

センサーラ同盟掲示板

Dadaga

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

サンサーラ同盟……それは転生者達同士の相互扶助のための団体である。

これは彼等の普通とかけ離れた活躍や雑談を描いた作品である。

※不定期かつ実験的な作品です。

※アンチタグは念の為

メインになりそうな原作群

ジョジョの奇妙な冒険（本編完結!!）

BLEACH（完結!）

僕のヒーローアカデミア

皆川亮二作品+ゼロの使い魔（凍結）

魔法先生ネギま+龍が如く7（薩摩ホグワーツネタあり）

スーパーロボット大戦OG（完結）

仮面ライダー銃剣（グレイブ）：（オリジナル仮面ライダー）

FGO

ペルソナ5ロイヤル（不定期連載・killer7ネタ、ロイヤル

編完結、ファントムストライカー編開始）

※最新話が一番下とは限りません。

目次

これが一番早いと思います(Muv-Luv Alternativ e)	1
1を10に!!の巻(ONE PIECE)	8
とし子、宇宙へ(多重クロス)	17
だが、これはリアルウォーだぜ?(遊戯王)	28
地獄かな?地獄だよ。(魔法少女リリカルなのは)	34
あるある探索隊(ソシャゲ系)	39
これじゃない!!(カオス)	44
闘って死ね(複数作品)	49
隠居したいお……。 (BLEACH)	61
三代目って普通ボンクラのはずじゃ……。 (ジョジョの奇妙な冒険)	72
ウンメイノー(ジョジョの奇妙な冒険)	80
警察署、なう(ジョジョの奇妙な冒険)	85
世界を救えない(ドン!) (FF7)	92
普通おじさん(小ネタ)	98
ミンサガリマスター発売記念	105
先生ー俺、魔王になる(僕のヒーローアカデミア) 前編	109
先生ー俺、魔王になる(僕のヒーローアカデミア) 後編	115
修行回はかなりムズイ(BLEACH)	122
ソイポンより隠密してね?(BLEACH)	126
パワーアップ詰め合わせ(ヒロアカ/ジョジョ)	134
他者視点からの評価(BLEACH/ジョジョの奇妙な冒険)	143

俺はこの世界に生まれ変わり、夜を殺すのだ。(BLEACH)

147

男二人、人気のない所。それで何もなければずもなく(BLEACH)

151

手早く死んでください(BLEACH)

危ない、浮竹さん！大!!雪!!下ろし!!! (BLEACH)

生倉5席の往診(BLEACH)

これより黒崎一護の霊力回復手術を開始する(BLEACH)

177

霞ノ陣(BLEACH)

アリだああああああ!! (BLEACH)

一護「みんな一体何をしてんだよツ!」(BLEACH)

鑑定屋の解説(BLEACH)

チートや!ビーターや! (BLEACH)

すまないが道を聞きたいのだが(BLEACH)

鑑定屋の解説2(BLEACH)

生倉研草の準備(BLEACH)

チャドの霊圧が…消えない!! (BLEACH)

藍染「備品の鏡花水月です!」(前編)

藍染「備品の鏡花水月です!」(後編)

400年前にポップした3000年の恨みを持つ気狂い(BLAC

H)

小ネタ「新人さん、いらつしゃーい」

見えざる帝国は見えざるままに滅び去る(BLEACH)

そして昼行燈のまま(BLEACH最終回)

245

241

235

231

227

221

215

212

208

204

199

195

191

187

183

172

164

155

	ファーストキスする相手はいませえん! (ゼロ魔)	249
	風の後継者 (ゼロ魔)・前編	254
	やべえ、巻き込んだぞ (ヒロアカ)	257
	オ・ノーレ! (小ネタ)	261
	必殺……? (小ネタ)	268
	教えて! みんなの武器事情 (番外編)	272
	同盟のバレンタイン	277
	龍魚がごとく! 1話 (魔法先生ネギマ!)	280
	龍魚がごとく! 第2話 (魔法先生ネギマ!)	284
	龍魚がごとく! 第3話 (魔法先生ネギマ!)	291
	龍魚がごとく! 第4話 (魔法先生ネギマ!)	296
	龍魚がごとく! 第5話 (魔法先生ネギマ)	301
	龍魚がごとく! 第6話 (魔法先生ネギ魔!)	304
	サクサク行くよお (ジョジョの奇妙な冒険)	310
	香港を終わらせる! (ジョジョの奇妙な冒険)	317
	勝った! 第四部完! (三部の途中なのに)	321
	冷蔵庫を放り投げるだけで終わらせようと思ってきました (ジョジョの奇妙な冒険)	325
330	イケメンはつけ麺なので海に浸します。 (ジョジョの奇妙な冒険)	
	変質者死すべし、慈悲はない (ジョジョの奇妙な冒険)	334
	龍魚がごとく! 第7話 (魔法先生ネギマ)	340
	龍魚がごとく! 第8話 (魔法先生ネギマ)	345
	龍魚がごとく! (第9話)	349
	龍魚がごとく! (第10話)	353

	龍魚が如く (11話)	357
	龍魚がごとく! 12話	361
	龍魚がごとく! 13話	366
	龍魚がごとく! (第14話)	370
	龍魚がごとく! (第15話)	374
	パラサイトは消毒だあ! (ジョジョの奇妙な冒険)	378
	挑発伝説 (ジョジョの奇妙な冒険)	382
	ヘッドハンティングに行こう (ジョジョの奇妙な冒険)	386
	領収書はいらないよ (ジョジョの奇妙な冒険)	391
	アブドウルはチート、はつきりわかんだね! (ジョジョの奇妙な冒険)	397
	龍魚がごとく! 第16話 (魔法先生ネギま)	401
	龍魚が如く 17話 (魔法先生ネギま)	405
	龍魚が如く! 第18話 (魔法先生ネギま)	409
	ジャンジャジャーン、今明かされる衝撃の真実う (ヒロアカ)・前編	413
	ジャンジャジャーン、今明かされる衝撃の真実う (ヒロアカ)・後編	417
	仮面ライダー銃剣 第一話 その風来坊、仮面ライダーにつき (前編)	423
	その風来坊、仮面ライダーにつき (中編)	428
	その風来坊、仮面ライダーにつき (後編)	436
	仮面ライダー銃剣 第一話視聴後の同盟の反応	440
	仮面ライダー銃剣 第二話 Did you see the	445
	unrise?	445

	Did you see the sunrise? (仮面ライダー) 後編	449
	仮面ライダー銃剣第2話視聴後の反応	455
	仮面ライダー銃剣 第3話『give courage to love』	463
	編	467
	『give courage to love』(仮面ライダー) 後編	471
	その一	475
	第3話『give courage to love』(仮面ライダー) 後編その2	484
	仮面ライダー銃剣 第3話視聴後の反応	492
	仮面ライダー銃剣 第4話「コレはアギトですか? いいえ龍騎です」	500
	仮面ライダー銃剣 4話視聴後の反応	505
	スーパーロボット大戦OG—ZERO 第1—3話	515
	スーパーロボット大戦OG—ZERO 最終話 カウントゼロ	518
	スーパーロボット大戦OGZ 第一話 ふいあーげーむ。	525
	スーパーロボット大戦OGZ 第二話 南極の惨劇・私がやりました	529
	スーパーロボット大戦OGZ 第三話 佐世保危機一髪	531
	スーパーロボット大戦OGZ 第四話復讐鬼とパープル、ついでに迷子。	535
	入学試験! (ヒロアカ)	

入学式はスキップしました(ヒロアカ)	539
湊ヒカルの重力講座(ヒロアカ)	543
放課後!委員長決めはカットで(ヒロアカ)	549
ポルナレフランド?(ジョジョの奇妙な冒険)	552
潜水艦は男のロマンだが。(ジョジョの奇妙な冒険)	556
お犬様!お犬様じゃ!(ジョジョの奇妙な冒険)	560
スーパーロボット大戦OGZ 第5話超闘士グルンガスト……ボ ロットもおまけに。	564
スーパーロボット大戦OGZ 第6話ヴァルシオン vs……	569
スーパーロボット大戦OGZ 第7話 オーバラインとキチゲ解 放	573
スーパーロボット大戦OGZ 第8話 翼の奇行士	576
スーパーロボット大戦OGZ 第9話 ビアン死す!面倒くさい エアロゲイター編へバトルゴー!	580
スーパーロボット大戦OGZ 第10話 恥ずかしながら生きて 帰って参りました	586
スーパーロボット大戦OGZ 第11話 超能力王女はあざとい。	590
スーパーロボット大戦OGZ 第12話 姫様には近づくな、毒蛇 は駆除済み。	596
スーパーロボット大戦OGZ 第13話 マサキ君も成長したも んだ。	599
スーパーロボット大戦OGZ 第14話	602
スーパーロボット大戦OGZ 第15話 守護神 The g	

u a r d i a n

スーパーロボット大戦O G Z 第16話 ジュネーブの人員は
守ったった。 616

スーパーロボット大戦O G Z 第17話 あーあ、裏切ったよ。

620

スーパーロボット大戦O G Z 第18話 ギリアニウム補給だー。

626

スーパーロボット大戦O G Z 第18話 メカニックポジション
での弊害 629

スーパーロボット大戦O G Z 第19話 絶版という言葉に心惹
かれる 632

スーパーロボット大戦O G Z 第20話 グレートダツシユ!

636

スーパーロボット大戦O G Z 第21話 K I A I 640

スーパーロボット大戦O G Z 最終回 天上天下一撃必殺砲!

644

スーパーロボット大戦O G Z 1話 うおオン 俺はまるで人間
爆弾だ。 647

スーパーロボット大戦O G Z 2話 九大天王 651

スーパーロボット大戦O G Z 2 3話 セリフはありません!

655

スーパーロボット大戦O G Z 2 4話 いつの間に……!! 657

スーパーロボット大戦O G Z 2 5話 ハンターチャンス!

660

スーパーロボット大戦O G Z 2 6話 殺してやる、殺してやるぞ

！	スーパーロボット大戦OGZ2	7話	怨喪手無死(オ・モ・テ・ナ・シ)	664
	スーパーロボット大戦OGZ2	8話	ヒリユウ組の介入はしてませんよ。	667
	スーパーロボット大戦OGZ2	第9話	そろそろ本気ををだす	674
	スーパーロボット大戦OGZ2	第10話	兄なるもの	677
	スーパーロボット大戦OGZ2	第11話	ニンジャ・リローデッド	682
	スーパーロボット大戦OGZ2	第12話	例の発作	685
	小ネタ		絶対許さねえ(仮面ライダー鎧武ではありません)	688
	小ネタ		ああ、勘違い。	693
	小ネタ		オラ、こんな世界嫌ダー	698
	サンサーラ同盟最終回	MVPは誰だ		708
	小ネタ		タスケテエエエ!!(もっふんと一緒)	713
	小ネタ		供養集	718
	小ネタ		流派@@@はく!!	724
	好奇心は猫を殺す	(ヒロアカ)		727
	「私が来た」	「帰っていいよ」	「(ヒロアカ)」	731
	みんなできそつたうんどうかい!	(ヒロアカ)		736
	雄英の魔王	(ヒロアカ)		741
	わっしょい	(ヒロアカ)		746
	バッタモンとじんるいあく	(FGO)	ぷろろーぐ	750
	バッタモンとじんるいあく	(fgo)	ふゆきへん1	754

	バツタモンとじんるいあく (FGO)	ふゆき2	761	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	ふゆき3	767	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	ふゆき4	770	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	まくま1ぜんぺん	773	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	まくま1こうへん	777	
	バツタモンとじんるいあく (fgo)	おるれあん1	782	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	おるれあん2	787	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	おるれあん3	791	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	おるれあん4	796	
	アクセルホロウオーダー (fgo) 第10話	マスタースクリーンの		
奥			800	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	おるれあん5	803	
	アクセルホロウオーダー (FGO) 11話		807	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	オルレアン6	810	
	バツタモンとじんるいあく	こねた	814	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	オルレアン7	817	
	バツタモンとじんるいあく (fgo)	オルレアン8	820	
	バツタモンとじんるいあく (fgo)	せぷてむ1	823	
	バツタモンとじんるいあく (FGO)	せぷてむ2	826	
	同盟女性陣の集い (小ネタ)		831	
	スーパーロボット大戦OGZ2	13話	デデドン	835
	スーパーロボット大戦OGZ2	14話	ギリアニウムを補給	838
	だあく			
	スーパーロボット大戦OGZ2	第十五話	吠えよ戦神、燃えよ亡霊	843
(前編)				

スーパーロボット大戦OGZ2 第16話 吠えよ戦神、燃えよ亡霊

(中編) | 847

スーパーロボット大戦OGZ2 第17話 吠えよ戦神、燃えよ亡霊

(後編) | 852

スーパーロボット大戦OGZ2 第18話 ヴィガジが粛清されな
いか心配。 | 856

スーパーロボット大戦OGZ2 第19話 自重することにした。

| 859

スーパーロボット大戦OGZ2 第20話 不完全燃焼 | 862

スーパーロボット大戦OGZ2 第21話 補強されるホラ話

866

スーパーロボット大戦OGZ2 第22話 テリエルは力を溜めて
いる。 | 869

スーパーロボット大戦OGZ2 第23話 仮にも歴戦の勇士

872

エアプステインという概念(ヒロアカ) | 876

準決勝(ヒロアカ) | 879

準決勝そのに(ヒロアカ) | 884

勇者の挑戦(ヒロアカ) | 889

ヒーローネーム!(ヒロアカ) | 894

エアプステイン作戦(ヒロアカ) | 898

二人の英雄? ああ、あったねーそんなの(ヒロアカ) | 903

戦争準備!(ヒロアカ) | 907

スーパーロボット大戦OGZ2 第24話 根回し | 911

スーパーロボット大戦OGZ2 第25話 一将功成りて万骨枯る

スーパーロボット大戦OGZ2 第26話 一寸先は阿鼻叫喚

918

スーパーロボット大戦OGZ2 第26話 オペレーション・サン

サーラ前半 923

スーパーロボット大戦OGZ2 第27話 オペレーション・サン

サーラ中編 930

弟子デシ！（小ネタ） 934

小ネタ 同盟の三大先生 937

スーパーロボット大戦OGZ2 第28話 オペレーション・サン

サーラ後編 944

スーパーロボット大戦OGZ2 第29話 アクセル君、死なないで

くれ!! 947

スーパーロボット大戦OGZ2 第30話 (OMO) ウワアアア

アアアアア 950

スーパーロボット大戦OGZ2 第31話 あんなに一緒だったの

に…。 954

スーパーロボット大戦OGZ2 第32話 ヒエ……。!! 958

スーパーロボット大戦OGZ2 33話 あまりにも… あっけ

なさ……。すぎる……。 962

孤独な少年期（ジョジョの奇妙な冒険） 967

野生のダービーが現れた！（ジョジョの奇妙な冒険） 971

親方！空から怪しいツエペリが！（ジョジョの奇妙な冒険） 977

実は原作負傷復帰後の花京院は戦歴は不遇（ジョジョの奇妙な冒険） 981

	出たあ!?(のぶ代ボイス)	(ジヨジヨの奇妙な冒険)	985
	荒木先生は英断だった(ジヨジヨの奇妙な冒険)		990
	いんたーぼる(ジヨジヨの奇妙な冒険)		996
	さらりまんになりたい!(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1001
	ハーヴェストは人の魂を収穫する(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1005
	蛇尾自喰の計(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1008
	蝶の羽ばたき(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1013
	こんなのつてアリ?(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1017
	その日、運命に出会った(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1020
	第四部まであと少し!(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1024
	四部開始、早くも暗礁。(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1030
	時をかけるアラサー(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1034
	謎のツエペリ仮面(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1038
	神経が苛立つ(ジヨジヨの奇妙な冒険)		1042
	BBBBB!!!(ジヨジヨの奇妙な冒険 本編完!)		1046
1051	仮面ライダー銃剣 第5話 「三重奏!音也は二度死ぬ」序奏		
1054	仮面ライダー銃剣 第5話 「三重奏!音也は二度死ぬ」第一楽章		
	スーパーロボット大戦OGZ2 34話 そくれ!いつき!いつ		1059
	き!!		
1064	スーパーロボット大戦OGZ2 35話 こんにちは、死ねえ!		
1067	スーパーロボット大戦OGZ2 第36話 ラスボスに昇格!		

スーパーロボット大戦OGZ2. 第37話 デスアルファ時代は大変でした。 1070
 最強の組織（小ネタ） 1073
 スーパーロボット大戦OGZ2. 第38話 テリエルが一晩以内に仕上げました。 1077
 スーパーロボット大戦OGZ2. 第39話 battle go 1080
 d of steel 1086
 スーパーロボット大戦OGZ2 最終話 変わりゆく世界 1086
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1090
 TARGE: 1089
 1「覚醒」 1089
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1093
 TARGE: 1093
 00「Smith」 1093
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1101
 TARGE: 1101
 「囚人」 1101
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1102
 TARGE: 1102
 「イセカイナビ」 1103
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1103
 TARGE: 1103
 「狙撃」 1107
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1107
 TARGE: 1107
 「取引」 1119
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1119
 TARGE: 1119
 「退学」 1126
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1126
 TARGE: 1126
 「杏」 1136
 ペルソナ5 オルタナティブ killer 1136
 TARGE: 1136

	0 「NKT」	—			1216
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	2
	1 「完全神性」	—			1220
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	2
	2 「特訓」	—			1228
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	2
	3 「アロハ」	—			1232
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	4
	「紳士」	—			1238
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	5
	「悪女覚醒」	—			1246
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	6
	「暗殺」	—			1251
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	7
	「共闘破棄?」	—			1257
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	8
	「偽死回生」	—			1262
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	9
	「シドウパレス攻略」	—			1267
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	0
	「ネタバラシ」	—			1281
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	3
	「怒りの日」	—			1287
	ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET	3
	「告白」	—			1298

ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1308
「償い」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1312
「招集」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1319
『ブチキレ』				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1325
「ベルベットルーム」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1332
「統制神」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1338
「サタナエル」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1344
「80」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET3	1349
「不穏」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET4	1352
「即席チーム」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET4	1359
「丸木」				
小ネタ	怖いよ！			1366
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET4	1370
「生老病苦」				
ペルソナ5	オルタナティブ	killer	TARGET4	1375
「合流」				

ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET4	4
「曲解」				1379
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET4	5
「決戦前」				1382
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET4	6
「アダム」				1384
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET4	7
「ヴァン・アレン帯」				1392
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET4	8
「ホワイトデー」				1398
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET4	9
「旅立ち」				1402
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	0
「合気」				1406
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	1
「クラブ・ベルベット」				1410
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	2
「たった一つの冴えたやり方」				1414
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	3
「アリス」				1416
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	4
『ジェイル』				1420
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	5
「リターン」				1424
ペルソナ5	オルタナティブ	killer9	TARGET5	6

「シューアゲイン」	kill er 9	TARGET 5	1430
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 5	1437
「ソファイア」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 5	1446
「コミュニケーション」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 5	1452
「シンギュラリティ」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1459
『デデドン』			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1467
「長谷川善吉」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1474
「トラウマ」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1479
「バイオレンス」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1490
「ロクレンダー!」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1498
「レトロライフ」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1510
「牛タン」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1517
「夏目安吾」			
ペルソナ5 オルタナティブ	kill er 9	TARGET 6	1523
「産みの苦しみ」			

ペルソナ5 オルタナティブ killer TARGET 67

「四天王」
ペルソナ5 オルタナティブ killer TARGET 68

「勇者」
ペルソナ5 オルタナティブ killer TARGET 69

「伝説の勇者」
ペルソナ5 オルタナティブ killer TARGET 69

1547 9

1538 8

1530 7

これが一番早いと思います (M u v | L u v A l t
e r n a t i v e)

サンサーラ同盟相談スレ107巡目

1：管理人

突然脳裏に浮かんできて困惑しているだろう。

サンサーラ同盟とは神様転生、自力転生、転生トラックなど
様々な要因で転生した者たちの為の相互扶助のための団体だ。

転生を自覚してから魂のチャンネルがここに繋がったら自動的に
相談スレツドに繋がる。

2：仮面風来坊

自分の視点でLive配信を行ったり、過去の記憶を動画配信す
ることも可能なんだ。

また、管理人を転生者にした女神様のお陰で転生先の世界がどんな
ものかわかる様に

動画、書籍を閲覧可能だから利用するといよいよ。

3：エンマニンジャ

あと月2回リモートで合同会食(管理人の奢りで配送される)もあ
るし、

世界間移動できる人間が手隙なら救援に行けるかもしれないから、
覚えておけまるー。

原作が詰んで自分が死ぬとか世界が減ぶとかの事態で

エマージエンシーコールを受けて救援に行くこともあったりー。

ここまで天麩羅……もといテンプレ。

4：名無しの転生者

しつつかし、アニメとかいっぱい見れるなんて……

転生モノでこんなに充実した環境はないような気がする

5：管理人

喫茶さんさーらとサンサーラ同盟にないものはない（ドヤア）。

転生して前世とギャップで苦しむことのないようにと女神様の配慮で取り寄せて貰っている。

転生して転生特典を得るために殺しあって力を手に入れたはいいが、

自分の好きなサブカル作品がない上にそれを話し合う友人がいないくて、

精神を病んで世界を滅ぼす寸前までやらかした極悪人に覚醒した前例があるらしいからね。

6：名無しの転生者

こ、怖あ……

それはさておき、風来坊さんのお陰で鬼殺隊での一件は助かりました。

まさか妹ちゃんを柱会議前に殺そうとするは、庇い立てした僕まで処罰しようとするとか……

異世界に僕と炭治郎一家の亡命先とケアまで用意していただきありがとうございます！

7：仮面風来坊

気にしないでくれ……前世のような一般的な世界で日の光を浴びれない体質は生き辛いし、

あの年では家族は必要だからね。ささやかな支援だよ。

8：ラッパパーシンプオギア

（時間を巻き戻して禰 豆子を人間に戻したり、

無惨に殺された家族を蘇生することがささやか……？

ボブは訝しんだ）

8：名無しの転生者
すいません、さつき転生したんですが……

9：満足団副団長
ヒヤッハー！新鮮な相談者だあ！

10：名無しの転生者
囲め囲め！どんななやみだあ？

11：名無しの転生者
富士の樹海の地下っぽいんです。

どんな世界か情報収集したところ…BETAが中国を攻めているらしいんだが。

BETAって何なんですか？

12：偉大なる航路の北斗伝承者

Oh……

13：管理人

君のいる世界はマブラヴ オルタネイティヴの世界だ。

※ 『マブラヴ オルタネイティヴ』（英：M u v | L u v A l t e r n a t i v e）は、
アダルトゲームメーカー ・ g e（アージュ）の恋愛アドベン
チャーゲーム、

およびこれを原作とするメディアミックス作品群の総称である。
『マブラヴ』の続編にあたる。

前作UNLIMITED編の物語開始時点にタイムスリップした
主人公・白銀武は、

地球外起源種BETAとの戦争に人類が敗北した歴史を覆すため、

未来の歴史の記憶を頼りに再び戦いに身を投じる。

(Wikipediaより引用)

14：I s世界のロボット工学者

(動画視聴) ヤバげな世界……ただそこまでヤバいと他作品とのクロスの可能性は低いな。

ちなみにインフィニットストラトスに複数クロスした世界に俺はいるけど。

15：名無しの転生者

なるほど、視聴してみますので一旦離席します。

—————相談者原作視聴中—————

666：名無しの転生者

なるほど、世界情勢並びに自身能力を把握しました。

勝利の法則は決まりました。

667：仮面風来坊

それは何より……知人の台詞を使っているのに気になる

668：ラッパパーシンフォオギア

有名故にしかたないじゃん？一度は言ってみたいその台詞。

669：名無しの転生者

世界を救うRTAの第一歩として世界を征服します。

これが一番早いと思います。

670：名無しの転生者

ふあ!?

671：エンマニンジャ

そ、そうきたか……国連に行つて協力するルートかなとおもつたんだが。

夕子先生と協力体制作つて横槍入らないように。

672：名無しの転生者

数時間で世界征服できるので、相手の被害を考えずにやれば。

世界が滅ぶ秒読み段階なら万全にするべきですよ。

この期に及んで仲間割れして勝てる戦いを落とす連中というのは敵も同じ。

G弾ブツパして環境破壊したり日本に謀略仕掛けるアメリカとか逃げの一手しかない連中とか

刀が無いと戦えないでござるの日本の似非エリートとか

兎に角、自分は足を引っ張られると殺意が湧くんで。

673：偉大なる航路の北斗伝承者

て、手厳しいな。一致団結して勝ちました、

めでたしめでたしとなつたらお話にならないから仕方ないんだが。

674：名無しの転生者

国や仲間の為に捨て石になるのは悪いことじゃ無いですし、

あいとゆうきのおとぎばなしをデイスるつもりはないんです。

でも、その世界に転生してしまつた以上、無惨に死にたく無いです。

この状況を自前で簡単に打開できるので尚更です。

675：Is世界のロボット工学者

そろそろ転生者さんのスペックをきいていいかな？

多分すごい科学で世界を守るといふか滅ぼします的感觉なのは察しがつくけど。

676：名無しの転生者

はい、自分の能力は全ての並行世界の兜十蔵博士の知識と技術、それを生かす為のジャパニウム関連のマテリアル精錬ができる地下研究所です。

677：I s世界のロボット工学者

うああああ……富士の地下の時点で嫌な予感がしたはずだわ。

678：名無しの転生者

どゆこと？

679：I s世界のロボット工学者

真マジンガーzeroという作品でタイムマシンを開発して自身の研究成果を並行世界の自分に渡す……

これを繰り返しゲーム感覚で数時間のうちに世界征服出来るくらい進化したんだ。

それで生まれたマジンガーzeroは最強ロボット談義に出てくるくらい凶悪なんだ。

光子カビームは地球を貫通する光の雨、掠るだけでも東京湾を蒸発させるブレストファイヤー。

桁違いの武装に無限に進化したり因果律操作までするチート性能。自我に目覚めており、自らが世界最強の存在である事を証明するため、

世界を破壊し始める終焉の魔神だよ。

680：名無しの転生者

……管理人さん、同盟総戦力でも死ぬんじや？

681：管理人

原作でも一応負けを認めたり、

幾多のロボが生まれる可能性を見るために旅立ったから大丈夫だ

よ。

682：ラツパーシンフォギア
マブラヴ世界は糞ですわ！と滅ぼさない？そのゼロってやつ。

683：名無しの転生者

……降臨してアウト判定で滅ぼしにかかりそうだから

因果を切断できる魔人皇帝（infinity 版）の設計をして
おくよ。

悪縁は切るに限る。原作も因果律がなんちゃら言ってたし、

683：仮面風来坊

……そうしてくれ。

684：管理人

君はコテハン認定しておくよ、魔神博士ね。

685：魔神博士

なるほど、コテハンは管理人がつけるものなんですか。

風来坊さんに蹴っ飛ばされたり、ゴムゴムヒーローと小競り合いし
そうなコテハンですね。

おっと、そろそろ世界の軍隊を制圧したんで

世界各国に世界征服宣言とデモンストレーションで適当なハイブ
を破壊しますね。

皆さん相談ありがとうございます。

686：満足団副団長

……ヤバイ新人だったな、うん。

687：昼行灯の死神

……おまえも結構やらかした口だな。

1を10に!!の巻 (ONE PIECE)

教えて君の転生特典

1：名無しの転生者
暇なので立てました。

ちなみに自分は……マジカルチンポだったよ……。

2：名無しの転生者

それは君が絶倫という解釈でいいのかな？ (草加スマイル)

3：名無しの転生者

それもある。魔法が股間から出るし、物理攻撃を股間でいなせる。自分の世界で間違いない最強クラスだけど周りの視線が……。

4：魔神博士

使って死ぬわけじゃないからいいじゃないですか

5：名無しの転生者

お、鬼がおる。

6：仮面風来坊

鬼だよ

7：名無しの転生者
風来坊院!!

8：仮面風来坊

少し時間が空いてね。

だが俺は話せることはないがね。

転生特典もない神様にも合わない転生だったからね。

9：ラッパースィンフォギア

(でもアギトの力を貰って後天的アギトになったし、
訓練の末に鬼になれるんだが、この人。
ボブは訝しんだ)

10：名無しの転生者

風来坊さんはヤバい人なのかもしれない。

11：1

>>>10 なにを今更(白目)

それよりも管理人の転生特典ってなに？
割と何でもできそうなイメージが。

12：管理人

ああ、知らない人もいるのか。
俺の力は秘密だよ。

13：名無しの転生者

やっぱり謎か……

14：仮面風来坊

いいや、答えをそのまま言っている。

15：魔神博士

イマイチわからないんですが。

16：仮面風来坊

秘密のパワー……つまり秘密戦隊ゴレンジャーの力を使っている。

17：管理人

ゼンカイザーブラックが俺の力だ。
女神様（鬼頭はるか似）が力をくれた。

18：名無しの転生者
おお！めっちゃ強そう!!

19：エンマニンジャ
なお今いる世界は……

20：仮面風来坊
（サザエトピア（女神管理の世界の一つ）。
平和そのものだ。

21：名無しの転生者
（事件なんて）何もなかった!!

22：管理人
近くのドラえもんトピアは時空の捩れが発生しやすいから
最悪の事態に備える為に転生させられた。

23：名無しの転生者
映画にゲームに……タイムパトロール無能!!

24：パープルボンガロ
あと管理人は柏餅を食べるとテンションがアップパーになって
ブラックゼンカイザーからゼンカイザーになる。

25：管理人
>>24 お静かに

26：仮面風来坊

そろそろ本題に戻ったらどうだ？

27：パープルボンガロ

種族特性が長生き、超能力持ち。以上!!
あ、そろそろ次の世界だから落ちるわ！

28：名無しの転生者

さっぱりわからんわ。

29：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

おっし、せっかくだから俺は転生特典を公開するぜ!!

30：名無しの転生者

わーわーやんややんや。

31：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

死んだら目の前に丸い球体があった。

32：魔神博士

黒いラバーズスーツきて異星人と戦って生き返った？

33：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

幸いにもそんなデスゲーム（死んでる）はしなかった。

ディスプレイにキーボードがついていて

「貴方はワンピース世界に転生します。

希望の転生特典を一つ入力してください

※実装できない転生特典があります」
って出ていた。

34：名無しの転生者

珍しいタイプの転生だな。

35：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
質問もできたから細かく聞いたな。

ドラゴンボールの孫悟空になれるか？って聞いたなら
世界を破壊できるので禁止ですとアンサーがでた。

圧倒的な力の差が出るのはアウトらしい。

覇気は武装色と見聞色は必ずつくのが救いだが。

36：名無しの転生者

レギュレーションがあつて自分好みのアセンを組んでいく感じ
かー。

コテハンから北斗神拳を特典に？

37：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

その通り。

チュートリアルで特典の動作確認を気がすむまでできると聞いて
俺はこれに決めた。

38：名無しの転生者

でも北斗神拳って対人じゃない？

悪魔の実食ったら人体の経絡秘孔とか適応できんの？

39：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

>>38 少なくともロギアは覇気込みで殴れば人間の姿の時は
100パーセント効くな。

俺は、北斗神拳が最強の暗殺拳たる奥義に着目して特典を希望し
た。

そして考えは正しかった。

40：名無し転生者

北斗神拳の最終奥義って夢想天生だっけ？それがすごいん？

41：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
それは博麗神拳奥義な。

北斗神拳の無想転生は攻防一体の奥義だが、
北斗琉拳のカイオウに破られている。
俺が注目したのは水影心だ

42：満足団副団長
あー

43：名無しの転生者
どゆことどゆこと？

44：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
一度戦った相手の拳を己の分身とし、自在に使える奥義だ。
時代の変化にもついていけるよう変化し続けるからこそ、
北斗神拳が無敵たる所以なわけだ。

45：名無しの転生者
なるほど：それで北斗の拳に出てきたライバル達の拳法を学んだ
と

46：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
何を言っている。

47：満足団副団長
ひよ？

48：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
それは基礎段階だ。

ワンピースには六式やら魚人空手とか使い勝手のいい技がある
じゃないか。

試したら出来た。
チュートリアル万歳だな。

49：名無しの転生者
うわーえげつなー

全盛期シヤンクスとか鷹の目ミホークとかCPとか戦ったん？

50：・偉大なる航路の北斗神拳伝承者
あと駄目元で水影心のテストとって
ワンピース世界の強者とか他作品の強者と戦えないか
試したら出来たから100人組み手ならぬ万人組み手をした。

51：名無しの転生者
ドラゴンボールのサイヤ人は禁止でもそれ通すの!?

52：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
通った。実質一つの特典で無数の転生特典を得たようなもんだな。
絶対人質もって脅すバカがいるから銃闘技の最終奥義覚えたりし
たな。

人質を殴つても人質を傷つけず敵だけを倒すことも可能だ。

53：仮面風来坊
月刊ジャンプのマイナー漫画の格闘技か、あれカツコいいよな。

54：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
でもジョジョの波紋はダメだった。身体に素質がない奴は使えな
いよーうだ。

魚人系をカチンコ漁は出来なかった。

55：仮面風来坊
先天的な肉体の問題だからな、それは安心した。

56：偉大なる航路の北斗神拳伝承者
でも超人拳法は極めた

57：仮面風来坊

戦えラーメンマンかよ!!

そ、それ通すの? ゆでだよ?

58：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

ゆでだからしかたない。

六式使いの時点で超人だろうし、因子的問題でなく

鍛えればクリアーできるからセーフ。

超人となった俺は超人レスリングを学んだ。

59：エンマニンジャ

わーい、さらにぶっ込んできたぞー。

60：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

キン肉マン、プリンスカメハメ、ロビンマスク、悪魔將軍、ザマン
…。

まさしく強敵(友)だった。

61：名無しの転生者

や、やりやがった!!

62：名無しの転生者

行間にもっとスパリング相手がいたのは想像がつくわ。
時間制限がないとはいえよくやったな。

63：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

組み手を終え、技の習熟を完了した俺に死角はなかった。

不安要素の悪魔の实の能力者は接近して零の悲劇を発動して人間にしてからアロガントインフェルノを叩き込めば問題ない。(ガチガチに極められた人間をサーフボードにして拳句に壁に激突する動画)

64：仮面風来坊

こ、これが漫画に出ていなかったシルバーマンの奥義かよ

65：偉大なる航路の北斗神拳伝承者

だが、北斗神拳の正式な技は最近つかっていないくな。

66：名無しの転生者

そりやそうだ

67：魔神博士

こういうのが「マンチ」というやつですよ。

68：エンマニンジャ

>>>67 お前もな。

とし子、宇宙へ（多重クロス）

酷い事したよね

1：名無しの転生者

新人さんの世界征服が進んで

人類救済を邪魔するスパイを鉄仮面に改造しだした件

（鉄仮面とは、ドクターヘルスの兵隊で脳髓を機械処置を施して洗脳しているぞ！）

つ サンサーラ同盟相談スレ107巡目

2：寺転移のK・K

うあ……って何でイッチはこのスレ立てたん？

3：1

別に魔神博士を非難するわけじゃなくて、

原作崩壊とかラスボス討伐RTAとか面白い話ないかなって。

4：IS世界のロボット工学者

あーそういう事なら俺は一件ある。

4：1

>>>4　　そういえば自称複数クロス作品世界らしいね

一体どんなやらかしを？

5：IS世界のロボット工学者

兄さん達とゲームをよく遊んでいるんだが、

その時、ソードアートオンラインとナーヴギアの発売予告を知って
ね。

6：パープルボンガロ

あーなんかゲームをしていて意識を失って未帰還者にアレね！

7:1

違います。意識を失うのはこっちも同じですがね！

こっちはもつと酷い!!!

未帰還者が出るのは、2002年からスタートした h a c k シ
リーズ。

バンナムから展開されたメディアプロジェクト。

昔は多くs sがあつたが現在では見かけない……月日の流れを感じ
る。

ソードアートオンラインは、個人サイトで掲載されていたが、
同作者が執筆したアクセルワールドが第15回電撃小説大賞(20
08年)

の大賞を受賞し、その際に本作を読んだ担当編集者の提案でS A O
を

電撃文庫から商業作品になる運びになった。

茅場晶彦がVRMMOのSAOをリリースし、

10000人をゲームの中に閉じ込め、ゲームをクリアしないと
出られず、ゲームで死んだら実際にも死ぬデスゲームを
やろうぜと宣言する話である。

6: IS世界のロボット工学者

カヤバーンはとつても気に食わなかつたんですよ。

「これはゲームじゃない」

ゲームバランスをろくに考えないで異世界作りたいならシミュ
レーター作って

盆栽してりやいい。

勝手な理屈で人巻き込んだデスゲームした挙句、自分は無敵チート

して、

やられても意識は電腦の海に逃げて責任を取らねえ。

ダブスタやっテンジエええ!!

7：寺転移のK・K

ダブスタやっっているんじゃないやねえっていつてるのかな？

怒りのあまりに呂律が回っていない。

8：IS世界のロボット工学者

前世ではファミリコンピューター時代からゲームっ子だった。ゲームは人生に彩りをくれた…：俺はゲームを愛している。

真つ当なゲームを作るのがどれだけ大変かクリエイター側になつてよく自覚した。

プログラム組むのもゲーム企画を立ち上げたり、スタッフの統括・管理、予算のやりくり…死ぬぞ。

9：名無しの転生者

あ、前世はゲーム関連だったのね。

それでも生まれるバカゲー、クソゲー凡作と。デスクリムゾンは凄かった。

10：名無しの転生者

くまうただっけ？白熊に演歌歌わせるやつ。

卑猥な歌をさせようと躍起になった。

あとメタルウルカオスは凄かったです、アメリカは実写化すべき。

10：IS世界のロボット工学者

脱線してるぞー。

で、俺の会社名義でナーヴギアの危険実証動画をあげた。

世界的に信用のある場所からの発言だから速攻で発売禁止になつた。

11：名無しの転生者

やった、ソードアートオンライン、完!!

12：IS世界のロボット工学者

ついでに兄さんに奴のコンピーターを探してもらってゲームデータを破壊しておいた。

13：名無しの転生者

お、鬼すぎる、

14：IS世界のロボット工学者

どうせ反省しないだろうから獄中にいても。

回状まわしてシャバに出てもゲーム開発させんようにするよ。

原作キリトはカヤバーンの置き土産をゲームしたいから残す選択するの

理解したくない。

カヤバーンとキリトの行為はゲームのイメージを悪くしているよ。

テクノロジーの発展の為に事故で死んでしまうこともある。

それは仕方ない……だが、悪意あるテクノロジーで人殺すのは違う。

悪意のある技術の火種は消すべきだと思う。

VRはカヤバーンじゃなくても他の誰かがいつかは健全な形で作るだろう。

最悪世界で3番目に優秀な俺が頑張ればいい。

15：パープルボンガロ

そーいや、ロボット工学者ニキの婆さんは……ニキが生まれる前にロボット工学の事故で亡くなったからな。

16：IS世界のロボット工学者

少し熱くなつてすまない……ゲームもリアルも馬鹿にされたと感じたからな。

そういうわけで竿をたたき折つたんだが……

おっと、これから糞兔にマウントをとる仕事にもどらないと。

地球のマテリアルで進化はしないがそれ以外は大体再現した廉価版 i s を

アイツにシユートしてやる。

インターフェイスならロボットやコンピュータ AI で代用可能だからな。

男女平等に宇宙に飛ばしてやる……

17:1

なんか、インフイニットストラトスの前提が崩れそうだな。

イツチの他のクロス作品はなんだろうなあ

でも、こういうのはいい事なんだろう、うん。

18: 寺転移の K・K

俺の今住んでいる所の原作は知らんが悪の組織カチコミでやらかった自覚はある。

19: 名無しの転生者

>>20 ほう、所属と ID は？

20: 寺転移の K・K

俺は、孔雀王という作品における主人公の高野孔雀に転生して原作を完遂したんだが……

その後に気がついたら若返つた状態で寺の屋根の上にいた。

俺は一応：真言密教なんだが、異世界とはいえ浄土宗のお寺に転移するとは。

21: 名無しの転生者

大丈夫だったの？

22： 寺転移のK・K

ちようど、お坊さんが強い怨霊を除霊中で、
依頼人に攻撃されそうだったから

不動明王火界縛で縛った。

ジョジョで言うアブドウルのレッドバインドみたいなアレだ。

除霊後に、記憶喪失で……と言いくるめて戸籍を得てから、

そのお寺に居候している。

掃除などの雑務と除霊を手伝って後は、

執筆活動で小遣いを溜めている……いつかは出ていかないとな。

23： 名無しの転生者

そこってGS世界？

24： 寺転移のK・K

そういう資格がない世界だから違うな。

でも霊能者が除霊チームつくって活動はしている。

霊の存在とかは公では信じられていないのは前世と同じだな。

ちなみに俺は東京ボンデージというチームに所属している。

この世界の詳細は知らんが、最悪暴力でどうにかなるから聞か
なかつた。

これ、画像。

(法衣を着た男の横にビジュアル系バンドマンのトリオが記念撮影し
ている画像)

25： 名無しの転生者

やっぱ主人公はイケメンだわ。

でこの人たちは？

26： 寺転移のK・K

浄土宗系寺院・梵泥寺所属の僧侶の
藤井さんと設楽さんと安藤さんだな。
バンドとしても活躍しているし、
タトウーに南無阿弥陀仏とか現世利益とか
掘ってるな。

これがメイク前画像ね。

(僧侶三人の画像)

27 : 1

うわー、超変身だわwww

ところでピーコックニキ、持ち物は？

まさか全裸じゃないよね？

28 : 寺転移のK・K

法衣と法具は一通り、あとスサノオの牙全部。

29 : 1

……核兵器以上の劇物じゃねえか(白目)

30 : 名無しの転生者

イツチ、どういうこと？

31 : 1

ピーコックニキは、守護神は孔雀明王であり墮天使ルシフェルの
生まれ変わり(孔雀明王Ⅱルシフェル)孔雀王なんだ。

天蛇王と融合して世界を救った代償に術を全て忘れたが……

修行し直して元の多くの神仏の力を操れるようになった。

だが、後に原初の世から存在する古代神の天津神と敵対してな。

ピーコックニキでも全く歯が立たない位強い。

32 : 名無しの転生者

マジかよ……ってピーコックニキがスサノオの牙を持つてるとか
いったけど、

スサノオってアマテラスの弟だから仲間じゃないの？

33 : 1

ピーコックニキの世界じゃ国津神・鬼の始祖にして最強神。

アマテラスですらトラウマ負って天岩戸に引き籠もる位。

どうにかして天津神が倒したけど、スサノオの牙が

残ってそれを全て集めるとこの世の全ての神を消せる力を

手に入れることができる……

大半の奴は一本でも暴走するが、ピーコックニキは全部使える。

俺が白目剥くのがわかるだろ？

34 : 寺転移のK・K

スサノオの牙を悪用するつもりは一切ないから安心してくれ。

宮内庁から役人（アマテラスの使いというか分霊）来て、

弟の気がメツチャデンジャーな気配出してるから何事!?

って出てきて事情を説明したら、

快く戸籍をポンとくれたぜ。

35 : 1

残当だよバカヤロウ。

それでスサノオパワーで関東平野を火の海にしたん？

36 : 寺転移のK・K

魔神博士じゃあるまいし。

本題に戻るが、除霊仕事で近所のチームの見習いの少年がいて
ね。

推定主人公っぽい。

本来女系にしか出ない白祭の家系とかいうやつで、

凄まじい霊力を発揮するらしい。

少年のお袋さんはそれ目当てに殺害して頭部を奪っていき、
親父さんもついでに惨殺されてる。

少年はその死体を目撃してトラウマになっている。

37：名無しの転生者

ひ、酷いな……。

38：寺転移のK・K

下手人は「フォックステイル」というカルト教団で

真言立川流の残党の怨霊がボスだ。

39：名無しの転生者

落語の一門じゃなそうだ

40：寺転移のK・K

無関係だな、立川一門とは。

真言立川流は鎌倉時代から室町時代にかけては、一大勢力を誇って
いた。

この邪法は、性交を通じて、即身成仏に至ろうとするもので、
生身の骸骨を本尊にしていた。

一番良いのが高僧、次が行者、その次が国王だな。

つまり白祭の家系の少年の母親が一番だったから殺された。

41：1

立川流の話は色々あってな。

京極夏彦先生の狂骨の夢とかオススメだな。

42：寺転移のK・K

で、だ。

邪教のアジトにカチコミに行ったわけだが……

俺は必勝の策を用いた。

43：名無しの転生者

ピーコックニキだけでいいんじゃないかな。

44：寺転移のK・K

宗教狂いはたちが悪いので信仰先にクレームいれました。

45：1

ふあ!?

46：寺転移のK・K

狂信者が神の名の下で悪事を行なってボコつても

自分が正義とかおもって害悪行為したまま死ぬのは不愉快なので。

真言立川流の教義に関連する愛染明王を呼んで

事情を説明したら快くこつちに味方になった。

少年の友人に愛染明王の同僚の烏枢沙摩明王がいたのが幸いだつた。

トイレから烏枢沙摩明王の眷属↓烏枢沙摩明王↓愛染明王
と即座に繋がった。

47：1

最強の一手だ（白目）

48：寺転移のK・K

お陰でサクサクすすんだよ。

ラスボスに反省を促したが、

ゴチャゴチャいって反省しなかったから、

スサノオモードで全力で昇竜拳で殴って

転生すら許さずに粉々にした際には

周りに怒られたが。

(外見がシヨタっぽい奴を昇竜拳で殴り、天井をぶち破り、大きな光の柱が空に昇った動画。周りはドン引きした模様)

49 : 1

当たり前だよバカヤロウ!

結局爆破オチじゃねえか!!!

50 : 満足団副団長

ド派手だな……。

俺はここまで派手にはやれんわ。

だが、これはリアルウォーだぜ？（遊戯王）

酷い事したよね

・
・
・

376：名無しの転生者

そういえばさ、満足団副団長も酷いことしたよね。

377：名無しの転生者

そうなん？直近の動画見たけど。

チーム太陽のライディングデュエルで

切り札の伝説「眠れる巨人ズシン」を速攻で殴り殺したのはメタはつたとはいえ、そこまで……。

378：名無しの転生者

>>377 フィールド上の最も高い攻撃力を上回っても

守備力参照して防御したまま殴る超重武者が天敵だから

379：名無しの転生者

満足団副団長「これが俺からのファンサービスだあ！」

ってヒヤッハッしたからね、相手応援団がお通夜になったよ。もっと酷い時代があったよ。

380：満足団副団長

そりゃ、ドクターとハゲが悪いぜー>酷い時代

381：名無しの転生者

うわ、出たあ！

副団長ニキは遊戯王5ds転生なのはわかるけど、もっと酷いって

チーム満足時代の事？

382：満足団副団長

いや、サテライト統一果たした時、

リーダーが暴走しないよう、インフラ整えながら、
原作ジャックみたいで中央に進出する人材増やして

こっちの価値を認めさせる方向に舵を切っていた。

俺の転生後は生前のOCGのカードもあったし、

叔父さんの伝手もあったから夢物語ではなかった。

383：名無しの転生者

叔父さん？

384：満足団副団長

徳松長次郎。アークファイブに出ていたエンジヨイ長次郎。

こっちの世界にも往年の名デュエリストだったんだ。

385：名無しの転生者

マジかよ、じゃあ鬼柳さんはダークシグナーにならなかつたんだ？

386：満足団副団長

て
……イリアステルのプラシドが未来にないイレギュラーとかいっ

俺達を殺そうとした。

リーダーが庇って瀕死の状態になってダークシグナーになった。

俺は崖から落ちて、時空の歪みに飲み込まれて異世界にいった。

387：名無しの転生者

結局原作通りかよ!!

副団長ニキは精霊界に？

388：満足団副団長

いや、リーダーは原作と違い仲間を恨まず、俺の無事を案じたのと半死半生だったせいでヒヤッハーせず、ダウナーな死神モードだった。

地縛神の命令に逆らって生贄を取ろうとしなかったし、遊星と会った時「俺を殺せ：俺を止めてくれ：」と願った位だ。リーダーが誰も殺さず、仲間思いなままだったのは俺達の誇りだ。

389：名無しの転生者

マジかよ

390：満足団副団長

あとな：俺は並行世界に行ってた。

遊戯王ゼアルの世界に。

391：名無しの転生者

嘘だろ承太郎。

392：満足団副団長

マジだ。遊馬の姉ちゃんが気絶した俺を拾ってくれてな。

遊馬の所に世話になった……。

姉ちゃんの仕事を手伝ったり、遊馬にデュエル指導して汎用カード渡したりした。

バリアン周りも首を突っ込んだ。

お陰でデュエリストのレベルが上がったな。

393：名無しの転生者

アニキポジションか、美味しいけど最後に死にそうだ。

394：満足団副団長

死んでたまるか！最後まで死なんかかったわ！

だが遊馬との絆がリーダーを救ってくれた。

(エクストラデツキが輝いて未来皇ホープシリーズを創造し、
未来皇ホープで地縛神と一体化した鬼柳を攻撃し、
ダークシングナーの呪縛を解放し、鬼柳が復活した動画)

395：名無しの転生者

満足さん復活！満足さん復活！！満足さん復活!!!
地縛神をそのまま倒して3枚のカードになった!?

396：満足団副団長

原作版でなく、分割してo c g版に弱体化させて封印した。

その後、他の地縛神も同様にしてウナギ龍とカイバーマンと俺で分割管理した。

遊星、ジャック、クロウが超官とやり合った後に漁夫の利を得ようとした原作で出なかった

復活したダークネスを鬼柳とコンビで制圧したのは良い思い出。

(ダークネスが遊星をリアルファイトで倒そうとした所を

ギターを弾く満足団副団長とハーモニカを吹いた鬼柳が乱入する
動画)

397：名無しの転生者

カッコいいととるか、カオスととるか……

待つて、二人でインフェルニティ!?

おまけにエクシーズ混合!?

満足さん初見だよね!?!こんなにえげつなく動くの?

ダークネス一切何もさせないで倒しちやって酷いwww

398：エンマニンジャ

現在でも研究し続ける満足の力だ!!
もつと酷いことがあるぞ。

コイツはゼアル↓アークファイブ↓漫画版5ds↓5dsと
旅をしていたんだプー。

399：名無しの転生者
………は？

400：エンマニンジャ
アークファイブの世界だけガチリアリストだったぞ。

人をカードさせたり洗脳する技術を作った博士を屋上から投げ落
としたり、

研究資料や大型施設の爆破とか、
オベリスクフォース相手にはデュエルせずにナパームで炎上ーイ
！したし、

赤馬パパを闇討ち金的ボツコボコにしたり、エド曇らせたり……。

401：名無しの転生者
やめろーこんなの、こんなのデュエルじゃない！

402：満足団副団長
だが、これはリアルウォーだぜ？

デュエルして洗脳とけないし、洗脳感染する危険しかないパラサイ
ト対策は

これが一番だし、改心しないから……。

オベリスクフォースも非デュエリストもカードにするし、
先行取られたら数人がかりだとバーンで死ぬかもしれんし、
ヘラヘラ笑って不快だったから……

403：名無しの転生者
漆黒の殺意に満ちている……。

404：エンマニンジャ

お陰で四人娘合体はしなかったし、ズアーク合体せずにアークファイブ終わったがな。

ご丁寧にあとで精霊の協力で精神世界に入ってズアーク討伐もしたし。

405：名無しの転生者

リアリスト怖え……

406：名無しの転生者

コテハン勢はヤバい奴しかいないんか？

地獄かな？地獄だよ。（魔法少女リリカルなのは）

この世は地獄だ

1：マジカルチンポ
ふあつきん。

2：名無しの転生者
あ、コテハンついたんですね
つ 教えて君の転生特典

3：名無しの転生者
どしたん？

4：マジカルチンポ
よくハーメルンとかで二次小説とかで
原作にない設定たされるじゃん？

5：名無しの転生者
うん、あるよね。

6：マジカルチンポ
俺の世界は恐らくリリカルなのは+バカエロ!!

7：名無しの転生者
リリカルなのは+バカエロ!!
だからそんなトンチキな転生特典を：

8：マジカルチンポ
地球出身だが、管理局に脅しに近い形でスカウトされて
その時にちょうど前世を思い出して転生特典を自覚した。

それはいい。

9：名無しの転生者
いいんだ……。

10：マジカルチンポ
アルハザード由来の遺跡を見つけ、その技術を再現できちゃった。
それが地獄のハジマリダツタ。

11：名無しの転生者
ゴクリ

12：マジカルチンポ
安価なユニゾンデバイスの製造法が封印されており、実際に量産できてしまった。

13：名無しの転生者
すごいレアなやつって聞いたけど、危険はないの？

14：マジカルチンポ
融合事故の危険は0に近い……。
だが、ユニゾンデバイスの人格がスケベなのが問題だ。
ユニゾンデバイスは性別が女性のみだな。

15：名無しの転生者
ふーん、エッチじゃん。

16：名無しの転生者
喋るオナホね。

17：名無しの転生者
はい、解散。

18：マジカルチンポ
勝手に解散すんなや。

ミッドの陸の方に投げ渡したら、
ユニゾンデバイスが「わーい、せつくすー」と言いながら
男性職員に物理的融合を行い、男性局員が汚い声で

「おほー」 と奇声とアへ顔を晒して犯罪者と戦っています。
デバイスと局員がイッて失神しても、デバイスの機能で
自動操作される……ある程度の戦闘機能は保証される。
側からみると、ゾンビみたいな動きで寄ってきます。

19：名無しの転生者

うわーそんな奴に守られたくねえー
ホラーじゃないか!!

20：マジカルチンポ

アルハザードが滅んだのは量産型の増加で出生率低下にテクノブ
レイクで滅んだ。

作成者の名前はジエイルスカリエツティ。
ベルカのユニゾンデバイスはこれの直系。
夜天の書が闇の書になったのが、

アルハザードのユニゾンデバイスと同じエロ関連の機能をつけよ
うとしたせいだ。

更に夜天の書の機能自体は真つ当なんだが、
騎士達の外見モデルがアルハザード由来のエロ動画（オーパーツ）
からと

夜天の書の復元したログから判明した。

これをしたヴォルケンリッターの目は死んだ。

（「わからせられるメスガキ……」

「女医さんプレイ……」

「く、殺せ……」

「さ、竿役……」 自分のルーツを知って絶望する騎士達の動画

21：名無しの転生者

これはひどい。

22：マジカルチンポ

せつかく死亡フラグ折ったのに自害しようとして大変だったリインフォース。

あと自分のオリジナルが度し難い変態と知って数年沈黙するスカリエッティ。

お陰様でゼスト隊は生存、拍手、良く出来ました！

23：名無しの転生者

お、おう。

よかったな、ヤケクソ気味でなければな。

24：マジカルチンポ

陸の犯罪検挙率が高まった代償に志願者は激減したかな!!

皆人材は、海に行き、聖王教会は、必死で真実を隠蔽していやがる。そんなことより、さらに管理人に頼んでピーコックニキの支援をえ

て

対ナンバーズというか女性犯罪者用に超兵器を開発に成功した!!

25：名無しの転生者

もつと地獄になるんだろ？俺は詳しいんだ!!

26：マジカルチンポ

おう、よくわかったな。

愛染明王の呪文で失神するまで発情する。

あとミッドのブースト魔法で感度を100倍にする無差別広域魔法の組み合わせで

非殺傷の拘束魔法が完成した。

なお3000倍は常人は死ぬので完成は見送った。

27：名無しの転生者

……敵も味方もアへ顔に。

地獄かな？

28：マジカルチンポ

地獄だよ。

この世界のデータで対魔忍世界の転生者用兵器ができたのだけは救いだよ。

でも味方が無能だからなあ……

29：名無しの転生者

下には下があるのか（白目）

あるある探索隊（ソシヤゲ系）

ソシヤゲあるある

1：名無しの転生者
ソシヤゲあるあるく。

最初のガチャで未来のキャラが出ちゃったー

2：名無しの転生者
あるあるー。

3：1
ワイ、藤丸君の同級生で献血時に同時に拉致られた。
推定転生特典レイシフト適正値マックス&頑丈な身体。

藤丸君は大正義エミヤアーチャー、ジャンヌ、佐々木小次郎やった。
ワイ、ぐつちゃん先輩、項羽はん。

4：グランゼリアの召喚士
ぐつちゃんパイセンフライング登場www
旦那さんもセットなんて持ってるわ。

5：1
カルデア職員が芥さん!?!って驚いていたのを
「虞美人さんって自害したのは擬装で、

中に宿した子ともども落ち延びた子孫が芥さんじゃないっすか？
そういうのって浪漫ですよねー」
ってアホの子パイセンがボロ出す前に乗り切った。
項羽はんが上手く乗ってくれたのあって助かった。

6：名無しの転生者

ぐつちゃんパイセン、ポンコツだから二重のフォローがあつて良かった。

7 : 1

まあ、マイルームで盗聴ないか確認してパイセンに問い詰めましたがね！

未来で藤丸君にやり込まれたらしいが、ワイの存在はなかったらしい。

つまり平行世界確定やん。

こつちの事情も迂遠な言い方をして話した。

パイセンは解らなくても、項羽はん解ってくれたからセーフ。

8 : 名無しの転生者

項羽のハイパー演算能力の安心感は異常。

一番安心して組めるバーサーカー、燃費が解決できればな！

9 : 1

最優先目標は自身と藤丸君の生存。

努力目標はロマンやカルデア職員の脱落を抑える事やな。

次回のオルレアンはドラゴンスレイヤー様おるから大丈夫やろう。

……ジャンヌがお姉ちゃん脳なのが不安やが。

10 : グランゼリアの召喚士

水着ジャンヌやないかい！

まあ長い旅が続くが挫けずにがんばえ。

俺達ソシャゲ転生者もついている。

11 : 1

トックス……ってグランゼリアってなんなん？

12 : グランゼリアの召喚士

ラストクラウディアの舞台になる世界の一つ。
今、主人公と合流したばかりや。

ラストクラウディア

Aid is からリリースされたソシヤゲ。

人と魔獣が暮らす世界を描いたファンタジーRPG。

美しいドット絵と良シナリオ。

コラボ作品も多く、ハガレン、ペルソナ5、デビルメイクライ5、
転スラ、進撃の巨人、聖剣伝説2&3、NieR、ドクターストー
ン、

Re：ゼロから始まる転生生活と多い。

近々、テイルズシリーズコラボが控えている。

※ヴァルキリープロファイル、スターオーシャン2ndストーリー
コラボも出ました。

なお、ハーメルンで検索した所0件。

マイナーソシヤゲと言える。

13：名無しの転生者

あんま知らんわ。召喚士ってFFみたいな？

14：グランゼリアの召喚士

転生特典は頑丈なボディと、ラスクラのガチャで引いた戦力、

そして不壊のipadなわけだが。

英霊（過去の死んだ英雄）、幻霊（便宜上そう呼んでいる、未来や現
在の英雄、

コラボキャラ）を呼んだり、自身を媒介に変身召喚したりだな。

15：名無しの転生者

ライドウのコードクノマレビトの自身を使って悪魔召喚しとったな、あれか。

主人公達の前でやって大丈夫？

16：グランゼリアの召喚士

召喚士とか召喚儀式で英霊が出てくるハロウィンイベントとかあるから大丈夫。

ヤバイラインナップはまだ出しとらんし。

善意の協力者的な感じで動いてる。

主人公サイドの組織のブレイズとはちよくちよく仕事しとるし。

17：名無しの転生者

ほう、考えなしじゃないんだな。

18：グランゼリアの召喚士

一人旅の時は英霊召喚で素の自分強化のためにスパリングしたりしとる。

あと異世界の強キャラ使って俺ツエエ美味いです。

バージル兄さん変身で俺 t u e e e e してたら、

時空が歪んでダンテとバージル兄さん来てビビった。

5のエンディングで兄弟喧嘩しながら悪魔殺し続けていたけど、

大暴れした結果こっちに飛んだらしい。

モノマネ芸人ノリノリでネタやっていたら背後に本物がくる感じを味わうとは。

19：名無しの転生者

バージルってキレるナイフみたいなもんでしょ？

大丈夫だったん？

20：グランゼリアの召喚士

爆速で変身解除してスライディング土下座よ。

ダンテは爆笑してた。

バージル兄さんは、5まで続いてようやく丸くなったおかげで許された。

自分の力を使う以上、無様は許さんと釘刺しと地獄のシゴキがあったが。

21：名無しの転生者

よかったな、登場初期ならダアイ！だったぞ。

22：グランゼリアの召喚士

どうにかダンテ達の世界につながる時空の歪み見つけて帰ってもらったよ。

まじで転生後、もっとも死を感じたぜ。

この鬱憤は四破神将にぶつけてやる。

※四破神将Ⅱグランゼリアの破壊を目論む破神ログシウスの手下。

倒した戦士を洗脳して代替わりしている。

23：名無しの転生者

大丈夫か？結局懲りてなさそうだぞ？

24：グランゼリアの召喚士

単騎でノコノコ来たら、上司である破神ログシウスや他の4破神将召喚してけしかけてやる。

恨むならプレイアブルキャラで実装させた運営を恨むがいい！！

25：名無しの転生者

うーん、後追いしたソシャゲあるあるだな。

これじゃない!! (カオス)

転生者観戦スレ 56巡目

1: 管理人

このスレは、転生者のログを見て実況やヤジを飛ばすスレだ。
暇つぶしに活用してくれ。

2: 名無しの転生者

さっそくだけど、へんな奴がいたよ!

(赤い服に赤い髪をした青年が

「アニマルボンドマソード」

と唱えて矢尻が吸盤の弓矢を召喚する動画)

3: 名無しの転生者

これじゃない! エミヤアーチャーごっこかよ!

4: 名無しの転生者

詠唱がうる覚えっぽいのが余計にwww

5: 2

続きいくよ!

(「俺の名前は 間宮 子路。

術法使いだ」

と木を削って作った黒いナイフを二刀流で構える)

6: 名無しの転生者

名前がバツタモン臭え……パロディAVでありそうな。

7: 仮面風来坊

剣は宝具じゃないが、丈夫な木を削って後に焼いているウツドスピ
アか。

白兵戦でデイザーム（武器落とし）を狙えるな。
構えからして軍人の動きを模倣しているな。

8：2

風来坊さんがいうからにはただのコスプレじゃないんでしょうが

……

でもツツコミいれずにいられない！

（「召喚、セイバー!!」

間宮氏が腕を掲げると、黒いガスマスクのような仮面をした騎士が
あらわれる。

赤いライトセイバーを構えた）

9：名無しの転生者

アナキン！アナキンじゃないか！

10：名無しの転生者

ヴェイダー卿だあ!!

11：2

ごめん、別人っぽい

（ベイダーもどき「ワタシハ サソリベイダー ダ」
その直後に巨大なサソリに変化する）

12：名無しの転生者

誰だよ!!

13：仮面風来坊

ファミコン板swの1面ボスだな。

これって公式でいいのか？

14：名無しの転生者

うーん、否定したい

15：2

さらに猛攻をするんだけど…

(間宮氏は、敵から距離をとると、

地面に手をつき、「この良い土壌なら…」

懐から瓶を取り出し、タネを巻く動画)

16：名無しの転生者

これはドラゴンボールのサイバイマン!!

これは強い!!

17：名無しの転生者

雑魚やん

18：仮面風来坊

いや、良い土壌なら下級戦士のラディッツと戦えるレベルだ

ラディッツでも地球を更地に軽くできるからな。

作品の戦闘力上限しだいでサイバイマンが最上位というかチートになる。

ラディッツが1500、かめはめ波撃つ悟空で936、魔貫光殺砲ピッコロで1330だったかな？

19：名無しの転生者

な、なるほど、ドラゴンボール博士だ。

20：2

(「いけえ、ジンコウマン!!」)

21：名無しの転生者
わつつ？

22：仮面風来坊
サイバイマン派生のキャラが
ドラゴンボールの強襲サイヤ人編、超サイヤ人編で登場するんだ、
その中で最強であるジンコウマンは4400〜4800。
サイバイマンの1200の4倍だ。
何気に公式のナツパの4000を超えている。

23：名無しの転生者
パチモンのほうがつよいじゃねえか!!

24：2
なにこおれえ

(間宮氏 「今だ、ガンダム!!」
とマスタークロスを使って飛行しながら
空から飛来するマスターガンダム?に搭乗する。
首から下はマスターガンダムで頭部はデスアーミーに酷似してい
る)

25：仮面風来坊
……デビルガンダムの眷属であるデスアーミーの派生版だな。
マスターガンダムの性能を模していると思う。
……偽物ばかりじゃないか、最初からガンガルを出せよ。
俺もどうせ偽物なんだ……

26：名無しの転生者
風来坊ニキ、しっかり!!

27：名無しの転生者

最近大変らしいから、休んだほうがいいよ

28：2

うん

(間宮「これらは全て偽物、おまえの言う取るに足りない存在だ。

だがな、偽物が本物にかなわないなんて道理はない！」)

29：名無しの転生者

やかましいわwww

闘って死ね（複数作品）

Die ピンチでした!!

1：パープルボンガロ

いやあ、マジギレの十傑集から逃げるのは大変だった。

2：名無しの転生者

何やってんだ、アンタ!!

3：パープルボンガロ

いやね、今滞在しているのはスパロバα世界なんだけど、難易度が爆上げしててね。

4：エンマニンジャ

アツ（察し）

5：パープルボンガロ

世界各地でアルジャーノン（トチ狂って周りの人間殺し出して死ぬ）発症してまーす!

木星からトリプルゼロの兆候が見られた……破界王フラグ来ましたー!!

ぶっちゃけ木星周囲と人の流れでプラントに感染する危険があるとシミュレーター

結果でたぞ、ファツキン!!

6：エンマニンジャ

アルファ世界で宇宙の行末の審判を下す因子
ゲッター、ビムラー、イデ、ザ・パワー……

宇宙の死と転生の事案があるからって……

7：パープルボンガロ

古代の遺跡にオーバーデビルっぽい壁画があります。

宇宙勢力尋問したらギシン帝国、ポセイダルおったでー。

ジオンにゾルタン君おったでー。

闇の脳味噌おったから、必殺シユートで先制攻撃したでー！

ラムダは……そっちは消し飛ばしたから原作始まらない。

ベガ星連合軍っぽいUFOおったでー。

オーラ力検出……最低でもこれだけのモリモリ要素ある。

8：名無しの転生者

助けてウルトラマン……

9：パープルボンガロ

>>9アイツらならアブソリュートティアンと揉め事の最中だよ。

BF団の集会に突っ込んで、宇宙の危機を知らせて

今は戦う場合じゃないどころか呉越同舟の時期だと

ぶちまけた。

10：エンマニンジャ

ほうほう

11：パープルボンガロ

十傑集の反応は様々だった。

で、孔明がウダウダと煙を撒こうとしたので、サニーパンチで黙らせました。

(超速で接近し、孔明を殴るとばし車田落ちさせる動画)

12：名無しの転生者

十結集やビツクファイアのしもべのアキレス、コエンシヤクすら反応させずに殴ったんかい!!

13：パープルボンガロ

で、ずつと黙っていたビツクファイアに向かって破裂しかけのシユル缶をボンバー！

ビツクファイア、KO！ アイ、ウイン！！

14：名無しの転生者

何やってんだ！！

15：名無しの転生者

そりゃ、キレルわ！

16：パープルボンガロ

ノリでやっちゃったぜ！！

まあ、必要があると判断したからだが。

17：名無しの転生者

それでも躊躇なくやるかね？

18：パープルボンガロ

ヤプールやシャドームーンよりは楽と思いたい。

レポートーションやゲルマン忍法を駆使して攪乱逃走を

三日三晩続けたよ。

最後はビツクファイアの勅命でストップがかかった。

19：名無しの転生者

よく許したな。

20：エンマニンジャ

……本物を引っ張り出すのが狙い？

21：名無しの転生者
どういうこと？

21：パープルボンガロ
さすが風の後継者、その通りだ！

原作でも最後になってから冷凍睡眠から目覚めた存在ビツクファイア。
イア。

やっぱり、この世界でもサニー・ザ・マジシャンが影武者だった。
孔明に殴りながらテレパスでビツクファイアに取り継ぐよう促した。

冷凍睡眠から解凍されるまで三日かかるとは。

22：名無しの転生者
それでよく逃げおおせたな。

23：パープルボンガロ
そりや年の功よ。

弟と違って予知はサツパリだが、テレキネシスやテレポーテーションといった
超能力やフィジカルは上だからね!!

24：名無しの転生者
この人ってヤバくない？

25：名無しの転生者
コテハン勢は大体ヤバイ定期。

26：パープルボンガロ
BF団は国際警察機構に休戦を申し出る流れになる。
ビアン博士の全力バックアップもすることになった。
まだ第一αはじまっていなから大分違う流れになる。

27：名無しの転生者

まじかよ、ちよつと見たいぞそのスパロボ。

28：パープルボンガロ

魔装機神シナリオも異世界系ロボットシナリオとも絡みそうだ。

相棒もやる気マンマンだから頑張るゼエー！ツト！！

気が向いたら報告するぜ！！

ところで、エンマニンジャのピンチってどんなのがある？

同盟の過労死枠の活躍が気になってな！！

29：エンマニンジャ

過労死枠言うな、悲しくなる。

死にかかったり、胃痛ネタは割とあるが……。

最初にして最大の危機が生後3ヶ月の頃だな。

30：パープルボンガロ

マジかよ、ホットスタートだな。

31：名無しの転生者

それより、生まれた直後に転生者と自覚できるのが異常と思わんのか？

32：名無しの転生者

>>>31 おっぱいおいしかったです。

32：IS世界のロボット工学者

転生の時期は十人十色。

俺は生まれた時期が原作の最中で、

小学生になる前に前世思い出したはいいが、原作はとつくの昔に終了したからな。

生まれた時だとなにもできないんじゃないか？

33：エンマニンジャ

思考は前世のようにできていた。

視界は目が開いていないが、「視えていた」

34：名無しの転生者

???

35：Is世界のロボット工学者

生後6ヶ月で視力が発達するから光学的には視えていないが、空間認識ができていたってことかな？

36：エンマニンジャ

そうだ、その特性は遺伝的なモノで身の回りの存在は把握していた。

……話を戻そう。

生後三ヶ月のころ、眠っていたが大きな声を聞いて目覚めた。

母親が男と口論をしていた。

俺を産んだ事やら、私を棄てないでと男に縋りついていた。

どうやら、俺のY型遺伝子提供者のようだ。

37：名無しの転生者

家庭版とか言える雰囲気じゃないな

38：エンマニンジャ

男は、母親を面倒とおもったらしく、首を喉輪で締め付けてそのまま首をへし折った。

39：名無しの転生者

ヒエッ

40：名無しの転生者

ど、どうなるん、エンマニンジャニキ
今生きとるから管理人が助けた？

41：名無しの転生者

いや、あの様子からして同盟に繋がっていなさそうだ

42：エンマニンジャ

同盟に入ったのはまだ先の話だ。

男が近づくのを……男の顔を壁越しから「視た」。

男が何者か直感的に理解した。

そして男の天敵を「探して、見つけた」

43：名無しの転生者

ど、どうということだつてば

44：エンマニンジャ

そして、天敵の元に「跳んだ」。

思いつきり泣いて助けを求めた。

45：パープルボンガロ

空間転移したのか、生後まもないのに!!

俺も、まあまあゴイスーな超能力だが、

空間系はエンマニンジャの方が上だなあ。

46：名無しの転生者

でも、エンマニンジャニキの父親も同じ空間転移するなら
追いかけてこなかったの？

47：エンマニンジャ

空間能力者を返り討ちにするだけだよ。

51：ラツパーシンフォギア

(超能力者を倒せるのが唯の人間とは一体？ボブは訝しんだ)

52：エンマニンジャ

アメリカの諜報機関を敗北させた世界一の傭兵。

「静かなる狼(サイレント・ウルフ)」「風(ウィンド)」

それが俺の命の恩人にして後の義父だ。

53：IS世界のロボット工学者

ホアアアア!!通りすがりの単身赴任サラリーマン!!

さ、サインもらえないかな？マジで!!

ロボットつくるからさ!!

54：エンマニンジャ

落ち着け。

気持ちわかるが親父殿は慎ましいからな、書きたがらないだろうよ。

55：IS世界のロボット工学者

そうではあるがー!!!

56：名無しの転生者

工学者ニキが発狂しておられる。

57：名無しの転生者

どんな人？

58：パープルボンガロ

高槻巖。

皆川亮二のARMSに出てくる主人公の父親だ。
超能力やサイボーグが出てくる世界で、
生身で銃を使わずに人の力で打ち破る存在だ。
作中で生身の人間では最強だ。

59：名無しの転生者

ちよ、サイボーグとか超能力者をどうやって倒すん？

60：エンマニンジャ

パツパ「なに……忍術を少々ね……」

61：名無しの転生者

気味が悪かった（兄上感）

62：エンマニンジャ

人類のバグと一緒にしないでくれ。

パツパは人類の極みだからな!!

モダン紳士の人格者なんだからな!

63：名無しの転生者

アツハイ。

で、お母さんの仇は何モン？

64：エンマニンジャ

アレは高槻崖。

役子角を祖に持つ、熊野山系の修験者の系譜・高槻一族の先祖帰りにして面汚しだ。

親父殿を恐れて顔を変えてジエームス・ホワンと名乗っていた。

空間系の超能力者で空間をシェイクして相手をぶっ飛ばしたり、テレポーテーション、

失明してても空間の認識ができて、地球上なら個人を探して見つけ

ることが可能だ。

その辺の話はおいおいな。

65： I s世界のロボット工学者

マジで聞きたいので、なんでもするから!!

……エンマニンジャニキ、結構死にかかっていたりする？
結構危険な世界だし。

66：エンマニンジャ

ホームの世界では死にかかったことはそれ以来ないな。

キースレットは軽くあしらったし、

アレは「わからせて」から親父殿に投げ渡したからな。

キースブラックは面倒だから腐った卵投げつけたただけだな。

キースシルバーやキースグリーンは会った事ないが、

メンタル弱者シルバーはカモだし、グリーンはアレの下位互換だから俺が勝つ。

キース・バイオレットは、難敵だからじっくりとりサーチして攻略している。最中だ。

67：I s世界のロボット工学者

最後の奴は絶対ニュアンスが違う。

68：・エンマニンジャ

原作前の修行のほうがよっぽど命懸けだった。

平行世界について

ナチやジャーマンや吸血鬼やサイボーグや超能力者ぶつとぼしたり、

ダンジョン（遺跡やアーカムのビル）アタックや、

魔術の勉強は今でもトラウマだ。

謎の中国拳法家との死闘が一番死にかけたな、うん。

69 : I s 世界のロボット工学者
マジでそつちも話聞きたいわ！
オリハルコンとか持つてない？

隠居したいお……。 (BLEACH)

真の仲間……なんとイイ響きなんだー！

1：名無しの転生者

なお、ワイ無人島にサバイバルキット、

スキルワンマンアーミー（一人だと能力補正＋）

2：名無しの転生者

強く生きろよ。

3：昼行灯の死神

管理人主催の食事会で管理人にお前さんの好物を
手配するよう要請しておこう。

4：1

>>>3 おおきに……おおきに

とりあえず細々作業するから、気分転換に皆の仲間の話が聞きたい
わ。

5：名無しの転生者

せやかて工藤、基本同じ世界に同盟の仲間はおらんし……。

6：1

現地の人や他の転生者もおるやろう？

7：名無しの転生者

だってオラ、コミュ障だし

8：名無しの転生者

子供時代、精神年齢のギャップで孤立しました。

9：名無しの転生者

風来坊ニキはねー。

旅先でライダーと交流するし、相棒もいるし。

10：名無しの転生者

視聴する我々にはどうあがいても希望で、

大シヨツカーなり財団xからすると絶望だね。

魔王軍とタメはるよ。

11：魔神博士

自分に対等な仲間も理解者も良い部下もない。

世界を最短距離で救っているのにこれがわからない。

12：名無しの転生者

>>>11 残当なんじゃ？

つサンサーラ同盟相談スレ107巡目

13：名無しの転生者

そうだね、プロテインだね。

Is世界のロボット工学者ニキは家族が頼りになるからね。

14：名無しの転生者

世界最高のシンクタンク・アトランダム。

ロボット工学者の一族だもん。

上の兄貴姉貴がそこに最高傑作にヒューマノイドタイプのロボツト。

15：名無しの転生者

そういえば、原作続編でてるで

16：名無しの転生者
まじで？

17：I s世界のロボット工学者
まじまじ。

パルス兄イの量産モデルが登場したりしたね。

18：名無しの転生者
工学者ニキ!!いたんかワレエ!
ついでに家族を教えてクレメンス!

19：I s世界のロボット工学者
オツケーGoogle。

自慢に家族を紹介するぜ!尚、転生者なのはバレた。
流石に同盟のことが黙っているが。

祖父……超天才。ヒューマノイドロボットを一杯作った。
パツパ……祖父の実子で美形天才。スーパーハカー。
マツマ……童顔ロボット心理学者。

兄……天才達に囲まれているのに普通に育ち普通の成績の人。
ある意味強いメンタル。
虫……最初のヒューマノイドロボット成功作。

妖精ぽい外見で性別はない中性的で、フレンドリー。
ロボ叔父……パツパの兄貴分の美人(男なんだけど外見モデルが美女だった)。

元海上都市の市長で現アトランダムズのロボット達の統括者。

ロボ姉……最強。警護ロボットで国連の重役守ったりするなどするから忙しい。

手加減が苦手な物を壊す。
ロボ長男……情報処理専門だけど、

経験値高いのでめっちゃ動けるけどオーバーヒートする。

デカイ、イケメン！機密の高い系の仕事をしている。

ロボット次男……パッパの顔がモデルの純戦闘ロボ。

祖父製作、パッパ改造。

目からビーム出したり高分子ブレードでスパスパ。

ド近眼で動きすぎると眠ってしまう欠点持ち。

ロボ三男……パッパの顔がモデル。ボディ、動力が画期的な最新型。

人間のように情動が発達し、成長を続けている。

お化けが苦手な転生者と知ってお化けの類とビビられた事もあった。

兄がくしゃみするとチビに変形する。

ロボ鳥……アトランダムで最も長く稼働している長老的な存在で、

三男のサポーター兼師匠。

マツマの兄貴分でシスコン。

妹ロボットの一人が三男と仲がいいのを干渉する。

ちなみにカヤバインを社会的に抹殺できたのは、

パッパ、長男、鳥、俺で電脳世界からハックしたお陰。

20：名無しの転生者

おお、サンクス。

めっちゃ大家族やなあ……つてくしゃみで変形とかトンチキな。

21：I s世界のロボット工学者

仕様です……ではなくてバグです＞変形

自前の能力とかコネで大体の問題は解決するから助かる。
おっと、糞兎をいびる系の仕事があるのでこれで。

22：名無しの転生者

乙ー。天災兎に対してよーやるわ。

家族こそ身近な協力者だけど、転生者まで理解してもらうのは稀有だな。

拗れてしまつて孤立する例もあるからな。

23：名無しの転生者

そういえば、昼行灯の死神さんつて

原作はブリーチ？ソウルイーター？死神くん？

24：昼行灯の死神

>>>23 また死神くんとはマイナーな作品を……。

ブリーチの死神で相違ない。

25：名無しの転生者

じゃあ、護廷十三隊なんだ。

仲間一杯いるね！

25：昼行灯の死神

喜助や夜一の同期だな、神童の触れ込みで真央霊術院に入った際に噂を聞きつけて話しかけられたのが縁で長い付き合いになつてい

る。
昔神童、今昼行灯つてのが現在の評価だがね。

今、時間軸ではそろそろ朽木君が義妹を引っ捕えにいく時間帯だね。

仲間、ね……。

26：名無しの転生者

なんか奥歯に物挟まつて物言いだね。

27：昼行灯の死神

基本的に信頼できる友人は近場にはおらんからな。

真央霊術院に入学した時のコネは基本使えんからな。

強いて言うなら斬術や回道の師匠にして上官には
そろそろ今後の立ち回りのために話すことはあると思うが。

(能面のように酷薄な表情をしている美女と斬り合いをし、

利き腕を切り落とされるも、そのまま美女の顔面を殴り飛ばし、
鬼道で縛り付ける)

28：名無しの転生者

初代剣八!!初代剣八じゃないか!!!

美女とイチヤイチヤ……全然羨ましくないがww

29：名無しの転生者

今は普通の人じゃなかったんかワレエ!!

30：昼行灯の死神

神にも会ったことがなく、特典なるものは持った覚えはないが、
霊圧はそれなりにあつてな……あと奇縁もあるかな?

一応4番隊5席で乱暴者の11番隊などのウチを軽んずる相手に
のらくら対応したり殴られたりするのが仕事だがな。

31：名無しの転生者

剣八モードの殺し合いで競り勝ってません?

32：昼行灯の死神

愛染やユーハバツハと張り合うならこの程度はね。

隊長殿には更木の指導を終えても生きててもらわねば困るので、
互いに高め合っておる。

33：名無しの転生者

……もしかして原作より強くなっておられる?

34：昼行灯の死神

いかにも。更木が弱くなったことに非常に気を病んでおつてな。こちらの利にもなるので色々、のう。

35：名無しの転生者

なんかめつちや暗躍してそんなツワモノ感あるうううう!!!

36：昼行灯の死神

なんのなんの、喜助や愛染ほどの頭はない故にじつと息を潜めておるだけさ。

今の斬り合いの実力を知るのは隊長殿のみ。

涅に入れ知恵できるように他の隊のやり取りの役を引き受けたり、2度ほど現世にいる喜助達に顔繋ぎした程度よ。

俺が顔を出したら顎を外さんばかりの反応で面白かったわ。

37：名無しの転生者

ちよいまて！

37：名無しの転生者

現世つて気軽に行けないんじゃないの？

38：昼行灯の死神

無論、普通は許可がなければできん。

愛染がハゲを影武者にできるのだ、隊長を説き伏せればアリバイ工作して現世に行けぬこともない。

39：ラッパパーシンフォギア

(やはりコテハン勢はやばいのでは？ボブは訝しんだ)

40：昼行灯の死神

愛染のお陰とも言えるな、これはな。

41：名無しの転生者
どゆことどゆこと？

42：昼行灯の死神
俺の斬魂刀の副産物でな。

卍解は最初からロードマップを決めていて刀に伝えたお陰で
刀を持って一か月で卍解になった、始解は持って数秒で達成した
な。

43：名無しの転生者
ちよつちいみがわからないなー

44：名無しの転生者

(意味が解らないが昼行灯さんが使えるなら問題ないので) ヨシっ！
続きを聞かせて

45：名無しの転生者
ヨシっ！じゃないだろ。

まあ続きを聞きたいのは確かだ。
わかりやすく教えてくれ

46：昼行灯の死神

流魂街の俺の近所で鞘の無い刀を振り回す馬鹿をとりおさえてな。
そんな時に刀の声が聞こえてな、刀は切つてなんぼとな。
だがキレすぎて使えん刀など誰も使わんから切れ味に落とせと注
文してな。

それでもゴネたから、切れ味落とすの代償に
護りの力が欲しいと言ってやった。

同時に自身を鍛える機能も欲しいし、耐性とか覚えたいとね。

そうやって納得させて漸く人並の刀に落ち着いた。

内面で長々話したが、外では一瞬だったそうだ。

それでお偉いさんに見つかって刀の鞘をこしらえて貰ったり、真央霊術院入学のツテができたのさ。

47：ラツパーシンフォギア
その伝手って二枚屋王悦じゃ？

48：昼行灯の死神
そうだ、よくわかったな。

49：ラツパーシンフォギア
ってことはその刀は浅打じゃなくて鞘伏かよ!!

50：昼行灯の死神
いかにも、鞘さえ斬る斬魄刀には慣れない失敗作。
王悦殿はそれを2本作っており、真打のほうが失敗作扱いで倉に放り込まれるのが不服で脱走してな。

で、今は普段は始解で浅打の形でいて、卍解を始解と偽っておる。始解の能力は斬れ味が落ちる代わりに俺の防御力や耐性を増やす。更に俺に霊圧を制限して、身体を重くして鍛える効果がある。卍解は更に斬れ味を落として鈍器になる代わりに、攻撃や技を覚え、身体も最適化され普段から反映される。

51：ラツパーシンフォギア
うわあ……

52：名無しの転生者
どういことだっばよ？

54：名無しの転生者
ジョジョのアヌビス神みたいに技を見切ったり、
幽遊白書の裏桃太郎が吉備団子食べて攻撃耐性をもったりした感

じだな。

あと、こちらで出来る範囲で技を再現したりだな。

無論限度はあるがな。

始解程度なら再現は可能だ、相性にもよるがな。

55：名無しの転生者

なるほど現世に出たのは愛染の鏡花水月をコピーしたのか？

56：■昼行灯の死神

そうだ。原作のようにあそこまで悪用するのは難しいな。

あと擬似再現であって愛染が鏡花水月をかけてない相手には無効だし、

俺からかけることはできん。

57：名無しの転生者

はえーたまげたワイ！

58：昼行灯の死神

卍解後は斬れ味はないので流刃若火で焼くね。

あと、虚の因子を取り込んだので仮面被って遊べるドン！
耐性あるので制限なぞない。

59：名無しの転生者

マジばねえ。

60：昼行灯の死神

それでも死ぬ時は死ぬのがこの世界なんだが。

チャンイチ君の指導プランや愛染殺さずに済むように動かないと

……。

愛染いないと詰むし、性格とやり口が糞なんだが、
言わんとすることは間違いじゃないからな。

ああ、のんびり隠居してのほほんしたい。

61：名無しの転生者

頑張れ、ユーハバツハ倒せば平和が来るはず。

62：名無しの転生者

チャンイチの息子も爆弾だからな。

昼行灯ニキはドン観音寺とタツグでがんばえー。

三代目って普通ボンクラのはずじゃ……(ジヨジヨの
奇妙な冒険)

サンサーラ同盟相談スレ109順目

666：名無しの転生者

すみません、助けてください!!

667：仮面風来坊

ふむ……その様子からして同盟に接続してまもないようだ。

周りが危険でないなら目を瞑り、ゆつくりと氣息を整えるといい。
そこから素性と現状を正確に伝えるんだ。

668：名無しの転生者

さすが風来坊さん、大人だ。

やっぱ一流だよなあ

669：666

転生して物心がついて風邪ひいて高熱を出した際に

自分はジヨジヨの奇妙な冒険の世界にいたことがわかりました。

ブッチが世界を終わらせようとする以上、安らかな未来はなく、

自身の宿命的に戦いは避けられないと理解しているので、

修行の日々でした。

670：名無しの転生者

宿命？

671：666

この写真を見れば解ります。

一番右が俺です。

(一番左には真面目そうな高身長の中学生、隣にドヤ顔でピースサインをする壮年、

更に隣はヤレヤレと疲れた様子のイタリア人壮年、

一番右に仮面ライダーパラドクスのマックス大変身のポーズをする中学生)

672：鑑定屋

んゝ我輩の鑑定によると、

左から空条承太郎、ジョセフ・ジョースター、

シーザー・ツェペリ!!?錠次・ツェペリ??

673：名無しの転生者

嘘だろ、承太郎。

シーザーが生き残って、その孫がニュービーかよ!

……ていうか、ジョセフとシーザー若くない?40代半ば?

673：666

大昔、爺さんが単騎で行こうとしたら謎の仮面のツェペリにボコられて足止めをくらったらしいです。

代わりに自称ツェペリ仮面が偵察して帰ってきました。

ジョセフさんと2人がかりでワムウを倒したそうです。

そういえばスージーQさんも若作りなんだよな、微弱だけど波紋呼吸しているらしいし。

674：名無しの転生者

原作盛大に変わっている……。

ジョースター家が動くならツェペリも動くのは必然だわな。
で、なんで助けを求めた?

675：666

今の写真は、先週承太郎の中学生入学祝いの写真で、

俺と爺さんはイタリアに戻って修行を再開したんだ。

あ、爺さんはイタリアの修行場の管理と情報収集が仕事だ、修行後に突然力が抜けて気を失って……。

なんか変な部屋にいて、左手にデュエルディスクみたいなヤツをつけている。

(ホテルの一室っぽい様子と左手のデュエルディスク?の画像)

676 : 管理人

これはまさか……レクイエムの迷宮!?

677 : 名無しの転生者

間取りがホテルヴェネチアに似ている……。
そうかも。

678 : 666

レクイエムの迷宮?

679 : 管理人

>>666 君に3代目ツエペリのコテハンをあげよう。

君はディアボロの末路を知っているかい?

680 : 3代目ツエペリ

ジョルノがレクイエムに覚醒して、ディアボロがラッシュを受けて
GERの能力で死に到達することはない地獄に落ちたとか。

681 : 管理人

原作ではそうだ。

ファンが自作した 로그ライクなゲーム「ディアボロの大冒険」で
は、

死につづけるうちにレクイエムの迷宮に迷い込んでしまう。

ジョジョ世界の記憶の幻影が闊歩し、スタンドの Disk が落ちて

いる。

ディアボロはレクイエムの迷宮の最奥に行き、地獄から脱出する冒険に出る。

鑑定屋、さっきのデュエルディスクもどきを鑑定を！

682：鑑定屋

はい、只今！

スタンド名 未設定

破壊力 ー

スピード ー

射程 ー

持続力 EX

精密動作性 ー

成長性 A

装着器物型スタンド。

スタンドを展開すると素手や投擲でもスタンドにダメージを与えることが可能。

防御力の向上。

スタンドディスクを挿入してスタンドを使用可能で組み合わせ次第でシナジー発生。

ディスクを入れると音楽が流れる。

683：管理人

>>682 ありがとう。

だいたいディアボロと同じ状態だな。

彼はスタンドが使えない状態かつゴロツキにやっと勝てる程度の身体能力だった。

684：3代目ツエペリ

一応、波紋の戦士だからマシだと思うが。

スタンドが視認できて殴れるなら大分マシか。

684：名無しの転生者

どんなに強くても死ぬ時は死ぬから油断しないで!!

レクイエムの迷宮なら死んでもやり直せるけど。

ホテルの外に出るとチュートリアルダンジョン「ホテルの外」にでるよ!

685：3代目ツエペリ

わかった、とりあえず行ってみよう。

動画live機能オン!

ツエペリ移動中

686：名無しの転生者

うお!ぐにいによ!って歪んだら地下っぽい。

あ、チンピラ!幻影みたいなもんだから遠慮なく殺れ!

687：3代目ツエペリ

オーライ!さっそく波紋疾走!!

動きを止めたら金的!!……って消えた!

マジで幻影っぽいな。あ、近くにカエル落ちてる。

688：管理人

広大な迷宮内にトニオさんの料理が落ちてる時があるが、ないならカエルを食べないといけないよ。

あと、戦闘になって俄然レスに覇気が出ているよね。

689：3代目ツエペリ

オーケイ!なら次の実験だ!

水面を歩ける俺の方が奇襲をかけやすいな!!

ちようどカエルを持っているから丁度いい。

690：名無しの転生者

投げる？それともカエルの上から石割り？

ちよつと先に浮浪者にオツサンが寝ているぞ!!

691：3代目ツエペリ

Lesson 2 筋肉を悟らせるな

692：名無しの転生者

それって……!!

693：3代目ツエペリ

Lesson 3 回転の力を信じろ

694：名無しの転生者

マジかよ、ツエペリの教えだけど1巡？2巡？早い!!

一步一步慎重に近づいている……。

695：3代目ツエペリ

Lesson 4 敬意を払え

(左手のカエルに視線を向ける)

696：名無しの転生者

な、何が起こる!?! ジョジョ見てないから知らんのよ!

697：3代目ツエペリ

見えた! 黄金長方形!!

(「黄金の波紋疾走 (ゴールデンサン・オーヴァードライブ) !」

「ガベツ!!」

右手で波紋を出しながら黄金長方形の回転で打突を行う。

打点は渦巻きのようにねじれ、全身が振れる。

最後に口から内臓が飛び出して爆散した)

698：偉大なる航路の北斗伝承者

うむ、これは零式防衛術の螺旋波紋掌打(通称 螺旋)に似ている。
だが、似て非なるものだ!!

699：名無しの転生者

覚悟のススメの散様の18番の螺旋かよ!

700：3代目ツエペリ

シャボンも凶器もない状態で火力の向上を凶った実験だが成功か。
波紋と黄金長方形の回転の相性は良いと思って組み合わせたが、
無限の可能性を感じたよ。

701：名無しの転生者

一部デイトやサンタナ程度なら消し飛ばし一撃だわ。

702：3代目ツエペリ

乗馬のエネルギーやエイジヤの赤石など
まだまだパワーの乗せる余地もあるし、
これを実戦で決めれるように段取りを整える練習が必要だな。
幸い、経験ならこれからいくらでも積みめれる。

第三部開始前には出たいな。

703：名無しの転生者

こ、こいつはグレートだぜ。

704：3代目ツエペリ

ぶっちゃけ、ペンフレンドのシェリーちゃんに早く返事出したいか
ら、

この状況が時間経過がないことを祈るよ。

705：ラッパースィンフオギア

(シエリーちゃん?いやよそう、単なる偶然だろう)

t o b e c o n t i n u e d . . .

ウンメイノー（ジヨジヨの奇妙な冒険）

祝！ 迷宮脱出!!

1：3代目ツエペリ

長く、苦しい戦いだっただ。

いやマジで

脱出後に起きたら家族に囲まれててビビった。

2：名無しの転生者

こつちじゃべらぼうな冒険だったけど、あつちじゃ1日中寝込んだだけですんだからな！

死亡回数420（シトウレイ）というのがキリが良い。

リアルディアボロやってそれだけで済むだけ天才では？

3：名無しの転生者

波紋＋黄金回転の戦士だから間違いないボスより強い。
それでも死ぬる。

4：名無しの転生者

初死亡がトニオさんというのがwww
エンヤ婆や吉良や音石とか問題なくクリアしたのにwww

5：3代目ツエペリ

いや、おかしいだろ！
カーズより早い上に螺旋波紋を跳ね返すんだよ!?

6：名無しの転生者

ローグライクゲームで店長に喧嘩を売ればそうなる。

7：名無しの転生者

しかし、レクイエムジョルノ倒しても終わらなかったのはびっくりだった。

(ジョルノ「見事です……ですが、例え僕を倒しても、

『迷宮を出るといふ真実には辿り着かない』

此処から脱出する為には

『迷宮から脱出したという真実に上書きしなければならな

い』

「レクイエムでは足りないのか?」

ジョルノ「君は運命を乗り越える為の力を欲した。

君はその為にスタンドを覚醒させた。

大きな力に抗う為に、

無意識の内にこの迷宮に移動し、囚われた。

己を高め、自身の戒めから解放してください」

「運命……」

ジョルノ「その道は険しい。

だが、光輝く道を歩む事を祈っています。

幸運を。

そしてこのDisc (GER)を未来に持って行ってく

ださい。

勇気を！」

その言葉を最後に消滅するジョルノの動画)

8：名無しの転生者

ここから地獄だったな。

ステイルボールランの記憶や一巡後の杜王町だけじゃない。

七人目のスタンド使いやコブラチームのジョジョとか……。

9：3代目ツェペリ

それを取り越えてスタープラチナオーバーヘブンを完成させて脱出できた。

ま、Discは消滅したから作り直さないといけないがな！

10：名無しの転生者

でも、ツエペリニキも強欲だよな。

迷宮から脱出じゃなくて、

迷宮を自由に行き来できるように変更したからね！

11：3代目ツエペリ

修行場、倉庫、武器の調達と便利だからな！

図々しいのはわかってるんだが頼みがある。

12：名無しの転生者

なんぞ？

13：名無しの転生者

いってみいってみ。

14：3代目ツエペリ

ジョースターさんやスピードワゴン財団に発言力を持ちたい。

ビジネスになるアイデアや技術とか教えてほしい。

プッチ神父対策やDioの残党等の対策で人員を動かしやすいようにしたい。

金を儲けて地元を整備して治安対策は第五部というかバツショーネ対策で必須だしな。

あと、早く転生前のゲーム機スペックに追い付かせて遊びたいんだ！

15：名無しの転生者

最後に本音が出るwww

まあそんなくらいは知恵貸したる!!

……無人島で1人やから暇やねん。

16：3代目ツエペリ

そろそろペンフレンドのシエリーちゃんに手紙書かなきゃ！

お兄さんと二人で支え合って生きているなんて健気な子だからね。
じゃあ一旦落ちる！

17：名無しの転生者

……ツエペリニキ、気がついてるかな？

18：名無しの転生者

十中八九、ジャン・ピエール・ポルナレフの妹さんだよな？

19：名無しの転生者

三部開始から3年前にクソカスに殺されるだっけ？

20：名無しの転生者

時系列的に存命かな？

同名なのか、本人なのか。

21：名無しの転生者

正解は越後製菓！

22：名無しの転生者

うっせいわ。女メイドのパイパイでも吸ってな！

23：名無しの転生者

お、ギラギラしてんなあー

24：名無しの転生者

そうやって踊るお前はぴーえーろーさー！

25：名無しの転生者
でも生シエリーちゃん、会いたくてたまんね〜！

26：名無しの転生者
ピーコックニキの気になる阿修羅ちゃんも見たいわ〜超美少女だし。

27：名無しの転生者
間宮さんのパチモンの嵐なのに徹底して正義の味方ムーブをしている。
ちよつちカツコいいと思うのは心という不可解がなす業か……。

28：名無しの転生者
管理人のサザエトピアという事件のおきようがない平和な世界の永遠の明くる日はどれ程の退屈をもたらすのか？

29：名無しの転生者
それでも新時代は来るさ、きつと。

30：偉大な航路の北斗伝承者
新時代と聞いてきました。

31：名無しの転生者
あ、アンタら……何遊んでんだよ。
こっからはツエペリニキが役立ちそうなアイディアを出さないと。
1980年代だからコレから儲かりそうなアイディアはあるはず。
なろうのNAISEIみたいなことできるかも？

警察署、なう（ジヨジヨの奇妙な冒険）

祝！ 迷宮脱出!!

・
・
・

541：3代目ツエペリ
警察署、なう。

542：名無しの転生者
痴漢で捕まるなんて。

543：名無しの転生者
失望しました、ツエペリニキのファン辞めます！

544：3代目ツエペリ
む、無罪なんだ！ペンフレンドに会いに行ったら痴漢を殴っただけ
なんだ！

（雨の日に猟奇犯罪を犯そうとした層に向かって鉄球を投げつけ、
スタンド攻撃をスタンド展開をしてからスタンドをアッパーで殴
る動画）

545：名無しの転生者
シエリー・ポルナレフちゃんじゃないか！
あとJ・ガイルの旦那じゃないか!!

546：名無しの転生者
死亡キャラ救済きたあああ!!!

547：名無しの転生者

ハングドマンを捕捉して殴り飛ばすなんてばねエ!!
光を殴るようなもんやん!

548：名無しの転生者

ボスやらプッチ神父やら大統領やらワンダー・オブ・Uといった理
不尽どもを

攻略しているツエペリニキなら楽勝なのでは?

549：名無しの転生者

これできてまだ三部から3年前という。
震えて待て、D i o 一派。

550：3代目ツエペリ

事情聴取終わった!!

屑の人相も描いたし(スタプラで)、一旦危機は去った。

コツソリ念写したらヤツは船室でガクブルしていた。

高跳びしたから大丈夫。

いやあ、同名の別人と思ったらポルナレフの妹さんだったとは。

551：名無しの転生者

再起不能にできなかったの?

552：3代目ツエペリ

怪我人優先にしたのと、人質とかされたら厄介なのが9割。

下手に殺したらエンヤ婆が発狂してフランスの都市で大規模殺人
とか起こると問題だからな。

残りの1割は承太郎の肥やしにすればいいと。

553：名無しの転生者

なるほど、一応考えていたんだ。

554：名無しの転生者
マジで歴戦の戦士（ガチ）だな。

555：3代目ツエペリ

まったく、せっかくのペンフレンド対面がこんなことになるとは

……

ってポルナレフ兄が来たぞ！

Live機能オン！

（「シエリー!!!（勢いよくドアを開けて、妹の姿を確認すると抱き締め
る）」

「ちよつとお兄ちゃん、痛いって。ジョージ君が見ている」

「家族が襲われたんです、無理もない」

「スマン！俺が側に居なくて……君がシエリーのペンフレンドか!!

助けてくれてありがとう！」

「いいえ、礼には及びません」

「お兄ちゃん、ジョージ君凄いのよ!!

アイツを軽々と殴り飛ばすんだから!!」

「それは違うよ、シエリーちゃん」

「え?」

「俺の一族は数代にわたって脅威となる存在に立ち向かう家系だ。

いわば当たり前的事だ。

だが、君は普通の女の子だ……悪漢に襲われても友人を庇い、

最後まで屈せずに立ち向かった。

無力でも勇気を持って立ち向かう、誰にでも出来ることではな

い。

それは尊敬に値する……って、何故泣くんのです?」

号泣する兄妹)

556：名無しの転生者

コレは泣きますわ。

557：名無しの転生者

これは惚れますわ、抱いて！（野太い声）

558：名無しの転生者

黄金の精神ポイントプラス10点!!

559：3代目ツエペリ

ひ、ひとまず落ち着いて話せる所に移動しよう!!

こ、困ります、泣かれたら困るんですって、警察官のおじさんなん
でサムズアップを!?

——— 3代目ツエペリ移動中 ———

580：3代目ツエペリ

ポルナレフさんの住まいについたぞ！

整理整頓されて綺麗だ。

（掃除されており、家族の写真やドライフラワーが飾ってある画像）

581：名無しの転生者

これがポルポルの家かー。

五部の隠れ家とはまた違うな。

女の子のセンスもある。

582：3代目ツエペリ

（「……というわけです」

「俺と同じ幽霊がいるとは……」（銀色の人型が現れる）

「お兄ちゃん？」（認識していない）

「自分は〈ソレ〉を傍らにいる者、または困難に立ち向かう者

『スタンド』と呼んでいます。シェリーちゃんには見えないうよう

ですが。

ポルナレフさんスタンドで椅子を持ち上げてみればどうでしょう?」

「ジャンでいいぞ（椅子を人型に持ち上げさせる）」

「イスが浮いている!」

583：名無しの転生者

シルバーチャリオツト♪——○(≡▽≡)○——♪

あ、そうか。(スン)

584：名無しの転生者

>>583 どうした?

585：名無しの転生者

>>584 ポルナレフは生まれて初めて他のスタンド使いに会ったんだって。

復讐の旅に出るまでは普通に暮らしていたんだろうな。

だからスタンドという言葉も聞かず、同類も近場にいなかったと。

586：名無しの転生者
なるほど。

587：名無しの転生者

で、長年訓練を積んできたと言っているから、
人気のない場所で自主練していて、

側からみていると厨二病のような感じで、
訓練しててニヤニヤしたりしたんじゃないかって。
自分だけの超能力!!って感じた。

588：3代目ツエペリ

やめてあげて、そういうと可哀想な人になるんで。

(「ジャンさん提案があります。」)

右腕の男は撃退しましたが、悪用するスタンド使いはブレーキの無いダンプカーより危険だ。

人相も見たからまたシエリーちゃんを襲うかもしれない。

安全の為にウチに来ませんか?」

「ジョージの所?」

『『そういう事』に慣れたウチなんで。』

修行場の手伝いをしてもいいし、S W財団にいつて仕事や学校も紹介できるんで」

「S W財団ってジョージ君、世界有数の財団に知り合いいるの?」

「創始者とご先祖は戦友で長い付き合いなんだ。」

ある一族と共に世界を護る戦いに身を投じていたんだ」

「マジかよ、ジョージ」

「シエリーちゃんの学友もごうちに留学なり、護衛を回すつもりだ。」

迷惑でなければ受けてほしいと思っっている」

「少し、時間をくれ」

話し合っている間に実家と財団に連絡しないと……。

589 : 名無しの転生者

マジで原作ブレイクしやがったなあー良い意味で。

590 : 名無しの転生者

そもそもシーザー生きているわ、ジョゼフやスージーQが若作りしているわで

盛大に前提が崩れているし。

591 : 名無しの転生者

昔に現れた謎のツエペリ仮面ってなんだよ!?! って話だし。

592 : 名無しの転生者

ポルポルを魔改造しそうだな。

593：名無しの転生者

悔しいがイケメン王子っぷりにシット!!
でもシエリー生存で良かった!!

T o b e c o n t i n u e d …

世界を救えない (ドン!) (FF7)

拙者は……世界を守れない!!

1：名無しの転生者
情けないでござる。

2：エンマニンジャ
どうしたの？

あとなんでござる口調？

3：1

拙者は、前世は古流剣術の継承者で後継者に全てを託して往生したのでござるが、

何処からか、声が聞こえて

「星を救ってね、後、丈夫な心身を得る代わりに
ゴザル口調になる祝福を与えるね!」

という言葉の後、実験施設にいたのでござる。
ざつくすという仲間とともに逃げたでござる。

4：名無しの転生者

イツチ、ファツチャーネーム？

5：1

拙者は、蔵人・ストライフでござる。

前世と今世の人格が混ざって誕生したのでござる。

6：エンマニンジャ

FF7かよ!ちなみに原作は知っているで御座るか？

7 : 1

えふえふは、6代目まで遊んで候。

ソレ以降はネットで情報をかじった程度でござる！

ていふあも今の自分になって戸惑っていたで御座る。

困った拙者は和風っぽいウータイという土地があるので、

ウータイ文化にハマったと誤魔化したでござる。

8 : 名無しの転生者

原作ではクールな「1stソルジャー(と思い込む)」だったのに……

9 : 1

???

そもそも拙者は今世では一般兵でソルジャーになれなかったでゴザルよ？

今も昏睡状態のザックスがソルジャーでござるよ？

10 : エンマニンジャ

うわー原作変わっているわ。

心身が強いおかげで普通にニブルヘイム後も動けたせいか!?

原作知らんと大きく変わるわな。

11 : 3代目ツエペリ

それでイツチよ、今現状を教えてください。

場合によつては力になれるかもしれないぜ？

12 : 1

古代種の神殿でござる。

拙者は、そこで己の未熟さ、無力さを知ったでござる。

13 : 名無しの転生者

ああ、黒マテリア取られるもんね。

14：1

別に取りられていないでござるよ？

セフィロスもどきでシニヨンだからリツシユモンだか意味不明な事をいうので、

覚えたばかりの超級武神破斬で膾切りにしたでござる。

(初期装備なのに一太刀目で即死級のダメージを変態銀髪に叩き込む
動画)

15：エンマニンジャ

うわあーここまでシナリオが狂うとアドバイスできるか？

てか強いぞ、このチョコボヘッド

16：鑑定屋

レベルは、た5(255)ですな。

パラメータが狂ってますな。

17：名無しの転生者

もうイツチだけでいいかなあ。

18：1

拙者は……おにやのこモンスターをなぐれないでござる。

19：エンマニンジャ

あ、そろそろ平賀才人君を監視する仕事にもどるわ

20：名無しの転生者

はい、かいさーん。

21：3代目ツエペリ

俺もポルナレフ兄妹と爺様に回転のLessonをしないと！

22 : 1

MATEE! 待つでござる!!

ジェミニスミーちゃんの食い込みに勃起して動けなくなるでござる!!

23 : 名無しの転生者

ゲームの女モンスターや女敵はエロいからな。

24 : 名無しの転生者

しこりしこり……じゃなかった然り然り!

25 : 1

その後、コールドブレスで凍ってしまったでござる。

今後もスノーちゃんやポーランサリタちゃんにあつたら……

26 : 名無しの転生者

凍るならまだ良い、誘惑食らって仲間殴り出したら……

ジェノバワンパンできる馬鹿力だとミンチだ、ミンチ!!

27 : 1

そうでござる……先人の皆様にお知恵をお借りしたく……。

28 : 名無しの転生者

仮面風来坊ニキ「無我の境地で戦うんだ!」

29 : 名無しの転生者

>>28 風来坊ニキはアギト能力保持者だから参考にならん

!

仮面ライダーアナザーギルスなのに翔一君ばりにフォームチェンジするし。

30：名無しの転生者

マジカルチンポ（永久に封印したい）本能解放！」

31：名無しの転生者

>>>30 ヤメロオ！アイツはもう戦う必要がないんだ！

イそもそもイツチはマジカルチンポはない。

転生者議論中

72：名無しの転生者

諦めよう。

73：名無しの転生者

もう、いつそティファやら女性陣に女モンスターのコスプレして誘惑して貰えよ。

エロをそれ以上もエロで上書きすりゃいい。

74：名無しの転生者

もう、投げやりな回答しかない。

75：1

そ、それでござる!!

さっそく恥を忍んで頼むでござる!!!

相談、かたじけないでござる!!!

76：エンマニンジャ

……まじでやるのか？

77：3代目ツエペリ

恥を忍ぶどころか暴れるというか、恥の上塗りというか……。

78 : 名無しの転生者

女性陣の器の広さを信じよう。

79 : 名無しの転生者

ギャグ時空とかエロバカ世界とかワンチャンあるかもしれないか
ら……

80 : 管理人

とりあえず彼のコテハンは蔵人で。

普通おじさん（小ネタ）

同盟最強考察スレ

1：名無しの転生者

せつかくだから同盟で一番誰が強そうか考察しようぜ!!

2：3代目ツエペリ

>>>1

どんな者だろうと人にはそれぞれその個性にあった適材適所がある

王には王の・・・

料理人には料理人の・・・

それが生きるという事だ、「強い」「弱い」の概念はない。

って言うっておこうか、ジョジョ世界の住人として。

3：1

>>>2

質問が悪かった……？子供が遊びで話す『スタローンとジャン・クロード・バンダムはどっちが強い？』？そのレベルでいいよ

4：名無しの転生者

ジョジョラー乙。

5：名無しの転生者

管理人じゃない？同盟接続できなくなったり、

前世でのうまい食事やら動画や書籍見れなくなったら生きていけない!!

だから殿堂入りね。

6：名無しの転生者

それはそう。

純粋な戦闘力も強いぞ。

スーパーゼンカイザーになれるし、ゼンリョクゼンカイキャノンあるし。

でもジュランたちがいないのが欠点かな。

7：名無しの転生者

風来坊ニキも自己評価低いけどヤバいからね。

転生特典なしでオーマジオウと戦闘できるレベルだから。

8：名無しの転生者

ダグバやエボルトですらワンパンで戦闘が成立しなかったからね。

9：名無しの転生者

パープルボンガロニキもやばいぞ！

マジギレの十傑集から逃げれるくらいには超能力や身体能力があるからな！

つDie ピンチでした!!

10：名無しの転生者

バビル2世とヨミの間に割って入れる時点で人外認定だよ。

スパロボ時空だから機体にのるんだよね？

11：3代目ツエペリ

雑談でポロツと言っていたが、

普段はバイクでモーフイングしてロボになるらしい。

なんでも、設計図のデータがあるか、パープルボンガロニキが理解した機体に

なれるっていうコピーキャットな感じらしい。

12：名無しの転生者

生身のフットワークも入れると相当悪さできる。
他の組織に見せかけた犯行とか…。

13：ラツパーシンフォギア

(やっぱりコテハン勢は人外…：ボブは訝しんだ)

14：名無しの転生者

蔵人さんも人外というかサイタマ粹だよね。

女性限定ならマ…：いや、なんでもない。

15：名無しの転生者

昼行灯ニキも相当やばいだろう。

戦闘せずに潜伏行動しているから卯ノ花隊長位しか実力把握して
ないけど。

浅慮かつ短慮のソイポンちゃんよりよっぽど隠密してる。

16：偉大な航路の北斗伝承者

言うな、まだ若手なんだろうし従者根性が根深いから仕方ない。
アレは不思議だ、翱つてみたいという感情が湧いてくる。

17：名無しの転生者

>>16 泣き顔が可愛いからしかたないよね。

北斗ニキもゆで理論働いたら最強でしょうに。

18：名無しの転生者

エンマニキはあくまで人間並の耐久だから最強じゃないけど、
空間能力が便利すぎる。

19：名無しの転生者

同盟じゃないけど、あの面白粹なパチモンさんは？
つ転生者観戦スレ 56巡目

20：名無しの転生者

あれはボーボボと同じ枠だ。

21：名無しの転生者

何気にトレギアを倒して、二度と関わらない様に逃走させた猛者だな！

22：名無しの転生者

「普通おじさん」は？

23：仮面風来坊

>>>22

あの人は……戦闘力はないけど、精神力と生存能力は同盟でぶつちぎりだな。

24：名無しの転生者

>>>23 誰っすか？なんか大したことない様に見えますが。

24：仮面風来坊

あの人がいる世界は特殊すぎてね。

マーベルプラス＋一部日本特撮作品なんだ。

スパイダーマンは親しい隣人はいない代わりに地獄からの使者だし、

ゴジラも出るし、アメコミ版ゼロワンもいる。

なぜか先輩仮面ライダーは漫画版仮面ライダー（1号、2号）だが。

ブルースワットのブルーリサーチ社を確認したし、

戸隠流正統、磁雷矢も確認している……多分これは氷山の一角だな。

あとアンブレラ社が確認された。

25：名無しの転生者

カオスすぎるし殺意高くない？

その普通おじさんって転生特典は？

26：仮面風来坊

無い。前世の知識であの世界の主要人物や厄ネタは完璧に把握してる位。

27：名無しの転生者

(絶句) 死ぬしか無いじゃ無い！

28：仮面風来坊

だから生き残る為に手段を選ばないぞ。

ヒドラ傘下のマフィアに潜入したさいに会話で組織を分割した後に

他組織に見せかけてボスを暗殺したり。

その際に、陽動のために笑いながら周りの全てを殺そうとする発狂ガスばら撒いて、

マフィア構成員とマフィアとズブズブになったスラム街が地獄になったが。

ヴィラン組織にアヴェンジャーズを偽って決戦の果し合いの知らせを行って

集結した戦力を別組織からちよろまかした厄ネタ兵器で対消滅させたり。

隠密や変装と逃げ足と危機察知は超能力なのに超人レベルだからな。

29：名無しの転生者

ヴィランに牙向いてなかったら害悪じゃないっすか？

30：仮面風来坊

手段を選べる程強く無い上に俺やエンマニンジャですらその世界に

行くことが困難なんだ。助けもない。

アンブレラ関連の成果に興味を示した

ファンタステイック・フォーのリード・リチャードを

特製催涙ガスぶっつけた後にボコボコにして

物理的に記憶を消去したり……

31：名無しの転生者

正義の味方をなぐつていいん？

32：名無しの転生者

並行世界でゾンビは人類の新たな可能性!!とか言つて

仲間をゾンビにした挙句地球中がゾンビになって宇宙進出した前

科が

あるから残当なんだが……。

33：仮面風来坊

アヴェンジャーズや善玉からに評価が一言で言えば、

『DCのジョーカーに良識とデッドプールの精神をミキサーした感じ』

位に思われてるぞ、DCキャラなんぞないが。

我々視点では最適解なんだが、デッドプールからもドン引きしてたな。

34：名無しの転生者

救いはないんですか!?

35：管理人

強いて言えば、同盟接続はできているから愚痴聞いたり、娯楽提供するくらいかな？

食事会も食事送れなくて申し訳ないが、近隣世界まで影響する時空に歪みが出れば、

サンサーラ同盟アツセツブルして戦力提供する位だね。

一度あつたよ、うん。

36：名無しの転生者

あっち視点だと謎の超戦力が現れて大暴れするわけだから恐怖でしかないんじゃないか……。

「普通おじさんの苦労は続くんですね……。」

ミンサガリマスター発売記念

悪役貴族になりたくない！

1：名無しの転生者

ワシは生きるぞおおお!!

2：名無しの転生者

状況を教えてくれ。

3：1

ワシの主君が貴族のプリンスだがな、

原作だと世界を滅ぼさんとする邪神に与するのだ。

故に、悪の道に進まぬ様に指導し、

主人公達に助力しておる。

4：名無しの転生者

大丈夫？能力とか立場的にも。

5：1

ワシの転生特典は『卑劣な転生特典』。

ナルトの2代目火影千手扉間の素養がプラスされた。

影分身など忍術禁術体術一通り使える。

立場は主君の乳兄弟にして側近の立場だ。

政治は影分身を置き、世界各地に部下と共に邪神対策をしておる。

6：名無しの転生者

イツチ、成果はどうよ？

7 : 1

うむ、領土欲等の野心は強いが邪神崇拜はしてない。
邪神の手下のモンスターを穢土転生で有効活用してたら、
上から止められた。

8 : 名無しの転生者
なんち？

9 : 1

破壊の邪神の兄が死の神でな。
弟と袂を別った存在なんだが、
死者を冒瀆するのはイカンと夜中にクレームをしてくるな。
ワシの様な前世の記憶を持つ人間は好ましくないと云ったが。

10 : 名無しの転生者
よく殺されなかったね。

11 : 1

話し合いの結果、
弟の案件なら穢土転生使用許可。
ワシの処遇は死んだ後、異世界に転生せず、邪神の管理する冥府に
ついたなら、

冥府の獄卒になる事。
弟が煉獄のモンスターを解き放とうとするから、即座に冥府へ送り
返す。

この三点を条件に放免されたわ。

12 : 名無しの転生者

メツチャ話せる人？神様だね！

13 : 名無しの転生者

ギリシヤ神話の死の神も良識枠だから。

14 : 1

うむ、ワシの主君より遥かに善き御神であったわ。

ワシの主君は覇気がない上に野心があつて空気も読めない……

邪神崇拜者になりかねんダメ君主だ。

外面がいいだけタチが悪い!!

黒い悪魔と敵に呼ばれて調子乗りおつて!

15 : 名無しの転生者

イツチも大変なんだねえ。

16 : 1

おっと、そろそろ邪神の手下のアサシングルド復活の情報を得たからな。

主人公の一人の盗賊の童（わっぱ）を焚き付けてやるか。では一旦落ちる。

17 : 名無しの転生者

過労死しない様にね!

18 : 1

ナイトハルトが立派な君主になるまで死ぬるか!ではな。

19 : 名無しの転生者

えっ

20 : 名無しの転生者

えっ

21：名無しの転生者

たしか、イクゾ！デツデツデデデ（カーン）デデデデの人だよね？

22：名無しの転生者

でもゲームで仲間になるし、ミンサガで。

ロマサガ1ではバグ同行技あったけど。

23：名無しの転生者

あ、漫画版。

24：名無しの転生者

漫画版？

24：名無しの転生者

ロマサガ2の漫画版は神なんだけど、

1はね……主人公達に術属性違ったり、

ナイトハルト殿下が悪役になったりしてね。

25：名無しの転生者

それが原作と思ったんだね、イツチ。

まさか、そんな、勘違いを……

26：名無しの転生者

イツチにどう説明すべきか……

もう、ありのままに話そう。

万が一にも漫画版かもしれんし。

27：名無しの転生者

せ、せやな。

先生ー俺、魔王になる（僕のヒーローアカデミア） 前編

世界の真理を知った瞬間

1：名無しの転生者
絶望した！この世界の行く末に絶望した!!!

2：蔵人
ど、どうしたぞござるか？
しかし安心めされい！
サンサーラ同盟は有識者の集まり、きつと相談に乗ってくれるでござるー！

3：ラッパーシンフォギア
>>2 （あれっていい答えだったのだろうか？ボブは訝しんだ）

4：名無しの転生者
言うだけならタダだし、この同盟のネットワークに繋がるなら大体善良？
波長も合う人も多いはずだし。

5：1
今、幼稚園を卒業して春休み。
神社の御神体に触れたら前世を思い出しました。
そしたら、この世界は僕のヒーローアカデミアと気がつきました。

6：名無しの転生者

あー、危険なヴィランとかいるもんね。

7 : 1

アフォとかいう小物や、異能解放軍とかいう糞暴徒や、
一般市民とかいう殴れないヴィランとかどうでもいいんです。

8 : 名無しの転生者

す、荒んでいる。

9 : 魔神博士

もしや、お仲間ですか？

10 : 名無しの転生者

魔神博士は自分の世界を征服でもして下さい！

ピーコックニキか風来坊ニキ呼んできて！！

で、なにが問題なの？

11 : 1

この世界は光る赤子が出てきて個性が世界で発現しました。

二次創作で、赤子はただ光る個性でなく、個性を出すように進化を
促す光だった

という考察をしたりしてました。

12 : 蔵人

成程でござる。

お主が知った真実とは？

13 : 1

神社の御神体はソフトボール位の大きさの金神様の欠片でした。

14 : 寺転移のK・K

呼ばれたと思ったら厄ネタじやねえか（白目）

15：名無しの転生者

知っているのか、ピーコックニキ！

16：寺転移のK・K

装甲悪鬼村正に登場するものだ。

米粒大でもとんでもない力を引き出せる。

金神魔王尊……宇宙から飛来した金属生命体。

圧倒的力をもっており、これが閉じ込められた水源から流れた水で
劔冑<ツルギ>を製造できる。

17：名無しの転生者

つるぎ？

18：寺転移のK・K

魂が宿る鎧でソレを操る者は武者と呼ばれ、一騎当千の兵になる。

空を舞い、鋼を断つ。武者になれば再生能力がついて死ににくい。

人間を一回り大きくしたサイズのパワードスーツでエンジンで空
を飛び、

真打と呼ばれる者は、製作者の魂が宿り、武者の補助を行う。

更に、魔法のような超常能力、陰義（しのぎ、アウトロウ）を使え
る。

使用には相応のカロリーが必要になるがな。

……個性と陰義は似ているな。

『そういうこと』なんだな？

19：1

考えている通りです。

仮説ですが……海底に突然金神が出現した。

中国で一番最初に発現したからおそらく日本海あたり？

それが水を汚染して人間が取り込みます。
この世界の人間は、金神の因子を多く取り込み、
生身で陰義を出せるミュータントに変異したのだと思います。

20：名無しの転生者
で、そこーあつきとか言う世界で
どれくらいの強さなの？ツルギは？

21： 寺転移のK・K
ピンキリですが、上澄み同士の戦いで月が砕けたり、
精神波を出して全人類に自決命令をだして人類が滅んだりしまし
た。

22：名無しの転生者
嘘だろ承太郎

23：3代目ツエペリ
ところがどっこい、現実です。
って茶々入れたが、マジモンの厄ネタっほいな。
まだ絶望について聞いていなかったな。

24：1
金神の欠片を持った瞬間に吸収してとりこんでしまった。
同時にそんなに詳しくない僕のヒーローアカデミアの原作の流れ
を知り、

装甲悪鬼村正の全ルートプラス魔界編の記憶が流れました。
最悪なのは、この世界に
「武王」「魔王」「英雄」「天下無双」のどれか……
最悪全部きそうなのを察知した。

25：エンマニンジャ

…：魔神博士にクソコテ召喚して因果を消そう、な！

26：蔵人

エンマニンジャ殿がそこまで言うほどでござるか？

27：寺転移のK・K

武王は装甲悪鬼村正の魔王編クリアした主人公湊斗景明と3代村正のコンビ。

変な刺激を与えずに普通に会話して、普通に元の世界の座標を特定して返せばいい。

善悪相殺という敵を1人殺せば親しい者を殺す（その逆もある）呪いがあるから、

殺させなければ大丈夫。

28：蔵人

主人公とは思えぬ呪いでござる。

29：寺転移のK・K

この物語は英雄の物語ではないからな。

魔王は銀星号こと二代目村正とその武者。

発狂させる精神波を流す危険人物だ。

詳しい話はwikiを見てくれ。

30：1

それが来たら俺が全霊をもって殺すと決めています。

31：3代目ツエペリ

物騒だな、なんか恨みでもあるのか？

32：1

…：俺の名前は湊斗ヒカル

お袋様の個性でこの世界に引き寄せられた湊斗景明の息子です。
湊斗家に養子になった1日目に神社にお参りしたらこの世界にア
ブダクトされたらしいです。だから地獄の様な目にあっていない善
良な暗黒星人です。

(人を殺しまくったような笑顔の暗黒成人、可愛らしい女性、
袴をきた少年……七五三の写真)

先生ー俺、魔王になる（僕のヒーローアカデミア） 後編

世界の真理を知った瞬間

32 : 1

……俺の名前は湊斗ヒカル

お袋様の個性でこの世界に引き寄せられた湊斗景明の息子です。

湊斗家に養子になった1日目に神社にお参りしたらこの世界にアブダクトされたらしいです。だから地獄の様な目にあっていない善良な暗黒星人です。

（人を殺しまくったような笑顔の暗黒成人、可愛い女性、袴をきた少年……七五三の写真）

33 : 名無しの転生者

ヒエツ……こんな邪悪人間がいるなんて！

34 : 寺転移のK・K

よく見るとその女性はたぬき蕎麦の看板娘！

あ、装甲悪鬼村正に出るチョイ役で立ち絵グラフィックもある人ね。

35 : 1

ええ、並行世界では大手蕎麦屋の令嬢です。

個性は『引き寄せ』。チャージすればするほど理想のものを引き寄せる能力です。

個性診断を受けてから一回検証してからはずっとチャージし続け

て、

『理想のお婿さん』を引き寄せた結果が親父殿を異世界転移させました。

並行世界でも縁があったのもあるのでしょうかね？

あ、主人公の緑谷君とこと遠縁です、最近あつてないけど！

36：名無しの転生者

何気に重要案件では？主人公とコネあるのは。

37：1

エンデヴァーは俺の親父の雇い主でね。

親父殿はヒモは嫌だから事務とか雑用をしている。

エンデヴァーのグループのエロ伝道師でもある。

38：名無しの転生者

何やってんの、パツパ!?

39：1

天才ではないが地味に優秀なのが親父クオリティ。

おかげで轟一家家庭版案件は焼却したぞ。

40：名無しの転生者

何やってんの、パツパ!?

41：1

エロをする楽しさを教えてストレス発散がスムーズに。

奥さんにも入れ知恵して逆襲が始まり、

命懸けの夜のバトルでオールナイトへ嫉妬する余裕を奪った。

あと、エンデヴァーをプロデュースして、

ヒーロー界のオシドリ夫婦でリア充しているから

エンデヴァーの勝ちと洗脳したり……

42：名無しの転生者

おい！

43：1

お陰で灯矢さんはヴィラン落ちせず、作家になったり。

焦凍はのんびり育ってる。

最近はおうちの蕎麦食って感動して蕎麦屋になると言っ
てエンデヴァーはショック受けてる。

44：名無しの転生者

よかった、優しい世界だ

45：1

それをぶっ壊す可能性が出てきたのが問題だ。

湊光が来るなら全霊を持って始末する。

相手は夢想剣の使い手でもな。

46：名無しの転生者

夢想剣？

47：1

壊れかけの湊光は本能で戦っている。

夢想状態になり、無意識下で戦っている。

伊藤一刀斎が説いた夢想剣。

普通動く俺より剣の段階は上だな。

48：名無しの転生者

じゃあ、負けるじゃん！

49：1

普通に戦うなら、な。

勝率を上げるために武器を調達する必要がある。
まずは俺の異能……もとい個性を使う。

50：名無しの転生者

おお！そういえば個性聞いていなかった！
で、どんな個性？

51：1

個性という言い方は嫌いだがね。

『引き寄せ（アポーツ）』だな。

異世界から俺の望むモノを引き寄せる。

52：名無しの転生者

おお！なんか凄そう！

53：名無しの転生者

ヤオモモの相互互換？

54：1

と、思うだろ？この間まで産廃だった。
ルールは

1、自分が理解しているものでないといけない。

2、大量のカロリーを消費する。

3、所有権を無いもの・放棄してあるもの、質量の小さいものほど
負担が少ない。

なお、この間までは胃袋に高カロリーの食事を詰め込んで、
消しゴム（製造停止になったもの）一つ引き寄せただけで
すべての力を使い果たした。

55：名無しの転生者

ダメじゃん！

56：3代目ツエペリ

そうでもない。今ならエネルギー問題は解決している。

57：寺転移のK・K

金神のかけらでカロリーは補える。

そして転生者の知識や、金神のかけらを吸収した際に見たんだろ、ヒロアカや装甲悪鬼の世界を。

58：1

ああ、並行世界の親父殿と同じ様にな。

初手で最強武器を呼ぶ。

村正シリーズは呪われているので自分使いはしない！

……俺は宮本武蔵の武州五輪を呼ぶ。

59：名無しの転生者

誰か知ってる人おゝ？

60：寺転移のK・K

銘：武州五輪

所属：—

生産国：不明

種別：真打／重拵装甲

時代：不明

兵装：大太刀、小太刀、脇差

仕様：汎用／白兵戦

合道理：熱量変換型単発火箭推進

独立形態：甲冑

陰義：術理吸収（他の劔冑が持つ陰義や様々な兵装を再現し習得
することが出来る）

誓約の口上：千日の稽古を劔（ちから）とし、

万日の稽古を胄（ま

もり）とす。以って此れ我が劔胄なり

諸性能

甲鉄錬度：3

騎航推力：3

騎航速力：3

旋回性能：3

上昇性能：3

加速性能：3

身体強化：3

ツルギの武器や必殺技の仕組みを知っていればパクれる。

多分、個性もパクれる。

61：名無しの転生者

おお！チート！

63：1

相手の個性を盗む某卑しい小物は重ねないと大火力がでないが、こっちはスーパーエンジン搭載済みだからな、パワーで押し切る。

64：魔神博士

イツチに質問です、そもさん！

65：1

せっぱ！

66：魔神博士

宮本武蔵は村正のアフター作品で

装甲悪鬼村正・魔界編で登場しました。

武蔵を湊景明が倒し、武州五輪 が完成し、五輪書に至りました。各性能が5まで上がり、

仕手の技量に適した陰義を自ら選択する。

全ての陰義を使えるのは”魔王”か”英雄”のみだという。

「死霊秘法（ネクロノミコン）」に並ぶ魔書を採用しなかった理由は？

67 : 1

完成したアレは今の俺では使うのではなく使われる。

魔王銀星号に敗北するか、暴走して世界を滅ぼすだろうってのが一点。

もう一点は、俺の見た滅びのビジョンは

五輪書装備の武蔵がやってくるビジョンでな。

68 : 名無しの転生者

た、助けてクレメンス！

69 : 1

同キャラ対戦すればあとは中の人の技量……であれば俺は不利。だから俺は俺の最強を完成させ、三つの滅びを回避する!!
育成案はある！

70 : 名無しの転生者

おお！燃え展開!!

71 : 1

そして全ての滅びやゴミ共を排除した暁には、
宇宙進出を目指す!!

この期に及んで100年かけて

それが実現できない社会と判断したら、
人類に価値無しなので滅ぼします!!

72 : ラツパーシンフォギア

(ラスボスがポップしたのでは？ボブは訝しんだ)

73 : 管理人

装甲戦鬼（トゥーハンド）と君のコテハンに設定したよ。

修行回はかなりムズイ（BLEACH）

「いい訓練場だ。たまに借りていたぞ、夜一」

俺、黒崎一護が夜一さんに運ばれて地下の訓練場で卍解の訓練の後、

温泉から上がった時に背後から声が聞こえた。

虚の仮面を被った死神だった。

「おお、トグサ！ 久しいの」

「お前が現世に遁走してから2、3回程度しか顔をあわせてないからな」

「4番隊5席サマがこんな所におってよいのかのう？」

「誤魔化す手段はある……お飾りの昼行灯など居ても居なくても同じ事。」

生倉研草は書類仕事の合間に居眠りをしている筋書きだ。

「ここにいるのは名無しの虚仮面よ」

淡々と話す男と楽しげに話す夜一さん。

「どうやら古い友人のようだ。」

男は俺の方に顔を向けた。

「黒崎一護君だね、話は聞いている。」

生倉砥草だ、喜助と夜一とは古い付き合いだ。

「こちらの立場が問題ない程度に全力で助力をしよう」

「あ、ああ。」

「だが護廷13隊なら俺達を戦うんじゃないのか？」

「……今回の朽木ルキアの処刑は刑罰が重すぎる。」

喜助や夜一達の冤罪など今までも疑問に思える沙汰があるのでな。

長命のものが惰性で組織を動かせば澱み、腐る。

現世の政治体系を参考にして改革できれば理想なのだがな。
おっと、愚痴を言つてすまない。

もともと無能な評判があるから仕事できないフリして、
命令を受けてもサボっておる……

おれ達は『二重』の意味で間抜けだったからお前達まで皺寄せがき
ている。

故に立场上敵対するが、裏では助力をしようと思つてくれ」

「トグサよ、どこまで解っておる？」

「ある程度は……」

確信を深める為に隊長殿に検死結果の再チェックを促したり、
浮竹隊長や京楽隊長にそれとなく水を向けてたりしている。

今度、三人で酒でも飲もう。

現世の酒やツマミはさぞ美味かろうよ」

「(ここでは話せぬ事か) 解っておる。お主は甘党じゃからな。
相応のものを用意しておこう」

なんか、置いてけぼりにされたが……。

「黒崎君、身体を診させてもらおう。

こう見えても回道は隊長殿直伝でな。

更木剣八と斬り合いするわ、

数日で卍解へ至ろうとする無茶をするなら

傷を塞ぐだけでなく、内部も治す必要がある。

卍解を習得後も俺が多少は指導しよう。

喜助のことだからひたすら組み打ちばかりだろうからな。

戦を知らないお前には必要ではあるが、

より深く掘り下げるなら俺の方が向いている。

おそらく、喜助……いや誰よりもお前の体について

理解できるのはおれだろうからな」

336：昼行灯の死神

意味深に言っているが、大体原作知識があるからな。

337：名無しの転生者

チャンイチイ！月牙はジャブのように打つんだオラア！

338：名無しの転生

チャンイチイ！斬月の紐を使って遠距離で攻撃するんだ、オラア！

339：名無しの転生

霊能はあつても戦闘者としての才能がないというか、
気質的に向いてないからね。

340：昼行灯の死神

ホワイトと黒崎君が接触したら、内なるモノの声を受け止めるように促すつもりだ。

メダリオン対策に虚毒対策とか言って、

弱毒化した虚因子込みの毒を護廷の面々に接種させる予定だ。

最悪、喜助ならできるぞと煽るなり、喜助に投げる。

341：名無しの転生者

斬魄刀を一齐に取られるのは回避しないとね。

342：昼行灯の死神

あと、影の解析はできた。

343：名無しの転生者

おお！

344：名無しの転生者

ならばイケル!!

345：名無しの転生者

普通おじさん考案の「大久保作戦」の第一段階はできそうだ！

第二段階や「シャーク作戦」とか大変だけど、死神ニキいける？

346：昼行灯の死神

第二段階以降は俺の能力開発次第だからな。

その辺は努力しよう。

ソイポンより隠密してね？ (BLEACH)

「よし、霊穴に施術していくぞ。

動くと身体に響くからじつとしてな」

俺は、朽木白哉に勝った。

その後、愛染惣右介という奴がルキアを傷つけた。闘ったが、圧倒的な差に敗れた。

愛染達は何処かに消えていき、俺たちは手当を受けている。

トグサさんが身体中に虹色の鍼らしきモノを刺しているが……俺は見たことがある。

「なあ、トグサさんこの鍼って……」

「(小声で)俺の斬魄刀で生成してる、内緒だぞ？」

壁にするもよし、鍼で治療もよし、針で攻撃もよし、御守りにして心身の災いから守るも良し。

知り合いに配れる時は配っている。

気休め程度だがな」

「ありがとうございますー！」

俺は頭を下げた。

確信を得た……この人のお陰で

「あんたの御守りでお袋は虚から命を救ってくれた。

虹色の細長い針みたいな御守りだった」

「……恐らく俺の御守りだな。

喜助や夜一に渡していたから、気まぐれで誰彼に渡したのだろうな。

(一心殿にも数本渡したが、そっちかもしれないな)

……して、御母堂は？」

「……ずっと目を覚さない。」

「……でも、不思議と痩せていないんだ」

「……現世に行った時に診察しよう。」

「症状次第では改善が見られるかもしれない」

「よろしくお願いします！」

「……って親父になんて言おう」

「その辺は俺が言いくるめる。」

で、だ。

朽木隊長殿との戦いの反省をしようか？」

「え？」

「これが生涯最期の戦いでない以上、

次に活かす必要がある。」

振り返る事で思わぬ発見があるかもしれない」

トグサさんに言われ、朽木白哉の戦いについて話す。

自分の中で起こったことも含めて……。

トグサさんは、顎に手を当てて考えをまとめてから話し出した。

「卍解を習得したものの、限界や効率的な運用についてはまだまだ未熟だ。」

それは当然だが、訓練でそれを確認しながら模索することが大事だ。

飛ばす斬撃である月牙も始解よりも出しやすいなら、

連射したり、発射速度を緩急つけたり、鏑迫り合いで出したり

応用の範囲は広い……クインシーの少年の戦い方を聞くといいかもしれない。

遠距離の戦い、逆に対遠距離の戦いの参考になろう」

「……そういう発想はなかったな」

「戦と関わりのない人生を送っている故に仕方ない。」

刀と対話する事だな。

まだまだ刀を極めたわけでもなく、心象変化で刀も変化する。新人の死神が浅打を支給され、常に帯刀してうちに死神の心象を移し取り、新たな名前を持ち始解、卍解と成長するんだ。

修行に終わりが無いと思え」

「(斬月のオツサンの言ったこととニュアンスが少し違うな)」

「白い斬月……そうだな、仮称ホワイトの言うことから判断して、お前に対して過保護な感じだな」

「ハア!？」

「普段は黒い斬月、仮称ブラックに説明を任せていて、お前のピンチになったから退け、俺が代わる!!」

と危害を与える存在を排除してでも護ろうとしたんだろう」

「トグサさんの言うことでも信じられねえ。

なんか、アイツ凶暴そうで、怪しいし」

俺の言葉にトグサさんが笑い出した。

「フツ……、黒崎君。

日本人でオレンジの髪や瞳というのは珍しいんじゃないか？」

「まあな。地毛といっても信じられないし。

だから先生に文句言われないよう成績あげていたし」

「霊が見える人間も少なからう?」

「ああ」

「幽霊のお供えモノを倒した不良に制裁していただろう?」

「……ああ」

「知らない人間、遠くから見れば、

オレンジ色のヤンキーっぽいニイちゃん

不良によくわからん因縁つけて殴りかかった……と見えなくもない。

勿論、そうじゃないのは君も友人達はわかっているがね」

「俺はホワイトの事をよく知っていないって事か」

「それとブラックもな。」

診察してわかったことだが、

君の霊体は死神だけでなく、滅却師らしき因子もある。

親か、もしくははそれ以前にそういう家系がいたのかもしれない。

さらに……虚の因子もある」

「!？」

「だが、君を蝕んでいない。調和の取れた状態だ。

……闇だろうと光だろうと全て抱きしめろ。

中にあるのはお前自身なのだからな」

「……わかったよ、斬月と対話してみるよ」

「そうしなさい。」

自分自身を味方にせねば勝てる戦いも負ける。

お前が勝利した死神達の敗因はそれよ」

俺の動揺を察してか、話を変えた。

夜一さんや浦原さんみたいに揶揄わない。

トグサさんは、どっしりとした大人な人に思える。

「それって……？」

「斑目君は、ああ見えて卍解ができるが……」

更木隊長の下で戦いたいと卍解習得を秘密にしていた。

まあそれはいい。(俺も秘密にしているし)

だが、更に極めようと研鑽を積まなかった。

現状を維持した怠惰な者、目の前の現状を打開せんと命をかける者。

後者のほうが勝つに決まっている。

阿散井副隊長殿も迷いはあった。朽木ルキアの幼馴染だ、無理もない。

更木隊長殿は強すぎて誰も斬り合いができず、対等な者がいない。故に弱まった。

常に強さに飢え続けていたら……そういう仮定は現状では無意味

だが。

朽木隊長殿は、奥方と結婚するために掟を破ってな。

奥方と死別する際に朽木ルキアを義妹として朽木家に招くのも掟に反していた。

それ以来掟を破らぬと誓った。

掟を守る事、奥方の妹を守る事の板挟みでな……もう少し柔らかく生きればのう」

「……」

「万全で無い故に隙も多かった。

隙も情けも無い敵ならもつと苦戦しただろう。

……まあ、そういう運が強いのも強者の証拠ともいうがな。

そろそろ鍼を抜くからゆっくり食事をとりなさい。

俺は滅却師の少年を診察していくから」

913：昼行灯の死神

＜速報＞チャナイチママ、雨竜ママ昏睡状態なれど生存

聖別からも護れるとは……あとで御守りに入れ替えるとともにユーハバツハ対策のデータも取れるな。

914：名無しの転生
マジかよ。

915：昼行灯の死神
マジ、マジ、超ゲキマジというやつだな。

雨竜君にも父親ともう少し腹を割れと発破をかけたがな。

916：名無しの転生者

混血の雨竜君を生存させる為になんらかのトリックがあるんだろうけど、

師匠は、教えないまま原作終了したし。

917：名無しの転生者
謎が多すぎる。

918：昼行灯の死神
ああ、見えざる帝国に潜入偵察したぞ。
マップを作成したり、ゲート準備したりテロの支度をすすめてい
る。

919：名無しの転生者
フア!?

920：名無しの転生者
見つかったら死ぬぞ！

921：昼行灯の死神
一度死んだ身……何を今更。
永き第二の生に時に虚しさを感じる時もある。
己が心と対話し、悟りを得た。
我が心すでに空なり 空なるが故に無……。
周囲と一体化すれば悟られる事はない。

922：ラッパーシンフォギア
(ソイポンよりよっぽど隠密行動しているのでは？
ボブは訝しんだ)

923：名無しの転生者
ブラックエンジェルの雪藤さん転生特典ありません？

924：昼行灯の死神
>>923 取った覚えはないがな。

雑兵にこつそり鍼を植え付けた。

バレそうだったら全裸になって誤魔化す予定だった。

925：名無しの転生
なして？

926：昼行灯の死神
バンビエツタ隊長から呼ばれたが殺されかけて逃げてきた！
って言いくるめる予定だった。

927：名無しの転生者
ありえそうだけど、それで誤魔化せたらそれはそれですごい。

928：昼行灯の死神
ユーハバツハの全知全能もあくまで認識した中での事。
本当に何でもできるなら月島も事前に始末できるだろうし、
そもそも藍染に騙されん。

929：名無しの転生者
ですよー。

第一段階「大久保作戦」
第二段階「アリだー！作戦」

「酸だー！作戦」
はうまくいきそうかな？

「シャーク作戦」はまずネームドを討ち取らないと始まらないし。

930：名無しの転生者
ロマサガから地球防衛軍になってて草

931：昼行灯の死神
更なる段階に進む事に期待だな。

月島ならぬ藍染のおかげという奴だ。

…前世込みで悪戯などしたことの無い平凡な人生だったが、この様な大掛かりな悪戯をする事になるとは、愉快なものだ。

パワーアップ詰め合わせ（ヒロアカ／ジヨジヨ）

499：装甲戦鬼（トウーハンド）

ぐああああああああ!!

qあwせd r f t g y ふじこーp!!!

（でっかい甲冑のような金属の塊に文字を刻む動画
視界が赤く、手先からも血を流す）

500：名無しの転生者

な、なにをしてるん？

501：管理人

……無茶な事だよ。

彼の個性……いや彼の言い方だと異能は引き寄せだろう？
情報を引き寄せて芋蔓式に引き寄せて、武州五輪に刻んでいるんだ
よ。

ネクロノミコンを……ニトロプラス繋がりで引き寄せた。

502：名無しの転生者

……発狂しない？ニヤルとか引き寄せそうだし。

503：管理人

気力でねじ伏せているよ、狂気を。

機神飛翔デモンベインのアルアジフがこの異能に反応して、交信し
ている。

最悪奴がやってきたら彼女達も駆けつける。

同盟も派遣する予定だ。

最悪のケースが起こったら、

……最終兵器面白黒人枠の間宮氏をけしかける。

504：名無しの転生者

……西博士エンド並みのカオスを叩きつけそう。
なら大丈夫か？

なんかツルギがメツチャ苦しそうに震えていたけど。

505：装甲戦鬼（トウーハンド）

のっぴよんっぴよーん!!

506：管理人

異世界移動が可能になったら、鬼哭街の内家戴天流剣法を学ぶ予定だ。

ついでに殺し殺されの経験を積む予定だそうだ。

507：名無しの転生者

サイボーグ武術者がグロス単位で殺しにかかる魔境か。
生身でツルギに勝てる位鍛えるつもりか！

そこまでしないと銀星号に勝てんか。

508：名無しの転生者

魔術武者、魔術書甲冑、機械神で倒すつもりかね？
しかしなんでネクロノミコン？

509：管理人

五輪書はネクロノミコンに並ぶと言われているし、
銀星号が重力つかうから、対抗する為のp

重力関連の術式はデモンベイン使っているからうってつけだろうと。

そう彼は言っていたよ。

510：名無しの転生者

原作まで生き延びられるか!?
って感じで生き急いでいるね。

3代目ツエペリのスタンド教室

1：3代目ツエペリ

とうとう原作になりました!

承太郎荒れていたし、読んでいる本からして
自殺も考えていたかも?

家族に迷惑かけたくなさそうだし。

2：名無しの転生者

嘘だろ、承太郎

3：3代目ツエペリ

今回牢屋に入ったのは、ホリイさん、ジョセフさん、アヴドウルさん、

俺、ジャン兄さん。

爺様とシエリーちゃんはお外で待っている。

狭い牢屋がもつと狭くなるからね!

4：名無しの転生者

本屋のポルナレフはいたけど、牢屋に同行したのは
二次創作でみたことなかったなあ。

5：名無しの転生者

まさか前スレで動画みたけど、
ほぼ生身のツエペリニキがスタプラ投げ飛ばすとは。

(ジョセフの腕を掴もうとしたスタプラを

スタンド展開して投げ飛ばす3代目ツエペリの動画)

6：3代目ツエペリ

アウドウルさんにその後原作通りスタンドバトルだったぜ。

流石強いぜ、レクイエムの迷宮ではお世話になったぜ。

で、ジョセフさんが一通り話した後

スタンド使いを集めて俺がスタンド講座をはじめるとってわけよ！

7：名無しの転生

で、シーザーってスタンド目覚めた？

8：3代目ツエペリ

うん、目覚めた。

スタンド名 モビー・ディック

破壊力 E

スピード C

射程 B

持続力 B

精密動作性 A

成長性 E

遠距離型スタンド。

白い鯨を模したスタンドで光を吸収して波長を変更して全身から
発射する。

光線でスタンドを攻撃可能。

噴出口から泡を噴き出し、レンズのように利用できる。

光のストックが消えても波紋エネルギーを光線に変換できる。

要するに、爺様の戦法がスタンド通用させる能力。

遠距離型だが、爺様の戦士の技量で接近戦も可能だから遠近死角なし。

あれだ、多分、一部の波紋レーダーの技術応用すれば
索敵できるかも？

9：名無しの転生者

アブドウルみたく消されそうだな。

10：3代目ツエペリ

縁起の悪いこと言うな。

実際は爺様は、ホリイさんと介護するスージーQさんとシエリーさんの護衛を

担当してもらう予定だ。

……では開始しようか

— LIVE — ON —

「スタンド……」

生命エネルギーがビジョン化したもの。

傍らに立つモノとも、困難に立ち向かうモノとも言われる」

「原則述べていくが……あくまでも原則。

例外はある。

1つ目はスタンドは一体に一つ……人間に限らず強い意志を持つ
生物なら

スタンド使いになれる。スピードワゴンに一体保護している（イ
ギー）。

二重人格、人の体に寄生している知的生命体がいるとかなら
二つ持てる」

「スタンドは固有の特殊能力を持つ。

本人の気質、経験に反映される経験がある。

いい例は俺の爺様だ。

波紋の戦士でシャボン玉でレンズをして太陽光戦で攻撃する技術を

持つせいで、光を吸収して発射するスタンドをもっている。

スタンド使いは遺伝しやすいし、突然発生した場合は、家族にも持つ可能性がある。

強い闘争心があれば制御できるが、持っていない場合、自身の能力を制御しきれずダメージを負う場合がある」

「……おい、錠次！」

お袋は……スタンド使いになるかもしれないのか？」

「……あり得る。」

倒れかねないからシエリーちゃんや爺様を看護要員として呼んでいる。

症状緩和については考えはある」

「Oh, my god!! ホリイ……」

「ジョジョ、俺の孫を信じろ。」

俺たちが全力でフォローする」

「シーザー……ありがとう」

「スタンドを視認できるのはスタンド使いのみ。

スタンドに触れられるのはスタンドのみ。

例外は物体と一体化したタイプのスタンドだな。

もう一つは俺のスタンド「レッド・ツェッペリン」。

起動すれば俺はスタンドを生身で殴ったり、投石でダメージを与えたりできる」

「スタンドは本人の意志で動く。

スタンド自身に高度な自我を持って独立して動いたり、

一定のルールで機械的に動くタイプもある。

基本は本体に不利にならないよう動く。

制御できていないスタンドならその限りでは無いがな」

「スタンドのダメージは本体にフィードバックされる。人間型だと顕著で手を切られれば本体の手も斬られたりな。虫の群れなどの群体型ならば数匹程度なら大したダメージにならない」

「射程距離が存在して、狭い近距離型は強力なパワーを持ちやすい。近距離は2、3メートル。

20メートルから遠隔型で、50メートルならかなり長い。中には数百メートルや無限とかある。

特殊な例は自動操縦・追尾型だな。

特定の条件にあった存在を追跡して攻撃するタイプだな。

条件にあわないようにすれば簡単に凌げるが、

力技だと近距離型でもあつけなく敗北する例もあるから、分析して回避することを薦める」

「スタンドは進化する。

精神的成長で形態や能力も変化する。

また外的要因での進化がありうる。

大工の悴で死んでも復活する聖人の遺骸などあるが……」

「(ジョニーデップ似の聖人の) 遺骸?」

インディ・ジョーンズの見過ぎじゃないのか?」

「遺憾だが本当の話だ、ジャン兄。

右腕位しかないのが本当に救いだつた。

ネオナチのイカレが暴走した時は死ぬかと思った。

もし一揃いあったらDIOも悪用しようとするだろうな。

その場合の危険度はスーパーエイジャを軽く超える危険度だな」

「私は、それ以上聞くのが怖いから聞かないぞ」

「アヴドウル、ワシも聞きたくないわい」

※1巡してない世界では某聖人の遺体の大部分は紛失していると
いう独自設定

「分類法は様々だ。

スタンドパワーでいくと先程説明した

「近距離」「遠距離」「自動操縦・追尾」だな。

自動操縦で特殊なのは一人歩き型……

スタンド使い本体は死んで発動する怨霊みたいな奴、

本体が死んでも消滅せず、完全に自立して動く奴。

スタンド使い本体がないから、スタンドそのものをどうにかしないといけない。

射程距離もない強力な奴だから無視するなり、何処かに隔離して封印が無難だ。

あとスタンドの射程を超える広範囲を干渉できるスタンド。

街一つ覆うタイプや果ては世界中に干渉できるレベルもある」

「マジかよ、ジョージ！」

「……一例をあげよう。

シビルウオーというロボットっぽいスタンドだ。

領域を展開し、

過去に捨てたモノがコチラに牙を剥く。

子供の頃に遊んだけど壊れた玩具とか、生活のために捨てたゴミとか。

更には死別したペットなどに家族とかが呪詛を吐くし、とりつかれたら

窒息してしまう。対処方法は水で罪洗い清める必要がある」

「やれやれだぜ……

生きる以上、何も捨てないと言うことはあり得ない。

性格が悪い攻撃だぜ」

「まだ先がある。

領域内で殺人をすれば、殺した奴が罪として復活し、

殺した奴の罪も加わって襲い掛かる。

もう一度殺そうとしても罪に護られて殺せない。

本体は、元兵隊で見張りの任務を酒喰らってサボって、

敵の襲撃を見逃した挙句、保身の為に襲撃に気がついた後も報告せず民間人を見逃した。

そんな罪悪感が発動したスタンドだ……。

自分の罪を被せての逃げたい保身の表れだったよ」

……話が逸れたな、形態でもスタンドは分類できる。

生物を模した「人間・生物型」

飛行機などの生き物の形をしていない「非生物型」

ペンなど自分で道具や武器として扱う「器物型」

虫の群れなど複数体で一種のスタンドとなる「群体型」

本体から分裂して別々に活動する分裂型の亜種もあるな。

本体とスタンドが一体化したもの……昔話のミダス王みたいなや

つがいい例だな、

手と一体化して触れたものを黄金に変えるスタンド……

神話や怪異もスタンドで説明できてしまうのが怖いな。

スタンドビジョンがボディスーツになったやつも特殊だな。

水や炎、煙など不定形の本体がスタンドだったり、

ビジョンがない、もしくは不明瞭なものと分類しがたい者が多い」

「スタンド使い同士の戦いの原則はある。

観察して能力、弱点を探るのが基本だな。

冷静さを失うとスタンドを制御できずに敗北してしまう。

俺や爺様、ジョセフさん、ジャン兄がやってる波紋法って技術は有

用だ。

身体能力の向上、ダメージをうけた痛みの抑制や回復と幅広い。

非波紋使いなら本体に波紋を食らわせてゲームセットできるのが

強い。

呼吸を常に安定させるので精神の安定に繋がるので有用だな。

あと回転の技術もスタンドバトルで有用なんだが……

おっと、ホリイさんが夕飯の支度ができた呼んでいるから

今回はここまでにしようか」

他者視点からの評価（BLEACH／ジヨジヨの奇妙な冒険）

昼行灯の死神こと生倉研草5席の印象・評価（原作開始時点。外部の皆さんは除外）

4番隊内の評価

卯ノ花「彼がやる気なら副隊長を任せなかったのですが…」

虎徹「食事で副菜や主菜だしてくるのはちよつと……」

（長身なのを気にしてお粥しか食べない為）

一般隊員「診察が迅速かつ正確で回道は高度です」

「深夜当直を代わってくれるのでありがたいです」

「お昼時で暇な時は居眠りするのはやめてください」

「卯ノ花隊長が怒って制裁されるのが多いです」（実際は斬術

訓練）

「他の隊の折衝担当です」

2番隊

ソイポン「夜一様の同期なのに覇気が足りん！

もう少しやる気を出せ!!」

（手腕は悪くないので、不満はそれだけ。）

夜一関連の話や浦原デイスリしたりの会話の相手）

大前田「（隊長を相手してくれて）お疲れ様です。」

あと、親父が今度食べに来いと。

妹も会いたがっているのよ」

（大前田父と連携してサボる夜一を捕獲していたので仲がいい。）

大前田希代に座学や鬼道を家庭教師した時期がある。

副隊長を面倒くさがってやらないと隊内で最も高く評価している）

平隊員「隊長の愚痴を聞いたりするけど、暇なのかな？」

11番隊

更木「よくわかんねえ野郎だ」(雑魚ではないとはカンでわかる) やちる「お菓子くれる人!!」

一角「他の連中があの人をイチヤモンつけて殴っていたが、逆に拳の骨にヒビ入ったくらい硬いし、アッチはケロリとしてやがった。

涅隊長に詰め寄られた時にあの人割って入ったんだ。隊長格の殺気と詰問をのりくらりと流していたから

只者じゃねえな(ボソリと忖解の事を言ったがどうやって知ったんだ?)

弓親「清潔だけど美しさは普通だね」

平隊員「5席なのに始解すらできない雑魚、卯ノ花隊長に気に入られただけの腰巾着」

12番隊

マユリ様「気に食わない奴だヨ」

(のりくらりと躲すし、浦原ならできたぞ?とか引き合いに出して煽る場合がある為)

ネム「(採血など一切記録をとれていない……)」

その他隊長格

山爺「卯ノ花の弟子じゃな。

居眠りをするのは弛んでおる」

藍染「浦原喜助や四鳳院夜一の同期らしいが、

回道に秀でている位しか特筆すべき点はないがな」

京楽「変わっているよ、夜を嫌っているみたいだ。

酒宴の時は昼は普通に飲むけど、夜は飲んでいるフリをしている。

暗所恐怖症ってわけじゃないし、うーん……」

浮竹「具合が悪い時にしばしば生倉5席に介抱してもらっている。

処置も正確で迅速だ。正直もつと上の席になってもおかしく

ない」

残り隊長は名前と顔は知っているが、そこまで強い印象はない。

3代目ツエペリこと錠次・ツエペリの評価・印象

シーザー「修行に熱心で真面目、正義感はある。

ジャポネーゼの血の影響か？

スタンドといい、色々隠し事はあるが、

セニヨリータ（シエリー）の事では年相応な反応でホツとしている。

ジョセフみたいなスカタンにならないならいい」

ジョセフ「ワシの話を目を輝かせて聞いておるのう。

闘いだけでなくビジネスの話も聞いてくるし、良い子じやのう！

可愛いガールフレンドを引っ掛けるのはシーザーの血じゃな、二ヒヒ」

承太郎「古臭い修行をしたり、スタンドをかなり詳しくかったり変わった奴だぜ。

アヴドウルやポルナレフに昔の俺のことを話そうとするな」
ホリイ「もう、素直でいい子ね！承太郎のことも心配してくれるし。

あと、美容法について詳しく…」

アヴドウル「若いのにスタンドについて深い知識がある。

ミステリアスだが、物腰が丁寧で10代のそれじゃないな。

占い師について興味があるのか、色々聞いてくるな」
ポルナレフ「ストイックに鍛え、騎士道精神がある奴だ。

スタンドや波紋・回転と、幅広い技術や知識をもっている。

SW財団になんかレポートを出していたが、

特許関連の書類とか何をやっているんだ？

（未来知識を切り売りしているだけです）

あと、シエリーはやらん！まだ結婚は早すぎる！！
※花京院やイギーは未加入なので除外

俺はこの世界に生まれ変わり、夜を殺すのだ。(BI
EACH)

物心がついた時から夜眠る事が嫌いだった。
物陰から視線を感じる。

幸い昼は寝られるから昼に人がいないところで眠る。

生まれた場所は糞溜めみたいな人間しかない。

隙を見せれば良くて身包み剥がされ、

最悪命も盗られる。

そんな毎日だったが……

「ひふひふ『往来で刀振り回すな』アギヤ！」

血走ったキグ……シグルイを叩きのめし、

ソイツの刀を奪った。

うっかり岩に刀身をぶつけたら手ごたえなく刀身が差し込まれた。

あまりの切れ味に鞘すら用意できないようだ。

……声が聞こえる

「……俺は終わりたくない!!」

闘いたい!戦う事こそ武器の本分!!「……」

笑わせる。

武器は使ってこそなら、誰も扱えない武器など文鎮以下の価値だ。

欲しい時に力を発揮し、要らぬ時は鞘に収まる。

鈍くらいでちよいど良い。

そうか、そうだった。

「……俺の声が聞こえるのか？……」

使われないなら俺の望むように変われ。
今思い出した事がある。

俺の望みを叶えろ。

代わりに俺がお前を十全に使ってやる。

「……良いだろう。」

これより俺はお前の刀となろう。

目的を言え……」

なあに、ちよつくら夜を取り戻すだけさ。
安眠のためにな。

「おっと、チャンチビ、ソイツは危なすぎるZE。
お菓子をやるから、その刀を渡すんだYO」

軽妙な喋りをする男だ。

「……ここで見ない上等な服装だ。」

……初対面だが俺はこの男を知っている。

「菓子はいらない。」

「コイツの為の鞘を拵えてくれ。」

俺の刀になると話をつけた」

「……!!」

「コイツは驚いた」

「俺も驚いた。」

注文したら適度な鈍になった」

刀身が妖しさすら感じていたものが、ごく普通の刃に変わっていった。

あと、口調が素になっている。

「持った瞬間に始解かy o!」

いくらでも作ってあげるsa!

その代わりには死神になってもらうy o!」

「良いだろう、なってやるさ死神に。」

でアンタの名前は？」

「十・九・八・七・六・五枚、終い（四枚）に三枚、

二枚屋O h—E t s u。一番イケてる零番隊士!

アイアムアザンパクトークリエイラー!

二枚屋O h—E t s u、S・I・K・U・Y・O・R・O、シクヨ

ロでエ——ス!」

「よろしく頼む。

だが底辺出身が死神になるには教材やコネがいる。

それ込みで集らせてもらおう」

「O h, シビー!」

まあ、チャンボクから誘ったからそれくらい用意するZ e!」

俺に真の意味で誕生したのだと感じた。

俺はこの世界に生まれ変わり、夜を殺すのだと。

3856：昼行灯の死神

斬魂刀をもって漸く前世を思い出したのさ。

だが、思い出せてなくても見えざる帝国の視線を感じていた。

だから誓った滅尽滅相……。

長年の安眠を奪った罪は高くつける。

3857：名無しの転生者

ヒエツヒエに復讐心を醸造してやがる……。

3857：昼行灯の死神

ああ、チャンイチパパと雨竜パパに会ってきた。
御守りを回収して施術は終了した。

3858：名無しの転生者

じゃあ、元気になった？

3859：昼行灯の死神

ここで起きたらユーハバツハ一味が気がつく。

カタがついたら起きるようにした。

護りを更に増やして周りに結界を張っておいた。

これらは両者ともに話しておいた。

あとは喜助達に繋ぎを入れてから帰還の予定だ。

チャンイチが仮面軍団と接触するタイミングで顔を出すとしよう。

3860：名無しの転生者

卯ノ花隊長の訓練（殺し合い）以外一切戦闘しないな、コイツ！

3861：名無しの転生者

原作以上の強さってことは、どこまでの強さなのか？

3862：名無しの転生者

王悦以上に塩対応しそうで怖い。

男二人、人気のない所。それで何も無いはずもなく
(BLEACH)

黒崎一護に虚化を教えとるが、なかなか上手くいかん。
気分転換に一人でおる時に背後から気配を感じた。

『お久しぶりです。平子隊長殿』

懐かしい声が聞こえたわ。

振り返ると、見知った顔じゃなく、

白い仮面に目の部分に丸い穴が空いたヤツをかぶっとった。

服装は既製品の背広に紙袋と鞆持ったで草臥れたサラリーマンみたいやわ。

まあ護廷はブラック企業みたいなもんやしな。

「生倉か」

「ええ、これはハワイ土産のマカデミアナッツです、皆さんにどうぞ」
「どこいっとんねん！」

なんでハワイやねん！紙袋の中身はコレかよ！

浦原から聞いたとったが、こっそり現世に何回か抜け出しとるのは本
当やな。

「黒崎君への教育に苦戦しているようですね」

「まあな、数秒で限界を迎えとる」

「似て非なる部分があるので、訓練方を変えた方がいいと思いますよ
？」

「どういうことや？」

「仮面の軍勢（ヴァイザード）は死神に改造虚を寄生された者です。

常に虚が身体を得ようと侵食をおこなっています。だから、力で抑えつけて操縦する必要があります。ですが、黒崎君は違う。

両親から死神、滅却師、虚、そして未知の要素を受け継いでいます。いわば共生状態であり、虚は侵食する必要がない。

黒崎君の話からすると活性化したのは本人が危機になった時。更木隊長殿や朽木隊長殿との死闘のみ。

追い込んだら中の虚因子が危険を排除しようと、殺し合いの苦手な黒崎君から主導権を奪うわけです」

「よう調べたもんや。回道は卯ノ花さんの次と噂されるだけある」

コイツは浦原以上に怖いわ。

浦原は隊長になる時は人並みに悩んどったし、色々あつて今の浦原になったわけだが……。

コイツは、何もわからん。

普通の真面目君と思つとつたら、誰に悟られんよう動いとる。最初神童、今昼行灯な真似しとるの知つとつた。

出世が面倒といったのは本当やろうが、

ここまでとは思わんかったわ。

「殺し合いしても中の方が暴れるだけで黒崎君の訓練としては効率が悪いです」

「そういうんやつたら、代案はあるんか？」

「ええ、だからここに来たのが1点。」

本題はそれを手伝うので、あとで俺の目的に協力して頂きたいと「目的い〜?」

その目的の協力を願う時にあいつの目に力が入る。

一度も見せたことのない、冷えながら燃えとる目や。

「言うてみい」

「ちよつと安眠を妨げる影退治を手伝ってほしくて。

昼しか眠れないのはそろそろ健康に悪いので」

「……ようわからん言い方やが藍染の事に片ついたら手伝ってやるわその代わり、それまではこつちを手を貸せ」

「昼行灯の4番隊5席の生倉研草としては、

最前線に治療して死人を減らすくらいしかやれない。

だが、名無しの虚仮面としては黒崎君への指導と……」

鞆を差し出してきたわ。

中身は、金属棒が鞆一杯に入つとる。

「俺の卍解『登竜錦飾』で生成した刀身です。

持つてるだけで身体能力の向上、微弱な自動回復機能、

攻撃への護り、鬼道の触媒にもなるんで有昭田鉢玄殿なら大いに活用できるでしょう。

精神や霊圧の安定効果もあるので虚化の制御補助にどうぞ。

あと念じれば槍程度の長さにもなるので、予備の武器にもなりま
す」

「……驚いたわ。後方でひたすら棒作るだけで戦力向上になるわ。

って、いつのまにか卍解できるようになつたん？」

「始解は刀持って数秒後、卍解はその1ヶ月後ですね」

「……バケモンか」

「普段は卍解を始解と偽っているので、内緒にしてください。

このことは育ての叔父的存在以外には知らないのので」

「ええんか、そこまで教えて」

「胡乱な依頼を引け受けてくれる相手への誠意です。

では早速、黒崎君に指導しますんで。

皆さんに俺を紹介してください」

「わかったわ。で、どんな事するん？」

「黒崎君の魄睡と鎖結を活性化させながら意識深いところへ誘導します。」

黒崎君の霊穴に鍼を打ち、精神に干渉します」

「それも斬魄刀の能力か？」

「正確にいうと、藍染の改造虚や野生の虚の能力を解析しました。

本来は触手で接触した相手の精神を読み取り、

それが望む光景を魅せる能力です」

「そうしてボンヤリしたトコロを一气喰いするんやな。

えっぐい能力やわ」

「藍染のお陰で虚化もできますし、様々な能力を拡張できました。

やり口と性格は悪いですが、こっちの目的の助けになります

よ」

有能やけど難儀な協力者になりそうやな。

さて、皆にどう言うたもんか……。。

手早く死んでください (BLEACH)

<誓うぞ> 昼行灯は生き残りたい<滅尽滅相>

1：昼行灯の死神

これは夜が怖くて昼しか眠れない小心者が

BLEACH世界を生き残ろうとする現状を実況するスレである。

つ過去スレ

隠居したいお……。 (真の仲間……なんとイイ響きなんだー！)

修行回はかなりムズイ

ソイポンより隠密してね？

俺はこの世界に生まれ変わり、夜を殺すのだ

男二人、人気のない所。それで何も無いはずもなく

2：エンマニンジャ

……題名に恐ろしいまでの殺意が詰まっている。

3：ラツパーシンフォギア

(果たしてこの人は本当に小心者なのだろうか？ボブは訝しんだ)

4：名無しの転生者

で、じっさいどうなの？

チャンイチは。

5：昼行灯の死神

平子殿に協力を要請する代わりに、

黒崎君の指導と、俺の刀身を渡しといた。

(ビルの側面に金属棒を組み合わせたちやぶ台に

一護、昼行灯の死神、黒いバイザーをつけたおっさん、白い一護が座って対面する動画)

6：名無しの転生者
めっちゃシユール。

あと、何気に便利アイテム生成しまくるよね。
こういうタイプの斬魄刀はないよねー。

7：名無しの転生者
割と滅却師のこととか直接言及しないけど、
完現術のこともネタバレしているし。

8：昼行灯の死神
その辺は巧くやる。

まず現状は藍染が黒崎に興味を持っている事や、
珍しい井上の能力のこともあるから、
身の回りに危機が来ている現状を説明した。

あと君達2人の説明はわかりにくいし、
受け入れにくい態度になっているので、根気よく話し合えと言っ
た。

一旦、黒崎君とホワイトの二人で虚化やホワイト自身のことを話合
わせた。

9：名無しの転生者
これで強化できればいいけど。

10：昼行灯の死神
更に二人から遠ざかってブラックと面談。

黒崎君は親か先祖に滅却師がいそうと伝えているのは知っている
から、

更に現状の人間関係なら
間違いなくユーハバツハに襲われる死神側に黒崎君は加勢するし、
昏睡状態の母親、ユーハバツハの生も死もない
緩やかな滅びは一護達は許容しないと。

あと、滅却師の力で遠隔操作されるから対策しよう？
ないならこちらで勝手にやるがどうする？

とマシンガントークで押し切った。
だから覚悟を決めろと。

11：名無しの転生者

あーその問題があったわ。

オッサンはなんと？

12：昼行灯の死神

藍染の一件が終わり、落ち着き次第

黒崎君へ話すと。

13：エンマニンジャ

……なるほど。

で、この後の方針は？

14：昼行灯の死神

黒崎君や喜助達との関係から現世の治療要員で出勤予定だったんだが…。

尸魂界に虚が発生した。今はその討伐中だ。
まったく治療要員なんだがな。

(大柄ででっぷりとした女性と、可愛らしい女性を護りながら、
虚を斬り捨てている昼行灯の死神の動画)

15：名無しの転生者

おお！初めて虚との戦闘動画!!

(なお、死の危険は日常の稽古の方が上)

16：エンマニンジャ

あれ、保護しているのは大前田姉妹か。
危なげなく倒し終えたな。

17：昼行灯の死神

希ノ進殿が駆けつけたようだ。

(「生倉5席、娘を守っていただきありがとうございますー！」)

「これもお役目、礼を言うほどではないですよ」

「あらあん、生倉様ってお強いのね！」

「生倉先生、凄い!!」

18：名無しの転生者

そういえば夜一さん関係で付き合いあったんだ。

19：名無しの転生者

希代ちゃんの家教師していたらしいし。

めっちゃ目をキラキラさせてるし。

20：昼行灯の死神

(「まだ、騒ぎは終わっていないようです。

現役を退いているのは恐縮ですが、

ご家族を避難させて結界を張った方がいいです。

あの方向だと、大貴族綱彌代家の住むお屋敷。

向かわねばまずいかもしれないですので」

「承知致しました。

生倉5席なら不覚を取ることはないでしょうが」

「ええ、先程程度なら問題ないでしょう」

「お気をつけて。

「こんど夕食でも、庶民なのでゆっくりしてってください」

「落ち着いたらご相伴にあずかります」

「先生、ご武運を！」

「ああ、ありがとう」

ああ、お貴族様の所にいくのは面倒だが……。
部下は負傷者の治療、戦闘要員の追い込みを支持して、
俺はお貴族様に報告と避難勧告をしなきゃならんから落ちる。

21：名無しの転生者
おう、いつてらー。

22：名無しの転生者
なんか原作にない事件だよね、多分。
アニオリとか小説は知らんけど。

23：エンマニンジャ
うーん……。
後で聞ければ良いんだけど。

尸魂界の上級貴族の住む地区の一角。
綱彌代家の屋敷に1人の死神が訪ねる。

「綱彌代時灘様でございますか？」

私、護廷13隊の4番隊の生倉研草と申す者です。
火急の事態の為、参上仕った次第で」

「ほう」

綱彌代時灘。

蛇のような瞳は冷酷さ、残忍さを感じさせる。
四大貴族の中でも筆頭とされる「綱彌代」家の分家の末裔で、かつ
ては護廷十三隊に所属する死神であり、現在は離隊。

京楽と浮竹とは霊術院時代の同期である。
腰が低く平凡そうな、生倉が続きを話す。

「この周囲に虚が発生しまして。

幸い小規模でございましたが、

すばしっこくて捕捉し辛い小物が複数散らばりまして。

綱彌代様に万一のことがあつてはならぬと。

返り討ちにできても書庫に被害を出さぬように行つて参れと

総隊長殿が……」

「そうかそうか」

「虚が屋敷の中に入ったとの知らせがありまして、瞬歩で駆け抜けて参りました」

「よかろう、入れ」

「はは」

中には時灘1人のようだ。

時灘が先導して奥へ向かう。

昼行灯の死神は口を開く。

「時灘様、雲をお払いになられましたか?」
「!？」

今日の天気聞くように昼行灯は話すが、その言葉は時灘の急所を
抉る。

時灘に米神に青筋が立つ。

善良な時灘の妻の最期の言葉を思い出す。

『ごめんなさい…… 私…… 貴方の雲を払ってあげられなかった
……』

時灘の脳裏に過去を映し出す。

時灘は、世界の成り立ちと綱彌代家……もとい五大貴族の罪の全てを
知り、この世界は腐り、自分達は想像以上に救いようがない事を確認

した。

そして、世界が悪辣であるならば、
自分も悪辣であるべきという自らの悪意が正当であると証明されたと確信した。

その後、綱彌代本家の命令でとある『素養』を持つ流魂街の女性を、
実験のために妻にするように時灘へ命令が下る。？本家からの
指示云々よりも、

無力な女性が幸福の絶頂から奈落の底に落ちる瞬間を見たいがために、

その指示に従い、偶然を装って近づいた。

祝言の翌日に真実を明かした。

『お前のごことなど愛してはいない。ただお前は、綱彌代家の実験体として選ばれただけだ。今から結婚を破棄すれば、

お前だけではなく出身である流魂街の人間達も難癖をつけて処罰されるだろう。

お前がよく話していた要という親友もただでは済むまい』

元護廷十三隊九番隊隊長兼元瀧靈廷通信編集長の東仙要の親友でもあった

その女性は、

『貴方はまだ、星を見た事がないだけよ』

どこまでも善良であった。

その男の邪悪さも企みも知って結婚したのだと。

時灘は自分を貶めたと逆恨みした。

後に時灘の計画を知った要が、

親友と思った男が外道と知り、斬りかかる。

そこに割って入る女性であったが……

時灘は女性を突き飛ばし、女性ごと要を斬った。

最期の言葉も時灘の心には届かなかった。

『お前は……最期まで、最期まで私を見下し憐れむのか！』

……私は星を見た事がないだけだと？

私の雲を払えなかっただと？

馬鹿を言うな、馬鹿なことを言うな歌匠！

私は最初から雲の上に立っている！ いや、私こそが雲だ！

間違っていたのは君だ！』

身内から罪人を出したくない綱彌代家の後押しもあって、

「妻が友人と不貞を働いている場面を見て、

逆上した友人が妻を斬り殺したため、やむなく返り討ちにした」

と証言した。

綱彌代家の人間がそう言えば、裁判すら開かれない可能性が高かった。

だが、発言力の高い上級貴族の次男であった京楽が確固たる証拠を突きつけた結果、

裁判沙汰にはなったものの、減刑されて蛆虫の巢へ送られる事が決定された。

京楽は「斬っておかなかった時点で手遅れ」とまで言い、

浮竹は改心する時をずっと信じていた。

その後、出所し現在に至る。

時灘は、綱彌代家に伝わるあらゆる斬魄刀を模倣する艶羅鏡典を抜こうとするが、

既に接近して背後から腕を大蛇の様に巻き付ける。

「手早く死んでください。

出来るだけ滑稽に苦しんで」

左腕で首を絞められながら、頭頂部に長い鍼を差し込まれる。

身体が麻痺し、霊圧が散っていく。

「閻魔蟋蟀様の代役だ。

「あんたはやりすぎた」

「と、とうせんの…」

自分を恨む心当たりを言うのと更に締め付けが強くなる。声には怒りも憎しみもなく淡々とした口調で続く。

「それは建前なんですがね、

オタクの刀、便利なんでオタク共々利用させて貰います。

「ご先祖さんが霊王様をバラバラにして人柱にしたように」

「がが……」

「今度はそっちが人柱になって貰うぜ」

時灘は白目を剥き、四肢に力が抜ける。

虹色の鍔が輝き、時灘の身体が消える代わりに

鍔に「綱彌代 時灘」と刻まれる。

生倉はそれを確認次第離脱した。

この事件に死人は出なかったものの、行方不明者が数名出た。

いずれも黒い噂のある大貴族ばかりであった。

その後、藍染惣右介の進攻や、ユーハバツハとの戦いなども相まって真相を究明することなく終わる。

藍染惣右介は関与を否定しており、

被害者の1人である綱彌代 時灘であったため、

東仙要との事件による怨恨か、藍染の現行貴族の支配への不満で、東仙要の独断による犯行と推察するも、被疑者死亡の為、

真相は闇の中である。

危ない、浮竹さん！大!!雪!!下ろし!!! (BLEACH)

4946：昼行灯の死神

コヨーテ戦の介入は横から不意打ちで終わった。

片割れが消える前にケリがついて良かった。

(針だらけになって倒れている偉丈夫)

4947：魔神博士

改造です、改造をするのです。

4948：名無しの転生者

科学の暗黒面に引き込むのはやめーや。

隠密から必殺の針……医者……梅安？

4949：名無しの転生者

光子力の申し子なのに暗黒面なのが草www

4950：昼行灯の死神

京楽隊長殿が止めを刺そうとするが、こっちで止めている。

ユーハバツハ戦の労……戦力に必要なのが一点。

虚は人間がいる限り現れるので、穏健で強いヤツが締めた方が平和になるので

戦後を見据えて生かすという建前。

破面の強いやつがボンボン消えると三界のバランスが崩れやすいしな。

4951：名無しの転生者

最終手段の同盟の伝手でボンボン地獄の危険物を転生させる案はあるが……。

4952：昼行灯の死神

秘密のままの方針になるかもしれんしな。

コヨーテを封印して回収したから、

これで殺すならまず俺を殺さないといけないからな。

流星に諦めたようだ、後が怖いが。

ああ、怪我人の回復と、両陣営の死体も回収している。

4953：名無しの転生者

あー、マユリ様？

4954：昼行灯の死神

そうだな。

ゾンビ破面兵にするのと、死んだ死神を集めてパワーアップアイテムにするアレだ。

4955：名無しの転生者

故に侘助（先行入力）。

まだ死んでいないが、吉良君。

4956：昼行灯の死神

危ない浮竹隊長殿！

（病弱そうな男を空高く投げ飛ばす。

不意打ちしてきた破面の目玉に向かって鍬を逆手に持って、鉄槌を振り下ろす要領で叩きつける。

鍬が折れるも、目玉に突き刺さる。

病弱な男は頭から落ちる車田落ちを果たす）

4957：名無しの転生者

絵面はお前の方が危ないわwww

浮竹への不意打ちをインターセプトしたのはいいが、なんで大雪山おろしで投げ飛ばす？

4958：昼行灯の死神

よし、ワンダーワイスの採取に成功。

バラガンのデータも碎蜂殿や大前田君から御守りを回収すれば良いだろう。

後は、黒崎君に最後は任せて怪我人の世話とその合間に援護で。

4959：名無しの死神

でも昼行灯ニキ、強いのはバレたのやばいんじゃない？

4960：昼行灯の死神

そうでもない。

京楽隊長殿は卯ノ花隊長殿の素性は把握しておられる。

隊長の弟子で回道は清乃助に次ぐ腕前なのはすぐわかることだ。

それに喜助と夜一の同期で最初神童、今昼行灯であるのを知っていれば……。

強さを三味線引いてたのはバレる可能性は高いのは明確だ。

ユーハバツハ対策する上で弱くないのがバレる程度は問題ない。

4961：名無しの転生者

そうなの？

4962：昼行灯の死神

俺がバレてはいけないのは、

俺に刀の能力全般、強さの底。

ユーハバツハの計画や戦力に気がついていないこと、逆進攻計画。

前者は此方の隠密行動に支障が出る。

後者は敵にバレてはいけない致命的な部分だ。

ユーハバツハを追い詰めるには正体不明の災厄でなければならぬ。

最後まで昼行灯のままでもいいものだ。

出世しても面倒だ。

4963：名無しの転生者

ソレが本音かww

チャンイチの勝利をお祈りしながら化けの皮を剥がれない様に
頑張れ。

4964：昼行灯の死神

問題は戦後なんだよなあ、

総隊長どのの腕が無事かどうか……。

藍染をどう引っ張ろうか。

——藍染を黒崎一護が倒した直後——

生倉が作った簡易医療基地内の個室にて……

「井上織姫君の力を借りた方が」

「不要じゃ。これ以上は巻き込めん」

「腕は辛うじて残りましたので治せはします。」

ですが、正攻法では完治まで膨大な年月がかかります」

原作では隻腕になった山本元隆斎であったが……。

研草の介入でワンダーワイズにダメージを負わせたのと、

主な戦闘員に登竜錦飾の刀身を渡していたのもあって

ダメージを緩和することはできた。

だが、第4隊の回道をもってしても短期間の完治は難しく、

完治するときには黒崎一護の普通の人間としての生涯は終わるく

らいだ。

SSではない場所の上に、2人きりの状況を見計らい、

昼行灯の死神は切り出す。

「涅隊長殿には困った物です。」

生体部分しか滅却士を研究していない。
それも出涸らし……『見捨てられた存在』だったので
研究不足でした。

文化的なアプローチは無視していました。

異種族の研究に文化的な部分から分かる部分が多いというのに」

「何が言いたい、生倉5席」

「封じられし王は900年を経て鼓動を取り戻し

90年を経て理知を取り戻し

9年を経て力を取り戻し

9日間を以て世界を取り戻す……。

滅却士の（聖帝頌歌／カイザー・ゲザング）なる予言です。

そろそろ1000年前の亡霊が蘇るということですよ」

「ユーハバツハが蘇るじゃと!?!」

「現状は最悪です。

敵は我々の大半の情報を知っているのに対して、

我々は何も知らない。

拳句にSSに潜伏しているのを知っているのは俺だけでした」

ユーハバツハの復活に激昂するが、

生倉の更なる情報を知って愕然とする。

「奴らはSS内の影の中に異空間を作っています。

影のない部屋でないと安心して話せない状態です。

……隠密行動で情報を得ていますが、

あっちの優位を覆すにはもう少し手間をかける必要があります」

「ならばワシがい……いたたたた!!」

ユーハバツハの首を取りに行くという山本の発言を腕への薬の塗
布で黙らせる。

「一応、藍染は勝算があつて決起した、特に総隊長の対策は

万全と思われると進言したにも関わらず、まんまと術中に嵌まった方に発言を認めません。

こっちの御守りが無ければもつと酷いことになりましたし」
「ぐ……」

「奴らの根城……見えざる帝国とか言っていました、滅ぼす算段は立てています。」

仕切りを任せていただければと思ひまして、この場で進言した次第です」

「奴らに何の恨みも宿縁もないお主に任せるなど」

その続きを山本は言えなかった。

普段から穏やかで怒りも悲しみも見せず、常に平静を保っていた男から冷たい炎を幻視した。

「物心がついた時から夜が嫌いだった。

不快な感覚があった。

誰にも理解されず、常に背筋に氷柱を背負った感覚だった。

故に夜は寝ず、昼に寝ていた。

ソレを消す術を探すために死神になった。

誰にも理解されないままね。

奴らに存在を確信した時、不快なへばりつく蟲を見つけた気分でした。
た。

アレらを消せば枕を高くして夜眠ることができるとね」

山本は絶句した。

SS内で誰も感知出来なかった敵を認識し、独り闘いに備えていたと。

その執念の炎は、自身の斬魄刀の如く燃えていると。

「お主は何を望む？」

「まだ時間があります。」

見えざる帝国の偵察は引き続き行います。

情報共有はSS内ではなく、現世にて行います」

「ほう」

「業腹ですが、黒崎君達を巻き込みます」

「貴様、我らの問題を…」

「生憎、彼らの問題でもありません。

黒崎くんや石田くんの御母堂はユーハバツハから

殺されかけています。

純粋な滅却士以外は奴の養分になる様に

力を奪っていつて昏睡状態に。

いわば敵です」

「なんと…」

「アレの目標は霊王を暗殺して体制の崩壊を目指すことでしょう。

生と死のない以前の緩やかな滅びの世界になるならば、

現世の人間も対岸の火事とはなりませんよ」

「……ワシらがあの時討ち取っていれば……!!」

山本は絞り出す様に呻く。

生倉は更に続ける。

「藍染を圧倒できた戦力の回復に努めます。

護廷13隊から募って回復用の霊力をかき集めて再起動させます。

その準備を進めます。

彼の身体のこととは定期的に俺が往診して回復させると説明します。

無論、ヤツの事はまだ伏せてね。

隊長、副隊長格はその時ついでに彼に接触してもらいます。

今回の件の礼を述べたり、代行でなく本物の死神勧誘したりして
ね」

「それを出汁に現世に出て情報を共有するんじゃない」

「喜助達もいるので話し合いには有効でしょう。」

あと、零番隊にも進攻の危険がある事は伝える予定です。

あと逆進攻計画は、ユーハバツハ復活間近に虚園等に進攻する計画を

掴んでいるので、準備を整う前に攻撃します。
メンツは俺と平子殿で。

平子殿の正解はこういうときに極めて有効です。

自分なら対策を立てているので同行可能です。

ああ、言い忘れましたが、計画の主導者は喜助と平子殿で、俺は裏に回ります。

あと、『欲しい備品』があるので使用許可証を作成していただきたいと

「なんじゃその備品とやらは」

生倉は『備品名』を言うと山本は眉を顰める。

「正気か？」

「使える物は何でも使う主義なので。

出し惜しみして勝てる相手ではないと確信しています。

腕が万全ならその必要がかなり減りますが……」

「わかった。

ワシの責任において認めよう、じゃが……」

「鎖はつけておく方向で。

では、次の戦争に向けて準備をしましょう。

まずはこここの後始末……ああ、面倒な」

全てを話し終えていつもの生倉に戻る。

だが、千年血戦へ向けての護廷13隊の準備は始まった。

生倉5席の往診（BLEACH）

1番隊の場合

「君の無月……最後の月牙を使った影響で死神としての霊圧が出ていないが、

この症状は改善できる」

「本当ですか!!？」

黒崎は、生倉に呼び出されて、貸切のレストランで症状の説明を受けている。

生倉の発言で興奮して立ち上がる黒崎。

いつもの柔らかい口調で質問に答える。

「ああ、類似例があつてね」

「類似例……親父か？」

「いや、君の友人の石田君だよ。

滅却士最終形態を使用した後、一切の能力を使用できなかったが、父親の助力で回復したとのことだ。

此方で有志を募って霊力を集めているので、

準備次第、術式を開始する予定だ」

「ありがとうございます」

「すまない」

「どうしたんですか、トグサさん」

「本来であれば、このまま平穏な日常に生きて欲しいで終わる話ではあつた。

だが、そうはいかなくなつた。

君の力を借りる為に恩を売った、借りを多く作つたにも関わらず。

それは恥ずべき事だ」

生倉は拳を強く握る。

だが、黒崎は首を横に振る。

「トグサさんには借りがいっぱいある。

それに、俺はスーパーマンじゃねえから

世界中の人を守るなんてデケーことは言えねえけど、
両手で抱えられるだけの人を守ればそれでいい…
なんて言えるほど控えめな人間でもねえんだ。

俺は山ほどの人を守りてえんだ」

「お人好しにも程がある、血筋だな」

「ええ、素晴らしく、崇高な意志ですな生倉5席」

「……あの、トグサさん」

黒崎は、視線を生倉の隣に向ける。

生倉の隣の席で優雅な仕草で紅茶を楽しむ紳士がそこにいた。

「こちらは護廷13隊1番隊副隊長の雀部長次郎殿。

今回の往診に出る際の護衛です。

「雀部です。双極での際には不覚をとったがね。

あの時の君は見事だった」

黒崎は、あの時は直感的にこの男が本気を出す前に終わらせなければならぬとかんじていた。

「卍解を使える古参の死神なんだ。

朽木隊長より火力が高い能力故に自重したのが仇になったらしい」
「君の様な素質ある若者がうちの隊に来て欲しいのもある。

だが、君の意志を反して来させるのは本意ではない。

これから生倉5席が往診の度に13隊から誘いが来るが、
将来の参考にすればいい」

「この方の本命の目標は紅茶だから心配いらない」

「紅茶？」

和装に近い服装の死神には似合わないと思つた。
雀部が笑いながら話す。

「少し前に英国の紅茶に嵌つたんだが、

あちらでは中々理解者が少ない上に紅茶を取り寄せ難い。
故に今回の一件に便乗したのだ。

生倉5席は数少ない紅茶の理解者だからな」

「酒は苦手だね。様々な茶や茶菓子を楽しむのが趣味だね。

……卯ノ花隊長殿とは趣味が合わないのね。

雀部殿の茶の誘いはいい気分転換になっている」

「そ、そうなんですか」

平子達が現世の漫画やお菓子とか満喫してたのを思い出す。

この後は、雑談に終始した。

……その帰り道。

「雀部殿は、ユーハバツハに手痛い一太刀を不意打ちで与えています。
故に真っ先に狙われると思います。

単独行動は避けてください」

「承知した……しかし、SS内に潜伏し卍解を奪う切り札に厄介な能力を持った精鋭か」

「一部の例外を除き、隊長格でも負けますね、このままだと。

無論、対策を進めているのでそれまでは戦わない様に。

……よく千年前勝てましたね?」

「初代の13隊はそれだけ別格だったのだ」

2番隊の場合

「彼は前田希千代副隊長殿だ。

碎蜂隊長殿も来ていたのだが……夜一を探しに行った。

夜一の従者で1番慕っていた。

藍染の一件で現世に落ち延びた際に置いて行かれて拗らせてな」
安定のソイポン。

3番隊ついでに7番隊

「3番隊副隊長の吉良イズル殿だ。

隊長は市丸殿の前任、鳳橋殿を再任してもらおう予定だ。

5番隊は平子殿、9番隊は六車殿が隊長再任の依頼状を持ってきて
いる」

侘助な彼はあんまり一護と話す事はなさそう。

7番隊も狛村隊長は犬フェイスのせいで現世で出にくいし射場さ
んも絡みにくい。

4番隊は付き添いはなし。

虎徹勇音が来ていたら、能力を盛大に持って褒め倒そうとおもった
になあ。

「大気中の水が彼女の武器……」みたいな。

6番隊

「恋次、白哉！」

「今回は生倉さんの付き添いだ」

「今回の一件、兄（けい）には感謝している」

「困ったときはお互い様だろ？」

隊長なら忙しいはずなのに……と一護は思いつつも白哉から
現世だと使い道の困る贈り物（桜紋朽木総通証）を渡される。
朽木家の運営する商品が無料になる手形なんてどうするんだと
途方に暮れる一護。

8番隊

京楽が仕事を副隊長に押しつけてやってくる。

情報交換終わったら遊郭に遊びに行く。

（生倉はそれを七緒にチクる）

9 番隊

檜佐木修兵が取材するが、一護の性格からして目立ちたくないから断る。

生倉は取材はできない代わりにバイクやギターなどの現世の物品の持ち込みを許可する模様。

10 番隊

日番谷が来て、一心と一席設けて話をする。

乱菊は……。

11 番隊

一角が来るが、あとあと溜まった書類の苦労が襲いかかる模様。生倉に戦いを挑む模様、結果は……

12 番隊……は来ない。

13 番隊はルツキヤさんがきて何時もの漫才になる。

これより黒崎一護の霊力回復手術を開始する（BLE
ACH）

（月島さんの）そろそろ死神代行消失編（お陰です）

3210：昼行灯の死神

生倉でさえ――

（河川敷で倒れる昼安打の死神と、立っている剣を持った男の画像）

3211：名無しの転生者

いきなりホツトスタート！

3212：名無しの転生者

ネタを狙った画像や台詞があるから大丈夫なんだろうけど。

本当に大丈夫？

3213：昼行灯の死神

月島に切られて、親友で共に修行して

今仲間の仇の黒崎君を襲うぜ！な記憶が叩き込まれた。

3214：名無しの転生者

うわあ……えぐう。

原作の記憶と今までの人生の記憶で矛盾が出るじゃん！

廃人化が狙いか！

3215：昼行灯の死神

手駒でなく廃人化を狙ったな。

銀城の死神への敵意からして当然だが。

だが、ワザと斬られた甲斐がある。

これで終わったと思つて去つていったからな。

おかげで膨大な経験値とブック・オブ・ジ・エンドの解析ができた。

3215：名無しの転生者

マジかよ！すげええ!!

3215：名無しの転生者

矛盾によるコンフリクトは大丈夫？

3216：昼行灯の死神

そこは気合いと矛盾点を理解しているから切り捨てた、我が刃でな。

3217：パープルボンガロ

へいへいへーい！

ちよつち聞いていいかな？

3218：名無しの転生者

おお、パープルボンガロニキ！

第一次 α 終わつて音沙汰なかったけど……。

3219：昼行灯の死神

構いませんが。

3220：パープルボンガロ

外伝終わったぞー！時空歪んでたから連絡出来なかった。

ヤザン君達スカウトしたぞー!!!

で、これまでのことはツエペリニキから聞いている。

ちよつち前に虚の襲撃あったじゃん？原作にないっぽい。

その場所つて貴族の住まいの近く？

3 2 2 1 : 昼行灯の死神
ええ、そうですが。

3 2 2 2 : パールボンガロ
綱彌代さんところの近く？

3 2 2 3 : 昼行灯の死神
ええ。

3 2 2 4 : 名無しの転生者
パールボンガロニキ、何が聞きたいの？

3 2 2 5 : パールボンガロ
じゃあラストクエスチョン。
そのどさくさに綱彌代時灘を襲撃した？

3 2 2 6 : 昼行灯の死神
流石に察しましたか。

3 2 2 7 : 名無しの転生者
どういふこと？
綱彌代って何？

3 2 2 8 : パールボンガロ
綱彌代時灘は五代貴族のやつで、小説版のボス。
霊王もどき作って世界を支配しようとしたってさ。

事前に禍根を除くのと、霊王の欠片を手に入れて完現術者になった
かな？

3 2 2 9 : 昼行灯の死神
お察しの通り。

あと古い記憶で霊王をバラバラにして封印した記録確認しました
が…。

左腕と心臓対策ができそうだ。

3 2 3 0 : 名無しの転生者

なんで隠してたの？

3 2 3 1 : 昼行灯の死神

襲撃して拉致・強盗ですので流石に外聞が悪いので黙っていた。

3 2 3 2 : 名無しの転生者

まあ、黙りたい気持ちはわかるけど…って拉致？

3 2 3 3 : 昼行灯の死神

東仙や銀城の仇らしいが…：奴の持つ斬魄刀は

知ってる始解をコピーして使えるので有効活用しようかと。

霊王を人柱にした家系なので今度はそっちが人柱になってもらおうかと。

3 2 3 4 : パーブルボンガロ

かぁー、なんか企んでやがるなあ。

3 2 3 5 : 昼行灯の死神

時灘に比べれば可愛いものです。

では、そろそろ総隊長に連絡しないとな。

あと黒崎一護君の霊力回復手術の準備をせねば。

執刀医は当然俺。

3 2 3 6 : パーブルボンガロ

おいおい、ルッキヤさんの入刀じゃなくてお前がやるんかい！

3 2 3 7 : 昼行灯の死神

主治医がやる方が安心であろう？

あと朽木隊長でなく俺が月島を討ち取るべきだしな。

3 2 3 8 : パールボンガロ

そうかよ、気張ってやんな！

3 2 3 9 : 名無しの転生者

それより、外伝とヤザンスカウトの詳細を……

3 2 4 0 : パールボンガロ

しゃーねーな。

新スレたてるからそこで説明しちやる!!

3 2 4 1 : 昼行灯の死神

俺も落ちる。

皆も健康に気をつける様に。

3 2 4 2 : 名無しの転生者

いつてらー

俺が月島を倒す為に鍛えた完現術は銀城に奪われた。

月島に記憶を挟んで味方と思って行動していた結果、

俺は騙され、不意打ちを受けてしまった。

俺には戦う力もない。

仲間も月島に記憶を挟まれた。

トグサさんも月島にやられたらしい……。

もう、どうしようも……

「これより、黒崎一護君の霊力回復手術を開始する」

俺の周囲に金属の柱が囲み、障壁を生み出す。
背後から肩を叩かれ、声が聞こえる。
その声は、俺は知っている!!

「トグサさん!!」

「少し痛い、突貫で済ませる」

身体中に鍼が刺さる。

痛みをほとんど感じさせない。

身体中が熱くなってきた!!力が湧き出る!!

「術式完了。全ての力を使える様になった。

霊王の欠片も移植したから完現術も再び使える」

「完現術まで……やっぱりトグサさんは凄え医者だ!」

「復活早々悪いが……銀城を止めてやってくれ。

あいつの想いを汲めるのは君だけだ。

後の始末は俺がつける」

「……わかった。でも俺に教えてくれよ」

「承知した……」。

ではそろそろ結界の効果が切れる。

露払いはい々に任せて走れ、一護君」

霞ノ陣（BLEACH）

「わざわざ地面に縛道擬きの仕込みとは地道な作業、ぐっ苦勞さん」

無造作に腕を振るうと『挟んでいた』地面が吹き飛ぶ。

僕……月島秀九郎の完現術『ブツク・オブ・ジ・エンド』は、斬った人間（物質）の過去を改変することができる。

切った人間に自分を恩人にも、恋人にも友人にもなれる。

床を切つて罫を仕掛けたことにもできる。

生倉研草がそのことを知っているのはわかる。

だが、挟んでいた詳細まで解るのは腑に落ちない。

『親友』ごっこに付き合っていたんだ。

それくらいお見通しだ」

「斬れるかい、『親友』を」

「斬れるさ、理由はどうあれ女子供を騙る奴にや情けはいらんだろ？」

解らない。

永く親友だったはず。

知らない業がある。

知らない一面がある。

ゴミ箱に捨てる様な気楽さで殺すと言う。

「親友でも明かせぬことがある。

親友に明かせぬ業がある。

全てを解つた気にいることは烏漘がましいと思わないのか？」

そう言った瞬間、姿が見えなくなった。

背後に灼熱感が湧き出る。

瞬歩でない、これは――

「死神、滅却士、虚、完現術士の走り方を全て溶かした走りだ」

胴体を一突き。

「悪いがここで死んでもらう。

銀城の仇も横取りしたしな」

「がっ……」

「詳しい話はあつちが終わってからだ」

更に傷を抉られる。

僕は、その痛みで意識を失った。

（月島さんの）そろそろ死神代行消失編（お陰です）

・
・
・

4946：名無しの転生者

死神ニキ、完封しちやったね。

4947：昼行灯の死神

朽木隊長殿でも問題はあるまいが……

精神的負荷をかけさせるのもアレであろうよ。

鑑定屋も手隙だったのでリアルタイムで鑑定させれば畏も明確だからな。

4948：エンマニンジャ

月島にとつてとんでもない誤算ができるわけだな。

能力を無効化されるわ、手口がバレるわ……。

4949：名無しの転生者

鑑定屋ニキのサポート付きってやばいわ。

ロードス島伝説の野良勇者に転生した人がドツペルゲンガーの陰謀を

鑑定屋のせいでシナリオ崩壊したからなあwww

4950：名無しの転生者

更に未来に起こるトラブルの解決法を片っ端から大賢者にぶん投げらるわ、

灰色の魔女を不意打ちでサークレット破壊して強制成仏させたり……

死にたくないからと卓ぶっ壊したからねえ。

まさかのロードス島統一王・龍騎士王ナシエル爆誕したからなあ。

4951：名無しの転生者

パーン君、どうなるのかねえ。

4952：名無しの転生者

それより死神ニキ！

合体走法やったけど、滅却士要素もってるん？

4953：昼行灯の死神

いや、擬似的に再現しているだけ。

それまで持つと和尚に目をつけられるし。

4954：エンマニンジャ

この戦いが終わったら、いよいよ最後の戦いだつたな。

4954：昼行灯の死神

『霞ノ陣』でいくからな。

既にその部分の仕込みは終わっている。

効かない奴もいるが、まず雑兵や下級幹部をターゲットにしているからな。

4955：エンマニンジャ

えげつない、本当にえげつない。

4955：昼行灯の死神

本職にそういつてもらえるなら自信を持って行えるな。

一カ月後にユーハバツハの虚園襲撃が起こるからな、

その前に決行する。

先行部隊二名で侵略するわけだが……忍の血が騒ぐな。

4956：名無しの転生者

アンタは死神で、侍ポジだろうが。

4957：エンマニンジャ

武運を、そして幸運を！

4958：昼行灯の死神

ああ、夜の睡眠の為にせいぜい気張るさ。

アリだああああああ!! (BLEACH)

「いよいよ陛下が立ち上がる時が来たな」

「そうだな……」

今、見えざる帝国は虚園へ侵略の準備が進んでいる。

だが、俺たちの隊は腑抜けている。

下痢で体調不良を訴えたり、目の前の同僚みたいに覇気が無い奴が多い。

全く嘆かわしい。

「お前は元気だな」

「当然だ!」番槍を頂いて出世するんだ!

それにバンビエツタ隊長に今夜呼ばれているんだ!!

気合い入らない方がおかしい!!」

美しく、勇ましい我が隊長!!

彼の方に愛でられるなら死んでもいい!!

ぶっちゃけヤリテエ! エロい!!

「そうか、がんばれよ」

同僚からの視線が養豚場の豚を見る目なのが気になるが……。

それを差し引いても元気がない。

「何か不安な事があるのか?」

「そりゃあるさ。この戦いに勝てるのか?」

生きて帰れるのか?

そもそもこの戦いに意味は……」

「あんまり大きな声を出すな!

説教で済めばいいが、相手によっちゃ粛正されっぞ！」
「でも……」

大規模な戦場になるせいか、同僚は不安そうに貧乏ゆすりをする。
目の下によく見ると隈が来ている。

「しつかり飯と酒喰らって寝とけ。

そんなんじや流れ弾喰らって死ぬぞ」

「ああ……」

俺は不安がる同僚を酒瓶と食料渡して部屋に送り、バンビエツタ隊
長の部屋に向かった。

<絶滅>千年血戦編だよ！全員集合!!<タイムだ！>

20：昼行灯の死神

宴の支度は済んだ。

21：名無しの転生者

ノリノリだね！で、どんな感じ？

22：昼行灯の死神

水源にまず軽度の下痢になる薬（浦原クラスの能力で真面目に調べ
ないとわからない）

しばらくして重度の下痢にする薬、

最後は倦怠感を出す薬と投げ込んだ。

23：名無しの転生者
殺傷能力はないんですね？

24：昼行灯の死神
一度で一網打尽できるならそれで良いが、
相手の戦力を削ぐならこれで良いんだ。

25：エンマニンジャ
堅牢な城塞を崩す為に、中の士気や判断能力を削ぎながらも、
相手にその事を把握させないままに追い込んでから
破壊工作をする忍術という「霞の陣」だな。

26：名無しの転生者
アイエエエエ！ニンジャ！！ニンジャナンデ！！

27：名無しの転生者
急性ニンジャリアリティショック（NRS）発症者乙。

28：昼行灯の死神
喜助は敵に殺されない様に対処法を山の様に用意して処方するが
……
俺は敵を殺す為に湯水のように策を叩きつけるのが俺の流儀だ。
今日までに1645程滅亡プランを考えたが……

29：エンマニンジャ
さらつと言うか？真つ黒な殺意しかないが。

30：昼行灯の死神
見えざる帝国を滅ぼすには十分だが、ユーハバツハを殺すとなると
難易度が変わるがな。
さてさて……。

「アリだあ
ああああああああああ
!!!!」

一護「みんな一体何をしてんだよツ!？」(BLEACH)

最近、気分が悪くなる。

弱い所を見られたら舐められるからそう見せまいとしているが、イライラしてきたので、顔のいい奴を呼び出す。

たっぷり楽しんだ後に真っ二つにして殺す。

いい男を自分のモノにし、それを殺す征服感は堪らない。

「アンタ、今夜私の部屋に来なさい」

「こ、光栄であります！バンビエツタ隊長！」

自分がどうなるか想像もしていないだろう。

たった2人きり。

男が上半身を脱いでイタしている最中に突然、震え出す。

白目を剥いて悍ましい声を上げる。

「がえ！ゴエ……」

「なに遊んでいるのよしっかり奉仕しなさい！」

使えないオモチヤは壊そうかしら…。

そう思った瞬間――

「ほ、ほぎいいいいいい!!」

男の顔が弾けて蟻に酷似した顔が飛び出す。

触覚が自分の性器を撫で回す。

口が此方の股間を噛みつきそうになり、反射的に爆破した。

「あああああああ!!!」

悍ましさと恐怖のあまり絶叫し、一度吹き飛ばすが、原型をとどめており、

此方に寄ってきたので全力で爆破し続ける。

部屋を壊し、壁や天井に大穴が開く。

虫ケラが消えて、一息ついたが……

「あ……あああああああ!!!」

自身の手足が昆虫のそれに変化していた。

その恐怖に絶叫し、目につく全てを壊し尽くした。

＜絶滅＞千年血戦編だよ！全員集合!!＜タイムだ!＞

49：名無しの転生者

複数の監視映像が観れるとはどこまで仕込んでんねん。

50：名無しの転生者

まあ本人は破壊工作中だから実況どころじゃないしね。

51：名無しの転生者

鑑定屋さん呼んで解説してもらおうぜ！

俺は星十字騎士団の一員だ。

見回りに出ていたら……

「……………」

同僚が身体中にキノコを生やし、胞子を飛ばしていた。

不幸な犠牲者がいて、無防備な状態で胞子をかけられると
その犠牲者もキノコまみれになっていた。

キノコだけ吹き飛ばそうとしてもどんどんキノコが生えてくる。

足だけを吹き飛ばし、俺は後退した。

「はあはあ……な、なんなんだ！」

「四海睨りテ天涯纏イイ、万象等シク写シ削ラン！」

流刃若火!!ギヤハハハハハ!!」

背後から声がしたかと思うと身体中に炎が燃え上がる。

死神の格好をしているが、頭部が鰻の様な形に酷似した虚のもので
あつた。

周りから伝令や恐怖の叫びが聞こえる。

「バンビエツタ隊長以下数名が死神と内通をし、反逆を!!」

「あ、蟻があああああ!!ジョンが蟻になったああああ!!」

「ペペ様の為に死ねええ!!」

「ぎ、キノコがあああっ!!!」

「マスク・ド・マスキュリンが討ち死に!!」

「煙を吸うな!!老化してしまうぞ!!」

「か、身体が溶ける!!!」

「バズビーがユーハバツハ様に反旗を翻したぞおおお!!」

「直ちに殺せええ!!」

「山本源流斎重國が見えざる帝国内に侵入！守りを固めろ!!」

「ユーハバツハ様が雀部長次郎に暗殺された！

もうおしまいだああああ!!」

「破面達が攻めてきたああ!!」

情報が錯綜している。

裏切り者が出ただの、戦死者が出ただの、ユーハバツハ様が死んだのだ。

信じがたい情報ばかりだ。

だが、目の前にはキノコが侵食したり、情報に乗っていた

山本の流刃若炎で燃えている仲間もいる。

わからないが、敵が来たんだ、敵を殺さねば！

仲間を集めてキノコや炎の魔人を殺そうと構える。

だが……お互いに弓を向けるじゃないか!!

俺は互いに弓矢を向けあい、致命傷を負った。

解らない……解らないまま死んでしまう。

戦いに行くんじゃないのか？

「お、俺たちは……一体何やってんだよ……」

鑑定屋の解説 (BLEACH)

<絶滅>千年血戦編だよ！全員集合！！<タイムだ！>

77：鑑定屋

えー、解説をさせていただきます鑑定屋でございます。

まずは寄生虚の複数バリエーションを出しています。

卵を植え付けて孵化する蟻型、胞子を飛ばしてキノコ人間化するキノコ型、

あと殺した相手に霊子や肉片を体内に接触したら内面が乗っ取られて自己を増殖させるウエンディゴ型。

(蟻の画像、キノコ人間の画像、自分の肉片を相手に食べさせているサイコな光景)

78：野良勇者

うわ、グロ。

まあ俺ところもグロシーン多いけどさ

79：鑑定屋

老化させるガスを出すバラガン型植物「グレイトフル・デッド」、
滅却士が過ごせない環境に変化させながら酸を出す「サンダース」、
只管肥大化して固くなり、妖しい光を出すだけの「デコレートライ
ト」

小型で頑丈で増殖しながら流言飛語を撒き散らす「テラーホイー
ル」

悲鳴などあげて士気を下げる「精鋭部隊」

など昼行灯の死神殿が作り上げた人工生物で攪乱してますな。

なんでも藍染の改造虚や野良虚を解析して作り出したとか。

(各々の猛威を奮っている動画)

80：名無しの転生者

えげつない、マジでえげつない。

バズビーが裏切るとか出鱈目だけど原作で裏切ってるし、

バンビエツタの迂闊な発言もあるから信憑性が強くなるわ、

雀部が千年前に死体の中から不意打ちしたのが敗因だからまたが起こったと思う奴がいても

不思議じゃない。

81：野良勇者

おい、黒いゾンビが仲間を襲ったりしているし、

バンビエツタが錯乱しながら爆破しているし、

同士討ちが始まっておるぞ？

どーなってるんだ？

82：鑑定屋

あー鑑定しますね。

なるほど。

83：名無しの転生者

1人で納得しない。

84：鑑定屋

黒いゾンビはジゼルの能力じゃなくて、

昼行灯殿が作った「ゾンビパウダー」ですな、ご丁寧に肌が黒くなるゾンビ化させる効果ですな。

これはジゼルが反旗を翻したと嵌める奴ですな。

バンビエツタは錯乱(薬物)のバッドステータスになっていきますね。

恐らく、お楽しみ中に相手が蟻化して襲われて退治したはいいが、

事前に仕込んだ薬物で幻覚を見て錯乱したんでしような。

85：名無しの転生者

お、オサレのカケラもない。

86：鑑定屋

同士討ちは平子さんの逆様邪八宝塞（さかしまよこしまはつぼうぶさがり）でしょうね。

敵と味方の認識が逆にする能力ですね。

だからたった2人で潜入したわけですね、昼行灯殿は対策済みらしいので。

あ、よく見るとハートが付いている奴もいますね。

おお、ログ見るとペペは昼行灯殿が討ち取ったみたいですな。

死体を封印してユーハバツハに力を注ぎ込んだり、逆にユーハバツハの力で復活防止をしているんですね！

敵の力を徹底的に削いでますね、コレ。

ギガイのペペを置いて表向き生きて反逆しているように見せかけてますね。

87：名無しの転生者

えげつない、実にえげつない。

で、鰻頭の死神もどきは？

88：鑑定屋

ああ、あれが時灘の成れの果てですね。

破面というか虚に乗っ取られた仮面の軍団のイフみたいな感じですね。

他にも何体もいるみたいですし、使い潰すようですね。

あ、昼行灯殿から連絡です。

ある程度敵を討ち取ったので退却してSSに帰還したそうです。

外から結界強化して脱出できない様にして長期戦の準備を開始するそうです。

89：名無しの転生者

……ここまで酷い事をしたやつは他にいるだろうか？

90：名無しの転生者

最強系やギャグ系ならもつと酷いことになってるが。

91：名無しの転生者

これでもユーハバツハがキレれば蹂躪しそうで怖いわ。

チートや！ビーターや！（BLEACH）

<絶滅>千年血戦編だよ！全員集合！！<タイムだ！>

・

333：昼行灯の死神

ペペ様は無心で挑んで殺した。

洗脳が効かないのを知って絶望しても真っ当に戦おうとしたので
切り札を使った。

334：名無しの転生者

切り札？

335：昼行灯の死神

最大火力は鞘伏に戻して完現術で強化して斬る事だ。

卍解！と見せかけたのでメダリオンに希望を見出したのが滑稽
だった。

336：名無しの転生者

お、鬼すぎる。

まあ死神の切り札は卍解が普通だからな……ってメダリオン現物
ゲットが目的か？

337：昼行灯の死神。

その通り。

今回の襲撃でマスクとジェラルド、アスキンを始末した。

一撃必殺でアスキんに本領発揮前に終わらせ、

復活するマスクは封印し、

もつと厄介な霊王の心臓はバラバラに心臓のパーツを分けた。

時灘の資料が非常に参考になった。

338：鑑定屋

霊王をバラバラにしたわけですので、心臓だってもっとバラバラにできますねえ。

で、パーツはどうしたんですか？

339：昼行灯の死神

左右の心室・心房に分けた。

一つは銀城、一つは月島、一つはロンドンに、

最後は無造作にバラバラにして現世に転生する魂に混ぜた。

これでどんなに頑張ってもジェラルドは復活しない。

黒崎君を利用しないなら霊王に返すのも選択肢だったんですがね。

340：名無しの転生者

サラツと強敵殺してるんですが、この人。

341：昼行灯の死神

銀城達も死んだ直後にこちらの話をつけて

協力者にした甲斐があった。

342：名無しの転生者

フア!?

343：昼行灯の死神

時灘のやらかしの真相と末路を教え、

コレが終わったら浮竹隊長殿との席をセッティングするのを対価にね。

月島にブックオブジエンドで挟んでもらったのさ。

完現術と隠密の訓練を只管した過去をな！

344：名無しの転生者

あー……単純なフィジカルや斬術・白打は出来ているから、フルブリングが習熟すると鬼の様に強くなるし、不意打ちは死神の神器と雀部さんが教えてくれたからな!!

345：昼行灯の死神

お陰で今回の襲撃は上手くいった。
次も考えている。

346：名無しの転生者

何すんだよ、アンタ？

347：昼行灯の死神

そりゃ、安眠を奪うピンポンダツシユだ。

平子隊長どのは休んでもらって、

次は俺と破面組で襲撃。

少数精鋭でコヨーテ・スタークとウルキオラ・シファアだ。

348：名無しの転生者

お、おい！

349：名無しの転生者

ウルキオラ生きとんのか、ワレエ！

350：昼行灯の死神

ああ、言い忘れていたな。

ホワイトの対話が上手くいったので制御能力は上がって
戦闘不能で殺さずに済んでいる。

藍染を負かして大人しく捕まったから

ウルキオラも暴れずに虚園に引っ込んだし。

351：名無しの転生者
原作で死んだ奴を戦力化か。

352：昼行灯の死神
ハリベルは統治者で捕まると面倒、
グリムジョーは血の気が多いので
今回の作戦に不向きなので刎ねた。

高速移動して弾幕をばら撒いて戦闘はしないようにしてもらおう予定だ。

俺はどさくさ紛れの隠密行動。

353：名無しの転生者
うわあ、うわあ、うわあ……

354：名無しの転生者
今まで夜寝られない恨みがここに!!

355：昼行灯の死神
席官と始解持ち、高位の鬼道衆以外は瀧霊廷の外で
臨時基地を作って霊圧を提供してもらっている。
見えざる帝国が外に出られない様に封鎖している状況だ。
46室は指揮をとる名目でそのままだ。

356：名無しの転生者
何かあったらまず原作通り死ね!と。
生贄とか囮とかカナリアみたいな扱いと。

357：昼行灯の死神
山本総隊長殿が悪いよー。
忠告したのにワンダーワイスにやられたのが悪いよー。
異界関係は仮面風来坊殿のお陰で封鎖の目処がついたのが大きい。

358：名無しの転生者

オーロラとか出せるし、その手のデータは豊富ですもんね。

358：昼行灯の死神

石田君はシュテルンリッターと合流どころじゃないので奪った力渡したらアンチサーシスに目覚めた。

やはり霊王のパーツ持ちとかなんかあるんだろうか？

で、要注意人物をリスト化して

「見えざる帝国の襲撃のしおり」を作って皆に渡している。

……理想は戦闘せずに終わる事だがね。

359：名無しの転生者

原作でダーテン作られてたけど今度は逆か。

360：昼行灯の死神

黒崎君はもうオリジンを知っているの

零番隊の王悦殿に話を送って真の斬魄刀作成依頼と期待の若手の強化、

隊長殿の治療の依頼は終わっている。

361：名無しの転生者

あー、恋次、兄様チャンイチ達か。

卯ノ花さんの死亡フラグも折れてたんだな。

期待の若手ってことは……子供隊長も？

362：昼行灯の死神

そうだな、卯ノ花隊長もいれば味方の死人は減るからな。切磋琢磨した甲斐があったわ。

ではそろそろ次の襲撃の準備をしてくる。

すまないが道を聞きたいのだが（BLEACH）

「目を覚ましたかい？」

私は目覚めた。私は！

私の腕は！！

「全身を洗浄し、傷は癒やしてある。」

だが表面上は癒えても内部の回復はもう少しかかるから動かないほうがいい。

滅却士といえど粛清されかけた者まで殺す趣味はない。じつとしているなら此方は攻撃はしない」

癒し手らしい男から我が身の状態を聞き、安堵の為か涙が出てきた。

気絶する前の事を思い出す。

あの時、錯乱していて爆破を繰り返していたら背後から狙撃を受けた。

「貴様らは、我らを爆破しゾンビで襲った。」

死神達と呼応し叛旗を翻した貴様らは粛清する」

狙撃を受けて倒れた私にリジエ・パロ死刑宣告を行う。

バンビーズの皆もかけよってきたのを狙撃し始めた。

親衛隊のリジエは強く皆返り討ちにあった。

自分達の無罪を言っても聞き得れず、一番善戦したリルトットは悪態をつく。

私達が知らない事で殺されてしまう！

止めを刺されようとした時、

「すまないが道を聞きたいのだが」

黒い囚人服（？）を着た男……私たちは彼を知っている。
五人の特記戦力の一人、未知数の霊圧を持つ……

「藍染惣右介……まさか釈放されているとは」

「何、『彼』に誘われてね。」

霊王に成り代わろうとする奴がいて、目障りだから駆除したいと
ね。

手伝ってくればその首魁に引き合わせるとね。

手伝う気はないが顔だけは見たくてね。だから外出してきたんだ。
彼に駆除される前にね」

「この惨状はその男の仕業か!!浦原喜助か？」

兵主部一兵衛か!？」

藍染以外の特記戦力は四人。

未知数の潜在能力の黒崎一護。

未知数の戦闘力の更木剣八。

未知数の手段の浦原喜助。

未知数の叡智の兵主部一兵衛。

何かを企むなら後者の二人だが……その言葉を聞き、笑い出す。

「知らないのか、『彼』を！」

君達を最も殺したがっている『彼』を!!

ここまで引っ掻き回したにも関わらず!!」

「な、なんだと……」

リジエは困惑した。私達の知らない『未知数の悪意』がある事に。

藍染は更に煽る。

「急がなければならぬな。」

君達の邪魔はしないからユーハバツハと会見したいのだが……

彼に殺されない内に」

「貴様も特記戦力の一人だ、見逃すわけにはいかない」
「ほう、やってみたまえ、縛道の八十一 断空」

8重の障壁が現れる。

だがリジエは銃を構え、弾丸を発射する。
障壁を貫き、藍染も貫いた。

「万物貫通 (The X-axis、ジ・イクサクシス)。

陛下からお与えになった力の前には通用しないで、藍染惣右介」

だが、藍染は笑う。

「私が藍染惣右介に見えるかね？」

その言葉言った瞬間、藍染の姿が変わる。

丸い円盤に口だけが生えていた。

「ユーハバツハ殿に今度遊びに来ると伝えてくれたまえ」

藍染の声を出す円盤はそうとうと爆発した。

リジエは巨大な炎に飲まれた。

私達はいつのまにか、米俵のように担がれていた。

黒い人形が三人……姿が臃げでわからない。

「手当をしてやる、少し眠れ」

その言葉を聞いて気を失っていたんだ。

「混乱しているようだね。

これでも飲んでん落ち着くといひ。

現世から仕入れたココアだ」

「あ、ありがとう」

いつもの自分なら絶対に言わないであろう言葉を言った。
言われるままにココアを飲んだ。

何があつたか分からず、心はぐちゃぐちゃになっている。
自分が助かった事だけは理解できた。

鑑定屋の解説2 (BLEACH)

<絶滅>千年血戦編だよ！全員集合！！<タイムだ！>

・
・
・

1919：鑑定屋

これはひどい。

1920：蔵人

どういうことでしょうか？

1921：鑑定屋

要注意人物の霊王の左腕こと

ペルニダ・パルンカジャスを不意打ちで両断して復活しない内にバラバラ封印を

昼行灯殿が行いました。

(合体走法+超強化鞘伏で即死コンボを叩き込む昼行灯の動画)

1922：蔵人

いつから天誅とかアサシンクリードの実況になっているのでしょうか？

あの世界はBLEACHでござるよね？

1923：リアル剣聖

見事な隠業。果心居士でもここまで行えぬ。

忍の業とはかくあるべき。

1924：名無しの転生者
いや、死神ですって。検非違使に近いアレですよ。

1925：鑑定屋

昼行灯殿曰く、「雀部殿と王悦殿が悪いよー」とのことですよ。
で、バズビーはハツシユポテトと昼メロタイムで殺し合い始まりそ
うなのを尻目に

昼行灯殿と破面2体で弾幕バラマキをしている最中に
バンビーズが粛清されそうです。
リジエにゴルゴされそうです。

1926：名無しの転生者
悲しいね。

1927：リアル剣聖
テラーホイールなる怪物で流言を行い仲間割れや粛清を行わせる。
兵法という恐車の術……こうも上手くいくとは昼行灯殿は恐ろし
い手腕を持っておられる。

1928：蔵人
あれ？なんか口調が違うでござるよ？
いぬちえんでござるか？

(リジエに対峙する昼行灯の死神)

1929：鑑定屋

リジエに幻惑(鏡花水月)のバッドステータスがかかっていますね。
うーむ？

1930：名無しの転生者

藍染って許可もらって出所してるけど、
臨時基地の昼行灯ニキの部屋の備品としているから……

1931：鑑定屋

ああ、改造虚の時灘君が大暴れして見えざる帝国の全てが彼の始解を目撃しているの

鏡花水月の条件が満たされて昼行灯殿擬似鏡花水月で騙しているわけですな。

会話は藍染っぽいですね。

(藍染ムーブする昼行灯)

まだ時灘君頑張ってますねー。

一回斬魄刀折れてますが、完現術で刀を再構成して擬似斬魄刀として振るってますね。

でもそろそろ討ち取られますね。

(大暴れ時灘君の動画)

1932：ガイアの鬼太郎

昼行灯さんは自分の姿を徹底的に隠していますね。

1933：名無しの転生者

近くのテラーホイールを捕まえて鬼道放った間に自分と入れ替えて離脱しやがった。

で、爆発!!?

1934：鑑定屋

ああ、ワンダーワイスの能力も付加しているので死んだ瞬間に溜め込んだ炎を解放したんでしょうな。

昼行灯殿の霊圧はバケモノ級なので、時灘君に霊圧を渡して改造体は自爆要因としても活躍できるようにしたんでしょうなあ。

1935：満足団副団長

が、害悪ユニットすぎる。禁止カードだわあ。

1936：昼行灯の死神

2回目の襲撃も無事終了した。

藍染に状況を伝えて俺の影武者として治療室に居てもらって良かった。

俺は仮眠とるので落ちる。

藍染の監視映像は出しておいた。

では、落ちる。

1937：名無しの転生者

流石に休むか。すでにボロボロで草。

1938：蔵人

あ、藍染がバンビエツタどのを懐柔しているでござる。

バンビどののバスターバインをエクスプロードしたいでござる。

(昼行灯ムーブする藍染、チョロいバンビ)

1939：名無しの転生者

てめえは嫁と花屋がいるだろうが！クノイチも毒牙にかけようとするお前に発言権はないわ!!

1940：名無しの転生者

次でどうなるやら？

生倉研草の準備（BLEACH）

ユーハバツハは千年の準備をかけて護廷13隊への復讐と靈王の殺害を企てました。

BLEACHの転生者はこれに介入するわけです。

ユーハバツハの未来介入能力と世界で2番目の滅却士（1番は靈王）の実力、多彩な能力をもつ捨て駒（シユテルリッター）、千年の時間。

原作知識という相手の手札を知っているアドバンテージと、転生者の才覚で対抗する訳です。年齢はどうしてもハンディになります。

ですが、範馬の遺伝子なら十七年で中国三千年を覆す様に、能力次第で事前準備の少なさを覆す事ができますし、初代護廷時代から生き延びていれば対策ができるかもしれません。

では昼行灯の死神、生倉研草の場合は？

年齢は浦原喜助・四方院夜一の同期で、浦原は原作開始110年前に12番隊隊長に就任している。

年齢は不詳だが最年少隊長の日番谷冬獅郎が百年以上生きているとの証言から類推して120から140歳くらいと仮定して最短で100歳弱で隊長になったと思われる。

朽木ルキアが一護の10倍は長生きしている発言や霊力が高いほど通常の年齢の重ね方をしないので規則性は不明だが

浦原が200歳から300歳で隊長就任したと仮定しても310歳から410歳。

生倉が20歳程度で前世を思い出したとして290〜390年の準備期間がある。

現在の生倉の能力を確認する。

回道を得意とし、現在は卯ノ花隊長に次ぐ（山田兄は退職したので確定）。

斬り合いでは初代剣八を腕を斬りとばされながらも、斬られた腕で

殴り倒した後に縛道で制圧した実績はある。

鞘伏を斬魄刀とし、始解は登竜、卍解は登竜錦飾（とうりゅうにしきかざり）。

始解の能力は斬れ味が落ちる代わりに生倉の防御力や耐性を増やす。

更に霊圧を制限して、身体を重くして鍛える効果がある。

卍解は更に斬れ味を落として鈍器になる代わりに、

攻撃や技を覚え、身体も最適化され普段から反映される。

藍染の改造虚や野生の虚の能力を取り込み、虚化しながら卍解を維持し続ける状態で実質死神兼破面。

更に時灘を襲撃し霊王の欠片を手に入れた完現術師でもあり、滅却士の技術も擬似再現を一部可能としている。

霊王の身体を切り刻み、封印した技術も奪った。

同盟から異世界移動等技術の知識や鑑定屋のサポートを受けられる場合もある。

これだけでも高性能ではある。

だが、霊王の臓器をもった親衛隊を無力化し、見えざる帝国を完封するには足りない。

これを埋めたのが月島秀九郎である。

ブック・オブ・ジエンドで過去を挟む事で改変ができる能力を持っていた。

無論、普通の人間なら矛盾した情報を得ると精神の崩壊を招くが月島の異常な精神で本人は問題なく運用している。

生倉の場合は原作知識と精神力でねじ伏せ、登竜錦飾で耐性をつけ、完現術で強化した浅伏で自身に矛盾や迷いを斬り捨てて経験値を得る事ができた。

死後の月島達に協力を取り付ける事に成功した生倉は、月島に数度過去を挟ませた。

武術に全てを捧げた生倉、鬼道を研究し禁忌の領域まで達した生倉、浦原の助手になるべく学問に研鑽しマユリ様の部下になった生

倉、夜一の副官として隠密機動を専門とした生倉、銀城や月島の同士として完現術を研鑽した生倉。

その過去を飲み込み死神の枠から外れつつある存在になった。

だがこの復讐者は、魔人博士の存在を思い出した。

兜十蔵の全ての成果を集約した存在……。

ならば自分も全ての生倉を一つとなった成果を過去の覚醒直後の自分に送り込もうとし、成功した自分を挟めるのでは？と最後に試みた結果、成功した。

成功してしまったのだ。

基礎能力は更上がった。

昇竜錦飾は斬れ味を鈍にする代わりに能力や特性を増やす性質上、完現術で斬れ味を更に増やした状態では更に特性が進化できた。進化の怪物になり、普通に生きるだけでも通常の死神なら即死する環境に生倉は生きている。

知識も能力も増えれば見えざる帝国の侵攻を防ぎ、逆に封鎖する檻へと変える事が可能となった。

そして何より、元々の人生に6回の過去を挟まれ7倍の経験を手に入れ、2100年から2800年弱の歴史を積んだ。

そこからその集大成を過去に送り反映させる事に成功した過去を挟んだ。

ユーハバツハの千年すら霞む殺意が降り注いだ結果が現在の結果である。

チャドの霊圧が……消えない!! (BLEACH)

<絶滅>千年血戦編だよ! 全員集合!! <タイムだ!>

・
・
・

2525 : 名無しの転生者

46室全滅!

2526 : 名無しの転生者

作戦にいちいち文句を言うわ、見えざる帝国対策に瀨霊廷の全てを
明るくする事を邪魔するわ、

昼行灯ニキから指揮権奪おうとしたからね、そりゃ46室の座標に
飛ぶように誘導するわ。

2527 : 野良勇者

昼行灯ニキのえげつないのは、邪魔者の排除と見えざる帝国に希望
を持たせた事だ。

2528 : 名無しの転生者

というと?

2529 : 野良勇者

やって欲しくない敵の最終手段はユーハバツハが
見切りをつけて内部の味方を皆殺しにして吸収した後に、
フルパワーで見えざる帝国自体を破壊した場合は、
被害がどこまで伸びるやら……

霊王のパーツや文字持ち騎士は数人脱落しているから弱体化はす
るだろうが、

まだまだ自力が強いからな、ユーハバツハは。

2530：名無しの転生者
昼行灯ニキ、考えているな。
流石恨み3000年の歴史。

2531：名無しの転生者
まさかブツクオブジエンドを何度も挟むとは……
やはり狂人の類であったか（フレイムタイラント）。

2532：名無しの転生者
鑑定屋さんが鑑定して不審な精神年齢が発覚して問い詰めた結果
が、

ユーハバツハの1000年の復讐計画の3倍の殺害計画だったで
ござる。

なんで恨みが8倍になってんだよwww

2533：名無しの転生者

それよりチャンイチの覚醒が予想外だった。

新生斬月で侵入者の対決がまさかキルゲさんとは。

46室への攻撃に出てきてチャンイチが出てきたから殿で戦う流
れで。

ジャズと蒼都が46室へ向かってアシスト……じゃなかった、46
室へ痛恨の皆殺しでしたね。

2533：名無しの転生者

チャンイチはキルゲさんのThe Jailに閉じ込められたけ
ど、原作の流れと思いきや、

チャンイチの背後にスタンド……じゃなかったブラックのオツサ
ンが

『私の力を使え！』と言ったら姿が変化したからな！

（滅却士っぽい青白いオーラを出した黒い弓とコートをきた一護が無

双する動画)

2534：名無しの転生者

まさかのブレソルの滅却士一護に変身するとは。

昼行灯ニキのコーチングとブラックへの説得が功を奏した結果か？

キルゲさんもありえないと動揺したところをKO（殺さず気絶させ、能力封印）だからな。

2535：名無しの転生者

石田くんが「なんだその力は！」とキレ気味につっこんだし。

チャンイチも「オッサンに聞いてくれ！そもそもお袋が滅却士だっただろうが！」

と口論始めてて草。

2536：名無しの転生者

蒼都は子供隊長が氷漬けにして倒したし、

ジャズはチャドが両手どころか全身変化させた挙句に

壁にめり込んでもコンビネーションブローで殴られてズタボロになってた。

(処刑シーンみたいだけど、殺していないシーン)

2537：名無しの転生者

チャドの霊圧が……消えない!!

2538：名無しの転生者

なん……だと……

って、なんなんだあの姿は!?

(以下、考察をする同盟メンバー)

「皆さーん。これから見えざる帝国の対策会議を始めるっスよー」

浦原さんが大広間で戦闘員を集めて会議を始めている。

俺達は、戦いを終えて戻り休息をとりながら話を聞いていた。

全く、ユーハバツハのチカラの欠片であったオツサンの力で新たな姿には驚いたが。

他にもホワイトの力をベースにした形態もできるとさつききいたが……。

「大活躍だったらしいな、一護」

「銀城……それに月島」

約1ヶ月ぶりの再会だった。

銀城と月島が倒した直後に、霊魂状態でトグサさんの助けで話をきいた。

浮竹さんの下で死神代行をしていたが、裏切られたと。

トグサさんによると、真相は綱彌代 時灘という奴が霊王の欠片を集める為に嵌めたらしい。

その証拠を銀城に見せていた。

その後、SSに送られて空鶴さん（親父の姪っ子なんだな）の所に厄介になっているって

トグサさんが言っていたけど……

「ユーハバツハって奴は大変な能力者だっけな？」

生倉に頼まれてな、手を貸してやるぜ。

浮竹とも話ができただけがある。

それに住まいの斡旋だけじゃなく、現世の飯も送ってくれるしな」
「僕のブック・オブ・ジエンドと織姫君の能力なら卍解した斬魄刀を未来改変で折られても、

折られなかった過去を挟めば修復出来る。

彼に頼まれれば断れないしね」

「(……なんか、月島：トグサさんに対して馴れ馴れしいな?)」

もし、そうなら頼むぜ」

「1000年以上の付き合いになったからね。最初の負目が霞む位に付き合いが続けばね」

任せてくれ」

しかし、今回の戦いは奇妙だ。

今までの戦いは、誰かを護るとか仲間の奪還とか後手に回っているが、

今回は逆に先手に回っている。

しおりや浦原さんの説明やオツサンの話ではとんでもない敵の筈だ。

だが、盤石な状態で進んでいる。

そう思っていると、銀城が笑った。

「なんか楽だなんて顔だな、まあ無理もない。

あの人がお膳立てすりやそうなる」

「ユーハバツハも気の毒としか言えない」

ハッキリと言及しないがトグサさんがなにかしたんだろう。

だけど、会議でも浦原さんや平子が表だって話している。

トグサさんは一切表立っていない。

「ユーハバツハの未来改変は全能じゃないらしい。

あくまで認識した中での改変ができるだけで、

認識外のものまでは不可能らしい」

「それが可能なら真っ先に僕は死んでいるよ」

「あの人は奴を脅かす隠し剣って奴だな。

奴を倒す……いや最後まで表に出ないまま殺しに行くんだろうな」

あの優しげなトグサさんがそこまでするなんて……。
銀城は俺の肩を叩く。

「終わったらこっさり聞けばいい。

今お前がすべき事はしつかり休め。

前にも言ったら、根は詰めない方がいい。

一度ガタが来ると一気に全身が崩れるぞってな」

藍染「備品の鏡花水月でーす！」（前編）

「皆さーん。これから見えざる帝国の対策会議を始めるっすよー。」

早速目次飛ばして5ページ開いてくださいっす」

浦原喜助が司会進行で対策会議を始める。

滅却士の計画、主に使う技術、そして要注意人物を説明する。

今回の現場指揮官は京楽が行うと聞き、山本総隊長でないことに動揺が走る。

朽木兄妹や粕村などの真面目なタイプは事前予習をし罫線を引くほど読み解いている。

普通の隊員は説明を真面目に聞く。

だが、極一部の不真面目な隊員……主に十一番隊員は話半分に聞いている。

自身の力を対魔忍並に過信したり、切ればいいという脳筋思考で聞いている。

※なお、隊長の更木剣八の話は真面目に聞く（面白い斬り合いができる獲物を探すため）

憧れとは理解から云々言うべきか？

「浦原喜助！」

このジェラルド・バルキリーと言った不死身の怪物をどうやって無力化した!?!」

「蹂躪しているなら大した相手じゃないんじゃないか?」

「そもそもここまで情報を調べられるものなのか?」

「山本総隊長が指揮を取るのではないのですか?」

複数の質問が飛ぶ。

ちなみに最初に質問というより浦原に噛みついたのは安定の碎蜂。最初に答えたのは山本総隊長であった。

「ユーハバツハはワシを殺しに来るじやろう。」

負けるつもりはないが、1000年かけて研鑽を積んでおる上に、ワシの腕はこの通りの本調子でない。指揮をとる余裕もなく討ち死にの可能性もある」

普段の山本であれば言わない敗北の可能性。

それを聞く隊員に動揺が走る。

山本はそれに構わず話を続ける。

「ワシが死ねば次に指揮を取るのは京樂じやろう。

ならば最初から取らせる……いつまでもワシにおんぶに抱っここの童ではなからう。

いい機会じや、次期総隊長として指揮を振るえ」

「……重い役割ですなえ」

「できぬとは言わさん。サボるなよ」

「承知しましたよ」

京樂は笠を下げながら返事を行う。

目線を笠の中に隠しながら何を思うのか。

「そもそもこの作戦の発起人はワシではない。

若い者が芽吹いておる以上、ワシはおとなしく下知に従おう」

「総隊長……この作戦の発起人とは？」

「ユーハバツハは認識した者の未来を改変する。

故に其奴は奴らに知られぬよう潜っておる。

知つとる者は無闇に余人に知らせぬようにな。

手並は、現状を見ればよう解るじやろう？」

発起人……生倉の仕切りに任せ自分は駒に徹すると山本は発言した。

山本の発言で静かになる。

その静寂を打ち砕くのは意外な存在であった。

「霊王の心臓であるジェラルド・ヴァルキリー、霊王の左腕ペルニダ・パルンカジャス。

殺しても自力で復活する、もしくはユーハバッハの能力で蘇生するならば、

生きながらバラバラにして封印して対応を行うことで無力化した。

丁度いい『前例』が存在しているからね、碎蜂」

「藍染……何故お前がここにいる!!」

「山本総隊長が今回の事態に備えて鏡花水月の使用許可を46室から取ったのだよ、日番谷冬獅郎。

鏡花水月は私と一体化している。

今の私は 服役中の藍染惣右介ではなく備品の鏡花水月だよ」

拘束で固めた車椅子に座った藍染惣右介が生倉に押ししてもらいながら発言した。

その気になればいつでも外せるが、大人しくしている証として拘束された状態になっている。

山本総隊長直筆に申請書と許可証をひらひらと見せつける。

強権を振るって申請が通った証だ。

その発言に反応したのは藍染と因縁のある日番谷冬獅郎であった。

何時でも卍解できるよう抜刀の準備をして構える。

その様子を微笑ましく見つめる藍染。

「藍染、前例とは何だ？」

警戒する隊員の中、理性的対応を取ったのは狛村であった。

その質問を聞き、藍染の口角が上がったのに生倉は気がついた。

「綱彌代家に記録が残っていたのを参考にしたのだよ、狛村左陣」

「成程、あらゆる記録を保管されている綱彌代家に……」

「それこそが五大……いや四大貴族の罪の証でもある」

「聞き捨てならないぞ、藍染!!」

碎蜂が過剰に反応した、敬愛する元上司にも波及するかもしれない為であろうか。

藍染は楽しげに話す。

「靈王の正体……それは世界が三界に分かれる以前に生と死の境がなかった時代、

虚が人間を喰らい始めたのをキツカケとするように

誕生した人・死神・滅却師・完現術者の全ての能力を持ち合わせた人間を護るために虚に立ちはだかった天に立つ存在」

「いきなり何を……」

碎蜂の言葉を無視して話を続ける。

何も知らぬ凡愚共に真実を晒すために。

「元々は虚を滅却して世界の循環に戻っていた。

しかし、生と死が同じであるが故に進化もなく世界が緩やかに滅びへと向かうことは止めることは出来ず、

後の世で五大貴族と呼ばれることとなる者達の祖先達の思惑が「世界を生と死に分離させる」ことで一致し、

それを可能とする靈王の力を借りるために志波家の祖先が説得に向かった。

だが…… 綱彌代家の祖先がその隙を狙い水晶に封じ、更に無抵抗だった靈王を疑い、

前進を司る左腕と停止を司る右腕を斬り落とし、生も死もない状態に陥れた。

拳げ句の果てに臓腑を抉り取り力を削ぎ落とし!

彼らにとって都合のよい一切の反抗もせずに世界を留め続けるための人柱となった!」

驚愕な真実に混乱する死神への愉悦と霊王達への怒りが混ざる藍染。

「勝者は世界がどういう物かではなく、どうあるべきかを語らなければならぬ！」

だが、霊王とは王と名ばかりの生贄に過ぎず、そのあり方を許容するものばかりだ!!

故に私は天に立つつもりであった……黒崎一護の手で阻まれたがね」

「お前が言っていた意味はそう言うことだったのか」

粕村は、以前の藍染の発言を理解することができた。

藍染も怒りや無念もあつたが黒崎に敗北したことは認めることが出来た。

「私も資料を閲覧したことがありますが、藍染の言ったことは事実です。」

そこから5大貴族は足並みは揃わず徐々に志波家は追いやられたわけです」

藍染の発言を捕捉する浦原。

動揺する隊員が多い中、数少ない揺らがない存在が発言する。

「霊王をバラバラにできるなら、腕も心臓も同じ要領でバラバラにしたわけだな」

「その通りです更木サン。既にバラバラにして封印して然るべき場所に封印したり現世に放流したりしました。」

これでジェラルドやペルニダは戦線復帰は不可能になりました。

それと、この技術や滅却士の分析で無力化のための封印の杭を開発できました。

無力化、もしくは殺害直後の滅却士に刺して下さい。

復活の防止やユーハバツハヘカの還元の防止が可能になりました」

浦原が発言して進行しようとするが藍染がまぜっ返す。

「そういえば、綱彌代家が天に立とうとしていたな」

更なる爆弾の投下だ。

藍染 「備品の鏡花水月です！ (後編)

「綱彌代時灘は、他人を蹂躪する行為を至福とし、その為には手間隙を惜しまず危険を冒すのも厭わない、

極めて享樂的且つ極悪非道の性格をしている。

先祖が外道なら自分も外道で良いでは無いかとね。

東仙要の友人を謀殺し、その罪を彼に着せてね。

悪行を多く積んでは、その地位で揉み消していたよ。

私の下についたのも、復讐の為だね。

初代・死神代行に靈王の欠片を集めてそれを横取りして仲間を皆殺しにして、

その罪を着せた」

東仙の事を聞き、眉を顰める京楽と狛村。

初代死神代行の銀城も持っていたコップを握り潰した。

黒崎と月島は強い怒りを発する銀城を無言で見つめる。

騒つくのも構わず藍染は続ける。

「靈王の欠片……いや完現術者の魂魄を集め、

死神や滅却師、現世の人間の魂魄を合成させて新たな生命、

いわば靈王に代わるモノを創造しようとした」

靈王に成り代わる……その言葉で皆顔色が変わる。

生倉は無表情だ。

藍染は愉快で堪らない。

「ソレを天に立たせて、時灘が傀儡に操る……その真の目的は、

死後の世界が存在する確固たる証拠を見せつける事で、今までの宗教や死生観を信じていた人々が大混乱に陥り、

争い自滅していく様を笑って眺めること。

つまりは嫌がらせだ。

それだけのために空中楼阁を秘密裏に作成し現世に転送する計画だったよ。

ああ、資料を46室が押収したが、情報をにぎりつぶしていたな。可哀想に生倉君にも口外しないよう言い含められた。

時灘の改心を願った浮竹は余りの所業で吐血し、京楽に至っては斬るべきだったな」と嘆く。

雀部が質問をする。

「東仙に襲わせて知ったのか？」

「世界の真実は元々調べていましたよ。」

その過程で埃はでていましたよ、雀部長次郎。

彼は悪行を尽くしてつまらぬ小物に殺されて勝ち逃げするつもりだったようなので」

そう言うと、見えざる帝国内で聖兵を蹂躪する鰻頭の改造虚体の映像を出し、

「三界を護る人柱になつてもらいましたよ。」

無論、記録に残る事は無いですがね。

資源の有効活用と言って良い」

「お、お前の仕業なのか藍染……」

雀部の言葉に曖昧に微笑む藍染。

実際に捕え改造したのは生倉だが、誤解されるように振る舞った。しばらく沈黙が続いた。

誰ともなく呻くように言葉が搾りだされる。

「俺達は何のために戦っているんだ」

大義にそって戦ったはずじゃないのか……。
皆の士気は下がる。
絶望に包まれるのを愉悦と侮蔑を混じえた視線で眺める藍染。
その沈黙を破ったのは

「皆、聞いてくれ」

黒崎一護だった。

「最初、トグサさんに頼まれてここに来た。

世話になっている借りを返したいからだ。

だけど、ユーハバツハはお袋や石田の母親を殺しかけていた。

生と死のない世界ができれば夏梨や遊子、仲間にも被害が出る。

仲間を守る為に俺はユーハバツハと戦う。

だから、力を貸してくれ」

胸にある思いを語り、頭を下げる。

朽木白哉が語りかける。

「頭（こうべ）を上げよ、黒崎一護。

私達の祖先は過ちを犯した。

だが、今の我らはやるべきはユーハバツハを倒し、世の安寧を護る

こと。

私は兄（けい）の力を借りる……その代わりに私は兄に力を貸そう、

兄の護るべきものの為に」

「白哉……ありがとうな」

隊士達は何をすべきか思い出し、士気は持ち直した。

更木剣八・初代剣八は、いつも通り敵を斬りにいけばいいのでは？

と思ったが空気を読んで蛮族発言は控えた。

生倉は、藍染に向かって言った。

「満足か？」

「ええ、面白いものが見れたよ、生倉君」

400年前にポップした3000年の恨みを持つ気
狂い（BLACH）

<絶滅>千年血戦編だよ！全員集合!!<タイムだ！>

・
・
・

4567：名無しの転生者

藍染ノリノリだなあ。

4568：名無しの転生者

口裏合わせてボロが出ないようにした上に、時灘やったのも背負ってくれたね。

何気に昼行燈ニキに対して君付けしているよね、唯一。

4569：名無しの転生者

作戦は手堅く、エグい。

初手山爺が全力稼働↓転移で退場のテロ行為。

4570：名無しの転生者

内部の無数の改造体はワンダーワイスと同じく炎耐性で限界まで吸収させるし、

異空間だからやれる作戦だな。

増殖した奴らもこれで自爆ケージを貯めたぞ。

その後は転移で強いキャラを送る。

4571：名無しの転生者

ハッシュは石田君、グレミイは更木、シロイドは山爺&雀部（偽物と通知）、

ユーハバツハの足止めを藍染が歓談しに行く。
しっかし集団戦ができるわけじゃないから連携しにくいなあ。

4572：名無しの転生者

あれ？リジエはどうするの？

4573：昼行灯の死神

黒崎一護（偽）が相手します

4574：名無しの転生者

あっ（察し）

4575：名無しの転生者

舐めプしている時に即死技して封印するんですね、謎の特記戦力が。

4575：名無しの転生者

未知数の悪意

4576：名無しの転生者

未知数の恨み

4577：名無しの転生者

未知数のトンチキ

4578：名無しの転生者

400年前にポップした3000年の恨みを持つ気狂い

4579：昼行灯の死神

酷い言われようだ。

上手く接触できない場合は生存特化のメンツを差し向けるか、改造

実験体を山ほど送りつけて邪魔するが。

本丸まで攻め込まれないと零番隊が出撃しないからな、そうならんように片をつけたい。

地獄問題もあるし、世界構造の解決も考えないといかんからそろそろ片付けないと。

4580：名無しの転生者

一通り髑つて、次の用事があるからとゴミ出し感覚で片付ける。

これは虐殺王ですね。

4581：偉大なる航路の北斗伝承者

シルバーマンがいると聞いてきました。

4582：名無しの転生者

反省していないアヤツは地の底にこもってください。

4583：名無しの転生者

で、何を考えているの？

4584：昼行灯の死神

地獄の霊子性廃棄物は、同盟の管理人殿経由で女神様に相談したら快く協力してくれるそうさ。

知り合いと共同で転生させまくるそうさ。

4585：名無しの転生者

うわあ、地獄に残っている奴はかなりいなくなるじゃないですか。

4586：昼行灯の死神

世界をシミュレーションして創造して今のシステムより良い世界を模索して、

霊王が楔にならなくて済むようにする。

ユーハバツハは文句言いそうだから干物楔にして放置s pで。
しかし奴を討ち取らないと取らぬ狸の皮算用だからな。
上手くやるさ。

小ネタ「新人さん、いらっしやーい」

新人さん、いらっしやーい！

1：パープルボンガロ

いやさ、面白い新人さんいないかなあ？

2：昼行灯の死神@隠居したい
いきなり何を仰る。

3：パープルボンガロ

蔵人君みたいなT o L O V Eるな感じな子はいないじゃん。

某兄弟は事案案件でピーコックニキの説教だし、

ストラトス・フォーに転生した健康ボーイは何もしていないし！

4：名無しの転生者

誰よ？ストラトス・フォーって何？

5：エンマニンジャ

美少女が宇宙船乗って隕石を撃墜する萌アニメ。

後半はスペースシードって寄生体が問題になって、

自我を乗っ取られるばかりでなく、

SSが異様なほどの栄養分を欲するために食欲が増大して食料を
手当たり次第食らうようになり、

更には唇同士でのキスを介してSSを他の人間にも寄生させる。

健康ボーイは物理攻撃か寿命以外で死なない体質だったんだが
……。

6：IS世界のロボット工学者

そのまま活躍すれば普通だったんだが、鼻の下伸ばしてキスをされ
るがままで、

効かないから複数人に拘束されながらキスをされ続けた。
まあそのお陰で主人公達を妨害する人員は減ったし、
健康ボーイは、キスしたオペ娘さんを彼女にしてめでたしめでたし
……。

ギャラリーは嘔飯モノでしたがね。

7：蔵人

抜きネタになったでござる

8：DMC

>>>7 お前……お前え！

彼女いるだろうが！

俺だって、彼女欲しい！

本当はいけないんだけど十人ぐらいセックスしてえ!!

9：魔神博士

マジカルチンポ「いいぞよ」エロデバイス解放

10：パープルボンガロ

>>>9 マジカルチンポはね、そんな事しないの。

エロ関連で死にそうな目をしないとイケないの。

ヤケクソになってからチンポ解放しないとイケないの！

11：三代目ツエペリ

話が逸れてる。

>>>8 君は誰だい？

12：鑑定屋

確か、デビル・メイ・クライに転生された方です。

転生特典というかDMC世界でデンジ君として転生し、

チェンソーマンことポチタクンを心臓にした二代目チェンソーマ

ンですね。

だからデビル・マードー・チェンソーでDMCです。

13：名無しの転生者

魔界の魔帝相手に、

攻撃して出た血を吸ってダメージ回復して攻撃しての無限機関で
ノーベル賞を取ったわあ。

(チェンソーマンにズタバロにされる魔帝)

14：野良勇者

最強の大会を開こうとしたらダンテが余りのノンスタイリツシユ
ぶりに頭抱えていたら、

最期の抵抗をした魔帝にダンテは2丁拳銃でいつものセリフを
言って発砲するんだけど、

なぜかチェンソーマンは、背中からバズーカを出して発射。

(ダンテ「Jack pot! って背中から何出してやがる!?!」

デンジ「これが科学の力だあー!」

分かってないね、ダンテ!

男はその気になつたらバズーカくらい出せるんだって」

ダンテ「意味がわからん」

デンジ「最強哀川アニキ映画祭をすりゃわかる」

二人が歩きながら背後で大爆破)

15：名無しの転生者

なお続編で武器代わりにストライカーでビーム君やパワ子さん
がでる混沌ぶり。

マキマさんがいないので平和……平和か?

20人に7人が悪魔に殺される世界ではないし。

16：パープルボンガロ

後でログ漁るわ。

17：名無しの転生者
ガルパンの転生者がやばいな。

18：名無しの転生者
ふーん、どんなの？

19：名無しの転生者
男子の戦闘機道と女子の戦車道のある共学の学校だったんだが、
戦車道が活気があって戦闘機道はマイナー扱いで……。

女子戦車道が弱いのもあって、戦闘機道の予算が女子戦車道のテコ
入れする為に削減されたんだって。

20：名無しの転生者
戦闘機は弱いのか？

21：名無しの転生者
むしろ強い。

余りの横暴さに抗議しても碌に聞かないので
怒った男子が戦車道は男子が参加してはならないという文がない
のを理由に喧嘩売ったんだ。

22：名無しの転生者
でも無謀じゃない？

23：エンマニンジャ
……男子の圧勝だったよ。
全国大会も損傷0で。

24：名無しの転生者
ふあ!?

25：エンマニンジャ

仕方ないよ、

だって……出撃メンバーが

メタルマックス主人公1から4揃った上に、

ブラスターマスターゼロまでいるんだぞ！

26：名無しの転生者

メタルマックスって文明崩壊した世界で戦車のおつて賞金首やキチガイやミュータントと戦うやつで、

ブラスターマスターゼロってなに？

27：IS世界のロボット工学者

サン電子から発売されたファミリコンコンピュータ用アクションゲーム『超惑星戦記 メタファイト』のリブート作品。

戦車パートと等身パートのアクションが面白い。

蒼き雷霆 ガンヴォルト が隠しキャラででたりするが、主人公のパワードスーツが

ガンヴォルトのライバルのアキュラのスーツを参考にしてもらいたい。

28：名無しの転生者

つまり？

29：名無しの転生者

世界や宇宙を救うレベルの戦いを潜り抜けた戦車乗り達が戦うんだ、そりゃ勝つ。

メタルマックス主人公は修理レベルが高いし、メカニックスの息子もいるし、

ブラスターマスターゼロことジェイソンは天才だからね。

お陰で原作崩壊。大学連合も破ったよ。

スキヤンダルがでて結局廃艦問題は立ち消えしたよ。

30：名無しの転生者

……災厄としかいいようがない。

藪突つついたせいで……

31：パープルボンガロ

愉快な奴がいるもんだなあ。

戦車の研究したいからそのログも漁るぜ！

見えざる帝国は見えざるままに滅び去る（BLEACH）

何故だ……！

千年の時を経て、逆襲を開始するはずが……

「終わりじゃ、ユーハバツハ。」

主な騎士は、ほぼ討ち取っておるか捕縛済みじゃ」

周りから伝令の声が聞こえる。

今までは虚偽も混ざっていたが、この状況で偽る必要はないだろう。

親衛隊のハツシュバルトは石田雨竜と戦い、膠着状態である。

親衛隊のリジエは黒崎一護によって倒された。

ドリスコール・ベルチは黒崎一心の卍解により死亡。

グレミイ・トウミュウは更木剣八と戦闘し、能力に体がついていけず、死亡。

・
・
・
・

主戦力は足止めを受けているか、敗北している。

聖別を行おうとするが、ハツシュバルト以外の親衛隊は復活せず、

星十字騎士団の力を奪えない。

影武者のロイドは山本の全力の攻撃を受け止めた際に耐えきれず、消滅している。

私は、その隙に攻撃を加えようとしたが、山本は即座に退却していた。

「老いたな、山本！」

「たとえば私一人でも貴様らを塵殺してくれよう!!」

「やってみせい……不完全な復活をした貴様にできるならばな!!」

『The Almighty』を持ってしも回避が困難であった。

反撃の余地もないほどに炎で未来で満たされている。

老いて全力を出さなくなったはずではないのか!?

「もはや、ワシは総隊長から身を引く。

ただの山本元柳斎重國として全霊を持って貴様を殺す」

「正気か!」

昔のように犠牲を厭わぬ頃に戻ったか!?

「アヤツの段取りでここまで追い詰め、

ワシが一死神として全力を振るえるよう整えた」

「……ヤツとは何者だ!」

私が戦場に向かう途中で特記戦力の藍染惣右介が散歩のような気軽さで話しかけたのを思い出した。

未知の特記戦力を言及したが、問い詰めても笑って話もしない。

『彼の憎悪を汲み取れなかったのが君の敗因だよ、ユーハバツハ。

私にとって、彼が敵でない事だけは幸いだっただよ……

彼は黒崎一護ほど甘くない』

それだけを残して去っていった。

「アヤツは貴様を殺す為最後まで影に潜んでおる。

いや、貴様を滅ぼした功績すら受け取らずに闇に消えよう。

ほれ、影が貴様を襲うぞ」

「!？」

咄嗟に飛廉脚移動し、攻撃を回避し、大聖弓（ザンクト・ボーゲン）で切りつける。

「ひ、ひどい……」とペペが言いながら碎ける。

よく見ると義骸であった。偽物だったのだろう。

山本が大きく残火の太刀を振りかぶるのをみてそちらを向く前にペペの残骸に矢を放つ。

「ぐ……！」

「二度も不覚はとらんで、雀部長次郎!!」

「イカン!!」

山本に邪魔されないよう牽制の矢を放ち、

残骸の影にいた雀部を止めを刺そうとする。

「させるかよ!!」

瞬歩で高速で接近し、私に切りかかる存在は……未知の潜在能力を持つ……

「黒崎一護……!!」

「浦原さん達ももうすぐ来る。

終わりだ、ユーハバツハ!!」

絶対の自信を持って私に斬りかかろうとするが…。

それは『The Almighty』の手の内!!

黒崎一護の斬魄刀は折られている。

黒崎一護は、それを見て絶望している。

「貴様の新しい斬月は恐ろしい能力をもっている。

故に『未来で折っておいた』」

それでも反撃しようと動くが、更に改変を行う。
大聖弓で黒崎一護を貫く。

『The Almighty』は未来を改変する力だ。

さあ、さあ 絶望してくれるなよ、一護」

だが、その言葉を聞いた黒崎の表情はニヤリと笑う。

「斬月は折れていねえ」

「何を言って…」

「黒崎一護に見えているのか」

黒崎一護の姿は、藍染惣右介の姿に変わった。

鏡花水月か!!

更に藍染が輝き、視界が白に染まる。

未来を改変しようとしたが、

更に両目に衝撃が走り、激痛を発した。

両目を何かが貫いた……能力が使用できない!

「終わりだ、ユーハバツハ、母さんと真咲さん、そして犠牲にした滅却
士の無念を知れ」

目に見えないが、高速で飛来し、私を貫いたのを感じた。

「ユーハバツハ……」

何を悲しそうにするのだ、黒崎一護。

私を殺したのだ、誇るがいい。

そして生と死のある世界で怯え続けていければいい。

わからない……わからないまま私は終わってしまう。

ああ……。

そして昼行燈のまま（BLEACH最終回）

<絶滅>千年血戦編だよ！全員集合！！<タイムだ！>

・
・
・

7171：鑑定人

最後の改造体による伝令は『ほぼ』正直な報告をしていました。

リジエを撃破したのは偽・鏡花水月で騙した昼行燈殿で本領発揮前に始末しました。

ハツシユバルトも苦戦中も嘘です。

石田が抑えている間に黒崎が攻撃し、ハツシユバルトの女性の側近が説得していました。

7172：名無しの転生者

おお、原作にない組み合わせだ。

でも側近が説得って？

7173：エンマニンジャ

原作では側近ちゃんが残党の滅却士を逃したりしたと思う。

でも、今回は封鎖され一切出れない。

降伏は認められているが、マユリ様が解剖とかしかねない。

バンビーズくらいしかネームド残っていないし、奴等では論外。

バンビーズ以外のネームドだと残りの滅却士をまとめられるのはポテトくんしかないない。

7174：鑑定人

それを側近の人に説明していましたね。

ハツシユバルトはユーハバツハに忠誠を捧げていましたが、

原作以上に厳しい現状で勝利は無いと判断し、一護さんの真っ直ぐ

な説得も合間って

友を殺めながらも、生き恥を晒すのを覚悟して投降したようです。

7175：名無しの転生者

しかし、ユーハバツハ戦は徹底した試合運びでしたね。

ご丁寧に前回のトラウマの雀部さんプラス鏡花水月プラス黒崎石田コンビで殺しましたね。

藍染が刺さりながら視界が白い闇というくらい先が見えない輝きを放つ幻覚を出して

眼を焼いて目玉に滅却士しか取れない鎌（静止の銀）でぶち抜いてチャンイチファイニッシュ！

7176：名無しの転生者

御守りで石田の姿を隠して射程距離まで接近させ、

黒崎は長距離で待機し、藍染ロツクしたら準備して

石田が攻撃した瞬間に昼行燈ニキがカタパルト加速して

チャンイチ自身が矢となって飛んでいってユーハバツハを切ったね。

（山本との会話からユーハバツハが死ぬまでの動画）。

最後まで、ユーハバツハに接触しないまま見えざる帝国を滅ぼしやがった。

7177：昼行燈の死神

ようやく、俺を害する存在が消えた。

ここまで来れたのは鑑定屋と風来坊殿のはじめとした同盟の皆の応援にあった。

感謝する。

7178：名無しの転生者

俺たち名無しのはヤジ飛ばしたくらいで、月島さんや藍染のほうがよっぽど……

7179：昼行燈の死神

>>7178． まあ業腹だが、役に立ったな。

さてと、昏睡中の彼女達を起こさないとな。

7180：名無しの転生者

で、昼行燈ニキはこの後はどうするの？

7181：昼行燈の死神

ふむ……霊圧ーが高すぎて転生できない地獄の面々なんだが……。

管理人殿経由で女神殿とその伝手でなんとかできないか具申する予定だ。

あと、半死半生のまま世界の楔になる霊王という構造は歪すぎる。

世界の創生・維持の研究をしてこの構造を是正したいと考えている。

7182：エンマニンジャ

いいんじゃないか？

7183：名無しの転生者

ハーレム！とか世界の支配!!よりはまともそうだ。

7184：昼行燈の死神

仕事の合間に細々とやるさ。

無論、同盟で援軍や救援の要請があれば、馳せ参じよう。

それだけの義理はある。

7185：名無しの転生者

……今回の功績で出世するんじゃないや……？

7186：昼行燈の死神

表立った功績は平子殿と喜助に投げる。

裏で稼いだ分も、滅却士の残党の安全保障と、破面勢力へ余計な介入をしない事、

俺専用の研究室と予算を工面していただいた。

4番隊の研究室名義だがな。

席次はそのままだな……卯ノ花隊長が引退やら移籍しなければ。

では、そろそろ落ちるとしよう。

また何かあれば相談すると思うのでよろしく頼む。

ファーストキスする相手はいませえん！（ゼロ魔）

<アレは>ブラックホールに消えた奴くなんじゃ？>

1：エンマニンジャ

弟分の平賀才人君が拉致された。

異世界も痕跡を辿って異世界に突入する。

2：名無しの転生者

おお！とうとう行くのか！！

3：名無しの転生者

知らない人もおるかもしれんからスペックや目的を開示してくれ。

4：エンマニンジャ

静かなる狼の義理息子（甥）で義弟が可愛い。

糞な遺伝子提供者より上手な空間能力者で異世界移動もできる。

親父殿の修行の一環で異世界移動して武者修行した際にスプリガ

ン（バイト）になった。

マーリンの孫弟子。

神の手の弟子。

世界を滅ぼす厄ネタが憑いている。

エグリゴリは滅んだが、昏睡状態の天使ちゃんを治療の為に異世界のチャンネルを開きたい。

弟分が異世界に拉致られるのに便乗して異世界へ行って薬っぽい探す。

世界で神隠し現象があるので調べてくれという各国政府の依頼を受けた。

ヴァイオレットさんと結婚したい。

5：名無しの転生者

長！そして最後が君の煩惱やん！

6：名無しの転生者

マーリンの孫弟子って？

7：仮面風来坊

アーカム財団創始者にして初代会長。

マーリンの弟子である魔術師ティア・フラット・アーカム。

美しい女性の姿をしているが、紙に描いた魔法陣から幻影の魔獣を召喚したり、

空間を捻じ曲げて相手を閉じ込めたりするなど、数々の超自然的現象を引き起こせる。

戦闘能力は強大で応用範囲も広く、銃器で射撃した程度では彼女に傷一つつけることすらできない。

8：名無しの転生者

その弟子ってエンマンジンジャニキ、なろうっぽいね！

9：仮面風来坊

パークアップ・ラムデイ…… 「神の手を持つ男」の異名を持つ元スプリガン。

超人的技量も持ち主で現在はアジア奥地の無医村で医者をしている。

素手で虫垂炎の手術をしたり、相手の心臓を素手で取ったりするくらいにドクターだな。

よく弟子入りできたな、いずれも超一級の人物じゃないか。

10：エンマンジンジャ

>>8 なろう言うな！割とそれっぽいので気にしているんだ！

>>9 スプリガン世界へは初手マーリン大師匠に所に転移したのが幸이었다。

素性を話し合って意気投合して弟子入りしようとしたら、弟子（ティア師匠）が

大変だから弟子入りしながら手伝えって紹介状をくれたからね。

ラムデイ師匠は初対面で医療物資を大量に支援して

定期的に物資支援するんで弟子にしてくれと頼んだ。

こっちの事情を話して死人を減らしたいと意思を伝えたよ。

その時、問われた問いを答えたら弟子入りを許可してくれた。

ティア師匠弟子入りしてある程度形になってからラムデイ師匠にも弟子入りしたので。

11：名無しの転生者

史上最強の弟子になるつもりかよ！

で、なんて言われたんだよ？

12：エンマニンジャ

「これから失われゆく運命にある命を護りたいか……。」

人間が生き物の生き死にを自由にしようなんておこがましいと思わんかのう？

生き死にの運命なぞ神の領分じゃないかの？」

って仰るので、

「ならば神など謀ってしまえばよい!!」

輪廻を切り裂き、摂理を歪め!!

熱力学第二法則に真つ向から戦いを挑む人術!!!

それが医術!!!

貴方の医術を学び、運命に挑もう!!」

って絶叫しました。

13：名無しの転生者

岬越寺秋雨先生かよ!!

14：エンマニンジャ

そしたらラムディ師匠は爆笑して

「無茶苦茶な理屈を言いおるわ!!」

医療についてそう言うのは生まれて初めて聞いたぞ!!

よかろう、弟子にしてやる」って。

おかげで天使ちゃんところのX―ARMYを助けられたし、ブルームンの被害も抑えられた。

15：寺転移のK・K

なあ、世界を滅ぼす厄ネタって……

16：エンマニンジャ

『ヤマ』が俺の荷物に取り憑いた。

17：寺転移のK・K

アリス亡き今、お前が文明崩壊のトリガーを持ってやがる!!

スプリガン世界のインド古代文明を滅ぼし、スプリガン世界を滅ぼしかけた

超AIじゃねえか!!

18：エンマニンジャ

あ、転移そうそうサイトきゅんがルイズの魔の手に!!

キスなどさせるものか!!

ヴァイオレットさんのキスをもらっていないのにサイトの癖に生意気な!!

19：名無しの転生者

最初にキシヨい言い方をしていたが、最後のが本音か？

20：エンマニンジャ

では、突撃一番するから生動画を流すため落ちるぜ!!

21：仮面風来坊

ああ、行ってこい。

突撃一番ってコンドームの商品名じゃないか……。

風の後継者（ゼロ魔）・前編

「(遺跡のスイッチをいれて……っと) そのメイジのお嬢さん、その儀式、ちよーと待った」

桃色の髪の少女と平たい平凡そうな少年がキスをしようとした間に本を挟み込む。

邪魔をした青年は二十代前半の目つきが猛禽のように鋭かった。

「え、え、始先輩?」

「なんなのよ! 私をルイズ・フランソワーズ・ル・ブラン・ド・ラ・ヴァリエールと知っての所業!」

困惑する少年と、邪魔をした男に痙攣を起こす少女。

周りもヒソヒソと話す。

壮年の男が青年に話しかける。

見る人が見れば戦を心得た所作で、いつでも対応できるようにしてある。

「神聖な使い魔の儀式に割って入るのは……」

青年は手を振って紙片を投げると羽の生えた獅子に変化した。

少年と、周りの人間は驚く。

「平民が魔法?」

「いや、マジックアイテムだろう」

魔法に縁のない少年は、青年に向かって話しかける。

「先輩、これって手品?」

「超がつかない魔術って奴だな、サイト。」

すまんがこの人たちと大事な話し合いタイムだからお口チャック

な。

コレ、先輩命令ね」

青年はおちやらかした口調に反して、目つきが真剣だった。

それを察した少年……平賀才人は無言で頷く。

それを確認して責任者らしい壮年に話しかける。

眼鏡をかけ、薄い毛髪の人に良さそうな男だった。

「大事な儀式に割り込むのは失礼なのは察するが……。

こっちは『我が国の国民を拉致された状況』だ。

故意か偶然か……国交のない者同士、話し合いの場が必要と思いませんか？」

青年はポケットに手を入れたまま話す。

壮年は、しばし見つめてから言葉を発する。

「……いいでしょう。

学院長と私とミス・ルイズ、貴方と少年で話し合いの場を設けましょう。

他の皆さんは教室に戻ってください」

壮年がそういうと、他の少年少女たちは体が宙を浮かべ、建物へ向かって飛んでいった。

少年はそれを見て狼狽した。

「人が飛んでる!?!」

「サイト、空を見な。月が二つだ」

「……マジかよ」

「異世界って奴だ。

俺のショーバイ柄詳しいんだが、異世界人とコミュ取るのは面倒なんだ。

だから、話し合いの場は俺に任せな」

「そういや、俺たちは何語でしゃべってんの？」

「お前は魔法で拉致られた関係で現地語の喋りが使える。

俺はすごいオーパーツで翻訳してくれる」

青年が指を鳴らすと獅子が元の紙片に戻り、青年の手元に戻った。更に青年は、鞆に手を突っ込むと数人分が座れる絨毯を取り出す。どう見ても鞆の体積以上のシロモノである。

「Abrakadabra (アブラカタブラ)。

サイト、これが (平行) 地球の魔法の絨毯だ、これでオッサンを追いかけるぜ。

そこのお嬢さんも乗って来な、ただし、静かにしないと落っこちるから気をつけな」

「お、おう」

「わかったわよ」

やべえ、巻き込んだぞ（ヒロアカ）

<世界殲滅>僕の二天一流アカデミア<宣言>

1：装甲戦鬼（トウーハンド）

立ててみました！

前スレ つ世界の真理を知った瞬間

（先生ー俺、魔王になる）

2：名無しの転生者

また一人キチガイが生まれた。

3：満足団副団長

絶滅カウンターが回って効果発動してデエエルに勝利しそうだな。

4：名無しの転生者

勝利なのか？皆殺しエンドじゃねえか！

5：装甲戦鬼（トウーハンド）

異能解放戦線に脳内爆弾を仕掛けたのは良かったが……

プライベートで問題が生じた。

6：名無しの転生者

なんぞ？

というか脳内爆弾ってなんやねん！

7：装甲戦鬼（トウーハンド）

どうせやらかすのは解っているので事前に対策をとった。

海底にある金神を回収・吸収をして次世代の個性の増大は防いだ。

村正一門がやっていた精神操作を模倣してテロリスト共に叩き込んだ。

一斉蜂起した瞬間に天狗道な思考に変えて異能解放戦線が一人に

収束するまで殺しあう。

親兄弟恋人友人関係なく。

他の人間は無視するように仕込んだので犠牲なく事態は終息する。で、問題は……俺が大きな力を得たことが両親並びにエンデヴァーにバレた。

8：三代目ジヨジヨ

うわあ……邪悪だ>頭天狗道

金神吸収ってラスボスになるつもりかよ！

どーすんべ、精神操作をしに日本各地に移動とか、修行という名の不審な行動とか……。

9：昼行燈の死神

ふむ、ここは神社で金神の欠片を触って吸収した際にヒロアカの原作の流れ（父親が居ない世界）や装甲悪鬼の世界（もし神隠しに合わなかった場合）を見たと言えば良い。

疑われるならオールマイトの個性の秘密やAFOやドクター、ついでに公安の闇をぶつちやければ嫌でも信じるだろうよ。

10：装甲戦鬼（トウーハンド）

……やっぱそうするしかないか（白目）
死なば諸共!!逝ってくる!!

—— 装甲戦鬼（トウーハンド） 会話中 ——

56：装甲戦鬼（トウーハンド）

信じてくれた。

ニツカリ青江の幻覚能力を模倣して視聴したからな。

親父殿の目が死んだ魚の目を通り越した何かになったけど。

あとエンデヴァーは本来だと家庭崩壊というのに頭抱えていた。

荼毘に関しては荼毘の自業自得だからとは慰めた……それ以外は

ダメダメとトドメは刺したが。

57：名無しの転生者
刺すなよ、トドメ。

両世界の原作放映という劇物くらわせてんだから！
で、どうなった？

58：装甲戦鬼（トウーハンド）
エンデヴァーは、オレにばかり業を背負わせんと適正があれば魔術を学びたいと。

魔術の炎と相性はいいだろうし、魔術で炎のバックファイアを減らそうと考えているようだ。

親父は、俺がプロヒーロー免許……いや警察補助員個性使用許可証を求め事を聞いて、

劔冑（ツルギ）を引き寄せて欲しいと。エンデヴァー同様に魔術を学ぼうとしている。

俺を支えると同時に道を誤ったら刺し違えても抑えるとね。

59：名無しの転生者
覚悟ガンギマリだな。

警察補助員個性使用許可証ってなに？

60：装甲戦鬼（トウーハンド）
プロヒーロー免許の前身というか旧称だな。

超常黎明期での名称で警察の補助……いわば岡っ引き的なやつだ。

※本作オリジナル設定。公式ではないです。

ヒーローという現代の在り方に疑問に思っているし、
宇宙進出できるくらい社会秩序が回復したならば、ヒーローは不要
であり、

警察が治安維持するように社会システムを改革する必要があると
俺は考えている。

だから、俺はヒーローになるのではなく、ヒーローを廃業させる。故にあえて警察補助員個性使用許可証の免許を取ると表現した。

61：名無しの転生者

大人の面々は？

茨の道ってわかりきっているし、なんか言った？

62：装甲戦鬼（トウーハンド）

理解はしてくれたよ。

クソアホの社会破壊が成功したら嫌でも新秩序形成しないといけないので、
ないので、

どっちにしろスクラップ&ビルドしないといけないので皆で死ぬ
気で修行&対策会議は定期的にしようでお開きになった。

……元凶は金神だが、クソアフォや殴れないヴィラン<一般人>が
俺の宇宙の夢を邪魔するんならよおー死ねえ!!

63：エンマニンジャ

疲れて知能が低下してやがる。

ドウドウ、落ち着け。

100年後だろ、滅ぼすのは一年で我慢できずにデストロイするな
よ。

64：ラツパーシンフォギア

100年後ならいいのかよ……ボブは訝しんだ。

オ・ノーレ！（小ネタ）

俺の怒りは有頂天!!

1：憤怒

オノレオノレオノレ……!!

2：野良勇者

ど、どうした!?

3：ホグワーツの元暗黒皇帝

ああ、いつのものとだ、放っておけ。

欲求不満でなげいているだけだ。

4：野良勇者

そうなのか！。

5：名無しの転生者

>>>3

あのー初めて見るコテハンなんですけど、プロフィールうかがっていいですか？

6：ホグワーツの元暗黒皇帝

いいぞ。

俺はホグワーツという魔法学院の世界に転生した。

ただ現代社会の時の過去世を思い出すまで1?2回の人生を送っただけだ。

7：名無しの転生者

方舟の破壊者さんことチームメタルマックスの皆さんみたいなパターンですね。

でなぜ歯切れの悪い回数なんですか？

8 : ホグワーツの元暗黒皇帝

ロードス島の戦士ベルドとして転生し、カシユーとの一騎打ちで死んだ。

だが、後にウォートの秘術で復活し、名前以外の記憶がないまま復活した破壊神カーデイスを殺した方がいいが、

死に際のラストカーズで心臓を奪われて死んだ。

だから1回と取るべきか、2回と取るべきか迷った。

9 : 名無しの転生者

あれ？カーデイス復活って後の不幸王ことスパーク君達が防いだんじゃ……？

10 : 野良勇者

ああ、それは正史ね。

ロードス島作品にドリームキャストから出たロードス島戦記・邪神降臨って作品だね。

復活したベルドが主人公のアクションRPGで良作だったよ。

同じロードス島繋がりでよく掲示板でやりとりしているんだなこれ。

11 : ホグワーツの元暗黒皇帝

ウォートもロードス島の記憶を持って転生していたからな。

お互いマグル生まれで大変だった。

俺はグリフィンドル、ウォートがスリザリンでな。

俺は気にせずウォートとつるんでいたが、

文句をいう青瓢箪どもが鬱陶しいからシメたんだが……

12 : 名無しの転生者
が？

13 : ホグワーツの元暗黒皇帝

闇の帝王を名乗るハゲとその手下共が襲撃してきたので、
ウオートと一緒に返り討ちにした。

前世の装備もあつたからな。

あの程度で闇の帝王を名乗るとは……バグナードの方がガッツが
あつたぞ。

14 : 名無しの転生者
は!?

15 : 野良勇者

ギアス受けてもなお魔法を捨てずに劇痛に耐えて魔法使うキチガイ
イだからね、アイツ。

魂砕きありや分霊箱は壊せるわな。

16 : ホグワーツの元暗黒皇帝

ウオートがスネイプって奴を矯正しながら魔法指導したりしたん
だが……ああ、俺も一緒になつて勉強している。

クソガキどもがスリザリンは悪の巣窟と指導の邪魔をするのを
るのが日課だったな。

俺の勉強の邪魔をするわ、ウオート達との付き合いを邪魔するから
半殺しにしても懲りない奴らで……

17 : 憤怒

俺を無視するなー!!!

18 : 野良勇者

めーんごー!

19 : パーブルボンガロ

きゃああ、憤怒（ラース）様よおお!!

20：名無しの転生者

よ！世界の危機を救う救世主!!

21：憤怒

うるせええええええ！野郎の声援はいらん!!

俺はエロがしたいんじやあああああ!!!

22：ホグワーツの元暗黒皇帝

話くらいは聞いてやるから抑えろよ。

23：名無しの転生者

俺は知らないんで一から聞きたい！

24：憤怒

俺は怒りを力に変える能力者だ。

身体能力も頭の回転も上がるし、テレキネシスも強力だ！

自慢じゃないが、パワーを発揮すればこの世で怖いものはないくらいだ。

25：名無しの転生

ふむ、それで救世主とかいわれているんですね。

26：憤怒

だが！俺にも悩みがある!!

人生に彩りが！エロが!!足りない!!!

27：名無しの転生者

は、はあ……

28：憤怒

ファンタジーやSFや超能力ごった煮な世界なのに！

悪痴女が百合セックスで悪落ちさせ、更に悪落ち連鎖落ちして俺の前にたちはだからないんだ!!

29：名無しの転生者

……ん？んん？

29：憤怒

俺は「き、君たちを傷つけるわけには……！」といいながらもすがままでにされて

罵倒されながらマゾ奴隷になる準備だつてできている!!

30：名無しの転生者

ごめん、脳味噌が理解を拒絶している。

30：憤怒

理想は射精させられたら人格も排出されて

「ククク、お前の魂は私の膾の中」

「はい、私の魂は貴方の中」(虚目で邪悪な笑み)

となつて、ご主人の命令で友人以上、恋人未満の美女を言われるが
まま気絶するまま犯して、

更に悪堕ちしてご主人が二人になつて乱行するエンドを所望する
!!

31：名無しの転生者

いいのか？仮にも救世主とか言われている中身がコレだぞ？
業が深すぎる。

32：ホグワーツの元暗黒皇帝

ま、大丈夫だろう。

コイツの欲求はみたされることはあるまい。

33：憤怒

実際出たのは、女性を殺して皮膚を剥ぎ取ってそれを着込む醜い機械生物だぞ！

科学力があるはずなのに、スキャンして化ければいいのにわざわざ女性を殺すだど！

可哀想は抜けないんだ!! (バァン!!)

間一髪で第一被害者が出る前に助け出して、情報を拷問で引き出した俺は、

怒りのサイキック・グレムリンエフェクトで奴らの宇宙船、そして母星に届かせて殲滅した。

畜生、エロイクノイチが仲間になったが、

魔界転生の術もないし、

ナノマシンを使えるとかいうがキスしたらナノマシンで洗脳悪堕ちもできないし、

腕はそこそ良くても、侵略勢力幹部と戦うには不安なレベルだ!!

まったく俺の負担が減らない!!

ただでさえお姉さんぶって裸エプロンとかするからチンイラするんだ！

俺は気持ちよくなりたいたいんだ!!

34：ホグワーツの元暗黒皇帝

なんだかんだで身内の危機を救うから、

結局、尊敬される。

で、落ち落ち娼館にいけないと。

35：IS世界のロボット工学者

>:33 ナノマシンは全能の道具じゃねえんだ、バカヤロウ。

大人しくエロ本で我慢しておけ。

36：憤怒

生まれ変わって夢に向かって鍛え続けたんだ!!
俺は！最後まで!!希望を!!捨てない!!!

37：ラツパーシンフォギア

やっぱコテハン勢はガンギマリかアタオカしかないのだろうか

？

ボブは訝しんだ。

必殺……？（小ネタ）

のさばる悪をなんとする

1：十参日の慈英尊

天の裁きは待つてはおれぬ

2：古井戸のお貞

この世の正義もあてにはならぬ

3：海鰐の錠圖

闇に裁いて仕置する

4：飴売りの駄荷絵留

南無阿弥陀仏

5：昼行燈の死神

……で、俺を招いて何の様だ？

6：オバンバ

あのね、私たちは悪徳転生者狩りをするグループなの。

アンタにあの外道の時灘の仕置きっぷりに痺れてね……

私達の仲間になって欲しいの！

っ手早く死んでください（BLEACH）

7：昼行燈の死神

別に偉大な航路の北斗伝承者とか他の武闘派でいいだろうに。

8：名無しの転生者

あー、昼行燈ニキ。

中村主水ポジが欲しいから勧誘したんでしょうね。

9：昼行燈の死神

はあ……、八丁堀ねえ。

(一応スレ民には殺害したところみせていないんだがな)

10：水底の美津子

みんな無理強いはだめよ！

11：着信の美々子

とりあえず、どんな活動をしているかみせるね!!

(時代劇の必殺シリーズもBGMで殺害シーンが流れる)

12：名無しの転生者

あの一、黒人マスクがジェイソンマスクをした大男……ってジェイソンだよね！

必死に殴ってノーダメージで反撃のパンチで首が空中に飛んで首から下も屋上から落下して

『生ゴミは火・木・土』って書かれたゴミ収集車にシュートしてるよね！

13日の金曜日じゃないか！

13：十参日の慈英尊

ヤツは恵まれた才能と財力と権力を望んだ転生者で、既に10人も女性を麻薬を投与して強姦する外道だった。

(「ミーのパンチが通用しないだ……!!ゲロバア！」

「お前にはテンカウントは必要ない」)

14：昼行燈の死神

ふむ、音楽を西洋風にすると13日の金曜日だが。

必殺シリーズでちゃんと台詞が入ると必殺っぽく見える。

15：古井戸のお貞

彼はTVプロデューサーで自分の都合で人を苦しめ自殺に追い込んだ外道よ。

女も喰い物にしていたし。

(古井戸から出て、テレビ画面から現れる女性……貞子が睨みつける
と)

発狂して死ぬイケメン)

16：海鰐の錠圖

奴ら(転生者)は、環境団体と名乗り漁師達の船を沈め、抗議した爺さんを海に沈めた。

賢い鯨を殺すクズは死ぬべきだと舐めた事を言った。

海に挑む男達の誇りを！生命を!!侮辱した!!
故に俺が裁いた。

(環境保護団体の船を体当たりで転覆させ、一人残らず食べるジョーズ)

17：名無しの転生者

うわーお。パニック映画っぽい映像が、

説明と台詞と必殺シリーズBGMで仕置き人にみえるぞお？

(鏡から現れるキャンディマンが推しキャラを寝とるために

推しキャラの恋人を冤罪で牢屋に入れたたクズ転生者を殺害。

死体の山から擬装したオバンバが包丁で大量虐殺したクズ転生者を刺殺

電話でヒロインを催眠洗脳してハーレムを築き、

一般人にも迷惑をかけて一夏をボロボロにしたクズ転生者を殺害予告し、テレキネシスやレポートで煽った後に呪殺)

18：名無しの転生者

……真つ当な仕置き人じゃないぞ!!

皆ホラー映画の住人じゃねえか!!

19：昼行燈の死神
必殺！うらごろしの『先生』なら普通に混ざるしなんなら
あのメンツに勝てるな。

20：名無しの転生者
え、マジ？

21：昼行燈の死神
マジだな。

22：十参日の慈英尊
どうか、我々と共に悪徳転生者へ裁きを!!

23：昼行燈の死神
……研究の合間ならな。

教えて！みんなの武器事情（番外編）

教えて、みんな武器事情!!

1：名無しの転生者
武器は男のロマン！

2：名無しの転生者
然り

3：名無しの転生者
しかりい

4：名無しの転生者
有名どころは…。

管理人……ギアトリンガー、ゼンリョクゼンカイキャノン

仮面風来坊……改造型デイエンドライバー

昼行燈の死神……浅伏

ホグワーツの暗黒皇帝……指輪型の発動体、魂砕き

チームメタルマックス……前世の戦車コレクションプラス生身装

備

ブラスターマスターゼロ……以下同文

偉大な航路の北斗伝承者……素手！

魔神博士……基地設備が装備

IS世界のロボット工学者……護身兼作業マシンとしての偽IS。
オータムをマンリキで決めてKOしたり。

5：エンマニンジャ

基本潜入用装備一式にナイフは鋼が数本、オリハルコン製2本だ
な。

基本斬るなら空間の断裂で事足りるなあ。

力仕事はアーマードマッスルスーツ。

トライデントからのデータをパクって、並行世界の台場巽博士に依頼して

アナザーアルクベインを制作したんだなあ、これが。

6：名無しの転生者

アルクベイン？

7：名無しの転生者

18歳にして電子工学の天才と謳われている台場巽は、1998年初頭に現代科学の技術力を大きく凌駕した量子コンピューター「SPARC」を完成させる。まもなく彼はSPARCと二本のマニピュレーターを搭載したスーツを着込み、謎のクライムハンターとして犯罪者の裁断を開始する……ってのがあらずじ。

講談社とYahoo!コミックのコラボレーション企画、『ヒーロークロスライン』の中の一作。

で、台場巽博士は平行世界にも存在して、『死がふたりを分かっただ』『JESUS 砂塵航路』でも悪と戦っているね。

8：エンマニンジャ

で、量産型armsのコアとオリハルコン製アーマードマツルスーツと量子コンピューターとヤマのカメラが俺のスーツ。

重い物持ち上げるかハッキングが戦場での使い方だな。

日常でも動画視聴や家族との連絡したり、ソシャゲの周回と大活躍だ。俺の資産の一部を運用して

ヤマ個人の財産ができているが、まあいいだろう。

9：名無しの転生者

殺し合いにはつかっていませんね？

10：エンマニンジャ

人間なら素手でも死ぬしナイフもあれば十分。

兵器群も能力でいいし。

ああ、他の人の武器は

ピーコックニキは法具とスサノオの牙で十分世界征服できるしなあ。

憤怒君は超能力で、

マジカルチンポニキはマジカルチンポが最終兵器だし。

装甲戦鬼は自前のツルギと魔術だな。

ツエペリニキはスタンド、鉄球、拳&波紋で、

蔵人は極論ナマクラでもウエポンもセフィロスも殺せるしな。

パープルボンガロニキは超能力とモーフィングしてロボットに成形して戦っているけど、

1番のお気に入りには知らないなあ

11：パープルボンガロ

ならば教えよう!!

12：名無しの転生者

うあ、出た!

13：パープルボンガロ

マイトカイザーつかっている。

パワーもあるし、フットワークもあるし。

いざとなったら人手増やせるし。

14：名無しの転生者

スーパードロイド使うのは意外……でもないのか?

弟は基本ゲシユペンストだけどZ Nガイスト乗ったし。

……人手?

14：パープルボンガロ

ブラックマイトガイソ。

マイトガインの世界に行った時、原作では死んだが、俺の介入で死なずに済んだんだ。

で、一緒にブラックノワール退治して、

世界から去る前にブラックマイトガインが旅に同行したいってね。ボデイが大破してAI部分が無事だったから連れて行くことにしたんだ。

(ブラックグレートマイトガインの合体バンク動画)

なお、デイトールは悪役っぽいデザインは排除されて黒いマイトガインが合体した物)

「黒の翼に闘志を乗せて！灯せ勝利の青信号！勇者特級グレートブラックマイトガイン！

定刻通りに只今到着！」(ブラックマイトガインが名乗る)

15：名無しの転生

おお！ブラックマイトガイン救済きたー！！

パープルボンガロニキの声とポーズ迫力がある！！

16：パープルボンガロ

……なお、しばらく世界を巡っていて厄介な奴に取り憑かれた

(グレート合体バンク)

しかし、グレートブラックマイトガインの背後に赤い円盤っぽい翼が違法接続される。

パープルボンガロの目がマグロ目になった)

「赤の翼に殺意を乗せて！灯せ悪への赤信号！勇者特急ブラックマイトガインZERO！！

緊急ダイヤで只今到着！！」(ヤケクソでパープルボンガロが叫ぶ)

17：名無しの転生者

……ZEROスクランダーが接続してますね？(白目)
なんで？

18：パープルボンガロ

……クソコテがロボットの可能性の輝きが見たいのでウオツチしてたら面白い奴だといって

勝手に取り憑いた。

気まぐれで合体してきたり、勝手にZEROをモーフイングして暴れる。

α世界ではニルファ途中だけどまだZero降臨はないが。

19：名無しの転生者

だ、大丈夫なの？

20：パープルボンガロ

……因果捻じ曲げて周りの環境は無事だな。

敵の生存と、俺たちの胃の無事は保証できないだけで。

……もう慣れた

21：名無しの転生者

強く生きて。

22：パープルボンガロ

サルファで虚無にかえるかもしれんなあ……

同盟のバレンタイン

同盟のバレンタイン

管理人……女神様から義理チョコ。

仮面風来坊……現状は野郎と二人旅なのでない。

昼行燈の死神……最近現世でバレンタインが流行っているのでS内でも流行。

大前田家の元教え子が頑張って作ったのを受け取った。

事案出なくてよかったな。

I S世界のロボット工学者……爺さんの助手のクリスマスから義理チョコ。

Aナンバーズの女性ロボから義理チョコ。

糞兔を煽ったら貰えたが不味かった。

ホワイトデーで世界で3番目の腕(素

質)のお菓子を渡して

マウントを取る。

三代目ツエペリ……シエリーにバレンタインのメッセージカードとアクセサリーを送る。

ヨーロッパでは男性が女性に愛を伝えるイベントなので。

なお、某聖子の日本式バレンタインを教えを受けてチョコを贈る。

ジャンは泣いていい。

装甲戦鬼……クラスメートから義理チョコを貰うくらい

グランゼリアの召喚士+ソシヤゲ転生者……バレンタインイベントに巻き込まれる。

エンマニンジャ……キース・ヴァイオレットにお菓子と疲労回復用のアロマキャンドルを贈る。

なお、天然なので

「仕事をし過ぎて秘書から休むように頼まれたんだらうなあ」

と恋愛な感じを一切スルー。

涙拭けよ、エンマニンジャ。

赤先生……天然素材で作られた義理チョコを貰う。

たまにカカオの実を渡されることも。

寺転移のK・k……非モテの生霊によるバレンタイン騒動や、

知り合いの人妻マニアな退魔士のトラブル処理や

ホモの一般人からのアタック等ストレスを溜めて

危うく

クジャク新皇モードになって日本の危機に。

蔵人……3人娘からチョコ。爆ぜて!!

チームメタルマックスwithブラスターマスターゼロ……いい

バレンタインだったよ。

普通おじさん……平和が欲しいよ……。

DMC……チョコの悪魔と戦っていたよ。

マジカルチンポ……彼女から普通に本命チョコを貰う、それはいい。

エロデバイス軍団が年に一度大挙して攻めてくる日。

マジカルチンポさんの目が死ぬ。

憤怒……彼が女性関係で満足する日は来ない。

今日も憤怒ケージを溜めて世界を救う。

バレンタインチョコスライムの逆レとか難易度が高すぎるから。

残りは大体普通もしくはバレンタインの風習のない世界か。ネタになるヤツとならないヤツとに分かれるなあ。

もし赤先生が異世界転移したら……

FFT……旗に串刺しになる悪徳貴族に盗賊にルカヴィ。

普通に救世の聖者じゃね？

なろうの召喚モノ……召喚した奴が悪党だと先生のBGMでレッ
ドファイ!!

皆、串刺しか墜落死……ドラクエのダークドレ

アムじゃねえか!!

龍魚がごとく！1話（魔法先生ネギマ！）

デカイ木があるんだが!!

1：名無しの転生者

なんかデカイ木があるんだが！

ドラクエの世界樹みたいだな!!

（現代日本都市にデツカイ木が生えた画像）

2：パープルボンガロ

あ、鑑定屋に見せなくてもわかるわ。

イツチ、君のその場所つて麻帆良つてどこじゃない？

3：1

ああ、知っているのか？

4：パープルボンガロ

その世界は、前世で魔法先生ネギマ！って作品の舞台でね、

魔法使いが陰で動いているの。

基本素人にバレたらオコジョになる処罰があつたりする。

あと京都のほうは陰陽師がいて魔法使いを嫌って冷戦中かな、原作

開始時は。

5：1

魔法かあ……やっぱメラとかあるのかな？

ライデインとか俺も使えるかな？

6：名無しの転生者

才能の大小はあるが、基本勉強して練習すりやできる（詠唱ができない体質も稀にいる）。

……しっかし、ここまでピュアな反応をするとは癒やされる。

7 : 1

そうか？ドラクエやっていれば皆一度は考えるんじゃないか。

8 : 野良勇者

最近の新人さんは、自分の世界を把握したら世界を救うために世界征服しはじめて

現在ディストピアが完成しているよ。人類の存続は約束されたけど。

9 : 名無しの転生者

魔神博士は光子力の申し子なのに科学の暗黒面に染まっているから。

北斗神拳を極め研鑽を積んだら完璧超人ザ・マンになって超人レスリングになった人もいるし。

D M C こと某チェンソーマンはセックスがしたいとピュアなんだがガツガツしているし、

憤怒君は特殊性癖が満たされれずに超能力パワーをチャージし続けてるし……。

10 : 1

>>8 勇者なのか……ガキの頃勇者になりたかったなあ。

魔神博士って怖そうだな。

>>9 前世や前々世は結構前に思い出していたな。

この掲示板には最近繋がったばかりなんだが、濃い連中なんだな

魔法ってどうやって覚えるんだ？

11 : パープルボンガロ

この世界で超常の力は魔力と気なんだけどね。

気はフィジカル鍛えれば才能あれば無意識に使える子もいるね。
魔法はねー内面で環境整えて修練するしかないけど
いずれにせよ独学は難しいね。

秘匿義務があるから弟子入りできる可能性は低いね。

準備段階で古代ギリシヤ語やラテン語読めれば魔法書読めるけど
ね！

12 : 1

ラテン語と古代ギリシヤ語かあ……資格学校になかったなあ。

13 : 名無しの転生者

資格？

14 : 1

ああ、学校にロクに行かなかったしムシヨ暮らしが長かったんだけ
ど

資格学校に通ってき、自分の能力が上がっていくのを感じたし、
実際に役立ったんだ。

15 : エンマニンジャ

……イツチ、どんな資格を持っているんで？

16 : 1

動物博士に国旗マスター、歴史学、医療調剤学、フードコーディネー
ター、

音楽検定に危険物取扱管理、数学一級、スポーツ一級

17 : 名無しの転生者

わりと使えそうなラインナップだな。

17 : 1

SEGA検定に伊勢佐木異人町検定、裏社会学に雑学王とかな。
暇な時は更に増やしていったからなあ。

18：エンマニンジャ
大体わかった、イッチが誰か。

19：パープルボンガロ

あ、一番ホールディングスの社長の春日一番さんだあ！（幼女ボイス）

20：1

私が社長です……ってなんで俺の事知ってんだよ!?

龍魚がごとく！第2話（魔法先生ネギま！）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

21：名無しの転生者

イッチがイチだった……だど!!

22：名無しの転生者

囲め囲め!

祭りじゃ！祭りじゃ!!

23：龍魚

なんでこんな……って名前変わっている!?

24：パープルボンガロ

春日君、それはね、君が人気シリーズの2番目の主人公だったからね。

主演交代で叩かれたけど本編発売後はみくんな掌を返したからね。

25：龍魚

そ、そうかよ。

俺みたいなのが人気出るって解らないなあ。

26：名無しの転生者

自分を卑下すると君についてきた仲間を貶める事になるから胸を
はりなよ。

……ワイの今生は一人サバイバルやからな。

持ったスキルは単独行動で大幅補正がつくものばかりなんや。

26：龍魚

わ、わかった。

だから26も俺が愚痴とか聞くからよ。

27：26

おおきに、おおきに……これが仏の優しさか……。

28：エンマニンジャ

ちよつといいかな、春日君？

その様子からして麻帆良に来たばかりっぽいけど、
どんな経緯できたんだ？

春日って名前だから

今回の人生でのお父さんは次郎さんで桃源郷生まれだったり？

29：龍魚

話せば長いんだが…。

小学生になる直前に前世と前前世を思い出した。

……親父は荒川真澄、いや今生では春日真澄だ。

親父は子役時代、前世のように顔を斬られそうになった時に前世を
思い出して返り討ちにしたらしくってな。

30：名無しの転生者

情報が頭に追いつかない。

31：龍魚

親父の親父は借金作って蒸発し、お袋の方は男作っていなくなっ
いた。

そんな親父を救ったのが横浜星龍会の星野会長だ。

あの人も前世を思い出していな。

32：エンマニンジャ

春日君の前世で異人町での三すくみ（ブック書いてる）の組織のトップ

『異人三』の一人だったな。

最初はいずれ敵対するのかと思ったら頑固なお爺ちゃんと孫的な距離感だったな。

あの人なら援助しても不思議じゃないな……今生でも極道してるの？

33：龍魚

そんなこたあ無いぞ、孫だなんて畏れ多いさ。

親父は、星野会長の援助もあつて大学へ行つてから起業して成功している。

星野会長は、今生では横浜の建築会社『横浜星龍会』の会長だな。

……実は異人町じゃなかった、伊勢佐木長者町の異人三の面々がいるんだが、

皆、皆前世を思い出している上にカタギなんだ。

34：野良勇者

ウソーン！

35：龍魚

ソソヒは、関東にネットワークを張るリサーチ会社『コミジュル（蜘蛛の巣）』の跡取り娘で、

趙天佑は、横浜の華僑のトップの息子で後継者なんだ、ゲームが一时间しかできないっていいながらこっそり遊んでいたら、

ビジュアルメモリが電池切れで鳴ってバレて青龍刀で一刀両断されていたな、ドリームキャストが。

36：パープルボンガロ

前世と同じ失敗をしてまあ……趙らしいというか。

で、そっちは2002年か2001年？

ゲームハードとそつちの世界の主人公の来る年代とか予想してそんな所だが

だったら2003年から騒動の種がイギリスからやってくるから頑張れ。

37：龍魚

今2001年の3月末の中学入学前だが……来年はなんかあるんだ、覚悟しておこう。

話は戻すが、小学生入学前に母ちゃんが同窓会で外出していて、親父にせがんで母ちゃんに内緒で高級中華料理店に行ったんだ、はじめのな。

……そんな時、北京ダックを見ていたら思い出したんだ、前も食べられなかったな……、って親父と食べ損なった事、

最後の会話も……その後趙が作ってくれた北京ダックを仲間たちと食べた事。

気がついたら前世や前々世を思い出して涙流しちまった。

38：名無しの転生者

泣くよ！そりや男でも泣いちゃうよ！！

39：龍魚

前世を思い出すまでは俺を「一番」って呼んでいたけどよ、

泣いた俺を見た時、親父は「イチ」ってよ、前世での呼びかたをしたんだ。

もうワンワン泣いちゃったよ、涙が止まらなかった。

困った顔しながら親父が頭に手を乗せていたなあ。

40：エンマニンジャ

よかったな、うん。

いい親父さんじゃないか。

41：龍魚

俺達はずっと語り明かした。

親父の死後の顛末を。仲間達のこと。

……親父は、俺の話から隠したい事を察して問い詰められてバレちまったがな。

42：名無しの転生者

隠したい事？

43：エンマニンジャ

……荒川真澄の息子は実は部下の沢城の捨てた子だったこと。

本当の子はおそらく、ソーブランドの店長春日次郎が拾い、春日一番と名付けられた事だな。

43：名無しの転生者

遺伝子鑑定しなかったの？イッチは。

44：龍魚

ナンバにも……仲間にもそう言われた。

だけだよ、俺には親父が二人いる。

桃源郷の春日次郎と荒川組の荒川真澄。

それで良い、変えたくもない。

だから調べずに一生を終えたぜ。

45：パープルボンガロ

>：43 それを聞くのは野暮ってもんだよ、キミイ。

46：龍魚

親父は、沢城のカシラが墓の穴まで持っていきたい秘密を話した後

は

拳を握りしめて血を流していたよ。

「俺は親失格だ」ってよ。

でも、俺にとつては世界一の親だつて。
恨みなんかない、感謝しか無い。
だから親父の話を聞きたいんだってね。

47：パープルボンガロ

春日君……君って奴は……（涙）

48：龍魚

互いの事を一晚語り合つて、本当に親子になつたんだ。
あの時食べた、北京ダックも忘れられない味になつた。
……後日、母ちゃんに内緒で高級中華料理店行つたのがバレて
晩御飯がコツペパンになつたけどな。
涙でコツペパンの味がしよっぱくなつたぜ。

49：パープルボンガロ

春日君、君って奴は……（呆）

パンと言えばパン・ジュンギは？

どうなつたか教えて、春日ーパン!?

50：龍魚

なんだよーパンつて足立さん並みのギャグセンスじゃねえか！
俺たちの仲間のハン・ジュンギの影武者……いやキム・ヨンスはソ
ンヒの側近として仕えているよ。

舎弟のミツは、親父の秘書になつて……「アニキがちつちやく
なつた……」と困惑していたが

でも沢城のカシラや若はいなかつたんだ。

……この世界にいるだろうか？

51：鑑定屋

ちよつとザツとサーチしましょうかねえ……ぶふう!!

52：エンマニンジャ

大丈夫か？水転送しようか？

53：鑑定屋

大丈夫です。

真斗さんは沢城のカシラさんとこの子に転生してますね。
低体温症にならなかったみたいですね。

どこにいるか教えましょうか？

54：龍魚

いや、いい。

この世界で元気にやっているならそれでいいさ。

55：名無しの転生者

情報がおおすぎて、なぜ麻帆良にきたのか解らないんだが。
横浜で今までホームっぽいけど。

56：龍魚

そういえばそうだった！

ちよつと飯食ってくるからそれから話すぜ！

57：野良勇者

いってらー

龍魚がごとく！第3話（魔法先生ネギま！）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

77：龍魚

今戻ったぜ。

麻帆良にきた理由か……。

それを説明するなら今までの俺の事を話さないとな。

78：名無しの転生者

と、いいいますと？

79：龍魚

小学生の時に、えりちゃんに会ったんだが……俺とタメ年でさ。

親父さんが病気で亡くなったばかりで途方にくれていてさ。

たとえば俺の事を覚えていない……いや別人でも放っておけなくてさ。

80：エンマニンジャ

前世じや宝条えむうううう！じゃなくて

悪質銭ゲバ宝生に搾り取られるからな。

81：龍魚

親父に土下座して400万の借金を頼んだ。

前世での仲間の危機を見捨てられないってね。

親父も俺の話を聞いて金を貸してくれた。

そしてトメさんとえりちゃんを説得して一番製菓社長に再びなった。

(原作より若いトメさん、えりちゃん、そしてマスコットのコケコツ子と会社立ちあげの際に記念写真)

82：名無しの転生者

大丈夫なのか？

会社経営は遊びじゃないんだぞ？

83：エンマニンジャ

コイツ舐めちやいけない。

前世で殺人の前科を背負った中卒にも関わらず、少なくとも短期間で横浜一の大企業にまで持ち上げた鬼才だぞ？

84：龍魚

昔取った杵柄で、前世と違って前科もないし一番製菓が搾取される直前だったからな。

前より簡単だったぜ。

一番製菓の子供社長って話題にもなったからな。

85：82

す、すげえ……：：：ナニモンなんだ、イツチ？

86：野良勇者

勇者だよ

87：パープルボンガロ

伝説スジモン？

88：龍魚

スジモンじゃねえよ。スジモン図鑑は完成させたが。

横浜株価ランキング100位以内になった時、えりちゃんが前世を思い出して。

後に宝生との対決の時に、俺が勝った時に殴られそうになった時に
画鋏手裏剣で

宝生が蜂の巣になったなあ。

89：パープルボンガロ

くしくも戦闘要員で仲間になるタイミングと一緒だね。
ネギま世界に普通に適応できそう。

90：龍魚

で、会社経営の傍らで浪漫製作所のすみれちゃんにもあつてよ。

(龍魚と同じ年の工場系少女でツーショット画像)

91：名無しの転生者

ンマー、新しいカキタレよ、奥さん。

92：名無しの転生者

えりちゃんという美少女秘書だけで飽き足らず!!

93：龍魚

そ、そんなんじゃないぞ？

すみれちゃんの爺さんが病気で入院してさ。

それですみれちゃんの親父さんがダメ人間で借金こさえて工場を
売ろうとしたんだ。

俺は、今生でも拾った勇者バットの強化や、一番ホールディングス
のテレビ会社での特撮用小道具とか

仕事の斡旋をしたり、親父さん対策に弁護士雇ったりして対処し
た。

……最後はヤクザをけしかけてきたからサテライトレーザーで解
決したが。

(サテライトレーザーでチンピラが蒸発する画像……誓って殺しは
やっていません!)

94：エンマニンジャ
今生でもあったか、サテライトレーザー!!

95：龍魚

で、どうにかすみれちゃんの爺さんも退院できたし、弟子と売上を増やして工場を持ち直したんだ。

えりちゃんの会社を大きくする事でお客さんや社員を笑顔にした
願いや、

行き場のない人間のなんかしらの受け皿を作りたいって親っさん
の願いも

今生でも叶えたいと思うんだ。

その事業拡大で埼玉の方へ進出して住居を麻帆良に移したんだ。
進学にも都合がいいな。

えりちゃんすみれちゃん、それにキムと趙も一緒に麻帆良に転校
することになったんだ。

96：エンマニンジャ

前者二人は家族が後押しして、

キムは、麻帆良には雪代財閥の一人娘とか、やんごとなき一族の血
を引いた近衛家の一人娘とかの

コネ目当てにソソヒが転校してそのついでというか護衛について
いく感じか？

趙は、厳しい家庭から息抜きしたい感じか？

97：龍魚

おい、なんで全部わかるんだよ？

千里眼でもあるのか？

98：エンマニンジャ

あるけど、鑑定人ばりに異世界まで覗けないよ。

で、足立さんやナンバ、さっちゃんは何？
いろはさんに愛恵さんに里ヶ佳さんは？

99：龍魚

麻帆良にきたら皆近所にいたよ！

足立さんが若くて違和感しかない

(龍魚と同一年の)

ガタイのいい男と眼鏡をかけた男と、ショートポブの美少女がピースサインをする動画)

100：パープルボンガロ

うわあ若いなナンバにアダッチー。

さっちゃんは可愛いな。

再開した時はどうだった？

101：龍魚

みんな思い出してもみくちやにされたよ。

荒川の親父のことを言ったらさっちゃんとか女性陣が涙ぐんでさ。

足立さんは「祝いに一杯……っておれ達はまだ中坊にもなっていない、ハハハ」

って相変わらずでホツとしたけど。

102：パープルボンガロ

よかった良かった。

そっちの世界は裏で魔法とかオカルトが蔓延っているから頑張って対策しなはれー。

コミジェルや趙とか知ってるかどうか確認して知らないなら違う対策をしないとね！

龍魚がごとく！第4話（魔法先生ネギま！）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

334：龍魚

よう、皆！

335：名無しの転生者

ムナンチヨ！春日君、シユレピツピは進んでいるかい？

君は人助けとかしててク・リパースが溜まっていることでしょう。

336：龍魚

と、突然意味不明の用語が出てきたな。

337：エンマニンジャ

ムナンチヨヘプトナス教って春日君の前世にあつた新興宗教。

真島のオジキが滅ぼして、その後は残党は桐生さんが滅ぼしたな。

ムナンチヨはこんにちは的な挨拶。

シユレピツピは修行でク・リパースは徳だな。

338：龍魚

うへえ……異人町にいた連中は残党かよ。

新学期前だが報告事項がいくつかある。

近所に新店舗オープンしたんだが……

（オシヤレそうな外観のバーでSurvivorと看板に書かれている）

339：名無しの転生者

冷麺さん……柏……マスター!?

340：龍魚

おそろおそろいつもの面子で入っていったらマスターがいて、

「足立？それに春日も！」

とやっぱ前世持ちだった……前世より若いけど。

お昼は喫茶軽食で、夜はバーと若干経営形態が違うけど、

内装は前世のまま……2階は前世より建築が新しいから綺麗だったが。

残念ながらカラオケの曲が前世のがない。

341：エンマニンジャ

溜まり場ゲツトだな！

東城会とか近江連合はないからマスターはガトリングを受けるとは思えないけど……

342：龍魚

ある意味朗報だったんだが、裏……魔法使いとか領分で仕事をしていたらいいんだ、マスター。

膝に魔法の矢を受けたショックで前世の記憶を思い出して、

今までで十分稼いでいたから現役を退いて、異人町がないのと

今生のコネと土地物件の安さで麻帆良でバーを構えたらいい。

魔法系の教法や道具も期待できるようになった……お金はかかるけどな。

ああ、趙の中国拳法に限らず武術の裏口伝的な奴で気やそれを使った技は情報にあったな。

瞬動は歩法の奥義のその先にあるらしいし。

343：パープルボンガロ

色々プラスになったな……神鳴流って剣術以外にもあるモンだね。

まあ、会社経営で役員報酬は期待できるだろうから……。

そーいや前世や前々世で金のタネになるやつあるんじゃない？

344：龍魚

俺や親父で話し合っている。

すでに親父は実現できるものは世に出したり、

できそうな分野に資金提供や株買ったりで事業が大きくなったし、

親父の借金を最初の事業で返済したあとに、

ニック尾形とも再会して……あつたら記憶を思い出したらしいが、

資金援助を受けてドンドン順調に進んだ結果がこれだ。

(スマートフォンとタブレットの画像)

343：名無しの転生者

えーと、2001年でやれてしまったのか(白目)

1996年のノキアによる電話機能付きPDA端末の発売され

ちやいるが……

2007年のiPhone発売および2008年のAndroi

d端末発売だから

マジで革命起こしていないか？

344：龍魚

さらにこれを見てくれ

(バイトヒーロー.comのページ)

(デリバリーヘルプサービスの画像)

345：野良勇者

……小野ミチオ君が出てても驚かないぞ(白目)

デリヘルのメンツは？

346：三代目ツエペリ

卑猥に聞こえる省略やめーや。

347：龍魚

さつきまでザリガニのナンシーちゃんとコケコツ子しかなかったんだが……

(サンサーラ同盟のコテハン面々がメニューにでている)

純粹に戦闘以外にも出せるようになるがその分指名料が跳ね上がるらしい。

348：エンマニンジャ

管理人が最前列でドキメ顔で乗ってやがる!!
どういう事だ！説明を要求したい!!

359：管理人

龍魚君の前世覚醒で能力開花した影響だね。

我々まで影響を受ける能力は初めてだね。

スマホ等電子端末持ちは皆見るといい。

LINE繋がったり、メールで物品を送れるようになってる。

360：パープルボンガロ

うわーマジかよ、マジだわ。

バイトヒーロー.comで依頼出せるわ物品納品系とか。

361：名無しの転生者

無人島のワイには福音かもしれん……ヘペトナス（ありがとう）

362：三代目ツエペリ

原作開始どころか中学入学時で波乱の幕開けだな。

363：龍魚

俺に言われても、その困る。

だが、エグゼクティブヒーローである俺は、依頼があれば頑張って解決するぜ！

サンサーラ同盟という新しい仲間のために一肌脱ぐぜ!!

龍魚がごとく！第5話（魔法先生ネギま）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

555：龍魚

IS世界の工学者さんありがとうございます!!

556：名無しの転生者

どうしたの？

556：龍魚

前世であった楽曲を送ってもらった。

これで前世のカラオケを歌える!!

ついでにCDリリースして売上を資金にしていってありがたい
てえ……。

デリバリーヘルプを戦闘以外でも多く使いそうだからな。

557：IS世界のロボット工学者

そつちの世界は既にLINEを一番ホールディングスで開発して、
キヤツシユレスとか多くのアプリを開発中だからね！

色々使えるデータをおくったよ。

ドラゴンエンジンとか、

2001年はムシキングをSEGAが開発中だから、タイアップと
して

ムシキングGOとか提案しようかと。

ネギま世界は恐らく龍が如くは発売されないだろうからね、テコ入
れしまくらないと。

558：名無しの転生者

テコ入れに龍が如くのゲームエンジンつてのがね……。
まあ本人達がいる世界じやりリリースされないとルールだからね、しかたないね。

559：龍魚

とりあえずSEGAに送っておいたからどうかなるだろう。

趙もSEGA派だし。

それとドラゴンカートは来年に実現できそうだぜ！

伊勢佐木長者町の行政に許可を得て街中のレースをする予定だ！

イメージキャラクターをイ・リュウジョンに頼んだ。

前世を思い出していたし、ドラゴンカートを知っているからな。

560：名無しの転生者

リアルマリカーみたいなモンだからな。

俺も乗ってみたいぜー。

女マネージャーをしっかりと護ってやらないと>イリュウジョン

561：龍魚

映画みたし、復帰作も良かったから推薦したんだ。

スキャンダルでイメージダウンしたら会社の看板に傷がつくからな。

しっかりと守るぜ。

魔法関連は、マスターが魔法球を取り寄せるまでは教本を読むか、
フィジカルトレーニングしかできないのがなあ……。

幸い、無意識に気を使っているらしいけど。

562：名無しの転生者

そうなの？

563：龍魚

前世でやっていた大技を使うと未成年なのになんか威力出る

なあーと思っただらモワアツとなんか出た。
それを普通の動きでもだせるようにするのが今の目標だな。

564：パープルボンガロ
春日くうん、クラス分けの結果は？

565：龍魚
男子は一纏めになった、C組だった。
女性陣は皆纏まってB組だった。
ソソヒは目当てのコネに近づきにくいってぼやいていたな。

565：パープルボンガロ
女子中にはなかなか接触機会ないからね、男子陣は。
女子陣がめんどくさい奴を一纏めにしたA組の動向を観察してればいいんじゃないかな、最初は。

566：エンマニンジャ
主人公が来るまでは比較的、穏やかな状況だろうから鍛えて備えな
いとね！

龍魚がごとく！第6話（魔法先生ネギ魔！）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

1010：名無しの転生者

確かそつちは入学してそろそろ1か月位……ゴールデンウィーク前かな？

1011：龍魚

ああ、そうだな。

1011：パープルボンガロ

春日君は今生の目標は大体聞いているけど、他のメンツはどうなの？

大学進学くらいは親父さんから言われていたっけな、春日君も

1012：龍魚

高校、大学って未知の世界だからワクワクするぜ！

新しいダンジョンに入るみたいにな。

そうだな、俺が知っている限りじゃ、

ナンバは看護師をまた取ってもモチベーションを維持し続けられるかは疑問だから、

他の医療系の資格を取るべく学んだり、マスターから漢方の製法聞いたりしてる。

……前より心身のスペックが上がっているから医学部は無理でも薬学部はいけるかもしれないってさ。

俺が無茶するだろうからそれをフォローしたいってさ、

……本当にありがたいぜ、ナンバ先生にはよう。

1013：エンマニンジャ

胸撃たれてゴミ捨て場に捨てられていたのを救ったのがナンバ
だったもんね。

1014：龍魚

ナンバに仲間になって貰って本当にありがたいぜ。

足立さんは今生も刑事を目指すってさ。

……せつかくだから今生は大学で遊んでから入ろうかとかいつて
いたな。

さつちゃんも大学進学までは考えているって。

ハン……じゃなかった、キムはソンのガードだから大学も同じ学
校を

目指すと言っていたな。

趙も横浜から離れた大学へ行くとは言っていたな。

えりちゃんも会社経営に参加しながら大学進学だな。

1015：野良勇者

ふむ、皆それなりに考えているな。

でも足立さんってば道路交通法が何条あったかは大体しか覚えて
いないし、

一条目すら言えなかったから心配だよ。

1016：名無しの転生者

普段使わんやつはだんだん抜けていくからな。

オッサンになれば尚更な！ソースは前世のワイヤ。

1017：パープルボンガロ

まあ、足立さんは麻帆良3-Aのバカレンジャー並の成績にならな
いように

ケツを叩いておきなよ。

1018：龍魚

バカレンジャー？

1019：エンマニンジャ

まだ中間試験はまだだっけな？

一応教えておくか。

麻帆良女子中の学年最下位を爆走する問題児！

バカレツド！神楽坂明日菜！

学園長に生活援助を受けている本人は忘れているが訳アリの子だ

！

学園長の孫娘の木乃香と、雪広財閥の一人娘あやかの親友。

学園長の援助が申し訳ないと早く返そうと

バイトをしまくっているフィジカルモンスター。

髪型はツインテール。

備考は渋い男性がお好みだ。

1020：龍魚

あー、朝ランニングしていたら新聞配達していたアイツか。

勉強ができる機会は貴重だし、それを疎かにするほうが

援助先に申し訳ないことなんだがなあ……。

渋い男性ってマスターや前世の足立さんとかがツボなのか？

1920：パープルボンガロ

タブンネー。

バカピンクこと佐々木まき絵。

新体操部で天真爛漫だな。

バカブルーは長瀬楓、さんぽ部。

糸目の高身長で年齢詐欺族で語尾がニンニンで二人称が殿だな。

1921：龍魚

露骨な忍者キャラだな。

1922：エンマニンジャ

忍者だよ、実働で一番偉い中忍で魔法関係にドツプリ浸かった存在だな。

……甲賀経由で指導の依頼ぶん投げてもいいかもしれないな。

友人になれば一緒に鍛錬に付き合ってくれそうだが。

まあ俺は役小角から連なる伊賀系の派生系だがね。

忍ぶどころかあばれる君には色々思うところがあるがね！

……昼行灯ニキの忍びぶりのほうが余程ニンジャだが。

1923：龍魚

昼行灯さんの事は今度聞いてみたいな。

武術指導で呼ぶ時があるけど、親切で適切に強くなっている感じがするからなあ。

1924：装甲戦鬼（トウーハンド）

バカイエローってのは古菲。

明るい性格で語尾にアルがつく。

得意な武術は「形意拳」「八卦掌」で、

さらにミーハーで「八極拳」と「心意六合拳」をかじっているとのこと。

細長い布を操って武器にする「布槍術」も使える。

強い男が好きらしいが裏を知ってる人間視点で

一般人最強らしく、今からでも木っ端妖怪位は撲殺できるレベルらしい。

1925：龍魚

ああ、趙の所に頼ってやって来た子かあ。

趙哥哥って慕っていたし、趙が作ったメシをバクバク食っていたし、

趙やキムに試合を申し込んでいたなあ。

1926：ななしの転生者

繋がりにあるなあ。

で、戦績は？

1927：龍魚

趙達の全勝だな。

ただ、前世の時の子供の時ならあっちの方が強いから、相当才能はあるんだな。

思わず暗殺拳の技を出しそうになるってくらいだからな。

俺は中国拳法を知りたいって感じで技習ったり、軽く組み手する程度だな。

足立さんにも挑んでくるけど、逮捕術や柔道の復習で相手にするくらいだな。

「良いセンスだ。お陰で練習になった」って言うくらいだ。

1928：名無しの転生者

やはりヤクザ星の住人は強いなあ。

1929：龍魚

桐生さん程じゃねえよ。数人がかりでも完敗だったしな。

1930：パープルボンガロ

最後はリーダーのバカブラックこと綾瀬夕映。

哲学者の綾瀬泰三の孫で、変わった飲み物と読書は好き。でも勉強嫌い。

洞察力は高く、退屈だが平穏な日常より、危険だが刺激的な非日常を選択しますし、

それなりの覚悟をしているつもりな少女だね。単独だと長生きできないタイプだね。

1931：龍魚

おい、大丈夫かよ？

1932：パープルボンガロ

まあ、主人公君の性格上しつかり守るからね。

心配なら危なそうなら助け船をだすといい。

あと、君に降りかかるトラブルも出来る限り協力するさ。

…：デリヘル経由だったり、掲示板で話きたりだけど。

1933：龍魚

わかった、よろしく頼むぜ。

サクサク行くよお〜（ ジョジョの奇妙な冒険 ）

3代目ツエペリのスタンド教室

・
・
・

333：名無しの転生者

いやあ、花京院君は強敵……でもなかったのか？

（グッパオンで怪我した承太郎が花京院をボコるまでの動画）

334：逆に考える人

三代目君が傀儡になった保険室の先生の凶行から庇って手傷を負ったが問題ないだろう。

波紋の呼吸の片鱗が出ているし、承太郎君も初陣を飾ったわけだ。

335：名無しの転生者

あの一、>>334の人はもしかしてジョージジョースター卿？

336：逆に考える人

いかにも。私はジョージ・ジョースターに転生し、死亡フラグを回避した者だ。

しかし、母国から去り、アメリカへ旅立つのだがね。

337：名無しの転生者

はええええええ!?!? デイオを殺したり、そもそも事故回避したか養子に取らなかった？

338：逆に考える人

野放しにして大悪党になっても困るし、毒殺を回避しながら矯正に成功したよ。

それもこれも『赤先生』のおかげだ。

339：名無しの転生者

赤先生？

340：IS世界のロボット工学者

知らないのですか？

同盟最強談義やヤベー奴談義で殿堂入りで除外扱いされている最終兵器を!?

ちなみに糞兎の矯正にも一役買いました。

341：名無しの転生者

……めっちゃ怖い人？

俺を問答無用で殺さない？

342：逆に考える人

いや、立派な御仁だぞ？

自然のものを食べ、日々修行をして人々の声を聞き、

世の歪みに立ち向かうお方だ。

穏やかなお方だが、修行優先で掲示板は読んでも顔を出さないのだよ。

343：名無しの転生者

なら、なんでそんな物騒な呼ばれ方を？

344：パープルボンガロ

赤先生は、様々な原作が混ざった闇鍋世界に転生されててな。

東映の赤い通り魔・レッドマンに転生したんだよ。

因みに人間体はこれ

(質素な服装に自然のものを混ぜて食べている中村敦夫似の青年)

345：名無しの転生者
聖者っぽい？

346：パープルボンガロ
うん、聖者。

無料で謎の力で病を治したり、お悩み相談したりしている。
で、この姿……必殺シリーズ最強どころか時代劇最強キャラなんだ。

ぶつちやけテレビのみで判断すると最強、ゲーム混みでギリギリ暴れん坊將軍で互角かな？

347：名無しの転生者
え？必殺シリーズって中村主水くらいしか知らないですけど……
そんなに強いんですか？

347：パープルボンガロ
座禅を組み、印を結び、立ち上る朝日を浴びることで事件の被害者の最期と恨みを知り、
その魂と一体化することで身体に超人的な能力が宿る霊能・超能力者、マジモンの。

馬と同じかそれ以上の速さで悪人の元へ駆けつけ、大日如来の梵字の書かれた旗と旗竿を武器に悪人を処刑する。

主に悪人に突き刺し、悪人を壁や大地に串刺しにしたり槍投げのように仕留める。

また、旗竿で刀を受け止めることも。おそらく先生の超能力の効果で旗竿は硬くなっているのだと思われる。

その他念力も使い素手で刀を掴み止め、未来や過去を霊視したり悪人を振り回し木に叩き付けて撲殺する怪力を発揮したりもする。

ジャンプ力は作中描写から推定15mで、しかもジャンプの頂点で回転しながら索敵する事も可能。

頑張ればラナルータして夜中を夜明けにする。

348：名無しの転生者

え、ぎやぐ？

349：パープルボンガロ

マジだぞ。

因みに、シンフォギア一期のラスボスのフィーネの処刑シーン。
転生する魂すら旗で貫いて始末したぞ？

(フィーネの悪行と被害者の霊に叫びを聞かせるも、

改心しないのでレッドファイ……いや

赤先生は襲い掛かり、あらゆる攻撃防御を無効化して旗で貫き、

ビルの天井をフィーネを盾にしてぶち破り、

ビルの屋上からフィーネをぶん投げて処刑完了)

350：ラツパーシンフォギア

某OTONAを凌駕するスピード&パワーだ(白目)

351：逆に考える人

闇鍋世界の悪党や悪徳転生者を処刑し、あの世界のバランスを保っているんだ。

怪獣クラスだとレッドマンに変身して処刑しているらしい。

赤先生の側にいる転生者がその近況を報告するんだが、

先生の手並みに恐れるべきか、

悪の種が尽きぬ事を恐れるべきか……？

(メシア教本部にツッコミ大天使をレッドフォール)

(Isで逃げる篠ノ之束に駆け足で追いつき、串刺しにするも、生きて
いるのもう一回差し直し、

ジャイアントスイングで投げ飛ばすと月面に激突する)

(ディオが夜中だったのに突然朝日が差し込み、半身が灰に。

後にDIO化するも、時止めしてもそのまま動き串刺しにし、その
まま太陽に向かってシュート！)

352：Is世界のロボット工学者

俺は「人の気持ちをわからないで苦しめると赤先生がくるよ!!」
と他人に舐めた態度しているから警告したが、鼻で笑ったので、
パープルボンガロニキに頼んで夜な夜な赤先生の処刑シーンを繰
り返し糞兔の夢の中に投射したら
ギャン泣きして夜中にトイレに行けなくなるくらいの悪夢をみて、
俺の言葉に耳を傾けるようになった。

352：逆に考える人

夜な夜な並行世界の末路を投射させて、最後は他人を害をなそうと
すると、

処刑シーンが脳裏に映るように暗示をかけてもらってようやく人
並みになった。

これも赤先生のお陰です。

353：ホグワーツの元暗黒皇帝

効果的ではあるな。

だが、バグナードなら耐えられるだろうし、
ラスボスにしてはガッツがないな。

354：三代目ツエペリ

いや、怖いよ！トラウマ式躰もだけど、
それに耐えるバグナードってなんだよ!!

355：名無しの転生者

あ、ツエペリニキ!!

356：三代目ツエペリ

花京院は肉芽ない男に

(肉の目切除シーン)

それより聖子さんもといホリイさんが倒れた。

357：名無しの転生者
遂に……

358：三代目ツエペリ
まあ、スタンドは除去しておいた

(倒れたホリイをいち早く発見し、ホワイトスネイクでスタンドを抜き取る)

359：名無しの転生者
おおい!!

360：三代目ツエペリ
いやね、スージーQさん達に話をつけた。

承太郎が襲われたこともあるからDIOを倒すから、ホリイさんは入院させておくとね。

シエリーちゃんとシーザー爺様つけるから安心だろ？
まずは香港行きの手ケツトも整えてね。

極論、俺が単騎で行って終わるが……

361：名無しの転生者
マジ？

362：三代目ツエペリ
ワンダー・オブ・Uつけて突っ込めばデイオ殺せるし、
それを知って復讐しようとするプッチも死ぬ。

363：名無しの転生者
……人間讃歌のへったくれも無い。

364：三代目ツエペリ

身内の生命かかってますしね。

承太郎やジャン兄達の経験値になるが良い！
ってことでサクサク行くよお。

香港を終わらせる！（ジョジョの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

1：三代目ツェペリ

さっそくだが、タワーオブグレーを撃破！

（悪徳ジジイの死体）

戦闘自体はカッキョインが原作通りに倒したけどね、最初から香港行きにして俺たちは前に席に陣取って、俺がコックピットを護ったので死人はクソカスのみ！ちなみの制限時間はないけど、

Dio達の監視を考えて、焦ったフリを続けている。

……監視対策に手加減が必要だ。

2：名無しの転生者

手加減解禁したら、ワンダーオブユーで監視が死ぬからな！

3：名無しの転生者

何気に原作より被害が出ていないといい。

ジョセフの呪いの軽減に成功しとる。

4：三代目ツェペリ

ハーミットパープルのディスクで敵がレーダーに出るからな。

それとなく警告したりしたよ。

……なお、香港でも有効だった。

（中年のおっさんが倒れ伏した画像）

5：名無しの転生者

なにやっとなねん!!

罪のないおっさんが死んだ!!

6：三代目ツェペリ

いや、D i oの手下だぞ？

(「D I Oって自分は天国に行きたいとか寝言言つとるらしいでえ！
いい年した悪行積んだジジイが

『ワシ、天国にイキタイでちゅうう……』

頭がボケた老害がいう戯言いうくらいキモいデエ！

肉の芽つけてそんな奴に憧れるようになったら切腹もんやなあ！

あっはっは！」

「貴様！D i o様をぐおおおおああくあああq!!からあいいいい
いいいい!!」

「とつとと寝ろやボケエ！」

7：パープルボンガロ

推定D I Oの手下が近づいた瞬間に激辛マントウを口に突っ込ま
せて、

そのまま路地裏まで連行して壁に叩きつけたな。

ナイスヒートアクション！

8：名無しの転生者

スタンドバトルせい！

挑発するためか、いつもとキャラが違うぞ!!

波紋すら使っていないぞ！

9：三代目ツエペリ

だってあんな隙だらけだったんでつい……。

承太郎肉の芽取った後に尋問したら、虹村兄弟の親父さんだった。
海外の仕事中だったらしい。

スタンドもお世辞にも戦闘向けではなかった。

10：名無しの転生者

おい、第四部どうすんべ？

11：名無しの転生者

……最悪吉良をボコって精神操作して自首させればいいんじゃないかね？（ほじほじ）

12：名無しの転生者

ポルナレフが仲間になっっているからサクサク進むなあ……。

13：名無しの転生者

確か次はダークネスムーンブレイクだっけ？

14：仮面風来坊

それはキバのライダーキックだ。
ダークブルームーンだ。

15：名無しの転生者

名前は割とかっこいい。
本体やスタンドのビジュアルの割に。

16：三代目ツエペリ

本物の船長には悪いが、ここは原作通りに承太郎が頑張ってもらおう。

……あつ。

17：名無しの転生者

どうした？

18：三代目ツエペリ

俺、エイジャの石が装備品にあるのよね。
で、承太郎に突貫でレクチャーして波紋を出すくらいはできるようになったのよ。

19：パープルボンガロ
エイジャでブーストしたカチンコ漁で終わるわ。

20：名無しの転生者
スタンドバトルしてねえ……。

勝った！第四部完！（三部の途中なのに）

星十字軍遠征Ⅰ

・

58：三代目ツエペリ

これが、受け継がれし人間讃歌の力だアアアあ！

（途中までは原作通りだったが、スタプラで殴り飛ばし、水面に落ちたら承太郎がジャンプして水面に

青緑波紋疾走（ターコイズブルーオーバードライブ）を叩き込む。

エイジャの強化込みで強化した一撃は一溜まりもなく、

水面に引き摺り込む前に失神し、水面に浮かぶ偽船長。

「河童の川流れか、ヤレヤレだぜ」水面を波紋で浮かぶ承太郎）

59：名無しの転生者

受け継がれし力でDIOの手下を倒す……一見するとカツコよく見える。

いや、かつこいいんだけどさあ！

60：三代目ツエペリ

なお、爆弾は花京院と俺が探して発見、解除した。

シンガポールまで快適な海の旅になるな。

（豪華な船内で寛ぐ承太郎達。

モナリザの模写が飾られている。

61：エンマニンジャ

抜け目無いなあ。原作知識あれば当然か。

62：名無しの転生者

ねえ、ツエペリニキ……

モナリザよく見ると、錠次・ツエペリつて筆記体でサインしてない？

63：三代目ツエペリ
うん、マイスタプラも駆使して描いた渾身の作品さ。

64：名無しの転生者
なんでまたそんな事を？

65：パープルボンガロ
吉良吉影を仕留めたな？

現在が1989年、吉良の初殺人が1983年の8月13日、お前さんの覚醒は中学入学直後だからその後だろ？
最初の殺人は防げないが、その後はどうにでもなるからな。

66：三代目ツエペリ
御名答だな。

アリバイ工作して、電撃ハトポツポ作戦で杜王町に移動した。

67：名無しの転生者
ポツポ・ポツポ・ハト・ポツポ？……もとい、
レッド・ホット・チリ・ペッパーじゃないか！
ルパンのアニメのタイトルかよ！

68：三代目ツエペリ
で、渾身の作品をクソ変態に見せてヘブンズドアー発動。
殺人ができなくなる、俺を攻撃できなくする、暴力を振るえなくする、
過去の殺人を自供する、手を見て欲情することを禁止、手淫禁止

……
なお地獄に行ったり転生してもこの命令は消えないと書き込んだ。

あとホワイトスネイクで俺にあった記憶を消した。
あと吉良の親父もホワイトスネイクで全ての記憶を抜いておいた。
幽霊化してスタンド使い増やしまくるからな、アイツ。

69：名無しの転生者

第四部、完だね？三部のうちに。

まあ他に矢を刺すヤツいるかもしれないし、アンジェロが自力でスタンド開眼するかもしれないし、
そもそも隠し子問題が残っているが。

70：名無しの転生者

康一君どうすんべよ？

第五部とか……

71：三代目ツエペリ

そもそも俺の地元でヤクバラ撒くとは万死に値するし、
ジャン兄をほぼ全殺したボスは絶許なので、
本気を出す。

72：名無しの転生者

ボス、南無。

73：名無しの転生者

ラブレインで突っ込むのか、ワンダーオブユーで突っ込むのか
……。
ここまで力技で殺しにいくジョジョ転生者はいないぞ、多分。

74：三代目ツエペリ

死ぬるだけ幸運な奴のことは置いておいて、
ストレンジス戦に備えよう！

船に乗り込まないで最初は避けていこうとすれば突っ込んできそ

うだから、

戦闘員以外は船に乗り込まない方針で。

その前に船と一体化しているなら物理がある程度効くだろうから、解体した爆弾や、イタリアンマフィアやジャパニーズマフィアや、アメリカンマフィアの

武器からギってきたコイツが火を吹くぜ!!

(甲板の上に武器弾薬の山を出す。

一般スピードワゴン財団職員だけでなく、承太郎達もドン引き)

75：名無しの転生者

おい、スタンドバトルしろよ。

76：三代目ツエペリ

ジョセフさんもストレイツオを殺す時には、

マフィアから武器盗んできたじゃ無いですか。

世界平和に使うからセーフ。

77：エンマンinja

量が、問題、だと思うぞ。

冷蔵庫を放り投げるだけで終わらせようと思ってま
した（ジヨジヨの奇妙な冒険）

・
・
・
星十字軍遠征1

96：三代目ツエペリ
ヒヤッハー！

（巨大な船がこっちに向かっていて、避けても衝突しようとするので
銃火器で対抗するツエペリとスピワゴ職員）

97：名無しの転生者
スタンドバトルしーや！

98：名無しの転生者
物体一体型なら多少の効果あるし、攻撃や体当たりの手が緩むから
ね。

99：三代目ツエペリ
前世でハワイで銃を撃った時を思い出します。

テンション上がりますねえ!!

あ、ジャン兄、承太郎、カツキョインは鉄球スローイングをさせて
います。

いい的なので黄金長方形開眼は、まだ無理でしょうがね。
（鉄球をぶん投げる3人）

100：名無しの転生者

こんなシニールなトレーニングしながら戦うジヨジヨ三部はない
ぞ？

101：三代目ツエペリ

まあ職員は銃火器攻撃を続けて、ジョセフの爺様は指揮取って貰って、

アブドウルさんは炎で攻撃を燃やして職員を守る仕事!!

で、俺が船に穴を開けるから残りは突入!!

波紋螺旋の解禁じゃあ!!

(スタンド展開してエイジャブーストしながら波紋+黄金長方形の回転の打突を船側面に叩き込む!)

102：エンマニンジャ

うわあ、生身で金属の船をぶち抜いたぞ。

103：三代目ツエペリ

皆のもの、俺に続けええええ!!

・
・
・

158：三代目ツエペリ

悪は滅びた。

(迫り来るスクリューや錨などの攻撃を潜り抜けて

花京院と承太郎の連携攻撃で再起不能になった畜生の動画)

159：パープルボンガロ

本体にたどり着いた時、銃火器の攻撃と殺人ツツパリでゲロ吐き状態でのお迎えだったな。

むしろあの状態でもスタンドコントロールして応戦した精神力をほめるべきだな。

……相手が悪かったとしか言えんわ。

160：名無しの転生者

スピワゴ職員の被害者が本物船長のみで済んでよかったと言うベ
きか。

家出少女は普通に乗せずに返して良かった。

これは教育に悪い。

161：名無しの転生者

次が呪いのデーポだっけ？安っぽいチャッキーもどきの人形で。

殴られた怨みをスタンドパワーにして襲いかかる。

……即死攻撃を受けたり、ダメージ受けずに拘束されたら無意味な
のが悲しい。

162：名無しの転生者

怨みをキチンとパワーに変えた昼行灯の死神ニキを見習って欲し
い。

163：名無しの転生者

ブック・オブ・ジ・エンドで過去挟みまくってスキル強化すると
もに

恨みの年数を増やしまくったトンチキを見習ってはいけない!!

164：昼行灯の死神

呼んだかね？

165：名無しの転生者

龍魚君一行を育ててください！ハウス!!

・
・
・

200 : 三代目ツエペリ

これを見てくれ。

ジャン兄と同じ部屋だったから……

(飲み物が冷蔵庫の外に出ている画像)

201 : 名無しの転生者

ああ、いるね新手のスタンド使いが!!

202 : 名無しの転生者

なお、我々やツエペリニキには既知の存在。

203 : エンマニンジャ

今までのツエペリニキだとシーザーから受け継いだチンピラソウルが発揮して

波紋&フィジカル+近接スタンドディスクで冷蔵庫を持ち上げてビルの外に放り投げてジ・エンドだが。

204 : 三代目ツエペリ

うん、そうしようと思った。

でもそれやったら下に人がいたら危ないし、それなしでも警察沙汰で説明が面倒なんだ。

205 : パープルボンガロ

で、どうするの？

206 : 三代目ツエペリ

ジャン兄に作戦を投げた、経験値にするから。

大体の噂話と称して怨みをスタンドパワーにして襲いかかる事だけ教えたら……

(二)なあ、ジョージ。アブドウル呼んで冷蔵庫の周りを炎で燃やして酸

欠にすりやいいんじやね？」

207：名無しの転生者

うわー、一コマで終わる。

208：名無しの転生者

復讐者でなく、純粹に波紋や鉄球込みでトレーニングした戦士だから

冷静にガチ思考で対処しているのか？

209：名無しの転生者

キンクリしたな。

210：名無しの転生者

そのうちボスもキンクリで処理されてても驚かんぞ。

イケメンはつけ麺なので海に浸します。(ジヨジヨの
奇妙な冒険)

星十字軍遠征1

・
・
・

334：名無しの転生者

デーボを酸欠にした後に拘束し、ツエペリニキがスタンドを抜いて
警察に突き出して終わったね。

(警察に連行されるデーボ)

335：名無しの転生者

次はイエテンだね。

元DIOの手下が花京院だかほぼ確実に化けてくるね。

336：三代目ツエペリ

ここに偽物がいる!!

(承太郎と目付きの悪い花京院、もといイエテンがいる画像)

337：名無しの転生者

で、どうすんの？

338：三代目ツエペリ

答えは……

(「修行を行おう!」

「やれやれだぜ」

「ええ……」

水辺に直行だぜ!!)

339：名無しの転生者
巻が入ったな。

340：名無しの転生者
真面目に戦わないようだ。

341：三代目ツエペリ
常に波紋の呼吸をしたり、ひたすらに鉄球回させているよ！
マニ車なら功德いっぱい積めるレベルで。

（今日は水上歩行の行を行う!!）

「流石だな、錠次」

「水面を浮かんでやがる」

「じゃあ、俺に続いて、ゴー！」

高速で背後まで動いて刺股で偽カツキョインを押し出す！
当然、海の中に！）

342：名無しの転生者
徹底的にやりあわないで終わらせるつもりだ。

342：三代目ツエペリ

（「承太郎、コイツ偽物ね。」

本物はホテルで日光浴していたし」

「ほう」

「がぼがぼがぼ」

343：名無しの転生者
ひ、酷い。

343：三代目ツエペリ

「貴様あぼげばああー！」

「オラァー！」 スタプラ全力の鉄球投擲

「ここで黄金回転をものにするとは、マジ天才だな」

344：名無しの転生者

そ、そうか。

鉄球もあるからわざわざ殴りに行かなくていいと。

マジでイエテンの良いところは出せない。

海に入つて酸欠になるから空気孔を出したところにぶん投げたか。

345：名無しの転生者

いや、水に入った時点で……

346：三代目ツエペリ

（「青緑波紋疾走（ターコイズブルーオーバードライブ）！！」）

347：名無しの転生者

ですよー。

348：名無しの転生者

あ、流れるように拘束、スタンド抜いてから尋問を始めたわ。

……原作と同じ程度の情報しかない。

349：三代目ツエペリ

（イエテン「ハンゴドマンがお前を殺すつて息巻いているぜ。

お前を殺して、あの時の女を犯し殺」

「へえ」

イエテン「ひっ！！」

350：名無しの転生者

死んだな、オイ！

351：名無しの転生者

誰もツエペリニキを心配してないなwww

352：名無しの転生者

そもそも、レクイエムジョルノをはじめとした

大統領やワンダーオブユーを撃破してオーバーヘブンに至ったやつだぞ？

353：名無しの転生者

それでいて死亡数420回で済む時点でヤバいぞ。

普通ならもつと死ぬ……。

リアルなら苦痛や困難で心折れるのにそれなしで終わったし。

354：名無しの転生者

精神の頑強さと機転の強さは間違いなく強者。

次回は処刑シーンになりそうだ。

355：名無しの転生者

アヴドウルが重傷を負う事なく終わりそうだな

変質者死すべし、慈悲はない（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

・

999：三代目ツエペリ

インドについたどー!!

1000：名無しの転生者

好き嫌いが極端に分かれるインド!!

1001：名無しの転生者

アヴドウル死亡（偽）の地。

1002：名無しの転生者

そもそもシエリー死んでないし！

冷静に真つ二つにされるのでは？

1003：名無しの転生者

そういえば乞食どものバクシーシが来るな！

1004：三代目ツエペリ

ああ、畑を耕したら喜んで道を開けたよ。

（地面に向けて拳銃発砲し、その後は笑顔で銃口を乞食に向ける三代目）

1005：名無しの転生者

ああ、チンピラソウルが暴走して……。

1006：名無しの転生者

あ、ジョセフが頭抱えている。

1007：三代目ツエペリ
さあ街に向かうぞ!!

・
・
・

1008：三代目ツエペリ
俺に変質者が付き纏ってきた。

(鏡に映る三代目の背後に吊られた男のスタンドのビジョン)

1009：名無しの転生者
そりやそうだ。

1010：名無しの転生者
半殺しにしたのお前だしなあ

1011：名無しの転生者
で、どうすんべ？

1012：三代目ツエペリ
俺のスタンドは発動済みだ。

(「汚い手をはなさんかい!」
首を絞めた手を掴み、そのまま波紋込みで握りしめる。

「ぎゃあああああ!!」

1013：名無しの転生者
ああ、パワーで押し切った。

1014：エンマニンジャ
てつきりマンインザミラーで隔離してボコると思ったら……

1015：三代目ツエペリ
経験値になって貰うからね、即死はさせん。
案の定逃げたから報告だな。

〔皆、さっそく刺客が来た。
鏡面を移動する光のようなスタンドだ。

水や刃物、人間の瞳など逃げ場は意外と多いから捕捉が少し面倒だ
あと、攻撃力低めだから他にもスタンド使いがいると仮定して動
こう〕

「ジョージ！目が笑ってねえぞ」

「シェリーを犯そうとした変質者です」

「そいつは殺らないとな！」

「二人とも怒っていますね」

「やれやれだぜ」

〔むしろ念入りに制裁を行うマフィアみたいじゃな！〕

1016：名無しの転生者

割とスタンドの特徴言っているから三部メンバーなら攻略法は用
意できそう。

1590：三代目ツエペリ

俺とジャン兄、アヴドウルはカウボーイに出会った。
インドで牛は神聖なんだがね！

〔銃は剣よりも強し、ンツン名言だなこれは〕

「適切なモノを適切に使うのが最善だからね、
構える、狙う、撃つの3拍の銃に対して、

抜く(構える)、斬るでレンジによるし、銃が使えない場合もあるし、ケースバイケース」

「そこは剣が強いつて言ってくれないのかよ、ジョージ!」

「俺がこの世で一番強いから残りは誤差ってことでジャン兄」

「ものすごい自信だ。世界で一番スタンドに詳しいと豪語することだけあるな、お前の義弟は」

「お、義弟じゃねえし!!」

1591：名無しの転生者

ホル・ホースそっち抜けて話し始めるな、おい。

1591：三代目ツエペリ

(「試してみるかい! (メギャン)

「牙(タスク・ACT1)!!」

ホルホースがスタンドの銃を出して発砲。

ツエペリが爪弾で迎撃しようとするも、弾道を変えて避けてツエペリの元へ。

「させるかよー!」

ポルナレフがシルバーチャリオツツで弾丸を切り裂く)

1592：名無しの転生者

原作と違ってポルナレフがエンペラーの銃弾を斬った!?

1593：名無しの転生者

原作と違って冷静だし、波紋や鉄球訓練で更に研ぎ澄まされた戦士になったし、

先にツエペリニキがタスクで迎撃したのを見て弾丸操作できるのが理解できればそうなるか。

1594：三代目ツエペリ

(「なんなんだ、それは?」

「知らないのか？日本の人気ヒーロー鬼太郎の得意技、指鉄砲だ」

「日本人しか知らないネタを言っても困るだろうに…」

呆れるアブドウルを尻目に三代目がしゃべる

「変態の相棒役にしては腕も度胸もある…：：：気に入った。

肉の芽もないからして金目当てなら此方の軍門に降ることを勧めめる」

「ジョージ!!」

「ナンバーワンよりナンバーツーがモットーのスタンド使いのホル・ホース。

噂に聞いていたからな。

「ここで勧誘できれば面白いかなってね」

「俺のことは知っているのかい？：：：：：光栄だなあ」

銃を構えたままのホルホース。

攻撃にも退却にも対応できる用意をしている

1595：名無しの転生者

あー、ホルホース仲間って最初作者も考慮に入れてたらしいね。

1595：三代目ツエペリ

「だが今の仕事が先だ」

「万全の状態ならあの無能を頭に据えているなら勝ち目はない。

それなら、SW財団やら俺に雇われた方が長期で見入りのある適度に刺激のある仕事を

渡すことを約束しよう。DIOにつきあい続けると泥沼のように付き合いが断ち切れんし、

やりたくない仕事をさせられる」

「どういうことだ？」

「お前さんが女性に敬意を持っているのは知っていてね。

その姿勢は嫌いじゃない。

だがDIOはそうじゃない。

仮に…：：：：：女が自分はどうなってもいいから弟を殺さないでと言

われたら?」

「勿論、守るぜ。あとで復讐にくるなら返り討ちだが」

「D I Oなら女を吸血鬼化させて、女が飢餓衝動のまま弟を食い殺すのを愉しむ。」

約束通り、『俺』は殺さないとね」

1596：名無しの転生者

ああ、第一部でやっていたな。

1597：名無しの転生者

ホルホース的には嫌なクライアントだわ

1598：三代目ツェペリ

（「お前さんは隙あらば汗一つかかずにD I Oを弾く（はじく）。

だが、お前では勝てんよスタンドの能力を知らないとな」

「お前なら勝てるって口ぶりだな」

「D I Oのスタンドは予想がつくからな。」

その対策もできるんでね」

「マジかよジョージ」

「マジだよ……さあ、どうするホルホース？」

俺以外の連中は呑気にスカウトするほど甘くないぜ?」（

龍魚がごとく！第7話（魔法先生ネギま）

デカイ木があるんだが!!

・

2022：龍魚

すまねえが、武闘派四天王って教えてくれねえか？

2023：パープルボンガロ

バカイエロー、バカブルー、

補欠のバカホワイトこと桜咲刹那、

年齢詐欺の龍宮真名だな。

3Aの戦闘能力が高い面々だな。

2024：エンマニンジャ

バカホワイトは京都出身で神鳴流剣士で、

近衛木乃香の幼なじみなんだが……

あつちは裏の事を知らないのと訳アリで疎遠になっている。

護衛役なのに遠くから離れているという問題もある。

2025：龍魚

それって問題だよなあ。

……誰かフオローする人間はいるのかい？

2026：名無しの転生者

戦力という意味では魔法使い陣営のお膝元だから充実しているけど、

少女二人のメンタルケアは腫れ物みたいな感じで対処できていない感じだね。

2027：龍魚

機会があれば様子を見てみるぜ。
複雑な世界みたいだしな。

2028：パープルボンガロ

龍宮真名は銃器の扱いに長けており、魔眼を持っていて幽体も見れるらしい。

報酬があればなんでも引き受ける傭兵タイプで、
かつて魔法使いの従者だったらしい。
バイアスロン部所属。

魔法系業界のコネにはいいが、魔法を習うなら不適切か。

2029：龍魚

情報提供、ありがとうございます！

2030：名無しの転生者

そういや、3Aに春日美空っているけど……

あ、魔法使いの家系だけど秘密にしたいらしいから関わらないように。

2031：龍魚

親戚でもないなあ……無理に魔法関連に引っ張り込まないようにする。

あと気をつけた方がいい人間は？

2032：パープルボンガロ

教師陣では学園長と高畑・T・タカミチが稼働できる中で最高戦力だが、

問題のクラスで一番要注意人物は、

エヴァンジェリン・A・マクダエル（600歳オーバー）だな

闇の福音とか人形使いとか言われた吸血鬼の真祖（日光効かない）

で元賞金首。

2033：龍魚

それがなんで中学生に？

2034：エンマニンジャ

10歳に無理矢理人外にさせられたせいで迫害されて、殺伐とした世界に身を置いていてね。

それでも女子供は殺さないポリシーは持っている。

基本殺しにきたやつは殺すだけで無差別に殺すわけでもなく、血を吸って殺すわけでもない。

で、ナギ・スプリングフィールドって魔法使い使いに執着するも、返り討ちにあつて登校地獄って呪いをかけられる。

2035：蔵人

投稿……地獄でござるか？

2036：エンマニンジャ

登校地獄ね。

登校拒否用の呪いで中学校に行かせる呪いなんだが……。

いい加減な構成+バカ魔力で中学卒業しても呪いが解けず、術者も行方不明で解除もできず、

麻帆良も敷地内で飼育殺しの感で中学生を繰り返している。

2037：龍魚

ムシヨよりはマシかもしれないが、恐ろしい世界だなあ。

2038：パールボンガロ

ああ、すーすーすーすーかっり忘れてたけど、

魔法使いは『立派な魔法使い』を目指して活動しているけど、

魔法って秘匿しているから記憶操作したり、認識を操作したりする

わけで。

弱い魔法使いでも拳銃クラス、上は戦艦クラスの火力や防御力をもつレベルだ。

それがバレたら社会に混乱や軋轢が生まれるのは必至。故に秘匿するグレーゾーンになる。

2039：三代目ツエペリ

立派な魔法使いは悪い魔法使いを取り締まったり、紛争に介入したりする。

魔法使いの本国も汚い政治があつたり、奴隷制度が続く地域もあつたり。

何が正しいのか正しくないのかわからん部分もある。

魔法使いはその矛盾に対峙しながらはたらくわけだが、問題はそういうのを隠れ蓑にするクズや、

血気盛んで視野狭窄な魔法使いが暴走するパターンだ。

2040：龍魚

ブリーチジャパンみたいなものか…。

前世の極道の世界といい、魔法使いの世界も複雑な世界みたいなだな。

2041：パープルボンガロ

大資本を持っていると嫌でも関わる場面があるかもしれない。

そうでなくてもトラブルに首を突っ込むだろうからね。

精々、学び、鍛え遊べってね。

2042：龍魚

お、おう。

でもよ、遊んでていいのか？

2043：エンマニンジャ

遊び呆けるのはダメだが、息抜きは大事。

心身のリフレッシュになるし、そういう遊びが天啓となって

君の力になる……桐生一馬も日常風景や動物の動きとか観察して

新技を開発していたからね。

殴る蹴るに限らず、ビジネスの種になるかもしれないから色々経験

してみるといい。

2044：龍魚

解ったよ、せっかくの三度目の人生だ。

色々挑戦するぜ！

龍魚がごとく！第8話（魔法先生ネギま）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

2421：龍魚

魔法使い関係者っぽい人に絡まれた。

（目を三角にして怒る金髪少女と人形のような少女。

それに困惑する龍魚戦闘グループ）

2422：名無しの転生者

あーよりによって先日話したエヴァンジェリンじゃねえか！

あと後ろのは絡繰茶々丸っていう従者で、

科学と魔法のハイブリットで生み出された存在だな。

性格は優しく、動物好きだ。

2423：名無しの転生者

何をしていたのかおじさんたちに言ってご覧。

2424：龍魚

ちよつと技の復習をしていたら

「白昼堂々魔法を使うバカがいるかああああ!!」

とマジギレ気味で言っていたなあ。

魔法なんて魔法球でしかやっていないのになあ。

今日はマスターが用事で午前中はsurvivorに入れなから外で身体動かしていたんだが。

2425：エンマニンジャ

さっきの画像なんだが、皆水晶玉持っていないか？

2426：龍魚

ああ、占い師の練習をしていたんだが……。

2427：エンマニンジャ

雷の気配を察知する雷占いをしていた？

2428：龍魚

ああ。

2429：エンマニンジャ

(真島吾郎ボイスで) アウトオおお!!

側から見れば雨乞いして雷落としているとか思わんぞ!!

2430：名無しの転生者

龍が如く7で攻撃魔力の項目あったから魔法じゃね？

2431：名無しの転生者

ゲーム上の表現であくまで一番の妄想力では？

2432：名無しの転生者

真島分身とか亜門一族とか存在するし。

2433：名無しの転生者

イツチよ、なんで怪しまれる事をしたん？

2434：龍魚

でつかい木があってもみんな気にしないし、

クーフエイがパンチ一発で大男を数メートルぶっ飛ばしたり、

長瀬がたまに分身したり、神楽坂が原チャリなみに爆走したりする
のに

比べれば普通じゃないのか？

ハローワークで鍛えればできる事だからな。

2435：エンマニンジャ

クソ！ヤクザ星や麻帆良常識が狂っていたのを失念していた！！

とりあえず管理人爆速で連れてくるから待つてろ！！

「すまないが、それくらいにしてもらっていいかな？

彼らは、本気で魔法をしていると思っっていない。

雷の気配を察知する雷占いをしていただけなんだ。

……これは魔法なのか魔法じゃないのか議論に分かれるかもしれないが」

金髪幼女……もとい闇の福音と世界に恐れられた存在は封印されてもなお強者である事には変わりはない。

説教中に気配を察知する事なく背後を取られることは普通はない。

「何だ貴様は？」

「春日一番君、そのグループのリーダーは俺達の互助会のメンバーでね。」

相談事を引き受けるのが俺の仕事なんだが……正直、こう言ったケースは初めてでね。

少し君と話し合いたい。

なあに、損はすることはないよ」

「フン……口だけでないだろうな。」

貴様の名は？」

「無色田介人。」

俺は、第二の人生で生まれた時からヒーローとして生まれ、

ヒーローとして戦い、ヒーローであり続ける者だ。
……尚、常駐する世界は平和そのものなんだがね。
サンサーラ同盟の管理人……盟主をしている」

龍魚がごとく！（第9話）

エヴァンジェリンは麻帆良女子中の寮ではなく、離れたところのログハウスで生活している。

ここでサンサーラ同盟の管理人を名乗る男と一対一の対談を行うことになる。

「すまないね。」

君の従者は未来の火星人と紐付きだからね。

故に一対一で話させて貰う」

「グループのリーダー、春日一番は呼ばなくて良いのか？」

「春日君達は茶々丸君との交流を深めて貰う。」

製作者の葉加瀬君とも交流すれば春日君の力になるかもしれないしね。

それに、彼に教えていない事も対談で話題に出すからね」

「都合のいいように操るためか？」

「まさか！操られるタマじゃないし、

彼は彼のまま突き進む事が最善だ。

行き場のないモノの居場所を作る勇者志望でいいのさ」

「勇者？」

「ドラクエの勇者だね。レベル1から成り上がる感じだね。

正義の人でなく、任侠の人だよ。

いわばヤクザ勇者？」

「なんだそれは……話が逸れたぞ！」

「君が本題を切り出す前に逸らしたんだがね」

並の魔法使いなら失神するほどの殺気を軽く受け流す管理人。

得体の知れない感じをエヴァンジェリンが感じる。

軽い世間話のように話を続ける。

「万物の魂は流転する。」

その中で異世界や平行世界に紛れ込む魂が割とよくある。
神様転生、自力転生、転生トラックなど

様々な要因で転生した者たちの為の相互扶助のための団体だ」

「異世界？・転生者？・冗談を聞きに来たんじゃないぞー！」

黒き管理人の話聞いて思わず怒りの声を出すエヴァンジェリン
だったが、

黒い小さい茶器をテーブルの上に置いた。

「お近づきの印に進呈しよう。」

お望みなら平蜘蛛でもとりよせるけど……無論、この世界ではな
いけど本物をね」

「き、貴様！」

これは大名物唐物茄子茶入付藻茄子!!

なぜこんな物を!!」

「喫茶さんさーらに……そしてサンサーラ同盟に無いものは無い」

大名物唐物茄子茶入付藻茄子

足利義満からの伝来を誇るこの茶入は、戦国武将・松永久秀が信長
に献上して大和一国を安堵されたエピソードを持つ。

大坂夏の陣で罹災したが、大坂城址から徳川家康の命をうけた藤重
藤元・藤巖父子により探し出され、漆で繕われた。

精緻な漆繕いの褒美として、家康から藤元に下賜された。

南朱〜元時代（12〜13世紀）

和風の物を好むエヴァンジェリンは当然知っており、目利きも効
く。

目の前のものが真作のそれであり、菓子折りを渡す気軽さで出す代
物でない。

「この世界にないモノで安全かつ見せやすい代物が少ない。

この世界にあり得ない強さを持つ同盟参加者もいるは……全力を
だしたら

世界が滅びる可能性もある。

故に穏便な形で同盟の特異性を見せた」

「……ひとまず貴様の話を信じてやる。」

この世界での同盟の目的は」

「先程の言葉を繰り返すが、転生者の相互補助だ。

基本的に前世を持った転生者は強い。

だが、前世で現代日本の快適な生活をした人間が原始時代や中世暗黒期など

過酷な社会情勢、好みに合わない食事、異文化とのギャップ……。ストレスがたまってこの上ない」

「軟弱な……とは言えんな、生活のレベルが落ちる事を耐えるのは、存外に困難だ」

「転生者同士で殺し合い、強力な転生特典も得るも、

自分の好きな歌やサブカルチャーと違う平行世界の現代日本に転生し、

自分の好きなモノを語れる相手は皮肉にも殺めた競争相手しかいないのに絶望した際に、

悪魔に襲われてイラっとしたから悪魔天使墮天使の勢力を外道な手段で滅ぼした転生者の

前例があつてね」

「ほう……」

「男は殺し、女は洗脳して犯したりは序の口。

相手が結界をはって防衛していたら、

その連中の家族を蘇生して人間爆弾ならぬ悪魔爆弾にして

無限に自爆させ続けて……」

「わかった、もういい！とんでもない外道だというのがわかった」

外道転生者の所業の片鱗だけでその先は恐ろしい深淵と悟り、

話題を切り上げさせた。

管理人はそれにしたがった。

「差し当たって春日君達を応援するのが同盟の目的だ。

同盟の面々が戦闘指導はしているが……。

いかんせん、この世界の魔法や気に関して詳しいやつがいなくてね。

できれば歴戦の魔法使いである君が指導してくれると助かる。

無論、対価は払うよ」

「勇者様に教えるほど上品ではないぞ？

なにせ私は悪の魔法使いだからな！」

「春日君は、喧嘩に作法はないって無手勝流だから」

「ほう、鍛えがいはありそうだな。

対価は何だ？」

「物納でもいいんだけど、頭金としては

『公式で死亡されたと言われるナギ・スプリングフィールドの行方』

『登校地獄の秘密』

「この情報を進呈しよう」

龍魚がごとく！（第10話）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

3789：管理人

闇の福音に話をつけた。

行き違いがあつたということになった。

ついでに春日君達に魔法使いのイロハを指導してくれるそうだ。

無論、俺達同盟の指導と並行して行うこともいい含めた。

3790：龍魚

すまねえな、管理人さんよ！

3791：管理人

同盟の同胞を助けることは管理人の勤めだからね。

恩に思うなら、彼女の指導で大きく伸びることが恩返しと思つてくれ。

そうして活躍するのを見るのが俺達の楽しみだから

3792：龍魚

おう！なってやるぜ魔法使いに!!

3793：名無しの転生者

事前に指導していることを言えば、

私に弟子入りしながら……と拗ねる危険もないわけだな。

3794：管理人

ここで決めたいことが一つ。

春日君のグループの名前を決めよう。
サンサーラ同盟は我々の互助会名だが、
春日君の仲間は範囲外だからね。

3795：名無しの転生者
勇者パーティーに名前をつけるのは一興だね！

3796：名無しの転生者
荒川組は除外ね

3797：龍魚
だ、駄目なのかよ……

3798：エンマニンジャ
荒川組はないしね。
今生の自分に相応しい名前にしようね

3799：IS世界のロボット工学者
一番ホールディングスもだめだよ。
企業名だし。

あくまで春日君と仲間達のグループ名だからね。

3800：龍魚
でもよ、ここで決めるのはちよつと。
仲間の意見も聞きたいし

3801：エンマニンジャ
ここで決めたのを春日君の案ということにすればいい。

3802：パープルボンガロ
安価にする。それとも……

3803：名無しの転生者

安価はスナイプや事故が怖いので真面目にやろう。
春日君には人生に関わる話だしね

3804：名無しの転生者

さんせーい！

では……

・
・
・

麻帆良の静かなスポット、survivor。

マスターがエヴァンジェリンの話の顛末を聞いて

「紛らわしい事はするなよ」

と一刀両断されて一同は反省した。

その後、グループ名を決める事を春日が提案した。

各々が喋り出す。

「そうだなあ愛国者とか、国境なき軍隊とか」

「愛国者って柄じゃないし、軍隊でもないだろう、俺たちは」

「ナンバさんの言うとおりですここはジン 「前世の組織は除外な」

困りましたね」

「横浜流氓が駄目だと梁山泊……は縁起が悪いよねえ」

「もう、もうちよつとオシヤレな名前にしてほしいわ。」

「一番は何か考えがあるの？」

「ああ……」

紗栄子の言葉に一番は、同盟で話し合った名前をだした。

今の自分に相応しい、春日一番として納得にいく名前を。

『Dragon Fish』……

生まれ変わってカタギになって彫り物はやれなくなった。
でも俺の魂は、今でも背中に龍魚を背負っているんだ。
生まれ変わって一からやり直しても

また成り上がる」

「まったく小っ恥ずかしい事いうなあ、一番」

「俺だってシラフで言うには恥ずかしいぜ」

ナンバはそうやって揶揄うが、

真剣な顔で一番を見る。

「だが、いいと思うぜ。」

また一から成り上がる『Dragon fish』。

一番に相応しいグループ名だぜ」

「私もいいと思う」

「決まりだな」

足立が最後に纏めた。

『Dragon fish』が設立される。

魔法界に旋風を起こすかは春日一番次第である。

木製カランビットナイフを持ったキムが木像の弱点を探知し、ナイフに魔法の刃を纏わせて斬りつける。

「魔法いいですね、テンション上がりますね!、」

「何やっとなんだ?」

「レベリオで弱点を見つけてディフェンドで切り裂いているんです。

木製カランビットの杖だと持ち運びも隠すのも楽でいいです」

「(無言で頭抱える)」

趙は趙で、素手で屠殺した牛を吊るしている。

牛に突きを放ちながら魔法を唱える。

「ア、クシ、ヴ、オ、ア、!!!」

魔法で牛のモツをぶっこぬき、ホルモンをボウルに入れる。

「魔法は便利だねえ。

引き寄せでモツを簡単にぬけるからねえ。

春日君、お昼はホルモン焼きをはじめとした焼き肉にするよお」

「おう! 趙の飯は美味いから楽しみだ!!」

「お前らは殺し屋になるつもりか?」

「俺やキムはそれも仕事だったよ、前世では」

「そう言う事じゃない! 今生でも殺す気か!」

「アクシオやアバケダブラならともかく、他は大丈夫でしょ?」

「お前は何を言っているんだ?」

自分やラカンみたいな人外以外死ぬとエヴァンジェリンは思っている。

だが、Dragon fishの面々は大丈夫と思っ込んでいる。

なにせ前世も世界が異常だった。

あの世界で伝説の堂島の龍こと桐生一馬は生涯不殺だったが……

『誓って殺しはやっていません』

- ・腹にドスを思い切りブツ刺す。
- ・胴体に銃弾を数発叩き込む、半裸相手にシヨットガンを撃つことも。

- ・ビルの外に投げ飛ばす

- ・殴り倒した敵に自販機やバイクを投げ落とす。

- ・高速道路でのカーチェイスでは拳銃を使って敵を撃退。

ヤクザは走る車から高速道路に放り出され、撃たれた車やヘリコプターは爆発炎上。

- ・ロケットランチャーを叩き込む

- ・……お分かりいただけただけでしょうか？

多少のケガは牛丼食って治す世界である。

エヴァは人体の脆さを座学で最優先で教えると決めた。

……なお、最後は紗栄子がエヴァの認識できないスピードでオタの追っかけを召喚してサイリウムで敵を殴るサイリウムの極みを見てエヴァは、正気を失い、木に頭をぶつけていた。

男性陣はジョブ『薩摩ホグワーツ生』を入手した！

Dragon

fishはジョブ『西洋魔法使い』を

入手した！

龍魚がごとく！12話

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

5656：名無しの転生者

Dragon fishの面々はどうよ？

5657：昼行灯の死神

ふむ、殺傷能力が高い技能をいち早く覚えたな。

フェイトシリーズ制圧には心許ないので武術関連はしっかり教えている。

気や魔法の防御や強化魔法も形になった。

そろそろカンカ法とやらを一番はおぼえていいのでは？

5658：名無しの転生者

魔・気両方多い……趙、龍魚、キム

気……足立、えり

魔……ナンバ、紗栄子

だったもんな。

趙は要領いいから覚えがいいし、春日君は地頭はいいよ。

5659：エンマニンジャ

夏休みの予定は？

期末終わればすぐだよ？

5660：龍魚

横浜に戻って本社や近所の営業に……

Dragon fishとしてのレコーディングがなあ

5661：名無しの転生者

あーカラオケの曲で原曲歌える人間がいないから
皆が歌うんだっけ？

5662：管理人

なお、一番歌は同盟の歌自慢が歌う予定だ。
PVもしつかり作るのでヨロシク。

5663：龍魚

その前に学園祭だよ。

・
・
・

7656：エンマニンジャ

どうだった？学園祭で告られそう？

7667：龍魚

世界樹の魔力が高まって呪いになるからマズイから
邪魔されるんだろう？

しっかし、そうなるなら事前に対策すりゃあいいのにな。

7668：名無しの転生者

対策してるじゃん、人海戦術で。

7669：龍魚

いやさ、魔力が高まっているならそれをガス抜きすりゃ……
そうだ！この魔力ならいけるか!?

7700：パープルボンガロ
どうしたの春日くうん？

7701：龍魚
いやね、前世同様に武器強化したんだけど、
前世以上に強気に改造したってすみれちゃんがいっていたから。
素材だけじゃなくて魔法関連で強化したいって。

7702：パープルボンガロ
ほうほう

7703：龍魚
再来年が最も活性化するからそれで強化するのはどうかな？
ついでにドラゴンカートで魔法とハイブリッドエンジンでモンス
ターマシンとかどうだ？

浪漫溢れる最強マシンを作れそうだぜ!!

7704：パープルボンガロ
採用！面白そうだからやりなよ！
素材系はこちらで用意するよ。
ただし、課題にクリアーすればの話だけど。

7705：龍魚
課題？

7706：パープルボンガロ
メガテン世界でガイアの鬼太郎ドンにフォルマ……悪魔素材用の
悪魔連れてくるから
ぶっ殺して素材取ろうか？

7707：エンマニンジャ

スプリガン世界の遺跡関連はデンジャーだからなあ…。

天外魔境世界の『卑』の勇者（天外魔境2、カブキ伝で活躍した転生者、未登場、卑劣）が見つけた

百鬼夜行のツヅラで百人ならぬ百鬼組手してもらおうか。

7708：仮面風来坊

食事用の肉兼素材にモンハン世界のモンスターを見繕うか……

7709：龍魚

俺、死なねえかな？

7707：名無しの転生者

勇者よ、勇気を信じなさい。

7708：名無しの転生者

薩摩ホグワーツ生よ、殺意を込めなさい。

7709：名無しの転生者

ちよつと前なら死地にいる状態だったが、

薩摩インストールしているなら適正難易度になったな。

7710：パープルボンガロ

学園祭でDragon fishでバンドデビューいいんじゃない？

リリース前の先行演奏で。

幸い男子はミュージシャンもダンサーもできるし、女子はアイドル
できるし。

7711：名無しの転生者

ダーマ神殿（ハロワ）で機動隊やらアイドルや悪魔やらホストやら
転職できる謎施設だったからなあ。

とにかく、頑張つて！

7712：龍魚

うへえ……

龍魚がごとく13話

デカイ木があるんだが!!

・

7979：名無しの転生者

夏休みはエヴァつてば目が死んでいったね。

7980：名無しの転生者

まあ、同盟の変人共みりやねえ……

7981：エンマニンジャ

時間能力者に痴漢呼んだのを皮切りに……

7982：名無しの転生者

痴漢する時間能力者なんて気が休まらないでしょうし。
よく知りませんが。

7983：パープルボンガロ

キミ、新人さんだね？

最終痴漢電車3の鷹取迅に転生し、原作を終えても

更に痴漢能力をまして自力で世界を超えて移動できるようになつた奴だし。

痴漢されたい女性を感知して異世界まで飛びやがったのが怖いぜ。

7984：；名無しの転生者

超能力で時間を操るのでなく、

痴漢の技術が極まった結果の所業だからな。

鑑定屋が鑑定した結果魔法でもサイキックでもないと判明したからな。

常識人のエヴァの目が死んだ。

7985：名無しの転生者

「お前は社会から逸脱した異端の匂いを纏い、
享楽を共有できる女。」

共に高みへ挑める『牝』の資質を持つ女だ」
と言われたのを見た時は爆笑したぜ。

7986：パープルボンガロ

闇の福音と呼ばれた悪の魔法使い、高尚な趣味をもってるなあ。
アレがそう認定したなら資質はあるよ、うん。

常識や約款がブレーキになっているから否定するだろうけど。

7987：名無しの転生者

テニヌプレイヤーや、コスモストライカーやらデュエリストやら
ホビー系転生者もエヴァの精神を追い詰めたな。

原作のチウ・ハセガワの如く絶叫してたな。

7988：名無しの転生者

この世界でポケサーで世界征服する組織があると教えたら発狂す
るな。

7989：名無しの転生者

怒りの余り滅ぼしに行きそう

7990：IS世界のロボット工学者

レジェンドヤクザの転生者は大体ポケサーに嵌っているから、
暴力が降りかかると封印が解けそうだからエヴァが滅したほうが
いいかも？

7991：名無しの転生者

おかげでオカルト関係者なら失禁クラスのピーコックニキにあつても

普通のツワモノだったから安心してしまったくらいだしなあ。

7992：名無しの転生者

エヴァですらああったから長谷川千雨はこの連中知ったら憤死しそうで怖い。

7993：名無しの転生者

なお、死んでもアナザーオーマジオウのライドウオッチで蘇生可能という。

7994：名無しの転生者

あの風来坊も大概だしな。

・
・
・

8181：龍魚

お見合いをする事になったんだが

8182：名無しの転生者

前世でできなかった経験だな、頑張れ。

8183：名無しの転生者

マガジン腹に巻いとけよ、女の敵

8184：エンマニンジャ

普通なら政略結婚的な奴を春日真澄が通すとは思えんし、断れない、もしくは受けて損はない話？

8185：龍魚

>>>8183 ご、誤解だ!!

>>>8184 そうだな、相手は近衛木乃香だな

(和服美少女のお見合い写真)

8186：名無しの転生者

同年代でなく二十代以上という事案モノのお見合いが多かったら
しいし、

よくグレないな。

8187：名無しの転生者

同年代の社長さんだから振り易いと。

8188：龍魚

全く、頭が痛いよ。

龍魚がごとく！（第14話）

フランス料理店「b・tard de rose」

「春日一番です」

「近衛木乃香や……CMで見たことあるわ」

「やっぱCMやると収益が段違いなんだよ。」

「子供が社長つてのが尚更にな」

「それにマスコットのコケツコツ子も可愛いわ。」

「一番製菓の営業部長の！」

これまで、近衛木乃香は年上の男性のお見合いが多く、利益か子供趣味（ロリコン）の下心満載の人間ばかりだった。だが、今回は同年代の春日一番だった。

整った顔立ちと鍛えられた身体に加え、少年にも関わらずスーツを着こなしている。

女子中を通っていて同年代の男性と接触機会は少ないが、それでも普通と違うエネルギーシユな魅力を木乃香は感じた。

自分と同じでお見合いに乗り気じゃなさそうなのと、話し易いのが木乃香の警戒心を取り下げた。

「とりあえず、食事して世間話をすれば義理を果たせるだろう？」

「そうやな」

「よし、早速注文だ!!」

前世や今生の経験を活かし、オーダーやマナーをしっかりと守った対応を行う。

前世でワインの表現をキムから聞いた後に

『店員さん、グラマラス一丁！』と言った一番ではないのだ。

一番の慣れた様子の木乃香は関心した様子で眺めていた。

「一番さん凄いなあ。」

ウチは全然できないわ」

「慣れだよ慣れ……なかなかイケるな」

「いつもこういう美味しいところ食べてるん?」

「仕事柄、こういう機会は恵まれているな。」

でも、もつと美味しいメシを俺は知っているぜ」

「それって何やの?」

木乃香は、一番の話に興味津々だった。

高級な料理の蘊蓄を知ったつもりで話したり、楽しくなくなる接し方をする男性ばかりだったので新鮮に感じた。

「趙って俺の仲間がな、メチャクチャ料理が美味くてな。」

溜まり場で騒ぐ時はよく作ってもらっている。

他にも、仲間と一緒に横浜で美味しい食堂で食べるのも楽しいぜ。

(さっちゃんが生時代には友達と一緒に食べたスープの味が忘れられないのと一緒だな)」

「ウチのクラスメイトの四葉さんもめっちゃ料理美味いんよ。」

学園祭でも美味しいご飯作ってくれた」

ちなみに、四葉が趙に弟子入りしている事はふたりは知らない。

木乃香が質問を投げかける。

「一番美味しかった……忘れられないーご飯ってあるん?」

「ああ、あるぜ」

一番にとつて忘れられない食事。

それは異人町に何も無いどん底の時に食べた……

「ナンバと食べた焼き魚ドッグかな?」

「焼き魚?」

「どん底の時、知り合ったばかりのナンバ……俺の仲間なんだけど、コツペパンに切れ込みを入れてナンバが釣った焼き魚を挟んで食べたんだ。」

俺は、社長になって美味しいメシが食えるようになった。でもあの時の味は忘れられない」

コツペパン……一番の長い刑務所暮らしの囚人飯のなかで唯一の娯婆の味だった。

だからこそ、一番の好物だった。

それを聞いたナンバがくれた焼き魚ハンバーグは前世でも成り上がっても忘れられない味で

ナンバと一緒に食べる機会が多くあった。

その話を聞いて、木乃香が暗い表情をする。

「どうしたんだ、近衛さん？」

「このかでええよ。」

「一番さん、相談事、していい？」

「ああ」

「ウチのクラスにせっちゃん……幼馴染がいるんよ。」

でも久しぶりに会ったのに話しかけてくれへん……。

ウチ、嫌われてしまったん。」

「（確か、同盟の情報で言ってたな。」

バカホワイトで、魔法関係者で訳アリなヤツだつて）」

春日は、情報を思い出す。

自身の経験を基に推測を語った。

「嫌っちゃいないと思うぜ？」

「このかは悪い子じゃないってくらい俺でも解るからな」

「なら何故……」

「事情があるんだろうよ。」

話せない事、巻き込めない事とかな。

俺だって秘密の一つや二つあるからな。

大事だから心を鬼にして振る舞うことだってあるからよ」

一番の前世で、出生後の荒川真澄は東城会を裏切ったかつてのオヤジと思えない振る舞いを行い、

それを確かめる為にあった際には銃で撃たれた。

だが、急所を外して異人町で拾われるように手を回し、

横浜星龍会の星野会長に一番を助けてもらえるよう裏が白紙の偽札を持たせた。

荒川真澄の真意は、敵の目を欺く為に裏切ったフリをすることだった。

子役をしていた荒川の演技は完璧だった……そのボロが出ないようにならないうに一番を撃った。

転生して今だに荒川……いや、春日真澄は気に病んでいたが、信じ続ける春日には些細な事だった。

自分の力をアテにしてくれた事、自分を子分と思ってくれただけで良かったのだから。

遠くからでも守ろうとする桜咲にも事情があるに違いないと春日は推測した。

「そうやったらええな」

「ああ……。もし困ったことがあったら言ってくれ。

俺も力になりたいからよ」

「一番さん、かっこええな」

「よせよ、俺ぐらいの男はどこにだっているさ」

龍魚がごとく！（第15話）

和やかにお見合いが進んだのも束の間……。

一番が木乃香を送ろうとした際に……異変が起こる。

「……気配がない」

「気配？」

「木乃香の護衛の気配もないし、周りに人がいない」

慎重に周りを警戒しながら木乃香を守るように立ち回る一番。

人の気配もない……。

認識障害の結界だろう。

一番は即座にスマホを操作して援軍要請を行う。

カタギ（&非魔法使い）の木乃香がいなかったら同盟の面子を呼んでいたであろう。

何故か、正面から黒い着流しを着た目つきの悪いヤクザっぽい存在が現れる。

腰に太刀を差しているから噂の神鳴流だろうか？

「お嬢さん、悪いけどついてきてもらうで。」

「餓鬼は退けば痛い目にもゲコヴァ!!」

「沢城のカシラに比べりや隙だらけだぜ、アンタ」

筋肉の歩こうとする予兆を見せることなく、一瞬で間合いに詰め寄り鉄扇をとりだして顎に叩き込み、

足を払い地面に倒し、最後に靴で顎を踏み抜く。

春日の一連の動きは、気で筋力を補ってはいたが

それ以外は純粋な技術であった。

堂島の龍ならできる芸等であった。

春日一番の前世ではできなかったが、今生で

偉大な航路の北斗伝承者や昼行灯の死神、エンマニンジャなどの技

巧派の指導で

新たなスキルツリーが開拓されていた。

「(天童が転生していて、敵対する事を想定して今生はタイマンで完膚なきまでに

叩きのめすつもりで鍛えた甲斐があつたかな?)」

「こん飯鬼やあーぶつ殺す!!斬岩剣!!」

「一番君!!」

逆上したチンピラが切り掛かり、木乃香は悲鳴をあげた。

だが、一番には何の迷いも恐れもない。

昼行灯の死神の言葉を思い出す。

「神鳴流は、対妖怪……土蜘蛛など大きな獲物を想定している。

故に威力重視の技が多い。

極論すれば雷属性を付与する雷光剣や物理で切れないものを斬る斬魔剣以外は、

強い武器を持つか自身が強ければ必要ない。

対人では太刀行きの速さ、効率的な身体操作、気組みが重要だな。

通常攻撃が即死攻撃になるように霊力強制ギブス(20キロ)を手足につけようか。

油断すると手足が引っ付くから霊圧を寝ててもかけられるように頑張りたまえ」

気軽に地獄に放り込む昼行灯の死神の所業に涙目になりそうだった。

また、エンマニンジャの言葉思い出す。

「精神論を説いてもうしわけないが、精神一つで技の冴えが段違いだからな、

しっかりとレクチャーするぜ。

一番、お前は敵に対しての闘争心、勝つぞ！ぶっ倒す！って感じの火の心は十分強い。

では足りない部分ってのは……水の心だ」

「水の心？」

「コップならコップの形、バケツならバケツの形。

誰かに言いなりになれってわけじゃない。

恐れや迷いで萎縮してはならない。

小さな見識や偏見に凝り固まることのない心の自由を持ってこ
とだ。

そして相手の想定していない形を押し付けて戦いの主導権を自分
で握れってことだ」

エンマニンジャの薫陶を思い出しながら、相手の右側面に移動し、
鉄扇で肩峰に向って強打する。

斬岩剣を放つ前に打ち付けて発動を妨害した。

チンピラは、それでも太刀を抜こうとするが、肩へのダメージが太
刀を抜きにくくするのに加えて、

狭まった太刀の可動範囲内に一番は存在しない。

ここで諦めて遁走に入るなり、太刀以外の武器で一番へ攻撃するな
らばマシな判断であったが、

怒りで判断力を低下したチンピラは太刀を抜いて奥義で全方位に
攻撃しようとした。

一番は背後に回り込み、喉に鉄扇の先を叩き込み、そのまま後方へ
倒れ込む勢いを利用して

電柱に後頭部を叩き込む。

気で強化された人間でもその一撃で昏倒した。

「これでよし……と」

「一番君!!怖かった……一番君が殺されるかもって……」

「心配させて悪かった。」

「こう見えてちよつとは強いんだぜ？」

だから、泣かないでくれよ？」

木乃香をあやしている間に数人の男性がやってくる。
黒い服をきた屈強な男性達。

その先頭にはリーゼントのような髪型をした男性であった。

春日商事の社長秘書にして春日一番の前世の弟分のミツであった。
何気にDragon fish以外で同盟やエヴァから訓練を受けている（春日真澄もデスクワークばかりで鈍るからと鍛えている）。
心配気な様子で一番に話しかける、

「兄貴……じゃなかった若、大丈夫ですかい？」

「ああ。ミツも紛らしいから若呼びじゃなくて一番でいいぞ」

「いや、社長の息子なんだから若と……」

「コイツは？」

ミツが視線を半殺しにしたチンピラに視線を向ける。

一番は、簡潔に答える

「木乃香ちゃん目当てのお客さんだったな。」

神鳴流みたいだったが……。

ひとまず警察と近衛さんに連絡を。

それと……木乃香ちゃんが落ち着けるようにホットミルクを用意
してくれ」

「了解しました、若」

「若はいいって」

パラサイトは消毒だあ！（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征Ⅰ

1600：三代目ツエペリ

〔依頼をぶん投げたらプロ失格だ……か〕

「フラれたな、ジョージ」

「いや、ここで尻尾を振るやつなら脅迫や買収であっさり裏切りますんで。」

次の交渉が楽しみだと……DIOは無能や裏切り者でないなら切らないでしょうが……。

狂信者やキチガイは別です。

交渉を受けて、相棒が死なせて帰ったら殺しにかかるバカが出るのを期待してます。

その時がチャンスですよ、恩を売れるので余計に裏切らない」

「そこまで先を見据えるとは……熱くなる私には出来ない事だ」

「一番強いのがジョセフ、次点で少し歳食った承太郎かな？」

自分はまだまだ……」

相棒と合流しようと逃げたわ。

1601：名無しの転生者

ああ、ハングドマンは串刺しの刑にならないか。

1602：名無しの転生者

オラオラの刑か縛り首（ハミパかハイエロ）か……

1603：エンマニンジャ

いずれにせよ、ホルホルは

エンヤ婆から救えば勧誘確率上がるか。

1604：三代目ツエペリ

縛り首＋銃殺刑だったよ。

(ハミパの触手で締め付けながらエメラルドスプラッシュを受けたJ
ガイル)

1605：名無しの転生者

うわぁーむごーい。

人質などのゲス戦法をして逆襲された感じかな？

1606：三代目ツエペリ

(変態の骸を見て逃げようとするホルホース。

追撃しようとする承太郎にインド美女？がインターセプト。

そのまま馬で逃走するホルホース)

これは原作で見れないシーンだな。

1607：名無しの転生者

これは既定予選か。

でもエンプレスだっけ？

どうすんの？

1608：三代目ツエペリ

お医者様は殺させんよ。

俺にいい考えがある！

1609：エンマニンジャ

では？

1610：三代目ツエペリ

スツゲエよく見えるぜ!!

(エイジャ石の真球に目が生えている)
俺視点だところね

(ジヨゼフの腕に小さいニキビ…、と思いきや、
人面瘡を発見する)

(「ジヨゼフ爺様、疲れているでしょう？」)

新作に回転波紋マツサージ、どうですか？」

「おお、すまんのう。

承太郎は中学生になったらしてくれんしのう」

オラァ！レッドツェペリン付きのエイジャ波紋＋回転でデトツ
クスじやああ!!

1611：パープルボンガロ

どうなるどうなる？

何気に出番が少ないジャイロのスキャンを使うとはね！

1612：三代目ツェペリ

(ポルナレフに色仕掛けしようとするも、

北斗神拳の奥義を受けたかのように頭が膨らみ、

全身が雑巾絞りをされたかのように引き絞れながら爆散する)

1613：偉大な航路の北斗伝承者

お前は既に…、…死んでいる。

1614：名無しの転生者

伝承者乙！

1615：三代目ツェペリ

(「ネーナが爆発した!？」

「ジャン兄、コイツDIOの手下。

ジヨセフさんの腕に仕掛けてたので、

サクツと終わらせたよ。

美女に皮のしたはブサイクだから、キスとかしなくてよかった
ね」

「マジかよ、ホントだ！」

「ワシにマツサージとか言ったのはそういう事か」

「心配しなくともしっかりやるんで。」

外見を10歳位若返らせる勢いで！」

「俺にも頼むぜ、錠次」

「しばらくは敵もないから

ここで皆をしっかりケアしようじゃないか」

1616：名無しの転生者

運命の輪は次だっけ？

銃火器で制圧しそうで……

1617：三代目ツエペリ

まあ、経験値になってもらうから普通にやるよ。

じゃあ、一旦マツサージに専念するんで。

挑発伝説（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

・
・
・

3012：三代目ツエペリ

すまんなあ、運命の輪のズイー・ズイーだっけ？

（エメスプ、承太郎の鉄球で自動車のスタンドに攻撃し、

相手の攻撃をシルバーチャリオッツやマジシャンズレッドで迎撃している）

3013：エンマンinja

そもそも停車中にドライバーでなくボロ車に鉄パイプ叩き込むツエペリニキ。

あわてて逃げたのを追跡と。

3014：三代目ツエペリ

まあ、俺やジョゼフさんが出るまでもなく終了と。

（岩に縛り付けられたDIOの刺客。

看板に日本語、英語、フランス語で「修行中ですので放っておいてください」

と書いてあるのを置いた）

戦いはいつも虚しい。

3015：名無しの転生者

どの口が言ってたんだよwww。

・
・
・

3898：三代目ツエペリ

霧の町、ロンドン。

(霧に包まれた町に着く、

町民の誰もが生気がない)

3899：名無しの転生者

ちやうちやう、エンヤ婆のジャステイスで形成された町やん！

3900：三代目ツエペリ

(「みんなー、この町おかしいぜ。

今水筒で即席波紋レーダーやっっているけど、生きてる気配俺らだけだよ」

「なんだと、マジシャンズレッド！（炎のレーダーを出す）

私の炎でもそう出ている」

「ほう……」

「吸血鬼見たことないけど、こんな感じだったかなジョセフさん？」

「いや、なんというか邪悪な気配というか冷たい感じがあったのう」

「いずれにせよ気をつけた方がいいですね」

「せっかくの町だと思ったのによー」

「……」(黙って学帽を下げる)

3901：名無しの転生者

警戒させておくって優しいなあ、ツエペリニキ。

3902：名無しの転生者

まあ、厄介だしね。

3903：三代目ツエペリ

ホテルに着いたぜー。

皆偽名を書いたぜ。

(ジヨディオ・ジョースター、空条Q太郎、花京院天明、
ウルムド・アヴドウル、J・ガイル、ジャイロ・ツエペリ
と書かれた宿帳)

3904：名無しの転生者

ジヨセフはなんで九部主人公の名前なのってんだよwww
アヴドウルも一巡したのか？

3905：エンマニンジャ

いや、何気に酷いのはポルナレフだよ。

最初に本名書こうとして、考えた偽名がハングドマンだしwww
今回処刑してないけどさあ：

3906：名無しの転生者

エンヤ婆憤死しそうで：

3907：三代目ツエペリ

(二ではごゆっくり(殺意を必死に隠すエンヤ婆))

「ありがとう、最近この国は物騒ですからねえ、戸締りには気をつけ
てくださいね」

「はて、物騒というところ？」

「女であれば老いも若きも選ばずに犯そうとする変質者が出まして
ね。

幸い、政府で捕まえて射殺したらしいのですがね。

その男は両手が右腕だったそうで」

「(青筋が噴き出てて般若のような顔に一瞬歪む)」

「まあ、不健全な存在だったそうで、親の顔が見てみたいですがね、
はっはっは。

模倣犯が出ないとも限らないので忠告をば……」

「そ、それはあ、ありがとうございます」

3908：名無しの転生者
お、鬼がおる。

3909：エンマニンジャ
恐ろしい男だ……。。

3910：三代目ツエペリ
さて、ここで個人行動をとる。

3911：名無しの転生者
何で？

「この中に殺人者がいるかもしれないのに一緒に居られるか！
俺は自分の部屋に戻るぞ！」
ってやるつもり？

3912：三代目ツエペリ
そもそも部屋にいるだろうwww
車の回収。

予備はあるけどさ、ホル・ホースに逃げられないように進退を問いたいので。

ヘツドハンティングに行こう（ジョジョの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

4500：三代目ツエペリ

ちようどいいところだった。

なお、ジャン兄はトイレは舐めなかった模様。

（承太郎が宿帳を見せて、本名を言ったエンヤ婆のボロを指摘。

そこでポルナレフの偽名が息子の名前と気付き、ブチ切れる

「貴様ああああ!!よりもよって殺した息子の名前をなのるかああああ!!」

「いやあ、Jで本名書きそうになって一瞬で考えた偽名がそれだったんで。

つうか、処刑したのは花京院だし」

「／＼（・＃）％（（（＃（＃@）@（＃（／＼\$!!）」

うーん、もう少し追い込めば憤死しそうだが、経験値にならないからね

4501：名無しの転生者

悪人には塩対応だね、ツエペリニキ。

・
・
・

4690：三代目ツエペリ

原作通り、窒息。

(ジャスティスの霧をスタプラが吸い込んで退治)

さて、おまちかねのヘッドハンティングタイム!!

対監視用スタンド(ワンダーオブユー)をセツト。

ジョセフさんとアヴドウルさんに周囲の警戒をしてもらおう。

4691：名無しの転生者

ああ、ホルホル君か。

4692：三代目ツェペリ

(「ホル・ホース君。ここで恩を売ったわけだが。

以前の話は考えてくれたかい?」

「エンヤ婆が殺しに来るとは思わなかったがよ。

一つ聞いていいか?」

「いいよ。監視対策は本気でしているからDIOの目に絶対届かないし」

「……DIOのスタンド能力は知っているのか?」

「今の状態は検討はつくよ」

「おいおい、ジョージ根拠はあるのかよ?」

「ジャン兄、おれは並行世界のDIO……テイエゴ・ブランドーという

吸血鬼にならなかった小悪党と戦ったことがある」

「なんだって!!」

「そいつはスタープラチナのような近接型で5秒時間を止める事ができた。

まあ、俺の敵じゃないがね」

「サラツとんでもない事言ってますよ、承太郎」

「言うな、花京院。俺は慣れた」

4693：名無しの転生者

なかなかぶっ込んできたなあ、おい。

仲間はとんでもない行動とスタンド能力で信じてそうだが。

4694：三代目ツエペリ

〔現状の糞ボケ耄碌吸血鬼は完全な調子でないだろうから最悪5秒の時間停止。〕

ジョースターの血を吸えば10秒位はいけそうだけどね。

問題はそれを発展させた場合だな。

アイツは悪行積んだ分際で天国にいきたいでちゆとか抜かすボケで、

世界を支配したいという妄想家だ。

今は時間の停止という形の支配だが、事象の改変までやり出す危険がある。

そうなる前にはカタをつけるよ」

「……勝ち筋は？」

「俺以外の勝ち筋は承太郎とジャン兄かな？」

「ほう」「俺え!!」

「承太郎はD I Oと似ている。アレを止める為に対になっていく運命があると錯覚する位に。」

あらゆるものをぶつちぎるスピードで、それを邪魔するモノをパワーで押し伏せる勢いで動けば……

時間が停止するほどのスピードで承太郎は動ける。それを当たり前と思っただイメージトレーニングしてみるといい」

「わかった……エジプトに着くまでには仕上げるぜ、スタンドのお師匠様よ」

「ジャン兄は現状分身して攻撃できる時点で常識を超えている。全てを置き去りにするスピードをイメージすることかな。」

あとは鉄球の技術……最後までいくと時止めくらいじゃ止まらない殺意の弾丸になる」

「マジかよジョージ」

「ぶっちゃけ、絶対防ぐバリアーとか時止めとか究極生命体カーズとかのレベルじゃないと

無用の長物な攻撃力なんだがね」

「どれくらい」

「当たると死ぬ。回転の技術で相殺できないと」

「うわぁ……」

「……………」

4695：名無しの転生者

さぁ、どうなる？

4696：三代目ツェペリ

（「わかったよ、アンタの下につく」

「わかってくれて嬉しいぜ。」

なお、断ったら逃げ場のない状態で袋叩きだったが。

エンヤ婆あがお前の足を潰していたし、

俺たちの車もスタンドで収納したし」

「」

「シーザーの孫はおつかいないのう」

「ジョースターさんの目が遠い目に……………」

イエス!!

4697：名無しの転生者

良かったな。

4698：名無しの転生者

死体の手間が省ける。

4697：三代目ツェペリ

（「スピードワゴンイタリア支部の俺の部下で。

実働部隊はジャン兄が隊長なんでその部下。

ナンバースリーだけど実働部隊ではナンバーツーで」

「アイアイサー、ボス。」

ポルナレフの旦那の手並みは知っているから心強いぜ」

「ジョージがいうならいいがな。」

大変だけど頑張れ」

「へ?」

「ミッシヨンも大変だが、訓練も厳しいぞ。」

スタンドだけじゃなく、波紋や鉄球も仕込まれる」

「マジかよ」

「大丈夫、死にそうになっても蘇生してあげるから」

「」

「やれやれだぜ」

To Be Continued

領収書はいらないよ（ジョジョの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

・
・
・

5321：三代目ツエペリ

とりあえず、ホルホルには原作で負傷したアヴドウルの代わりに潜水艦購入に行ってもらう為に別行動。

俺とジョセフさん連名で手紙を持たせてスピワゴ財団にアクセスしてもらおう。

5322：名無しの転生者

次のダンでホルホルいたら初見で弾いてお終いになったわwww

5323：三代目ツエペリ

さて、誰に仕掛けるか。

本命ジョセフさん、対抗俺ってどこですかね。

あ、怪しいケバブ屋がいるぞおおお！

（ラバーズのスタンド使いステイリー・ダンの画像）

5324：名無しの転生者

誰に突っ込むかで生存率が変わるからなあ

5325：三代目ツエペリ

あーんエンヤさんが死んだ！

（肉の芽が暴走してエンヤ婆死亡。）

承太郎がスタンドでダンを殴ると三代目ツエペリから血が噴き出る）

当たりだぜー

5326：エンマニンジャ

さよなら、ダン。

君の性格と運が悪いのだよ。

ツエペリに寄生してダメーじ共有して勝ったつもりだろうが……

5327：パープルボンガロ

さて、葬式の準備を。

死体が残るといいねー。

5328：三代目ツエペリ

〔「ジョージ！」

「ジャン兄、この程度はかすり傷でもない。

老人のジョセフさんに行く方が問題だしな」

「ジョージ、ワシを年寄り扱いするでない!!」

突然電子音が鳴る……特注の衛星携帯電話だ。

「ハロー……シエリーかい？目的地に順調に向かっているよ。

ジャン兄も元気さ。今立て込んでいるからね、こっちからかけ直すよ」

「余裕じゃねえか、錠次・ツエペリ」

「まあね」

「健気で可愛い声だったな。きつと美人だろーなー。

お前を人質にすりゃあ、快く股座開き……」

5329：エンマニンジャ

ああ、死んだね

5330：名無しの転生者

いいサンドバックだったのに

5331：三代目ツエペリ

「この糞野郎!!」激昂して殴ろうとするポルナレフ。

「落ち着けポルナレフ!」羽交い締めする花京院

ニヤニヤと余裕そうなダン

レッドツエツペリンを起動し、エイジャで増幅した波紋を全身に循環させる。

ダンがいきなり絶叫する。

「ぎゃああああああああ!!」

「俺はスタンドにも干渉ができる。高密度の波紋を回せばこの通りだ。」

お前は波紋に耐えられず、スタンド解除したな?」

後退りして逃げようとするが人気のない袋小路に追い込まれているダン)

5332：名無しの転生者

最近スタンドバトルでラツシユ見てないわ。

銃火器とか不意打ちでインパクト消えてるしね。

5333：三代目ツエペリ

「ゆ、許してくれ!俺の金をやる!お前の部下になる!!」

「こう言っているが、錠次?」

「アヴドウルさん、考慮しますよ」

「いいのか?」

「ええ」

と返答した瞬間にダンにローキックを叩き込んだ

「う、嘘つき……助けるって言ったのに」

「嘘はついていない。メリットデメリット、自身の感情を考慮して却下しただけだ。」

自分を知れ、そもそもそういうオイシイ話があるわけがねえ。

テメエのような糞虫に!!」

「なんて酷い野郎が!!」(最後の抵抗に拳銃を取り出して撃とうとする)

死んでない？

5337：三代目ツエペリ

今までの悪行や今回の事がこれでチャラになるとでも？

（波紋で死なない程度に治療するも、骨や筋を違えてマトモに動かない様にしながら

スタンドを抜く。

衛星携帯電話で電話をかける

「ハロー！俺俺、ジョージだけど？」

ホルホース君に追加業務なんだけど、君の伝手で

スタンド使いのステイリー・ダンはスタンドが使用不可能になり、

身体も歩くのがやっとの死に体だって情報を全力で拡散して欲しいんだ！

早ければ早いほどいい……ちゃんとボーナスだからね、ヨロシクウ！」

笑顔で死刑宣告を行う三代目ツエペリ

「痛めつけた拳句に、恨みを持っている奴に死に体のヤツの情報を流すとは……」

「昔からキレたアイツは徹底的に報復するからな。」

「普段が普段だから舐めていた奴らも二度と逆らわない位にな」「シーザー以上におっかないのう……」

5338：名無しの転生者

え、えぐうう。

5339：名無しの転生者

生ゴミ出荷しないでだけマシなのか……。

5340：名無しの転生者

そもそも第七部クリアー済みなんだ、漆黒の意思はインストール済

みだよな。

アブドウルはチート、はつきりわかんかね！（ジヨ
ジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

・

・

・

6666：三代目ツエペリ

アブドウルはチート、はつきりわかんかね！

（ラクダに乗って数時間、異変を感じたアブドウルが

炎のリーダーで索敵、クロスファイヤーで太陽のスタンド使いを倒
した）

6667：名無しの転生者

初期スタンド勢はシンプルに強すぎる。

6668：三代目ツエペリ

マジで原作でアブドウル生きていればポルナレフとか亀にならん
でいいだろうし、

花京院いれば承太郎の夫婦間はマシだったと思う。

6669：名無しの転生者

イケイケドンドンでなく家族を持てば

仲間を失った傷があれば家族に会う機会を無くしてでも
敵と戦うだろうな、承太郎は。

6670：名無しの転生者

ツエペリニキ、頑張れ！！

6671：三代目ツエペリ

おうとも！

・
・
・

7332：三代目ツエペリ

大変、カツキョインがうなされている。

(セスナのある街でうなされる花京院)

7333：名無しの転生者

マニツシユボーイ、デス13か。

7334：名無しの転生者

どういう経緯でDIOに協力したのかイマイチわからん奴だな。

7333：三代目ツエペリ

起きろ、ワシの、この波紋でええええ！

で起こした。

(波紋で花京院を起こしたが、セスナは墜落)

・
・
・

7989：三代目ツエペリ

マニツシユボーイに詰め寄るカツキョイン、

それを止めるジャン兄、二人を止める俺……

(三人で掴み合いしているが……)

『二人ともそのまま聞いててくれ、スタンドの感覚に訴えてるように

俺が話している……余人に聞こえないように

敵を欺く為だ』

『ジョージ、どういう事だ!』

『花京院の言う通り、赤子がスタンド使いである可能性が高い。

強い意志があればスタンド使いになれる。

動物だろうが、極論バクテリアやプランクトンですら持ちえる。

赤子でもありえる……むしろ子供故の残酷さやブレイキの効かない分パワーがでる』

『そういえばイギー……あの犬とかいい例だもんなー』

『錠次、信じてくれるのか?』

『おそらく、眠った人間の精神をスタンドが夢の世界という形で引き込み攻撃しているのだろう。』

うつすらと記憶しているからこそ花京院は詰め寄ったわけだ。

だが、殺しきれないのは未熟の証拠。

本当にパワーがあれば盤面揃えて一網打尽にすればいい。

故に隙がある。

スタンドを出したまま……地面の中に入れりや見えないうらう?

そうした状態で夢の中でも使えるはず。

最悪、スタンド持ち込み制限があっても、俺のスタンドは起動すれば

スタンドと空間を隔てても起動状態になるから俺が殴りつければ解決する』

『き、君のあの拳を叩きつけられるのは敵ながら同情する』

『しかし、マジで対応力半端ないな、経験はあるのか?』

『夢の世界ではなく、鏡の世界に連行されたことがあってな』

『鏡に「中の世界」なんてありませんよ……』

ファンタジーやメルヘンじゃあないんですから』

『中の世界を作るスタンドなんだなあコレが。』

そいつの望んだモノを鏡の中に入れる事を許可するから

スタンドだけ外に置いてけぼりにされる。

なお、世界を作る能力分、純粋な殴り合いに弱い。

スタンドを殴れる俺は逆にカモだったが。

あと、異世界とかファンタジーは……あります』

『マジかよ、ジョージ！』

7990：名無しの転生者

ああ、コレで三人のスタンドで袋叩きにできる！

7991：名無しの転生者

花京院の精神も救われる。

7992：名無しの転生者

歴戦のスタンド使い（大体のスタンドが使える）は荒木先生が殺しにかかるレベル。

7993：名無しの転生者

ワンダーオブユーを乗り越えた奴にどうにかできるやつはいるんか？

7994：名無しの転生者

懸念はやりすぎてマニッシュボーイがショック死しないかな？

7995：エンマニンジャ

夢の世界は動画になるか心配だねええ

龍魚がごとく！第16話（魔法先生ネギま）

デカイ木があるんだが!!

・
・
・

9878：龍魚

と、いうわけでお見合いの帰りに神鳴流の剣士が襲い掛かったけど無力化した。

（お見合いから襲撃撃退の録画動画）

9879：名無しの転生者

薩摩ホグワーツならば四肢をチェストしてくれると信じていたのに

9880：龍魚

沢城のカシラのほうがよっぽどおつかねえ。

鉄扇や手術の練習になったな。

気が充実しているなら表武芸の方が制圧に便利だったな。

9881：魔神博士

皆、クリエイターが装甲悪鬼村雨の奈良原一鉄のように

武芸に精通してシナリオや漫画を描いているわけないじゃないですか。

極論スペックのゴリ押しなんちゃって武術ですよ。

夢枕先生の虎王なんて詳細は無くって板垣先生が作ってくれたし。

9882：エンマニンジャ

全方位にビーンボール投げ込むなよ。

魔法関係者の実践ができて何より。

正直亜門一族のほうがよくぽどファンタジーしているし、この世界でもっと進化しているだろうなあ。

9883：龍魚

あと、木乃香が桜咲にアタックするようになって必死に逃げていてな。

桜咲が木乃香を守った礼と、焚きつけた事に苦情を出しているが…

9884：パープルボンガロ

まあねー、ちよつちゆねー。

側から見ればチンケでも本人には重要だったりする案件だからねー。

長い目で見てね。

9885：三代目ツエペリ

護衛って近くで数人で守るのが普通だが、

直近に誰もいない時点でリスク大だから

直近につくかマンパワー増やすべきように促す位。

一応西洋魔法使いの勢力化だからそこまで護衛はいらなはずがこのザマだしな。

9886：魔神博士

征服です、敵を征服すれば全て解決するのです。

9887：名無しの転生者

博士、ハウス！

9888：名無しの転生者

光子力の暗黒面に囚われしモノよ、去れえ！

9889：蔵人

その方針はご家族で行うべきでござる。

一番殿は、修練をし、商会を大きくする事に専心するでござるよ。

9900： hogwartsの元暗黒皇帝

悪魔や妖怪は多少の攻撃でもまた蘇る類だろ？

俺の魂砕きの兄弟剣「ソウルブレイカー」鍛造方法を送ろう。

奴らに本当の死を教育してやれ

9901： IS世界のロボット工学者

偽ISはやばいので送らないけど、

武器やマシンのデータを送るから使用レポートを送って。

互いにWin—Winで行こう

9902： 名無しの転生者

デリヘルやバイトヒーローやデータのやり取りができる為か、

この世界はドンドンかつ飛んでいきそうだな。

9903： エンマニンジャ

あ、そろそろスレッドが尽きるから新スレを立てろよ。

9904： 龍魚

わかりやすさ優先でこう立てた

つ デカイ木があるんだが！2本目

9905： 名無しの転生者

スレ立て乙！

では、こっちは埋めようぜ!!

・
・
・

10001：管理人

このスレッドは一杯になりました。

龍魚が如く 17話（魔法先生ネギま）

デカイ木があるんだが！2本目

・
・
・

777：龍魚

お見合いした事を言ったら包囲された。

死を覚悟した

（一人正座して女性陣に包囲された画像）

778：名無しの転生者

前世からケリがついていない問題だしね、しゃーない。

779：名無しの転生者

一人に絞るか、全部面倒をみるか、皆振るか……後悔のないような
選択をね。

780：龍魚

どうしたもんかねえ……

わかっちゃいるんだけどなあ。

781：名無しの転生者

そういえばマジカルチンポさんが講師に来ているって？

782：名無しの転生者

封印されしマジチン以外は普通の人かと思っただけ……

783：龍魚

何気にミッド式、ベルカ式って魔法に詳しくて、

すみれちゃんにはデバイスの作り方を教えていたな。
何故かユニゾンデバイスについては教えてくれなかったらしいけど

784：名無しの転生者

コ、コストがすごいんじゃないかなー

785：名無しの転生者

擬似的に生命を作る所業は神の摂理に違反していると愚僧は思うのですぞ？

786：龍魚

なんか、怪しいけど言いたくない事なら無理に聞かないさ

787：エンマニンジャ

マジカルチンポさんからマルチタスクを覚えるといいぞ。
戦闘だけじゃなくて仕事の高速処理に便利だしな

788：パープルボンガロ

何気に法律や指揮能力は糞雑魚だけど、
純粋な魔導士ならリンカーコアがクロノ以上なのは未満、
戦闘技術が戦闘の経験がクロノより年下だから少ないが、
クロノと互角かスベック差で若干有利だからね。

789：名無しの転生者

え、マジ？

790：鑑定屋

ええ、本当です。

もう一つ転生者特典がありました。

鉄の腕の持ち主ですね。

791：名無しの転生者
なにそれ？

792：鑑定屋

警死庁24時の主人公とその父親の持つ遺伝子ですね。
裏の警察である彼らの超人的なパワーが彼に宿っています。
バリアジャケットでないと全力で動けば全裸になる程に。
尚、全裸になれば強くなる因子はマジチンのほうですがね。

783：名無しの転生者

マジチンさんって凄い。

784：龍魚

やっぱセンパイ方は凄えんだな

・
・
・

999：龍魚

映画を撮ることになった。

1000：名無しの転生者

藪から棒に……

1001：名無しの転生者

なんでまた？

1002：龍魚

俺の買収した会社で映像産業系があつてな。

撮影器具をリースして撮影して思いの外早く終わったんだ。
それで三週間ほど使えるからと思つたら

Dragon fishの面々が映画撮ろうぜ!と。

1003:エンマニンジャ

ああ、皆それぞれ好きな映画あるからね。

エヴァの所の魔法球で一時間を一日で引き延ばせるし

魔法や春日君とこの会社に技術力なり

同盟のお祭り好きを召集すれば色々遊べるな

1004:龍魚

そういうわけだ、センパイ方には是非とも協力してほしいなあと。

龍魚が如く！第18話（魔法先生ネギま）

デカイ木があるんだが！3本目

・
・

3333：名無しの転生者

映画企画して一年か。

アサイラムに先んじて10年以上先駆けてサメ映画を啓蒙してしまった……。

ナンバが悪いよ、ナンバがー。

3334：名無しの転生者

趙くんが

メカコックVSメカコック

とか

実写版クッキングファイター好

とか盛大にやって一部界限で受けまくったのが酷い。

3335：名無しの転生者

足立さんは技巧派団地妻シリーズは未成年はダメと企画倒れだったが、

一番ホールディングスのエロ映画部門でドル箱作品になって草。

3336：名無しの転生者

キム一推しの四十八人の侍はシニールギャグ時代劇映画で受けていたし。

3337：名無しの転生者

B級映画三昧って感じだった。

あと、同盟でマジで作った鎌倉武士vs元寇はカルト的人気に……

3338：名無しの転生者

ユーラシアの大部分を征した蛮族と島国に封印されし蛮族の血で洗うデスマッチぶりがねー。

同盟の超人的身体能力での超人バトルに最新技術の撮影技術……
エイリアンvsプレデターを超えたね。

3339：名無しの転生者

遊びもしたけど修行もバツチリしたからね、Dragon fi
shの面々は。

男子は立派な薩摩藩に入れる。

3340：名無しの転生者

もう少ししたら子供先生がやってくるんだよなあ。

基本3―Aに介入できる機会があるかは疑問だが。

女子は全員隣のクラスだし。

3341：名無しの転生者

まあ、なんかあるだろう。

ないならないで平和に終わる。

3342：名無しの転生者

頼むから……頼むから殺人沙汰にならないで……。

3343：名無しの転生者

原作と違ってエヴァが吸血行為はしていないからな。

魔力供給は同盟の連中でしているし。

さて、どうなるやら……

ここからは文字数埋めのおまけコーナー

ネギまの時間表

2003年 2月上旬・

ネギ、麻帆良学園に着任。

中等部教育実習生となり、2―Aの担任もすることになる。

ネギの正体が明日菜にバレる。

ネギ、女子寮の明日菜・木乃香の部屋に寝泊りすることになる。

上記の翌日・ネギ、ホレ薬を作って騒動を起こす。

上記の翌日・夜、ネギは明日菜に大浴場に連れて行かれ、巨乳比べ

騒動に巻き込まれる。

上記の翌日・朝、ネギが明日菜の新聞配達の手伝いに行く。

放課後、ネギがタカミチに代わって居残り授業をする。

ネギ着任から5日後・ウルスラ女子高等学校2―Dと、ドツジボール対決をする。

2003年 3月某日・学園長、しずな先生の報告を聞き、ネギに正式な教師になるための課題を出すことを決める。

2003年 3月某日(金)・ネギ、正式な教師になるために、期末試験で2―Aの最下位脱出の課題を出される。

夜7時ごろ、ネギはバカレンジャー+木乃香と、図書館島に魔法の本を取りに行く。

トラップを間違えて、ゴーレムに穴へ落とされる。

2003年 3月某日(土)・朝、地底図書館で目を覚ます。

みんなで期末試験のための勉強を始める。

2003年 3月某日(日)・ゴーレムが再び襲って来る。

18時、図書館島を脱出する。

2003年 3月某日(月)・期末試験当日。

バカレンジャー+図書館組は遅刻して、別教室で試験を受ける。

上記の翌日・クラス成績発表日。

2―Aが学年トップの成績を取り、ネギが教員として正式採用される
ことが決まる。

2003年 3月25日(火)・3学期終了式。

女子寮前の芝生で、「学年トップおめでとうパーティー」を開催。

千雨がネツアイドルであることが発覚する。 ▪

2003年 3月末 ▪ 春休み期間中。ネギは、鳴滝姉妹に学園を案内してもらおう。 ▪

2003年 3月末 ▪ 春休み期間中。ネギは、あやかの実家に家庭訪問する。

(この日は、亡くなったあやかの弟の誕生日。)

進級するまで連載エピソードはこんなもんである。

ジャンジャジャー、今明かされる衝撃の真実う（ヒロアカ）・前編

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア2＜宣言＞

・

・

5555：装甲戦鬼

そろそろ、出久がヘドロヴィランに会うかな

（原作より、高身長細マッチョになった原作主人公が

ノートを爆破された光景）

うんうん、俺の指導で身体が出来上がっているなあ。

5556：名無しの転生者

自分も親友も、親父も親父の雇用主も地獄の訓練に突き落としながら

デクを強化しておるとは。

5557：名無しの転生者

魔術だけでなく、

サイボーグ拳士の大群を斬り殺すヤバい人になったしな。

5558：装甲戦鬼

原作から大体の時間がわかるから、

あとはエンデヴァー経由でヘドロヴィランの動向の情報をキャッチできてよかった。

マジでうっかりエンデヴァーのナワバリに来て消毒されなくてよかった。

仮病が無駄にならなくて済んだ。

5559：名無しの転生者

リア充ヒーローにして奥さんに絞られていそうランキングNO.
1、

幸せヒーロー一家という原作の轟一家が知ったらSAN値チエツクものの

情報だしな。

5560：名無しの転生者

顔に火傷ない、ド天然なシュート君、

肉食系女子に追跡されているペンネーム茶毘くんとか。

逆レ一家の系譜だしな。

まあ原作通りになるか不安になるわ。

・
・
・

「君は、ヒーローになれる」

僕、緑谷出久は無個性だ。

ヒーローになれないと絶望していた。

でも……親戚のヒカル君だけは肯定してくれた。

オールマイトのように素手で天候を変えるのは極めて困難だ。

それでも、極限まで自身の肉体を鍛え、

武術を学び、凶悪な個性に対抗できるサポートアイテムを使い、

この世の誰より考え続けて動ければ指折りのヒーローになれる。

だが、世界中から否定されても自分だけは信じてその道を進まない
といけない。

それでもやるのか？

……僕はその時から未来の道が一つに定まった気がした。

かつちゃんに否定されても、自身の心を狂気の訓練をみて母さんが

涙を流して止めても……

そして数時間前にオールマイトに無個性ではヒーローになれないから諦めろと言われても

ヒーローになるのを諦めなかった。

ヘドロのヴィランに囚われたかつちゃんの目を見て助けを求めていた気がした。

プライドの高いかつちゃんに拒絶されてもこのお節介を通す！

小麦粉で目眩しをしながら凝固剤をヘドロにぶちまけてかつちゃんを救出した。

最後はオールマイトが助けしてくれたけど。

……その後、他にヒーローに説教をされたけど……

オールマイトから前言を撤回し、僕がヒーローになれると肯定してくれた。

僕の無謀な歩みが報われたと感じた。

パチパチパチパチ……。

物陰から拍手が聞こえてきた。

訓練した僕だけじゃない、オールマイトですら気が付かない隠形を行っていた証拠だ。

「見事な救助劇だった。

指導を続けた俺としても鼻が高い」

「ヒカル君!!」

拍手をした者は……僕の唯一の理解者にして教官役。

親戚の湊ヒカル君だ。

母さんの個性に似た系統で引き寄せの個性の持ち主だ。

ただ、異世界から引き寄せる特性で極めて燃費の悪い個性だったが、

それを解決しているから恐ろしい応用の効く個性だと思う。

でも、それ以上に鍛え上げた技術や身体をもつ。

僕の目の前で個性なしで素手で異形系のヴィランを半殺しにする
ほどだ。

そして……同年代や大人たちとは違う視点で世の中を見ている
……

異色の存在と言っていると思う。

そんな彼がなんでここに……？

「オールマイト、いや八代目ワン・フォー・オール継承者八木 俊典殿。

その九代目候補と共にご同行願います。

人類の危機に関わる話です」

ジャンジャジャー、今明かされる衝撃の真実う（ヒロアカ）・後編

「ここはうちの会社の傘下の店でね。
貸切にしてある」

ヒカル君に連れられたのは
高級日本料理店の御座敷だった。

「み、湊少年だったね？」

「はい、なんででしょう？」

「何故私の個性の秘密をしっている？そして世界の危機とは？」
「長い話になるのでこの場を設けました。」

ああ、出久、引子さんに連絡しておいた。

お前は嘘が下手だからな」

「う、うん」

「まず俺の秘密から話そう……それが一番早い」

ヒカル君は、神社の御神体を触った時にそれを吸収して個性の制限がなくなった。

それと同時に、ヒカル君やヒカル君のお父さんがいない世界の未来が見えたと。

ヒカル君は元々異世界から引き寄せる個性を持っていて、その限界を超えたから

異世界を覗けるようになったようだ。

何気にヒカル君と景明さんは異世界人だったんだのが衝撃だけど、
景明さんの世界も見れたらしい。

オールマイトや僕に信じてもらえるように、ヒカル君のいない世界を幻覚という形で見た。

オールマイトの受け継いだ個性、ワンフォーオール。

オールマイトが倒した巨悪であるオールフォーワンは生き延び、新たな悪を育む。

その後継者の死柄木 弔……いやオールマイトの師匠の孫である志村 転弧。

オールマイトがオールフォーワンとの最後の決戦とその後。

その壮絶さはヒカル君の言ったことは真実と確信させた。

「まあ、これは瑣末なことですが」

「え、瑣末なの!？」

「そもそもこの世界では轟一家は円満で最近新しい子供産んでるくらいだぞ。」

荼毘はヴィランでなく、ライターのパネルームだし。

「見習えよ、ナンバーワン」

「し、辛辣すぎる」

気のせいかな、ヒカル君は魔王のようなオーラを出しながらオールマイトをいびっているように見える……。

「ああ、筋肉達磨はエンデヴァーに遭遇してクトウグア イタクアの実験台でボコボコにされて

某ヒーローは死ななかつたし。

異能解放戦線という糞虫は頭ん中に爆弾仕掛けたから安心しろ」

「ばっば、爆弾?!」

「一斉蜂起した瞬間に頭がとち狂って同胞同士殺し合うように洗脳したからカタギには被害は出ない。」

もう洗脳はセットしているし、解除方法は俺しか知らない」

「せ、洗脳……」

オールマイトもドン引きであった。

だが、涼しい顔でいう。

「ヒーローはお節介が付きものだが、俺の目指す先はプロヒーローじゃない。

警察補助員個性使用許可証保持者として社会秩序を構築し、日本国を宇宙進出事業が進められる社会を作ることだ」

プロヒーロー免許の旧称の警察補助員個性使用許可証。

つまり、警察の補助員という立ち位置を意識して動く。

いずれはヒーローという職業を必要としない社会を作りたいのだと理解した。

「その為には寄り道は許されない。

その為にあふオもあふオMark IIも糞虫共は駆除する。

加害者に救いとか言っている場合でない位余裕はない。

宇宙を取り戻すには…。

総体として人類は退化している…極めて遺憾だ。

宇宙進出した旧人類のほうがよっぽど上等だった。

そもそも個性持ちは怪し気なマテリアル汚染されたミュータントだしな」

次の幻影は海底に巨大な存在がいた。

金神魔王尊…宇宙から飛来した金属生命体らしい。

ヒカル君の世界にあつた存在がいつの間にか転移して、

汚染された水が世界中に巡り、生物が接種する内に個性を持ったのだと。

「ああ、金神は俺が回収して俺の動力路になっているので。

故に俺がこの世界で最初にして最後の個性特異点。

ああ、あふオに個性取られても俺を殺して肉片を全て吸収しない限りな」

「(絶句)」

「で、親父の世界……正確には並行世界の存在がこつちの世界に来るかもしれないのを感じた。

来たら覚悟しろよ。

人類滅亡の危機になるんだな。

現状純粋なパワーならオールマイトでギリギリ戦力になるけど頑丈や飛行能力ないので

落第かな？」

黒鉄の侍の映像は大地を裂き、月を割る神話の戦いを見せていた。オールマイトすら子供扱いと言つていいだろう。

僕は思わず呟いた。

「せ、世界の終わりだ！」

「そうならないように俺や轟一家が鍛えているの！」

お前らも戦力になるんだよ!!」

「ヒカル君……僕、やるよ。」

たとえ個性を受け継がなくても!!」

「ほう」

「確かに外から来る敵はヒカル君が倒せるかもしれない。

でも君は!!この世界を失望し、諦めている!!!

だから軽々しく殺せる！」

世界が平和にならないなら人類を極小……最悪は皆殺しも考えている。

僕は世界を平和にして君の諦めを倒す!!」

僕の言葉にヒカル君の口が邪悪気に、そして嬉し気に笑う。

初めて見るヒカル君の歓喜の感情……

「いいいいいいよ、親戚といえ限られた接触で一足飛びに察するとは。

いい洞察力だ、ヒーローの資質がある。

これまで以上に君を支援しよう。

異世界の武術に、魔術……個性によらない強力な手札を教える。
ただし、命や発狂の危険があるが、この次世代の魔王を相手にするんだ。

それぐらいやってもらおう」

「え、魔王なの？」

「アフォをあの世界に送って魔王襲名するよ。

最近は善良な魔王や最高最善の魔王がトレンドなんだ。
宇宙バカ魔王がいてもいいだろう。

ああ、オールマイトは出久に継承させますよね？」

首を右に四十五度傾けてオールマイトに話しかける。

流石にまだ人類抹殺を実行していないヒカル君に殴りかかることはないようだ。

「確かに、緑谷少年はワンフォーオールを受け継ぐに相応しい存在だ。

早速継承しよう（ブチツ）喰え」

「即決う!! まあ僕も食べますが」

「早!! ああ、グラントリノや、サー・ナイトアイ、デヴィッド・シールドに話を通してね」

「通さないとダメ？」

「ダメ、通せ。博士はお前さんの個性の減少をきに病んでいるしそもそも相棒だからどうせ狙われるから囲んでおく。

ナイトアイはお前さんの死の予知をみたから焦っている。通形ミリオという優秀な弟子がいるが、

個性持ちが後継者になると増大しすぎた力のせいで早死にするから実質出久が最後の継承者だ。

それを伝えて和解しろ、マンパワーは欲しい。
経験豊富な大師匠で出久を殺す気で鍛えさせる為に召集だ。

ああ、ワンフォーオールの歴代能力出久が使えるようになるからな。

あとで伝えるから研究しろよ、出久!!」

「うえ？え……情報多すぎる!!ヒカルくうううん!!」

「大丈夫、訓練で死ぬ人間は滅多にないはず。死んでも蘇らせよう」

「湊少年、お、お手柔らかにね？」

師匠怖いし、デイベやサーナイトアイにはめっちゃ気まずいんだけど」

「やれ」

「はい」

こうして僕のヒーローアカデミアは始まった。

「ああ、出久。

個性訓練しながら魔術と鍛造を勉強して

最後の後継者を製造するぞ！」

「え？」

「人間の後継者ができないなら

丈夫な人外の後継者作るぞ。

ツルギのガワ作って、お前が魔術の知識を刻んで魔術書としても使えるように改造し、

最後はお前の体組織培養（クローンじゃない）し、大量のお前の血液と共に焼きながら魔術儀式するぞ。

君専用アイテムもとい、魔術書兼ツルギの誕生だね。

ああ、ついでにオールマイトの傷を治しておこう」

「説明が唐突&雑ううう!!」

仮面ライダー銃剣 第一話 その風来坊、仮面ライダーにつき（前編）

「……の世界……」

夜の町並みに雑音が響く。

雑多なスラムの奥で2人の男が追跡劇を行なっている。

両者ともに端正な顔立ちをしている。

いや、正確に言うならば……

「僕を殺しに来るとは、どこのワームだい？」

「虫ケラどもと一緒にするな。ロイミュードでもない。

アンタと同じ顔をしているだけだ」

2人とも同じ顔をしている。

逃げている方は黒い上下に白いジャケットを纏い、右手で銃を発砲しながら逃走している。

左手にはアタッシュケースを持っている。

追う方は、灰色の上下に黒い革ジャンに黒いハットを被っている。

追う方は回避しながら銃を発砲している。

青い光弾が飛び交っている……両者の銃は同型だが、細部が異なっている。

「盗みをしているみたいだから少しばかり懲らしめてやろうと思っ
ね」

「何をしようと僕の勝手だ、放って置きたまえ」

「お前のせいで寿司屋にすりこぎで叩かれたんでなあ!!」

脳裏に「性懲りも無く海老蔵ちゃんを盗ろうとするか!」

と寿司屋の剣幕を思い出す。

逃げる方は悪びれなく言う。

「そいつは災難だったね！」

「その直後に寿司屋は同じ災難にあったがな！」

時空の歪みで他世界の人間が現れ、

「マスターロゴス!!!」

と十人近くの剣士に囲まれた寿司屋を助けたのはいい思い出と追跡者は感じた。

しかし、喉元過ぎれた事象であっても、元凶を殴ろうと決意はしていたのだ。

逃走者は簡素な木造の橋を渡り切ったら、銃で橋を破壊した。

だが、追跡者は左手を振るうと触手の様なものが伸びて、上にある看板にひっつけた。

振り子の要領で、大きく弧を描きながら空を駆け、障害を飛び越えた。

「へえ、それはアギトの力だね？」

ギルスに近いようだけど」

「ああ。これは大切な預かり物であり、俺の誓いであり、決意だ」

広い広場まで走った後に、対峙する2人。

銃を互いに狙う……両者とも動かない。

建物に止まっていたカラスが鳴いた瞬間に両者が動く。

銃声は同時。

倒れたのは……

「ば、馬鹿な……」

「なぜ我らが……」

両者ともに別の方向を発砲し、命中した。

物陰から二つの人影が現れ、倒れ伏した。どちらも黒い全身タイトの不審者だった。

「……隠れ方が下手だったな。地獄での鬼ごっこで腕を磨きな」
「へえ、シヨツカーの戦闘員かと思っただら違うね。

ネオシヨツカーでもないし……そもそも『ライダーの世界』じゃない」

「ブラッククロスの戦闘員だな」

「知っているのかい、そっくりさん？」

どうやら一時休戦のようである。

逃走者は、倒した死体を調べていた。

逃走者の疑問を追跡者が答える……倒した敵に心当たりはあるらしい。

「ここはサガフロンティアの世界のリージョンの一つ、クーロンだな。

この世界に来たばかりだが、風景と戦闘員で判断できるな」

「リージョン？」

「様々な世界と種族が内包している世界で、

リージョンは、次元の海に浮かぶ島みたいな物だな。

人間、妖魔、モンスター、ロボットの4種類がいる」

「へえ、興味深いね」

「仮面ライダーのようなヒーローもいるぞ、秘密主義だが」

「詳しいね……まだまだ終わっていないようだ」

10人程戦闘員が2人を囲む。

さらに赤いタキシードを着た人相の悪い男が2人の正面に出てくる。

おそらく、この集団のリーダー格の様だ。

「よくも、私たちの取引物を盗み出したな！」

「悪いね、世界中に存在するお宝は僕のものだからね」

「……ブラッククロスの取扱う物だから碌なものじゃないな」

「ブラッククロスではない!!」

我らはネオブラッククロス!!!

地獄から蘇り、世界を支配するものだ!!!」

赤タキシードの男に言葉に眉を上げる追跡者。

更に周りの空間が歪み、サイケデリックな光を発する空間になった。

「ここは不思議空間、トワイライトゾーン！

怪人の能力は3倍になるのだ!!

さあらあにい!!」

赤タキシードは両手を上げると胴体から蜘蛛の足が飛び出し、顔面も蜘蛛のソレに変わる。

戦闘員達は手に大きなUSBメモリらしきものを出し、ボタンを押す。

—— COCK ROACH (コックローチ) ——

戦闘員はゴキブリが人型になった怪人に変化した。

赤タキシード、いや蜘蛛怪人は勝ち誇る様に言う。

「メモリを取り戻し、お前達は怪人に改造してくれる」

「へえ、大ショッカーと関わりがあるんだ。」

ドーパントに変身したなら、この中身もガイアメモリかな？」

「ば、馬鹿な！IRPOですら知られていない秘密まで!!」

逃走者の言葉に動揺し出す蜘蛛怪人。

更に追跡者が畳み掛ける。

「アルカイザーに敗北して残った敗残兵か、
新生した組織かは知らないが……放っておくわけにはいかなく
なったな」

「お、お前たち……何者だ!!」

蜘蛛怪人の言葉に2人が反応する。

同時に両者ともに銃を構える。

「通りすがりの仮面ライダーだ、覚えておきたまえ」

——Kamen Ride——

仮面ライダーディエンド / 海東大樹

出身地……フォーティーンの世界

「ただの風来坊さ、ライダー修行中のね」

——Kamen Ride——

仮面ライダー（検閲） / 志村大樹

出身地……仮面ライダー剣（ブレイド）の世界

「変身!!」

その風来坊、仮面ライダーにつき（中編）

クーロンの雑踏をゴロツキを殴り飛ばしながら進む黒スーツの男がいた。

マフィアにしては安っぽいスーツで腰のブラスターはIRPOのハンドブラスターであることから

IRPOの捜査員であろう。

彼はヒューズ、IRPOの捜査員だ。

「しっかし、相変わらず汚ねえ街だ。

ここにいるグラディウスの連中の気が知れねえな……おい、気をつけろ！」

「ああ、すまない」

角で青年と捜査員はぶつかった。

青年は、子綺麗なジャケットを着ていて地元の連中ではないと思われた。

何度も来たことのあるヒューズは、違和感を感じた。

「アレ……この辺はヤクの売人のハツパの栽培ハウスだったような……？」

看板には……天本キネマ館？

ポスターには『妖獣奇譚ニンジャVSシヤーク？』

「ああ、創業50年の老舗映画館だ……三日前に移転してきたが」

「どこが50年なんだ、ヤクが頭に回っているのかよ？」

ぶつかった青年が看板の店を説明するが矛盾した表現で思わずヒューズはつつかかる。

青年の顔は健康的で理性的で麻薬に手を出しそうな感じではない。

「優良健康男児だよ。

そう思うのは無理もないけどね……

クローロンまで出張してきたのはネオブラッククロス絡みかい？

クレイジーヒューズ」

「テメエ……何者だ!？」

「ただの風来坊さ」

自分の素性と目的を一発で見抜いた自称風来坊に思わず服を掴みあげた。

だが、ヒューズはいつの間にか掴んだ筈の手が外された。

風来坊は、奥に進む。

「俺もヤツらに用があつてね。

奴らのアジトに案内するからついてこい。

コソ泥からの情報を聞いていてね。

以前のブラッククロスのアジトを再びつかっているそうだ」

「お、おい待てよ!！」

ヒューズは、言うだけ言った風来坊についていく。

道中のモンスターや暴走マシン、ゴロツキを撃退しながら奥にすすむ。

ヒューズと風来坊は素手で全て撃退していた。

情報を聞き出そうとするヒューズであったが、のらりくらりと躲かず風来坊。

結局わかったのは、風来坊の名前は志村大樹ということだけであった。

そして……

「ついたな……案の定、戦闘員がワラワラと」

「まずはブツ飛ばす!!」

早速ヒューズがスライディングで黒い戦闘員を転がし、ジャイアン

トスイングで他の戦闘員が密集したところに投げ飛ばす。

志村は銃を取り出しエネルギー弾をばら撒く。

更に志村はカードを2枚取り出し、銃にスラッシュする。
その後、誰もいない空間に銃撃を行う。

「ぎゃあああ!!」

「光学迷彩してたのにいいいいいー!」

重火器で武装した戦闘員が光学迷彩で隠れていたのを

志村は銃撃をしたのだ。

倒した戦闘員の重火器を志村が回収する。

「さっきのカードで索敵したのか?」

「そんな所だ」

更に進むと、ティーンエイジャーの少年達の集団あらわれる。

街の浮浪児だろう。

ヒューズが手を払う仕草を行う

「退け、ガキども」

「おっさん達を殺してメモリを取り戻すんだ!!」

俺たちは組織に入れるんだ!!」

「[[[[cockroach!!!]]]]」

全員がメモリ……地球の記憶を封じ込めたガイアメモリを起動して、

左手に差し込み、ゴキブリの怪人に変身した。

「おい、なんだアレは?」

それとお前が何か盗んだのか?」

「アレはガイアメモリってヤクのような中毒性があり、怪物に変身で

きる危険物。

ネオブラッククロスが異世界から買ったヤツをコソ泥が盗んで
……
コソ泥にとっては珍しいメモリがないから拳銃の弾丸叩き込んで
から下水に流したぞ」

「異世界？」

「リユージョンという大きな梓の更に外からだ……つと！」

超人的なコックローチドーパントを向けてハイペリオンのミサイ
ルを躊躇なく発射する。

吹き飛び、かべに激突したショックで気絶した半グレが4体。

ダメージを受けながら志村に突っ込もうとしたら横つ面に思いつ
きり拳を叩き込むヒューズ。

「羅刹掌!!」

「めふいらす!!」

愉快的な単語の絶叫と共に壁にぶつかり変身解除され、メモリが飛び
出す。

メモリを全て踏み潰して破壊する志村にヒューズが叫ぶ

「デメエ、証拠品を!!」

「押収したメモリの力に目が眩んで使うバカがでる危険があるんで。

このまま破壊させてもらった。

見事な腕つぶしだった。

低グレードな上に適合していないとはいえ、ドーパント……

ガイアメモリの怪物を無力化するとは」

「……ツチー行くぞ」

苛立ちながら先に進むヒューズ。

残りは普通の戦闘員やモンスターであったが、問題なく突き進む。
最奥部に進むと研究室があり、培養槽が並んでいた。

志村は少し違和感を感じたが、研究者らしき男の見つめた。おかつぱの少女……入院患者が来る衣服らしきものを来た彼女を抱えていた。

「う、動くな!!そこのお前は荷電粒子砲を捨てろ!」

「えー」

「おい!ガキが人質になってんだぞ」

「てつきり邪魔者諸共にぶっ飛ばすとかやると……」

「しょうがないな、ほらよ」

ヒューズの睨みつけに肩をすくめて武器を捨てた。

研究員はそのまま後ろに下がる。

背後にボタンがある……脱出通路があるのだろう。

壁際に下がった瞬間、研究員は白目を剥いて倒れた。

壁から腕が生えていた。

「な、なんじゃこりゃああ!!」

壁の腕が前身して全ての身体が現れる。

頭にツノを生やした仮面をし、胸部に瞳のようなマークがあり、パーカーを纏っていた。

腰には瞳のような造形のベルトをしていた。

志村は、その存在にお辞儀をし、仮面もサムズアップで応える。

仮面は人質の少女を抱える。

少女は、身体を硬らせ敵意のような感情を一瞬みせたが、笑顔でありがとうと言った。

「ありがとうございます、ゴーストさん」

「知り合いか?」

「さつきカードを2枚スラッシュしただろ?」

一枚目はスコープのカード、もう一枚はゴーストさんのカードで力

をお借りしたんだ。

地面に潜らせたまま伏せ札にしたんだ」

「人質とか想定していたんだな」

「ああ、そうだ」

そう言いながら少女を銃で撃ち抜く。

少女は倒れ伏すが、志村は銃口を向けている。

ヒューズは激昂した。

「テメエ!!」

「……狸寝入りするな、するならもう一発だ」

「あら、バレていたの」

一瞬で、起き上がる少女。まるで糸にひっぱられた操り人形のように。

ヒューズは、少女も組織の構成員と判断し、ハンドブラスターを向ける。

志村は、その問いに答える。

「違和感があった。

ガイアメモリ中心の研究ならばバイオケミカルの培養槽は不要だ。

シユライクの生命科学研究所と同型かな？

いや、違う。

グラディウスから以前の基地には戦闘員や怪人の改造施設はないとさつき聞いてきた。

お前の生命エネルギーが人間の少女のレベルじゃない。

ゴーストさんへのリアクションも未知の存在にはもう少し怖がるか困惑するだろう。

敵意など間違いないと抱かない……『仮面ライダー』への敵意を向けることから……

『大ショッカー』の怪人かな？ってね」

志村への推理を聞き、不敵な笑みを少女を浮かべる。

「見事な推理だったわ。

ただ一つ間違いなのは……変身」

少女の腹から腕が生える。

蜘蛛の脚に酷似したものだ。

手術着が裂けて全裸になりながらも

全身が発光し変化する、

顔面に三つの目をしたガスマスクに似た仮面をし、

戦闘服らしい黒いスーツに全身に纏い、身長も成人のそれになった。

「私はジヨロウグモオーグ。

新世代の強化人間……愚かな人間を駆除し、

優れた者は改造して救済することが私の幸せ!!」

「な、なんなんだ？」

ヒューズはブラッククロスの怪人と戦ったことがある。

だが、それとは異質の不気味さを感じた。

強さはメタルアルカイザー級と判断した。

そのプレッシャーをもともせず志村は懐から何かを二つ取り出して

銃の側面に嵌め込む。

時計のような何かで、見る人が見れば仮面ライダージオウに出たライドウオッチに酷似している。

だが、そのウオッチのデザインは禍々しい。

志村はウオッチのボタンを押す。

———デイエンド———

志村はグレイブライドウォッチとデイエンドライドウォッチ……いや、アナザーグレイブライドウォッチとアナザーデイエンド（チノマナコ）ウォッチを起動した。

———Kamen Ride———

銃が機械音を発すると銃を掲げて志村は叫ぶ

「変身!!」

———gun glaive———

志村の両側面に仮面ライダー……いやアナザーライダーが現れる。

壊れた仮面ライダーグレイブの仮面に肩には仮面ライダーランス、仮面ライダーラルクの仮面がついており、

胸部にはケロベロスアンドレッドの頭部がついた異形……アナザーグレイブと、

外道衆チノマナコがデイエンドライダーで変身したチノナマコ（デイエンド）だ。

二つが志村に近づき、一つになろうとする。

マイナスとマイナスがぶつかり……異形が変化する。

仮面ライダーグレイブと仮面ライダーデイエンドに。

そのビジョンが一つになり、仮面ライダーへ変身する!!

「な、何者?」

「俺の名はグレイブ。闇に潜み、悪を撃つ!」

仮面ライダーグレイブ・ガングレイブフォームの変身が完了した。

その風来坊、仮面ライダーにつき（後編）

基地の壁を破り、二人はクーロンの建物の屋上を飛び移りながら空中戦を行う。

「オーグ……シヨツカーのプラナーを大量に使う改造人間か」

「忌々しい仮面ライダー……!!」

「クモオーグと同型……察するに緑川一郎のセクシヨンの残党が大シヨツカーに拾われた、か。」

オーグのノウハウが大シヨツカーに來たことは最近とは把握していたが」

高速で移動しながらグレイブはデイエンドライダーで攻撃するも、ジヨロウグモオーグが回避しながら糸を飛ばす。

置いてけぼりのヒューズは脱出口からシヨツカー戦闘員（顔出し）がスタンバトンで

攻撃がおこなわれたのを回避してパラライザーで麻痺させた後に全員『どつきまわす』※（技名です）で昏倒させていた。

「蜘蛛の糸で機動性は私の方が上！

このまま私に殺されなさい！」

「頭ハッピーセットにや負けられんな。」

なら、コイツだ」

attack ride KUROKAGE

Trooper

attack ride Dai shock

ker sentouin

空中にアーマードライダー黒影の量産型である黒影トルーパーが三体召喚された。

それも空中戦用のダンデライナーに乗ってジヨロウグモオーグへ

射撃攻撃を開始する。

「飛行兵器!!」

「このままでは不利……地下に逃げ……」

「「イー!!」」

地上から飛来する物体がジヨロウグモオーグに激突した。

その正体はミサイルを背負った大シヨツカー戦闘員であった。

志村は黒影トルーパーの追跡は囹で本命は大シヨツカー戦闘員の自爆攻撃であった。

爆風を受けて地上に墜落したジヨロウグモオーグ。

最後の追撃にグレイブは跳躍しながら右手を右側面に発生したオーロラに

右手を突っ込み、グレイブラウザーを取り出し、マイティのカードをスラツシュする。

M I G H T Y

仮面ライダーグレイブの必殺技・グラビティスラツシュを発動させ、

ジヨロウグモオーグの胴体を貫く。

そして大きな爆発が起こった。

「……」

辛うじてジヨロウグモオーグの胴体は残っていたが、致命傷だった。

グレイブは沈黙を破り、言葉を発する。

「言い残すことはないか?」

「ないわ、一郎様のいない世界だもの、未練はないわ」

恐らく、彼女を改造したのは緑川一郎であろう。
尊敬なのか愛情なのか……
グレイブには解らぬ事であった。

「お前の命は俺が背負った。
眠れ、緑川のそこへ行くがいい」

その言葉を聞いたジヨロウグモオーグの仮面が割れた。
少女は少し笑って……
泡となって消えた。

シヨツカーに関わったモノは死体は残らず、泡となって消えるの
み。

変身を解除した志村はしばし、ジヨロウグモオーグのあった場所を
見つめ、去っていった。

天本キネマ館……今は無人でここにいるのは志村のみであった。
報告に困ったヒューズを宥める為、ネオブラッククロスの残した資
料や、

志村が上空に待機・撮影していたメモリガジェットのバットシヨツ
トの動画を提供した。

後処理をヒューズ達IRPOに任せ現在に至る。

「この世界での役目は一先ず終了か？

お……？」

映画館のブザーが鳴り、映写機が回る。

そして予告が始まる。

次に志村が向かうべき世界が見れるのだ。

何故なのかは解らない。

志村が天本キネマ館を疇にしてからそういう現象が始まった。

それが自分が仮面ライダーに至る為の修行であり、試練と解釈した。

次の世界は……

ボロボロに汚れた白いジャケットにパンツ、そして指抜きグローブをした青年が

雨の中歩き、倒れ伏す。

生気を失った様子だが、志村はその姿を知っていた。

「南……光太郎」

仮面ライダー 銃剣 第一話視聴後の同盟の反応

仮面風来坊感想スレッド

1：名無しの転生者

ここは仮面風来坊ニキの活躍を感想を述べるスレッドである、
荒らし厳禁よ！

2：名無しの転生者

同盟って民度高いから基本いないけどね！

3：名無しの転生者

まさかのサガフロクロス。

4：名無しの転生者

ゴーストのカードがあるってことは
タケル殿と既にあっている？

5：名無しの転生者

カードや幻影にお礼をわざわざ言うくらいリスpektしている
なあ。

まるでウルトラマンオーブのクレナイ・ガイみたい。

6：名無しの転生者

ギルスっぽい変身をするからアギトの覚醒者で、
ホモの海東大樹のそっくりさん？

寿司屋ってシンケンゴールドなんだろうけど。

風来坊ニキどつかれて草www

7：名無しの転生者

セイバーのライダーに直後に囲まれたのも草だがwww

8：名無しの転生者
でもどう言う経緯で変身できるようになったのかが不明だね。
それに『志村』ってミツシングエースのニーサンだよね苗字

9：名無しの転生者
あのージヨロウグモオグって何？

10：名無しの転生者
ジヨロウグモオグは知らんが、オグはしーってる。
シン仮面ライダーの怪人枠。

世界征服を企む悪の組織名は「Sustainable Happiness
International Knowledge Embedded Remodeling
(持続可能な幸福を目指す愛の秘密結社)」、怪人は
オグという。

11：名無しの転生者
バッタやクモ、コウモリ、ハチなどを人間にオグメンテーション
を施して驚異的な能力を与えるんや

12：名無しの転生者
なんか知らんが怪人でええんやね。
あと、風来坊ニキの変身時に出たのは…。

13：名無しの転生者
多分アナザーライドウオッチでアナザーライダー？
でも片方はチノマナコデイエンドだな。
もう一方はスイッチ名がグレイブだから仮面ライダーグレイブの
アナザーライダーか。

14：名無しの転生者

偽物が本物になったのはビビった。

ゴーストを見えないように召喚したり、黒影トルーパー召喚はクレバーだけど、

まさか大シヨツカー戦闘員召喚するとは。

まさかの陳宮ミサイルをするとは。

15：名無しの転生者

やっぱ、そういうところが同盟コテハンなんやなっていうか

映画館がデイケイドの写真館ポジか。

予告編映像で次の世界が映るのはオサレ。

16：名無しの転生者

天本キネマ館……ああ、夏みかんの爺さんがイカでビールな死神博士した繋がりで、

死神博士役の天本英雄さんが元ネタか。

つてつを!!!

17：名無しの転生者

でもボロボロになって、目が死んでる。

18：名無しの転生者

次回予告だあああ!!!

なんで、番組終了後のタイミング？

新たなゴルゴム？正義の系譜の邪眼でもない？
わからーん!!

19：名無しの転生者

まあ、次回も楽しみやな。

20：名無しの転生者

あれ、続きがある

(「風来坊ナビ!」)

今日は仮面ライダーの変身アイテムを紹介するぞ!

アシスタントは、新世界で戸籍ないから日雇い仕事をする万丈龍牙だ!

「余計なお世話だ! 桐生の真似かよ?」

「さあ今日はコレ! ビルドドライバー!! 勿論、オモチャです!」

「おい聞けよ!」

「かつこいいですね、早速変身だ!

(フルボトルを振って)

ユーゴー (ラビット!)

アイゴー (タンク!)

ヒアウィーゴー! (レバーを回す)

決めるぜ、覚悟「ちよつとまってええええ!」

なんぞ?」

「イヤ違うだろ! 桐生は一度もそんなこと言ったことがない」

「こういうセリフを言うヒーローはいるぞ」

「嘘つけえ!」

「宇宙からの敵に造られたヒーローで、

二つの力を合わせて変身するヒーローだ。

神に誓ってそのヒーローをリスペクトしている。

故に、この変身が正しい、オーケー?」

「そうかな……そうかもって騙されねえぞ!」

「チイ、丸め込めなかった。次回こそ完璧に変身するぞ、じゃーねー!!」

21: 名無しの転生者

オイ

22: 名無しの転生者

本編と違ってはっちゃけてるぞ。

IQが100程低下しているぞ、このノリ。

23：名無しの転生者

普段、戦いに同盟の手伝いだもんなあ。

変人のハツチャケに付き合った反動かな？

24：名無しの転生者

皆、風来坊ニキに迷惑をかけるなよ。

あと魔神博士の暴走は全力で止めるぞ、いいな!!

仮面ライダー銃剣 第二話 Did you see
the sunrise?

映画館を出ると雨が降っていた。

街並みは、少し懐かしい。

街並みは破壊の跡があるが工事で修復されているようだ。

どこことなくバブル景気の時代の活気を感じた。

「予告編の映像から仮面ライダーBLACKの世界か？」

……ゴルゴム壊滅!? 政府から緊急発表……

全てが終わった世界か」

路上に落ちていた新聞を拾い上げて、読む。

ライダー修行中の風来坊、志村大樹は二つの可能性を考えた。

仮面ライダーBLACKRXに続く道。普通ならそうなるはず。

だが、テイケイドでBLACK、RXと別々の世界になった例を考
えれば

パラレルの可能性もある。なにせ漫画版やBLACKSUNと派
生しているのだから。

前者なら佐原一家拾われて仮面ライダーBLACKである南光太
郎は、

廃人同然だった状態から立ち直り民間ヘリパイロットになったが
……。

後者ならば……。

「一先ず食料の調達だな」

門屋士と違い、世界から役割のない根無し草の一人旅である。

彼はどのように生きているか？

戸籍等に必要のない肉体労働で資金を手に入れ、

アギト覚醒者として超能力やハイスペックでギャンブルで勝って資金を増やすか、

超能力でダウジング、オーロラで海底の物をサルベージした物を売り捌くことで

財産を確保したりしている。

閑話休題。

「うう……」

食料調達した帰り道……路地裏から物音がしたので覗き見ると、

ボロボロに汚れた白いジャケットにパンツ、そして指抜きグローブをした青年が

雨の中歩き、倒れ伏す。

生気を失った様子だが、志村はその姿を知っていた。

「南……光太郎」

改造人間であれば聞き取れたかもしれないが、

雨音や、朦朧とした彼の状況では聞こえていない。

志村は、彼に近づいた。

「おい、大丈夫か？」

「放っておいてくれ……」

「嫌だね、目覚めが悪くなる」

志村は、そう言って彼を起こし肩を支えながら

天本キネマ館に連れて行った。

振り払う気力もなく、そのまますがままにされる南光太郎。

冷えた身体に支えられた男の温もりを感じた。

家族同然の少女と別れ、自身の半身のような親友を殺し、たった一人になった自分。

ゴルゴムを滅ぼし一人きりだった自分にとって最初の人間との接触だった。

「見たところ、何も食べていないだろうか？」

シャワー浴びてスツキリさせな。

それからしつかり食べるぞ」

スポーツドリンクの飲ませた後に、映画館スタッフ用のシャワー室に南を叩き込み、

衣服は洗濯機に入れた。

替えの衣服は……ロッカーに残っていた上着を取り出す。

忘れ物のまま取り残された物だろう。

志村は、それを触り念じると……南の体格にあう衣服一式へと変化した。

もし、五代祐介が見たら、クウガや未確認生物体（グロンギ）の能力に似ていると思うだろう。

それを確認した後に、志村は食事を用意し始めた。

「フレンチトーストにホットミルク、カリカリのベーコンとほうれん草のソテーだ。

出来合いのものですまないが。

適当な服だが、サイズは大丈夫か？」

「いや……十分だよ。

服のサイズもぴったりだった。

ありがとう、僕なんかの為に」

「困ったときはお互い様だ……。返せない恩を他に回しているだけだし、

一人で無言で食べるよりは建設的だ……熱いうち食べよう。

では、いただきます」

「いただきます」

フレンチトーストやホットミルクの甘みが疲れた心身に染み渡る。ホツと身体に安堵感が満ちる。

ベーコンやほうれん草の塩気がアクセントになり更に食事が進み、あつという間に食べ切った。

「少しは落ち着いたか。」

「このご時世だ、難儀な事も多いだろう。」

傘もなく寝ていたくらいだしな、えーと……」

「南光太郎です」

「南、訳アリだろうから無理に聞くつもりはない。」

「そもそも俺も訳ありでな。」

「この映画館には勝手に住み着いているしな」

「ええ!?!」

「はっはっは……なので踏ん切りがつくまでゆっくりするといい。」

「俺は志村大樹、風来坊さ」

「そう言っつて志村は立ち上がる。」

「どうやら外に出るようだ。」

「志村さん、何処に?」

「呼び捨てでいい。」

「少し腹ごなしの散歩にな」

仮面ライダーギルスに酷似している……この姿はアナザーギルスと呼ぼう。

だが異なる部分がある。

胸部に黄色に輝く石が埋め込まれている。

胸に賢者の石（ワイズマンモノリス）の代わりに愚者の石（フルストーン）と呼ばれるものがあり、

老化を抑制するのに加えて、フォームチェンジ能力がある。

アナザーギルスの愚者の石が輝くとケルベロスアンデッドが吹き飛ばす。

アギト覚醒前に超能力に目覚めるが、アナザーギルスはそれをテレキネシスとして運用した。

ケルベロスアンデッドが立ち上がる時にはアナザーギルスは通常と同じ速度で腕から触手を伸ばし、叩きつけた。

「もう遅い、『適応』したぞ!!」

しばらく殴られ続けたケルベロスアンデッドであったが、

突然目の前から消えた。

アナザーギルスは胸の愚者の色が赤に変わる。

超越感覚の力をもって索敵し背後に肘鉄を入れる。

「■■■■■■!?!」

「クロックアップか？」

ならクロックダウンさせる!!」

アナザーギルスはタキオン粒子をモーフイングし、

非活性化させてケルベロスアンデッドのクロックアップを無効化した。

アギトではなくグロンギの力を用いたアナザーギルスであった。

「お前と俺はリンクし、最強の怪人とそれを用いる悪の仮面ライダー

として計画された。

故に怪人の力も俺の力だ!!

力で来い!! 納得いくまで相手してやる!!」

能力合戦では罅が開かないとケルベロスアンデッドは真っ直ぐ突進し、

アナザーギルスは大きく手をあげて迎えうった。

南は、しばらくラジオを聴いてぼんやりしていた。

その時、扉が開くと服が汚れた志村が入ってきた。

「ただいま」

「おかえり……って服が汚れているけどどうしたんだい?」

「少し力比べをね。」

マシな顔になったな、少しは」

志村はシャワーを浴び、椅子に座った。

暫く沈黙が続く。

南が口を開く。

「聞かないのか?」

「訳アリは察しがつく。」

答え合わせなら喋りたくなればすればいい」

「そうか」

「なんか予定はあるか?」

「いや……」

「少し……ひとつ走り付き合ってくれ」

志村が唐突にツーリングに誘い、それに付き合う。

雨が上がり、目的はなく走りやすい場所を走る。

南は、マシンの声を聞き、風を切って走る事を心地良さを感じた。

「バイクは良い。」

一人きりだが自由に走らせるのも孤独を楽しめる。

旅をする時はいい気晴らしになっている」

公園に停車し、アルコールランプでお湯を沸かし、

コーヒーを飲みながら志村は言った。

確かにあのまま何もせず朽ちていくよりは良いのだろう。

南は、差し出されたコーヒーを飲む。

苦味と酸味はあるが飲んだ後に不思議と漲るものを感じた。

コーヒーを飲み終わり、片付けているとサッカーボールが転がってきた。

数人で遊んでいるようだ。

「すいませーん」

「ほらよつと」

ボールを軽くパスで返す志村。

少年たちの様子をいて聞いた。

「数が少ないな」

「まだゴルゴムの租界から戻って来ていない友達も多いんだ」

「……よし！俺達も混ぜてくれないか？」

「いいよ！おじさん達」

おじさんと言われ、少し傷つく二人であったが…。

二手に分かれ、サッカーを始めた。

「孤独が好きなんじゃないのか、志村？」

「それはそれ、これはこれだ。」

こういうのも悪くない。

……それに、俺の感傷だな」

「感傷？」

サッカーで子供達のレベルに合わせて動く二人。

その合間に会話を行う。

「一人の少年がいた。

彼のお陰で……怯え逃げるだけの人生が変わった。

目標を持てた」

ホルスターに仕舞ったデイエンドライバー改に意識を向けた。

魂に火がついた瞬間であり、魂の目覚めであった。

志村はそのまま語る。

「その少年とは別れたが、

親想いの善良さと勇気を持った子だ。

きつと元気になっているだろう。

彼に恩返しをしたいが……旅を続けているからな。

だから代わりについて感じだ」

「そうか……」

「おじさん達もつと早く動いて!!」

「あいよー!」

「ああ、行こう志村!!」

警視庁・副総監室

「がはっ……」

「かなしいなあ、霧島副総監」

密室で首を絞められる中年。

フードを被った男が片手で中年を持ち上げ、壁に押し付けている。

「ゴルゴムに忠誠を誓いながらコウモリして滅んだら残党を手柄首か？

いい趣味してるな」

「き…君は何者だ？」

苦しみながら問いかける霧島副総監に更に腕の力を増して首を絞めた。

大仰に、威厳に満ちた声でそれは答えた。

「我こそは真の魔王…真の創生王!!

貴様を新たな三神官にしようと思ったがやめだ」

首の骨が折れる音がした。

霧島の身体から力が抜けた。

男はそのまま霧島を放り投げた。

「別に誰でもいいいな。

どうせなら遊べる使い方をしないと、南光太郎」

手には三つ……3色の石があった。

ゴルゴムの天、地、海の石だ。

それを遊びながら呟く。

「クライシス帝国は、なかなかの食い出があったが……。

貴様はどうだろうなあ、ブラックサン」

仮面ライダー銃剣第2話視聴後の反応

仮面風来坊感想スレツド

・

・

289：名無しの転生者

第2話来たああああ!!

290：名無しの転生者

うーん、昭和だ。

ジュリアナ東京とか現役の。

291：名無しの転生者

競馬競艇とか、裏賭博で稼いでいる…。

風来坊だから仕方ないけどヤクザな生き方だな！

292：名無しの転生者

風来坊といえばクレナイ・ガイは？

あれも仕事していないけど。

293：名無しの転生者

昔から地球にいるから財宝とか知ってたり、

土地持ちだったりで金はあるとか聞いた。

294：名無しの転生者

で、早速南光太郎だあ！

295：名無しの転生者

ブラックさんだ！

296：名無しの転生者

BLACK Sunね。確かにそういう間違えた子供の時したけどwwww

297：名無しの転生者

グイグイいくね、風来坊ニキ!!

あと、ご飯美味しそう!!

いいお嫁さんになるね。

298：名無しの転生者

ホモには負ける。

299：名無しの転生者

ホモは士の好みの味を把握しているし、嫌いなのはナマコまで知っているから

ナマコ料理まで振る舞い出すぞ？

300：名無しの転生者

いつか闇キッチンルールで雌雄を決して欲しいね。

301：名無しの転生者

やめろ！カブトの世界で実現したらどうするんだwwww

302：名無しの転生者

服を変形させてない？

303：名無しの転生者

アギトの超能力じゃないの？

304：名無しの転生者

むしろグロンギヤクウガのモーフィングじゃね？
でも風来坊ニキなんで使えるん？

305：名無しの転生者
しっかしボロボロだな、光太郎。

306：名無しの転生者
激闘だったしな。

半身のような親友を殺した末の平和だしな。
RXでも立ち直るのに時間がかかったと言っていたしね。

307：名無しの転生者
風来坊ニキはお節介だけど、
適度な距離感があるかな？
実際はどれくらいが最善なんだ？

308：名無しの転生者
うーん、わからん。
って外に風来坊ニキ出たけど。

309：名無しの転生者
ケルベロスアングッドだど!!
強敵じゃないか!!
ケンジャキカムツコロ呼んで!!
オツペケテンムツキー!!
ダチャーナサン!!

310：名無しの転生者
どんよりだとおおおお!!ホイコーローじゃないか!

311：名無しの転生者

ロイミユードの重加速ね。

マジで変身出来ずに詰むんじゃないの!?

そもそもなぜ風来坊ニキの陰から!?

312：名無しの転生者

先読みして変身……ってなんじゃこりやああ!?

ギルスっぽいけど、胸にワイズマンモノリス? ついでいるな。

313：名無しの転生者

アナザーギルスというべきか?

ああ、アナザーライダーじゃなくて仮面ライダーアナザーギルス
ね。

314：名無しの転生者

テレキネシスでぶっ飛ばしたら、

適応したとか言つてぶん殴つてる!?

アギトは進化だけど早すぎる!?

315：名無しの転生者

かと思えば、ケルベロスアンデッドがクロックアップ!?

意味わからん!?

316：名無しの転生者

ワイやったら、意味わからんまま死んでるわ。

風来坊ニキの胸の石の色が赤くなったら超反応してるわ。

ガドル閣下みたいな感じでフォームチェンジしてるのかな?

317：名無しの転生者

風来坊ニキ、クロックダウンとか言い出しているけど?

デイケイドでクロックダウンシステムってあったけどさ。

318：名無しの転生者
もしかして

319：名無しの転生者
どうした？

320：名無しの転生者
タキオン粒子にモーフィングしてクロックダウンしたんじゃ……
？

さつき生身でモーフィングしてたし。

321：名無しの転生者
風来坊ニキが

「お前と俺はリンクし、最強の怪人とそれを用いる悪の仮面ライダー
として計画された。」

故に怪人の力も俺の力だ!!
いうてるからそういうこつたろうけど……

322：名無しの転生者
ケルベロスアソッドってラウズカードを吸収してたし、
改造して怪人の特性も吸収したんか!!

323：名無しの転生者
それだったらマジで大ショッカー最強だな。
クライシス帝国は毎週最強が来てリボルケインで死んでるから評
価に悩むけど、

これはマジで強いわ。

324：名無しの転生者
この口ぶりから何度も撃退してる？
やべえな、この人。

388：名無しの転生者

風来坊ニキがツーリングに誘ったな。

バイクシーンだ!!

テレビシリーズはバイクシーン少ないのが困る。

389：名無しの転生者

バイクを疾走するだけでライダーのOPは満点だよ。

でも今のライダーのOPも好きよ!

嫌いじゃないわ!嫌いじゃないわ!

390：名無しの転生者

風来坊ニキのくだりはシン仮面ライダーの一文字ニキを意識して
るね。

あとコーヒーうまそう。

391：名無しの転生者

あれでチキンラーメン作るのもいいしね!

392：名無しの転生者

あと、子供に優しい。

俺たちはなまじ前世があるから子供と付き合いにくいしね。

つい避けちゃう。

393：名無しの転生者

子供の自分が嫌いだからそういうのを想起しそうで……。

394：名無しの転生者

でも、風来坊ニキにとって恩人って何かな?

395：名無しの転生者

ただ一つわかるのは……アイツはニチアサの化身だな。

396：名無しの転生者

あの、シーン変わっている!?

397：名無しの転生者

悪役が暗躍してるけど!?

398：名無しの転生者

ああ、鑑定屋がその時間と世界座標を聞いた際に過去視してこういうシーンを拾って

編集してる。当然、当時の風来坊ニキは知らない。

399：名無しの転生者

風来坊ニキは、編集していて動画見るのを楽しみとか言っていたのはそういうことか。

400：名無しの転生者

ゴルゴムに忠誠を誓ったお偉方の残党かな？

いや、裏切り者？

401：名無しの転生者

あのフード、ゴルゴム創世王名乗っているけど!?

402：名無しの転生者

正義の系譜の邪眼とも違う？

403：名無しの転生者

三神官の石じゃねえか!?

404：名無しの転生者
三神官を復活させたい？
でもどうでもよさげだしなあ。

405：名無しの転生者
もっと恐ろしい事言ってるぞ。
クライシス帝国滅んでる。

406：名無しの転生者
マジかよ!?
RXができるなら全盛期の創世王ならできそうだしなあ。
マジでやばい敵だぞ。

407：名無しの転生者
デイクイドより難易度高くないですかね？

408：名無しの転生者
でも屈強なスパークリングパートナーがいるからな、風来坊ニキは

!!

409：名無しの転生者
スパークリングパートナーな。
マジで次回どうなるんだろうな。

仮面ライダー銃剣 第3話『give courage
to love』

2068年 オーマジオウの世界

「……………」

時の王者にして最高最善の魔王、オーマジオウ。

その存在・能力はあまりに異質だ。

過去の私が友を殺され、オーマジオウとなり、世界を再構成しなおした結末があつた。

真の黒幕と対峙し、オーマジオウを継承し真の最高最善の魔王になつた結末があつた。

いずれも最早この道とはならない。

だが、それでも私は存在している……。

平成ライダーの証を守る墓守のような日々であつたが……。

時空の乱れを感じる。

場合によつては、私自ら手を下す必要があるかもしれない。

「黒き太陽への試練か……………」

仮面ライダーBLACKの世界

「おじさーんー!」

「あいよー」

志村は、数日間南と共にツーリングをし、子供達の遊び相手をしている。

南は少しずつ快活さを取り戻しつつあつた。

そんな中、子供達の一人が大きくボールを蹴り飛ばし、遠くに飛んで行った。

それを通りがかった青年に当たりそうになったが、青年がトラップをして強烈なシュートにして南へ返した。

プロサッカー選手の威力と端正な顔立ちをしたこの男を志村は知っている。

「滝さん！」

「(京本政樹……じゃなくて滝竜介。

インターポールのはみだし捜査官)」

「久しぶりだな、南」

サッカーを終えた後、

志村は、子供達をアイス屋でアイスを振る舞った。

滝と南で会話できるように。

二人は、缶ジュースを開けて会話を開始した。

「すまなかった」

「すまなかったって何を？」

「ゴルゴムとの決戦をロクに援護できなかった。

出来たのは後始末だけだった。

決戦後のお前も気にかける暇もなかった」

「ゴルゴムが滅んだ後の疎開解除や復興作業は自分には出来なかったです。

滝さん達のお陰で皆に暮らしを取り戻せたんです。

……それに志村のお陰で、人間らしさを取り戻しました。

自暴自棄で自分を壊すことだけは辞めることができました」

「そうか……」

滝からすると謎の存在である志村大樹。

突然現れたとは思えないくらい過去の足取りはなかった。

それでも、南への献身は信じるに値すると滝は感じた。
滝は話を続けた。

「警視庁の霧島副総監が密室状態で殺害された。

ゴルゴムに忠誠を誓った疑惑があつたが、

尻尾が出ず、逆にゴルゴム残党を積極的に取り締まった」

「……………」

「壁にはゴルゴムのマークが描かれていた」

「まさか…!!」

「ゴルゴムの残党がいると考えていいだろう。

南も気をつけろよ。

ゴルゴムを倒した仮面ライダーBLACKは一番の標的だろうし
な」

「わかりました、滝さん」

そう言つて滝は去つていった。

南は、ゴルゴムの戦いの日々を思い出す……

知らぬ間に拳から血が流れる程に握りしめた。

「そうだなあ……あの子供とか適合しそうだな。

南光太郎と接触しているなら丁度良い。

この石には三神官の残滓とパワーを詰まっている。

これでお前は大神官ダロムだ」

南光太郎から遠く離れたビルから眺めるフードの男。

手には三つの石を遊びながら、思いついた悪意を巡らせる。

指を鳴らすと魔法陣が現れ、一体の怪人を呼び出す。

古代甲冑魚ビルケニアをモチーフにした鎧を着込み、

鋭い剣に切り落とされたままの盾ビルテクターと、

妖しい気配漂う魔剣ビルセイバーを装備した存在が現れる。

ゴルゴムの大怪人である剣聖ビルゲニアである。

三万年前の日食の日に生まれたが、創世王の全盛期であったためキングストーンを与えられず世紀王になれなかった。

仮面ライダーBLACKを倒し、世紀王になるべく戦った野心家であり、強敵でもあった。

だが、最後はシャドームーンに殺されたはずだが……。
顔色はドス黒く変色し、死臭を漂わせている。

「この世界のブラックサンは、どれくらいの手並みだろうか？」

あの子供を攫ってこい。ついでに邪魔するだろう仮面ライダーBLACKを殺してみろ。

お前が欲しかったキングストーンはそこにあるぞ」

「キ、キング……ストーン……世紀王!!」

「期待しないで見ておくよ」

『give courage to love』(仮面ライダー) 中編

「ありがとうおじさん」

「おいしいー」

「つめたー」

子供達はアイスを美味しそうに食べる。

志村もバナラアイスを堪能していた。

食べ終わり、解散しようとした矢先…。

爆発と悲鳴が上がる。

「きゃあああああ!!」

「ゴルゴムの怪人だああああ!!」

「キングストーン!!……子供攫う!!」

遠くで自動車をひっくり返し、爆発が起こっていた。

徐々にこちらに近づいているが、理性が乏しく破壊衝動吞まれている。

志村はその姿からビルゲニアと判断できたが、困惑した。

「シャドウムーンに倒された筈が……雑な再利用をしているな、オイ。皆、できるだけ俺から離れろ」

言動から、先ほどまで遊んでいた少年たちをターゲットにしているようだ。

志村は前進しながらデイエンドライバー改を撃ちながらライドウオッチを装着する。

——グレイブ——

——デイエンド——

銃撃に若干怯むがそのまま志村に突進しようとする。

——K a m e n R i d e——

「変身!!」

—— g u n g l a i v e ——

変身を完了し、デイエンドライバー改とグレイブラウザーの二刀流で応戦する。

射撃と斬撃を織り交ぜる攻撃をしながら大振りのビルセイバーを回避する。

「宇宙海賊直伝の海賊戦闘だ……」

グレイブラウザーを投擲する。

柄にはワイヤーと繋がっており、振り回してビルゲニアを縛り付ける。

生前ならばこのような手段は見切られただろうとグレイブは思った。

『いいね、やるねえ』

「!!」

グレイブは声が聞こえた瞬間に反射的にワイヤーを手放してローリングをする。

自分に先程いた空間にエネルギー波が貫き、爆発した。フードを被った謎の存在が現れた。

「誰だ、アンタ？」

「この生ゴミの製造元か？」

『そうだ、『この世界』のゴルゴム怪人を再利用したんだ。ジャークやガデゾーンより反応がいいね、気に入った。

俺はゴルゴム創世王……お前を大神官にスカウトしたい」

「(ジャークにガデゾーン……まさかな?)」

知らない単語を言ってもなあ!」

グレイブが銃撃するも、半透明の障壁を出して防がれた。

創世王は楽しげに話す。

「地球の影……ああ、本当の影というわけじゃないけど紙一重な壁の先に

異世界があつてね。地球と双子星的な存在があつてね。

そこを支配していたクライシス帝国をちよつくら滅ぼしたんだよね」

「(大組織であるクライシス帝国を滅ぼすだど!?)

全盛期の創世王なら可能だろうが……)」

「この世界のゴルゴムを滅ぼしたブラックサン……いや仮面ライダーBLACK。

俺の遊び相手に丁度良いなあつてね」

「平行世界からの侵略者か。

生きた手駒がないのは人望がないからか?」

「悲しい事に俺についていける部下がいなくてね。

使い減りのしないオモチャで慰めているんだ。

でも大神官の石を拾つてね、これで大神官を新しく作ろうつてね。

仮面ライダーBLACK南光太郎の身近な人物だとより絶望を見れるからね。

俺は無能でも愛でるから悪い話じゃ」

——final attack ride Dididi.
D I E N D ——

返答は必殺技で応答するグレイブ。
障壁が割れるも、創世王は大きく跳躍して回避した。
さらに楽しげに笑う。

「ふふふ……俺のバリアーを破るとは。

残念だよ、誘いに乗ってくれなくて」

「麻薬飲んで、寝ろ。妄言は沢山だ」

「……これはビルゲニア!？」

「もしや……ゴルゴム!!？」

騒ぎを聞きつけて駆けつけた南と滝。

それを見た創世王は、南光太郎を煽る。

「『この世界』のブラックサン、いや南光太郎！

新たなゲームを始めよう！

以前のような死にかけでない……真の創世王とな!!」

「真の……創世王?」

「では一旦仕切り直しとしよう」

そういうと空間に溶け込むように消える創世王とビルゲニア。
それを確認して変身解除するグレイブ。

「志村……その姿は」

「説明はあとだ、滝さん。

子供達を保護していただきたい。

標的は彼らです」

『give courage to love』（仮面ライダー）後編その一

天本キネマ館に戻り三人で話す事になった。

今度はハーブティーを振る舞う志村。

特定の飲み物に肩入れをしない主義なのか、棚にはコーヒーマーカークーやティーセット、

茶道の道具と並んでいる。

滝はハーブティーを飲み、一言いった。

「これは美味しい」

「ラベンダー、レモンバーム、パッションフラワー、タイムをブレンドした。

分量は研究中だがこの様子なら好評のようだ」

精神安定を目的とした組み合わせのハーブティーを飲んでから、

志村は話始める。

「単刀直入に言おう。

俺はこの世界の人間じゃない……。

仮面ライダーの修行を行う風来坊さ」

「へえー修行中の仮面ライダーねえ」

「あの創生王はおそらく、平行世界の創生王だろう。

この世界の創生王は死にかけに末に南が倒したしな。

証拠というわけじゃないが……」

志村はスマートフォンとiPadを出す。

まだバッグサイズの携帯電話しかない時代にはありえないものだ。未来に実現するであろうテクノロジーに驚く二人であったが、

志村の言葉を信じることにした。

「ゾンビのビルゲニアをこさえるだけじゃない。

この世界の裏に存在するクライシス帝国という高度な技術・軍事力を持つ存在を

単騎で滅ぼしたらしい。

そんな奴が嫌がらせの為に子供を改造してゴルゴム三神官を復活させようとしている。

異世界の事は異世界人の俺が対処する。

南と滝が子供達を守ってくれ」

「俺も行きます！」

「その震えた手でか？」

「南？」

滝は、南の手を見つめた。

あの時、自分の知っている南ならば突っ込んで行ったはずだと。

だが、秋月信彦……いや世紀王シャドームーンの死闘が南の心を砕いた。

同じ日に生まれた半身のような親友…。

ゴルゴムの決戦時

「ブラックサン、最後の勝負だ。今度こそ地獄へ送ってやる！ あ、うう……」

度重なるダメージで足をつくシャドームーン。

「信彦、もう勝負はついたんだ、人間の心を取り戻してくれ」

「黙れ！ 俺は貴様が憎い、必ず、貴様を倒して見せる！」

シャドーキックの体勢に入るシャドームーン。

悲痛な叫びを上げる仮面ライダーBLACK。

「信彦……よせ！」

その身体でシャドーキックを使うのは無理だ！」

満身創痍のシャドームーンは、死をもともせず跳躍する。

「やめろ!!」

「シャドーキック!!」

「とわああ！」

信彦おおお!!」

南光太郎……仮面ライダーBLACKは奪っていたサタンサーベルでシャドームーンを斬った。

着地後、身体を回転しながら倒れるシャドームーン。

「信彦おおお！」

「サタンサーベルを……それがないと心細くて地獄へもいけん……」

頼む…頼む…!!」

仮面ライダーBLACKは、サタンサーベルをシャドームーンに渡す。

シャドームーンは切先を仮面ライダーBLACKに向けるが……

しばし互いに見つめ合い……

結局、シャドームーンはサタンサーベルを持ったまま、背中をべつたりと床につけて仰向けになる。

「駄目だ、もう力が入らない。

ブラックサン、俺は死ぬ。だが、勝つたのだと思うな、お前は一生苦しむことになるんだ。

親友を、この信彦を抹殺したんだからな。一生、後悔して生きていくんだ。はっはっはっ、はあーっはっはっはっ……」

「……」

「俺こそ、次期創世王だ！」

時は現在に戻り……。

この呪詛は未だ南光太郎の心を蝕んでいた。

また戦う事で何かを失うのではないのか？

自分の行き着く果てが創生王なのではないのか？

迷いが歩みを止めてしまった。

ゴムゴム止めるのは僕の使命なのに……

「使命や義務だけで戦うのは辛いぞ」

志村は、ポツリと言った。

責めるわけでもなく優しい声で。

「世界はいつだって苦しみや悲しみ、悪意に満ちている。

だから逃げてもいい、立ち止まってもいい、

時の流れは残酷だが心の傷を癒してくれる」

「志村……」

「たった一人しかいないならともかく今は俺がいる。

いつか立ち上がればいい。

立ち上がる時間は俺が稼ぐからな。

本当に立ち上がれる時まで力をとっておけ」

志村は立ち上がる。

滝が聞く。

「どいこ？」

「あの創生王が指向性のテレパスを送ってきた。

売られた喧嘩を買いに行く」

第3話 『give courage to love』
e』（仮面ライダー）後編その2

採掘場の崖に創生王は立っていた。

「来たね」

「来たぞ」

崖の下にビルゲニアゾンビが志村目掛け突進する。

「変身!!」

先程の焼き直しのような戦況であったが…。

この戦場に三体の黒い影が飛び込む。

髑髏姿の死神を彷彿とさせる姿をしており、黒い鎌でグレイブめがけて切り付ける。

「クライシスの怪魔妖族大隊のスカル魔か。

生氣を感じないのもゾンビか」

「その通り!!詳しいじゃないか。

ああ、南光太郎にこの光景を写しているよ。

君を倒し、大神官へと改造されるシーンをね!」

attack ride blast

光弾が全てスカル魔に当たり、粉碎する。

爆風に乗じて10体の人影がでる。

マシンのような戦闘員風が存在であった。

クライシス帝国の戦闘員、チャップである。

グレイブの周りに密集して、自爆を行った。
大爆発の跡には何も無い。

そう思ったら、ビルゲニアの背後から地面からグレイブが現れた。
仮面ライダーゴーストのように地面に潜り、ビルゲニアの背後まで
移動したのだ。

そのままグレイブライザーで背後から貫き、ラウズカードを3枚ス
ラッシュする。

— M I G H T Y —
— M I G H T Y —
— M I G H T Y —

グレイブライザーは極小ブラックホールを形成し、ビルゲニアを包
み込んで消滅した。

「すごいな、あの風来坊……」

「はい……」

子供達の護衛のために滝と南はセーフハウスにいたが……

壁に志村が変身し戦う光景が映し出されていた。

弱体化したとはいえ、ビルゲニアと取り巻きの怪人を倒したグレイ
ブの能力に感心した。

思わず滝は、眩く。

「このまま勝つんじゃないのか？」

『ところがギッチョン』

創生王が手を挙げると上空に魔方陣が形成されて
無数の人影が落ちてくる。

その多くは南が見たことのあるゴルゴム怪人だった。知らないのは他のゴルゴム怪人なのか、クライシス帝国の怪人なのかは南にはわからない。ただ一つ救いなのは信彦……シャドームーンはいなかったことだ。

『おわかりだよ?』

「地獄へ纏めて叩き返してやる」

地獄が始まった。

たった一人で無数の怪人を倒し続ける。

グレイブラウザーの代わりにランスラウザーを召喚し、大立ち回りをする。

時には数体まとめて刺し貫く。

攻撃を被弾しても、吐血しても、それ以上の攻撃を叩き込む。

しかし……

「が……」

シャドームーンに酷似した怪人にシャドーセイバーもどきで背後から貫かれる。

グレイブは力が抜けて倒れる。

『すごいな、乱戦とはいえ彼に不意打ちかますって!!』

「さっすが先代の世紀王……出来損ないにしてはやるね」

創生王は、ゆっくり浮遊してグレイブの所へ向かう。

グレイブを起こし、胸に石を押し付けようとする。

『これでお前は大神官ビシムムだ』

南が叫ぶ。

だが、創生王の押し付ける手をグレイブが掴む。
手が結晶化して砕かれていく。

さらに創生王の背後に牙が現れ、創生王を刺していく。
ファンガイアが人間からライフエナジーを吸い取る吸命牙だ。

「ぐおおおおおお!!」

念動力でグレイブを吹き飛ばすも、大きく息切れを起こす。
グレイブはライフエナジーを吸収し、ダメージ回復を行った。

「ざまあ……ねえな」

「倒したと思ったんだがな……」

「生憎、俺は不死身だ」

魔化魍の因子かアンデッドの因子かギルスのしぶとさかは知らな
いが……。

ふたたび怪人の大群が殺到してきた。

そんな中、子供達が南に声をかける。

「おじさんを助けて!」

「このままだと死んじゃう!!」

「お願いします……」

少年達が南に懇願した。

……暫くの沈黙の後、窓から曇り空から晴れに変わり、太陽の光が
南に降り注ぐ。

南の手の震えが止まった。

「滝さん、俺行きます」

「ここは任せろ」

外に出る……。

もう沢山だ、戦いたくない。

全てを失い、一人になる。

賞賛もなく、呪われた呪詛しか残らない。

それなのに、それなのに……

この拳に漲る力はなんだ？

身体のスイッチを入れる……腕を回し、あの言葉を言う。

「変身!!」

バツタ男に変化し、さらに装甲を纏い仮面ライダーBLACKへと変身した!!

「ロードセクター!!」

愛機であるバトルホッパーは死んだ。

だが、マシンはもう一機ある。

「しぶといね、どこまでやる気だい?」

「どこまでも、だ。」

仮面ライダーの看板に泥被らせようしたんだ、ケジメ付けさせる」

一斉に怪人が襲い掛かろうとした時、最高速でロードセクターが突入した。

数体の怪人が粉碎され、爆発した。

「大丈夫か志村!」

「早いぜ、南……これから絶滅タイムの時間だったんだがな」

「ありがとう……まだ恐れはある。」

でもそれ以上に君の力になりたいんだ!」

「はあ……しょうがない奴だ」

その会話に口を挟む創生王。
徐々に破損した腕を形成する。

「いいのかな、南光太郎？」

君はシャドームーンを殺し、創生王を殺した。

例え俺を殺しても、

いずれ人々は恐れ、お前に嫉妬し恐れる。

そしてゴルゴムを継ぐ創生王となって支配するだろう!!」

「そうかもしれない、それでも俺は友を、仲間の為に拳を振るう。

人間を愛しているから」

「お前はコイツをわかっていない。

例え絶望が世界を包み込んでも…

世界と人々の心に光を照らす太陽の子だ。

創生王にならない……俺がさせない」

「……貴様、何者だ!!」

「仮面ライダーBLACK!!」

「ライダー修行中の風来坊さ、忘れていいぞ」

戦いは再開した。

BLACKのライダーキックで数体纏めて蹴り飛ばし、その隙を埋めるように銃撃で援護するグレイブ。

初めての共闘にも関わらず、盤石のコンビネーションだ。

さらにオーロラからカードが飛び込んできた。

仮面ライダーBLACKのカードだ。

「一発大技を決める！協力を頼む！」

「ああ！」

_____ f i n a l f o r m r i d e b b b b b b l a
c k _____

BLACKが巨大なベルトに変形する。
BLACKも創生王も混乱した。

「ハア!？」

「し、志村、これは一体？」

「痛みが一瞬だったたり、ちよつとくすぐったいらしいぞ」

その時、不思議なことが起こった。

そう言うと、BLACKのキングストーンが輝き、怪人軍団のほとんどもを消滅させた。

更にグレイブが追撃する。

_____ k
_____ f i n a l k a m e n r i d e b b b b b l a c

キングストーンが輝きパワーをチャージする……ついでにグレイブの分も。

グレイブが先に最後に残った先代世紀王にアツパーを見舞う。

「ライダーアツパーカット!!」

先代世紀王は空中に飛ぶ。

BLACKは変形解除し、高く跳躍する。

「ライダーキック!!」

先代世紀王は創生王のところまで吹き飛び、爆発した。

爆風の中、創生王は現れるがダメージは大きいようだ。

「……生意気じゃないか。

今日は負けを認めてやる。

異世界で戦力を集め直して殺してやる……

忘れるな南光太郎、お前は最悪の魔王になる。

俺に殺されるほうが幸せかもな、ふははははは……」

そう言い残し、虚空にきえた。

……戦いは終わった。

「志村、頼みがあるんだ……」

数日後……

天本キネマ館に南はいた。

「いいのか？」

「ああ、俺は君の旅についていく。

あの創生王は異世界で戦力を集めるなら僕も戦う。

それに志村は異世界について詳しくそうだしな」

「……ダチの頼みなら仕方ない」

「ダチ？」

「同じ釜の飯を食い、共闘すりゃ立派な戦友、ダチだろう？」

「……よろしくな！」

「まずは気晴らしの遊びについて教え……」

そう言った瞬間に、ブザーがなる。

次の世界を示す予告編だ。

南をシアター室に案内する。

金属質な耳鳴りがした。

鏡の中に異形に怪物がいる。

ミラーモンスター……鏡の中でしか長く生きられない怪物だ。

一人の青年が耳鳴りを聞き、変身を行い鏡の世界に入る。

赤い戦士は戦うが多勢に無勢、不利な戦況になった。

しかし……黒い騎士が、蛇の様な戦士が、機械的な銃使いが助太刀にはいる。

「すまん、龍騎。遅くなった」

「大丈夫か龍騎？」

「おれ達がついている！」（サムズアップ）

「なんか変だな……。って浅倉！」

大体お前は悪い奴じゃ」

「何を言っているんだ、龍騎。」

俺達の使命を忘れたのか？」

「はあ？」

「俺たちは人間の」

「自由と」

「平和を守る」

「『仮面ライダーだ!!!』」（バアアアアアン!!）

何も知らない南は、鏡の世界かーとぼんやり聞いたが、志村は白目を剥いて一言「ありえん」と呟いた。

仮面ライダー銃剣 第3話視聴後の反応

仮面風来坊感想スレツド

・
・
・

459：名無しの転生者
やった、第3話だああ!!

460：名無しの転生者
オーマジオウ!?
魔王案件なの？

461：名無しの転生者
クライシスを滅ぼすくらいだからRX並の脅威じゃない？
ダイケイドのガミオもやばいけど純粋な実力はガミオ以上っしょ
？

462：名無しの転生者
って、RXフラグないしやばいじゃん!?

463：名無しの転生者
そうと知らずに子供と触れ合いタイム。
ってリユウシュート!?

463：名無しの転生者
組紐屋の竜？江戸時代からタイムスリップを？

464：名無しの転生者
魔戒騎士バラゴ？異世界転生しちゃったの？

465：名無しの転生者

滝竜介だ！インタポールの人。

創生王の首絞め殺人おしえにきたのかな？

466：名無しの転生者

でも光太郎は迷っているっぼい？

親友殺しはトラウマか？

467：名無しの転生者

ってビルゲニア！

ビルゲニアじゃないか!!

腐ってるけど。

468：名無しの転生者

創生王は光太郎の知り合いを改造して曇らせたいっぼい？

・
・
・

489：名無しの転生者

おお、風来坊ニキ強い！

なんか戦い方がゴークイジャーっぼい？

490：名無しの転生者

宇宙海賊直伝ってよ！交友範囲広いかも。

寿司屋も知人枠にいるし。

491：名無しの転生者

ジャーク將軍死んだのか!!

それ以上っていう風来坊ニキもやばいが。

・
・
・

532：名無しの転生者
ハーブティーか。

なんでももあるな、この映画館。

533：名無しの転生者
チヨイスが精神安定とか抗うつ作用だぞ。

534：名無しの転生者
いいお嫁さんになるね、トウンク……

535：名無しの転生者
風来坊ニキ、まだ立ち直っていないと判断して
一人で戦う気か……

536：名無しの転生者
おお、回想シーン!!

537：名無しの転生者
BLACKのシャドームーンとの最後の戦いか！
テレビ版以上に鮮明だな、やっぱり。

538：名無しの転生者
親友からの最期の言葉がこれかよ！
呪詛じゃないか……

539：名無しの転生者
使命や義務で戦うな……か。

ブレイドのタランチュラアンデッドの嶋さんが剣崎に言った言葉だね。

ブレイド世界の風来坊ニキらしい説得だ。

540：名無しの転生者

よく、この手の話は逃げるな！戦え!!とか言うのが多いけど、

風来坊ニキは優しいな。

時の流れが悲しみを癒すと。

541：名無しの転生者

だからこそ、未来は悲しみが終わる場所なんだ。

542：名無しの転生者

風来坊ニキ、出陣か。

・
・
・

609：名無しの転生者

スカル魔やチャップ、ゴルゴム怪人にクライシス怪人混ざってる。ゾンビでも死を覚悟するわ。

610：名無しの転生者

ラウザーと引き換えにビルゲニア撃破！

死後もBLACKと決着つかずに退場か。

611：名無しの転生者

背後からバツサリ!?シャドームーン？

612：名無しの転生者

デザインが違う！

613：名無しの転生者

先代世紀王!? ああ正義の系譜の邪眼じゃないか!?

風来坊ニキ死んじやう!!

614：ラツパーシンフォギア

(いきているから配信できるのでは? ボブは訝しんだ)

615：名無しの転生者

なんでビシユムwww

メス堕ちしろとwww

616：名無しの転生者

あ、風来坊ニキおきた!!

創生王の腕をモーフィングしてライフエナジー吸収とかエグい!

ニチアサヒーローにあるまじき行為!!

617：名無しの転生者

俺は不死身だきたああああ!!

アナザーギルスなら当然か?

でも他の怪人要素もあるか?

618：名無しの転生者

とうとうてつおの腹が決まったか。

619：名無しの転生者

愛だよ、愛。

647：名無しの転生者
貴様、何者だきたあああああ！

648：名無しの転生者
仮面ライダーBLACK！

649：名無しの転生者
風来坊ニキ、もうちよつとカブイていいのよ？

・
・
・

679：名無しの転生者
ファイナルフォームライド!!
巨大キングストーンのベルト？

680：名無しの転生者
ああ、驚くよな。

681：名無しの転生者
ディケイドの時そうだった。

682：名無しの転生者
キングストーンフラッシュで有象無象を消してコンビネーション
攻撃でフィニッシュ！

683：名無しの転生者
創生王、負け惜しみいながら消えたな。

でも不吉な予言だな。

684：名無しの転生者

これは同行フラグ？

685：名無しの転生者

やっぱり同行するんかい!!

686：名無しの転生者

まあそうなるわな。

でも風来坊ニキは霞のジョー（変身可能）になるとは。

687：名無しの転生者

洗脳して仮面ライダー悪用するのは風来坊ニキの地雷だもんね。

688：名無しの転生者

同盟案件で駆り出されて、洗脳しようとしてK I A Iで跳ね返して究極フォームで殺しにかかったからな。

あれは酷かった。

689：名無しの転生者

バカな奴だったね。

690：名無しの転生者

あ、次の世界は……龍騎きたああああ!!

691：名無しの転生者

……あれ？

692：名無しの転生者

何コレwww

693：名無しの転生者
夏のギャグ回には早いぞ
!!?

仮面ライダー銃剣 第4話 「これはアギトですか？いえ龍騎です」

今回の世界は非常に特殊なものかもしれない。

なにせ……俺と南が映画館を出た瞬間に変身状態になっている。

外の看板は鏡文字で人気はない。

「アレ？勝手に変身した状態だ」

「気をつけろ、南。」

初回からキテレツな世界だ」

俺の半身であるケロベロスアンデッドは…全ての人類の脅かす存在の属性を持ち合わせている。

機械であるロイミュードやマジアの演算、分析能力を駆使してとんでもない数値が出て絶句した。

「時空間の数値が狂っている」

「どういうことだ、志村？」

「知るかボケー……まあ多少は解るが……」

部屋の扉を開ければサバンナになったり、隣が昼で、自分の部屋が夜とか出鱈目になりかねない。

まだギリギリ均衡はとれているが……

最悪この世界の問題で終わらず近い世界にも影響は出るかもしれない。

（オーマジオウが事態の解決にでかねんぞ）

当てもなく歩く二人だったが、金属質な耳鳴りのような音が聞こえた。

二人は無言で頷き、現場に向かった。

道すがら南は尋ねる。

「この世界は何の世界だ？」

「鏡の中の世界に住む怪物・ミラーモンスターがいる世界は仮面ライダー龍騎の世界……なんだが、

世界の数値が狂っているのが問題だな。

もともと、神崎士郎が変身用デツキを13個用意して殺し合わせていた」

「なんだって!？」

「最後の生き残りには願いを叶えるという触れ込みだが……この手のゲームは

その触れ込みすら嘘の場合がおおいからな。

参加するやつは大体切実な奴か頭パープリンに分かれるが」

「……龍騎はその殺し合いを止める為にライダーバトルに参戦している。

この世界で唯一の仮面ライダーだろう」

そういつて進むと、赤い戦士がモンスターと戦っている。

赤い戦士は戦うが多勢に無勢、不利な戦況になった。

しかし……黒い騎士が、蛇の様な戦士が、機械的な銃使いが助太刀にはいる。

「すまん、龍騎。遅くなった」

「大丈夫か龍騎？」

「おれ達がついている！」（サムズアップ）

「なんか変だな……。って浅倉！

大体お前は悪い奴じゃ」

「何を言っているんだ、龍騎。

俺達の使命を忘れたのか？」

「はあ？」

「俺たちは人間の」

「自由と」

「平和を守る」

「二!仮面ライダーだ!!」(バアアアアアン!!)

「あ、なんか入りそびれた」

「少し待つぞ、これで終わらないだろうし」

南と志村は、まだ様子を見ることにした。

黒い騎士の仮面ライダーナイトは槍を振り回し、

緑の機械的な仮面ライダーゾルダは冷静に銃で攻撃し、

紫色の仮面ライダー王蛇は力強い攻撃を行う。

龍騎も違和感を感じながらもモンスターの群れに突撃していった。

一気に龍騎側に有利になったと思いきや、

突然龍騎達のいる方向が大爆発を起こした。

皆、大きく吹き飛ぶ。

悠然と歩く赤い人影。

「来たな、ライダー共!このミラクルワールドのチリとなれ!」

「うるせー!お前がチリになれコンパチ野郎が!!」

—— f i n a l a t t a c k r i d e d d d d d d i
e n d ——

自分の推し(大体全部の仮面ライダーは推しだが)を語るライダー
もどきに

怒りの必殺技を叩き込む志村。

混乱する龍騎達を強引に引っ張り退却した。

「おう、ありがとうな!

アンタは……?」

「俺の名はグレイブ。修行中の仮面ライダーだ。

こっちは仮面ライダーBLACK」

「じゃあアンタ達もライダーバトルを?」

「いやしないぞ。そもそも願い事を叶えるために蠱毒じみた儀式をするライダーの世界は神崎士郎くらいだがな」

と、志村は異世界の仮面ライダーであることを明かし、殺し合いを推奨するライダー世界は普通じゃないと告げる。

互いの素性を簡潔に説明した。

南が残りのアッパー系ライダー達の対応を任せ、仮面ライダー龍騎こと城戸真司に接触する志村だった。

「そうか、異世界かあ」

「信じるのか？」

「ミラーワールドがあるんだからパラレルワールドもあるだろうし」
「解って貰えて助かる。」

あっちでさつつっきのアレは仮面ライダーアギトでミラクルワールドの支配を目論むとか言っていたが……。

「この世界は可笑しい」

「まあ浅倉がいいやつなのも可笑しいけど」

「可笑しさの極みだがそうじゃない。」

「この空間が狂っている……分析すると現実ではあり得ない数値が出ている。」

世界の壁を薄くなっている……異世界のアギトまでいるし、そもそもあんなトンチキを言い出すやつじゃないし。

(タイムベントの乱発による時空の歪み?)

「この世界に入る前には、城戸は何をしていた？」

「昼寝をしていたら例の音がして……」

「おそらく夢と現実の境界すら薄くなっている。」

夢の主のお前はまだ正気を保っているが、余所者の俺達以外は夢の影響を受けてああなっている」

「そうなのか……」

「時間を操るライダーが存在しないか？」

「ああ、オーデインって奴だ。メモをして時間が戻っても覚えていて

後を思いつきりぶん殴ったけど

大して聞いてなかったけどよ」

「逆に言うと神崎士郎の目論見は、失敗している。

犠牲の果てに望みを叶えようとするが、時を巻き戻し続けている。

お前の歩みは少なくとも間違っちゃいない」

「そ、そうかな？ 皆俺が戦い止めるように言っても馬鹿にするしさ」

「切実なんだろう、願いが。

黒いのは身内の為、緑色は身体の動きに違和感がある。

大病を患っているかもしれんな。

紫色のは果てなき闘争心と欲求不満で動いているって所だろう。

簡単には上手くはいくまい」

「……」

「だからこそ、君は今のまま走れ。

身体を張って命をかけてこそお前の言葉に重みが出る。

……まあ、死なないようにだけは気をつけてな」

「ああ、よくわからないけど、今のままやってみる」

話し終えたら遠くで爆発が起こり、

二人の人影が目の前に現れた。

先程の赤いバーニングフォームのアギト（偽物認定）と、

金色のアギトに似たサムシングが現れる。

「く……。しぶとい!!」

「君たちは……!」

…私は仮面ライダーアギト!

奴の方は、私であって私でない……ミラクルワールドが作り出した
幻に過ぎない」

「ぐ……おのれえ」

志村はどちらにも纏めて始末したい衝動を抑えながら、

バーニングアギト（偽）に銃を構える。

龍騎達も構える

「そうか…。この偽物野郎！」

「地獄に落ちるのは貴様だ！」

「俺達をだれだと思っっている!?!」

「うるせー、温泉でも守っているかガンプラでも作っていやがれ」

「(志村の機嫌がわるそうだなあ)」

「俺達は人類の平和を守る」(ターンを決める王蛇)

「仮面ライダーだ！」(龍騎をセンターにポーズを決めるライダー達)

「オノレえ!!」(群がるミラモン)

「行くぞ！」

「「おう！」」

——Adventure——

グレイブはカードをスラッシュすると、

ケルベロスアンデッドが現れ、ミラモンスターに突撃を始める。

グレイブは廃工場の機械の上に腰掛けて怠惰な感じを出しながら射撃攻撃を行う。

ナイト、ゾルダ、王蛇もそれに習う。

BLACK、龍騎、アギトモドキは三人揃ってダブ……トリプルライダーキックを決めて解決した。

バーニングアギト(偽)が倒されたら龍騎達のカードが精製され、グレイブの手に収まった。

ナイト達が龍騎のもとに集まる。

「「龍騎」」

「いてえ……」

珍しくカードを使わない必殺キックをやったせいか腰を痛そうにする龍騎。

アギトモドキが龍騎を労う。

「龍騎、やったな」

「龍騎、これからも力を合わせて戦おう」

「蓮……」

「人の自由と平和の為にな」

「北岡さん」

「俺たちは仲間だ！」サムズアップし、鼻元を拭う動作をする王蛇……

「浅倉あ！」

「「お前と出会えて俺は幸せだ！」」

「皆……」

「「「俺達は仮面ライダーだ!!!」」」

鏡が砕ける音がする。

南と志村はきが遠くなった。

志村は最後に声をかける。

「これからも過酷な戦いが続く……だが折れるな！

その先にきつとある……さらばだ、この世界の『仮面ライダー』」

南と志村は目が覚めると、映画館の中で椅子に座ったまま眠っていた。
南が思わず呟く。

「夢……だったのか？」

「夢じゃない、これを見ろ」

龍騎達の各種カードが志村の手にあった。

それこそが今回の戦いの証だったのだ。
溜息をつきながら志村は言う。

「とんだ初陣になったな、南」

「それでもないさ、ホラ。」

また予告編だ」

ブザーが鳴り、予告編がながれる。

結婚式で新しい夫婦が生まれた。

新郎は照れた様子で新婦のキスをうけた。

その後の余興で、一人の青年がバイオリンを演奏しようとする

……

「パパァー！」

教会の扉が開く

「僕だよ、パパァー、会いたかったよぉー！」

未来からの来客そして…。

「よう、渡。」

「なんだ、このチンチクリンは？」

「僕は、マサルだよ！」

「オジさんこそなんなんだよ!!!」

未来からの来客に似た男が得意げに名乗る

「紅……音也だ」

過去、現在、未来が一つに……

仮面ライダー銃剣

4話視聴後の反応

仮面風来坊感想スレッド

・
・
・

777：名無しの転生者
なんか世界がやばい？

778：名無しの転生者
たんなる夢オチじゃないのかよ!!!

779：名無しの転生者
多分10000回以上タイムベントしてそうだし、
時空が狂うのも無理もない？

780：名無しの転生者
オーマジオウ案件になりかねないってなんよ!?

781：名無しの転生者
ミラクルワールドの支配者仮面ライダーアギトvsオーマジオウ
よ、そらあ。

782：名無しの転生者
失望しました！
アギトのファンやめます！
万丈が責任とって切腹します！

783：名無しの転生者
お前らwww

風来坊ニキといい、なんで万丈を玩具にするん？

784：名無しの転生者

手頃だから、おちよくつても口舌三寸で誤魔化せそうだから。

785：名無しの転生者

うーん、ひどい。

786：名無しの転生者

ああ、ハイパーバトルのあのシーンそのままやwww
唐突な綺麗な浅倉に草www

787：名無しの転生者

バアアアアンな効果音に草

788：名無しの転生者

アギト東條……じゃなかった登場。

789：名無しの転生者

ああ、風来坊ニキが怒りの砲撃を。

790：名無しの転生者

特に理由のある砲撃がアギトを襲うwww
本物アギトはこないで退却か。

・

859：名無しの転生者

なんだかんだで情報交換して
龍騎を励ましているな。

860：名無しの転生者

真司の現実には夢ほど甘くないからね。
頑張つて欲しい。

861：名無しの転生者

ああ、アギトとアギトが取っ組み合いして爆破しながらこっちに来た!!

862：名無しの転生者

言い方あ！

863：名無しの転生者

またナイト達が集結した！

864：名無しの転生者

ちよいきれ気味の風来坊ニキに草

865：名無しの転生者

つてアドベント!?

ケルベロスアンデッドが出てきた！

866：名無しの転生者

なるほど、ミラーモンスター属性もあるからアドベントで召喚できると。

と、いうわけなら風来坊ニキはファントムでもあるケルベロスアンデッドを封じているから

魔法使いでもあるんだ、30はいつていなさそうだけど。

867：名無しの転生者

おお、やっぱ大ショッカー最強怪人、強いぞ！、

868：名無しの転生者

風来坊ニキやる気なさげに座って銃撃っているwww

・
・
・

911：名無しの転生者

お、アギトを倒したぞ!!

912：名無しの転生者

全くセリフはまともそうでも、

アイツらが言っていると思うと違和感爆発だ。

913：名無しの転生者

風来坊ニキ、お疲れー。

南光太郎も最初の戦いがアレすぎて印象から消えてしまったのが

ひどいwww

・
・
・

945：名無しの転生者

今回は教会？

946：名無しの転生者

名護さん!?名護さんじゃないか!!

947：名無しの転生者

名護さんは最高です!

948：名無しの転生者
渡くうーん!!
つてまさお!?

949：名無しの転生者
何者?まさおって

950：名無しの転生者
最終回に登場した渡の息子。
二十二年後に大変なことが起こるらしい。
ネオファンガイアがこの時代に来たまさおを追いかけてきた。

951：名無しの転生者
『どうなるって音也!?'
死んだはずじゃ!!

952：名無しの転生者
次回予告だと早々にレジエンドルガに吸収されるネオファンガイ
アに草

953：名無しの転生者
毎回、予想外な次回予告で草

スーパーロボット大戦OG—ZERO 第1—3話

226

スーパーロボット大戦OG—ZERO
プロローグ『再開』

俺の名前はギリアム・イエーガー。

この世界での過去を作られたものだ。

細工は完璧であつたが……

俺の知らない間に改竄がされていた。

天涯孤独であつたのが、兄がいることになった。

俺のアドレスに通のメールが入つた「久しぶりに会いたい」と。

俺の遠い過去……たつた一人の兄が、あの世界に置いていった兄が

来たのだと確信したのだった。

そして、言われた場所に向かい……

「久しぶりだな、弟よ」

「兄さん……」

「予知で世界の破滅を見て絶望して、家出して以来だな」

「あの時、俺の行く末を予知していたのか？」

「予知はお前の専売だろ？」

俺はただ、知っていたのさ。

ヒーローのタフさ、優しさをな」

兄さんは何かを放り投げた。

受け取った時に起動スイッチを押したようだ。

ホログラムが浮かび上がる……熊に人形を持った少女だ。

「あの時、助けてくれてありがとう。」

それと、ヒューイのお友達をくれてありがとう」

次に三人の青年の映像が変わる

「アムロ、ダン、光太郎……」

物腰の柔らかいガンダムパイロットの心配している様子や、
こちらの体調や一人で突っ走らないように真面目に説教するレッ
ド族のウルトラマン。

ぶつきらぼうに文句を言いながら無事を願ってくれた太陽の子
……

罪を犯し、流離い続けた中で色褪せぬ思い出は胸にあった。
だが、その記録は自分には残されていなかった。

兄が、ほろ苦い笑みを浮かべた。

「さて、何から話そうかな……」

直近での厄介事は山盛りだが、
今日のところは互いの今までの事を酒の肴に飲むとしようか」

兄さんは虚空から酒瓶と氷とグラスを引き寄せた。

未来が見えないが、代わりにウルトラキングのような強力な超能力
を

兄には備わっていたのを思い出した。

スーパーロボット大戦OG—ZERO

第2話 綺麗なシラカワ博士

イギリス・ロンドンにて学会が開催されていた。

エリック・ワン、シュウ・シラカワ等の優秀な頭脳が集まっていた。
その学会の終了後、シュウがホテルに戻った際に
自分の部屋に一人の男が椅子に座っていた。

紫色の長髪を後ろに束ねた青年がいた。

若いはずなのに老いた餓狼のような印象をシュウは感じた。

「こんばんは、シラカワ博士。

学会お疲れ様でした。

いえ、クリストフ・グラン・マクソード殿というべきですかね？」

「シユウ・シラカワでお願いします。

それで通しているので。

それで、ご用件を伺ってもよろしいですか？」

自身の隠していた素性を言い当てられたにもかかわらず、平静を保っている所は

胆力を持ち合わせていると言っていていいだろう。

青年は壺を取り出して指で弾く。

ガンダムファンならマ・クベが収集した磁器と同形と解る。

「これは見事な北宋の青磁……じゃないじゃないか!!

単なるボーンチャイナやないか!

これだから意識高い系はみーんなボケカスやないか!」

青年は逆ギレで床に叩きつける。

余りの奇行にシユウは気を取られた。

その瞬間、青年が忽然と消えた。

いや、正確に言えばシユウの背後にテレポートし、

シユウの脳天に符をつける。

「破壊神ヴォルクルスの呪縛よ、砕けろおおお!!!」

と青年が気合いを込めた叫びを行うと、

シユウの口から邪悪な気配をした黒い霧が吹き出し、虚空に消えた。

シユウは、力が抜けて座り込んだ。

「感謝するぜ、鑑定屋。」

呪いが視認できれば俺のサイキックで力業で解決できた。

……で、気分はどうです？」

「これまでは最悪でしたが、今は軽いですね。」

……これが自由というわけですね」

※ギリアムはシラカワ博士のスケジュールを調べ、

ホテルの方には軍の権力でマスターキーを借りた。

※鑑定屋サポート付きでもシユウが後遺症なく呪縛解放ができる確率は100%ではないです。

ですが、因果を操作するクソコテのおかげでダイスは確実にクリティカルを起こす

グラ賽状態で解決。

第3話 仮面の男

テリエル・イエーガーが転移した年代は新西暦184年。

この時期起こった出来事は、

- ・特機構想の試作機グルンガスト零式が完成。
- ・カーウエイ・ラウが行方不明になり、特殊戦技教導隊解散。
- ・10基のスペースコロニー群が独立。

ブライアン・ミッドクリッドがコロニー統合府の初代大統領に就任。

宇宙駐留軍の地球連邦軍がコロニー統合軍として再編。

BC兵器によるテロ事件（エルピス事件）が発生

パープルボンガロことテリエル・イエーガーが転移した時点でカーウエイは拉致されていた。

だが……

スペースコロニー「エルピス」

元教導隊エルザム・V・ブランシユタインがSF―29ランゼンに搭乗し飛行している。

テロリストがコロニーを占拠し、人質にとっていた。

エルザムは焦燥を抑え、冷静に通信を行った。

「確認する……人質は輸送機の中にいるのか？」

粘着質なヘビのような印象をだすテロリストの声が通信にでる。

「ええ、それとドッキングベイの中にも一人……あなたの奥方が」「なんだと！」

激昂するエルザム。

テロリストは邪悪な笑みを浮かべる。

「ふうん……僕たちに構っている時間はありませんよ？」

すぐにガスの放出を止めないと」

「ガスだと!!まさか……」

「地球にはコロニーのトラブルが望むものがおりましてねえ」

『世界には糞虫の撲滅を望むものがおりましてねえ』

突然、第三者からの通信が入った。

テロリストの口調を真似ながら、テロリストを嘲笑う存在が。

白い飛行機のような機体だが、エルザムの記憶にない機体が月から飛来してきた。

パイロットは月を象徴する紋章をつけた仮面をつけている。

『人質は全部保護しておいたぜ』

「ば、馬鹿な……ありえませんが。警戒は万全のはず!!」

『エルザム!!』

「カトライア!!」

『後部座席に細君をVIP待遇で載せているぜ。』

ああ、残りは安全な空域で輸送艦に乗せている』

「ありえない…ありえない!!」

『生憎、世界には超能力も魔法もあるんだよ』

突然の降って湧いた理不尽に激昂するテロリスト。

エルザムが困惑するも、妻や人質の心配がなくなった事を理解した。

『が、ガスも……』

『すり替えておいたのさ!!』

更に得意気に話す不審人物。

『君の親しいカール・シュトレーゼマンに泣きついたらどうだね、』

アーチボルト・グリムズ?』

「どうやら計画は失敗しましたが……保険を使いますかね!!」

エルザムに通信が入った。

コロニーの巨大な残骸がエルピスに向かってしていると。

これがテロリストの保険なんだろう。

「私に構っている暇がああああ!!」

『死ねよやああ』

通信の最中でも無情のビームを放つ不審人物。

だが……

「バグズだと!？」

『メギロートだと!?!』

無数の虫形の機動兵器……エアロゲイターの兵器が10機飛来した。

アーチボルトも攻撃されるが、どうにか回避し、そのまま逃走していった。

「く……ゲシユペンストがあれば」

『心配は無用だ……ブラックガン!!』

『了解!!』

「宇宙に新幹線だと!？」

黒い新幹線が宇宙を疾走し、変形して人型ロボットに変形した。銃を取り出し、バグズを攻撃する。

不審人物の飛行機とコンビネーションを行いながら一機、また一機と破壊していく。

だが……

「このままではエルピスは……」

『諦めるな!!』

「!？」

『メギロートは……俺達に興味をもってやってきた。

ならば責任をもって処理するデブリ毎な!!

勇者特急隊の名にかけて!!

行くぞブラックガン、合体だ!!』

『了解!!』

不審……いや、仮面の勇者は腕に巻いた機械にボタンを押して叫ぶ。

『ロコモライザー!!!』

エルザムは、その時……信じられないものを見た。

「SL列車だど!!」

巨大なSL列車が疾走していた。

地上であれば汽笛がきこえていたことだろうか？

仮面の勇者は叫ぶ。

『レエーーツツ、マイトガイン!!』

ロコモライザーが中央に、左にブラックガイン、右に仮面の勇者の機体が

トライアングルに編隊する。

機体の下に巨大な紋章のホログラフが浮かび、変形・合体を開始した。

四肢の連結は電車の連結に酷似し、巨大な列車の先頭が機体の胸部になった。

『ブラックマイトガイン、起動!!』

変形が完了して、各部位から煙をあげた。

エルザムの知る限り、テスラ研でグルンガスト零式が制作中と聞いていたが、

このような変形・合体をするものではなかった。

「その特機は一体……」

『お答えしよう……』

『黒の翼に闘志を乗せて！灯せ勝利の青信号！

勇者特急ブラックマイトガイン！

定刻通りに只今到着!!』

巨大な兵器は戦艦がある、そして特機のジガンスパードがある。

それらは強い威圧感があった。
だが、この機体はなんだ!?

強い威圧感はあるがそれ以上に人の命を護る意思が体現されていた。

これが異星人から人々を護る盾、勇者だと。

エルザムは衝撃を受けた。

勇者は叫ぶ。

『動輪剣!!』

巨大な剣を形成し、一瞬で残りのバグズを切り捨てた。

マイトガインの強さとパイロットの腕は、エルザムの想像を凌駕していた。

更に接近するデブリを確認した。

マイトガインは剣を構える。

『縦!一文字切り!!』

『ヌウエエエエエイイ!!』

バーニアで加速して巨大なデブリを一刀両断した。

デブリは爆発し、無害なレベルまでに粉碎した。

爆風の中からマイトガインが現れる。

剣を振り、鞘に収めた。

姿勢を直立したマイトガインの額のランプは青く灯った。

テロが終わり平和の青信号が灯ったのだ。

「礼をいう。

妻とコロニーの人々の命を救っていただき、感謝する」

『気にするな、借りを返しただけさ』

「借り?」

エルピスに戻り、カトライアを下ろした。
他の人質も後に戻る予定だ。
仮面をした男の借りという言葉に引かなかった。
恐らく、初対面のはずだと。
仮面の勇者は口元に笑みを浮かべて言った。

『いずれ解るさ、いずれな。』

ではそろそろ御暇するぜ？

不審者はいない方がいいしな』

「最後に聞かせてくれ、君は何者なんだ？」

『そうだな、本名は明かせないが……』

ツクヨミ・タカマガハラとでも呼んでくれ。

いずれまた会おう』

仮面の勇者は去った。

エルピス事件……死傷者ゼロという本来とは異なる結果が出た。

そして黒い列車型の特機『ブラックマイトガイン』は

地球初の実践経験をした謎の特機として歴史に刻む。

軍内でのこの機体のコードネームは「ブレイブエクスプレス」と呼ばれ、

地球内で画像が拡散されていた。

スーパーロボット大戦O G—ZERO 最終話 カ ウントゼロ

新西暦185年

4月、日本国内B P S ネットで『超機合神バーンブレイド3』放映開始。

6月、S R X 計画が本格スタート。

神聖ラングラン王国にてマサキ・アンドーが、魔装機神サイバスターの操縦者となる。

年末、テクネチウム基地にてヒュツケバイン・タイプ008Rの起動実験失敗、基地は消滅。

……原作開始一年前の出来事である。

エルピス事件以来、ゆつくり過ぎすパープルボンガロこと俺、テリエル・イエーガー。

シユウ・シラカワは綺麗な笑みを浮かべてラ・ギアスに一時帰国していく。

……ルオゾールはじめヴォルクルス教団皆殺しR T A が始まるんだろうなあ。

サファイーネとかの呪縛解除とか依頼されるかもな。

……俺の頼み事聞いてくれたから、代わりに依頼引き受ける契約だし。

では……マオ社の新入社員としてヒュツケバイン起動実験にイクゾー（デツデツデデデ）。

はい、成功しました。

シラカワ博士から答えきいているしね。

なお、ブラックホールエンジン周りのブラックボックス、特異点まわりはあえて修正しない。

ブラックホールエンジンの特異点とは……

通常の特異点はその強大な重力により空間を歪めるだけだが、

ある特定の位相を持たせて存在させる事により、事象の発生確率をも歪める事が出来るようになる。

つまりありえないような偶然の連続を起こし得るわけで原作で短期間に侵略者ホイホイと地球が化した原因なのである。

……クソコテで終わらせることもできるが、新しい可能性が見たいからやらないがな!!

ゼゼーナンに対してシラカワ博士は殺意はやばい……直々にクソコテ降臨で殺すつもりだったけど……

シユウくんに譲るね!!

未来のR2パイロットのライディース君は改姓せず、腕チョンパはなかった。

ちよつと会話しようかねー。

「君がエルザム君の弟君かい？俺はテリエル・イエーガー！」

エルザムの教導隊仲間、ギリラム・イエーガーの兄さー！」

「は、はあ」

「こうやってウザ絡みして悪いんだけど……」

ウチの開発中の計画があつて、それをスカウトしたいんだよ」

「計画……ですか？」

「念能力という、まあ超能力だな。

それ使った特機作るんだ。

……あ、オフレコね、いずれ言われるけどね。

で、複座式にしてエネルギーコントロールや操縦サポートを頼みたいんだ。

ヒュツケバインの成功もあつての推薦なんだ（事故つても誘われるんだがなー）」

「……少し考えさせてください」

「いいよ！ただ時間は有限だ、後悔のないようにね!!」

って感じ。

基本、プロジェクトの手伝いが俺の仕事なんだけど……。

ハロウィン計画は既に計画している！

……もつともOG2にギリ間に合う感じだがね。

改造予定のゲシュペンストにテストドライブは入れて運用データ貯めて完全改修なんだがね！

実は、俺がもたらした異世界技術でこの世界ベストセラー作品がある。

マオ社の業績がめっちゃ上がった。

なんだと思う？

答えは……ボスボロット！

メギロートの残骸やグルンガストの試作パーツなどジャンク品で組み上げた一号機から

プラツシユアアップして量産できるようにした。

コイツ、動力ガソリンなんだが、その気になればなんでも使える。

プラズマジエネレーターは楽勝！

……シユウ博士と二人きりでジョークでブラックホールエンジン積んだ時は

ツダみたいに空中分解したぜ、全力起動したら。

でもエンジンは無傷という不思議!!

動画に撮ってあるからエンジンニア系の面々に見せてやろう、いつか。

で、建築工事に大活躍。

軍でも基地工事に活躍したから購入したりしている。

……軍の最後の抵抗でボロットで戦う軍人がいませんように。

一応クソコテの加護でギャグキャラ堕ちの代償に命を拾いやすい因果をつけたけどマジでやめろよー。

……さあいよいよ来年は本番だ。

地球の平和のためにガンバルゾー。

スーパーロボット大戦OGZに続く……。

スーパーロボット大戦O G Z 第一話 ふいあー げーむ。

はい、とうとうO G Iの季節になりました。

ビアン博士ともそこそこ交流もったんだけど結局反旗翻すし、死を覚悟すると言ったが…。

マッドジジイやマッドババアなど残して死ぬなど許さん！

所詮、世界統一できないのにいい歳してイキっている老人など老害以外何者でもない。

※コイツの基準はビアンやシュウ、兜十蔵、草間博士などです

あ、シュウ君からメールが来た。

そろそろビアン博士に呼ばれるからマサキおちよくつてから行くわくつてか。

なにををするというのだ……？

で、基本はリュウセイルートに乗つかっていくわけだが……

実はキョウスケ・ナンブとの接点もできていた。

ビルトラプターの開発で俺が一枚噛んでいた。

そもそも：Zガンダムやデルタカイなど可変MSのデータ持っている俺がいれば変形機構は解決済みだ。

だが事故が起きやがった…後に裏切るハンス・ヴィーバーのせいだ。

こつちが改修するよう設計図&命令書を出したのに握りつぶした拳句に

マオ社の設計にミスがあるとか言い出した。

まあ、オレア、カッチーン来たよー。

ハンス君には慈悲深く、ドラッグと酒をしこたま飲ませた状態で転生自動車に乗ってもらった。

深夜、軍基地内で倉庫の壁に激突して転生者の仲間入りをしてらった、転生したかは知らんが。

つで、繋がりのあるEOTI機関の繋がりのある奴には、人間を生きたまま樹の洞に詰めこんだり、

高層ビルの屋上から床を通過させて転落死させたり、さらには対象の体組織を別の物体に変えたりなど、

人間には実行不可能な超能力殺害をした。

ビアン博士には、こっちのやられた事を伝えて、報復でちよつと不思議な事が起こると通達したからいいだろう、うん。

キョウスケは、ゼンガー親分のところに行つた……この世界の親分に会っていないからいつか会わないとね。

で、なんでこんなこと言っているかという……

「ホッ！これでゲームセットだ！」

「取舵ー」

「おいおい、ギリギリさけたがヤバいぞ！」

「そうだね、イルムおいたん」

「なにがおいたんだ！お前の方が年上だろうーが！」

「俺は永遠の二十歳！」

「死んでしまえ！」

と、ゲーム脳なテンザンに追われながらイルムと一緒に輸送機で逃走しているわけだ。

イルム君とはあつという間に軽口を叩ける仲になったが、

輸送機に入っているラプター改が心配だ。

ぶつちやけT—LINKシステムに入れ替えたZガンダムだな

……顔は違うがな。

そろそろ、原作で訓練中のSRXチームと合流できる……よし、レーダーに映つた！

「チャーリー君（モブパイロット）、交代よろしく」

「え、ええ!?!やりますけど」

「テリー!?!」

「中のラプターちゃんに傷一つ与えない為にボロットで出るわ」

「おい、無茶だろ？」

「イルム君、ボロットの脅威は中のスペースが結構デカいんだよ？」

そこに隠し球を入れるくらいいけないからね！

じゃ、テリー、いきまーす！」

SRXチームが訓練用から実弾装備に変えて

輸送機に向かった……一番乗りはR2パイロット予定のライ
デイスだ。

到着した時、輸送機のハッチが開き、一体のボスボロットが大ジャ
ンプして

2機の戦闘機をアームで捕まえていた。

「ホー…いい的だぜー！」

リオンタイプTに乗っていたテンザンはボスボロットに攻撃する。

ボロットは爆発を起こすが…。

「ハイヨー!!」

ボロットの腹からバイクに乗った紫色の髪の青年が現れる。

ライデイスには見覚えのある顔だった。

「テリエルさん！」

『テリーでいいぜー!』

一瞬でバイクが変形し、小型人型兵器に変わった。

メガゾーン23の主役機、ガーランドだ。

テリーがモーフィンングマシーン……空中元素固定装置で普段使
しているマシーンだ。

空中飛行しながらビームガンでテンザンののるリオンに牽制する。

なお、テリーは害悪プレイヤーお断りなので通信をBANしている。

『ライくん、死に体の戦闘機にトドメよろしく！』

「りよ、了解！」

奇抜な光景にもめげずにライデイスが戦闘機にトドメをさす。

後にリュウセイが来てテンザンとの因縁ができつつも撃退に成功した。

リュウセイがガーランドに目を輝かせていた。

ある意味、テンザン相手より苦勞しそうだとしてテリーは感じた。

「リュウセイ、お前は口先だけとっていた。

そしてお前が逃げ出すか、動けなくなるともな

「ライ…」

「命令に従い生き残った事は評価してやる。だがそれ以外は」

「相変わらず厳しいね、ライは」

「そこは最初にダメ出ししてから、命令に従って生き延びた事を褒めようぜ？」

人心掌握は褒めたり叱ったりのタイミングも重要だよーん」

「イルム中尉、テリエルさん」

「テリーさんとお呼び！」

戦闘後の反省会をしている中をテリーとイルムが入る。

「でお前が噂のルーキー、リュウセイ・ダテか」

「は、はあ」

「アヤ・コバヤシです。中尉の方の噂はかねがね」

「ええ、イングラム少佐が隊長を務めていた特殊部隊PTXチームのメンバー、

そしてテスラ・ライヒ研究所の重鎮、ジヨナサン・カザハラ博士の
ご子息と」

「あと大関スケコマシで、元戦友にして女社長のリン・マオから逃亡中
……」

「テリー、テメー!!」

「はっはっは、悪いなイルム。浮気を阻止したり発見したらボーナス
アップするからね。」

「発見でなく阻止ボーナスにただけ有情と思いたまえー」

胸ぐら掴み上げられても余裕のテリー。

マイペースに紹介する。

「俺はマオ社の技術者、テリエル・イエーガー。」

「さっきのガーランド……バイクロボに乗ったのは俺だよーん。」

「あと、ボスボロットの父でもある」

「あのカッターロボット!」

「ふっふっふ、ガーランドの良さをわかってくれたか。」

「ああ、お偉さんにお話してくるよ」

「先程のアンノウンの件ですか」

「まあね。」

「誰が作ったかは想像はつく。」

「アレはいいね、空戦の生産性の高いロボだよ……華奢なのが玉に瑕
だけどね!」

「……じゃイルム君、行くよー」

伊豆の司令室に案内され、

イングラムが話を切り出す。

「ラプターはテスト中の事故で廃棄処分になつと聞きましたが」

「いや、私の権限で密かにマオ社に修理を依頼していたのだ」

「もともと酒カスの薬中がこっちの改修案を握りつぶした挙句に

こっちの責任にしたからね……いい迷惑だったよ。
まあその分、落とし前をつけてもらいましたがね」

「君は？」

「マオ社の技術者のテリエル・イエーガーです。」

お噂はかねがね、イングラム少佐」

「ボスボロットの開発者ですか……（要注意人物だな）」

「で、修理の終わったラプターを俺が持つて帰ってきたわけですよ、少佐」

「で、ナンパして社長を怒らせたイルムの監視業務に入ったわけですよ、少佐」

「うっ……」

イルムの言葉にテリーが乗せてきて笑いを誘った。

テリーはそのまま続ける。

「ラプターはT—LINKシステム入れたんで運動性、レスポンスはシャープなんで上手く扱ってください」

「了解した」

「さっきのアンノウンですが……」

テスラ研はシロですね、ジョナサンさんならめっちゃ自慢します。
で、こちらはヒュッケバインmarkⅡ、ゲシユペンストの改修がメインですんで。

うちの社長の性格上パイロットが死にくいようにもう少し装甲性高い奴作るでしょうね。

……PTと異なる機動兵器……恐らくビアン・ゾルダーク博士のEOTI機関ですかね。

宇宙への外敵へ高い意識を持っているのでまず戦える兵器を量産して行き渡らせる意識でコレを作ったかと」

「ふむ……イングラム少佐の見解は？」

「私もPTと異なる機動兵器と推察します。」

F—32ないしは同系列の戦闘機をベースにしたものだと思います

す。

テスラ研なら突拍子もない機体を作るとは思いますが……」

「『ブレイブエクスプレス』か」

「アレは本当に謎の機体だが……宇宙人の機体なら何故新幹線やSLロボって話ですもんね」

レイカーやイルムが少し遠い目をして話す。

必死になってその行方は探すも、一切の情報が出なかったのだ。

イングラムも結論を出す。

「EOTI機関が最も可能性が高いでしょう」

「

スーパーロボット大戦O G Z 第二話 南極の惨劇・
私がやりました

よう！

パープルボンガロことテリエルだぜ！

同盟で配信したり、春日君を鍛えたり、暗躍したり、サラリーマン（マオ社）したり充実した日々を送っているぜ。

……実は、カトライアさん（ついでにトロンベも）誘拐しました。アーチボルトのほうじゃない、だったらサクツと殺して終わりだった。

未来のD Cとコロニー統合軍の連中だ。

ビアンやマイヤーの意向を知った忠実な部下、ただの忠実な部下、野心的な外道、その他って感じに分派している。

で、攫おうとしたのは外道な奴……ジューベル・ミステルの仕業だ！ 自称策士で人質とか毒ガス大好きな奴だが……エルザムを操縦したいからやらかしたんだろうな。

まあ速攻で助けて身の安全の為に拉致った。

絶対に安全な匿う場所……禁じ手のサザエトピアに送った。

カトライアさんの意向で護身術と料理（旦那さんに負けのが悔しいらしい）を鍛えて欲しいと管理人に言っておいた。

……謎の仮面勇者『ツクヨミ・タカマガハラ』としてエルザムにあっ てきたよ。

人質にされそうだったので助けて安全な場所に匿った事。

……奥さんいるんだから死ぬなよってね。

生き恥でも生き延びて、地球を守れと言って俺は去ったぜ。

……そんな俺がなにをしているかと言うと。

南極にいます、

ここで売星奴がゾヴオーグに接触しまーす！

故に殺す。

あー、でも南極に危険な門あるから派手に暴れられないなあ。
シラカワ博士に便乗しようと思うけどどうしようかなー。

正義のブラックマイトガインは却下だし、

ここは感想でも言っていたマイトガインのライバル機・轟龍のパチ
モンアトラスMk-IIかなあー……

『キチャツタ』

『うるせー、殺すぞクソコテ』

「気、気をしつかり……」

「コレが原始にして最終の魔神……」

クソコテがノリノリでモーフイングしました（異形の黒鉄の巨人）。
俺は、思わず両手で両目を塞いだよ。

ブラックガイン君が必死に俺を慰めたり、クソコテにやり過ぎるな
と警告したり……。

シユウさん、呑気に口笛吹かない！圧倒的な実力わかるでしょ！！
もう！グランゾンが南極基地で地上に出て、異星人の戦艦でたら
ドーン！で。

お、フーレきたー！エアロゲイターの振りすんじゃねー！！
グランゾンが胸部のレーザーをゲートに通してオールレンジで蜂
の巣にするデイトリオンブレイク！

「そんな戦艦で私達の目を誤魔化そうとしても無駄ですよ」

では隠形解除してグランゾンの横にきて……

じゃあ、目標以外の機動兵器は傷つけるなよ！いいな、フリじやな
いからな！

「ZEROよ、光子力で未来を照らせ……光子カビイイイイム！」

『ヤッター！』『抑えて抑えて!!』

ZEROの人相がさらに悪くなってメンチ：ゲフン、光子カビームで光の柱が無数にそびえ立った。

うわー因果捻じ曲げているとはいえ、地球を貫通ビームはやばいな。

おお、手加減の甲斐があつて瀕死で済んだな。

原作通りガロイカの群れを出した。

「シユウ君、SRXチームの肥やしだから雑魚はちやんと残すんだよー」

「しかたありませんね……グランゾンのテスト運用とか

できれば試作型縮退砲を試したかったんですがね」

『因果改変で的を増やそうか？』

「クソコテ、ステイ！」『やめてください、本当に!!』

ガロイカが全滅して、フリーレが逃げていった。

さて、次は

「クソコテ、お前の犯行声明でも出すか。

文面は『我、原始にして最終の魔神』で」

『りよ』

「じゃあ機動兵器は高いから雑魚は大破に追い込む程度に……

サザンクロスナイフ!!」

クソコテはウツキウキで残存機体に電文送った。

その後にZEROスクランダーから手裏剣が生き物のよう飛んでいき、普通のゲシュペンストは両手両足を手裏剣で貫き、

行動不能に追い込む。飛行機戦車もどうにか脱出装置が働いて良かった。

シユウはグラビトンウェーブで基地を壊しているが、ここでシユウを撤退させる。

「あとはお願ひします」

「あいよー」

ZEROにミサイルパンチを……なんかガトリングみたい連射でミサイルが飛んで大爆発しているんだけど!!

マジでダイテツ艦長殺すなよ!!

って、何故逃すかという……

『ほう……』

高速でZEROに剣で切りつけるだけでなく傷を負わせた……

この白い騎士は俺は知っている。

……風の魔装機神サイバスター!!

シユウとマサキが鉢合わせすると面倒なので逃したのだ。

「なんだ、この魔神みたいな巨人は？」

「マサキ、気をつけるニャ! 禍々しい気配がするニャ!」

「ヴォルクルスより禍々しいニャ!」

『心外デアル』

あ、ちよつと傷ついているわ、このクソコテ。

まあいい、顔見せは終わった。

お家に帰るぞ!!

こうして俺は悠々と帰還した。

同時にビアン博士がDC設立宣言と宣戦布告がおこなわれたのであった。

スーパーロボット大戦O G Z 第三話 佐世保危機
一髪

へいへーい！

パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ！

マイトカイザーを変形させたカイザージェットを飛ばしていたんだ。

仕事は分身に押し付けてルンルン気分で飛んでいてね。

先日、佐世保基地にM A P兵器のミサイル見かけたんで撃ち落としたんだ。

……リユウセイの戦略的な敗北で撤退せざるを得ない状況だったんだ、原作で。

しようがないもでツクヨミ・タカハマガハラに仮面して意味深なセリフで誤魔化して逃げたがな！！

まあ、爆破しないで済んだが、戦力を再編し佐世保の基地の軍人は全員退去したがね。

原作より死人が減って何より。

で、次は関門海峡に出撃せよ！の回だな。

ロブとは仕事仲間だ……お近づきの印にブラックマイトガインのフィギュアを渡したら涙流していたな。

で、テンザンとリユウセイがバトルしているが……

ゲーム脳のテンザンに対して段々戦士としての意識が高まるリユウセイ。

新スパの落ちちやいなさーいは嘘のようだ……並行世界の奴の発言だからね！

まあその後は何とかなったが……カイさんにまだ挨拶していないんだよなー。

弟世話になってますって。

で、ハガネ発進の回まで進みました。

マリオン博士のイロモノ兵器を全身に装備したフルアーマーボロットで出撃!!

ブーストハンマー……作業アームで大雪山下ろしした方が強い！
ジャイアントステーク！数発でオシヤカ！次！

斬れ味重視の一発兵器「キレルンジャー・ハイ！」……まじで一回切ったらおしまいだ！あ、これ俺考案だったわ。

リニアミサイルランチャー……悪くないけどコスト高いしジャマーしたら無力化するしなー。

グラビトランチャー……おお、いいぞ！今のボロットはプラズマリアクターだから連射しやすい！

おお、みんな出撃してきた！

「こんにちはカイ少佐！

弟がお世話になっていきますグラビトランチャー！

俺はテリエル・イエーガーといえます大雪山下ろし！」

「……ご助力感謝しますが、指揮に入っていたください

(ギリアムと違って自由奔放すぎる)」

「OK牧場！」

で、大暴れしたら戦艦のハガネが発進し、それを滅ぼすミサイルが飛来する。

……今度はリユウセイの念でR-1が起動して見事、ライフルでミサイルを狙撃したぜ！

流石だねえ、土壇場で結果を出せるの大事。

で、ピアン博士に会いに行くからそのまま乗って行くぜー。

行くぜメテオ3の落ちた島・アイドネウス島へ。

ハガネやSRXチームの俺の評価はイカれたエンジニアっぽい。

敷島博士や魔神博士に比べれば普通ふっー。

次は海中戦でハガネのみのシナリオだから整備に専念ー、サラダバー。

スーパーロボット大戦O G Z 第4話復讐鬼と
パープル、ついでに迷子。

南極で殺しかけたダイテツ艦長の实力は流石だね！
ようやく海底を突破したぜ！

「ロブちゃん、ゲシユペンストの調子どーよ？」

「テスラドライブ付きだから一方的に空戦では負けないと思うが」
「リオンより運動性機動性がね……」

「ラプターの完成度は高いし、ビームランチャーも強力だぜ？」

あ、ラトウーニか。
もうすぐ戦闘なのに華やかな服きておるねー」

機動兵器も話をしていると、ゴスロリ服きたラトウーニが通りがかる。

「え、ラトウーニなの!？」

「骨格、気配からしてほぼ確実に。」

「ガーネット達から服を着せ替えられてそのまま部屋を出たんだろ
うね……って敵襲か」

「で、速攻ででると……リユウセイ、イルム、ラトウーニが出る。
ラプター、ヒユツケ009、量産ゲシユペンストというラインナップ
プです！」

イルム、ラトウーニと最初わからなかったみたいだが……

「修行が足りませんなあ、大関スケコマシ。」

「ラトウーニがめかし込んでいるから褒めない」と
「うっせー」

「テリー、お前も出るのか？」

リユウセイがまた出撃した事に問いかけられた。
まあ民間人のナニモノがでりやあね。

「古来、刀鍛冶師が刀の理解を知る為に剣術を修めたり、

剣術家が理想の剣を求めて刀鍛冶師になったものがある……

ロボットにはそれなりに詳しいんでね作る方も戦う方もね。

邪魔にならん程度に動くんで、ダイテツ艦長には許可をもらっているんで」

「あ、ああ」

「俺、ビアン君、シユウ君でエンジニア兼パイロットの浪漫三銃士の誓いをしているからな！」

……宇宙怪獣やバツフ・クランの物量戦や

トリプルゼロに汚染された勇者ロボ軍団とかに単騎で戦う羽目になったレベルの無茶は

この世界では起こるまい……あつてたまるか馬鹿野郎！

テストドライブに試作りニアミサイルキャノンを肩につけてヒートランスを持った

偽エヴァ量産機っぽいボロットでお相手しよう！

暫くリオンや飛行機を蹴散らしていたら、ガールリオンの増援が。

教導隊のテンペストさんですねー妻子を失った復讐で連邦にアタックするわけだが……呑気に挨拶できそうもない。

ラトウーニは、ガールリオンのレールガンは難なく回避した。

やばくなったら俺がガードベントになればいいので試作兵器を試すでしょう。

……結局、難なく撃退できたがヒートランスでロンギヌスの槍ごっこしたらリオンが爆発して槍はロストした。

ラトウーニのゴスロリのままだった件は、イングラムは対人恐怖症のりハビリと判断してお咎めなしだった。

で、次はインドネシアのウェーク島でございませう。DCの砲撃基地を攻撃して突破してビアン君の元に行くわけだが。守っているのはゲーム脳のテンザン君。

……まあ俺も人のことは言えんかー。

各機出撃して砲塔を壊しているとキラールホエールが浮上してミサイルをハガネに撃ってきた。

で撃ち落としている間にサイバスターが乱入してサイフラッシュでDCの機体を爆散！

サイバスターは基地内に侵入して、俺たちはキラールホエールを仕留めた。

結局はテンザンに逃げられるも目的は達成したのだ。

本当はビック・オーモーフイングして大暴れしたかった！

イングラム以上に怪しい人になるから自重したが。

……ハガネに着艦したサイバスターにはマサキだけでなく使い魔のネコのシロにクロがいて女性陣は騒いでいたなあ。

目的地一緒なので同行する事に。

で、サイフラッシュして疲れたマサキ君にタイミング見計らって差し入れた。

「使い魔は本体の精神から作ったらしいね。」

シユウ君の使い魔のチカはメツチャ五月蠅い鳥だったか」

「お前！シユウを知っているのか？」

「うむ、マブダチである。」

一緒に高起動ブラックホールエンジン搭載ボロットを作成して遊んだ仲である。

さっきのゲーム脳が言った通りアイトネウス島にいるだろうけど……

地下世界ラ・ギアスの戦士がなんで地上に？」

「アイツは……ヴォルクルス教団を襲撃する為に世界中を荒らしまわった。」

たまに他国のヤバいネタを暴露して大暴れしたり、

フエイルロード陛下の魔力テストでボロボロになった身体に効く
霊薬を持ってきたりと

無茶苦茶やっていた。

そんな時、突然シユウが

『そろそろ地上で異星人が攻めてきます。

地上が乱れるとラ・ギアスも乱れるので

対策として世界征服してきます』

という置き手紙をして失踪したんだ。

陛下達はシユウの乱心を知ってひっくり返ったよ。

地上に出て飛び回っていたら南極でヴォルクルスよりヤバい奴が
いたし……」

そう言えば同盟にも地球を救う為に世界征服してディストピア
作った奴いたなあー。

……シユウも同じレベルになったわけだ。

「……昔の縛られた時は兎も角、今は自由の身だからな。

自由を楽しんでいるんだろうなあ」

「どういう事だ？」

「本人に聞くといいですよ。

今回の一件は、酷い言い方をすれば必要悪ですからね……

知っているのは極々一部のみですがね」

「アンタも知っているクチか？」

「一応ねー死んだ人間にはたまったもんじゃないが。

無駄にしないように事態を收拾し、本番に備えないとね……じゃ、
お大事に」

入学試験！（ヒロアカ）

<世界殲滅>僕の二天一流アカデミア2<宣言>

・

8989：装甲戦鬼

……もうすぐ入学試験試験ですね。

8990：名無しの転生者

テンション低いね。

8991：名無しの転生者

ペーパーは大丈夫。実戦も大丈夫だろうって感じだしね。

異世界でサイボーグ武術家をぶっ殺しまくったり、

装甲悪鬼の世界の記憶とニツカリ青江の幻覚を応用してリアル
シャドウしたりして

経験値積んだしね。

……轟一家も、暗黒星人もオールマイト師弟も強くなったしね。

8992：装甲戦鬼

いくら練習しても自信が湧かない。

魔術師としてのスキルアップをしてもなお

夢想剣の銀星号や宮本武蔵に勝てるかと言えば……。

アフォを1000回殺してもクズ経験値しか取れないだろうしな。
同盟の面々に指導されればなあ……

※龍魚こと春日一番が同盟に参加してこの事態が解決がされるの
が

入学試験後である。

8993：名無しの転生者

……機械神は召喚できそう？

8994：装甲戦鬼

まだ……まじで困った。

とりあえず明日が入試だから寝る。

・
・
・

入学試験主席は異質だった。

眠そうに試験問題を書いた後はそのまま眠った。

実技試験も立ったまま眠るんじゃないかというくらいにふらついていた。

だが

「はいスタート」

合図をした瞬間に数乗の閃光が走る。

試験用ロボットを弓で射抜いたのだ。

欠伸しながらもより射撃しやすい高所をめざしながら射抜く。

ある程度の時間が経過するとお邪魔ユニットとして0ポイントの巨大ロボットが動き出す。

他の試験生は逃げ出す中、後の主席は巨大ロボットに接近する。

攻撃も難なく回避しながら軽く叩く。

攻撃というよりは検査のようだった。

何度か叩くと何かを見つけたらしく、掌をそこに当てた。

大暴れしていたロボットは急停止した。

主席は、そのまま転んでいた試験生を起こして出口へ去っていく

た。

後で調べたら高レベルの電磁パルスによつて試験ロボットの回路が破壊されたらしい。

凄い個性と他の試験生に言われても

「身体を鍛えれば誰でもできる事だ」

とつまらなさそうに言ったそうだ。

・
・
・

9200：名無しの転生者

装甲戦鬼ニキの生配信はすごかったね。

9201：名無しの転生者

武器を用意した以外はフィジカルオンリーで攻略したからね！

巨大ロボは紫電掌……

内家戴天流剣法の奥義で生身で電磁パルスを発生させる荒技をやつてのけたし。

……サイボーグ武術家をこれで始末したんだろうねえ。

9202：名無しの転生者

デク君は普通にフルカウルで殴りとばしたけど……
肩の上に妖精ががが。

9203：名無しの転生者

彼女こそ10代目にして最後、永世OFFA。
魔術書にして劔冑。

9204：装甲戦鬼

女体化出久って感じ。

マスターとか御堂でもなく、呼び方が『お父ちゃん！』

9205：名無しの転生者

田舎の小娘だああああ！

9205：名無しの転生者

相州五輪より可愛げあるよねー。

出久君の表に出せない秘密兵器になったな。

入学式はスキップしました（ヒロアカ）

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア3＜宣言＞

・
・

909：装甲戦鬼

合格、主席だった、いじよ。

910：名無しの転生者

まあわかりきった事じゃけん。

911：装甲戦鬼

それよりも、同盟の面々と稽古ができる方が重要だ！

912：名無しの転生者

ああ、龍魚君ね。

まさか同盟のシステムを干渉し、アップデートするとは。

912：装甲戦鬼

これで成長できる。

生き残る為に

913：パープルボンガロ

切実だねえ。

914：名無しの転生者

そういえば内通者いたよね。

915：名無しの転生者

ああ、当時は誰かを考察したもんだ

916：装甲戦鬼

そこで潰しても後任がもつと無能だったり無害とは限らない。
故に放置。

917：名無しの転生者
なるほどなー。

・
・
・

1600：装甲戦鬼

(麗かなボディな女子に絡まれている出久に話しかける装甲戦鬼

「よっ、出久」

「ヒカル君！」

「知り合いなん？」

「湊ヒカル、コイツとは母方の親戚なんだよ」

出久の肩に妖精っぽいのが座っている)

1601：名無しの転生者

初々しいのう。

ワシらには眩しいじゃけん。

1602：名無しの転生者

若々しさというには発揮しにくいのかな。

1603：装甲戦鬼

で、進むとボンバー・ザ・グレートとメガネがいる。

(「もしもし警備の方ですか？

教卓の下に不審人物が寝袋に入って寝ています」

「……これでも担任なんだがな」

「担任なら担任らしい姿をする事を進める。

みすぼらしい格好は信頼を欠ける行為だし、
ヒーローとやらは見栄え重視では？」

1604：名無しの転生者

ざっくり一刀両断したな。

実戦を想定した服装をするのも悪くないが、
ああいう寝袋で寝る不審行為はねー。

・
・
・

1903：装甲戦鬼

担任にイチャモンつけられた、面倒な

1904：名無しの転生者

まあ異能……もとい個性一切使わなかったもんな。
それでも通常人類の限界ラインは超えているのがヤバいが。

1905：名無しの転生者

まあやる気ないのか？と思われておるんやろう。
個性がなければ人じゃないな世界だろ？

個性使わないならそういう判断になるんじゃないの？

1906：装甲戦鬼

(「申し訳ないが……引き寄せの異能は燃費が悪くてね。

ここぞという時以外は自前の身体能力か装備でどうにかしている
のですよ」

「個性なしでヴィランと戦う気か？」

そんなやる気のない奴は……」

担任の周りに炎が舞う。

「個性が役に立たないならそれ以外の手札があればいい……。」

この炎は個性ではないので貴方には消せませんよ、イレイザーヘッド」

装甲戦鬼が指を鳴らすと炎は消えた。

「個性把握テストなので個性以外の手札は使用できないと判断していただきました。」

やる気のないように見えたのは自分の至らなさ故、謝罪します」

「……その手札とやら聞かせてもらおう……、」

それはなんだ？」

「その情報読み解く学と発狂しないだけの精神力は必要なだけの特殊な学問ですよ」

1907：名無しの転生者

まあ魔術端的に言えばそうだけどよーwww

わりとめんどくさがりだね。

最終的に力業で何とかするあたりwww

1908：名無しの転生者

前途多難だな……

湊ヒカルの重力講座（ヒロアカ）

爆豪勝己は気に食わない事が多い。

無個性である幼馴染の緑谷出久が事あるごとくに対立する。

生意気にも肉体改造しており、個性なしでは負け越すレベルだ……

流石に最近の内申点の減少を恐れて普段は話さないが。

雄英に入学して更に目障りな人間が増えた。

轟焦凍……エンデヴァーの息子で推薦で入った奴だ。

炎と氷を自在に操る個性を持っている。

それでありながら目標が日本の蕎麦産業を守るヒーローになりた
いとのたまう!?

湊ホールディングスと契約したかったと言いつくらの蕎麦狂
いだ……まあそれはいい。

一番ムカついているのは、自分を差し置いて入学試験で主席取った
湊ヒカルだ。

個性把握テストではロクに個性使わなかったのも……

燃費が悪いから使わない雑魚個性の分際で!!

今の授業、ヒーロー基礎学で2人1組になってヒーロー、ヴィラン
に別れて

核兵器を守るもの、止めるもので戦うことになっている。

しかし、一名余った湊がいた。

「俺は?。」

「二人指名しろ」

「まず出久と焦凍コンビは除外で。」

流石に単騎で最難関を真っ当な手段では突破は困難……

爆豪、切島コンビで」

「ほう」

「真っ当に機能すれば難敵ですのぞ。

闘争心は強く、爆豪の攻撃力と切島の防御とバランスは良い。

棒切れで退治するにはいささか面倒ですが訓練としては手頃で

しょう」

気に入らない。

俺がデクより下だと!?

何より、あの目だ。

眼中にない、路傍の石ころ程度だと。

ぶっ殺す…俺の個性で爆殺してやる!!

・
・
・
〈世界殲滅〉僕の二天一流アカデミア3〈宣言〉

2676：装甲戦鬼

と、いうわけで対戦相手は松永弾正と筒井順慶です。

2677：名無しの転生者

あからさまな嘘やめーや。

2678：名無しの転生者

大体原作通りの組み合わせだったけど、

デク君、普通にフルカウルで制御70%だから速やかに建物の外に
バクゴ―投げ飛ばされたしね。

普通にその後は二人がかりでメガネ君を捕まえて終わりだった。

2679：装甲戦鬼

担任に睨まれているからな。

内通者がいる手前、手札を晒さずに上手く立ち回るさ。

未来の魔王だからね、悪役を楽しむとしよう。

爆豪が先行し、切島がついていく形になった。
連携など最初から頭がない、短絡的行動であった。
湊が居ると思わしきビルに入ると……
無数の核爆弾が設置されていた。

『これは非常に厄介だ！』

湊少年がヴィランでないことは非常な幸運だよ
本物の核爆弾を作るにはエネルギーは足りないが、
ハリボテなら量産できる。

この時点で負けはほぼ無くなった。
迂闊に壊すわけにいかないからね！

これで爆豪少年の爆発も制限された』

『なんかズルいような』

『麗日少女の言う通り、狡猾な作戦だ。』

実際にもし轟少年なら冷気で凍らせて起爆を阻止できるからこの
作戦は使えない。

だが、それだけじゃない。

君たちに見せているのさ。

例え無個性だったとしても、このような危険な作戦を実行できる危
険性をね。

個性でなくてもちよっとして手間なり金で物品を揃えることで代
用ができるからね』

オールマイトは、個性だけで判断して侮ることの危険性説いた。
対戦中の三人には聞こえていないが。
切島は大声をあげる

「どうした！こんな作戦、男らしくないぞ！」

「個性で差別され、その末に無個性妹が強個性の人間に嬲られ、将来を閉ざされた。

強個性が優遇される社会で裁判起こしても報いを与えられなかった…。

解るか！この世界は悪魔が微笑む時代だ！

強い個性であれば無個性自殺に追い込んでも賞賛される世界だ!!」
「ぐ…。」

生真面目な切島は話を間に受けてしまう。

爆豪も緑谷のノートを爆殺したり、来世にワンチャンダイブとか自殺教唆をしたこともあった。

それを開き直って行動するほどは腐っていないなかった為、ペラ回しによる時間稼ぎを許してしまう。

「もはや自力で本物の核爆弾見つけられまい？」

大人しく市民様の避難誘導をすれば死人の数は減らせるが？」

「コイツをぶっ殺して口割らせる個性使える奴まで持つていけば済む話だ！」

「お、おう！」

「まあ、当然そうなるか…最悪俺が死んでも核を起爆すれば俺の勝ちだからな。

ダラダラと遅滞戦術をとらせてもらおう…。

攻撃力もない硬いだけの壁を無視して爆弾野郎をどうにかすればいいいな！」

爆豪に対して足止めすると宣言し、攻撃すると見せかけて

一気に切島へ接近し顎を掠らせる当て身をし、脳震盪を起こす。

更に体を崩し地面に叩きつけるように投げ追撃に喉に棒による突きをいれる。

硬化の個性でも耐えがたい攻撃を行い、抵抗ができない状況に追い

込み、捕縛テープを巻く。

「おとこらしく……ないぞ」

「悪党の言葉に耳を貸す馬鹿がいるか？

で、残りはお前だけだが？

他のヒーローの援軍でも頼むかい？」

「舐めプ野郎は俺一人でぶっ殺せるわ！」

「全身全霊で謀をし、敵を制するのに兵法を用いておりますが？」

「死ね！個性をロクにつかえない舐めプ野郎!!」

爆豪は手の汗を籠手に溜めたものをヒカルに投げつける。

大爆発が生じるが……

「はて？棒切れ一つで黙らせれる程度の異能で止められますかな？」

傷一つない状態でヒカルは立っていた。

無論、回避は可能であったが、魔術の旧神の印（エルダーサイン）で防御した。

純粹な体術のみで倒せるが、それをやったら拗れると判断して違う制圧法に乗り出す。

「敢闘賞だ……個性がなくともちよつとした手品くらいはできることを教授しよう」

ヒカルは、重力を操作し垂直上昇した。

必殺技の一つを見せることにした……切り札でもない見せ札だが、詠唱を開始した。

「収束されたマイクロブラックホールは、特殊な解を持ちます」

「テメエ、いきなり何を……！」

「剥き出しの特異点は、時空そのものを蝕むのです」

爆豪は跳躍して攻撃しようとするが、身体が重くなり立つのがやつの状態になった。

ヒカルの詠唱によって周囲の重力が狂い始めたのだ。

「重力崩壊からは逃れられません！」

事象の地平に消え去りなさい」

ブラックホールクラスター……発射！」

爆豪は重力の檻の中に囚われ、意識を失った。

……試合はヒカルの勝ちであった。

隠していた核爆弾へ被害が一切出ないように限定した大魔術であつたが、

教師陣からやりすぎと怒られてしまうヒカルであつた。

「個性に対抗できる手段を全力でやっただけなのだが……解せぬ」

解して、パータリ。

放課後！委員長決めはカットで（ヒロアカ）

放課後マックにて…。

「湊は凄えな、才能マンかよ」

「才能が違う、目標が違う、決意が違うって所だ」

上鳴の言葉を一言で流すヒカル。

惨敗した爆豪とお嬢様の八百万は欠席だ。

「極論だが、個性の真の意味で覚醒した瞬間に破壊行為、殺傷行為に關しては俺は世界一になった。」

ラ・ボンバが負けても仕方ない話だ」

「せ、世界一って」

「ヒカルの言うことは、だいたい合ってる」

峰田がちやかさそうとするが、轟が肯定した。

ヒカルが続けて言う。

「今日はゆつくりでいいが、三年で…、いやインターンやその他諸々含めれば

最短で半年以内で実習に出るし、最悪凶悪ウイルスに遭遇すると思え。

オールマイトのおかげで治安は『若干』改善したが、個性のない時代の紛争地域や貧しいスラム以下だ。

オールマイト以上に強くなれとは言わんが、

ウイルスや潜在的ウイルスの民衆を必要あれば処分する事も想定しな。

遊ぶ時間はさほど取れないぞ…：明日はサボった分は

放課後は許可もらって訓練所を使うこった」

ヒカルは早々に釘を刺す。

まだカジュアルな上鳴や峰田などヒーローとはヴィランと殴り合う危険のある事をイメージしきれない面々は困惑するが……

「ヒカル君！明日は稽古つけてもらおうよ！」

『お父ちゃん、がんばです！』

「暴走したお前を止めるのは俺の役目だからな。

もっと強くなりたいから付き合ってもらおうぜ」

ヒカルの危うさも強さも秘密も全て承知済みの緑谷・轟はやる気満々の様子だ。

因みに永世OFAの名前はトワちゃんになりました。

切島も負けん気を見せる

「俺もやるぜ！何もできずにやられっぱなしじゃいらねえ！」

「切島は武術を学ぶのは当然だが……

個性も改良の余地がある。

より硬く、より持続させるのは基本だが、

マイナス方向……柔らかいゴムのような身体を目指せないのか？」

「い、いや硬化だから考えたこともないが普通はできないんじゃない？」

「硬度の調節ならば自在にやれると思って挑戦しなさい。

ストレッチなど柔軟だけでなく、

身体の脱力・抜骨が参考になると思うからやはり武術は学んどけ。

あと部分的に硬度を変えれば武器ができるな。

日本刀の構造の様に爪の硬度を変えればナイフいらすになるな。

あとは遠距離攻撃に武器なり投擲なり……」

緑谷達を指導した経験もあって同級生に助言をするヒカルであった。

その後は放課後はクラスの希望者で訓練を合同で行う様になった。原作通りに委員長決めが進み、警報騒ぎは起こる。

原作通りの流れは把握しているので、

サー・ナイトアイのチームは急行できる様にスケジュール調整を行なっている。

オールマイトの師匠グラントリノもスタンバイ済みだ。

……死ぬほど忙しいエンデヴァーチームは通常業務であったが。

こうして最初の試練の日が始まろうとしている。

ポルナレフランド？（ジョジョの奇妙な冒険）

星十字軍遠征1

8009：三代目ツエペリ

夢の中にいる！

でも所詮子供、ラインナップが退屈だ

（遊園地の夢の世界）

8010：名無しの転生者

それはそう。

エンタメに血尿出るまで頑張った未来のテーマパークを前世で経験済みだしね。

8011：三代目ツエペリ

うーん、三人がかりだとかなうわけないんだなあ

（デス13がでた瞬間にパワーダंकで地上に叩き落とすツエペリ。

チャリオツツで滅多切りにされた後に

ハイエロで全身締め付けられて戦闘終了）

8012：名無しの転生者

速やかな鎮圧だったな。

8098：名無しの転生者

ツエペリニキが記憶とスタンド抜いてまた一から生まれ変わって

もらったけど。

大丈夫かね？

8099：名無しの転生者

記憶は波紋の応用とかいつていたけど……。

とにかくヨシ！

8100：名無しの転生者

あー次は審判？

そもそもアヴドウル死んでないし。

8101：三代目ツエペリ

ああ、ホルホース君が潜水艦買ってきてもらった。

で、散歩してたら……

(いかにもなランプが地面に埋まっていた)

で、擦る。

8102：名無しの転生者

あー、巻きがはいるー。

8103：三代目ツエペリ

先達がギャルのパンティとか千代の富士とかオーダーしたからなあ。

面白みがあるやつがないので

(「DIOとかいうタンカスのタマとってこい！」)

「DIO様の!?!」

「バカヤロー、この時点で手下とバレバレじゃねえか！」

スキャン&ハミパで本体の場所が判明しているの

ダイナマイトを投擲、大爆発」

8104：名無しの転生者

あーあ、終わったな。
死んでないよな？

8105：三代目ツエペリ
ああ、死んでない。
ボロボロだからそのままスタンド抜いて拘束してゲームセット。
なお、皆からドン引きされた。

8106：名無しの転生者
ああ、ポルナレフランドが……。
まあいいや、今度は潜水艦か。
女教皇か。

8107：名無しの転生者
あー原作以上に人いるしなあ。

8108：名無しの転生者
人数十分だからイギー呼ばないとかないよな？

8109：三代目ツエペリ
ああ、大丈夫。
ちゃんと呼ぶ。

……実は俺とジャン兄はすでに会っている。
8110：名無しの転生者
そういえばイギーのこと、ポルナレフ言ってたな。

8111：名無しの転生者
ポルナレフは舐められそうだな。
でもツエペリニキは……

8112：三代目ツエペリ

ああ、すっかり『わからせて』やったよ。

シエリーちゃんは餌くれる人くらいの認識。

8113：名無しの転生者

イギーは恐怖体験しただろうな。

でも招集されたら

『なんでオレ呼ぶんだよ！』

あのバケモノだけでお釣りが出るだろ!!』

とか思ってたそう。

8114：名無しの転生者

第四部どうなるんだろう。

吉良は退場したし、矢だけ流れ着いてスタンド使いが増える感じになりそう。

8115：名無しの転生者

いや、第五部だよ問題は。

身内をバラバラにしたり、地元で麻薬ばら撒くんだけぜ？

ボスへの殺意はどこまであるか？

ガチギレのツエペリニキが暴れることだろうよ。

8116：名無しの転生者

チヨコラータとか真つ先に消されそうだな

潜水艦は男のロマンだが。(ジョジョの奇妙な冒険)

星十字軍遠征1

・

9000：三代目ツェペリ

かいてい、なう。

(スキューバつけたジョースター一向。

「せっかく買った潜水艦が」

「僅かな命だったな、ホルホース」

「しようがないのでイルカに転生してもらいました」

「マジかよ、ジョージ！」

「敵倒したら、イルカ達に引っ張って、陸にさっさと上がるよジャン
兄」

9001：名無しの転生者

万能のスタンド使いは話に出るとすぐ終わってしまう。

9002：名無しの転生者

荒木「殺さなきや」

9003：名無しの転生者

なお、ワンダーオブユー突破者。

そしてラブレインやワンダーオブユーのディスク持ち。

ころせなーい。

9004：名無しの転生者

くやしいのう、くやしいのう。

9005：三代目ツェペリ

吸い込まれるー

(海底を移動している一行だが、

擬態した女教皇に吸い込まれる。

「ホルホース君」

「なんだよボス」

「女教皇だから当然本体は女なわけだよな」

「ああ、ミドラーは女だぜ」

「美人？」

「ああ、いい女だぜ」

「多分この板って歯っぴいからぶち抜いたら総入れ歯になりそうだなあーって」

「あつ」

「承太郎、虫歯菌よろしく破壊工作だ！」

承太郎とツエペリの無情のラッシュが始まる)

9006：名無しの転生者

対話拒否とは先行制圧、壁とやってろと言う奴ですね。

私の嫌いなデュエルスタイルです。

9007：名無しの転生者

承太郎が普通にオラオラしているのに、

ツエペリニキは和三盆をひたすら唱えているwww

9008：名無しの転生者

原作ではミドラーを美人とか色々煽っていたしねー。

その代わり？

9009：名無しの転生者

甘い言葉を囁く……って和菓子かよ！

9010：名無しの転生者

我らが大先輩転生者様のやったネタか。

9011：名無しの転生者
これで哀れ……まあ死なないだけマシか。

・
・
・

9390：三代目ツエペリ
ミドラーを制圧、スタンド没収して代わりに
顔面治療した優しい俺。

9391：名無しの転生者
ゴールドエキスぺリエンスで潜水艦の破片を歯や損傷した筋肉に
置き換える治療をしてもか？

9392：名無しの転生者
どゆこと？

9393：名無しの転生者
単純に手っ取り早くクレイジーダイヤモンドで完治するんだよ、痛
みなく。

肉を傷口をうめるクリームスターターでもいいし、
応急処置ならフー・ファイターズで十分だ。
ジヨルノ式はパーツ作って傷口に埋め込むのでめっちゃ痛い。
顔面なら余計に。

9394：名無しの転生者
把握。怖あ……。

9395：三代目ツエペリ

耄碌した老害吸血鬼を神と崇めるカルトになさけむよう。
ざんぎやくこういてあてをしよもうする。

9396：名無しの転生者

ああ、チンピラソウルが活性化しておる。

で、次がイギーと合流して、ゲブ神戦だっけ？

真っ当に戦うんかねえ……？

お犬様！お犬様じゃ！（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征2

・

・

100：名無しの転生者

そういえばさ

101：名無しの転生者

なんち？

102：名無しの転生者

ホワイトスネイクでスタンド抜いたら廃人になるんじゃ……

103：エンマニンジャ

ああ、一部の敵は廃人になっているけど。

聖子さんとかマニツシュボーイ、ダンとか違うんだ。

……別のスタンドを入れている。

レクイエムの迷宮で死ぬほど取れるから。

104：名無しの転生者

ああ、使えないスタンドにしたんだ。

104：エンマニンジャ

スタンドが出ないで装備効果でお腹がすきにくくなるだけになる。

パールジャムだと。スタンドは一応みえる。

聖子さんは実はハイ・ヤーをいれている。

105：名無しの転生者

励ますだけだもん、そりゃ死なないわホリーさん。

106：三代目ツエペリ

一番幸運な時期か

家庭版案件になる東方仗助君の件が発覚するまで覚醒しないんじゃないかな？

107：名無しの転生者

ツエペリニキ！

108：三代目ツエペリ

うーん、なぜ怖がられているんだろう？

(へりの中で威嚇する犬に対して両腕あげて害意のないアピールする三代目)

109：名無しの転生者

たーべーちやうーぞー！

つて副音声を入れたくなる光景だ。

110：名無しの転生者

お前、マジで何したんだよ？

111：三代目ツエペリ

うーん、いかがしたもんか。

・
・
・

409：三代目ツエペリ

襲撃ー！なんで直接殺しに行かないでへりに……嫌いからか？

(カプコンへりばりに墜落)

410：名無しの転生者

もう敵のテリトリー内だ！

ジヨセフが水筒取り出したらモブへの攻撃がいくぞ！

411：三代目ツエペリ

上空にスタングレネードをポイー！

で、レッドツエツペリンをオンにして震脚！

412：名無しの転生者

ああ、振動でも攻撃判定入るツエペリニキはずるい！！

413：三代目ツエペリ

「もう駄目だあああああ！皆死ぬんだあああ！！」

エニグマでうるさい人形を出しながら看板に

『音や振動で敵は察知しているぞ！』

俺が注意を引きつけるから敵を発見して倒せ！』

と見せながら注意を引く

あ、攻撃きた！

(ゲブ神に滅多切りにされる三代目)

414：名無しの転生者

ツエペリダイーン！

415：三代目ツエペリ

抜かりない！

「20th Century BOYは既に発動していた！

ふははは！さあダルマさんが転んだで遊ぼうか！」

エピタフで攻撃を察知できるからな

「DIOってダッセーよな！

天国に行きたいなら悔い改めて自害すべきだよなーあのドブカス

！」

ハイ防御！

416：名無しの転生者

花京院の怪我フラグも折るつもりだあ！

417：名無しの転生者

DIO信者だからデイスれば手を上げてくる。
ひどいが効果的な作戦だ。

・
・
・

490：三代目ツエペリ

ゲブ神は承太郎が倒した。

(「ジョージ、無茶するでない！

お前さんが死んだらシーザーになんて言えばいいんだ！」

「すいません、性分なもので」

「しかし、動かない代わりに衝撃を分散させるスタンド……マジシヤ
ンズレッドでも苦戦は……」

「炎を周りに燃やして酸欠で死にますねー」

年長組に絞られる三代目)

491：名無しの転生者

漆黒の意思が強いな、ツエペリニキ。

スーパーロボット大戦O G Z 第5話超闘士グル
ンガスト……ボロットもおまけに。

よお、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
ダイテツ艦長に呼び出されたライデイス。
原作と違い、関係は良好だったしどうなるのかなあ……
とお話が終わってそとに出たから聞いてみるか

「ハイハイ、ちよつといいかい？」

「テリエルさん」

「テリーさんだ！で、連邦軍のままでもいいの？」

「親父さんや兄貴と戦うけど」

「俺は艦から降りません。」

兄達と敵対しようとも外敵から護る力を欲するために連邦軍には
いりましたので。

それと……カトライア義姉さんが行方不明になっていて、もし連邦
で拘束している可能性があるかのしれない。

それを調べるためもあるので。

隠れている二人にも言っておいてください」

「ライ……」「……」

「黒い機体が現れても兄だからと遠慮は要らない。

万一撃墜しても俺は恨んだりしない」

隠れているアヤ大尉とリュウセイに言い残して去っていった。

言えない、俺が攫ったなんて。

で、一緒に格納庫に行ってきたわけで。

「サイバスターかっけえええええええ！」

「カッコ悪いロボットってあるの？」

「そりゃボロットでしょう」

「(製作者本人が言うの!?)」

と、ロブが来た。

解析結果が出たか。

「凄いだろ、サイバスター。」

シユウも一時期乗りたかったくらいだし!

間違いない天才的なデザインだよ」

「え、テリー知っているのか?」

「まあね、シユウの故郷、地底世界ラ・ギアスの魔装機神。

精霊サイフィスの力を引き出す為の錬金術の推を尽くした逸品!

これを使えるのは中々ですが、まだまだ真の力を引き出せていない」

「え……もつと強くなるんですか?」

「それはマサキくん次第だねー。」

あと、グランゾンにも言えることなんだけどね」

「サラツと恐ろしい事いうんですね」

アヤ大尉が顔が青くなった。

大丈夫、クソコテよりは人間側だ。

ああ、警報がなった。

イルム君が急いで来ている。

「どうしたの?」

「F-28が出る!こんな無茶を言うのはあいつしかいない!」

「あー、ジョナサンの呼び出しかい?」

ああ、無茶ついでに特急で送ろうかい?」

「はああ!」

エルザムが黒いガリオンに乗って複数の機体と共に輸送機を包

囲んでいる。

「フツ、私も運がいい。

日本から引き上げる途中でこんな獲物と遭遇できるとは。

あれがゼンガーからの情報通りの輸送機だとすれば、

中身は超闘士……」

「エルザム少佐！

この空域に高速で接近する機体を察知しました！

え……」

「どうし……」

敵兵とエルザムは絶句した。

巨大なロケットにボスボロットの頭が生えた奇ツ怪な機体が高速でとんできたのだから。

ミサイルとボロットは分離し、ミサイルはエルザム達の周囲で爆発した。

その間にボロットと輸送機は肉薄していた、

「とーちやく。

俺は輸送機の護衛ね。

感動の対面だよ、ジョナサンにイルム君」

「……ロケットブースター付きの三輪車や変形機構つきの自転車を渡されたことがあったが、

今回はそれ以上だ」

「どういたしました」

「褒めてねえ！」

「イルム、早速乗り込め」

そうしているうちにサイバスターが到着したな。

「その機体 は……もしかやシラカワ博士が言っていた……」

「ふははーよそ見厳禁だわさあ！」

ボロットプレッシャーパンチ！」

ボロットのアームがドリル変形して飛んでいき、他のリオンに当たり、爆散。

なお、ボロットの腕は無くなったが。

「おい、オッサン大丈夫かよ！」

「はっはっは、修理費は10だからね。」

雑にしても問題ない」

「いや死んだら元も子もないだろ？」

と、戦闘が始まった。

マサキにトロンベを押し付けて雑魚を狩っておこう。

なんかトロンベがなんとかしないとシユウにあえんとか言っているなあ。

お、青くてデカイ、グルつとまわってガスつといきそうな特機がでたぜ！

「超闘士グルンガスト見参！」

「お前が言うのかよ！」

「さあ、存分に戦え！グルンガストの力をDCに示すのだ！」

飛行機が主力なDCは怖くないね。

あつという間にエルザム以外は倒した。

輸送機をハガネに着艦させた。

ジヨナサンは可愛い子を口説きだすしねー。

まあイタリア人くらいの挨拶で済ますからマシだが。

ああ、現状の情報交換をしておく。

ATXチームリーダーのゼンガーがDCについていたのはバッドニュースだもんねー。

教導隊はカイ以外あつち側とガーネットが言っているが、
宇宙一カツコかわいい弟がこちらにいるから！

ああ、ジオナサンのお土産は量産型ゲシユ・テスラユニット付きだ
な。

キワモノ装備がないのが残念。

ジオナサンは極東支部へ向かう模様。

ああ、ギリアニウムが欲しい。

スーパーロボット大戦O G Z 第6話ヴァルシオン V S ……

マサキに色々喋ったが、イングラムは俺に追求してこないな。警戒しているのか、マサキがボロを出さなかったのか。

まあ、割とシユウを弁護するマサキではあったが。

ラ・ギアスでは善良なヴォルクルス教団スレイヤーだからな。

…突然、地上で世界征服してくるとか言い出せば教団の洗脳受けたと思うわ、普通。

で、宇宙の女性だけの親衛隊のトロイア隊が地上に降りてきた。

タスクくんの未来の嫁ことレオナがいるしねー。

で、戦っていると赤い特機のヴァルシオンが来た。

ああ、ビアン博士が来たよ、様子見で。

ちなみに、ボロットを無茶させたので修理に徹しているということにしている。

アリバイは分身をおいて……レッツゴー！

今回の機体はこれだあああ！

圧倒的な力を見せるヴァルシオン。

威嚇的な容姿と、歪曲フィールドによる防御の厚さに攻めあぐねているハガネ隊。

そんな中他空域から超音速で飛行する物体が現れた。

『そこまでだ、ビアン・ゾルダーク博士！』

『ム……これは!?!』

先端がドリルのジェット機型の特機だ。

あまりに興味的で思わずビアンも感嘆の声を上げる。

流星のリユウセイは不利な状況だったので歓声をあげる余裕はなかったが。

「はじめましてだな、ツクヨミ・タカハマガハラ。

勇者特急マイトガインはどうした？」

「ブラックガインは別任務中だ」

『『ブレイブエクスプレス』のパイロットだと……』

心なしウキウキした様子で話しかけるビアンに、
報告で受けていたブレイブエクスプレスのパイロットの存在に驚くダイテツ。

ビアンの思惑を把握しているツクヨミに、

エルザムの報告で地球の守護者である事を知るビアン。

既に言葉を交わす段階でない。

『その御自慢のヴァルシオン、体験させて頂こう。

全て解っているからな、この段階では戦うのみ』

「話が早くて助かるが……マイトガインなしで戦えるのかね？」

『心配ご無用！』

我が愛機のカ……お見せしよう！

チエンジマイトカイザーああああ!!」

ツクヨミのブレスが金色の光で輝く！

カイザージェットが分解し、マイトカイザーへ合体する！

コックピットが移動し、マイトカイザーが起動する。

「マイトカイザー、起動！」

空中で宙返りし、ポーズを決めて

ヴァルシオンに向かい合う。

リュウセイは思わず叫ぶ。

「か、カッコイイ!!」

「(カッコイイ……)それが君の愛機かね？」

「そう、その通り！」

愛の翼に勇気を込めて、回せ正義の大車輪！

勇者特急マイトカイザー！ ご期待通りに只今到着！」

一同は衝撃をうけている。

特機は見たことがあるかもしれないが、

ここまでヒロイックな合体をみたのはこの世界ではエルザム以外
いないので無理もない。

ツクヨミは一気呵成に攻撃を仕掛ける。

マイトカイザーの胸部のエンブレムから竜巻が発生し、ヴァルシオ
ンを包む。

無論、傷一つ負わないが……行動を制限させた。

そのままマイトカイザーは腕にドリルを装着した。

「ドリルクラッシュャー、装着完了！」

必殺のドリル攻撃、受けるがいい!!」

マイトカイザーがドリルクラッシュャーによる突撃を行う。

歪曲フィールドすら突き進む一撃はヴァルシオンに大きな損傷を
与える。

「まさかこのヴァルシオンに傷を負わせるとは……」

「一回転すればほんの少しだけ前に進む、それがドリルだ!!」

「……迎えが来たようだ、今回はここまでとしよう」

「では、また……だな」

母艦とエルザム率いる精鋭部隊があらわれる。

同時にマサキがクスハ汁のダメージから回復して現れるがもう戦
闘は終わった。

ビアンが撤退するとともに俺も撤退しよう。

「地球を護る戦士よ、私は行く。
地球を護る戦いがある限りまた会うこともあるう、さらばだ！」

スーパーロボット大戦O G Z 第7話 オーバラインとキチゲ解放

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。ラプターの飛行マニューバーに困ってラトウーニに聞いたり、ゲーム脳テンザンが襲いかかり、ラトウーニに虐待したのでリュウセイがバチコンかまして撃破してラトウーニにフラグが立ちました。

え、雑？

ボロットは新型のバレリオンって砲撃AMを大破状態で2機持つて帰ったくらいかな。

敵でくるとうざいけど味方だとイマイチなんだよねー。コレ。しょうがないから、一機はメガライダーもどきに改造した。

機動力は落ちるけど、華奢なロボなら乗れる感じにしたけど……。メガ粒子砲でないレールガンだからイマイチだから分解してレポート書いておしまい！

で、次は中華娘という使い古された属性をもつリオ嬢がオペレーターからパイロットに転向しました。

シミュレータではミッション達成するも討ち死にという結果。横でパーフェクトを取りましたがね（ドヤア）。

ボロットでバカやっているから皆わかりにくいけど、俺は超能力駆使すればめっちゃ強いだよ。

で、自爆装置ついていると知らないリュウト君を捕獲して、捕獲した機体の自爆装置を船の外にポイ！

捨て駒と知ってショックなりユウト君。

念動力者でエンジニアの才能もある……。ゲーム脳やバタくさい痴漢者トーマスよりレアユニットを

放逐するなんて、中華娘を嫁にしてマオ社に入社するけどもう遅い

！
どうでもいいけど、タイトルで長々とやったりもう遅いとか言うやつに

言葉の美しさが無いと思うけどどうよ？

まあいいや。

そんで痴漢者とゲーム脳をボコるシナリオだし、

大人しくバレリオンやりオン弄っておく。

そういえばグランゾンが試験運転で顔見せするんだっけなあ、原作で。

『我、原初にして最終の魔神』

……………。

防音対策したボロットの中に入ります。

「アッ アアアアアア!!」

クソコテがああああああああ!!!」

無断で外出しやがった!!

味見をしようとしているのが明白だが、現状だと手加減しても死ぬるわ!

そもそも奴の精神コマンドに手加減などないわ!!

(覚醒、集中、直感、鉄壁、気迫、魂で消費は全部10)

ブラックゲインどうする!!?

え、シュウに連絡して速攻で来てもらう!!?

よし、やらかす前にハガネを離脱してもらわなきゃ……

「そこまでにしていただきますよう」

シュウ君到着、素敵だいてえ!

『貴様カ』

「彼らは未だ成長途中、貴方の満足するにはとてもとても」

ハガネ隊そっちのけで会話。

マジで余裕ないからね！

「どうしてもというなら私がお相手しますが？」

『イイダロウ。試作型縮退砲トヤラニ興味ガアル』

り、離脱だああああアアアア!!!

怪獣大戦が始まったが無視だ無視！

ど、どうにか離脱した。

マサキは混乱していたな。

あの魔神を追って地上を出たのかしれないと好意的解釈をしている。

よかった、マサキになぜ地上に出たか誤魔化す文例でボーボボのセリフを言わせなくて!!

麻薬でラリって邪教徒に洗脳された扱いになるところだった。

スーパーロボット大戦O G Z 第8話 翼の奇行士

ヘイヘイ、パープル（ry）。

ハガネのブリーフィングルームで作戦タイムだ。

テツヤ君が最初に切り出したで、リユウセイが……

「いよいよD Cとの決戦か……」

「今まで以上にきつい戦いになるに違いない。」

「なんたって作戦の成功確率は9.7%だからな」

「ゼロじゃないだけマシだ」

ジャードの作戦確率についてマサキが突っ込みをいれる。

まあ実際は……

「実際はもつと勝率はありますよ。」

「協力者はいますので」

「協力者だあ〜」

「ジャードくん、純粋に世界征服やれば勝率はゼロ……それ以前のステージでゲームオーバーだ。」

ハガネの切り札トロニウムキャノン用もトロニウムを連邦にわたさんよ、本来は。

ビアンゾルダークは一貫してぶれないからね。

異星人の対する武力を求めている。

この反乱で何もできないならそのまま征服し、

少ない勝ち筋を用意してそれを潜り抜けて自分を殺す戦力があればまた良し。

願わくば自分の思惑を超えてくれ……ってところだ」

「ハア!？」

「テリーはシユウやそのビアンとも知り合いなんだよな」

「同好のロボ仲間だからねえ、立場が互いに違うけどね。」

まあ真意を知るのはシユウちゃんに直近も部下くらいかね？

まあ殺しにかかるのは変わりないから頑張らにゃならんがね！」

ジャーダが大きな声をあげたせいで皆が俺に視線が集まる。

マサキが製作者兼パイロットというロマン三銃士の絆をもった事を言及したねえ。

「ビアン博士は自分の死後の想定は甘いんだよねあ。」

真意を知った一部は、独自で協力するだろうけど

大部分は残党が新組織作って連邦に牙を向くよ。

南極での一件だけじゃない、エルピス事件や諸々で連邦は信頼を失っているからね！

あと、自分が天才と重いコンダラー（わざと誤字）なマッドどもがね。

自分のすばらしい技術で世界征服できると思い上がって人様に迷惑かけるからね。

事前に馬鹿の粛清と負けたら連邦に協力できるように暫定後継者とか出せればよかつたんだが……。

DCの勝利の場合も想定するから切るに切れないのがね……。
とりあえず気合いでなんとかしましょうや、目の前の問題を」

そう、目の前の問題をネ！

……生き恥ダイナミックを晒してでも責任をとってもらおうよ！

なあに、スパロボ30でのアクシズ落とした挙句に生き残ったシヤアに比べれば軽い軽い。

で、ブリーフィングはその後筒がなく終了したよ。

まあ結論しか言わないから今の俺の言葉は狂人に戯言程度にしか受け取られないだろうけどね！

で、女性陣は食堂でおにぎり握っていたね。

エルザム君の料理早く食べてみたいねー。

で、リュウト君が小型化したテスラドライブの設計図を作ったのを
ロブが見て……。

一つ作れそうだから製作開始したね。

技術者志望で勉強したのもあるが見事だねー。

俺も入れ知恵したくなる……。

ああ、リュウセイがR―1使えないか聞いてきたな。

まあエンジニアとしていきなりはダメってことで。

そもそも原作より強化しているしね、ラプター。

念動力で威力マシマシにできるランチャーもあるし。

ぶっちゃけヒュツケバインよりも訴訟されたら負けるレベルで

Zガンダムなんだよ、顔とバイオセンサーの代わりにT LINK

システム入れているし。

まあ原作通り熱意にまけて乗り換えるわけだが。

で、エルザムが精鋭部隊ラストバタリオンを揃えて迎え撃つわけ

で。

ライが俺の言ったことを理解してエルザムに問い詰めながら闘っている。

原作と違って険悪じゃないからね！

あ、テンペスト君がハガネにアタックしやがる！

原作通り損傷を受けるし追撃を喰らうが、リュウセイがR―1で庇う。

テンペストが大義がどうこうとか、16年前に妻子を失った復讐が云々いつている。

ゲーム脳のリュウセイは引っ込んでろ的なことを言うが、

リュウセイが意地のT―LINKナックルでテンペスト君のガ―リオンをぶち抜く。

で、天才エンジニアのテリエル・イエーガーはハガネの損傷部位の修理をしたり、着艦した機体の補給をしたりしている。

……まあ分身なんだけどね！

本体は……あ、エルザムくんが気がついた。

「アレは！」

『天定まって、また能く人に克つ！』

我こそはツクヨミ・タカハマガハラ。

ハガネ隊に助力するべく参上した。

久しぶりぶりだなエルザム。

……ビアンの真意は既に理解している。

故に私はこの戦いを終わらせに来た』

「……そうかね、だが、その力確かめさせてもらおう！」

『望むところだ！マイトカイザーの力、お見せしよう！』

スーパーロボット大戦O G Z 第9話 ビアン死す！面倒くさいエアロゲイター編へバトルゴー！

はい、パープルボンガロことテリエル・イエーガーことツクヨミ・タカハマガハラです。

現在、アイトネウス島内部です！

ああ、ハガネのトロニウムバスターキャノンがエルザムのクロガネによるドリルアタックで失敗したので内部へ突撃となります。

道中で痴漢者トーマスは撃破したけど普通に脱出したっばい。メガネかけてロマサガっぽくなれば味方になれたのに。

で、ゲーム脳テンザンは、リユウセイのレールガンが直撃して爆散！改造人間にされるんだっけな？まあいいよ。

で、ヴァルシオンが軍門に降れーとか言ってます。

グランゾンも近くに立っているのでマサキが通信した。

「シュウ！世界征服なんてやめろ！」

「高級なチェアーにシャム猫を膝に乗せて悪の総帥ムーブの世界征服……ロマンでしょう？」

「やめろよ、恥ずかしい！」

「まあどちらに転んでも問題ないですがね、余計な異物を地球圏から排除したいだけですのよ」

「……異星人のことか！南極の事もそれに関係あるのか!？」
「流石に理解しましたか。」

あの局面で異星人の船に攻撃することでこの星を間接的に救ったのですよ」

「シロガネを沈めという何いいやがる！」

たまらずリユウセイが話に割り込む。

知らんとそう言いたくなるわな。

「利用されているだけの貴方にはわからないでしょうが……私と『彼』が行動を起こさなければ、

今頃地球圏は、異星人の支配下にあったかもしれません」

「テリーが言っていたことは本当だったのか!」

「そうだ……」

EOTI特別評議会のアルバート・グレイは……

異星人と和平交渉を結ぶための人選だったのだ……

(テリエルの話が与太話扱いされている……)」

まあ、狂人扱いされているくらいで現状はいいからね!

警戒されて監視がきたらダイナミック退職するし。

ライ君が話を理解したようだ。

「そうか、あの時派遣されたのは式典ではなく、

万一を想定してのことか!」

「だが高度な文明や技術力を持つ異星人と……

対等な交渉行うことは不可能だ。

連邦軍や一部高官は、異星人に降伏することで

地球圏と人類の存続を凶ろうとしたのだ」

「(それを素通ししたらクソコテがガツカリして人類滅亡だっただろうが)」

「降伏!?!」

「そうだ、彼らの持つ技術や武器と引き換えにな。

だからこそ彼らは異星人を『ゲスト』と呼び、

友好的な態度を見せようとした」

「なら俺たちは、何のために戦ってきた!?!」

「私は、DCを結成し、異星人の脅威から地球圏を

この手で守ろうと決意した」

「そして連邦軍だけでなく彼らにも宣戦布告をしたわけだ」

その通りだよ、イングラム(侵略者)君。

「そうだ、あの事件で我ら人類は異星人と戦わざるをおえなくした」
「DCが連邦の傘下に入らずマイヤーと連携したのは不信感故にか。
エルピス事件は、コロニーの独立を防ぐために連邦がテロリストを
使って大量虐殺を企てたしな。」

更に売星奴がいるとなると、DCごと異星人に売り渡しかねない。
トロニウムや、テスラドライブなどの技術供与はしたが、結局は
……

一枚岩にして勝率を上げる為に犠牲強いるのはやむなしというわけだ」

「そうだ、ツクヨミ・タカハマガハラ。」

我々は、異星人に売り渡す為にヴァルシオンやグランゾンを作ったわけではないからな」

「奴らに私やグランゾン、DCが利用するのも不可能と知らしめすのが目的でした」

「じゃあ、あの原初にして終焉の魔神はなんなんだ!!」

「結論からいうと、DCとは無関係の在野の存在だ」

「……機械仕掛けの神であり、人類の可能性をみたいという第三者なのです。」

この一戦では乱入してほしくありませんね、ええ。

飼い主には頑張って欲しいです」

うん、どうやってあれ作ったの、兜博士？

ゲッターはエネルギーが特別だから人型にゲッターの息吹を注げばあなるが、

クソコテ、もといZEROはなんなんだろうね。

あと、飼い主というか大家みたいなもんだしなあ。

南極事件も知らないやつは基本大破に追いやって売星奴だけピンポイントに殺したしなあ。

因果で事故や攻撃で死ぬように追い込んだし。

ああ、考え事しているうちに戦闘がはじまった。

グランゾンがサイバスターを抑えている。
アカシツクバスターが一番ヴァルシオンを殺しやすいからな！

「さて、マサキ。」

どこまで腕を上げたか探点したいと思います」

「俺を抑える気か!？」

「ええ、貴方だとやり過ぎる危険がありますので……。」

サイバスターの真の力を引き出す事、神祇無窮流をゼオルートから受け継ぐ事、

早く壁を乗り越えていたただきたいものです」

と、まあ一丁稽古したるわ的な感じになっている。

クソコテは謹慎(ブラックガインが全力で説教している)だからな。

……最後は力を借りるが。

でマイトカイザーで他の取り巻きをドリルで貫いている間に
ラトウーニのラプターちゃんやリュウセイのR-1のコンビネーションで削って、グルンガストの計都羅喉剣で大幅にダメージを与える。

グラビトンウェーブで多くの機体に損傷を与え、クロスマツシヤーでハガネのEフィールドを貫いて装甲に穴が開く。

頃合いか。

マイトカイザーとヴァルシオンが対峙する。

「この戦いを終わらせに来た！」

「君は、彼らが異星人への剣になると判断したのかね？」

「ああ、さらに強くなるだろう。」

だから君に責任をとってもらおう」

「この命、取れるものならとってみるがいい」

「(ヴェアアアアアアア)！」

テメエが死ぬと後処理で死ぬんだよ、バカヤロー！)
サイキックウェーブ装置、起動!!」

マイトカイザーが金色に輝く。

マイトガイン世界でイノセントウェーブという美しい心の持ち主の波動で悪のエネルギーを中和させる機械があった。

俺が使っている奴はそうではない。

サイコフレイムやT—LINKと同じ系列である。

α世界でビツクファイアの登場機体を参考にした……他にもゴツドマーズとかダンガイオーとか超能力者の乗るロボの超能力を活用するロボのノウハウを使つて自身に機体を底上げしている。

この状態ならヴァルシオンを打ち抜ける！

「ドリルクラッシュャー!!」

金色の一条の矢と化したマイトカイザーはヴァルシオンを貫いた。

「年寄りの出番はここまでのようだ。

未来はお前たちのような若者が作っていく」

「(ごめん、俺(ピー)歳。老害の極みじゃないか!)」

「だ、だが……これだけは忘れるな。

やがてくる脅威に立ち向かうのはお前達若い力だ」

「(脅威の一部はお前が撒いた種だがな!)」

「平和を求めるのは良い……だが平和に溺れてはならん……。

守るべきものがあるなら、それを守るだけの勇気と力を持ち続けるのだ……ぐっ、げふう

「どうやらここまでのようだ」

「ビアン！」

あ、グランゾンにはトンズラしたようだ。

マサキがこっちにやってきて通信してきたし。

「リユーネ……我が娘よ。

お前の姿を見れぬのは心残りだ」

(見せれるよう) 手伝ってやろうか？

ただし、(なろう系勇者のハーレムに入る姿を見て脳破壊されてメ
ンタル) 真つ二つだがな。

爆発の瞬間にコックピット回収してそのまま俺はトンスラするか
らな！

死亡フラグは叩き折ったぜ。

「リユネ、娘？」

「フフ……フ。」

先に逝くのが親の宿命。

ゆる……せ」

「(ゆるさん!!)」

ヴァルシオンは、爆散した。

そのドサクサに離脱したのだった。

スーパーロボット大戦OGZ 第10話 恥ずか
しなから生きて帰って参りました

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

マサキは逃走したシユウ捕まえる為に離脱したわけで。

ああ、まだ分身がハガネにいる。

で、今私宇宙にいるの。

目に前気絶したビアン博士がいるの、点滴を念の為にしているが。

ああ、沖田じゃない、おきた、

「おはよう、ビアン君」

「君は……テリエル君じゃないか！

この様子だと死に損ったか」

「まあね。ああツクヨミ・タカハマガハラが俺の偽名の一つね。

分身はハガネに置いているのでアリバイはばっちり。

……ミステリーで出たら噴飯ものだけどね。

アリバイ意味ないし、遠隔で相手の頭、パーンだし。

あのクソ魔神の大家でもあるがね」

「なんと……情報がほとんど出ないと思ったらそういうことが」

「お前だけではないぞ、ビアン」

ああ、お見舞いの客が増えた。

「マイヤー！お前もか！」

「この男に説き伏せられてな。

息子の嫁を救い、ヒュツケバインの起動テストの細工を見破ってライの危機を救われた借りがあってな」

マイヤー・V・ブランシュタイン。

エルザム・ライデイースの父であり、コロニー統合軍総司令官であ

りキョウスケルートのボスだ。

こつちは事前に説得したので死ぬ因果を引き寄せにくいZero
君人形（きも！）で死ぬ確率を下げて

死ぬと見せかけて潜伏するようにさせた……故にトロイ工隊長
のユーリアも無事ではある。死亡者や離脱して軍人を辞めた奴もい
るがある程度の勢力として残っている。

「この男に言われたよ……カトライアに子ができたよ。」

死なれて母体に負担をかけるのはいかなものかと」

「ゴメーン、ね？」

そもそも連邦がまともならこんな事しないで済んだわけだし。

恥を晒しても生き延びてもらわないと」

ガイアセイバーズだっけ？元ネタではバンバン死ぬようなアレな
ゲームだし、

悪党の組織が連邦に蔓延るティターンズもどきだから対抗組織
作っておこうと。

「ビアンさん、天秤がこちらに傾いた以上は

キシヨい選民思想な人工物作るイーグレット、

人間工学すら知らないボケ老人のアドラー・コッホ。

シヨタロリを使い潰すババアのアギラ・ペギラとかいう呼吸するだ
けで罪を作るクズを粛清しないと」

「（凄い言いようだ）」

「確かに性格に難があるが」

「バンくんやモンテニャンニャンとか残党で頑張るせいで侵略者の付
け入る隙をつくつちやうよ。」

特異点のせいなんかねー。

キサブロー君もあと少しで伝説の戦士を復活させる時が来るし、

カオル・トオミネも地球の危機より自分の作品を知らしめたい愚昧
だし。

ユルゲンは復讐で頭が茹っているから暗殺すべきか迷うよ……最低でも奴のプロジェクトは永久廃棄して彼を拘束しないと」

「……返す言葉もない」

「それ以上にやることがある」

「何だね？」

「ヴァルシオンの改良かな。

ヒーローっぽい顔付きにして武装をもうちょっと増やそう！

錬金術とか異世界の技術組み合わせるヌルヌル動けるロボにした
いねー！」

「ははは……参ったものだ。

自分は死んだものと、未練を捨てたものだと思っただが……。

リユーネのことや、DCの後始末、ヴァルシオンの改良……やる
ことができた」

おお、目に精気が満ちたな。

これで自殺はすまい。

……なお、愛娘がハーレム入りという脳破壊イベントはあるがな！

「暫くはリハビリと組織再編を図ってくれ。

ああ、これは異世界のロボ技術。

問題ない範囲で出力しておいた。

あと、これが勇者特急マイトカイザーとブラックマイトガイン。

ついでにクソコテの簡易データ。

フィギュアでも最初は作るといい」

「おおーこれは……おいテリエル!!

この変形とジョイントは……!!

まさかマイトカイザーとブラックマイトガインは合体……」

「じゃあ、そろそろハガネにもどらないと、じゃーねー！」

「後生だ！教えてくれ！」

「ええい、落ち着けビアン」

「(ビアン博士ってこどもっぽいんだな)」

必死になって暴走するピアノを抑えるマイヤーと、遠い目をする
ユーリア。

……ああ、レオナにごめんねしないとね。君達、

スーパーロボット大戦O G Z 第11話 超能力
王女はあざとい。

よう、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
ようやくハガネに戻って統合したが、リクセント公国の襲撃は終
わっていた。

テンペストが順調にあの世で妻子にしばかれる悪行をしていますな。
あと、ゲーム脳まだ生きていたんかい！（こいつの勘違いで改造さ
れていたと思っていた）。

まあいずれにせよ改心しないからあの世に叩き落とすがね、い
ずれ。

で、ライデイス君に厳しく諭されて「お父様に同じように叱られ
た（トウク）」
でフラグができました。

さすがICE MAN（イケメン）ね！※アイスマンです
あとリュウト君は、独力でT-LINKシステムの秘密に気がつい
たみたいね、感心感心。

……俺に対しては避けているみたいで悲しい。
檀黎斗の過労死前のあのテンションで改造企画書を書いていたの
が悪かったか？

まあロブとは仲良くやっているならいいよ。
んで、今はATXチーム対SRXチームで模擬戦している。
ノーマル杉田ことブリッド君、C調なエクセレン、霊能力を失った
有栖零二：ゴメン嘘です、キョウスケ・ナンブ。

リュウセイ、ライ君、念動力目当てに徴兵されたクスハちゃんが参
戦しました。

ブリッド君がいきなり戦わせられたクスハちゃんに手加減したの
を説教され、

ライ君は鈍重なR2をうまく操縦してヴァイスリッターの攻撃を
回避したのがいいね。

リュウセイのR1はキョウスケのアルトアイゼンの片腕持って行ったけど、

キョウスケは肉を切らせて骨を断つ勢いでカマしたねー。
判定は引き分けだったけど。

「ハイハイ、久しぶりー」

「……テリー」

「ラプターの事はすまない。

まさか、改良プラン握りつぶした挙句、不整備な状態でお前に載せるとは……。

まあ、頭にアルコールとヤクでキメてたらしくて、自分で転生トラックに乗ったらしいが」

「転生トラック？」

「うーん、最近のアニメやラノベのトレンドだよ。

若い子の話と合わせるために一度適当な作品をみたらどうだい？

あの陽気なレディと一緒に見たりとかさー」

「前向きに考えておきます」

「ねえねえキョウスケ、この人と知り合い？」

久しぶりにあつた知人なキョウスケに話していると、エクセレンが話しかけてきた。

「ここは親睦を深めねば。

「俺はテリエル・イエーガー」。

「ボスボロットのパパだよーん」

「わあおー！ボロットちゃんのパパなのね、いつもお世話になっているわよん！

……っでもしかしてイエーガーってことは、ギリアム少佐の……」

「兄Death！シクヨロ！キョウスケにお嫁さんができるなんて、叔父さんは嬉しいよ」

「身内はギリアム少佐のみでは？」

とまあ、ダラダラと話しながらリュウセイ達と合流して、食堂に向かった。

ライ君がエクセレンに速攻で塩対応になっている。

ブリット君から聞かれて「テリエルさんで慣れている」とはなんだ！

俺には思春期の男の子がドキドキする女教師要素はないぞ！

正味、思春期も少女達から避けられるんじゃないかと戦々恐々なんだし。

あ、そろそろネビーイームがくるなあ……シユウちゃんに誘われているからいくかー。

数時間後……。

宇宙にネビーイームが出現し、

連邦軍の偵察機がネビーイームからの無人機に撃墜される。

その後にヒリユウ改が接近し、

オクト小隊が発進する。

赤い量産型ゲシユペンストmk2にのるカチーナ、

緑の量産型ゲシユペンストmk2にのるラッセル、

ジガンスクードにのるタスク、

あと外部協力者のラーダが乗るシュツツバルト。

彼女達が無人機を迎え撃つが……

蒼き禍々しき特機が現れる。

シユウ・シラカワの操るグランゾンである。

「あれは……ハガネからに報告にあったDCのグランゾン」
「むう……」

「ふはっ嫌な予感大ビンゴ」

「へっ、DCなら私達の敵！攻撃を敢行するぜ！」

ヒリユウ改の艦長のレフイーナの声に緊張が走り、沈着冷静な副艦長のシェーンも声をこぼす。

念動力保持者のタスクは予兆を感じ取り、嘆いている。

狂犬気質なカチーナは攻撃を仕掛けようとするが、シユウが通信する。

「おやおや、勘違いされても困りますね」

「勘違いだと？」

もうDCと関係ないっていうんじゃないだろうな!？」

「ええ」

「ふざけるな。」

もう少しマシな嘘をつけよ。

ビアンやマイヤーの仇だ：ぐらいがわかりやすくオススメだぜ」

「やれやれ、地上にはこの手の人種が多い様ですね。」

(そもそも両者ともに健在ですしね。

ビアン博士はリハビリにブラックマイトガインのフユギユア作製していますし)

いいですか？私はあの二人に選ばれた戦力である貴方達を助けに来たのです。

ついでに野次馬の抑えも兼ねていますが」

「助けにきてありがとうでも言つて欲しいのかよ!？」

「いえ、強ち嘘と言えませんが」

カチーナを止めたのはシェーンだった。

冷静に状況を読んで発言する。

「ですが、本当の目的はホワイトスターの様子見……」

野次馬の抑えは『原初にして最終の魔神』ですかね？」

「流石はダイテツ・ミナセの片腕と呼ばれた男……」

話が早くて助かります」

「いえいえ、我々の事はお気になさらず、そちらの目的を果たしてくだ

さい」

「ええ…。皆さんお気を付けて、来ますよ」

忽然と黒鉄の巨人があらわれた。

あたかも以前から居たように……。いいや……

「艦長！魔神が！」

「ええ、出現しましたね」

「いいえ！既に存在していたんです！」

先程では何もなかったはずなのに……。今、計器を確認すると既に存在していることになっていくんです！」

普通ではあり得ない事象に恐怖の声を上げるオペレーターのユンであつた。

シユウは苦笑しながらも声をかける。

「来ましたか」

『先程からついていた事にした。』

今回は様子みだから出力を抑えろよ、クソコテ』

『了解、トランザム…：ダナ？』

『ダメに決まっているだろうが！なんで変なネタを覚えているんだよ！』

固まった関節を解すために、ZEROは無人機を軽く殴り、他の無人機目掛け投げつける。

『磯野、野球ヲシヨウゼ！』

『お前、ボールな！』

暗黒野球がはじまった折にサイバスターがやってきて、シユウにラ・ギアスに戻るよう説得するも、

「私がまだ戻るわけにはいきませんが、また私にはすべきことがあるのでヒリユウ改やハガネに助力するように。」

私と違って信用がありますからね。

地上を守るため、頑張ってください、では」

と言ったらマサキは渋々了承した。

グランゾンは保護者よろしく暗黒野球をしているZEROを回収して去っていった。

スーパーロボット大戦O G Z 第12話 姫様には近づくな、毒蛇は駆除済み。

ヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。とうとうリユーネ嬢とヴァルシオーネが登場しました。

父の仇い！と応対したのはマサキ。

……実際にドリルぶち抜いたのは俺だし、そもそも死んでないんだよねー。

言えねえけど。

で、コロニー統合軍の残党のジールとかいう奴も便乗してきた。策士気取りで毒ガスをコロニーに仕掛けたバカで、

マイヤーもエルザムもコイツを軽蔑していたね。

で、エルザムとこの分家のレオナ・ガーシユタインもここで捕獲して仲間になるわけで。

今回は、ZEROの面倒が忙しいので戦闘には俺は出ない。

で、あの戦力なら負けはなく、勝ったわけだが…。

「イルム君、マオシャツチョさんに連絡する、オレ、ボーナス、マルカジリ」

「やめろよな！やめろよな！お前は誇張して伝えかねん！」

「あ、誰かシャツチョさんの近況知っている人は？」

「うーんと、聞かない方がいいかも」

「イルムくん、いい奴だったよ」

「殺すな！」

うーん、打てば響くから面白いがもつと面白い玩具はいないだろうか？

レオナちゃんはタスク君といい仲になるからね、応援はしておこう。

では、俺はダツシユで格納庫へ。

うーん、趣味的だがなぜ娘の顔にしたビアンくん？

「サイフラッシュに似た技かあ、いいねえ。
クロスマツシャーもかっこいいしね」

まあ、リユーネ嬢と話すとうツカリビアン君の生存とかバラしたら大変だからこっそり眺めるだけだ。

エアロゲイターが降伏勧告をしてきたが……。

こっちはしばらく手を出すなと政府が言ってきた。

ああ、クソコテ：いやZEROよ。

今は待てだ。まずはDC残党の整理からだ。

で、シャイン王女は攫われるイベントが次に……おきませんでした。

いやね、ハンス裏切って手土産にシャインを三流マッドに引き渡すのが原作の流れですが。

ハンス君はアルコールとヤクを決めて転生トラックをキメたので今回のイベントは欠席となり申した。

うーん、どうなるんだろう？ゲームシステム完成しないで終わればそれでいいんだが。

で、ヴァルシオーネのコックピットにシークレットデータがあったわけだが、時代劇ネタでリユーネがわかったから解除できた。

うーん、必殺シリーズはまた見たいけど主水ポジの後釜がなあ。

うちの同盟の昼行灯ならあるいと思ったけど、あのトンチキはうらごろしに回すべきか？

それは兎も角、DC残党の本拠地が見つけられる！

……え？クソコテがDC残党だけに当たる光子カビームを打てば解決？

身も蓋もないし、ロボットの活躍が見れないのでクソコテは自粛しますね、ええ。

次はマサキとリユーネがテクテクマヤコン：じやなかつたタクラマカン砂漠で囿をする回だね。

そう言えばこの世界では事故らなかつたヒュツケ君だけど、ブラツクホールキャノンを発射した際のあまりの威力の高さに連邦が封印措置をしたんだよねー。

そろそろ外せよ。

そういえばカリカリカチーナが専用機が欲しい病でおねだりしているーが……。

ブラツクホールエンジン搭載高機動ボロツトのプランを説明したら殴りかかるとは。

シユウ君との実験での欠点を克服した愉快的ボロツトだったのになー。

我儘言うならせめて超能力抜きのを俺を圧倒しないと。

※純粹なフィジカルでも九天王補欠と同格、ガンダムファイトなら予選通過して決勝バトルロイヤルには出れるレベルです。

スーパーロボット大戦O G Z 第13話 マサキ
君も成長したもんだ。

イージスラッセルの鉄拳ぱーんち！

こんにちは、ボロットおじさんことテリエル・イエーガーだ。

自称策士のジーなんかは死にました。

まあどうでもいい戦艦に乗っているだけの奴には興味がありません。

乳揺れ、カトキ立ちロボ！バリバリ最強じゃないとダメよ、うん。

で、背中は守るが我儘いうなら何度でも殴る！と説教して漸く謝つたよ、カチカチカチーナ。

カボチャマスクの用意はしていたが、必要がなかったな。

で、ちよつとしたらDC残党が襲撃したんだけど…。

青いヴァルシオンがいますねー。

あれが先行者…：じゃなかった先行量産型ヴァルシオン改。

グラビトンウェーブがオミットされた奴だ。

テンペスト君が復讐に燃えて暴れようとしている。

で、ゲームシステムが作動したんだよね。

ゲーム・システム(Game System)…：アードラー・コツホのご自慢のシステムで、イーグレット・フェフもマシナリーチルドレンに使わせている。

まあ予知が組み合わされば完璧！とか思っているが、それはそれとしてテンペストにぶち込んだか。

使つて数分で廃人とは…：人という最も作成までかかる資材を擦り潰す所業がアホとかバカでは言い尽くせないね。

やっぱ意識高いヤツはクソだな、ポリコレだな！

ここでテンペスト君に引導を渡したのはマサキなんだなあ。

確か…：両親をテロで失ったんだっけな。

妻子を奪われたテンペスト君の悲しみがわかるが故にマサキのサイバスターが駆けて行った。

サイバスターのラプラスデモンコンピュータとゲームシステムでは前者が上回るか。

シユウ君曰く、『予測』と『予知』の差を埋める……場合によっては因果すら歪めるとか。

「ゼオルートのおっさん……」

おっさんの技の冴え、俺が再現してみせる……!!」

つて神祇無窮流真伝『無想千鳥舞』!?

原作では遊びで少しだけ見せたやつだが、後にデイスカッター乱舞の太刀へと受け継がれたわけだが……。

ゼオルートが健在ならふつつーに技を教わるか。

……何気に某邪教団スレイヤーのお陰で戦闘経験は多いし。

α世界でみた乱舞の太刀まではいかずともテンペスト君の妄念ごとヴアルシオン改を両断した。

……見事だよ、マサキ君。

で、ジュネーブでアドラーを成敗する流れなんだが……。

そこでマイヤーの部下でリリー・ユンカースが殺されるイベントが起こる。

アニメでは逆に悪あがきするアドラーを射殺して投降してシナリオからフェードアウトするが死なないで済んだ。

……で、この世界では、ただアドラーについて行ったわけじゃない。アドラーはシャイン王女を何度も拉致ろうとしていた……が、リリーからの情報提供で受けて最短で鎮圧しているのだ。

マイヤーからの指令で潜り込んだのは被害の減少と確実にアドラーを始末するためだ。

死なないように地味に立ち回らないとなあ。

「マジーン・ゴー！」

『行クゾ、共犯者よ。』

魂ノ無イ木偶ヲ並べ、悦ニ浸ル愚者ニ、最強トハ何カ教育シテヤル』

忍ぶどころか、暴れる結果になったがね！

「血祭りだ…血祭りに上げてやるぜえ…どいつもこいつも！ヒヤーツハツハツハツハア!!」

ジュネーブに襲撃したアードラー一味…もはやDC残党というのはビアン君も怒っていいレベルだしね。

で、ヴァルシオン改に搭載したgame Systemでどうとうゲーム脳になってしまった。

「リュウセイ！てめえだつて、俺と同じ人殺しなんだぜえ!？」

若者の常識離れというやつだねえ（長命種目線の台詞）。

「てめえもこいつに乗ってみるかあ!?!気持ちいいぜえ!？」

アードラー！あいつも改造しちまえよ！改造、改造、改ぞぞぞぞ…!」

あ、ラトウーニのラプターのランチャー直撃。

でもそのままテンザンがクロスマツシャーで反撃、回避といったところだ。

しっかし、シャイン王女を攫わずにテンザンだけでどうにかできると判断するほどアードラーは耄碌していないはず…。

あ、リオンをアーマリオンに改造したリュウト君無双が…：o g i 時点だと神性能なんだよなあ。

2になると日光駅の手前になる…：つまりイマイチ（今市）！

（長命種目線の駄洒落）

といっている間にゼンガー少佐が裏切るといとか表返るといとか、DC残党を騙るテロリストの始末というマイヤー・ビアンからの指令を実行するべく、敵戦艦を叩き斬っている。

キョウスケもサラリと受け入れているので、ヨシ！

で、アーマリオンのスクウェアアクラスターやソニックブーストキックで次々と雑魚は相当していく。

テンザンの攻撃をR-1は変形しながら回避してリボルバーで攻撃しながら……飛行機形態のまま念動剣を形成して突っ込んだ!?

「ヒヤッ……ハッ!？」

そういえばマサキのアカシックバスターの話聞いていてなんか閃いたらしいが……いやはや、俺の想定を超えるねえ。

リュウセイがテンザンに話しかけるか。

「終わりだ、テンザン……!？」

「馬鹿言ってるじゃねえ! コンティニューすりゃいいんだよ、コンティニュー! そうすりゃヒットポイントも全回復だったの、ヒヤハハ!!」

「て、テンザン……!？」

「それでレベルを上げりゃ、日本どころか世界制覇も出来るっての!! ヒヤハハハ! ヒヤーツハツハツハツハ……!!」

ヴァルシオン改は爆散した。

バイバイ、テンザン、シヨツカーのオーグメンテーションが終わったらまた会おう。

ああ、アドラーの戦艦の動力部が何もしないのに煙が……。

輸送機が発進している……通信がきている。

リリーが部下纏めて脱出したみたいだが……

もともと戦艦に細工はしていたが、アドラーの全身から機械のコードが伸びた?

サイボーグだっけ? 顔が鉄板やネジっぽいのがついていた気がするが……。

戦艦内部からヴァルシオン改が出てきた!?

あーそう言えばシャイン王女が本来乗るはずの分か、すっかり忘れていたよ。

「あー、その無能、とつと自害するか無能ですいませんと地面に墜落してくれませんか？」

優しく降伏勧告をする俺に対して

なんか、アツパーというかアツパラパーな感じでアドラーが演説を始めた。

「あほう！ この儂の頭脳が無事な限り何も終わつとりやせんわ
バーカッ!!」

リリース！ゼンガー！貴様等低能の裏切りのせいで儂まで馬鹿を見たわ どうしてくれる!!」

「もともと、人間というコストも時間もかかる資源を擦り潰す無能でも戦力になるかもと目溢ししていたが、

負けて投降せず、やらかすなら始末するようにビアン君から指令でも受けていたんだろう？

それぐらいもわからないとは、自分が賢いとか意識が高いとか思い込む頭アドラーだから困る」

「ワシをば、馬鹿だというのか!?ワ、ワシはビアンやマイヤーなどとは違う…!!」

DCを…せ、世界を…支配する男じゃぞ!!ここでワシが死ねば、人類に未来はない！」

「お前に任せても人類に未来はないのでは？（名推理）

で、お前さんは脱出しようとリリース中佐に機械触手でアレしようとする余罪が増えたけど、

それ、ナニ？」

もし、『そらあ、ナニよ』とか天才的返しをしたらどうしようと思っただが…。

「ワシが見つけたアルティメットアドラー細胞の力よ！」

えええ……もしやD G細胞？んなこたあないよな？
雲行きが怪しくなってきたが……

「なんなんですかねえ？」

「極小のナノマシンが細胞のように活動し、マシンを進化させる！
ワシにかかれればこの通り！」

ヴァルシオン改は紅くなつたねえ……。

なんかコード伸びて壊れた戦艦に刺さったり、撃墜したりリオンやバ
レリオンに突き刺さる。

戦艦が変形してヴァルシオン改になったり、リオンがアーマリオン
もどきになりバレリオンのサイズがでつかくなって頭が生えた。

……アーマリオンもどきやバレリオンもどきの顔がガンダムもど
き……いやヒユツケバイン擬きになっている。

いや、さらに背中に輪っかが生えて勾玉っぽいのがついたのから見
て……アウルゲルミルのデータが混ざっておる!?

イーグレットの仕込み!?

まだセプタギンが開放されていないからズフィールドクリスタル
を採取していないからマシンセルは作れないし、

それならイーグレットの事やマシンセルに事を言及するはず……
まさか!?

「おい、その劇物……お前が作ったわけじゃないだろう？」

どこで拾った!?

「ワシが潜伏先で勾玉状のマテリアルを見つけた……。

そのマテリアルを研究したが面白い性質があった！

無限に進化し、メンテナンスフリーの機動兵器が作れると！

それだけじゃない！人間も進化できる！ワシはすべてを超越した
スーパーアドラーじゃ!!

このマテリアルとワシの頭脳があれば地球のひとつやふたつワシの差配で守ってやるわ!

おびえて後手を踏む地球連邦でもなく理想に溺れて機を逸したピアンでもなく、このワシがな!

いや、それだけじゃない!この太陽系……いや逆侵攻してワシこそが宇宙の王者となるのじゃ!」

スーパーウルベとかグレートウォンとかスーパーマリオはお腹いっぱいなんだよ。

あと、デュークフリードに謝れ、マジで。

「宇宙人が古代人かそれが以外の誰かが作ったものを拾って自分のモノのように語るなんて学者として恥ずかしくないんですか?」

人生空虚じゃありませんか?」

「ワシの偉大さを理解しておらん!見るがいい!最強の兵士を!」

残骸から組み上げた機体を動かしているのは……皆同じ顔だ。

しばらく前に死んだはずのテンペストだ。

「ふ、ふふふ、復讐だ……復讐……連邦に復讐を……復讐……」

「潰す……連邦を潰す……レイラとアンナを殺した奴は皆潰す……粉々に潰す……粉々に……」

「消えてしまえ、こんな世——!!」

復讐鬼の妄念の台詞をいう量産型テンペストだが、魂を感じない。

テンペストの遺伝子やデータで組み上げた促成栽培的な戦闘マシーンだ。

「死人を引っ張り出す所か冒険百連発で恐れ入ったよ、魂の尊厳って知っているか?」

「貴様らも殺して兵士の一部にしてくれるわ!

尊厳？魂？ワシのような神にも悪魔にもなれる超越者の前では些細な事よ！

これこそが究極にして完成されたロボット軍団よ!!」

……あゝあゝ!?

念話で俺に呼びかける声がある。

『我が共犯者ヨ』

『皆まで言うな……俺も同じ気持ちだ』

『神ニモ悪魔ニモナレル？奴如キガ!』

調子に乗ったゴミの腕がリリーの乗る輸送機にへ向ける。

「裏切り者め、死ねええ!!」

クロスマツシャーが発射される。

近くにハガネ隊の機体はない。

大きな爆発が起こった……。

ゼンガーが怒りの咆哮をあげる。

「おのれ外道が!!」

「次はきさ……」

アドラーの声が止まった。

爆発の中から無事な輸送機があらわれる。

それだけじゃない。

巨大な異形の魔神が立っていた。

「原初にして……終焉の魔神」

ハガネに乗るテツヤが声を漏らす。

いつに間にかリリーの輸送機の前に転移し、クロスマツシヤアの盾になったのだ。

そして、高火力の攻撃にもかかわらず、傷一つついていない。

俺は既にコックピットに転移を完了している。

長い旅の中で、兜甲児の他に唯一俺だけが……コイツと共に戦うことが許されている。

俺は、エンジンに火を入れる……そしてあの言葉を唱える!!

「マジーン・ゴー!」

『行クゾ、共犯者よ。』

魂ノ無イ木偶ヲ並ベ、悦ニ浸ル愚者ニ、最強トハ何カ教育シテヤル』

—— スーパーロボット大戦O G Z 第14話 「魔神見

参!」——

スーパーロボット大戦OGZ

第15話 守護神

—The guardian

『コレヨリ先手出シ無用』

『我らの世界移動による影響……』

本来ならまだ誕生しないマシンセルを持ち出した以上は介入させてもらうぜ！』

ハガネ隊全機に通信が入る。

機械的な声と、強烈な意志を感じさせる男の声だ。

ダイテツは確認を行う。

「君達は敵ではないと?」

『イカニモ』

『このマジンガーZEROとこの俺が奴の野望を潰す!!』

「この宇宙の帝王に逆らうとは!なにが原初にして最終の魔神じゃ!!
シネえええええええ!!」

改造リオン、改造バレリオンのレールガン、勾玉……。いやシックス
グレイブが一斉に発射されるが……

『人の頭脳が!魂が!!こんな木偶に負けてたまるか!!』

ZERO、全力でブン殴れ!!』

タイミングはずらさず単なる斉射のせい、魔神が加速してその攻撃を回避しながら適当な改造リオンに鉄拳を打ち込む、

Eフィールドを展開していたがそれをものともせず拳が機体を貫き、粉碎する。

最小限の行動だが、その動きで一定以上の強者はあの魔神とパイ

ロットの規格外さを知る。

「あの踏み込み……敵機の敵意を読んでの攻防一体の動きを果たしている。」

機体だけでなく、パイロットも間違いなく強い!!」

「あらま、ボスがそこまで言うほどってことは魔神さんは強いってことね」

「テンペストのデータで作ったパイロットですら子供扱いか……」

ゼンガー、エクセレン、キョウスケが一瞬の攻防に対して感想を述べる間に

爆散したパーツが連邦軍の機体に接触するとエアロゲイターのバグ스에形成し、

リングレーザーで魔神を襲う。

魔神はあえて受けるが傷一つ負わない。

『共犯者ヨ、残骸ヲ残スト面倒ダ』

『ならば!!』

ルストオ、ハリケーン!!』

魔神の口から巨大な竜巻が発生し、それに飲み込まれたバグスの群れは灰のように崩れ去った。

分析していたヒリユウ改のユンが驚愕の声を上げる。

「あの魔神は酸の嵐……それも高密度のエネルギーも付与してバグ스에攻撃しています!!」

あの規模の攻撃にも関わらず、地上への影響がありません!!」

「こ、これは……!!」

「精度の高い攻撃だったというよりも……地上への影響を無かった事にしたのでしょいうな」

レファイナが困惑する横で、真実に辿り着くシエーン。バレリオン改がシツクスグレイブを放つが、すべて鉄拳で撃ち落とす。

「タマ投げつけてきやがって！」

「コレでも喰らえ！アイアンカッター！！」

魔神の右腕をバレリオンに向ける。

鉄拳の側面から刃が生えて変形し、拳は巨大な鏃と化する。

巨大な質量がロケット噴射を行いバレリオン改に向かって飛んでいく。

周りの機体も巻き添えで切断、あるいは巨大な質量に激突する。

「参式のグルンガストにドリルブーストナックルが搭載予定だが……。」

「アイツのは洒落にならねえ」

グルンガストを操るイルムはスケールの違う攻撃に呆れるしか無かった。

『共犯者ヨー！』

『ああ、再生なぞさせるか!!冷凍光線!!』

ZEROの頭部の側面に突き出た角が輝く。

青い閃光が走ったかと思うと、再生しようとする残骸や無事な機体ごと全て凍らせた。

光線とは名ばかりの全方位に拡散する青い波動が氷の世界を作る。

『ZEROよ、光子力で未来を照らせー！』

『奴ノ存在スル未来ハ存在シナイ』

『『光子カビーム!!』』

魔神が垂直に上昇し、
魔神の目が周囲の敵機を睨みつけるように変形し、輝く。
光子力のエネルギーが溢れ、目から巨大な光の束のようなビームが
発射する。

巨大な光の柱が生まれ、全ての量産型敵機を貫き、消滅させる。
天災という表現ですら可愛らしい光景であった。

世界の滅びと錯覚してもおかしくない光景に皆絶句する。
マサキが口を開く。

「シユウの奴、よくアレを止めたな……間違いなくグランゾンより強
いぞ。」

「そもそもどういった経緯で知り合ったんだか……」

「ああ……」

（だが、南極の時の禍々しさはない。

寧ろ、マイトカイザーのような頼もしさを感じる）」

リユウセイは、アードラーが言った『神にも悪魔にもなれる』とい
う言葉が腑に落ちた。

強大な力を持ったロボットでもそれに善悪は無く、パイロットの意
思がそれを体現するのだと。

……目の前の魔神は神も悪魔も超越する存在であったが。

アードラーはそれでも負けを認めず、狂気に満ちた叫びをあげる!!

「しねええええええ!!」

グラビトンウェーブ! クロスマッシュャー!! シックスグレイブう
うううう!!」

ヴァルシオン改の全兵装を発射する。

魔神のいる方向に巨大な重力場が形成され、爆発した。

アードラーは殺したと確信して狂った笑いをあげるが……

重力場の中をものともせず、真っ直ぐにヴァルシオン改に飛ぶ魔神がいた。

そのままの勢いでヴァルシオンに殴りつける。

「ぎゃあああああああ!!!こ、この化け物めえええええええ!」

『バケモノはテメエだ!』

エアロゲイターのマテリアルを改造したマシンセルにドツプリ浸かった野郎に言われたかあないな!

そもそも、この機体は全部地球の技術だけで形成されている!』

「あ、ありえん!!こんなことできるわけg……!!」

『信じるか信じないかはテメエの勝手だが……もう消えてもらうぜ!!』

魔神の両手が広がり、全身が輝き出す。

膨大なエネルギーが生じ、ハガネやヒリユウ改でも計測仕切れないレベルであった。

『最終にして原初の魔神……その力を今ここに!!』

太陽すら凌駕するのではないかというエネルギーの塊を纏う魔神がヴァルシオン改に激突する。

アドラーには最早、恐怖の感情しか浮かばない。

ヴァルシオン改を掴んだ魔神はそのまま地上に激突し、巨大な火の玉をあげる。

火山の噴火のように迸るなか、

赤い翼を足場にした魔神が空中に立っている。

赤いヴァルシオン改が更に膨大な熱量で赤熱化している。

「さあ、ZEROに還れ!!」

焼き尽くせ!ファイナルブレストノヴァ!!」

胸の赤い装甲板が輝き、宇宙の果てまで届くかのような熱線を発射した。

その後には魔神と、かろうじてコックピット部分のみが溶けた金属塊となつて残つたヴァルシオン改があつた。

「コレは夢じゃ……何かの間違いじゃ！」

ワシが宇宙の……」

魔神は金属塊を上空に放り投げ、口を開き、酸の嵐を巻き起こした。宇宙の王者を妄想した男を跡形もなく消し去つた。

魔神はその手を拳に変え、空高く突き上げた。

『これが、俺とマジンガーの力だ!!』

「いやあ、一体この戦いはどう報告すればいいでしょうか。

そもそも後始末とかできるのかなあ」

神話のような光景を目撃し、皆が沈黙した中、ハガネのオペレーターのエイタが声に出す。

『心配スル事ハナイ』

「地形は既に戻しているし、観測記録を改竄済みだ。

覚えているのは君達ハガネとヒリユウ改の面々のみ」

「フアアア!?!」

エイタは、魔神のパイロットの言葉に悲鳴をあげながらメガネがずれ落ちた。

魔神のパイロットは続けて言った。

「もう少しで届く予定だったヒュッケバイン008が間に合い、

連邦軍はブラックホールキャノンの封印解除を承認、ブラックホールキャノンでアドラーを殲滅した……という事になった」

「最早、神の領域か……」

『我ハ神モ悪魔モ超エシ存在』

ダイテツの言葉に得意げに返す魔神であった。

そんな中カチーナな質問をぶつける。

「テメエはそんなに強いならなぜエアロゲイターに手を出さない!?
簡単にぶっ壊せるだろうが!!」

『甘エルナ。』

我ハ、コノ世界ノ者デハナイ。

既ニ才前達ハ、戦ウ術ヲ持ツタ。

研鑽ヲ積ミ、コノ星ニ降りカカル悪意ニ抗エルハズ』

カチーナの問いをばつさりと切り捨てる。

最後に魔神は言った。

『ダガ、我が共犯者ハ、ソノ限りデハナイ。

精々利用スルトイイ。サラバダ』

魔神はそう言い残し、消えていった。

ネーブの人員は守ったった。

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

ジュネーブの決戦が終わって整備とかしてリユウセイが1のモジュールで普段使わないのがあって不思議だったのでサッと合体するからねーと伝えたった。

ライ君にも最初伝えたしねー、オフレコで。

で、エアロゲイターがいよいよチョツカイ出してきたよ。

まあメギロートとか問題ないけど、問題はマイ…じゃなかったレビ・トローラーが遠隔操作するヴァイクル。

ガンダムでいうエルメスの上位互換だな。ビット攻撃するし。

合体するヴァイクルランよりは弱いけど…機体を鹵獲して解析すればマオ社の利益がががが。

まあいいや、顔見せ程度だし。

問題は、ジュネーブにマップ攻撃…ミサイルの倍盛りで送り込んできるとだよ。

シナリオでなすすべなく降ってきてジュネーブ壊滅したし。

建物はボロツトと人海戦術でなんとかなる。

問題は政治家などソフト面。

まともなのが死ぬと『ガイアがもつと輝け』（ガイアセイバーズ）台頭とかの土壌になるしな。

ジュネーブ以外にも大阪、上海、メルボルン、リオデジャネイロ、バーミンガムが…

マイヤー達を動かすにはまだ時間が足りん…。

一箇所ブラックガインにまかせて…

クソコテにも一箇所任せよう…元祖・黒鉄の城の力を見せてやれば良い。

のこるはギリアムに情報リークして防御を厚くして…残りは全て俺が担当しよう。

——数時間後。

し、
ジユネーブでハガネ・ヒリユウ改とエアロゲイターの戦闘が発生

し、
上空に無数のミサイルが転移し、守りきれないと判断したダイテツ
は離脱命令を行おうとしたが……

「艦長！上空に高エネルギーが発生!!」

「この状況で何が……」

『ヴウウウウ………!!!』

イターにも……
吠えるような声を機動パイロット達には聞こえた、そしてエアロゲ

イターにも……
上空に黒い傷のような亀裂があき、一つの黒い影が飛び出す。

黒い闇の雲に覆われた特機サイズの存在だ。

グランゾンやヴァルシオンのような圧倒的な気配を感じる。

漆黒の悪魔の様な翼を持ったロボが緑色の閃光が軌跡を描いて飛
ぶ。

指先をヴァイクルに指すと閃光が迸り、ヴァイクルを貫く。

細い閃光のほぞが念動フィールドを貫き、大きなダメージを与え
る。

反撃しようと無数のガンスレイブを放ち、黒い機体を包囲する。

「ど、どうなっている」

冷静なライデイスですら声を発した。

黒い機動兵器は肩からトマホークを取り出し、ヴァイクルへ一気に
接近し縦に両断し、

トマホークを振り回し、ガンスレイブを全て切り落とした。
辛うじて撃墜されなかったヴァイクルはそのまま撤退した。
爆風の中からロボットが現れる。

「す、すげえぜ、あのスピード!!」

「な、なんなんだ……あの機動兵器は!」

タスクが思わず歓声をあげ、ブリットが黒い機体の得体のしれなさを感じた。

この場にはいないギリウムも知らないロボであったが、それを見た時に『黒い真ゲッターロボ!』と後に困惑することになる。

このロボの正体は、真ゲッターロボタク……

アニメ版ゲッターロボアークに登場した2021年8月時点で最新
のゲッターロボである!

漫画版では登場しない、当時の視聴者は俺の知らないゲッターロボ
……!!と困惑半分、興奮半分の反応であった。

「煩惱を超越して進化した『真ゲッターロボ』から分離した機体」と
公式サイトで推察されている謎の存在だ。

「黒い特機……お前は誰だ、誰なんだ……!?!」

アルトアイゼンに乗るキョウスケは、静かに語りかけるが答えはな
い。

本来のパイロットは一字一文字だが、今のパイロットはテリエルだ。
ゲッターロボタクがミサイル群に突っ込み、全て切り裂いた。

返す刀で西の空に緑の閃光が疾る。

更に超高速で飛来し、バーミンガム、大阪、上海のエアロゲイター
を排除した。

……リオデジャネイロにはブラックマイトガイン、メルボルンには
マジンガーZが出現し、いずれも撃退、防衛に成功している。

ここでエアロゲイターの攻撃が終わると思いきや……

「艦長！ジュネーブ上空に無数のエアロゲイターの機体がい！
更にミサイル群が現れました！！」

ヒリユウ改オペレーターのユンが悲鳴に近い報告をする。
カチーナが苛立ちながら叫ぶ。

「クソ、これじゃキリがねえ！！」

その時、東の空が輝く。

『ならば！！』

ゲッターロボタラクが、エアロゲイター殲滅から戻り、
両手を掲げると巨大な閃光が生まれる。

あらゆる存在を飲み込まんとする巨大なエネルギー……ストナー
サンシャイン。

それは機体の暗闇を飲み込む。

黒い影が消え、鋭い目つき、マウスガードのついた強面の機体の姿
が現れる。

『うううおおおおおおお！！』

真ゲッターロボタラクがストナーサンシャインをエアロゲイター
の群れに投げつける。

ミサイルも起動兵器も全て白い閃光に飲み込まれ、消え去った。

ゲッターロボタラクすら消えて、連邦軍は混乱した状況の中、人員
の救助を行なっていった。

スーパーロボット大戦O.G.Z 第17話 あーあ、裏切ったよ。

ヘイヘイ、パープルボンガロこと、テリエル・イエーガーが。テリエルの後になぜか変換候補に・クラシコがでるぜ。

原作よりマシンになったとは言え、戦力差は激しい。

原作で反撃の作戦「オペレーションSRW」の戦力差は6:1で、この世界では4、5:1に。

被害の減少やゲシュペンストはテストドライブで浮くので戦力として強い。

あとリオンシリーズもバンバン量産しているの。

実はガーリオンも精鋭向けに生産されているし。

イスルギ社はリオンシリーズを量産し、

マオ社は空戦もできる高機動ゲシュペンストmk2やボスポロツトが量産している。

俺はマシンのオーバーホールで忙しく、海水浴で楽しむパイロット達とは交流はないのだ。

さーて、そろそろイングラムもあつちに帰ることだしな。

今回の仕込みは……アレでいくか。

で、北京に行くのであった。

……メギロートを蹴散らした後にフリーが出てきて、ゼカリア……人型のエアロゲイターロボが出てきた。

で、ある程度戦っていると、イングラムがオペレーションOOC、つまりSRXの合体命令をだしてきた。

無茶振りだねー、成功していたらどうすんのかねー？

で、リュウセイ達が合体に挑戦するも失敗！

成功したスパロボSSは見たことがない……それが完結できたとも思えないー。

で、イングラムがR-GUNでアヤが乗るR-3にバキューンする

わけだが……

「危ない、おばあちゃん！」

とジェットエンジン搭載のボロットで庇うんだよなあ、これが。
アヤは無事だけど、精神的ショックが大きいか。

「惚けてないでハガネかヒリユウ改に着艦して！」

「え……？」

「あー!!リユウセイ!ライ君!二人がかりで引っ張って!!」

「お、おう」

「……了解した」

ボロボロのボロットでイングラムに対峙する、
いやあ、脇腹からバチバチしてバエる。

「ようやく尻尾を出したな」

「……いつから警戒していた？」

「うーんとね、最初から。」

操る者が操られているってのも大体わかるよー」

原作知識があるのもあるが、精神操作されているのは大体わかるし
ねー。

こう見えてもスーパーな超能力じゃけんのー。

「で、何で撃った？」

「彼女は欠陥品だった……だから処分したまでだ」

「そう……」

その言葉を聞いて憤るマサキやリユウセイ。

「エアロゲイターに裏切る……っっていうより古巣に戻る?」

「なっ…」

「よくわかったな」

と、特殊作業員とカミングアウトするイングラム。

更に魔法カード増援を発動……手札に戦士属カードを一枚サーチ

!

で、いっぱい特殊召喚。

イングラムは足掻くが良いとかいつて攻撃開始。

で……死に体のボロットに銃口を向けるイングラム。

「見逃しちゃ……くれないよね?」

「貴様は、ボスボロットの製作者であり、俺の正体を看破した、故に危険因子と判断した」

「いいのか、俺を撃つと後悔するぜ……」

「命乞いか?ならそのまま死ぬが良い。」

メタルジエノサイダーモード……」

R—GUNが変形し、銃の形に変形し、そのままボロットに砲撃する。

なす術もなくボロットは攻撃される。

「テリーー!」

リュウセイが絶叫する中……爆風の中から蒼い流星が舞う。

10メートルサイズの小型の機動兵器が高速でイングラムの機体へ接近する。

「ブラックガイン、V—maximumだ!」

『了解!セーフティ解除!!』

今回ボロツトの腹に仕込んだのはレイズナーmk2。
今、機体の能力が解放され、全身が蒼いエネルギーに包まれている。
超高速の体当たりやレーザーザードライフルなどでイングラムを翻弄する。

「馬鹿な…、この俺が翻弄されているだ!!」

「初見で見切れるほどじゃあるまい、そのまま沈め！」

イングラムのRーgunは行動不能になった。

「この俺を行動不能にするとは…。」

だが…。

「クスハ!!」

グルンガスト二式にのるクスハが伏兵に囲まれる。

で、俺に向かって攻撃がくる。

V-maximumのあとでパフォーマンスが落ちているから回避がやつとだ。

イングラムのクローンというか妹的なヴェレッタがタイミングをみて介入したか。

「逃がすとも?」

「逃げるさ…。それよりもいいのか?」

ヒリュウ改の近くにフリーレが転移してきた。

特攻するようだ。

バリア込みでだ。

「急速転換! 敵艦との相対距離をとれ！」

「いえ、ダメです！」

「艦長…？」

「機関最大船速！」

艦首部分にエネルギーフィールドを集中させてください！」

副艦長のシェーンの命令を訂正させレフィーナ艦長。

「もしや艦長…」

「ええ、互いの力場を衝突させて相殺します！」

「つまり結晶膜化現象を起こし、

バリアを叩き割ると

(艦長も機転が効いてきましたな)」

そこに通信が入る。

「その役目は我々に任せてもらおう」

乱入するは黒いドリル戦艦、クロガネだ！

エルザムが颯爽とフルレに突撃する、

「これより、艦前方へ一斉砲撃！」

その後、艦首超大型回転衝角を使用する！」

「了解、前部各砲塔、発射準備！」

目標との相対距離確認、仰角、誤差修正！」

「超大型回転衝角、起動！」

「了解、回転衝角、起動！」

クロガネのモジュール、超大型回転衝角が回り始める。
ブースターに火が灯る。

「機関、最大船速！」

「各砲塔、攻撃はじめ！」

砲塔から砲撃を発射される。
更に船速が上がる。

「クロガネ、突撃い！」

敵艦のバリアを叩き割れ！」

フリーレの勢いが止まる。

エルザムから通信が入る。

「こちら、アイアン3。」

エルザム・V・ブランシユタインだ。

貴艦を援護する」

「エルザム少佐！私達を助けてくれるのですか？」

「兄さん！出てきて問題はないのですか!?!」

エルザムの援護に反応するレオナとライディース。

原作ほど拗れていないからの柔らかか対応だ。

「フツ……今すべき事を行う、それだけだ」

クスハの拉致阻止をこっちで行おうとするも、無理だった。

「ではさらばだ、

お前たちの更なる奮闘を期待している」

「うるせえぞー！スペシウム弾頭弾ぶち込むぞ、ばーか！」

イングラムは機体を捨てて離脱していった。

予定通りとはいえ、やっぱムカつくわ。

どうやって奴の脳味噌を焼こうか……!!

スーパーロボット大戦O G Z 第18話 ギリア
ニウム補給だー。

ヘイヘイ、パープルボンガロこと、テリエル・イエーガーだ。
クスハちゃん攫われて、イングラム裏切って大変だけど、キョウス
ケが指揮官になるんだ、成長しなさい。

で、エアロゲイターが攻めてきて人型も出た……ぶつちやけカー
ウエイさんいるしね。

自我保っていたらゴーフラッシュャースペシャル&ゲッタービーム
照射でエヴォリユダーもどきを爆誕させるのも手なんだが……流石
に無理か。

で、こちら側にも援軍が……宇宙一カッコ可愛い弟が来たぜ、ヤツ
ター！

実は改造済みの元祖ゲシユペンスト!!

RVではないものの、テストドライブにスラスターやウイングつけ
ている状態でニュートロンビームだけじゃなくメガバスターキャノ
ン試作型を装備！ソフトウェア俺が使っているサイキックウエーブ
増幅装置&制御装置で操作性は向上！回避の鬼だし、頑張れば機動兵
器3体分くらいをテレポートさせることが可能だ！（ヒーロー戦記で
やっていました）。

で、エクセレンがゲシユ兄さんと呼んだり、マサキは虚憶でギリア
ムをデジャブっているが……。

「兄さん、あの機体が……」

「ああ、間違いない……だが、無理して仕留めようとするなよ？」

「マシンの性能はともかく、技量は強いからな」

事前にカーウェイが拉致・改造されたことは伝えたからな。

原作より冷静さが無いだろう。

昔よりはマシンだが熱くなるタイプだからな。

「まあ、完全版じゃないとはいえ、現段階ではPTとしては最強格だからな。

火力がブラックホールキャノンに負けるだけでそれ以外はお前専用調整済みだ。

チャンスがあれば、な」

「ありがとうございます、兄さん。

しかし、まずは他の戦力を削る事に優先します！」

と、まあカーウェイさんは逃したが大活躍だった。

あと、タスクよ……『真面目なテリーさん……偽物!?』というでないスケベニナルビームを撃つぞ、コラ！

で、戦闘後のブリーフィングルームでカーウェイさんのモーションが使われている事から

行方不明になったのはエアロゲイターの仕業で扱いやすい手駒に改造した疑惑があると原作以上に強くギリアムは断言した。

俺は横から軍等で事故等で死亡・行方不明になった人間が拉致・改造されている可能性が高いとも言っておいた。

最悪、DCの戦いのどさくさに拉致られた奴がいるかもともね！
実際いたしな!!

……テンペストは遺伝子の欠片も残さず爆散したし、アードラーがこさえた量産型は全部ZEROに帰したので。

テンザンはアードラーの毒牙にかからなかったけど、残骸にトドメを刺していないからやつぱ改造人間でやってくるかな？

まあ他言無用になったけどね。

……で、リウセイ達SRXチームは謹慎です、しかたないね。

ブリッド君は、迷った時は剣の修行をしているので俺も横で付き合ったよ。

αナンバーズの音割れポッター（自称）たる俺の薩摩薬丸示現流の猿叫とともに巻藁を粉碎するまで叩き続ける修練を見せたらブリッ

ド君とギリウム以外はドン引きしていた。

解せぬ。

ゲルマン忍術に比べれば頑張ればできる事なんだぜ？

ああ、警報が鳴っておるな。

改造テンザンことゲーザ君登場だね。

無数のエアロゲイターがワラワラ……。

ズファイールドクリスタル投入してデビルガンダムに乗ったゴステロ（レイズナーの敵キャラ、キチガイだったが新スパロボで謎の抜擢で隠しボスに）ばりに根性見せないダメだね。

そういえば人型ロボのオルガのキャノンの変形して撃つ感じがハロウィンプランで改造されたゲシユペンストmark2のキャノンの変形シュークスに似ているなあと、有用ならパクるよね。

エアロゲイターを蹴散らすと洗脳されたクスハが登場してから撤退。

ブリット君が荒れるし、リュウセイも母ちゃんも念動力の研究サンブルだったことがわかったりと大変になったぜ。

さーて、大詰めになったらどう動こうかなあ。

スーパーロボット大戦O G Z 第18話 メカ
ニツクポジションでの弊害

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。毎回挨拶して字数を稼ぐぜ（おい）。

今回はリュウセイの命の危機にシステムウラヌスが起動して合体が安定してSRXが完成しイングラムに一太刀浴びせる、クスハ奪還だった。

この辺は大事だから横槍はしなかった。

緊急合体でパーツが損傷激しかったが……ちゃんと予備パーツは揃えていたし、原作よりは合体しやすい環境だ。

なぜって？ SRXとその後継のアルタード・バンプレイオスのデータは所持している！

当然それを反映させているので完成のロードマップはできているんだよ。

0から1を生み出す超天才ではないが1を大きく膨らます部分は天才なのだよ、一応。

その程度でないとモーフイングマシンが産廃になるからね。

あ、久保君もといクオブレー君がテレパシーしてきた。

イングラム君に枷を外せとハツパをかけたようだけどまだまだ厳しいと。

で、たまたま知人の俺がいたからついでにキュピピーンと。

ああ、α世界は地獄だったが、三次では4主人公皆いて面倒を見たよ、分身してな！序盤部分では。

ああ、結局南極大作戦……じゃなかった、結局、南極にいけます。

下手に暴れて門の外のアレが出てきたらこの段階ではクソコテ頼りになってしまうしな。

上手く終わらせたい。

で、南極にはミツコパパことレンジ・イスルギがシロガネを修復して売星奴にすり寄っています。

顔だけはいいミツコとは顔が似ていない……母親似だな。

父親似の顔なら自害してしまっていたことだろう。

で、氷を突き破り、クロガネが現れる！

問答をして売星奴戯言を聞いておるうちにエアロゲイターがあらわれる。

エルザムはヒュツケバインmark2トロンベに乗って出撃。

でも多勢に無勢かと思われたらゼンガーが零式で乱入。

でハガネが来たら、あとは任せたと撤退。

で皆が戦うと……

でその隙ヴィレッタがエアロゲイターの機体で接近してシロガネをバキューン！

売星奴は死んだ、スイーツ。黒いニブハム君は乗っていたはずなのにトンスラを決めましたとき。

イングラム君の催眠洗脳は薄い本でお世話になったけど……リアルだと可哀想は抜けないし、歳だしねー。

まあ真相はヴィレッタとイングラムと俺しかわからない事をダイテツ船長達は頭を悩ませるけど、お偉さんのレイカーから連絡が。

オペレーションSRWが始まるそうだ。

で、パイロット陣は待機中だから英気を養う為に料理を作ること
に。

エルザムがいないと不安だなー。

まあ俺はふつつーに作れるけどネタにしにくい程度の腕だし。

それ以前にエンジニアが本職なんで今が一番大変なんだよ！

カーク博士やついでに現れた元奥さんのマリオンさん、ロブ 詰め
寄られたね！

SRX関連のデータ正確すぎひん？って。まあ答え知っているから当然だけどね！

ハロウィンプランもめっちゃ進んだり航空機パイロット向けのレイズナーをはじめとしたSPTを提案したりとまあ怪しいと思うわな。

カボチャヘッドつけてマフティードانسしながら天啓を受けてバ

ンバン出してるだけだよ？グランゾンやヴァルシオン作った奴らに比べれば普通普通と誤魔化した。

ぶっちゃけDGGやヴァルシオンシリーズは凄すぎる。

マリオンさんはいつか自分もクソコテのような超兵器を作ると言ったが……頑張れと言うべきか、世界の為に暗殺されるぞと忠告すべきか。

それよりも、クソコテすごくない？自称完全地球産らしいけどと話題を逸らすうちに警報が鳴ったわ。

改造テンザンとカーウエイさんの襲撃だお。

……まあ皆に任せよう。

また整備してスーパードロブット大戦作戦を成功せねば。

あ、マオ社からSOSだ！

既に初代ヒュッケは出荷しているしなー。

ああ、そういえばゲシュペンストmark2のタイプSの改修終わらせたな、初代ゲシュペンストを魔改造したい為に。

究極ゲシュペンストキック&パンチは完成したし、グラビトンライフルにリニアミサイルライフル、マシンガン、スプリットミサイルと無難に仕上げたからマオシャットチョならつかいこなせるでせう。

ああ、イルム女関係のレポートを送信しないと……

スーパーロボット大戦O G Z 第19話 絶版と
という言葉に心惹かれる

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
マオシャツチヨが絶叫しながら敵機をパンチやキックで粉碎して
おります。

日頃の激務や社長の重責やイルムの浮気やイルムの浮気やイルム
の浮気でストレスが溜まったことでしょう。

ここぞよばかりに発散してます。

オラ、イルム！土下座をするのだ！（お辞儀様感）

ドゲンジャーズ、アツセンブル！（北九州のお方に謝れ）。

とまあ、イルムが「あの件は悪かった」と言っただけど、

シャツチヨは「何の話だ」とツーン！可愛いですな。

襲撃したのはカーウェイさんで、今回はギリアムが引導渡した。

それを可能とする為に優先改造していたしね。

そんでまあタイプSのゲシュペンストmark2はまだまだ新米
なりオちやんが乗る。

気質的に行けるし、パパンの副シャツチヨも安心だね！

さて、これまで介入少なめで傍観していたのは文字通り力を溜めて
いたから。

できるだけマトモな軍人を生き残らせてガイア連合（ガイアセイ
バーズ）への牽制をさせる為。

スパロボ作戦は最初に核ミサイル叩き込むわけだがバリアで防が
れたり、転移させて戦艦にあてていたので……

『兄さん！』

「あいよー！」

ギリアムの強化ゲシュペンストでのブーストで予知し、

俺がテレパスで受け取って

分身2号（1号は死んだ目で戦艦でメカ整備）がザンネックに乗ってザンネックキャノンで転移先に砲撃を置いてミサイル撃墜。

爆発の余波はあるが艦隊が沈まないで退却できる程度までのダメージで済んだ。

「此方、ツクヨミ・タカハマガハラ。

貴艦を援護する。

転移するミサイル攻撃は仲間が防いでいる内に艦隊を後退し、

立て直した後は他の戦場を援護する事を推奨する。

今の状態では的にしかならない故に……」

と、本体の俺はマイトカイザーに乗り、ブラックマイトガイんとコンビを組んで参上済みだ。

名乗り向上じゃ省略していて悲しい。

でもハガネ・ヒリユウ改についていた艦隊は中破・大破で済んで良かった。

マトモそうなノーマンさんのグレートアークが沈まなくて良かった。

……クソガイア共を抑えるにはまだまだ数が足りないがな。

で更に進んでいくと……ゲージこと改造テンザンがヒヤッハー！

ヴィレッタ機に向かって二重スパイは消毒だー！する。

なんとか脱出したけどさ。

……でクロガネが援軍にきて、ゼンガーがゲージをチェストするも再生する。

うーんしぶとい。

結局、ハガネがゼロ距離射撃で穴を開ける。

ゲージこと改造テンザンは砲撃に飲み込まれた。

ハガネは重力ブレーキを解除して反動で脱出という心臓な行為で無事だったぜ。

俺は何食わぬ顔でクロガネに着艦する。

ああ、ザンネックは分身は適当に暴れて軍人の犠牲を防ぐように動

いている。

撃墜か完走したら自爆しながら分身解除する方針だ。

仮面の不審者がきても動じないゼンガー親分……嫌いじゃないわ！

エルザムは慣れているからな……この戦い終わったら奥さんと親父さん合わせないとい！

でホワイトスター突入すると洗脳改造されたDCの面々が……。手遅れなのでサクツと倒す。

次の増援はヴァルシオン改……歪曲フィールド無しなら火力が高い案山子ですな。

でヴィレッツタさんが合流、ああこっち側ですよ。

次の敵はハガネ・ヒリユウ改の面々のパチモン。

勇者特急隊やクソコテ、ボロットのデータはないか。

前者はデータ不足、後者は使つてもしょうがないデータ扱いだろうね、キイイ！

で、改造テンザンとアタツド登場したか。

もう商品価値のない君たちはゼツパンドン！じゃない絶版だ！

会話するだけ無駄無駄、先手をもらおう。

「アタツド・シャムラン……いや元特殊脳医学研究所・被験体サンプルナンバー04！

操るモノと思いきや、貴様も操られたマリオネットだ！ジエニファー・フォンダ」

「う、嘘だ!!」

「嘘なものか、この俺が言うのだからな!!」

もとより、純正の侵略者などいない『はぐれ』なのはネタに上がっている!!」

テレパスで封印されし記憶を揺さぶって想起させる。

ああ、どさくさにネタバレしているが、どうせ戦後はトンスラするのでセーフ（後が大変という）。

ゲーザはリユウセイに止めを刺されて爆散。

ジェニフアーはここで逃げ延びてもイングラムに撃たれてお終いなので、マイトカイザーでドリルでぶち抜いて終わらせた。

ダイテツ艦長から何を知っていると問われたが、

常に暗躍していると情報源が多くてね……とはぐらかした。

最後に一応話すべき人間を集めていざれ話すただけ言ったけどね。

……ああ、イングラムの因果切断がががが。

めんどいよ、すぐくめんどいよ。

スーパーロボット大戦O G Z 第20話 グレー
トダツシユ!

ヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
ついにホワイトスターもとい、ネビーイーム中枢まできたわけだ
が。

イングラムがクソダサイロボットに乗ってます。
アストラナガンは一人乗りだからね、しかたない。

操られているイングラムが「貴様らはサンプルは云々」とか色々
言っているのは聞き流している。

本音喋れない奴には用がないからね。

ダイテツ艦長やらエルザム・ライ兄弟が励ましていたりと一通り戦
闘前会話をしてから戦闘開始。

ここでイングラムの背後の邪念のみを断つ為に……!!

「すまないが露払いを頼みたい……勇者特急隊の切札、切らせてもら
おう」

リュウセイ、スマナイが君の因縁があるが……そっちの因縁が絡む
とイングラムが大体死ぬからな。

キョウスケ君切札聞いて眉をあげない!

エルザムが俺に問う。

「いけるのか?」

「倒すだけならばサイバスターやSRXでも可能だが……今の彼らに
は殺すことしかできない。

奴の背後の邪念を断つには相応の手間が必要で、俺ならば可能性は
ある、それだけのことだ」

「総員、マイトカイザー、ブラックマイトガインの援護をせよ!」

ダイテツ艦長もゴーサインを出した。

「いくぞ、ブラックマイトガイン！」

「了解！」

「レッツ！マイトガイン!!」

「グレートダーツシュ!!」

ブレスが輝き、マイトガインとマイトカイザーで合体を始める。

空にエンブレムが現れ、マイトカイザーが分解し、マイトガインが合体する。

各部に連結・合体し、胸部のドリル部分が三つに割れて勇者特急隊のエンブレムが現れる。

「グレートブラックマイトガイン、起動!!」

合体完了し、床に雄々しく立つ一体のロボット。

リュウセイは、思わず突っ込む。

「(か、カッコいい……!!)」

これはもしかしてグレートブラックマイトガインっていうじゃないのか?」

「そう、その通り！」

ブラックガイン、いやグレートブラックマイトガインが名乗りを上げる。

背中に夜桜を背負い、名乗りをあげる。

「黒の翼に闘志を乗せて！灯せ勝利の青信号！勇者特急グレートブラックマイトガイン！」

定刻通りに只今到着！」

クロガネ、ヒリユウ改の援護を受けて前進する。

R | g u nリヴァーレのガンスレイブをバックパックから取り出したマイティスライサーやシグナルビームで撃ち下ろす。

俺のサイキックパワーを集中して奴の洗脳、そしてイングラムの死の因果を断ち切るべく増幅装置に干渉をかけていると……

『我が共犯者ヨ……癪ダガ、話ヲツケタ、使ウガ良イ。

誠ニ癪ダガ』

『時空の歪みを感じ！コレは!!』

Z E R Oが語りかけた直後に上空も時空が歪み、雷がグレートブラックマイトガインの手に降り注ぐ。

だが、ダメージーつなく動輪剣と違う西洋剣型の剣を握っていた。

コレは……!?!?

時空の歪みを感知した相棒が詳細を述べた。

「コレは……超高純度の超合金ニューZαでできている!!

ツクヨミ!!」

「ああ、ブラックガインわかっている。

……ありがとよ」

Z E R Oに感謝の言葉を述べた。

最終にして原初のマジンガーであるヤツが他のマジンガーへの好感度は低い。

グレートマジンガーに至っては嫌悪すら抱いているだろう。

そんな彼が魔神皇帝……因果を断つ能力を持つ天敵になりうる存在へ頼み込んで因果を紡いだのだ。

……逆にいうとこの世界で生み出す必要があるわけだが。

とにかく、ここまでお膳立てがあれば!!

「イングラム、貴様の因果……ここに断ち切る!」

「勇者よ、この一撃で冥界に行け！アキシオンバスター!!」

イングラムの必殺の一撃がブラックグレートマイトガインを飲み込む!!

暗黒物質アキシオンがグレートアトラクター（巨大重力圏）に直結するワームホールを発生させる。

機体が軋む……だが!!

ワームホールの重力を振り切る速度とパワーを生み出す!!

「光子力・魔神斬り!!」

「ふっ……見事だ……これでいい……」

偽の銃神を魔神皇帝の剣で両断した。

機体だけでなく、背後の施設すら貫く……物理的なものだけでなく、イングラムを破滅を導こうとする仮面の男がイングラムに手を伸ばすビジョンが見える。

ユーゼス・ゴツツオの姿をしているが、コレがイングラムが正気に目覚めた時が死期である因果を俺の霊的視覚で表したものと理解した。

光子力の輝きが死の巨人を切り裂いた。

イングラムと俺だけはグレートブラックマイトガインの背部の紅き異形の翼がついていた事を認識しただろう。

……最期のセリフを言う事なく、R—GUNリヴァールは爆散した。

左手にはパイロットスーツを着たまま気絶したイングラムをいる。

「コレが因果を断ち切る一刀……成敗!」

スーパーロボット大戦O G Z 第21話 K I A

I

ヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
イングラムは救出したことは一同に知らせた。

念の為に画像も見せた。

ホワイトスターを脱出したら、攻撃的な念を感じた。
攻撃的な小宇宙だったらやばかったが。

おっと、自軍の念動力者が参っておるな……ならば!!

「喝!!」

こつちも念で押さえつける!!

ナシムやゲペルやバビルやヨミなら兎も角、この程度ではな!!

……超人ロックだけは勘弁な!

で、周りも楽になったみたいだし。

「念の力がまあまあで、増幅機があればこの程度はできようが……」

「今の念は……」

「敵の念を飛ばしたから気合いで跳ね返した」

「気合いって……」

リュウセイ君、K I A Iを舐めちゃいけない。

K I A Iがあれば何でも……は言い過ぎだが時に奇跡を起こす。

戸谷公人似のイケメンのツラになる以外何の特徴もなかった転生者が、

K I A Iで大ショッカーからオーグメンテーションを受けたにも関わらず自力解除したからな!!

一文字隼人ですら無理な事をやってしまった挙句……同盟で勝手に副首領認定を受けるだけある。

勝手に特級呪物というか最終兵器というかアンタッチャブルな存在になった赤先生は置いておく。

おっと。

モブ戦艦へ攻撃しそうだからシグナルビームを照射!!

よし! 面食らって攻撃の手が甘くなった!

……それでもダメージ受けたからこそこっちで勝手に通信して退避しておけと言っておいたら、言う通りに退却した。

「そろそろ出てきたらどうだ、マイ・コバヤシ!!」

「き、キサマ……! 我が名はレビ・トラー!!」

「そんな名前……そんな名前は知らない!」

「生粋のバルマー人を名乗るならコレは解るだろう……?」

ゲペルは元気か? 当代の霊帝は誰だ?」

「ゲペル……霊帝……?」

「その反応で生粋のバルマー……エアロゲイターではないな。

トップの存在を解らないはずがない!!」

お前は、地球人のマイ・コバヤシなんだ! と念で暗示する……正確には無理矢理記憶をほじくり出したわけだが。

動揺するレビ、いやマイ・コバヤシの他所にダイテツがこちらを問
いいただきます。

「ツクヨミ・タカハマガハラ……君は何を知っている? 君は何者なんだ?」

「いずれ解るさ、いずれな。」

今のうちにジュテツカ……巨大な機体は後回しで雑魚を掃討して
いく事を推奨しよう」

一度言ってみたいセリフを言いながら、戦闘開始を促す。

ここでリュウセイの成長をさせねば。

というわけで雑魚ちらしとジュテツカへの牽制で俺の活動は留め

ておく。

で、だ。

「起きたか、イングラム？」

「俺は……生きている？ 枷が外れている!？」

「骨が折れたぜ、お前の後輩に頼まれていたとはいえな」

「お前は……テリエル・イエーガー！ 馬鹿な!!」

「超能力で分身作ってチョコイのチョコイってね。

身体鍛えてK I A Iで分身を作れるだろうに」

「いや、作れんだろう？」

お、ナイスデザインなマスクを一瞬外して正体を明かしたら面白いようにリアクションするなあ、イングラム。

惑星エルピスでは缺もった蟬（バルタン星人）やトランプで戦う人（ジエネラルシヤドウ）とか分身は珍しくないし、十傑集で分裂した残月とかいるし。

おっと世界が静止する世界では普通の天才19歳だった。

「クオヴレーが

『因果律の番人は俺が引き継いだのだから、

お前は枷に囚われない人生でもおくれだつてよ。』

ユーゼスからの糞の様な因縁はもうないからな。

改めて人生をエンジョイすりやいい……洗脳されたとはいえ表だつて歩けん身分だな」

「……『以前』と変わらない自由なヤツだな、お前は」

枷が外れて、 α 世界での交流も思い出すイングラム。

最初の人生からユーゼスの玩具であり、その野望を阻んで因果を結び。

世界のために犠牲になったのだ。

もう義理は果たしたのだ。

クオヴレーがイングラムの後継であってイングラムではないからああいう苦しみにはならんだろうしな。

「とりあえずは、この戦いが終わったらマイヤーやビアン君所においていくからね」

「おい、おい！おい!!」

「あ、二人とも生きてますよ。後々の為に生きてもらわないと。」

もともとビアンの忠告聞いて対策全振りすりや反乱なんか起きなかつたからね！

まったく以前は大変だったぜ！

アポカリユプシスで想定以上のデス因子が倍盛りできてマジで死ぬと思つたからな!!

そもそも……」

とイングラムと雑談しながら雑魚を退治する俺であった。ー

スーパーロボット大戦O G Z 最終回 天上天下
一撃必殺砲！

「へいへい、パープルボンガロこと、テリエル・ブラドラ・イエーガーだ。」

イングラムと雑談する内にレビ・トラーことマイ・コバヤシはSRXチームのゾル・オリハルコニウムソード……もとい通称天上天下念動爆砕剣を決めてジユデツカを破壊した。

「いや、サボりっぱなしじゃないのよ？」

ジユデツカのハサミ（カイーナ）とホイールぶつかけたり、

ふぶき（アンテイノラ）はグレートファイヤーや十万度のグレートビームで相殺したり、

メギロトワラワラ（トロメア）も同様に蹴散らしたしー。

で、倒したらネビーイームの最終兵器のメテオ3ことセプタギン起動して全部ズフィールドクリスタルに取り込もうとするんだよね。

その過程で地球の機動兵器コピーがわらわら。

あーあ、めんどくせー。

……よし、分身の俺に提案させよう。

「SRXとR―GUNを連結！」

「おう、その通り。」

本来の想定ではR―GUNのプラスパーツが必要だし、念動力者がもう一人追加したのが本来の想定だが……。

プラスパーツがない分は一発撃てるように急拵えでやれる。

R―GUNでメタルジェノサイダーモードで変形し出力調整をヴィレッタ大尉にやってもらうね！」

とまあコードとかバイパスで繋いでバチコンと撃ってもらおう。

これとハガネのトロニウムバスターキャノンに……

あとはヒュッケバインのブラックホールキャノン、ヴァルシオーネのクロスマツシャー、サイバスターのコスモノヴァ、ギリアムの試作メガバスターキャノンと……

「試し撃ちができる……」コホン、地球の危機と聞いてきました」

殿下に通報しようかしら？

ともあれ善意の協力者のシュウ・シラカワ参戦！

コレで勝ったな、風呂入ってくる!!

結果？

ネームドが乱入するわけでもないし、順当に俺たちが蹴散らして、最後は大火力でセプタギンを薙ぎ払ってフィニッシュだよ！

……で、ツクヨミとしての俺は早々に離脱した。

イングラムも連れたままね！

洗脳されたとはいえあそこまで派手に人類の敵やったからねー。

で、ビアン達の潜伏中の基地に案内した。

建造中の戦艦を見てあまりの趣味的な外見に驚いている。

OG世界の戦艦じゃない……異世界の戦艦、魔改造したヤツだ。

黒い海賊船のようなフォルム……カラーリングは違えど前の世界でも活躍したマザー・バンガードだ。

クロスボーンガンダムで登場するビームシールドや舷側およびマストに装備されたメガ粒子砲、対艦ミサイル、対空機銃。

魔改造部分はボディは超合金ニューZがメインで重要部分はニューZαで守る形になる。

ミラーージュコロイドでステルス機能を搭載、メイン動力はミノフスキードライブ、プラズマリアクター、ブラックホールエンジンのハイブリッド。

武装は順次アップデート予定。

まだ未完成部分はあるがそれをビアン達に技術吸収を兼ねてやつてもらっている。

「おい……ミノフスキードライブやミラーージュコロイドは問題じゃないのか？」

ここまで完成度の高いEOTの時点でアウトというか新たな火種になりかねん……」

「何を今更……完成したSRXが次元跳躍とかできるし」

既に遠い目をするイングラム。

頑張れ、イングラム！

ビアンは既にクロスボーンヴァルシオンとか海賊風の後継機の設計を開始しているぞ！

マイヤーも最初は遠慮していたが、宇宙海賊船の船長になれると聞いて海賊風の衣装を用意しだし、

ラストバタリオンの面々も海賊服をユニフォームにしたぞ！

お前が頑張らないとリリーやユーリカの目が死んだままだぞ!!

……なお親父が宇宙海賊コスをしたのを見たライデース君の目も死ぬぞ！

(エルザムはほら、レーツェルだからね)

スーパーロボット大戦OGZ2 1話 うおオン
俺はまるで人間爆弾だ。

ヘイヘイ、HO！パープルボンガロこと、テリエル・イエーガーだ
テリエル・クラシコで検索するとテリヘルを呼べるホテルか、エル・
クラシコ（スペインのサッカーチーム、レアル・マドリードとFCバ
ルセロナの試合…伝統の一戦）がGoogleで出たぜ。

イングラムをビアン君の所に叩き込んだんだが、悪ノリしそうな
面々だったのですぐに帰ったが…。

ザンスカールや木星帝国やサナリイのデータをメツチャガン見し
たビアン君なんて知らない知らない。

で、ogs2の季節となりましたが…。

第3話まではノータッチ！

1〜2話ラウルマン、オンステージ！

3話アクセルvsアインスケこと悪運のないキョウスケ・ナンブ@
アインストに侵食！

異世界までは手は出しません、出せません。

で、第4話です！

ワシントンで連邦会議でイージス計画で云々してましたー。

原作よりゲシユペンストの数も多いし、ハロウイン計画第一段階は
完了した。

mark2は皆改修したぜ！カイの旦那のゲシユペンストは左手
にファントムを搭載したのでリングをかけることが出来まーす！

実写版星矢は忘れなさい！

無論、ギリアムのもRVに改修済みだ！

ああ、我が弟を付け狙うストーカー抹殺兵器…ゲフィン、特機並み
の火力を出せる支援ユニット・XNユニットを制作中だ。

公私混同？いえいえヒュッケのガンナーの部門にもプラスになる
研究ですし、

両支援ユニットも他の量産型PTでも使えるようにすればメツ

チャ有用よ？

リオンより小回りのきくSPTや工作・補給支援で無双のボスボロットと原作より業績は高いぜ？

工場買収して生産ラインは多くなつたし。それでもイスルギの資本力には負けるがな。

で、カイの旦那、ライ君、ラトゥーニが話しているのをリオ、リオパパことユアン、リョウト、俺が加わる。

マオシャツチョの代理でリオパパが地上に行つてというのは建前でリオとラブラブなりョウトへのインターセプトが目的で、

俺まで協力してくれと頼まれた。

シャツチョさんは暴走しないように止める意味でも必要と判断して同行することに。

娘持ちのカイの旦那とリオパパが意気投合するが……

「あまり束縛すると禁呪『パパ大嫌い』で心臓止められますよ？

男親で気を遣つても伝わらないとダメダメですし」

あ、両者ともこつちみんな。

事実を言つたまでだ。

で、リオ達はカイの旦那と一緒にラングレーについて行ってブリッド君達と会う事に。

ほらリオパパ、手を伸ばすな、引き止めるな、仕事に行くよ。

あ、ちなみにこう喋っているけど分身です！

で、どこにいるかというと……

「正解はラングレー基地！」

「変なやつがいるぞー!!」

「う、撃てえええ!!」

「銃が効かないだとおおお!!」

モンテニャンニャンと水の呼吸の使い手の村田君がテロ行為しようとしてるので邪魔します！

雑魚はパンチでノックアウト！基地内の軍人さんと基地にいたクスハは倉庫まで避難している。

ボロットが資材でバリケードはって抵抗している。

あ、カスタムしたガーリオン……ガーリオン無明がボロットをバラバラにした！

でも、頭部コックピットはピョンピョンして倉庫に退避している。

グリンガスト式は調整中だから出せないの、ランドリオン、リオン、虎の子の量産型ゲシユペンストmark2改で抵抗している。

無明がリオンの斬りかかろうとする。

「ジョン！」

隊長っぽいゲシユペンストの男が叫ぶが、間に合わないか。

仕方ない……！！

「シュー！」

特性グレネードを無明に投擲！

直撃したお陰で目眩しになってリオンが回避することができた。

俺が彼らに向かって叫ぶ。

「君たちは下がりましたまえ。」

他のテロリストの機体に対処したまえ」

「……総員、他の機体を倒すぞ」

私の『説得』で他の機体へ攻撃を開始する……こういう超能力の悪用は避けたいんだがね。

で、村田君に生身で対峙する。

スーツのジャケットを脱ぎ、ネクタイを緩める。

フットワークを使い、シャドウボクシングを始める。

うむ、なかなかのキレだな、我ながら。

「貴様、生身で邪魔をしたのは褒めてやるが……死にに来たか？」

「いいや……貴様などこの静かなる中条一人で十分だ！」

今、俺は……変装をしている。

九大天王が一人、静かなる中条として戦おうとしているのだ。

スーパーロボット大戦OGZ2 2話 九大天王

「ビックバンキック！」

オラァ！ボクシングだけと思うなよ！

公式必殺技だぞ！

ガールイオン無明の顔面を蹴り上げる。

「ふむ、弱い……君は本当にリシユウ・トウゴウの元弟子なのかね？

彼は数少ない強者であるが……」

「奴の名を呼ぶな！

……貴様、本当に人間か!？」

まあ気持ちは解る。

生身で戦えるのはまだ復活していないファイターロアくらいか？

衝撃のアルベルトで命と引き換えに使徒の一体は屠れるし。

ああ、モンテナヤンニヤンには気絶しない程度にパンチの雨（痛めつけるともいう）を浴びせ、

ビアン・マイヤー連名でのビデオメールを見せた。

これでもこの基地にあるヴァルシオン何ちゃら（名前は忘れたが格好が違う量産型）を盗むなら……

おお、モンテナヤンニヤンがガールイオンで出てきた。

村田君が通信を入れる。

「例の機体は？」

「想定外の事態が起きた……故に撤退する」

「何……」

ってATXチームとカイの旦那チームが同時にきた!?

エクセレンが生身の俺に向かって聞こえるようにスピーカーで話

す。

「あら、オジサマ。

危険だから早い所避難したらいいかが？」

「ヴァイスリッター……ATXチームの面々と見受けられるが、

お気遣いは結構。

これでも九大天王の一員。

その気になればガーリオンの一つや二つ、何も問題ない」

「あらやだ、ワイルドねー」

「エクセレン少尉！呑気に言っている場合じゃ……」

常識人のブリッド君が慌てているが、キョウスケは冷静に口を挟む。

「あのガーリオン、よく見ると拳や蹴りの跡が装甲に残っている。

恐らく、テロリスト相手に介入してここまで状況をとのえたのは奴だ」

「に、人間がAMと戦うのは無茶ですよ！」

「青年よ、鍛えれば何とかなるものだよ。

奴らのお目当ての量産型ヴァルシオンは無事だがね」

「ヴァルシオンだって?!」

「イスルギといい、連邦軍といい闇が深いからね、叩けば埃はでるものさ」

で、もう一方ではモンテニャンニャンとライとカイの旦那で通信で話しているようだ。

元宇宙統合軍だからライ君もしってるわな。

モンテニャンニャンは逃走しようとして、村田君もそれに倣うか。しまった！ビックバンパンチお見舞いできなかった！

テロリストの撤退戦が始まり、村田君とブリッド君が戦って因縁が産まれてこの戦いはおしまいだった。

全力で逃げればコンナもんか。

「その民間人、事情聴取を行いたい。

同行を要請する」

「構わないよ、不当な拘束を行わないなら協力もやぶさかではない」

カイの旦那の声に返答する。

……私はとある筋（ゲーム原作）からイスルギ重工がヴァルシオン
CFを開発し、軍でテストを行う予定であり、

DC残党がそれを奪取するために襲撃した事、

モンテニャンニャンや村田君の素性について供述した。

カイの旦那が質問してくる。

「さて……君は何者だね？」

無論、テロ鎮圧の協力には感謝しているが……」

「私は九大天王の一員……使命は、ツクヨミ君と同じくこの星の平和
と安寧だよ」

「彼を知っているのか？」

俺はパイプを吸った後に返答する。

「ああ、彼とは緩やかな協力関係にある。

この世界には表沙汰になっていない勢力が多々ある。

それらにも対処が必要だからね、例えば……バラル。

地球を守護すると気取っているが上から目線な上に、一般地球人の
道徳を持ち合わせない者の善意程碌な物はない。

出てきたら叩き潰す所存だがね……おつと話が逸れた。

これから、地球内部での乱が始まり新たな外敵が現れる。

そろそろ失礼させてもらおう……」

と、勝手に退出する前に。

「ああ、ここにゐるヴァルシオンだが……このままだとケネスが接收して碌でもない事になるだろうから、

私が叩き壊しておくよ。

なあに、罪は私につければ結構」

「ビツクバンパンチだあー！」

スーパーロボット大戦O G Z 2 3話 セリフはありません！

へーいへーい！パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。パワハラハゲ上司・ケネスの下のキョウスケ達とは絡まないんだ、これがな！

まあ暗躍はキツチリ既に！終わっている!!

まず一つ目……フィリオくんんだけどプロジェクトTDを行う才能ある青年……後に病死するので転移直後で拉致って無理矢理透視して患部をサイコネシスで切ってアポーツで引き寄せてNERV脅威のクローニングテクで健康な臓器に入れ替えた！なお研究開発で体壊すかもしれないから定期的に運動や検診に行くように洗脳……ゲフン、神のお告げが来るようにしたぜ、H A H A H a !

次はは外伝で害悪ロボ・バルツールを製造するユルゲン博士を確保お！した。

我が弟がカツコよく壁際で「ODEシステムだ……！」でお馴染みなアレだ。

まずユルゲンは前身のAMNシステム(Armor Module Network System)もクソシステムだ。

人命の損耗を最小限にするために多数の無人機を少数の人員で制御することを目指したもので、

一機の機体から得られた戦闘データを各機体へと即時に伝達、リンクすることで機体に高い戦闘能力を発揮させるシステム……と聞こえは良いが、

膨大な戦闘データを扱う機体スペックの問題に加え膨大な情報伝達が搭乗者の脳に重大な負荷をかけ、

普通の人間ではまともに制御できないという重大な欠点を抱えていた。

この欠点を改善するために開発したODEシステムは、無人機側に

情報の媒介・処理用として人間の脳を組み込むという方法を取らざるを得ず、

戦闘による人命の損耗を最小限に抑えるという目的のために、生命体としての活動を放棄した大量の生体コアが必要となる事になった
人の犠牲を減らす為に犠牲を強いるわけだ。

……テム・レイの教育型コンピュータで経験積んだ奴を量産機に反映させて強兵にして死人を減らすシステムの優秀さがどれだけ革命的かわかるわー。

ユルゲンを拉致ってピアン博士ともう一度やり直さないとダメ元で聞いたが……やっぱ無理だったので殺すのは簡単だが殺人システムを実用化してないので思い出関連記憶部分を消去してサザエトピアに送って管理人にエンジニアとして雇える？と無茶振りしたらオツケーだったのでそこで第二の人生を送ってもらう。

魔神博士が『今、流行のオーグメンテーションを！』とメッセージを出していたが、バットオーグと同じ系統の地獄を作りそうで仮面風来坊がライダーキックする案件はダメだろうという判断で記憶消去という蛮行を取った。

……前回、九大天王やったのにやってるのは十傑衆だわ。

燃え尽きるほうの未熟な九大天王も大差ないか？

ラミアのつたアンジェルグの事はまだノータツチでいくしかないか。

あ、糞虫（アーチボルト）来るから全力で殺しにいくべきだった、ふあつきん！

スーパーロボット大戦O G Z 2 4話 いつの間に……!!

ヘイヘイ、パープルボンガロこと、テリエルイエーガーだぜ。

今、原作で言う第11話です！

……タイミング見てアーチボルト始末しようと思ったたらそこそこ動いていたの始末できなかった。

エルザム達の因縁はないし、折を見て真つ二つにしないと。

ケネスのハゲはサンドバックにしたいけどバスクのように死なないといけないほどじゃないしね。

リーは原作で妹は死んだけど、ここでは死ななかったけど瓦礫の下敷きになりまだ意識が目覚めない状態でね。

ハガネ・ヒリユウ改の面々への当たりは変わらず。

ノイエDCはストレスだけでも最高のタイミングでぶん殴ってやるから覚悟しやがれ、乞うご期待！って感じ。

で、今俺は伊豆にいまーす！ロボとリユウセイ、イルムがいまーす！

Rシリーズの先行量産型アルブレードを開発してそのテストをしてうまくいったらエルシユナイデになる予定。

で、さらにそのデータを参考にレイオスプランのART1の完成を目指しているわけだ。

「ラウンデル・ウイング」をジョナサンと俺の共同開発をしてグルンガスト改に改修したぜ！

ブラックホールエンジンにしたかったが普通に改修した、残念！

「ジョナサンが予定より爆速（二作品先だし、本来）で仕上げたから感謝しろよ？だってよ。」

あとマオ社ニューヨーク支部のキャサリンとジャネットは俺が代わりにデートに誘ったからなーってさ」

「あのクソ親父！」

「ああ、お前のアドレスデータ、シャツチョさんに報告したんで。フッフ、怖かろう。」

俺もあの滲み出る殺気は久々に恐怖を感じたぜ」

「テリエルテメエええ!!」

「3ヶ月分の給料ボーナス美味しかったです」

イルムと取っ組み合いが始まる。

ドンと身体が激突する音がする…… 地響きがする……と思つて戴きたい。

生憎、純粹フィジカルもガンダムファイター並みだぜ!

「ふっふっふ……パイロットやガールハントにかまけて白兵戦の訓練をサボっていますな?」

「なんて馬鹿力だ!」

「ンンン……隙ありdeathゾ!」

相手の肩に頭をつけて食い下がり、ひじをつかんで手と首を同時に捻りながら倒す。

これぞ、大相撲決まり手ランキング61位、0、01パーセントのレア技!! (日本相撲協会ホームページより)

「頭捻り(ずぶねり)!!」

「おわっ!」

「なにやっているんだよ、テリエル」

ちょうどロブが通りがかった、ついでにリュウセイも

「ああ、マオシャツチョが激おこだからプレゼントでも送ったら……って話だ。」

リュウセイ君アルブレードはDo—Dai?」

「今から試験するんだよ……隊長と戦うと思うと……」

「フッフ、甘ったれるなダス、修行はコレからダス！」

「酷い無茶振りだな、それでいてエンジンニアなのにパイロットでも強いなんてね」

「兄だからね！」

ロブの一言を胸張って答える。

さて、SRXのラボに行こうかねー。

スーパーロボット大戦O G Z 2 5話 ハンター
チャンス！

ハイハイ、パープルボンガロこと、テリエル・イエーガーだ。

イルムの乗るグルンガスト改と戦うアルブレードカスタム！

テスラドライブつけてビルガーやART-1の余剰パーツつけて肩にはスプレッドビームキャノン。

ブレードトンファーにブーステッドライフルとα世界のアレになつた。

結構いい動きはするが、まだまだあつちのリユウセイには及ばんな。

ヴィレッタさんは45点採点だった……なにげに原作より高い評価だな。

おっと、敵襲だ。

紅茶王子と女サトシ……もといユウキと灰色の魔女カーラ（嘘）のエントリーだ！

シャドウミラーの世界の機体で登場だ！

あとついでにアラドにゼオラ。

「ボロットで出撃だわさー！ー」

「おいおいテリーー！」

「冗談抜きでここででるべきだぜ？」

生憎、ケンカじゃ弟より強いんだぜ？

あの機体は是非一体は確保したい。

パワーアップしたグルンガストだと余裕だろ？

俺がサポートする」

「……わかったよ。」

ヴィレッタ大尉、いいだろ？」

と、まあここが介入タイミングだ。

動き見ればゼオラが慣れない機体に経験不足が目立つからイルム

が中の人間がしない程度に

捕獲するために壱式爆連打（ブーストナックルの応用でゼロ距離からのパンチでブーストで威力アップする）で殴る。

取り押さえながらの不意打ちで初見だと目を回す……アラドやキョウスケ並の対G性能あれば別だが。

で、リオンで突っ込むアラドに対してボロットで飛びつく。

「ボロットダイナマイトだわさー!!」

「うおおおおお!!」

リオンに密着するとボロットボディから大量のスパイダーネットでぐるぐる巻きにされる。

さらに弾けて硬化ムースでボロットと一心同体になってもらう。地味に重いからリオンは動けない。

止めにスタンショック&接触通信で超爆音でパイロットには気絶してもらおう！、

ああ、俺は心中は嫌なので、ボロットの背中から脱出してレイズナーmark2でカーラやユウキに救助させないように立ち回る。

意地でも救助しようとした時にV-maximumでボコボコにしてやったぜ。

さらにいけるかと思ったが、相手のキラールホエールが浮上してミサイルを撃ちまくってきた。

これに乗じて退却した。
で、ミサイルを捌ききれないと思いきや、ハガネが砲撃で吹き飛ばした。

ATXチームが周囲の搜索をする形でこの戦いは収束した。

アラド、ゼオラの穏便な捕獲にランドグリーズをゲットだぜ！

リバースエンジニアリングが楽しみだぜ！

あとオウカが奪還しにきてもあの捕獲法だと死んだとはまず誤解されないしな!!

「やあキョウスケ君や」

「……目に隈ができていますね」

「ボロットダイナマイトの欠点は後始末が大変でね、徹夜だったよ。

あと緑色の砲撃戦仕様の機体……ランドグリーズなんだが、

面白いことがわかった」

「面白いこと？」

「PTでもAMでもないんだ。

それでいて特機でもないむしろPTやAMのような量産を前提にした設計だ。

それなのに新機種にしては古臭い」

「古臭い……ですか」

「AMなら火力は落ちるがバレリオンのように飛ぶやつがある。

PTではゲシユペンストはハロウィンプランは終わって皆飛べる。

量産型ヒュツケバインmark2も飛行できる。

この世界では次世代の砲撃戦機体は最低基準は飛行できないと確実に落選するよ。

だから新開発でないと確実に言える。

開発失敗機体にしては小隊に行き渡ったという不可解……謎です

ねえ」

「ふむ……」

「そう、謎です……犯人はお前だ!!」

「ええ!?!」

と話している最中に通りがかったブリット君に指差す。

「ふっふっふ、未熟ですねえ。

エクセレンさんなら『よく見破ったー!』とかボケ返すんですが
ね」

「無茶振りしないでくださいよー!」

「ああ、捕虜の少年少女はラトウーニが説得要員で頑張ってもらおう予定だから。

俺やカイの旦那が横につくがね。

そう言えば軍人の恋人同士でプライベートで『く……殺せ』プレイが流行っているって本当かい？

日常にないシチュエーションで萌えるらしいけど」

「知らないですよー」

「興味ないですね」

ブリット君は赤面するけど、キョウスケはクールだなあ。

リュウセイはアンジェルク見に行つてそうでラトウーニは嫉妬しながらついていってそうだ。

噂のラミアちゃんに会うべきか会わないべきか？

まあ流れでいこう。

る、殺してやるぞー！

だ。
おーやんふいふいー、パープルボンガロことテリエル・イエーガー

……うむ、出だしの挨拶はイマイチだから次回は通常に戻そう。

アラド、ゼオラを捕虜にしてラトウーニが話している。

優等生な軍人のカイの旦那が一緒だ。

まあラトウーニの近況やどういいう気持ちで戦っているかを伝えて
いるな。

「なあハガネはいつ出撃するんだ？」

「さあねえ」

「かれこれ三日……待ちくたびれたぜ」

リュウセイがエクセレンとキョウスケと話してらあ。
ちよつくら俺も参加しよーつと。

「へいへい、そんな顔するなよ、リュウセイ。」

「はい、コレ……SDゲシユペンストだ」

「おお！デフォルメされているのに格好良さがある！」

「我が弟といえはゲシユペンスト。」

俺の弟ラヴに満ちた一品……当然傑作なわけだ。

布教用だからどうぞ」

「ありがとよー！」

「ヴァイスちゃんやアルトは？」

「正式配備じゃないのはちよつと」

「ぶーぶー」

「それよりも待つのが退屈なら面白い話とかかないの？」

喜びリユウセイと、文句を言うエクセレンをあしらいつつ、俺はキョウスケに促す。

「他愛のない噂話なら」

「ほほう」

「……宇宙で幽霊船は出るとか」

「スペースデブリとかでなく？」

「さあな。証言者は決まってレーダーや通信の類が効かなくなるそう
だ。」

イスルギ重工や軍の船に被害が出ているなんて聞くが……」

「宇宙人かノイエDCの作業説になるか」

「だが、幽霊船だけでなく、燃えるPTがいるとか与太話がでている」
「人魂でなく燃える亡霊……ゲシュペンストなら正しくうってつけだ
が。」

「……ゲシュペンストに乗ったまま戦死したのもいるから信憑性増
すねー。」

ラ・ギアスでは怨霊利用して魔装機神サイズのゴーレムとか作れる
しいても不思議じゃないかも」

と話しているうちにブリット君やラミアちゃんが来ましたよ。

あっちの世界にいないマオ社の天才（嘘）エンジニアだもん、注目
するか。

そーいやカトレアさん死んでいないから京都の墓参りに行かない
わけだが……

「ありや、ライ君はどっか行ったの？」

「何かようですか、テリエルさん」

「テリーと呼んで！」

あらら、基地で待機したのね、ライ君。

兄貴は謎の食通にクラスチェンジをして、

……親父さん、とうとうノリノリでボンボヤージュとかヨーソロとか言い出したけど、強く生きろよ。

ああ、蚩尤塚のイベントがもうすぐ……アーチボルト！殺さなきや！

ジヨナサンの邪魔をする奴は死ねよやー！（ジヨナサン・カザハラと一切関わらない）。

殺意のあるロボットで怨喪手無死（オ・モ・テ・ナ・シ）しないと……何気に暗躍中に遭遇した際に殺しに行ったのに死なないもは命運がある証拠か、血いい！！今度こそ殺してやるぞ、ところ天の助、陸八魔アル！！

スーパードロボツト大戦OGZ2 7話 怨喪手無死
(オ・モ・テ・ナ・シ)

ノイエDC ステゴーマ曹長の証言(ハガネでの尋問)

酷い目に遭いました。

アーチボルトのクソ野郎……げふん少佐殿がオカルトかぶれで、遺跡に重要兵器があるとかほざいて中国の遺跡まで行って、発掘現場に行つてなんか突然砲撃を開始しやがったんだよ！アヒヤヒヤ笑いやがつてるし！

意味わかんねえよ！弾薬もタダじゃねえし、ノイエDCが頭のキチった集団と判断されると補給すらままならなくなるんだよ！誰だよこいつに権限やつたのは……何考えているんだ上は！

生きるために仕方なく入ったのが……もうゴメンだ！

ああ、すいません、愚痴になりました。

そしたら、隣のシニヤークの機体に光るシユリケン？みたいなやつが刺さつて爆発しやがった。

勿論、即死だったよ。

リーダーにも何も反応がない……でも、手裏剣の飛んできた方向を見ると……

ダークブルーのボディにチョンマゲをしているロボットがいやがる。

間違いない、アイツはニンジャだ！

※キングゲイナーの過去の姿、XAN-斬です。

スパロボZでは黒歴史時代に生み出された、時空崩壊後の世界リセット用システム『エグゼクターシステム』のマスターコアであるという設定になっており、キングゲイナーとは並行世界の同一存在という関係となっている。恐ろしく強い裏ボスである。

あ、さっきの攻撃はトライチャーj限定の攻撃です。

ニンジャは、お辞儀して通信を行ったんだ、狂気に満ちた女の声で

(三石琴乃ボイス……葛城ミサト)。

「コンニチワ、アーチスレイヤーです！」

アーチくうん！アナタを大量殺人にエルピスでの大量殺人未遂、組織的犯罪処罰法で訴えます！

理由はもちろんお分かりですね？

あなたが皆をこんなトンデモ歴史で騙し、遺跡を破壊したからです

！

覚悟の準備をしておいて下さい。ちかいうちに訴えます。

十王裁判も起こします。

(地獄の) 裁判所にも問答無用できてもらいます。

六文銭の準備もしておいて下さい！

貴方は犯罪者です！

八大地獄にぶち込まれる楽しみにしておいて下さい！いいですね
！」

つまり、アーチボルトのクソ野郎のせいでシニヤークが死んだのか
よ！

エルピスって宇宙コロニーで毒ガステロ未遂したのあいつかよ！

アーチボルトが

「抵抗勢力です、殺しなさい！」

つて一斉攻撃するけどよ、ニンジャは蜃気楼の様に揺らめいて掠り
もしねえ！

※ 技量の低いパイロットの攻撃は絶対分身で回避します。

股関節近くにあるポシエット？からカタナを取り出しやがった！

ニンポだ、ニンポーに違いない！！

「アーチくうん！アーチくうん！アーチクウン！死になさい！」

で、俺は逆手でカタナで切られて大破して動けなくなった。

死ななかつただけでも幸運だがよ……でも斬られたと思つたら隣のやつは縦に真つ二つだったぜ。

※ アクナギノツルギという刀。悪薙剣？

気力130以上で覚醒・直撃・必中・ひらめきを毎ターン使用。

サイズ差補正無視・バリア貫通、フォトンマツトが超強化されてほとんどの攻撃を十分の一程度まで軽減。

直撃・バリア貫通無効化、底力もL9。2回行動・再攻撃。

アーチボルトへの殺意で気力200なので常時3回行動を保証しています……クソゲーである。

「な、なんなんですか!」

「少佐、ここまで恨まれている心当たりは?」

「ありすぎるから困っていますよ!」

※なお、恨みはないが死んだ方がいいと思つて殺しに行くも失敗した八つ当たりである。

デバンナシーのガリオンがクナイが3本刺さったかと思うと、ニンジャが接近して刺さったクナイを抜いて切り裂いた。

マジで化け物だった……。

デオツチーのランドグリーズは、クナイの攻撃が回避したはずなのに、機体の影に刺さると動けなくなって、そのままニンジャが接近して斬られた。

※クナイ攻撃は空対地、空対空、地対空、地対地と攻撃演出が違います。

自軍の機体がたった一体にいいようにされていたが……更にゾツとする光景を俺は見た。

ニンジャが印を切ると、分身しやがった! (※32体や)

アーチボルトにユウキ少尉、リルカーラ少尉、エキドナ少尉が囲まれてめつた斬りにされて、

ニンジャ達が円陣を組むと竜巻をおこした後に大爆発をおこしたんだ!

辛うじて脱出装置が働いてコックピットだけ残ったアーチボルトと、撃墜寸前の残り3機だった。

中心にはニンジャが一体桜の花を散りばめていた……カブキのミエってやつか？ニンジャがカッコいいポーズングしてたぜ。

この世にない美しさと恐ろしさを同居した光景だった。

※ヤーパン忍法です。プレイヤーからオーバースキルならぬオーバークルじゃねえか！という感想もあったり。

原作者の富野監督がスパロボプロデューサーに直々に監修したシロモノなので一見の価値あり。

ここでニンジャがアーチボルトのクソ野郎を止めを刺そうとしたら、チャイナの兵隊っぽいロボット二体が乱入してきて、

ニンジャに攻撃してきたんだ。

ニンジャは回避したけど、その間に少尉達がアーチボルトのクソ野郎を回収して離脱しやがった！

で、ハガネがやってきてチャイナロボットを倒したらニンジャが消えて、なんか化け物が出てきて意味わかんねー！

でも捕虜になってよかった。

ニンジャと二度と戦いたくないし。

※妖機神の鑄人がフライング登場。アーチボルトの悪運が呼び込んだ。

パープルボンガロの活動でバラルも探り出したせいでもあるが。

で、アインストの雑魚が初登場しました。

スーパーロボット大戦O G Z 2 8話 ヒリユウ組
の介入はしてませんよ。

ダイテツ艦長に許可貰ってテスラ研に行った俺……。

パープルボンガロことテリエル・イエーガーだよ！

……アーチクウンを殺せなかった悲しみを隠してジョナサンに
あった。

あと、原作だと死病でカウントダウンだったフィリオ君だ。

お、フィリオ君がオレに向かってダッシュして本でどついてきた！

「はっはっは、何をするのかね？」

私は君の命の恩人だYO？」

「確かにそうだ、感謝をしている。

……だがね！悪夢に見るんだよ！」

まあ、不健康な生活すると、またあんな超能力手術するよ？つて警
告したんだが。

サザエトピアで管理人のゲーミング手術具で怪しげな治療よりは
マシだと思うけど。

おっと、この気配は……

「お主、できるのう」

「生憎、ゲンコツの才能は仲間内でそこそこではあるが抜群じゃない
のよね」

「ほほう……お主の仲間とやら、余程強いらしいのう」

ゼンガールのシツシヨーのリシヨウ・トウゴウ氏だ。

地上で唯一俺を斬れそうな御仁だ。

地底ではゼオルートさんもワンチャンだね。

宇宙ではヒリユウ改が村田君やモンテニヤンニヤンに遭遇してい

るんかねー。

で、インスペクター、もといゾヴオーグのイケイケ派のバイオロイド遭遇なんだよなー。

マンパワー不足にバイオロイドなり人工知能なり、MDは仕方ないけど、

だいたいトリプルゼロなりゾンダーみたいなアレに乗っ取られて敵になるからなー。

おっと、今回ファイリオに呼ばれたのはチームTDに試練を与えるため、なんだなー。

で今回ファイリオに呼ばれたのはチームTDに実戦をさせるためである。

リショウ氏がグルンガストに乗ったら機械が暴走して暴れるから取り押さえるという茶番である。

お姉様と思いきや妹というスレイにガッツマンなワンコのアイビス……個人的にお手をさせたい。

ミツシヨン後

アラド・ゼオラなんだが……細かい事を考えないアラドはラトウーニの現状を聞いて良かったなですんでいるけど、

洗脳教育をまともに受け止めているゼオラは、ノイエDCの元に行くべきだとか言ってしまうが……。

元々『廃棄』したのはそつちで、今の状態になるまで苦労したし、兵士の道を選んだのも養父養母がまだ兵士だったのもあったが、今は守るべきモノに為に戦っていると教えた。

「それにね、ビアン君は侵略異星人に対抗する武力を求めている、自分を負かす者がいたらそれで良く、誰もいないなら自分が立つてのがあってね。」

「こうやってノイエDCとかやって暴れる事こそ彼の意に反しているよ」

「え……」

「ロボ友の俺が言うから間違いないよ。

（ノイエDCが暴れてティターンズもどきがこの後できるし、
まったく、ビアン君には後始末に参加してもらわなきゃ）

で、キミんところのアギラ・ペギラだっけ？

アードラーの同類の時点であかんし。

アイツの前の戦争のやらかしが酷いからな……ラトウーニに地獄
に引き戻す真似するなら先に地獄に落とすけどねー。

はい、あのクズのやらかしの資料ね」

「サラツと言わないでくださいっス！目が笑っていないっす」

動物的なカンが鋭いのね、普段から発揮すりゃあ強くなるのに。

ゼオラが万一ラトウーニ人質にしてペギー松山に元に戻ろうとし
たらサイコブツタの刑に処すつもりだしー。

だから念入りに釘刺しを……原作と違って敵がポカする前に攫っ
たから敵軍への帰属意識が高いだよ！

アラドみたいにメシ食えて生きればというドライさがないから。
アラドが俺に聞いてきた。

「テリーののおっちゃん」

「ナンダイ？問題？」

「アードラーの爺さんってどんな最期だった？」

「表向きはヒュッケバインのブラックホールキャノンで吹き飛ばされ
たことになっている」

「表向き？」

「……あまりの荒唐無稽なことが起こって上層部に真実を報告しな
かった……いやできなかつた。

証拠が全て消えているからね。

一言で言えば、神の怒りを買って、天罰が落ちたって話だ」

「神……っすか？」

「クソコ……おっと、機械仕掛けの神って奴のね」

スーパーロボット大戦O G Z 2 第9話 そろそろ
本気ををだす

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

同盟でロボとか巨大化戦できる奴はまあ貴重。

等身大で十傑衆レベルは多いので除外すると……

管理人はゼンリョクゼンカイキャノンからのゼンリョクイーグルとかドンゼンカイオウとかね。

赤先生はレッドマン変身。

風来坊も実は可能なんだなあ。どうせJのライドウオッチで巨大化とかタイムマジーンとかサイドパッシャーやジェットスライガー？まあそれもあるんだが、狂気のトンチキロボで以前同盟案件で参戦したんだよ……光太郎と出会う前に手に入れた力で!!

……そう、シン・ユニバースロボで!!

知らない人に説明すると、シンシリーズのシンゴジラ、シンエヴァンゲリオン、シンウルトラマン、シン仮面ライダーで合体するバンダイで発売された藤子不二雄ロボをある意味超えたトンチキロボだ。

ゴジラが胴体と両足首、背部ユニット、ウルトラマンが右腕と右足、EVA初号機が左腕と左足、仮面ライダーとサイクロン号が頭部に合体するエネルギーZ（衝撃Z編に登場するプロトタイプマジンガー）式だ!!

胸にゴジラ……ATフィールドのデコレーションについてジラーズ？って思うデザインで、スペシウム光線とゴジラの熱線を変形させた剣とATフィールドから変化させた盾を持っており、必殺技は剣と盾による斬撃、ゴジラの熱線、操縦士のライダー第1号によるライダーキックの合わせ技だ!!

因みに、PVで何の脈絡なくフツツに合体するし、ちゃんとスーツ作っている。

で、なんか黒い影の謎の敵と戦って勝利したんだが……中華でバツタモンとか無許可で作った合体ロボ？って思ったよ初見は……恐ろ

しいことに公式は各部署で許可取ってデザインしPV作って販売している。

風来坊曰く「無限進化のゴジラや巨大なエネルギーをもつウルトラマン、シンエヴァンゲリオンの力を合わせているだけあって強力だらしい。

……ライダー要素はノーコメントだったのは秘密だ。

で、今リュウセイとエクセレンは、マオ社の要請で月に行くことにビルトファルケンL、ビルトビルガー、R-1にヒュッケバインmark3をね!!

原作と違い、ビルガーの腕のデザインを決定済みなんだよな。

まあ連携プログラムのツインバードストライクは完成済みだが問題は使い手がいない部分が…。

で、アラビア半島に向かっていてねえ……スクールの長女のオウカと遭遇するんだよね。

ここで終わらせる……拗れる前に捕まえて説得してペリー（アギラ）に黒船外交するんだ！

「カイの旦那」

「なんですか？」

「次なんですけどね、アルブレードカスタムで出させてもらっていいですかね？」

なあに、邪魔はしませんので

「技術者に出撃してもらうのは……」

「リュウセイやエクセレンが不在でちよい戦力が不安ですからね。

ちよいと嫌な予感がするんで」

「……くれぐれも無茶をしないように」

「善処しますよ……ん？」

俺への視線を感じる……犯される!?(ねえよ)

って、ラミア・ラヴレスちゃんじゃないですか！

前世では結構推しの子だった……お前もゲッターにならないか？

あちら側で存在しない奴でボスポロット普及させて業績伸ばしまくりだしねー。

「あーキミは、ラミア・ラヴレス君だっけな？」

あのアンジェルクはいい機体だねー……おじさんには乗りにくいデザインだけど」

「押忍、ごっちゃんであります。（また言語が狂った）

開発エンジンアが戦場に出て大丈夫でありんすか？」

「面白い喋りだねえ。

刺激的な体験でインスピレーションが湧きやすくなるし、そうでもなくても必要と判断したから進言したわけだね。

……それに俺は強いよ？」

「強い？」

「生まれてこのかた荒事方面のジャンルは弟に負けたことがなくてね。

兄の威厳的にそういうのは強くないとねー」

そう、宇宙一カッコかわいいギリアムからの尊敬を得るために鍛えたこの身体&超能力！（ムキイ&キュピピーン！）

なんかウルベ・イシカワみたいなこと言い出してしまった。

そう今回は、スクールの長女VSギリアムの兄にして同盟のアニキである俺の対決ということになる。

格の差を解らせてえ！死亡フラグをへし折ってくれるわあああああああ!!

スーパーロボット大戦OGZ2 第10話 兄なるもの

「全く、ウチの会社の商品……ではあるが、存在しないゲシユペンストだな。

全部ハロハロウインしたので。

mark3はより発展させたいもんです。

間違ってもアルトアイゼンやヴァイスリッターみたいな精鋭以外は使えんキワモノにはしません！」

「ゲシユペンストを使ってきた俺にはありがたいがな」

「カイの旦那みたいな腕利きに言われるのは光栄ですね」

で、正面に敵機が多数。

シャドウミラーの転移したゲシユペンストなんだが……。

まあこつちの世界ではもともと数増やしてテストドライブ換装が早いから機体数も多い……リオンシリーズほどじゃないがな。

で、既に全機ハロウインプランで回収済みでオーキスやミーティアのような補助ユニットの最終調整中だ。

完成すればバケモノ火力のゲシユペンストまたは量産型ヒュツケバインが出せるぜ！

まあ、問題なく蹴散らす……。

増援が来た、2体も。

顔がR-1っぽく、肩にビームキャノン、テストドライブで飛んでいる。

あっち側の量産型R-1のエルアインスですね。

「アレは……」

「ウチの量産型R-1のエルシュナイデに似たコンセプトですねえ。量産予定はないんですが。」

もうレイオスプランで完成した真のSRXを作る段階ですんで」

原作と違い、ART―1、2、3開発中なんよ。

最悪サルファ世界と同じく合体オミットしてアルタード・バンプレイオスにするし。

PTはゲシユペンストとヒュツケバインがメインで、

量産性のある機体はSPTで小型なわりに強力な機体(強化型レイズナーやレイズナーmark2)を量産し、

工作機体にボスボロットというのが今の方針なわけだ。

エルシユナイデは設計図だけ。

「どうやら敵は幽霊だけではないか」

とキョウスケが言っている間に通信がはいる。

オウカ・ナギサが通信を入れてくる。

内容はアラドとゼオラを殺した組織にいるラトウーニを連れ戻す。

ラトウーニは自分の意思で戦っているつもりかもしれないが今のお前は本当のお前じゃない、洗脳されている。

だから力づくせ連れ戻す……とき。

アラドとゼオラの機体は捕獲されたというのはノイエDCでも解っているはずだし、

月のマオ社にオウカの主治医的なクエルポの被験体兼大人の仲間だったりするリーダーに検診の為移送した事や、

アギラが使えなくなったからラトウーニを捨てた事を伝えても話を聞かないオウカ。

あー、速攻で捕獲したせいでオウカの洗脳を強めたか。

……全く同情はするが、姉として毒親の言いなりとはいただけない。

「全く、ビアン君の残したデータからいらぬから捨てた発言を聞いても話を聞かないとは、

ヤレヤレだよ。

ラトウーニ君、カイの旦那。

悪いけどモンスターシスターに対しての対応は俺に任せてください。
い。

同じ年長者の立場からしてうってつけでしょう？

幸い、エルシユナイデもどきにアルブレードカスタムと大体性能的に釣り合うでしょうし」

「……でも」

「良いだろう。」

ラトウーニも不安ならば先に他の敵を殲滅後にフォローにまわれ」

カイの旦那は俺がオウカと当たっている間に他の敵を始末する方針だな。

ま、それまでにケリをつけるさ。

もう一体のエルアインスはエキドナだからラミアが張り付くだろうし。

ラトウーニがのるZガンダム……じゃない、ビルトラプター改に迫ろうとするエルアインスに接近する。

ブレードトンファアを警戒しているかもしれんが…!!

「踊り子（アイドル）へのお触りは厳禁でございます」

「ぐ………!!」

武器を使わずに空中で衝突寸前にテスラドライブの細かい操作でアルブレードカスタムをいわば一本の杭のように固定して、

両手を突き出してエルアインスが衝突する。

史上最強の弟子ケンイチで出た中国拳法の奥義である退歩掌波をPTの空中戦でやってのけたわけだ。

こつちよりもあつちに大幅な損傷を与えた寸法よ。

「いけないなあ…、妹を守る姿勢も大事だが成長を信じて見守れない

なんて姉失格だよ?」

「関係のない者は……」

「関係? 同じ年長者として善意で割り込ませて貰ったよ?」

俺にも弟が居てね、俺に勿体無いほどにできた弟でね」

間合いを開けたエルアインズにスプレッドビームキャノンをばら撒く。

素質はあれど死線を超えた数は絶無な時点で話にならないね!

直撃は避けたものの、ダメージは蓄積した。

反撃のビームキャノンもそんな殺気がありありと見える攻撃ではな!!

軽々と避けながら牽制のGリボルバーを撃ちまくる。

「ノンノン、目を瞑っても避けられるよ」

「痛みには慣れていきます」

「痛み慣れちゃだめさ! 痛みは体の危機を知らせるシグナル。

救いの声を見逃しちゃうと身体は壊れてしまう。

すぐにマッサージやカイロプラクティス、鍼灸などで体のメンテナンスする事をお勧めしよう」

「戯言を……!」

「おっと」

量産型Wシリーズの乗ったゲシユペンストがスラッシュリッパを飛ばしてきた。

で、当たる寸前に体勢を崩し、ジャケットアーマーをパーシ、武器の一部を放り投げる。

被弾したように見せかけた。

で、体制を崩しながらG・レールガンをノーロックオンで発射して量産型ゲシユペンストにぶち当てる。

アムロだって下方向の敵に構えずにバズーカ発射して敵に当てるし、雑魚相手なら余裕よ。

エルアインスがチャンスと思ってロシユセイバー……原作には持っていない奴で切り込んできた。

「ヌルいぜ」

その攻撃を回転しながら回避しロシユセイバーを持った右腕を切り落とす。

戦争を一つ超えりやここまで呆気なくやられなかっただろうが、運が悪い……いや死亡フラグ折れるからいいだろう。

「背後注意だ、悪く思え」

「な!!」

背後のスラスターにステルスブーメランが刺さる。

さっきのジャケットページ時に発射してこのタイミングで刺さるよう誘導した結果だ。

オーバーホール確定だが、ブースト全開で接近して、トンファアの柄で殴り、ブレードで残る四肢を切り裂く。

おお、丁度他の面々は残りの敵を討ち取ったか。

当然エキドナは逃走済みか。

「お疲れ様、はいお土産」

「大した腕前だ」

「開発に噛んでいるからね、機体の理解度は高い。

腕前も経験も上ならこんなもんさ。

カイの旦那でも今のmark2ならこれくらいできるでしょうがね」

そして何より、洗脳されたとはいえ、妹弟を信じて見守る愛が足りないオウカでは弟ラヴで次元を曲げる俺の前では敵ではなかったと言う話だ。

スーパーロボット大戦OGZ2 第11話 ニン
ジャ・リローデッド

……ギリアニウム枯渇してつらたん。

パープルボンガロことテリエル・イエーガーです。

オウカを捕獲して、薬抜いたりしました。

まあヒアリングの時に襲いかかるので手荒に壁に叩きつけてから
会話開始したがねー。

クソババアの悪行記録を見せても現実逃避するしねー。

まあ北風役は俺がして、ラーダが太陽役すればいいか。

……アラドって馬鹿にされているが、現状認識とかはゼオラやオウ
カよりは遥かに高い。

メンタル、肉体共に強いつてことだ。

マシナリーチルドレンで素体データにするイーグレットは割と目
の付け所はいいのかも知れない、知らんけど。

で、アインストが出て、アルフィミイとのファーストコンタクト。

お前の嫁の妹(?)だぞ、頑張れキョウスケ。

俺はアルブレードカスタムのオーバーホールで精一杯だ、うん、め
んどい。

ああ、宇宙に分身派遣していたが……

マオインダストリーにインスペクター襲来。

いじりがいのある玩具……ゲフン、強敵ガルガウにのるヴィガジに
対して、

アラドがビルトビルガーに乗って応戦。

そこそこいい動きするもガルガウに捕まって痛めつけられたのを
見て、

参戦に消極的だったゼオラがビルトフルケンLに乗って参戦。

赤ファルケンにパターンTBSをインストールしてツインバード
ストライクでぶちかましたんだよ。

で、ブチ切れたヴィガジが通信でメギボスの静止を無視して暴れそうになってヒスをおこしていたなー。

先日ホワイトスターで「ヒイイ！」と命の危機を感じてヴィガジが撤退したのにねー。

股間の尊厳がかいほうされていないか、私、気になります!!

その時は謎の機体が乱入したんですがねー。

いやあ、謎ですなあ。

「デッドエンドスラッシュ」とかカッコつけた攻撃をする人なんか知りませんねえ。

カー、一体何木星系の技術とサナリイ系が合わさった変形MSなんだ？

で、こつちでユウキとカーラ達とポケモンバトル……じゃなかったガンダムファイト(違)していて、特に特筆することはないな。

今はシロガネに乗ったリーが基地を守っているのを援軍に来ているわけだが。

謎の機体……ぶつちやけグルンガスト参式の突然変異機体のスレードゲルミルが現れる。

ゼンガー仮面、もといウオーダン・ユミルが

「目標確認、ゲシュペンストmark3!」

と、キョウスケに斬りかかろうとするが……

ここで介入するぜ。

「隙あり!!」

と、迷彩を剥いで腕からネットを発射してスレードゲルミルの動きを阻害する。

更にクナイを投げつける!!

「貴様、何者だ!？」

まあ、装甲が厚いし、再生するしそこまで効かないか。

では、せつかくニンジュツの『師匠』の機体をモーフイングしたんだ、顔も名前も借りようか

「私は、シュバルツ・ブルードー！」

戦乱を撒き散らす影よ！遂にその一端を捉えたぞ!!」

スーパーロボット大戦O G Z 2 第12話 例の発
作

「ふはははははー！どうした、私はここだぞ！」

こんにちは、偽・シユバルツブルーダーです！

アインストより面妖なゲルマン忍術に翻弄されるウォーダン。

ここでガンダムシユピーゲルの本領を見せてやる！

独楽のように回転して……

「受けるー！シユトウルム・ウント・ドランク！」

回転しておるのになぜかガンダムの顔を正面に固定される面妖な
技だ！

斬艦刀を使わせん!!

どんどんスレードゲルミルの装甲を削る！

「ぬううう!!」

頭部のドリルを回転させて相打ち覚悟でやってきたので下がる。

相手の腕部にトリモチをプレゼントだ！

これでまともに刀を振えるかなあ!?

つて、増援多数!?

我が弟のSiriを狙うワカメが来たなら全てをかなぐり捨てて
成敗するのだが……。

「ハガネの面々よ！」

ここは私が引き受けた!!

戦力を纏めて退避せよ！貴様らの死に場所はここではない!!

捲土重来の時ぞ!!」

おらあ！利き腕貫ったあ！！

おっと、増援が糞な弾幕を張ってきよるわ！！

ハガネの面々も退却したから雑魚を一通り狩ったら退却しようかな！！

……で、悠々と退却してハガネに戻ったわけだが。

リーは何故かキレてあの不審者（オレ）を発見次第撃墜せよとか。うーん、普通の対応ではあるが。

マスクをしたゲルマンニンジャとか宇宙人の方がまだ理解の範疇かもしれないなあ。

で、次はリクセント公国のシャイン王女が逃避行してアーチボルトが追跡に……！！

アーチボルトおおおおお！！

ひゃーっはっはっは！アーチボルト？どうしてここにいる？アーチボルト！

おまえは死んだんだぞ？だめじゃないか！死んだ奴が出てきちゃ！死んでなきやああ！！

※死んでません。なんか悪運で生き延びているだけです。

「よし、今回のキリングマシンは……！！」

リクセント公国のリオンがシャイン王女を乗せたまま逃走し、

ハガネがそれを察知して接近するも追撃にエルアインスに乗ったアーチボルトが大軍を率いて追撃する。

実は原作以上に戦力を動員し、エルアインスに乗った量産型Wシリーズが三体も付いている。

更に……

「ジガン・スクードだと!?馬鹿な!!」

ライディースが増援で出た特機を見て叫ぶ。

タスク・シングウジが最近ジガンスクードを近代改修し、

ジガンスクード・ドウロになった。

だが、目の前に機体はジガンスクードが大破前の移動砲台式の特機だ。

シャドウミラーの持ち込んだ大型機動兵器のジガン・スパードだ。

シャイン王女の保護が絶望的かと思われたが……。

ハガネのオペレーターのエイタが報告を行う。

「上空から熱源反応!!」

アーチボルトの軍勢のど真ん中に一体の機体が降り立った。

純白の天使の翼を4枚2対で生やす青いボディ。

ヒュツケバインに似た頭部をしているが、ヒュツケバインは19、7メートル。

この機体は16、7メートルと小型である。

ギリアム・イエーガーならばこの機体の正体を知っているだろう。

ウイングガンダムゼロカスタム。

ヒロ・ユイが搭乗するMSで、この世界には存在しないはずの機体である。

その機体から通信がかかる。

映像にはタンクトップを着た少年がコックピット内に映る。

「アーチボルト・グリムズだな?」

「ええ、私に用ですか?」

「お前を…殺す」(デデン!)

「な、なんなんですか!?(また謎のストーカーですかああああああ!!?)」

え、なんなん突然？

「8：名無しの転生者

ブルアカのアプデ後で即メンテ！

再開まで二十時間かかったからだぞ!!

「9：名無しの転生者

イツチはね、ゲヘナ学園の2年生。

「便利屋68」に所属しており、社長として仕切っている。

様々な悪事を働いてはいるものの、見栄っ張りな性格のせいで残念な結果に終わることが多い。

ブルアカ最大のネタ要員として何かととばっちりには遭いやすかつたり、

変なところで調子に乗ってひどい目に遭うせいかな、

ユーザーがガチャに失敗した時に無関係なのに「殺してやるぞ陸八魔アル」と呟く。

「10：名無しの転生者

で、「ぬ」さんはイツチの前々世の兄で今生でも兄なヤツ。

「殺してやるぞとところ天の介」でお馴染みのところ天の助だったりする。

「11：ぬ

まあ、俺は親父の火遊びでできた私生児だから名前も違うぞ。

所天乃助だぞ、今生の本名は。

俺は任意で前世の姿に変身できるようになった。

真拳使いのせいかさこそこ強いんだが、この世界は闇鍋世界だから絶対的じゃないんだよ。

あ、妹は前世のスペックにまんまな。

「12：7

な、なんていうか個性的だねえ。

13：名無しの転生者

イツチは、今生でも便利屋68やっているんだけど……

前世のメンバーが集まらずにイカれたメンバーが集まったぜ！

それとは関係なく、今までの活動が裏社会の悪党どもの邪魔を間が悪いことに盛大にやらかして

「殺してやるぞ陸八魔アル、所天乃助!!」と呪詛が飛んでおる。

なお、世界の歪みを起こす悪党は赤先生にレッドファイトされる模様。

14：名無しの転生者

お、おう。

で、仲間って？

15：ぬ

まずは家政婦のおばちゃん

(市原悦子似のおばちゃんの画像)

16：名無しの転生者

普通だな。

17：ぬ

4年前、気が付いたら、道の真ん中に立っていたというおばちゃん。それ以前の記憶は無く、当ても無く、彷徨っていた。

赤先生との出会いで生き別れの息子を探していたことなど記憶の一部を取り戻し、

以後は俺達と行動を共にするんだが……元殺し屋です。

18：名無しの転生者

え、？

19：ぬ

得物はヒ首で、まんが日本昔話の声で悪人をおびき寄せて一太刀。急所をデユクシ！

(殺す時に恐ろしいまでに鬼気迫る表情になって悪人を刺殺する動画)

20：名無しの転生者

怖いよ！ヒトコロSwitch入ったら怖いよ！

21：ぬ

普段は、日当5800円の家政婦なんだけどね。

便利屋68のメイン収入源は人材派遣で俺がいないと妹は餓死するかトラブルで死にそうだしな。

22：アウトロー(笑)

お兄ちゃんだってマフィアのボスに結果的に喧嘩売ったじゃない!!

うわーん、ムツキ、カヨコ、ハルカ助けてー!!

23：ぬ

で、若ポジションのクツパ嬢だ。

地底帝国の王女らしい。

(ガハハと笑う美女。

女体化クツパのアレ)

なんやかんやで転がり込んできて、

悪党をステゴロで粉砕するお仕事です。

声は某アツコさんの声だが。

24：アウトロー(笑)

クツパ、ソレは70万のツボ!!

壊すと依頼料がなくなるうううううううう!!!

25：ぬ

で、おねむポジがコレ

(お肉を高々と上げるオレンジのロングヘアアの少女)

26：名無しの転生者

ペコリーヌじゃねえか！

27：アウトロー(笑)

食費がかさんでいくううううう!!

28：名無しの転生者

大変だなあ(他人事)

小ネタ ああ、勘違い。

サンサーラ同盟相談スレ156巡目

・
・
・

7777：究極のアイドル

ぬさん、赤先生にありがとうございますとお伝えしてただけませんか？

お礼は改めてうかがいますけども、生憎のスケジュールで。

7778：ぬ

ああ、赤先生に伝えておくれ。

まあ赤先生はこの世の歪みを正すことが使命であり修行であるんで。

人助けは当たり前だからな、謝礼金とかは断るから。

食べ物とかちよつとした小物程度で抑えて、いつでもあの人が困った時に助け舟を出すことで

借りを返すタイミングを見計らうのがベストだぜ？

7779：名無しの転生者

……どうでもいいんですけど、究極のアイドルって凄いコテハンです。すね。

赤先生と同じ世界なんです。すね。

7780：名無しの転生者

そうなの、赤先生にはお世話になっているわ。

アイドルなのに子供産もうとした時にストーリーカーが

主治医の先生を刺そうとしたのを守ってもらったりしたのははじ

め、多くのご恩があるの。

7781：龍魚

アイドルで子供を持つって大変じゃないですか！

お子さんを育てるのは大変だろうし、忙しいと疎かになりがちだし。

7782：究極のアイドル

そうなの、ぬさんやアルちゃ……アウトロー（笑）さんにも子供のことで

助けてもらっているし便利屋68には足を向けて寝られないわ。

ああ、妊娠期間中である時はロクに動けなかったから赤先生に助けて貰ったけど、

懲りずに刺しにきたストーカーは返り討ちにしたわ。

（目に椎茸：ゲフン、星が入った美女が5連釘パンチをストーカーに叩き込んだ後に

ノツキングで捕獲する動画）

7783：名無しの転生者

ファ!?アイさんアイさんナンデ!?

7784：龍魚

スムーズな打撃でダメージを与えて捕獲技を確実にする……見習いたいぜ！

7785：究極のアイドル

>>7783 私の事を知っているなんて光栄ね、でもコテハンで呼んでね。

>>7784 トリコが大好きで今生でその真似が出来て嬉しかったわ。

身体能力が高いとアイドル活動で有利になるし。

(立体起動装置で飛び回る動画……バラエティーらしい)

7786：龍魚

母は強しか……。

多分コテハンがついているから何らかの作品のキャラだったりするんですか？

7787：究極のアイドル

多分、ネオゲッターロボ対真ゲッターロボの続編だと思うのよ。百鬼帝国がストーカーを唆したり、子供達を狙ったりしたから。ああ、私は真ゲッターロボ斬のパイロットでもあるのよ。

まさか数少ない女性ゲッターロボがリバイバルされるなんてね。アイドル三人で戦うわけだけど結構大変なのよ。

7788：7784

いや、そうじゃないでしょ！

アイドルモノのキャラがなんで目だ！鼻だ!!するんだよ！普通に考えたらありえないだろ!!

7789：究極のアイドル

え？だって仮想世界のゲッターロボとか

麻雀で戦うゲッターロボとかあるんだから普通かなーって思ったけど？

そっかー、本来は普通のアイドルなんだー。

7790：7784

うわー！言い返せねえ!!

※(アンタはストーカーに刺されて死ぬなんて言えるかー!!)

7791：究極のアイドル

まあ後進を育てて家族サービスの比重を高めようと思うの。

幸い、二人は揃えた。

(自分を可愛いとドヤ顔でいう少女と、
夢中になって読書をする美女)

7792：7784

うわー幸子こと輿水幸子！

それはともかく鷺沢文香さんじゃないっすか！

ミスマツチこの上ない！！

7793：龍魚

よく知らないけど、女の子で荒事は大丈夫なんですか？

とくに鷺沢さんって子は。

7794：究極のアイドル

問題ないわ。

サッチャンはバンジーとか急流をカヌーで流れたり、スカイダイビングとかで

タフネスを発揮しているわ……ゲッターに乗ったら死ぬ死ぬいたり、

私を人殺し呼ばわりして傷つくわ。

7795：パープルボンガロ

残当じゃね？

7796：究極のアイドル

ふみふみちちゃんは、前世で旦那がやる夫スレでよく見ていたキャラだから問題ないのは予習済みよ！

相手の首を折ったり、鋭い回し蹴りや本で撲殺したり、

魔術書でファンネルやるツワモノっぽいから。

実際しっかりついてきているし。

7797 : 7784

……思い込みって怖いわ。

闇鍋世界の結果か転生者の素質かは知らんが。

小ネタ オラ、こんな世界嫌ダア

オラ、こんな世界嫌だあ!!

1：たーんえー

オラ、こんな世界嫌ダア!

2：名無しの転生者

あ、そーレイ! 2ゲット!

愚痴なら聞いてやるぜ、スペック&詳細よろ。

3：たーんえー

なんか、死んだらこの世界を救ってくれというメッセージと共に
パワーを注がれて無人島にいた。

前前世が地上最強の男・竜だったのを思い出した

アムロ・レイ(冒険王)の力、コスモストライカーの力、最終兵器・
逆襲のギガンティスの力を貰った。

この時点で発狂の叫びを上げた。

4：エンマニンジャ

アレな漫画だけど強い主人公、アレだけど間違いなく最強のパイ
ロット、アレな殺化(サッカー)プレイヤーもとい真蹴球戦士という
キワモノパワーか。

そして、いざとなったら全て世界事消してねという最終兵器だね。
だからそのコテハンか……

5：名無しの転生者

うわあ、怖くなって来たゾオ!
で、大丈夫? 遭難しなかった?

6：たーんえー

うむ、陸地を求めて泳いだら江戸時代の近畿地方で柳生の里に着いた。

7：名無しの転生者

ほうほう、そこまでは普通だ。

まあ転生者の行く世界はまちまちだから何が普通だよって話だが。

8：たーんえー

柳生十兵衛と柳生一門に出会って、美人の女性3人護る事に……

9：エンマニンジャ

魔界転生じゃねえか！

9：たーんえー

うん、俺もそう思った。

……そうではあった。

荒木又右衛門とか宝蔵院胤舜出たし……

10：名無しの転生者

何か問題が？

11：たーんえー

……春日局が魔界衆だった。

12：寺転移のk、k

……俺の記憶では原作で春日局のかの字も出なかったはずだが……

魔界転生って女を抱いて女の殻破って魔界衆として復活するんだが。

13：ぬ

…：Vシネマにあつたな、それ。
春日局は股間に天狗面つけて挿入して魔界転生した奴。

14：たーんえー

なんか半裸で薙刀もった自称春日局が切り掛かったからチョップで首を切り落とした。

十兵衛以外は弱っちいから俺が庇ったりタンク役してたけど、イラツとしたんで。

(山風小説愛読者)

15：パープルボンガロ

わかるマン。

15：名無しの転生者

そういえば、一番の難敵の宮本武蔵は戦わなかったの？

16：たーんえー

いや、前前世で瞬殺したからいいかなって。

17：アウトロー(笑)

どゆこと？

18：たーんえー

前前世で仏像が飛来して中からイエス・キリストが出て来て、「わたしは必ず竜を殺す」といって

世界で一番強い男蘇らせたと言って宮本武蔵とブルース・リーを甦らせてけしかけて来てな。ー

18：アウトロー(笑)

あの、何故仏像からキリストが出るの？
ちよつといみがわからないわ。

19：たーんえー

今だに意味不明だからな。

それは兎も角、十兵衛の親父さんも悪魔に魂売るわ、

なぜか徳川家康も復活してきたのでプツンしてキックで首以外を分子レベルに分解した。

20：ぬ

2003年版も混ざり出したよ……原作ファンはどちらも黒歴史なんだが。

21：たーんえー

敵を倒したら魔界のゲートが出て来て

決着は次のハルマゲドンとか抜かして思わず全力で地球を殴るところだった。

また地球を真つ二つにするわけにいかないから、

コスモストライカーの力を使った。

22：名無しの転生者

ええ……

23：パープルボンガロ

たーんえー君の前前世の地上最強の男・竜なんだけど、

最終回到地上の大人数十億の人間を殴り殺して、

最後に真の力を解放して地球を真つ二つにして悪は去った!!で終わったんだよ。

24：名無しの転生者

クソみたいな打ち切り漫画じゃねえか!!

25：名無しの転生者

余談だが、前日談『地上最強の男 竜 episode 0』、並びに旧作と繋がりのない完全新作『新・地上最強の男 竜 R-01』が後に掲載されたんだよなあ。

26：たーんえー

クソみたいな前前世にブラック企業でいびられて心を壊してリスカ自殺して、

今生ではクソみたいな世界だぞ。

……コスモストライカー主人公逸刀志狼の神のシユートを使った。その威力は、ブラックホール・バーンズの暗黒宇宙を掻き消し、連載も終了させた。

魔界に放り込んで魔界だけハルマゲドンを発生させてゲームセツトだ。

27：名無しの転生者

また打ち切り漫画パワーかよ!!

で、もう終わりだろ？

28：たーんえー

これを見てくれ

(爺さんと弟子二人の武術家)

十兵衛と別れて旅に出たんだが……

29：名無しの転生者

……普通の人じゃないの？

30：たーんえー

武泰斗さんとそのお弟子さんだそうだ……

31：偉大なる航路の北斗伝承者

……亀仙人と鶴山人とその師匠じゃないか!!

じゃあブロリーとかバーダックもいるのか（ワクワク）

32：ぬ

……ハリウッド最悪の実写映画DRAGONBALL EVOLUTIONも混ざっているのか……

33：パープルボンガロ

うわあ……クソの上に糞がひりたつ世界だ。

……前世で海外留学生の人にアレはアリなの？って聞いたらナシだろと言われてホツとした。

じゃないと鎖国をするべきと思うくらいアレな作品だわ。

34：たーんえー

更なる悪夢が続く……海外に出てロシア帝国の方に行ったんだが……

（クソだっさい灰色の白鳥をモチーフにした鎧を装着した男が

悪魔っぽい異形と安っぽいカンフーをしている動画）

35：エンマニンジャ

うわ、塩っぱいバトル……

まさか実写版聖闘士星矢？80億かけて鎧作ったら予算無くなつたアレか？

続編は絶望だが、出たらキグナスはあんな感じで……

もしかや、戦っている相手はデーモン族？

36：たーんえー

……鑑定屋に鑑定したらそうだったよ。
しかも実写版と出た。

悪夢だよ。

37：名無しの転生者

……何も言えねえ……慰めの言葉が浮かばねえ。
そりゃ逆襲のギガンテイス……もといデオンを渡すわ。
全部消し去ってなかった事で終わらせたくなる。

38：殺意

お前も地獄に生きるものか？

39：名無しの転生者

新たなチャレンジャーの登場だ!!

40：昼行灯の死神

なんの地獄が始まるというのだ？

正直、俺の世界の地獄はまだマシなのでは？

41：殺意

劣化アンチ世界だぞ

42：アウトロー（笑）

???

43：ぬ

すまないが妹に解るように説明してくれ。

41：殺意

原作で表現のない捏造アンチSSがあるだろ？

その作品群の闇鍋世界だぞ

42：ぬ

うわー、なんかガイジやガイキチに満ちた世界では？

43：殺意

俺は日本政府の役人で教育現場の査察が仕事なんだが……

女尊男卑団体やらがいる世界でオリ村千冬がイッピーを虐待し、オリ村オリ兄を可愛がるキチガイでーす！

デュエルアカデミアがリスペクトサイバー流でパーミッションとかバーンデッキはリスペクトに反するから反則負けやら成績を0点にしたりするぞ。

人相の悪い八幡君が異常に虐められたりとか……

44：名無しの転生者

うわあ……クソだわ

45：殺意

まあ、劣化サイバー流はしまいには何故か赤羽パパとドクトルも合流して世界征服しようとしたので……始末したのはスカツとした。

46：名無しの転生者

あのー何か転生特典でもあったの？

46：殺意

何もないな。

死にかかって精霊界に入ったから地道にカードを集めて厄介なカードはデュエルで黙らせた。

で、劣化サイバー流はクソサイバーオリカを作って世界征服しようとしたので、

地縛ふわんだりーで纏めて始末した。

一々一人一人始末するには面倒だ、地縛神召喚の時に雑魚を纏めて餌にした。

動揺した対戦相手はそのままプレミしてジエンドだ。

47：名無しの転生者
うん、コテハンの意味はわかったわ。

48：殺意
デュエルにはデュエルを。
暴力には暴力を。
あらゆる手段で糞虫は殺す。
それが俺の喜びだ。

49：たーんえー
……君も大変なんだなあ。
お互い最悪の世界にいるな。

50：鑑定屋
お言葉ですが……下には下があるんですよ。
同盟の転生は幸いない世界ですが。

49：たーんえー
あるんだ、底辺。

50：殺意
流石に冗談だろ、鑑定屋!!

51：鑑定屋
……同人誌にあるNTRが発生するFGO世界です。

世界の危機なのにサーヴァントを脅して犯すカルデア職員や現地民。

ワイバーンやドラゴンは普通に倒せるのにゴブリンに屈服セツクスを受けるサーヴァント。

洗脳魔術が簡単に聞いたり、洗脳用の聖杯がポンポンポップして凶骨より出る勢い。

最後のマスターの精神をかき乱すビデオレター。

召喚されるのは大体メス。

オスは可愛いオスか女体化して犯される。

そんな価値のない人類史を救おうとする転生者マスターが……

52：たーんえー

やめて、それ以上は聞きたくないわ。

53：殺意

そいつがナンバーワンだ。

サンサーラ同盟最終回 MVPは誰だ

サンサーラ同盟最終回 MVPは誰だ

1：管理人

仮面ライダーギーツ……希望が持てるいい最終回だった。

1話から安定して面白かった。

だからサンサーラ同盟も最終回をしようと思う。

今まで連載している作品もあるけどすまないが受け入れてくれ。

2：名無しの転生者

メタイメタイ！

3：仮面風来坊

連載ペースが遅くてすまない。

4：名無しの転生者

ライダー作戦見直しながら台詞作るの大変だしねー（メタイ

5：管理人

最終回を迎えるにあたってサンサーラ同盟のMVPを決めようと思う。

6：パープルボンガロ

はい、解散。

7：エンマニンジャ

どうせ同盟を発足する前から戦い続けているから管理人（自分）がMVPというオチは見えているから

管理人は除外ね

8：野良勇者
写真集は要らないよ。

9：管理人
何故解った……!?

10：龍魚
???
どうということっすか？

11：名無しの転生者
元ネタは暴太郎戦隊ドンブラザーズの26話での話。
当然、番組的に最終回じゃない。一年ベースでやるんだからまだ中盤だ。

だが……ちようど仮面ライダーバイスが最終回だった。
だから五色田介人がドンブラザーズは最終回と言い出してな。

12：バツタモン
CMでも仮面ライダーリ（ピー！）イスが最終回だとか言い出した
ので

困惑したよ、当時。
で最終回は去年ゼンカイジャーの分も長く戦っているからオレ（介人）がMVPね！
というオチで終わった。そして何事も無く次週も番組が続いた。

13：龍魚
ええ……!?

14：昼行灯の死神
困惑する気持ちは解る。

15：満足団副団長

同じネタで同じオチは禁止カードだよな？

16：管理人

仕方ない。俺はノミネートを辞退しよう。

17：おっちゃん

残当やなあ

18：魔神博士

ダメ元で自分立候補します！

19：名無しの転生者

ハウス！

20：ぬ

ハウス！

21：名無しの転生者

あ、あの赤先生は……？

22：IS世界のロボット工学者

殿堂入りで。

それよりもピーコックニキは？

メガテンで出せないルシファー転生者にスサノオパワー注入とい
う厨二を超えた性能！

23：寺生まれのK. k

原作通りなんだよな……。

副首領の風来坊ニキやユーハバッハ一味封殺した昼行灯ニキとか
パールボンガロニキとか

24：仮面風来坊

大した働きはしてないさ。

諸先輩方や光太郎や今までの旅あつての事さ。

25：昼行灯の死神

安眠の為に頑張ったただけだし、ユーハバツハとは直接対決避けたしなあ。

26：パープルボンガロ

厨性能で圧倒したただけだしなあ、困った時は。

ここは装甲戦鬼ニキに……

27：装甲戦鬼

いや、ヒロアカ部分は地味だったし……

龍魚の生活面向上したのが同盟的に重要じゃない？

28：龍魚

えええ!?!パイセン差し置いてMVPとるのは恐れ多いっす。

——同盟、審議中……——

1919：昼行灯の死神

一番差し障りないし、そもそもこの同盟ができたのは女神様のおかげなので

MVPは女神様で決定ということ

1920：名無しの転生者

意義なーし!

1921：名無しの転生者
意義なし！

1922：女神
苦しゅうない苦しゅうない。
ってよくわからないけど何か特典あるの？

1923：管理人
同盟の腕利きの料理自慢に特製スイーツを作らせます。

1923：女神
ありがとう！
でも皆にも分けてあげてね？
じゃあ皆、楽しい人生を!!

1924：おっちゃん
おおきになあ女神さん。
でもおっちゃんはMS族なんや。

小ネタ タスケテエエエ!! (もっふんと一緒)

タスケテエエエエ

1：名無しの転生者
もう駄目。

2：名無しの転生者
どうしたのだ？
どこの生まれなのだ？

3：1
……もっふんと一緒の世界だ。

4：名無しの転生者
なんそーれ？

5：ぬ
王様戦隊キングオージャーのチキユウの一国、芸術と医療の国イ
ンシャバーナで放映されている番組だな。
白いイエティもっふんが主人公で、もっふん人形は転売ヤーが出る
ほど。

なお、転売ヤーはゴツカンにてマイナス10℃の部屋に半年の投獄
の判決が下る。

ゴツカンの王・リタは大のもっふんファンだ。

5：名無しの転生者
じゃあ、ほのぼの世界ですよねー。

なんかデイケイドなりジサリスとかジンガとか出ました？

6：1

みんな中の人同じやないかい！

……そんなのないよ。

でも

(密猟者をもつふんが殴って潰れたトマトに転職させる

BGMはもつふんといっしょ)

7：アウトロー(笑)

きやああああああ!!スプラッタああああ!!

8：ぬ

おお、歌詞の血みどろってそういう…、

9：1

(1が抱きしめられている。

一見心温まる光景とおもいきや、手が血塗られており、

『モウカエサナイ』とヤンデレの気配が漂う。

10：名無しの転生者

あ、愛されている？でいいのかな？

11：1

(他にも『モウニガサナイ』『モウハナサナイ』と他の人間を抱きしめて捕獲。

逆らう奴はミンチにジヨブチエンジ)

12：名無しの転生者

うぎやああああ!!

13：仮面風来坊

心は冷酷なわけだ。

バイバイは許さないと。

14 : 1

こ、殺される……!!

(集めたお友達に無理矢理

『もっふん大好きー!』と言わせるも、恐怖で声が掠れ小さい音量。そうすると、もっふんが

『聞こえないくおちよくってんのか?』と怒気を込め出すので、必死に皆で大声で『もっふん大好きー!』と絶叫)

15 : 名無しの転生者

こ、コレはひどい!!

16 : 名無しの転生者

助けが必要ですね。

17 : 管理人

話は聞いた、直ちに仮面風来坊を派遣するから息を潜めて待っているんだ。

18 : 1

あ、ありがとうございます!!

19 : 名無しの転生者

……こんな世界があるとは……。

20 : ぬ

まあ、あくまのぷーさん世界とかマッドハイジ世界もあるしね。

21 : 名無しの転生者

な、なにそれぞれの奇天烈なタイトルは?
世界には未知が溢れている。

22：名無しの転生者

黒歴史作品群世界とか劣化アンチ世界とかあるしなあ

23：魔神博士

キチ（ガイ）に満ちていますね!!

……もつふんの歌を視聴したら浮かんだ。

公式が悪いよー公式がー。

不意に思った。

クレオパトラを黒人だというデマを

歴史ドキュメンタリーでやっていいなら……

ナレーションの語りの内容だけ正確にして、舐めた態度のナレーションと映像なら受けるのでは？

ナレーション「イザナギとイザナミが……」

（黒人の夫婦が国産みやっている。なおテロップは※イザナミ、イザナギは大和民族なので黄色人種です）

ツツコミ「おい、待てや！日本をコケにしてないか」

ナレーション「いやあ、ポリコレに人種に配慮しろって……」

ツツコミ「テロップだけで誤魔化すな、殺すぞ！」

うん、フランス革命で考えなしに行動する馬鹿だとテレビ視聴者に全方位に喧嘩を売ったり、

織田信長の部分を皆ブラック企業の目が死んだような状態の表情したり、

源為朝の映像をガンダムにして「我々の表現力では彼の凄さを表すにはコレが限界だった」とほざくナレーションとか……。

うーん血迷ったわ。

小ネタ 供養集

サンサーラ同盟雑談スレ8769目

・
・
・

2564：名無しの転生者
基本、ウチって仲良しだよな。

2565：名無しの転生者
まあ、波長は似ているし、基本いい大人の前世持ちだしな。
例外はあるが。

2566：名無しの転生者
マジで？

2567：名無しの転生者
うん、ロボット刑事K（漫画、実写）プラスシン仮面ライダーのK
が合体したKさんと風来坊ニキは疎遠だよ。
殺し合うとか憎み合うとかじゃないけど。
進んでダベる仲じゃない。

2568：ぬ
Kがやっていることはシン版のシヨツカーだしな。

2569：名無しの転生者
それって普通に風来坊ニキが蹴り殺さない？

2568：ぬ
そこは末期的なファンタジー世界で、

自己の利益のために騙したり、奪ったり殺したりする世界でな。

普通に現代社会の日本の並行世界の人間を異世界召喚しては使い潰していた。

で、ド心底の不幸の奴にKが手を差し伸べてな。

あとは秘密結社シヨツカーがドンドン拡大していつて…。

多分、良くてシヨツカーが世界を管理する社会、最悪人類粛清かな？

風来坊ニキも「この世界には人類はいなかった」と匙を投げて黙認したくらい。

2569：名無しの転生者

うわあ……話題を変えよう！

ガンダムSEEDに転生した子が逸材っぽいよ。

転生先が異世界転移したDG細胞からのスタートだけど。

2570：名無しの転生者

転生したらDG細胞だった……なろうでありそう。

2571：名無しの転生者

スペースデブリからのスタートで徐々に拡大していくサクセスストーリーで面白いよ。

なんせ、全てDGもしくはUG細胞のデータがある。

東方不敗の死体に取り憑いたことがスパロボRであるし、ゴッドガンダムに侵食してできたガンダムがトレカであるのでゴッドガンダム（ドモンはだめだった）のデータあるし、ゴステロやシロツコ、アクシズにギガノス軌道要塞など他作品のデータもあるので……

2572：魔神博士

いやあ、コンボやシナジーを考えると楽しそうな人生ですね。

2573：名無しの転生者

エイプリルクライシスやらかしたザフトに対してムカついて
その子がやったのがねー、まずユニウスセブンの死人を蘇らせて遺
族を殺しに行かせた。

2574：魔神博士

地球に膨大な餓死者や凍死者でましたしね。

そのその悪行の実感を湧くように死人に悪行を責め立たりしたん
でしょうね。

2575：名無しの転生者

サトーは家族に喰い殺されて、パトリック・ザラは奥さんを銃で再
殺してアスランはそれを目の前で見て病んだ。

地上のザフトはエイプリルフルの死人をデスアーミーに乗せて
基地を襲撃したよ。

2576：名無しの転生者

雑魚機体じゃ負けるんじゃない？

2577：名無しの転生者

Gガン世界ってガンダム世界じゃ上位の技術力で、デスアーミーは
性能・量産性・拡張性は最高クラス。

シャツフルの面々だからサククリやれるけどパワー不足の種世界
では普通に死ねます。

2578：名無しの転生者

おおう……。

まあやりすぎなければいいや。

俺の推しキャラは非転生者なんだけどね。

世界はメガテン世界だけど

2579：名無しの転生者

聞かせてもらおうか？

2580：2578

ああ、そいつはメシアの人造救世主だな。

2581：名無しの転生者

餃子は王将へ出荷しろよ！

なんで殺しに行かないの!?

2582：名無しの転生者

ウチはカオスかニュートラルっぽいのが多いしな。

まあ口ウでもメシアンは嫌いばっかだけど。

なんか面白いの、そいつ？

2583：2578

これをもろ

(スパロボのフォルカっぽい外見が少女と交流している画像)

2584：名無しの転生者

の、ノリスケおじさん!!じゃなかった、フォルカじゃねーか!!

2583：名無しの転生者

ああ、人間味がない餃子っぽい名前もフォルカだった。

で、たまたま愚者(非能力者・パンピー)の彼女をチンピラから救ったわけだ。

で、交流を始めて徐々に冷凍餃子からスパロボフォルカへと解凍していった。

2584：名無しの転生者

ほうほう、続けて。

2585：2578

そうするとメシア上層部は気に入らないからメシアンを殺す指令をだすんだよ。

当然少女を巻き込むように。

だが……

（「例えメシアンでなくとも、善良で慎み深い人たちだ！

傷つける理由など……ありはしない!!」

『神教えに従わないことだけで罪であり殺し資源にして罪は償いとなるのです！

救世主を惑わす毒婦に死を！、』

少女にメギドラを放つ大天使)

2586：名無しの転生者

うわあ、平常運転。

2587：2578

（メギドラを受け止めるフォルカ。

「……罪のない人間を傷つけてその罪を自覚しない貴様の言われるまま生きるくらいなら……。」

救世主なぞ願い下げだ!、」

『失敗作でしたが……ならば……なに!?』

フォルカの全身からマグネタイトが噴出し、紅き修羅神の姿に変わる。

「……これは……」

『かつての偽りの救世主よ、隣人へ向ける愛が真の救世主へと神化した。』

……我が不徳が今の世界の現状を招いた。
契約を提案する。

我、■・■・■と契約し、合神し世界を変革せよ。

隣人を守る力を与える代償には割に合わぬが……』

「承知した！オレに彼女を守る力を!!」

大天使と戦いを始める)

まさか、フォルカが四文字のナホビノでヤルダバオトに変身するとは。

まあ介入のタイミングを見計らっていたオレが後からこのあと不意打ちしたんだがな！

2588：名無しの転生者

四文字と合体って、確かにヤルダバオトは四文字と同一視されているけど、

メシア教と叛逆するならこれほどのものはないな!!
ってこの世界は？

2589：2578

四文字が倒れて至高の座をルツシーが出待ちしている状態だな。
フォルカについたあれから聞いた話だけだね。

もうこれからどうなるやら…。

小ネタ 流派@@@@は〜!!

ここは龍魚こと春日一番が存在する麻帆良。

同盟関係者が一番のデリバリーヘルプで呼ばれるのを味を占めて滞在する同盟関係者は尽きない。

今日は、そんな彼らのダベリを見てみよう……

龍魚「錠次さんお勤めご苦労様様です」

三代目ツエペリ「ヤクザの出所みたいと言わないでくれ。

まあ原作問題は大体解決したから悠々自適にイタリア発展を目指すけど。

困ったらいつでも召喚してくれ」

バカ「エンマニンジャは空間の刃で大体処理できるし、最後の手段の物理でどうにかなるから

面白い話が膨らませにくいからほぼ凍結状態な上に龍魚は龍が如く8をクリアーするまで

作者は自重（ターン!）」

三代目ツエペリ「お静かに（エンペラーをバカにぶち込む）」

龍魚「（おつかねー……イギーって犬も怖がるわけだ）」

ところで同盟に多くに転生者がいるわけですが、格闘技とか流派ってやつがあるじゃないですか」

三代目ツエペリ「まあね」

龍魚「皆さんどんなのを嗜んでいるのかなあーってね。

なんか俺も我流の喧嘩殺法でしたが桐生さんに比べれば弱いし、

なんか学んだ方がいいのか考えているんですよ」

三代目ツエペリ「そうだな、コテハンでどんな流派をやっているかざっくりまとめて、

春日君向けなのを探すかな。

アヤツ（偉大な航路の北斗伝承者）は言わんでもい

いや、いっぱいだし、

リアル剣聖は [wiki](#) 参照でいいし、雷先生は前世の古武術や古文書の飯綱シリーズだし。

ゲンさんはサガの住人だし、俺はもう鉄球術だからな。他の目ぼしいのは……。

・同盟構成員の流派

仮面風来坊（赤心少林拳を見よう見まね、ドグマ&ジンドグマの怪人拳法をラーニング、鬼の訓練をして鬼になれる）

装甲戦鬼（ニトロ+系の流派。魔術や技量で忍空やガンシユーツィングアーツも再現）

パープルボンガロ（ゲルマン流忍術……八極聖拳やマーシャルアーツじゃないんかい!?!）

寺転移のK・K（真言密教）

バカ「基本は転生特典か現地の技か前世の技だな」

龍魚「おお！復活した」

三代目ツエペリ「そういえば格闘家の転生者といえば、最響流開祖はエンジョイしているな。」

ストリートファイター世界の火引弾に転生するが、親父さんとサガットの立ち合いは互いの納得の上

での結果だから恨まずにいたから

剛拳に破門されずにリュウやケンの兄弟子ポジで

いたなあ」

龍魚「憎しみに囚われない……か」

三代目ツエペリ「剛拳が行方不明になる直前に一応の免許皆伝を貰って『最響流』を旗揚げしたんだが、

ダイエツトやエクササイズ用のプログラム『サイキョー流』（原作のダンのスタイル）が流行って

ビルが立ったらしい……最響流は極限流空手っぽいのも混ざり出してたガチスタイルだからな」

龍魚「エクササイズで時の人ですかい!?!」

三代目ツエペリ「挑発とかバカな動きは格闘技として疑問に残るが大きい声発生したり無駄に洗練された挑発とか身体操作としては健康にいいらしい。あと真面目に格闘家にはいるなら入り口になる気の操作やスーパーアーツの安全な練習になる」

龍魚「安全な……ですか？」

三代目ツエペリ「技とか失敗して大怪我とかリアルな格闘技にはある。

スーパーアーツ（超必殺技）ならより危険度が高いが……ダンの挑発伝説は一切のダメージがでない。 充

填した気を消費するだけの産廃だが、安全に充填した気を発散する練習ができる。

春日野 さくらには最初ストリートファイターの

イロハを教える時にサイキョー流エクササイズをやらせた際にはめっちゃ不服だったらしいが教師になってから理にかなっていると感心したそうだ……でもダサイから嫌だといってたが」

龍魚「なるほど……結局俺向けの流派ってあるんですかね？」

バカ「地球で戦うならリアルの身体操作をしっかりとできる武術を習おう、以上。

手っ取り早く強くなるなら身体能力高めればそれだけで脅威になる……がその強化が限界になれば技術を高めるしかないから強さを極めるなら基礎からしっかりとやればいい」

龍魚「この世界の神鳴流は？」

バカ「火力を高めるなら斬岩剣なり雷光剣だが、究極的に斬魔剣覚えれば身体能力高めるか強い武器使えばいいだけだな」

三代目ツエペリ「身も蓋もねえ」

バカ「だって派手にドーン！な技しかないやん。作者が武術なんぞろくに勉強していないから魔法とか気でふんわり凄い奥義！って描写しかできない」

三代目ツエペリ「それ以上はいけない」エンペラー再び。

好奇心は猫を殺す（ヒロアカ）

今日のヒーロー基礎学は、離れた場所の為にバスで移動することになった。

バスの中で会話をしている、思わず……

「私、思ったことなんでも言っちゃうの。」

緑谷ちゃん、あなたの個性オールマイイトに似てる」

「なんでも聞くのはいいけど、答えが必ず出力されるとはかぎらないよ、蛙吹さんや」

「梅雨と呼んで」

「気が向いたらね。」

異能には色々とある……変わり種はお隣のクラスには異能を模倣する異能がある」

「急になんだよ、湊？」

引き寄せの個性を持つ今年主席、湊ヒカルちゃんは私の言ったことに対して話を逸らそうとしている。

上鳴ちゃんも思わず聞いてくる。

「悪用しがいのある……殺してでも奪いたい異能やらあるだけで害悪な異能やら、な。」

……正直、こんなゴミをありがたがる時点で」

「……湊ちゃんは個性嫌い？」

「……異能は嫌いだし、『コレ』を個性と呼ぶ風潮も嫌いだね。」

異能がないなら無個性だあ？

個性がないなら無価値だ？殺傷能力が高い個性があれば偉いぞー？

個性ないなら来世は個性が宿ると信じて屋上からのワンチャンダイブだあ？

神様の出汁啜って、摩訶不思議な神通力でも恵んでもらって、そんな自分は強くてすごいだあ——？

ふざけんなこの根性なしどもが！玉ついてんのか切り落とすぞオ
！
酔っ払ってんじゃねえぞ！」

「あ、あはははは……（個性の真相を思わず吐き散らして……）」

なんか、緑谷ちゃんが冷や汗かいているけど……？

ここまで感情的な湊ちゃんは初めて見た。

実は、入学試験でも同じだったけど、淡々と作業的に得点のロボと
0点ロボをこわしたのを見ていた。

授業でも真面目に受けていたけど……他の皆と違って浮かれた感
じが一切なかった。

でも何かに焦りらしきものを感じたけど……。

「個性のせいであ安心して街を歩けないな、極論だが。

触るだけで崩壊したり、呼吸するだけで毒ガスを作ったり、くしゃ
みで核爆発する異能やら……。

子供がそんなものを潜在的持ち得る社会なんざ民衆の民度がフリ
フオールで潜在的ヴィランになる。

単体のスペックは旧人類から上がったが、総体としては旧人類のほ
うが優れているぜ」

「おいおい、湊、大袈裟な……」

「ふっふっふ。我ながら大袈裟ですよねえ。

そうなったら世界中の異能を取り上げるか、人類を間引くしかなく
なるので普通は無理ですなあ。

普通に無理ですから地道にヒーロー活動で治安を上げましよう
ねー」

いつのまにか私の質問は有耶無耶にされていた。

結局、バスがいたので会話は終わってしまったけど……。

彼は最後笑っていたけど、目が笑っていなかったような気がする。

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア3＜宣言＞

5656：装甲戦鬼

ヴィラン襲撃きたー！新鮮なモルモットだああああ!!!

（ヴィラン同盟が出た瞬間に九〇式竜騎兵甲の装備する銃を二挺取り出し、乱射する装甲戦鬼。

氷に炎を纏わせてマシンガンのように発射する轟、装甲戦鬼が引き寄せた無数の砲丸を投擲する緑谷。

雑魚は吹っ飛ぶ。顔に手がついた不審者に銃弾が当たって絶叫が響く）

ああ、一応弾丸は麻酔弾だ……アンチマテリアルライフル並みの銃器で意味あるかは知らんが

5657：名無しの転生者

さ、殺意溢れる行動だ。

峰打ちでも鉄の棒で殴るから結局死ぬのと同じか。

5658：パープルボンガロ

轟君のアレは忍空の空炎氷弾！

炎の赤雷が氷の黄純の空氷弾に炎を合わせて発射速度が高まる合体技じゃないか!!

入れ知恵したねえ。

5659：満足団副団長

デクくんのノータイムでヴィランへの投擲攻撃するなんて……。

他のクラスメートはドン引きしている。

あ、爆発太郎とかガチガチガンテツがプレイヤーにダイレクトア

タツク!!

で、ここでトラップカード『次元幽閉』!

雄英一年生は除外される!

5660:名無しの転生者

遊戯王ネタやめーや。

で、イツチは回避しておるから脳無と一騎打ちか。

腕撃たれてなんか肉片が飛び散っているし、髑り殺しにしろとか言ってるぞ。

恨まれているなあ。

5661:名無しの転生者

さて、どう料理するのか?

5662:名無しの転生者

同盟で誰も心配していない件。

5663:名無しの転生者

まあサイボーグ武術家を合気でバスケットしたり、鈍ら刀で惨殺したりする時点でやばい奴なのはわかるしね

「私が来た」「帰っていいよ」「」（ヒロアカ）

<世界殲滅>僕の二天一流アカデミア3<宣言>

・
・

5757：装甲戦鬼

（大丈夫かね、ヴィラン同盟のお飾りのトップ『死柄木 弔』。

いや、オールマイトの師匠・志村菜奈の孫『志村 転弧』。

祖母を殺したドブネズミのケツを舐めて『にやんにやん、せんせい』って媚び売ってて可愛いね。

俺なら恥ずかしくて自害するけど。

ドブネズミが死んでいれば両親を異能で殺さずに済んだのにねー」
「テメ……がつー」

脳無の攻撃を軽々と回避しながらペチペチ鞘に入れた刀で叩きながら弔を挑発する装甲戦鬼。

刀を一瞬抜き、納刀すると弔が急に頭を抑えた所で顔面に石ころを投げる）
ひらりひらり。

アイドルならのらりくらりだが……あのタイミングのアイは可愛いと思ふ。

5758：名無しの転生者

うわあ……

5759：名無しの転生者

色々ぶっ込んでおるなあ。

ツルギなし、魔術なしでやっているけど……？

生身で吉野御流合戦礼法〃刃鳴〃が崩し「祝」飛ばしていない？

忘れた記憶蘇らせとるっばい。

※ 納刀時の鏝鳴りに乗せて三世村正の精神汚染波である磁気汚染（くるわし）を周囲の人間に拡散させる。

当然、コピーしている。これで人類滅亡できる！

5760：名無しの転生者

内通者いるからある程度情報あるはずだけど……？

なんでこんな危険人物を無警戒だった……!!?

5761：昼行灯の死神

うむ、俄かに信じられていないのか、

或いは、精神操作で漏洩防止しているのでは？

まあ後者だろうが。

5762：装甲戦鬼

正解ですね。

口封じできるならわざわざ漏洩はしないよ。

（二な、何故その事を……!?!）

「オールマイトのコネによる情報収集能力をなめちやいけないぜ、黒霧。」

いや、白雲隴の遺体をベースに改造して生み出された脳無？」

「湊……後で説明してもらおうぞ」（

5763：魔神博士

アフォ視点視点

オールマイトのコネ（サー・ナイトアイか警官の塚内 直正）

実際

オールマイトのコネ（オールマイトの協力者である装甲戦鬼の原作知識）

ですね。

5764：昼行灯の死神

嘘を見抜く個性でも誤魔化せる事実であるが真実を隠すテクニクだな。

口下三寸で動揺させて凌いでいるという実力隠し、情報源はサー・ナイトアイということにしてイレイザーやプレゼントマイクの追求を避ける為だな。

5765：名無しの転生者

ここでネタバレしまくるヒロアカは中々ないな。

5766：装甲戦鬼

（「大体わかった」

脳無に鉄の串を5本刺した後、丹田に発勁を叩き込む。

脳無は跪き、動けなくなる

「無力化完了」

5767：偉大な航路の北斗伝承者

ふむ、今までの打撃は攻撃でなく、触診であったか。

人体と異なる為、に経絡や生態を分析して点断の術を施したか。

5768：アウトロー（笑）

てんだん？

5768：仮面風来坊

封神演義に出てくる“五夷山の散人”こと曹宝の術だな。

指先で相手の気穴、血穴、津穴をそれぞれ封じ、その部分の動きを制限する仙術……武術のひとつだな。

串で気脈を断ち、電磁発勁でさらに掻き乱して自力で立てない状況にしたな。

ああなると単純な傷の再生だけでは動けないな。

5769：装甲戦鬼

魔術書は魔術だけでなくホムンクルスや不老不死、人体実験のデータの記述のあるやつもあってな。

更に内家戴天流剣法の研鑽もあって実現した。

（「なんだよ、オールマイト用の切り札じゃないのか!!」

アイツがチートのせいか!?!」

「馬鹿が……この程度、即死クラスの攻撃を掻い潜りながら触って触診して急所に叩き込めば済む話。

降ってわいた能力など無くてもこの程度の雑魚なら制圧できるわ!」

5770：三代目ツエペリ

なるほど完璧な作戦っスね——ツ 不可能だという点に目をつぶればよお。

と思わず突っ込みたくなつたぞ？

5771：名無しの転生者

吉田沙保（ピー）のストリートファイターの倒し方講座ばりに理不尽だぞ？

5772：装甲戦鬼

（ヒスを起こすお子様ヴィランの顔面に乱入したデクのフルカウル90パーセントのソバットを叩き込まれて吹っ飛ぶ。

追撃の火炎放射を叩き込まれるが、黒霧が庇う。

「ヒカル君!!」お待たせ! 『お父ちゃん、なんかオバケがいるですう!』

「ああ、時間的には想像以上に早かったな合流は。

ハイライトはとづくに終わったが」

装甲戦鬼が脳無に視線を向ける。トワが脳無も外見を怖がっている。

「対オールマイト用の生物兵器だな。

出久ならフツツに脳筋で攻略できる程度だが、一般ヒーローなら死ぬしかないな。

コレが量産して全国に一斉に撒き散らされると厄介だな」
なお、絶滅できないとは言っていない。

5773：名無しの転生者
そりやそうだ。

5774：名無しの転生者
殺すと決めたら精神波で人類総玉碎できるしな。

5773：装甲戦鬼

（「コレなら電磁抜刀（レールガン）どころか劣化電磁抜刀（リニアガン）もいらなげ」

といったら天井のドームがぶち破ってオールマイト登場。

「私が来た!!」

「帰っていいよ」

「」（絶句して落ち込む）

※援軍に来た他の生徒も啞然

「コレはひどい」

「ヒ、ヒカルくうううん!!」

「ナイトアイのいうユーモアなんだがな……」

「し、辛辣う!! 湊少年、もう少し手加減を」

「大人なら余裕を持って受け流さないと……」

「これだからど……独身は」

まあ、アフォが暴走しないように雑魚は逃す予定だがね。

アトラックⅡナチャでワープ先までつけて潜伏先を特定すりゃいいしね。

みんなあできそつたうんどうかい！（ヒロアカ）

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア3＜宣言＞

・
・

6161：装甲戦鬼

脳無はがっかりだったよ。

異能無しでも完封できる程度だし。

上手く必死になって逃走した感じで上手くいった。

ついでにアフォのヤサは特定したぜ。

ナイトアイのお陰で事件の後始末も迅速だったし。

6162：名無しの転生者

無茶言うな。

武術という名の異能レベルの所業だわさ。

6162：名無しの転生者

これで神野編が上手くいく……かなあ？

6163：装甲戦鬼

さあね。

（「皆ー！！朝のHRが始まる。席につけー！！

……湊、秘密主義は」

「すいませんね。」

誰も知らないはずの情報は時に相手への必殺の毒になります故。

あらゆる武器を使って敵を排除するのが現代の武者なもんで。

……反社扱いで除籍しますか？」

「……」

睨み合う二人」

6164：龍魚

なんか、仲悪そうっすね。

6165：名無しの転生者

あ、全裸さんちーっす！

6166：名無しの転生者

ヒーローさん、この人です。

何気に回避タンク居たから怪我人はZEROなんだよねー。

傷心のオールマイトくらいか？

6167：龍魚

いや、あの時は大変だったんから、言わないでくださいよセンパイ方!!

6168：エンマニンジャ

合理的になろうとするアングラヒーローと、

野生を合理で叩き潰さんとする魔王気質のヴィジランテ擬きでは

仲は悪いのでは？

マジで合理的人類抹殺企てる存在だしねー。

6169：装甲戦鬼

真面目に生きる人間は嫌いじゃないんだけどねー。

(…：極力報告しろ、今回は以上だ。

それに戦いはまだ終わってない」

「戦い？」

「まさか…？」

「また、ヴィランがあああああ！」

相澤が語る”戦い”という言葉聞いて教室内に電流走る。

「雄英体育祭が迫ってる！」

「クソ学校ばいの来たー!!!」

「ふーん」

「そう……」

無関心な轟と装甲戦鬼。

「待て待て！ヴィランに侵入されたばつかなのに大丈夫なんですか！？」

「逆に開催することで” 雄英の危機管理体制が盤石だと示す” って考えらしい。

何より雄英の体育祭は……最大のチャンス。ヴィランごときで中止していい催しじゃない」

「いいかい、出久。」

この業界は面子が大事なんだ。

舐られたら殺す、燃えた煙草押し付けられても涼しい顔で耐えて鉛玉を敵にぶち込むのよ」

「ヒ、ヒカル君、殺人は犯罪だよ!？」

「そうじゃない、心持ちの問題」

6170：名無しの転生者

そういえばAFO陣営は？

6171：装甲戦鬼

ああ、俺の所業を特殊な個性とケツ舐め弔ちゃんがヒス起こして、アフォも個性を誤魔化して申請したとおもってるみたいだな。

で、裏から医療データから探っているらしい。

ご苦労だが、その方面では永遠に真実に到達しないがな。

6172：蔵人

そういえば、とうはんど殿は、『おおるふおうわん』が嫌いでごさるか？

6173：装甲戦鬼

まあ好意を持てる要素はないな。

悪の美学もない、ただ異能がすごいだけで根性が悪ければ誰でも同じことがやれる程度の存在だし。

適当なんですよ……真面目に生きていない奴はとつとクタバレってね。

6174：名無しの転生者。

ああ、雪車町一蔵と似た考えか。

平行世界の親父さんに突っかかった強いヤクザの。

6175：装甲戦鬼

「まあ、運動会だし気楽に楽しくやろうよ」

「ヒカル君、ヒーローのスカウトも見ているから！」

「俺、お前、焦凍はもう就職先はあるし……」

「そうだけどー！」

「おいデク、どういう事だ!!」

「のびのびと……」

轟のスマホにLINEで動画が送られた。

母親からのようだ。

『焦凍、今度の雄英体育祭ね、皆で見に行くからねー。』

炎司さんも警備も兼ねて見に行くって。

ほら、凍火ちゃんも頑張れって』

『いい、がんばえー』

コレを見た後に轟がキメ顔で

「悪いな、ヒカル。

俺の活躍のために死んでくれ」

「あらやだ、俺、死ぬの?」

「掌スクリュー!?!」

今回は平和だなー。
どっちにしろ、自重するか。
棒切れ呼び出すくらいで、魔術無しで武術オンリーでいけるかな？

雄英の魔王（ヒロアカ）

<世界殲滅>僕の二天一流アカデミア3<宣言>

・
・

6188：装甲戦鬼

あーあ、ヴィラン予備軍どもが…。

（「な、な、な、何事だーっ!?」（ウララカなのに麗らかじゃない悲鳴）

「出れねえじゃん！何しに来たんだよ!」（弾けるグレープ）

無数の人、人、人。

「敵情視察だろ、雑魚」（松永弾正）

絶滅ポイント+100。

今、メールに親父が襲撃されたって。

6189：名無しの転生者

地球が危ない!!

って、何が起きた!?

6190：装甲戦鬼

エンデヴァーでボコられたマスキュラーが脱走。

で、アフォが親父が忽然で現れたのがバレたから

俺の嫌がらせと、親父の身体調べようとして襲撃した。

……今川雷蝶の『膝丸』を親父に持たせて正解だった。

俺への悪意へ怒りを通り越して兜割をマスキュラーにかましたら
しい。

6191：名無しの転生者

兜割？

6192：寺転移のK・K

吉野御流印可を望む者に課される試練。

生身で劍冑の兜を一刀両断することで達成し、吉野御流印可を与えられる。

しかし、生身で戦車の正面装甲すら凌駕する劍冑の甲鉄を両断すること物理法則を超越した力が必要であり、達成は不可能。

真の目的は「自分はただの人間にすぎない」ことを自覚させることにあり、師に不可能であることを自分から認めることで印可を授かる。

湊光ですらできなかつたんだが……頭のリミッターが外れた平行世界の湊景明はできてしまった。

条件次第では生身で劍冑を両断して撃破できる。

6193：装甲戦鬼

幸せに生きた親父なら習得していないと思つたが……。

俺が人類粛清を行う魔王にさせてたまるか！と覚醒したらしい。

生身で面割りしてから装甲を纏ってボコボコして撃退したんだよ。

……襲われたのはムカついたが、親父が俺を強い愛情を持っているのが実感できて嬉しい。

6194：パープルボンガロ

でも、絶滅カウンター溜まったら人類粛清するんですよ？

6195：装甲戦鬼

それはそう。

ああ、続きねー。

（「そんなことしたって意味ねえから。退どけ、モブ共」（これがヒロアカ読者の人気者ですってよ）

「知らない人をモブと呼ぶのはやめたまえー」（雑草という草はないんだよ、メガネ君）

「噂のA組がどんなもんか見に来たが……随分と偉そうだなあ。

ヒーロー科に在籍する奴は、皆こんななのかい？」

目の下に隈ができている紫色の髪の少年がそう問いかけると否定するA組。

マイペースに荷物をまとめている轟と装甲戦鬼。

「こういうの見ちやうと幻滅するな。知ってる？普通科とか他の科って、ヒーロー科落ちたから入ったって人が結構いるんだよ」

「先生の許可は？」。「パイセンが申請済みってよ。持つべきものはコネとパウワアよ」

「敵情視察？」

違うね。少なくとも俺は、いくら事件一つ無事に乗り越えたヒーロー科とは言え……

調子に乗っていると足元ごっそり掬っちゃうぞっつー宣戦布告をしにきたつもり……って何無視してんだよ？」

「お前さん何か勘違いしてないか？」

殴るべきはヴィラン。超えるべきは昨日の自分。

千日（せんじつ）の稽古をもって 鍛（たん）となし、 万（まん）日（じつ）の稽古をもって 錬（れん）となす、だ。

ちよいとゴメンよ！出久、焦凍！俺を踏み台に！」

デク、焦凍が装甲戦鬼を踏み台に人混みを飛び越える。

続いて装甲戦鬼が壁を走ってから飛び越える。

デクだけは超える前に皆にペコペコしてから飛び越える（

6196：名無しの転生者

完全に無視しとるな。

6197：名無しの転生者

最強系の主人公はここで殺気なり、霸王色の覇気で雑魚を浴びせ倒して、

レスバして俺ツエエするところじゃ……？

6198：装甲戦鬼

毎日シュミレーターで敗北記録更新中の俺が俺ツエエエしてもみつともない。

……同盟の上位は人外だしな。

（「やあ、来たね雄英の魔王！」

訓練場に三人の先客がいて、装甲戦鬼を見て手を振って声をかける。

「通形パイセン、なんですかその渾名？」

「僕達ビツク3を一網打尽にしたのが誰かが聞きつけてね。」

君だとは特定してないけど、皆『雄英の魔王』って呼んでるよ！」

（魔王って響き、ヒカル君にピッタリだよな、オールマイトもタジタジだし）」

「……出久？」

「な、なんでもないよー」

「じゃあ、この集まりは魔王軍？」

まったく、魔王襲名はアフォを殺すか、銀星号を殺すしないと……。

6199：名無しの転生者

もうビツク3を倒しているんかい!!

6200：装甲戦鬼

ミリオパイセン相手には武術のみだと時間がかかるがね。

魔術ありならすぐだよ。

出久も焦凍でもできらあー。

6201：名無しの転生者

え、マジ？

6202：装甲戦鬼

透過の異能は重力には従うから透過した瞬間にブラックホールおけばそのまま吸い込めるし、

アトラック・ナチャで捕獲できる。

殴るならアトラックナチャの糸製バンテージしてグーパンか、鈍器に巻きつけて攻撃すればいいので。

焦凍は某上弦の二のように大気を氷の世界にして呼吸するだけでアウトにすれば詰む……出久ならパンチで吹き飛ばせるがパイセンでは無理だし。

6203：名無しの転生者

もうこの時点でビックスリー超えてして新生ビックスリー誕生か。

6204：名無しの転生者

どんだけー？

6205：装甲戦鬼

「今日も楽しいTANRENの始まりだー」

わっしよい（ヒロアカ）

「ねえ、湊君」

「なんですか、パイセン？」

「……あの、彼女は…？」

「ああ」

六人の小人が神輿を担いでいて、上にはトワが高笑いをしている。先頭には天女に格好をした女性が花をまいている。

「……最近ね歴代OFAの面々が実体化できるようになってね。

生まれたばかりのトワを可愛がっているんだよ。

なお、オールマイトには先生として未熟だから

サーナイトアイ、グラントリノとともに周囲に包囲してお説教を行ったり……」

「うわあ……」

天女の格好をした師匠に思わず『ウワ、キツッ』とこぼしたオールマイトは、

師匠から闘魂注入ビンタを貰う羽目に。

「で、トワに情操教育にプリキュアなりアンパンマンなり色々見せていたんだが……。

なぜか暴太郎戦隊ドンブラザーズにはまってな……」

「そうなんだ……」

ああ、天喰環パイセンは俺に対してなんかビクビクしておるが……。

マイナー漫画格闘技の銃闘技（ガンシュートアーツ）でめったうちにしたせいで苦手意識を持たれた。

で、ミリオパイセンは克己心と付き合いの積み重ねで良好な関係

だ。

問題は…。

「湊くん、トワちゃんみたいなのサポートユニット作ってください！」

「うん、駄目」

人間関係の距離感が理解できていない才能があると天然の波動ねじれパイセンよ。

OFA関連や俺関連のことには踏み込ませないようにしておる。
一切怯まないがな！

「魔王軍に忠誠を誓っていないから駄目」

「なんか僕も魔王軍に!？」

「じゃあ、ちゅーせーをちかいます」

「何も考えずに生殺与奪の権利を渡すでない!!」

魔王軍傘下扱いに困惑するミリオパイセンに、魔王軍になろうとするねじれパイセン。

うーん、エロ同人誌展開みたく、子供騙しでヤラれないか心配だなあ。

「ヒカルくん、見て見て！」

出久がOFA殴ると数秒後に殴った箇所が爆発した!?

「個性エネルギーを継承のための譲渡の機能を攻撃エネルギーとして『与え』『蓄積』させてみた！」

臨界点になると爆発するんだ！」

「アフォぶつ殺すにはいいけど、普通のやつだと確実に殺す技だな(さ
らつと継承いなよ)」

「あ……」

「早速制御訓練だ、何人の俺が死ぬかなー!？」

「湊君が死ぬって一体……」

「いやね、以前銃闘技最終奥義の訓練でバーチャルで俺が人質になっているシチュエーションがあつてね。

最終奥義は簡単に言えば敵は殺し、愛する仲間や恋人は傷つけない攻撃を放つんだが……」

偽俺 「出久、俺に構わず撃てええええ!!」

出久 「S M A A A S H!!」

偽俺 「ひでぶ……」 頭がザクロのようにパーン★

出久 「ひ、ひかるくうううううん!!」

※精神操作で訓練でなく実践と思ひ込んでやっています。

「と、まあ最初は悲しかったが段々と俺が死んで出久が絶叫するのが楽しくなったな、側から見て」

「ヒカルくうううん!もつと自分を大事に!」

「夢想転生式ディフェンスの方が先に完成したからなあ何百の俺が死んでいつて」

「君はやはり魔王だよ」

「(湊君、笑顔で親戚を地獄に叩き込むなんて……怖い)」

「焦凍の場合は……」

偽俺 「助けてー(なぜか裏声)」

焦凍 「ファイア」(犯人ごと炎に包んで酸欠に)

「思い切りがよく、能力を活用していました」

「いや、偽者の演技に問題あつたぞ。むしろイラツときた。

そういうえば、選手宣誓挨拶はヒカルだろ?」

「あー、ネットも選手宣誓文例あるからそれでいいだろう。体育祭なんてそんなもんでいいだろう」

「全国に放映されるのに……」

「いいのか、ミリオパイセン？」

「え？」

「本気で言っているのかい？」

お茶の間にドン引きの爆弾投げ込むよ？

民衆、ヒーロー、ヴィラン全方位に中指立てる挑戦的な選手宣誓を

！

カーラ・ミツチャムばりのデスメタルを世界中に刻みつけるのだあ
ああああ!!」

デスメタル式選手宣誓を見せたら皆から必死になって止められた
ので普通にやることに。

がつくしなのだ。

バッタモンとじんるいあく (FGO) ぶろろーぐ

助けてください！人理君が息していないんです!!

1：名無しの転生者

FGO世界の藤丸立花の妹に転生して、
ファーストオーダーのレイシフトで思い出しました。

2： グランゼリアの召喚士

おお、初期鯖でぐつちゃん先輩と項羽さん呼んで四苦八苦している
人以来の型月世界の人かね。

マシユと一緒に行動して流れに沿えば……リヨる？
サーヴァントをマナプリやレアプリに分解しない？

3：じんるいあく

本名理世だけど、リヨじゃねえぞ！普通のバレー部少女だぞ！
お兄ちゃんと一緒に献血して

拉致られて……多分そっちの方にいるんじゃないかな？

(ぐだ男、ぐだ子ツーショットの写真)

4：名無しの転生者

不味いね

5：名無しの転生者

不味いよ、ザコの骨つこに襲われても死ぬる。

—— 転生者相談中 ——

42：ガイアの鬼太郎

死の安らぎは 等しく訪れよう
人に非ずとも 悪魔に非ずとも

大いなる意思の導きにて

43：名無しの転生者

追悼するな！

風来坊ニキもエンマニンジャニキも手隙じゃないのが……

44：昼行灯の死神

死後も同盟に接続できるなら最低限の保証はあるものの……

お兄さんが気になるか？

45：じんるいあく

お兄ちゃんが生き地獄といえる戦いに投じるんだぞ！

その上、此処で死んだらお兄ちゃんが動揺してしにかねないもん。
なんでこんなコテハンに……一万年も生きられないよ……。

46：名無しの転生者

鑑定屋に確認した。

俺とお前さんの世界は一緒のようだ。

今から図面と文面を送る。

47：グランゼリアの召喚士

まさか英霊もいたとは……

・
・
・

「素に銀と鉄。礎に同盟首領・無色田介人。

降り立つ風には壁を。四方の門は閉じ、王冠より出で、王国に至

る三叉路は循環せよ

閉じよ（みたせ）。閉じよ（みたせ）。閉じよ（みたせ）。閉じよ（み

たせ)。閉じよ（みたせ）。

繰り返すつどに五度。

ただ、満たされる刻を破却する

—— 告げる。

汝の身は我が下に、我が命運は汝の剣に。

聖杯の寄るべに従い、この意、この理に従うならば応えよ

誓いを此処に。

我は常世総ての善と成る者、

我は常世総ての悪を敷く者。

汝三大の言霊を纏う七天、

抑止の輪より来たれ、天秤の守り手よ——！」

冬木の双子館……街が燃え盛る中、無事であった此処で戦力を得るべくサーヴァント召喚を行っている。

言われた通りに俺は詠唱し、虹色金平糖……もとい、聖晶石三個（なんかレイシフト先にあった）を使って召喚を行う。

虹色の星のようなモノが周囲に展開し……一人の男が現れる。

糸目の中華風の鎧を着て、長剣を腰に吊るしている。

その顔は前世で見覚えのある顔であったが……

「た、太公望？」

「……そうではある、が残念ながら俺はグラウンドなキャスターではない。

『ライダー』姜子牙。

史実ベースの方だ……中身が便利屋の転生者だしな」

「便利屋？」

私が聞き返すと、苦味のある笑みをしながら話すライダー。

「世界で一定の流れがある。

イレギュラーが起こればテコ入れが入るわけだが……。

例えば始皇帝の死後で劉邦が皇帝になるの流れだったが……

眠っていた力は一生眠ったままだったが、演算で予測した項羽がフオローした結果がして汚れ役になったわけだ。

で、俺は歴史上の偉人がその流れでイレギュラーで急死した場合、俺の魂がダウンロードしてどうにか着地させてんだ。

他にも無名な英霊候補に憑依して英雄助けたり、死に追いやってフランスを保っている。

このガワもその一つなんだよ。

バッタモンだが星5だぜ、一応サポート特化ライダーだけど」

「おお、頼もしい……過労死しない?」

「まだ働きもしないうちには死なんよ。」

安全第一でお前さん達兄妹をエスコートしてやるよ。

その代わり……」

「その代わり?」

「出来るだけガチャ回して俺のガワ、増やしてくれよ?」

『太公望』が来ると非常に居心地が悪い。

ほら、あっちのほうが優秀なホンモノで俺は中身がパンピーだから
「よ」

こうして私達の人理を取り戻す旅がはじまった……。

バッタモンとじんるいあく (f g o) ふゆきへん

1

助けてください！人理君が息していないんです!!

・

・

157：バッタモン

あー、今日からイッチのサーヴァントになったバッタモンだ。

歴史上の英霊候補が最後の一手足りずに魂が死んだ場合にピンチヒッター的にダウンロードして

歴史の流れを維持する存在だ。

あと、人材足りない時に無名英雄候補として活動したりな。

エリート様の正規英霊、一芸入試の守護者、脱法というか裏口入学が俺。

英霊ガチャで俺が担当した英霊がいれば新たなガワを着れるわけだが。

イッチは持っているぞ。

『ライダー』姜子牙、史実ベースの軍師だ。

なんで封神演義では仙骨無いけど、術はしっかりできる程度の軍師なはずが、

グランドキャスターな太公望の2pキャラになっている俺。

158：名無しの転生者

うわーバッタもん臭え。

あの伝説のパチモン転生者間宮氏みてえ……。

159：じんるいあく

……星5性能だったよ。

契約してステータス見たけど。

160：名無しの転生者
マジ？

161：じんるいあく？
スキルが……

遺失兵法……全体にNP配布、攻撃力、宝具威力アップ、防御無視
千里眼（異）……全体クイックアップ、回避付与、NP配布、スター
配布

補給線構築……全体毎ターンNP配布、HP回復、スター配布、バツ
ドステータス毎ターン一つ除去（三ターン継続）

宝具 六韜・三略

全体に三ターン無敵貫通、クリティカル威力アップ、ガッツ、攻撃
力アップ、スキル短縮

敵にバフ解除、ガッツを一つ削除

星5だけどHP、攻撃力低い代わりにスター、NP発生が高め。

千里眼（異）は、未来見通すわけでなく、心眼（真）プラス異世界
人の経験知識で先の展開を読める能力らしいです。

162：名無しの転生者

パラメータの低さを宝具やスキルでカバーしとる。

無敵や対粛清がないのが史実ベースの悲哀か。

でもコイツ、防御やガッツ剥がすというアコギな真似をしているぞ
！

163：名無しの転生者

俺らの分際で優秀じゃねえか！

164：バツタモン

歴史の請負人というか便利屋で、聖杯戦争も数回勝利しているぞ？
いいガワがくるか、相性のいいマスターを引き当てたケースもある
し。

165：名無しの転生者

166：パープルボンガロ

で、どんな願いを叶えたの？

167：バツタモン

うふふ、ないしょ。

168：名無しの転生者

気持ちは悪い

169：パープルボンガロ

地獄に堕ちろ

170：名無しの転生者

酷い連携だわさ。

171：バツタモン

自分でも気色悪いと思うが、聖杯戦争を数度勝ったことを褒めてよ
！

いいね！とかこれいいよとか！

172：名無しの転生者

ぼっちちゃんや呼延灼ちゃんならまだしも……

173：じんるいあく

ライダーは戦い慣れているから皆への助言よろしくね。

私には何も特別なもんなんてないから、頼りにしている。

174：バツタモン

個人的な望みを叶えているが……それが役に立つかもしれない。とりあえず鑑定屋から藤丸君とマシユと宇宙大統領の方角を聞いたから、

チャリでいくぞ。

175：名無しの転生者

まだ大統領じゃないぞ所長だぞ。

まあこの状況ではほぼ確定だが。

なんか宝具でどうにかなる？

176：バツタモン

『太公望』の方の術具はあるが怪我の治療とか小技程度だな。

それでも魔力の欠片があれば礼装やらローコストな召喚を行える
(フレボ召喚ね)。

アツチはフジリユ版、こっちは原点版くらいしよぼい。

だから所長は原作通りの酷い目にあってもらうしかないな。

・
・
・

マシユはシャドウサーヴァントの鎖の攻撃を防ぐ。

実は原作より劣勢であった。

なぜなら……

「ヌウン！」

「はっ！」

「危ない、『回避付与！』」

「うっ……」

三体のシャドウサーヴァントの猛攻を受けていた。

武器を複数もったランサーの攻撃を回避するも、アサシンから投擲されたダークを受けるマシユ。

即座に立花が礼装の『応急手当』を発動するも、反撃の糸口を掴めない。

合流したオルガマリーも恐怖で震えながらもガンドを発射するがあっけなく避けられる。

絶望的な戦況であったが……遠くから叫び声と何かが走る音が聞こえる。

「先輩、この音は……」

高速で爆走する二頭立ての馬とそれに繋がれた戦車がシャドウサーヴァントへ突撃する。

アサシンは咄嗟に跳んで回避するもライダーとランサーは巻き込まれる。

「俺がチャリで来た!!」

チャリはチャリでもチャリオットだな!!」

「お兄ちゃん、マシユ、所長!!生きてる!?!」

「理世!!」

「さ、サーヴァント!?なんで貴方に!?!」

姜子牙はオルガマリーの質問を無視して指示を飛ばす。

「話は後だ！」

仕切り直して速攻で殲滅するぞ!!

廃墟で様子見してる奴！アンタも手を貸してもうぜ！」

「俺のルーンの隠密すら見抜くか……いいぜ、力を貸すぜ！」

「マスター、そのチャラ男と仮契約だ！」

「解った!!」

姜子牙の指摘を受けてドルイド風の男が飛び出してくる。

理世は、即座にドルイドと仮契約を結ぶ。

姜子牙はさらに指示を飛ばす。

「盾使いは大振りはず、牽制するだけでいい。

攻撃をこちらに飛ばさないようにするだけでいい。

ドルイドのアンタは、さつき礼装『竜脈』を作ったからコイツを装備！

こつちでサポートするから大技を叩き込むぞ！」

「はいー！」

「あいよ」

シャドウサーヴァントの攻撃を危なげなく捌くマシユ。

スキル使用してドルイドの魔力を充填する姜子牙。

そして……

「やき尽くせ木々の巨人、炎の檻おりとなりて——。『灼き尽くす炎の檻ウィツカーマン』!!」

ドルイドが巨大な炎の巨人を呼び出し、シャドウサーヴァントを蹂躪した。

姜子牙が撃ち漏らした場合に備えて追撃の準備をしていたが、杞憂に終わった。

理世の初陣は、完勝という結果に終わった。

「戦は段取り7割、細心注意で残りを埋めれば危なげなく処理できる

ものだよ、マスター」

『周』の軍師は理世に講義の様にそう一言告げて戦闘をしめくくった。

バッタモンとじんるいあく（FGO）ふゆき2

ひとまずシャドウサーヴァントの撃退に成功した俺たちは休息をとっている。

俺はドルイドもとい、キャスター「クーフリーン」に酒を注ぐ。無事だった双子館に保管されたワインだ。

「一時的だが、よろしく頼む。

お互い『お役目』大変だな。

槍を取り上げられ、杖を持たされて……。

目玉取られて首括られないだけマシだがな」

「ブツ……ゲホツ、お前」

「偶々知り得る立場なだけ……普段の仕事がピンチヒッターだからな」

第二部の妖精郷でもこの人は活躍する。

オーデインの神格を渡されて賢人グリムとして動くことになるのだが……

オーデインがこの冬木にも介入ポイントとしてこうやって派遣しているわけで。

「へえ……」

「知っててもやることは地道に目の前の案件を片付ける……横着も遠回りも悪手だろう」

「あの嬢ちゃんは」

「知ってて口を紡ぐのは大変だからな。

支えるのが俺の最重要案件だ。

で、マシユ……盾の少女は未だ宝具が使えない。

故に少し荒療治を依頼したい。

俺とマスターは、周囲の探索と戦力補充のために席を外すとしよう」

「そうかい、解ったよ」

．
．
．
助けてください！人理君が息していないんです!!

300：バツタモン

と、いうわけで俺たちは周囲の探索とフレポ召喚をします。
キヤスニキの特訓は使い魔から中継している

(マシユと立花がキヤスニキの宝具を凌いでいる動画)

301：名無しの転生者

二次創作で鬼門なのは…。

マシユの護りの加護は他のマスターに有効なの？

302：じんるいあく

一応、マシユとサブで契約はしているんだけど……

303：バツタモン

ああ、ビースト因子でシャットアウトしています。

304：名無しの転生者
マジで!?

305：じんるいあく

私、リヨったの!?

306：バツタモン

ジョークよ、中華ジョーク。

一応サブでも護りは発生しているがメインほどじゃないので俺が護っている。

307：エンマニンジャ

太公望に比べたら仙道崩れなみの術師なのに？

308：パープルボンガロ

もしや、マジカルチンポ……

309：バツタモン

言峰神父ではないので……

前にも言つたら？

聖杯戦争は数度勝っていると。

亜種に中小規模含めたらもつとあるぜ。

310：名無しの転生者

フカシじゃないんだ！

311：ラツパーシンフォギア

やはり同盟は修羅の集まりでは？

ボブは訝しんだ。

312：バツタモン

願いの一つに

『いつか、人理や世界を救う時が来たらマスターへ護りの加護がつく様に』

これが受理された。

これでイツチはロンドンやウルクで体調不良の心配は無くいい!!

313：名無しの転生者
コイツ、優秀だぞバツタモンだけど。

314：グランゼリアの召喚士
いやあガチャにあったら引きたいわ。

無敵はないけど無敵貫通や防御貫通やガッツ&バフ外しは強い。
ところで、遺失兵法って……？

315：バツタモン

無論、中の人知識と外の人の才能を合わせた兵法です。
あまりにオーパーツすぎて歴史資料として消えたんだわ。
天狗の仕業？

鬼一法眼が来たら問い詰めないといかんかもしれん、俺の本持って
いたし。

古い写本かオリジナルか……？どうかにー？
それはさておきガチャを行う!!
呼符は三枚!

316：じんるいあく
ガチャアアア! いっぱいいっぱい溶かすのおおお!!
……って捨てられないよ、自分(スン)

317：名無しの転生者
まあああまでは突き抜けない。

318：名無しの転生者
そんな奴ならバツタモンの救いはいらんだろうし。

316：じんるいあく

ガチャは……一枚目！カレスコ!!

二枚目……優雅おじさん!!

三枚目……アサシンのクラスカード？星4で『リー・ハーヴェイ・オズワルド』？

317：名無しの転生者
誰？

318：エンマニンジャ
アメリカ大統領のジョン・F・ケネディを暗殺した……と言われて
いる存在だな。

319：名無しの転生者
やばい人じゃん！ハサン先生並みに凄いじゃん!!

320：バツタモン
ピンチヒッターでインストールされたが獄中でした。
逮捕から2日後の11月24日午前11時21分、ダラス警察の地
下駐車場で、郡刑務所へ移送される車に乗る直前に射殺だよ。

糞な仕事だったぜ。
サーヴァントでは癖の強い宝具だな……あと生前よりアサシン能
力高いぜ。

コイツでは聖杯戦争は勝ち抜けないが集団戦では悪事を働きやす
いぜえ。

アサシンの姜子牙が最も使いにくい宝具だからそれよりマシ!!

321：じんるいあく
どんなの？

322：バツタモン
西崑崙の閑人・陸圧道人が持つ釘頭七箭書。

真名を知った状態で数日間儀式をする必要がある。

聖杯戦争では全員殺す前に見つかって死ぬし、そもそも真名見破れない場合もあるし。

でもこれで優勝したぞ。幸い皆知っている鯖だったので事前に情報収集アドが強かったのが幸いだった。

323：名無しの転生者

コイツ、ヤバいぞ!!

324：名無しの転生者

コイツが敵じゃなかったのが幸いだった。

で次はフレポガチャかあー

バッタモンとじんるいあく（FGO）ふゆき

助けてください！人理君が息していないんです！！

・
・
・

黒く染まった赤い弓兵は侵入者に備えていた。

だが……

「速攻前進！」（千里眼（異）、補給線構築、遺失兵法）

「気は乗りませんが……お覚悟を」（怪力）

接近するは2体。

バッタモンこと姜子牙と並走するは紫色の髪で目隠しをした美女だ。

先程シャドウサーヴァントで襲いかかったライダーと同じ存在である。

リヨと姜子牙がフレポ召喚で引き当てたメドゥーサである。

スキルを乗せ、魔力を充填させ……

「戦いの真髄はここに記した……『六韜・三略』!!」

「優しく蹴散らしてあげましょう。『騎英の手綱ベルレフオーン』!!」

バッタモンが木簡の書物を広げると、

周りの空間に映像が生じて、赤い弓兵の戦闘ステータス、弱点が表示され、

仲間へと伝達されていく。

コンバットリンクを受けてメドゥーサが宝具を解放し、ペガサスに乗って弓兵へ突撃する。

赤い弓兵も心眼（真）を駆使して回避しようとするが、側面から矢

や投槍が降り注ぐ。

バッタモンは召喚した雑兵の幻影の攻撃である。

攻撃を当てるのではなく、回避のための空間を削る為である。

「全投影連続層写（ソードバレルフルオープン）」

弓兵が攻撃のために準備した魔術で槍や矢を撃ち落としながら回避行動を行う。

ライダーの宝具による突進攻撃の直撃は避けたものの、ダメージは大きい。

だが、それでも戦闘を続行するが、バッタモンが高笑いしながら上段で剣を構え、突撃する。

「ふはは、お命、頂戴！」

「戯け、そんな攻撃など避けるのは……」

「だからお前はドンファンなのだ！マスター！」

「オーダーチェンジ!!」

礼装に備わったサーヴアントの隊列を一瞬で入れ替える。

赤い弓兵の目の前には物干し竿のように長い刀を持った侍へと変わった。

「石華春雷……一刀にて証を示す（宗和の心得）」

「な……!？」

「秘剣——『燕返し』——!」

これがもう一つの隠し札であるアサシン・佐々木小次郎である。

最初のバッタモンのスキルで燕返し準備を行い、メドウーサの宝具で相手が回避に注意を払ううちに、

気配を希薄にし、バッタモンの攻撃を囮にして

反撃しようとした弓兵に必殺の一撃を見舞う作戦であった。

一度に三太刀の攻撃を受けて弓兵の霊核を切り裂き、そのまま弓兵は消滅した。

速やかに周囲の警戒を行い、敵対勢力の消滅を確認した。

「状況終了。見事な指揮だったぞ、マスター」

「そつちこそ。アーチャーをあんなに簡単に倒すなんて」

マスターとしての初陣を完勝で締めくくり、互いに健闘を讃える。

「黒くなって持ち前の洞察力も鈍ったのも大きいがな。

メドゥーサさんに小次郎さんもお見事でした」

「あのアーチャーを手玉に取るとは流石でした」

「誠にみごとな作戦であった。

殷を滅ぼし名軍師は伊達ではない」

「このまま騎士王の元までの道程を掃除し、

立花とマシユ、クーフリーンをエスコートするのが俺たちの役目だ。

万全の戦力をあいつに叩きつけるとしよう」

バッタモンとじんるいあく (FGO) ふゆき4

助けてください！人理君が息していないんです！！

・
・

555：じんるいあく

すごかった、ライダーの指揮は。

556：名無しの転生者

粗製とはいえ、紅茶を完封するとは。

557：名無しの転生者

フレポ召喚の佐々木小次郎とメドウーサも凄いな。
クイツク過労死になりそうなバッタモン……。

めつちや強化してブン殴ると強い。

558：名無しの転生者

で、セイバーオルタ戦は……

559じんるいあく

お兄ちゃん、マシユ、キャスニキで戦うってさ。
カレスコとか竜脈とかあるしどうにかなりそう。

私たちは後詰め。

560：バッタモン

さて長期計画、短期計画の確認をしておく。

長期計画は、人理焼却に人理漂白においてカルデアへの被害を軽減し、

藤丸兄妹の日常を取り戻すこと。

短期計画はカルデアの施設の復旧、礼装作成だな。

メドウーサがいるから石化の礼装を作れそうだ。

561：名無しの転生者
なにするん？石化のビームとかするの？

562：バツタモン
タユンスカポンとコトミーがチエーカーけしかけてくるだろ？
カルデア職員が撃ち殺されない様に自分で石化して守るんだよ。
人理漂白はこっちでどうにかするからそうやって死なない様にし
たい。

563：名無しの転生者
殺戮猟兵（オプリチニキ）ね。
チエーカーはソ連KGBの前身ね？
ロシア帝国の親衛隊とは敵対するわ

564：バツタモン
だまらっしゃい。
とにかく、そういうことで…。
それより決着がついた。

（ウィッカーマンで致命傷を負うアルトリアオルタ）

565：名無しの転生者
で、レフになんかするの？

566：バツタモン
別に何も。

魔神柱のデータは第二特異点で取れるからそこから準備すればいい。

567：名無しの転生者

何の準備？

568：バツタモン

そりや、ゲーティアぶつ殺す準備よ。

ソロモンに寄生サナダムシと、英霊候補に取り憑くサナダムシ。殺し合うにはちょうどいいレベルだろう？

569：じんるいあく

無茶じゃないの？

570：バツタモン

俺の推測とデータが合致すれば……

この戦い、99・9パーセント勝ちます。

571：名無しの転生者

天草ネタやめれ！

572：バツタモン

覚悟しろよ、ゲーティア……!!

と言いつつ、後列の目立たない所でレフを見る俺であった。

(レフが登場し、オルガマリーをカルデアスに飲み込ませる動画)

573：名無しの転生者

うーんこればかりはどうにもならないか。

574：名無しの転生者

なかなか二次創作殺しなあFGO。

575：バツタモン

今度も強い英霊くれればいいなあー、マジで。

バツタモンとじんるいあく（FGO）まくまーぜんぺん

幕間の物語 『人理の請負人』

冬木のファーストオーダーを終え、休息に入る藤丸兄妹。

理世はマッシュと共にドクターロマニのメデイカルチェックを受けている。

立花が手持ち無沙汰になっていた。

「(ダヴィンチちゃんの所に行こうかな……)」

「小次郎殿、その部分は不要なので斬って下さい。

メドゥーサ殿はこの資材を陣の上に運んでください。

クーフリーン殿はルーンで外壁の強化を」

「心得た」

「ええ」

「あいよ」

ライダー『姜子牙』が冬木で仲間になった(クーフリーンは冬木で退去したが、帰還後に勝手に召喚陣が作動して仲間になった)サーヴァントを指揮してカルデアの片付けをしていた。

ファーストオーダー時に爆破の被害を受けた上にカルデアの外は焼却された。

カルデア職員はファーストオーダー中から復旧作業と並行していたが、

姜子牙が一部の職員を除き一旦強制的に休ませた。

「おや、セカンドマスター」

姜子牙が理世のサーヴァントだ。立花にも契約しているが、一番は理世である。

逆にマシユのマスターは立花であり、セカンドマスターは理世である。

(マシユは立花を先輩、理世は理世さん呼びである。本能的に転生者という浮世離れた個性をかんじたのだろう)

冬木で理世を守ったことを感謝の意を表したが、二チームに分かれてあまり会話が出来なかった。

「片付け中?」

「ああ、英霊は馬力が違うし、現代人よりは休みはいらなからね。

片付け兼人手を募っている」

「人手?小次郎たちの様に呼ぶのかな?」

「その通り。聖晶石があればいいが、この様なマテリアルを魔力リソースに変換しても呼べる。」

呼びやすい英霊に限るがな……おお!イケる!!」

メドゥーサが陣にマテリアルを乗せると、輝きながら分解され、大きな光を発生させた。

ヒカルが収まるとローブを着た女性が現れる。

「あら、随分と可愛らしいマスターなのね」

「よろしく!」

「ハッハッハッハッハ!! ハッハッハッハッハ!! いやつたアアアアつっ!!」

朗らかに挨拶する立花と狂喜乱舞する軍師(ドン引きする他サーヴァント)。

事情を説明し、改めて協力を求める立花。

※のちにキャスター・メディアと判明

「こんな私でもいいの?」

「俺は魔術なんかろくに使えない一般人だよ。」

サーヴァントを信じて一緒に戦うしかできない。

それに」

「それに？」

「妹が信頼する知患者のサーヴァントが大喜びするほどのサーヴァントだから」

「おっと失礼。魔術に精通したサーヴァントの助力が欲しかったもので。」

竜牙兵を駆使して復旧スピードの促進、神殿作成して魔術的防御の構築など

我々に必要な人材だ。

マスター達に魔術の指南でもしてくれると助かるがな」

「……そうねええ」

「(マスターは可憐な少女だし、立花少年は女装の似合う少年だ。」

君の趣味にも付き合ってくれるからおすすめでぞ、じえーにーふあー?)」

「(誰がジエニファーよ……まあ良いわ。この子は着せ替え甲斐は有りそうだし)」

「(鉄火場のストレスを紛らわす程度で頼む。」

あと、兄妹は拉致同然に連れられたから衣服も少ないだろうから実用的な奴も頼む)」

「貸しにするわよ」

「交渉成立だな。早速だが医務室に行つて暫定トップのドクターロマンとマスター理世に着任の挨拶と復旧作業に参加する旨を伝える様に。」

式神が案内と手紙を持たせる。

では、セカンドマスターよ、トレーニング代わりに瓦礫の撤去を手伝ってもらおうか。

そろそろ休憩明けの職員も来るから一緒に頑張ろうか?」

※ゲーム的にスケルトンやゴースト等である。

エネミー名は乳酸など疲労物質の名前に。

「ふむ、たいしたもんだ」

「そう……かな？」

「初めてにしてはガッツがある。」

「これからの特異点で肉体労働や野宿など行うだろう。
経験を積みばモノになるだろう。」

「そろそろ休憩にしよう」

バツタモンとじんるいあく（FGO）まくまーこ
うへん

「おにいちゃん！ライダー！」

「先輩！」

「理世、マシユ検査が終わったのか？」

「うん、大丈夫だった」

「私も検査に問題はありませんでした」

「今日は女性職員の検査で男性は明日だったな。

休憩時間はもう少しあるな…。

あ、これは冬木で手に入れた戦利品です」

フルーツの缶詰めを取り出し、器に盛った。

立花達はその差し入れに舌鼓を打った。

マシユは、姜子牙に話しかける。

「作戦立案に、復旧作業の指示出し、食糧の準備……

流石、中国史最古の軍師です!!」

「私のライダーは、最高なんだ!!」（集中線）

「褒めてくれて光栄だが、特別ではないが出来る事を優先順にやった
だけさ。

俺のようなバツタモンでもやれることさ」

「バツタモン？」

姜子牙の言葉に思わず聞き返す立花。

それに対して、少し顎に手を当ててから説明を開始する姜子牙。

「英霊には様々なカテゴリーズがある。

七騎士プラスαの役割だったり、天地星の属性、英霊・反英霊……。

今回の説明には無関係なので割愛するが予習復習はしっかりする

ように。

で、だ。

英霊のなり方は基本二つ。

一つは人類史に刻まれるくらい活躍する……善悪は問わない。

これが正規のエリート様だ。

もう一つは異能者等が世界と契約する代わりに死後働いてもらう守護者。

一芸入試で受かった感じか。

物凄く手荒い扱いらしいから精神が磨耗するらしいので、この手の身売りはお勧めしない。

で、俺の場合は特殊だ。

……俺の精神はこの世界のものではない。

所謂、異世界から紛れ込んだ」

「異世界？」

「神秘の欠片もない世界で文明レベルは21世紀の日本に酷似していた。病で死んだと思ったら……目覚めたら草原で大人に囲まれていた。

……」

記憶がなくなつたと訴え、

自分の名前を聞いたら呂尚……後の姜子牙、太公望だった。

だから身体を鍛え、方々へ周りコネを作り、殷に仕えた。

その際に世間体の為に結婚もした。

ダメ元で殷を立て直せるか策を巡らせたが無理だと判断して

殷のお役目を辞し、殷を滅ぼすように動き始めた。

だがね、立花君……馬氏、奥さんのことね。

アイツは、俺を口汚く罵つたよ。

俺の志を理解できないのは仕方ない、政治は語り合っていないしな。

それでも夫婦であるよう俺は務めたが、アレは俺が金を稼ぐことと偉い役人の奥さんというステータス目当てで

あつちはろくに飯を作らず財産を使い込んだりしていたよ。政治の活動費だけは別にしていたから無事だったが、それ以外は全部持ってかれた。

……この時、全てぶん投げて殺戮や破壊の限りを尽くして死のうと思つたよ。

別に裏切られたからじゃない。

頑張つても無意味じゃないかって思つたんだ。

現代人視点で古代王朝から建国、政治腐敗、次の王朝へすげ変わる。このワルツを延々と繰り返し返した……現代中国でも変わらん本質だ。そして騙すのが美德、公正な規則をするより身内贓屍でいるのが美德なんだ。

俺にはそれが許せなかった。

人間に悪徳の詰まった屑が平行世界の故郷に害をなす事を。

……でも、英霊・姜子牙として歴史に残っている……

そうだ。

……。周の文王が俺が賢者っぽい活動してスカウトを待っていたんだが……。

その時にぶちまけた。

仮に悪政を行う王を倒して、お前が王になつてもお前の子孫が悪政を行つて滅びる。

それをひたすら繰り返し返す世界に意味はない。

さつさと首を括るほうがマシってね。

だが……文王は俺に頭を下げて頼み込んだ。

『例え、一時の安息であつても悪政を正し、目の前の民を救いたい。正しい事が馬鹿にされず、正しく行われる社会でありたい。過ちを犯すなら教訓を残し、それが行われないようにしたい。なにより……』

——何より？——

『政治の尻拭いをさせた挙句に倅を殺した紂王は許せねえ……!!』

……結局は引き受けた。

胸襟を開いて此方を説得したこと、初めてまともな人間に出会ったと感じた。

作り物めいた神仙でもない、等身大の王の姿を見たのに免じてな。

俺の知識を残せる場を用意する事を条件にね。

互いに仕事の愚痴をこぼしながら政務をこなしていった。

ウマがあつたんだろうな、いい主であつたよ。

地道に紂王の悪政を脚色しまくり、野心家を焼き付けたり……敵の戦力を削ぎ、自軍の勢力を増やしていった。

結局、殷を打倒したのは次代の武王だったが。

話を素直に聞いて献策を適切に判断したよ。

俺の最初の仕事は大成功であつた……

残した物がどれくらい意味があつたかは知らないがな。

「まともに人生を送れる事もあれば、

ダウンロードしたら獄中スタートで二日後殺された事もあつたな。

『リー・ハーヴェイ・オズワルド』っていうんだけどね、そいつの人生」

中国人軍師から死んだ目をした西洋人へと姿が変わる。

だが姿をすぐに元に戻した。

「様々な人間を演じ、人理に刻んだ……所謂、人理の請負人だ。

今回もマスターの頼みを聞いて召喚された。

障害を排除し、お前達を日常に戻せるようにする」

「ありがとうライダー」

「……初心者マスターに大事な事を教えよう。

信頼し合い、互いに気持ちよく動けるようにコミュニケーションをとるように。

能力があっても信頼し合わないなら烏合の衆だからね。

では諸君、休憩を終えて作業を再開しよう。

勝利の為にまずは陣地構築からだ！」

「(カルデアのマスターになったばかりで何も知らない。

でも、常に考えて率先して行動をしている。

そんなところが理世の信頼を得たんだろう)

理世」

「どうしたの、お兄ちゃん？」

「凄いね、ライダー」

「うん、私のサーヴァントは最高なんだ！」

こんな状況でも明るく振る舞う理世。

自分も前向きに頑張ろうと思う立花であった。

バッタモンとじんるいあく (f g o) おるれあん1

助けてください！人理君が息していません！！

・
・

1001：じんるいあく

次の特異点がカルデアで観測されました

(ロマニが皆に説明する動画)

1002：名無しの転生者

おお、いよいよだね。

サーヴァントは？

1003：名無しの転生者

メイアさん、紅茶さん、クローリン(槍)、セイバーアルトリア
リリイが追加加入。

呼符でエミヤ引いて残りは冬木やカルデアで出た魔術廃棄物(フレ
ポ)で呼んだ。

1004：バッタモン

あとガワがもう一枚手に入った。星3的なヤツだが。

キヤスター枠で聖杯戦争ではかなり弱い！
が、こういう長期の戦いなら神よ、神！！

1005：名無しの転生者

ほーう、どんなの？

1006：バッタモン

俵様のように現物支給はできないが、デメテルの権能は奪ったヤツ
だからね。

豊穰をお約束します！

戦闘は木生やすか爆破しかできないがね。

1007：名無しの転生者

なんなんだ、アンタwwww

爆破する豊穰の神擬きって。

1008：バツタモン

いやね、宝具名は大地讃頌（システム・デメテル）なんよ。

真名解れば皆納得するんだがね。

まあ近日公開乞うご期待！

1009：名無しの転生者

リヨちゃんをしっかりと守るんやで。

・
・
・

第一特異点 ・ A. D. 1431

人理定礎値・C+

邪竜百年戦争オルレアン

・
・
・

「はい、とーちやく。

番号！」

「1！」「2！」

「3！」「よ、よん！」

ライダー『姜子牙』がレイシフトを終えて現地に到着してから声掛

けを行う。

今回のメンバーはマスターの藤丸兄妹、マシユは確定で、もう一人はアルトリアリイであった。

姜子牙とマシユは固定で残りは必要に応じて交代することになっている。

軍師は空を見上げて言った。

「……アレが人類焼却の所業よ。

未完成なれど、冬木の聖剣など比べ物にならないほどのエネルギーがある」

「カリバーン何本分でしようか……」

「では、はい」

藤丸達に渡れたのは外套だった。

用意周到な軍師は語る。

「我々の格好はこの時代で見れば目立つ格好です。

異常事態が起こっている現状で目立つと接触到差し支えるのでそれを緩和するために外套です。簡易の呪いで普通に見えます。

まあ素質のある人間には効き目が悪いでしょうがそこは急拵えなのでご勘如を」

「ありがとう、ライダー！」

「事前準備が凄いよ、姜子牙」

「サイズもバッチリです！」

「マーリンみたいです」

「訴訟を辞さない」

「ええ!？」

皆が軍師の事前準備を讃えるも、セイバーリイの褒め方が悪かったのか、苦い顔になるバツタモン。

しばらく歩くと兵士の集団を発見する。

「第一村人発見！」

「どう見ても兵士だよ、理世」

「では、マシユ君や、友好的に接触して情報収集を命じます」

「りよ、了解しました！マシユ・キリエライト、突貫します！」

と兵士の集団に話しかけようと歩き出す。

セイバーリリイが質問をする。

「どうしてマシユさんに行かせたんですか、先生？」

「まずリリイはフランスと不倶戴天のブリテン人なので刎ねます。

東洋系の余所者である我々も警戒の危険があります。

そうでない上に人柄も柔らかく、サーヴァントで何かあっても対応できるマシユが妥当……というのは建前」

「ええ!？」

「マシユは、カルデアという環境から出たことのない純粹培養と推察されます。

セカンドマスターを人生の先輩と見て懐いたり、標高6000メートルの閉鎖的な環境で

魔術師絡みですからねえ……その辺は容易に解ります。

この戦いは戦闘能力だけでなく、精神的にも強くなる必要があります。

様々な経験を通して成長する必要があります。

この時点なら失敗しても致命的ではなく容易にフォローできますので」

「そこまで考えて……先生は凄いです！」

軍師の説明を聞いて尊敬の目で輝いているリリイ。

(原作知識参照なんだよな)と苦笑いで見るリヨ。

軍師が遠くを見て一言。

「いけませんね」

「どうしたんだ、姜子牙？」

「マシユ君、うっかり英語で話しかけた」

「「あちやー」」

「と、いうわけで穩便に蹴散らして逃げましょうかね」

と武器を構えた兵士達に向かって突撃する一同であった。

※※※

リヨはバツタモンをクラス名で呼ぶ。

立花はガワの名前（呼び捨て）で呼び、マシユはガワの名前（さん付け）で呼ぶ。

リリイは姜子牙のことは先生で呼ぶ。

バッタモンとじんるいあく (FGO) おるれあん2

助けてください！人理君が息していないんです!!

・
・

1678：バッタモン

マシユが第一村人に接触失敗したり、ワイバーン倒したり、出廻らしジャンヌと出会って合流したわけだが。

1679：名無しの転生者

マシユに経験積ませたり、歴史なども解説したり…。

流石、過労死軍師粹!!

1680：名無しの転生者

セイバーリリイも先生、先生と尊敬の眼差し送っているし。

1681：じんるいあく

で、このさき、ジャンヌオルタとバーサークサーヴァントが来るんだっけ？

1682：名無しの転生者

多勢に無勢で敗走だったなー。

1683：名無しの転生者

バッタモン、作戦は？

1684：バッタモン

あるに決まっている。

敵は俺たちを知らない。

でも俺たちは基本大体知ってる。

逃げる時は堂々と、相手に楔を打ってから！

1685：昼行燈の死神

中国史最古の大軍師の手並みを見せてもらおうか？

1686：バツタモン

アンタにや負けるわ、ラスボスすら認識されないまま謀殺するようなのは。

謀神・毛利元就すら霞むわ。

・
・
・

威圧するためかゆつくりと飛行するワイバーンの群れ。
それを強化した眼で観察するエミヤ。

「エミヤさん見えますか？」

「ああ、ワイバーンが多数、そのうちサーヴァントが5騎だ」

「ちよつと視界共有させて……大体わかった、ジャンヌもどき以外は」

「凄いです、先生！」

「マジで!？」

「(原作知識あるもんねえ)」

驚くセイバーリリイと立花。

苦笑いする理世を尻目にエミヤが問う

「解るのか？」

「歴史の中で演じてきて実際にあったやつもいるし、聖杯戦争で戦った奴もいるしねー、もどき以外。

方針を説明する。

『キャスターの俺』がワイバーンを殺し、移動手段を奪う。

同時に即席陣地構築するんで障害物の多い乱戦を想定してくれ。

ジャンヌは俺が舌戦で挑発して痛めつける……竜操ってるっぽいのでコイツが使い物にならないければ楽だ。

ボンデージっぽい仮面女はカーミラでエリザベート・バートリーの側面の一つ。

汚名で吸血鬼化していてアイアンメイデンを操っている、女性特攻宝具持ち。

貴族っぽいオツサンにはヴラド三世でドラキュラの元ネタ。

汚名で吸血鬼化しているんで史実の護国の武将としての純度は低いので怪物向けの武器でも射出してくれ。

聖職者っぽいのは聖女マルタで肉弾戦は封印してタラスクをけしかける程度。

騎士はシュヴァリエ・デオンだな。剣の達人だがアーサー王に比べれば制圧は楽」

一気にサーヴァントの情報を公開する。

ジャンヌが真名判明の役目が……と小声で言ったのは無視する。

バツタモンの姿が揺らめき、背広の西洋人に変化する。

「元々このガワは普通の歴史の偉人だがそのままだと幻霊程度なんだが……ニコイチにして強度高めて、

ソフト面では俺が動かすようになってるんでね」(万年豊作、大量生産)

「ねえ、どういう英霊なの?」

理世の質問に笑って答える。

「革命を起こした」

「?」

「この発明で大気から肥料を作り、引いては火薬を生み出す。

農業や戦争へ多大な影響を与え、農業神の権能を奪った……。
宝具展開……：始まりの号砲は派手に行くぜ、
大地讃頌（システム・デメテル）!!」

魔力を急速に充填させ、大気中の窒素を火薬に変換し、ワイバーンの群れを爆破する。

爆心地に近いワイバーンは爆散し、それ以外のワイバーンは衝撃と爆音で気絶し、墜落する。

サーヴァントには流石に致命傷にはならないが……：戦闘慣れしていないカーミラは軽くはない手傷を負った。

黒いジャンヌはスペックの関係か軽傷だったが。

だが、それだけでは終わらない。

大地から無数の植物が急速に成長し、障害物となった。

大気中の窒素を肥料にし、大いなる実りを齎した。

「このガワを紹介しよう。

水と石炭と空気からパンを作る方法とも称されたハーバー・ボツシユ法。

偉大な発明を生み出したフリッツ・ハーバー／カール・ボツシユ。
それが真名です」

バッタモンとじんるいあく（FGO）おるれあん3

キヤスターからライダーに戻るバッタモン。
不適な笑みを浮かべ、扇子で口元を隠す。

「よくも……」

「はっはっはーおいでなすったよー」

怒りに燃える竜の魔女ジャンヌ・ダルク。

この特異点の首魁であるジル・ド・レエは当初殺されたジャンヌに復讐をさせようとした。

だが、聖女は憎むことを良しとせず蘇らなかった。

故に復讐に燃えるジャンヌ・ダルクという架空の存在を作った。

並行世界の聖杯戦争でジャンヌは、ジークフリートの心臓を受け継ぎファヴニールになったホムンクルスと心を通わせた影響か、

ジャンヌオルタは竜を操り、ファフニールを呼んだ。

カードがある……先行制圧をしようか？

「おや？おやおやおやおやおやおや？」

人類焼却の先兵というから屈強なモリモリマツチヨマンが出て悪の美学を見せつけて、

天才的ズノーを駆使して戦う的なヒロイックかつサイケデリックな闘いを期待してましたが……ガツカリですな！」

「なに」

「主張が空虚で軽い！大工の碎の磔直前の嘆きの方が余程心を訴える！

つまらない理由で人を殺すなんて親の顔が見たいな？

何処にいる！その面、路上に引きずりながらどうという教育しやがったか説教してやる！」

「き」

「だから、何処だって言ってるんだ!!」

「戦いの前に挑発合戦を行うのが東西では割とある。」

問答無用で戦うケースも当然あるが、無理やり契約で縛った以上、対象のジャンヌオルタが号令をかけないと動きにくい。

「圧迫感を強め、殴りかかるといふ発想すら押し流す！」

「し、知らないわよー！」

「知らない!?!知らない!!知らないですって!?!」

「ありえない!復讐に燃えているなら幸福な時の記憶がスパイスとなって燃え上がる！」

「俺も甲賀三郎だった時、騙し討ちで死んで執念で蘇った時は、最初は死の恐怖！」

次に逃避的に幸福だった時期の記憶が走馬灯のように巡り！」

「それから野郎ぶつ殺す!というプロセスでした。」

「心身が充実した状態で家族の記憶が無いとは……オメー偽モンだな!」

「!?!」

「そもそもージャンヌダルクは龍の因子はない！」

「ファヴニールの心臓を拾い食いするわけもないしな!時代が違うわ！」

「そこの白いジャンヌに聞いたらご飯はいっぱい食べるタイプだが、」

「ドラゴンは食べていない！」

「ジャンヌのご実家では食べすぎてご両親のジャックさんとイザベラさんはよく食べるもんだと呆れた位だ！」

「私は……火刑にされて……」

「君は、世界五分前仮説というのを知っているかね？」

「ハア!?!」

「バートランド・ラッセルによって提唱された「世界は実は5分前に始まったのかもしれない」という仮説だ。」

「哲学における懐疑主義的な思考実験のひとつで……まあ詳しくは本でも読むが良い。」

字が読めないなら保護者にせがめ。

で、だ……他者から見たジャンヌの人生に肉付けてすりや今のお前になるわな。

大方、現在生きておるジルじゃなく、サーヴァントのジルが自分と一緒に復讐に燃えるジャンヌを想定して作った贋作じゃないかな？

平民時代の記憶がなく、戦場の記憶のみというのがその証拠。

薄っぺらいのは当たり前だよなあ、さつき生まれたばかりだから！
まあ神ならぬ身の仮定に過ぎませんがね。

保護者にきいてみたらどうですか？ズバリだったら絶句するでしょうがね！」

ジャンヌオルタは体がふらつく。

自身の根本が偽物ではないかと突きつけられ、全てを揺るがすように感じた。

出鱈目の言いがかりなはずが、心を揺さぶる。

「でも今は、そんな事はどうでもいいんだ。重要な事じゃない。

俺たちは滅ぼされようとしている。

君は滅ぼそうとしている平行線。

つまり、お前という大将首を取ればゲームセットなんだなあ！

死ねよやあ!!火刑にしてくれる!!」

「ああああああ!!セイバアアア!!」

今まであった英雄反英雄でゲスっぽい感じを真似てジャンヌへ殺害予告を行う。

ジャンヌオルタは、デオンに命じて攻撃に対処しようとした。

だが、投擲はジャンヌオルタには投げていない。

一番喧嘩なれしていないカーミラに向けて爆弾（ハーバーボツシュ製）をなげつける。

「エミヤアクウン！ヤマアアシ！」

マスター達はチャリオットへ！マシユは護衛！

リリイは宝具を大将首にいいいいいいいい！！」

「了解した———工程完了。全投影、待機、停止解凍、全投影連続層写」

「ケツをまくって逃げるわよ！」

「理世、言葉遣いが悪い！」

「センパイ、呑気に話しておる場合じゃ無いです！」

「選定の剣よ、力を！ 邪悪を断て！ 『勝利すべき黄金の剣』（カリバーン）！」

セイバーリリイの宝具はジャンヌへ向けられる。

デオンがジャンヌオルタを庇い、さらにマルタがタラスクを召喚して盾にして凌ぐ。

エミヤはヴラド三世とカーミラへ剣を射出する。吸血鬼退治の曰くのある武器を選定した一撃である。

マスター二人は離脱を開始し、マシユが盾で庇う流れになった。

卑劣な請負人は……ライダーからアサシンへと姿を変える。

マルタに銃を構える。

「お前は、この魔弾で滅びるのダアあああああ！！」

マルタが魔力弾を撃とうとするが、

リリイの宝具の余波でマルタは体勢が崩れる。

瓦礫が周りに吹き飛んでいる中で、請負人は宝具を展開する。

「疑惑溢れる暗殺の銃弾（Carcano———Suspicio
us assassination bullet）！！」

マルタは銃を撃った瞬間に射線から回避して殴りかかろうとしたが……

背後から銃撃で貫かれた。

予想外の攻撃が霊核に直撃し、致命傷を負った。

請負人はアサシンからライダーに戻り、マルタを抱えて離脱した。カルデアの面々は全て無傷離脱した。

それに対して、ジャンヌは軽傷なもの、精神的なショックが大きい。

ヴラド、カーミラは重傷は避けたが、対吸血鬼の武装の影響で回復が時間がかかる。

デオンはタラスクが盾になったおかげでダメージは少なかった。

マルタは攫われた……奪還しても致命傷だった。

初戦はカルデア優位に展開を運ぶことになった。

バツタモンとじんるいあく（FGO）おるれあん4

戦場を離脱したカルデアチームであったが…。

「よし、ここで休憩ー」

「戦車に乗ってもキツイ……!!」

「どさくさに一人攫った？」

「先生、怖かったですう」

馬の制御に四苦八苦した立花に理世。

さっきの舌戦の姿にドン引きしたセイバーリリイ。

なお、エミヤは周囲の索敵を行なっている。

「休憩して大丈夫なんですか？追手の心配もありますし」

「あの黒いジャンヌの事やさっきのこの説明を……」

心配気なマシユと質問をしようとするジャンヌの言葉を手で制す
バツタモン。

「待った。とりあえず致命傷を負った捕虜から情報を得る為の準備を
しているんで。」

二度説明するのは面倒なんで……エミヤさん！」

「ああ、野良サーヴァントが2騎。

音楽家と貴人の組み合わせだ」

「通しちやって！」

「助太刀しようと思っただらいらなかったみたいだねえ」

「とても恐ろしい用兵でしたわ！」

入ってきたのはフランスの女王マリー・アントワネットと偉大な音
楽家ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト。

バツタモンは彼の存在を想定していたので説明を控えていた。

「今回の大将首は、根が真面目そうだったので奇怪な振る舞いをしました。」

敵対者は、世界を救うというお題目で戦う品性高潔な者と想定して色々言い放つでしょう。

白い兵糧イーターがアレの正体を知らずに話せばこちらの出鼻を挫かれると思いましたが、はい」

「……いっぱい食べてすいません」（正座

「兵法はこつちが上なら正面から叩き潰し、企みをさせない逃さないが鉄則。」

今回は相手は契約を狂気で縛ったり、怪物系サーヴァントばかりで統率はワントップ。

そこを崩せば楽に退却できる。

巨大な邪竜を運用するとかいう噂から切札はあるので仕留めきれないし、

抑止力が対抗戦力を野良で召喚しているであろうから、決戦ではなく退却戦にしたんだよ。

先制攻撃の爆撃や木々を生やして陣地構築したから軽々しく捨てないであろうから籠城戦、もしくはここで一気に仕留める？

と相手の思考をさせたのがアサシンの俺の宝具本領を減らせた。

乱戦で広範囲攻撃にしたのがアサシンの俺の宝具本領を發揮させられる。

お陰で一番取りたい捕虜を捕らえた」

「先生！質問です！捕虜の人選の理由が聞きたいです！」

「よろしいリリイくん。」

ライダーの丸太惨（誤字にあらず）がタラスクを盾に使った時点で狙いやすいのもあったが……。

一番情報を吐いてくれるのは彼女です。

怪物系は暴れると大変、人間系で呪いとか抵抗しそうなのはセイバーのデオンより聖女マルタだっけね。

そろそろ起こすので……」

ここでバッタモンのアサシンの宝具を説明しよう。

『リー・ハーヴェイ・オズワルド』……ケネディ大統領を暗殺されたとして『される』暗殺者。

だが、極めて疑惑の捜査であった。

宝具になったカルカーノ銃は狙撃銃として性能が低い。

狙撃の腕もアメリカにおける『アメリカ海兵隊二級射手』の資格は持っていたが、一級射手の資格はない。

ウォーレン委員会がケネディ大統領の暗殺の下手人はオズワルドとしたが、

そのレポートを鵜呑みにすると……狙撃した場所から撃つと直角に弾道が曲がらないかぎりケネディ大統領へヘッドショットは決まらないのである。

さらに逮捕されて二日でオズワルドが暗殺された。

ケネディ大統領は軍産複合体の方針に反してベトナム戦争を早期和平をしようとしたために暗殺されたという陰謀論が出るほどに疑わしいまま迷宮入りした。(ウォーレン委員会のレポートが2039年まで75年封印するとしているが……理由をつけて延期したり闇に葬ったりしないことを祈る)

人類史に残ったオズワルドの宝具「疑惑溢れる暗殺の銃弾 (Car
cano ——— Sus p i c i o u s a s s a s s i n a t i
o n b u l l e t)」は、弾道が曲がる魔弾ではない。

宝具から発射される弾丸は、標的から明後日の方向へ飛んでいく。標的に飛んでくる流れ弾、飛んできた瓦礫、他の味方が発射した狙撃の弾が『魔弾』に変わり、オズワルドの魔弾が当たったことになるのだ。

今回はカリバーンの爆風で飛んだ小石が魔弾になったのだ。

ちなみに大統領など国体のトップ特攻の弾丸である。

ガイア・アラヤのジャツジを捻じ曲げている魔弾だが真実の目で見ると、バッタモンの弾はカツコつけたけどクソエイムで逸れて、偶々カリバーンの爆風によって神秘を含んだ瓦礫がマルタの霊核を貫い

たというのが真相になってしまいが……瓦礫の威力を纏わせたのはクソエーム銃なので一応バツタモンの手柄なのだ。

意識取り戻したライダーから残るサーヴァントの戦力(クラス名と外見など最低限)とフアフニールの情報、竜殺しのサーヴァントの情報を得たのであった。最後の力を振り絞ったマルタは消滅し、カルデアチームに方針は竜殺しのサーヴァントを探すことになった。

アクセセルホロウオーダー（f g o）第10話 マス
タースクリーンの奥

冬木 紅洲宴歳館・泰山

一人のドイツ人が入ってきた。

第5話で衛宮士郎にぶつかって泰山を探していた男だ。

店員に先に来ていたとある客に相席をした。

一人はエミヤオルタと組んで邪魔をした謎のサーヴァント。

一人は黒いスーツをきたサーヴァント・アヴェンジャー『巖窟王エ

ドモン・ダンテス』

一人は、バンダナ巻いて半裸の刺青男……サーヴァント・アヴェン
ジャー『アンリマユ』

そして……神父服で泰山の激辛麻婆豆腐を食べるサーヴァント・ア
ルターエゴ『ラスプーチン』こと言峰神父だ。

コトミー「食うか？」「麻婆」

フリッツ「遠慮シマース！」

アンリ「素はこんなアツパーな外人キャラなのかよ？」

???「いや、二人の人格が合わさったせいでカオスになったただけだな。
調整した結果がああだったただけだ。

なあフリッツ・ハーバー、カール・ボツシュユ？」

そう、人理の請負人が使うキャスターで豊穰神の権能を奪った男達
である。

だが、この顔を見て理世もバツタモンも無反応であったが……

???「流石に序盤で認識障害は解除されなくて良かった。

立花君達には効果はイマイチだったが……空気は読んでく
れるだろう」

アンリ「一応、これでも願望機だからねえ、三流サーヴァントでも。

マスターのエアリーディング頼みは怖いけどよ」
フリッツ「再走頑張つてクダサーイ！」

コトミー「前週は、この世界の私は不在だったからな。
精々堪能させてもらおう」

ここで無言でコーヒーを飲んでいた巖窟王が口を開く。

巖窟王「村正へは？」

???「依頼はした。納期までには完成させるだろう。」

歴史上では大量作成、斬れ味抜群だった村正だからな。

俺は引き続き時間稼ぎと、命題の完成を、協力者を求めてお
手紙作戦だ

巖窟王と言峰神父はエネミーの排除を。

フリッツ／カールは命題の手伝いを。

アンリマユは、このまま継続すればいい」

謎のサーヴァントは、慣れた様子でサーヴァント達に指示を飛ば
す。

認識が歪んでいるのか、誰も奇抜な格好を咎めない。

フリッツ「了解デース！オツペンハイマー!!」

言峰「了解した」

アンリ「まあ肩の力は抜いて気楽にやりなよ。」

『たった四日の聖杯聖杯戦争』を繰り返すんだからな。

またやるとは思わなかったけどな」

オツペンハイマー「繰り返しは基本だろ？」

命題を解く時間稼ぎに丁度よい一石三鳥のプラ
ンだからな、泣く奴はいないし」

アンリ「エコで合理的でございますってか？」

わかりやすい事この上ないな、オイ。

俺は、迷える子羊が美味そうだから手伝っているだけなんだ

よなー。

脂が乗ってて焼けばいい声で泣きそうだろう？

身についた贅肉を無くしたくないと叫びながら、

身を焦がした幸福のために涙ながら灰にする。

オレはその時を待っているだけだ。

肉体は解放されたとしても、長く続いた妄念は、果たして岩

屋に焼き付くのか。

実に見応えがある。

その成否を見届けるのが先達の役割つてもんでしょ」

言外に最後のマスターではなく言峰の選択を見るということだ。

どれほど個人の努力をしようが、世界そのものが個人を突き落とすと。

言峰「生憎、今回の私は逆だ。

私は『そうならない』事を祈ろう。

非業で終わるには彼らは善行を成しすぎた。

奇跡には代償は必要ない。

払うべきものを払って初めておこるものだからだ」

オツペンハイマー「彼女達の時は必ず動く。

人理の終わりではなく、新たな始まりであることを

願う」

アンリ「はいはい、ゼロはゼロでも

おしまいのほうでなく、ヨーイ、ドーンの方ね」

オツペンハイマー「そういう事だ。では……ミーティングのメでもするか。

『聖杯戦争を続けよう』

バツタモンとじんるいあく（FGO）おるれあん5

助けてください！人理君が息していません！！

・
・
・

2787：バツタモン

いかなかな？

（先制攻撃で足を潰して、ジャンヌオルタの正体を暴いて動揺させた拳句に

カーミラに痛打を浴びせ、マルタに致命傷を与えてから拉致）

（キダタローとマリーと合流してから退却戦の説明をし、

マルタから情報ゲット）

2788：名無しの転生者

むごーい！

2789：昼行灯の死神

見事な退却戦であった。

2790：パープルボンガロ

いやあ、凄いわ。

この調子なら第一特異点はどうかかなりそうだわ

2791：満足団副団長

その後の作戦とか考えているのか？

ゲーティアのネガ・サモンとかエグいからバツタモンニキにやキツ
いっしょ？

2792：名無しの転生者

ロマンなしでゲートティア倒したやつはいたが……

2793：名無しの転生者

ええ!? いるの!?

2794：管理人

いるよ。

三つのパターンがある。

一つは、仮面ライダーRXや仮面ライダージオウなどが正面から倒したり…。

※クロスオーバー作品故、しかたなし。

2795：名無しの転生者

うん、サーヴァントじゃない理不尽だからしかたないわ

2795：名無しの転生者

殺生院キアラを唯一無二のパートナーにしたマスターが愛によって倒したのが二例観測している。

2796：名無しの転生者

アレを操縦できるの!?

自愛と淫猥なアレが他者愛に目覚める!?

ありえないっしょ!?

2797：管理人

宇宙猫になる気持ちは解る。

で、最後はゲートティアの体組織を第四特異点で採取して人類焼却式の一部を奪い、

終局で光帯の操作を失敗させて滅ぼしたマスターとか。

いずれも同盟非加入の転生者だったり、そもそも転生者じゃない野生のツワモノだったり。

2798：名無しの転生者
怖いわ（白目）

2799：バツタモン

>>2791

あるに決まっているだろ。

問題はその間の障害である特異点の解決がな……
ガチャでいいガワやサーヴァントを呼べりやな。

2800：名無しの転生者

マジで？どうにかできんの？

2801：バツタモン

サナダムシの退治法は正式なのはロマンが第一宝具で全部ぶん投げ
げるわけだが。

仙術で代用はできなくもない

2802：三代目ツエペリ

嘘だろ承太郎

2803：バツタモン

理論的には可能であると思うってだけだな。
できる奴が仙界のトップしかできないし。

頼んでやってくれるわけでもないし、そもそももう使っている可能性もある

2804：名無しの転生者

で、バツタモンはできんの？

2804：バツタモン

太公望でもできないことが子牙にできるわけがない……が、
紛い物らしく左道邪術でなんとかしてやるさ。

2805：じんるいあく

こっちはかり見ていないで、

周りの警戒をしてよー。

側から見ていると昼寝しているように見えるし。

2806：バツタモン

そろそろ追手のサーヴァントとか来そうだしなあ。

では、いったん落ちる。

アクセセルホロウオーダー（FGO） 11話

アクセセルホロウオーダー11話

アインツベルンの森に入ると坊主がデスメタルロック調にゴテゴテに改造した袈裟を着てギター持って待っていたお。

今回の同行者は、冬木のオーナーとして顔を出そうとする分身した凜ちゃんことイシユタリン、エレキシユガルにそのサーヴァントのエミヤ。

なお、坊主の前にはクラブのDJが使うコントローラ等一式揃えている。

コントローラを載せている台座には『南無阿弥陀仏』と書かれている。

坊主「へい、オーライ！DJ・BOZZ（ポーズ）タイム！

拙僧が今回のエネミーだぜ！」

立花「（胡乱げな視線）」

リヨ「じゃあ、殴るね！ゴー、エレちゃん！」

ゼロフレームで抹殺指示を飛ばすリヨだったが……

坊主がコントローラの皿を回し始める。

ノリノリのラップのリズムで歌い出す。

坊主「正式加入の二日後退去！」

エレキシユガル「がは！（吐血）」

イシユタリン「傷は深いわ、ガツカリしなさい！」

坊主「そういうお前は、どこだよ天牛!？」

イシユタリン「ごはっ！」

そういえば、何処に消えたかグガラナナ？

エミヤ「ならば私が」

坊主「お前の正体、エ「降参する」早っ！」

立花「マスターには攻撃しないの？」

坊主「それだと趣旨に反するんで…」

リヨ「なんか唐突に理的にレスしてる」

坊主「俺のレスバトルを乗り越えないと攻撃できないぜー！」

とりあえず、別の助っ人を探さないといけないようだ。

現地サーヴァントのアルトリアは精神的に止めを受けそうだから誰か探そう。

※問答無用で殺すタイプが最適解。もしくは聖人メンタル。

キリツグが最適だがアイツは墓に封じられ、

デミヤはこっち側で、カルナはジナコ係になるので。

いったん退却して解散した。

坊主対策のサーヴァントを探すのと、街にポップするエネミーを退治する為だ。

たまにグラフィックがバグったのか顔面だけキリシユタリアでチンピラ口調で殴りかかる奴とか、

顔だけ雑コラ気味に合成された雑魚エネミーが現れて困る。

で、街中で配信者（スマホに自撮り棒で撮影）がはしゃいでいる。

…：もう少し未来の話だよなあと思ったら桜顔の痴女だった。

あとなぜか恰幅のよい外人男性が陽気に撮影に参加している。

BB「BBチャンネル！」

おっさん「イエエエエエエー！」

バツタモン「やあ、こんにちは。サーヴァントが配信活動？」

BB「ぎゃあああああ！出たああああ!!!」

なんか顔面崩壊して腰を抜かしている。

初対面なんだが。

あとおっさんがBBを手を差し伸べて立たせている、優しい。

BB「BBチャンネルに『また』乱入してお尻を叩くんでしよう!?

木魚のように!木魚のように!他にも……!!」

バツタモン「初対面相手にそんなことせんわ。

と、なると同じ顔の太公望か、下手人は。

意外にDSなんだな」

おっさん「世の中には同じ顔の奴が三人いるらしいし、嘘言っている様子ないし、大丈夫じゃない?」

それよりも早く、美味しいチーズバーガーを出す店ってどこだい?

量もたっぷりだといいな」

おっさんは陽気にでっぷり出たお腹をさすりながらBBを促す。

配信内容は食レポかな?

それはさておき、一度も月には呼ばれていない。

そして未来出会うことはない、なぜなら……。

ゲーティア打倒を以て俺もこの世から消えるからな。

バッタモンとじんるいあく（FGO）オルレアン6

助けてください！人理君が息していないんです!!

・
・
・

3001：名無しの転生者

そういえば、バッタモンニキ一番古い英霊ってなに？

偽太公望？

3002：バッタモン

偽言うなよ。

個体名はないが……原始時代か。

火の使い方を教えたんだがなかなかうまくいかなくて数回原始人
やった。

古くは2000〜3000万年前のアウストラロピテクス・プロメテウ
スやったが全然定着しないで

考古学でも否定されるくらい証拠がない。

アフリカやら中近東、アジアと何度も教えて……

複合してアルターエゴ・プロメテウスとして霊基ができたが……。

第一、第二は原始人で第三でギリシャ風衣装になる。

原始人モードでは宝具使えない代わりに霊基がバーサーカー準拠
で殴れる。

もともと第3にするか、第3スキルでアルターエゴに変身してたた
かったり……。

星4だ。

3003：三代目ツエペリ

微妙に使いそうだけどクツソ面倒そうだよな、運用。

運営も面倒な仕様だな！とキレそう。

3004：じんるいあく

それはそう……。

あ、ファントム倒しました。

(バツタモンが召喚した兵隊が足止めした隙に背後からメディアがルールブレイカーをさして契約を解除し、

キダタローが音楽魔術をぶつける。

怯んだ隙にオーダーチェンジしてマシユのシールドバツシユで吹き飛ばし、メディアが魔力による砲撃で吹き飛ばす)

3005：名無しの転生者

おお、すごいやん。

バツタモンニキの作戦？

3006：バツタモン

事前におおまかな流れは3パターンほど立案して

マスター、セカンドマスターに実行できる様にコーチングしましたが、

戦闘の采配は任せました。

兄妹だけあって連携できていますよ。

3007：じんるいあく

えへへへ、ライダーのおかげだよ。

3008：バツタモン

なお、トチ狂ってもランスロットならこの程度の連携崩すので。

まったく、カッコいいランスロットはバゲ子戦での円卓連鎖召喚の時くらいで……。

わりと前世では使っていたユニットだったが。

スター産んでアーツチンパン殴りで脳汁ドバドバよ。

あ、邪竜撤退戦が起こったら俺が殿するんで。

3009：名無しの転生者
大丈夫？

3010：名無しの転生者
無謀じゃね？

3011：バツタモン
上澄みサーヴァントで複数のクラスに該当する奴は見かける。
だが、サーヴァントとなって属性が専門家されて行きがちなんだ
が。

だが俺は無数の仮面を被り戦ったわけだ。抜け落ちるところか全
ての経験が集約されている。

基本的な聖杯戦争やら歴史で役割演じている時は自重しているが
……

人理の危機故、自重しないぜ。
スペックは変わらなくても技術はモリモリでいくぜ。

3012：名無しの転生者
つまり？

3013：名無しの転生者
役割詐欺鯖ですね。

ただどんなに強くても過程を削ったら詰むからなあ。

3014：バツタモン
人理は俺が護る！なんてね。

※だが、後にジャック・ザ・リッパーが仏門に嵌ったり、
人理修復後にリヴァプール本願寺が爆誕という珍事が発生してし

まうとは思わなかったのです。

バツタモンとじんるいあく こねた

藤丸理世はわからない7話

けもの

バツタモン「太公望は姐己が好きと……。

悪女が好きとかでなく、獣の彼女が好き、けもなー……」

ビーストが好きとは、物好きな。

不意にマイルームの人形を見る。

暇つぶしに人形を作ることがある。

普段は実用性のある竹を編んだ筆箱とか枕とか作っているのだが、ついリヨ化したカルデアの面々の人形を作っているのだ

バツタモン「……」

マスターに似せた人形を見つめる。

じんるいあく「……（ポツ）」

人形の分際で顔を赤らめるな。

ふむ……

バツタモン「ビーストであるマスターに好意を持つイケメンライダーか……」

理世「へー」

振り返ると画風がリヨ化したマスターが！

理世「何か言いたいことは？」

バツタモン「マスター最高！マスター可愛い！運営宝具スキップ実

装しろ！」

理世「私は太鼓持ちが嫌いだ」

バツタモン「イーッ！」（マナプリ化）

バツタモンは死んだ、スイーツ。

メロンの欠片、もといマナプリを舐める理世。

マシユ「りよさーん！って何してるんですか!？」

理世「粛清ごっこ」

床に落ちたマナプリ……もといメロンを掃除するバツタモン。

そう、本当にマナプリになったわけではないのだ。

単なる茶番。

バツタモン「演技をするというのは大声を出したり、大きな動きをしたりと一種の精神治療なのですよ。」

演劇情動療法は、失われた部位（知）ではなく、残された部位（情）に働きかけることで、

認知症患者の方々の心を整流化し、BPSD※を抑制します。

認知症の方々は、人間らしい豊かな表情を取り戻します。

演劇情動療法は、患者様にストレスを与えない、エビデンスの伴った日本発の療法なのです」

※ 怒りっぽくなる」「妄想がある」「意欲がなくなり元気がない」「二人でウロウロと歩き回る」「興奮したり、暴言や暴力が見られる」

セイレムでも芝居するしね！

バツタモン「マシユ君もデミサーヴァントという負担のかかる役割があります。」

言うまでもなくセカンドマスターも。

故に芝居を通して精神をリフレッシュしましょう、はい、台本」

マシユ「こ、これは!？」

バツタモン「学校生活で卒業式で最後に別れる先輩後輩のお話です。

セカンドマスターはちようど学生服型の礼装が手に入ったので。

セカンドマスターの精神を守る義務が！君にはあるのです！」

マシユ「…なるほど、わかりました。

マシユ・キリエライト、先輩の所へ突貫します！」

バツタモン「…：行つたか。いやあ良いことしたなあ」

理代「大丈夫かな？」

バツタモン「レーディングは健全青春モノですので。多分大丈夫でしよう。

セカンドマスターにはぜひモンモンモン…：じやなかった悶々として欲しいなあ。

雰囲気酔うマシユ君に大義名分を与えたらどこまでイクのか、実に興味深い」

この後溶岩水泳部に包囲されるバツタモンであった。

バツタモンとじんるいあく（FGO）オルレアン7

アルトリアリリーの証言

先生はすごいです！

マーリンのように先を読んでいるのか常に適切に敵に対して対処しています！

……先生はそう言うと、

『俺は千里眼持ちじゃないし、アレほど腐った存在じゃない』
と機嫌を悪くします。

街で暴れていた清姫さんとエリザベートさんをマスターと一緒に鎮圧した後で

エネミーが襲来した時になにか彼女達に話しかけたらものすごくやる気に満ちていました。

私も将来は円卓をこのように導くんではないか？

先生は、

『統治システムをキチンと構築しろおお！』

代案なく文句を言わせるな！

教育レベルが低いなら上からしっかりしろ！

文官をしっかりと育成しろ！軽んじる武官はひどい場合は吊るせ！

文句をいう国人衆ほど用済みになるまでは殺したいのに殺せない糞虫で、

殺せる段階になった時は尿路結石が体外に排出されるくらいの幸福感だよ！

しっかり遺恨が出ないように始末したがね、H A H A H A
と、怨念じみたボヤキをしていました。

バツタモンの証言

ああ、エリザベート？

敵に向かって積極的に歌ってもらいたくて

マクロス7という物語の主人公の話をしたんですよ。

戦争中でも武器を向けず、敵兵に歌い続け、

他者の生命力・気力を吸い上げて生きる怪物達に対して歌い続け、自身で歌う事で自分自身で生命力・気力を生み出せるようになって戦争の理由を無くした話なんだが。

この世界でいうセフアール以上の脅威と和解した歌い手の話を教えたら感激してね。

敵を感動させて武器を下ろさせてみる！ってね。

あと、剣士は実践で切って一人前という言葉があるから

普通の客でなく敵のみで歌えと言い含めて、普段はボイトレを決めてやらせて

マスターやセカンドマスターへの被害を減らしました。

……頑張りましたが、承認欲求あるから観客に聞かせたがるので。

自前の護符やらメディアアさんやキダ……アマデウスで被害軽減をがんばるしかないですが。

で、清姫？

マスターは前世が普通の女子社会人というのが見えたのでそれを伝えて安珍判定は陰性で済んだのですが、

セカンドマスターは安珍判定が陽性なので、頑張って生きて欲しいです。

彼女のやる気を出すために一般論を語ったんです。

「伴天連は、清く正しく生きるように戒律を説いていますけど、

転び伴天連になると逆に淫蕩なサバトや邪悪な儀式をして『どうす』を蔑みます。

復讐に燃える黒いジャンヌは主を憎み殺戮をするのですから転び伴天連と思われまます。

彼女は、切り札にファヴニールを持っており、対抗手段は竜殺しの野良サーヴァントのみ。

彼女が勝つために最強の手段を取るなら我々を足止めして龍殺しを殺す事です。

我々を殺そうとしても前回みたいに手痛い一撃を与えながら退却できると学習するでしょうし。

故にマスターやセカンドマスターを誘惑し、骨抜きにするのが最良

です。

幸い誘惑スキルをもつアサシンや美しい聖女の丸太餐（誤字にあらず）は倒せました。

セカンドマスターを誘惑できるサーヴァントはいます。

野生的なアーチャーのアタランテ、フランスの名スパイにして男女の両方に精通するデオン、

吸血鬼であるカーミラも妖しいですね。

吸血行為は性交に等しいという物語で語られていることもありま
すし。

そして、黒いジャンヌ自身も美しく本気で籠絡されれば我がチーム
は二つにわれます。

だから君がセカンドマスターへの魔の手から守る防人なのだ」
ってね。

嘘は嫌いらしいので真心を込めて説きました。

お陰で開幕から宝具使って大暴れしていた頂きました。

しかし、怪我を負ったジークに合流したものの、黒いジャンヌが追
いかけてきて

ファヴニールをけしかけられて死ぬ思いをしましたよ。

あ、サーヴァントは死んでいるでした、あっはっは。

マリーさんが玉砕覚悟でいましたが、殿の代わりにしましたがね。

どうせ殺せないので爆破攻撃でノックバックさせたり、

高濃度アンモニア攻撃で嗅覚への嫌がらせとか、

口の中にシエル缶や歌わせないようにエリちゃんクツキングした
廃棄物をシュートしたり、

騎馬隊召喚して徹底的に嫌がらせで時間を稼いだ。

最後は剣とか捨てて攻撃受けたふりして潜伏して、

燃えた後に捨てて残った武器を遠隔で消して死んだっぽい演出を
して騙した。

アサシンのガワを被って潜伏すれば気配遮断は一応できるからな。

あとで何食わぬ顔で合流したらマスターにローキックを受けた、解
せぬ。

バッタモンとじんるいあく（f g o）オルレアン 8

オルレアンも最終盤面になった。

龍殺しのジークフリードの怪我を治し、邪竜ファヴニールを倒した。

その過程でバーサークサーヴァントを撃破し、

黒いジャンヌは退却した。

残る主戦力は彼女とキャスター・ジルのみ。

バッタモンは、アマデウスとマリーを連れて別行動をしており、

立花、マシユ、理世、ジャンヌが決戦をする手筈となった。

「とりあえず残敵相当、安全地帯確保、今までに殺された人間の供養を……つと。」

キダタロー、死者が安らかになるナンバーをよろしく。

神父の真似事なら任せろー（バリバリ）

「はいはい、こういうのって意味あるのかい？」

「割とね。特異点での死者つてのはこの場合は特異点修復しても死んじやうんだよ。」

時期は多少前後するけど、病死や獣に喰われた、事故や盗賊に襲われたとか…。

辻褄を合わせるだけだ。ここで死者が野晒しにすると悪い邪気が溜まります。

疫病や争いなどさらに死者を呼び込みます。

故に死者に納得を与え無念を持たせないようにしている。

残敵は、特異点修正してもしばらく残る場合がある。

魔術師でも英雄でもない一般人に怪異を退治するのは困難だし」

バッタモンは、転生を繰り返す中で司祭など宗教関連の人生を送ることもあったので、

供養や葬儀などお手のものである。

因みに、バッタモンは生前は（強いていうなら）仏教徒であった。

同盟に入ってから志田こはく似の女神へ一応祈っているが。
マリーは宝石のような輝いた瞳でバツタモンを見据えて言った。

「ねえ、あの子達について行かなくていいの?」

「大勢は決しています。」

無論、命の危機はありますがこの程度は糧にして成長しなければ困りますので。

俺が行けば作業になってしまうので」

「それは……そうだねえ」

初戦で引つ掻き回して敗北どころか勝ち逃げをし、

ファヴニールとの退却戦も単騎で闘い、悠々と戻るこの怪物風をみたアマデウスは乾いた笑みを浮かべながら答える。

マリーは、バツタモンに一言切り込む。

「貴方、あの子達と別れるつもり?」

「……お解りでしたか」

バツタモンは素直に答える。

少し頬を膨らませてマリーは続ける。

「貴方は独り立ちを促す先生みたいな態度ですもの」

「元々マスターになんの助けもない危機を聞きつけて来たのです。」

周りに助けてくれる人々が充実すればお役御免でしょう。

長年、頑張ったのでこれを『最後の奉公』のつもりでいますよ。

なにせ……今回の下手人に鉄槌を下すのです。

成功の有無を問わずに無事では済まないのです」

「……不器用な人ね」

「まあ、勝手にすればいいんじゃないかな?」

少なくともマリーを守ってくれた君の意思は尊重するよ」

アマデウスは、フランスの危機に立ち上がったマリーは
我が身を盾にしても人類最後のマスター達の為に戦っていただ
ろう。

この人理の請負人がいなければその命を散らしたであろうと容易
に想像できた。

それ故に、人理の請負人へ感謝をしている……言葉には出さない
が。

しばらくすると、アマデウスとマリーの身体が輝く。

「無事、特異点修正ができたか…。」

マスター達に話したいことがあるだろうし、急いだろうがいい」

「そうだね、マッシュには言いたいこともあるし。」

「行こうか、マリー」

「貴方は？」

「まだ後始末は終わっていないのでね。」

ああ、さっきの話は皆には内緒で。

カルデアに召喚された時は歓迎しますので」

そうやって二人と別れ、

後始末を続ける……カルデアに退去されるまで。

第一特異点 邪竜百年戦争 オルレアン / ファーストキングメ
イカー

特異点修正。

バッタモンとじんるいあく（fgo）せぶてむー

バッタモンがタッパーを持ってきながら先程終えたばかりの召喚の報告をする。

「ドクター、新規サーヴァントの報告だ。

セカンドマスターに清姫、丸太SAN（誤字にあらず）、マリーアン
トワネット、アマデウスを招いた。

攻撃、回復、移動補助と手広くきた感じた。

マスターは、ゲオルギウス、ブラド三世……ああ、無辜の怪物でない護国の武将としてのランサーで来た。

あとサンソンにデオン。

武将に護りの騎士、医師に諜報部員とこれも集団としては強くなりました。

ですがアーサー王等の単騎で戦略兵器級を制圧するのはまだまだ層が薄い」

「でも、カルデアの召喚にに応じてくれる英霊が増えて良かった」

無論、幅広く弱点をつけるエミヤや大正義クー・フリーンがいるが、
ほとんどインフレするので人員を揃えたい。

更にバッタモンは続ける。

「こっちのガワは……原始人が来た。

史実ベースなら最古の英霊か？

火の使い方を教えたり壁画描いたり文化指導をし続けたからなあ
……。

あ、それだけだと幻霊クラスなので何故かプロメテウスがテコ入れ
してくれてガワになって

アウストラロピテクス・プロメテウスってところだな。

ああ、そのガワになると念話じゃないと話せない。

ウホウホと原始人語？になる」

「そ、そうかい……って原始人類ということは」

「歴史の重さと筋力で打撃力はある……が、対人戦に不安だな。」

あ、これうちの畑で取れた芋から作った大学芋です」

「あ、ありがとう……あ、美味しい。」

姜子牙ありがとう。

僕にこうやってお菓子を出すだけじゃなく、

復旧作業を率先して行なったり、スタッフへのフォローをしている
みたいだし」

「一般人が人理を守る最後の守護者なんだ。」

それを支える人間を万全にするべく動くのが当然のことだ。

……聞いた話じゃ献血に見せかけた適正者探しをした拳句の拉致
行為だって？」

「返す言葉もない……!!」

「黒い部分があるってのは承知済みだが……幸いレフの爆破で不穏分
子も死んだのが救いか？」

……人理焼却解決後に関連施設の査察をきちんとしておけ？」

「……頭が痛くなってきた」

「で、次の特異点は？」

「先程判明したよ。スタッフに休息させた後にブリーフィングを始め
る予定だ」

「承知した。」

アマデウスに精神の休まるナンバーをリクエストしよう。

理想はダビデ王の豎琴がいいんだが、悪霊に取り憑かれたんだか、
単純に老害化したんだかしたサウル王を鎮めた実績があるしな。

……どうした、不本意そうな顔は？」

「な、なんでもないよ。僕はマギマリのほうが……」

助けてください！人理君が息していないんです！！

4545：バツタモン

今回も軍師無双なセプテム編、はーじまるよー。

ガチャでランサーの方のヴラドさん来たんで！！

4546：名無しの転生者

スパルタクスのこと考えると別働隊欲しいよ。1

圧政者判定になりそう。

4547：名無しの転生者

アルテラ対策をどうするか……。

いや、マジで。

4748：バツタモン

エミヤとクーフリーンに頑張つて貰おう。

……最悪俺が行く。

攻撃用宝具はないものの、古さだけなら相当な霊基であるアウスト
ラロピテクス・プロメテウスでブン殴る！

王様、大統領特攻のクソエイム銃でもいいんだがフォトンレイの流れ
弾で死にそうだし。

老書文先生がいればなあー。

バッタモンとじんるいあく（FGO）せぶてむ2

普通の前世を送り（最近思い出したが）、普通の少女として生きていた。

実際、これといったすごい能力はなく、魔術礼装を使えるのとマスター適正、レイシフト適正は持っているだけであると鑑定屋さんは言っていた。

カルデアに拉致されて爆破が起こり単騎で冬木にレイシフト。絶体絶命の危機に初めて同盟ネットワークに繋がり、前世を思い出した。

藁をすぎるつもりで助けを求めて応じたのは「人理の請負人」を名乗る転生者だった。

あの人のお陰で命を拾い、あの人は私の助けになるべく獅子奮迅の働きをしている。

……でも私は彼に返せるモノがない。

私は彼のマスターとして相応しいのだろうか？

第二特異点

永続狂気帝国 セプテム

A・D・0060

人理定礎値・B+

助けてください！人理君が息していません！！

6098：バッタモン

無事、レイシフトできた。

皆はぐれていない。

……第五辺りから俺だけ逸れるとかありそうで……。

(マッシュとロマニが会話していると、大勢の雄叫びが聞こえ、大規模戦闘を行っているのが見える)

6099：三代目ツエペリ

ローマ！

6100：パープルボンガロ

ねろおおおおお！

6101：じんるいあく

先行入力している人がいる！

状況は、生前の赤セイバーことネロ陛下が

謎のローマ連合軍に押されているシーンですね。

今、カルデアの方針はネロ陛下の軍勢に助太刀することに。

6102：バツタモン

(「ライダー、足の速いヴラド三世とライダーの騎兵を先行させて！」

「承知しました。では就任早々ですが騎兵を預けます、存分に蹴散らして差し上げて下さい」

「応！出るぞ!!」

「副官Bは、我々の戦車の運転をば」

理世チームは速攻で行動を開始)

6103：名無しの転生者

オルレアンではバツタモンニキが引つ張っていたけど、

今回はじんるいあくネキがマスターらしく指示を出している!!

6104：ぬ

副官Bってなんだよ？Aもいるのか？

6105：バツタモン

いやね、周に仕えてから最古参なのが副官Bなんだよ。
ちなみにイニシャルがBだから。

王族相手に粗相をしたが真面目な性格とフィジカルお化けだった
ので

助命嘆願して側近にしたのがコイツ。

最後まで生き延びて斉の国まで連れていった。

6106：アウトロー（笑）

懐刀ってやつね！

6107：バツタモン

豊臣秀長ばりの側近ではないなー。

戦場で死なないだけの運があり、

頭は人並みだが素直さはあつたな。

で、セカンドマスターも負けていない。

（「マシユは申し訳ないけど戦車に並走しながら流れ矢から守っても
らう。

クーフーリンは迂回してブラド達とは別働して遊撃！

エミヤは俺達以外の乱入がないか警戒しながら弓兵に徹してもら

う」

「はい、先輩！」

「あいよ」

「了解した」

6108：名無しの転生者

おお。

6109：名無しの転生者

確かレイシフト直後はローマ兵だけだから問題なく蹴散らせるか。だが、第二波はたしかカリギュラさんが来るんだよな。カルカーノ銃でパーンする？

6110：名無しの転生者

乱戦向けだし、偉い人特攻あるけどさー。

実際にやったらネロシヨック受けそうで……、

6111：バツタモン

変身の説明している時間があって、それしか勝機がないならやるがね。

でもクーフーリンやエミヤがいれば十分かと。

雑兵はヴラド三世と騎兵に任せて俺は宝具で支援かな。

俺に本当の戦いは戦後なんだわ。

6112：龍魚

どういうことですか、パイセン？

6113：バツタモン

ハーバーボツシユで火薬作成、イバラを鉄条網がわりの障害物に生やしながら陣地作成。

現状の盤面ではロムルスとダレイオス、あと強いて言うならアレキサンダーくらいが

陣地ごと粉碎できる宝具を所有しているのは。

雑兵相手には『てつはう』や陣地は非常に有効だろう？

で、自軍の野良サーヴァントはブルーティカ、荊軻、スパルタクス、呂布だ。

これらの突破力を別働隊でサポートするのがいいかなと。幸い、リアルタイムで通信できるだろう？

6114：名無しの転生者

いや、通信は……

6115：龍魚

じんるいあくちゃんを立花君達といっしょにして、

バッタモンパイセンが別働隊で動いて

同盟の掲示板とリアル配信しながらやり取りすれば

タイムラグが少なく行動できる。

6116：バッタモン

そういう事。

作戦、呂布っていうのが非常に頭の悪い戦術だが効果的だ。

最大効率で叩かせてもらおう……孔明が出るまでは！

同盟女性陣の集い（小ネタ）

同盟女性陣の集い

1：名無しの転生者

ここは女性転生者専用スレです。

男性に相談しにくい事を相談していきましょう。

・

2929：じんるいあく

……ライダーに返せるものがない。

2930：祝式

……助けを求めて駆けつけるとは素晴らしい益荒男だ。
うちの赤いのと大違いだ。

2931：名無しの転生者

バレンタインで日頃の感謝をとかどうです？

2932：じんるいあく

お兄ちゃんは竹細工の枕やら筆箱を、

私は魔除けにもなる宝石を埋め込んだブレスレットを……
もつと貰ったんだよおお!!

2933：エロデバイス

ここまでのスパダリぶり、ここで脱がねば無作法というもの。

2934：アウトロー（笑）

ななななな、なにをいつているのよおおおお!!

2934：エロデバイス
せつくすです、せつくすをするのです。
お前はなにを未通娘いことをいうのです？

2935：名無しの転生者
あー、「ぬ」さん曰く前前世から……

2936：名無しの転生者
あー。

2937：アウトロー（笑）
わ、私はアウトローよ！
それくらい……。

2938：祝式
想い想われてる……いいじゃないかい。
食事なり、お茶なりの差し入れなり日頃から感謝を伝えてしっかり
コミュニケーションをとる。
それをしつかりすりだけでいい。

2939：じんるいあく
それだけでいいんですか？

2939：祝式
それだけでいいんだよ。
人理のために歯車に徹してきたんだ。
理解者だつて少ない。
そう言う感謝すらない日々をおくつてきたんだ。
お前さんはそれに報いてやりなよ。

2940：名無しの転生者

さすが肝つ玉カーチャン。
ジオンというかアクシズの荒くれをめるビックマザー。
誰かさんよりよっぽどアウトロー味が…
エロシーンになれば例のBGM流れてギャグになりそうだし。

2941：アウトロー（笑）
酷い!!

2942：祝式
それよりうちの赤いのなんとかしておくれよ！
全く情けない……。

2943：名無しの転生者
無理だと思うよ、シャアだし

2944：名無しの転生者
逆行ボツシュと死後もターンエーまでダイジエストで見てきた後に逆行したアムロという鬼タッグに襲われて
幼児退行しないだけましじゃない？

2945：祝式
解せぬ。

エロデバイス

同盟における秘密（にしてあげたい）兵器マジカルチンポさんの量産型ユニゾンデバイス1号。

エロでテクノブレイクして滅んだアルハザードの技術を見つけて作られた量産型ユニゾンデバイス。

試作機で作ったがマジカルチンポさんに懐いたので仕方なくマジカルチンポさんは引き取る。

ユニゾン係数が500%超えという相性のため、非転生者なのに同盟に繋がった唯一無二の存在。

性能は堅実作りでソフト面以外はリインフォースと互角……事故らない分上かも。

マジカルチンポさんにスケベしたいのだが彼女がいるので娘枠になり若干不満。

祝式

ハマーン・カーンに転生した女傑。

前世はイタリア人女性で日本に嫁いだらしいロボアニメオタク（イタリアではグレンダイザーから入り、日本でガンダム沼に入る）。

ハマーンの肖像と違い、シヤアに執着せずに時に励まし、時には尻を叩くうちにラアラの呪いがとけて、

イタリアマンマの化身に惹かれる。

宇宙世紀を平和にするためを考え、政略結婚することを決意し、シヤアを一旦アクシズから叩き出し、エウーゴに入れて、

ネオジオンは良条件を得る事代償にエウーゴに着く予定である。

シヤアを情けないというが、

ボツシユは逆行してジオンで優秀なテストパイロットになったが、速攻で連邦に裏切つて

MSノウハウ教えてV作戦がもつと進んだし、ボツシユも参加。

あわよくばアムロさんを戦場に立たせまいとしたが、ボツシユとアムロが握手した瞬間にアムロが逆行。

連邦の悪魔の双子が爆誕したのであった。

ラアラはこの宇宙のラスボス……以前のラアラがこの世界のラアラを塗りつぶし……。

コテハンやキュベレイ開発するものの、百式のデータを手に入れたネオジオンが

急遽完成させた機体名から。

※祝式、ハマーンで検索しよう。ブラックユーモア溢れる一品だ。

スーパードロイド大戦O.G.Z.2 13話 デデド
ン

約34年前――

「この子の名前は……アーチボルトだ！」

「……この子の将来を占みましょう。」

おお、血塗られた戦場に立つと。

破滅を避けるなら戦場に出ず、修道院に入れることを勧めますが……。

もし、軍人の道に行くならば……

己が脚で立ったならば揺籠には近づかないことです。

地の底の揺籠で凄惨な最期を遂げてしまいます」

そして、現代。

こんにちは、偽ヒイロ・ユイです。

すいません、嘘です。

ハイハイ、パープルボンガロこと、テリエルイエーガーだ、

俺ってば予知の超能力だけ弱いだよ。

だからウイングガンダムゼロカスタムのゼロシステムでアーチボルトの最期を演算してやる!!

うおおおおおおお!! ※別に気合いはいらぬ。

……あらゆる機動兵器で殺しに行ってもこの場では殺せないだど！

クソコテ動かすと何故か聖ゲッタードラゴンが乱入する未来とかなんだよ！

膨大な演算の果てにアイツの終焉の地はアースクレイドルか。

あーあ、殺せないかこの場では（スン）

じゃあ、アーチ君にいっぱい思い出作ってあげよう！

そう思うと、今までの憎しみは溶けていく……彼に与えてあげよう。

あいとゆうきを。

与えてあげる前提で、——まず怖がらせるだけ怖がらせてあげちゃうよーん!!

一生残る恐怖と衝撃で、一生残る愛と勇気をね!!

「アーチボルト・グリムズ、お前を殺す」

敵戦力のど真ん中に突っ込む。

ブーストの音が心地良い……左右にバスターライフルを構える。ビシイ!と音が聞こえるのは何故?

「ターゲット、アーチボルト・グリムズ、排除開始!」

グリリバのイケボで殺害予告しながらブツピガンするお!

そして回転しながらライフル発射!!

ふははは、コロニーすら滅ぼせる破滅の砲撃をくらええい!

ジガンスパードやエルシュナイデが綺麗な花火で散って行きましたよ、ドドリアさん!

アーチ君は味方を盾にして生き延びやがった、ゼロの言った通りだ!

オーブンチャンネルで殺害予告しているが、ハガネ組から通信が入るが無視無視。

普通に逃げたらツインバスターライフルで消し炭にされると察知して接近してエルアインスのロシユセイバーで切り掛かるが、あまーい!

高出力のビームサーベル持ちだぜ!

そら、目だ!耳だ!鼻だ!

※単に頭部をビームサーベルで貫いただけ。

「ヒイイイイ!!」

いい悲鳴だぜ!

ここで止めを……!!

と思つたら残存戦力が群がって来て止めをさせず、ガツテム!!

ハガネがPTサイズより若干小さいMSサイズで超火力發揮していたのを分析してドン引きだった。

くそ、五飛だったら渾身のズール皇帝は正義だ! ばりのポケをかましたのに!

※そのセリフは洗脳されたせいで吐いただけで素面では言っていない、念のために。

「任務、未完了。

帰投する」

ヒイロユイはクールに去るぜ!!

スーパーロボット大戦O G Z 2 14話 ギリア
ニウムを補給だあゝ

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

アクセルがシャドウミラーに合流したのが原作ではこの時期だったなー。

今、俺は……ヒリユウ改にいまーす！

でもアリバイに地上に分身置いていて変装中であーす！

アーチ殺しきれなかったストレスで発狂しそうなので宇宙一カッコ可愛い弟を愛でて癒されに来ましたー！

いや、情報交換するけどさ。

フヒー！ギリアニウムが全身の血管に染み渡るぜー！

「兄さん」

「ああ、未改造のゲシュペンストにアルブレードもどき、PTやAMとも違う機体であるランドグリーズに

ジガンスパード……あとオペレーションSRWでたヒゲ夫君かねー。

間違はなく奴らだな」

「……遂に姿を見せ始めたか」

「それだけじゃない。

宇宙にはゾヴォーグのバイオロイドが出没している。

……『幽霊船』も交戦したらしい。

場合によってはアイツらも幽霊ゴツコをかなぐり捨てて表に出る事も考えているそうだ……。

誰か来る」

入って来たのはヴィレッタだった。

「貴方は……？」

「情報部所属のケンジ・ムラサメです。

少佐へ情報交換と少佐のP.Tの専用パーツを届けにヒリユウ改に補給艦に乗って来ました」

そう、不死身の村雨に姿を変えているのだ！

情報部なのにピンクのコートと帽子はどうぞ？とか言わない!!

彼女とギリアムが会話するだろうから気を利かせて退出する。

……義理の妹になればいいけどねー。

あ、イングラムの件はどうしようかねー。

ってそろそろ色物集団であるインスペクター四天王がやってくる。

楽しみだなあ……メギボス君割と好感もてるし。

あと白目ハゲことヴィガジ！非常にイジメがいがある……早く生身で会いたいなあ（ニチャア）。

討伐報告スレ

1：管理人

これは難敵を討伐を報告するスレツドだ。

表立って言えない事でもこういう場で発言することで自己満足で
きる場があっても良いと思いい作成したよ。

・
・
・

3452：昼行灯の死神

苦節約三千年……ようやくユーハバツハと見えざる帝国を破滅へ
追いやったぞ！

これで安眠できる。

3453：名無しの転生者

三千つて……護廷の古参の死神ですか？

3454：名無しの転生者

この方のスレッドを1から見るとのじや。

恐ろしいトンチキが待っておる。

・
・
・

3789：魔神博士

やりました！

3790：バツタモン

何を？

3791：魔神博士

いやね、パープルボンガロ先輩がいるから大丈夫なんですけど、

念の為にマジンガーZERO対策にINFINITY版マジンカイザーを制作完了して

試験運転してたら、異次元から毒電波を流してきた奴がいるんですよ。

3792：寺転移のK、K

ほうほう。

3792：魔神博士

なんかタケルちゃんを助けてとか命令して無理矢理私をカイザー事転移させようとしたり、

カイザーのセンサーで感知したんですが、BETAの悪い因果を流

出してくるんで

カイザーブレードでその因果ごとクソアマ……ゲフィン女神っぽい奴の肩間を叩き割ってカイザーノヴァで消毒してやりました！

いやあ、その後は毒電波はなくなり、BETA駆逐用戦闘獣の開発は進むこと進む事。

3793：IS世界のロボット工学者

とうとう機械獣どころか戦闘獣作り出したぞ、コイツ！

3794：野良勇者

いや、マブラヴのヒロイン鑑純夏を討伐した事を突っ込めよ……。

3795：たーんえー

いや、魔神博士だし……。

いつかやると思いました。

3796：満足団副団長

右に同じく。

ああ、ZONEは遊星が倒してジャックの最後デュエルが終わった後、俺を尋ねてきた。

兄貴分の俺とデュエルしたいってね。

おれが赤き龍を使ったデッキで相手したが……覚醒してコズミツククエーサーとシューティングセイバー並べてぶん殴られた。

いやあ、負けた負けた。あっはっは。

3797：バツタモン

まあ元祖マブラヴでは宇宙から飛来してきたBETAがソシヤゲ版だとなんかわからんが忽然と出現するらしいし。

3798：魔神博士

ええ!?で、BETAの性能は？

3798：ぬ

あー、多分変わらんで。

3799：魔神博士

まるで意味がわからないですね。

攻撃して正解でした。

仕留められたかはわかりませんが。

3800：名無しの転生者

いやあ、ソシャゲが突然終わってマブラヴシリーズが絶版したらコイツのせいになるのかな……？

スーパーロボット大戦O G Z 2 第十五話 吠えよ
戦神、燃えよ亡霊（前編）

ヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
インスペクター襲来！

地球の戦艦達を先に退去させてヒリユウ改が殿をする事に。

原作と違い既にRVなゲシュペンストなんだが……まあ高速戦闘
できるが装甲がペラペラソースなアギーハのシルヴァリオ・ヴェン
デッタ？（注 シルベルヴィント）なら楽に撃墜できるのよ。高度の
予知持ちだしね、自慢の弟は。

レイシストのハゲのガルガウは兎も角、シカログのドルーキンの頑
強さや高度に纏ったメギボスのグレイターキンは厄介だ。纏めてく
ると流石に不利だ。

せめて一般販売のZ Nユニット……わかりやすく言うとZ Nガイ
ストになれるミーティアみたいなユニットだな、あれあれば大火力で
撃退は可能だ。

なお、弟がマジレスで禁止令をだした完全版ならラスボスになれ
る。アレ使えばシャドウミラーなど皆殺しにできるがが。アレに
勝とうと思うならポゼツシヨンサイバスターかネオグラ+アムロ、ダ
ン、光太郎の四人がかかりでないと勝てないレベルなんだが……。

ああ、玩具候補のヴィガジ君が「地球人につぐぐ」とか寝言言って、
アギーハやメギボスがコントしているが無視無視。

メギボスの愛機グレイターキンの必殺M A P兵器のサンダーク
ラッシュが問題だ。

これでEフィールドない戦艦など生贄以外の何者でないの……

「行け、スフィンクス、ウラムス、タイタン、シン、ラー」

テレポートでグレイターキンの周囲に六神ロボを飛ばし、格闘戦を
仕掛けさせる。

いやー、カラフルな光球はグレイターキンを襲う!!
お、スフィックスがグレイターキンのプラズマ発生器へ大ダメージだ!

これでこの戦場ではサンダークラッシュは打てん!!

「チイ、なんだよ!!」

「なんだ、このロボは!!」

メギボスが愚痴を言い、ヴィガジが狼狽している。
ここはこの姿で……!!

「……インスペクター、いやゾヴオーグの諸君。

地球圏に何用かな?

君達の小細工は知っている。

最初は現代人の成長のために見逃そうと思ったが……気が変わった」

「な、何者だ!」

「僕は最古のサイコドライバー・バビルの後継者。

人は僕をバビル2世ともビツク・ファイアとも呼んでいる」

「ここに来て第三勢力!? って生身で宇宙空間に!」

ヴアルシオーネに乗っているリユースが思わず突っ込む。

実際は味方なんだよなー、言わんけど。

ああ、服装はビツクファイアの格好でいます、ハイ。

周りを緑色の球体型バリアーを貼っています。

「ブラックホールエンジンへの悪戯は度し難い。

一歩間違えれば南極の封印が解け、宇宙の危機だったよ。

破滅の王を降臨させてはならない……!!」

ブラックホールエンジンの特異点はまだ崩壊させていないが、

暴走トラップは解除したから原作のような被害はないが、南極の近くでブラックホールエンジンの事故が起これば、

ルイーナがワラワラ出ればデモンベイン呼ぶか、クソコテに本気出してもらうしかない事態だからな！

その過ちは俺は許そう。

だが、シユウ・シラカワはそれを許すかな!?

それはさておき……両手を広げて……

「ガイアアアア!!」

赤いロボ、ガイアアを呼んだ。

ガイアアはトラクタービームでコックピットに俺を招く。

即座にキュピンキュピンという電子音とディスプレイが点滅する。

「ゴッドマアアアアアアズ!!」

六神ロボがガイアアを囲む。

スフィックスが開き、マーズを格納。

残る4体が四肢へと変形しスフィックスに接続!

ネットでは不動明王の異名を持つゴッドマーズに合体した!!

……スパロボアルファシリーズではビツクファイアは、

「新生を司る者達の一人」「神であつて神でなく、人であつて人でない存在」であり、

50万年前の終結をゼ・バルマリイ帝国の創世神ズフィールドと共に生き延び、現在の世界を創り上げた人物であることが明かされている。

スパロボ漫画の代表的な作者でもある富士原昌幸氏の非公式同人誌では、

古くから超機人たちとビッグ・ファイアとの間には深い繋がりがあつた……というストーリーが展開されている。

更に、孫光龍と真・竜王機をボツコボコにしてパワーソースの龍玉

を取り上げたらしい。

第二次アルファでガンエデンやその僕のクストースはビツクファ
イアの代理らしいが……。

ああ、デス難易度なアルファ世界ではアキレウス、ガルーダ、ネプ
チューンけしかけられたしな。

B F 団格納庫にあったロボが六神合体じゃない、漫画版マーズだっ
たが。

しまった、エスプレンダーを出してガイアアアア！すればよかつ
た。

まあいい。

ギリアム達を逃す程度でいいのだから遊び9割デイクゾー！

スーパーロボット大戦OGZ2 第16話 吠えよ
戦神、燃えよ亡霊（中編）

こんばんは、バビル2世です。

嘘です、101です。

嘘です、ビックファイアです。

というわけで、一昔前の本気フォームでお相手しよう！

これで兄の威厳はバッチリだ！

え、何ブラックガイン？皆ドン引きする？失敬な！

あと召喚前に本気演出っぽく不動明王の真言唱えればよかった!!

シユウ君だってネオグラ召喚でやるじゃん!!

「ノウマク・サンマンダバザラダン・センダ・マカロシャダ・ソワタヤ・
ウンタラタ・カンマン!!」

って感じで！

あ、白目ハゲの怪獣ロボのガルガウで攻撃してきた。

ふうん、フル改造プラス超能力で防御性能は飛躍的に高いんじゃない
!

反撃のパンチ！無茶な動きでも超能力でカバーすればいい、SRX
でアヤちゃんが必死に合体維持して格闘戦で空中分解しないで済ん
でいるし!!

「があああ!?!」

ハゲがあっけなく吹っ飛ぶ、スイーツ。

レフィーナ艦長が呆気にとられている。

「あれ？あの特機動きが少なすぎませんか!?!」

インスペクターの特機の攻撃に一切身動きせずに殴った？

殴るモーシヨンが無いのに殴り飛ばしてます!!」

「いや違う……ギリギリ見えた。」

最小限、最短最速であの機体を殴り飛ばしたんだ！」

リユースが驚愕しながら解説する！

そう、その通り!!

常人には原作アニメばりに動かないでアクションが終わっているように見える。

動体視力がいい人はスパロボばりに動いているように見える。

そしてええええ！俺は普通にロボットを動かしているように認識している！

「ゴッドファイアアアア！」

俺の攻撃的サイキックパワーがアギーハの鷄ガラロボットを襲う

！

キュピンキュピンと紋章が当たった後、機械内部に浸透して爆発する！

続けてええええ！

「マーズフラッシュユ!!」

「…………!!」

紋章が剣に変わり、そのまま切り掛かる！

即死コンボであったが、シカログの乗るドルーキンが先読みして庇った！

「シカログ!!」

「……………」

流石だな、重装甲故に致命傷を避けたか!!

まあいいや。

無造作にメギボスのグレイターキンに腕を伸ばす。

「ウラヌスクリーザー!!」

「おっと危な……何!？」

腕を射出した攻撃をメギボスは回避するも、元々は六神口ボ。

変形して冷凍レーザーを発射する!!

直撃して氷漬けにする。

脱出可能だが、その時間で必殺技を叩き込めば即死だな。

「マジかよ、俺達が子供扱いかよ!」

「これが君達と僕の差だよ。」

後の現生地球人が去るのを見逃せば僕はこれ以上手を出さずに去るよ。

君の上司にブラックホールエンジンの件について釈明を求める事を伝えねばね。

問答無用に攻撃や侵略をする蛮行はしないから安心してくれ」

「チィ……動けねえし選択の余地が無え。」

好きにしろ」

シカログもアギーハを庇う以外は動きはない。

あの夫婦も反抗はしないか。

だが……!!

「認めん……!認めんぞ!!」

下等生物に屈するなぞおお!!」

と、一番弱そうな戦艦に向かって全速で接近して腕でブリッジを掴んだ。

ハゲ、狡いなー。

「動くな!動けばコイツらを殺す!!」

殺されたくなければ武装を解除しろ！」

「このゴッドマーズは先代からの遺産でね、君にあげられないんだよ。そもそも超能力者専用だから君が千人集まっても動かないよ。怒らないで聞いてくださいね、一番弱い所狙って脅迫するって弱者のテロリズムで自分を格下って認めている証拠ですよ？」

「だ、黙れえええ!!」

ああ、逆ギレして戦艦をファイヤーしちゃう？

まあ俺は何もしないよ。

だって……

「レーダー反応にジャミング！」

高速で接近する熱源を捕捉！」

ヒリユウ改でも視認したか。

緑色の閃光が宇宙を疾る。

一体の機動兵器がガルガウへ接近し、人型に変形する。

そう……俺が某愉快な宇宙海賊に資料提供して完成した原作にも存在しない機体。

「我が一撃を受けよ、燃えよフレイムソード!!」

「がああーば、バカな！」

技術不足等でできなかった完全なるファントムガンダム。

いや、シン・ファントムガンダムというべきか。

腰からサーベルを取り出し、炎のように揺らめく刀身でガルガウの腕を切り裂く。

ヴィガジの叫びは無理もない。

ガルガウは全長60、3メートルに対し、この機体の全長は資料に見つからなかったが、

これの先輩のクロスボーンガンダムX-3（2や1も同じ高さ）で

15、9メートル。

3分の1にも満たない小兵MSにパワー負けしてぶっ飛ばされたのだ。

相手にとつて悪夢としか言えんだろう、

ああ、パイロットは勿論…。

「俺の枷は、あの時消えた。

この身が罪を背負おうとも、俺は…俺は一人の人間として、地球人として戦う！」

フロントムガンダムが本来なら死ぬはずだった男の叫びに呼応して燃える。

コックピット越しに強い念を感じる。

この世界では持っていないなかった筈の念能力を。

イングラム・プリステン参戦。

スーパーロボット大戦O G Z 2 第17話 吠えよ
戦神、燃えよ亡霊（後編）

イングラムがファントムガンダムを受領した直後……

宇宙で海賊等と戦う事もあれば、前大戦で死亡した機動兵器の残骸を回収を行う日々であった。

この世界では持っていなかった筈の念動力が発現していた。リユウセイやクスハに匹敵、或いはそれ以上かもしれない念能力は操られた、或いは間接的とはいえ死に追いやった人々の魂を感じした。

「（俺を呪うか……殺されてもかまわない。

だが、俺を操ったユーゼスを倒し、宇宙の安寧を取り戻すまでは俺は死ねない！」

イングラムは、死者を操る事も拒絶することはなかった。

己が魂で怨みを受け止め、納得させ正しき流れに乗せた。

サイコフレイムと念動力で死者の器にならず、正しき命の流れへ導いた。

自分の後継者と同じく……。

そして現在……。

「幽霊の名を持つ機械よ——

もし消えゆく人の痛みと悲しみが

ほんのひとかけらでも、わかるなら——！

オレに力を貸せ!!」

イングラムの叫びにフアントムガンダムのツインアイが輝く。
ヴィガジは小型の機動兵器の圧力が一段と高まるのを感じた。

「下等な猿風情がああああ!!」

ガルガウは切り落とされていないアームで殴りつける。
手応えを感じ、歓声を上げるヴィガジであったが…。

忽然と殴った筈のフアントムガンダムが消陽炎のように揺らめき、
消えた。

「どうした、オレはここだ!」

ピーコック、ランダムシユート!!」

「実態をもつ残像だとおおお!!」

フアントムガンダムの先祖であるF91が起こした現象をビアン
博士は再現した。

F91は装甲材に電子機器を埋め込み、それぞれの物が電子機器・装
甲・構造材として振る舞う「MCA構造」という多機能装甲技術を探
用している。

最大稼動状態に移行すると肩部冷却フィンが展開し、必要に応じ頭
部フェイスガードが開き冷却触媒を排出する。

だが、機体冷却が追いつかない場合、高熱を帯びた装甲表面を剥離
させる「MEPE」(金属剥離効果Metal Peel-off
effect)という現象が発生し、装甲そのもので強制冷却を開
始する。

この時、機体各部の微細な塗装や装甲が剥がれ落ちることによつ
て、これらMSの形状に残留した熱を伴う金属微粒子を敵機のセン
サーがMSとして誤認してしまい、まるでF91が分身を発生させて
いるかのように見える。

本来想定していない機能であり、最大限に稼働して熱を発生させた

危険な状況であり、フレンドリーファイアの危険や装甲の摩耗による自滅の危険などの為後進の機体に意図的に搭載させることは無かった。

……なお装甲関連は解決させた（ナノスキン装甲）ビアン博士はノリノリで搭載させた。

閑話休題。

ピーコックスマッシャーをタイミングを変えて発射し回避を許さない射撃でガルガウを追い込む。

ヴィガジは悪寒を感じる。

ヴィガジは行きがけの駄賃で宇宙軍やマオ社の襲撃で多くの人間を死傷させてきた。

その死者の足引きを受けている事をヴィガジは知らない。踏みつけにした命に意地や恨みがある事、そして目の前の機体はその思いを汲み取る存在である事を。

「ファントム・ライト、マキシマムドライブ！」

完全なるミノフスキードライブの稼働とブラックホールエンジンの最大稼働、サイコフレームによる共振。

カタログスペック以上の機動でガルガウを襲いかかる。

ファントムガンダムは通りすぎるだけで過剰放出した光の翼でガルガウを切り裂く。

避ける事みできず、辛うじて致命傷を避けるのみであった。

ヴィガジは結果的に斃り殺しになっており、恐怖心を増大させていく、

「ヒ、ヒイイイイ！」

普段なら仲間の前では決して発しない恐怖の絶叫を発してしまう。そのまま殺されるかと思いきや……！

「時空の歪み……まさか！」

バビル2世は、時空の歪みを感知した。

その瞬間、無数の植物のような怪生物が転移してきた。

アインストである。

更にヒラメのような怪物フラットフィッシュが乱入してきた。

ツェントル・プロジェクトの副産物である。

このままではヒリユウ改や他の艦隊へ被害が出ると判断し、

「現生地球人よ、一旦ひきなさい。

僕一人ならどうにでもなるけど君たちは別でしょう？」

「…総員、退却します！」

ヒリユウ改の艦長は即座に機動兵器を収容して離脱を開始する。

イングラムは、ヒリユウ改……いやヴィレッタの乗っているであろう機体に視線を向けた後に離脱する。

インスペクターの機体を蹴り飛ばし、一通りアインストやフラットフィッシュを退治すると、レポートで離脱する。

インスペクターはホワイトスターを奪うものの、大きな敗北をしたのであった。

ヴィガジは、その後たびたび悪夢に見舞われ、精神安定剤を摂取するようになった。

スーパーロボット大戦O G Z 2 第18話 ヴイガ
ジが粛清されないか心配。

ヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

イングラムがまさかサイコドライバーに再覚醒するとは……。

ガンダムXのジャミルが再びパイロットになる時並みに滴るぜ。

侵略者の中でレイシストでやばーんなヴィガジ君。

弄りがいがあると思ったら、死にそうになった時の悲鳴が良かった。

で、その後も精彩を欠いて……。

マオ社への襲撃もリユウト君のヒュツケバイン mark 3 のガンナーモードに加えて

アラド・ゼオラがビルトビルガーとビルトファルケンのツインバードストライクで

大破……下手すりや撃墜寸前だった。

ちようど メギボスが援軍に来たからそのままマオ社を脱出したわけで。

で、テスラ研をインスペクターが占拠してクスハ達が脱出するんだが、

レーツェル・ファインシュメツカーことエルザムがヒュツケバイントロンベに乗っているわけだが……。

トロニウム非搭載の代わりにギリウムへのプレゼントの為のZNユニット通常版の試験もしているんだなー。

まあ専用ユニット部分は封印しているのでミーティアやオーキスのような大火力ユニットなだけだが。

推力はじゃじゃ馬だがエルザムは乗りこなすので問題ない。

……クソコテに頼んで究極版に差し替え……ダメか、ブラツクガイン。

ああ、ヒュツケトロンベだと決定力不足だが、火力上がればズタボロになっているわ。

哀れ……でもモブ宇宙軍を殺害したり今回占領時にイライラをテスラ研の捕虜を虐めているので同情はしません。

で、脱出途中でチームTDのお姉様と思いきや妹キャラなスレイがワンコアイビスに喧嘩売ったり。

その追手にアギーハが来て、援軍はサイバスターが来ている。

高速戦闘か……いやね、実はゴッドマーズって宇宙では亜光速だし、地上でもマツハ20だすのよ？

迫る不動明王なんてナマハゲより怖いだろうが……ダンバイン系やイカルガとかデータ不足でモーフイングできないし……。

ゾイド系はデータがないしなーあれば

「天定まって、また能く人に克つ！我こそは平和の使者、翼の男爵アーラバローネ！」

とかキメたくなるが。

うーん空といえばJアークもいいが……だめだ、半中間子砲で追手殲滅してまうわ。

なら初めから殺せよ！ってなるし。

うーん丁度いい奴はブラックサレナ？復讐キャラで出す理由もないしなー。

クソコテ出していないならマジンカイザーSKLで地獄公務員していいんだがなー。

あ、問題はあるけど問題ないキャラで問題ないロボがいたぜ!!

「異星人、死すべし！慈悲はない!!」

捕獲したユルゲン博士の顔を借りて紙製の買物袋に穴開けて、

それをスポツと被ってキチガイムーブで乱入するゾー！

復讐鬼っぽい感じな喋りでミサイル発射!!

あ、登場機体はメロリンQじゃない、スペースQでもなくてミロンガね。

殺人的なGもなんのその！

アギーハにぶち込んで宇宙人は殺す！と雑魚にも殴りかかる！

アギーハが退却したらマサキ達の話の間かずに追いかけると見せかけて離脱!!

他人の顔使って暴れるのはたーのしい!!

※ガチで問題行動です、良い子は真似しないように。

次は、シャドウミラーの大將ワカメがくるんだっけ？

じゃあグレートゼオライマーを……え、ダメ？

よし、ガオファイガーでゴルディオンクラッシュヤーを振り回して……え、ダメ？

以前のデスアルファ世界で拾ったイデオンの抜け殻に並行世界からイデを……あ、ダメ？クソコテにすら駄目出しされるとは解せぬ。

まあ出たところ勝負で。

スーパーロボット大戦O G Z 2 第19話 自重することにした。

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

ブラックガインとクソコテに止められて出撃は見合わせることに。ふあつきん。

で、オウカ嬢がアラド・ゼオラに再会してラトウーニも、交えて说得してこつち側に。

ああ、事前に超能力で悪い所見つけて治療したんで、ビバ超能力。アルブレードカスタムを修理していたし渡すのもいいがうーむ。

万能タイプだから悪くないが……レイズナーmark2でもいいが小型だから被弾して即死とかは怖いし。

そうだ！万能向けに作った機甲戦記ドラグナーのドラグーン作っておいたしそれを渡すか！

接近遠距離装備を完備しながら電子戦対応している有能量産機。

正直スパロボMXやらGCやらAでも欲しかった。

テストドライブもつけて空戦もより動けるし携帯武器もドラグナー改も持った光子バズーカもあるし。

これで妹弟を援護するがいい。

で、ワカメ達の永遠の闘争なんざ食糧生産もおぼつかなくなるし、ゲーム漫画が滞るからイマイチよねー。

戦っていれば腐らない？

マブラブ星人みなよ？宇宙の危機で内ゲバやらバカやっていながら無駄死にするんやぞ？

地道に教育と富国強兵に尽きるんじゃないの？

テラーズフリートとかの糞っぷりをみながら永遠に戦えば腐らないなんぞないわ。

まあ、今回は整備係よ、ドラグーンの量産性と性能アップさせて業績あげてポーナスガツポガツポよー。

で、ワカメの戦い終えて次移動して偽親分ことウォーダン君のステージよ！

スレードゲルミルカツコいいけど味方になるのはアルファ外伝の最後のみだしね。

ああ、グルンガスト参式にヒュッケトロンベwith ZNユニツトで十分強いしなー。

マジで仕留めようと思えばガオファイガーでヘルアンドヘブンでコックピット取り出して握り潰せばいいが…。

親分を鍛える意味では仕留めない。

それに、オリジナルを倒す事が存在証明なウォーダン君をプチッと潰すなんて人の心のない行いはねー。

彼自身に罪無いし、それはやりません。

うーん、最低限の横槍はしておきたいが…。

ヒリユウ改に刀投げってくるからなー、修理の手間は嫌だー。

って事で鉄人28号も捨てがたいが…空中じゃなければビツクオー！なんだが。

エルガймとかファイブスターストーリーの黒騎士バツシユでいくか…うーむ。

ナイトガンダム様も捨てがたいが流石になりすまは罪深すぎる。

※今までだって十分罪深い。

しょうがない、無難にしよう。

ブラツクガイン君、出撃ザマス！

戦闘始まって第一波を撃退したら上空からヒリユウ改目掛けて刀投げってくるので…!!

「踏み込みが足りん！」（切り払い）

投擲に踏み込みって…まあいい。

超高速で飛行して横入りして弾いてやったわ！

『出たな、シャドウミラーの人造人間！』

拳銃のホルスターを抜く。
いや……拳銃でなく変形する蛮刀であった。
それをVの字の軌跡で振るう。
その動きを合図に天空から巨大な刀が降ってきた。
それが機動兵器に変化する。

「ウェイクアップ……ダン」

ダン・オブ・サーズデイ。

惑星エンドレスイリージョンの管理者オリジナルセブンと呼ばれるヨロイという機動兵器だ。

そのパイロットはヴァンという男であったが……。

無論本物でなく、パールボンガロことテリエルが変装し、機動兵器はモーフィングして上空にテレポートさせた後落下させたのだ。

「こんにちは、ガンソードのヴァンです死ねえええ！」

ヤヴァインの機動兵器は一刀両断された……幸い脱出には成功したが。

ゆつくりとダンはアーチボルトの方を向き、切り掛かる。

「テメエ、アーチボルト・グリムズだな？」

「それがどうしましたか？」

「鉤爪はどこだああああああ!!？」

ダウンナーな様子から一変して恐ろしい形相にかわるヴァン。

周りも「またかよ……」という空気になった。

アーチボルトは困惑する

「知りませんよ、そんなの」

「なら死ねええええええ!!」

※正しく冤罪！

あつという間に両腕を落とされる。

一応上官なので助けようとするユウキとカーラだが…

「邪魔だああああ!!」

「ぐ……!!」

「きやああ!」

あつという間に大破に追い込まれる。

止めを刺そうとするタイミングでグルンガスト参式に乗ったブリット、クスハペアとヒュツケバインmark3ガンナーに乗るリュウト、リオペアが来る。

さらに無数のアインストとアルフィミーが乱入。

考古学チームの安全をヴァンが優先する間にアルフィミーに参式が撃墜寸前まで追い込まれる。

その時、朽ちた龍虎王と交信するブリット達。

龍虎王は参式を取り込み、新生して反撃を開始する。

「(しまった、変形して体当たりやオーバーロードもしないまま終わってしまった)」

はっちゃけしきれないまま不完全燃焼で終わったヴァンもといテリエルだった。

その後、ブリット達からダンについて質問されて

エレナ…婚約者が研究したマシンだったが婚約者は鉤爪の男に殺され、

鉤爪の男がアーチボルトに接触した情報を得ていたがハズレだったと説明すると、

人のいい彼らは同情していた…安心しろ、本物は仇討ちの本懐は遂げているので。

偽ヴァンは考古学チームの護衛を終えたら鉤爪を探す旅に戻ると伝えて彼らと別れた。

アーチボルトはアースクレイドルまで仕留めきれず、今回は不完全燃焼だった。

……この鬱憤をどう晴らそうか？

ああ、テスラ研奪還のさいにヴィガジ君がいるじゃないか。

アレをやろう……長命種になった以上一回やってみたかったことがある！

と、悪質な悪ふざけを考えるテリエルだった。

スーパーロボット大戦O G Z 2 第21話 補強されるホラ話

ヘイハイパーブルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

次はアクセルがキョウスケに因縁つけますが……俺はスルー。

うっかり殺すのは不味いし、変なチョツカイかけてアクセル君仲間にならないのもなーって感じ。

ああ、アラド達は軍部も割と原作よりマシな扱いに。

スクールの面々はもうこっちにいるのでトラブルがないせいから、リーからの因縁もつけづらい。

さあらあにいいー、スクールの悪行の資料とクエルポ博士はすでに奪還済み。

これを公開してノイエDCの正当性を減らすアピールをしてこちら側の特になっているからだ。

……証言させられるのは苦痛かもしれんが、これで待遇が上がるから。

ついでに糞婆を殺してもいいんだが、アーチボルトと一緒に派手にコロスのでいいや。

敬老精神を込めてやる、精々余生をエンジョイするがいい。

俺のように慎ましい来世になるように成敗してやる。

で、その後の戦いは……。

アギーハがレーツエルとクロガネにチョツカイかけてきた。

原作と違って火力が違うのでアギーハが不利になるもの……

ヴィガジが増援に、無人口ボ多数。

うう、まだだ、テスラ研まで我慢するんだ!!

我慢するうちにグランゾンが乱入。

原作と違い、ラングランが破壊されていないしリカルドも死んでないらしい。

シユテドニアス上層部がヴォルクルス教団に手を組んだのか洗脳

されたんだかで攻めてきたらしいが、

善良な邪教スレイヤーとマサキの活躍でどうにかなったらしい。

フェイルロード殿下が邪神のような顔（金色のガツシユの清麿のぶち切れ顔を想像して欲しい）で、

「クリストフは何処だああああ!!」

と早くも完成したデュラクシール version 1.02（マグネットコーディング処理）操縦してやってきたが、

姿をくرامせたらしい（マサキ談）。

全く人騒がせなことはしちやいかんよ君い。

で、逃走先に地上で丁度ゾヴオーグの過激派の尖兵が来たんで干渉したわけで。

「バビルの後継者から話を聞いていますよ、インスペクター。」

「どうやらハズレみたいですが」

「いいから黙って機体を渡しな！」

「フツ…。まだ刈り取りの時期ではないでしょうに。」

「それに時間切れですよ」

と、ヒリユウ改が到着して真っ先にサイバスターが出撃した。

「おや、マサキ」

「シユウ、殿下がさがしていたぞ」

「今は、地球圏の状況を改善が先決です」

「ほとぼりを冷まそうとしても無駄だってさ」

「…困ったものです」

で、原作ならここでグランゾン帰るけど…。

まだいます、一緒に戦っています。

ヴォルククルスの縛りないし、何の負い目はないので。

……マサキへの点数を稼いで殿下の怒りを宥める狙いもあるのだろう。

撃退後はヒリユウ改にグランゾン着艦しています。

「バビルの後継者から話は聞いています。

今地球圏にはノイエDC以外にも脅威があります。宇宙からのインスペクター、謎の存在アインスト、そして存在しない筈の影：シャドウミラー」

ああ、シユウ君には俺の事情を教えているし、異世界人がバレても暗躍は黙ってもらう。

：殿下から逃げる為の潜伏先になってもらいたいの事だ。

「あのバビル2世とは何者なんですか？」

「この地球の古のサイコドライバーの一人らしいですよ？」

一人は地球を去り、一人は地球で眠りについて、

バビルは起きたまま過ごしていたらしいです。

眠りについたナシムは穏健なほうですがその下に仕えているバールは非人道的な組織らしいので

気をつけるとのことです。

あと、南極には封印があるので決して干渉せずに封印を維持するようにとも言っていました。

ああ、十傑衆はバビルに心酔する直属の部下で、

九大天王は彼らに対抗する集団ですよ」

※なお、ゼーんぶ自作自演全部パープルボンガロ。

一通り説明してシユウは去っていく、

私にやるべき事があると言っているが、ファントムガンダムや開発中のビアン専用特機が気になってしょうがないだけだよ、うん。

スーパーロボット大戦O G Z 2 第22話 テリエルは力を溜めている。

ハイハイパーブルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

次はアインストがワラワラ出るので……

あー、アレは会話ができんしなー。

よし、会話しないタイプのロボでいこう。

そう、『経験値泥棒』『ランカスレイヤー』こと飛影で。

無言で乱入してひたすらアインストを攻撃！

デカイヤツもでるんで丁度いい！

ヒリユウやハガネの面々は困惑しているがまあいい。

順当にボコって終わりだ。

で、テスラ研奪回は近いし、それが終わればオペレーションブラ

……ブラなんとかが始まる。

クソアーチがノイエDC裏切ったり、シャドウミラーの乱入やらも

あるが……。

ここでダイテツ艦長が討死してしまうのが問題だ。

テツヤくんがここで成長していくけど、ここでボコボコにされるの

は癪なので

ここで最強のカードを投入してやる。

まあキョウスケ君のアルトアイゼンはここでボコボコにされるの

は仕方ないや。

敵味方の全方位を焼け野原にしてやるので覚悟してもらおうーつ

と。

どうせある程度したらアインストがワラワラ出るのはゼロシステム

ムで予測済みだし。

その前に……タコハゲことケネスがレイカーさんを押さえてノイ

エDCにけつ舐めやがって。

で、ラミアちゃんが先手で出て自爆するぞしてー。

でシャドウミラーやってきてゴチャゴチャいますー。

永遠の闘争とかいつているけど、殺しあっても内ゲバで滅びるんやで？とレスしたいのは山々だが、

それはギリウムがカミングアウトするまでお預け！

タコハゲはガイアセイバーズのあれこれが終わってから失脚だしなー。

いやね、即座にブッコロ……ゲフン、転生トラックの旅に出てもらってもいいんだが、後任がもつと害悪の可能性があるので……。

あ、場合によっては近々失脚するかもしれないが……。

そう考えている内にダイテツ艦長の名言が。

「戦争が人類の発展を促す……確かに、あの男の言うとおりだろう。

だが、戦争によって生み出されるものと失われるもの……その意味を理解せず、結果だけを見る者に戦争を語る資格などない!!」

その言葉に動かされてラミアのアンジェルクがワカメのツヴァイザーゲインに取り憑いた。

迷いを生み出す自我が確立されたのはブリキの兵隊を求めるワカメには失敗作であったが、

造物主であるレモン・ブロウニングにとっては本懐であろう。

自爆装置が作動し、ツヴァイザーゲインはダメージを受けたので撤退。

レモンは自爆したアンジェルクを回収してきっていった。

まだ動く時じゃないので……。

あ、次はマイ・コバヤシの素性がわかってしまつて一人飛び出したのアギラのババアがひっ捕らえようとするんだよなー。

でもオウカもゼオラもないから……あー駒不足だから代理が出るな。

発作がでないからアーチボルトでは無い。

となると、自称優れた新人類なマシナリーチルドレンのクソガキかあー。

十傑衆や九大天王やエヴォリユダーやゲッターの申し子や天パヤ

らを圧勝してからほざいてほしいなあー。
一匹だけなら処刑しても問題あるまい、さあどうしようかなー？

スーパーロボット大戦OGZ2 第23話 仮にも
歴戦の勇士

「テリエル」

「どーした、シユウちゃんや」

「オペレーションプランタジネット……このタイミングで特異点を壊そうと思います」

「……マジか？」

「ええ、スケジュール……いやあなたの言う『原作』を壊すのにはいいタイミングでは？」

「イングラム、ビアン君達で今更だしな。」

「同時に準備しないと」

「準備……ですか？」

「うん、独立。」

性格に言えばマオ社の子会社立ち上げる。

イスルギ社の子会社の弱み……ウオン重工業のやらかしを未然に防いだ借りがあるし。

それ以外の企みを調べているしそれ込みで買収するんで。

そろそろ本格的な援助が必要でしょ？

クロガネにも幽霊戦にも。

ガイアセイバーズは構想段階で消えてもらおうかな」

……って会話をシユウちゃんとヒリユウ改で話していました。

パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

今まで馬鹿みたいに騒いでいたのに原作の本筋を変えなかったのは一気に変えるタイミングを考えていたわけよ。

シユウ君がヤル気ならこちらも一緒にやるべきだ。

……ユーゼスの観測を騙す必要があるがね！

アルテウル・シユタインベックとか名乗ってガイアセイバーズとか

作ったりするからな！

本気を出す以上禁止手クソコテに土下座も辞さない覚悟がある！

あとタカ派なグライエン・グラスマンは未来の末路を精神感応でぶち込めばこつちに転ぶ……拒否られたら『俺』になって貰えば解決だね！精神ぶっ壊して分身をいれるズール皇帝の分身ゲシユタルトみたいなあれだ。

因みに現在はマイが脱走したらアギラのババアがちよっかいかけてきた。

マシナリーチルドレンのアンサズにスリサズだっけな？

皆同じ顔だし、冥府に叩き落とすのでまともに相手はしない。

で、今のメンツはSRXチームにラトウーニ&シャイン王女にアラド、ゼオラ、オウカに俺です。

なお、今回は独立前の最後のお仕事の機体に乗っていたり。

オウカがババアの呪縛を乗り越えて妹達を害するなら撃つ！的なこと言ったり、

リュウセイがマイを庇い、アヤがマイに気持ちをぶつかけたりとしている。

マシナリークソガキは俺SuGeee!!人間はクソ！しか言わないので。

SRXに合体していないのでベルゲルミルをぶっ飛ばせないし、劣勢ではある。

……しかし、俺という戦力を換算していない現状では、だがね。

「もうすぐヒリュウ改とハガネが来る！

俺が殿になるから全員退却しろ！」

次世代のヒユツケバインを作るべく作られた試作機。

機体各所は追加装甲「パッチ・アーマー」や「ADテープ」などで

補強されており、

新型機であるにもかかわらず修復された外見をしている。

テリエル・イエーガーが搭乗する機体は奇妙なものだった。

開発調整中のまま飛び出したらしい。

「テリーさん無茶だぜ！」

「年長なんだ、らしい事の一つでもするさ……さあ、早く！」

リユウセイの言葉も跳ね除け、退却を促す。

しかし、アンサズのベルゲルミルが勾玉……シツクスグレイブを起動する。

「安心しなよ！愚かな旧人類は全て僕達が管理する！」

取るに足らない存在……未完成のガラクタは廃棄だ！」

シツクスグレイブがテリエルを襲いかかる。

「誰もが、攻撃が直撃すると思っていたが……」

「お前がな」

ロシユセイバーを二刀流にし、シツクスグレイブを切り払い、或いはいなして回避し、

一気にベルゲルミルへ肉薄する。

「ヒュツケバインXXX（30）……オーバードライブ！」

ヒュツケバイン30の機体出力が一気に跳ね上がり、ロシユセイバーの出力が高まる。

ベルゲルミルはコックピットと動力炉を貫かれる。

アンサズは、断末魔あげる事なく爆散した。

「な、な、な…」

「殿をするという言葉で攻めつ気が無いと誤認させ、

この外見と立ち回りで格下と誤認させる。

ヒュツケバインバイン系の設計を把握済みでマシンセルで進化しても基本的なレイアウトは変化がないのはスレードゲルミルで実証済み。

あとは想定以上のスペックと技量で肉薄すればこんなものですよ」

スリサズが一瞬の早業で言葉を失った。

スリサズが思ったであろう疑問を授業のように淡々と説明するテリエル。

アンサズが殺されても激昂せずにテリエルのヒュツケバイン30から離れたのは

一見凶暴に見えるものの設定されたものでしかなく、冷静な判断を下している証拠である。

「いやいや、兄弟を殺されてもノーリアクションって人の心はないん？

ああ、人じゃなかったわ」

「アンサズこども簡単に……お前は何だ!？」

「そりゃ兄貴に決まっている。

生まれてこの方、兄の威厳を保つために鍛えているんでね。

弟とは殴り合いでは負けた事ないんだよ」

エアプステインという概念（ヒロアカ）

〈世界殲滅〉僕の二天一流アカデミア3〈宣言〉

・
・
・

8282：パープルボンガロ

いやあ決勝戦トーナメントまですすんだけど、
トウーハンドやる気ないわー。

普通の高校生帰宅部が体育祭に出すやる気程度しかだしちやいねえ。

しんそーだっけ？洗脳使いに洗脳通じないから無駄だと言いながら仲間にして。

（普通に選手宣誓の動画）

（一切の異能力抜きのカメラル＆武術のみで障害物競走を走破。

一位轟、二位出久、三位装甲戦鬼。

キメ顔でカメラに向かって妹に勝利宣言）

（出久について騎馬戦。馬として普通にしていた。

目つきの悪い洗脳個性の持ち主を仲間にして原作と違う予選突破者になる）

準決勝が順調にいくと轟対装甲戦鬼、爆発太郎対木偶、

決勝戦はその勝者となると。

8283：寺転移のK，K

ステインが襲撃予定のインゲニウムへ護衛の真打のツルギ派遣したし、

そっちの方を優先しているのか……。

8284：ななしの転生者

しかし、ステインの活動に影響受ける馬鹿がでるけど……

8285：昼行灯の死神

俺も彼に相談されたが……生憎、見せしめに残虐にフォロワーを殺すくらいしか提案しなかったが……。

8286：名無しの転生者

ああ、それなら対策を教えたが。
作戦名はエアプステイン作戦。

8287：名無しの転生者

マジかい？
どんな作戦よ？

8288：8286

ここでステインを殺しても神格化されて馬鹿なフォロワーが出る。
下等な脳味噌だから論破されても気がつかない、
もしくは逆ギレするだけ。

ならば、本人に自論を、そして自身の価値を貶めさせるまで。

これは普通のヒロアカ転生者では無理だが、装甲戦鬼なら可能だ。
まあ作戦のキモは捕獲後だから現状は被害軽減に努めるしかない
が。

8289：龍魚

なんか、秘策ありつて感じつすねパイセン。

……パイセンでいいつすよね？

コテハンじゃないんで断言できないつすけど。

8290：8286

型月世界で何度も転生して人生を送っていてね。

軍師だったり兵隊だったり、文官だったり文化人やら商人やら手広く
経験があるんでね。

そろそろ人理の請負人とても名乗ろうかねえ。

8291：ラッパーシンフォギア

同盟転生者は皆修羅なのでは？

ボブは訝しんだ。

8292：装甲戦鬼

第一試合は……物真似野郎だよ。

(「よろしく」「うむ」

手を差し出す物間にノコノコと握手する。

「馬鹿め！」

と早速『引き寄せ』をコピーして武器を取り寄せようとして倒れる物間。

ひっくり返すとげっそり痩せ細っており、栄養失調になって失神し開始1秒で決着。

観客は何が起こったかのか一切分からなかった)

これでアイツ死んでいたら運動会は中止だっただろうな！。
自滅したアイツの将来は不安だな！。

準決勝（ヒロアカ）

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア3＜宣言＞

8500：装甲戦鬼

出久の圧勝だった。

まあ原作の同時期の爆豪と松永は同じ実力だからね。

そりや楽勝よ。

多分原作最終章デクより出久は強いよ？

因みに、二、三年で俺、焦凍、出久で新生ビックスリーと言っておる。

まあ旧ビックスリーを倒した三人衆がいるぞー程度で俺たちがソレと知っておるのは極々少数だが。

（100%ワンフォオールからの最速ジャブで顎を撃ち抜いた後に、根性で立っていた松永に足払いかけて追撃に踏みつけを行う。

なお、顔面の横を踏んだだけで人体を踏み抜いていない。

出久が降参を迫り、松永は降参。

降参しなければそのまま拳の雨が降っていた模様）

8501：名無しの転生者

相手が悪いね。

心が折れたり、ヴィラン落ちしないことを祈ろうか。

8502：名無しの転生者（バッタモン） ※まだコテハンはない

が便宜上カツコ付けで表記。

インゲニウムはどうなっている？

8503：装甲戦鬼

やられそうだったけど、庇ったツルギの装甲は貫けなかったよ。

身体中に傷だらけだが後遺症はない。

原作より死人や再起不能の数は減らした。

サーナイトアイやエンデヴァー名義のサポートメカの触れ込みで動いていることになっている。

8504：名無しの転生者（バツタモン）

順調ですね。

あとは撮影機器を用意して盛大に祭りをぶち上げればいいな。で、どうする？

8505：名無しの転生者

どういうこと？

8505：名無しの転生者（バツタモン）

捕物を配信する予定でな？

覆面ヴィジランテでいくのか、インターンヒーロー個人でいくのか。

8506：装甲戦鬼

インターンで行く。

出久や焦凍の手柄で分散したい。

8507：名無しの転生者（バツタモン）

わかった。

計画を修正して伝えるから

サー・ナイトアイ、エンデヴァー、グラントリノにも伝えるように。これで原作のように手柄をドブに捨てなくていい。

8508：アウトロー（笑）

この人なんかキレモノっぽい！

でも怖い！

8509:ぬ

いや、うちの会社に来て欲しいわ。

プレゼントマイクが実況で煽り、それに合いの手を入れるイレイザーヘッド。

「雄英体育祭準決勝第二試合！」

一回戦が物間の自爆、第二試合は八百万を瞬殺！

だが一貫して地味だ！個性は棒を出すだけで終わっている！

クソ燃費でどう戦う？湊ヒカルだああああ！」

「アイツは恐らく、燃費問題は解決している。」

だが、この大舞台でも純粋な体術だけで戦おうとしている。

鍛錬の為か、何か考えがあつての事か。

奴が本気になる前に倒すのが勝機だろう。

仮にも入試試験首席だ」

「イマイチ掴みどころないやつなんだよなー。」

それに対するは…!!

第一試合は鉄哲を炎で包み酸欠でKO！

第二試合は拳藤へ大人気ない弾幕戦を行った！」

「氷を炎でコーティングして勢いよく飛ばす技で負担が少ない制圧技で集団戦でも発揮できるな」

「それを掻い潜って拳藤が攻撃するも、丸太にすり替わる変わり身の術で回避する轟！」

氷でコーティングした貫手で攻撃すると氷に包まれて拳藤は身動きが取れず戦闘不能！

ニンジャかニンジャなのか？」

「空氷掌というらしい。湊は指南して完成した技らしい。」

湊が轟や緑谷でつるんで技の開発や訓練を日常的に行っているらしい。

いっておくれが俺は何もしていない。

アイツらが勝手にかつ飛んでいつているだけだ」

湊と轟は対峙する。

湊がほろ苦い笑みを浮かべて切り出す。

「悪いな。蕎麦屋の夢を俺のせいで捨てさせた」

「敵が勝手に来るのが原因でヒカルが悪いわけじゃないし。

蕎麦屋だつて両立するなり引退後の楽しみにすればいい。

俺は、ヒカルだけが苦しむ社会なんて願ひ下げだし、

全てを滅ぼす魔王にはさせない。

これくらいカッコつけさせてくれ」

「野暮な事言つたな……。」

始める前に……。」

湊がコスチュームを取り寄せる。

幸い、轟のコスチュームは原作終盤のデザイン。

それを取り寄せて轟に投げつける。

自分は父親が原作で来ていた警官の制服を取り寄せて着替える。

「せっかくの全国放送だ。

未来のヒーローと魔王の闘いはエンターテイメントでないとな」

「良いのかよ魔王で」

「知らないのか？最近のトレンドが最高最善をもたらす大魔王や、

争いを無くす暴虐の魔王とか某アフォとはスケールが違う魔王様

がトレンドだぜ？」

「そうか、じゃあ遠慮なく着替える」

なお、審判役の18禁ヒーローにはイケメン式壁ドン説得で根回し
済みなので

鼻血を出しながら審判はコスチュームチェンジを通した。

解説の教師は恐れ慄いたが。

「準決勝第二試合……開始い！」

準決勝そのに（ヒロアカ）

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア3＜宣言＞

・
・
・

8990：ななしの転生者

お、試合開始だ。

8991：昼行灯の死神

ふむ、迷わない刺突で轟君に貫くも、

氷塊にすり替わり、無数の氷塊に轟君が写っている……忍空の合わせ鏡の術か。

8992：ぬ

装甲戦鬼は仕込んだんろうけど、忍空の世界かよ？って思うわ。

ショートが空氷炎弾で全方位攻撃するが……全弾回避かよ！

真拳使いの俺の目でもイツチが分身して見えるぞ？

8993：リアル剣聖

いやあ、下半身がしっかりしていて体幹も安定している。

機会があれば手合わせしたい。

8994：おっちゃん

ヒカrikunの最大空力は脚力といたたところかな？

「光」ちゃんの得意技は蹴りだったもんねえ。

8995：龍魚

パイセンたち強いなあ……

あの一、「おっちゃん」さんって一体……？

8996：パープルボンガロ

おっちゃんはね、同盟でも古株の部類で長生きで4回目の人生を送っているだ。

今はスロークライフしたいからROMだけで発言するのは珍しいよ。歴戦の戦士だから粗相しないようにね。

8997：おっちゃん

テツちゃん、そんな大袈裟に言わんといて。アムロのボンと一緒に戦ったのを思い出すなあ。

8998：名無しの転生者

ボンガロニキ、まさかこの人……!?

8999：パープルボンガロ

ああ、2回目の人生は無機物転生で……RX-78ことガンダムだった。

壊されても100年くらい宇宙世紀見ながら成仏したらいいけど。で、次は、武者頑駄無真悪参になって異世界転移してナイトガンダムとかサタンガンダムとかスペリオドラゴンやったらしい。

全ての役目を終えて、今生は開拓村でスロークライフしている。

9000：名無しの転生者

普通の人ですよね？

9001：おっちゃん

普通のMS族やつて。

マグネットコーティングしないと畑仕事で腰を痛めてしまうで。それよりヒカリ君すごいで！

シユートくんが隠れながら攻撃しているけど、

周りを冷やして空気を吸うとダメージ喰らうレベルで冷やしてい

る。

でも、ヒカリくんは炎熱で温めるとバレるとふんでツトグウアの加護で守られているショート君の気配を察知しとる！

9002：寺生まれのK・K

足を十字に蹴って……肘鉄!?

まさか！逆十字闘技（ハンド・クロス・アーツ）！

9003：名無しの転生者

知っているのか、ピーコックニキ!?

9004：寺生まれのk・k

GO DA GUNと言う作品の逆十字軍が操る軍隊格闘技。

足に劣る腕は不要という理念の元、蹴りを主体に真空の刃や竜巻を起こす技を得意とする格闘術だな。

今のはソニックトルネード！

足を高速で振って二枚のかまいたちを発生させ、更に重ね「真空逆十字（ソニックハンドクロス）」を作り、

それを蹴り抜く事で竜巻を放つ広範囲攻撃だが…。

応用技は多数ある。

9005：名無しの転生者

あ、イチチが竜巻を作って飛び込んだ!?

先に轟君がいるわ！

9006：名無しの転生者

あ、それに反応したショートきゅんが空炎掌をイチチに叩き込む!?!
この場合、ジェットバーン?どっち?

9007：リアル剣聖

この勝負、装甲戦鬼の勝ちですね。

9008：9006

え？

(装甲戦記が燃えたと思ったら、炭になった木刀に変わる)

9009：おっちゃん

変わり身というか、ヒカリ君は飛び込むと見せかけて木刀を撃ち出したんや。

ソニックトルネードを察知したらヒカリ君を見るしかない。

そのタイミングで幻惑させる技混ぜれば木刀をヒカリ君と誤認させる。

残心ができなかったショート君の負けや。

9010：野良勇者

おお、空圧拳！忍空技や！

風の風助の決まり手の一つや!!

「俺の勝ちだ」

「……負けたか」

腹部に空圧拳を叩き込まれる焦凍。

咄嗟に氷の盾を出すも、ダメージを殺しきれなかったようだ。

「……咄嗟に無呼吸でカタをつけたが

俺ならともかく雑魚なら殺し技だぜ？」

鬼滅の刃で上弦の式の血鬼術で空気を凍らせ、肺を壊す術がある。ヒカルは咄嗟に呼吸を止めて速攻で試合を終わらせたのだった。

「魔術、引き寄せ、ツルギなしでは流石に危なかった。

対処を間違えたら敗北だし、無呼吸では長期戦は無理だしな。

炎氷の部門では魔術勝負は負けるしな……強くなったな」

「俺に勝ったんだ、負けるなよ？」

「フィジカルお化けの勇者相手にそう言う？やるけどさ」

手を差し伸べるヒカル。

起き上がる焦凍。

凄まじい戦いに万雷の拍手が響く。

湊ヒカル、決勝進出。

勇者の挑戦（ヒロアカ）

雄英体育祭一年生の部、決勝。

プレゼントマイクが解説するなか、決勝進出選手が現れる。

※ミッドナイト先生の許可を得て、コスチュームを着る許可を得る

「よくぞきた、ゆうしやいずくよ!!」

「ヒカル君（なんか、ヴィランっぽい服着ている……そもそもヒーローコスチュームじゃないし）」

闇っぽいオーラを出すローブを着て、木の杖を持った湊ヒカル。

ぶつちやけドラクエの大魔王ゾーマの服装に竜王のもっていた杖である。

魔王っぽい格好や文字化したら平仮名っぽい喋りやら

死ぬほど突っ込みたいのを我慢する出久（ギャラリーは困惑している）。

「いずくよー」

なにゆえ もがき いきるのか？

ほろびこそ わが よろこび。

しにゆくものこそ うつくしい。

さあ わが うでのなかで いきたえるがよい！」

「いくよ、ヒカル君!!」

※この発言でヴィランっぽいヒーローの超新星現るとネットでネタになる。

相澤先生は後でこのバカをシバくと決意。

出久には、一見道化のように振る舞うヒカルであったが、

この世界は滅ぶべきでは？という黒い意志を感じ取った。

世界への失望、怒り……それらを上回る希望になれる事を見せる為、出久は魔王へ戦いを挑む。

＜世界殲滅＞僕の二天一流アカデミア3＜宣言＞

・

・

9399：名無しの転生者

そういえばイツチは個性なし魔術なしで戦っているけど、内家拳の技出していないよね？

なんでなん？

9400：IS世界のロボット工学者

戴天流の黒手裂震破叩き込めば内臓は爆散するし、

六塵散魂無縫剣みたいな剣を切ったように見えるくらいマシンガンを突きを叩き込めば死ぬんだよ。

AFOやらオールマイトでも直撃すれば死ぞ？

9401：名無しの転生者

男塾じゃないんだから必殺技を叩き込んでお茶の間にゴアな風景をつきるわけにいかんしーwww

9402：パープルボンガロ

練度は置いておいて、忍空技使い出したもんねー。

アヤツもどきのレクチャー＋ダイオラマ魔法球で速攻で覚えたし。

他にもジャンプ系の格闘技使い出して……。

9403：ぬ

バギクロスは使いまくり（空手裏剣にソニックトルネード）だし
なあ……

またリングが割れている。

9404：名無しの転生者

あ、イツチが大ぶりな大技だした隙をデク君突破してる！
無数の浮遊した岩石足場に立体的に移動してイツチにキック!?
蹴った先にデクが先回りして殴る蹴る！

9405：パープルボンガロ

ワンフォーオールの光が軌跡となって……ってこの技、トウマ君の
ライジングメテオ！

イツチが知恵を貸したんだろうけど

コレ決まればアフォの一味の誰でも死ぬレベルじゃない？

9406：名無しの転生者

イツチの負け？

9407：名無しの転生者

イツチ地面に叩きつけてデク君が足場に着地した瞬間に回し蹴り
？

なんで？

9408：ぬ

蹴られたのはイツチじゃねえ、ゾーマローブを被せた杖だ！
変わり身だ！

9409：昼行灯の死神

着地した瞬間に背後に回り込んだ装甲戦鬼殿を察知して回し蹴り
をしたまでにはいいが、

流星に装甲戦鬼殿が早かった。

胴体に掌打を叩き込んでいる……もつとも、蹴り自体は打点をずら
されているとはいえ、

肩に受けてますね。

9410：偉大なる航路の北斗伝承者

うむ、見事な変わり身からの一撃。

それに、反応した緑谷少年も見事。

これは強くなるう。

9411：名無しの転生者

おお、イツチ優勝か！

お疲れ様&おめでとう!!

表彰式。

3位決定戦は危なげなく焦凍が勝利。

暴れまくる爆轟へ諭しながらメダルを渡す。

「轟少年！素晴らしいファイトだった!!」

個性の強度だけでなく精度・コントロールは抜群だった！

接近戦を想定した個性や体術のレベルも素晴らしい。

この結果は紙一重だった！（全ての手札を使う場合は別だが）

「……分厚い紙一重だった。
だから……。」

続きを話そうとするが……

「にいい、すげえ」

「我が人生に悔いなし!!」

「現金だね、キミイ!？」

緑谷にメダルを渡すオールマイト。
自身の後継者として誇らしさを感じながら総評をあげる。

「緑谷少年、私の期待以上に素晴らしい戦いだった！」

決勝戦は残念だったが、間違いなくプロの一線でも通じるものだった！

「次の年も精進しなさい！」

「はい、ありがとうございますオールマイト！」

オールマイトは、優勝者に視線を向ける。

今までの自分を打ち壊す凄まじい少年。

親友やかつての相棒の絆を取り戻させ、傷ついた身体を癒し、後継者を育成し、自分に新たな戦う力を齎した。

……とんでもない試練の未来も齎したが、それはそれ。

感謝の意しかない。

「湊少年、優勝おめでとう！」

「ありがとうございます。木刀とコスチュームを取り寄せ以外は一切個性なしで勝利でき、ホツとしました」

「本来の人間に備わった力。」

無個性でもある力を極限まで磨きあげた武術は素晴らしい!!」

「凄い個性があれば素晴らしい、なんでも許される的な風潮が嫌いだったので少しでも『解つて』いただければ幸いですよ」

「君の更なる活躍を期待するよ。」

「さア!! 今回は彼らだった!! しかし皆さん! この場の誰にもここに立つ可能性はあった!! ご覧いただいた通りだ!!」

次代のヒーローは確実にその芽を伸ばしている!! っとな感じで最後に一言!! 皆さんご唱和ください!! セーの!!!」

「『ニ』プルス・ウル『お疲れさまでした!!!』」

「……サーナイトアイとグラントリノで説教コースですね」

ヒーローネーム！（ヒロアカ）

<エアプステイン> 僕の二天一流アカデミア4<という概念>

・
・
・

334：装甲戦鬼

ヒーローネームが決定！

まあコテハンの装甲戦鬼（トウーハンド）で。

その命名由来を知る事なくアフオどもは死ぬ予定だが。

あ、エンデヴァーとこいきます。

335：名無しの転生者

おめでとう。

で、インゲニウムは？

336：装甲戦鬼

ああ、事前に放っていた真打のツルギのインターセプトで軽傷です
んだよ！

使い魔やツルギ達の監視網で居場所の検討はついている。

あの手の馬鹿は死ぬほど嫌いなので例の作戦で影響力を消し飛ば
してくれる。

337：名無しの転生者

おお、怖！

そういえばデクくんのヒーローネームはデクのまま？

338：装甲戦鬼

いいや？

「ラスト」だってよ。

事件を解決する最後の切り札のラストマン、
悪という存在を錆び付かせる「RUST」、
オールフオーワン人間としての最後の継承者、
俺が願う宇宙進出が叶う平和な世界にする為、争いの世を終わらせ
る最後（last）の勇者となる願いを込めたそうだ。

339：バツタモン

お前さん、それ聞いた時アマッカスみたいな顔になってハイテン
ションになっただろ？

ああ、ステインの件で話を詰めるから時間を作ってくれ。

340： 装甲戦鬼
了解。

すまっしゅ！的な

季節は年末。

アフォは抹殺、テロ組織は自壊。

装甲戦鬼の戦いは8割終わった状態。

ヒカル「クリスマス前……暇だから並行世界を繋ぐ実験を行う」
出久「暇つぶしで世界を脅かしかねないことをしないでほしいよ」
焦凍「わくわく」

オールマイト「…湊少年がない世界か」

サー「彼方側のオールマイト……お救いせねば！」

開くパラレルワールド（初期の模擬戦後くらいの原作世界）

りしたエンデヴァーの目撃情報多数)

オールマイト独り身で独り身で全てを平和に捧げた童帝として恐れられ居る。

最近はグラントリノから「まだ独り身か、いい加減身を固めろ」と言われ、

サーナイトアイ厳選の見合い写真集を贈られる日々……。

原作より仲がいいエンデヴァーとオールマイト。

「家庭はいいぞ(それはそれとして同じ地獄に落ちよう、オールマイト！)」

「考えときます(怖あ……)」

な感じ。

だから並行世界を見たエンデヴァーはお互いに卒倒者のダメージを受ける。

エアプステイン作戦（ヒロアカ）

<エアプステイン> 僕の二天一流アカデミア4<という概念>

・
・
・

1010：装甲戦鬼

よし、ステイン発見。

インゲニウム2号こと天哉がご当地ヒーローなマニュアルさんを庇いながら戦っている。

兄貴が再起不能じゃないから冷静に動いている。

1011：バツタモン

では例の作成を。

三代目ツエペリさんからの『アレ』を。

龍魚君のおかげで異世界間での物品のやり取りが楽だから助かる。
ミッシェンをこなせば報酬という形で渡せるからな。

1012：三代目ツエペリ

そつちで発達した技術のデータを引き換えにスタンドDisc渡したからな。

これでスピードワゴン財団や実家の会社を支援できる。

1013：名無しの転生者

ファア!?

スタンドを使うの、イッチが？

1014：装甲戦鬼

問題なく使える。

戦闘系は自前でなんとかできるので作戦で使える小技をどうしよう

と思ったら、

スタンドで済ませちゃいやとブレインからの提案で。

おっと、もうすぐだから配信するぜ、二重の意味で。

(生配信を開始して遠くで飯田達がステインに立ち向かっている)

1915：名無しの転生者

にじゅう？

1015：バツタモン

たまたまエンデヴァーチームで実証試験中のドローン(配信や通信機能付き)を

装備中の新進気鋭のヒーロー「トゥーハンド」が配信機能をオンにしたまま現場に急行。

ステインの無様な敗北を世界中に流してインフルエンサーとしての影響を失墜させる算段だ。

なお、出久君達やイツチには個性使用許可をしてから向かっている。

1016：名無しの転生者

イツチなら問題なく倒せるだろうけど……

殺しても殉教者扱いになりそうだし

1017：装甲戦鬼

(「オタクが噂のヒーロー殺し?」

無駄だと思いがなぜそんな治安を悪くする事をする?」

「粛清だ。ヒーローの偽物が蔓延る世界を正す為に。」

ヒーローとは見返りを求めてはならない。自己犠牲の果てに得うる称号でなければならない」

「ふーん。白い猫も黒い猫も鼠を取る猫はいい猫であると思うがね。

インゲニウムは偽物と?」

「偽物だ。それに悪に立ち向かう以上、力がないものは死ぬ……!」

オールマイトのような真のヒーローでなければ!」

1018：名無しの転生者

おお、危なげなく攻撃捌いているわ。

1019：リアル剣聖

我流の邪剣なれど幾人も屠っている。

油断なきよう……

1020：装甲戦鬼

「嘘だな。

インゲニウムは多くのサイドキックと連携して治安維持を行っている。

悪を倒す為ならヴィジランテとも手を組める思い切りの良さもある。

お前に負けたのはヴィラン連合の支援を受けた上での闇討ちだったから他ならない。

オールマイトのように？結婚どころか男女交際すらしたことのないまま老年になっても滅私奉公せよと？

たった一人に世の平和なりを任せる方が異常に決まっている。

そういった方がオールマイトの心を傷つけると入れ知恵を受けたか……

ヴィラン連合の真の黒幕にしてオールマイトの宿敵『AFO』に

「よくわかったザンスねえええ、くそ餓鬼があああ!」

ステインが発言した後、怪訝な表情をする。

1021：バツタモン

うむ、このままペラ回しするんだ

1022：名無しの転生者

ええ!?なんか絶対ステインが言わない台詞いつていない?

1023：IS世界のロボット工学者
うわ、そういう事か！えげつない！

1024：龍魚

どういうことですか？

最後口調が変でしたけど。

1025：三代目ツェペリ

彼に渡したのさ、トーキング・ヘッドのスタンドを！

ちなみに

【破壊力 | E / スピード | E / 射程距離 | B
/ 持続力 | A / 精密動作性 | E / 成長性 | E】

対象の舌に取り憑いて嘘をつくスタンド。

喋りだけでなく行動も嘘をつく、

ジョジョ五部のディアボロ直属親衛隊ティツアーノの持つスタンドだな。

仕込みは大変だけど魔術や個性を駆使すればなんとかなるレベルだしな。

1026：装甲戦鬼

（「おおかた自分がヒーローに向かない個性とか言われてヒーローを挫折して

順風満帆なヒーローをやっている奴に嫉妬してやったんだろ？」

「キョーキョツキョ、成功している優男を罫り殺しにするのが何よりの楽しみなのさああ！」

「ヒーローは見返りを求めない云々は嘘だったのか？お前もヒーローを憂いているといったのは？」

「ヒーローを殺せばAF0からお金が貰えるデヤンス。

「こんな戯言に騙される大衆はマジウケるー！」

「では、お前を倒してダークヒーロー扱いされているヒーロー殺しは
拝金主義の詐欺通り魔ヴィランとして

裁判にかけさせようか」

1027：バツタモン

後は叩きのめして、精神操作で廃人にして口封じをすればいい。

最後に『オールフォーワンさまお許しをおおお！』とか言えれば
仕上げは満点だ。

1028：名無しの転生者

げ、外道だああああ！

1029：バツタモン

装甲戦鬼は武者だからね。

朝倉宗滴が言っている。

「武者は犬ともいへ、畜生ともいへ、勝つことが本にて候」

(大将は犬と言われようが、畜生と言われようが、勝つこと最も大切な
のだ)

アイツの勝利は、宇宙進出出来るくらいの世界の平和だ。

邪魔になるファクターは万難を排しても叩き潰し、火種を消すこと
だ。

これが一番穏便な手段だ。

1030：名無しの転生者

最終手段(人類はオワコンだから滅ぼすお！)よりもマシだけどな

……これはひどい。

二人の英雄？ああ、あつたねーそんなの（ヒロアカ）

<エアプステイン> 僕の二天一流アカデミア4<という概念>

・
・
・

4444：名無しの転生者

そういえばさ、劇場はどうなったの？

なんとかアイランドの

4445：名無しの転生者

I・アイランドな。

4446：装甲戦鬼

ああ、そんなのもあつたなー。

始まりもしなかったが。

4447：名無しの転生者

パードン？

4448：野良勇者

ああ、そもそも去年の時点で強制的にオールマイトと接触させて全部ぶちまけたもんねー。

オールマイトの調子はどうよ？

4449：装甲戦鬼

ああ、傷は完治したし、残滓を有効活用するべく

トワの写本を作成してオールマイトに装備させた。

個性パワーは0、1マイトは確保したし、それ以上のパワーは魔術でカバーだな。

無茶するだろうから正宗わたした。

4450：寺生まれのK、k
マジかよ！真打渡すの!?

4451：装甲戦鬼
狂気の正義厨をわたせば、自分の生き様がどれほど歪か理解させられそうだし。

英雄編の親父とともに死んだ正宗を拾ったんでな。
暴走してもオールマイトがどうにかできるだろうしな。

……この世界の親父には最初ウザ絡みしたが別人とわかって謝罪したがな。

4452：名無しの転生者
……未来の魔王の君へは？

4453：装甲戦鬼
うん、敵認定だったな。
オールマイトが止めたがな。

4454：IS世界のロボット工学者
わーお。

で、さっきの話題にもどるけどさ、じゃあ普通にイベントをエンジョイしたの？

4455：装甲戦鬼
うん、ふつつーにエンジョイ。
こつちに来る予定もないしね、ヴィラン。
だから捕獲したけど。

4456：名無しの転生者

つかまえたんかい！

4457：装甲戦鬼

せつかくだから特攻兵器に改造しようかと。

4458：名無しの転生者

どこへ特攻さんのよ……？

すまつしゆ！的な。

パラレルワールド編その2

原作世界へ移動する装甲戦鬼一門。

とーぜん混乱するが、ネズミな校長に処理させてなんとかした。
で、交流が始まるのだが……。

装甲戦鬼「取り敢えず、出久のことがわかるのは出久だから、いつ
ちよもんでこい。

最初は0%でも十分だろうがな。

焦凍は、まあ地雷を踏みまくるだろうが頑張って仕込んで。
で。

残るはまとめて模擬戦でいいっしょ？」

出久「わかったよ、ヒカル君！」

焦凍「??? よくわからんがやってみる」

オールマイト（原作）「大丈夫なのかね？」

オールマイト「湊少年の実力と緑谷少年を超一流にまで鍛え上げた
実績がある。

……スパルタで心折るかもしれんが」

装甲戦鬼「へー、カンペを見て辿々しい授業だった初期と比べて舌
が滑りますなあ」

オールマイト「ヒエ」

装甲戦鬼「じゃあ、みんなおいで」

ヤオモモ「ですがこの人数差では」

装甲戦鬼「実戦未経験で練度不足なのでカカシと大差ないので心配なく。」

優しいお兄さんは異能……じゃなかった個性なし両手封印してあげよう。

さあ勇気を出してかかってきなさい」

切島「流石にそれは舐めすぎじゃないか！」

爆轟「この舐めプ野郎、爆殺してやる！」

オールマイト（原）「湊少年！流石に……」

ミリオ「大丈夫です、オールマイト。」

湊君、緑谷君、轟君の体育祭前には新ビックスリーと密かに呼ばれて僕たちを超えていましたし」

装甲戦鬼「めつちや強いかも？もしくは舐めてるな、フクロにするぜ！と連携できないのも減点だな。」

一歩も動かずに終わったぜ……皆起き上がったら総評と特訓プランを渡すからね」

戦争準備！（ヒロアカ）

<エアプステイン> 僕の二天一流アカデミア4<という概念>

・
・
・

2656：装甲戦鬼

いやあ、ステイン戦は大変でしたね！

2657：龍魚

いや、マジで怖いっすよ、パイセン。

2657：装甲戦鬼

いや、今回のブレインだった請負人さんのおかげだよ。

ここまでステインの評判をフォールダウンさせたのはね。

2658バツタモン

俺は大したことがない。

もつとヤバいのが同盟内でゴロゴロいるしな。

2659：名無しの転生者

転生したてなんですけど、どうヤバいかはちよつと分かりにくい

……

皆すごいのはわかるけど

2660：バツタモン

野球で例えるなら……

フィジカルで全て黙らせる蔵人、

バイオテロで全滅させるのが昼行灯の死神（なお真相は迷宮入り）
装備品がルールの穴をついたか超強化したり、相手のスポンサーや

コーチ陣などを買収するのが魔神博士、

スタンドで絶対バレないイカサマ連打するのがエンマニンジャつて所か。

パープルボンガロも超能力やフィジカルで圧倒するな。

まともな野球を付き合う奴もいないことはないが……

2861：名無しの転生者

うわあ……

2861：バツタモン

ああ、オーバーホールとそれに虐待されているエリだっけ？
その対策も簡単に教えておく。

2862：名無しの転生者

ええ!?

原作でデク君とミリオ君が初手で手出しできなかつたし……

2863：バツタモン

もう原作知識で確定の黒で、サーナイトアイーとも共有しているなら話は早い。

同じ様な場面に遭遇したら装甲戦鬼が並行世界から

ヤクザの使っている拳銃を引き寄せる。

普通の弾丸に個性破壊弾頭もね。

それで銃刀法違反で引っ張る（逮捕）。

エリとやらも警察ないしヒーローが保護すりゃいい。

2864：寺生まれのK、k

えげつねえ、マジでえげつねえ!

弾頭じゃ実際作っているし、拳銃も並行世界とはいえ本物だし!

逮捕して更に組を家宅捜索の口実にするのか!!

2865：名無しの転生者
でもオーバーホールが大暴れしたら……

2866：バツタモン
そりゃ動き出す前に個性破壊弾叩き込むなり、
精神操作で無力化できよう。

コイツの出来る事を考慮すればエアプステイン作戦より楽だぞ？

2867：名無しの転生者
この人とも野球したくねえ……シャンフロの鉛筆さん並に。

2867：バツタモン
まったく、顔以外は魔王なやつと一緒にしないでくれよ。
で、林間学校もといAFOの対策は？
その辺はノータッチなんだが

2868：装甲戦鬼
ステインのファンだった原作の開闢なんちゃらとかいう参加者は
減ったなあ。
マスキュラーは脱獄したらしいが。
標的はおそらく原作と同じ爆轟だろうし、それ用の仕込みを考えて
いる。

AFOはなんの魅力のないキャラだが、魔王の看板だけは美味しい
ので
謎のサムライXが頂くってことで。
期末試験は真面目に勉強会して、実技は今年の状態を考えて、
ロボじゃない厳しい試験を想定しておけと助言しよう。
これで動かないなら死ね。

2869：名無しの転生者
なんか最後の一言が怖いけど？

2870:ぬ

そりや、宇宙進出できない社会なら人類抹殺するニンゲンのマジレ
スだ。

殺意が溢れている。

スーパーロボット大戦OGZ2 第24話 根回し

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

マシナリーチルドレンとかいうクソガキを一匹異世界転生してもらったわけだが、ハガネとヒリユウ改がきたから残りのクソガキとアキラは退却していった。

流石に不審に思ったみたいでダイテツ艦長に呼ばれたわけだが…。

黙秘しました★（キラっ）

いや、意地悪じゃないよ、エルザム達にも事情説明必要だし、ギリアムからも言わんといかん事あるしね。

ギリアムと合流したら喋るよ！とは伝えた。

ちようど、単騎でシャドウミラーにカチコミしようとするギリアムと止めるゼンガーとエルザム。

俺が通信してハガネも現地にも飛ぶ事伝えておいたので大暴れよろしくと伝えておいた。

ここでラミアがレモンママから一人立ちするわけだが…。

今回の話はこっちじゃない、ハガネにいる俺は分身でね。

今、地球連邦大統領府にいまーす！

私さんが他に出払っているのを見計らって潜入したわけよ。

今回のターゲットはグライエン・グラスマン。

政界で「ウイザード」と呼ばれるタカ派の重鎮政治家にして今は鳩派のミッドクリッド元大統領を追い落として現大統領になった男だ。

コイツ自体は、私利私欲では行動せず、地球圏の防衛に対する信念も嘘偽りの無い本物でありケネスのハゲや、イスルギ重工のミッコ・イスルギを使う清濁合わせ飲むタイプではある。

ハガネとヒリユウ改…後の鋼龍戦隊に関しても、その特異性というよりも彼等が対立関係にある者達の庇護下にあるという「状況」から危険視しているに過ぎず、DC戦争の頃より数多くの戦果を挙げて地球圏を守り抜いてきたその功績自体は高く評価している。

しかし、OG外伝後に、ニブハル・ムブハルの提案を受けて、大統領直属の特殊作戦部隊「ガイアセイバース」を設立する。まあテイ

ターンズみたいなものだな。俺達をサブに回してガイアセイバーズを地球を守る剣に位置付けるも、

アルテウル……ぶっちゃけユーゼスに謀殺され、連邦政府の中枢に異星人の介入を許し、ガイアセイバーズが地球戦力でありながら倒すべき筈の侵略者の尖兵として利用される。

で、鋼龍戦隊は大統領暗殺という濡れ衣を着せられ苦勞するわけだ。

「こんにちは、プレゼジデント」

「何者かね？」

いつもならツクヨミマスクで暗躍だが敢えて素顔できている。

いやあ、不審者来ても眉一つ動かさず対応しているわ。

流星石というべきか。

「俺はテリエル・イエーガー。マオ社の者ですよ。

今回は個人として来ましたかね」

「……ボスボロットの開発者か。

君の作品はよく知っている。

戦場にも耐えられる安価かつ量産しやすいロボは重宝している」

「商談に来ました」

「商談、かね」

「ええ、あなたの未来の保証なんてどうでしょうか？

代償は……貴方の計画の破棄とこちらへの便宜はいかがでしょう？

懐刀を持ちたい気持ちはわかりますがね、素人が持つても自害用にはかならないですよ？」

「言ってくれる……ブライアンのような弱腰では地球は守れん」

「一理ありますね。守るだけでもダメですし攻めっ気出しすぎてやらかすのもダメってね。

ではひとまず手付けをどうぞ、商談に乗るかどうか判断材料を」

「が……!!」

テレパシーで原作の流れを叩き込む。

口でやるよりコレが早い。

虚憶………他スパロボ作品では記憶を引き継がれる場合がある。

それに近いものを呼び起こせると確信してのことだ。

「コレは……!」

「俺がない場合の未来の実例ですよ。」

アルテウル……いや、ユーゼス・ゴッツオの居ないタイミングできた理由は理解できたのでは?」

「………貴様は何者だ?何が望む?」

「弟がね、この世界に骨を埋めるつもりでいるからね、兄としては障害は排除したいのさ。」

地球の戦力を無駄にすり潰すのは癪なんだよ。

あといい加減懲りないユーゼスにバチコンと『解らせ』たい」

「………いいだろう。貴様に話を受けてやる。」

だが突然方針転換してもアルテウルに勘付かれる」

「護衛兼通信機代わりにコイツをおいておく」

俺は影から日本の墓に両手両足が生えた奇怪なオブジェを生み出す。
す。

墓には「ギース」と書かれている。

十傑衆のマスク・ザ・レッドは影から分身を生み出す。

俺はそれを真似てギース・ハワードもといギース・ボヒョー・ハワードを作成した。

雑誌「コミックゲームスト」の投稿四コマネタだ。

護衛には十分。盾にしても心が痛まないデザインなのがグッド。

「あとマオ社へのシェアあげてくれると助かります。

ボーナスがつきそうですんで」

「公正なコンペを開くが最良はせん」

スーパーロボット大戦OGZ2 第25話 一将功成りて万骨枯る

プレジデントと商談成立して戻ってみたら既に戦闘が終わり、ギリアムが話し始めていた。

パラレルワールド……「あちらの世界」のテスラ・ライヒ研究所で「ヘリオス・オリンパス」と名乗る研究者として、あるシステムの研究をしていた。ぶっちゃけ惑星エルピスでブイブイ言わせていた黒歴史マシンことZNガイストの残骸を修復して元の世界に帰ろうとした。

まあそんな便利な代物をシャドウミラーに目をつけられていたわけだが。

平行世界への転移機能を持ち2基存在し、それぞれ「アギユイエウス」「リユケイエウス」といい、

ギリアムはその内の1つ「アギユイエウス」の起動実験に失敗、この世界へと独り転移してしまったのであった。

シャドウミラーがシステム完成のためにこっちに追いかけてくるのを想定して正体を隠して奴らを待ち構えていたわけだ。

でラミアちゃんは、シャドウミラーの人造人間のWシリーズの最高傑作で最初は命令のまま動いていたが、

自我が確立してシャドウミラーの理念はよろしくないと反旗を翻したわけだ。

「では俺のことも話そうか。

大した話じゃないがね……家出した挙句に世界から飛び出したんで、

弟の友人から伝言を預かって追いかけてただけの話さ。

この世界に来たのも最近だけどね」

「テリエルさん、一体どうやってこの世界に？」

「弟の転移システムは画期的だがそれとは別だな。

最初は次元の壁を力技で叩き壊して追いかけたがまるつきり別の世界へ行つてね。

また次元移動を繰り返すうちに優れたシステムを手に入れてようやく弟のいる世界へ転移できた」

「優れたシステム？」

ライデイス君が問いかける。

「XNディメンション……イングラムが作ったシステムだ。

空間と空間を任意で繋ぎ合わせる現象で理論上は平行世界にも行ける……というか実際やった。

完成されたSRXならばそれが可能だった。

あつちの世界のリウセイと一緒に戦つたんでな、宇宙を救うために」

いや、なんで死ななかつたんだろうってくらいやばかった。

「テリエルは念動能力者なのか？」

「超能力者なんだが念動能力者とはちと違う。

ヤモリとイモリくらい？

で、この世界の脅威は並行世界でも見たことあるやつもあつたからな。

地球人の被害を減らすべくマオ社に入ったわけさ。

ゲシユペンストをアップデートしたり、SRX計画にテコ入れてレイオスプランをかなり前倒しで進めている」

工作ロボットでボロット量産したり、

航空機がわりにレイズナー量産したり、

汎用性の極みのドラグーン作ったり、

ランゼンとかメツサーを屑鉄にするの勿体無いからバルキリーに改造できないか画策したり……

失敗しても随伴する無人機にはなるし。
つてな感じで製品を作っている。

「ちなみにもうすぐマオ社の子会社の社長就任する予定です」

「わお！シャツチョキさん！」

「どうだ明るくなったらう」

玩具の紙幣も燃やして成金社長の真似！

エクセレンさんがボケるから思わずやっちゃまうぜ！

この後、色々質問は飛んだのを丁寧に戻していった。

ツクヨミ・タカハマガハラをはじめとした暗躍は一切言及しなかつた。

ダイテツ艦長から「ツクヨミ・タカハマガハラという男について知っているか？」

と聞かれて、「他の無数の世界旅して来たがそんな男は見たことがない」と返した。

そりや当然だわ、架空の人物だしな！

まさか十傑衆や九大天王がいるとは……！とか彼らの情報を吐いたりしたぜ。

この世界のはパチモンだがな！

ギリアムから『兄さん、貴方って人は……！』という視線を感じたがそれを我慢している。

ささ、このままテスラ研を奪還だ！

スーパーロボット大戦O G Z 2 第26話 一寸先
は阿鼻叫喚

テスラ研はインスペクターが占拠していた。
だが……！

「侵入者発見、しん」

テスラ研の研究成果を吸い出しにかかっていたヴィガジ。

アギーハがハガネを発見したがサイバスターに撃破され辛くも離脱した報告を受けていた直後であった。

バイオロイドが乱雑に引き裂かれた状態で横たわっていた。

死屍累々の惨状の一瞬茫然としたが、

直ちに侵入者はテスラ研奪還が目的な以上、研究者も救助を優先すると判断し、

所長室に向かった。

中に入ると、ジョナサン・カザハラとフィリオ・プレステイが困惑した表情で侵入者を見ていた。

紫色の長髪を後ろに束ねており、野生的な印象を持つ男が白いスーツを着て、黒い手袋もつけている。

棚の上には無数のフィギュアが立っている。

無論、所長の趣味ではない。

この侵入者が持ち込んだであろう。

自分達インスペクターがマークしていた要注意の機体のフィギュアだ。

シユウ・シラカワの『グランゾン』

ツクヨミ・タカハマガハラの『ブラックマイトガイン』

謎の存在『原初にして最終の魔神』

そして、ヴィガジを打ち負かした緑色の小型の機体……まるで亡霊のように焔に包まれた……。

「どうだい、この完成度。」

今度、会社設立する目玉の新商品の出来栄は」

「き、貴様……何者だ！

あの亡霊を知っているのか!？」

ヴィガジの言葉を聞いて一瞬目を瞑った後に一瞬顔を横に向けてからヴィガジの方に向けて

謎の不審者は答える。

「知っているよ……」

だって仲良しだからな……ハハハハ！」

「(なんで一瞬変顔しているんだ?)」

「(なんか悪役みたいだ)」

ジョナサンとフィリオは、この不審者の謎の行動に更に困惑を深める。

ヴィガジは、あまりの挑発的な態度に激昂し、叫びながら殴りかかる。

「うわあああああああー！」

謎の不審者……もといテリエルは、残像が残る程の高速移動をして回避する。

ヴィガジの背後にある机の上に腰掛ける。

そこから立って前進しながらテリエルは語る。

「疾きこと風の如く……」

「うわああーっ!うっ……!」

拳を空を切ったヴィガジは、後を向いて再び殴りかかる。

しかし、伸び切ったヴィガジの腕を大蛇のように絡めて受け止めるテリエル。

「静かなること……」

身体的位置を変えてテリエルは首を絞める形で拘束しながら耳元に囁く。

「林の如く……!!」

その後に突き飛ばして正面を向いたヴィガジの胸部に掌打を叩き込む。

「侵略すること火の如くっ！」

「があああああ!!」

あ……あ、がつ……！」

掌から黒い炎のようなモノを発し、ヴィガジの身体を侵食する。

あまりの苦痛に苦悶の叫びをあげ、後退し、膝をつくほどであった。

ヴィガジが苦しみで背を仰反る所を見て口元を上げるテリエル。

研究者二人は置いてけぼりだ。

それでも、懸命に立ち上がって殴りかかるスキンヘッドのインスペクター。

※不審者が善玉というか地球側です。

「この………化あけ物めええっ！」

ヴィガジの拳は、テリエルの顎に届くも……

「ああ！」

テリエルの顎が金属に変わり、軽々と跳ね返す。
殴る音が金属の塊を叩く音のソレであり、ヴィガジの拳を痛めつけ
る。

超能力で身体組成を変化させたのだ。

「ああっ！ああ……………あああーっ！はあ……………はあ……………」

「動かざること山の如し…………… 風 林 火 山っ！」

手からの衝撃波でヴィガジを吹き飛ばす。

見下ろすテリエルは一言発した。

「人間、若さや勢いだけでは……………どうにもならないことがあるんだ
よ。ハハハハ……………！」

「(めっちゃ楽しそう)」

「(何が彼を駆り立てているのか?)」

知人の奇行に宇宙猫になりつつある二人。

その時、バイオロイドが部屋に入って来たのを見たヴィガジは

「殺せ！その化け物を殺せえええ！皆殺しだあああ！」

無差別攻撃の支持を飛ばす。

テリエルがジョナサンとファイリオを護るの見越してその隙に逃走
を試みた。

テリエルはあえて見逃した。

原作通りにする狙いではない。

ヴィガジの心を折って後に殺害ではなく捕縛ないしは投降させて
ゾヴォーグの内情や文化を聞き出すためだ。

本命はメギボスであるが時点でアギーハ達である。

彼らを捕らえ協力者なりゾヴォーグ側の伝手にするなら心象をマ
イナスにしないようにする為だ。

テリエルは、透明化してバイオロイドに接近する。

「知りがたきこと、影の如く」

バイオロイドの一体を投げ飛ばして、残る数体を足止めをする。
更に追撃にテリエルは積乱雲を生み出し、バイオロイドを包み込む。

「動くこと雷霆の如し！」

稲妻がバイオロイドを貫き、再起不能にした。

テリエルは二人に向かって言った。

「さて、リショウ先生と合流していきましょうや」

スーパーロボット大戦O G Z 2 第26話 オペレーション・サンサーラ前半

ハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

今回はこれから起こることのおさらいだ。

オペレーション・プランタジネットとは!?

北米地区を占拠したインスペクターを叩く作戦で、地球連邦政府大統領ブライアン・ミッドクリッドに承認された。

だが、グライエンが政権奪取してこの作戦の責任者をレイカーさんからケネス・ハゲチャビンに変更。

作戦概要はノイエDCのバン・バ・チュンにも伝達され、「異星人勢力の地球圏からの駆逐」を大義名分として掲げるバンはこれを受諾し、

一時休戦&共同戦線をはる。

イスルギのみっちゃんは、グライエンにつきながらも戦争続けばボロ儲け!だからシャドウミラーやインスペクターにも流すお!した。

コヤツはどう転んでも得するように動いてる。

で、その原作での結果は…。

ラングレー基地では一足早くノイエDCが戦闘を開始。

数分遅れて戦隊が合流し戦況は連邦・ノイエDC連合軍有利に展開するかに見えた。

しかし、基地を占拠していた部隊が殲滅されたところで、後方にいたアーチボルド・グリムズが裏切った。

クズが座乗艦がバンの座乗する旗艦を突如として攻撃、離反を表明する。

さらに、予てより連邦軍を離反してシャドウミラーに乗艦ごと恭順したリー・リンジュン座乗のシロガネが奇襲、

ハガネはメインブリッジに直撃弾を被り、戦闘続行不能に陥る。

直後、インスペクター側の放ったメギボスのサンダークラッシュが発動。

同じく空間転移で現れたシャドウミラー本隊の総攻撃により、一気に戦況が覆される。

キヨウスケのアルトアイゼンは、アクセルのソウルゲインの麒麟を喰らって大破。

ハガネのダイテツ艦長は致命傷を負った。

バンもインスペクターに特攻してハガネを助ける。

鋼龍戦隊は詰みかかったが、アインストが乱入、膨大な物量で戦闘は水入り。

テツヤ君の機転で脱出するがダイテツは力尽きていた。

更にこの後エクセレンがアインストに攫われるなど泣きつ面に蜂。

まあ、これから巻き返するわけだが。

ここまでがオペレーション・プランタジネットの流れだが。

俺は対策をしているに決まっている。

クソコテ召喚？しませんよ。

ツクヨミとしてもあえて出ない。

もつと出るべきキャストは決まっている。

ここからはこちらのプランで塗りつぶす。

そう、オペレーション・サンサーラだ。

※ああ、オペレーション・プランタジネット前半戦はカットね。

ヴィガジで風林火山した時にこっちの秘密の通信コードを渡しているんだが、

アギーハにも退却前に

『ここでしくじったら金髪能面クソガキに粛清されるかも？機体に停止コードや自爆コードあるかもしれないから投降は受け付ける』

とこっちもカンダタの蜘蛛の糸を垂らす事にした。

「バン大佐！ 連邦軍の援軍が到着しました！」

「来たか……！」

陸上戦艦ライノセラスで一般兵がバンに報告する。
その直後、鋼龍戦隊が到着する。

「こちらはハガネ艦長、ダイテツ・ミナセ中佐だ。これより、貴隊との共同戦線を展開する」（あの男がノイエDCの総帥……）

「バン・バ・チュン大佐だ。了解した」（ハガネ……ビアン総帥を屠った艦。その艦長か）

「バン大佐……」

「リユーネ嬢……総帥の遺子である君が彼らと行動を共にしていると
は……因果だな」

「それは「それは違うぞバン大佐」

リユーネの言葉を遮るレーツェル……因みにテリエルは、整備班に混ざっている。

ゼンガーがバンへ通信を行う。

「我らもまたビアン総帥や、マイヤー総司令の意志を受け継ぐ者。

ノイエDCとは違った形……そして、手段でな」

「エルザム少佐、ゼンガー少佐……。いつか私の前に現れると思って
いたが、このような形になるとはな。

だが……今はこれ以上語るまい」

「わかってるよ。親父が警告した異星人の脅威……！ それを今一度、振り払うために！」

「うむ」

バンとリユーネ達の通信を終えた後、ダイテツが号令をかける。

「各機へ！ ノイエDC軍と連携を取り、インスペクター機を撃墜せよ！」

「了解！」

この後、ブリットとユウキ・ジエグナンが会話を聞きながら、

若いなど眩きながら煎餅を頬張るテリエル。
そんなテリエルにテレパシーを送るギリウム

『兄さんが出撃しないのは意外ですね』

『やることやったからね！』

不測の事態があるまでは見物している』

『では？』

『相手はチェックメイトにかかるなら、王手角取りと行こうかね』

インスペクターも会話が行っている。

メギボスがヴィガジに絡む。

「とりあえず、向こうの役者は揃ったみてえだな」

「メギボス、俺は出るぞ。我らの力を奴らに思い知らせてやる……!!」

結果を出す……出さないと俺は粛清される……!!」

「もうちよつと我慢できねえか？」

入れ込みすぎているぞ?」

いつもなら、揶揄いが入るメギボスだが、

テスラ研奪還以来、顔色が悪く、何かに怯えているヴィガジに気を
使う。

それに気がつかないまま声を荒げるヴィガジ。

「黙れ！ これ以上、奴らの好きにやらせるわけにいくか！」

「だから、待ってっただよ。俺達が動いたら意味ねえだろうが」

「奴らなど当てに出来るか！ ここでこの基地を失うわけにはいかん
のだぞ！」

あのバケモノが来たら、あの亡霊が来たら……!」

ヴィガジの手が震える。

メギボスは、明るく励ます。

「だから、これからの戦いはあいつら同士でやらせときゃいい、ウエンドロ様だって、そう言うだろうな」

「……」

「やれやれ、手間のかかるリーダーだぜ。じゃ、こつちもチャージを始めるか」

無言で待機するヴィガジに溜息をつきながら機体のエネルギーをチャージするメギボス。

戦況は、サイバスターのサイフラッシュやギリアムのゲシユペンストRVXNのキャノン砲、ミサイル群、ビーム砲、拡散ビーム砲を照射し、

大量の機体を撃破する。

その攻撃を避けても、他機体が追撃し、インスペクターの機体を次々に撃破する。

「おのれ、地球人め……！ 調子に乗りおつて……！」

「(引き寄せは充分、グレイのチャージも完了。……頃合いだな)」

「バン大佐！ 戦況は我が方が優勢です！」

「気を緩めるな。まだ指揮官機が2機残っている。奴らを倒せぬ以上は……」

その時、戦場に一隻の陸上戦艦が乱入する。

識別コードを確認するユウキとその相棒のカーラ。

「……アーチボルド少佐のライノセラスか」

「あつちの戦線はカタがついたの……!?!」

でも、なんか通信機器がうまく働いていない!?!」

「……遅くなりました、バン大佐」

「後方支援、ご苦労。直ちに本艦と共に……」

「それが……そういうわけにはいかないんですよ」

バンがアーチボルトに指示を出そうとするが、
アーチボルトのライノセラスの主砲がバンの戦艦へ向ける。

「何……!? どういうことだ?」

「流れが変わったんですよ、大佐」

主砲が発射された。

だが……

「矢張りというか、裏切ったか。」

警戒が甘すぎないかね、バン大佐?」

「あ、貴方は……私は幻を見ているのか!」

砲撃が発射される直前に大型の特機が割り込んだ。

頭に髑髏の意匠を施し、マントを身体に纏った海賊を思わせる機体であった。

直撃を受けたのに、空間歪曲して弾道が逸れていった。

ノイエDCや鋼龍戦隊にとって見覚えのある、だが存在しないはずの存在が現れた。

「アーチボルト・グリムズ。」

このクロスボーン・ヴァルシオンの歪曲フィールドのチェックができた返礼だ、受け取るがいい。

クロス・マツシャー!!」

海賊特機が右腕をマント中から出して螺旋状の光線が発射される。
ライノセラスの炉心を呆気なく貫通し、爆発する。

「お、親父!生きていたの!!」

「ツクヨミ君の慈悲で生き延びてな。」

「テリエル君からもまだ死ぬ時ではないと説得を受けてこうして生き恥を晒しておく」

父親の生存に喜びと怒りが混ざった感情をぶつけるリユーネとそれを甘んじて受ける元DC総帥ビアン・ゾルダーク。

テリエル・イエーガーの最強の切り札が投下されるであった。

スーパーロボット大戦O G Z 2 第27話 オペレーション・サンサーラ中編

「こんな戦場になんかいられません、帰らせてもらいます！」

おお、案の定エルアインスで脱出し、即座にブーストして消えたわ、アーチボルト。

追撃したいが今回は俺は整備のおじさん。

不足の事態に備えるまで。

「艦長！艦前方に転移反応！」

「インスペクターの援軍か!？」

「いえ、これは……！」

エイタの報告を聞くテツヤであったが、未改造ゲシユペンストやエルアインスを中心としたシャドウミラーの機体が転移する。そしてハガネ同型艦のシロガネが転移する。

「シロガネだと！」

「更に転移反応！今までのデータにないものです！」

「なんだと!？」

白い転移の光を発して現れたのは蒼い船であった。

大航海の帆船を彷彿とさせるデザインに女神像が船首に設置されており、先端はラム（衝角）がついている。

クロスボーンヴァルシオンと一緒に風景にいれば海賊船のようにも見える。

ソウルゲインに乗るアクセルは、直感的に命令を下す。

「シロガネあの艦を近づけさせるな！」

だが、アクセル自身もアルトアイゼンの突進で足を止めて殴り合う羽目になり、

部下が動く前に蒼い海賊船は動き出した。

転移直後にここまでの動きを出せるのは、艦の性能だけでなく艦長・船員の力量がずば抜けている証左である。

「目標、シロガネ、ヨーソロー！」

「ビームシールド展開！」

「アイアイサー！」

宇宙海賊船マザーバンガード。

前アルファ世界でも有能なコイツを魔改造して建造したのがビアン博士だ！

ビームラムを展開してシロガネブツ刺す！

さらに船から接舷ユニットをつける！

「これが海賊のやり方だ！白兵戦用意！」

「ヒヤッハー！」

「生き延びてよかったー！」

「突撃いいい！」

「なんで、どうして……！」

接舷して真っ先に突入するマイヤー……おい！歳を考慮ろ！

ラストバタリオンやマイヤー直属の部下はノリノリだが、トロイエ隊のユーリアさんの目が死んでるぞ！

シロガネの量産型Wシリーズをバツタバツタと倒している。

まあ、暇を見て鍛えたしなー。

「いまだ！総員Wシリーズを排除するぞ！」

シロガネの艦長のリー君も立ち上がる。

原作と違って実は妹は死ななかった……長期入院の後にリハビリの日々だがね!

だから冷静だったのでシロガネは乗っ取られるものの、クルーの大半は死なずに降伏したわけだ。

で、当然戦争の世界なぞ家族を巻き込めるかバカヤロー!と反撃のタイミングを待っていたわけだ。

当然俺は見逃さないで接触して反撃のタイミングを待てと指示しておいた。

これでシロガネを奪還完了だ。

「離脱と同時に左舷弾幕用意!」

シロガネから離れ、マザーバンガードはすれ違う形になる。

同時に左舷の弾幕でシャドウミラーの軍勢を攻撃する。

「こちらリー・リンジュン。」

マイヤー・V・ブランシュタインの手により解放された」

「なんだと……!?!」

リーの通信で衝撃的な内容で思わずライデイス君が呟く。

思わずライデイス君は通信する。

そして画面には死んだと思った父が海賊服を着ていた。

「何やってんだ、親父!!」

「私はマイヤーではない。」

私はキャプテンV……贖罪と浪漫を求め流離う宇宙海賊だ」

兄以上のトンチキな返答でライデイスの目が死んだ。

謎の食通を名乗るトンチキは即座に順応してしまったが……

流石のリユウセイもそれを弄らない優しさはあった。

「マジっけー……！宇宙海賊ロボ……！！」

弟子デシ！（小ネタ）

バツタモン世界・ハワトリア

エンマニンジャ「うーん、トロピカル……」

キヤストリア「あの！」

エンマニンジャ「何か？」

キヤストリア「医療用同人誌に参加していた人ですよ！マーリンの孫弟子と言っていましたけど」

エンマニンジャ「平行世界の……だがね」

愉悦部系同盟モブ「せっかくだから術比べしましょう！」

キヤストリア「ええ、でも……」

愉悦部系同盟モブ「あつれー？マーリンの直弟子が孫弟子相手にビビってるー？

やっぱ、バーゲスト卿のように胸もタツパもないと度胸がでないよねー？」

キヤストリア「できらー!!」

エンマニンジャ「ああ、なんでこんな事に」

メディア「試合開始！（ホグワーツの暗黒皇帝の白菜けしかけたり、魔獣を爆団に変えて投げつけたりした挙句に、最終的に魔神殺しを振り回して虐殺しだして白目を向いたのは内緒だ！）」

Q、マーリン魔術とは？

キヤストリア「盗聴、監視、爆破、追跡は任せてください！」

エンマニンジャ「魂を喰らうコーリングブーストっていう式神に、空間をねじまげて迷宮にしたりするな。銃撃をふせげる、師匠のアンチエイジングの秘訣も最近マスターしました、幻術暗示の類も標準装備」

メディア「高槻選手の勝利！」

キヤストリア「えええ!!？」

メディア「こつちの方が正統派魔術じゃない！」

キャストリア「戦闘ではこっちの方が…」
エンマニンジャ「空間操作能力の応用で結界でも貼らない限り失せ物探しは百発百中だしリアルで監視できるな。」

ヤマがコンピューター関連は最強だし、高槻流忍術も親父から皆伝貰ったし」

メディア「やっぱり高槻選手の勝利！」

キャストリア「おかしいですよ、この人!!」

愉悦部系同盟モブ「(あゝあゝ、愉悦う!)」

そういえば……

ガイアの鬼太郎「そういえばメガテン世界系の転生者はいましたけど、ペルソナ使いはいるのかな？」

管理人「『悪の敵』はいる。」

ガイア「悪の敵？エミヤオルタ？」

管理人「ペルソナ5世界に転生したんだけど……主人公の協力者だけど怪盗団ではないんだよ。」

正義を名乗れるほど心が若くない、自分は悪の敵だって。

ワールドじゃないから大変らしいけど」

ガイアの鬼太郎「ペルソナ一つじゃきついでしよう？」

管理人「ペルソナ1や2と同じシステムなんだ。」

アルカナごとに相性が違うんだ」

ガイアの鬼太郎「へえ、なんでまた？」

管理人「前世で死ぬ前に走馬灯の中で仮面の人に名前を聞かれた気がしたって……」

ガイアの鬼太郎「イゴールの上司からペルソナ渡されたと」

管理人「おまけに召喚されるペルソナはカルデア召喚鯖しぼり、ベルベットルームはストームボーダー」

ガイアの鬼太郎「うわあ」

管理人「初期ペルソナがエミヤキリツグ(第一再臨)、終盤ペルソナがエミヤオルタ(第4再臨)」

ガイア「……バッドエンドフラグ立ってませんか？」
管理人「甚だ不安だ」

小ネタ 同盟の三大先生

雑談板 その1125

・

・

4545：名無しの転生者

そういえば新人さんとか定期的に出るよね。

4546：名無しの転生者

基本高スペックだったり、立ち回りが悪くない人ばかりだしね。

だから基本死んでゲームオーバーはまずいないし、天寿全うしたり目的完遂して死ぬ人が多い。

基本女神さんの使徒とか頼まれて他の世界に転生するしねー。

4547：名無しの転生者

そういえばさ、他の転生者の絡みついてないじゃん？

同盟内で同じ世界に絡むのが赤先生の闇鍋世界とバツタモンさんくらいしかないし。

あの元祖バツタモンな間宮さんを目撃する位で。

4548：名無しの転生者

基本、世界群が膨大だから確率は低くなるよ。

まあ悪徳転生者と戦うなんてにはちよーレア。

4549：名無しの転生者

あるの!?

4550：名無しの転生者

あるよ。

風来坊ニキが戦った実況が笑った。

相手は洗脳してハーレムするような奴で更に他の異世界に進出しようとしたんでボコられた。

4551：名無しの転生者

ああ、相手が悪かったね。

4552：名無しの転生者

エボルトもあの人の前では自重するオーマジオウ近似値だしね。

基本的にニチアサだから穏当なんだが、洗脳してライダーの力を悪用させようとすると

アマゾンズ時空に変わるからね……

まさか実況映像もアマゾンズのような映像フィルターになっててビビったが。

4553：名無しの転生者

悪徳転生者が「俺の転生特典は相手の転生特典を剥奪して俺のものになるのだ！これで貴様はぶげら!!」

と開幕アナザーギルスヒールクロウで脳天直撃で即死したな！。

4554：名無しの転生者

その人、転生特典ないんすよwww

4555：名無しの転生者

転生特典なしのツワモノをなぜ想定しなかったのか……？

4556：名無しの転生者

仮面ライダーに変身したら転生特典かな？と思ったんだろうなあ……。

多分生身でなんちやつて赤心少林拳で撲殺できるよね。

4557：名無しの転生者
まあそんな一発芸人の事は忘れよう。
あのさ、管理人ってどれくらい強いの？

4558：名無しの転生者
他称エターナルヒーローのゼンカイザーブラックだしねー。
なんでもありなら一番怖いぞ？

4559：名無しの転生者
赤先生より？

4560：名無しの転生者
殿堂入りは除外で……通り魔的な怖さはあるけどさ！
いやさ、対サンサーラ同盟的な超兵器ありそうじゃないか！

4561：名無しの転生者
ああ、ドンキラー的な？

4562：名無しの転生者
何それ？

4563：名無しの転生者
ドンブラザーズで登場した超兵器。
ドンブラザーズが悪堕ちした時の想定で粛清できるように作られた超兵器。

作中最強のドンモモタロウこと桃井タロウが絶対に勝てないと諦めるほどの頑丈さ、火力。
何故か桃井タロウ似。

なお、対ドンキラーのドンキラーキラー（サルブラザー似）もある。

4564：名無しの転生者

はえー……マジでサンサーラキラーとかサンサーラキラーキラーありそう。

管理人に聞くのが怖いので聞かないし聞きたくない。

4565：名無しの転生者

赤先生で不意に思ったけど同盟に先生と呼ばれる人っているのかね？

リアル剣聖さんは前世で弟子一杯いたけど。

4566：名無しの転生者

歴史上のレジエンドな剣聖だし当然なんだが、今生でも弟子抱え出したしねー。

4567：グランゼリアの召喚士

違う系統の先生なら心当たりはあるぜ！

4568：名無しの転生者

マジかよ、ナノモン・ナンデス？

4568：グランゼリアの召喚士

うん、ブルアカ世界の転生者で悪意ある邪神の手で転生させられたらしい。

4569：名無しの転生者

ああ、可愛い女子は多いけどヒヤッハ多い世界ね。

プレイヤーは先生とかいう戦闘力皆無だけど指揮をしていく……。

4570：グランゼリアの召喚士

うん、「ああ、ネットで話題になったから君をブルアカ世界に転生ね！」

と転生待ちだった先生を転生させられてね。

20歳位の姿で転生したのにパートナーからの似顔絵が数十年後の自分に酷似しているなあと驚愕している。

4671：名無しの転生者

もしや田中さん？代議士していた？

4672：グランゼリアの召喚士

うん。

只今惑星キヴオトス改造計画を順調に進めている。

流石先生！インターネットがまだ身近に普及されていなかったけどすぐに適応されたのは流石。

歴史偉人は強いわ……

俺達同盟の連中ともすぐにコミュとして馴染んだのも怖いわ。

コテハン は田中先生。

4673：名無しの転生者

うわー凄いわ、正しく先生！

4674：ぬ

先生キャラは心当たり他にあるな、雷先生がな！

4675：名無しの転生者

誰それ？

4575：ぬ

前世は武術マニアの歴史学者、

今生は幕末に生まれて普通に生活していたけど、倉の古文書を読んで前世覚醒した人だ！

4576：バツタモン

……それってメンタル弱者だけど古文書だけで武術技を再現した

天才な石動雷十太先生？

4577：ぬ

そうだぜ！

原作みたいな道には絶対に進まない決めているが、

第二次世界大戦のような悲惨な目に遭わないよう日本の行末を憂う者として先生は活動なさっている。

4578：名無しの転生者

ああ、マジで改善点が多いしな。

上手くいった部類であるがやらかしも多かった。

4579：ぬ

実家飛び出さずに事業投資やら科学技術の考案やら進めながら、
伝統武術の収集に勤しんでいる。

日本人は小柄でも農作業やら力仕事ができ背景に現代社会に失われた身体運用があったわけで。

文明開花でそういう部分が多く消えた側面があったそうなので
雷先生はその阻止も考えたらしい。

4580：名無しの転生者

なるほど実質人撃ちガトリング斉。

4581：名無しの転生者

やめーやwwwエイム力馬鹿高くてどんな剣豪も制圧した伝説の
SSじゃないかwww

4582：ぬ

事業者仲間でよく相談やら雑談しててな。

でもやった所業はガチだった。

大久保卿暗殺を阻止するし、

10本刀のウスイを初手音響爆弾で無力化して、CCO相手には斉藤も説き伏せて

初手火炎瓶投擲乱舞しよった。

4583：名無しの転生者

うわあ……ただでさえ体温制御できないCCOはもつと不利に……、

4584：ぬ

これで恩を売って政府に食い込んでシंकタンク作ったり、特殊部隊作ったり。

脚気問題やら海軍陸軍の軋轢減らしたり……やる事死ぬほど多いらしいけど。

どんな火葬戦記的世界になるか楽しみだなあ……

4585：ラッパーシンフォギア

同盟には修羅が多すぎないか？

ボブは訝しんだ

スーパーロボット大戦O G Z 2 第28話 オペレーション・サンサーラ後編

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。
ちよいと聞いてくれよ！

折角の勝ったぜ！風呂入ってくるばりの勝利フラグだったのに、乱入者が現れたんだよ！

ユーゼス？ノンノン。

アインスト？半分正解。

正確にはシャドウミラー世界のアインストが乱入してきた！

めっちゃキモく動くアインスト・ゲシユペンストが手当たり次第に攻撃してきたんだよ！

マイヤー……じゃなかったキャプテンVの采配で艦載機が発進して封殺したのはいいんだ。

ドラグーン、レイズナーmark2、YF-19の3機で1チームで連携して袋叩きしてるがな!!

「命を落とすな！機体を落とせ!!」

なんかヤマトの影響うけてません？

まあいい（よかない）。問題はあっち側のキョウスケ・ナンブはふつーに例の事故で死んでアインスケになったわけで……

アクセルとキョウスケをボッコボコにしておる。

それだけなら問題ないのだが……

なんかSRX擬きのアインストが5体程いるんだなーご丁寧にアールガン擬き……いや、多分装備形状でRisswordか？

こつちでは没になった奴だわ。

更にグルンガスト零式擬き、ヒユツケ擬き……俺もヒユツケ30でスクランブルしたわ！

運の悪い事にエクセレンがキョウスケを助けようと接近すると、アインスケが電波ゆんゆんしてエクセレンも棒立ちしてしまい、

アインスト・ゲシユペンストに宇宙人よろしく左右に捕まって連行

されていった!

キヨウスケが助けようとするが、アインスケのゲシユペンストmark3がステークブツ刺して、クレイモア叩き込んでアルトアイゼンを大破に追い込む。

ツノをコックピット貫く寸前に俺が横殴りでロシユセイバーオーバーエツジ叩き込み、因縁あるアクセルがソウルゲインで舞朱雀叩き込むが、

ゲシユペンストmark3が口をクパアして噛み付いて腕一本取られたアクセルのソウルゲイン。

デカブツは始末するも、こっち側のアインストがワラワラと。

ヒリユウ改、クロガネ、マザーバンガードは早急に脱出し、

ハガネも大破したアルトアイゼンに粘着するアインスケとついでに乱入したアインストに向かってトロニウムキャノン発射して重力ブレーキ解除して反動で脱出。

オペレーションサンサーラは有耶無耶となった……が、成果はあった。

ノイエDCはビアン博士が吸収し、インスペクターはメギボスは撤退するも、不運なヴィガジは

SRX擬きの天上天下ナンチャラソード擬きを喰らって大破して離脱できず、殺されそうになったのをラッセル君が庇い、カチカチカチーナが擬き退治をしたんだよ。

で、幼児退行して体育座りしたハゲを捕虜というか保護したわけだ。

ああ、俺はビアン君の事を黙っていた事当然吊し上げを受けた。

カチカチカチーナに「なんで黙ってやがった!?!」というという問いに

「聞かれなかったからー」返したからキレてね、タスク君とラッセル君の二人がかりで止めた訳だ。

シャドウミラーとインスペクターが組んだから最終兵器としてキャプテンVの海賊団を使う必要性を説いたよ。

元々は売星奴を排除してビアン君の忠告を受けてれば殺し合いないで済んだんだよ？並行世界ではそういう世界があったというのに……ってね。

無論、無策じゃない。

グライエン・グラスマンを説得済みだってね。

今回の件と火星のテラフォーミング並びに外宇宙の侵攻があった際の防人として就任する事を引き換えにね。

で、マオ社と近々独立子会社のウチもそれに一枚噛むわけだ。

ガイアセイバースなしでもやっていけるように勢力を作る！

ああ、クロガネ組は別に……表向き存在しない勢力という原作に似た動きをするためにね！

一先ず俺への追求は終わる。

だってまだ勢力減っていないし、エクセレンもアブダクトされたしね！

まずはハゲ……ゲフン、ヴィガジの尋問をしてそれから方策を決める事になった……

スーパーロボット大戦OGZ2 第29話 アクセル君、死なないでくれ!!

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。

独房の隅で体育座りしているヴィガジどうにか会話可能まで持ち直させる介護役がいる。

それはラッセル君だ。

カチーナという問題軍人と組める菩薩メンタルに、あっけなく殺されないネームド戦士であるので舐められない程度には強い。

最初はね、風林火山長官ムーヴした俺が責任持つて洗の……げふん、大兄の様に家族にさせようと思ったが、

皆がドン引きするだろうし（風林火山の時点でダメ？それはそう）、白目ハゲを弟にするのはちよつと……というわけでラッセル君に任せたわけだ。

漸く飯を食う様になったし、ラッセルの雑談に応じる様になった。

考えてみてくれ、パワハラ能面糞ガキが上司で、同僚は弄り倒す奴か一切喋らない奴という精神的に疲れる相手だ。

更に風林火山お兄さんに武神装甲が襲い掛かったんだから一般レイシストにはひとたまりもない。

ゾヴォーグの文化なり細かい事を知れるだろうし、コレを機に他のインスペクターを捕虜にするときの説得材料になるだろう。

そして穏健派に鞍替えしてもらえば早くゼゼ何とかを引っ張り出してシユウ君にぶち殺してもらわにゃ！

「改造の時間death!」

「私もいます」

「ほほう……」

と、原作ほどじゃないがぶっ壊れたアルトアイゼンを大改造を提案しに来た俺とマリオン博士とビアン博士。

マリオン博士は最初は俺たちが加わるのを難色をしめしたが、バランサーでテストドライブいれるから今更では？とビアン君が言ったし、

異世界だけど地球産のノウハウだから！と風林火山式洗脳術で納得させたんで……

「やり過ぎたかもしれない……」

「ええ……!?!」

俺の眩きを聞いて困惑するブリット君だったよ。

アルトアイゼンリーゼは全長23、8メートル、重量99.7トン！

武装はスプリットミサイル、5連チェーンガン、プラズマホーン、リボルビングバンカー、アバランチクレイモア！

でもこれからの戦いやラインヴアイスリッターの連携を考えて乾巧達は考えました。

装甲は超合金ニューZを基本にフレームとホーンとステークをニューZαに変えます。

必殺のブレイジングホーン（接近限定で角からファイアーブラスタ―）&ボルテックスホーン（サンダーボルトブレイカーやサンダーブ레이크を参考に広域攻撃と収束攻撃を切り替える電撃攻撃）。

光子力3Dプリンターで実弾系を弾切れなく撃てるようにし、ミサイルはスプリットミサイルのままだが……

チェーンガンの弾をミサイルパンチに変えた。

バンカーも貫通力とパワーを増したし、クレイモアはプリンターで無限に出せるので一回の発射量を従来の全発射を超える弾幕をお約束します！

マジンパワーは流石にクソコテがピキピキしそうだから自重した。アルトアイゼンリーゼ改め……アルトアイゼンリーゼ・デア・ゾネ。

太陽の巨人に生まれ変わったアルトはもはやPTサイズの特機。

エリアルクレイモアの威力がエゲツない……。

ソウルゲインでもまともに全部食らったらパーツやパイロットも残さず爆散するかもしれない……。

あ、因みに戦力分散は原作通りなわけだが、アーチボルトがいるアースクレイドルには俺、オウカ、イングラムが行くことに。

宇宙はシユウ君が来そうなのでビアン君はそっち希望に、あとキヤプテンVと愉快的仲間達も宇宙へ、ついでに捕虜のヴィガジも。

因みにイングラムはヴィレッタとアヤにビンタされて顔面がパンパンになり、

ビアン君はリユネから綺麗なワンツーパーンチを喰らって脳震盪起こした。

殴られるの想定内だったがまさかワンツパーンチで殴るとはな……。

スーパーロボット大戦OGZ2 第30話 (0M)
0) ウワアアアアアアアア

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。

スレードゲルミルとかDGGシリーズよりヤヴァイシロモノでできたわー。

上に根回しし封印処置とかキョウスケだけ隔離とかされんようにな！

光子力3Dプリンター実装でクレイモアばら撒きながら移動とかバンカーが壊れる寸前まで連射したりとか

従来のアルトでは絶対できない糞技ができるようになりまーす！

超合金ニューZなので剛性も強いからエネルギー枯渇するまでバカスカうてる！

……光子力エンジンにブラックホールエンジンと(悪)夢のツインエンジンになりました。

再生機能はないのが救いだな。

シミュレーターでアールガンリヴァール歪曲フィールドごとコックピットをバンカーで撃ち抜いたり、

ジュデツカをホーン突き刺して焦熱地獄へ叩き込んだり、

セプタギンをバンカーで撃ち抜きながらチエーンミサイルパンチを叩き込みつつ、

ホーンを火雷ブツパしながらクレイモアがパチンコ大当たりのジャンジャンバリバリして全兵装を駆使したコンボで

真つ二つにしゃがったからな……物理でここまでぶち抜くのはまじくない。

マリオンさんドヤ顔で、ビアン君もイエーイ！してたが、周りにはドン引きしたぞ。

アインスケもこれで抹殺できるだろう。

そんなこんなでアースクレイドルに向かっているわけだが、

ダイテツ艦長は、アルトのエリアルクレイモアを超えた言わばフェ

イタルクレイモアを見て体調不良と称して医務室にいる……無論、仮病だ。

この戦いで引退して軍学校の校長をやる予定ではあったのでテツヤ君を独り立ちさせるべく仮病を使ったのだ。

尚、酒は飲ませない……戦場に出れない体調じゃあねえ（ニチャア……）。

ダイテツ艦長が珍しくグヌヌ言っているが知りませーん！

イングラムは、SRXの指揮はあくまでヴィレッタに任せる感じでファントムガンダムでデッドエンドスラッシュする所存らしい。

ライ君は大分憔悴している（トロイア隊の面々と苦労人同士で話が弾んだらしい）が、イングラムも頑張ってカウンセリングして大分持ち直したかもしれない。

ああ、オウカ嬢はビルトラプター改に乗ってもらってる。

以前よりバージョンアップしているので決して現環境でも通用する。

出力調整で巨大ビームサーベルとか出せるがちゃんと仕様なので！

乙ガンダムみたいなオカルトは起こらない！（T-LINK載せて念動力者乗せれば別）

充実した戦力なんで地雷原突破してアースクレイドルの玄関、メイガスの門の前までなんなく行けた。

当然、門番はゼンガー仮面ことウォーダン・ユミル君。

スレードゲルミルがお待ちかねだ！

でもね、運が悪かった。

ビアン博士のお陰でモーションプログラム改善&内蔵兵器解禁、フレームの素材を改良したし、

ダイレクトモーションシステムをバージョンアップさせた……モビルファイターのノウハウをぶち込んだ。

動作効率アップするだけじゃない、ハイパーモード実装です。

明鏡止水の境地に達すれば金色のダイゼンガーが爆誕します。

エネルギーマルチプライヤーシステムで東洋でいう気を操れる様

になるので示現流の気合いが乗れば鬼に金棒！

金色になればマグネットコーティング効果乗るのでキレのある動きができるな。

ところで、アーチ君が待っているのに俺が理性的なのを疑問に思った人は……それは正解！

ちよつと前に衝撃的な事があってね……。

オペレーションサンサーラ前の事だ。

マオ社から子会社として独立して火星の開発スタッフを傷痍軍人や民間人からスカウトしていた。

NERV脅威の技術力な再生医療やサンダーボルト世界のリユース・P・デバイスなりで怪我でリタイアした人を釣ったり、民間のやる気才能ある奴を引き込みたいわけだ。

こっちの超能力で悪意があれば断るなり始末すればいいしな。で、予想外のことが起こった。

「次の人ー」

「クオヴレー・ゴードンだ。

久しぶりだな、テリエル」

椅子から転げ落ちたわ！

デスアルファ世界での戦友にして平行世界の番人が面接に来るとは思わんわ！

因子足りないんじゃないのかよ!?

本人曰く、愛機はまだ因子が足りなくて呼べないらしく、情報収集して俺に接触するのが一番と判断して面接に紛れ込んだらしい。

まあユーゼスが地球政府にいるしなー。

情報交換してとりあえずは非正規（書類やデータにまだ残せない）で雇って機動兵器のアグレッサーなり指導者をしたり、

こっちの仕事手伝えるよう勉強したりしてもらう。

今のゴタゴタにはまだ参戦はさせれないな……イングラムには秘密にしておこう。

お前も椅子から転げ落ちてもらおう……。

わかったよね？あまりの衝撃とその対応でアーチイジメのテンションを上げる余裕がない！

(終焉の地で戦う場合は別だが)

スーパーロボット大戦O G Z 2 第31話 あんなに一緒だったのに…。

ヘイヘイヘイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。

超強化型ダイゼンガーをメイガスの門に置いて突撃だ！

今のゼンガーは負けはない！（キリツ）

なので心配していない…いや、生まれ変わった性能を把握しているの俺だけだからな！。

他の面々はイングラム以外は心配している。

さてアーチ君のロボットはエルアインスか、アシュセイバーかジガンスパードか、グラビリオンか…？

まさか、スパロボDDでやったアインストレジセイアに搭乗なんてないよなガハハハ！

「ん〜！いいですね力が溢れる！

今の私はグレートアーチボルト!!

マシンセルの力を得た私は無敵!!!」

なんでやねん！

アードラーに続きキサンもか！

なんかライノサラスとアシュセイバーのファンネル擬きと、仮面が割れたグラビリオン…ぶっちえけヒュツケ顔出てる！

更にジガンスパードのキャノン砲が生えてる!!

機械なのに有機的っぽいカメラめいた巨大特機！

ヒュツケ版グランドマスターガンダムじみた感じだな！

俺の乗るヒュツケバイン30を前に出す。

「よし、皆俺に任せて先に行つて！」

「しかし！」

「強いていうならイングラム君だけ残つて！」

「艦長、奴の言う通りだ」

と、いうわけで二人で念願のアーチ退治だああああ！

いいいいいいよっつっほおおおおおおおおい!!!

まあ、フアントムガンダムが超高速格闘しながら光の翼でぶった斬りながら電子通信を阻害する！

洗脳や運命のデバフのかからないイングラムの技量はとんでもないぜ。

クオヴレーすら上回るかもしれん、でも全盛期の某天パの殺害技量には及ばないか？

なんなんだあの天パ？

フアントムガンダムがMS形態に戻ると眼が光って巨大なビームサーベルを形成する!!

「今の俺は唯のイングラムだ。

だが…!! 並行世界のお前が部下を苦しめた八つ当たりをさせてもらう！

デッドエンドスラッシュ!!」

「ぎあああああああ！

僕は死にませんよお…：…今の僕はマシンセルがあるんです！

さ、再生するんです！ほらこうやってえええええ！」

グランドヒュッケバイン（仮）が触手だしてアースクレイドルに突き刺してエネルギー吸って再生してらあ。

こっちがバカスカグラビトランランチャー撃っても大ダメージ与えても死なずに再生を繰り返す。

いやあしぶとい、イジメがいがあるねえ。

あ…：遊んでいる内にアースクレイドルが揺れたわ。

千里眼で見ればダイゼンガーがスレードゲルミルをぶっ飛ばしながらアギラやマシナリークソガキどもがいる戦場に落ちてきたようだ！メインイベントを見逃してしまう!!

よし、ミノ粉で記録に残らないし本気を出す！

アポーツでブラックホールキャノンを召喚し、ヒュツケ30とガツ
チャード！

ヒュツケバイン30thに変身じゃあああ！

「名残惜しいが、祭りが待ってるでな！

尺もないのに雑魚が粘るな!!

これが本気のブラックホールホールキャノン!!」

通常のヒュツケブラックホールキャノンと違い、超能力パワーも足
されている！

いつものアーチ君なら必死に逃げてコックピットだけは残ってい
ただろうよ。

パワーアップして再生があると慢心して危機察知のアンテナが死
んだんだろうな……。

もう超重獄に堕ちてもうた……あれじゃ脱出できん。
無限に再生するがそれ以上の重力で圧壊していく。

「は、早く脱出を！ ハッチを開けなければ!!」

ハッチが開かない!!? は、ははは！ そんな馬鹿な！

ひやは！ ひやはははは！ そんなことが!!

じよ、冗談でしょう!!? ひやはは！ ひやはははは!!」

「カカカ……!! ところがどっこい……夢じゃありません
……!! 現実です……!! これが現実……!!

「何故、顎を尖らせながら言う?」

「ひゃーっはっはっは!!」

ブラックホールに飲み込まれ、何も残っていない。

長きに渡って追い詰めたアーチボルトの最後だった。

「……急ごう、この調子だと合流する頃には終わってるかもしれん」

「ああ、そうかもな」

そして合流した先には!!

「ここから居なくなれええ!!」

「うぎやあああああ!」

オウカ嬢が怒りのビルトラプターの飛行機形態からフィールド形成してスイカバー突撃からのゼロ距離射撃で、

何故か量産型ヴァルシオンに乗ったアギラを処刑していたし……

(BGM 燃え上がれ闘志 忌まわしき宿命を超えて)

「見えた、水の一雫!!」

「ば、バカなああ!!」

(ベルゲルミルの攻撃を弾き飛ばし、金色のダイゼンガースーパーモードに)

「我はゼンガー!ゼンガーゾンボルト!ソフィアの剣なり!!」

「あ、あり得ない!この僕が!この僕がああつ!!」

「チエストオオオオオオオ!!」

ゼンガーがベルゲルミルと奥に鎮座する原作ではなかったはずだったアウルゲルミル(アストラナガンの代わりにアールガン・リヴァーレが埋まっている)を一刀両断する。

レーツェルのアウゼンダイザーの掌にはソフィア博士が眠っている。

「友よ、終わったな……」

おいおい、マジで終わったわ!

何があつたのよ!?

アースクレイドルが崩れてきたから追求は後回しだ!!

スーパーロボット大戦O G Z 2 第32話 ヒエ

……!!

ヘイヘイヘイ、パープルボンガロこと、テリエル・イエーガーだ。
前回のあらすじ。

アーチボルト殺した、ヤッター!

なんかイベントが始まり、雑に終わった!

いじよ。

で、オウカ嬢に聞いたらアギラがまたスクール組捕まえようとして
量産型ヴァルシオンに乗って襲いかかったわけだ。

で、スクール組は逃げられたか死んだし、クエルボもいないので戦
争難民の子供拉致って改造して念動力を無理やり引き出していた
……某黎明卿のカートリッジみたいだ。

全く、愛がない。ボーンドルルルとか高笑いもしないし。

それでオウカ嬢がキレたそれでラプター必殺コマンド・プロトコル
名は「スイカバー」を発動して、アギラは死んだ。

まあ某スーパーアドラーみたいなトンチキが起こらないだけマシ
と見るべきか……??

で、ゼンガーの方は、リヴァール拾ったイーグレットがアウルゲル
ミル作ってソフィア博士をぶち込んだわけだ。

ゼンガーはクソガキをあしらいなからソフィア博士を救うべく立
ち回っていた。

それで優勢になるものの、ゼンガーを討ち取れないのにいい気に
なったマシナリークソガキだったらしい。

旧人類の極みのゼンガー殺せないのになんで自慢げなんしょ?

で、エルザムとSRXチームが連携してソフィア博士を奪還して怒
り狂ったクソガキ長男がパパと合体攻撃して即死級の攻撃をして避
けたらソフィア博士に当たるから絶体絶命だった。

……ハイ、明鏡止水獲得タイムでした。

金ピカになったダイゼンガーが攻撃を弾き飛ばし、アウルゲルミル

ごとベルゲルミルは真つ二つになった。

なお、マシナリークソガキ弟は量産型共々スレードゲルミルの星薙ぎの太刀で吹き飛び、ウォーダンは力尽きた。

アースクレイドルは崩壊し、我々は脱出した。

それで宇宙でヒリユウ改と合流したわけだが……

インスペクターの罫はビアン博士とシユウ博士が解除して、ヴィガジが必死になって説得してたらしい。

「ヤバい方の地球人とはもう戦いたくない、俺は穏健派に鞍替えするぞ、メギボオオオオオス!!」

ってね。まったく失敬な俺のような優しいお兄さんに怯えるなんて……。

アインスト化したエクセレンが出てキョウスケが説得しようとしたらアインスケが出て、キョウスケが真つ二つにしたが逃げられたと。やっべ、やっぱ魔改造しすぎたか？

ああ、ハガネはトロニウムキャノンが無茶したのでオーバーホールし、

代わりにクロガネ乗ることになったテツヤ君。ダイテツ艦長はドクターストップ！（仮病だが）

シロガネはこっちの作戦を伝えるのと大統領の警護名目で大統領の元へ行ってもらった。

……で、現在は……

「バカバカ、死ぬかと思ったじゃない！」

「す、すまん」

キョウスケが感動の再会……にしては涙目なエクセレン。

彼女はポカポカという殴りでなく、割とマジなパンチの連打をする。

うん、まさかこっちが合流前にエクセレンが再襲撃をしたのも驚いたが、奪還成功するとは。

ラインヴァイスリッター側の映像記録が残っていたが、確認する

と、

キョウスケ以外出撃できずにピンチ!?かと思いきや
めっちゃ気合いが入っているキョウスケが鬼気迫る感じに。

『マサカ、奴モ『マジンガー』……!?!』

なんかクソコテが驚愕していたが、聞かなかったことにしよう。
真面目に考えると怖いので。

弾切れの心配のないアルトアイゼンリーゼ・デア・ゾネ……うーん
怖い!

ミサイルパンチやクレイモアをばら撒きながら突貫する糞ゲー。
何気に25、5メートルと旧リーゼよりデカくしたんだよね。

動力路ツインドライブ仕様にしたたり、全体のバランスを改善した
し。

海A 空A 陸S 宇宙S 空戦可能となったアルトの戦場は宇
宙……運が悪かったね!

なんかゲシュペンストmark3がSRX並にデカくなっている
!?

ああ、最初の襲撃でバラバラにされたから対策をし……

「邪魔だああああああ!!」(スピーカー崩壊再び)

「馬鹿な!?! 未来が……過去にいいいいっ!!」

……ええ、5秒で真つ二つにされている。

爆炎の中から魔改造カブトムシがこつちを目を発光させながら見
てる。

こつちみんな!なんか次はお前だ、クロス!みたいに見えるわ!!

爆速で接近してこつちにステークぶち込んだ!!

おい、アルフィミイもビビって後退するな!ノーマークで抜けてき
たじゃないか!

おお、これで正気に戻ったと……あ、コックピット内に微かな異臭
が……尊厳解放を洗脳状態でもしたんだろうなあ。

マジで怖かったから思わずキョウスケをボコボコに……。

うん、インスペクターくらいならアルト一体で終わるわ。
我々はとんでもないもの作ったかもしれないなあ……ヴィガジの顔
色が真っ青だもん。

次の決戦に向けて準備しておこう……。
雑に処理したからまたアインスケでるだろうしなあ。

にも… あっけなさ……… すぎる………

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。

ラウル君とこのラージ君がカブトムシの動力炉を興味津々だったので光子力エンジンの概要レポートを渡した。

超合金Z以降のマテリアル精錬できないと絵に描いた餅だけどね！

メキボスが一人、バイオロイドはワラワラ引き連れて戦い挑むが………

「サイフラッシュユー！」

「メガグラビトンウエーブ！」

「ターゲットマルチロツク………ミサイル発射！」

マサキ、ビアン君、ギリアムがMAP兵器で敵兵をPPと資金に交換した。

イルム君が大凶アタックでバツサリグレイターキンをやっちゃった。

戦況が不利になったら通信がかかる。

能面弟が名誉の戦死で報告するから死ぬまで戦え的に言われたメキボスが離脱しようとするが、

ヴィガジが必死の説得でマザーバンガードで保護、マシンの修理整備をさせた。

弟についていけないのと、地球人との絶望的な戦力差（いや、普通の地球ロボならいい勝負なのよ？）を考慮して穏健派に鞍替えをすることを決意。

ケジメとして弟を葬るらしいのでグレイターキンを整備してかららが勝手に魔改造をしてしまった！（共犯はビアン君です）。マークIIでは威力上がったかわりのMAP兵器でなくなったりしたが、グ

レイターキン改はサンダークラッシュの攻撃範囲の使い分けが可能となり、自爆や停止コードを削除した。あとマストライバーキャノンは時間が足りないのでリニアミサイルキャノンで代用した。時間があればmark2以上に魔改造したのな(嘘)。

イルムとメキボスは意気投合したようで何よりだ、ヴィガジは未だに俺を見て一定距離を保っているし。

ああ、原作通りネビーイームはアインストがワラワラ攻めているし、シカログ・アギーハ夫妻が涙ぐましい頑張りをしているのと、インスペクターの転移装置はネビーイーム第六層にあるそうだ。

ああ、シユウ君はネオグランゾン完成お披露目兼試運転で参加予定だったんだが、精霊通信機から鬼のような通知ログが……某殿下が激おこらしい。最近デュラクシールを格闘戦もできるように改造したらしいんだが……気のせいかマスターガンダムに酷似してきたんだよねー。カラーリングは以前のままんだけど。シユウ君の頭部が破壊されて失格にならないように不参加の方向になった、残念!!

あと、決戦前にパイロットの英気を養うべく料理自慢達が料理を振る舞うことに。

謎の食通さんは流石としか言えんなー美味しゅうございました。

「ベーオウルフ……キョウスケ・ナンブ、やはりな。

それがワイルドカード……おれとの勝負手か」

「イカサマをして揃えた手札だ、悪く思うな」

ハイ、ネビーイーム前です!

機動兵器ワラワラ、乱入アインストワラワラ。

アクセル君がラウルマンの時流エンジンを寄越せとか無体なことを言うのでバチコンしないと。

後、人類のエッチ……もとい叡智を結集した成果をイカサマと呼ぶとは心外である!

あ、アクセルくんが話しているわー。

「いいだろう。『こちら側』の貴様に勝てなければ、『向こう側』の貴様に勝てるはずもない。

やはりおれの前に立ち塞がるのは……貴様なのだ、ベーオウルフ！

そして、その機体……おれが知るゲシユペンストMk—IIIに似ているな」

「フツ……やはり、因縁なのか」

尚、中身は別物である。

我が弟、ギリアムのシステムを完璧にするために日っ攫おうとするとは……やはりワカメは殲滅だ！

世界を破壊しうるアインスケを倒す！（キリツ）とか言っているが……

アイツは、そんな強くないよー。

キヨウスケは絶対絶滅の事故を悪運で生き残った異能生存体だけどアインスケは普通に死んだしねー。

……二度も魔改造カブトムシに秒殺されているから鋼龍戦隊にはピンとこないだろう。

で、戦闘が始まるけど……アルトアイゼンリーゼでソウルゲインと戦えるレベルなのだが

「く……いややはり貴様も奴と一緒にか!!」

ただの人間に酷い言いようだ。

アルトアイゼンリーゼ・デア・ゾネになった段違いのパワー、シューティングゲームのようにチタン製ベアリングやミサイルをばら撒いているしな、多少の攻撃も装甲でしのげるし。

アインストもシャドウミラーの戦力が溶けていく。

「くっ！ 押し込まれたかッ！」

「その隙……逃さん！」

あ、アルトの目が光った！

殺るき満々だ！

一気に接近してバンカー!!更にミサイルパンチとスプリットミサイルとクレイモアの嵐が!!

「ベーオウルフ……貴様はツ！」

「勝負あったぞ、アクセル・アルマー！」

貴様を向こう側へは行かせん！」

「アクセル隊長!!」

あ、ソウルゲインへの攻撃に割って入ったラーズアングリフ。

一瞬で爆散してもうた、撃墜や最期に言葉を残すことなくエキドナが爆散してしまった。

爆風でソウルゲインが後方へ飛び、

「ベーオウルフ！やはり貴様は奴と同じ……！」

「アクセル……聞こえる？ 状況はこちらでも把握しているわ。……帰還して」

あ、レモン・ブロウニングからの通信だ。

激昂したアクセルに恋人が冷水をかけたか。

「ホワイトスターの外周宙域に大規模な重力異常が発生しつつある……。センサーがキャッチしたのよ」

「何だど？ まさか……！」

「ええ、おそらく、新たなアインスト……ボスクラスか、それ以上のね」

「……！」
「どうやら本命が来るみたい。ヴェインデルは予定を繰り上げる気よ」
「ヘリオスなしで転移……最悪の状況が早くも来た……といううことか」

「残念ながらそういうこと。敵はアインストだけじゃないしね」
「…わかった、戻るぞ」

アクセルが後退したか……本番はこれからだが、マジでアクセル君
場合によっては爆散してしまうかもしれんわ。

まあ彼の悪運にかけよう。

それよりも能面クソガキをどうするか……だな。

孤独な少年期（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征2

・

・

889：三代目ツエペリ

決闘である。

（ポルナレフと刀持った不審者との戦いのLive動画）

890：名無しの転生者

アヌビス神か。

なんかポルナレフ余裕あるな。

891：名無しの転生者

波紋&鉄球の戦士だからな、原作より強いぞ、シスコンだが。

890：三代目ツエペリ

おお、奥の手の剣飛ばししないでデザイナーム（武器落とす）！

（上段振り下ろしを側面への撃ち落とすをして勢いを殺しながら円を描くように

銀の戦車が剣を回して刀を飛ばして本体のポルナレフが波紋入りの当身で昏倒させる）

忘れずに剣にでかい布かけてキラークイーン・第一の爆弾起動！

（古刀に布をかけたなら爆発し、後には何も残っていない）

891：名無しの転生者

さっつくりやったなあ！

892：名無しの転生者

成長するアヌビスはめんどくさいからな。

ここで冥界に送って正解。

893：三代目ツエペリ

ああ、ジャン兄がチャカを起こして尋問しているけど……。乗っ取られただけだしな。人斬ったりしていないならそのまま解放でいいんだが……

・
・
・

1678：三代目ツエペリ

予想外の事態だ。

アレツシーの襲撃でジャン兄がフツツーに回避して鉄球を顔面にシュート！

(アレツシー顔面崩壊動画)

1679：名無しの転生者

プゲラwww

1680：名無しの転生者

ポルナレフが強いぞ、偽物!?

1681：名無しの転生者

原作でも強いだろwww

でもここまで初見を回避する時点で運がいいぞ！

1682：三代目ツエペリ

運悪く花京院に被弾。

(小さくなる花京院)

1683：名無しの転生者

それは予想外。

1683：三代目ツェペリ

ああ、俺たちの事も記憶が曖昧になって来て信用できないみたいで逃げていった。

おまけに原作と違ってなんか金で雇ったらしきチンピラがいるわ……タトゥーからワラワラ出てくる！

連携が巧くて厄介な！

1884：名無しの転生者

オイオイ、ステイルボール・ランの11人の殺し屋か！

一巡前なのに！！

1985：名無しの転生者

まあ一巡前にも似たような奴がいたんだろうがまさかDIOの手下で出てくるとは……。

花京院大丈夫かな？

・
・
・

僕、花京院典明には生まれた時から幽霊がいた。

僕が思う通りに動く幽霊。

でも両親は信じてくれなかった。

……僕のことなんか理解してくれない。

友達もいない、こんな幽霊がいるから当然のことだろう。

誰も、誰も信じられない。

……そもそもここは何処だ？

外国？僕は飛行機にも乗ったこともないのに……。

サングラスをした人相の悪いおじさんが斧で切り掛かったりした。

『目のある自由に動く影』が僕に迫る……!!

恐らく僕の幽霊と同じ!!それも嫌な予感がする……!!

更に厳しいオジサンが拳銃を持って、こつちに向けている!!

『背中から違うおじさんがでてくる』!

僕は必死に逃げた……僕を知っている知らないお兄さんもいたけど……

怖いんだ、受け入れてくれないんじゃないかって思うと。

曲がり角を曲がる時にひとにぶつかって、転んでしまった。

ぶつかった相手は綺麗なお姉さんだった。

僕が追われているのを察して、お姉さんの家に連れて行かれた。

落ち着いた状況になってお姉さんが僕の事を聞いてきた。

気がついたらここにいた事、何故か追われている事、そして僕には

幽霊が憑いている事。

お姉さんは馬鹿にしたり否定せずにしつかり僕の目を見て聞いていた。

……初めてだった。

真剣に僕の話聞いてくれたり、幽霊を知って拒絶しなかったのは。

野生のダービーが現れた！（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征2

・
・
・

3000：三代目ツエペリ
すまん、遅くなった。

3001：名無しの転生者
うん、二重の意味で（メメタア）

3002：エンマニンジャ
それで、なんで遅くなったんだい？
あとトラブルがあった？

3003：三代目ツエペリ
うん、大変だったトラブルが……その前に報告。

（美女に別れを告げて去っていく花京院。
それに肩を手に置くホル・ホース。
なんか打ち解けた様子）

3004：ぬ
わりとホルホルはツンケンしてたよな花京院。

3005：アウトロー（笑）
きつとアレツシーや十三人の刺客を撃退して絆が深まったのよ！

3006：名無しの転生者

ポルナレフの代わりに親切な美女と接点をもったんだな。

3007：三代目ツエペリ

ホルホースがスピワゴ財団で海外援助系の仕事をとってまたあったらどうだ？とか

花京院に入れ知恵していた。

子供化して弱体化してピンチだったが、ホルホースが騎兵隊のように助けにいったらしい。

3008：名無しの転生者

でも単騎だとホルホースキツくない？

一触必殺なアレツシーと数の暴力は。

3009：三代目ツエペリ

いやね、子供化したとはいえ、花京院のハイエロでスパイダーマンや立体機動装置みたく移動ユニットとして

ホルホースが運用して子連れ狼よろしく活躍したらしい。

十三人の刺客の銃弾は回避するか、俺が仕込んだ鉄球術で硬化しながら防御して、

メツチャ弱いけど波紋で痛みを緩和しながら戦っていた。

鉄球術は飲み込みが早い……レッキングボールを最優先に覚えていたがな。

万一単騎の時に火力を増やしたいってね。

実地で身体に叩き込んだ。

3010：ぬ

え？ちよつとまっつて。

この短期間で？

3011：三代目ツエペリ

ああ、レクイエムの迷宮に連行して即成栽培したよ。

設定を『弄って』精神と時の部屋擬きにしてな。

無論、口止めはさせたがな。

なあに死ななきややすい。

即死でなければクレイジーダイヤモンドで、

死んだらマンダムで戻せばいい……5秒ルールだな。

3012：史上最強の大工

何回殺しかけた、いや即死させたのやら……。

3013：野良勇者

今まで食べたパンの数より少ない事を祈ろうか。

3014：三代目ツエペリ

最後はハイエロの結界で囲んで全身蜂の巣レベルでエメラルドスプラッシュでボコボコにされた。

スタンドを産廃に入れ替えて財団に搬送したぜ。

……音楽を聴くと無敵になったような全能感を自身に包み込むスタンドだ。

去年たまたま手に入れたけど全能感を感じるだけでそれ以外は何の能力もなく、スタンドが見えるくらいでビジョンがないマジでヘイヤーの方が優秀なやつだった。

3015：名無しの転生者

ストリートファイターの世界でヘッドホンつけながらカポエラで戦えばいいかもしれない？

音楽聴いて将棋さすキャラがハチワンダイバーでいたなー。

3017：三代目ツエペリ

一方その頃の俺は、野生のスタンド使いに遭遇した。

(頬に特徴的な紋様をもったダンディなギャンブラーに勝負を挑まれる三代目ツエペリとポルナレフ)

3018：名無しの転生者

(ジャスティン) ビーバー！

3019：三代目ツエペリ

ダービー兄がまさかのフライング。

ホルホースがおるからDIO屋敷はわかるからな。

仕掛けるならこの盤面しかない。

一番雑だけど効果的なのは屋敷の構造を念写して抜け道を事前に塞いで夜明けに

遠距離から八部仕様のシーハートアタックけしかけまくる。

あとは本体狙いで狙撃したり：残党やイレギュラー対処したいから正攻法でいくが。

3020：名無しの転生者

ポルナレフは大丈夫だったの？

3021：三代目ツエペリ

賭けに乗りそうなのを強引に止めて噂に聞いたスタンド使いのギャンブラーだな！

と言って正体を看破した風に言ったら肯定した上で勝負を挑んできた。

俺はそれを受けた。

3022：名無しの転生者

でもジョセフを出し抜けるイカサマの達人で

承太郎をしてハッターリで精神勝負で紙一重でかつたダービーに勝ったの!?

3023：名無しの転生者

どんなイカサマ使ったによ？

3024：三代目ツエペリ

勝負はカードでなく、ジョセフさんがやったコイン入れだ！

(テーブルのものを退かし、コップに水を注ぎコインを隣に置く)

3025：野良勇者

あー、それなら勝てるか。

3026：アウトロー(笑)

え!?ジョゼフが負けたのに……

3025：ぬ

ファービーのイカサマを知っているし、それ抜きでも

三代目ツエペリニキには無数のスタンドがあるからイカサマのやりようがある。

3026：三代目ツエペリ

仕込みは最初の時点でおわっていた。

途中はうっかりミスがないようにエピタフの未来予知で失敗しないように枚数を迷ったふりしながらやったので

水を吸収する時は脱脂綿を使わずにゴールドエキスペリエンスで汗をかくからと言い訳してタオルで

手を拭ったさいに採取した糸屑をクラゲに変えてどうにかした。

わざと脱脂綿とか出して見せてそれでイカサマしたのトリックの疑がわせた。

無論使っていない新品の脱脂綿だからその指摘では検討外れだ。

疑うなら心を読むスタンド使いを呼んだらー?と煽った。

3027：名無しの転生者

あーそれは酷い。

あ!でもそれは計算のうちじゃない?チョコをコップの底につけ

て溶けてきたらコインを入れる余裕が増えるし。

3028：三代目ツエペリ

まあ予習済みなのが勝因だよ。

コップは『女帝』で仕込み済み。

傾きをそのままにさせたからダービーはコップから水をこぼして敗北。

今まで集めた魂のコレクションを開放させて捕虜として財団へ連れて行かせた。

ああ、ヘブンスドアでジョースター家とツエペリ家関係とスピワゴ財団へスタンド攻撃不可のセーフティー入れた。

3029：野良勇者

やっぱ複数のスタンドを使えるってチートだ!!

親方！空から怪しいツエペリが！（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征2

3789：三代目ツエペリ

なんだこれは。

（土下座してジョースター一行に命乞いするミイラ男と、気弱そうな少年）

3790：名無しの転生者

オインゴ、ボインゴ兄弟じゃないか！

ああ、ホルホースはこっち側だもんねー。

そういえばイツチ、いつボインゴ倒したっけ？

3791：三代目ツエペリ

あれ？いつ倒した？

花京院大怪我していないしなあ……知らん間に自滅でもしたんかな？

ワンダーオブユーの返り討ちではないだろう、それなら死んでそうだし。

（『あらゆる災厄を防ぎ、神も悪魔も殴り倒す究極人類錠次・ツエペリ！

何やっても無駄だし、殺される前に土下座をしよう！

地面を抉れ！惨めさをアピールしろ！

やったー！降参を認めてもらったぞー！

これでスピードワゴン財団で3食昼寝付きで保護されるぞおおお！』

「……………これが予言か」

3792：エンマニンジャ

ああ、あらゆる災厄（ワンダーオブユー）を防ぎ、

神（DIO）も悪魔（ディアボロ）も殴り倒したな、レクイエムの迷宮で。

究極生命体ではなくてよかったな。

3793：名無しの転生者

オーバーヘヴンのDIOが来てもどうにかしそうだしな！。

3794：三代目ツエペリ

まあ、望み通り保護したわけだが……

問題はペットシヨップ……ってイギーが戦つとる！

（子供を庇いながら戦うお犬様の図）

割と距離がある!!

あとまだ四肢欠損はしていない！

イギー以外と合流したと思つたら……!!

3795：名無しの転生者

どーすんの？

袋叩きにはできそうだけど

3796：バツタモン

いや、このまま乱入しても大暴れしたらパンピーを盛大に巻き込む。

現状もそうだが。

迅速に合流というか奇襲して仕留める必要はある。

3797：三代目ツエペリ

ああ、俺が行く！

（「俺が行く！」

「ジョージ、そうは言うがよ鳥野郎の氷やらひっくり返ったクルマ
やらで障害が多いぜ!?!」

「俺に秘策あり!この中でラジコンが得意な奴はいるか?」

エニグマの紙からラジコン飛行機を取り出す)

3798：アウトロー（笑）

レッドホットチリペツパー?

ラジコンの中にスタンドを潜ませれば!

3799：ぬ

甘いぞ、妹よ!

ラジコンバッテリーではスタンドパワーが低いから返り討ちの危
険がある!

だが、何をするつもりだ?

3800：三代目ツエペリ

こうする。

（指鉄炮を自身に向けて爪弾を発射する。

巨大な穴が開くが血が出ないし、三代目ツエペリの体が穴に飲まれ
る。

飲まれた穴はラジコンの翼に移動する)

3801：パープルボンガロ

! タスクACT3!自身を穴に飲み込んでラジコンに乗るつもりか

穴開くから結構ラジコン飛行機の難易度が……スタープラチナな
ら余裕じゃん!

3801：三代目ツエペリ

おお、運転が荒いな承太郎！

でもお陰でペットショップに肉薄したぜ！

(ラジコンの翼から腕が飛び出して、ペットショップの眉間を鉄串で貫く。)

「ギャ：!!」

「今夜は焼き鳥だな」

「飛行機から腕が出てきて、人になった!?!」

「……(やつぱコイツ一人でいいじゃねえか！何で俺を呼んだんだよ！)」

「おお、無事かイギー！」

「おじさん、この犬知っているの？」

「ああ、友達だよ」

「(誰が友達だああああ!?!)」

やはり不意打ちは最強。

雀部長次郎も言っていた。

3802：ぬ

割と雑な作戦でもペットショップぶっ殺しやがったよ、この人。

3803：鑑定屋

友情ではなく恐怖で縛る関係性になっていますなー。

3804：三代目ツエペリ

解せぬ。

実は原作負傷復帰後の花京院は戦歴は不遇（ジョジョの奇妙な冒険）

星十字軍遠征2

4890：三代目ツェペリ

いよいよDIOの屋敷です！

時刻は正午です。

（気のせいかわつ々しい感じのお屋敷に

何故か横一列に並ぶジョースター一向）

ああ、ダービー兄やらオインゴボインゴ兄弟をスピワゴ財団に搬送したら来なくていいって言ったのにホルホースが居ます。

（ボスが仕事に出ている以上部下の俺も出ないとな。

それに花京院は洗脳されてしまったせいかわ、それを乗り越えようって気負っているしな。

大人の俺がフォローしないとな」

「……確かにそうかもしれない。なら僕の背中を守ってください、ホル・ホース」

「おい、ホル・ホース！上司である俺達に対してなんかないのか!？」

「馬鹿言うなよポルナレフ！俺より強いナイトにビックボスには心配はいらないだろ?」

4891：名無しの転生者

ホルホルマジで花京院に甥っ子くらいな距離感だよなー。

皆適度な緊張感だ…但しいギーは除く。

4892：史上最強の大工
まあ……残等だよな。

4893：三代目ツエペリ
ドウシテ……ドウシテ……。

4894：名無しの転生者
DIO以上の究極人類だもん、仕方ないよな。

4895：三代目ツエペリ
おのれ、DIO!!

全員にそれぞれかダービー弟対策を伝えたり、ヴァニラ・アイスは
出たところ勝負になるがな。

なお分断されても対策でハミパ&ハーヴェストで対処だ。

皆にハーヴェスト一体持たせて余裕がある時は筆談できる。

ハンディビデオ使ってハーヴェストの位置をマーカーで念写も
きる。

4896：名無しの転生者

何で運命（荒木先生）はコイツ殺さないの!?

4897：名無しの転生者

殺せないから定期。

4898：三代目ツエペリ

ああ、ダービー弟が挨拶して原作通りな感じで分断した。

ホル・ホースもそっちに行つた

（原作のようなやり取りで落とす穴に落とされる承太郎達。

「ボス、行ってくるぜ！」

「ああ、死ぬなよ？ボーナスはまだ支払っていないしな」

飛び降りるホル・ホース）

残念だ、アブドウルなら全方位クロスファイアーで読心してる間に死ねる技を叩き込んだし、

イギーなら砂の目潰しの後に噛みつきかザ・フルでぶちかましてかまさかの出オチは避けられたな、スクービードゥー。

4899：名無しの転生者

ひどい間違えをするwww

カツキョインは対策は？

4900：三代目ツェペリ

（俺達も奥に進もう。）

索敵に集中するからジャン兄、アブドウルさん守ってね」

「おう！」

「わかった、マジシャンズ・レッド！炎のレーダーを！」

あ、花京院が普通にエフメガに勝った

（「馬鹿な!!？」

「敗因は僕が対人戦の経験を積んだ事、そして君以上のゲーマーが友に居た事だ!!」

レースゲームは、読心を使う余地少ないしね。

あ、逃げようとしているわ

（「一旦体勢を立て直……何い！」

「甘いのが、ゲーム中に仕込んでいたわい」

ハミパが足に絡んで動けないダービー弟に更にハイエロで締め付ける。

「これで心を読めても意味はねえな」

まあオラオラコースだな、しかも縛られているからサンドバック決定だ。

（「オラオラオラオラオラ！」

原作以上に入念に殴られて魂の人形コレクションを巻き込んで吹き飛ばす。

壁に穴が空く)

4901：名無しの転生者

人の魂を人形にして人形遊びしているからね、そりや全力よ。

4902：名無しの転生者

でもヴァニラアイスは強敵……死なないでほしいな。

4903：名無しの転生者

エピタフで予知したり、レクイエムの迷宮仕様のハミパだと敵の位置もわかるし、

最悪5秒以内ならマンダムもある。

事故る可能性は皆無だべ？

4904：名無しの転生者

一人だけDLCコンテンツ入れて無双している感じだな。

4905：ガイアの鬼太郎

ペルソナ5のDLC入れると味気ないくらい無双できるし、三代目さんはそれ以上かもしれないねえ。

出たあ!? (のぶ代ボイス) (ジョジョの奇妙な冒険)

ジョースター一行……我が主人、DIO様の最大の脅威!

分断した今はまずはポルナレフ、アブドウル、そして忌々しい錠次・ツェペリ!!

ジョースター一族を支える一族、ツェペリめ!まずは貴様を殺す!!
奴らを皆殺しにしてくれる!!
我がスタンド・クリームでな!!

星十字軍遠征2

5217:三代目ツェペリ

はい、名前しか出てこないケニーG君をKO。

何気にあいつは殺されずに生き延びた拳句にジョジョのスピント
フ「クレイジー・Dの悪霊的失恋」で

マライアと結婚したのは驚きだ。

マライアはその時はDIOをあのを吸血鬼が!とこき下ろしていた
ことから恐怖で縛っていたわけだな。

ンドウール君はあのタンカスマンモーニのどこに惹かれたのやら

……

5218:名無しの転生者

マジ?リア充だど!?

5218:パープルボンガロ

マジマジ・マジシャンズギャルよ!

あ、クレイジー・Dの悪霊的失恋ってのは
第4部『ダイヤモンドは砕けない』のスピノフ作品で
登場人物は仗助くんにホルホース君にカツキョインの従姉妹ね。

5218：三代目ツエペリ

ジョルノ式治療法で治して捕虜だがね>マライア

必死で首の上下運動を繰り返して俺の話を快くきいてくれたから
大丈夫だがね。

そろそろヴァニラアイス戦だな。

ハーヴェストやハミパを併用しなかったら

D4Cでガオン引っ張ってきて対消滅エンドだが……。

5219：アウトロー（笑）

サラツと怖いこと言ってますけど!!?

5220：ぬ

それよりイッチ、最後のスタンド枠は？

5221：三代目ツエペリ

当然、奇襲まではエピタフだな。

（「後ろを振り返ったらお前は死ぬ……全員散開！」

一斉に行動するポルナレフ達。

紙一重で回避する三代目ツエペリ。

暗黒空間から出てくるヴァニラアイス。

「おのれ、ジョージ・ツエペリ!!」

「占い師相手に予言で戦おうとは10年早いとアブドウルが言っ
た」

「いや、流星にもし私やポルナレフでは死んでいたかもしれん」

5222：管理人

何気にレクイエムの迷宮でも四肢欠損や出血多量になっても、

ヴァニラアイスには殺されなかったからね、三代目ツエペリは。
チョコラータとセッココンビとかにはやられていたが……

5223：三代目ツエペリ

チョコラータか……接触時点でキルスコアが九人超えて人の死を見たいと医師を指し始めたの時にボルボしたのでその恨みは許した。

クリームのみしゃみしゃされて暗黒空間に退避するつもりか!?

逃がさん!!

(「ジャン兄!回転をチャージ!」(エピタフから回転した鉄球を出す)
「おう!」(エピタフの紙から馬の回転をチャージした鉄球でパワーを受け取る))

くらえ!!

波紋+完全なる黄金長方形の鉄球+エイジャの真球+スタンドパワー!!

5224：名無しの転生者

え?!?

5225：三代目ツエペリ

(最初の三代目ツエペリのエイジャ真球がクリームの空間に当たるが消滅するどころか、

ポールブレイカーが黄金に輝きながら真っ赤なオーラ迸りながらラッシュを始める。

『ドリヤ』

ドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤドリヤ!!』

「凄まじいスタンドパワー!エイジャの球からスタンドが生まれたのか!?!」

イギーの目が益々遠い目をしている。

5229：名無しの転生者

と、とにかくアブドウルやイギーの死亡フラグを叩き折ったぞー!!

荒木先生は英断だった（ジヨジヨの奇妙な冒険）

星十字軍遠征2

・
・
・

5490：史上最強の大工
しれっとチョコラータを始末してるぞ、コイツ。

5491：名無しの転生者
ボルボ、バナナ……あつ。

5492：三代目ツエペリ
タンカスマンモーニが現れた、コマンド？

（顔が影で隠れるDIO）

5493：魔神博士
ザ・サン

5494：昼行灯の死神
ワンダーオブユーなら無傷で終わるだろう。

5495：バカ
ここはザ・ワールド・オーバーヘブン！

5496：名無しの転生者
おいバカやめろ！

5497：三代目ツエペリ
まずは様子見。

階段を下がって降参すれば部下にすると抜かしている。

5498：名無しの転生者

イチ、承太郎は確定で時止め世界は入門したけどポルナレフは？

5499：三代目ツェペリ

うん、実は入門できた。

5500：野良勇者

嘘だろ承太郎

5501：名無しの転生者

マジかーマジでやりやがったかー。

5502：三代目ツェペリ

アーマーテイクオフして全力出さないと時止めできないんだ。

鎧着ても動けないだけで認識できている。

ちなみにその状態で襲われた場合、仮面ライダーカブトよろしくキャストオフで対抗できる。

つまりDIOは虫ケラ（ワーム）。

5503：名無しの転生者

奴に人の心は……ないわ！外道だし。

5503：三代目ツェペリ

おお、これは酷い。

（一歩踏み出そうとした時、DIOが時止めして、

いそいそとポルナレフに接近して一歩交代させてから元の位置に戻り、時止め前のポーズに戻る。

ポルナレフは時止めされたフリをして攻撃してくるならキャストオフして対抗するつもりだったが、

あまりの滑稽さに吹き出す寸前だったようだ)

5504：エンマニンジャ

時止めたシーンはポルナレフのところで出さなくて良かったわ、メツチャセコく見えるわ！

5505：ぬ

見てみたかったが、ダサイ光景で見らんじゃなかったというべきか。

5506：三代目ツエペリ

……タネが割れていると滑稽すぎる。

合流したんだが……

(ヌケサクを捕虜にしてDIOの棺桶に近づくと、

ヌケサクを殺して代わりに棺にぶち込むDIO。

承太郎は一瞬眉をあげそうになったが、どうにか堪えた)

うん、一番の懸念案件は終わったし、巻きに入ろう。

プツチモニを絶版ドンしないといかんし。

5507：名無しの転生者

なんか、すつごい雑に殺す気だ！

一族の因縁とかラスボス戦の感じじゃねえ!?

5508：昼行灯の死神

いや、特別だと思っ込んでいる存在を雑に処理するという屈辱の中心地獄に叩き落とす事で

被害者の分の怨念叩き込んでいるのかと。

人の命を玩具にしてみましたし。

5509：三代目ツエペリ

(「囧は俺がやる！」

「ジョージ、何をやる気だ？」

「そりゃ、挑発よジャン兄。」

承太郎、フオローよろしくう！」

「……やれやれだぜ」

部屋の中央で大きな声で叫び出す三代目ツエペリ。

「このD I Oは多くの罪を犯した極悪人です！

でも地獄の沙汰が怖いから天国に行きたいでちゅ……善人すぎる
ママのオツパイが恋しいでちゅ…。

だから天国に行けるおまじない作ったお!!

って、D I Oの関係者から聞いた！

正直引くわー!!だから狡っからいダリオの息子なんだ！」

55110：寺生まれのK・k

うわあ、酷い挑発だ。

天国に行きたいのは本当だし、その儀式完成させたけど……。

母親が善人っぽいらしいし外伝小説であるらしいし、一巡後のデイ

エゴママは善人っぽいし。

でもすっげえマンモ二風に言うのは誹謗中傷じゃねえ？

55111：三代目ツエペリ

（「このモンキーがあああ！」

「させるかよ!!」

時止めして真っ先に三代目ツエペリをブン殴りに行くが、

ポルナレフがキャストオフして鎧を飛ばして足止めをする。

辛くもガードするD I Oであったが……。

「オラァー！」

「まだ日は出ているぜ！」

スタプラでザ・ワールドとD I Oを攻撃し、

チャリオッツは壁や天井を切り裂いて日光を部屋に差し込ませよ
うとする。

時間停止が限界になる三人だったが……

「ザ・ワールド！」

成程、俺だけの時間ってやつだな」

三代目ツエペリがザ・ワールド（七部）で停止状態にし容易くタスクACCTIをDIOの四肢にぶち込む。

時間停止が終わるとDIOの四肢からカブトムシが飛び出す。

ゴールドエクペリエンスで波紋入りのタスクの爪がカブトムシに変える。

カブトムシがDIOの体内で暴れ回る。

花京院とジョゼフがDIOの全身を拘束する、波紋付きで）

5512：野良勇者

あれ？宗教裁判の死刑執行シーン？

三代目ツエペリニキが全部型をつけてもいいけど花京院にも落とし前をつけさせているのか。

5513：三代目ツエペリ

（「ははは……バケモノと思ったDIOをこうもあっさりやるたあ……」

「（やっぱり俺いなくてもいいじゃねえか！）」

「私も瓦礫を溶かす程度しかやっていないしな。

頼もしくも恐ろしいですね、ジョージは」

乾いた笑いをするホルホースに、目が死んでいるイギー、冷静に瓦礫を溶かしているアブドウル。

DIOに日光が注ぐ。

「このDIOがああああああ！」

「タンカス死亡確認、ヨシッ！なぜ負けたか地獄で考えてください」

オツシャー！DIO討伐でタイムストップ！原作より早いな。

今一月10日だし、ストレンジス戦とかロスが少なかつたしね。

プツチモニは暗殺パターンは構築している。

電気フルパワーのレッドホットチリペッパー+ザ・ワールドで不意打ちで攫って感電死してもらうか、

俺が鉄球+グレイトトフルデッドでジジイになって懺悔でタイムンになった瞬間にグレイトフルデッド直触り&ホワイトスネイクでスタンド没収パターンか。

それが終わればD I O関連は大体終わるな。

5514：名無しの転生者

本気になれば一瞬で終わってしまうわ。

ひたすらに便利すぎる、強すぎる。

禁止カードものですわ……

いんたーばる (ジヨジヨの奇妙な冒険)

頂上作戦、開始

1：三代目ツェペリ

残念だが、プツチモニは絶版だあ！

(老人に変装してプツチ神父を不意打ちして記憶ディスクとスタンドディスクを抜いて第六部完)

2：満足団副団長

はえーよ、ホセ！

まだDIO討伐して1ヶ月も経っていない！
で、頂上作戦ってなんだ？

3：三代目ツェペリ

うむ、よく聞いてくれた明智くん。

パッションネのような極悪反社が根付く社会が問題だと思うのだよ。

第二の人生の母国なので豊かで快適な社会にしたいわけだ。

マフィアを締め上げる作戦こそが頂上作戦だ！

wiki引用だが、

頂上作戦(ちようじようさくせん)とは、警察による大規模な暴力団取り締まり作戦の通称。暴力団組織のトップである首脳級幹部(頂上)を逮捕・拘束することによって、組織の壊滅を図るものである。正式名称ではないが、メディアでも便宜的に用いられ、警察白書でも「いわゆる頂上作戦」として使用されている。

一般には全国規模で展開された昭和39年(1964年)からの第一次頂上作戦と昭和45年(1970年)からの第二次頂上作戦を指すことが多いが、平成以降でも福岡県警による工藤会への取り締まり作戦が頂上作戦と呼称されている。

4：満足団副団長

まあ、それは解る。

俺もサテライト向上の為に日々頑張っているし、最近ではRーACEで爆裂的にジャックを鎮圧したが、新パック宣伝の為に。

それと俺は徳田ね。

5：三代目ツェペリ

で、前々から未来知識から特許で稼いだ俺のポケットマネーやらスピワゴ財団の協力で

しっかりした清掃会社や警備会社を作ったり、日本の治安の良さを着目して日本の交番のシステムを導入させた。

6：名無しの転生者

あのー、アメリカの警察みたいに銃火器で鎮圧みたいなのが必要じゃないの？

7：ぬ

ブラジルは軍警察で最初武力鎮圧していたがめっちゃ犯罪が多かったんだよ。

だがな、交番システム導入して日本の警察官を指導員に呼んで努力した結果、

犯罪は激減したんだよ。

試験導入した2000年サンパウロ州で一年間に殺人事件で死者数が13000人だったが、

それが2022年の統計では1年間におよそ2,400人まで減少したな。

アプリで通報しやすくしたり、地域にサッカー教室やバザーとか行って市民と警察の溝をしっかりと埋めて協力体制ができたのが良かった。

8：名無しの転生者

え？溝ってそんなに仲悪い？

9：エンマニンジャ

無実の市民を不当逮捕した拳句に死なせたりしたから警察は公共のマフィア扱いだな。

アメリカのハーレムが治安がアレなのも似たような事情だな。親父が定期的に悪の根を潰しているが。

10：三代目ツエペリ

俺の意見を聞いてくれる政治家さんの後押しで数年後実施予定なんだ！

あと中国の一路政策など参加させるかヴオケ！

第二次世界大戦からのズツ友の日本と豊かな社会を作るんだ、ドイツ抜きでな！

日本アニメがヨーロッパでバズるのは知っているからそこも力を入れる！

で、今は日本の交番を指導してくれる人を考えているんだよ。

だれかいないかなあーじぶんのまちをまもるおうごんのこころをもったけいさつかんをー？（チラツ）

11：野良勇者

ここで東方良平を無理矢理接点を持つ……と。

虹村パパは肉の芽取ってるし、吉良は完全に去勢無力化して刑務所行きだし、矢のトラブルはないよね、多分。

12：名無しの転生者

数年後にジョゼフの隠し子発覚するしな。

あ、シーザー生きている上に波紋で老化抑制しているから思いっきりシーザーにしばかれそう。

13：三代目ツエペリ

バチクソに親父にボコボコにされた方がスージーQの怒りが鎮まりやすいだろ、しらんけど。

14：名無しの転生者
で、他の面々は？

15：三代目ツエペリ
ジョゼフさんには、日本も5年後くらいにはバブル弾けるので上手く立ち回るといいよ！と教えたな。

ホリイさんはハイ・ヤーと楽しそうに喋っているくらいかな？

承太郎は、海洋生物に興味を持って大学進学のために猛勉強中だ。

花京院はスピードワゴン財団で海外事業で有利な職業を考えて進学するみたいだな。

イギーは財団で食っちゃ寝している。

ホルホースとジャン兄はDIO残党案件を取り組んでいるし、アブドウルは占い師に仕事に戻った、

ああ、例の日記はDIO討伐のさいにハーヴェスト使って処理している、皆に内緒だな。

オインゴボインゴは財団で雇った……真人間になるからエージェントで動けるように鍛えさせているがな。

大体こんな感じだな。

16：パープルボンガロ

じゃあ、ボス退治か隠し子発覚まで順風満帆だね！

勝ったな風呂入ってくる!!

6578：三代目ツエペリ

タンカスマンモーニ消毒1周年!!

突然だが転校生を紹介する

(黒髪で目が死んでいる幼児を抱える三代目ツエペリとつきそうシエリー)

6579：エンマニンジャ

ああ、これはもしや……鑑定屋！

6780：鑑定屋

……この子の名前は汐華初流乃。

後のジヨルノ・ジヨバーナって何やってんだアンタ!!?

さらりまんになりたい！（ジョジョの奇妙な冒険）

頂上作戦、開始

6580：三代目ツエペリ

いやね、シエリーちゃんとデートしていたらDVしているのを見かけて、殴られそうになったのを庇ってね。

たまたま持ってたビデオカメラに証拠にとって親権を糞親から剥奪してウチが後見人になった。

ただでさえ反社どもを締め出すから今更だろ？

6581：鑑定屋

……確かにそうですね、思わずツツコミました今更の話でしたね。スピワゴで更に追跡調査すればDIOの子とわかるでしょうし、他の子を探すきっかけにできますね。

6581：三代目ツエペリ

ジャン兄や親父殿、爺様には話をつけたしな！

まずは歓迎会だ！美味しい飯で悪い思い出なんざ吹き飛ばしてやる！

必殺のパールジャムが火を吹くぜ！

……トニオさんには負けるが。

汐華初流乃ことジョルノ・ジョバーナはDIOの息子である。

幸いにも母親は、DIOに殺されることもなくジョルノを出産したが、夜遊びばかりしていて、育児放棄されたジョルノは両親から愛されるということを知らないまま、夜、一人置き去りにされた暗闇の中

で震えていた。

母の再婚相手のイタリア人の義父によるDVを受け、人の顔色をうかがう癖がついてしまった。

体は痩せ衰え、生気を失うが…… 本来ならば幼児がこのような状況に置かれれば泣き叫ぶものだが、彼は不幸にも他の幼児より賢かったようで「そんなことをしても無駄」と理解してしまっており、芽生えた恐怖と絶望を泣いて発散できないままだった……声にならないくらい掠れた声で無意識に助けを求めた。

「おい、アンタ何してやがる?」

美しい黒髪の美女と屈強な偉丈夫がいた。

偉丈夫が養父を睨みつけながら言い放つ言葉に養父達はたじろぐ。

「家庭内暴力をする奴にひっこんでな」

「うるせえ!」

養父が空き瓶で殴りかかるが軽々と避け、

偉丈夫がコーラを無造作に取り出しながら蓋を開けると勢いよく養父の顔面に当たり、吹き飛んでいった。

ジョルノはその時、偉丈夫の手が輝いたように見えた。

騒ぎを聞きつけた警察官を見て養父は薄汚い笑みを浮かべる。

「こいつが暴力を振るって息子を誘拐しようとしたんだ!!」

だが、警官は言った。

「逮捕されるのは貴方だ。」

児童への暴力、そして市民への暴行未遂で逮捕する。

貴方には弁護士を呼ぶ権利がある」

「なんだと!俺のファミリーから賄賂を貰うサツの分際で」

「お前こそ覚悟しろ！」

この街を浄化し、俺たち警官の誇りを取り戻してくれたジョージさんに喧嘩を売りやがって！

「テメエら纏めて駆逐してやる！連れてけ!!」

警官に連れていかれる養父と母であった。

偉丈夫の事を我が事のように怒る警官が偉丈夫に頭を下げる。

「色々世話になりながら未だに街の平和が来ない……申し訳ない」

「どんなにマフィアが力を伸ばしても警官の誇りを失わない貴方に敬意を表します。」

それにもうすぐ日本の警察システムを導入できます。

「街の平和はきつと来ます」

互いに敬意を表していたが、ジョルノは聞いた。

「なぜ助けたのか?と。」

「助けを求められて、俺は助ける事ができた。」

「だから助けた……ああいうマネしてニヤニヤしているバカと空気を共有したくなかったしな」

「街を守るのが警察官の使命です……最近まではマフィアの賄賂やら悪の誘惑やらでそれを忘れた奴が多かったが、

ジョージさんがそれを思い出させてくれた。」

「俺もそんな男に近づきたい……そう思った」

それ以降自分を虐待していた義父と母の親権は剥奪され、ツエペリ家でお世話になるようになった。

豊かな食生活とツエペリ家の薫陶でジョルノは見違えるような成長をして、イジメをしていた悪ガキを制圧した。

ジョルノは、「人を信じる事」や「悪意への立ち向かい方」をツエペリ家で学んだ。

規格外の人類の存在は彼の心をまつすぐにしてくれ、ジオルノはイジけた目つきもしなくなっていた。

こうして「ジオルノ・ジョバアーナ」はセリエA（アー）のスター選手にあこがれるよりも……

『サラリーマン』にあこがれるようになったのだ！

6888：史上最強の大工

なんでだよ!?>『サラリーマン』に憧れる

6889：三代目ツエペリ

いや、会社も特許も学業もあるけど、一番はスピワゴのエイジエン
トで波紋訓練所の管理人だからサラリーマンではある。

高槻巖さんの活躍を話したのが悪かったのか……

6890：エンマニンジャ

まあ親父の活躍を知れば皆ニンジャか通りすがりのサラリーマン
に憧れてしかたない。

6891：名無しの転生者

ああ、ジョナサンの遺伝子あるから波紋の才能はありそうだなー

6892：名無しの転生者

杜王町にジオルノも行きそうだなー

ハーヴェストは人の魂を収穫する（ジョジョの奇妙な冒険）

頂上作戦、開始

・

・

・

7770：三代目ツエペリ

あー、ジヨルノがDIOの息子と判明したのと、

それ以外の息子が判明してスピワゴで養子が欲しい家庭で引き取って貰った。

そろそろ承太郎は奥さんに出会うんかねー？

それと婚約しました。

（シエリーに婚約指輪を渡す三代目ツエペリ）

7771：名無しの転生者

おお、それはめでたい。

今がもう直ぐ1990年で

2年後くらいに徐倫誕生で、あとはなんだあ？

7772：ぬ

同時期かちよい後位にブチャラティが父親を守るために殺人を犯し、身を守るため組織に入るな。

あとリゾットのいとこが殺されて4年たって下手人を暗殺するな。

7771：三代目ツエペリ

……ホルホースの部下にいるわ。

（リゾットとホルホースが食事中の風景）

偶々、俺がイタリアに呼んだ際に轢かれそうになったリゾットのい
とこをエンペラーで救ったんだわ。

それが縁でホルホースとリゾットが知り合った。

コイツ、生来のスタンド使いだったようだ。

7772：名無しの転生者

ワッザ!?

7773：ぬ

マジか、敵だと厄介な奴がこっち側にいて良かったぜ。

他にもなんかやったdsろう？

7774：三代目ツエペリ

あー、このころからポルポがマフィア活動していたのでダイバーダ
ウンで潜入して胃の中にたらふく麻薬をぶち込んでやった。悪行も
多く、ブラックサバスでスタンド使い量産はまずいからな。

スポーツマックスはまだガキだが犯罪を犯した時点で適当に暗殺
なり廃人に追い込む予定だな。

ウエザーリポートこと元ドメニコ・プッチ、現ウエス・ブルーマリ
ンは大変だった。

記憶とスタンドが戻った際に暴走しそうだったし。

どうにか抑えてプッチが死んだ事や全ての顛末は語った。

刑務所にぶち込まれているがウエザーをプッチが強引にぶち込ん
だ形跡を突っ込んで再審で刑期短縮できそうだが。

7775：名無しの転生者

うわー手が早い！

アスナイはキレて浮気した彼女や浮気相手を分解しないことを祈
るか。

7776：寺転移のK、K

パツシヨ―ネの勢力を削っているからな。
マファイアモノから警視庁24時に変わっているな。

7777：パープルボンガロ

治安を改善して賄賂がききにくくなってる。

多分、政治家も真つ当な奴に献金したり、クズを追い落とすスキヤ
ンダルをパラツチにばら撒いたりしただろうし。

チヨコラータやポルポいないから凶悪度がへってるわな。

7778：三代目ツェペリ

あ、忘れてた。

アンジェロこと片桐安十郎君は既に犯罪に手を染めすぎるので
ハーヴェストで高濃度のコカインをキメてもらって昇天させたん
だった。

7779：野良勇者

マジで雑に始末したな。

東方良平さんの死亡フラグは無くなったのか？

……でもスタンド以外の怪奇現象もある杜王町だしなあ。

7780：名無しの転生者

世界平定RTAしてんなー。

蛇尾自喰の計（ジョジョの奇妙な冒険）

1991年2月14日 イタリア ルツカ

パッショーネ ルツカ支部

一人の「大柄な少年」がパッショーネの幹部のアジトの前にいる。虚空を眺めていて不気味だ。

しばらくすると自分で「とうおるるるるる」と言い出し、近くの空き瓶を電話の受話器のように構え独り言を言い出す。

パッショーネ構成員が近づくと空き瓶で殴り倒す。

少年『通話』を邪魔されて怒りのストーンピングを繰り返す。

「テメエ！ボスの会話を邪魔すんじゃないやねえええ!!」

マフィアは舐められたら負けである。

増援がやって来ても気にせず通話を行う。

「何やってんだ、アイツ？イカれてんのか？」

だが、少年はシャツを脱いだ瞬間に別人に変わる。

地味で特徴のない外見からピンクの長髪に緑色の斑点がついている成人男性へと変わる。

「パッショーネの諸君!!私の名はディアボロ！」

貴様らのせいでサルデニア島の村が滅んだ!!

麻薬を売る邪悪な行いをする貴様らを粛清する!!」

「何言ってるんだ？撃ち殺せ!!」

「キングクリムゾン!!」

銃弾はディアボロと名乗る男に当たるかに見えたが……忽然と消える。

ディアボロは鉄パイプで銃を持った男を殴り倒す。
パツシヨーネ幹部は、叫ぶ。

「スタンド使いは全員で迎え撃て!!」

「殺せ！奴もスタンド使いだ!!」

「もうすぐソヴェイト連邦は滅びる……!」

新しい時代の幕開けの時には必ず立ち向かわなくてはならない『試練』がある。

『試練』には必ず「戦い」があり『流される血』がある。

『試練』は「強敵」であるほど良い……試練は「供えもの」だ、立派であるほど良い」

数時間後、全てのスタンド使いは再起不能にされた。

財産は奪われ、麻薬は焼き払われた。

幹部はかろうじて話せる程度まで鉄パイプで滅多撃ちにされていた。

パツシヨーネ ルツカ支部は壊滅した。

・
・
・
頂上作戦、執行中

1212：三代目ツエペリ

つて、感じで襲撃した。

イエテン&ラブトレインで正面から突っ込みました。

1213：IS世界のロボット工学者

うわ、えげつない!!

これは組織を削る一手だ。

1214：蔵人

どういう事でござるか？

1215：昼行灯の死神

これはどう転んでも成功する。

下手人の姿と名前はパツシヨ―ネのボスであるディアボロですが、知っている人間は皆無だ。

だからなりすましとは思わない。

原作ほどでないがポルナレフを承太郎達に連絡できないように孤立させて追い詰めた組織力がそのままディアボロに刺さる。

1216：名無しの転生者

ああ：秘密主義のボスはキレルわ。

1217：名無しの転生者

でも、命令すればいいのでは？

1218：バツタモン

組織に不信感を与えることができる。

仮に「親衛隊になりすました」と誤魔化した場合は、三代目ツエペリがパツシヨ―ネにレッドホットチリペツパーで組織に潜入し、

警察や敵対組織に『パツシヨ―ネのボスはディアボロだ、この情報を手土産に取引したい』と流す。

1219：名無しの転生者

ヒエ……!!

ボス包囲網ができる上にパツシヨ―ネという組織が瓦解する!!組織内部で粛清・暗殺が始まる!?

1220：偉大な航路の北斗伝承者
冷酷さと恐怖で組織を統制しているが、
ボスの顔が割れれば反旗を翻すだろう、原作暗殺チームみたく。

1221：バツタモン

成功すれば自身の手足が自身を追い詰める。

失敗しても組織瓦解の一手にもなる、これぞ蛇尾自喰の計。

1222：装甲戦鬼

エアプステイン作戦といい、性格悪い作戦が浮かぶなあ。

1223：バツタモン

褒め言葉と受け止めておく。

こんな稚拙な作戦で滅ぼせるなら楽なモノだよ。

1224：三代目ツエペリ

バツタモンニキ、協力感謝だぜ！

あと東方良平さんを招くことが決定しました！！

ついでにトリッッシュとおつかさんも保護しておいた！

1225：名無しの転生者

おめー

確かにボスの素性がわかればそれで追いかけるかもしれないね。

1225：三代目ツエペリ

あと東方朋子・仗助親子もホームステイさせます。

これで程なくジョゼフの不倫がバレますね、成仏してね。

1226：名無しの転生者

ジョゼフ追悼スレも立てようかねえ。

1227：名無しの転生者
スーゾーQにどう料理されるのやら…。

蝶の羽ばたき（ジヨジヨの奇妙な冒険）

頂上作戦、執行中

・
・
・

2638：三代目ツエペリ

ああ、ディアボロはヘマをしたな、半死半生の奴らを粛清して報告を握り潰した。

じゃけん、監視映像をパツシヨーネ内部、外部に流してパツシヨーネのボスはディアボロとバラすねーバラしたー。

2639：名無しの転生者

どっちにしる詰んでたし。

2639：バツタモン

ディアボロは即座に仕留めず、敵対マフィアやカモツラとパツシヨーネ反旗組で潰し合いをさせる。

最後に能力を抜いて警察に突き出して手柄にすれば治安貢献になる。

2640：龍魚

マジでパイセンは怖いなあ……最小の労力で最大の効果を発揮してやがる。

2941：三代目ツエペリ

では一先ず後回しでいいか、ディアボロは。

直近の問題はジヨゼフの爺様の浮気が東方家ホームステイ十日でばれた。

婆様……シーザーの爺様の奥さんが朋子さんの会話から気がつい

た。

で、こうなって

(シーザー、ジョゼフの胸倉掴み問い詰め)

こうなって

(スージーQ、ジョゼフを百烈ビンタ。シーザーが止めるレベル。

アンパンマンなみに顔が膨らむジョゼフ)

こうなる。

(ジョゼフ、東方良平と朋子に土下座謝罪)

2942：名無しの転生者

知ってた(白目)

2943：三代目ツエペリ

マジで良平さんに申し訳ないなーと俺も謝ったよ。

せつかく来ていただいたのにこのようなトラブルに巻き込んでつてね。

渡伊前からやりとりして関係深めていたからどうにかなったが……。

ああ、ジョゼフさんはケジメとして仗助の出産費用から大学進学諸々も金銭的支援はするので。

仗助とジョルノとトリツシユは仲が良くなったのは救いか。

2944：名無しの転生者

そういえば、ブチャラティまわりはどうなってるの？

2945：ぬ

親父さんは離婚して、漁師なんだけど、ブチャラティをいい学校に行かせたいから観光客や釣り客を乗せるようになった。

だが、マフィアの取引に利用された挙句に銃で撃たれて寝たきりの重症になった末に死亡するんだ。

ブチャラティは襲って来たマフィアを正当防衛で殺したが報復を

警戒してパツシヨ―ネに入ったつてのが原作だ。

2946：三代目ツエペリ

現状で治安向上運動や麻薬撲滅の宣伝はしているな。
奨学金制度を整備してブチャラテイにも適用できるようにもしたな。

治安が良くなればミスタのチンピラ三体射殺事件もなくなるだろうしな。

それより懸念事項がある。

2947：名無しの転生者

なんぞ？

2948：三代目ツエペリ

レクイエムの迷宮で訓練中にゲットしたジョジョ単行本を見て気がついたんだが……

リゾットのスタンド覚醒が1996年だ、未来の話なんだ。

2949：名無しの転生者

え！？

2950：野良勇者

ホルホースやスタンド使いがいて覚醒が早まったのだと思うが……。

2951：バツタモン

懸念事項は『弓矢』だろ？

原作では虹村兄が親殺しの為にスタンド使いを弓矢で増やそうとしたが、こっちではそれする理由はない。

まだ行方がわからんのだろう？

2952：三代目ツエペリ

その通りだ。

嫌な予感がする……俺はイタリア改造計画に忙しい。

電車がダイヤ通りに動いてくれるレベルまで引き上げねば。

2953：野良勇者

ブルアカ世界の田中角栄先生やIS世界のロボット工学者ニキや
らバッタモンやら有識者から聞いているもんね。

2954：名無しの転生者

虹村パパをこき使ったりして販路広げたりしているし。

ああ、ムツソリーニ時代のみ電車が時刻通りになったんだっけ？

日本並みは困難だけど頑張っつて！

こんなのってアリ？（ジョジョの奇妙な冒険）

頂上作戦、執行中

・
・
・

4945：三代目ツエペリ

ブチャラティの親父さんに怪しい奴がいたので張っていたら案の定マフィアだったのでボコボコにして警察に突き出した。

麻薬・反社・ポリコレは死すべし!!

（顔を激辛香辛料まみれのバカー、フライパンで殴って鼻が潰れて平面顔面になったバカ2）

カレーパンとしよくばんまん様だぞ、オラア!

4946：名無しの転生者

汚ねえカレーパンと食パンじゃねえか!

そういえば、ジョセフはボコボコにされたけどなんとかやってよかったな。

原作と違い白内障や胆石に悩まされていない分マシだし。

4947：バツタモン

で、弓矢の行方は？

4948：三代目ツエペリ

ああ、買った奴は判明したんだ。

なんか、進歩的な環境学者にして男女平等団体会長という…。

4949：パープルボンガロ

なんか悪の気配がするねえ!

自分の邪悪さを自覚しない吐き気を催す邪悪って奴!!

前世でよくいたなあ。

そういや西暦何年？そつち

4950：三代目ツエペリ

1993年だな、吉良吉影、カメユーデパート杜王町支店で勤務開始するのが原作。

実際は檻の中にいるがな！

ナランチャの母親が亡くなり、仕事バカの父親と疎遠だしな…この時期は。

で、もうすぐ悪い友人と付き合って裏切られて強盗の罪で逮捕されるのは2年後くらい。

絶対に無実を証明して裏切り者は処してくれよう。

罪をひっかぶせてヘラヘラしていてお天道様の下に思うと不快だからな。

キラークイーンで爆破したくなる。

4951：名無しの転生者

クズの悪人にはとことん塩対応だもんね、イツチ。

4952：エンマニンジャ

で、その環境学者様は何したの？

4953：三代目ツエペリ

…：動物人間矢が反応した奴に矢を放ちまくった。

進化した生物で、旧生物を駆逐する！これは福音だ!!

とか抜かしたのでコンゴでホルホースと花京院が仕留めたんだが、奴にスタンドが進化して独り歩きし始めた。

もともとは遠距離型で射程範囲内で転移（リキャストが数秒）してエネルギー弾や拳銃の弾丸を発射していた。

だが独り歩きになって転移距離は爆上げ（リキャストは距離に比例）して巻かれた。

ジョセフの爺様に定期的に念写して追跡しているがまだ捕まらな
い。

変死事件やスタンド使いの覚醒の報告が多数だ。

4954：名無しの転生者

Oh……!!

4955：名無しの転生者

虹村兄の代わりが自走式スタンドが矢をばら撒くなんて……

4956：名無しの転生者

数年後まで健在で杜王町に念写で判明とか起こりそうだな。

仗助くん一家もそれまでには杜王町には帰っているのか。

4957：パープルボンガロ

大変だけどパッショーネの壊滅も近いからガンバ！

所でフーゴ君は対策は？

4958：ぬ

確か飛び級したけど大学教師相手にキレて辞書で滅多撃ちだっけ
？

4959：三代目ツエペリ

……自業自得な部分は助けは難しいなあ。

その日、運命に出会った（ジヨジヨの奇妙な冒険）

頂上作戦、執行完了

・
・
・

1：三代目ツエペリ

ボスは、ジャン兄が退治し、警察にぶち込まれました。

（パッションネのボスと親衛隊に分断されるも、返り討ちにした三代目ツエペリが向かうと

ボスの四肢を切った上で波紋で気絶させたポルナレフ）

2：名無しの転生者

やべえ、単騎でボス倒しやがった!?

3：エンマニンジャ

組織ガタガタで反乱軍と敵対組織に追われるデバフ付きとはいえ
圧勝か!?

4：三代目ツエペリ

そんなことより、比較的良いような悪いような知らせがある。

5：名無しの転生者

なんぞ？教えてイッチ!

6：三代目ツエペリ

岸部露伴がスタンド使いに覚醒したらしい。

7：野良勇者

マジで？まさかクソスタンドの矢を受けて？

8：三代目ツエペリ

いや、取材していて変な怪異スポットで生き延びてスタンドが発現したらしい。

その場所は今はないらしいが。

9：：野良勇者

なら襲われなかった？

アレ、取材の為なら容赦なくヘブンズドアーするじゃん？

10：三代目ツエペリ

いやね、ワンダーオブユーセットした上で警告したんだが欲求に負けてスタンド攻撃して露伴先生死にかけたよ。

俺の旅の記憶を念写したりジョゼフ爺さんの冒険譚の取材は許可したからようやく治ったがな。

未来で浩くんをやったら仗助けしかけた上で『あんますぺしやる』をお見舞いしてくれる。

11：蔵人

錠次殿、何故岸部殿に接触を？

危険と分かり切っているのに……。

12：名無しの転生者

ファンだった？もしくはピンクダークの少年をアニメ化するとか……

14：三代目ツエペリ

スタンド発現したかの確認と、アニメや漫画の盛り上げる活動上、そっち方面のコネがあつたんでね。

アニメ化は本人の意向しただいな。

吉良に殺された杉本鈴美へ会って吉良がもう人を殺せない上に生まれ変わっても欲求を満たせない去勢状態にしたと伝える為だな。

その際に露伴にも引き合わせておこうと……

15：蔵人

成程、得心したでござる。

16：三代目ツエペリ

で、杉本鈴美と愛犬のアーノルドは成仏した。

ああ、いい来世に転生できるように同盟のケツモチの女神様の紹介状を持たせておいた

(安らかな表情で成仏する杉本鈴美とアーノルド)

で、露伴先生にタンカスマンモーニの退治の旅を教えたらキレられた。

(露伴「ジョナサン・ジョースターの話は感動した！

だが君の旅はどうだ!? 対策済みで容赦ない駆除活動でしかない！

創作なら君は便利すぎて作者の都合で死ぬタイプだ！」

「知らんがな」

17：名無しの転生者

運命すら跳ね除ける殺せないキャラというかバグだもんね

18：名無しの転生者

反骨心旺盛なイギーですら恐れているしね。

19：三代目ツエペリ

イタリヤに来た時にはうちの活動も取材していたよ。

治安向上の活動は面白いらしいが。

野生(DIOと別口で)の吸血鬼を瞬殺した時もキレたしな、生態が知りたいとか抜かして。

じゃけん波紋の戦士の修行の体験取材をさせたださいマスクつけて。

(仗助「下手くそっすね!」)

露伴「なんだとこのクソガキ!」

出会ってしまったか……。

20：名無しの転生者

やっぱり出会ったか……もうすぐ杜王町に戻るから四部(存在する

か疑問だが)まで会わないはずが。

仲が悪いのは運命的な……。

第四部まであと少し！（ジヨジヨの奇妙な冒険）

頂上作戦、執行完了

・
・

2222：三代目ツエペリ

野生（動物）のスタンド使いが厄介だった。

（南米でキラビーの巣を守るように無数の昆虫型スタンドがひしめいている）

2223：is世界のロボット工学者

キラビー……正式名称「アフリカナイズドミツバチ」。

ブラジルでセイヨウミツバチとアフリカミツバチの、2種の亜種を交配したもの……大きな失敗作なんだけどね。

2224：アウトロー（笑）

ミツバチなのに怖い名前よね

2225：is世界のロボット工学者

1950年代半ば、ハチを専門に研究する科学者、ワーウィック・カーがセイヨウミツバチとアフリカミツバチを掛け合わせ、熱帯気候に適した、集蜜力の高いハチを作ろうとしていた。

問題は、セイヨウミツバチと比較して、アフリカミツバチの巣の防御本能がはるかに高いんだ。

生息領域を同じくする脊椎動物の捕食者に対抗するためだったのか…… ラーテルは怖い物知らずの動物で、ハチの巣を引き裂き、蓄えた蜜や幼虫をむさぼり喰うからね。

カーの留守中に、外部の研究者が、26匹のアフリカナイズドミツバチの女王バチを、実験施設からうっかり逃がしてしまつて生態系に

拡散したんだ。

2226：艦長

1950年くらいだとそういう問題になると考えが回らなかったのかな？

ヤバかったの？

2227：is世界のロボット工学者

アフリカナイズドミツバチは、野生のコロニーを形成し、在来のセイヨウミツバチと交配して、南アメリカ中に広がり始め、あげくは中央アメリカ、メキシコ、アメリカ南西部にまで到達。

セイヨウミツバチの巣を乗っ取って広がったな。

通称「キラビー」によるパニックが起きたのは、ハチの脱走劇から10年後。

当時のブラジルで政権を握っていた独裁軍事政権を、カーが批判したため、当時の政権や一部マスコミが、カーの失脚を狙い、アフリカナイズドミツバチを「abelhas assassinas」、つまり「殺人ハチ」と名付け、思いのままに操れて人を殺戮するハチを作り出したフランケンシュタイン博士として、カーを糾弾した。

実際は、アフリカナイズドミツバチが脅威となることは、ごくたまにしかありません。個体としてのアフリカナイズドミツバチの危険性は、セイヨウミツバチとそう変わりはなく、花の蜜を漁っている個体を見つけても、刺される心配はまずありません。アフリカナイズドミツバチが攻撃性を増すのは、巣を守ろうとする時のみだ。

針の毒はセイヨウミツバチとほぼ同等です。ハチの毒にアレルギーがある人を除き、標準的な成人を死に至らしめるには、1,000回ほど刺されないとね。

2228：アウトロー（笑）

じゃあ安心ね。

2229：i s世界のロボット工学者

アフリカナイズドミツバチのコロニーであれば、1,000回刺される可能性は大にある。千人ほど死んでいて大体年間15、6人くらいかな？

あのスタンドって……七人目のスタンドのアダム・アント？

2230：ガイアの鬼太郎

たしか……

破壊力―E・スピード―C・射程距離―A

持続力―A・精密動作性―D・成長性―E

小さな虫型群体スタンドで全1000体。生物に侵食する。

個々に意志はなく、近くの生物を食らう事に執着する。

破壊力は低いが、敵の戦意を奪う事には特化している。

尚、虫がやられても本体にフィードバックはない。

しかし本体も放つだけで細かな命令は与えられない。

だっけな？

2231：三代目ツエペリ

いや、昆虫の生存本能で精神力ブーストかかっている原作より数が多かった。

もしかしたら同じスタンドが複数体いたかもしれないが、某ネズミみたいに。

まあアブドウルコンビで楽勝だった。

2232：名無しの転生者

え？どゆことどゆこと？

2233：三代目ツエペリ

風上に立ってグレイトフル・デッドでガスを流す。

アブドウルが森が燃えないように巣の上空を燃やして老化を促進させる。

本体の虫は老化する……人間より短命だからな、老衰で死んでもらった。

（「ジョージ、君の万能性を有したスタンドも恐ろしいが、それを有用に扱える頭脳はもつと恐ろしいな」

「アブドウルさん、ジョゼフの爺様並に頭が回ればもつと上手くやれそうなんですがね」

2234：名無しの転生者

おお、流石は三代目！最適解で殺しにかかる!!

2234：三代目ツエペリ

アパッキオの同僚は死ななかった。

フーゴはやらかして大学から除籍したが、精神修養でウチで面倒みている。

ナランチャの悪友がやらかした瞬間に俺がはっ倒して、ナランチャも道連れにしようとしたから、無罪材料を提出して更に糞の罪を増やした。それでも親父さんが放置気味だったので俺の所のグループに入れた。

2235：名無しの転生者

グループ？

2236：三代目ツエペリ

自警団とボーイスカウトを足した感じの青年団で「ジラソーレ（*girasole* 向日葵）」と名付けた。

最悪、政界進出のさいの票田にするけど。

いずれはブチャラテイあたりをトップに据えるつもりだ。
で、ミスタがスタンド使いになった。

2237：名無しの転生者

ワツザ!?

2238：三代目ツエペリ

サーカスの熊を糞環境保護団体が解放して暴れてな。

偶々デート中だったミスタが応戦したぶっ飛ばされた警官が落と
した拳銃を拾って眉間を狙えるように正面から接近して眉間を撃ち
抜いて殺した。ついでに怒り狂ったバカがスタンドを出したが、ミス
タもスタンド発現し見事に射殺。

スピワゴの弁護士で無罪を勝ちとってうちにスカウトした。

で、いつスタンドに目覚めたか確認するうちにバイトで美術品を運
ぶ仕事をしていて矢で手を傷つけたようだな。

一本だけだが矢が回収出来た。

2239：名無しの転生者

うわースタンド使いになる因果は避けられなかったか。

2240：三代目ツエペリ

いよいよ原作時期に近づくが杜王町にクソスタンドが来るなら人
海戦術でいく。

承太郎、俺、花京院、アブドウル、ジョゼフの爺様、ジオルノ。

現地協力者は仗助、虹村兄弟を駆り出す予定だ。

2241：名無しの転生者

あれ、トリツシユは？

2242：三代目ツエペリ

幹部教育しているブチャラテイにアタック中。

ミスタもナランチャフーゴも教育中。アバッキオは同僚さんと一
緒に交番勤務でジラソーレと連携して地域を守っている。

ホルホース、ジャン兄が俺の留守を守っている。

リゾットが新人の教育係だ……フーゴみたいに九九ができなくて
もキレて殴りはしないで根気よくやっている。

他の暗殺チームはどうなるのやら……

2243：野良勇者

リゾットがナランチャを教育しているのはなかなか見ないな。
四部も大変だけど頑張って！

四部開始、早くも暗礁。(ジヨジヨの奇妙な冒険)

四部になりました

1：三代目ツェペリ

やっぱり、クソスタンドが杜王町にいました。

(杜王町駅前にジ・エコ・テロリスト・イン・ミーが飛んでるのを念写)で、人員を揃えてとりあえず仗助達と模擬戦！

(死屍累々な様子で倒れている杜王町高校生トリオ。

それを棒でツンツンする幼女徐倫)

2：ぬ

三人手玉に取る時点でやべえ……

3：名無しの転生者

幼女リーン可愛い！

4：艦長

承太郎の奥さんはシエリーがママ友にいるから精神的負担も少ないか。

DIOの残党はほぼ壊滅しているし、承太郎もそこまで家庭を顧みない感じにはなっていないし。

……花京院もようやく国際結婚したし。

5：三代目ツェペリ

ああ、呼んでもいないのに露伴先生がきた。

一応気が向いたみたいだから協力はしてくれようだが……。

(ボコボコにされた仗助を煽る露伴。

取っ組み合いが始まった……争いは同レベル(低レベル)同士でしかおこらない！)

6：名無しの転生者

マジで仲が悪いわwww

9001：野良勇者

いやあ、クソスタンドに矢を射られた浩一君（仗助が蘇生）。

音石がスタンドに目覚めて盗みをしようとしたら偶々居合わせた花京院にお仕置きの時間だベイビーされたし……前科着く前に花京院にマンツーマンで矯正せれるという地獄が始まったしな。

9002：名無しの転生者

トニオさんのお店に定期的に通い出すスタンド使いの面々もな！

（胃袋が飛び出す花京院、顔面が萎れるシエリー、肩の垢が膨大に出る承太郎。

目がオモチヤのように飛び出しながら歯が飛び出るジョセフ）

若く健康的な生活しているから仗助やジョルノはああならんかったのはわかるが、

三代目ニキも節制しているのか何も起こらんかったな。

9003：ぬ

案の定、やらかしてプツツン仗助に本にされたエニグマとかな。

ネズミが格段に難易度が上がったのはな！

（スタンドラット二体、ピエロの様な笛吹きスタンド）

精神力の弱いネズミを操るスタンドは厄介だった。

町中のネズミが動員して襲いかかったのがなあ……三代目ニキが所用で出ていたらから。

更生中の音石と形兆ニキがいなかったら雑魚ネズミ退治できなかった。

きつちり原作通り仗助がネズミ使いを倒したからいいんだが。

9004：三代目ツエペリ

いい知らせと悪い知らせがある。

9005：装甲戦鬼

悪い知らせが気になるが…よし知らせから！

9006：三代目ツエペリ

クソスタンドを真・ボールブレイカーでオラオラして完全破壊した。

(ポールブレイカーが金色になり、真つ赤なオーラを出しながらジ・エ
コ・テロリスト・イン・ミーをぶん殴って完膚なきまで破壊)

9007：名無しの転生者

おお！やった!!

で、悪い知らせは？

9008：三代目ツエペリ

…推定だが奴が作った最後に作ったスタンド使いが問題だ。

警察がわかっているだけで20件もの神隠しの報告があつたんだ
が、

それをやらかしたのが杜王町の富豪の遺品に取り憑いた幽霊が原
因でな。

そいつごとくソソスタンドを始末したはいいが…。

俺もスタンド攻撃受けて知らない場所に立っている。

鑑定屋ニキ！この場所を教えてください!!

9009：鑑定屋

どうれ…え!!?

9010：名無しの転生者
どうしたの？

9010：鑑定屋

落ち着いて聞いてください。

1939年、2月14日。

ピッツベルリナ山山麓です。

9011：三代目ツエペリ

……マジかよ。

いや、こういう日が来ると思っていたがな。

時をかけるアラサー（ジョジョの奇妙な冒険）

四部になりました

・
・

9012：艦長

まさかタイムスリップするとは……。

9013：名無しの転生者

呑気に言っている場合か!?

9014：野良勇者

あー、鑑定屋。

時空移動させたスタンドを鑑定して帰り道はあるのか確認を！

9015：鑑定屋

ええ……鑑定しました。

時空のゲートを作るスタンドで、死亡した以上はゲートは作れないですね。

9016：三代目ツエペリ

最悪、レクイエムの迷宮でそのスタンドを発掘するか、
レクイエムの迷宮の時間設定を弄ればいい。

同盟で風来坊さんとエンマニンジャさんに救援要請可能ですか？

9017：仮面風来坊

ああ、大丈夫だ。今のタイミングなら手隙だ。

9018：エンマニンジャ

問題ないぜ、まずは行方不明者を現代に返せばいいな？

9019：三代目ツエペリ

ええ、それでお願いします。

爺様を助けた自称「謎のツエペリ仮面」…やはり自分だったのか。
原作介入するが時間軸はどうだっけ？

9020：名無しの転生者

1939年

1月30日シーザーに出会う、ワムウと戦って死の結婚指輪をく
らう。

2月2日リサリサと出会う

02月26日エシデイシ死亡

2月27日シーザー死亡

2月28日最終決戦、ワムウ死亡、カーズ宇宙へ
だったよ！ジョジョの年表のウイキググったよ！

9021：三代目ツエペリ

うむ、スージーQさんがエシデイシの最後の抵抗でとぼっちりうけ
るからその前に介入するか。

ついでにシンデレラとヘブンズドアの併用で波紋を使える体質
にしておこう。

あと百烈ビンタの指導を

9022：名無しの転生者

そっちも教えるんかい!?

9023：三代目ツエペリ

では、どの仮面にしようか…、

ジャイロ・ツエペリ名乗るから医師っぽいペストマスクか？

9024：名ガイアの鬼太郎

ランダの仮面を

9025：名無しの転生者
マスクド斉藤で！

9026：バツタモン
ここはアマデウスマスクとか言えば良いのか？
空気読んで

9027：ホグワーツの暗黒皇帝
どうでも良いが、動きを邪魔する奴はさけておけよ。

オマケ！

笛吹きの子ネズミ……原作ではいなかった第三ネズミ。

ラットではない別のスタンドで雑魚ネズミを統率して襲いかかった。

スタンド名 レミング

破壊力D スピードD 射程距離C

持続力D 精密動作性D 成長性E

人型のスタンドで笛を持っている。

笛を使って非スタンド使いのネズミを操る。

音が届く範囲なら全て操れる（生演奏のみ）。

笛の音事態はスタンド使いでなくても聴けるが、ネズミは2000〜64,000Hz という広い可聴域をだが、人は20〜20,000Hz程度の可聴域しかないので、残念ながら人間の耳には聞こえない。

スタンド名はネズミの死の行進（レミング）からだが、実際にはネズミは自殺はしない。

ネズミはそんな馬鹿ではないし、ドキュメンタリーで放送していたにはやらせて人間がネズミを水の中に投げ込んだだけだが。

鏡に取り憑いた幽霊（名前不明）……スタンド能力をもって悪戯に神隠しを行う頭妖精な邪悪。

じゃけん真ボールブレイカーで

殲滅だ！

スタンド名 Back in Time

破壊力なし スピードE 射程距離C

持続力E 精密動作A 成長性完成

古びた骨董品の鏡が幽の依代にしてスタンドと一体化している。

ゲートを開いて神隠しをするだけのスタンド。

ワープ先の場所・年代は過去の何処かへ飛ばす。

元に時空に戻すのは理論的に可能だがチケットに飛ばすのでその場でもう一度開かせないと忘れているし、

そもそも邪悪なので死んでもそんな殊勝な真似はしない。

あ、スタンド名の元ネタはバック・トゥー・ザ・フューチャーのエンディング曲からです。

謎のツエペリ仮面（ジヨジヨの奇妙な冒険）

謎のツエペリ仮面

1：三代目ツエペリ

このスレは謎のツエペリ仮面が原作介入するスレである！

あ、ちなみに今は1939年2月26日、波紋の修行場「エア・サプレーナ島」にいます!!

移動はナチの軍用バイク盗んで運命の輪&ストレンジスで強化して爆走しました！

（ヨーロッパの山中を爆走するツエペリ仮面。

さながらデイエス・イレのウォルフガング・シユライバーのように）
この後、二代目ジヨジヨことジヨセフ・ジヨースターが波紋特訓の卒業試験……と思いきや柱の男エシデイシと戦います！

2：雷先生

エシデイシは炎の流法（モード）という戦い形でジヨジヨを苦しめた存在で、

動揺しても突然泣き出してメンタルリセットする奇妙な存在ですねー。

ロギンズ師範代を殺害したわけですが。

3：三代目ツエペリ

ロギンズなら俺の隣で寝てるよ。

（瀕死のロギンズをクレイジーダイヤモンドで治療）

4：名無しの転生者

スゲえ！あつという間に救助してやがるそこに痺れる！憧れる!!

5：アウトロー（笑）

どうやったの？

6：三代目ツエペリ

こうやった。

（メタリカで隠密して、エシデイシがロギンズに止めを刺そうとする時にザ・ワールドを発動。

エシデイシの目の前に人間大の地蔵を設置、ロギンズを救助してメタリカ解除してクレイジーダイヤモンドに換装。

ロギンズを治療完了すると時間停止が終わる。

目の前に突然地蔵が出るのも驚きながらも『繊細かつ豪快な作品……!!』と芸術に目を奪われた瞬間に

「へブンズドアー！俺の存在を知覚できず、偽物のロギンズを本物と思いつまむ」

と、救助完了した。

あとは観戦するだけだな。

7：パープルボンガロ

澱みないスタンドパワー……スーパーな超能力者の俺でもここま
でやれないな。

8：名無しの転生者

ロギンズ何気に救っているし……!!

9：名無しの転生者

ジョジョ世界のバグ……!!

その気になればエシデイシ瞬殺できるな!!

10：三代目ツエペリ

生で見るジョジョVSエシデイシは格別だ!!

（原作通りの知略を尽くした死闘の末、ジョセフが勝利！

背中に肉体は消滅するも脳味噌だけ残ったエシデイシがへばりつ
いている！）

というわけで介入する。

(「お兄ちゃん、そこちよつと 失礼 (し・トウ・れい)
イイイイ」

指を4、2、0の形に変えながら挨拶する謎のツエペリ仮面@カボ
チャ。

「ウワアア!?なんだなんだ!?そんな仮装をして」

「背中に毛糸が付いてましてよー!」(超高速で背後に移動してエシ
デイシを捕まえる)

「なにしやが……ってなんじゃこりや!?!」

「ああ、先程の君の対戦相手。身体が消滅しても執念深く一矢報い
ようとしたんだ。」

それと、これお土産ね」

雑に地面にロギンズを落とす……落下の衝撃でロギンズが目覚
ます。

「な、な……」

「う……ここは……!?!」

「殺されかけたからサクツと救って手当てしてやった、アリガタクオ
モエー」)

11：名無しの転生者

なんとという唐突な登場だ。

12：偉大な航路の北斗伝承者

まあ、魁!男塾ならありえそうだが。

13：名無しの転生者

あのライブ感ばねえ。

14：三代目ツエペリ

(「ああ、リサリサさんだっけ?責任者に取り次いで欲しいだけど?」

「アンタ、一体何者だ？」

「ジャイロ・ツエペリ。唯の『謎のツエペリ仮面』さ」

15：ぬ

唯の「謎のツエペリ仮面」とは一体……!!

神経が苛立つ（ジョジョの奇妙な冒険）

「……フウー」

自称『謎のツエペリ仮面 ジャイロ・ツエペリ』を名乗る男がリサリサ達がやって来る前から奇ツ怪ま歌と踊り（歌自身は上手い上にダンスがキレがある）を見てタバコを一本取り出して吸い尽くす。

美女が優雅な仕草で吸うのは絵になるが、視線の先はカボチャマスクをしている不審者である。

だが、瀕死のロギンズを手当てし、ジョゼフに取り憑いたエシディシの脳味噌を波紋で消し去ったのも事実。

どう扱うべきか考えていると

「おい」

「……何か？」

「テメエ、何者だ？何故ツエペリを名乗る!？」

「ウイル・A・ツエペリ男爵より家系を遡る。

処刑人にして医師である分家筋にあたる」

「何しに来やがった？」

「柱の男って奴が蔓延れば、他人事では済まないだろう？」

大富豪のスピードワゴン氏に恩をうれるのも大きいしな。

なあと、戦いも治療も役に立てると先刻証明しましたし、優秀つすよー俺は?？」

「ならそのカボチャはなんだ!？」

「世界に反省を促す為」

「はあ?？」

「非人道的なナチスとそれに追従するイタリア、世界を覆いつくさんとするソヴィエト。」

自国のエゴで世界に火種を生むイギリスやアメリカをはじめとした強国と、

それに振り回され武器を振り回す弱者……全てに反省を促している」

「イカれてんのか?」

「全てを断罪したいわけではない、神ではないからな。」

だが、反省し建設的な方向へ向かわねば自分達の愚かさで滅びるぜ。

柱の男関係なくな……というのは建前で顔を見せたくないだけだが」

「(ブチイ!)」

「シーザーちゃん、抑えて!」(シーザーを取り押さえるジヨセフ)

「世界の平和とか信じられないならスピードワゴン氏と話をする時間をくれれば良い。」

それを対価に戦力が増えるなら得じゃないの?」

「……いいでしょう」

「先生!」

「偵察や雑用をやってもらうわ」

「毎度ありー」

謎のツエペリ仮面

787：三代目ツエペリ

って感じで無理やり参加しました。

788：名無しの転生者

うーん迷惑う!

789：三代目ツエペリ

あ、早速スージーQさんの美容整形しました。

(シンデレラ+パールジャム+ツエペリの医術+波紋で人体改造をし、

波紋をできる体質に変える。

「美容の体操や食事デザートについてはこのメモを……」

「ありがとう！身体がとてもスツキリしたわ！」

「あと、護身用に百烈ビンタのコツを金的のやり方を……」

瞬く間にビンタと金的のフォームがキレが出て来たスージーQ)

790：名無しの転生者

お前が教えたんかい！>百烈ビンタ

791：ぬ

金的されなかっただけジョセフは愛されていたんだな。

波紋ブースト込みでキック喰らえば男として死ぬだろうしな。

で、どうするんだ？

792：三代目ツエペリ

俺が代わりに偵察しに行つてワムウを偵察すればいい。

ついでにハミパで地図念写するかな。

それで直近の爺様の死亡フラグは折れる。

最悪「当身！」する。

793：史上最強の大工

ワムウはジョジョとシーザーでコンビで倒せばいいけど、カーズどうするよ？

794：三代目ツエペリ

リサリサとの決闘で伏兵を置くなら俺が助太刀すればいいかな。

レクイエムの迷宮でも基本相手にしなかったし……勝てはする

が。

795：艦長

勝てるんかい!?

どこまで通じるか……じゃなくて普通に勝つのかよ！

796：三代目ツエペリ

万ースタンドに目覚めるのも面倒だし、その辺は臨機応変に。

宇宙に永遠に彷徨うよりは輪廻の輪にぶち込んでいくほうがマシ
だろうさ。

BBBBB!!! (ジョジョの奇妙な冒険 本編完!)

謎のツエペリ仮面

・
・
・

1468：三代目ツエペリ

いやあ、大変でした。

隙をつけるのを抑えるのは

(案の定、血気盛んで独断行動しようとしたシーザーを「当身!※(ちゃんと声を出しました)」して

代わりに偵察に行く三代目ツエペリ)

(ワムウに絡まれるも、シーザーの技をエミュしてシャボン玉と風の撃ち合いをするも、

飽きて来たのでシャボン玉の一部をキラークイーン@第一の爆弾にして爆破して瓦礫を作る。

瓦礫の下敷きになる三代目ツエペリだが…。

「あつけないものだな」

「今日のところはお開きだ」

ワムウの背後に現れて耳元で囁く三代目ツエペリ(D4Cで回避して元の世界に戻ってからザ・ワールドでワムウの背後に接近)

「馬鹿な……!」

「メインディッシュのジョジョの闘いを楽しみにしてな」

そう言い残し、悠々と帰る三代目ツエペリ。敗北感を感じるワムウ)

1469：仮面風来坊

何故ジャグラスジャグラーばりの闇の囁きをするんだ……。

1470：名無しの転生者
余裕だな、偵察も完了したわけだ。

1471：三代目ツエペリ

ワムウの戦闘スタイルと注意点をしっかり伝えれば勝てるだろう。
失敗すると俺が消えるのか平行世界が生まれるのか……うーむ。

・
・
・

2999：三代目ツエペリ

おお！爺様達が勝ったぜ！！

(ジヨセフとシーザーで二体一で原作の決闘を行う。

最後は二人のコンビネーションでワムウを倒し、死の結婚指輪を解
除)

3000：蔵人

おお！流石でござる！！

3001：名無しの転生者

カーズだよ問題は。

3002：バツタモン

大丈夫だろう。

事前に偽物の粗悪なエイジヤの赤石にすり替えたし、
偽物にキラークイーンの爆弾が仕掛けられている。
石仮面で究極生命体になろうとしたらBOM！よ。

3003：おっちゃん

用意周到やなー。

3004：三代目ツエペリ

リサリサさんがカーズと一騎打ちするが伏兵に影武者がいたな！

よし、乱入だ！

(波紋入りタスクACT4で伏兵の吸血鬼を打ち抜く。)

「ギャアアアアア!!」

「悲鳴を上げるな！陰茎（神経）が苛立つ」

「（陰茎?）」

「何者だ！」

「ドーモ、カーズサン、謎のツエペリ仮面デス」

3005：ぬ

マフティーネタを隙有ればぶっこんでるよ、この人。

3005：三代目ツエペリ

「奇妙な仮面を被りおつて」

「皆、俺のイケメンフェイスを気にしているが見せられないんだ。

何故なら『偉大な相手というのは輝いて見えるものだヨ』」

ザ・サン・マックスパワーで光る！フェイスフラッシュユ！

3006：偉大な航路の北斗伝承者

ゆでの波動を感じる。

3007：野良勇者

流石に回復効果の光ではないな。

3008：三代目ツエペリ

あ、不意打ちがモロに決まったわ。

(サンの日光を模した光線を受けて体の大半が塵になった)

解釈しもうす！念願のスーパーエイジャ（レクイエムの迷宮産）

じゃあ！

(真・ボールブレイカーによるオラオララッシュで本当に滅んでしまったカーズ

「……あー相手が反則したんでつい乱入してしまつて勢いで討ち取つてしまつて申し訳ない」

「……そんなことで責めないわ。こんな唐突に戦いが終わつて呆気にとられただけ」

「……残党掃討しましょうか」

3009：名無しの転生者

お、終わったー!?

3010：名無しの転生者

究極生命体にならずにカーズが逝つたああああ!!

でもジョゼフの手は切断しないで済んだ!!

そういえば、三部ジョゼフは一度も義手とか言っていないし、ノーダメージ進行だった!?

3011：三代目ツェペリ

……残りの雑魚を退治して、ついでに残つたサンタナも冥府へ送つてやろう。

それが終わつたらお迎えをお願いします。

変える前にスピードワゴンさんにパールジャムや波紋プラス医療でストレイツオからのダメージ抜いたり健康指導しておこう。ホリイさんの姿を元気に見られるくらいには頑張ってもらおう。

3012：龍魚

お疲れ様です、パイセン。

3013：三代目ツェペリ

スピードワゴンさんだけにはネタバレしておこう。
タンカスマンモーニのことは伏せて。

秘密は棺桶に持っていつてもらうが、戦後日本やイタリア復興に手を貸してもらおうとして、商機を教えればギブアンドテイクになるしな
!

3014：満足団副団長

ほぼジョジョのエネミーは退治したから自国のリアルシムシ
ティーごっこをはじめやがったぞ、こやつ。

3015：三代目ツエペリ

皆さん、初期からの応援ありがとうございました！
俺たちのイタリア開発はこれからだ!!

仮面ライダー銃剣 第5話 「三重奏！音也は二度死ぬ」序奏

キバの世界／未来の時間軸

ローブを纏い、素顔を見せない男……志村達の前に現れた創生王だ。

ビルディングの最上階で物臭げに座っており、恐怖に満ちた表情で跪く十名の男女。

いずれも人間ではない。

「ネオファアアンガイアとか言っているけどファアアンガイアのキングに反旗を翻したパルチザンで、

身体の構成はただのファアアンガイアだからねえ……ガツカリだよ」

侮辱されたの聞いて拳を握る大男がいたが……

創生王が一瞬で間合いを詰めて大男の顔面握りつぶした。

「この程度で壊れるレベルなんだから、

大人しくしなよ。

王の御前であるぞ……なんちゃって」

冗談のように創生王が言うが、惨劇を生み出した状況で笑う者はいない。

その様子つまらなさそうにした創生王であったが、何かを思いついたようで、

手のひらに拳をポンと乗せる。

「そういえば……大昔のキングが封印したんだってね、レジエンドルガだっけ？

過去に向かつて力を送るから解放してみるかな。
ああ、仮に過去の世界が滅びても君たちの存在を保証するよ。
一応全知全能とか謳い文句にしているからね」

部屋にあるプロジェクターに手をかざすと過去の映像が映し出される……。

「……大丈夫か、志村？」

「問題ない、いつもの事だ」

キバの世界について、早速映像の教会に行こうとしたが、志村の管理しているケルベロスアンデッドが志村の陰から飛び出してきた。

志村は、広い場所へ誘導して戦いを始める。

南も参加しようとしたが、志村がそれを断った。

一時間ほど殴り合った末にケルベロスアンデッドは、志村の影に戻った。

南は、打ち身を負った志村を治療しながら聞いた。

「なあ志村」

「なんだ？」

「いつもああやっているのか？」

「大体な」

「完全な制御はできないのか？」

「一度と逆らわないように徹底的にやるとか」

「それは敢えてしない」

「……何故？」

志村は目を瞑り、考えをまとめている様子だ。
暫くして志村は口を開く。

「ケルベロスアンデッドは……もともと人類を統制する存在になる為に生み出された人造アンデッドだ。

封印された後に大シヨツカーに奪われて、究極の怪人の素体に選ばれた。

いずれも悪しき目的で生み出された。

だがな、南……毒親からの命令で悪になれといって悪になる。

コレほどつまらないものは無い、気に入らない。

仮にも三分割されたとはいえライダーと共に戦ったこともあったヤツだ。

悪行をなしたり、無秩序に暴れるより面白い生き方があるって教えていた。

だから、あいつの衝動にも納得のいくまで付き合う、何度でもな。

……馬鹿馬鹿しいかもしれんがな」

「いや……いいと思う」

光太郎の脳裏に、シャドームーンに敗れ、命を失った際、

クジラ怪人の献身で蘇ることができたが、クジラ怪人はゴルゴムの戦いで命を落とした。

海を愛する怪人に友情を感じていた南には志村の考えを否定しなかった。

南の言葉を聞いて志村は少し笑った気がした。

仮面ライダー銃剣 第5話 「三重奏！音也は二度死ぬ」第一楽章

結婚式で新しい夫婦が生まれた。

新郎は照れた様子で新婦のキスをうけた。

その後の余興で、一人の青年がバイオリンを演奏しようとする

……

「パパァー！」

教会の扉が開く

「僕だよ、パパァー、会いたかったよぉー！」

バイオリンを弾こうとした仮面ライダーキバこと紅渡は困惑の表情を浮かべる。

現代のファッションとはかけ離れた服装の少年は父親の紅音也に生写しであった。

「会いたかったよ、正男だよ正男！」

正しい男とかいてま・さ・さ・お！

爺ちゃんと違うよ！」

結婚式に乱入した自称渡の息子「正男」曰く、

22年後からきたらしく、未来から助けに求めて来たが、

過去から追いかけてきた敵が来たらしい。

凄まじい情報の洪水を叩きつけながら渡を教会の外に押し出す。

結婚式の主役である名護夫婦と渡のサポートを行うガルル、ドツガ、パツシャアの三体も慌てて着いていく。

空には巨大な光の円盤は飛んでいる。

「正男……あれ、何？」

「ネオファンガイアだよ！」

「渡！」

「叔父さん!？」

教会の外から合流するのは渡の異父兄である大牙。

ダークキバの鎧を受け継ぐファンガイアの王である。

正男の言葉を聞いて怪訝そうな顔をするが、上空のネオファンガイアの出現でそれ以上は突っ込まない。

気がつくと、上空から二方向へネオファンガイアが降下していく。

「いくよ、皆」

渡の号令で皆変身する。

仮面ライダーキバエンペラーフォーム、仮面ライダーダークキバ、

仮面ライダーイクサ・ライジングフォーム、仮面ライダーキバ。

さらにモンスターガルのガルル達も本性を表す。

「僕と正男、ガルルたちは東のほうへ、

兄さんと名護さんと恵さん達は西へ！」

「油断するなよ渡君」

「渡、後で事情を聞く！」

「あ、待ってよパーン!!」

〈西地区〉

「やったぜ！人間食い放題だ！」

恰幅の良い巨漢が両手を上げると異形に変身する。

エレファントファンガイア。

逃げ遅れた女性にゆっくり近づくが……

赤い鞭で顔面を強かに打たれて怯む。

更に追い討ちとばかりに銃弾を受けて吹き飛ぶ。

「王への叛逆に裁きを与える」

「その命、神に帰しなさい！」

鞭のようなジャコーダーを持ったダークキバが判決を言う前に

ライジングイクサがイクサカリバーで切り掛かる。

イクサに何か言おうかと思ったが、諦めてエレファントファンガイアを滅多撃ちを行う。

ファンガイアも最高位であるキングとチエックメイトフォーのビショップを倒したイクサでは相手が悪く、

攻撃が大ぶりで当たらず、手数も圧倒的に相手が上であった。

「かくなる上はああああ！」

今まで散っていった同士の魂よおおお!!」

巨大な空飛ぶモニュメントが現れる。

力尽きたファンガイアたちの亡骸とライフエナジーを合体させることよって生み出された、巨大なオーラ体である6柱のサバト。

それが更に西の方向へ飛んでいく。

「まずい、あの先は研究中の代替ライフエナジーの研究所が！」

「なんだって!?!」

ファンガイアはライフエナジーが主食で、

それを目当てに人間を襲う。

大牙は人類とファンガイアの共存の為に研究を始めていた。

「ネオファンガイアに栄光あれええええ！」

「退け！」

「く……距離が遠すぎる!!」

エレファントファンガイアは雄叫びを上げて巨大化し、完全な獣型になり、鼻を振り回してダークキバとイクサを足止めする。

研究所を破壊すべく、6柱のサバトはエネルギーを貯めて攻撃に写ろうとするが……。

—— M I G H T Y ——

e —— f i n a l a t t a c k r i d e g g g g r a v

ビルの屋上にいる風来坊が、

ランスラウザーにラウズして空中に放り投げながら、

デイエンドライバー改にファイナルアタックライドのカードをスラッシュを行う。

カードのようなエネルギーを展開し、ランスラウザーがデイエンドライバー改の銃口の前になった瞬間に発射する。

ランスラウザーが巨大な矢のように6柱のサバトへ飛翔し、

核となる部分を貫いた。

必殺の一撃であっけなくサバトは崩壊した。

「馬鹿なあああ!!」

サバトが破壊されて動揺した際に、

ダークキバのウエイクアップ1で殴り飛ばされ、

ライジングイクサのイクサカリバーの一閃で致命傷を受け、ステンドグラスのような塊になった後に砕け散った。

「お見事、流石ファンガイアのキング、流石イクサというべきか」

「研究所を守ってくれて感謝する。

だが君は一体……?」

風来坊……仮面ライダーグレイブは二人のライダーの前に現れ、変身解除する。

周囲に敵がない事を確認し、敵意のない事をアピールしている。大牙と名護も変身解除をし、大牙が尋ねる。

「修行中の風来坊さ……」

「世界から世界へ旅するな」

「未来からの渡君の息子といい、変わった来訪者だな」

「ええ……?」

タイムトラベルなどの経験であっさり順応する名護と困惑する大牙。

風来坊こと志村は続きを言う。

「東の方は相棒が向かっている。

「詳細は合流後で構わないかい?」

「いいでしょう。渡君達も向かっているから丁度いい」

！いつきー！いつきー！！

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。

前回遺言も残せないまま消し炭にしてしまったキョウスケ・ナンブ君……アインスケより怖いよね！

で、今ホワイトスターことネビーイームにいます。

ソッコでシカログ・アギーハが投降してきた。

アギーハはクソ真面目に戦うつもりだったが、シカログが説得したらしい……無言なのにどうやったのやら。

グランゾン、サイバスター、クロスボーンヴァルシオン、シン・ファントムガンダム、アルトアイゼンリーゼ・デア・ゾネ、マジンガーZ ero、グレートブラックマイท์ガインをはじめとした俺がモーフイニングしたロボ達……これらの異常な戦闘力をもったロボ達が存在する地球に対しての評価をかなり冷静に受け止めたシカログ。

……ヴィガジは発狂してレイシストタカ派から絶対敵対したくないし、早く引退して小さな家を買って余生を過ごしたいとかいいだしだからな。

……大体俺の入れ知恵やらモーフイニングしたロボが多いのは秘密だ。

で、今は……

「何がエリートだ！地球人の獰猛さと異常さを理解できない無能が！

永遠に平和を維持して消滅するまで揺籠の如く隔離すればよかったのだ！」

「……！！（弾劾します！）」

「アタイも無駄死には御免だよ！あんたの首を手土産に穩健派へ鞍替えするよ！」

「身内の始末は、兄であるオレがつける！」

転移装置でトンスラしようとしたインスペクターのトップという
か中間管理職のウエンドロだったが、

メキボスが転移装置を破壊し、インスペクター四天王がウエンドロ
をタコ殴りしている。

シカログ君から話を聞くと…。

…年下のクソ生意気なエリートが頭でっかちでパワハラ三昧の
上に今回の節穴ムーブの末に死んでこい命令しているからなあ…。

正直ファントムガンダムだけでインスペクター幹部とトップを片
付けられるんだよなあ…。シカログ君の絶望的戦力差を理解できる
のは素晴らしい。能面クソガキは地球人は低脳なサル程度の認識な
んだろうなあ。

前世の俺だったらガチグレシユウ君が向かっていると聞いたら全
裸土下座するよ、うん。

無能な意識高い系の上司の末路はこれだよ!!

「…来てみれば…終わっていたか」

「ツクヨミ・タカハマガハラ!何故ここに!?!」

「アインストの無尽蔵の発生が終わるカギはここだと予測してな。」

また地球を守る同士として共闘を提案したい、エルザム…いや
レーツェル」

何食わぬ顔でグレートブラックマイトガインで登場したが…。
ウエンドロとは戦うまでもない。

メキボスのグレイターキン改のサンダークラッシュが直撃したし。

ああ、ヴィガジ君にはロボットぶっ壊したので代わりの機体を貸し
たよ…。そう、アースガロンをね!!

「いいよ、ヴィガジ!素晴らしい動きだ!」

「ふははは!俺の実力が発揮すればこんなものだ、アー君!!」

戦術補助だったり介護・カウンセリング用の対話型AIの『アー君』のお陰で廃人寸前だったのがだいぶ持ち直してきた、口からの荷電粒子砲『アースキャノン』がウエンドロのディカステスに止めを刺した。原作では地球人は宇宙の癌とか言い残したが、本能寺されたから「馬鹿な！」とか「おのれメキボス！おのれヴィガジ!!」と怨嗟の声をあげて死んだので個人的には満足です。
で……一方奥の方では

「ベーオウルフ！ 貴様とは奇妙な因縁だった！」

「まったくだ……！」

「貴様もいずれ変貌するかも知れん……！ こちらでのエクセレンのようにな！」

「……！」

「いずれにせよ、貴様は倒しておかねばならんさ！『こちら側』と『向こう側』の世界のためにもな！」

あの事故で死なずに生き延びたキョウスケ君は本当にキリコ・キュービーばりの異能生存体だよ。

41メートルのソウルゲインをもともしない馬力で圧倒するアルトアイゼンリーゼ・デア・ゾネ。

あちら側で決着をつけなかったソウルゲインと、1回目は2秒で真つ二つにし、再生巨大しても5秒で真つ二つにした魔改造カブトムシ……悲しいまでに戦力差が出てしまった。

無情にも撃破された。

「ぐっ……ベーオウルフ……やはり、貴様なのか……！『向こう側』でも……『こちら側』でも……」

『向こう側』のことなど知らん。おれは敵と戦い……勝っただけだ！「そう……か。おれは終わらない闘争を求めていながら……兵士としての本質を見誤っていたか……」

「お前は拘った。……姿が似ていようが、おれは『向こう側』とやらの

おれとは関係ない」

「……目の前の敵を倒す……そのことだけを見ていた貴様と……おれの差……か」

ソウルゲインが爆発する。

ラミアがアクセルへ通信する。

「う……ぐっ!!」

「隊長、まだ間に合います！ 脱出を……!」

「おれは負けた。敗者には……死あるのみ……それが戦争だ。」

おれだけが……それに従わないわけにはいかん……これが、な」

「……レモン様が悲しまれます。残されたあの方のことをお考えください……!」

「甘い……甘いな。レモンの調整は……。」

闘争が日常の世界で……あいつは……それに抗おうとしていたのかも……しれん。

おれは応えて……やれなかったが……おれは……ベオ……キョウスケ・ナンブとは……違う」

「違います、隊長！ 今から変わればいい……! それならば、レモン様も……!」

「フ……フフ……貴様は……変わった上で……生き残った……」

「だが、それは単に運が良かっただけだ……。」

最期におれをかばった……W16も……ゼンガーに敗れたW15も……ただ、消えた。

生きる道……居るべき場所が変わるといえるのは……そういうことだ……」

「私はWシリーズとしては欠陥品……だからといって、人間になれるわけでもない……」

ですが、道を見つけることは出来ました……!」

アクセル隊長、人間であるあなたなら……もつと簡単にそれが出来

るはずです……！ だから……！」

「フツ……フフフフ……」

「……！」

「違うな……W17……。おれは人形になりたかったのさ……余計な感情を捨て……闘争の中に生きたかった……」

すでにおれは……人間として生きる道……居るべき場所を……見誤っていたのかも……しれん。

だから消える……おれの闘争はここまで……だ、これが……な」

「隊長！」

「レモン、また……どこか……で……」

ソウルゲインは爆散した……。

ああ、ギリギリ生きているわ、良かった原作のように生き延びそう
だわ。

あっち側の因縁があったラウル君が眩いているわ。

「アクセル……アルマー……！」

「……」

（隊長、あなたの……言う通りです。居場所を失った者に……生きる道はないのでしょうか……）

私もそうです……ですが、消えるまではもう少し……まだやり残した
ことが……あるのです）」

「戦争……居るべき場所……。そういうものなの……？ キョウスケ

……」

「……アクセルが言った通りだ」

「え？」

「おれ達は居るべき場所にいる。そこを守るための戦争ならば、勝つ
のはおれ達だ」

「うん……」

スーパーロボット大戦O G Z 2 35話 こんにちは、死ねえ！

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。ホワイトスターが生っぽい感じに侵食されてまんがな。

アインストワラワラ、アインストレジセイアがガン飛ばすのでこっちもサイコパワーマシマシで睨み倒す!!

「グオオオオオ!!」

「あ、なんか楽になった」

「気組みで負けなければどうにかなる」

「ええ……」

俺の言葉に困惑するブリッド君。

同盟コテハンはね、K I A Iは標準装備なんだよ。

K I A Iがあればオーグメンテーションを自力で跳ね返すし(※一文字隼人でもできない)、世界を救ったり(但し世界征服する)、魔王を倒せるし(宇宙進出できないなら俺が滅ぼす!)、神のような者を滅ぼせる!(400年の恨みを3000年に増幅!)
うん、何らおかしいことはない。

「……エクセレン、やはり、あなたは……」

と、アルフィミイが出てきてアインストの真意を語る。

人類(地球だけでない、全宇宙)がやかかしているから宇宙が歪んだだけの、

人類のサンプルとしてエクセレンを使っついでに蘇生したり、究極の進化が云々言っておる。

……完璧で究極なのはゲッター!(アイドル!)

いや、ゲッターは常に進化しているから欺瞞に満ちている。

完璧なのはは一つある、この世に完璧なものがひとつだけある。：それは正義超人の友情さ！

……おらんやんけ！

とボケている間にもアインスケ来ないか警戒しているが近くにはいないか？

で、戦闘は始まったが、カブトムシでデカブツの掘削作業がめっちゃ捗る!!

クロスボーンヴァルシオンが雑魚を纏めて重力波で押し潰しているしな……。

で、一旦引くアインスト。

クロガネ艦内で警報がなる。

メガネ…もといエイタがテツヤ艦長代理に報告する。

「後方より熱源体、多数接近！ シャ、シャドウミラー隊です!!」

「何だと!？」

「ちっ……!」

キョウスケが舌打ちするが今まで警戒して消極的に動いていたが、グレートブラックマイトガン…いや、グレートブラックマイトガンインパーフェクトモード（但しマイトガンナーでなく変形とA I オミットしたキャノン装着）を180度回転、そして

「初めまして、パーフェクトキャノン発射!」

一番エネルギーゲインが高い場所を決め撃ち!!

多くの機体を巻き込む。

やったか!?

「ツヴァイに損傷が……!」

チイ、クソワカメを殺せなかったがツヴァイザーゲインの片腕というか左肩まで持っていたか。

銃身が焼き付くまで輝き撃ち!!

「ファイヤー！ファイヤー！パージ！」

マイトガンナーだったら無茶はできないが、使い捨てのキャノンだからここまでできる！

全力で回避するワカメだが、他の機体を盛大に巻き込む！

意識高い系の馬鹿は話を聞かずに消毒だ！

「えいえんのうちそう」とか現実にやれるわけない妄想に囚われているなら永遠に地獄の鬼と組手をするがいい!!

「(兄さんは容赦がないなあ……)」※兄の凶行で逆に頭が冷静になるギリウム。

あ、スパロボ特有の戦闘前にセリフのやり取りするどころかなし崩しに開戦してしまった。

イングラムはフルパワー光の翼で更に敵飲み込んで……。

よし、ギリアムのストーカーは殲滅だ！

スーパーロボット大戦O.G.Z2. 第36話 ラス
ボスに昇格！

ヘイヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。
カイさん向けに正当なゲシユペンストmarkⅢ作らないとなー
と感じる今日この頃。

他のメンツは特機だったり、OGS版オーキスとかミーティア
とかスペイザーなサムシングで実質ZNガイストだし……修羅
勢が来るまでに間に合うかなー？ジエガンや量産型F91やドラ
グリーン超えはしたいぜ。

動輪剣でザクザク残った雑魚を屠っている。

使い捨てパーフェクトキャノンのおかげで先制攻撃が決まってツ
ヴァイザーゲインは教導隊リンチしている間に残りの敵を掃討して
いる。レモンはキョウスケが援護しながらエクセレンが戦っている
ので遠からず討ち取れるだろう。

まったくワカメはシャドウミラー隊長を名乗るのは遺憾(誤字にあ
らず)、総統を名乗ってほしい。

総統が相当な部隊を率いるが、相当な目障りなのでそろそろ退場し
てもらおう、処刑されるのは総統、総統するのは私(マジンガーZE
RO登場)とかしてやれたのに……。

ああ、一揆成功してお代官(ウエンドロ)撃破したインスペクター
四天王も巻き込まれたので共闘は続いています。

異常事態でギャン泣きなヴィガジを奮い立たせるアー君のカウン
セリング能力は高い……弄ってくる奴か。パワハラ上司しかしなかつ
たからドンドン深みにハマるな、オイ。

「地球人嫌いだったアイツが地球産のAIにどハマりすりなんてなあ
……」

「……………(半分は我々の責任だと思おう)」

鋼龍戦隊というか教導隊か魔改造カブトムシと違法改造墮天使コンビだけで時間はかかるが殲滅可能なのがな。

更にキャプテンVと愉快な仲間達Withビアン&イングラムとか虐めにしかならない……!!

スパロボGCでマジンカイザーに立ち向かう一年戦争ジオンMS以上の絶望感……!!

まあ宇宙一カッコ可愛い弟を狙うのだ、万死に値する!!

ギリアムは原作でツヴァイザーゲインのアギユイエウスを暴走させて消えようとしたが……あ、普通にワカメの世迷言無視して破壊しようとしてるわ。死に逃げは許さないと釘刺したしなー。

レモン・ブロウニングもエクセレンが討ち取ってしんみりしている。

「艦長代理！全方位から転移反応!!アインストです!!」

「なんだと!!」

SRX以上の体格のアインスケの違法カブトムシに加えてガールオンやSRXのアインスト化した機体が一斉に特攻しやがった!!火力が足りない!こんなことならクソコテのZEROスクランダーと違法接続していればよかった!!?

ええい、奴にシステムXNは渡さん!!

「おのれ……!!」

「辛うじてゲシュペンストmarkⅢに取り込ませなかったが……!!」

空間が歪む。

アインストが常駐する静寂なアインスト空間……こつち側のね。

あ、魔改造カブトムシ、ノイ・レジセイアを無理やり吸収している、行動が早いじゃないか!!

原作ではホワイトスター吸収してシユテルン・ノイレジセイアになる予定だったが、先んじてぶっ壊したからねえ。

で、アルフィミイは止めようとするがクレイモアぶち込まれている。

「新たな世界に必要なのは……始まりの地より生まれ……知恵の実を喰らった人間ではなく……物を考えず……対にならず……互いに争わぬ生命体……だが……生まれ出たのは不完全な物……故にお前は、先程の消滅を免れた

お前達は新たな命に成り得ん……だが、再生した俺が……そう……俺こそが!!」

長い！簡潔に喋れ！

で、自力でゲート開けて自分だけ宇宙に戻りやがった。

……流石の真改造カブトムシでもホワイトスター吸収して襲い掛かられたらまずいし。

「おい！アイツ逃げやがったぞ！」

「むしろ我々がとじこめられたんじゃ……」

カチーナとラッセルが途方に暮れているが……。

お前さんら、そもそも俺はシステムXNなしで世界を転々としたんだぜ？

戦隊丸ごととなれば……力を貸してもらうがなSRXチーム。

スーパーロボット大戦O G Z 2. 第37話 デス
アルファ時代は大変でした。

ヘイヘイヘイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。

ああ、ツェントルプロジェクトだっけ？

早期から根回しして妨害していてトドメに大統領権限で凍結させて、小物くん……ゲフン、ミタール君才覚はあるんでうちの会社に引き取って強制労働をさせたよ！

文句？ビアン博士超えしたらしていいよ？足元に及ばん時点でヒラだ、ヒラ!!

※パープルボンガロが社長でシユウが客員研究員という平均値が地獄の研究部門。

クライ・ウルブズも我が社に新機体のテスターで出向扱いでヒューゴ君はサイボーグにならないし、フォリア君はゾンビ兵にはならない！（それはMX）

AI Iの計画も握り潰してミツテ博士とアクアも引き取ったよ。
ああ、究極の戦闘兵器にはならんが、ブラックガインをはじめに勇者ロボの超AIの作り方やデータは揃っているので、

カイ教官やアルベロ、エルザムのような優れたパイロットやラッセル君みたいに優秀かつ常識的な奴を参考にAIの雛形は出来て学習中だ。ゆくゆくはオリジナル勇者ロボかトランスフォーマーでも作ろう。

……なぜかAIサンプルで魔神博士の人格を参考にしたキワモノが混ざっているが封印してある。仮に誰か持ち出しても誰も幸せにならない結末しか浮かばん。なぜ勝手に入れた魔神博士!?

まあいい（良くない）。

で、現状は違法カブトムシことアインスケの手でアインスト宇宙に封印されているが脱出は可能だ。

やることは簡単だ。

バンプレリオスのやった次元斬だ……旧型のSRXでも一応は可

能だ。

念動剣の要領でこじ開ければいい。運が悪いと並行世界やら異世界に行くが……クソコテサポートで確定で帰れる、秘密だけど!!

急拵えの封印故に次元斬で叩き込めばいい……バンプレイオスでないSRXだからそのあとの違法カブトムシ退治は、不可能だがこのデータとデスアルファ世界のデータで完成版を作れる!!……ヒヤッハーどももとい修羅が来るまでに完成すればいいけど。

デスアルファ世界で遊星種打倒後の時には脱出できなかったのかって? 原作通りなら脱出は容易だったが……破界王シナリオが足される悪夢だった。

護君や戒道が少年のままガオガイゴーに乗り、啓太くん達もベターマンのシナリオ終了後直後で破界王イベントに出くわすという…。

マクロス組は離れた宇宙にいるから時間の流れをめちゃくちゃに出来たが地球圏ではそうはならんかったしな~。

まあ、カーボンヒューマンやらオーブのやらかしかシヤアもどきゼンラーとかガンダムフェネクスとかはなかったのが幸いだ、やらかしたら原作マーズエンドをビックファイアがやらかしていたかもしれん……いや実際第一次アルファの時に仄めかしたからな、アヤツ!!
マルキオがシードは救世主云々言った時は引つ叩いたからな。

あの世界で世界救う為にゲッターが暴走してゲッターエンペラー誕生フラグが立たないようにした流龍馬やらプロトデビルンどうにかした熱気バサラやらビムラーに選ばれた地球のソウルこと真田ケン太やら護君やらのほうが救世主じゃねえか!と。クルーゼもキレるよ!

閑話休題。話を元に戻すが、破界王初期イベントに巻き込まれてトリプルゼロ汚染された勇者ロボ達vsモーフイニングでつち上げたガオファイガーとブラックマイトガインZEROでαナンバーズと合流まで撤退戦だった。

クソコテの加護がないと俺もトリプルゼロ汚染されるから仕方なかったが……嫌でした、本当に嫌でした(富野風)。

お陰で推しキャラのトウマ君の神雷イベントやクオブレーが二代目因果律の番人就任イベントも見れなかった、チクショー!!

分身の俺がSRXを次元斬できるように緊急改造しながら昔のことを思い出してしまうが、この状況でもあの時に比べればヌルゲーで思わず鼻歌するが周りから呑気者扱いされてしまう、解せぬ。

最強の組織（小ネタ）

転生者観戦スレ 77巡目

・

・

777：名無しの転生者

間宮氏なみにアレなやつはそうそういないよねー。

778：名無しの転生者

悪徳転生者は集団では大体空中分解するし、

強い個人は風来坊ニキにライダーキックされるか赤先生にレッド
フオールされるもんね……

779：鑑定屋

まったく、吾輩を「極天極冥」やら「最強」やら世界内では言われ
ますが

天変地異を起こしたり、地球破壊クラス、果てが宇宙規模やら影響
力をもつ同盟コテハン勢に比べれば

後方要員だから名前負けするんですがねー。

780：名無しの転生者

同盟はチート勢が多いから最強っしょ？

781：エンマニンジャ

そうでもない。

恐ろしい組織がいる。

782：龍魚

パイセンがそこまで言う組織ってなんなんですか？

783：エンマニンジャ
○ネツセ……。

784：名無しの転生者
はい？

785：エンマニンジャ
ベネツ○コーポレーション……。

786：：龍魚
進研ゼミの？

787：エンマニンジャ
そうだよ……。

788：名無しの転生者
またまたご冗談ww

789：エンマニンジャ
まだマジ世界のとある平行世界での話だ。

「あ、進研ゼミでやったところだ」
と云ってローリングで回避してティロフィナーレで仕留めた。

(華麗に避けるマミ、今までのループでない様子に困惑のホムホム)

790：名無しの転生者
ええ……？

791：エンマニンジャ
ソウルジェムの汚染の問題も……

（「進研ゼミで重曹で洗えば大丈夫って言ってた」

「そうはならないでしょう？」

汚染が消えるソウルジェム、宇宙猫になるキュウベえとホムホム
「意味がわからないよ」

792：名無しの転生者

なつとるやないかい！

793：エンマニンジャ

ソウルジェムの秘密もキュウベえの秘密も進研ゼミに出てたし、
それを危険視したキュウベえだったが、

キュウベえがベネツ○を調べようとしたが……一切わからなかつ
たらしい。

普通の会社だったらしい。

更に突っ込んで調べたらキュウベえ子飼いの魔法少女が進研ゼミ
に嵌ったり、キュウベえの分体は魔法少女でなく進研ゼミの勧誘を始
めた……

794：名無しの転生者

こ、怖あ……

795：鑑定屋

今まで逆探知やSAN値減少した事なかったですが、鑑定したら何
か起きそうで鑑定したくないですねえ……。

案外ケツモチしている同盟の女神さんは知ってるかもしれない
が……。

796：名無しの転生者

怖くて聞けない

797：エンマニンジャ

並行世界で転生者は観測できなかつたけど進研ゼミ受講者による原作改変はたまに見かける。

ファンタジー世界にも進出するベネ@セも怖いが

798：名無しの転生者

とうとう伏字も辞めたよ。

799：エンマニンジャ

そういえばコナン世界で黒の組織の秘密が進研ゼミに載っていて

宮野明美は自力で死亡フラグ回避した拳句にジンが捕まったのは酷かつた。

原因が進研ゼミと聞いて発狂していたが……。

黒の組織ですら翻弄するベネツ@。

800：名無しの転生者

我々は零細転生者組織ですね、うん。

エルが一晩以内に仕上げました。

月面のマオ社にて……

「……大統領命令？」

「ホワイトスターに試作中の三体に補助ユニットを大至急輸送するよ
うに」

リン・マオは突然の命令に訝しむ。

月を奪還したばかりの上にアインストが地球圏に沸く現状なのだ。

だが……

『テリエル・イエーガー』からの緊急の要請でね。

その機体が必要になると」

グライエン・グラスマンの護衛兼連絡要員の『ギース・ボヒョー・
ハワード』が陰から振動しながら連絡をしてきたのだ。丁度鋼龍戦隊
がアインスト宇宙に消える前に。

「私は迅速かつ的確な判断をした実績を得て、

君は新兵器の試験運用と政府への実績を積める。

彼は迅速な地球圏のトラブルを始末できるという寸法らしい」

「……わかりました。

ですが、良く信用できますね？」

「無能な味方でもなく、有能な敵でもない。

それでいて優れた取引相手だ、用いない理由はあるまい」

ハイハイハイ、パールボンガロことテリエルイエーガーだ。
ヤバかった。ホワイトスターに合体前にホワイトスターの近くに
転移できた。

超巨大ゲシュペンストmark III……女王蜂的なノイレジ
セイアですら推定100メートル超えなのにコイツは200メー
トル越えだ、無駄にでかい。

無数のアインストにアインストレジセイアもいる。
ビツクカブトムシは、うちのカブトムシをご執心で真っ先に襲い
かっている。

今まで10秒以内の粉碎していたが流石にサイズがデカすぎて四
肢切断はしてもすぐに再生して切り取った四肢はアインストシリ
ズの変貌するクソ仕様。ダイゼンガー&アウゼンダイザー、ライ
ンヴァイスリッターにアンジエルグに龍虎王で抑えている。

残りは無限湧きするアインストを退治している。
原作ならやられているが、ゲシュペンストRV-XNにマザーバン
ガード&クロスボーンヴァルシオンにサイバスターにシンフアント
ムガンダム of 広域殲滅力で徐々に無限湧きのペースを押し返してい
るがまだ足りない。

もう一手欲しい……。
お！この宙域に突っ込む輸送機は……

「SRXが格納されている戦艦はどれ？届け物よ」

「リン!?なんでここに」

「社長を顎に使う部下の仕業よ。

大統領まで使って」

よし、クロガネに輸送機を持っていたぜ!!

勝利の鍵は揃った!!

ライ君が輸送機の中を見て驚愕した。

「これはまさか!!」

「レイオスプランのコアユニット『ART―1』『ART―2』『ART―3』にエクスガンナーパーツ。

貴方達の機体のデータを入力して計画計画・SRアルタードは完成する」

そう、原作以上の開発ペースでレイオスプランは進んでいた。

デスアルファ世界のデータもあるしな!

俺が必死にデータをあつちに移し替えているし、トロニウム旧型から移植!

デスアルファと違い、最初から完全版!!

更にR―GUNワードも改良してエクスガンナーパーツを毎回射出しないで良いように改良したR―GUN―EXへと改修!!

「へへへ、シャツチョさんご苦労様です。

納品完了でゲス」

「意味不明なキャラ付けはしないで」

お塩な対応、そんなだからイルムから逃げ……

「ぶつわよ」

「前が見えねえ」

ぶたれた。

「でもこれで最高の念動マシンは完成したぜ。

後はSRXチーム次第だぜ」

スーパーロボット大戦O G Z 2. 第39話 ba
title god of steel

ヘイヘイヘイ、パープルボンガロことテリエル・イエーガーだ。本体は絶賛アインスト駆除中だが、分身はマオシャツチヨの横にいます。

シャツチヨが戦士の本能を蘇らせて突っ込まないように見張っています。

そんなこんなでSRXチーム出撃！

「皆、ヴァリアブルフォーメーションだ！」

ARTシリーズが分解、合体を……ってアインストの小物が自爆特攻して合体妨害を!!

ああ、原作、デスアルファでもSRXの合体はメギロートの自爆特攻だけで撃墜寸前に追い込まれて止めはハザルボウヤのガドル・ヴァイクラン！されてしまったからな。

シャツチヨさんもマズイと感じていますが……当然対策済みだ！

SRXに合体コードは「パターンO O C (O N L Y O N E C R A S H)」衝突の危険性を孕んだ機動と合体回数の有限さを皮肉ったものだが、正式に「ヴァリアブルフォーメーション」を採用した新規合体プログラムに死角はない！

安定した合体プロセスにGGGのガオフアイガー以降のファイナルフュージョンを参考にした！

ARTシリーズが合体時に念動結界ドミノンストーム(ガオフアイガーのファイナルフュージョン時のエネルギーの竜巻である『ファントムチューブ』)で外敵からの合体妨害をシャットアウト！

合体補助プログラムは、クソコテの予測演算能力を悪用してしあげているので外敵からの合体妨害をシャットアウト！

クソコテの演算予測能力で合体姿勢補助プログラムは完璧に仕上

げてライ君のロボの制御負担は格段に低下!!

「パツパツパ、アインストの雑魚では念動結界は突破できないでゴンス」

「……謎のキャラ付け継続中なのはさておき、合体は完了したようね」

うぼおおお！マジカッター!!スパロボファンが見たら発狂ものでええええ!!

BGM付きで同盟内で公開せねば!!

「行くぜ、SRXの魂を受け継いだお前の名はSRXアルタード！
バンプレイオス！」

俺達と共に地球を護る銀河無双のスーパーロボットだ！」

デスアルファでのバンプレイオスを超えた真の完成したこのロボは銀河無双は過言じゃない！

マスク部分のエネルギーが溢れ出る……!

「まずは雑魚を蹴散らす！ガウンジエノサイダー!!」

真横に一閃する光線に格下のアインストはなすすべもなく消滅する。

さらに乱戦になっている戦域へ接近する。

ライがリュウセイへ檄を飛ばす。

「リュウセイ、このまま押し切る！」

「わかっている、連続攻撃で蹴散らす！」

「了解、まずは牽制だ！ハイパームデトネイター！」

高速接近しながらバンプレイオスの掌からエネルギー弾飛ばす。

ロボアニメでは初見のロボを易々と飛ばしたり無双するがスパロ

ボ世界群では虚憶…並行世界の同一体の記憶が流れる現象で説明がつく。デスアルファのSRXチームの記憶を無意識の部分で受け継いだのを感じる……。

マイが念動集中が高まる！

「敵機補足……テレキネスミサイル発射！」

「残った敵は俺に任せろ！もう一発ガウンジエノサイダー!!」

敵機のみを補足してミサイルが降り注ぐ。

どうにか突破した量産型違法法カブトムシだがT-LINKブレードナツクルで爆散している。

「馬鹿な……!!殺せ!!」

アインスケは動揺している。察するにあちら側のSRXは簡単に潰したんだろうが……相手が悪すぎたな！

キョウスケ達が戦っている間に四肢切断されたに塊が巨大アインストSRXになってバンプレイオスを襲いかかる！

リュウセイは、乱戦を整理して味方機他への援護を促す。

「ライ、無双剣を使う!!」

「了解、ソード射出！」

足のパーツが分離合体する。機体に念動力が高まる!!

コバヤシ姉妹のツインコンタクト相乗効果を発揮する。

「T-LINKツインコンタクト!!」

「念動フィールド、収束開始！」

!!
スーパー・ゾル・オリハルコニウム・ソード……念動無双剣を形成

トロニウムエンジンのエネルギーゲインが増大!!

「トロニウムエンジン、オーバードライブ！

行け、リュウセイ!!」

「おおう！」

無双剣を持ったバンプレイオスは一気に偽物へ接近して剣を突き刺す!!!

「超必殺ウ！」

「!!?」

「天上天下アツ！念動無双剣ツ!!」

偽物の蹴って剣を引き抜く動きと共に無双剣が変形してビームナギナタ型になって引き裂きながら再び大剣に変形する!!

止めの一閃が閃く!!

「流星斬りイイイイイ!!」

巨大な偽SRXを一撃で沈めたああ!!

「このまま奴を仕留める！隊長!!」

「了解したHTBシーケンス開始!!」

「システムコネクト、マイ、行くわよ！」

「了解、T—LINKツインコンタクト…!!」

「メタルジェノサイダーモード起動！」

その勢いでアインスケへ必殺も一撃を叩き込まんとR—GUN—EXは変形する。

それを観測したキョウスケ達は援護を開始する。

「エクセレン、再生や逃走を封じる為に飽和攻撃を！」

「りよ〜かい！ジャンジャンバリバリ撃つわよ！」

「勝機！友よ、今こそ駆け抜ける時！」

「おおう！」

「クスハ、行こう！」

「うん、ブリット君！」

「ハブられた感マシマシでゴワス」

アインスケを囲んでいた機体が各々最強攻撃で四肢切断し、本体を攻撃を仕掛ける。

恐ろしい再生速度ではあるが……!!

「トロニウムエンジン、オーバードライブ！

バイパス解放！」

「ターゲットロック、誤差修正……！」

「発射準備完了!!」

「トリガーを預けるわ、リュウ！」

「おう！」

アインスケの敗因はたった一人だった事。

最高のチームを超えることができない。

……それ以前に生き残る為の運も強さを掴む運もキョウスケの方が上だしな。

今度、鑑定屋に鑑定させたら異能生存体生えててもおかしくない。

「くらえ！天下無敵の一撃必殺砲っ!!」

「…創造は破壊、破壊と創造…創造と破壊、破壊の創造…

……俺が……そう!!俺、こそがあっ!!」

初めは緑色の光が白い閃光に変わる……200メートルオーバーの巨体を丸ごと飲み込む光の奔流だ。

アインスケの巨大な機体がバンプレイオスの砲撃に飲み込まれな

がらも足掻こうとする。

キョウスケがアルトアイゼンリーゼ・デア・ゾネが接近し、角の光子力パワーを集中させる。

エクセレンもライン・ヴァイスリッターのハウリングランチャーを構える。

「悪いが賭けは俺たちの勝ちだ！」

アルトのボルテックスホーンとヴァイスのハウリングランチャーがコックピットを貫く。

「馬鹿な!?! 未来が…過去にいいいいっ!!
始まりの地よ…何故俺を受け入れれんんん!!!」

その言葉を最後に、あちら側のキョウスケ・ナンブは消滅した。

……シヤドウミラーとインスタ、インスペクターの一連の戦いに幕は降りたのだった。

スーパーロボット大戦OGZ2 最終話 変わりゆく世界

ハイハイハイ、パープルボンガロことテリエルイエーガーだ。

巨大ゲシユペンストmarkⅢを撃破してアインスト発生はおさまった。

ああ、某少女は消えたけどソウル的なやつはめでたくアクセルのもとに行った。

うん、一時はアクセルが魔改造カブトムシに抹殺されたり、少女がアインスケに捕食されるんじゃないかと思っただが。

原作と違い、ホワイトスターが無事に済んでよかった。

戦後処理は、引き続きマオ社がホワイトスターを用いて連邦軍が守る予定だ。

レイカーさんが謹慎解除してケネスのハゲは失脚。

クロガネはレイカーさんの書類に書けない秘密戦力になってもらう感じだ、ゼンガー達は引き続き運用するわけだ。

シロガネはリーくんが運用、大統領命令でドサ周りする予定。

で、ノイエDCは解散し火星をテラフォーミングして外宇宙の存在の盾になるとともに開拓の全線基地を守る屯田兵擬きになる。

ビアンくんやキャプテンVは本来なら極刑ものだが政府がダイナミック売星しないでビアンくんの話聞いていれば起こらなかった問題であり、今回の一件で地球を救ったことから超法規的な司法取引で火星開発の従事を命じられた。

マクロスのフォールド技術で地球圏とのやりとりは容易になったから問題はない。

ノイエDCやビアンくんとキャプテンVと愉快的な海賊達は政府軍に入れにくいので俺がマオ社から子会社「gorgeous dance company」として独立してみんな俺の会社の社員になったのだ。ビアンくんも研究チームに入ってミタール君のカーストがまた下がった!!

ピアンくとキャプテンVがJアークや史上最強の家ことヴァルザカードの話を聞いて「マザーバンガードを人形変形！」とか「クロスボーンヴァルシオンとマザーバンガードを合体すればネオグランゾンを超える！」とか不穏な声は聞かなかったことにしよう。

イングラムも洗脳されていた事、原作より被害者が少なかった事と生還して今回活躍したのでSRXチームに復帰許可を手に入れたが……俺の会社に入ることに。

「もうアイツらは一人前だ、SRXを完成した以上は俺の出る幕はない」

ってね。妹さん(ヴィレッタ)やアヤの事はどうするかは聞いていないがね。

ああ、上司は先輩であるクオブレ・ゴードンくんなのは秘密だ。そのうちキレたイングラムが来るかもしれないが……。

シユウ君はこの顛末を聞いて参戦できなかつたのを死ぬほど悔しがっていたが、殿下の監視から抜けだせるかは不明だ。ダークプリズンの似合うシユウ・シラカワは死んだ、唯の子安のようだ……。

マサキはラ・ギアスに帰ったよ、リユースと一緒に!!

ピアンくんには愛想が尽きた!と行ってリユースは言っていたが、ピアンくんの生存は嬉しかったのは解る。

最後にはたまには顔を出すって言ったし。

残りは大体原作通り……魔改造カブトムシを封印しなかったのは意外だったが。

なんか、封印したらなんかあつたら隔壁破つて勝手に飛んでいきそうとはなんだね!?そんな機能はない!!

ああ、言い忘れていたがインスペクター四天王はヴィガジ以外は帰還し、ヴィガジはゾヴォーグの機密でない情報提供と火星でアースガロンのテストパイロットのバイトをしている。

すっかり「アー君」に夢中だよ……だんだん目に生気が戻ってきているのはなにより。

次は修羅来訪か……開発者を記憶飛ばして異世界へ追放したからギリアムが「ODEシステムだ」しなくていいわけだが……ゾヴォー

グが来るのか、月のフューリー問題もなー。因みにクソコテはもし喧嘩を売られたら全力で買うつもりだ。スパロボJでゼオライマーやマジンカイザーすら手も足も出なかったからここでフューリー潰してカイザーくんへマウントを取りたいらしい。コレだからクソコテは……まあいい、厄介な組織の余命が決まったただけだ。

南極の遺跡もだし、ユーズスは今のうちに捕まえるか？

もはや原作の流れから盛大に乖離したが……デスアルファ世界の難儀さよりはマシだ!!

宇宙一カッコカワイイ弟がいて、相棒（クソコテじゃないよ！ブラックガインよ！）がいる。

未来は割と明るいだらう。

「トウマ君達もいつそ確保しておくか」

よし、そうと決まればイクゾー!!

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGENT:01 「覚醒」

俺の名前は多々良・カフカ・スミス。

日本国籍ハーフで両親は海外赴任をしておる。

ビックバンバーガーというファーストフードをやっているオクムラフーズの重役なんだ。

俺は、日本にいたかったので都内に住んでいる同じくオクムラフーズの重役の高蔵竟、叔父さん所で住んでいる。

人相が怖い裏腹に面倒見がいい人で、社長に対してブラック気味の態勢を堂々と批判している。結果もだしているから切ろうにも切れないらしいがトップと対立して大丈夫なんかねー？奥さんが病気で長期療養中で娘さんは海外留学で実質家では二人暮らしだ。

そんな俺にの誰にもあかしていない秘密がある。

前世の記憶があるのだ。

しかし、記憶に虫食い部分があつて全て覚えているわけではなく、同じ日本なのに近年の出来事は全く違うので株や馬券で一儲けとかはできない。強いていうならまだ特許化されていない未来の便利グッズやら学説の一部を知っているくらいで便利グッズのアイデアは小金はある程度だ。

前世の蓄積の分、同年代と馴染めず一人勉強やら身体を鍛える日々でいずれオクムラフーズに就職するか大学で研究をするか……ブラック企業は嫌だから研究かな？と漫然としてたら

『君に頼みたいことがある』

『拒否権はなああああああ！』

仮面の人とその兄弟らしきナニモノがいました。

うん、状況を整理しよう。

ボッチジュニアハイスクールライフを送っていて秋口でそろそろ

中3になって受験を考え始めるシーズンだけど、高校受験の勉強は楽勝なので大学入試対策をしていて意識が飛んで……

なんか周りがダークブルーな空間で蝶々がヒラヒラしてて夢っぽいなーと思ったらなんか名前聞かれてうっかり前世の名前乗ってしまつて……

ん？蝶々？なんかオペラっぽいのが聞こえる……ペルソナっぽいな。

ペルソナあ!?

『今、世界の明暗を分けるゲームが行われている』

『世界を滅びるかもな、めでたいめでたい！』

そっち側が有利なようにイカサマ満載でな！』

『私は人の可能性が消える現状を看過できない。それに……いや、それはさておき』

さておきじゃねえぞファイルモンとリアル童貞（ニヤルラトホテプ）

!!

『俺たちは干渉できない……だが俺達の声が聞ける奴で盤面を引つ掻き回せる。』

アイツはニンゲンを放つて置けない、俺は盤面を引つ掻き回して愉悦したい。

だから頑張れ頑張れ（はあと）』

マーヤの姿を借りるな！この害悪め！リストラされた分際で!!

「質問がある、何をくれる?」

「私の前で名前を名乗った……故にペルソナを授ける」

「現世でもスーパーマンだぜ、やったなおい!」

次はブラウンか、ファイルモンは一貫して仮面の人だが。

「ベルベットルームへのアクセスは？」

『訳あって支援はできない』

「ハア!?」

『初期ペルソナで頑張れ!』

死ねよ二人とも。達ちゃんに姿変えやがって!

『あと未来の記憶があるっぽいからそれは封印したぜ?』

「止めるよ、表裏一体なんだからキサンら!」

『二人がかりでないと干渉できなかった。』

奴の協力が必要な以上妥協してくれ』

『さぎ面白いゲームの始まりだ!がっかりさせるなよ?』

急募：お前らを消す方法

「座して破滅するよりは進んで地獄に落ちるとしよう。」

俺のペルソナはなんだ?」

『ペルソナ<ドッペルゲンガー>だ』

ドッペルゲンガー。

ドッペルゲンガー（独：Doppelgänger）とは、自身自身の姿を自分で見る幻覚の一種で、「自己像幻視」とも呼ばれる現象である。

自分とそっくりの姿をした分身。

第2の自我、生霊の類「3」。同じ人物が同時に別の場所（複数の場合もある）に姿を現す現象を指すこともある（第三者が目撃するのも含む）。

超常現象事典などでは超常現象のひとつとして扱われる

（Wikipedia参照）

『俺要素も満載だからな。使いこなせば強いんじゃない？』

「世の中クソだな……いいぜやってやる、生き延びる為にな」

たった一人の世界救済のミッションが始まる。

「ベルベットルームは見えるが、支援できない、使えないって事は…。
ベルベットルームは占拠されたのか？マーガレットとか裏ボスも
締め出したのか？」

ドツペルゲンガー……コイツだけが命綱か」

月日は流れ、

ペルソナ5原作開始時、裏の世界で恐ろしい始末屋の噂が流れる。

『スミス同盟』通称『killer9』。

悪人を粛清するともマフィアなど犯罪組織を潰し回す武闘派組織
とも言われる謎の組織だ。

たった一人の軍団が心の怪盗団『ザ・ファントム』と交わる時、物
語は始まる。

ペルソナ5 オルタナティブ killer
TARGET:00「Smith」

14歳でスタンド……じゃなくてペルソナを目覚めた。
ミッションは世界規模の影響にあるゲームに乱入せよ。

但しプレイヤーは二人でゲームマスターはイゴール達を封じれる
超常的存在と推測。

名前もルールも一切情報はない。

……無茶振りにも程がある。

仮称「ゲームマスター」の盤面を崩すには……

案1、イゴール達を協力体勢を作る？ 協力できないのは消滅し
ているか洗脳されているのか封印されて外面だけなりすますか……
いずれにしても安全が確定するまでベルベットルームには入れない。

案2、味方プレイヤー「主人公」に敵対する 「ライバル」を排除す
る。これは本道になる。理想はこっち側にして『ゲームマスター』を
殴りたいが……。

まずは情報収集や戦力の充実からだな。

このドツペルゲンガーは特別性というが……コイツを身体に降ろ
しているだけでも現世での身体能力は高まっている。

オリンピックどころかりアルでアクションムービーの主演のよう
に動ける……ペルソナ3以降は異世界でないと力を発揮できないよ
うな描写がされているが、クソ双子謹製なら現世でも使えるというわ
けか。まあこの世界ペルソナ使いに会っていないから知らないが。

ペルソナを使用するたびに少しずつペルソナのパワーは増してい
るし、少し使い方がわかった。

自身の耐性を変化させることができ、攻撃も属性付与できるので
……その代わりペルソナのHPはクツソ低いし、属性攻撃の攻撃力は
控えめだが……物理はステータス高めに加えて菩薩掌が物理貫通
属性が強すぎるが。

さらにペルソナを遠隔操作したり、分身（世界樹の分身やデコイと

同じ)、ペルソナの外見を変えたりその応用で本体にガワを被せて変装できるのが判明した。

分身は最初は黒い人型でうまく動かせなかった。その時「killer7のスマスの方が優秀だな」と頭がよぎった時、

killer7のスマス同盟の一人、ガルシアン・スマスへと姿を変えた。

その時、歯車がかッチリと合わさった感覚がした。ドツペルゲンガーのパワーや制御能力の向上を実感でき、戦闘力を持つ分身を地球上のどこでも派遣できるようになった……出現は本体の近くでしか出現できないが、自動操縦もできる上に自由に分身とやり取りも可能になった。

女神転生者シリーズではレベル1〜5が武装した一般人クラス（スキルはほぼない、サマナーや魔法を使えるPCとはちがう）とカテゴライズされるがそれを容易く遠隔で排除できるようになった。

ここで知らない人間もいるだろうが説明しよう。

killer7は、グラスホッパー・マニファクチュアが開発し、パソコンで発売されたゲームだ。プロデューサーはファイヤープロレスリングやノーモア★ヒーローズシリーズの制作した須田剛一氏の作品で、難解なストーリーにスタイリッシュなキャラ造形と評価された。

ゲームの概要は、超人的な能力を持つ殺し屋集団「killer7」を主人公として、怪物的テロリスト集団「笑う顔」との戦いを描くアクションアドベンチャーゲームで、主人公は多重人格で人格毎に能力が違う。

彼らのスマス姓はディレクター須田剛一の愛好するバンド「ザ・スマス」が元ネタ。

プレイヤーキャラクターである「スマス同盟」は、スマス姓を持つ8種類の「多層人格」によって構成されている。多層人格はいわゆる多重人格とは異なる一種の超能力で、人格交代によってその身体も変身するのが特徴である。

ここでスミス軍団を紹介しよう。

ハーマン・スミス (Harmann Smith)

killer7の総元帥である謎の老人。60歳。「神殺し」の異名を持つ。介護を必要とする体で車椅子での移動を強いられており、特にスミス同盟総帥として覚醒していない状態では全身麻痺状態で満足に言葉も発せない。覚醒時には動作が比較的俊敏になり、冷静なリーダーとして同盟を率いる。多層人格という超人的な能力に加え、同盟員も知らない(あるいは無視している)多くの秘密を持つており、劇中重要な役割を果たす……なお隠しモードで全盛期の時期もハーマンを操作できる。複数の分身を操作する際に統括する人格として俺が最初に完成した人格だ。

シアトル出身で、得物は車椅子に組み付けられた対戦車ライフル”GLIDER”。ヤング・ハーマンは得物にサブマシンガンを用いる。

ガルシアン・スミス (Garcian Smith)

スミス同盟の一員。33歳。実動的な戦闘には関与せず、ハーマンの忠実な部下として依頼交渉と残り6名の統率を任されているkiller7のリーダー格。「掃除屋 (Cleaner)」の異名通り、業者のように淡々と任務をこなす冷静な男。殺し屋ではあるが情を解する人間として描かれており、特に『Hand in killerr7』では心優しい男としての性格が強調されている。対外交渉役という性質上、常に物語で各章の起点となるため主人公格の性質が強く、特に物語終盤では重要な役割を担う。

得物はサイレンサー付き小型拳銃”ELECTROLITE”。終盤に入ると拳銃「黄金銃 (ゴールドカースル: Golden Gun)」が「復活」、デザインのもチーフはS&W M500とされている。その名の通り黄金色のフレームを持つ銃である。

他の人格が死亡した際に死体を回収して蘇生させる能力も持つており、ゲームデザイン上では人格死亡時にペナルティとして使用をなれば強制されるキャラクターという位置付けになっている。

この人格が対外交渉役を行うとともに、派遣した分身の残骸を回収すれば低コストかつ迅速に分身をリポップできる……緊急時は回収できないが、一騎当千の化け物を討ち取ったと思ったらコイツが回収すると再びバケモノが来るのだ、知らない奴には恐怖としか言えない。

ダン・スミス (Dan Smith)

スミス同盟の一員。33歳。常に余裕あるクールな態度を崩さないが、性質は好戦的かつ高慢で挑発的。対立する他者に容赦が無く「暴君」の異名を持つ。特に不覚を負った相手には敵意を顕にし、ハーマン・スミスやかつての師カーティス・ブラックバーンもその標的の1人である。ハーマンに敵愾心を燃やす一方で、ガルシアンとはある程度協調関係を築いてもいる。過去に「シアトル自衛団」に所属。カーティスの弟子として殺しを学ぶが、同僚ペドロ・モンタナの策謀でカーティスの手にかかり死亡。

デトロイト出身。アイルランド系。黒のスーツをワイルドに着崩したファッションが特徴。手に持った拳銃を肩の後ろに預けるポーズがトレードマーク。

得物は「リボルバー」HANDSOME DEVIL”。デザインのもちろフはトラス M44か。グリップに施された凝った装飾が特徴。後に得物として「魔銃 (マジュー・Demon Gun)」が「復活」。魔銃は二連装の銃口と同心円状に薬室が空いた弾倉を持つ特異な形状の拳銃。特殊能力は「魔弾」(チャージショット)。

楓 墨州 (カエデ・スミス, Kaede Smith)

スミス同盟の一員。20歳。陰鬱な性格をした女性で、常に周囲に敵対的な言動をとる。

オレゴン州ポートランド出身。日系人。黒髪のショートカットに、タイトで露出の多いワンピースドレスを着用。ドレスには常に血しぶきの模様があしらわれている。常時裸足。

スミス同盟内のダンとコヨーテの間で乙女心が揺れているとうかがわせる表現もある。

得物はスコープ付き自動拳銃“CONNECTION”。なお、本作の約半年前にカプコンから発売された『バイオオハザード4』では、これと同形の銃が「キラール7」という名称で登場。

ゲーム上では動作が鈍く、特に弾丸のリロードが致命的に遅く操作に難のあるプレイヤーキャラクターでs長距離スナイパー役である。

特殊能力はリストカットで生じる「血のシャワー」。

カエデの血液には「結界」（本来存在しないはずの壁や障害物・血痕が見えて、通過できない箇所、あるいは本質を覆い隠す物）を破壊する力があり、召喚されたミザルの力を借りて結界の破壊・血痕の吸収が行なわれる……が今の所現実世界で使えないし異世界は未発見でこの能力が使えるは未知数である。

ケヴィン・スミス (Kevin Smith)

スミス同盟の一員。30歳。他人との交わりを嫌う性格であり極端に寡黙で、劇中では一言も発しない。そのため他の人格と比べメンタリテイが明確でないキャラクター……なんだがコンプリートガイドで実はハードゲイで最愛の男性を殺害した過去や、高所を嫌い閉所を好むという嗜好、視野の狭さ、暗所で目が光るといった特質が明らかにされている。

イギリス出身、ニューヨーク在住。アルビノの男性。銀の短髪にサングラス、上半身裸という出で立ち。極端な猫背。

得物はナイフおよびスローイングナイフ“DEBASER”。スローイングナイフが主装備で、ナイフは敵接近時のカウンターアタックでのみ使用され、特殊能力は一定時間の「透明化」。透明化中は「笑う顔」に認識されなければかりか、「笑う顔」の体をすり抜けて移動できる。また対物センサーに反応しないため、センサー式のセキュリティ装置の通過が可能になる。また移動速度が速い。特殊攻撃は「二刀投げ（ツインスパークリング）」と、レベルアップにより獲得する「無限刀投げ（シャインスパークリング）」ともにスローイングナイフの乱れ撃ちによる広範囲攻撃

コヨーテ・スミス (Coyote Smith)

スミス同盟の一員。28歳。かつては窃盗の常習犯であり、家宅侵

入に用いられる身体能力とピッキングの腕前は抜群。その経歴と技能から「小悪党」と評される事もあるが殺しの腕も他にひけはとらず、他の人格と肩を並べている。ダンに殺されている過去を持つ。

アメリカ出身、ロサンゼルス在住。プエルトリコ系。アロハシャツにジーンズというラフな格好、シャツからのぞく腕のタトゥーが特徴。

得物は改造リボルバー”FREAK SCENE”。「特殊改良マグナム弾」を用いる時もある。

序盤は使いやすいが後半は他キャラが強化されて出番が少なくなる。

特殊能力「デッドリージャンピング」による高所への侵入や、主に扉に掛けられた南京錠の解錠などが主な仕事。

コン・スマス (Con Smith)

スマス同盟の一員。14歳。コミックヒーローのハンサムマンに入れあげるなどまだ年相応の幼さが残る性格だが、スマス同盟の面々と飄々渡り合うふてぶてしい一面も持ち合わせる。盲目であるが超人的聴力を持ち、音声情報を視覚化できるため生活や殺しに支障はない。機嫌がいいと口笛を吹き出す癖がある。

華僑移民の孤児出身で、ため家族関係に憧れを持っているという側面が明かされており、コヨーテを慕っており、コヨーテを殺したダンには好印象はない。

ルーズなランニングシャツとハーフパンツを着た、小柄で痩せた体躯の少年。目深に巻いたバンダナとヘッドホンで目と耳を覆ったスタイルが特徴的。

得物は2丁の自動拳銃”DISARM”。フレームには独特の青みがかったカラーリングが施されており、特殊能力は高速移動。

マスク・ド・スマス (Mask De Smith)

スマス同盟の一員。38歳。元プロレスラーでベビーフェイスの覆面レスラー出身という異色の経歴を持ち、常にマスクマンとして覆面を着け続ける。同盟に入った後もベビーフェイスらしい礼儀正しく穏健な性格とルチャドールの矜持は変わらず、戦いの中にも子供達

の夢を壊さないファイトスタイルを貫く。

レスラーとしてのファイトスタイルは、ルチャリブレとランカシヤースタイルの融合。ゲーム発売以前に公開されていた設定ではマスクの下の素顔には火傷の痕が有り、「ガエル・ガルシア・ベルナル 似の美男子」であるらしい。

ちなみに、ディレクターの須田市は大のプロレスファンで、自作でプロレスネタを出すことが多い。

メキシコ、アルバカーキ出身。レスラーマスクを着用し、マントを付けた白スーツという姿で登場する。

得物は2丁のグレネードランチャー”DREAM ALL DAY”。銃把にワンポイントで覆面のイラストが描かれているのが特徴で特殊弾は「電撃弾」及び「集束弾」。それぞれグレネード弾に電撃や空間の歪みを付与する効果を持つ。必殺技は

「ファイナルサーカス」。コスチュームの胸の射出口からミサイルが大量に発射されるという攻撃で、破壊力は絶大である。

特殊能力は障害物の破壊。ひびの入った壁にグレネード弾を打ち込み破壊する事ができる他、マップ上の特定の障害物をプロレス技やトレーニングの応用で除去できる。

そして、多々良・カフカ・スミスのペルソナ「ドッペルゲンガー」を合わせて九体のスミスの軍団「killer」が誕生した。日本の平凡な学生では行動範囲も取れる選択肢は高が知れているが……スミス同盟なら話は違う。

裏社会を積極的に関わることで資金や装備、情報とコネを手に入れる運動ができる。

荷物なんだが：分身含めて影に放り込むことができるので実質無限（但しバイクなど大型のものは入らない。ペルソナ2で拳銃や膨大な量のアイテムを持っていたのにスムーズに動いていたことから。クソ双子の加護である）。

香港マフィアと大立ち回りした時もあったが、いい訓練になった。世界中に活動して思ったのはやはり日本にプレイヤーがいると推

測される。

……基本歴代ペルソナの舞台は日本だから当然予測はつくが精度が80%が100%になったとも言える。

国内で突然精神暴走したり、廃人になる事件が能力を持った時から発生している。死んだ政治家やら官僚など被害者をリスト化すれば一番得した奴が見つかればプレイヤーないしはプレイヤーの協力者だろうな。

精神をテーマにした前世で見なかった「認知訶学」……一見机上の空論に見えるがペルソナシリーズの噂が現実化やらニユクスの降臨やマヨナカテレビやら考えれば実用性はゼロじゃない……論文発表者の一色若葉は不審な自殺が起こっていた。無関係であると思うより関係があると判断した方がいいな、今度本や論文を集めてみるか……。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGENT:01 「囚人」

秀尽学園……今俺の通っている高校だ。

控えめに言って終わっている高校だ。

元金メダルのバレー野郎の鴨志田が悪質なシゴキや女子生徒を手を出そうとしているがそれを助長する校長……レジェンド校長を見習えよ！誰も咎めないという聖人レベルの所業だ！（悪いのは法律を犯しただけ）

裏社会のことにかまけていて陸上部が持て囃されたのを嫉妬した鴨志田が陸上部を廃部に追いやり、エースの坂本竜司の足を潰した後だった。

竜司とはなんの縁もなく、荒れている彼にその手の治療に実績のある医者を紹介状は渡したが、怪我を治しても秀尽では再起の目がない上に肝心な時に味方がいなかった為か余り話を聞いてもらえなかった、無理もない。誰でもそうはなろう。

真に一線を超えたら影から始末はするべきか考慮はしたが結論は保留。

取り敢えずクソの犯行の動画はストックし、鴨志田シゴキを受けて死んだ目をしている三島由輝が怪我しているのを手当てして励ました。無論ペルソナ能力で女性に変装して励ました……他の女子生徒に化けたら迷惑がかかる事を想定してOGに化けたら年齢アリバイ的に違うようにしてね。なんかモテなさそうで女子に癒されたいだろと思って「きゆるるん♪」って猫を被ったが目の色が生氣宿したから成功であろう。

バレー部の女子を性的に迫ってきた時はマスクドスミスに変身してパワーボム叩き込もうかと思ったが、先ずは女子生徒にコッソリ薬品を塗り付けて炎症を起こして俺が保健室に連れて行った。周りにも印象に残るように。

同時に遠隔操作でターゲットになった女子のガワを着せた分身を

クソのところには派遣して、服を脱いで無防備になった所を金的!!タマは潰れないようにはした。起きて女子生徒を責めようとしたが、アリーブイがある以上は糾弾できない。さらに騒げば詳細を語られて校長が庇い立てできない事態になるからクソは手を出すのを控えたが。

あとは夜中に扱かれたバレー部やら性的に襲われそうになった奴(残念ながら毒牙にかかった人もいるという噂もある人物もいるが)のガワをきた分身を夜な夜な鴨志田に対する恨み言を呻いたり、飛び降りて自殺した振りなどして警備員に見せつけている。無論、アリーブイがある時にやった。バレーの合宿で他所に行ったタイミングでやったりして鴨志田がシゴキをしたり性的暴行された苦しみで生き霊が出たのでは?と噂流したりした。

それでも校長は庇い立てしている……PTAでようやっと不安視する声が出たが、終わっているわこの学校。

まあアイツに手を出すならノータイムで地獄に叩き落とすが。ただでさえ親父さんの問題やら生理的に合わなそうな婚約者問題があるしなあ……学生としては助けになる部分がああ……。

校長の言いなりになってるイイコチャンな新島真パイセンはすごく顔色悪いな。

任期中にトラブルやら不可解な事件で悩ませているのだろう……引き起こしているのは俺で元凶はモツサリな鴨志田だが。

そーいや転校生が来るって?なんか前科モンなワルとかなんとか……俺のクラスじゃないから調べるのは面倒だな。

たしか……「雨宮 蓮」だっけな?

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT:02 「イセカイナビ」

4/12 (火) 雨

坂本が登校していない。

根は真面目がアイツが無断でサボりは無いだろう。

トラブルがあったと判断して分身を近辺でローラー作戦で捜索しよう。

不意に窓を（窓際の席なんだ）みると

「master……master……（ご主人、ご主人）」

赤い拘束着で全身を包み、ギャグボールを啜えて目蓋を縫った本格的なボンデージスタイルの変態が空中で俺に語りかけてくる。現世では知らない存在だが前世ではキチ……ゲフン既知の存在だ。

イワザルこと、ヴェンツェル・デイル・ボリス7世・イワザルスコフというハーマンに仕える残留思念で、killer7の行く先々に現れて、「御主人様（マスター） ヤバイです」などといった敬語と口語が入り交じる独特の口調で助言を与える。

常に締め括りに使われる「我はハーマンの名の下に……」の言葉通りハーマン・スミスただ1人に忠節を誓っており、他の人格に対しては軽蔑の念を隠さない。

一見落ち着いた態度と裏腹に俗な性格をしており、何かと外部に興味を示したり感情的な言動が多い。イワザル自身の言によれば過去ハーマンに殺され、その事を感じているという。

世界観の説明やチュートリアル役も幽霊的なアレだが……作った覚えはないのでコレはリアル童貞（ニヤルラトホテプ）がよこした端末か。

※英語で喋っています

「ご主人、やばいです。」

欲望の宮殿がこの学校に立っています。

無断でスマホにインストールされる『イセカイナビ』で入れるそうです」

影時間、マヨナカテレビだから現代ならアプリで入るんじゃないかと思っただら案の定だったな。

進んでおる(？)なあ……。

「今のご主人なら中のシャドウは楽勝でしょうけど数が多すぎるし異世界童貞だからミスもありえそうで。」

我はハーマンの名の下に……」

そう言っただけで消えた……役に立たない戯言を言えば攻撃しよう、今度は。

スマホを確認すれば赤い目の不気味なアプリが……これがイセカイナビ。

昼休み、一人になれる所で試しに入れてみよう、自分の名前は該当しない。

鴨志田と入れると場所は学校だったがキーワード？うっかり言っただけでイセカイとやらに行くのはまずいな……と思っただら、坂本がもう一人の男子を連れて疲労困憊で登校していた。メガネをかけたおとなしそうな少年だが……噂の転校生らしいが……。

坂本の近くに影を派遣していたが、なんか午前中に鴨志田に何かされた？でも鴨志田は知らない……結局有耶無耶にしたが……イセカイとやらに鴨志田のシャドウがいた？無事に逃げたという事は!!

「そうか、あの雨宮蓮こそが『プレイヤー』か!!」

クソGMがやっているアンフェアなゲームをしていると。

その絶望的な状況のプレイヤー……恐らくワールド、主人公だろ

う。

坂本は主人公属性足りないしな、仲間枠か？ペルソナに覚醒しているかどうかは不明か。

明日はこっそり後をつけるか。

では今日は……

「よいしょ……よいしょ……」

台車に園芸の土と肥料を山盛り乗せて押している赤ジャージの少女がいる。

薄茶の前髪センター分けのショートボブが特徴的で、おっとりした様子だ。

彼女は奥村春……両親や叔父が勤めているオクムラフーズの社長の一人娘だ。

子供の時は一緒に遊んだことが多かったが、習い事が増えたり、偉いさんのアンちゃんやと政略結婚させる関係で会う機会が減っている。

非常に善良で聡明なのだが天然な所があるし、ストレス解消に薪割りをしているので広背筋が強いマッチョの士族なのだ。

「おい」

「あ、スミス君！」

「手伝おうか？」

「うん、いつもありがとう」

中々会わないだけで仲は悪くない。

俺が口数が少なくともニコニコと微笑んでいるパーフェクト令嬢でさぞモテそうだが、学校ではオクムラフーズの事は伏せている……奥村は探せば多い苗字だしな。

昔は奥村のオヤジさんは人当たりは良かったんだがな……今はいい顔していないな。

会社もブラックで春も気に病んでいるしな。

「中々重いが、筋肉が鍛えられる。」

「これはいいな……コイツは、ここでいいか？」

「うん、いつもありがとう」

主人公が来ていよいよ世界が荒れてくるだろうが……春に平穏が来ればいいがな。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT:03 「狙撃」

お父様は変わられた……会社の社員のことはどうでも良く、売上や誰かに取り入ることしか考えていない。

社員の人も皆、欲望に駆られているように見えて誰を信じれば良いかわからない。

……学校のいる時だけはオクムラフーズの社長令嬢である事を忘れられる。

土を弄ることが楽しいし、スミス君……幼馴染の弟の様な子も変わらない。

人の輪のから少し離れた所で身体を動かしたり勉強したり。

でも私の事を見守っている……子供の時の山のハイキングで逸れて野犬に襲われた時に守ってくれた。

最近でも婚約者に絡まれた時にもそれとなく重役やお父様に呼ばれていると言っても抜け出す口実を作ってくれる。

外に出る時は無意識のうちにスミス君を探す癖ができてしまった……。

ペルソナをケヴィン・スミスに変換し、透明化を駆使して竜司と蓮を尾行する。

何度も学校と裏道を往復しているが、首を傾げている竜司……察するにイセカイナビの存在にきがついていない？彼らの前回の探検は偶然？いや『GM』の仕込みか？まあ尾行を……ん？スマホをいじり出したぞ……。

そうやって待っていると、竜司が叫ぶ

「な、なんだあ!？」

何かに飲まれる感覚……!!

気がつくと空の色が違う異様な空気の秀尽高校が見える……人の気配を感じないが何かがあると感じた。

これがイセカイか？お城っぽいデザインになっているし!!あと蓮が怪盗っぽい格好に!

二人の会話に耳を傾けていると……

「前にもなつてたよな、その格好?」

「羨ましいか? (ドヤア)」

「気に入っているのかよ!」

「どうなつてやがんだ!?!ワケわかんねえ……!」

「おい! 騒いでんじゃねーよ!」

二頭身の猫っぽいサムシングが二人に声をかける。

魔法少女を夢見た春が見たら抱き上げて愛でそうな感じだな、邪悪な気配はないし……ペルソナ4のクマ粹?

なんかコイツも怪盗っぽいな……ルパンレンジャー?ならパトレンジャーもでるのか?

「お前……!」

「シャドウがざわつき出して、もしやと思つてきてみれば……」

せつかく逃げたのにまた正面から来るとはな

「ここどこだよ?学校なのか?」

「そうだよ」

「城じゃねえか!」

うーん、良いツツコミ。よく聞けば宮野ボイスでイケボだ……俺は七色の声を持っていて女子供の声も楽勝よ!

「この城は『学校』なんだよ……但し、この城の主にとってはな」

「城の主？」

「カモシダだっけ？アイツが歪んだ心の目で見ている学校だ」

「歪んだ……心？わかる様に言え！」

「バカにはわからんか……」

「ああ!？」

4ではテレビに放り込まれた人間の心象風景で建物ができていたが、

今回は元々イセカイで城を作るのか……皆作つたら城だらけでチャイテピラミッド姫路城になるから歪み切ったやつが城を作るのか？

大体わかったと10の世界（実際はもつと）を旅した男並みの理解力はあるが、竜司にはわかりにくいのかー体育会系だからか？

そうするうちになんか悲鳴が聞こえる……真女神転生3で拷問してマガツヒを取る際に出る感じだな。

春のような草の根を根こそぎとる時に暗い笑みをしたサディストなら喜びそうだな（誹謗中傷）。

竜司は生徒が拉致られたのかと推察し、ネコ君が毎日命令していると説明したな。

ああ、蓮と竜司が逃げられてキレたと……それで竜司もキレて扉に体当たりしてらあ。

竜司が中に行きたいといい、ヌコ……モルガナを名乗るネコが蓮と一緒に連れていけば案内すると提案して蓮が受け入れた。

で、通風口からモルガナが怪盗らしい身軽な動きで侵入し蓮達もそれに続く。

俺も透明化を維持して潜入する。

宮殿みたいな内装を通り過ぎて、地下川が流れているエリアに着く。

で、鎧を着たシャドウへ蓮が背後から接近し

「暴いてやる!!」

仮面を剥がすと…ジャックランタン!?

ここのシャドウはメガテンの悪魔っぽい姿だな。

「アルセーヌ!」

「威を示せ、ゾロ!」

蓮は大怪盗アルセーヌ・ルパン!!カッコいい!うちなんか真2のドッペルゲンガーは不気味さだけだし…だからミス軍団を作ったんだが。

で、モルガナは怪傑ゾロ…怪盗とか犯罪者系?アルセーヌが暗黒属性っぽいなエイハか?ゾロは疾風属性だからガルだな、

一気呵成に片付いたな。

奥に進むと牢獄に誰もいない、奥に連行されたか…。

シャドウの群れが来るが近くの部屋に三人が入り込む…俺は扉の外で聞き耳を。

雑魚では俺を感知できていないし楽チン!

中の部屋は主人の歪みが薄い主が認知しにくい場所らしい…竜司が教室?とか言っている。

なるほど、体育教師は基本担任だったらホームルームとかするし保健の授業で入ることもあるが基本行かない。鴨志田は担任受け持っていないし。

学校を城と思ったから城っぽいダンジョン…『パレス』とやらを鴨志田がつくったと。

で、モルガナや蓮の格好は叛逆のイメージで形成してシャドウと戦えるようにすると。

でモルガナは記憶を失い人間の姿を失ったらしいと。

俺はクソ双子謹製ペルソナだからああいう格好はしないし、現世でも普通にパワーを行使できる…彼らと接触する時はそれに注意するか。

パレス内では警戒されない方がいいらしいが単独行動なら透明化

でイケるな。

ん？竜司が持ち込んだオモチャの拳銃を撃ったらシャドウにダメージが効いている？

倒した終えたモルガナがここが『認知』の世界だから有効だと。

ああ、本物と思い込んだら拳銃を撃たれた錯覚が実際のダメージになると。

ペルソナ2の噂が現実化する珠？瑠市の類似版か、厄介と取るか面白くと取るか……、

「まずは敵をダウンさせろ、まずはそこからだ！」

弱点等で攻撃すると相手が隙が出来る。その状況で総攻撃をかけて一気に決着がつくと。

参考になるな……あとスタイリッシュすぎる。こっちは現世で超人ガンアクションしているから人のことは言えんが。

で、奥に行くと拷問っぽいシゴキを受けるバレー部……あれ？ここに入る前には体育館にいたぞコイツら。

竜司は出そうと主張するが、モルガナは「コイツらはカモシダが認知しているだけの人間」だから無駄だと。

……ああ、学校どう見ているかというの人は人も入っていると、それでいて本物の生徒とは違うハリボテか。

竜司は被害者の顔を覚えてから帰るつもりらしい。

大砲でバレーボールを発射したり走らせたり全時代的だな……同期のバレーボール選手が指導しているのを見たがこんな無駄に苦しめるトレーニングはしないし、指導を受けた子も厳しくても目をキラキラさせてた。クソだな鴨志田。

顔を覚えたので撤退するが広間に無数の隊長っぽいシャドウを引き連れた変態……ではパンツ一丁にマントと王冠被った鴨志田シャドウが三人を包囲する。

「学校はテメエの城なんかじゃねえ！顔を覚えたから覚悟しやがれ

！」

「陸上部のエースも堕ちたものよ」

「ああ!?!何が言いてえ!?!」

「暴力行為をして仲間の夢を潰した『裏切りのエース』君？

貴様の自分勝手の巻き添えになった連中がいやはや……可哀想で仕方ない」

鴨志田の言葉に狼狽する竜司。

シャドウをけしかける鴨志田。

包囲された蓮とモルガナが応戦するがダウンさせられる。

鴨志田だゆつくりと近づきモルガナを踏みつける。

悶えるモルガナ。

更に竜司を口で追い詰める鴨志田。

何が楯突かなければ脚を潰さなかった？

何がもう一本の足もやっておくか？学校が正当防衛にしてくれた
だあ？

もういい。

透明化を解除しカエデ・スミスに変更し、スコープ付き自動拳銃”
CONNECTIONでやつの腐った股間へ狙撃する。

乾いた銃声が響き、鴨志田が吹き飛び、股間のカモシダーマンも
粉々に吹き飛ぶ。

シャドウだけあってこれではショック死しない程度にはしぶとい
か、

「Can you stand? straighten yours
elf (立てる? 体勢を立て直して)」
「う…」

「あ、あいきやんすぴーくいんぐりっしゅ」

モルガナはすぐさま立ち上がり、蓮もふらつきながら立った。

竜司はアホっぽいのー。
まあいい

「Japanese……uhh。」

立てる？体勢を立て直して」

「怪我はないか？」

「ノープロBLEM」

雨宮は怪我がないか聞くが無理もない。今の服装は血染めなんだ、カエデのセンスで。

カモシダが憎悪と性欲に満ちた視線をこちらに向ける

「貴様あ…王に向かったの無礼、どう心得る!？」

「What fuck are you looking at？」

(何見てんのよ?)

Shit! Fuck it! (面倒なんだよドブカス!)

もう一発股間に発砲する。

地面に血のカーペットを作る……命は奪わないが男としては死んでもらおう。

俺とカモシダ以外は皆内股になっっているが武士の情けでスルーしておく。

「そのアンタ!あの玉無しに言われっぱなし!？」

「……いいワケねえだろう!学校を味方にして嫌がるんだぞ!？」

「なら諦めるのか?」

蓮が問いかける……竜司の目が変わる。

拗ねた負け犬じゃない、狼の目だ。

「諦めるかよ……!!負けてたまるかよ……!!

人を利用する事しか考えてねえテメエにはなあ！鴨志田あああ
！」

股間を2度も撃たれて喋れないが指で竜司を始末するように促す
鴨志田。

無力な竜司なら死ぬしかない……だが。

——随分と待たせたものよ。

「アア……!!」

——力が要るのだろうか？ならば契約だ。

「ウグウ……アア

ア！」

——どうせ消しえぬ汚名なら 旗を掲げてひと暴れ。

「あああ

ああああ!!」

——お前の中の『もう一人のお前』がそう望んでいる。

「アアガツ……」

——我は汝、汝は我……覚悟して背負え!!

これよりは叛逆にドクロが貴様の旗だ!!

竜司が内なる声を聞きもがき苦しむ……そう、ここで彼は生まれ直
す。

髑髏を仮面を纏うペルソナ使いに!!

髑髏の仮面を引き剥がし！蒼い焰に包まれる！

シャドウ達が吹き飛び、中心には暴走族の様な格好をした叛逆の徒

!!

船に乗った海賊のビジョン……!!

「これが俺のペルソナ……!」

「(これなら……!!) マスクド！代わって!!」

カエデの身体が弾け飛び、血液が集まり巨大なマスクレスラーに姿を変える!!

「これは!?!」

「これは……姿が変わった!?!」

「Mr. Kamoshida……」

I'm sorry, but I'm going to be at you up (申し訳ないですが、貴方を叩きのめします)

You are human scum. (貴方は人間のクズだ)」

驚く蓮とモルガナを見ながら竜司に問いかける。

「Are you ready, boy? (覚悟はいいか、少年?)」

「OK!!」

「Get set, go!!」

騎士が馬型の悪魔バイコーンになって体当たりするが物理耐性の俺には効かん! レベルは俺の方が強い感じだな。

無造作に角を掴み未だに座り込む鴨志田へ放り投げる! 勢い余って角が千切れたがまあいい。

「おお!あのマスクマン、凄いパワーだ!」

「強いな……!俺たちも続くぞアルセーヌ!」

モルガナと蓮がもう一匹のバイコーンを攻撃して鴨志田の方へ飛ばす。

竜司がペルソナを解き放つ!!

「ぶっ放せ、キャプテンキッド!!」

巨大な稲妻が一塊になったバイコーン（とカモシダ）を貫く！
全員の目が鷹のように鋭くなった。勝機を見出したのだ！

「ぶっ込むぞオラツ！」

総攻撃が開始された!!

竜司達の実態を掴ませぬ影から影へと連続攻撃を浴びせる！

生憎、マスクドでは鈍足だから苦手な芸当だが…。

2丁拳銃ならぬ2丁グレネードを雷属性弾を装填して発射する!!

<Children are pure. They know who's the strongest">（子供は正直だ。誰が一番強いかわかってる）>

プロレスラーらしく勝利のポーズを決めて戦闘を終えた。

バックには大爆発の光景とアメコミヒーローっぽい感じだ。

シャドウは消滅し、マントは燃えて股間を撃たれてほぼ全裸の鴨志田。

それを尻目に伊達男のダン・スミスに変身する。

「コイツは驚いたぜ、リユージにも素質があったとはな」

「今更、謝っても許さねえ…：…からな」

「いい啖呵だぜ、ボウズ」

ダンにしては優しい言葉を選ぶ。

モルガナが俺に声をかける。

「お前は何者だ？ペルソナ使いじゃないが只者じゃない」

「いいや『俺たち』もペルソナ使いだぜ？お前らとはまた違うタイプだ
がな」

拳銃を肩に乗せて無頼かる傲慢な仕草で答える。

まあ竜司が覚醒直後で疲労困憊だ、今回はここで仕切り直すか。

「ボウズども帰るぞ、インタビュアーの時間だ」

「な……！ぐう」

「竜司が心配だ」

冷静そうな蓮。主人公らしいリーダーの資質ありだな。

疲労マックスなのに不服そうな竜司だ。

俺は鴨志田に銃を向ける。

「コイツに用があるみたいだが、『消して』しまえば話が早いかな？」

「やめろ！ここでトドメを刺せば確実に廃人になる！」

それに増援がやってくる!!今回は仕切り直す！」

「行くぞ、竜司」

モルガナと蓮は冷静に退却を提案し皆退却した。

俺も逃げる際に銃弾やスタングレネードを叩き込みながら余裕の逃走よ。

で、安全地帯についたところでモルガナが俺に問う。

「お前は何の目的でここにいる？」

「そうだな……簡単に言えば人探しと護衛だな」

「人探し、護衛？」

「一対一の世界の命運を決めるといふクソツタレなゲームだよ。」

おまけに胴元とクスが組んで世間知らずの坊やを嵌めるってよ。

クライアントはゲームに乱入して坊やを守れってよ。

よりにもよって暴力装置の『スミス同盟』によ。

それ以外の情報がなくて途方に暮れたがようやく手掛かりになり
そんな奴らを見つけたからクソ共から助けた。

正直、よくわからん世界に引き込まれたのもヤバかったが」

詳細ではないが大元のことと言ったぞ？

「まあいい、今日の所は帰って酒でも飲んでおく。

後日 『スミス同盟』……killer9から使いを寄越す。

「お前らバックれたら弾丸頭に叩き込むからな」

と有無を言わさず別れよう。

状況を見て使いを寄越すでしょう。

帰ったら軽めに木人拳は流すでしょう。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGENT:04 「取引」

「……最近はどうだ？」

「どうって言われてもいつも通りよ？」

「ならいい」

私と一緒に肥料と土を混ぜていたスミス君は不意に聞いてきた。

私が話すまでいつも無言で作業しているのに。

「鴨志田がな」

「鴨志田先生？」

「ああ、行き過ぎたシゴキ……同期のキャプテンの藤井翔平のほうが教えが優れているな。」

選手生命を縮めず、長所が大きく伸びている。それでいて選手自身が短所を実感してどう克服するか意欲的に取り組んでいた。それはまあいい」

「その時点で大問題のようだけど……藤井選手を知っているの？」

「少し前に知り合ってたな……現役引退後はバレー以外は一切遊びをしなかったし交際とか無縁の男でな。」

新しい趣味を……と言ってアマチュア将棋を最近始めたのに段位をどんどん伸ばしている。

下手の横好きの俺ではすぐに追い越されそうな勢いだし、

その片手間でバレーチームを指導したらメキメキ選手達が頭角を出した……エンジョイ勢の高校なのに」

「まあ」

「暇つぶしと言って大学の数学書の問題を解いたりと何処でも大成しそうだが……人生を楽しむために俺をセンパイ扱いしだす時点で相当愉快だと思いがな」

文句を言っているのに何か楽しそうに見える。

私の知らないスミス君の世界もあるのね……。

「問題は、女子バレー部員に性的な暴力をしているという噂だ。

本命はモデルをやっている奴らしいがいい迷惑だろうな、あんな男に付き纏われればな。」

お前が標的になったら『婚約者』がいると言っとけ。

偶にはあの男も役に立つのだな」

「もうスミス君ってば、そう言い方は感心しないわ」

「さてと、俺は先に上がる」

「どこに行くの？」

「川鍋暁生氏のところにな、芸術の業界を盛り上げようと動く御仁でな。」

うちの知り合いの絵師の作品を気に入ったみたいでちよくちよく取引をしている」

「それは凄いわね。私興味あるわ」

「別に構わないが……自宅や会社や飲食店における代物ではないと思うがな」

鴨志田のパレス……正直現状なら全力で滅ぼすつもりなら単独で可能ではある。

問題は分身派遣などのタスクで基本全力は出せない……イセカイ越してもできて良かった。

もし春の前で消滅したら春が卒倒してしまうしな。

『切り札』を使えば殺せるがリスクが高い上に確実に殺害してしまう。

俺個人は問題ないが善良な竜司や蓮がどう思うかだ、モルガナは義賊っぽいし無用な殺生は好まないだろうし。

協力関係を構築するならそういう部分は慎重に行うべきだ。

で翌日の球技大会となりました……ダルい。メンドクサイ。

オレT u e e e e ! タイムの鴨志田……と思いきや精彩を欠い

ておる。

内股気味で動きが硬い、爽やか体育教師の仮面をつけている余裕がない。

無意識的に下半身への警戒が強い上にあの感じだとED（勃起不全）だな、精神性の。

これで女子生徒への性被害の心配はないな。

球技大会中に下半身が死んだ八つ当たりでやられた三島に聞き取りをする竜司に蓮か。

辛くて訴えられない、校長が庇い立てする…結局竜司達のやったのは徒労に終わった。

メガテン恒例の聖飢魔II…じゃない、世紀末状態なら鉛玉一発で終わるが現状は一応法治国家だからな。

少し調べたら蓮の暴行事件は異例の速さで判決がついた。極悪人の所業でもああはならん。

被害者の名前を起訴状にない…強姦などではあるがオッサンの暴行云々では普通は名前を出すのが検察官の判断で記載しないようにはできる。上級国民か政治のお偉いさんがチャンネルをグヘへした所を蓮が止めたら暴行したと訴えて止めた側の蓮が犯罪者にした？

…うわあ、もしそうなら世も末だ！メガテン作品やペルソナ3までは大体世界滅びるぜ級だし今更か。

一色若葉博士の案件も酷いな、シングルマザーだが良い母親っぽいのが不審な自殺。酷い内容の遺言書を目の前でなくなった娘に読んだ拳句研究資料を根こそぎ持っていった。警察は寝ているのかね？

おっと、この辺で使いを出すとするか。

「雨宮蓮に坂本竜司だな」

「お前、多々良かよ！」

「多々良？」

「ああ、多々良・カフカ・スミスって同じクラス…ってお前も「スミス連合」なのか？」

「やっぱスミスだし」

坂本竜司にとって多々良は変わった存在であった。

引き締まった体は漫然と部活動をしていてできるものじゃないし、おそらく格闘系をしていると推測している。

勉強を真面目にしているが部活動をしていないが何をしているかは不明だ。

だが、坂本が怪我した時に色眼鏡をせずに差し伸べた唯一の存在であり、

雨宮の噂を聞いて無責任に騒ぎ立てる存在を蔑んだ。

「実際に見もしないで人間の真贋ができると思ひ込むとはおめでたい奴だ」

雨宮に対して聞いたら

「悪い噂があるが、興信所で調査なり実際の接触も無しで判断しない」とフラットな反応だった。

ここまで踏まえて坂本竜司は多々良に対して「無愛想でイマイチ解らんが多分いい奴」という評価をしている。

話を戻そう。

竜司の言葉に冷笑する多々良。

「いいかね、我ら「スミス同盟」その道ではちよつとしたものでね。

君たちの玩具と違って引き金を引けば人が死ぬ『業務用』を使っている。

世界を股にかける武装集団がこんな日本のハイスクールにいるとでも？

アレをしてみる」

多々良が顎で示した方向には、梱包したキャンパスを持った多仏頂面の多々良が上品で薄茶の前髪センター分けのシヨートボブが特徴的な所謂「ゆるふわ女子」と一緒に歩いている。それも女性は楽しそうに!!

坂本には謎の敗北感を感じた。

「おいおい……あの多々良に彼女か？めっちゃ美人……って多々良が二人い!」

「いいノリツツコミ。多々良はニンジャ?」

地味でおとなしそうな外見と裏腹にユーモアと度胸に満ちた問いをする雨宮。

それを無表情に返答する多々良。

『俺たち』のペルソナ『ドツペルゲンガー』は特殊だね。

老若男女の姿を自在に変えられる。

偶々目についた存在に変えたただけだ」

「凄え能力なのはわかったが、多々良を巻き込みたくねえ。

次からは違う姿にしてくれよ」

「君の言い分は最もだ、了解した」

「戦い方によって姿を変えるのか?」

「その通りだ雨宮蓮。」

ドツペルゲンガーの能力を応用した戦闘用多層人格killer⁹。

それぞれの人格がスペシャリストだ」

「多層人格?多重人格ってテレビでみたことがあるけどよ」

「主人格の下に別の人格が構成されるという意味で解離性同一性障害によく似るが、

人格を交代する際に服装装備を含む肉体、能力もその人格固有の物に変化する点において全く異なる」

「だから女性からマスクマンレスラーやオッサンになったのか」

「殺し殺されを繰り返して今の同盟ができたわけだが…」

「殺した人間の精神を取り込む?」

「認知存在とは違う、本人の人格を取り込む。殺されても一定の手順で復活する超人集団とでも覚えていてくれ。

おっと、ことの是非は聞くつもりはない。

「そうでもしなければ生き残れない環境だったのですね」

天気の話をするように命のやり取りをしたように語る killer なる集団の話聞き若干の恐怖を感じるが、
r9 なる集団の話聞き若干の恐怖を感じるが、
勇気を出して蓮が問いかける。

「あの時、助けてくれてありがとうございます。」

「しかし何故助けてくれた？」

「ああいう手合いは気に入らないのもあるが、

目的の為に君たちのようなペルソナ能力者の協力者を求めていた。

世界で唯一無二ではないが非常に危険な能力だ。

未成年者でも取引を持ち掛けたいくらいにね」

「取引？」

「一般常識ではあり得ない存在……細かいことでもいい。

君たちの利益に反しない程度に情報を求めたい。

場合によつては協力要請をするかもしれないが。

逆に君たちの行動に我々を利用してもいい。

例えばカモシダ……格安で暗殺してもいい」

「殺すつもりはない」

「それでいい。安易に殺人という手段を取るべきではない。

後々のリスクや精神的負担が大きい……我々がいうべき話ではないがね。」

君たちが仕切る案件には極力従おう……我々に死ねという命令などは受け入れないがな」

「なんかやばいことになっていないか？」

「取引をうけよう」

「契約書はかわさないが、必ず守ろう。」

「この商売は信用第一だからね……信用の証として姿を見せよう」

一瞬、多々良の姿がブレて整えられた髪と髭、白いスーツを隙無く着こなす長身の黒人男性に変化した。

手にはアタツシユケースを持っていたが、再び多々良の姿に変わる

「ガルシアン・スミス、killer9の交渉担当だ。

今日の所はここまでだ。

連絡用のアドレスはこれだ……仕事用の一つだ。

学生は食べ盛りだろうからな、時間取らせた手間賃だ」

5000円札二枚を渡し多々良……いやガルシアンは去っていく。

<コープ 剣 解禁!!> レベル1

- ・スミス同盟と共闘関係になりました！
- ・物々交換ミッションで貴重な装備が手に入ります！
- ・割高ですが素材アイテムを購入可能に！
- ・スミス同盟スミスがパーティーに使用可能！

「……マジ怖かったけど、超能力殺し屋集団ってワクワクしてしまうぜ」

「解る」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET05 「退学」

蓮と竜司が鴨志田を糾弾材料を探すが生徒は恐怖で支配している為に味方にならない。

独裁国家の形を縮小化させればこんなものだが……

自販機前で途方に暮れている二人に話しかけたのは一匹の黒猫。

モルガナの現世の姿だ。

あざとい2頭身モードに黒猫モード……うむ、クマのファンやめてモルガナのファンになります！

ああ、コロマルは殿堂入りなので。

人気のない屋上に三人(?) まあ人と申告しているから三人でいいだろう、屋上に向かったわけだ。

モルガナ曰く、

鴨志田とカモシダパレスは物理的には関係はないが繋がっており、歪んだ欲望の象徴であるパレスが消えれば、通常の状態に戻り、今までの罪状に罪悪感で押しつぶされ、罪を告白する寸法らしい。

これならアシもつかずに鴨志田へ干渉できるわけだ。

それを行うにはパレスの『オタカラ』を盗む必要があるらしい……が、歪んだ欲望だけでなく欲望そのものを消せば廃人と一緒……そうか、巷の廃人化やら精神暴走はその類か。

暴走は……ううむ、ペルソナ能力か？俺なんか分身やら変形に特化したペルソナだしな。

それを聞いて手を貸すのに消極的になった二人……結局はひとまず解散しようだ。

で、雨宮の方に追跡(分身)すると、鴨志田のターゲットになっている高卷杏は電話中に泣いたのを蓮に見られて追いかけていき……ファミレスで会話している。

鴨志田に性的な相手をしなければ、友人のバレー部女子のレギュラーを潰すと脅されたらしい。

馬鹿だねえ、鴨志田。

シャドウで徹底的に股間を破壊されて、現世でも動きが悪くなった
り表情に出るほどの苦痛があるくらいだ、もはやEDだろう。物理的
な問題でないから徹底的に精神的な治療すればワンチャンな損傷だ
ぜ。

杏を慰める蓮……これはペルソナ主人公だ、イケメンの風格。

一先ず尾行を解除して資料を纏めよう、あとで振り返る時もあるか
もしれんし。

あと『アレ』も検証しておこうか？

翌日になると事態は急変した。

鈴木志帆が昨日病院に搬送されたらしい。

杏は昨日病院に向かったが意識が戻らなかったらしく、消沈したま
ま学校に登校したらしい。

昼休み、竜司と蓮は、バレー部のみ、み……ミミーだっけ？（*三
島です）、ソイツを尋問すると怪我する前に鴨志田に呼び出されてい
たと。機嫌が悪い鴨志田は指導と称し殴る蹴るの暴行を加えるのが
習慣だったと。

激昂した竜司が体育教官室に向かい、蓮と眠民（三島です）が追い
かけていく。

「テメエーあの子に何しやがった!？」

「なんだ、いきなりい?」

竜司の叫びを鬱陶しそうに返答する鴨志田。

いつもなら太々しいが股間のダメージで機嫌が悪いままか。

「指導中に鈴木がいきなり殴りかかって来たんだ!

避けたら勝手に転んで怪我しただけだ!」

「アレが指導なものかよ!!きつと鈴木は……!!」

今まで逆らわなかった三島（思い出した!!）が叫ぶ。
恐らく推測するに……

——— スミスの推測（※ほぼ正解です） ———

「クソ！クソ！高巻いい!!」

鴨志田は、杏に断れた腹いせに平手打ちを顔面に、ローキックを脛に打つ。

逆らえず、なす術もない鈴木。

鴨志田は、思いついたように言い出す。

「そうだ、断った高巻のかわりをしてもらおうかあ。

あいつが悪いんだぜ、恨むなら高巻を恨むんだな……」

鴨志田は鈴木の体育着を脱がし、自分のズボンを下ろすが……

「た、勃たない!」

「い、嫌あ!」

勃たない事を絶望する鴨志田の隙を鈴木が体当たりして体勢を崩して逃げようとするが……

「鈴木いいいい!」

鴨志田は鈴木の腕を掴み力任せに壁に投げつける。
壁に叩きつけられ、意識を失う鈴木。

「お、お前が悪いんだ!お前が!!」

——— 推測終了 ———

鴨志田は三島にレギュラーになれない当てつけと言い、

電話で意識不明のまま回復が絶望的の連絡があり、開き直った上に煽る鴨志田。

殴りかかろうとする竜司を腕を掴み、冷静になれと止めた。だが、鴨志田は狂気じみた笑いをして蓮、竜司、三島の三人を次の理事会で吊るして退学にすると宣言。

三島もネットで書き込みした事を目障りと感じたらしい。

「警察で調べれば鈴木の話はわかる筈だ」

「警察う〜？校長がコネがあるから警察沙汰にならないようにするってさ！」

学校の名声に傷がつかないようにってねえええ！

お前らがどう言おうと信じてもらえないからな!!

わかったならさっさと行け！」

放課後になり、自販機前に蓮、竜司、モルガナが集結する。

竜司は怒りで自販機に片手を叩きつける。

「モタモタしてられねえぞ！」

さっさとあの世界に行つてあのクソ野郎をぶっ飛ばさねえと！」

「ブツ飛ばすんじゃないくて歪んだ欲望を奪うんだよ。」

覚悟が出来たって事でいいんだよな？

例の『廃人になるかも』ってやつ」

モルガナの問いに怒りで震える竜司は答えた。

「俺は出来た。」

アイツのせいで人が殺されかけたんだ！

もうどうなろうと知ったこっちゃやねえ!!」

「お前は？」

「覚悟はできている」

蓮は即答した。

返答を聞いたモルガナは頷く。

「ならいい」

「そういやさ、パレスを消滅ってやっぱ大変なのかよ？

試した事あるのかよ？」

「……いつそんな事言った？」

「は？ ああ!？」

知ったかぶりかよ!？」

「退学って本当？」

三人が振り向いた先には杏はいた。

「噂になっている」

「鴨志田の野郎!!」

んな事を言いにきたのかよ?」

その言葉を聞いて息を吸い、決意した表情で杏は言う。

「鴨志田やるなら……私も混ぜてよ。」

志保があんな風にされて何もできないなんてイヤだよ!!」

「お前には関係ねえ……首を突っ込むな」

「関係なくない! 志保は私の……!」

「邪魔すんなって言ってんだ!!」

竜司の剣幕を見て、杏は走り去った。

「容赦ないな」

「あんな所に連れていけっかよ……」

「思い詰めなければいいけどな

いざっとなると、女の方が大胆だったりするもんだ」

「さつさと鴨志田をやりや済むことだ、今から行こうぜ」

「その前にする事がある」

「する事?」

「援軍要請だ」

——30分後・路地裏——

「速かったな」

「鴨志田が昨日、鈴木志帆へ暴行を加え意思不明の重体である事はすでに把握していた。」

「援軍要請の可能性を考慮して待機していた」

「流石だな」

「何、契約を最上の形で履行するのはプロの勤めだ」

「お前が先日の『スミス同盟』か?」

モルガナがおれに問いかける。

なお、今回の姿はドツペルゲンガーを運用するつもりなのでペルソナは纏わない。

故に怪盗服を着る事を想定する。

『スミス同盟』を統括する人物として出るつもりだ。

故に真女神転生1の主人公に模して秀尽の制服にメガネという出た。たちだ。

「その通りだ、Mr. モルガナ。」

俺は『スミス同盟』を統括する…

……しまった、姿を出さない以上名を作っていなかった。

そうだな、エージェント……」

メガネを外しながら格好をつけて言う。

『『エージェント・スミス』と呼んでくれ。』

ちなみにこの姿も仮初のものだが」

「スミス……目的は聞いているが」

「俺は俺の目的で君を利用する。」

君も俺を利用すればいい。

異界の探索ではペルソナ使いの戦力は欲しいはずだ。

我々は異界搜索のノウハウはないが、ペルソナ使いとしての経験や戦闘経験は高いつもりだ。

悪い話ではないと思うが？」

「……いいだろう、ワガハイ達と共闘してもらおう」

「取引成立だな」

モルガナは頷いた後に蓮と竜司に向かって言う。

「ここからは入った途端に『怪盗』扱いだからな、気合い入れていけよ？」

「あ、怪盗？」

「密かに入り込み、華麗にオタカラを盗み出す……」

まさに怪盗じゃねーか！」

「悪くはない」

「なんかかつこいいいな」

得意気に言うモルガナ。

ちよつと可愛い。

あと蓮と竜司は怪盗やら秘密組織との取引に共闘にペルソナと厨二心を刺激した様子だ。

「しかも鴨志田と学校と……城だつて？」

音声入力で謎の異世界に……

どんな仕組みだ？誰かが作ったんか？」

「わからない」

「少し気味が悪い気がするが、役に立ちそうだしいいか。」

鴨志田の野郎、見てやがれ！」

「いくぜー！」

カモシダのパレスに入った瞬間に怪盗服（偽）をまとう。

勿論姿は、腕にアームターミナルをつけた全身武装に目元はゴーグルを装着。

怪盗じゃなくて世紀末救世主になった。

「これが怪盗服……ボディーアーマー式で怪盗には程遠いが、見た目に反して軽いな……ん？」

怪盗服に変化したのを驚いたフリをしているとイワザルがゴチャゴチャ言っているので蹴りを入れるがすぐに消えた。

そうやっていると背後から……

「なあにコレえええ!!」

案の定、杏がついてきていた。

割と引き込む範囲は広いんだなイセカイナビ。

……ペルソナ4などの展開を参考にすると彼女もペルソナ使いの素養はあるかもしれぬ。

鴨志田への叛逆の精神が高そうだし。

※なお、スミスは敵陣営（シャアハゲ、パケチ、神）と味方陣営（クソ双子）双方向に叛逆の意思を込めて中指立てていますので主人公達を超える叛逆心だったり。

「た、高巻い!？」

「その声、坂本!？」

……と、もしかして雨宮くん……誰?」

「な、な、なんでいんだよ!？」

「知らないよー！」

なに？ねえ、ここ、どこなの？
学校なんでしょ？」

困惑する杏の姿を凝視するモルガナ……ハートマークが浮かぶ幻影が見える。

まあ心身ともに美しい部類だからな。

首を振って怪盗に徹したモルガナが話す。

「なるほどな。

ナビって奴に巻き込まれたんじゃないかな？」

モルガナも俺と同じ推測をしているなあ……とぼんやりしていると竜司が叫ぶ。

「とにかく出て行って！」

「やだ！」

「騒ぐとシャドウに見つかるぜ？」

「嘘!?喋った!化け猫!」

「化け……」

「てか説明しなさいよ！」

「それまで帰らないからね！」

杏はそう言うが、竜司は無理に追いやるしかないと決断し、

「終わったら説明すつからな！」

と言って三人がかりで追い返した。

その後も使い方は見てる自分の方がくわしいかとモルガナが怒ったし。

「諸君、そろそろ出発しようか？」

「時間は有限だよ？」

「てかお前も手伝えよ!なんで見てるんだよ!」

「(ナズエミテルンデイス!!)」

「アン殿か……」

竜司のツツコミをスルーしながら先に潜入を試みる俺と、杏に一目惚れして浮かれているモルガナ。

いずれにせよここからが本番だ。

春の元まで巻き込まれては面倒だ。

『鴨志田』と『校長』……俺の平穩の為に纏めて始末する。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET06 「杏」

スミス同盟トップのコードネーム「エージェント・スミス」長いのでエージェントと蓮達の共同戦線が始まったわけだが……。

ペルソナの能力を使う効率が上がった。

3は拳銃自殺(偽)、4はカード握りつぶし、蓮達は仮面を脱ぐ……。で従来の俺は普通に叫んで丹田からぐぐぐ！って感じで出したんだが、怪盗服(偽)を着た時はアームターミナルにマニュアル入力もしくは音声入力でドツペルゲンガーを呼べる！生身が攻撃した後に即座に追撃したりデビルサマナーっぽく戦える！なんか俺自身が破魔無効で、ドツペルゲンガーは従来の耐性のまま…デビルサマナーはこうあるべきという認知が最適化したのかね？まあ他のスミスに変身する時は体に纏う感じだし。

モルガナがレクチャーしながら潜入が進むが、俺達以外の潜入者……案の定、杏がついて行ってつかまってしまったわけだ。

皆が一刻も早く向かおうと提案するが、鴨志田シャドウが人質に使う危険を考慮して奪還前提の作戦を俺が提案した。

「動けば殺す」

予想通りだ……イージーすぎる！

蓮達が気を引いてもらう為に話をしている間に……

「グあー！」

「ギャ!？」

「ガ……！」

ケヴィン・スミスで透明化し、一気に奇襲をかけた。

一定期間透明化し、シャドウの身体もすり抜けて磔になっている杏

の近くに移動、スローイングナイフをシャドウ達に投擲する。
スローイングナイフ自体はスミス同盟のなかでは低い部類だが……その真価は相手へ出血状態にさせる点と連射能力だ。

——無限刀投げ（シャインスパークリング）——

閃光を発したと錯覚するほどの連射投擲で、背後で無防備だったシャドウは直撃し、倒れ伏す。

即座にマスクド・スミスに変身し、杏の拘束を剥がす。

「Excuse me, girl.（失礼、お嬢さん）」

「え？なに？プロレスラー？」

「凄いでスミス！ワガハイすら見えぬ早業だったぞ！」

「形勢逆転だぜ！」

2丁グレネードを構えて威嚇する俺。

鴨志田が逆ギレして、杏が断ったから鈴木があなつたと心の傷を抉る。

心無い言葉に杏が膝をつくが、蓮が問いかける

「許すつもりか？」

蓮の真つ直ぐした視線と言葉を受けた杏が

「え……そんなのやだ。

そうだよね、こんなクズに言われるがままなんて……どうかしてた」

「だからよ、奴隷はおとなく……」

「うるさいー！」

杏の言葉が遮る。いままで言われるがままの奴隷の目じゃない。
叛逆の炎を彼女の双眸に宿した。

座り込んでいた彼女はゆっくり立ち上がる

「もうね、ムリ。」

マジでムカつきすぎて…

どうにかなっっちゃいそうよー!」

『全く出番が遅すぎるのよ』

「おっ……」

杏が内なる声を聞き、体が上向く。

『お前が立ち向かわないで、誰が恨み晴らしてくれるの?』

「あ

あ……!」

『許す気なんか、始めからなかった…』

「あああああ!」

『お前の中のもう一人のお前が、そう叫んでいる』

「ああ

あ、あああああん!」

『我は汝、汝は我……』

「あああああ

あああ!」

『やっと契約、結べるね…』

「聞こえるよ、『カルメ

ン』

杏の顔に蒼い焔が広がり、仮面を宿す。

「わかった、もう我慢しない……!」

『そう…我慢なんてしても何

も解決出来ない』

仮面に手を伸ばし、

『わかったのなら、手を貸してあげる』

仮面を引き剥がす！

杏は燃え上がり、怪盗服を見に纏い、背後にペルソナを付き従える。カルメンが炎の魔法「アギ」を飛ばし、認知存在の杏を焼き尽くす。

「私、あんたなんか好きにできるほど、お安い女じゃないから！」

「こいつ……！」

「志保から全部奪って……踏み躪った……あんたは許さない！」

鴨志田シャドウに勢いよく指差す杏。

それに倣う蓮達……俺まで行くと戦場は狭くなる……援護に切り替える。

「あんたの全てを奪ってやる!!」

「殺せ！何をギャああああ！」

「Hurts, doesn't it? (痛いでしょう?)」

カエデ・スミスに変身し、鴨志田の利き腕を撃ち抜いた。

「男の次はバレー選手生命を失いたいようね」

「へ？なに？女の人に変身した!？」

「話は後。5人になったから後衛に回るわ！」

「行くぞ！」

「ブッコむぜえええええ！」

と、便器に座った怠惰の悪魔ベルフェゴールもどきに杏のアギが当たると怯んで一気に総攻撃で撃破し、

鴨志田はいち早く逃げ出したが、腕や頭に2、3発掠めさせておいた。

竜司は、杏がついてきた事を咎め、

杏が怪盗服のキャットウーマンじみた扇状的なコスチュームに恥ずかしがる。

モルガナは撤退を促したので今回は撤退し、脱出した。

「戻ったこれたみてえだが、おい大丈夫かよ？」

「まあ……平気。」

あ、嘘。

やっぱり混乱している」

異界でペルソナ覚醒してそのまま戦闘はきつかったようだな、杏には。

ペルソナ1、2はタフだったな……身体ごと強化するしなあ。

ああ、今はエージェント・スミスに戻っているので。

「無事とはいえ、色々あったからな」

「全くだよ」

「ここじゃ目立つ。」

一旦場所を変えよう」

—— 駅へ移動 ——

「どっちがいい？」

「私は炭酸」

「どっちも炭酸だ」

杏は炭酸でない飲み物を欲したが、竜司が両方炭酸をだした。まあ仕方ない。

「はい、どうぞレモンティーで良ければ」

「ありがとう……冷たい！」

どこから出したの？」

「ペルソナ能力の応用だ」

「ワガハイのは？」

「どうぞ先輩さん、ミルクティー」

ふっふっふ、春が喉が渇かないように研鑽した擬似アイテムボックス。

保温保冷機能も万全よ！

竜司が持つてきた炭酸は蓮と竜司に行き渡った。

「少しは落ち着いたか、アン殿？」

「モルガナ……だっけ？」

私、猫と喋れているんだね？

凄く不思議な感じ……つてゴメン猫じゃないんだよね。

それに……女になったり男になったり……」

「スミスと呼んでください。」

俺はスミス同盟のトップ。

多層人格者で人格が変わると性別も姿も所持品もかわる特殊なペルソナ能力者です」

「混乱して当然さ。」

いきなりあんな目に遭ったのに、

すぐに理解しろって方が無理だ」

「正直まだ信じらんない。」

それに、あの力、ペルソナ……」

「アン殿の叛逆の意思だ。」

それがあればあの世界で戦える」

「あなた達の話がホントなら鴨志田を改心させられるのよね？」

アイツ自身の口から罪を告白……

そんな事本当にできるの？」

まあ皆がこいつを庇い立てするからな。

これしかない……コンクリに詰めて日本海に投棄するわけにいかんしなあ。

竜司も誰も信じてくれないならコレしかないと言い、

志帆の事の落とし前をつけるべく杏も仲間になりたいと主張。

モルガナも賛成した……戦力は多い方がいいしね。

竜司も断ったら一人でもパレスに行けると気がついたから観念したようだ。

……なんか未来でどうなの！と年上の女性から蓮が問い詰められたシーンを幻視したがまあいい。

で、番号とIDを交換して本日は解散した。

モルガナは蓮が引き取っていった。

4 / 16 (土)

で、翌日は物資調達することになり、蓮は四軒茶屋に医者のアテがあるらしい。

まあ俺も物資調達するか。

俺は応急処置用具や点滴セットは備蓄してある。

あと疲労回復にいい自家製梅やら梅酒やらサプリメントをストックにあるが……。

一番いいのは春が作った野菜群なんだが……K国の朝鮮人参よりバリバリに効く！

精神力がメツチャ回復する。

「どうしたの、スミス君？」

「お前の作っている野菜が凄いな」

「そうかな？会社で採用されなかった品種だし……」

コストや育てにくさかな？

それ以外で問題だったら今頃ビックバンバーガーだけで傷が癒えたりSP回復するMOTHER2みたいな状態になるしな。

今日は、太陽のトマトを一食分。

皆がペルソナの使いすぎになった時に渡そう。

しかし、医者か……女医さんらしいし、闇の女医と書くとエロそうだな、モルモットになって弄ばれたい……

「スミス君？」

「そういえば来月、斑目一流斎の個展が開かれるらしい。

偶々チケット多くもらえそうだから来月どうだい？」

「うん、ありがとう一緒に行きこうね。」

……なにか誤魔化した気がするけど」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET07 「パレス攻略」

4 / 17 (日) 夕方

「皆さん、気づいてください！」

この国は歪んでいます！」

昨日は春の日課が終わった後は、AVANTIで心の洗濯。

今日の俺は……選挙立候補者のお手伝いだ。

吉田寅之助さんという御仁だ。

足かけ二十年、七回連続落選中の身だが演説は引き込まれるし政策も当選目当ての無責任なことは言わず、

地に足をつけた選挙民に寄り添いたいスタンスだ。不祥事を起こしたというが反省しているのかそもそも冤罪なのか……少なくともこの地域の政治家候補ならこの人に投票してもいいと思うくらいだ。

偶々牛丼屋で近くの席になったので話したら話が弾んだ……自分が転生者で元中年だからもあるが、若者でも馬鹿にせず同じ目線で話す。だからか、たまに力を貸している。

午前中は寺で座禅をして、その後は『下見』をして、今は寅さんの手伝いをしている。

ちなみに……ミス同盟からは武器は貸さない事に。

こっちは実弾使っているし……銃刀法違反で一発で捕まってしまうわ！

ってイワザル！なんで寅さんの横に居るんだ！皆が見えなくても邪魔だ、殺すぞ！

4 / 18 (月、放課後)

「みんな、わかっているだろうな？」

「期限が5月2日だぞ？」

アジト……屋上でモルガナが切り出す。

「あの城に行つて『オタカラ』を盗めばいいんだよね？」

つて感じで話が進む。

竜司がオタカラについて聞くがモルガナ曰くパレスの核らしい。

大体パレスの奥にあるからオタカラへのルートを確保するのが目標だ。

「不測の事態を避けるためにもできるだけ余裕を持って行動しろ。

オマエラの働き、期待してるぜ？」

「此方からもいいかな？」

モルガナが纏めた所で俺が挙手する。

「何だ、スミス？」

「今回の作戦だが、校長も同時に標的に入れたい」

「その心は？」

蓮が質問する。

ただでさえデッドラインが有るのに仕事を増やすのは疑問に思つたのだろう。

「すでに鴨志田の暴行事件をもみ消した時点で鴨志田と同等の犯罪者だ。

それに、鴨志田を改心しても自白をもみ消してそのまま君達を退学を強行する可能性はゼロではない。

此方で簡単に調べたが、議員や警察へのコネはあるようだしな。

パレスの場所とキーワードは確認し軽く下見は済んでいる」

「確かに、鴨志田だけで解決しない危険は厄介ね」

「つうかよ、こんな短期間で調べ上げたり、作戦を提案するつてヤベエな！」

「流石、秘密組織」

俺が昨日ちよつくら偵察（下見）したり、事前の情報収集に關心している高校生トリオ。

モルガナも頷いた。

「確かにそうだ。

ではカモシダのオタカラルート確保の後は、校長のオタカラルート確保に移ろう。

厳しいスケジュールだから気をつけていくぞ！」

4 / 19（火）

はい、カモシダパレスのオタカラルート確保しました。

いやね、五人もいるし俺のペルソナレベルでは圧倒的に強いからレベル差で道中のシャドウ退治は事故は起こらないし、セーフルームで俺の用意した点滴やら道中で息切れした時に太陽トマトでシャツキリしていくから息切れで撤退はなかった。

蓮の怪盗振りは初心者とも思えないスタイリッシュアクションやギミック解除を見てるとやはり主人公だな、テメー。

で、さらに水晶髑髏つぽいイシとやらも確保して百点満点の出来。

これで明日は校長のパレス攻略だ！

4 / 20（水）

校長パレスに潜入だ！

場所は校長の自宅でキーワードは『シエルター』だ。

鴨志田よりは歪みが弱い子悪党なせいかな、シャドウは鴨志田パレスの方が強いな。

ただ、保身家なせいで校長シャドウはシエルターの奥に引きこもっているし、センサーやらカメラが多い。

「ここが校長のパレス？」

「なんか閉まっているけど、なんだこの建物？」

パレスを見渡す杏と竜司。

竜司の疑問を答えるのは蓮だった。

「シエルターだな……ここまで大きいと国の核シエルターなみか？」

「警備の突破は面倒だが、シャドウは弱い。」

昨日は俺が後衛の援護が多かったから、今回は俺単体で前衛をやらせてもらおう」

「いいのか、エージェント？」

「昨日は楽しさせてもらったからな。」

今回は暴力のプロフェツシヨナルな所を披露するぜ。

ナビは任せるぜ、モル」

「それでも一人は危険だ、エージェント」

「ならジョーカー、特等席で見てもらおう」

ジョーカーと俺のツートップで駆け抜ける！

「SHOW TIME！」

「It's time to leave for work. (仕事の間だ)」

俺メインで動くと、シャドウの接触は通常以外の選択肢が取れる。

この世界の銃はオモチャや弾無しの実銃でも相手は弾が入っていると認知すればダメージが与えられる。

逆にいえば遠距離の狙撃などは拳銃を認知しないシャドウ相手には意味がない。

だが、俺たちは実弾で撃っているわけだから……!!

「アアア！」

「Scoundrel (小悪党が)」

このように車椅子に乗ったハーマンからの対戦車ライフル”GL I D E R”で一発で狙撃でヘッドショットを決めれる。

レベル差があれば仮面剥がしなしでも射殺できる寸法だ。

男子は狙撃に驚きながらもスミス達の武器のカッコよさにワクワクしているが、杏は男子のロマンには理解が薄かった。

その後も快進撃は続く。

「Hurts, doesn't it? (痛いでしょう?)」

ドSに急所を撃ち抜くカエデに男性陣は寒気を与え、杏は「カッコいい……」と憧れの目で見える。

「……」

ケヴィンは無言でスローイングダガーで血の華を咲かせ、接近したらナイフで切り裂く。

時には透明化を使い、シャドウの身体もすり抜けて突破する。

「adexiosu (さよなら)」

マスクドスミスはバリケードや亀裂の入った壁をグレネードで粉砕し、接近したシャドウをスープレックスで始末する。(竜司は思わず『ダー!』と声援を送る)

「Son of a bitch (くそつたれが)」

交渉役で非戦闘員に近いガルシアンは悪態をつきながら発砲し、蓮が追撃してシャドウを仕留める。

「This is too easy (手応えねえな)」

ダンが強敵の中ボスを『魔弾』で一撃で仕留めた。シャドウの血液から精製できるダンの切り札だ。

荒れ狂う暴君の戦い……恐ろしいが伊達男の色気のある戦い振りだった。

「No: You are fucked (くたばれ)」

小悪党ながら高度な殺人技能を見せるコヨーテ。

特殊能力「デッドリージャンピング」による高所への侵入や、ロツクされた宝箱を器用に解除する。

「Fuck you (この野郎)」

コンの2丁拳銃でマシンガンのような連射でシャドウを蜂の巣にする。

基本はやられる前にやれ！な戦闘方針だが、敵の攻撃を把握していれば弱点でない人格へとスライドして防ぐ。

オタカラ前の小型のドアの呪いっぽいバリアーの攻略はカエデに変身し、リストカットする。

驚く一同だが、さらに謎の存在（イワザルの元妻、ミザル）が現れ、バリアーを破壊した。

「いかがかな？我がスミス同盟の力は？」

「ワガハイも只者ではないと思っていたが想像以上だ」

「スツゲエカツコいい！」

「うん、驚いた」

「見習えよ、アルセーヌ」（ええ……!?!）

と、オタカラルートは確保した。

「では明日は休養をとり、金曜日に予告状を送るとしよう。

君たちは組織名と組織名のエンブレムを用意したまえ。

予告状作成及び散布はスミス同盟のサポーターに行わせる」

「カツコいいヤツ作るぜ！」

「怪盗団の名前かあ…」

「うーん、ワガハイにとつていい名前は…」

「帰ってから考えればいいだろう」

「決行は4月23日土曜日……夕食前には片をつけるとしよう」

鴨志田の予告状は学校の掲示板に設置する。

掲示板中に予告状を貼り、

中央には裸の男性マネキンにマントを着せ、頭に王冠を乗せる……

無論既製品の足のつかないヤツだ。

股間を完膚なきまで砕き、右腕を砕いて顔面に予告状を貼っている。

文面は……

「王を気取りし、色欲に溺れし鴨志田卓

嫉妬により陸上部を廃部に追い込み、

時代錯誤なバレー部のシゴキ、女子生徒への性行為の強要、

あまつさえ女子バレー部員への暴行行為、誠に許しがたし。

汝の歪んだココロを盗み、汚れし玉座を砕く。

心の怪盗団 ザ・ファ

ントム

ってね。

校長は校長室の机の上に設置した。

保身に塗れ、悪を助長する

(汚い百手太臈 ※公式で不明なので……) 校長

鴨志田卓の悪行を庇い、大勢の生徒の未来を翳りをもたらした罪は看過できない。

汝のココロを盗み、今までの悪行を公に明かさせる事とする。

ニゲラレルトオモウナ？

心の怪盗団 ザ・ファ

ントム

……さあ速やかにミッションを遂行しよう。

Avantiに行きたいしね。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
A R G E T 09 「SHOWTIME / t, s
t i m e t o l e a v e f o r w o r k.
、それと池田」

4 / 2 3 (土) (カーン!)

予告日となりました。

カモシダパレス 怪盗団

校長パレス 俺

という編成にしました。

早速中に入るとイワザルがいます。

「master……master…… (ご主人、ご主人)」

ああ、目の保養にならないクソな光景だ。

元祖探偵王子のグラビアとか美しすぎる棋士とかのグラビアの方
がいいわ……帰ったら口直しに見ておこう。

※コヤツ、幼馴染では不服か？

※以下日本語訳

「ご主人、ヤバいです超ヤバいです。

警戒マックスでシャドウの数が増えています。

殴ったら自爆するやつばかりです。

アホのご主人が舐めプしたらイゴっちゃいますよ。

校長はチキンなのでパスワードスーツでやってきます、そうアイアン
マンみたいな！

中の人はクソ雑魚でもロック解除してしまえば……。まあ無理ゲー
ですから帰りましょう。

我はハーマンの名の下に……」

うん、死ね！

まあ最短ルートでオタカラ確保しましょうかね！！

——スミス同盟 無双中——

さあオタカラは……脱出ポットか保身の権化め。
って、当然シャドウ校長がいる。

イワザルが言う通りのパワードスーツ。

うーん、メタルマン……コレジャナイぞ、イワザルううう！

「渡さない！渡さないぞー！」

私は安全な新天地に行くんだ！！」

「すまないな校長、コレ（脱出ポット）」は一人乗りだ。

俺が頂いていくぜ？俺も平穩は大好きなんでな、保険は欲しいぜ
？」

「この盗人が……返り討ちにしてくれる！」

戦闘が始まったが……さて、お手並み拝見といこうか？

<クロックアップ（龍の眼光）>

ニュークリアミサイル（核熱）、ティザーガン（電撃）、火炎放射器
（火炎）、液体窒素弾（氷結）

クソ！本物のメタルマンの腰のベルトはカブトゼクター玩具まん
まだったが、

偽物の分際でマジでクロックアップしてやがる！！

リスク覚悟でコン・スミスに変身だ！

疾風以外は全部弱点だが超人的聴覚で相手の動きを観測をしてい
る！！

攻撃を高速移動で回避！！

「Fuck youー！」

「ふはははーこのメタルジャーは無敵だ！」

クソ！メタルダーフアンに謝れ！

装甲が厚いな……手っ取り早くコレでいくか。

カエデに代わり、血のシャワーを全方位にばら撒く。

「自殺か？愚かな!!」

「死ぬのはお前よ！」

ミザル召喚して結界……もといパウードスーツのロックを解除！

高速軌道していたメタルジャーからシャドウ校長が吹き飛び、メタルジャーもあさつての方向に突っ込み、壁に激突した。

全方位にばら撒いたので死に際のデッドラインスレスレだぜ……。

シャドウ校長は悪あがきにリモコンで自動操縦する。

「体当たりで突っ込め、メタルジャー!!」

「コードKAMIKAZE、起動します！」（ゴッドハンド扱い）

回復する暇もないから直撃すれば死ぬが……

既に変身は終わっている。

「ドツペルゲンガー！」

—— s u m m o n ——

メタルジャーの特攻を跳ね返し、シャドウ校長に直撃し、爆砕する。

ああ、死んではいけない校長。

だが俺の勝ちだな……保身は出来ても喧嘩を知らないのが敗因だな。

「I have finally completed my job.
b. (終業する)」

……つと、決め台詞した後に腰砕けの校長が命乞いしてきた。

「私を殺すんだろ、黒い殺し屋みたいにい！」

「金なら出す、殺さないでくれ!!」

「素直に悪行を告白すりゃ殺さないぜ?」

「でもこの先どうしたら……」

「既に何人のガキの未来を潰しているんだぜ?」

「助かるかどうかは天に任せな、嫌ならこの場で天に召されたいか?」

拳銃をシャドウ校長に向ける。

黒い殺し屋……蓮の『対戦相手』だな。

精神暴走とかすでに何人も出ている……誰が得したかで犯人が推理できるが……。

スケールを大きく考えると殺し屋を飼っている奴が殺しの依頼を受ける代わりに顧客が飼い主の犬になるケースも有る……最悪国の中枢が。

あー、嫌だ嫌だ、世の中クソだな。

おつと……考えすぎた。

「わかりました、全てを告白します……大変申し訳ございませんでした!!」

おお、シャドウが消えた。

オタカラの脱出ポットは……未完成で動かない、ガツテム!!

パレスが崩れ出した!!

オタカラは影に収納、コンに変身してダツシユで逃げる!!

……現実世界に戻った。脱出で人気のない場所に行き、適当な別人に姿を変える。

スマホにパレス攻略の知らせを入れておく。
次は苦戦している可能性を想定して学校へ向かう。
学校についた時には路地裏でヘトヘトになっている怪盗団がいた。
蓮から聞いたが、股間を攻撃したら行動阻害したり、腕を攻撃して
必殺スパイクを失敗をして激怒状態になったところで王冠を奪って
弱体化の後に総攻撃で勝利したらしい。
で、カモシダパレスのオタカラは「金メダル（現実の物と同じもの）」
だったらしい。

「スミスの方のオタカラは？」

「アタツシユケースの中に非常用食料、ミネラルウォーター、換金用の
宝石……なんだが人工宝石で二足三文で、

最後は日記帳だ……換金するより取っておいた方がマシな奴だな」

と皆に見せつけて影に戻す。

皆がチーム一丸となつてのりきつた勝利だ。

いい顔をしている。

これで一先ずは安心なわけだ。

5 / 2 月

全校朝礼で鴨志田と校長が号泣して謝罪を始めた。

死んで詫びると言い出す程だが杏の生きて責任を取って責任を取
れという一喝で警察へ自供しに行った。

うーんどうなるんだろうねえ、この学校。

一先ず教頭が校長代理になるのだろうか。

あと鈴木志帆が目覚めたらしい、誠に良かった。

心の傷、体の傷を癒すのはこれからだが希望はでた。

5 / 5

こっちはオタカラの日記帳と『下見』で掴んだ情報の整理を昨日ま

でしていた。

警察捜査部トップとお知り合いで、政治家の獅童正義へ取り入れれば安らかな事が校長は考えていたらしい。

人気があるらしいがあれはダメだな。

ハゲで人相が悪い上にシヤアボイス……この時点で赤点ですね。

その上世直しをほざくのできつと隕石落とすわ（偏見）。

閑話休題。

怪盗団はメダルの換金でミリタリーショップに行ったらしく換金は成功したものの、

代わりに紙袋を預かったらしい……警察もガサ入れするくらいヤバい奴らしい。

紙袋の中は精巧なモデルガンらしい。

だが俺はホンモノの銃火器を持っている（自慢するな）。

三万円の現金収入をゲットし、本日打ち上げで高級ビツフェを食べるらしい。

共闘相手ではあるが怪盗団ではない事を理由に打ち上げ参加は辞退したが蓮に万一足りない場合に備えて5万資金を提供した。余ったら怪盗団の資金なり蓮の生活資金にすれば良いと言ってね。

断りを入れようとする蓮に大人にカツコつけさせろと押し込んでおいた。

で、別行動しようとしたんだが、ちょうど校長が取り入ろうとしたシヤアハゲがビツフェ会場と同じ建物に来る予定があるのを情報をキャッチした。ああ、分身を伸縮自在に動いてハゲの政治事務所に潜入して予定表を見れたんでね。

残念ながらそれ以上の重要情報は掴みきれなかったが……

どんな奴か見れるだろう……人間性も見たいからコイツに変身しよう。

<ビツフェ会場のエレベーター>』

分身人海戦術でシヤアハゲの動向を先回りしてエレベーター前にいる！

ああ、ハーマン・スミス（全身麻痺状態）でいる……車椅子をサマンサ・シットボーンに押させている。原作では覚醒状態では忠実なメイドだが、未覚醒状態だとハーマンを虐待するんだが、ここでは分身なので常に忠実な状態だ。

で、怪盗団も運良く（悪く？）エレベーターに乗ろうとしている。

あ、杏は下の階層にいるけどね！

蓮だけは一瞬怪訝な顔をしている。まあ先日見せているからな、覚醒状態の一人の時を。

でも未覚醒の時は見ていないから他のメンツは気がついていない。

竜司達は車椅子障害者だから先に譲ったが……シヤアハゲの取り巻きは強引に押しつけて車椅子の俺を倒し、車椅子から転げ落ちた。勿論謝罪なしだ！

サマンサがどうにか起こそうとして蓮もそれを手伝い、竜司はシヤアハゲ一味へ突っかかる。

なお、他の分身にシヤアハゲの顔がわかるように隠し撮りしている！！（クワア！！）

「おいオツサン達、割り込みだろ!？」

車椅子のやつを押し飛ばして詫びをナシかよ!？」

「何か?」

何かじゃねえぞ殺すぞ！

蓮がメツチャ怒ってる。

「御老人に謝れ」

「急いでいる」

「急いでたなら割り込みアリかよ?」

それ以前にジイさん突き飛ばして知らんぷりか?」

「しばらく来ない間に客層が変わったな、

託児サービスや老人介護サービスでも始めたのか?」

「あ?」

うわあ……政治生命即死クラスの醜聞だぞ、ハゲ！

本人でこの発言は馬鹿だよ。

でも民主共産あたりならマスコミ庇うのワンチャン……。

サマンサはオロオロムーブ、俺はヨダレを垂らす障害者ー。

「先生、お時間が」

「わかっている」

ベルがなり、竜司を突き飛ばす。

ウツヒヨー！直ちに投下してえええええ!!でも温存するぜええええ!!

後で地獄みせてやるからな、シャアハゲえええええ!!

なんか蓮の表情が変わる……恐らく蓮を嵌めたのシャアハゲか。

冤罪嵌めた奴にみみっちさとシャアハゲのみみっちさは似ているし。

で、シャアハゲ一向は先にエレベーターに入って行った。

「なんだ、あの偉そうなの？」

「獅童正義、現職の衆院議員で大物政治家だが……」

器量のない奴に投票する日本国民に不安を覚えないかね、坂本竜司君？」

「そんな偉い奴だったのか……つてハーマンさん!？」

「先程は情けないところを見せた」

「そんな事はナイぞ、ハーマン!」

モルガナはかわいいなああ〜！

「どうしてここに？」

「スミス同盟に重要な案件があつてな。

生憎ガルシアンでなく私が出向かないといけない案件がここで

あつてね。

「ちょうど終わったところなんだが……」

「そう、今終わったがな!!」

その後、蓮達と別れたが、今回の経験で怪盗団を正式に続行し悪を挫くことを決心したそう。

そして……この夜、元秀尽の校長が拘留中に首吊り自殺死体で発見された。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT 10 「格」

イワザル：もといニヤル曰く俺のイセカイナビはクソ謹製だから俺がイレギュラーと察知される危険は少ないらしい。

まあベルベットルームに踏み込んだらアウトらしいが……

5 / 6 (金)

校長代理は劣化校長らしく同じ穴の貉と死んだ校長の日記にかいてあった。

校長が辞めた後だから全校集会はしなかったが、

生徒会長殿に怪盗団を探らせるパワハラをするとは。

……美少女生徒会長にセクハラか…… (※『スミス君?』)

おっと、それはさておき、放課後に三島が怪盗お願いチャンネルを開設したらしい。

モルガナは役に立つかもしれないとか言ったし、使えそうならチャンネル応援の音楽データを送るか匿名で。

俺の空間でナナシさんとベラドンナさんがたまに新曲を作るんだよ。

怪盗がオタカラをとるのをイメージした『Life will hang』はまさしくピッタリだった。

楽譜もくれたしピアノオンリーでない曲をお出しできるのさ!

……三島次第だな。

あとシヤアハゲ(獅童)……絶対に報復しちやる!!

5 / 7 (土)

学校の屋上で怪盗団が集まっていたら生徒会長殿が来たぜえ!

あ、某フツオ顔は学校にいないからケヴィンで透明化。

予告状はテロ予告の文章に見えたらしい……まあスミス同盟はこの世界じゃならず者傭兵団擬きだしな。

まあ屋上は閉鎖らしいので次のアジトを探さないといけない。
killer9のセーフハウスは日本各地にあるし、なんなら海外
にもある……直接行ったことないがな！

まあ共闘相手とはいえオモチャのように渡せんし……いよいよと
なれば匿う時に使うし。

で、放課後にモルガナがメモントスという大衆のパレスに案内し
た。

校長以下の小物はメモントスの何処かにいるらしく、怪盗お願い
チャンネルで予告すればシャドウで出現するのでシバいて改心さ
せるらしい……イセカイの地下鉄がメツチャ赤黒い空間に。

「もるがなあー変……ッ身！」

ネコバス……ならぬモルガナカー。

一家に一台欲しいなー。

地下鉄だから車で移動するわけだ……俺単体ならバイクで行くし
かないが。

ガルシアンに変身して車の運転手になる事に……みんな未成年だも
ん。

俺は元成人で車運転できるしガルシアンの認知も相まって問題は
ない。

サクツと目標を撃破し、行けるとこまで行って解散となった。

……ペルソナ3のタルタロスと同じ今回の一件の核心部分か？

『大衆』のパレスの時点で碌でもねえ……。

3では生きるの辛いのが拗らせて皆死のう団なニユクスを起こしか
け、

4では真実を見たくない心が「人の望みを見極める為」のイザナミ
は「嘘や虚飾に目隠しされることを幸福と感じる世界Ⅱ霧に包まれた
世界」と判断して地方都市を滅ぼしかけた。

一定期間に大衆の心理がトラブルを巻き起こす。

クソ（ニヤル）が「一部の特別な人間だけが至れる真実では何も変

えられない」と嘲笑ったがその通りだ。

だから大衆は潜在的な爆弾とか潜在的な敵として俺は見ている。要はアレだ、主人公が飴で俺が鞭だな。

死ぬまでこの手のやつと戦い続けろと？上等だ！どこまでも抗ってやる！！

行きつけの店には行く時間がなかった……がつくし。

でもメモントスでジョゼくんなるシヨタが現れた！

可愛い！でも強い！今の俺じや勝率は低いぜぜ！

まあ善良そうだからいいか、メモントス内の花を渡せばいいブツくれるらしいし？

あとなんか星をくれた。

「星に願いを」って言うくらいだしなんか叶えてくれそう。

5 / 13 (金)

中間考査……両親のスペックが高いおかげか、頭はそれなりだ。

いつも通りでいけばそこそこ行ける！

前世でもこうだったら楽だったが……。

で、鴨志田や校長の一件でカウンセラーの丸喜というにが赴任した。

悪人ではないな、うん。

でもカウセリングしてもクソ双子が脳裏に消えないだろうし、分身で派遣してそれっぽい話をさせてカウンセリングうけりゃいいや！

5? 14 (土)

怪盗団の面々に絡む美少年……杉田ボイス！

喜多川祐介なる画家の卵。

杏をヌードモデルにしたいと？まあ造形はいいが内面はハツラツだからなー。

美しく、たおやかなモデルとかがいいだろう(※「スミスくん(フンスフンス)」)

斑目一流斎の門下か……そういえば川鍋暁生氏が同期だったが斑目の妨害で潰されたらしいし、その裏取りも真実だった。手塚治虫先生なら嫉妬はするけど妨害せず作品で黙らせたタイプだったのを考え見て、斑目氏は芸術家の純度は低いな。

喜多川からチケツトを渡されたから皆行くようだ。

明日は先月チケツト貰ったから春と行くか……

※分身で監視中

5/15(日)

「坂本、珍しいな芸術とかガラじゃないだろ？」

「多々良だつてそうじゃねえのか？」

「つて綺麗な人でデートか!？」

「奥村春と申します、スミス君とは幼馴染で」

「有象無象に望まぬ婚約者避けをしているだけだがな、一つ上の先輩だ」

「……………(しよんぼり)」

「ははーん」

なんか春をみて指を顎に当てる杏……その格好は似合わないぞ。

「坂本の友達かい？」

「ああ、腐れ縁よ。」

私、高巻杏

「雨宮蓮だ」

「周りから不良のレッテルを貼られているが、真っ直ぐで気持ちのいいやつだ。」

「これからも坂本を仲良くしてくれ。」

「アイツが友人と認めるならきつといい奴だろうしな」

「ああ」

「ではこれで失礼する」

と俺は見えて回る。

……画風が違いすぎる。

心境の変化で変わるのがあるがこれは極端だ。

『斑目一流斎』と言う名の絵画グループならまあ自然だ。

だが個人でやっているとなると……盗作かな？

悪魔絵師の絵の数々を見れば分かるからな……絵に魂を宿せる男の格がな。

「大体わかった」

「何がわかったの？」

「斑目一流斎の底、かな？」

そうだな、近くの喫茶店で金子一馬（悪魔絵師）の画集を持ってきたからな。

それを見ながら話そうかな？」

（※これで幼馴染の友人とのたまう……人間関係の距離がバグる！）

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGENT 11 「斑目」

5/16 (月)

昨日、川鍋暁生氏へ斑目の件をメールで聞いてみたら、その返信がきた。

それを怪盗団へ話す価値があると判断して情報を流す事に。

翌日、昼休みに竜司と蓮が食事を購入していた所にばったりあつて多々良として一緒に食事をした。

昨日の斑目の絵についての感想を竜司に聞いた。

案の定わかんねー的な回答をした。

その後に昨日春に語ったが、『斑目は盗作している疑惑がある』という俺の見識と、『同期を権力使って干した』事を伝えた。

更に今朝聞いた事で、干された美術界の人間（川鍋暁生氏）は弟子を食い物にしているのを把握しているが糾弾できず、今の若い弟子（喜多川祐介）の行く末が心配と聞いている情報を伝えた。

蓮は一瞬目を光らせたが無難に対応していたが、竜司は目に見えて一般人なら怪しむリアクションしておる。

善良で正直で真つ直ぐなのは美德なんだがなー。

今回はkillerルートでいきなり斑目の情報を送る方が不自然だからな……あ、蓮と竜司のIDゲット！

これで多々良として連絡できる。

春は杏と一緒に食事をしたらしい……モデルさんに興味があったのかな？

(※女の子は恋バナが好きなんやで)

で、放課後に怪盗団の面々は喜多川の住む斑目のあばら屋に行ったんだが……。

斑目のパレスがあったようだ。

遠目から観測したらうによーと消えていったし。

しばらくしたら出てきた。

で、夜に蓮は俺（エージェントスミス）に報告してきた。

キーワードは美術館。虚飾に満ちた世界で今まで使い潰した弟子の肖像画が飾られ、

喜多川の分もあつた。

『無限の泉』なる弟子の着想を食い物にしたオブジェも飾られ、弟子への盗作は完全にクロだったと怪盗団は判断した。だが、現実世界で喜多川が庇っていたから斑目を改心すべきか判断に迷ったようだ。

幸い、喜多川が杏をモデルにしたらしいから明日訪問するらしい。

さて、どうなる事やら…。

5 / 18 (水)

失敗だったそうさ。

喜多川を怒らせて追い出されたらしい。

だが、先日改心した中野原夏彦は元斑目の弟子で芸術家として潰されたせいで精神が歪んでストーカー行為をやらかしていたが、

斑目を改心して喜多川を救って欲しいと本日は三島経由でオフ会の形で蓮達に接触した。

怪盗団は駅の連絡通路をアジトに変えて斑目をターゲットにする
と決めたようだ。

当然援軍要請が来たので『闇のフツオ』こと『エージェントスミス』
は出撃決定と。

6月5日に斑目の個展が開かれるから6月2日までにオタカラ
ルート確保していく必要がある。

現実では鉛玉や爆薬で大体解決できるが、認知世界は厄介だ。

(※これでも誓って殺しはやっていません、信じて下さい、竜五郎隊長
！)

あ、生徒会長会長殿が稚拙な尾行を蓮にしていらあ……可愛いなあ
！

5 / 19 (木)

しかし、分身を世界中に派遣して世界各地を体感しているのに、本体は基本関東から離れていないからなあ。

おおっと、マダラメ・パレス攻略に向かったがセンサーの類がおおい。

モナが宝魔なるレアもの悪魔の気配に夢中になってセンサーの罠を起動させて大変だった。

ジョーカーは上手く避けて、位置が悪かった俺はカエデの血のシャワーでセンサー（結界）を壊して回避した。

その後は二人がかりでセンサー解除に動いて事なきを得たが……鉄分がほしい!!

で、先に進むと異常な嚴重な警戒態勢……電気の罠も満載だ！

校長パレスは嚴重だが壊せばいい箇所は限定的だから攻略は楽だったが。

斑目の虚栄心に満ちた美術館はクツソ広いからテキトーに血をばら撒くとミイラになっちまうなー。

斑目の開かずの間の認知があるから開かないらしい。

で、モルが現世で対応する場所見つけたから、斑目をその場所に誘導して目の前で開けば、

開かない認知は消えるから警備体制が崩れると。

杏が喜多川の相手をしている間にモルが開かずの間に行き鍵を開いていく方針らしい。

俺たちはパレスで警戒網が崩れたら潜入し、警備システムを停止する予定だ。

この時、一瞬思いついたんだよね。

パレスで核攻撃したらどうなるか……って。

SFでは核攻撃で世界滅亡のイメージがあるのでパレスを破壊するだろうけど現世に放射能撒き散らす懸念があるよねー。

そこまで行かなくても放射能で突然変異の認知でパレスにヌシが悪魔化とか……その前に死にそうだけどなあ!!

メガテンで東京がぶっ壊れたイメージあるから俺が撃てばパレス瓦解はできそうだなあ……

え？核爆弾もっているかって？（ニコツとYESともNOとも言えない笑顔）。

いやだなあジョーカー君小物相手に大人気ない真似はしないよ、ハツハツハ。

（※よかったな丸喜。シャアハゲ相手に自重した禁じ手を使われるとこだったぜ）

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT 12 「狙撃、再び」

5/20 (金)

結論を言うと、だ……半分成功半分失敗である。

杏の芝居の大根ぶりは赤点モノだがそれでも成功したのは良かった……。

開かずの間に原画が無くなったとされる斑目……いや斑目の弟子であった祐介の母親が祐介への絵『サユリ（別に祐介の母の名前でない、観衆向けにつけた名前）』が保管されていた。金持ち向けに実は特別な絵が……！的な事言って量産品をうったらしい。

祐介の母親が病になつたときも放置して死に追い込んだりと鴨志田と別方向ヘクスだったのが判明したわけだ……で、斑目は不法侵入で訴える（個展の終わった後）つもりでデッドラインができたわけだ。

ああ、逃走はイセカイナビ使つて祐介を巻き込んだ……あ、パレスの警備は崩れたので侵入して警備システムを解除しました、はい。

マダラメパレスの絵や現れた馬鹿殿……もといシャドウ斑目が質素な暮らしは嘘で愛人宅に普段はいるとか、芸術を忘れ経済活動と化したクソムーブや祐介の母親も斑目の犠牲になつた事に絶望する祐介。俺は祐介の事を見くびっていた……このまま絶望のままにいると思っていた。

「面白い……ふ、ふふふ……!!」
「え!？」

杏も祐介の反応に驚いている。

「事実は小説よりも奇なり……か。

そんな筈はないと……

長い間、俺は自分の眼を曇らせてきた……!

人の真贋すら見抜けぬ節穴とは……

まさに俺の眼であったか……!」

『ようやくと目が覚めたかい。』

真実から目を背ける貴様こそが、何より無様なまがい物。たった今決別するのだな。いざや契約ここに結ばん。

我は汝、汝は我。人世の美醜の真のいろは。

今度は貴様が教えてやるがいい』

祐介はもがき苦しみ、今ペルソナ使いとして生まれ直した。

狐の仮面を引き剥がす!

「よかろう…、来たれよ、ゴエモン!!」

蒼い焰に飲み込まれ、和装の怪盗服を纏う祐介。

背後には大きな煙管を持った歌舞伎者めいた大盗賊ゴエモンが大見得切つて参上する!

「絶景かな……まがい物とて、こうも並べば壮観至極。

悪の華は栄えども……醜悪、俗悪は滅びる定め……!」

周りのシャドウは凍りつき、モルも「こりやあ、凄えぞ!」と絶賛するくらいに決まっていた。

「ふん、いきがりおつて!」

そこで乾いた銃声が響く。

シャドウ斑目の股間を撃ち抜く弾丸。

うん、またなんだ……カエデに変身して狙撃したんだ。

シャドウ呼び出す直前で隙があったのでつい……じゃけん、芸術家なら腕をと思ったが芸術家を辞めたようなので愛人卓でハッスルできないように股間筆を絶筆させるね……!!したよ!!

「Hurts, doesn't it? (痛いでしょう?)」

ああ、怪盗団男子とシャドウの面々が股間を内股になって青ざめた。

すまん祐介、初覚醒の花道を汚してしまった!!

「貴様を親と慕った子供達……将来を預けた弟子達…。

一体何人踏み躪ってきた?

幾つの夢をカネで売った?

「俺は貴様を……絶対に許さない!」

「やれるか?」

「ああ、任せろ!」

あ、無理矢理軌道修正した……祐介がマイペースなだけかもしれんが。

斑目はシャドウに抱えられながら去っていったが、警備員シャドウはワラワラ来たぜ。

まあ呆気なく始末し、祐介はシャドウ斑目を追おうとしたが限界が来て膝をついた。

祐介の身の上を聞き、それに寄り添う怪盗団。

善性に満ちた少年少女達だ……前世では俺は寄り添えただろうか? いいや、その後の人生を考えれば無関心な大衆だっただろう……前世の少年時代に唾棄した存在に成り果てる片鱗があったのだ。

途方に暮れる祐介だったが警備員シャドウがまた寄ってきた。

その時になってようやく服装が怪盗服になったのに気がついたよ
うだ……天然か、天然だ。

今回はここまでにして退却した。

パレスから出て闇のフツオ……もとい、エージェントスミスに姿を変えろ。

祐介は不気味に思わず、むしろ新たな着想を得られると俺に詰め寄

るくらいだ。

師に裏切られたショックが少しでも紛らわせるならいいか。

その後、バイキング形式の焼肉店の個室（俺の奢りでね……体力つけないと）で祐介に怪盗団の説明をし、祐介も怪盗団に入り斑目に引導を渡す決意をした。

最後喋るネコ……もといモルガナに驚いたが、気軽に性別体格変える俺の方が面妖だと思うんだがなー、祐介よ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET 13 「老人」

5/22 (日)

昨日は祐介との連携や蓮が新しいペルソナを作ったのでその慣らしで攻略はそこまでではなく、今日でオタカラのルートを確認した。なんか真っ赤なオルフェウスやらカグヤやライザナギが出た時はびつくりしたなあ。

赤くなれば3倍になるのか？つまりシヤアハゲはラスボスで認知世界で東京の上空にアクシズ……じゃなかった国会議事堂を落とす!?殺さなきゃ(偏見)。いや、マタドール様みたいな普通のペルソナもいるけどさ！しかし物理無効のアカイザナギやら物理反射にアカカグヤもエグいぞー、ドツペルゲンガーの価値が下がるぜ、H A H A H A!

まあ、それは置いておこう。

斑目パレスは虚飾に満ちているが、冒険や潜入する場所としては面白いモノだった。

絵の中に入ったり、電撃切ったりセンサーを掻い潜ったり……レオタードの美しい怪盗が欲しい……蓮よ、性転換してくれないか？(暴言)だが三姉妹出ないといけないし警察官の幼馴染で恋人になる奴がないと……まあ目指すオタカラが父親の絵になるからダメだな。

オタカラの場所は見つかったが、嚴重で電源を切っても予備電源ですぐに灯りがつく。

その一瞬でオタカラを奪わないといけない……幸いオタカラの頭上はワイヤーで接近できるから暗くなった一瞬で回収すれば良い。

オタカラルートは確保したから予告状の作成だ！

今回はデザインが祐介、配達がモルガナがやるようだ……いつまでも共闘者におんぶに抱っこは怪盗のプライドが傷つくともルガナが語る。では、作戦成功確率上げるために暗くなった時に正面から突っ込む囮役は引き受けよう。

斑目のイシも手に入れて完璧になったが蓮よ、そのステッキは一体何だい？今まで見た事ないけど。

え、スタイリッシュユガンアクションできないのでアルセーヌを処刑したら出来た？

相棒を殺すとは人でなし！え、既に壺にしたから今更？こえくよ！

(※アルセーヌは合体チュートリアルで合体されて壺ことアガシオンになる運命……アニメでもそうだった。

で、この時期くらいからベルベットルームでペルソナを電気椅子処刑してアイテムをゲット出来る。

アルセーヌは怪盗ステッキになるのだ)

5月23 (月 カーン！)

予告状の配布は成功し、作戦が開始された。

電源を切って暗くなったら……ケヴィンの透明化を解除し、コンへ変える。

超聴覚で索敵は楽勝だし、高速移動で逃げれば良い！

スモークグレネード投げてオタカラの前に陣取ったシャドウ斑目の護衛シャドウを射殺する。

他のシャドウへ弾丸を当てて混乱させたら、即離脱！

ちょうど明るくなったからな。

追手を惹きつけて怪盗団の逃走援護をし、適当な所で撒いてやった。

その後、怪盗団と合流しようとしたら、絵画の怪物と戦っていた。

おそらく、シャドウ斑目に変身した姿であろうが……怪盗団の連携で難なく倒される。

だが元の姿戻ると、自身の偽物を作り出した。

4色の色の斑目は、それぞれの属性を持ってしていると推察できる。

この距離なら、狙撃も可能だ……ターゲットは赤だ！

変身しハーマンの対物ライフルでターゲットイング……発射！

赤い斑目のヘッドを柘榴に変えた……頭部が消えた斑目は消滅した。

祐介のゴエモンは火炎弱点……これでアイツも動きやすかろう……。

「斑目様を守れええええ！」

雑魚の乱入を阻止するべく、マスクドスミスへと変身しグレネードランチャーを乱射する。

爆炎の中を突っ込む隊長格。

良い気迫だ、だが無意味だ。

マスクドスミスはフランケンシユタイナーでシャドウを転がし、流れるように動いてジャイアントスイングを行った！

残るシャドウの群れに回転しながらつつこみ、シャドウを武器の代わりにして粉碎した。

シャドウを全て撃破した頃には怪盗団がシャドウ斑目を倒した後だった。

「終わったか、ジョーカー」

「ああ、そっちも大変だったようだな、エージェント」

「これも仕事のうちよ」

全く、あの程度の相手、身体に汚れをつけずに瞬殺できなかったのがな……まだまだ鍛えねえとなあ。

で、ボロボロになったシャドウ斑目は『サユリ』をもったまま腰を抜かした。

「真の芸術など誰も望まんだ……」

欲しいのはわかりやすい『ブランド』だけ……！

ワシだって被害者なんだよ……！

そうだろう？ええ!？」

「言い訳かよ……」

真つ直ぐな竜司は呆れた。
長く生きた老人はそれでも続ける。

「美術界など、所詮カネの世界……
カネなしではノシあがれない……
なあ祐介、お前なら分かるだろう！
カネの無い画家は惨めだぞう……？」

その姿は美術界のトップではない、悲哀に満ちた弱い老人の姿だった。

「もう戻りたくなかっただけなんだよお！」
「外道が芸術の世界を語るな！」

……俺の前世は芸術家ではなく技術職だった。
学問を志し、慢心したがそれに耐えうる才覚もなく、俺の行く末に
心配した両親が俺のする事を嘴を挟み邪魔をした。

親は善意だったにかもしれない……だがその当時の俺は裏切られたと感じ、全てを投げ出した。

才覚が有ればそんな事もなかったかもしれないが。
抜け殻のようになり、滑り止めの大学を受かって何もする気がわか
ず、就職に失敗し近所の専門学校受けてバイトして資格をえた。

そんな仕事への志もなく容量の悪い俺は仕事を成功させられず、結
果が出せず就職後もクビになり、次は所謂ブラック企業へ入った。

無茶なノルマに労基を逸脱した給金……自分は無能だと洗脳され
誰も頼れないまま無意に飼い殺しにされた……奥村の親父さんが今
やっているような事と同じだ。

運良く逃げ出せたが……認められない虚しさ、碌に食えず寒さに震
えた日々は生まれ変わっても記憶から消えていない……俺は悪事を
なす勇氣も要領もなかったが……もし斑目のように外道でも成功す
る道があつたなら俺も同じ事をやっているだろうと。

今生は、両親と自身の身体の才覚、そして降ってきたペルソナ能力で今の現状を切り開いているが……自慢にもならない。世界の理不尽に苦しみながら立ち上がった怪盗団の皆にくらべれば……俺は斑目に近い存在だ。

無論、斑目の所業は許せない……だが、祐介の芸術への純真さ、真摯さは眩しいものだった。

川鍋暁生氏が若き才能を発掘している気持ちや理解できた気がする。

「お前はもう終わりだ。」

「このおぞましい世界と共になー!」

「ひいひい! 助けてくれ!」

「命だけは! 命、だけは……!」

祐介はシャドウ斑目の胸倉を掴んでいたが、乱暴に放す。

若い時は老人が愚かなことをすると思っていた。

だが、歳をとり……身体や頭が若い時のように働かず、感情も制御できなくなってしまうのを知ると、人間誰しも過ちを犯すのだと、自分も含め愚かしく、かつて憎んだ老害になるのだと死に際に学んだのだ。

シャドウ斑目は後悔なのか悲しく嘆いたままだ。

「現実の自分に還って、

これまでの罪を告白しろ、全てだ!」

「こ、殺さんのか?」

「約束しろ!」

「ひい! わかった……わかったから!!」

あ、あやつは来ないのか……?

あ、あの黒い仮面の……」

……黒い仮面?

恐らく蓮と対を成す『対戦相手』か。

モルガナは自分以外にパレスに侵入者がいることに驚いていたが、パレスが崩れ出してこれ以上は聞けないと判断し、オタカラであるサユリを回収して脱出した。

俺たちは先にモルガナカーに乗ったが、崩れゆくパレスの中で祐介と斑目はどんな言葉を交わしたかはわからない。

だが、斑目は祐介の名前を叫んだのにはどのような感情があったのか……？

あばら屋の前に戻ったが、目立つ前に撤収しようか……

「さよなら、先生……」

アジトという名の連絡通路に集まる俺たち。

作戦は成功した以上は結果を待つしか無い。

しかし、斑目の歪んだ欲望の象徴が『サユリ』とは……。

母が我が子を抱え、愛おしげに見つめる絵……アトリエの本物は子供を部分を塗りつぶしている。

だが、この絵はそうでは無い。

もはや真の意味ではこの絵は真作だが、世間では贋作になってしま……だが、奪われてしまった息子へ宛てた絵が祐介に届いた……杏も言っているがそれだけは良かったと思う。

「母の想いを注いで……」

これまで以上に、自分を磨かねばな……

これが母さん……顔なんてハッキリ覚えていない筈なんだが……

この絵を見た時の衝動、……間違いじゃなかった」

竜司は何を思ったか、自販機で炭酸を買って一気飲みをした。

杏は止めると嗜め、モルガナは品性がないとバツサリ。

それをスルーする竜司は皆に聞く。

今はハーマンの姿で車椅子に座っている。

「つか、これからどうする？」

俺らは、これからも大物狙ってくけど？」

「なぜ……そんな事を？」

「クソみてえな大人とか……社会？」

それを見返すためだ。

大人の身勝手に苦しんでいる奴らにさ、勇気づけてやりてえし」

夢潰され、悪意に晒されても尚、竜司はそういう事を言う。

すこし隙が大きい部分はあるが極めて善性の人間だ。

「勇気、か……与えてどうする？」

抗う勇気つてことだろう？」

それが有れば……幸せになるのか？」

前世で飢え死や凍死もせず、ささやかな趣味に生きれた。

不幸では無いし、世界基準で見れば幸せの部類だ……だが満たされ

ぬ部分はあった。

金を星まで高く積んでも使いきれぬし来世に持ち越せない。

ハッピーになれば良いだけならヤクでもキメろというだけになる

……

俺は今生になって破滅したく無い一心で走っているが……それが

幸福になるのだろうか？」

蓮も祐介の問いに『確かに……』と返答する。

真の意味で答えはないのかもしれないが。

「まあな。

全員が良い結果になるかわかんねえよ。

けど、やってみなくちゃわかんねえ」

「己次第……ということか。

なら今の俺と同じだな。

俺も大人の身勝手に苦しんだ一人だ。

それにパレスとやらの探索もすれば、着想の幅も広がるかもしれない」

「ほんと絵のことばつかだなあ、凄えよお前」

「美しくない計画には乗らないぞ？」

「大丈夫！私がいるし！」

それにターゲットは必ず全会一致で決めるのが決まりだから
「共闘する我々はその口を挟まんよ。」

オブザーバーにはなるが」

「どうだ、ジョーカー？」

ユースケがいれば、予告状もハツタリが効いたのになるぜ？」

「心強い」

「期待には応えてみせる」

こうして祐介は正式に怪盗団に入ることになった。

モルガナは、斑目の最後の言葉を思い出す。

「しかし……気になるな。」

「ワガハイたち以外の侵入者」か……」

『私達』が探しているモノの手掛かりになりそうだが……。

同じペルソナ使いならば厄介だ。

君達より経験はあるだろうし、悪意を持って動いているならブレーキがない分危険だ。

『私達』にとつてはやり慣れた相手だが。

個人ならいいが、組織的なバックがいると想定した方がいい」

「けど確かめらんねえよなあ……パレス無くなっちゃったし」

「精神暴走や廃人化など普通ではあり得ない事件のデータの蓄積が必要になりそうだ。」

そこから何かを掴めるかのしれん……こちらでやれるだけやってみよう」

「俺は斑目を探ってみよう……何かがわかるかもしれん」

「平気？その……」

「何かあれば連絡する」

「じゃあ皆と連絡先、交換したほうがいいよね？」

ID交換を行う：祐介がポツリと言う。

「画家と怪盗に二足の草鞋か……一度きりの人生だ、それもいいだろう」

「(killer7は死んでも多層人格に取り込まれたり復活するか
らなんとも言えんし、俺は転生者なんだがな)」

今回の作戦は素晴らしかった……信念とチームワークの勝利だ。

だが……これからも怪盗団稼業をするにあたって忠告をしておこう。

人間の心は挫折や貧困などの苦しみから容易く悪へ転ぶ。

弱さを免罪符にして他者を踏み躪る……今回の斑目がいい例だし、

大衆のパレス・メントスには多くいるだろう。

君達が頑張っても些細なことで掌を返し、傷つける……それが大衆だ。

そんな時、君たちはどうするか？

……極悪人の『我々』が言うことではないが、この事は君達への宿題としよう」

俺はそう言っで一足先に去っていった。

多感な少年少女達には厳しい課題かもしれんが悪意に負けないよう鍛えなければならぬ。

俺が導き手になれるかはわからないが、世間の苦さを多く知っている。

それを役立てよう……俺にできる事なのだから。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET 14 「パンケーキ」

5/30 (月)

鴨志田と校長の一件もあり、秀尽高校のイメージアップを兼ねて清掃活動が本日行われる。

クラスでグループを作って清掃活動をする……当然浮いてしまう人間がいる。

杏は問題はない……だが蓮は鴨志田に広められた評判で浮いたまままで黙々と作業する。

竜司もそうなるかと思いきや……。

「多々良、頼むぜ！」

「いいだろう……そこの奴ら、サボっていないで手伝え」

遠巻きに見ておる同じ班員に容赦なく言葉の刃を切りつける多々良。

部活動はせず、一人か一年上の先輩の園芸の手伝いに従事する寡黙な男であるが、成績は学年上位。

どのスクールカーストからも距離を置くこの男はクラス内で唯一、坂本竜司という男を評価している。

『学校の勉強は苦手ではあるが、誠実で善性を持つ人間』と竜司に対して普通に接するのを疑問抱く生徒へ簡潔に理由を伝える……脚を壊され、陸上部を廃部に追い込まれ、人間関係も破壊され尽くした竜司にとって、この事は有り難かった。

もし多々良がいなければ、心がもつと拗ねてしまい鴨志田のような人間になったかもしれない……そう竜司が感じるほどであった。

「時間だな、最後に女子や丸喜先生が作った豚汁を食べて解散だな」

「おおし、メシだ！」

食事を終え、他の班員がいち早く抜けて竜司と多々良のみになった。

そんな折に声をかけてくる者がいた。

「スミスくん！」

「…春」

「あ、春先輩どうも！」

竜司が先日、怪盗団の面々と斑目の個展を見に行つた際に多々良と一緒にいた穏やかそうな女性…奥村春だ。

本日の清掃活動のことを一通り話した後、多々良に向かって

「スミス君…何かあつたの？」

「別に…普段と変わらない」

竜司にはいつもの仏頂面にしか見えなかったが、幼馴染の彼女にはそうではなかった。

「何かあつたら私に言つて？」

ずっと一緒だったからそういうのはわかるんだから」

「……たつた今元気になった。」

「些事にかまけている暇はないしな」

竜司は、多々良の表情が柔らかくなつたような気がした。

と、同時に『ここまでやってなんで付き合っていないんだ？』と敗北感を感じた。

その後、何事もなく清掃活動は終わり解散した…

マダラメパレスを攻略してメメントス探索やら、蓮が仲間との交流や怪盗活動における協力者作るコミュ活動(※ペルソナ5知らないからコミュと表現)に従事していた。

しかし、竜司が家事代行メイドのチラシをゲットして蓮、三島そして俺を呼んでメイドルッキンパーティーやろうぜ!とか言い出した時は少し気が遠くなったが。春のところのメイドさん(友人の所のメイドさんとぼかした)の事を言ったら、幼馴染だけでなくメイドまで!?!と三島と竜司に囲まれた時は困った……蓮は笑ってないで助ける。結局、土壇場で三島と竜司は逃げて俺は竜司に引つ張られ、蓮だけで派遣メイドに対応した。

……来たのは川上先生だったよ。ぶりっ子メイド接客はキツかったが、顔を見られる前に蓮が若い声と指摘されて何故一児のパパを名乗る!?!まあ蓮と川上先生が互いに秘密にすることで決着ついたが……。

他にも俺が日曜日を手伝いに行っている吉田寅之助さんの選挙演説技能に注目して接近しているし、ミリタリーショップ店長の岩井宗久氏のところでバイトをし出したり……交友関係が広がっている。

おっと、個展を終えた斑目が謝罪会見を開いた……前世野々村議員ばりに顔面崩壊していた。

怪盗団はこれからも活動は続けるようだ……。

ああ、ちなみにシヤアハゲ……獅童の情報はまだ怪盗団にはあげない。

警察機構にも影響がある時点で、まだ手を出せない……俺一人ならともかく。

シヤアハゲの政党の若手議員もやらかしが多いし、一色若葉が不審な自殺を起こし、認知訶学のデータを奪っている。

彼女の娘に虐待的な接し方もしたらしい……そして彼女の娘で双葉は佐倉惣治郎という人物に引き取られた所まではわかった。蓮の下宿先の喫茶店のご主人だな……蓮の口から双葉の存在聞いた事ない事から引きこもっていきそうだな。

いつかシヤアハゲを地獄に叩き落とすべく、武器を増やさねば

……。

6 / 10 (金)

テレビ局に社会化見学……二代目探偵王子の明智君かあ……めっちゃ芝居している感じだな。

それでいて演技する事を憎んですらしてそう……きつと擦れた絶叫系が素ね (偏見)。

初代の直斗さんのグラビアはいいよね!家宝にするくらいだよ!ボーイツシュでいて巨乳だぜ?人類の至宝だぜ!!好きにできそうな鳴神パイセンが羨ましい!

それよりもわかったことがある。

明智はペルソナ使いだ……竜司、杏、蓮、そしてバッグの中のモルガナが曲がり角で会話していた (ああ、例によって虫の分身盗聴・監視している)。

モルガナが「デカイパンケーキみたいな建物 (ドームシティ) 行きたい」という会話を明智は「パンケーキ食べに行くのかい?」と聞いたのだ!!無論、モルガナしかパンケーキと言っていない。

新手スタンド使いだ!! (ペルソナ使いだよ)

この失策に明智……いやパンケーキ明智ことパケチは気がついていない。恐らく、蓮の『対戦相手』だ。初代と同じ仲間枠かもしれないが、まあ敵じやろう。おっぱいがあれば正義になれたのに (暴論)。

6 / 13 (月)

祐介が最初に寮から出て行こうとしてルブランに転がり込んだが、結局寮に戻る事になったが、食費の分のお金を画材などで散財してしにそうだからそれとなく助けよう……義理もあるので。

結局祐介の『サユリ』はルブランに置くことに……祐介も見に行けるし、何の変哲もない日常を潤うのは母の本意でもあるという祐介の判断はいいと思うがね。

で、今問題が浮上した。

新島生徒会長殿に怪盗団の正体バレた……蓮が生徒会長室に呼び

出されたんだ。

会長殿がスマホで竜司の怪盗団の事を喋った所を録音しており、上に言い訳しようとした蓮だったが、竜司からの電話で止めだった。徹底して符牒で隠しておけばいいが後の祭りだわ。

で、アジトという名の駅連絡口に連れて行くことになったわけだ。

……マジで怪盗団入りせずに共闘という形にしている良かった……怪盗団の大口の仕事ないから監視はおいて欠席していたんだがな。

教頭……じゃない校長代理のパワハラで怪盗団調べろといわれたらしいが。

明日の放課後に詳しい事を話すらしいが……ファミレスで反省会になったが、竜司の失策のせいだし最初に槍玉に上げられた。共闘相手の俺は一先ず隠す事に詰みそうなら連絡するようにと言っていた。

……ならず者超能力殺し屋集団とか心臓に悪いしね。

6 / 14 、 15 (火、水)

生徒会長殿は、秀尽も生徒も被害に遭っているフィッシング詐欺の元締めを改心してほしいらしい。

……国内も近場なら人海戦術で簡単にやれるな。

(※刑事物、推理物を力業で解決しているよ……!)

蓮達は学校の生徒がヤクの運び屋に利用され、それで恐喝されているらしい。

俺は、その元締めが金城潤矢というギャング擬きで、渋谷のクラブによくいるのまで突き止めた。

もし、蓮達が捜査に行き詰まったら貸しにして助け舟をよこそう。

6 / 18 (土)

怪盗団はいい収穫はなかったが……斑目のあばら屋に訪問した際にジャーナリストの大宅一子という女性の名刺を受け取っていたので蓮は接触し、取引(鴨志田の改心の情報……三島を売った)で金城

の仕業という情報は得た。

さて正直、物理というか暴力で解決するがそれは意味がないからなあ……上手く進めろよ、怪盗団。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET 15 『暴君』

6 / 19 (日)

怪盗団は金城のプレスを見に行ったらしい。

渋谷全域が俺の庭的な感じらしい。

キーワードは銀行、人々は簡単に脅しとれるからATMと認知し、破滅した奴は壊れたATM人間で転がっている。

……芹沢うららさん転がっていませんか？ (暴論)

オタカラがあるのは上空に浮かぶ銀行らしい。

なるほど、警察に捕まらない・足がつかない認知そうだったと。

ジェットパックは自分用にはあるんだけどね……皆侵入できんな。

うーむ……

6 / 20 (月)

……校長代理にせっつかれたのか生徒会長殿が頭を血を上らせてマフィア擬きに金城はどこだと直談判しに行ったらしい。蓮が生徒会長殿が役に立たないと言われてもから感情を爆発させていたと言っていたが……ヤバイな、捕まって借金してソープに沈められてしまう！

最悪想定して助け舟をだすか……さらに拡大して春にまで波及したら事だしな。

「秀尽の生徒会長って……マジかよ」

生徒会長の新島真は、マフィア擬きに直談判するも呆気なく捕まり、複数のならず者に囲まれ、地面に押さえつけられている。座席に女を侍らせ、テーブルに札束の入ったアタッシュケースを置く小太りの男……この男こそ、渋谷で詐欺等の悪事の元締め金城潤矢であ

る。

蓮達怪盗団も来るが……現実でペルソナ能力が行使できない以上、ただの高校生である為、武力行使のカードは使えない。

まず金城はつけられた事を怒りストレス解消にチャラそうな女にワニ皮のバックを貢ぐ為に300万円分の札束を渡した。金の束にモルガナは驚いていたが、金城はアタッシュケースに300万分空いたからと言って金を払うように要求した。

「意味がわからんな」

祐介の疑問に、

金城は新島と蓮達をスマートフォンで撮影し、

「なんだあ？皆表情が固いなあ」

『未成年がクラブで乱痴気騒ぎ』？

……これ、学校に送っていい？

「それは！」

「あ、やべ、酒とタバコ写ってる！」

あーほんとウケる。

お前らみたいなアホは……俺のエサなの。

わかる？現役美人生徒会長サン？

いいか、警察にチクってみろ。

お前の家族から潰してやる」

太々しい態度で、蓮達も見渡しながら街のトップ気取りで続きを言う。

「いつも通り一月……と言ってやりたい所だが、ま、大勢いる事だしな……

三週間だ、それまでにきっちり300万持ってこい。

もうすぐ夏のボーナスだろ？

ママとパパにお願いすりやすくだよ」

下品な笑い声が周りの取り巻きが起こる

「帰れ、これからお楽しみなんだ」

「はあ？ぎげんな！」

「今はマコトの安全が大事だ！」

激昂する竜司にそれを静止するモルガナ。

しかし、尾行された失態犯した部下は腹いせと脅しを兼ねてちよっかいをかける。

一人は竜司の腕を捻り上げ、もう一人は杏の腕を取る。

「テメエ、放しやがれ！」

「お前らのせいで金城さんに怒られたんだ、お仕置きしないとな」

「イヤあ！」

「いいね、もしかしてモデル？」

金払えないならいい店紹介しようか？」

「外道が……！」

「お、やっちやう？なら暴力事件も追加だね！」

「ヒヤッヒヤッヒヤ！」

その時、入り口のドアが開く。

一人は細身の壮年の日本人で、口紅をしたかのように真っ赤な唇、ピンクの背広に金色のネクタイをした男なのに女性っぽい仕草をする男だ。

もう一人は、アイルランド系。黒のスーツをワイルドに着崩しているがクールな伊達男。傲岸不遜であるが、それが絵になっており、金城の近くにいるチャライ女が『カッコいい……』と思わず眩き、金城の機嫌が悪くなる程だ。

この伊達男は蓮達には見覚えのある男である！

スミス同盟の一人、『暴君』ダン・スミスである。

ダンは何も立ちながらオイルライターを取り出すが、

「旦那、ここ禁煙」

「チィ…」

不機嫌になるダン。

蓮達のいざこざなど一切無視し、どうでも良さげな態度だが…。

蓮達はエージェントスミスに無理やり叩き込まれたハンドサインを目標した。

『無関係装え、殿をする』と。

「狭いな、しけた店だな」

「旦那、日本は狭いのよ？」

「これでもマシな高級店なのよ？」

ダンは杏を掴んでいるチンピラの身体にぶつかる。

角度が悪かったのか、チンピラな杏に掴んでいた腕を離してしまいつつながら竜司を掴んでいたチンピラにぶつかる。

結果的に竜司達は解放された……一見、偶然に見えるがカーティス・ブラックバーンに仕込まれた殺しの技術を応用している。(※なお、カーティスは弟子であったダンを殺した)

ダンはチンピラ共を無視しながら連れの男に話しかける。

「カーティスは何処だ？」

「せっかちなえくまあ『殺された』んだし無理もないわねえ。

でも目撃情報だから確定じゃないわよ？」

「アイツが姿を見られるへマをするかよ。

俺を誘っている」

吹き飛ばされたチンピラがダン達に報復せんとダンの肩を掴もうとするが……

「げひゅー！」

「あ？」

ダンは一瞬に裏拳飛ばし、倒れたチンピラの顔面を容赦なく踏みつける……一瞬で総入れ歯生活が確約された。

もう一人がナイフを取り出して切りつけようとするが、簡単にダンに奪われ、腹部を前蹴り1発で吹き飛び、新島を拘束していたチンピラまで吹き飛ぶ。仰向けで倒れたまま嘔吐しながら気絶する。

残るチンピラが殺到し、金城がスマートフォンで撮影しようとする。

一瞬でチンピラをすり抜け、ナイフで撮影しようとする金城の腕をテーブル縫い付ける。

「ギャアアアアア！俺の、俺の腕がああああ!!」

アメリカやシチリアのマフィアならこの程度ならやられながらも拳銃向けるんだがな。

ダンはそう思いながら残りのチンピラ共を徒手空拳で痛めつける。

既に蓮達は新島を連れて逃走している。

ダンは金城の髪を後ろに引っ張る。

「テメエ……俺を誰だとゴガ！」

「知るか」

だんは金城の頭を容赦なくテーブルに叩きつける。

二度、三度。

「テメエらが何もかも、何しようが勝手だ。」

だが、俺の前にいる時は生娘のように静かにしやがれ、それがルールだ。

破れば眉間に穴をあけてタバコを吸う方法をレクチャーしてやる、オーケー?」

「わ、わかりました」

金城は、今の自分は渋谷で無敵と思いついでいた。

実際に富も手下も揃った上に警察捕まらない状態だったのだから無理もない。

だが、圧倒的かつ原始的な暴力でその自負を粉碎され、股間から失禁していた。

「ならいい、だが臭い」

そう言ってももう一度テーブルに叩きつける。

多少の揉め事を見て見ぬふりするクラブも騒ぎ出した。

「これじゃ落ち着いて話ができないじゃない、河岸を変えるわ」

「……ああ、こんな臭いとこじや酒が不味くなる」

離れた場所で一息つく蓮達と新島。

焦りから先走ってしまい弱みを握られて皆に迷惑をかけてしまった事に謝罪する新島。

彼女は、父親は警察官だったが殉職し、姉の冴と二人で生きてきた。

真は子供だから負担にしかなくていい事を恥じていた。

それでどうにか人の役に立たねばという強迫観念で動いてしまった。

さらに鴨志田の件で学校ぐるみで隠蔽されていたのを薄々気がついていて、気づかないふりをしたと杏に謝罪した。

「私みたいな人間こそ……」

ほんとの『クズ』って言うのかもね」

「本当のクズは

自分のこと 『クズ』 って言わないから」

「え!？」

「何もできなかったのは、私も同じ。」

あなたが前に言った通り、誰よりも近くにいたのに…

それに悪いのは鴨志田に決まってんでしょ？

志帆だって私だってわかってる」

「高巻さん……」

「君も居場所がなかったのか……」

そう言うことか」

杏と新島のやりとりを祐介がめる。

「私…も?」

「二度と誰かを同じ目に遭わせない。」

さて、これからどうする?」

その時タイミングよく電話がなる。

蓮は番号を確認するとスミス軍団の連絡用の番号だ。

蓮はスピーカーモードで電話に出る。

エージェント・スミスの声だ。

『いやあ危ない所でしたね。』

幸い、休暇中のダンに出会したのは良かった。

基本自己中心ですが、ギャング擬きはホイホイ突っかかって…』

「え?…え?」

「共闘相手だ……助かった」

『貸し、一つですよ?』

アレがターゲットの金城でしたっけ……因みに今なら5ドルで始末しますよ?」

ダンは自分のスーツを金城に汚されたので気晴らしに殺しに行きましますよ?』

「俺達は殺しはしない、改心させるまでだ」

『GOOD!いいです、それでこそビジネスパートナーです。』

しかし、金城の件はどうします?」

「金城は件は私がお金を払うから……この件はそこまでにしましょう?」

一人で全てを背負おうとする新島。

だが、竜司が口を挟む

「そりゃあ、無理だ。

俺らだって狙われちゃった」

「これ以上暴走されて、

状況が悪くなるのだけは、ごめんだな」

「あの銀行さえなんとかなればなあ……」

皆が竜司の失言に反応する。

新島も聞き返す。

「え、銀行?」

「あ、そうか、銀行か……!」

役立たずどころじゃねえ!

カノジヨ、大手柄かもしれないねえ!」

モルガナは、金城のパレスの突破口をみつけたようだ。

「オマエら、聞いてくれ!」

「大手柄って、どういうこと?」

「猫……? あの、皆、大丈夫?」

モルガナの言葉がわからない新島を余所に話が続く。

「ワガハイ達はカネシロの標的となった。

カネシロの銀行の客となったってことだ！」

「そうか、今まで入れなかったのは

銀行から客とみなされなかったから…」

「特にカノジョは上客なんじゃないか？」

連れて行こう、こうなった責任をとってもらわねば」

「やべえ、話がついていけねえ…」

『カネシロの攻略の糸口ができたとだけ理解すればいいですよ』

竜司へ端的に情報を噛み砕くスミス。

祐介が新島に話しかける。

「あれだけ、無茶をして身体を張ったんだ。

今や、彼女にも知る権利はある。

ついて来てくれるな？」

「ついていくって…え、何処へ？」

「どこだ？」

「さあ…？」

話についていけない杏と竜司に内心溜息をつくスミス。

『では、こちらにも合流しますね？』

こうして一同はカネシロパレスへと移動することになった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT 16 「ららららら」

カネシロパレスに入った。

なるほど渋谷全域が領土とばかりに支配している……強い心の歪みだな。

金蔓だから人がATMと認知しておる。

……で、空に巨大銀行。

真達は脅迫され金蔓になったから銀行が降りて来て中に入れるようになったと。

真はモルガナの説明を聞いていイセカイの仕組みを理解した……姉にコンプレックスを持っていたが間違いなく優秀だ。

俺達の中に入っていった……ああ、借金と無縁な俺はそこのATM人間のガワを拝借して顧客のふりをして向かった。

応接間に案内されてシャドウ金城が一日で1割とか舐めた事を抜かしおる。

真だけじゃなく、姉の冴もターゲットイングしている……良かったな、春を的にしていたら『最速で』解決していたからな。

まあ怪盗団が宣戦布告したら即座に警備員シャドウがワラワラと……オニやフウキとか妖怪が主力か。

金城シャドウは勝ち誇るように言った。

「どいつも金を渡せばなんでもやるぞ。

お前らの命くらい、息を吸うように奪うぞ、ククククク……」

(※お前の始末料、5ドルだつてよ)

戦闘開始したが、うん皆バリバリにやるねえ……。

あつという間に倒しやる。

専門分野の属性火力は皆俺を追い越しているからなあ……クリティカルや耐性などは俺強いけど、属性で弱点ついたりした後に仲間へバ

トンタツチしての追撃は見事だ……俺も学ばねば。

真もペルソナ能力の凄さを見て驚いていた。

一先ず脱出するべく追手をぶちのめしながら入り口に向かうが、囲まれてしまった。

カネシロが俺たちの前に現れた……数の差、そして疲労している怪盗団なら危険はないという判断か。

勝ち誇って真に向かってお前の姉を奴隷にするだの、風俗に沈めて300万くらいすぐに稼げるけど、お前の人生メチャクチャになるがなぎやははは！的な事を抜かしおる。

コイツ馬鹿だな……アレだけ現実で教え込んだがなあ……。

あ、真が俯いたたままだが、握り拳がしつかり握り込まれて、恐ろしい怒気が陽炎のように漂っておる!!

「さつきから黙って聞いてりや……

うぜえんだよ、この成金が!!」

おお、切符の良いタンカを切っておられる。

真面目の良い子であれと抑圧されたのは爆発したな。

「へ？」

金城シャドウも気の抜けた返事をするが……

『戦う……覚悟は出来ましたか……?』

「いいわ、来て!」

『それなら、速やかに契約に移りましょう』

「う、ううあああ!」

『我は汝、汝は我……』

「うぐ……あああ!!」

『せっかく見つけたあなたの正義……どうかもう、見失わないで』

「あああああ!!」

『今日は偽りの自分からの卒業記念日です・・・』

床を踏み碎き、現れた仮面引き剥がす真。

蒼い焰のなかからバイク……いやバイク型のペルソナに乗ったら
イダースーツの真があらわれる。

肩に突起が生えた攻撃的な怪盗服だ。

「ペルソナ……う？」

「いや、アレ……バイクだろう……？」

「伝わって来る……これが『私』」

竜司と祐介……じゃなかった、スカルとフォックスは困惑気味だ。

エンジン音は獣のような唸り声をあげる。

真は使い方を『心』で理解しただろう。

「……行け!!」

真はシャドウを勢いよく引き倒す。

パンサーとモル（杏とモルガナ）は、そのパワーに歓声を上げる。

「す、凄い！」

「なんだありや!？」

「あんなのは初めてだぜ！」

金城シャドウは、狼狽しながらもシャドウへ命令を下そうとする。

「う……ギャラ泥棒は処刑があああw s j s n s h !」

俺は偽装を解いて、ダンへ変身してさつきナイフで刺した箇所へ向
かって拳銃をぶち込む。

「よお、さつきぶりだな。」

言ったよなあ、

『俺の前にいる時は生娘のように静かにしやがれ、それがルールだ。破れば眉間に穴をあけてタバコを吸う方法をレクチャーしてやる』ってな」

「ヒイイイ!!」

「テメエ程度、何しようが5ドルで殺せる。

ま、ガキどもの流儀は殺しは御法度だからな、掌でタバコを吸えるようにするだけで勘弁してやろう」

「殺せ！アイツを殺せば臨時ボーナスを出す!!」

「おい、やれるか?」

「え、ええ…。」

もう絶対弱音なんか吐かない。

飛ばすだけ、飛ばすから！

いいよね、ヨハンナ！」

警備員シャドウがオニやフウキに変わる。

「いくよ、ヨハンナ！

フルスロットル！」

「ダン達のお陰で敵が動揺しているぞ！

隙を作ってくれ!!」

「わかった、SHOW TIMEだ！」

真の核熱魔法でフウキの弱点を突き、ダンの魔弾でオニの心臓を貫き、

ジョーカーが怪盗ステッキで殴ると氷漬けにもう一体のオニがなる。

それを続けて殴りつける杏。

敵は総崩れを起こし、そのまま総攻撃が開始し、撃破に成功する！モルが叫ぶ。

「今だ、逃げるぞ！」

侵入方法はわかったんだ、目的は達している」

「どうやって出るの？」

「出口は一つでしょ？」

「あ、世紀末覇者先輩、ちーつす」

「叩かれないの？」

先に行くからついて来て！」

「露払いは任せな」

俺は、殺到するシャドウを魔弾で射殺し、真はヨハンナで道を切り開く。

正面ドアは、粉々に粉碎された。

俺達は正面から悠々と脱出に成功した。

「すげえのがでたな。」

合気道とかそんなんじゃないやねえ、超武闘派じゃねえか」

「絶対に怒らせないようにしよう。」

腕とか持ってかれそう」

「やりかねんオーラはある」

「やめて！」

脱出して竜司と杏の開口一番の感想はそれであった。

祐介も同意しているし。

俺はエージェントスミス姿に戻る。

超能力殺し屋集団よりリアリティのある恐怖だからね、仕方ない。

「ここ何年で一番疲れた…」

「だけど、結構良かった…」

以前の塞がった様子よりはいい顔をしている。

「追いかけていた怪盗団に、自分がなっっちゃうなんてね。」

お姉ちゃんが知ったら失神しちゃうかも」

「姉というと前に言っていた?」

「特捜部の検事なの。」

「怪盗団の事を調べている」

「いや、それマズくね?!」

竜司よ、遅かれ早かれ官憲の目に止まるのは予想がつくでしょうに。

「大丈夫よ……あんな世界の事、現実の捜査でわかるはずない。」

まあ……こうなる運命だったんだろうなあ」

「どういう意味?」

「私は……お姉ちゃんみたいになれない。」

いつか分かり合えない時がくる……そんな気がしてた。

必死で働いていたお姉ちゃんには感謝はしているけど、

なんか、哀れだなんて思う事もあって。

ペルソナの声を聞いて、本音がハッキリわかった」

まあ、大人の都合の良い良い子なんて演じるのに限界が来るだろう。

祐介が合いの手をいれてくる。

「根っからのマジメではないようだな?」

「大人に言いなりになっていただけ」

「彼女、参謀に良いんじゃないか?」

「頭も切れるし度胸もある」

「いいんじゃない? ちょうど、そういうの欲しかったし」

「役に立てる事があるのなら」

「男ばつかでむさ苦しくて、カエデ姐さんしか女子がいなかったし、

私的には、これでかなり……」

「俺達は共闘する組織だし、俺達いれると男8、女1だからなあ……」

金城から金の催促のメールが届く。

「パレスの事は、金城はわからないのね？」

「ああ、だがこっちのカネシロの認知が変わればパレスは影響を受け
るぜ……慎重にな」

「余計な接触は避けた方がよさそうね」

「幸い、ダンが上下関係はわからせているからダンを突っ込ませれば、
シャドウとの戦いは楽になるよ……目に見えて動揺していたしな」

デッドラインは三週間。

だが、怒れる真は金城を叩き潰してやると闘志を燃やした。

本格的なオタカラルート開拓は明日からで今日は解散した。

らぶらぶヨハンナ様、かあ……。

(2023年のFGOトーチキイベントですね、わかります)

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT 17 「魔弾」

……暗い。

深淵という陳腐な言葉すら生温い深い底によような場所だと思う

……声が聞こえる。

俺は歩いて近づく。

夫婦？おそらくそういう存在だろう、おそらく俺に向かって何かを
叫ぶ。

「……を……ろ、……を……！」

6 / 22 (水)

なんか夢を見た気がする……良い夢だといいたがね。

昨日は、連携や真の能力確認でメモントスの攻略……よりも怪盗お願
いチャンネルの依頼消化がメインだった。

兄に殺される！という依頼でフォックスが依頼人が暴行を受けて
いたか学校の体育の授業で確認したり、強盗団にルブランに襲いこま
せるよう仕組んだり……ミリタリーショップの岩井さんから購入し
た防犯装置で撃退して(ターゲットにそのタイミングで予告上見せる
とは……ハイカラだな)、メモントスに突入。ターゲットの巻上和也
のシャドウへ強襲して成敗したがスタイリッシュだな……後衛で見
ていた真……。じゃなかった、クイーンは思わず拍手していた。

その後、返す刀で美しい女医さん・武見妙の成果を盗んだり医者学
会から追放した大山田省一、DV彼氏な内村裕也、ドS 清水ひかり、
クソな搾取をする小戸志を成敗した。クイーンが水を得た魚のよう
に生き生きとした暴力行為で鎮圧していった……世紀末覇者先輩で
いいよね？

で、今日はカネシロパレスのオタカラルート確保だったが……ダ
ン・スミス無双だった。

今までのターゲットは社会的地位があつて怪盗団へ苦しめていたが……ダンが物理的に上下関係ができたので俺の攻撃はかなり有利になっている。金払えば通れる道がイラツとなつて魔弾ぶち込んだら壊れてショートカットできた。

怪盗団参謀のクイーンの知力もセキュリティのパスワード解読に貢献し、オタカルートは今までより楽に攻略できたと思う。

イシも確保したし、帰ろうかと思つたら、ジョーカーがシャドウ金城の戦闘も想定して戦闘訓練兼資金調達にシャドウ退治を敢行した。警戒度マックスになるとバンバン増援がくるから本来は面倒だが、ダンを前にすると弱体化するんでカモなんだな。

とめどもなく経験値（リアルにあるかは知らんが）とお金とアイテムが貯まるのを実感していく!!満足するまでシャドウ退治をした後に悠々と脱出した……モル、リレミト効果のあるアイテムつていいな！（真3等の地道に歩いて脱出はダルかった）。

ジョーカーは違う赤いオルフェウス呼んだけど回復プラスマハスクカジャは暴力ですよ！

なんかリムが出たけど、ジョーカーくんよもしかして破魔以外魔法は吸収は……しないのか、がつくし。

6/27（月）カーン！

俺達は休養をとつて万全な態勢で金城へ予告状をばら撒いた。

渋谷中に分身でばら撒けば楽勝……くつくつく、これは怪盗団にすら教えていない俺の切り札よお（ドヤア）。

ジョーカーくんは女ジャーナリストの自宅一子や占い師の御船千早と美人さんと仲良くなつてる……まったく、慎ましい生活をしている俺からすると羨ましい限りだ（※ええ……？）

もちろん、ジョーカーは怪盗団の面々やパケチやルブランのマスターやら岩井さんやら寅さんやら武見さんやらともコミュ活動は忘れずに行なっている……政治家の寅さん（当選していないが）以上に忙しくない？学力は高いっぽい完璧超人？

まあ良い。

カネシロパレス突撃すると、シャドウ金城が邪魔して来た。

豚の貯金箱型ロボ『ブタトロン』で襲いかかるが、クイーンとジョーカーが俺に補助をかける。

俺は、麻……おつと春の作った大地ビーンズを食べる……次の攻撃が強化された、何故かな!!

で、次のターンで魔弾をぶちかます!

土手っ腹にデカイ銃痕が出来て、コックピットにまで衝撃がきたのか、動かない。

「銃痕へ一斉攻撃!」

「いくわよ、ヨハンナ!」

「イザナギ・賊神!!」

「覚悟の時間だ……ゴエモン!」

ブタトロン、爆★殺!

残骸からシャドウ金城がフラフラ出てきて、金で護衛を呼ぶが……現世で俺 (killer) より強いヤツは呼べないよな?

そうダンで突っ込むと護衛の二体は震えてシャドウ金城に契約金をつっ返して逃げ出した。

金でなんとかしようとするが、金がなくなり、何も出来ない状態になった。

……俺達にボコボコにされたのはいうまでもなかった。

言い訳やら色々言ったが怪盗団がレスバしていく。

パレスを利用すりゃ金儲けは思うのままと言ったら竜司が一刀両断するが……

「青臭い正義感……意味があるのかねえ……」

やってる奴だってもういるってのに」

消える前にパレスを利用する奴がいると金城は言い残した。

廃人化や精神暴走も思いのまま……ほぼパケチかな?

で、パレスが崩れてオタカラ奪取して脱出したが…。

悪趣味な金のアタツシユケースに札束が詰まっていた。

ただし、玩具銀行の紙幣だが。

一瞬大金に舞い上がっていたが、ガツカリしながらも皆笑う怪盗団。

ああ、俺？3000万表裏の事業含めりや端金だしねー。

謎の存在（パケチ）にきになるも、怪盗団も大仕事した後だからしばらくは大人しくする方針で解散となった。

ああ、金のアタツシユケースは30万で引き取って怪盗団に支払ったぜ。

影に入れば収納場所は困らないからつい名品珍品の類は買ってしまうぜ……。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET 18 「花火」

7/10 (日)

……蓮に会ってから夢をちよいちよい見る。

だが、内容は忘れていたが、先日見た夢をまた見た……夫婦っぽい何かがあるに警告？ 応援？ なんかそんなニュアンスがした。直感なんだが悪い感じでない。ちなみに最悪の感じはクソ双子。

(※そんなひどい……)

ああ、金城はめでたく自首して会長殿の風俗落ちは回避した。

で期末試験が近く、怪盗団は集まって試験対策をしているようだ。

で、俺はそこそこ準備しているので、単独行動できる今のうちに動いていたんだよ。

例えば……シャアハゲの偵察とかな!!

「獅童正義……国会議事堂か」

演説を繰り返して聞いていればキーワードは推察できる。

『舵取り』というフレーズが無意識も多く使っている事から……。

キーワードは「船」……ビンゴ!!

国会議事堂の形は変わっていない……いや、すげえ変わってる。

東京が水没し、国会議事堂を載せたデカい豪華客席!!

歪み凄えな……中に入ると仮面をしたVIPっぽい金持ちやらお

偉さんっぽい人がいっぱいいるわ。

俺の知ってる要人もいるわ……うん？ 春の親父さんもいるわ……

政界進出したっぽい事言ってたし、取り入ったんだろうなあ。

で、調べてわかったのは

- ・奥に進むにはVIPの紹介状5人分必要
- ・シャドウめっちゃ強い……まあ俺の敵ではない(ドヤア)。
- ・シャドウに認知存在被せていた

最後のは驚いたね……VIP脅そうとしたら襲いかかってきてビツ

クリだった。

今までは被害者で無力な存在だったし。

一色若葉の資料を奪って研究させた成果か……。

しかし、この技術は色々応用が効きそうだな、俺も研究をするとう。う。

シャアハゲのクソな精神だからクソなシャドウがでやがる……目立たない程度に修行と要人どもの情報を掴んで、

現実でも証拠を固めよう。

7/17 (日)

試験が終えて、俺は春と共に都内の隠れ家的な十割蕎麦屋へ行き冷たいざる蕎麦を舌鼓を打った。

腕、素材もいい……山葵もいい奴を使っている。庶民的だが素材を活かした味を好む春にはいいだろうと判断して連れてきた……家にいれば『あの男』がやってきそうだしな。

「美味しい……スミスくんはなんでも詳しいのね」

「興味のある分野は多少は知っている程度……って何をやってんだ坂本……」

テレビを見ると、肉フェス会場にイタイ発言をする竜司に後ろに蓮と祐介がいた。

「あ、この前の坂本くんだ。

ちよつと面白いね」

「目立ちたくないから酷い発言をしてお蔵入りしようと目論んだつもりなんだろうな。

……生中継だったかな」

肉フェスに春が興味を湧いたが、春好みの食事は期待できまい。

「あのね、スミス君」

「なんだ？」

「明日花火大会があるんだけど……」

「いいぞ」

「いいの？いつも忙しそうなのに」

「……実はな、スカイツリーで冷たい甘味が食べたくな。」

男一人で行くのは躊躇するからな、一緒に付き合ってくれ」

「うん、わかった」

たまにはいいだろう。

スカイツリーの涼しい高いところから花火を見れるしな。

(※なお、明日は途中で雨が降って中止だがな！)

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGENT 19 「双葉」

7/22 (金)

花火大会も途中で中止になったのは残念だったが……。

問題が二つ。

メジエドが怪盗団に目をつけたらしい。

ちなみにスミス軍団においてはハッキングは外注で難易度が高い場合は専門の奴に頼むがビジネスライクだな。

基本、物理とエージェントスミス（ああ、マトリックスね）バリに死なない物量軍団で粉碎しているからなー。

最近では自爆を覚えたから火力が万全だ！

(※そろそろ万単位に近づきつつある分身軍団……)

もう一つは一色若葉の娘、佐倉双葉のことだ。

真の姉の新島冴が佐倉惣治郎に家庭に問題あるのでは？と無理やり迫って一色若葉の資料を探ろうとする。

焦る気持ちがかかるがシャアハゲもとい、獅童一派が全部持って行ったからな……。

……「ゲームマスター」に魅入られたパケチの飼主……お前も元凶かだもんなあ！

俺の未来に静かな穏やかな独身ライフを阻む怨敵め!!地獄を見せてやる!!

(※……ええ?)

話戻すが、アリババなるハッカーがメジエドをなんとかする代償に佐倉双葉の改心を依頼してきた。

実際に蓮のスマホにいきなり連絡したことからハッカーであるには確かだが……

推定アリババは双葉かもな……一色若葉の娘なら才能はありそうではある上に、母の死や遺言状（ほぼでっち上げ）で心を病んだのか引きこもりだしな。

これ以上は本人に聞くしかないか……。

7/24 (夜)

メジエドが怪盗団に正体を明かさないと日本へハッキング攻撃すると……ふーん。

アナログかつハッカーの伝手がない怪盗団にはキツイ攻撃ではあるな。

だが、コンピューター関連のクラッキングがメインでリアル関連にでしゃばる時点でハッカー集団の目的に考えづらい。

伝手にそれとなくメジエドの傾向を聞くが間違いなく初期では考えられないし、現在のメジエドでもこういう動きはしていない。

違和感がある……一先ずは佐倉双葉の問題だな、最悪、大金払って今やっているメジエドの邪魔をすりやいいし、経費の分シャアハゲに地獄を見せてやる、八つ当たりで。

真もアリババⅡ佐倉双葉に行き着いたようだ……基本イセカイ関係でないと共闘関係を出しづらいからな、金城の時は取引中に出会したように見せかけたが。

で、怪盗団は佐倉惣治郎宅に踏み込んだ……自宅の鍵が開いている。(※分身監視中、ブーン……)

中に入ると、部屋の明かりがないがテレビがついている。

惣治郎が高齢だから倒れたかもしれないと善良性を発揮して中に進むと…………停電して、

「キヤアアアアア！」

「悲鳴!?ねえ、今の何!?!」

「知らねえよ」

明らかに身体がこわばっている真。

モルガナも普通に返すが……

「なんか聞こえた!?!」

「一回出よ、ね、帰ろ？」

シャドウとか超常存在叩きのめしたのに今更……
ペルソナQの放課後怪談クラブに行ったらしめやかに失禁するで
よ？

「なにビビってんだよ？」

「ビビってなんかない！」

「ひよつとして、アリババ……フタバか？」

竜司と杏が言い合いをした後に一旦皆外に出るが……

蓮の腕を不安そうに掴む真。

ふむ……お化けが苦手かな？いつもは毅然とした姿からギャップ
を感じる。

ちなみに春は度胸はあるからな……もし手持ちに斧持ってたたら薪
割りの要領で立ち向かいそう逆の意味で怖い……

(※殿中でござる！)

「ごめん、捕まってもいい？」

無言で了承する蓮……構図だけだとカップルですなー。

ドアが開く音でヒイと悲鳴をあげる真。

「もうヤダ、出る!!」

と、動こうとしたら、

「嘘、腰…抜けた」

で、見上げた時に人影を見る。

メガネかけた髪の毛の長い少女……佐倉若葉なんだろうな、シルエツト

からして。

「キヤー!!」

「アリババ、双葉！」

ねえ、どこにいんのよ!？」

双方驚いたようだ……双葉は慌てて部屋に戻ったようだ。

「ホントにハツキングできんのよね？」

できるなら出てこい!？」

「ごめんなさいごめんなさい。」

助けてお姉ちゃん助けて……」

「大丈夫か、双葉！」

外から惣治郎の声が聞こえる……養女を思う気持ちがかもっている。

冴がいう虐待をする感じではないな。

慌てて隠れる蓮と真以外。

で、惣治郎は泥棒か何かと思っただら……

「お前……何で勝手にうちに入ってやがんだ？」

「あ……」

「……ここでようやく正気に戻る真。」

「きみ……」

「……あ……あ、こ……んばんは。」

おじやま……してます」

「新島さん！」

え……付き合ってたの?」

「と、とと、友達です！」

「最近の高校生って友達に抱きつくんだ……?」

いや、思わず吹きそうになるくらい可笑しいわ！

(※おかしいのはお前だぞ、種類は違うが)

結局、惣治郎は、変な誤解をされたくないからルブランで説明をした。

内容は俺が調べた内容の通りだが、精神的に大分追い詰められているようだ。

惣治郎も遠巻きで接するしかないようだ。

……佐倉双葉にパレスが確認されたが、探索は明日以降に。

厄介だねえ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGENT 20「NKT」

7/25 (月)

佐倉宅の前に怪盗団が集合し、俺も援軍要請がきたので行く。

うーん、真夏日。

双葉に直接キーワードを聞きに行く。

割とコントめいたやりとりをしつつもキーワードを入手。

……コミュ力不足を感じるのう…。

竜司がキーワードの墓をうっかり双葉の部屋の前で入力してしま
い、双葉のパレスに。

砂漠の真ん中でござる……広いわー。

遠くにキラキラした墓標……ピラミッドがある。

エジプト趣味なのかにー？

遠いからモルガナカーで出発するが……冷房の馬力が足りない!!

故に氷塊を車内に置いたり、キンキンに冷えた飲料水を提供した。

ああ、冷風が出るサーキュラーもだ!

異界での長期の探索想定して物資は溜め込んでいるんだ!

「エージェント様様だな」

「俺達はこのような事態を想定してなかった」

スカルとフォックスは口を揃えていった……部屋からきたから靴
無いもんね……。

ちなみに運転は俺、横にスカルとフォックス。

後部座席はパンサー、クイーン、ジョーカーの順に座っている。

……これ以上怪盗団増えたり巨大なオタカラを入れる時大丈夫か、
モナよ。

あ、頑張ったらもう1サイズくらい大きくなれる?ならいいけど。

「一番怪盗らしいかも、変幻自在の変装や何でも出せるし」
「ワイヤーや潜入隠密はそっちの方がらしいだろうに」

ジョーカーが俺に対して言うのをそのまま返す。

「この曲、何？」

「知り合いが作詞作曲したのを打ち込みして歌を歌ったやつ。」

(※ペルソナ5ロイヤル戦闘曲「Take Over」)

景気のいい曲が必要だろう、ドライブには

「うんカッコいい！」

クイーンが曲について質問したので答えた。

ナナシ&ベラドンナの迫力は凄いが、これぐらいの方が丁度いい。

パンサーもノリノリだし。

で、ドライブを終えると(モルに飲み物を渡す)、巨大な建造物が！

ピラミッドは外に比べて冷えてて助かる。

で、一本道っぽいけど……エジプト衣装をきたシャドウ双葉がいる。

今までのクソ共のシャドウは醜悪だったが、シャドウ双葉は可憐ではあるな。

なんか、墓荒らしめ！的な事を言うとき周りから罵詈雑言が聞こえる。

シャドウ双葉が伏せつつくらいだし。

で、ここには母がいる？死ぬまでいるとか言っているが……

今までのデータと彼女の言動を考えると……咎無き者の牢獄だな。

彼女は自分で自分を苦しめている囚人というべきか？

(※そんな自分にグッバイだ、変身！)

と、考えているうちに罫が作動した……エジプトの墓荒らし用トラップ!!

大玉が転がったのを回避したが……今日は一旦退却する事に。

7 / 26 (火)

いやあ、前世でインディジョーンズシリーズのビデオテープを擦り

切れるほど見ていたが、

まさか自分がインディジョーンズのような冒険をするとは……双葉には悪いがワクワクする。

幸い、シャアハゲのシャドウより弱いからな！

「流石だな、スミス」

「現世では兎も角、パレス内での怪盗団の戦闘力は上がっている。

専門分野では間違いなく俺を上回っている。

凄まじい戦闘力だ……まあ、先達として簡単に追い越されないように実践や訓練は欠かさないからね」

フォックスは褒めるが、一般ペルソナ使いのペルソナの伸び代は高いし、ジョーカーは普通に合体成長するからな。

自己もペルソナを違法改造してどうにかやっている俺とは違うしね。

(※イルカ脳なのはペルソナ関係ないぞ！)

奥に進むとエジプト風の絵のパズルがある。

それを正しく組むと、双葉の過去が見える。

……書類上でお労しいと思ったが、リアルはもつと酷い。

精神暴走で一色若葉が死んだとなると……実行犯パケチ、黒幕シャアハゲ、手下の学者は資料を奪ってホルホルしているわけだ。

……うむ、地獄へ落とす理由が増えたな。

ああ、ジョーカーがジョゼ君から貰った星が輝くと連携のインスピレーションが沸いた！

俺が変身しながら銃撃をばら撒き、ジョーカーは天井にワイヤーを刺して、上空から銃撃をばら撒く。

最後はエージェントスミスの水平斬りとジョーカーの縦一文字斬りでフィニッシュ!!

……なんかドヤ顔したくなる。

モルとパンサーが少女漫画顔になりながら殺戮を尽くしたり、スカルとフォックスが食堂寸劇しながら攻撃したり、

クイーンがスカルをパシリにする北斗百烈拳したりに比べれば正統派だぜ！

そんなこんなで強行軍してオタカラルートは確保した。

X DAYは8月21日……逆算すれば8月19日リミットだ。

それを最速でルート確保できたのはデカイ！

(※コープの回数確保の為に一回で到達するのがプレイヤーのサガ！)

戦闘は俺とジョーカーが先導したからな探索はクイーンやモルが頑張ったな。

最初は墓荒らしから宝(の地図)を奪還しての謎解き……長く苦しい戦いだった!!

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET 21 「完全神性」

7/29 (金 カーン！)

休養を挟んで即予告状を双葉に渡す。

……渡すまでも面倒だったよ、引きこもり相手だし。

認知訶学知っているから理解も早いけどどうやってやるかは知らんからこそ面倒だったけど……。

「master……master…… (ご主人、ご主人)」

あ、イワザルが出てきた。

※以下日本語訳

「ご主人、ヤバいです超ヤバいです。

警戒マックスでシャドウの数が増えています。

あとスフィックスが生理なのかメツチャキレてます。

空飛んでいるんで、銃弾くらいしか届かないです。

だから、帰って寝ましょう、OK?」

「OK! (ズドン!)」

銃弾で返答した……仲間にはシャドウが出たと言っておいた。

で、パレス潜入すると、スタイリッシュワイヤーアクションで移動する。

雑魚を排除しながら最奥のオタカラの場所に行くが……ピラミッドが崩れ、そこからデカイ顔面が!!

でつかいヒステリックな……つてよく見りや一色若葉じゃん!?

捻じ曲がり切った認知でできた産物か…… 佐倉惣治郎話や地道に集めた情報とは似てもつかぬ怪物だ!

王の墓を守る番兵? まあいいや。

「本気を出すでしょう！」

車椅子に乗ったハーマンの対戦車ライフルで空気を読み人知らずで攻撃！

メガネをぶち抜いて左目貫つたぜ！

大暴れして空中に逃げる……。

敬老精神は高い竜司が叫ぶ、

「ハーマンさん、無茶だぜ！」

「言っただろう……本気を出すとな！」

車椅子に銃を戻し、気合いを入れて立ち上がる……!!

身体が全盛期へと回帰させ、愛用のマシンガンに影から取り出し、車椅子を影にしまう。

皆驚いている……変身するんだから何を今更……と思ったが、普段全身不随、覚醒で半身不随の身体の爺さんが若返れば無理もないか。強力なマシンガンでスフィックス若葉を削るが……巨大な質量からの突撃は面倒だった。

だが……数回の突撃を凌いだ時に若葉が来たのだ……イセカイナビを起動していたようだ。

スフィックスが「うおおまいのせいだあああああ！」的なこと言ったが無視してマシンガンで黙らせる。

俺と杏は言っちゃった。

「……お前は大罪人……いや大罪人気取りの無実の囚人だ」

「そうよ！双葉ちゃんよく見て！」

お母さんがあんな化け物な訳がないでしょ！

アレはアンタが作り出した幻！」

「だ、だって……」

さらに真が畳み掛ける。

「虐待なんてしてないはず！」

マスターが言ってたわ！」

『母親ひとりで、頑張って育ててた』って！」

「誤った記憶を刷り込まれてるんじゃないのか!？」

「誤った記憶……」

シャドウ双葉が現れ、思い出すよう促す。

「よく考えろ。」

あの遺書は本物か？

本当に好きだった母親が書いたのか？

あんな酷いこと、一度でも言われたか？」

悍ましい罵詈雑言が書かれた遺言書。

一色若葉の文面とは思えないでつち上げの文面……

「ない！」

わたしがワガママ言ったときは怒られたけど、優しくかった！」

「ならばあの遺書は？」

「真っ赤な偽物だ！」

「お前は利用されたんだ。」

遺書を捏造し、死をなすりつけ、

幼い子供を傷つけ、踏み躪った！

怒れ！クズみたいな大人を許すな！」

双葉の内面が変わった。

自分を苦しめた戒めが解け、怒りと反逆に満ちている。

「うっ……」

『お前を否定するものは幻影。

心なき者共が施した呪い。

元よりお前は知っていた。

知っていたながら怯えてきた。』

「…そう、知っていた…でもわたし…」

<お前のせいで私は…今度はお前が死

ねえ！>

『言われた通りお前は死ぬのか？

お前はどちらに従う？

幻が吐く呪いの言葉か？

お前自信の魂か？』

<お前のせいだ！ぜん（パアン！）>

「Be quiet / 黙れ」

ジョーカーとエージェントスミスの銃弾がスフィックス…いや

佐倉双葉の狐者異（コワイ）を黙らせる。

俺達は、シャドウ双葉と双葉本人を見つめ、静かに頷く。

「わたしは、もう、

歪んだ上っ面なんかには騙されない…

他人の声にも惑わされない…

自分の心と目を信じて、真実を見抜く。

お前なんてお母さんな訳ない！

腐った大人が作った偽物だ！

ぜったい、ぜったいに…！

許すもんか!!」

シャドウ双葉は姿を変える。

墓守でなく、真実を見抜き…悪意から反逆するための仮面に。

でも、UFOに変化して触手で持ち主をアブダクションするとは
……………。

「お、お、おとおお!?」

『〈契約〉 我は汝、汝は我。

禁断の叡智は開かれた。

いかなる謎も幻も、もはやお前を惑わせない』

「双葉!？」

「大丈夫!」

「こりやあ……」

「お願い、手伝って!」

「アイツを……やっつける!」

ここからは双葉の独壇場だ。

(狐者異) の攻撃を跳ね返して大ダメージを与え、

サポートでこちらの能力が増大する。

自身のパレスだからと備え付けのバリスタを発車する。

俺は、コヨーテミスに変身し、デッドリージャンピングで空中の怪物の後頭部に着地し、改造リボルバー”FREAK SCENE”に特殊改良マグナム弾を連続発射し、置き土産でC4プラスチック爆弾を設置し、飛び降りる。

着地後に爆薬を起爆し、地面に叩きつける。

虫の息の状態の(狐者異)に全員で銃を突きつける。

戦いの最中に何か言っていたが、全部聞き流してやったがな。

「くうっ！お前ら……よくも……!」

親に逆らう奴は……死ねえ!」

「うるさい！おまえはわたしの親じゃない!」

おまえはわたしの弱さが生んだ化け物!

みんな、ドンドンやっちなえ!」

総攻撃を行い、更にダメージを削る!

ジョーカーが更に追撃!

「アテナ・賊神!!」

(※レベル50のペルソナで現時点では通常合体では出せない……特別措置で合体で産んだ)

恐ろしいパワーで人間サイズのペルソナが建造物サイズの怪物にパワー負けせずに再び地面に叩き落とされた。

「双葉ああ!!双葉双葉双葉っあああああ!!」

何言おうと双葉は私のものだアアア!

親に逆らうなんて絶対に許さない!!」

「何を言われたって……私は生きる!

撃てええ!!」

ジョーカーが眉間に1発、トドメの一撃をお見舞いして戦闘終了した。

サイバーな怪盗服に驚く若葉だったが、正常に戻った一色若葉の認知存在が現れた……

優しい言葉を若葉に向けた。

アレ、マジモンの残留思念というか霊魂だわ。

こっちに来てはダメって言ったけど、死に引っ張られるからか!?

(※お気づきになりましたか?)

母娘の別れが終わった……正直、今生でマジモンの幽霊が出たんで会話内容が頭に入らなかった。

いやね、俺も転生者だけど、それはそれ、これはこれ。

双葉はナビの仕方わかったから帰るといつて帰って行った。

フォックスは、マイペースな奴だと言ったがお前も似たようなもんだ。

……正直、その後のパレスの脱出の方が面倒だった。必死に逃げながらパンサーがモルを掴んで投げて車に変身させてようやく脱出した。

……俺は崩壊の煽りで吹き飛ばされたので空中でジェットパック出してそのまま空飛んでたわ、スマン。

……因みに、オタカラはフタバ本人だった。

8 / 21 (日)

双葉は覚醒後に疲れて今日まで寝ていたらしい。体力が無さすぎる。

起きるまでの間に怪盗お願いチャンネルのターゲットの始末やらコミュやらメメントス探索やらしていた。

メメントスで時々ペルソナ3、4でお馴染みの刈り取る者に遭遇したぜ……逃げるうちに袋小路に追い込まれ逃げれなかった。

物理攻撃は銃撃メインで各種属性攻撃を取り揃えていた。

俺がメイン盾になり、皆が攻撃や補助をする形だが……全体攻撃はまだカバーできないからな、普通なら。

瀕死になった俺に注意を向けさせ、コンセントレイトからのメギドラオンをぶっ放してきたが……

「エーゼント!?!」

「伊邪那美命言、愛我那勢命、爲如此者（いとしきわがなぎのみこと）

汝國之人草（なのくにのひとくさ）

一日絞殺千頭（ひとひにちがしらくびりころさん）

爾伊邪那岐命詔、愛我那迹妹命（いとしきわがなみのみこと）

汝爲然者（ながそをなせば）

吾一日立千五百産屋（われはひとひにちいほのうぶやをたてよう）
是以一日必千人死（これをもちてひとひにかならずちいたりしせ

ば）

一日必千五百年生也（ひとひにかならずちいほたりうまるるなり）

禊祓（みそぎはらえ）、黄泉返（よもつがえり）!」

広範囲の攻撃が俺一人に集約する……それをそのまま返す!

……対クソ双子用の切り札……某益荒男の呪い（まじない）をそのまま借りて恐縮だが、

こうした方が再現が容易だったからな……現状は一日一回が限界だが効果は……

刈り取る者は完全に消滅していた。

「す、凄え…!!」

「あの攻撃を跳ね返すとは……」

「ねえ、何か落ちてる!?!」

（※ アクセサリー「完全神柱」（自動効果スキル「仁王立ち」…からの攻撃のダメージが自動的に半減するが回避不能になる）ゲット！

トロフィー「類まれな反逆者」を獲得!!）

杏がごつついアクセサリーをゲットした。

……疲れてその日泥のように眠ったが。

おっと、双葉がハッキングであっさり撃退して終わった。

怪盗団身バレの危機は去った。

佐倉惣治郎にとっては、双葉が今まで引きこもっていたのが、外に出る前向きさを持ったのでよかったと思うがね。

8 / 22 (月)

アジト…もとい蓮の棲家であるルブランの屋根裏に集合した。

マイペースな双葉から情報を聞き出したら、怪盗団にチョツカイかけたのは日本のメジエドらしい。

で、双葉はメジエドの創始者というか一匹狼だったが騙り・便乗が増えたからアリババとして活動したらしい。

双葉は、母の死の真相を知る為に怪盗団に入ることになった。

しかし、コミュ障の拗れた状態なので明日から親睦深めることに……銃弾のやり取りの方が気が楽なのは我ながら染まってしまったなあ……

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET 22 「特訓」

8 / 28 (日)

23日から今日まで佐倉双葉の社会復帰プログラムが行われた。仲間内でもせめてまともに会話できないとな……。

怪盗団メンバーが各々のプランを出す。

俺は多層人格者で人数多いのでその分できるだけ顔出しするつもりだが……悪党度の高いハーマン、ダン、コヨーテはハードル高いな……ケヴィンも無言だったりハードゲイだし……最悪他連中で慣らした後でもいいか。

蓮もリーダーだから全参加、モルガナも同様。

で、どんな訓練をしたかというところ……。

23日は真と祐介とスミス同盟最年少のコン・スミスだ。

ああ、ちなみに完全に俺がマニュアルで動かすこともあれば認知存在の人格でセミオート、オートで動くこともある。

今回はオートで高み(?)の見物である。

双葉のお部屋訪問するが、前来た時はゴミ部屋だったが蓮が先日掃除したらしい。

……中華のでっかいお面被ってる。

あ、コンからマスクドに変わった……コンが双葉がマスク好きと思い、マスクドに交代したようだ。

いきなりレスラーマスクの大男が出たからビビった双葉に「sorry……」と申し訳なさにコンに交代した。

何気に子供好きの人格者なんだがなー、マスクドは。

祐介は双方のマスク褒めてたが……真はまずは雑談から始めることに。

食べ物や天気の話題をバツサリ切られて押される真……コミュ障はこれだから！というべきか？

祐介、その間に双葉に部屋にあったネオフェザーマンフィギュアの

首が取れて直そうとして

ギニュー特戦隊にポーズを変えてしまった。しかもパーツの付け方がバラバラ。

双葉が「ほぎやああ！うちの子に…何すんねん！」とキレた。

そりやそうだ…：ハンサムマンをはじめとしたヒーローもの好きのコンもキレて祐介を揺さぶってる。

双葉・コンの連合軍vsオイナリ（双葉がつけたあだ名）祐介で口論が始まった。

「おいおい、あれじゃ雑談じゃなくて口論だぜ」

「コンは戦隊好きだったのか…：」

「…：実は双葉よりも年下だったのね」

で、しばらくして祐介が感心したようにフィギュアの可変性がドラマを再現できるのを理解したようだ。

双葉はネオフェザーマンのスーツのカッコ良さやアクションを語り、コンもそれに同意しながら他作品と比較して語り出す。興味のあるやつは雑談できるようだ。次は他人の部屋に行くことを目標にすることに。

24日は、ルブランに集合し、竜司と杏が担当だ。

スナック菓子を買ひ込み、部屋でダラダラ過ごすつもりらしい。

ビビった双葉はお面を被り、交渉人のガルシアンは面倒になったのかマスクドに投げた。

お面をして少しアッパーになっていたがマスクドがお面を外し、カエデに交代して蓮の部屋へ行った。

竜司はモテて大変とホラ吹いたが杏も双葉も無いと真つ二つ。

モルガナはモテる奴は自分から言わないといい、杏は秀尽高校に『執事王子』なる存在がいる事を話したが、そんな華やかでモテそうな存在はいるのか？

（※志村ー！後、後ろ！）

杏はウエディングドレスの露出度について話したり、双葉は結婚願

望はないらしいがカエデはダンの事が好きなことは話した杏も喰いついた。

…顔も腕つぶしもいいが性格が暴君だからな、ダン。

コヨーテぶつ殺してるからコヨーテと弟分のコンとはダンは仲が悪い…：チーム運用は問題ないから良いけど。

双葉は、普通に会話ができたとし、会話も楽しめたなら良かった。

明日はルブランを手伝っていくことに決まった。

怪盗人気で竜司が舞い上がっているが…：まあ年相応ではあるがね、なんか変な加熱ぶりだな。

25日は多々良スミスとして来店し、ガルシアンと絵画の取引をする事に。

自作自演とも言う。

自分の会社とスミス軍団の会計での取引だからまあ悪事はできるな。

悪魔絵師…：金子一馬名義で絵を販売しているがガルシアンに売った形でいくのだ。

で、オクムラフーズ向けの絵画やモニュメントを取引したりする。

ああ、killer9のダミー会社(貿易会社)なんだが、こうやって使うから本物でもいいかもしれないなあー。

お面で接客するが、俺は鉄面皮で対応、コーヒーがうまいのでお代わりとカレーを頼む。

カレーもうまい！春とも来よう…：喫茶店やるのが夢だからな、アイツ。

夜、グループLINEでの話題は、過剰に加熱する怪盗人気…：公家のポンポン敵対貴族を出世させて自滅させる位打ちって技法があったが、怪盗団をそういうので嵌めるつもりじゃないのか？蓮に進言して社会復帰プログラム後に双葉に調べさせよう…：怪盗お願いやチャンネルやエーツクス(Twitter)だな、この時代は)などアクセス解析すれば案外みえるかもしれないし。

26日は真と杏が水着を買ってきた…：覗いたら殺すらしい(風評被害)。

カエデも女だが残る人格は男だからとエージェントスミス……つて俺に投げた……ハードゲイのケヴィンにしなかつたのは英断だつた。

……コイツ無言だしなーダンの方がマシか？

俺は、蓮にコーヒーの催促をした。

快く了承する優しさマックスな蓮……蓮の部屋で着替えているが竜司が悶々としている？

佐倉惣治郎は、引きこもつた双葉が海に行くことに感慨深くなつていた。

思い出作りを協力してくれと我々に頼んだ……いいパパっぷりじゃねえか。

27日は、竜司、祐介、蓮、モルガナでルブランで食事していたよ
うだ……。

今日は、ゴキブリ分身の監視でみたらパケチがルブランに来たよう
だ……警戒度を上げよう。

夜は花火を買いに行つた双葉が佐倉家＋蓮、モルガナで楽しんだよ
うだ……ほっこり。

で明日は海水浴らしいが……若者に混ざるのはアレだし、春から呼
び出しがあつたから監視だけ置いておこう。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET 23 「アロハ」

9/6 (火)

怪盗団は海水浴を通して双葉との親睦を深めた。

双葉は怪盗団に参加し、コードネームをナビと名乗った。

二学期になってモルガナの様子がおかしい……焦りが見える。

蓮も気がついていているが、どうきり出せば良いか困っているようだ

……問題が噴出しそうだな。

で、メモントスが新エリアが開いたので探索行った。

怪盗お願いチャンネルでゲームのチーターを成敗依頼が来たが、チーター故に無敵モードになっていた。

一旦退却したが、後日蓮が呆気なく倒した……ゲームの少年に弟子入りしてチーター用のテクで制圧したようだ……認知の世界は奥が深い……。

で、真は冴のパソコンのデータの吸い出し(双葉手製のハッキングツール)に成功。

明日からの修学旅行中に双葉がデータ解析するらしい。

9/7 (水)

羽田空港にて

「だーれだ?」

「……春」

「あーりー」

「何故いる?」

「引率を頼まれて……これでスミス君と一緒にだね」

「……そういうのは心に決めた相手にやるべきだ」

「「「あ?」」」

(※宇宙モルガナ「なーなー……時差ボケは辛いからもう寝ようぜ

?)

9 / 8 (木)

……ハーフ故に通訳を頼まれる。

まあ裏家業では世界を相手にするから英語くらいは余裕だが……。

で、部屋割りの相手は歯軋りやイビキが強い……健康が心配だな、

……金が使えない修学旅行だしそこまでねえ……海を泳ぐのは楽しいが。

他の学校の祐介がロサンゼルスに行く予定が嵐に出会ってハワイに足止めされ、いつもの面子が集まった。

すごい雨男なんだな、喜多川祐介。

9 / 10 (土)

春が引率というのを忘れて俺という。

……『あの男』のせいで男性不審になったのか……!!

(※違う、そうじゃない)

まあいい……春好みの味の店は難しいな……まあ旅の味と思って妥協してもらおう。

……怪盗お願いチャンネルの次の標的希望が春の親父さんだが……あからさまな誘導を感じるというか双葉の解析でメジエド騒ぎと怪盗お願いチャンネルの加熱の痕跡の癖が一致している。

罠であろうとわかる。

とはいえ、現状の親父さんもマズイ……ブラック企業のような態勢な上にシヤアハゲに尻尾振って政界進出するとシヤアハゲシツプ……もどいシドウパレスで親父さんがペラペラ言ってたし。

親父さんもパレスがオクムラフーズでキーワード宇宙船でヒットしたし改心する必要が出ている。

帰国後、どうするかを考えねばならぬ……春を泣かせる選択をする必要がある。

と、俺がシリアス決めてる最中、遠くで竜司と三島がナンパをして玉碎しているが……

がつつきすぎ&子供扱いされてるな！。

蓮は……あの、あのヒフミンとおデータだとおおおお!? クソ羨ましい!! 写真集買うほどのファンだったが！

「スミス君？」

「あつという間だったな（キリッ）。

名残惜しい」

9 / 11（日）

叔父さんへのお土産を物色している。

春も一緒だ……同級生がいないし引率役も大変だっただろう。

貝殻で作ったお土産用ネックレスを購入し、贈呈用の包装をさせた。

「これ、やるよ」

「え……」

「受験生に引率なんてやらされてるんだ。

これくらいはな」

「ありがとう、大切にするね」

「……既製品の土産品だ、大袈裟な」

「（これだけやってるのに恋人じゃない？）」

「（彼氏からもここまで大事にされていない）」

「※宇宙モルガナ「なあなあ、時差ボケがキツイからもう寝ようぜ」

「※この裏で腹ペコレオタード後輩と仲良くなるジョーカー……」

9 / 13（火）

時差ボケが収まり、蓮部屋に集合する。

冴のパソコンのデータ解析の結果は……

一連の不審な死データ洗い出した結果、オクムラフーズ代表取締役社長奥村邦和の利益になっている。

更にパレスがあると。

祐介はオクムラフーズが怪盗お願いチャンネルの上位にあるが、一連のブームは不気味と語る。

杏も同意するが、竜司は皆の期待が有るだろうと力説する。

「皆が望まないなら鴨志田や斑目を改心しなかったのか？」

誰も知らないなら双葉の苦しみは見えて見ぬふりをするのかい？」

その言葉を聞いて竜司はハツとした。

「そうだよな、最初の時の事……忘れちゃっていた。

すまねえ、皆」

「……スミス、何か意見があるのか？」

蓮が俺に問いかける。

「奥村氏は確かに廃人化の利益を受けていた。

だが黒幕じゃない、顧客なんだ」

「顧客う？」

「竜司君、自分の手で廃人化したわけではなく廃人化を依頼してもらっただけなんだ。

一連の全ての廃人化の下手人ではないんだ……。

黒幕は別にいる」

「その推論を導き出した根拠もあるの？」

真は俺に問いかける。

「複数ある……。

奥村氏は政界進出も噂があり、未来連合の獅童正義へ政治献金の流れがある……献金自体は合法だがね。

この前も金城……アレも金を集めていたが獅童の関連団体に流れ

ていた。

斑目も金の一部は獅童へ献金していた。

この前自殺……いや殺された元校長も獅童へのコネはあった。

獅童へ尻尾を振った人間の得するように廃人化関連の被害者が出ている。

獅童の側近が黒い仮面のペルソナ使いというのはほぼ間違いない」

「校長も関係してたのかよ……」

「オタカラの中の日記帳に載っていたからね、裏取りもしつかりしたがね」

「じゃあ、獅童を改心すれば良いんじゃないの？」

「今はできない、理由は二つ。」

一つはシドウパレスは広大かつシャドウが強い……もともと恐ろしいまでに歪んだ欲と一色若葉も研究成果利用した節もある。フタバパレスより三段上くらいだな……この前の刈り取るものを切り札無しで倒せるなら問題ないが。

もう一つは、奴の権力だ。黒い仮面だけじゃない、校長を拘留中で自殺にできることは警察系にも獅童のシンパはいる。特捜部のトップや公安の刑事など未来連合への通話履歴や実際に訪問していたりする。

俺以外はただの高校生だからな現実世界で警官やヤクザを使えばやられるだろう、金城の件もあつただろう？」

双葉以外は金城の一件で暴力で脅迫無効化できなかったに苦い記憶が蘇った。

「獅童を改心するなら一撃で、残党が獅童の作った仕組みを利用できないくらいに残党ごと叩き壊す必要がある。

黒い仮面のペルソナ使いは無力化するのみな。

更にいうとオクムラフーズの一件も罠っぽい……メジエド騒ぎと怪盗お願いチャンネルでの人気加熱やランキング操作の痕跡が一致した……俺達に改心させようと誘導がある。

双葉に依頼したら片手間でわかった」

「いや、痕跡のことはすぐにわかったがわたしはその後の事はわからなかったぞ！」

「だが、実際の悪事もあるし無視して本丸を攻めれば獅童が本気で殺しにかかる。」

……最悪、俺以外は身バレしていつでも殺せる状態やもしれんな」

何気ない俺の一言で部屋の空気の温度が下がる。

「とりあえず、今は様子見するしかあるまい。」

場合によっては目の前の毒皿を飲み込み必要があるかもしれん。

今出せる情報ではここまでだが……」

俺の意見が効いたのか、全会一致はなされなかった。

蓮との因縁はのちに言えば良いな。

多くの情報を飲み込む為の時間も必要だ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET24 「紳士」

9 / 14

ワガハイはモルガナ。

記憶喪失の猫になった人間だ……多分。

夜な夜な夢に出る……ワガハイがメモントスの奥深くで影の中から生まれる夢を……。

ワガハイは不安だ。

自分が本当に人間なのか？自分が何者なのか？

怪盗団にワガハイ以上に作戦ができる人間ができ、怪盗の実力もジョーカーが上回りつつある。

ワガハイのいる意味はあるのか？

……それなのにワガハイは居心地の良い怪盗団の中にいて良いのか？

怪盗をしていればそんな考え事をする暇はないのだが、生憎、蓮はマコトのダブルデートなのだ。

無論、浮ついた話でなく、マコトの友人が悪い男（ホスト）ができたらしく、品定めでダブルデートの体裁を取ったのだ。（※原作の真のコープ）

ワガハイは気を使って散歩に出たのだが……

「嫌ああ!!」

「一年も逃げられていたが…、ようやく捕まえたぞ、春ううう!!」

路地裏で、金持ちっぽい男が少女を捕まえてるぞ！

よく見たら少女は見たことがあるぞ！

確かスミス……一般人の方の、レンやリュウジも友達だったアイツが連れていたハルだったな。

スミスが有象無象や婚約者避けとか言っていたが、あの嫌われぶり

からスミスが守っていたのも頷ける。

無理やり高級外車に乗せようとしている！

ここを見過ごすのは怪盗たるワガハイの名が廃る！

「ニヤー！（くらえ、我が刃！）」

「が……このクソ猫がああわ！」

「……………」

「猫ちゃん!?!」

グ…………不覚だ。

怪盗であればあのような蹴り、目をつぶっても避けられたのに……。

あの男が、止めとばかりにワガハイの頭を踏み潰そうとしている。

……………これまで……………か。

「ぎゃー！」

目を開けると男が仰向けにひっくり返って転んでいた。

ワガハイとハルを庇うように立つ逞しい身体の少年。

「邪魔するか、クソガキい!?!」

「勝手に転んで何言っているんだ？」

それに婦女暴行に動物虐待。

醜聞沙汰止めた恩人に言うセリフか？」

「スミス君！」

「五月蠅い！父親公認で好きにして良いって言ったんだ！

愛人として可愛がってやるんだ、ありがたく思え！」

スミスが助けに来たのか？

なんという紳士ぶりだ、ワガハイを凌駕している!?!

だが、男は立ち上がってスミスに殴りかかる!!

「死ねええ!!」

「スミス君!」

大きな打撲音と共に拳がスミスの顔面に叩き込まれた!

「い、痛いいい!!」

「いい年して拳一つ作れないなんてな、なんと世間知らずのお坊ちやんだ」

骨の折れた音がしたが、スミスは何事も無い様子だ。

だが、男の拳は側からみてもグシャグシャになっており、複雑骨折を起こしている。

男の護衛らしき男が数人集まってきた。

それで気を大きくした男が騒ぎ立てる。

「やれえええ!あの男をやれええ!」

「しかし……」

「これ以上は傷口を広げるだけだ」

スミスはそう言って視線を向けた先には男女カップルがスマホでカメラを撮影していた。

「ケンカ?」

「女の奪い合い?あのイケメンマジばねえ!」

「お巡りさん、こっちです!!」

騒ぎになってきた。

警官がやってくるると聞いて男達は退散した。

その入れ替わりに警察官がやってきた。

「どうした……って多々良君じゃないか!!」

大丈夫かい、殴られてたとか騒ぎがあったけど?」

「もやしの腑抜けた拳だ、擦り傷にもならない。」

だが、来てくれて助かりました、橋野桂一巡査殿」

「僕は怪盗団みたいに見えるけど悪者退治はできないけど、これくらいはね」

安心したら、ワガハイ…意識が…。

「猫ちゃんが!」

真とのダブルデート（偽装）を終えた時、チャットがなった。

多々良から連絡で『お前のところの猫が怪我をした。応急処置して下宿先運んだ』と簡潔な文面がきた。

「モルガナが怪我!」

「え……?」

「すまない、俺は行く」

「私も行くわ、心配なもの」

ルブランに戻ると俺の部屋で寝かしつけられたモルガナと先に集まっていた怪盗団の皆、そして多々良と奥村春先輩がいた。

「すまない、俺達の事情に巻きこまれた。」

だが、春を連れ去ろうとした『あの男』を命懸けで足止めした。

だから間に合った…感謝する」

多々良は頭を下げる。

その直後にチャット音が鳴り、多々良がスマホで確認すると、

「すまない、今回の事後処理とこれからの対策で叔父に呼び出された。

詳しい事情は、春が説明する……すまないが失礼させてもらう」

「解った」

「春、まだ落ち着いていないだろうが、説明を頼む」

「スミス君も気をつけて」

スミスは去っていった。

春先輩の話によると、父親（母親は早期に離婚したらしい）が勝手に決めた婚約者から今まで逃げ続けていたが、

今日捕まったらしい。

春先輩曰く

「生理的にダメ、キモい！動物を虐めたり、私の事も碌に見ていない！

スミス君の足元に及ばないし、スミス君を殴った、許さない、絶対に、絶対に！」

との事だ。

更に春先輩はオクムラフーズの社長令嬢だが、ブラックな経営をする父親に敵対し、

多々良の両親、多々良の叔父をはじめとした反社長派に力を貸しているらしい。

パレスを作っていたらしいが、実の娘にすら非道な扱いをするとは……。

モルガナが意識が戻り、一同は歓声を上げた。

説明をし終えた春は、門限のため帰っていった。

皆、モルガナの無事を喜んだが……

「すまない、ワガハイは先走りすぎた」

モルガナは泣きそうな声で謝罪を述べた。

モルガナは悩みを打ち明ける。

自分は本当にニンゲンなのか？

自分は怪盗団の役に立てないのではないか？

それなのに、居心地の良い怪盗団に甘えていいのか？

他にも多くの不安を語るモルガナだった。

俺、いや俺達にとつては愚問だ。

「そもそもモルガナがいなきや怪盗団は始まらなかつただろう？

俺より頭良いし」

「モルガナカーないとメメントス探索はいくら時間があつても足りないよー」

「モルガナの潜入能力は卓越している、卑下することは無い」

「怪盗として先輩だし、頼りになるわ」

「そのモフモフ感は貴重だぞ！」

「お前は怪盗のイロハを教えてくれた師匠だ。

この部屋は一人では広く寂しいんだ。

役にたつ立たないは関係ない。

一緒にいてくれ、親友。

お前はここに居たくないのか？」

「居たい！ワガハイはここに居たいんだ！！

すまない……すまない！！」

「謝るのは俺の方だ、お前の不安を察しきれなかつた」

数日感、漂っていた怪盗団の悪い空気が払拭された気がする。

「君にも価値がある。

君が抜けて同盟団の価値を下げる真似をされても困る」

「エージェントスミス、来ていたのか？」

「当然です、共闘相手から負傷者が出たのですから。

あ、お見舞いの寿司です」

「寿司!!」

モルガナが目を輝かす。

それを見て皆が笑う……。

「しかし……奥村邦和。」

「スミスが罠と言ったが、このままにできない」

「オイナリの言う通りだけど……」

「あんな婚約者がいたままだと春先輩が心配よ！」

祐介の言葉を皮切りに双葉、杏が意見を出す。

「俺もクズみたいな大人から春先輩をなんとかしたい」

「罠も気掛かりだけど、同じ女性の身で奥村さんをどうにかしたいわ」

「ワガハイも同じだ！だが、スミス……お前はど思う？」

エーリエント・スミスは少し考え込んで言った。

「もし人気の為とか言い出したなら反対していた。

初心に戻り、弱き人々の為、悪意ある大人を改心させたいと考えながらもリスクを考えるようになった。

俺も奥村氏をターゲットにしても良いと思う。

ただし、以前にも言ったが罠の可能性もある……慎重にかかるのは当然だが失敗も視野に入れておけ」

「失敗？」

「人気操作でわざと上位になったんだ、当然捨て駒だろう。」

だが内情をペラペラ歌うのも問題だ……黒い仮面が口封じに廃人化させるだろう。

敵の思惑を考えれば邪魔な捨て駒の排除に今までの精神暴走・廃人化を怪盗団に押し付ける形で」

「!？」

「何を驚く、新島真。」

悪党で稚拙でも策謀を巡らせるならそういう作戦を取るだろう。

大衆へも情報操作して怪盗団包囲網を作るだろう」

「……考えつかなかったわ」

「悪と戦うためには悪を知らねばならぬ。

悪のやり口を知らねば対策を取れぬ……が、お前は悲観しなくて良い」

「え？」

「お前は善性の人間だ、悪を知らなくて仕方ない。

むしろ早いうちに悪を知ろうとしても若い時期にやれば悪に染まる危険がある。

そういうものが有ると理解し、今は専門家の力を借りればいい。

この悪の専門家にね。さて、雨宮蓮、話は出し切ったが？」

「奥村邦和のオタカラを頂戴する……明日からパレスへ潜入する。だが、ここからは危険度が増す。

パレスだけでなく、現実でも警戒して事に当たろう」

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET25 「悪女覚醒」

9 / 15 (木)

俺達、怪盗団はオクムラフーズの前からイセカイナビを使い、オクムラ・パレスに侵入した。

……宇宙船の中にいるが、まさかこんな世界が広がっているとは。漆黒の宇宙……ロマン溢れる。

「え、なにこれは……?」

……なんで春先輩が居る!?

近くで尾行していて巻き込まれた?

「マジかよ、やっべーよ!」

「その声、坂本君?

「ということとは……」

不味い、連鎖的にバレた。

「狸さんに……貴方は誰ですか?」

「狸じゃねーし!猫だし!」

……つて猫じゃねーし!!」

「彼はモルガナ……。現世では猫の姿をしている。

俺は……」

ダンの姿からエージェント・スミスに姿を変え、

「彼等の協力者のエージェント・スミスです。

以後、お見知り置きを、お嬢さん」

優雅に一礼する。

なし崩しに自分達が怪盗団であることを明かした。

そして奥村邦和を改心させること、同時に黒い仮面のペルソナ使いが口封じに廃人化する危険もある事も。

当初は春先輩を返す予定だったが……怪盗服を纏った。

スミスやナビの見立てでは春先輩は不完全にペルソナを覚醒した状態で、下手に返しても一人で突っ込む危険があると。

そしてオクムラフーズ社長令嬢という肩書きが認知世界で役立つかもしれないのもあって怪盗団と一緒に行動する事になった。

春先輩の教官としてモナが立候補した。

すぐに仲が良くなったのはいいが……美少女怪盗って……。

ともかく先に進むと生体認証のあるゲートがあった。

春先輩、いやノワールがスキャンされると問題なく突破できた。

シャドウを蹴散らしながら進むとシャドウ奥村と、それに付き従っている右手にギブスをつけた背広の青年がいた。

どうやらノワールの婚約者の認知存在らしい。

しかし、シャドウ奥村……デス〇ー？

なんでも蹴落として最後は政界進出するとかシャドウ奥村が言っていたが正直頭に入らなかった。

何故かって？

ノワールすら正妻は望まない、愛人でいいと言い出した？それもある。

大量のシャドウをあしらいながらの会話故に余裕がないのもあるが……。

その答えは……

「さあ、きてもらおうか、オレン家へあぎやあああああ！」

ノワールが笑顔でグレネード発射していた。

爆風の後にはロボ化しつつもダメージを受けた婚約者に薪割りの

要領で綺麗なフォームで斧を振り下ろした、2回も。

……完全覚醒せずに躊躇のない攻撃をするノワールに一同ドン引きだ。

なのに、よろめいて何故かスポットライトに当たって悲劇のヒロイン風になっている。

ペルソナが完全覚醒しそうだな。

この絵面……なんかヤバイ人なんじゃないのか？

「よくもやってくれたな!!ハードな遊びで使い潰してやるう!!」

「下の下ね……スミス君を殴った分際で」

ノワールの背後に貴婦人のようなペルソナが現れる。

『ようやく腹を決めたようね……』

宿命の家のお姫様、貴女には、裏切り無しでは、自由も無い。

それでも求めるといふなら……間違つてはダメ。

さあ……貴女は誰を裏切るの?』

「心はとうに、決まっています」

『いいわ、その眼……これで本当の力が振るえる。

我は汝、汝は我……美しい裏切りで、自由の門出を飾りましょう』

ペルソナのスカートが変形して砲塔が現れる。

スカルも『エグっ!』というくらいだ。

ノワールは決めポーズをしながら言う。

「さようなら、お父様!

私はもう、貴方に従わない!

そしてスミス君と添い遂げます!!」

勢いですごい事言っているな。

まあモルが『ワガハイを超える紳士』と言うくらいだからな、多々良は。

「(パアン！パアン！) く、数が多い!!」

「なんかノワールが覚醒している!?!」

「※お前、お前ええええええええええ！難聴型主人公なの!?!」

「ならば……お前廃棄だな。」

「テキトーにあしらっておけ」

「※なんでコイツを取り込まずに娘を政略結婚の弾にしたんだよ?」

「全力で弄んでやるぜ……壊れるまでな!!」

「危ない、ノワール!!」

婚約者ロボが左手でノワールを殴りかかる。

モナが叫ぶが間に合わないか!!

エージェント・スミスが割り込み。

物理属性の攻撃故に簡単に跳ね返し、左手が破損した。

さらに追い討ちに婚約者ロボの両腕を早撃ちで追い討ちして破壊した。

「素人が……。」

「言い忘れたが此処は『花嫁は頂いた、悪党らしく』とでも言うっておこう。」

「いけるな、ノワール?」

「はい……!!」

強力なノワールのペルソナ能力のお陰で速やかな制圧が完了した。

「やった……できたよモナちゃん!」

「ワガハイの弟子だけあるな!」

「何が弱っちいだよ!頼りになるじゃないか!」

「彼、消えちゃったけど、大丈夫?」

(※初手グレネード、次手薪割りダイナミックした人のセリフです)
「あくまで奥村氏の認知存在なので関係ないですよ」

エージェントが覚えきれていない認知存在のことについて説明している。

その後は目覚めたてでノワールの消耗が激しかった為、次回用のレストルームを見つけたら速やかに脱出したが。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET26 「暗殺」

9/22 (木 カーン！)

春がペルソナ覚醒をした翌日は能力確認も兼ねてメモントス探索と怪盗お願いチャンネルのターゲット消化を行った。

それから蓮はコープ構築、パレス攻略が並行して行われた。

陸上部の問題を解決していった竜司はペルソナがセイテンタイセイへ進化し、

絵のスランプ解決を通して祐介はカムスサノオへ進化した(教会で変な祈りのポーズをした蓮を見て、無言でドアを閉めて去った女性将棋師もいたが…)。

最後は休養を取って予告状を奥村邦和へ出した(春がだした)。

徹底して奴隷のように社員ロボを壊れるまで酷使し、その残骸を燃料にして宇宙舟を動かす……悍ましいパレス。

怪盗団とスミス同盟はそれを許さない。

宇宙空間にときには放り出されることもあったが…無事オタカラルートを見つけ出した。

予告状出された奥村も余裕だった……大丈夫な確信があるのか、それとも……。

ネットの反応は「やっちゃまえ怪盗団」など面白がっていた。

スミスはその反応を怪盗団の面々よりも冷ややかに見ている……大衆という存在を敵視しているかの如く。

小さい声で「こいつらも……」と何か呟いていたが、蓮はそれを無視してブリーフィングを続け、オクムラパレスに潜入を開始した。

潜入すると巨大なUFOができていた。

「政界に出馬する……つまり新たな新天地へいくことの暗示がああ宇宙船であろう」

「なるほどなー」

どこぞのアンドロイドみたいな応答をするスカルだが、奥に進むとオタカラは宇宙船のコアっぽいパーツとして現れている。

シャドウ奥村は自分は脱出してそれ以外は滅んでもらうつもりのようなのだ。

複数のパレス攻略をした怪盗団だが、時間制限という難題も加わったのだ。

道中の敵はすれちがいざまに一瞬で切り裂く（コープスキル 瞬殺。竜司のコミュが深まると習得可能でダツシユ中に格下の敵に当たると戦闘描写なく倒せる。ロイヤル版はアイテムペルソナ経験値ドロップも手に入る）。

スミスが邪魔な敵を狙撃で掃除していく。

ワイヤーで障害物乗り越ええると、宇宙船に搭乗直前のシャドウ奥村がいた。

初手土下座で油断させたシャドウ奥村はトラップで春とモナ以外捕える。

仲間を売り渡せば助けてやるとシャドウ奥村はいうが、モルガナは一笑してパチンコでトラップのコントローラを弾き飛ばす。

トラップを解除してシャドウ奥村と戦闘が開始された。

だが、基本的に部下任せの物量作戦。

時間制限がある現状では不利であった。

たまに社畜ロボに自爆命令を行われ、怪盗団へダメージが蓄積する、

「ジョーカー、俺が大将を引き受けてもいいかね？」

「任せる、皆も援護を頼む！」

エージェントスミスの提案で前衛のスミスがコン・スミスへ変化し、高速移動で突破を図る。

前衛の穴を埋めるべくクイーンが飛び出して、フラッシュボムで攪乱させる。

「不味い、此処は退却する！」

春、お前は足止めしろ！」

「了解しました、お父様」

シャドウ奥村に付き従っている認知存在の春ことメカ春がコンの行手を阻む…。

「え、消えた!？」

「……」

クンはケヴィンに変身し、透明化しながらメカ春をすり抜ける。メカ春は追いかけてしようとするが、ジョーカーがワイヤーで拘束する。

同時にクイーンが運転するヨハンナへ搭乗し、ヨハンナメカ春を引きずり倒す。

「ペールソーナー!!!」

春の渾身の念動魔法で社畜ロボごと吹き飛ばす。

さらにチャージを終えたスカル（もう少して覚えられるがレベルが足りないのでミスから渡された合法ドラッグ：もとい大地ビーンズを食べた）がデスバウンドを放つ。

「うおらあああ！あと一人だ！」

「トール!!」

スカルの一撃に耐えられたのはメカ春のみ。

スカルからジョーカーへバトンタッチされ、ジョーカーが渾身のジ

オダインでメカ春に止めを刺す。

「このままスミスの援護を……」

「必要ない、もう終わった…手強かったな。

オタカラも確保した」

スミスはシャドウ奥村を放り投げた。

「所詮、敗北者の家系か…。

彼との縁談も取りやめる。

申し訳ない、春……」

今度こそ本心からの土下座であった。

「精神暴走化や廃人化はお前の仕業か？」

スカルが確認の為に聞いてきた。

商売敵を潰す為に依頼をした事はあつたとシャドウ奥村は答えた。

更にクイーンが依頼先は獅童正義かと聞いて肯定するが黒い仮面の男は見えていないとのことだった。

宇宙船が崩壊し始めて怪盗団とスミスは脱出し、残されたのはシャドウ奥村のみであった。

跪いたままにシャドウ奥村だったが、銃声と共に胴体を貫く。

そのまま倒れ伏し、

「私のユートピア……」

黒い仮面の男が現れ、ククツと笑いながらシャドウ奥村に止めを刺した。

シャドウ奥村は黒い影になり消滅した。

明日が春が身売りされる日だが、大丈夫だと思われる。
俺達、怪盗団が奥村邦和を改心した翌日は体調不良で倒れたらしい。

春からの話では、反社長派が見舞いにやってきて（多々良の両親も臨時で帰ってきたらしい）話し合いをしたらしい。

最も、春は子供であることから締め出されたが多々良と一緒に過ごせたのは良かったらしい。

春は、昔は皆お金や出世目当ての人間が多くて人間不信であったが、唯一、損得抜きの方が多々良だったらしい。

多々良のお陰で信じられる人間もいることが解り、反社長派の面々と腹を割って話したら話せる存在であり、ブラック経営は反対の方針は春の意向の通りと理解し、反社長派に協力する事に春は決めた。

オクムラフーズとしては、邦和は社長を退き、多々良の叔父である高蔵竟が社長に就任すること決まった。

更に春の婚約は破棄し、自由恋愛を許可した。

明日は、邦和が記者会見をし謝罪を行なった後に出頭する予定だ。同時に春が会社でとっていたテストイニランドで怪盗団で打ち上げをする事になった。

エージェントスミスは「若者に混ざるガラじゃない」と辞退した……これからの為に調査と準備をする事になった。

そういえば……10/3に取引相手の芳澤かすみと入り込んだパレスは誰のパレスなのだろうか？

それもだが吉澤がペルソナに目覚めたのも驚いたが……調査の当てがいないのが痛いな……ただの高校生では仕方ないが……。

10/11（火）

失敗した。

謝罪会見の生中継中に突然白目を剥き倒れ込んだ。

真つ赤な血が顔面から出ていた。

……何故だ？やはりスミスが言ったように罠だったのか!?

どうやって廃人化を……!!改心したはずじゃないのか!?
春は急いで邦和の元へ行った。
だが……奥村邦和は死亡してしまった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET27 「共闘破棄？」

10/23 (日)

……久々に報告書を書いている気がするスミス君なのだった。

……傷心の春が持ち直すのは大変だった。

親父さんの葬儀の後はメイドさんも遠ざけた位だった。

特装が怪盗団を捕まえる為に動き出し、真の姉の冴も抜擢された……獅童、いやパケチが怪盗団を更に嵌めるつもりか。第一ゲームは大きな失点となったが、最終ゲームで勝てばいい話だ。

警察が秀尽に来ていたが多々良・カフカ・スミスとしてフラットな状態で振る舞った。

エージェント・スミスとしては普通の学生である怪盗団はボロが出ないようしておく事や、こちらでも反撃の準備を行なっている事も伝え、そちらで潮目が変わりそうなら連絡しろと伝えたが……。

文化祭にパケチをゲストに呼びたいとアンケートにあった。パケチも裏があると一見怪盗団を擁護する発言をするようだが……。

真が、学園祭に呼ぶつもりだ……なかなか大胆だが、逆にいうとパケチもそれを見越しているだろう。

「スミス、どうかしら？」

「……風向きを変えるには良い手だろう。

もし善人なら一時共闘もあり得る……その場合は悪党の俺は出られないから共闘は破棄することになる……。

が、十中八九悪党だろう」

「……え？」

「これを見てもらおう……俺が一般人妻に化けた際に親子のDNA判定を医者に判定したら親子関係になったんだが。

明智君と獅童正義は親子関係だ……母親は正妻でない愛人で鬼籍

に入っている。

あ、獅童の事務所張っていたら明智君が入っていく写真も」

「獅童ってミスが本当の黒幕って言った奴か！」

そういえば車椅子のハーマンさんを倒して謝らなかったな！」

竜司も獅童の事を思い出していた。

……大変だった、ハゲだから毛髪以外でDNAを採取しなければならなかった（現在の愛人宅で収集したよ）。

パケチ相手にはイタイ一般女性の擬態をして無理矢理なアタックをしようとしてドサクサに採取した。

めっちゃ嫌そうなのを無理矢理仮面で隠しているのが楽しかったぜ、ハハ！

「まあペルソナ使いならほぼ黒い仮面の男はコイツだ。

万が一善玉な場合は非ペルソナ使いで母親の仇で獅童の元に潜り込んでいるなら別だが。

まあ接触時は警戒することだ、特に杏」

「だ、大丈夫よ、多分」

「大根卒業が無理なら他のメンツに会話を任せて頭で帰ったらどんなデザート食べるかでも考えな」

10/26（水）

昨日は文化祭1日目だ。

怪盗団全員で文化祭を見回ってメイド喫茶の模擬店に入ったようだ。

……たこ焼きもやつつけど、ロシアンたこ焼きとかやったがあたりを引いたのは怪盗団に接触したパケチ。

ぎまあwww

まあ、おれは出店でひたすら調理要員だったがな……。

怪盗団は普通にするというのが慣れていない……変に意識すると目立つ。

生憎、俺は商売柄『演じる』のは慣れてる……そして『隠密』もな。

で、今日はパケチが講演を行ったが、合間に怪盗団に接触した。怪盗団に証拠……斑目の時の祐介の写真を見せながら黒い仮面の男に襲われて真相を暴くまでは死ねない！と覚醒しました！って入ってるが。

それより前のテレビ出演時にモルガナの声を聞いた時点でペルソナ覚醒しているだろ、タコめ！

つまりやつぱりクロだ……蓮やモルガナはもう気がついてるだろう。

それで顔色変えないのは流石だが。

で、パケチは新島冴のパレス攻略を最後に怪盗団は足を洗ってもらう、その代わりに真相暴く！とか入っているけど罠だな。集まりを解散して皆外に出る……モルガナと蓮を除いて。

物陰から鼠に変化した俺が声をかける。

「さて、どう思う？」

「スミスか！」

「スミスの前情報も合わせて明智は怪しい」

「それにパンケーキの話だよな、聞こえてなきやあのリアクションはない」

「だが、今は泳がせておこう……獅童諸共、鉄槌を下すためにな。

あと、当初の通り、俺への連絡は控えておけ。

明智は俺の存在を知るまい……これも保険になる。

仮にバレても探偵と組んだから契約違反で喧嘩別れしたとでもいえば良い。

あと、蓮よコレを渡しておく」

黒いチャージャーを蓮に渡す。

「連絡できない以上、コイツで君の居場所を探る。」

気休めだが護りをこめておいた……最後の命綱になるだろう」

そう入って俺は物影に消え、二人も退出した。

そして文化祭は終わり、後夜祭になるが……

「スミス君」

「春か」

後夜祭に俺を誘うようだ。

……色々と精神的に追い込まれている彼女を癒すのも一興か。

ダンス同好会のダンスが始まったが……まあ普通だ。

春はバレエを嗜んでいたし、音感、リズム感は優れた方だ。

俺はそれなりとでも言っておく。

音曲が変わった時、ここに居合わせた蓮と一緒にいた芳澤すみれが踊り始める。

新体操選手らしく表現力も豊かでしなやかな動きで美しい。

一通り踊ったすみれは、蓮の手を引いて外へ涼みに行った。

本当に美女美少女に縁があるなあ蓮は。

曲目が変わった……俺の知る曲だ。

ベラドンナ&ナナシが譜面を渡してきたので俺が一般向けに打ち込んで歌ったやつを発信しているんだが、インディーズでは人気なんだよ。怪盗お願いチャンネルに曲を渡す時もあるけど。

今回の曲は「ROAD LESS TAKEN」……学生映画の監督がこの曲を使いたいといったから快く許可した。

アルビノの儂げな少女だった……どんな映画になるのか楽しみだ。学生映画のコンクールに出したらいいので機会があれば見たいな。

春が小さい声で一緒に踊りたいと言ったんだ、つきあうさ。

春にもこの曲を聞かせた事がある……彼女のダンスに合わせて踊るとしよう。

最初は、彼女の動きをフォローする……男性パートの時は俺が前面に出て問いかけるような動きを行う。

サビ部分は大膽な動きを春が行い、時には俺が豪快にリフトする。曲が終わる頃には俺たちが中心にいた……よし、即座に帰ろう！

(※これが秀尽七不思議『執事王子』……大体の七不思議はコイツのせいだがな！)

「すまない、走らさせた」

「ううん、楽しかった……(夢、叶っちゃったかも)」

「……帰るか」

「うん」

春は俺の手を繋いで帰った……家に行くまでその手を離すことはなかった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET28 「偽死回生」

11/20 (日)

……刑事に蹴られ、椅子から転げ落ちる。

人体の健康無視の高濃度の自白剤……だが苦痛よりもどこか他人事めいた感覚だ。

＜ダメージは最小限にしてある……薬も浄化済みだ……だがこのままボンヤリしておけ＞

スミスの声が聞こえてくる……ここに居ないはずだ取調べ室まで潜り込め……潜り込めそうだな。

思い出そう。

新島冴のパレスはカジノだった……だが勝つためにイカサマ上等のパレスで攻略に難儀した。

予告状の出す日は明智が指定した……スミスは、

「パレス攻略完了直前か直後に警察配置して捕まえてくるんじゃない？」

と言ったが、その通りだった。

いくら非ペルソナ使いは短期間なら安全とはいえパレスに転送するとは。

しかし警官は裁判所のあった場所がカジノになって疑問にわかないのは獅童に賄賂を貰って尻尾を振ったのか？

それとも一色若葉の研究成果から改心による洗脳でもしたのか？

(※強いて言うなら後者。統制者がそうあれかしと、獅童を選び獅童を有利になるよう促したのが強い)

明智のパレスを使う作戦を逆手に取って此方もパレスを使うこと

を計画した。

仮に明智の罠を外しても警官に追手が続くだろう……ならば逆にわざと囚われ、死んだと誤認させればいい。

ニイジマパレスの隣の警察ビルは歪みがほぼなく、敵もないし怪盗服へ変身しない。

明智は、獄中で警官の銃を盗み怪盗は拳銃自殺……という筋書きを立てているだろう。

なら殺されてやろう……但し、死ぬのは認知世界の俺だがな。

その時に前提条件として、新島冴を協力者になるようにすること、そして明智のスマホに細工をする事だ。

数回しか会っていない彼女を短期間で人間関係を構築をする事は困難だ。

だが、吉田寅之助さん仕込みのトーク力、数々の協力者を得てきた経験でどうにかなった……かなりの綱渡りだったが。

次は、自分のスマホは押収されている……冴に持たせなければならぬがイセカイナビの操作は遠隔で行わないといけない。

双葉が遠隔で既読のボタンを再度押す操作を行う……明智と鉢合わせしたらおしまいだ。

そこで、双葉は機械オタクのムーブで明智のスマホを興味深々な様子で取り上げて眺め回すフリ（素でもあるが）をして、位置がわかるようにすると共に盗聴できるように細工した……流星、メジエド創設者。

明智に偽物の俺を殺させ、冴さんと共に俺は脱出するの予定だ……獄中自殺とするために真面目に司法解剖せずに終わらせるのを見越して俺の死体の有無を調べずに終わるだろう。

スミスは、『よく考えたが、綱渡りの連続で自分なら選べない』と評された……だが、獅童や明智を出し抜くにはここまでしないとイケないし、怪盗団の仲間達ならやり遂げられると信じている。

……そういえば、あの声、あの髪型、あの人相……獅童ってあの時、冤罪の相手じゃないか!? スミスも酷い目にあっただし俺もその分の借りをこめて報復しよう。

あ、外で声が聞こえる……扉が開くと冴が迎えに来たようだ。
さあ、脱出だ。

11/21(月)

蓮がお勤めを無事果たしたようだ。

最も……保険はつけていたがね。

チョーカーにドツペルゲンガーの分体を入れて蓮が捕まった時は拷問に近い尋問を受けることを想定して戦闘力皆無だが全門半減、大治癒、大気功、瞬間回復を覚えさせて蓮のペルソナとして取り憑かせた。

幸い、ペルソナ2罰で須藤竜也がオールドメイドという技でこちら側が攻撃しようとするとき Joker のペルソナが発動して此方側に攻撃するのがあった。

なら俺もできるだろうって感じで、ドツペルゲンガーの分体を生物につけることが出来た……更に『応用技』で蓮の偽装死亡は強化できたしな。

最悪綱渡りな計画が頓挫したら力技せ救助することになったかもしれないが、成功したのもういいだろう。

で、今回はハーマン(&サマンサ)でルブランヘゴ。

集まったのは怪盗団+冴+佐倉氏。

俺という存在を知った時は冴は、目眩が起こったようだ。

取調べでも一切痕跡がない(しかも、パケチは俺の存在を知らないと言う痛恨の節穴)からな!

世界の犯罪組織や諜報機関を手玉に取る謎の軍団が共闘するとは思わないわなー思っていたら預言者がガイキチだ。

冴の今回の種明かしをした後に俺が切り出す。

「怪盗団諸君、見事な脱出劇だった。

明智に気取られぬよう干渉できなかった分、仕事は行ったつもりだ」

と、怪盗団に「シドウパレスのしおり」を渡した。
キーワードと場所、パレスの特徴が始まり、攻略方法とトラップ、
シャドウのデータを書いたものだ。

「なんだよ、「シドウパレスのしおり」ってよー、遠足かよ!?!」
「しかし、ここまで詳細がわかるなら攻略は容易くなるだろう、遠足の
ように」

竜司はしおりのタイトルにツツコミ、祐介は中身の充実ぶりに関心
した。

蓮がぎつと目を通して言った。

「ありがとう、これで獅童に借りを返せる……冤罪のな」

「冤罪…って犯人は獅童かよ!?!」

「え、ちよつと待って、子供相手にそこまでするの?」

竜司は驚き、冴は子供相手に全力で被害女性を脅して証言を変えさ
せて裁判で勝利した事に気がつき困惑する。

獅童の知り合いらしい佐倉氏はアイツはそんな奴だ的な事をいっ
た。

「流石スミス、単独でパレスを調査するとはワガハイ並の怪盗っぷり
だ!」

「水没した東京? 国会議事堂の船?」

「獅童の協力者は数多くいるのね……」

「お父様もその一人だったのね」

怪盗団の面々もスドウパレスの奇抜さに驚いている。

双葉は沈黙している……親の仇だしな、仕方ない。

俺は、話を続ける。

「来月18日に総選挙だ……このままだと小物のハゲが日本の政権を
取りそうだ。」

それより前に予告状を出して獅童を改心させてもらう。

なお、オタカラルートのセキュリティ突破の紹介状の収集は怪盗団
でやってもらう。

その間俺はシドウパレスで情報収集を続ける……獅童を倒しても
残党が悪事を続けては意味がない。

一網打尽にする作戦を遂行中だ。

あと、シドウパレスに隠し球があるかもしれないし、明智が雨宮蓮
の生存に気がつけばシドウパレスでの襲撃もありえる。

……君達の正義と信念を証明できるのは君達自身だ、健闘を祈る」

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET29 「シドウパレス攻略」

11/28 (月)

俺達、怪盗団もシドウパレス攻略はスムーズだった。

怪盗団の成長は著しく、パンサーのペルソナはヘカーテに、クイーンのヨハンナはアナトに、ナビのペルソナはプロメテウスに進化した。

……あとエージェント・スミスのペルソナが姿が変化していた。『カゲホウシ』なるペルソナへ突然変異したとの事だが、大正風の学生服にマント、拳銃に刀を装備した青年の姿だった……あと祐介の声に似ていた。

メメントスの探索と怪盗お願いチャンネルのターゲット退治、獅童や明智との戦闘に備えてメメントスの強敵(※刈り取る者)との戦闘を行った。カゲホウシになって切り札の回数が3回に増えたので行えた荒業だった。前回は成す術も無かったが、段々戦えるようになってたがスミスの切り札無しでの打倒は出来なかった……後一息だったが。

その後はシドウパレス攻略を行った。ネズミになる罫は強烈だった……戦闘では無力でドアも開けられないし、チーズに夢中になる恐ろしい状態だった。

特訓のお陰でパレス内のシャドウは危なげなく進めた。

俺自身のペルソナも強力になった。

警察での拘留がきっかけでアルセーヌがラウールに進化した。状態異常に長けたトリックスターらしいバトルスタイルが特徴的だ。

他にも、コウリユウ、アスラ王、サンダルフォン、ラクシユミは完全に制御できた状態で召喚できた。

ザオウゴンゲン、アティス、アリスは自力で呼ぶにはあと少しだったので特別措置で金を積んで呼び出した。

……まだまだ引き出しきれずに呼べないペルソナもあるが、飛躍的

に強くなった。

ワイルドは人間関係を構築した末に強力なペルソナを呼び出せるようになるようだ。

怪盗団の皆は強力なペルソナに驚いたようだ……雑魚退治にアリスが便利だけで幼女趣味じゃない。

紹介状を集める際に、杏が高貴な血筋以外は興味ないと言った奴にウィンザー(※ウィンザー公爵はエドワード王子が初代にして最後なんだがね)を騙り、英国王室の血が流れているとハツタリで騙した……数ヶ月前、祐介への演技は大根だったが、スミスはハツタリは中途半端よりも大きければバレにくいというのを覚えていたか。クヒオ大佐の話覚えていたんだな。英語で捲し立てれば日本人の一部は簡単に騙せるからな。

(※クヒオ大佐は、1970年代から90年代にかけて、「アメリカ空軍パイロットでカメラハメハ大王やエリザベス女王の親類」と名乗り結婚話を交際女性に持ちかけ、約1億円を騙し取った実在の結婚詐欺師で自称を「ジョンナサン・エリザベス・クヒオ大佐」と名乗った日本人の事)

双葉も勇気を出してIT企業社長に話しかけたりと成長が見られた。

……結局、最後は皆力づくだったのは秘密だ。

最後のトラブル処理の男はスジモノだった……元スジモノの岩井さんは怖い雰囲気ではあるが、今は善良な父親なのに対してコイツは実際に何人も始末しているんだろう。だが、スミスで慣れているから……世界で暴れ回る現実世界でもペルソナ能力使える軍団の方が怖いに決まっている。殴り倒したら紹介状をくれた。

帰ろうとしたら……明智がやってきた。

まあシャドウ獅童と決戦している時に襲われる方が厄介だから幸いとも言える。

……双葉の母親を死に追いやったには彼だろう。

だが、俺は今でも明智に友情を感じている。

立場は逆なのに似た者同士もシンパシーもあるのだろうか？

今でもライバルである事を語ると、「もし出会うのが早かったら……」と笑った。

その時の明智の目は本音で語っていた。

俺と明智は二人で獅童を追い詰めていたかもしれない……だが、そうはならなかった。

明智は素性を語り始めた……スミスの調査通り、獅童の隠し子で最後の最後に寝首を刈り取るつもりで接近していたようだ。

明智は、俺達を仕留める事を宣言し、シャドウとともに俺たちに戦いを挑む。

更にシャドウを暴走させた……やはり廃人化や暴走化の犯人ならそうできるよな！

ロビンフツドでない別のペルソナ……!!

相手は俺達より前からペルソナを使ったベテランで、殺人へのブレーキが無い分俺達より縛りはない。

だが……俺達だって、以前のステージにはいない!!

「アリス!!」

武見妙先生……最初は薬目当てで取引をしていた。

治験は、身体にも心臓にも悪かった。

偽悪的だが、人の命に真摯に向き合う医師で、天才的な頭脳な故に汚い医者達によって医師会から追放された。

救いたかった命を救い、彼女はより良い未来を得られた……そんな彼女からの後押しを感じる!!

シャドウは呪いの塊を受けて吹き飛び、フォックスのカムサノヲとクイーンのアナトの追撃で止めを刺した。

明智は、スカルの鈍器による一撃を辛くも受け止めたが、吹き飛んだ……大振りのスカルの攻撃は避けられると思ったのか？生憎だったな。

「な、何い！」

「お前より強え奴とは戦い慣れているだよ！」

刈り取る者や、スミス（模擬戦）でより早かったり、対人戦で強い相手との経験が明智の想定を上回り、優位に運んでいる。明智の反撃で手傷を負っても……

「ラクシユミー！」

ラクシユミー……運命を暗示させるペルソナで回復する。

自分だけ運命が見える異能で苦しんだ御船千早。

俺は彼女に運命は変えることができる事を伝えた。

そんな彼女から助言を受けて俺も運命に立ち向かっている。

明智よ、お前は怪盗団だけじゃない……俺を支えてくれる絆も相手にしている!!

スカルとフォックスを下げ、モナとパンサーが同時攻撃する。

「我が威を受けよ、メルクリウス！」

「踊れ、ヘカーテ！」

「があああ！」

俺とクイーンとが銃撃で追撃し、同時に背後から……

「薪割りのお要領で!!」

ノワールが明智の背後から斧を振り下ろす。

明智は体勢が崩れ、両膝をついた。

「クソ……殺すんだ……殺してやる……！」

「もうやめて！相手が違うでしょ！」

「同じ奴を憎んでいるのになんで戦うの!?!」

「私達の首を取ったって、あなたは幸せにならない」

「だが、俺は!!」

パンサーやクイーンの言葉を拒絶する明智。

明智は多くの人間を手にかけて……双葉の母親である一色若葉も。今更止めることもできない……止まれば今までの罪で自身の心を押しつぶされてしまうから。

「獅童がどう言うかじゃねえ!

オメエはオメエだ! もう分かってんだらう?」

「クソオ!」

地面に拳を叩きつける明智。

そんな彼にナビがメジエドの罠が無ければ今の自分はない、だからやり直したっていいと不器用に語る。

聡明な頭脳で母を廃人化した実行犯は明智であるとはわかってい
るだらう……それでも本当に糾弾すべきは獅童達と考えると語ったの
だらう。

「オマエ……ジョーカーの事、気に入っているんだろ。」

戦う前に笑っていたの、アレ、本心だろ?」

「…!?!」

「ホントの気持ちに従えよ!」

嫌われたって、望まれなくなつてそんなの……」

「黙れ黙れ黙れ!!」

仲間あ!?

それがなんだつっーんだよ!

俺の何処が……お前に劣っているんだよ!?

誰かに望まれる為に、成績や大人の評判に徹底的に拘り抜いた!

俺は名探偵で……。カリスマだ!」

ノワールは、明智の慟哭を悲しげに見る。

「明智くん…」

「それが前歴持ちで、屋根裏に住んでいるゴミに！」

どうして俺が!?

なんでお前なんか、俺に無いモン持つてんだ!?

なんで俺より、

ゴミの貴様が特別なんだよオオオオ!

(※スミス「蓮の事を評価しているからこそ、人格や能力を貶せなかった。)

獅童に陥れられた状況しか言える部分がないからな)

「もうやめろ」

だが、明智は止まらない、止まらない。

明智は黒い仮面を被り、怪盗服も漆黒へと変わった。

『暴走』を自分自身にかけて俺たちに襲いかかった!

ペルソナ能力者でも暴走し続ければ命も危ない!

俺達は全力で無力化を行った。

「コウリユウ!」

メギドラオンで明智を吹き飛ばすが怯まず向かってくる。

惣治郎さん…親すら見放された俺の面倒を見てくれた。

コーヒーやカレーの作り方を仕込んでくれた。

面倒事になっても俺の味方をしてくれた。

傷ついた双葉が立ち直るまで支え続けた…。

世の中は碌な大人ばかりじゃ無いと教えてくれた!

「アスラおう!」

吉田寅之助さん…演説の技能目当てに近づいた。

無実の罪で干されても尚、政治の世界で立ち向かい続けた。

俺や多々良のような子供相手でも同じ目線で寄り添える誠実さ。自分の冤罪を晴らすことよりも信念を貫き、怪盗団への想いを語った。

獅童なんかよりこの人のほうが国を、未来を任せられる。

寅之助さんはお互いに成すべき事をしようと別れた。

だからこそ、明智を止め、獅童の悪心を頂戴する！

アスラ王が腕を振るうとアトミックボムで明智を攻撃する。

怪盗団も入れ替わり立ち替わりの連携攻撃で明智の足を止める。

「サングダルフォン！」

剣の舞で切り裂く。

三島由輝……鳴志田に扱かれたバレエ部員で怪盗お願いチャンネルを開設した。

怪盗団を応援しようと思ったが時には魔が差して怪盗団を利用しようとした時もあったが、自力で持ち直して、誰かを助けられる男になった。いつか、怪盗団のレポートをまとめて本に出す夢を持った。

俺も必ず買って読むつもりだ、ここで死ぬわけにはいかない！

「ザオウゴンゲン！」

「うわあああああ!!」

双子の看守……俺の更生をめざして鍛えてくる。

そんな彼女達は、俺のペルソナ能力……ワイルドは絆の力であると教えてくれた。

明智にこうして戦えたのは短い間だが、育まれた絆のおかげだろう。

釈迦・観音・弥勒が合体した存在の拳が明智を打ち据えて、ようやく動きが止まった。

スカルが切り出す。

「もう、いいだろ？」

「わかってる、懲りたよ……いいよな、お前は。仲間に囲まれて、認められてさ……」

しかも獅童が罪を告白したらお前らは英雄だ。

俺は過去の推理が自作自演とバレて、

名声も信用も全部消えて無くなる」

「なるほどな、自分で暴走させた事件を、

自分で解決させたのかってことか、それもシドーと手を組んでな」

モナは明智の話で理解したようだ。

明智は自嘲気味に笑う。

「結局、特別な存在になんて、なれなかった」

「十分すぎるくらい、特別だろーが」

「悔しいけど、知恵も力も私達の誰よりも優れている。

貴方に勝てたのは全員で挑んだから……」

私は貴方の才能が羨ましかった。

お姉ちゃんに信頼されているのが……悔しかった」

「お父様の事、許すつもりはないけれど、あなたのこと、分からない訳じゃない。

奪って行った大人を見返したい気持ち……」

「だが、いざ叶える力を得た時、お前は自分の為だけに使った」

「つーか、一人で複数ペルソナとか、オマエ多分、

ジョーカーと同じ才能もあつたんじゃね？

なのに人生ソロプレイだから、目覚めたのは

自前の『嘘』と『恨み』のたった二個だけ……」

でもそれで十分って思ってたんだろ……？

わかる……すっげえわかる、そこは」

「そいつが多分……全てで勝るお前に唯一なかったものだ」

「……」

皆が明智に語りかけ、明智も黙る。
そんな空気を壊すのはスカルだ。

「よし、戻って予告状だな！」

俺たちは獅童をぶっ倒す。

お前、これからどうすんの？」

「邪魔されるのは困るし、いっそのこと、一緒にケジメつけにいく？」
「馬鹿なのか？」（※うん、補修一個か二個でそう）

パンサーの提案に困惑する明智。

「邪魔が嫌なら俺を始末するべきだろう……」

……理解を超えてるよ、お前らは」

その時、明智の背後からもう一人の明智が現れた。
獅童の認知存在……恐らく、強力なシャドウを内包しているだろう。
う。

認知明智は笑いながら明智に銃を向けた。

「お前らは後だ。」

獅童船長のご命令だ……敗者によるはないってさ。

まあちよつと予定が早まっただけだ。

どのみち選挙が終わったら、始末する予定だったし」

（※明智のかわりがいないの？ホワイ？頭対魔忍なの？）
「なに!？」

「散々殺しを請け負ったくせに自分だけ大丈夫だと思ってたのか？
まさか……頼られて、内心舞い上がっていた訳じゃないよな？」

ああ、船長から伝言だ。

『他人を廃人化させてきた、報いを受けろ』

「テメエでやらせてといて！」

明智が裏切った対策もしていたというわけか。
自分の息子を、同じ顔をした偽物で殺させるとは……!!
更にシャドウがやってきて俺達を包囲しだした……!
ここで俺達、そして明智を殺させるわけにいかない!

「アテイス！」

「ごちやごちや無駄な事しやがって、ウザいんだよ！」

「テメエらから殺してやろうか!？」

岩井宗久さん……鴨志田のメダル換金からの付き合いだった。

怖い人相だが、実はうみやあ棒は好きだったり、棒付きキャン
デイを舐めてしまう癖もあるけど、優しい人だ。

息子・薫君の為にスジモノから足を洗った……薫君にとっては例え
拾い子であっても、宗久さんが元ヤクザでも関係がない強い絆で結ば
れていた。

そんな彼らからの力でテルモピュライ……包囲された時に絶大的
なバフがかかるスキルを使ったが……間に合うか!？」

「いいや無駄じゃねえ！」

上からパイプの上を爆走するバイク……ダン・スミスが叫んでい
た。

そのままジャンプして認知明智の顔面にタイヤが叩きつけられた。
あまりの顔面崩壊ぶりにこんな場面でなければ爆笑していただろ
う。

無様に吹き飛んでシャドウにぶつかって跳ね返り、ダンの足元に飛
んだ。

そして容赦なくバイクに乗ったままのダンが認知明智の胴体を踏
みながら、『魔弾』を叩き込んだ。

呆気なく認知明智は消滅した。

「ダンさんマジカッケー！」

「映画みたいな動きよね？」

「それよりダンダンが何故バイク乗ってるの？動かないんじゃないの？」

ダンからマスクド・スミスに変わり、バイクをシャドウの群れに投げつけてグレネードを叩き込む。

盛大に吹き飛ぶシャドウ。

マスクドが明智をお姫様抱っこをしてこちらに合流しようとする、

「Yusuke！」

「承知した!!」

祐介が隔壁のスイッチを発見して狙撃し、シャドウ達と俺達で分断した。

これで一息つける。

「囚われの姫君を救ってくれてありがとう、マスクド・スミス」

「You are welcome」

「誰が姫だ！殺すぞ!!」

そして下せ、デカブツ!!」

「Sorry」

こうして、オタカラルートと明智を確保して無事脱出した。

11/29 (火)

放課後に怪盗団と明智がアジト：もといルブランに集まった。

スミスは少し遅れるとの事だった。

明智は、スミスという隠し球を知って怒り狂った……無理もない。無論、スミスからの許可は得ている。

そんな出鱈目な戦力があるとは想定できるわけがない。
さて、予告状をどう送ろうか？

「議事堂に送っても意味はないな」

「各メディアに送ったところだ

どういう扱いされるかわからないし…。

裏で警察に回られたら最悪よ」

「どうすればいいの？」

「冴さん経由だと冴さんの負担は大きい。

エージェントスマミスは想定済みだろうが…。」

「んふふふ……。」

「双葉ちゃん？」

不適な笑いをする双葉に声をかける春。

「フタバ砲完成だ」

「あ？」

「準備済みだ、見ろ。

「これをこうすると……。」

「へえ、大したもんだね」

明智が感心するのも無理はない。

テレビ局や街頭放送をジャックか……嫌でも目に入るな。

竜司がこんなんの作っているなら先に言えと言ったが、双葉は「敵を欺くには味方から」と涼しい顔だ。

「いいセンスだ」

「イケてる！」

「これなら！」

「目醒させてやろうぜ！」

その時、入り口のドアが開く。
車椅子に押されるハーマンと、介護士のサマンサだ。

「ふむ……流石のお手並みだな」

「どーだ、はーまん？」

「しかし、手緩いね」

「どういう事だよ、ハーマンさん？」

竜司が聞いてくる。

こういう素直な存在がブリーフィングで円滑に進められる。

「仮に獅童を仕留めても残党がこちらを物理で仕留めるなり、

子飼いの認知訶学者が改心の妨害を図る可能性が極めて高い。

故に……未来連合、そして獅童の関係者丸ごと墮とす」

「ええーマジでできんの？」

「こちらのマスコミから組織のコネまで総動員すれば可能だ」

「でも、マスコミにリークしてもうまくいくかわからないし、警察も

……」

「普通ならそうだ……なら普通にしなければいい」

「口で言うのは易いが、どのような手で？」

「そうだね、あの『スミス同盟』がどのような作戦をとるか興味深いね」

「双葉君、君の『それ』、スミス同盟版でも便乗させてもらう。

さらに獅童一派や世間が嫌でも目が行く秘策がある。

まずは……こんなのはどうかだね？」

ハーマンが指を鳴らすと俺たちは啞然とした、

「え……う？」

「お、お前……!？」

「嘘……お化け……はう」

「馬鹿な……!!」

ハーマン……そしてサマンサが変身した。

いや、恐らく『偽装を解いた』。

竜司はハーマンの正体に驚き、真はサマンサを見て失神した。

明智は猫被りを忘れている。

無理もない……正直、俺も驚いている。

「お父様……」

「すまない、春」

「こちらはオクムラフーズ元社長、『奥村邦和』氏。

そして……」

車椅子に座ったままの男が不敵な笑みを浮かべながら語る。

「改めて自己紹介だ。

『多々良・カフカ・スミス』。

たった一人の軍団『killer9』、スミス同盟の盟主の正体だ。

「以後、お見知り置きを」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET30 「ネタバラシ」

「奥村邦和……僕が廃人化したはず……!?!」

「残念だったな、トリックだよ」

明智の言葉に映画の名台詞を言うことになるとは。
竜司が目を白黒しながら問いかける。

「お前、あの時多々良はスミス同盟じゃないって言ってたじゃないかよ!?!」

「否定してないぞ?」

あの時、お前がお前はスミス同盟なのかと言われて、

『いいかね、我ら「スミス同盟」その道ではちよつとしたものでね。君たちの玩具と違って引き金を引けば人が死ぬ『業務用』を使っている。』

世界を股にかける武装集団がこんな日本のハイスクールにいるとでも?』

とは言ったが……スミス軍団じゃないとは一言も言っていないんだ。

こんな感じに」

俺が指差すと、もう一人の俺を出し、エージェントスミスへ変化させた。

「こうやって影の分身を使って本物に見せかけた俺を出し、

こちら側で変身すれば竜司の頭では俺は無関係と思わせたわけだ。影の分身を自在に作れることは今日まで隠していたからな。

コレができればたった一人で暗躍できないからな。

嘘つてのは全てを嘘で構築するより、誤解しやすい事実を提供して

「真実から逸れるように誘導するほうが騙しやすいんだ」

「本当に恐れ入ったわ……」

「それで、スミス同盟は架空の存在だったの？」

「真が奥村の親父さんをお化けと思つて気絶したが漸く立ち直つた。俺に対して質問をぶつける。」

「ふむ……答えは半分正解だ。」

「スミス軍団は実在はするが……この世界のはいない。平行世界に存在している。」

「エージェントスミスは関係ないとある人間の姿を拝借したかな。」

「（※救世主様の似姿だぞ、尊び敬え）」

「俺はスミス軍団を知つていたからペルソナに認知存在を被せてドッペルゲンガーの属性やスキルを変化させるのに成功した……。獅童もシャドウに存在を被せるという似た技法を使つていたかな」

「春は、親父さんを抱きしめて泣いている。」

「親父さんはひたすら謝つていたが。」

「蓮が俺に語りかける。」

「順を追つて説明してくれないか？」

「その方が早いだろう」

「まあそうだな」

「と、俺は説明を開始した。」

「春の親父さんは、捨て駒であり、怪盗団を嵌める罠と認識していたし、実際にそうだった。」

「仮に廃人化を避けて改心して自供しても秀尽の元校長みたいに獄中で殺される危険があった。」

「故に廃人化されて死んだと思わせる必要があった。」

「パレス内での親父さんのシャドウは部下任せでこちらが奇襲すれ

ば宇宙船に逃げ込んだのは幸いだった。

俺一人が宇宙船内で簡単に制圧して偽装工作が容易だった」

影分身の俺を親父さんのシャドウに変身させる。

親父さんは奇抜なフアツションに困惑するが、ハルがパレスの事を親父さんへ説明している。

「親父さんが殺されないように、影で社畜ロボのテクスチャーを被せて宇宙船内に転がした。」

で、宇宙船のパイロットの社畜ロボに親父さんのテクスチャーを被せて、連れて行ったわけだ。

そして、オタカラを回収して俺たちは脱出し、その後は、明智は偽物を撃ち殺して帰ったわけだ」

「スミスのペルソナはまさに変幻自在だったわけだ」

「推理モノで超能力は反則じゃない？」

「自作自演はマナー違反だな」

祐介は俺のペルソナに感心する。

パケチは俺にツツコミを入れるが、マジレスで返す俺。

地道に（後ろ暗い）努力を重ねたのをクソゲーを押し付けられたパケチは、俺を忌々しげに見ている。

徹底した隠密ムーブが成功していて脳汁が出るわ!!

「で、改心後に親父さんが倒れたわけだが……。

叔父や両親をはじめとした反社長派と親父さんを集めて現状をぶちまけた。

認知世界やペルソナ、そして獅童の行ったことをな。

対策として、記者会見を行った際に廃人化して死んだ……と見せかける作戦を立案・実行した。

……春には知らせないようにな」

「成程な、敵を騙すにはまず味方からというわけだな」

モルガナは、ウンウンと頷く。

春は不満げに頬が膨らんだが、謀は知る人間が少ないほどリスクは少ないのだ、納得してくれ。

「日本でもその気になれば、街中のホームレスの行き倒れや樹海の自殺者の遺体は手に入る。

遺体に親父さんの影を被せて俺が遠隔操作した……。

敵も都合の良いようにしたいから獅童も息のかかった解剖医が結果をでっち上げるからな。

本気で調べればワンチャンバレたかもしれんが、読み通りの結果に終わったぜ。

あと、蓮が脱出した時も偽物を置いておいた……予告状を出す時には解除するがな」

「じゃあ、死んだふりした時は何処にいたんだ？」

「そりゃ、俺のセーフハウスよ。

食料も完備して外出の必要がないようにしてある」

「うわー、チートだチーターだ」

「否定できんな、現世でペルソナ能力をここまで悪用できるのが俺だけなのは幸いか」

竜司の問いに答える俺に対して、「コイツやベー」というリアクションをする双葉。

春が親父さんに『痩せましたね』と言うくらいだ……負担は大きかったがな。

「予告状を出すタイミングに俺もミスミス同盟として予告状と獅童への宣戦布告をするつもりだ。

ターゲットは獅童一派の議員ども、認知学者ども、警察関係者にシドウパレスにいた大物たちだ。

幸いメメントスで狩れる連中だからな、怪盗団が獅童退治をする裏

で俺がメメントスで処刑ショーを行う」

……全く、こんな楽な作業をする俺を怪訝そうに見ないでくれ。
コレくらい普通だよ普通。

(※草)

「今、認知の力で獅童一派が追い風を受けている。

仮に改心しても厳罰に処されない可能性がある」

「それって可笑しくない!？」

「メメントスやパレスなんてシロモノがある時点で今更だがな、高巻
杏。

! 多少の事は受け流される……だから大声で可笑しいと叩きつける

俺達を振り回しながらぬくぬくと他人事で眠っている大衆へ目覚
めの時だと教えてやる。

目標は未来連合の歴史的な大敗かな？」

方針を決めて今日は解散となった。

怪盗団は、この後フタバ砲の準備を行い、明日は俺の準備をして、明
後日に祭りをやる。

俺と親父さんは再びハーマンとサマンサの皮をかぶる。

「春が無事で良かった」

「アイツは強いですよ、貴方の想像以上に」

「……春の事を頼む。

君の事を誰よりも好いている」

「……知っていますよ。

(※なん……だと……)

婚約者がいるのに間男するわけにいかんでしょう?」

「今は婚約は破棄してある」

「俺の裏家業や本性を知ってなお、ついていくなら観念しますよ。」

いずれにせよ、春に降りかかる災いは守りますので」
「何を隠しているのか知らないが、さらりと言いつれる時点で何の心配もないんだがなあ」

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET31 「怒りの日」

12/1 (木 カーン！)

『怪盗団の主犯と見られる少年が身柄拘束中に死亡した事をうけ……』

東京の渋谷の街頭放送が行われていた……。

だが、突然画面が砂嵐が起こり、赤いシルクハットに仮面をしたマークに『TAKE YOUR heart』……怪盗団のエンブレムが現れた。

「ニヤー」

「はい、皆さんこんばんは〜」

「我々は皆さんに『怪盗団』の名前で知られている者です」

「俺達全員、ピンピンしているぜ？」

けど権力者どもは、情報操作して真実を塗り潰そうとしてやがんだ」

突然の電波ジャックに路上の人々は困惑している。

路上だけじゃない、テレビ放送もジャックしている。

猫のアニメーションが動いている中怪盗団の声明が発表される。

「て、ワケで次なる獲物をハイシヤクする前に、

まず皆様のお時間をハイシヤクしちゃいます！」

「最近の要人の立て続けの不祥事、突然の事故や廃人化……原因不明なんかじゃない。

これらは全てある一人の男が欲を満たすために企てた『犯罪』だ」

画面が四分割され、左上にネコのアニメーション、事故のニュース

画面、

奥村邦和の記者会見時の廃人化シーン、警察特捜部トップの廃人化等が流される。

「その男は犯罪の露見を恐れて、私達に罪を被せた。

卑怯にも警察も操ってね」

「俺らは悪人の心しか盗まねえ。

なのに、テメエのした事全部おっ被せやがった。

被害者の事なんかどうでもいいと思っやがる証拠だ！」

「その卑劣な男の正体は……」

一時放送が止まるも……

「その正体はあろう事か、現職の閣僚！

特命担当大臣、獅童正義」

犯罪者のような感じに写真名前のテロップが出る。

「コイツの言葉はゼーんぶウソ！

その証拠に……

この通り、私たちは誰も死んでなんかいないよ！」

7人の男女と一匹のナニモノがたっている。

黒い影で顔は見えないが……

「嘘か、どうかお偉い人はわかる人はわかるよね？」

「彼がどんな罪を犯してきたかは近く本人の口から語られる事になるでしょう。」

どうぞお楽しみに」

「悪党がテメエ勝手に国ごと沈めちゃうのを、黙って見ているつもりもねえ。」

だろ、リーダー」

獅童の写真に猫が齧り付くイラストに『悪党』と矢印をさしている。その画面が縮小し、怪盗団の一人の手に収まり、ポイ捨てする。リーダーと呼ばれた男は闇の中から一步踏み出す。仮面で素顔が見えないが強い意志が込められた双眸で正面を見つめる。

「その前に我々がこの国を頂戴する！」

街頭放送の前の民衆は騒ぎ立てる。

その動画放送を見ている獅童正義は不敵に笑う。

「いいだろう、捻り潰してやる」

……だが、これだけでは終わらなかった。

後世で『怒りの日』と呼ばれる出来事の前半部分でしかなかった。

怪盗団の犯行予告の直後、映像が切り替わる。

暗い部屋に一人座る男がいる。

ロボットのようなマスクを被り、不気味な印象だ。

『怪盗団の諸君、見事な犯行予告だった。

……さて、本来ならここで幕だがもう少し時間を頂きたい。

我々は『スミス同盟』。

善良なる市民には馴染みない団体だが、テロリズム、暴動、諜報機関などに対抗する武装勢力として世界各国政府首脳が顧客の武装団体……傭兵のようなモノと理解していただければ結構』

突然の謎の人物の演説が始まり、困惑する。

だが、恐怖とともに興味を引き込まれる語り口に大衆は引き込まれる。

画面が二分割される。

獅童正義達が車椅子の障害者の老人が先にエレベーターに陣取っていたのを突き飛ばして倒した映像が流れ、

さらに女性を暴力的に振る舞う獅童、それを止めようとした少年……獅童は逆上して勝手に転んだ挙句警察呼び無理矢理逮捕する映像が流れる。

更に獅童の悪行が流れ続けている……。

「しかし、いつから日本は南米やサウスブロンクスになったのかな？

たまたま子供が水溜りを踏んで獅童のスーツに泥が飛んだだけで子供に蹴るとは……可哀想に。

内蔵が破裂していまでも機械につながって寝たきりだそうな。

これがサムライの『ブレイウチ』かね？

日本の警察は優秀と聞いていたが、評価を改めなければならないな」

テレビの視聴者も、警察も、そして未来連合も衝撃が走る。

男は語り続ける。

「一身上の都合で我々スミス同盟は、心の怪盗団『ザ・フロントム』と一時共闘を宣言し、獅童正義と未来連合へ宣戦布告を行う。

本来なら未来連合の事務所を爆破し、残党と関係者の家族へひとまず先に鉛玉のクリスマスプレゼントを行うだけのしごとだったが、怪盗団のルールは『悪心を奪っても、命は奪わない』とのことだから、こちらもそのルールに従うとしよう。

怪盗団は獅童正義にご執心のようなだから、我々は雑魚の『改心』でもするでしょう」

獅童正義の下について甘い汁を吸おうとする未来連合の議員達、

獅童の悪行に協力する警察関係者。

獅童の情報操作に協力するマスコミ上位。

敵対者を廃人化で排除するかわりに献金を行う上流階級。
どのような悪行をしたかを説明しながら犯行予告を行う男。
自販機でジュースを飲むような気楽で語るが、怪盗団無しだと惨殺
死体を気軽に量産できる『凄み』があつた！

「と、いうわけで犯行予告は以上としよう。

おっと、若者達との共同作業だ、堅い態度ではいかんな。

『Let's play baseball!』（磯野、野球しよう
ぜ、お前ボールな!）』

その言葉を最後に放送は終了した。

<警察>

「誰も死んでいないとはどういうことだ!？」

「死体が……全くの別人に!! 死後経過が半月前だそうです!」

「馬鹿な! ゾンビ映画のように死体が動くとも言うのか!？」

<未来連合>

「改心を阻止する方法を探せ!

貴様も標的なんだぞ!!

一色若葉の研究資料があつただろうが!

それから明智だ!

どこに行きやがった、無能なクソガキが!

失敗がわかって逃げたんだろうが、見つけ次第つれてこい! いいな
!」

自身の失態を棚に上げて騒ぐ獅童。

だが、コレで終わりではなかった!!

「獅童さん、大変です！」

「なんだ!？」

「死んだはずの奥村邦和が記者会見を!？」

「なにい!？」

<オクムラフーズ公式ホームページ>

「皆様、こんばんは。」

先日記者会見を行いました奥村邦和です。

死んだはずの私がこうして記者会見を開きましたのは、

私が生きている事知らせると共に、廃人化を依頼した獅童正義氏の悪行を告発するためです。

幸い、私は無事でしたが、影武者を依頼した人物は暗殺されてしま
い……。」

<未来連合>

「馬鹿な……クソガキが、老耄一匹仕留められないか!？」

「与党総裁や警察組織から暴力事件についての問い合わせが……」

「後にしろと伝えろ!もみ消すためにお前らに金を研究施設を提供し
ただろうが!」

「大変です!」

「なんだ!」

「世界各国から政治表明が!」

<コメ리카>

「国の未来である少年を足蹴にする人間を国のリーダーにする事は極
めて危険であり、

我々の長年のパートナーシップへの裏切りである!

(なんでハーマン・スミスを足蹴にしがった!馬鹿か!自殺する

のは勝手だが俺達を巻き込むなよ！」

<ブリカス>？

「障害者への仕打ちが一国のリーダー候補だけでなく、一市民としても不適合だと思われる。」

（スミス同盟が抹殺宣言するほどだ……流れに従って袋叩きをするか）

（※他ヨーロッパ諸国も似た声明）

<キムチ>

「邪悪なる大日本帝国は、再び軍事国家へ向かおうとしている！」

我々は禁輸宣言を行う！

邪悪な日帝へ鉄槌を!!」

（反日！反日！反日！）

<中華大民国>

「日本政府の軍靴の足音が聞こえてきた。」

悪辣なる国家へ逆行するならば、我々も考えがある」

（ここで日本を叩いて国内の不満を誤魔化す！）

<ロシアナ>

「日本は極めて野蛮な国家へ戻ろうとしている！」

我々は、シドウなる第二のヒトラーが台頭しないことを祈る。

北方領土、樺太で軍事演習を行う！」

（領土を奪われてなるものか!?!）

<未来連合>

「馬鹿な……」

「世界中で獅童さんのバッシングが起こっています！」

インターネットでも獅童さんの犯行動画、画像が国内のホームページに無差別に投下されています！

獅童さんの部下の悪行を書かれた雑誌が掲載されたり、オカルト雑誌で

「獅童正義はマインドコントロールで日本征服を企んでいる。

催眠アプリで政敵を抹殺し、スカイタワーに洗脳装置をつけてクリスマスに試験電波を流す！」

(※あれ？次作ネタ擦ってない？ねえ？)

とゴシツプを面白おかしく出しています、両方とも今日発売です!!

ツイッターで獅童 死刑 とか、獅童 改心しろ でトレンド入りしています！」

「……許さんぞ、許さんぞおお!!」

(※もう遅い)

<ルブラン>

「日本の偉大なリーダー獅童正義は、一夜にしてヒトラーの尻尾扱いてってわけだ」

「凄えぜスミス……つうか怖え」

「一体どんな妖術を使ったのだ、スミス」

「人聞きの悪い……少し吹き込んだだけで祐介」

オカルト雑誌を見た蓮は言った。

「大宅の知り合いの雑誌か」

「コネの一つでね。」

祭りがあるから便乗したらどうだと獅童の身近な犯罪の疑いを教えて、

このタイミングでやれば売れると焚き付けた。

これで今季一番の売り上げ間違い無しだ」

真が青い顔で聞く。

「各国の首脳の説明は……」

「アメリカは貿易摩擦で苦勞しているから獅童のような奴が政權をとると逆らいやすいからな。」

日本政府を殴るいい口実なのさ。

ブリカスにエウロパ諸国も同様だし更に、CO2排出問題でも自分は樂して日本に貧乏くじを引かせたい。

キムチはいい反日をしたい。

中華大民国、ロシアナ国内の不滿を誤魔化す、大きな仮想敵を作り叩きたい。

このタイミングで殴れば有利になるとスミス連合経由で情報提供したのさ。

大民国は、一帶一路政策やアフリカ諸国の阿漕な援助で周りに圧力かけて日本へ批判声明をださせるだろうな。

あとこつちで使っているハッカーチームに獅童の悪行の動画をとことん流しまくって削除しきれないように飽和させた。

ここは質より量だからな、アリババ(双葉)以外の巨大ハッカーチーム向けの依頼だな。

「なーなー、この動画どうやったの？」

双葉が興味深げに聞いてきた。

何故依頼しなかったのかと機嫌が悪かったが、雑で人海戦術向けの仕事と聞いて治ったようだ。

「数ヶ月前、獅童のスケジュールを掴んでどんなやつかハーマンに変身して様子見したら、あの有様だ。」

分身で撮影した。

残りは被害者を調べたらパレス化していた……そのやられたトラウマでパレス内で再現ドラマみたいに繰り返していたから俺が撮影して今回の動画で流した。

ああ、被害者を丸め込んで……ゲフン、励ましてこのタイミングで

訴えれば勝てると教えたんで明日は獅童への訴えが増えるな、ハハハ」

たった一人で世界に盛大な火種をばら撒いたスミスに恐れ慄く一同。

明智が勇気を出して聞いた。

「盛大に獅童一派を仕留める為に派手な火遊びだったけど……後の始末が大変だよ？」

「選挙終了までは騒いでもらうが……火消しはするさ。」

アメリカの前副大統領のデンバイJr. がウラナイヤ企業への不正取引に税務や銃登録の不備、民産党の違法移民への優遇。

今期アメリカ大統領に就任したアルカナのビジネス周りの不備を民産党、和共党に流してスキャンダル合戦をしてもらう。

エウロパは大なり小なり攻撃材料があるからね、敵対組織に流したりね。

ブリカスはお隣さんの組織がその情報次第で激発するかのしれんし、バチカソが第二次世界大戦中、ナチス高官を逃した証拠をタブロイド紙に提供したり……。

キムチは与党の不正を野党や検察、ネットにばら撒くだけで瓦解：いやほつといても自滅するわ。

で、大民国は首席を引きづり下ろす為に政治的・経済的失策を教えて反対勢力を活性化させたが。

ウラン鉱山を露天掘りする馬鹿げた行為は叩きの材料にできるし、武漢の研究所の衛生対策が不足してパンデミックが起こり得るし、MERSやSARSの以上の失態になるからそれも攻撃材料になるってね。

ロシアナは、ウラナイヤや反主流派に情報提供の上に焚き付けた。各国にも同様に仕込んだので、対岸の火事を気取らぬように」

スミスは笑顔で語る。

人間は単体だと善良でも集団であれば変わる……残虐、悪逆、無責任な方へ行くと。

怪盗団は弱者のため、正義を貫くために動いているが、スミスはそこまでにならない。

故に世界中に太平樂決め込みヌクヌクと眠っている大衆へ軍用催涙ガスを叩き込む所業を行える。

後始末まで考えた世界規模の作戦を立てたこの男への畏怖を怪盗団が感じていた。

いや……

「スミスくん、凄い……（♪♪♪）」

（※ええ、これで好感度上がるの？怖あ……）

「「「「ええ……!?!」「」「」「」」

春のそのリアクションに逆に困惑する怪盗団だった。

……ともかく、最後の仕上げ、シドウパレスのオタカラ回収とメントス集団処刑が始まるのだった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET32 「告白」

<メモントス>

入り口で小型の自動車に乗って奥に入ろうとする少年がいる。
少年はジョゼ。

メモントスの中で花を探し、人間を学ぶ人外である。

スミスは、彼に挨拶をした。

「あ、お疲れー。」

今日は一人なんだ。

え？今日は騒がしくなるけど、ごめん？

お兄さんもがんばるんだね！」

スミスはジョゼへの挨拶をそこそこに奥へ進む。

バイクを疾走させて奥へ進む。

たった一人だったはずが背後に無数のバイクが追随する。

皆、ガスマスクに黒い外套をきた人影である。

外道・マッドガツサーではない。

ペルソナ・カゲホウシが生み出した分身である。

スミスはターゲットを発見するが、自分がいかずに分身を三体派遣した。

残りは奥に進む。

「二色若葉の研究はうぎゃあああ!？」

バイクの乗ったままシャドウのテリトリーに突撃して一体は特攻し、そのまま自爆する。

残り二体は遠距離でマシンガンで攻撃する。

シャドウは反撃する間もなく無力化された。

「こ、殺さないでくれ！」

「改心カ、死……選べ」

「改心します！自首します！」

シャドウが改心したのを確認すると、本体へ合流すべくバイクを発進させる。

格下のシャドウは自爆要因が瀕死に追い込み、残りで止めをさす。同格ではアイテムで弱点をつくか、弱体化して仕留める。

それ以上は本体が戦う。

徹底した集団戦で対獅童シンパのシャドウの掃討戦が行われた。行手に野良シャドウも黒き群れに飲みこれて消えていった。

その光景はさながら……

ヴァルハラからやってくるベルセルクなのか、

黄泉比良坂からやってくるヨモツイクサなのか、

黙示録にやってくるイナゴの群れか？

徹底した蹂躪であった。

<シドウパレス>

金色の人柱が集まってできた獣に乗ったシャドウ獅童。

怪盗団と明智の連携で人柱の王獣は羽を生やした王翼になった。

苛烈な攻撃であつたが、既に刈り取るものという格上を相手にした経験で怪盗団は受け流し、反撃した。

反撃し、撃ち落とされた怪物はピラミッド型の王墓となった。

ジョーカーのラウールが攪乱し、スカルのセイテンタイセイとフォックスのカムスサノヲのコンビネーションで粉碎した。

「使えん愚民どもが！」

シャドウ獅童が騎乗した怪物は粉碎され、シャドウ獅童は罵った。

ジョーカーが仮面を外し、冤罪を被せた因縁を明かした。

だが、自分は有能だから許されると悪びれもしない態度で返した。鎧兜を脱ぎ、裸一貫でシャドウ獅童は最後の抵抗を始めた。

裸一貫のシャドウ獅童は怪物よりも強力かつ素早い。

クイーンが攪乱し、ノワールとパンサーが魔法で足止めする。

その攻撃をかき消すシャドウ獅童だが、全速力で突っ込むモルガナカーに追突された。

「まさかここまでやるとは……小僧、明智い貴様らだけはあああ！」

拳を地面に叩きつけて地割れを起こし、ジョーカーと明智以外は分断された。

ジョーカーと明智の絶え間ない連携攻撃でシャドウ獅童は反撃の隙を与えずにダメージを蓄積させた。

そして大きな隙を曝け出した！

「決めるぞ、ジョーカー！」

「SHOW TIMEだ！」

明智のペルソナのロキで自身の力を限界まで引き出してシャドウ獅童へ肉薄する。

ジョーカーは天井へワイヤーを飛ばし、次々とワイヤー移動を繰り返し、明智より先にシャドウ獅童へ奇襲をかける。

「行け！因縁にケリをつける！」

「俺にいい指図をおするなあああ!!」

悪態をつきながら明智は無数の斬撃を繰り返す。

止めにペルソナを発動する。

「奪え、ラウル!!」

「降臨せよ、ロキ!!」

黒と白の魔弾はシャドウ獅童を貫き、決着がついた。

<未来連合本部>

「ぬぐわああああああ!」

「先生!」

「まさか、やられたのか!」

「おい!それを飲めば、怪盗団殺せ……何をしている!!」

子飼いの学者が薬を床に叩きつける。

「私は、なんとという罪深いことをしたんだああああ!」

「コイツも改心したのか!ええい、薬をなにをするううう!」

薬を飲もうとした獅童を若手議員達が押さえつける、

「我々は負けました!自首して裁きを受けましょう!」

「議員バッチ返上しない!」

「はなせ、はなせええええ!!」

若手議員も研究員も警察官も改心化して、獅童は、仮死状態になって改心を行った怪盗団を殺す計画無理矢理妨害されてしまった。

(※オッサンどもの組んず解れつなんて見たくないぞ!)

これで原作のパレス崩壊&沈没はなくなり、竜司の見せ場は消えた……心配させて皆から殴られるよりマシかね?)

「」「」「」「裁いて、欲しいいい!!」「」「」「」

<国会議事堂>

「終わったー!」

「オタカラは議員バッチね……あの男らしい」

竜司が両手をあげて喜び、明智は掌のオタカラを見てつぶやく。

「お疲れ」

「スミス君！」

メモメントス攻略を終えたスミスがやってきて、春はスミスに抱きつく。

(※まだ付き合っていないです)

スミスは、春を離して蓮に近づく。

「やったな」

「ああ」

「懸念事項はあるが、一先ず獅童一派はこれで終わりだ。

選挙結果が楽しみだ…。

打ち上げの店貸し切り予約したが…高層ホテルのメインダイニングで寿司やら鉄板焼きとかできる。

未成年だから酒禁止な」

「寿司!!」

「肉!!」

「ああ、料理名を聞くだけで腹が空いてきた」

寿司好きのモルガナ、食べ盛りの竜司、欠食児童の祐介が食いつく。

「なんか悪いわ」

「自前で稼いだ金だ、自由に使って何が悪いってね」

常識人の真は、引き気味だったがスミスは気にしていなかった。

「あそこって高層ビル35階のお店よね」

「おお、セレブっぽい！」

杏と双葉も場所を聞いてワクワクしている。

怪盗団と明智とスミスは高級料理店で打ち上げの食事会に行き、大いに盛り上がった。

解散して、スミスは春を自宅に送る。

父親の邦和は警察に出頭していない。

そのまま帰ろうとするスミスの手を掴む春。

「ちよつと……いいかな？」

「ああ」

春の部屋に案内された。

コーヒーを出して一息ついてから春が切り出す。

「……あの人との婚約は解消されました」

「知ってる」

「スミス君、わ」

「知つての通り、俺は裏の稼業をしている……真つ当じゃない」

「進んで殺人はしないでしょ？」

「こちらからはしないな。任務失敗して消されたとか治療を怠って死んだやつはいるが。」

「もつと普通で、もつとマシな男がいるだろ？」

スミスは、春が好意をもっている事を知っていた。

その想いに応えられないのは二つ。

一つは婚約者がいた事……は大した事ではない。

もう一つ、自分自身の納得であった。

「俺はお前に思われるほど立派じゃねえ。

鴨志田や獅童の同類だ」

「そんなことない！」

「……聞いてくれ、俺が墓まで持って行くこうとした事だ。」

スミスは語った。

自分は前世を覚えている事……

それはこの世界に似た世界であった事。

挫折し、ブラック企業に入り、逃げ出した事。

そして…。

「ある日、俺は帰り道を歩きスマホをして帰宅した。

まあ褒められるマナーじゃない。

翌日通勤していた時、警察が集まり、鑑識が働いていた。

行き倒れて死んだ青年がいた。

……ブラック企業で苦しめたアイツの息子だった。

アイツはともかく、その息子はまともだった……医学部を合格し、
未来も明るかった…。

だが、持病があったらしい。

発作が起こり、アイツが持っていた薬を飲めば死なずに死んだらしい。

自力で飲めない状態で手を伸ばした格好で死んでいた。

死亡推定時間は俺の帰っていた時間と一致していた。

アイツは、俺が殺したと怒り狂ったが、その時は雨が視界が悪いのもあつて見殺しにしたわけではなく見逃したと警察も判断した」

「それなら仕方ないよ」

「だがな、息子には何の恨みもなかったしその死は悼む気持ちがあつたと同時に、

アイツが絶望と怒りに狂う姿に愉悦を感じた。

アイツも数ヶ月後に絶望の中に死んだと聞いて笑い転げた。

……そんな浅ましい正体が俺だ……

だから」

スミスはその続きは言えなかった。

春がスミスを強く抱きしめた。

「スミス君」

「なんだ」

「前世では悪事は行わなかったでしょ？」

「やれる才覚も度胸も無かった」

「……貴方は優しい人。」

私を守ってくれた。

スミス君がいなかったらあの人に壊されてた」

「この身体には才能があった。」

両親や氷堂さんがいた。

降ってわいたペルソナ能力があつたからできた。

……俺でなくてもできた」

（※できるかあー！お前は前世では封印された存在だったんだ！）

「嘘。蓮君達を必死に助けたじゃない」

「……」

「目的に利用するだけならあそこまで動けないはず。」

裏の仕事、学生生活、社会人の仕事……更に怪盗団の支援を積極的にしている。

どうして？…答えて」

「腹が立つからだ」

「え？」

「大人に裏切られ、大人はアイツらを嘲笑う。」

ロクな大人はいないと絶望し、自分も大人になれば憎んだ大人になるかもしれない不安。

どれも許せない……歳をとると我慢が効かなくてな。

だからそんな奴らの遊戯盤を叩き壊す。

アイツにもマシな大人がいるって見せてやりてえ。

アイツらに言っただけでやるのさ『大人になっても良いことはあるぜ、ちつとはな』ってな

これは俺の見栄と意地を張るだけの事だ」

春は、その言葉を聞いて微笑んだ。

更に力を入れて抱きしめる。

「やっぱりスミス君は私の思っている通りだった。だから、自分を卑下するのをやめて」

「……………」

「そんなスミス君だから大好きです、苦しみも罪と一緒に背負います。」

私をそんな風に育てたんだから責に」

春の言葉をスミスは唇で塞いだ。

春は赤面し、思考が蕩ける。

「こんな俺をそこまで信じるとは…。」

そこまで思わせといて先に言わせるなんて野暮はしねえよ。

春…………俺と一緒にしてくれねえか？」

「はい、喜んで……………」

誓いの口付けが行われる。

この時は、互いのことだけを思う一時だった。

唇を離れた春は、もう一度目を瞑る。

「スミス君…………どうぞ……………」

暫く時が流れて何も起こらない。

目を開けた春が見たのは、帰り支度をするスミスだった。

「スミス君！」

「大学前のお子様には…………までだ。」

…………両親と御義父（オヤジ）さんには婚約の報告をしておく、じゃあな」

「もう…………大好き」

スミスが閉めたドアに向かってクッションを投げるが、口元が弛む春であった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET33 「償い」

12 / 2 (金)

……夢の中か……声が聞こえる

『絆を……信じろ。愛を……唄え』

以前よりハッキリと聞こえる。

男女が俺に語りかける。

服装はぼやけているが……なんか奥さん(?)がクラッカーを鳴らして祝っている?

旦那さん(?)は満足気に頷いている。

……まあ応援しているっぽいからヨシ!

って感じで目覚めた。

今日の朝は春と一緒に登校する。

電車では密着している……あとは手を繋いでいる。

これで喜ぶ俺たちはなんて安上がりなのか。

放課後は、祐介を用品があるので都立洗星高校へ向かう。

待ち合わせでもいいが、祐介の交通費が心配だからな。

近くのファミレスで用件を切り出す。

「……絵の依頼?」

「そうだ、オクムラフーズで喫茶店を出す予定がある。

その調度品で絵が欲しい……店の中に調和し、安らぎを漂わせるものだ。」

そう、ルブランの『サユリ』のように」

「何故俺なのだ?」

「商人の俺としては……身近なコネの中で一番適任なのさ。」

依頼の趣旨が理解でき、才覚もある。

企業として納得のいくレベルに届くは君次第だが、できると思っ
て依頼している」

「……俺たちを的確にサポートしてきたお前が出来ると期待するなら
ば、その依頼、受けよう。」

母さんの『サユリ』の様に良い絵を描いてみたい、そう思うしな」

祐介は、決意に満ちた表情をしている。

「負いや迷いもない……期待できそうだ。」

「私人としては、食費削って画材買いそうだから仕事回して飢え死に
を防ぎたいんだ。」

川鍋暁生氏も君の事宜しく頼むと言っていたし……俺と同じ懸念
をしていたぞ?」

「川鍋さんが……付き合いがあるのか?」

「ああ、俺の持っている『金子一馬』の絵を売るルートの一つで」

「金子一馬だと!」

ああ、祐介が興奮して立ち上がった。

まだメニュー来ていないし、目立つんだぞ。

「あの悪魔の絵はインスピレーションを刺激する……!」

もしあるのなら見せてくれるか?」

「いいぜ、仕事の前金に画集を進呈する。」

更に実際に絵が見たいなら、その後の仕事を受けて働き次第では
譲ってもいい」

「本当か!? 俄然やる気が出てきたぞ!」

「頼もしいな。」

今日はしっかり食べていくといい」

……四件茶屋のルブランへ向かっている。
俺の用事ではない、明智の付き添いで向かっている。
中に入ると、佐倉双葉と佐倉惣治郎が座っていた。
店は開けず、サシで話す為だ。

「獅童の息子なんだってな」

「はい、愛人の子……要らない子です。」

奴を見返す為だけにアイツに取り入り、廃人化を行いました」

「……」

「そ、そうじろう?」

佐倉惣治郎のかつて……いや今も愛している一色若葉を手にかけたのは明智だ。

俺や双葉には計り知れないものを感じている。

「遅くとも年始に、早かったら年内に警察に自供する予定です。
その前にケジメをする為に今日、お邪魔しました」

明智は頭を下げた。

下手な言葉では謝罪表せない…、故に無言で頭を下げた。

「母さんを追いやったのはアイツだ。」

でも……どつからだつてやり直していいんだつて。

一歩間違えれば蓮がコイツと同じ様になったかもしれない。
逆にコイツが蓮のようになったかもしれない」

「……」

暫く沈黙が続き、惣治郎がおおきく振りかぶつて明智を殴りかかる。
双葉は声をかけて止めようとした。

……拳は、明智の前で寸止めされていた。

「獅童や若葉の研究目当ての奴らが殺した。」

子供のお前は……その道具でしかない」

「そうじろう……」

「双葉が立ち直り、ケリがついたことを若葉に報告できる。」

それだけで十分だ……」

双葉がやり直せるといふなら受け入れるさ」

拳は握られたままだが……双葉の思いを汲んで鉾を納めたのだ。話はそこで終わりになったが、帰り側に惣治郎は明智に言った。

「刑期を終えたら……また来なさい。」

コーヒーを飲みかね」

二人歩いている。

明智は言った。

「たった一人なのに……重いよ」

「ああ、死ねば取り返しはもうつかない。」

長い時をかけて立ち直るしかない」

「……」

「お前の所業の傷跡は多い。」

そんな被害者の納得の為、法で裁かれろ……」

「ああ……ケジメをつけるさ」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET34 「招集」

12/18 (日)

『どうか、この私を捌いて、欲しい……!!』

シャアハゲこと獅童正義が罪をカミングアウトした。

選挙戦の結果は与党の圧勝、未来連合の大敗だった。

辛うじて受かったやつも改心して議員辞職からの自供だし……。

「よっしやああー！」

「……この後起こる災厄は一先ず忘れたいわ」

単純に喜ぶ竜司と、盛大に盛り上がった世界へ一気に冷や水を浴びせることになる未来を憂う真。

ルブランで祝勝会が始まった。

怪盗団にマスター、冴に俺とパケチ。

「……」

「どうした？ 疲れた様子だが」

「このバカ監修の記者会見に警察の答弁の訓練に身辺整理……獅童とやり合うより厄介だった……」

全ての力を使い果たしたパケチに水を渡す祐介。

不器用ながら乾杯の挨拶をしようとするマスターに、敵討ちができて涙を流す双葉にもらい泣きする杏。

獅童一派（あと尻尾振った警察）が集団で病院送りになり、冴が病院に向かうことになった。

……パケチに廃人化で死んだ人間もいるが、まだ生きている人もいる。

回復の当ては二つ。

一つは、精神操作に長けたペルソナ……雲を掴むような話だ。ペルソナ使いができる環境と、さらに目的の資質持ちを探さねばならない。

もう一つはベルベットルームだ。

ペルソナ2罰でジョーカーになった人間を担ぎ込んで治療していた。

……現状は使えないがな、ファツキン！

あ、そういや期末テストか。

蓮は死んだフリした間学校行かなかったからなあ。

ここらで勉強会をしなければ……

「ねえ……」

「なんだ？真」

「その……腕の……」

うん、言い淀むのはわかる、腕に呪いのアイテムの如く絡む春の存在のことだな。

もはや冴もツツコミ放棄したからな。

「婚約した、以上」

「(うん、知ってる)」

「そ、そう……おめでどう」

「ありがとうございます、マコちゃん幸せになります！」

「(そっかー、婚約するのかー)」

なんか遠い目をする蓮とマスターと、

ようやくかという他男性陣の無言の視線と、恋愛話好きな杏はテンションをあげる。

……期末試験後に招集をかけるでしょう。

怪盗団が駅の連絡通路に集まる。

獅童正義が逮捕される。

だが……

「お姉ちゃんが言ってたの、精神鑑定を行なって減刑をさせたり、廃人化を証明できないと追求しないようにする動きがあるって」
「なんだよそれ……」

真の言葉を聞き、困惑する竜司。

「想定範囲内だな……こうなると見越して仕掛けたからな」

「獅童の件は廃人化について僕は出頭して話す予定だから問題ないよ」

「スミス、明智」

「今回招集したのは理由がある。」

メメントスに行く前に貸し切った部屋で話そう。

……この人数では目立つからな」

駅の近くのパーティー用に部屋を貸す店がある。

そこで俺が話を行う……飲み物は一通りだした。

「獅童一派を崩してもコレだからな。」

獅童一人だけだったら残党が工作して獅童が心神喪失で入院、首相就任は延期とかなって、

怪盗団はなかったかの様にしただろう。

そうならないように全部崩したし、怪盗ちゃんねるを盛り上げさせているが」

「想定範囲内って外でいったけど、まおーは何か知っているのか？」

「双葉ちゃん？」

双葉の質問に謎の圧力を出す春をムツゴロウばりに撫で回して鎮圧する。

「廃人化やパレスが生み出される根本はメメントスだ。

今なら更に奥へ……おそらく最深部までいけるだろう。

こういう乱痴気騒ぎは懲り懲りでね、メメントスを解体しようかなって」

「話が見えないぞ」

「結論だけ聞けばそうだな。

まず順序立てて話そう。

中3になる前にペルソナを貰ったのがはじまりだな」

「ペルソナを……貰った？」

「……神の様な存在にな。

神じゃないアレが神とか嫌すぎる……。

集合無意識……多くの人間の心か生み出された巨大な心の海。

そこから生み出された存在がな」

「でもそれってすごいのか？」

杏が首を傾げる。

まあ実感がわかないか。

「イセカイでしか本領発揮しないから実感が湧かないだろうが、

俺みたいなペルソナなら現実世界で悪用し放題だ。

たった一人ですらこうだ、数十億人間が集まれば膨大だ。

俺にペルソナを与えたのは二体、

人類のポジティブマインドの化身フィレモンと、ネガティブマインドの化身ニャルラトホテプ。

クトウルフの奴とは別人だがな。

本来は、「人は完全な存在となり得るか」という命題に対して結論の出ない不毛な論議をして、ニャルラトホテプが試練を起こし、フィレ

モンがそれに対抗できる奴にペルソナを渡す……場合によっては世界が滅びるが」

「スケールが大きすぎる……」

「今のところは、何かやる気も体力もない……だから二人がかりで俺にペルソナを渡した。」

クソ性能だったし、更新サポートもない……いつかぶちのめす」
「スミス君？」

春が心配そうに見ている。

冷静になれ……！

最初の言われたことを思い出す。

『今、世界の明暗を分けるゲームが行われている』

『世界を滅びるかもな、めでたいめでたい！』

そっち側が有利なようにイカサマ満載でな！』

『私は人の可能性が消える現状を看過できない。それに……いや、それはさておき』

『俺たちは干渉できない……だが俺達の声が聞ける奴で盤面を引つ掻き回せる。』

アイツはニンゲンを放つて置けない、俺は盤面を引つ掻き回して愉悅したい。

だから頑張れ頑張れ（はあと）』

「……それで俺は居ながらにして世界を干渉できるようにスミス同盟を作り、情報を探した。

精神暴走、廃人化、認知訶学。

これらが核心だろうと辺りをつけた、廃人化の犯人がビツクゲームの駒だとね。

だが、嵌められてクソゲーを強いられるのは誰かがわからなかったが……。

竜司が鴨志田のパレスに迷い込み蓮と一緒に脱出したのを見て、蓮が俺が探し認めた奴と直感的に思ったわけだ」

「だからあの時、人探しと護衛が目的といったわけだ」

蓮がカモシダパレスではじめてミスに助けられた時を思い出しているようだ。

しっかし物覚えがいい奴だ。

「で、大衆のパレスの主が誰か……大衆自身だ。

膨大な人間の心から生み出された神の様なモノだ。

「誰かがやればいいという無責任さ」「周りの事件を他人事に娯楽として消費」

辺りの部分が強いし雑多で我儘な欲望が蠢いているわけだ……。

それを統括する存在がいると想像できる……雑多なままなまともらないならこんな厄介事はおこらん。

『人間は愚かだから俺が飼育、管理してやる』ぐらいなスタンスでいるだろうとね」

「なんでそう思うんだ？」

「明智の方が早くペルソナが目覚めた。

蓮と明智を争わせる真つ当なゲームなら同時期に目覚めさせる。

明智は獅童というバックアップ付き、蓮は冤罪前科というハンデをおわせている。

まあクソ双子の証言からクソゲー決定だが」

「マジ酷えわ」

竜司が嘆くのは無理もない。

「と、いうわけでメモントスを落とす。

今は言い訳ができないくらい獅童が悪いという風潮でマシンだが

数ヶ月経つと風化しかねないので速攻で攻略する。

……ただ、メモントスを落とせばパレスが産まれることは取り敢え

ずなくなる。

そうなれば怪盗活動……『改心』でできる仕組みは消える。
神に匹敵する怪物と戦うだけでなく、それも覚悟してくれ」

メモントスの残骸でトラブったり、研究で科学的に再現性をもたらしたら別だがね

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET35 『ブチキレ』

うむ、人数が多い！

モナカーの空間拡張は限度があるしなー。

よし、小狐に変身してスペースをあけ……

「スミス君、捕まえた」

ああ、全身がふわふわしたものに包まれた。

なんか眠くなってきた……。

いかんいかん。

「(スミス君と結婚式……大学卒業後なら長いなあ。

でもお父様が出所後に参加できそうだし……)

(※ジヨゼが渡したホシが輝く……！ええ!?)

「敵シャドウ発見！」

おっと飛び出すぞ、コーン！

ん？ノワールが連携したい？いいですとも！何するか知らんけど。

あ、なんか教会になった。

シャドウが神父の格好をしたよ!?

で、ウエディングドレスを着たノワール！（仮面はしてます）

で、俺もタキシード仮面（※今だ、美少女蛮族!）

「その健やかなるときも、病めるときも、喜びのときも、悲しみのときも、富めるときも、貧しいときも、これを愛し、これを敬い、これを慰め、これを助け、その命ある限り、真心を尽くす ことを誓いますか？」

「誓います」

「誓います」(なんなの、この茶番)

「ではケーキ入刀です!」

シャドウがウエディングケーキに変わった!!

「よくわからんが斬ればいいのか!」

「愛の共同作業!!」

ケーキを真つ二つにしたらシャドウも真つ二つに、スイーツ(笑)

「敵シャドウ全滅!」

「バカしか居ねえ……」

パケチ君すら呆れてるぞ!!

……メメントスを進むと最深部の入り口が……メメントスは地下鉄を模しており、シャドウが最深部へ入るがその逆はない。

「ことが終わるまでは外に出られないかもな」

「今日はここまでにしよう」

ジョーカーの言葉で探索が終了となった。

時間制限は取り敢えずないしな。

帰日もフワフワに拘束されない様にコウモリに変化して天井にぶら下がっておこう。

12/24(土)

期末試験は終わった。学年上位……良かった。

蓮が学年トップらしい……竜司と杏から裏切り者扱いされているがな。

で、再びメモントス。

今度は最深部へ。

なんか監獄っぽいのが皆、何も考えなくてもいいとかぬかしおる。変なギミック超えていくと、鴨志田、斑目、えーとチンピラ、そしてシャアハゲだ。

なんか居心地いらしい、カー、つぺ！

大衆が互いに監視する……クソだな！

「お父様は……」

「奥村は残念ながらいないよ。

最初はこの中で大人しくしていたが、突然、

『春とスミス君の孫!? 牢に入っている暇はない!』

と脱獄し、シャドウが捕獲しようとしたが、

『退け！俺はお爺ちゃんだぞー!』

と、シャドウを跳ね飛ばして消えていった」

「お父様ったら」

「大学卒業までは避妊するが」

シャアハゲのせいで、怪盗団から生暖かい視線が……。

なんか一番の罪人の入った部屋……見たことありますねー。

そりや支援できねえわ、ファツキン!!

モナが記憶を取り戻しつつあるようだ。

メモントスで生まれ、誰かを導く使命? そんな感じらしい。

最深部にいくと黄金の器が……聖杯だな。

黒い機械仕掛けっぽい感じはする。

なんか周りにパンピーのシャドウが座っているなあ……大衆にケールというかチューブというかとにかく繋がっている。

最近の聖杯は足が生えたり、ジェット噴射で飛ぶ。

全身全霊で仕留める。

「明智君、これみよがしにチューブが聖杯擬きに繋がっているよ」

「そうだね、あからさまに怪しい」

「取り敢えずジョーカー君に聖杯擬きに攻撃叩き込んで様子を見る。

君はチューブぶった斬る、俺は様子見て嫌がらせする、OK?」

「取り敢えずいいんじゃないかな」

「俺も賛成だ……さあ、SHOW TIMEだ！」

聖杯擬きも迎撃の姿勢だし、パンピーが騒いでいる。

攻撃すると赤いチューブから何か吸って回復している。

そうかそうか。

なら戦争だ。

「ふあいや」

俺は影からバズーカを取り出して、『大衆』へ発射する。

ふははは、戦争で支援するならまずそれを潰すよなあ!？」

「エージェント!何やってんだ!」

「決まっているだろう、スカル。」

敵に支援している大衆にお仕置きだ。

因みに暴徒鎮圧用のスモークバズーカで、濃縮したシユールストレミング成分だ。

あまりの臭さに臭いを通り越して痛い代物だ。

次はハバネロ&ザ・ソースを混ぜた放水攻撃だああああ!!」

大衆達はガチの悲鳴をあげた。

聖杯が傷つけるのをやめろと言ったのが苦痛の悲鳴に変わった。

フツヒー!気持ちEEE!!

ナビが小声で「やはりまおーだ」とか抜かしおる……陽キヤ空間に引き摺り込んでやろうか!？」

その前にパケチがチューブぶった斬った。

ジョーカー達が一斉に攻撃するとダメージが与えられるし、回復し

ジャイアントスイングでクソ聖杯に投げ込んで、マスクドのコスチュームの胸の射出口からミサイルが大量に発射される『ファイナルサーカス』を叩き込む。まだ、仕留めた気配がないから変身してハーマンのマシンガンを叩き込み続ける。

パケチもヤケクソで攻撃するし、怪盗団も勢いにもって攻撃する。そうすると聖杯が成金っぽい金色になって輝いた。

光に飲まれながらもモルガナが「全部思い出した」とか云々言っているが……

気がつくど地上にいるわ……

負けたというよりも堪らず追い返したか？

うーん……

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET36 「ベルベツトルーム」

フアツキン！

メメントスの風景が渋谷に出てきやがった！

赤い雨……厄い！！

カゲホウシに命じて影の傘の形した分身を作るが貫通しそうだから全力で防いだが……

傘が小さくてモルガナしか守れない！！？

皆が倒れた…それだけじゃない、徐々に消えてる！！

クソ偉そうな声がメメントスと現実が繋がったとかいうが……

「嫌……嫌……!! スミス君!!」

「春!!」

次々に消えていく怪盗団、そして春！

腑が煮え繰り返る……!!

蓮のチョーカーの消滅を感じない……!!

だが遠い場所……!! 異世界？

……そうか！

俺以外で生き残ったモルガナを抱える。

「アイツら助けるぞ、モルガナ!!」

「消えたアイツは無事なのか、スミス!？」

「……この世界から認知を消そうと強引にやったせいで痕跡はわかった！

迎えにいくぞ、拉致った奴御礼参りだ!!」

「何処に皆がいるんだ?」

「ベルベツトルーム……蓮が入り浸った部屋だ!!」

俺は全力で走った。

俺は目が覚めたら牢獄……ベルベットルームにいた。

「どうやら見込み違いだったようだ」

鼻の長い怪人イゴールが語りかける。

明智が倒れ伏している。

「まもなく世界は破滅を迎えるだろう。

お前はゲームに敗れた。

人類に変革をもたらすトリックスター……所詮お前には荷が重すぎたのだ。

ゲームのルールにおいて敗者には対価を支払ってもらわねばならない。

そこのもう一人のはいし」

その言葉は最後まで紡がれなかった。

轟音と共にイゴールの眼球撒き散らしながら吹き飛んだ。

「Fuck you, you scammer! (くたばれ、詐欺師め!)」

「ぐ……イレギュラーか、始末しろ!」

車椅子に乗ったハーマンが対戦車ライフル“GLIDER”で撃ち抜き、更にヤングハーマンになってマシンガンで追撃する。

慌てて双子の看守カロリーヌとジュステイーヌがペルソナで攻撃するが、エージェントスミス姿に戻る。

「侵入者め、処刑する！」

「許可なく侵入する者に罰を」

「俺のペルソナが入場証<印籠>代わりよ……カゲホウシ！」

『承知、魔を砕け、明星暁！』

二人の物理スキルは跳ね返されてダメージを受けた追撃に、カゲホウシが刀を緑の光を纏わせて斧に変形させた必殺の一撃を叩き込ませて吹き飛ばす。

「真実どころか自分自身を失っている時点で俺に勝てぬわ、戯け！」
「フイレモンから得たペルソナなのが分からない時点でテメエは偽者ってわかるぜ、たっぷり味わえ！」

スミスは、普段は非戦闘要員のガルシアンに変化しながら銃を放つ。

(※原作で終盤で手に入る黄金銃は強力無比。

こつちでも精製が時間がかかるが温存した黄金銃容赦なく叩き込む)

「今だ、モルガナ!!」

「よくも方々を……喰らええええ!!」

モルガナカーが光り輝きながらイゴール衝突する。

「おのれ……!!」

イゴールが黒い霧出しながら消えていった。
俺と明智はスミスとモルガナに助け起こされた。

「レン、大丈夫か！」

「助かった、モルガナ、スミス」

「死んでない？死んだら蓮が出頭する羽目になるから死ぬなら罪を償ってからにいな」

「出所してお前殴るまで死ねない……！」

「……先程は俺達はしてやられたが……諦めるかい？」

「いや、俺は抗う」

「僕もやられっぱなしじゃ癪だからね」

俺と明智は怪盗服を纏う。

俺達のピンチを救うとは流石モル、流石エージェント。

エージェントが横を向いて問いかける。

「偽物の主人は去ったぜ？」

それでもやるならお尻ペンペンじゃすまないが、やるかい？」

「いえ……。薄々は気がついても動かなかった私達の責任です」

「先程の一撃でようやく思い出したぞ、我らがいかにして引き裂かれたかを……!!」

「引き裂かれた？」

「半身ずつに引き裂かれたのです、邪悪なる意志に」

俺の疑問の答える看守……。

俺と同じ様に苦しめられたのか。

……その邪悪な意思を撃退するスミスとは一体……？

「我らも同じく囚われの身だったとはな。

くくっ……怪人に真実を教えられるとは」

「失敬な！俺は人間だ！

触手を生やしたりしな……あ、影で触手出せるわ。どうしよう、パケチ君にモナ君。

嗚呼……俺、デーモンニナツチャッタヨ……」

「死ねばいいのに、エクソシストでも呼べば？」

「ワガハイもスミスを人間なのか疑問になってきたぞ」

……地味に仲良いな、君たち。

「取り戻しましょう、私たちの真の姿を！」

で、ペルソナの合体の様に二人を合体することになったが……

「絵面が犯罪チックだな」

「怪盗も犯罪だから今更では？」

「まあそうなんだが、合体なら培養槽に入れられて溶かされて混ぜて電気ショックで新たなデビルマンが誕生する感じがいいんじゃない？超能力者と特攻隊と合体していく様な」

「人間と人間を合わせても人間にしかならないんじゃない？」

「え？」

「え？」

「スミスの考えは突拍子もないな」

3人でシュールな話をしておる間にギロチン処刑合体をすると

……

一人の少女になった。

「我が名は……『ラヴェンツァ』」

私たちは邪悪な意志に引き裂かれ、あの、双子の姿になりました。

この身を引き裂かれる前、私は助けを求めました」

「邪悪な意思？」

……今まで断片的に聞こえた声がそうか。

「信じていました、貴方なら辿り着くと」

「でも実際に真相に辿り着いたのはスミスじゃない？」

「事実でもこのタイミングで言っちゃダメだろうパケチ」

「あの方になんとというか無礼を…!!」

モルガナは、ベルベットルーム関係者なのか、ラヴェンツァに敬語だし。

二人のマジレスでラヴェンツァの顛顛がピクピクしているが…：そつとしておこう。

その時、部屋の真ん中が輝いたら、イゴールが机に突っ伏した状態になっていた。

恐らく彼が本物のイゴール。

「我が主人…!!」

「ううむ…」。

いやはや…この場所…

随分と久しいですな。

ようこそ、我がベルベットルームへ。

私の名はイゴール。

お初にお目にかかります」

「このベルベットルームの真なる主であり、

貴方の旅の、本当の手助けを担う方」

「おや、これは珍しい。

ワイルドが二人、そしてあのお方からペルソナを頂いた方が来られるとは…」

「お前さん達が捕まったのを察知したおかげで重い腰をあげたんだよ…：ニヤルラトホテプも一緒にだがな」

「それはそれは…」

「偽物が去り、本物が戻ったという認識でいいのか？」

俺は確認する。

「ええ、その考えでまちがいありません」

「我が主人が戻り、遊戯盤崩しくボードクラッシュャーがヤツを退け

た。

ならば破滅に向かいつつある世界を、
救うことができるかもしれませぬ」

「俺が？スミスじゃなく」

「俺は世界を混乱に叩き落としても、

世界の意思を纏められぬ。

こればかりはワイルドを持ち、すでに幾つもの絆を育んだお前が
適任なのさ。

俺たちにはお前のような邪神はいらん！つて突きつけるにはな」

「ですが、あの者に勝つには貴方の力だけでは難しいでしょう」

「どうすればいい？」

「解放するのです。

志を共にしてきた『仲間』達を」

イゴールは笑う。ここは夢と現実、精神と物質の狭間の世界と。

「彼らがまだ息絶えたわけではありません。

貴方がここに閉じ込められた様に、

彼らも何処かに捕えられているはず……」

「絆を深めた貴方なら、

きっと解放できるにちがいありません…

彼らが…怪盗団がここに集いし時、全てをお話しましょう。

モルガナのことも含めて」

「さあ、お行きなさい。

共に真実へ向かうべき人々の元へ！」

「じゃあ、俺達は待つとくから…」

スミスはテーブルと椅子を影から出して、ドリンクを出し始める。

ここに来てマイペースだな。

共闘相手として本当に頼もしいがな。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET37 「統制神」

……しばし待ったら皆合流できた。

俺は春を抱きしめる。

春が俺に謝っているが、春を怖がらせたやつが悪い。
つまり殺す。

で、モルガナはベルベットルームから生まれて、クソを人間の精神
世界から追い出す事。

その為に蓮をさがしていたわけだ。

イゴールが捕まる直前に最後の力でモルガナを生み出したのだと
……人間の希望を集めて……。

で、あのクソは人間を支配して思考停止のバカを増やして、自分の
パラダイスを作るわけだ。

「いや、あの……全然わからん」

「スカル、アイツが人類の敵。」

俺とジョーカーを苦しめ、皆を消そうとした。

そして春を怖がらせた、故に殺す。

簡単な事です。

あれがメモントスのコア……の分際で殴りかかるのが生意気」
「うわー簡単に纏めた。最後の動機だけが重要っぽいのがまた……」

スカルの疑問を単純に答えたのに、ナビがドン引きしとる。

ラヴェンツァが更に説明した。

明智が勝てば世界を壊して作り直す。

逆に蓮が勝てば……胴元のクソは難癖つけて壊す。

さらに蓮には苦しむ様に追い込む。

それをさつき盛大に銃弾を浴びせて清々した。

「本来なら、大衆達が怪盗団の存在を認めない認知で消え去るはずが、遊戯盤崩し（ボードクラッシュ）が奴の影響力をそぎ、怪盗団の認知が高くなっています」

「大衆はバカに叩き起こされているしね」

ラヴェンツァとパケチはジロリと見る。

全く崇め尊べ。

「もう一度戦いを挑めばいい。」

「ここも取り戻したんだ、もう小細工はできまい。」

「真つ向勝負で討ち果たせばいい。」

「獅童。パレスでのジョーカーも戦いぶりは聞いたしな。」

「勝算は十分だ、ジョーカー次第だけだ」

「ならあのキンキラをぶっ壊すぞー」

「フフフ……大変結構。」

「恐れることはございません。」

「戦う力は既に貴方にあります。」

「フフ…楽しみでございますな」

「出口はモルガナが知っています。」

「モルガナ、彼らを導いてください。」

「本当にお疲れ様でした。」

「あなたに課した過酷なつとめも、ようやく…」

「劳いの言葉は終わったらたつぷりいただきます。」

「オマエラ、ついてこいー!」

「事態が収まったら、廃人化治療をお手数だが手伝ってもらおうぜ？」

「厄介ごとを持ち込まれたんだ、報酬は貰いたいんでな」

外に出る怪盗団と明智……俺も去り際にそう言い残して続いた。

外に出たら渋谷だが扉はメモントス最深部で大罪人を捕えた部屋だ……。

で、モルが輝いている……希望パワー全開だ。
だからさつきも撃退できたわけだ。

パンピーが『怪盗団だ!』と言われるが……取り敢えず、クソもいる神殿に向かう!

雑魚を軽く始末しながら進むと、広間があつてナビがやばい反応があるとの事。

「おし、メガテン名物大天使だな、殺す!

「うぬら、独房を抜け出す事あタワバ!!」

声もかけずに地対空ミサイルを発射する!

そして、コメリカで研究中のレールガンじやい!!

あとはミニガン!!属性攻撃が非力?ならば科学の叡智で粉碎すればいいじやない!

「うわあ……」

「相手の隙を完璧についた不意打ちだ」

「やっぱまおーだわ」

「良いですか?」

あれは隣人を餃子人間にしたり、クソダサ聖歌隊に洗脳する根源的破滅将来体。

通称大天使です。

たしかラファエルとかウリエルとかそんな感じ」

「お前は家族をイツらに殺されたのかよ……?」

「やだな両親は健在ですよっつと!」

パケチ君はドン引きしてが、あれは危険な生物!シヤアハゲより危険!!

空飛んでいたのが墜落したのでカゲホウシに思い切り殴らせる!

すると……

「シヴァー！」

「踊れ、ヘカーテ！」

追撃でトドメをさした、ヨシ！

あ、流石に二度三度は奇襲はできずに最初から待ち伏せしていたが……

フツツに倒した。

なんかジョーカー君の剣の最強ペルソナが鎮西八郎だった。

……剣なのに弓兵とはこれいかに？

いや、無法なペルソナなんだが、貫通もちの射撃技……種族特性がいきなりチャージ状態で始まり、射撃技で敵を倒すかクリティカルでまたチャージ状態になる……一応外見は人間だ、ガンダムじゃなかった。

単体物理の鬼だわ……。

単純に神殿の道は長い……最後はワイヤーで大きく移動するし。

最後に待っていたのは聖杯ではなく、統制神だった。

ダメージを喰らいすぎたのと、不意打ちし続けたせいで全力を出せる戦闘形態になった様だ。

……しかしデカいわ。

登ってきた塔よりデカいし。

「我は人間の無意識よりいでし管理者……統制の神『ヤルダバオト』」

「ありえねえぞ、ビルかよ！」

「聖杯の時点であんだけデカかったのに……」

ナビヤパンサーは困惑している。

ヤルダバオトは人間を正しい発展をさせたかったが、人間はクズ！だから俺が管理するお！

もう人類は愚かだから粛清する……ああ、シャアハゲが選ばれたのはそういう……

クイーンが大眾は悪人じゃないとか云々戦の前口上をやっている

が……

生憎、神様とはジュネーブ協定も戦時国際法は結んじやいない。こちらにも準備しておこう……ってモルガナがなんか言うなあ。

「オマエたちと組めて、ワガハイ、幸せだったよ……」

「絶対に勝とう」

「ワガハイ達の未来！」

そしてこの世界！取り返してやろうぜ！！」

では、開戦の号砲を。

「影共、支援を開始せよ！」

「『了解』」

影達に各種増強の札、力向上の札（チャージ）、精神向上の符（コンセントレイト）、ハッスルサプリメント（3ターンクリティカル率アップ）、究極の消毒スプレー（3ターン敵の能力低下）、マジック&フィジカル軟膏（テトラカーン、マカラカーン）で、バフとデバフをかけた！

更に……！

「神様なら供物をくれてやる！」

「投石器発射！」

影に投石器で供物を発射する。

神に捧げ物には文化圏でルールがあるが、一般的常識でダメなやつがある。

誰かの使った皿のもの、誰かの食べ残し、神が嫌いなもの。

奴の嫌いなものはしらが、シエル缶やくさやの干物の賞味期限切れ、残飯詰め合わせで使い捨てに紙皿のやつをポリ袋で詰めたのも発射する。

着弾したら袋が破けてご立派な身体が汚れ、異臭が漂う。

「おのれ、異分子め……貴様から消去してやる！」

「やれるものならやってみろ！」

ヨシ、ヘイトは俺に集中！

あとは影は自爆特効すればいい！

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET38 「サタナエル」

統制神ヤルダバオトとの戦いが始まった。

ジョーカーが先制パンチを浴びせる。

「チート野郎はテクで潰すだったな……。」

焼き尽くせ、マダ！」

「ぐ……！」

「踊れへカーテ！」

腐った供物に廃油塗れになったヤルダバオトが炎上する。

怒りに燃える統制神は銃の腕を生やした。

「腕を生やしやがった！」

「これは罰である」

「デコイ、盾になれ！」

カスが俺に何かしそうになったから、デコイを出して盾にした。

(※Qに出たら世界樹のニンジャ枠なんだが……)

「ぐふふ……春と（ピー）」

「スミス君、勝つたらしてあげる！」

「馬鹿、大学入学まで待て」

(※春は自分が入学までと思っているが、スミスは自分が入学までと思っっている。)

うーんすれ違い！)

「色欲……恐らく今までのパレスの主を象徴する攻撃をする!!」

ジョーカーは仲間に注意喚起する。

クイーンがフレイダインで吹き飛ばし、フォックスが銃の腕切り落とし、スカルが渾身のゴッドハンドで本体を殴り飛ばす。だが再生し、次に鐘をだす。フォックスを黒く塗りつぶす。

「フォックス、全属性が弱点になってる！」

「下がれ、フォックス！」

いけ、アルダーー！」

「掻き乱せアスタルテ！」

ノワールとジョーカーのペルソナによる暴力で吹き飛ばす。

クソがバフやデバフを解除したら即座に分身にバフ、デバフかけ直す。

分身潰したら、分身生成する。

だからせっかく祐介へ弱点付加しても攻撃へ意識が向かない。

万能攻撃もしないではないが、こちらが万全ならコン・スミスなら確定で回避できるし、こちらが当たる状況なら状況に応じた変身で被害は最小限だ。

俺が小賢しく動くほど怪盗団の猛攻が捗る。

剣やら腕をだし、大罪の技を行うが……問題ない。

明智の渾身の一撃やモルガナ刃が再生する腕切り落とす。

それに追撃する怪盗団！

とうとうジョーカーはサタンやルシファーを呼び出せるようになっていた。

ペルソナ使いとして極みに近づいている……！！

更に怪盗団や俺のダメージをジョーカーがウオフ・マナフで完治させた。

だが……これで終わるまい。

「我が統制は、破滅など屈せぬ！」

我が統制は、この世界の真理なり！

消えよ、異分子諸共!!」

「全員下がれ!」

俺の切り札を切つて、ヤルダバオトの大技を跳ね返す。
まともに喰らえば全滅もあり得た。

それをきつちり返して腕も吹き飛んだが、また再生する。

「我が統制の力を跳ねかえすとは褒めてやる。

だが、後一、二度が限界であろう……そしてすぐに使えまい!
成す術もなく絶望して生き絶えよ!」

「スミス君!」

「……成す術?あるに決まっているだろう」

忌々しいクソ双子を目にも物見せるためにな!

影から一本の剣を引き抜く。

現世では古い剣だろう……だが、認知の世界では違う!」

刀身が青白く輝き、雨風を生み出す。

「す、凄え……なんだよそれ!」

「あの剣……美しくも神聖な雰囲気がある……」

俺は再生した腕を一太刀で全て切り落とす。

余波で空を隠した雲吹き飛ばし、太陽を曝け出す!

ヤルダバオトも再生させようとするが……

「再生が……遅い、だと!」

「神には神だ。」

この草薙剣ならばお前の神威すら超えるだろうさ!

壇ノ浦からサルページした甲斐があったぜ」

ペルソナ2で噂で生み出した集大成ロンギヌスの槍があった。

そこまででなくとも、伝説の武具ならば認知世界では決戦兵器になりうると俺は考えた。

有名どころの草薙剣は壇ノ浦に沈んだ……平家武者の認知存在（本物の霊かもしれんが）から位置を聞き、影分身に探させて本物見つけた。

……名工の認知存在に朽ちかけた剣を蘇らせ、スサノオやアマテラス祀った神社で儀式を行い、シャアハゲパレスのシャドウ（八岐大蛇）に剣を埋め込んでから倒して抜き取って草薙剣の故事を踏襲し、草薙剣を復活させたのだ。

恐れ多いが持ったら信じられないほど手にしっくりくる。

カゲホウシと同時攻撃でさらに追撃する。

「ジョーカー！止めを任せた！

邪魔させない様に食い止める！」

また大技されれば溜まったものじゃない。

ジョーカーは精神を集中する。

大衆の応援やヤジ……多くのこえがきこえる。

それだけじゃない。

「やっちまえ、怪盗団!!」

誰よりも早く、大きい声で俺たちに声援を送るのは……三島だった。

担任、保護者、怪盗団の皆、明智、将棋師、万年落第だった政治家、
検察官

ミリタリーショップの店長、町医者、ジャーナリスト、占い師、ゲームチャンプ

ベルベツトルームの看守……そして俺。

ジョーカーの築いた絆と、モルガナの導きでジョーカーを究極の力を生み出す！

ラウルが燃え上がり、ジョーカーはペルソナの鎖を引きちぎる！
上空から個人のペルソナとしては規格外の巨大な悪魔のようなペ
ルソナが舞い降りる。

……メサイアとか伊邪那岐大神とは比べ物ならんくらい大きいわ、
ヤルダバオト並のサイズ。

「これがワイルドの力……いやでかいわ」

「これがジョーカーペルソナなのか……」

明智も惚けているのも無理もない。

パンピーがあり得ねーとか大魔王とかいつてらー。

よし、俺は『まおー』じゃない一般ペルソナ使いだな！

巨大なペルソナを破壊せんとヤルダバオトは攻撃するが、無効化し
た。

「馬鹿な!？」

「なるほど……神が悪きするんなら、

悪魔の王で退治するって訳か……！

トリックスターに相應しい、最高の始末だ！

ジョーカー、ワガハイらの力と人々の希望！

全てを託すぜ！

決着をつけてやれ！」

ジョーカーは頷き、全ての力を一つにした。

「奪え、サタナエル!!」

ジョーカーは銃を構える。

サタナエルも銃を構える。

「失せろ！」

「馬鹿な、人々の願いを奪うのか!？」

ジョーカーは無言で引き金を引く。

サタナエルの魔弾はヤルダバオトの頭部を貫いた。

「なんとという力……」

この我を……

大衆の願いより生まれた神を……超えるか……

これが……真のトリックスター……

イゴールめ、戯言じゃなかったか」

統制神ヤルダバオトは消滅し、聖杯へと姿を変えた。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET38 「80」

モナが「世話になったな」といい、聖杯に近づくと……

「人間は世界を変える力がある…

今は…ほんの少し忘れてしまっただけ……」

「おい……」

「オマエ達のおかげで役目を果たせた」

「全部モルガナのお陰だったのね」

「大したやつだ」

ジョーカーの言葉に穏やかな声で返すモナ。

「憧れの人間の役に立てたんだ。

こんな嬉しい事、ほかにあるかい？」

聖杯が輝く……。

「……もうすぐ消える……

帰るとするか」

輝くと渋谷に戻る……。

その後は紅い雨が止み、元の街並みに戻る……。

最後にモルガナが別れの言葉を言い、消えた。

モルガナの姿が見えない……少し分身を飛ばそう……心の海へ
帰ったのか、それとも……。

ああ、切り札の草薙剣は影に戻した。

かなり準備したが数回ふっただけで蓄積した神気が散財した。

再チャージまで2、3ヶ月とあったところか。

それまでは凄いい切れ味かつ頑丈な剣止まりだな。

「無いのね、イセカイナビ。」

「メモントスも消えちゃった」

「春……」

「モナにももう会えないんだ……」

「双葉……」

「……」

「蓮、あのー」

「大丈夫、もうわかってる」

「何暗くなってるんだよ、モナに笑われるっての……」

「あー」

「どうした、スミス」

祐介が俺に聞く。

まあ今までの流れで言いにくかったが。

「その……居たぞ、モルガナ。」

「というか保護した、分身が」

呑気に寿司のネタを寝言で言っている。

分身がモルガナを抱いているが、蓮に渡す。

「モルガナ……」

「にやふふ……もう食べられない……」

「レン？」

「なんか今生の別れっぽいのはなんだったのかな？」

パケチ皮肉を言うのもわかるわー。

モルガナが杏や双葉に弄られている。

……皆生還できてよかった……。

明智が俺だけに声をかける。

「懸念事項は消えたし、僕はそろそろ出頭するよ」

「そうか……」

「君は借りができた……それはそれとして出所後に殴りに行くよ」

「返り討ちにするさ」

「……」

「……」

「じゃあね」

「ああ、身体を労われよ」

皆に別れを言わず去っていく明智……。

俺も雑踏の中に消えていった。

……後で春が勝手に居なくなったのを頬を膨らませて叱ってきた、
かわいい。

すまん、ハードボイルドな気分の流れでね……。

で、今夜は俺一人……叔父さんは叔母さんところへ行っている。

チャイムが鳴る……ドアを開けると春がいる。

「……入りなよ」

「うん、スミス君」

コーヒーを出す……当然クリスマスケーキもな。

俺の隣の座る春。

機嫌が元に戻ったか。

「恋人らしい事はあまりできていなくてすまない」

「そんなことないよ……でもそう思うなら……可愛がってください」

「ああ……その前に」

マフラーと手袋の入った袋渡す。

「製造は職人に任せだが、皮のなめしは俺が行った」
「わあ……ありがとう。」

「私からもこれ……」

帽子……俺が欲しかった奴だ。

「ありがとう、大事に使わせてもらう」

「今までは退屈なパーティーか一人きりのクリスマスだった……」

でも貴方とのクリスマスは……とても幸せなんだって」

「来年も再来年も……毎年良い日々を重ねていこう」

「はい……」

春抱き寄せ……二人だけの時を過ごした。

「これ以上は俺が大学に入ってから……」

「え、私が大学に入ってからじゃ……」

「……」

「……」

「明日はルブランで皆と会うだろうに」

……狩人の目だった（白目）

12/25（日）

今日は楽しいクリスマス♪

なお、俺はルブランで正座させられている。

いやさ、明智が出頭したのを黙っていたのは悪かったけど、こう
……流れる的に、ねえ？

「えい」

春、上から乗らないで足が痺れて辛いのよ？
あと、重

「なにか？」

「なんでも無いです」

クリスマスパーティーが始まってようやく解放された。
祐介は苦学生だからね…食事を持って来れなかった。

俺は鮭のムニエル（※クリスマスにはシヤケを食え！）。

真はシーフードのマリネ。

春はチーズ…癖の強い臭いがするが。

クロカンブツシユは杏。

竜司はスイーツ…お母さんから助言を受けたか？

マスターがチキンを用意してくれた。

ようやく重い荷物を下ろせた気分だ…うん。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET39 「不穏」

1月1日（日）

夢を見た……深い夢の中。

例によって謎の夫婦（？）が新年ぽい内装で深々と礼をする。

俺も礼をする。

……なんか大変だけど、頑張れよ的な感じがする。

聞こえる言葉はいつも通りなんだが。

元旦……春と一緒に初詣の約束だ。

春の家に行く……

「明けましておめでとう、スミス君」

「明けましておめでとう、春。」

……で、オヤジさんなんで此処に？」

警察に出頭中の筈のオヤジさんが何故……？

オヤジさんも首を傾げている。

「何故か警察から釈放された……」

春はそのことにあまり疑問に思っていないのだよ。

疑問に思ったのは君の両親をはじめとした新主流派なんだよ」

「俺が護身用に俺のペルソナから出した分身……擬似ペルソナをつけた人と俺は疑問を持たたと。」

去年の事件が続いているのか、誰かが引き継いでいるのか……？

オヤジさんとりあえず出かけて見て違和感がないか探ってきます」

「気をつけていきなさい」

と、明治神社に行ったわけだが……。最初に真と合流して向かったんだが、祐介と双葉にぼったりあって、その直後に竜司と杏と会う。で、蓮と芳澤にあうわけだが……。可愛い後輩で新体操キャラとは……。羨ましい。

「スミス君？」

「春は可愛いなあ。

「やあ蓮、明けましておめでとう」

「おめでとう」

……例年なら混んでいる筈だが、奇妙にも空いている。

祐介が奇行を行うのを尻目に御神籤引くと……。『凶』。

試練の時、人事を尽くして備えよ。

恋愛運は最高……。

まあ良かったのはあつて良かったが。

怪盗団は春と蓮以外は用事だったり約束があつたようだが……

双葉が『お母さんとそうじろうと出かける』らしい……。

偽物？現実改変？外の空気がなんか違和感あるしなあ。

帰る途中で芳澤の父親が迎えに来たが……

「それじゃ行くか、すみれ」

「……え？」

何故か自分の名前を聞き返す吉澤……。練習漬けで疲れたのかな？蓮と春を元旦でも開いているスパニツシユレストランへ誘う。

「……蓮、異常事態がある」

「異常？」

「オヤジさん……春の父親が何故か釈放されている。

俺か、俺のペルソナを被せているオヤジさん達以外は疑問に思わな

かった。

春ですら俺が過去を聞き返してようやく思い出したくらいだ」

「スミス君が命懸けでお父様や私を救ったことすら記憶があやふやになって……！」

（スミス君との思い出を……カツコいいスミス君を忘れさせるなんて！！）」

「そう……なのか？」

「異常がもう一点。」

双葉の母親と今日出かけるらしい……死んだはずの、明智が手をかけたはずのな。

洗脳か現実改変かは知らんが……異常が起こっている。

俺的には嫌な予感がするからな……もう少し調べたい。

お前はどうかは知らんが、一応伝えておく」

と、食事後は解散した。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET40 「即席チーム」

1/2 (月)

案の定、パケチも釈放されてた。

パケチと春と俺でルブランに行くところ……

一色若葉が存在し、モルガナがハンサムなボーイになってた。

蓮をファミレス連れて行き、現状が変な事を再確認させている。すると、蓮のスマホがなる。

芳澤からだか……お台場にパレスがあると……。

間違いなく手掛かり！……なのでお台場に向かう。

「雨宮先輩！」

……に明智さん？それに……」

「奥村春です」

「僕は多々良・カフカ・スミス！」

明智君の親友さ」

柄にもない猫被りパケチを参考にしたロールをする。

春がジト目で見ている……。

パケチも訝しげに俺に問う。

「君……いつもはそんな話し方しないよね？」

「ははは、いつも猫かぶっている君に合わせたけど、ダメかな？」

「ダメだね」

「私に一度もそんな態度しないじゃない」

「面白いから続けて」

気持ち悪いと言わんばかりにパケチは一刀両断し、春にも不評だった。

蓮は何故か続けさせようとしたが、
芳澤も困惑しているわー。

「死人の次はパレスか……面白いね」

「明智さんパレスを知っているんですか？」

「彼と同じ力を持っていると言ったらわかる？」

「そうなんですか!？」

「じゃあ、明智さんたちって……」

「言っておくと、僕は怪盗団じゃないよ」

「私は怪盗団です」

「僕はごく普通のか弱い一般人だよ」

3人が一斉に俺を見る。

はっはっは、蓮よ……続けろと言ったのは君じゃあないか。

明智は俺のセリフを無視して続ける。

「でも今の会話で察しがつくってことは、芳澤さんも……ってことになるね」

「あの……」

「話しても大丈夫」

「はい、使えるんです、ペルソナ。」

私も怪盗団ではないんですけど……前に兩宮先輩達とこのパレスに入ってしまった事があって。

これ、どういうことなんでしょう。

出かけた帰りに寄ってみたら、あぁなっついて

困惑する芳澤に明智が推測を話す。

「騒ぎになっていないってことは、

他の人は見えていないのかもしれないね。

もしくは見えているのに反応していないのか……」

「そうなんです！」

通りがかつている人に聞いても特に気にしていないみたいで」

「人数もいるからパレスを威力偵察すればいい。」

外から見ているだけではわからないからな」

「猫被りはいいのかい？」

「春が見ているからな、そろそろ真面目にしておこうってね。」

消えたイセカイナビも復活しているしね…デザイン変わったけど」

統制神を蓮が射殺して消えたはずのイセカイナビ。

芳澤のイセカイナビの履歴は残っているが、名前は塗りつぶされている。
いる。

蓮も侵入に反対するはずもなく、侵入する事に。

「この建物…：…なんなんでしょう？」

「病院？ 研究所？ なんかそんな感じがするねえ。 大学っぽい感じもするけど」

「今までのパレスに比べて清潔感が感じる」

「この主人がこの場所をどう思っているか次第だね。」

まあ、進んでいけばわかるよ」

「そうなんです…：…とところで、その…：」

謎のパレスの雰囲気疑問を湧く芳澤に俺は清潔感のある白い建物から病院を連想して話す。

ノワールもオヤジさんや獅童もパレスと比べるとドス黒い感じはないと思っっている。

パケチは親切に解説するも…：…パケチの怪盗服を見て驚く。

「どうかした？」

「その…：…なんというか」

「そつちでできたか…：…てつきりあつちで行くかと思ったが」

「そつち？ あつち？」

「ああ、これの事？」

芳澤さんはともかく、君の前で今更『清廉な探偵王子』を演じる必要はないだろ？」

「すぐに慣れるさ」

「そうですか……って誰ですか!？」

ああ、顔ごと変えているしね。

驚く芳澤に答えておこう。

「スミスよ（※某黒人女性モデルの声で）」

「そんな、声まで変わってしまっています!？」

もう、打てば響くこの感じ、イエスだね！（ガッツポ）

「スミス君、なんで声を変えてるの？」

「あ、昔のエステCMネタでね……古くてわからないネタごめんね。

顔ごと変装しているけど、気にしないで」

「え……そ、そうですか」

「お喋りはここまでするにして行くよ」

エレベーター登ると掲示板……大学っぽい。

だが、放送でペイシエントというから大学病院？

お、白衣にカルテをもったシヤドウ!!

立ち去れとか、主人の世界の救済とか言っているが……あ、弾けてマカール変換、二体になった。

「芳澤さん、いけるね？」

「え、ええ。

いつでもー」

「バラバラなのは面倒だ。

情報支援は僕がやる」

…雑魚がワラワラと。
いいだろう、血祭り（ズドン！）」

パケチ、すまんな。

余りに敵が隙だらけなので、草薙を投擲したわ。
昆虫採集の標本みたいに串刺しにされて死に体だわ。

「チンゼイハチロウ！」

『手柄首ぞー！』

ジョーカーも一撃必殺のペルソナで攻撃したか。

あ、もう一体は5人張りの弓でズドンされれば死ぬか。

（※和式船とは言え、弓で船沈めるガンダムだからね……）

俺も串刺しのヤツに接近して顔面に銃を突きつけ…。

「召し上がれ」

全弾発射して止めをさす……今回は実弾は抜いていたがね。

ノワール、ここで笑顔で拍手すると芳澤がドン引きしている。

「流石だね……僕の方も残して欲しかったけど」

「そうだね、今度はシャドウの髑髏で盃作ってカンパイしようか」

「シャドウに骨なんか残るわけ無いだろ。」

……芳澤さん？」

「あ、はい！」

さっきのシャドウ……研究とか言っていましたね。

それに『痛み』とか」

『救済』とも言ってたね。

なんにせよ、まともな人間じゃなさそうだ」

「あ、これは……」

ノワールが何かに気がついて、シャドウのいた場所に近づくと何か拾った。

「皆、これってこの建物の見取り図じゃないかな？」

「探索が楽になるな」

「あの……明智さんとそこまでお話しした事ないですし、スミス先輩とも初対面なんです……」

先輩たちって普段からああいう方なんですか？

色々容赦ないというか……」

芳澤がこつそりとジョーカーに小声で話しかける。

ジョーカーも簡潔に返答する。

「あれが正体」

「そうなんです……」

「いつまでも喋ってないで進んだ方がいいんじゃないかな？」

『容赦のない明智』とで良ければだけど」

「聞こえてましたね」

おまけ！

「スミス先輩」

「どうしたの？」

「もしかして……去年のスミス同盟って怪盗団と協力していたいまして……」

もしかして先輩も一員だったりしますか？」

「全く、いくら身近な人物が怪盗団だからといって、

俺の名前がスミスだから世界を股にかける武装組織のメンバーとか安直じゃない？」

その理屈なら海外のスミスは皆スミス同盟なのって話になるだろ」
「そ、そうですね、すみません」

「まあスミス同盟は俺が作ったわけだが」

「やっぱりそうじゃないですか！」

「さっきのはなんだったんですか!?!」

「……絶好のタイミングだったんで、ついおちよくった」

「先輩！この人にどうやって接すればいいか分かりません！」

「自然体で大丈夫」

正座させられ、春に頬を引っ張られるスミス。

「そういう不真面目な態度は駄目だと思うよ、スミス君？」

「ひゅいまへん」

「遊んでいないでそろそろ出発しない？」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET41 「丸木」

「なぜだ、前を歩こうとすると後退する」

「せ、せんぱーい!?!」

百八十度首が回旋した状態の俺が前進するつもりだと後退するのは北斗の拳みたいだね。

ああ、なぜそうなったって？

シャドウ倒す際に総攻撃タイムがあっただが……

芳澤はレオタードの際どい怪盗服のままY字開脚しながらリボン運動するので思わず見てしまい……

「スミス君、見ちゃ駄目!」

とグイッと首を回されてしまったのだよ、春に。

ああ、普通百八十度回さないって？

そうだよ。

戻す時に大きな音を立てながら首部分だけ影を張って百八十度まわっているように見せかけただけ。

最近できるようになった部分変身をノリでやりました。

実際は首は回っていないのがバレて春に正座させられた。

下から見ると……迫力があるな。

「スミス君」

「ひゅいまへん」

「雨宮先輩……スミス先輩っていつもああなんですか?」

「以前は真面目だった。」

今はたまにはっっちゃける」

「アイツの悪ふざけはどうかにならないのかよ（思わず見てしまうの

はわかる)」

「難しい（かすみの癖を言うべきか言わないべきか……思わず見てしまいが）」

（※うんうん、思わず見てしまう男子のサガ）

奥に進むのだが……なんか映像に芳澤の父の映像がでてい

確か双子のかすみが事故で亡くなって涙する映像が出てい
……。

芳澤がこの上なく動揺しているし、なにか頭痛っぽい何かされて
いそうな感じもある。

遭遇したシャドウ戦でも冷静さが欠けていた。

シャドウも奥に行くべきでないと明確に芳澤に言っていることか
ら……見当はつくが明言は避けておこう。

進むと遠くに芳澤がいる……正確には亡くなったかすみインタ
ビューに込えている。

芳澤がやめたと叫ぶ。

「わかってくれたかな。

これ以上進んでも心が引き裂く結末が待っているだけだよ
大人しく、『今ある』現実に帰って貰えないかな」

男の声が放送される。

なんとか芳澤が拒否し、パケチが姿を現せよと言いつつと、
下に降りるように言ってきた。

降りると、白いスーツにオールバックをしたメガネの男が振り返
る。

「あれが……パレスの……？」

「久しぶり」

「丸喜先生」

「……誰だ？」

俺が見覚えのあるような男に思わず言ったらパケチ以外ガクつとなった。

春が俺に叱る。

「スミス君、それはないんじゃないかな？」

「うーんと……」

「鴨志田や校長の一件でやってきたカウンセラーだ、忘れたのかエージエント？」

「あ、ああ……そういえばあったなー。」

一切接触しなかったし」

「カウンセリングが義務だったが？」

「ああ、そう言えば本業に裏稼業も忙しかったからね、適当に無難に話すbot的な分身を派遣して流したんだった」

「スミス君、あとでお説教です」

ジョーカーの問いに返答したらノワールがプンと怒っている、可愛いね。

丸喜先生もメガネを整えて改めて続ける。

丸喜先生はパレスの主である事を肯定し、明智からこの異常事態を引き起こしたかと聞くと

『僕の作った現実』と言った。

一先ず、真女神転生2のアルカディア計画みたいな機械に繋がれて架空の現実に見せられるアツアツアツではないようだ。

根源的破滅招来体やメシア教徒の真似事だったら核攻撃も辞さないが……。

「信じられないと思うけど……」

僕は人々の願う現実を叶える力を得たんだ」

「元に戻せ」

ジョーカーが単刀直入にいうが…。

「それが君の本意かい？」

……元の現実には理不尽で残酷だよ。

「現に芳澤さんも忘れていた過去に触れるたびに苦しんでいる」

「過去…？」

丸喜先生…過去ってなんなんですか？

私に何があつたんですか…！」

「わかった。」

本当はさつきまでの『警告』で済めばよかつただけど…、望むなら一度思い出して欲しい。

君が何者なのかを。

そして、君たちにも知って欲しいんだ。

知った上で選んでくれないか。

無慈悲な現実と僕の現実…そのいずれかを」

映像が流れる。

芳澤姉妹の雨の中の会話。

大胆な演技で評価を得ているかすみ。

繊細な演技だが姉に及ばないすみれ。

すみれは殻を破れない状況に姉妹の会話のなかでナーバスになつて走っていく。

信号すら確認しないまま走つたすみれは自動車に轢かれそうになつた。

その時にかすみか底い…亡くなつた。

「そうだ、私…」

「かすみ？」

「かすみ…」

違う…違ふんです。

私は、かすみじゃない！」

……ジョーカーは知らなかったんだな、この自動車事故を。
彼女は『芳澤すみれ』だということ。

これまでは自身をすみれと認知してしまったと丸喜は言う。

明智はこの状況でさっきの映像でかすみを名乗った状況からパレスの主を疑っていたようだがね。

かすみが亡くなり、秀尽学院に入る前にすみれは丸喜先生にカウンセリングをしてもらったらしい。

すみれは、かすみを死なせた罪悪感から自分がかすみになって新体操で世界を目指す夢を代わりに叶えたいと願い、丸喜はその認知を操作したと語る……局地的に実現できるということは精神操作に長けたペルソナ使いの素養があったようだな。

善意で人の心の傷や罪悪感を消したわけか……明智は気に入らないようだが。

丸喜先生の願いは救済で、その為の研究内容が『その人が望んだ事を現実にする』ようだ。

前世でも挫折を味わった身としては、その願いや手法は否定できないし前世なら飛びつくかもしれないな。

ただ、その行く先が『誰も無慈悲な現実に苦しまない世界』ならば……。

「それが本当の救いか？」

「残酷な事実は消え、人々は幸せな認知で生きる……」

それは救いでなくてなんと言うんだ？」

「その洗脳じみた言動を信じて貴様の掌でいきっていくけど？」

正直言つて反吐がでるね」

「それが明智君の答えか。」

でも、他の人はどうかな？」

丸喜の考えに案の定、そういうリアクションを取ったか。

俺は敢えて春に聞く。

「どう思う、春？」

「私も……もしあの時、本当にお父様が亡くなっていたら、生きていて欲しかったと願ったかもしれない」

「まあ……そうだな。」

そしてそう願うのは普通だし責められん。

人間は大なり小なり後悔を持つからな。

だが……」

「だが？」

「イデオロギーの観点では決着はつかないな。」

道德の授業やデイベートにはいい題材だ。

人類の未来という観点では明確に反対だと言わせてもらおう」

「人類の未来？」

ジョーカーは聞き返す。

もし、ここで問われなければ怪盗団の面々が正気に戻って丸喜先生の考えにどういう結論を出すまでは沈黙するつもりだった。

だが問われた以上無慈悲な現実を突きつけなければならぬ。

「認知の学問に関しては丸喜先生の方が学があるだろうが、

認知上の存在に関しては俺の方が詳しい……故の結論だ。

去年は統制神ヤルダバオトなる存在を倒したが……心の海の中に帰っただけだ。

ヤルダバオトだけじゃない……認知上に存在する擬似神格は複数存在する。

人類に良くも悪くも影響する。

丸喜先生の理想が実現すれば、それが動くのは容易に予測できるし、

丸喜先生では対処できない」

そう、ネガティブマインドの化身ニャルラトホテプが動くだろう。

何もかも願いが叶う揺籠の世界。

停滞する世界を攪拌する為に即死級の事件が起こるね。

なにもかも幸福でもそればかりでは退屈と感じ刺激を求める。

その思いを足がかりに活力を得て陰謀をおこすだろうよ。

そういう悪意に対して丸喜はいいカモだし、それに対抗できる存在は揺籠の中から生まれる可能性は非常に低い。

「悪いね、先生。

死にたくないからこの世界<ネガイ>、壊させてもらう。

先生の嫌いな理不尽に耐えられない故にね」

小ネタ 怖いよ！

怖い存在

1：名無しの転生者
皆で語ろうぜ！あ、赤先生は除外で。

2：名無しの転生者
チイ>赤先生は除外

3：名無しの転生者
昼行灯さん。

何千も見えざる帝国抹殺プランを叩き込んだのは……。

4：名無しの転生者
風来坊ニキも怖いぞ

5：アウトロー（笑）
風来坊さんは優しいもん！

6：ぬ
そりや善良な女子には優しいだろう。

7：アウトロー（笑）
私はアウトローよ！

8：エンマニンジャ
キレたアイツは、敵が逃走しても鐘が鳴ると時間が巻き戻って敵の
首掴んで草加した（※喉輪で首ポキ）からな。

『お前に次はない』ってハイパー無慈悲な仕打ちをしたからな。

9：パープルボンガロ

エボルトでさえ、風来坊の前にしたら悪巧み自重するからな。
怖い怖い。

10：名無しの転生者
敵対者を転生トラツクの刑したり、アンノウンの被害者にするあたりに言われたかあねえわ。

11：スミス
非常識な人ばかりですね。

12：名無しの転生者
お前さんの生々しいから怖い。

最終手段に核攻撃とか、数千人(万単位?)の戦闘要員動員したり、無限アイテムボックス。
ピカレスクアクションバリにボコボコにしたり……
異世界転移とかスピンオフで出禁になって当然では？

13：名無しの転生者
話は変わるけどもSEED劇場版に闇に堕ちろ！とか読心する奴いるらしいけど……。

14：名無しの転生者
リアル剣聖さんあたりは対応した動きから瞬時に対応するだろうしねー。
ホグワーツの暗黒皇帝さんは野生の動きで先読み防ぎそう、たっくんみたいに。

15：名無しの転生者
魔神博士へ読心した奴発狂したらしいな……あの世界の貴重な能力者が廃棄されたらしい。

風来坊ニキはオーグメーションの記憶読んだら、敵対転生者大

ショットカー化したらしいし。

16：名無しの転生者
剣呑過ぎる……。

17：寺生まれのK・K
じゃあ平和なのを

学会で論文発表の場で、
i s世界のロボット工学者「素人質問ですが」

18：名無しの転生者
ぎゃあああああ!!
やめろピーコックニキ、卒論中のワイに効く！

19：名無しの転生者
どの分野でも世界で三番目の素質持った天才の質問は怖いわ！

おまけ！
ラヴェンツアは激怒した。
(以下略)。

挑戦状を叩きつけたが、邪悪なる遊戯盤崩しはマイトリックスター
とパンケーキを味方にして返り討ちにされてしまった。
故に挑戦を続ける、勝つまでは！

「勝負です、遊戯盤崩し」
「暇だからいいけど」

蓮が地元に戻ってもこの娘は俺に挑戦状を叩きつけてくる。

流石に殴り合いは御免なんで、別の勝負をする事になっている。
釣り、ダーツ、ビリヤード（高さが足りないから台を用意した）、U
FOキャッチャー、ゲーセンのゲーム類、カード、遊戯@……全力で
くるよう言われたので全力で相手をして全勝している。

「あら、ラヴェちゃんいらっしやい」

春とも顔馴染みになっている……現世で蓮以上に顔合わせている
な俺達。

ラヴェンツアが俺に恋愛感情皆無なので安心して接している。

俺に突っかかるのを見て俺の妹や娘の様に春は感じているようで
微笑ましく見ている。

今日は、ジエンガで対決中で、春がコーヒーとお菓子用意している。

「フツ……俺の勝ちだ」

「く!!次は勝ちます!」

「俺に勝とうなんざあ、アツ百年はやーいー!」

(歌舞伎の様な隈取をしたスミスが歌舞伎調で煽りまくる)

(※ラヴェンツアは、上記現実での一言をここまで誇張して認知して
います。)

そのうちスミスの認知存在は某誇張する芸人になりそうで……)

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET42 「生老病苦」

俺の言葉を聞き、若干の動揺はある丸喜先生。

だが、パレスを築く程の執念を持つ為、それで止めるタマじやない。

「それは……彼女のかすみである事を否定することになるのだよ？」

「そうだな……それがどうした？」

「……!？」

すみれは、かすみでありたいという願いは否定できなかつたし、
ジョーカーの言葉も届かなかつた。

人には幸福になる権利と不幸を選ぶ権利があると考えている。
それを奪うなら……戦うしかあるまい。

「一般論だが……精神的な苦しみは時間が解決する。

忘却、鈍麻、諦観……そのいずれかによって。

まあ自我崩壊やら自殺などの例外もあるが」

「だが僕はその苦しみを除きたい！」

「認知で弄って不治の病を無かつたことにするか？」

寿命をなくし不死の存在にするか？

……流石に烏澁がましいぞ、丸喜拓人」

前世の最後は、パーキンソン病が進み……身体が動かなくなりながら
徐々に朽ちていくように最後は老衰で死んだ。

死ぬ事や身体が動かなくなる不安や恐怖……死ぬ事へ折り合いを
つけていく、一般的な往生だ。

世の偉人が不老不死求めたり、晩節を汚す愚行を行うのもやむなし
だなと今は思う。

仮に前世のまま不死なり自身の理想で生きれると聞いても御免だ

な。

今生は前世以上の理不尽があるが、今がいいんでな。
春だけは、一般論<俺の経験>を理解している……果報者だな、前世で功德は積んでいないのにな！

「それでも僕は……元の現実を変えるつもりだ。

苦しんでいる人を救い、それを阻む神とも戦おう」

「……俺の言葉を聞いてなおも折れないか。

良いだろう、試してやる、

俺に悪意程度で折れるならこの世を守る資格はない」

「ああ、それが僕の使命なんだ。

この世界は、その役目は僕に託されたんだ」

「無理だと思うがな……絡繰の様に感情もなく無限に世界を守るつもりか？

心に遊びもない余裕のないお前では潰れるのがオチさ」

(※遊びまくってますよね、スミス君！)

突然、スポットライトで俺たちの視界が真っ白になった。

丸喜に従っていた白衣シャドウが腕を触手にしてすみれを襲う！

だが……！

「バレバレだよ」

俺は影から草薙を取り出し、切り落とす。

俺の怪盗服(偽)はゴーグルつきだ。

その程度のひかりでは目は眩まない。

「ノワール、彼女を下がらせて守ってくれ！」

「わかった、スミス君！」

春がすみれを下がらせる。

俺、ジョーカー、明智の3人で正体を現したシャドウと戦う。
なんか……イアアアしてそうだが。
それに急速に再生しているし。

「これは……再生能力がある以上、短期決戦でいくしかないね」

「ならば……アテイス！テルモピユライだ！」

「スケベな触手は伐採だあ！」

ジョーカーの補助を受けて俺の草薙で切り払い、ダウンさせる！
その隙に3人で総攻撃を加える。

「降臨せよ、ロキ！」

「ヨシツネ！」

更に明智がロキの刃で追撃を行い、ジョーカーの八双飛びで一気に切り裂いてシャドウを倒す。

丸喜の姿はない。

「残念だよ、一度時間をくれないか？

僕が言葉で説明すりよりも

実際に僕の現実を見てきてほしい」

「泥舟に乗るつもりはない」

「僕の現実を見てもらい、君達も僕の世界を守るのに協力してほしい。
一週間後、1月9日にまた会おう」

丸喜の声が途切れた後は静寂が残る。

力なく膝をつくすみれとそれを労る春。

「……」先ず出直しておくか。

憔悴しきった彼女を連れて奥に進むにはリスクだしな」

「ああ」

一先ずパレスから脱出した。
パケチが口を開く。

「君の周囲を調べていたけど……まさか丸喜拓人がこのふざけた事件の首謀者とはね」

「だが、悪党だったり狂人じゃないだけマシだな。

俺一人でカタをつけるなら最悪の手段も考慮に入れていたから救いではあるが」

「なんなんだよ、最悪の手段って」

俺はパケチに向けてキメ顔で言った。

「アイ、アム、アトミック（エロイケボ）」

「おい……おい！」

「核は持つてりや嬉しいただのコレクションじゃあない、強力な兵器なんですよ。

兵器は使わなきや。高い金掛けて作ったのは使うためでしょ？

……ってこれはあくまで最後の手段だが」

「親父はこの馬鹿野郎に喧嘩を売ったのが一番の誤りだどつくづく思うぜ」

「それはさておき、情報収集だな……敵の事は全く知らない」

「スミス君は忘れすぎです」

「僕が色々調べてみるよ」

「俺はメモントスを見よう。」

俺の勘だが……何かあるかもしれない」

蓮は頷く。

パケチが更に喋るが……。

「癪だけど丸喜は一週間後の1月9日まで待つと言った。」

来週、この場所で会おう」

そう言つてパケチは去つていった。

「俺は春を送つていく。

蓮、芳澤を送つてくれ。

何かあれば連絡を」

俺は蓮達と別れた。

さて、どうやつてすみれをフォローすれば良いのやら。

道中で春に聞かれた。

「スミス君……芳澤さんはどうしたらいいのかな？」

「問題があるが手っ取り早いのはあるが……」

「それは？」

「蓮がアイツを抱く……かな？」

「スミス君！」

「実際、精神的な不安肉体的充足で埋めて安定させるのは古来からやつてることだ。

(※オルフェノクセックス！)

最終的に自分救うのは自分自身だ、俺たちは手助けしかやれない」
「歯痒いね」

「誰でも何でも助けるのは童話の神様くらいさ。

今は俺を見てほしい」

「うん……今日は一緒にいてほしいな」

「叔父さんに連絡しておく。

明日以降は分身をメモメントスに派遣するだけだからのんびり待つておこう」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET43 「合流」

1/9 (げつ)

春んちに宿泊したら、お休みのキスとおはようのキスをせがまれた……したけどさ。

メイドさんが悪ノリして春の事をお嬢様から若奥様に変更して、俺の事若旦那様と呼ぶ様になっている。

悪ふざけ……だよな？

(※いいえ、決定事項です)

メモントスの調査だが、変質化していた…触手がメモントス内に根付いていた。

最深部から更に新しい階層が出来ていた。

一番奥で丸喜のパレスにいたシャドウがなんかしていたので、不意打ちにレールガン発射と集団自爆で制圧して、装置を停止しておいた！

昨日一通り見て回った蓮と明智と春、そして俺で集まって情報交換した。

「居ながらで調査できるなんて…。ぼくがどれだけ苦勞をしたとおもっている…」

パケチが遠い目をする気持ちはわかる。

で、パケチの情報だが…。

大学時代から認知の研究をしていて……その辺は蓮は協力していたから知っているらしい。

研究に出資者が出て、研究所ができる予定だった……パレスのあった場所に。

だが、研究が招致されず打ち切りに。

まあ、シャアハゲのせいだろうな……そういうのを独り占めにして悪行をしたいだろうし。

で丸喜が世界を捻じ曲げた結果、一色若葉は死ななかつたという結

果になった。

噂で死んだ神取が復活できるんだし、にたような事は出来るよね。

「情報共有は以上だ」

「辛いなら俺一人で殺る」

「東京を第3のヒロシマにしない為にも来る事をすすめるよ」

俺が脅しているみたいで心外である。

すみれが俺を訪ねてきた日があつたが……。

俺から言えるのは『芳澤すみれが芳澤かすみを殺した』わけではなく、『芳澤かすみが芳澤すみれを救った』のであると。

自分を殺してもかすみが喜ぶわけがないと……怨んでいけば成り代わつて欲しくないだろうし、家族として愛しているなら今のすみれを看過できないだろうと。

ではどうすれば良いかというにはこれからの一生をかけて取り組む命題であつて簡単に結論する方が間違ひという他ない。

重い……重いぜ。

で、だ。

パレス前に集合したが、春以外の怪盗団はまだきていない。

パケチは使い物にならないのかと一刀両断し、蓮はきつと目を覚ますと断言。

それよりもすみれがね……立ち直れるかどうか……と思つたら来ている。

このまま何もしないままだと後悔するからと……。

どの様な結論になるにせよ、すみれを連れていくことに。

道中のシャドウはパケチとジョーカーでヒヤツハーしたり、俺と春でケーキ入刀したりで解決した。

……すみれの困惑が増した気がするが気にしない気にしない。

パレスを進むと丸喜がこちらの説得にかかる。

俺と春の意思は変わらんし、明智に至っては嫌悪している。

蓮は、仲間たちの幸福な様子を見てきたらしい。
その上で丸喜の世界を否定する蓮だった。
すみれは、元の人生は辛いと言った。

「ならば姉が生きている世界を望めば良かった。

それなのに自分を殺した人生を望むのはな…」

「え……」

「庇ったかすみからすりやおちおち生まれ変わりやしねえ。

まあ私のせいじゃねえ！とかもう忘れた！とか言い出すよりはマシだがな」

「じゃあ……私はどうしたら……」

「長い時間をかけて壊れた自分を治すしかない……」

だがね、少なくとも俺たちはその助けにはなろうって忘れないでくれ。

特にジョーカーはな」

「俺は丸喜の世界がなくても立ち上がると信じている」

「先輩……」

その時、丸喜は触手を出してきたので切り払う。

すみれを救いたいのかもしれないが、過保護過ぎる。

しかし、触手で拘束すると外間が悪いぜ。

レオタード美少女を拘束とかいうとスケベな感じがする。

どう考えてもグヘヘな方向をイメージする。

触手だけじゃない……シャドウが弾けてファヴニールが二体!!

すみれへのエロ触手（俺も触手があるし……、いや何でもない）を俺が捌くが、今の戦力だと一体は問題ないが…。

もう一体の攻撃がこつちに!!

「やらせねえよー」

猛スピードで俺を庇う人影。

……コイツは!?

「スカルの奴、勝手に飛びだして行きやがって」

「でも、今回はそれが幸いしたようね」

「助かるぜ、スカル……」

「きてくれたか」

俺とジョーカーは、援軍にきた仲間たちに礼を言う。

フォックスがそれに反応する。

「だいぶ待たせてしまったがな」

「皆待たせてゴメン！」

「スミス、どういう状況だ!？」

「アイツ敵、でも善人だから穏便に張り倒す、OK？」

「成程、わかりやすい説明だぜ！」

モナの質問にシンプルに返あう。

竜司でも瞬間に理解できる文面だ。

「よし、皆行くぜ!!」

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET44 「曲解」

怪盗団と合流して難なく倒せた。

頭数揃えば問題ないシャドウであったが。

情報共有したが、丸喜が黒幕というのに困惑していたな。

善人ではあるからな……クソ双子がいなければ蓮迷うくらいだろうが、残念ながら地道に頑張るしかないのがな。

定期的に擬似神格関連のトラブルがでるしな。

俺の救いのない世界で丸喜の道は破滅しかないと聞いて竜司は頭抱えたが。

メメントスにも丸喜のパレスが侵食しているもも驚いていたが。

……大衆のパレスから患者を見つけて引っ張ってきて治療しているんだらうがな。

疲労が出たので今回は帰還する事に。

帰る時に春に引っ張られた。

春の家で春のファッションショー（観客俺のみ）が開かれた。

いつものファッションより攻めているのが特徴で、俺が春相手に余裕を持っているのがズルいからだそうだ。

おまけにすみれのレオタードに目を向けたのが彼女の嫉妬心を増幅させた様だ。

機嫌を治るようになりすっかり春の事を褒めていった。

1/11（水）

ラヴェンツァが現世に来た。

怪盗団プラス俺パケチが集まる事に。

学校の保健室が集合場所で、秀尽以外の面々も学校のジャージで誤魔化して侵入した。

ラヴェンツァが丸喜がメメントスを干渉していると言ったが…。

「ゴメン、知ってる。」

おまけに「先ずシャドウを排除して装置は停止した」

「……！」

(※ラヴェンツァの決闘ポイントアップ)

ああ、睨みつけている。

丸喜はペルソナ使いで覚醒前から精神操作(ラヴェンツァは曲解とよんだが)を行えており、

統制神を倒した直後の聖杯を丸喜に無意識に託してしまい、現状を招いたと。

まさかカウンセリングがこうも転ぶとは……偶然が重なって丸喜が力を得たのは仕方ない。

その始末はしなければならぬが。

2月2日までに予告状を出して改心させないといよいよペルソナ使いも耐えられないレベルになると。

丸喜は自分考えを認めて欲しいようだが、クソ双子の存在がある以上それは悪手だ。

引つ込みがつかなくなった以上、殴り合いで解決するしかない。

幸い、善良な奴だから悪質な罫はないので頑張ればいい。

……保健室の外にすみれがいるが、蓮のフォローに任せるしかない。

小ネタ！

俺の名は春日一番。

ごく普通……でもないもうすぐ『二度目』の中学三年生になる。

近所のデツカい木に寝ている奴がいて……

僕の名前は明智吾郎。

嘗ては第二の探偵王子、今は犯罪者で獄中生活が始まった人間だ。

もつとも、アイツのお陰で比較的早く出られるらしいがまだ先の話
さ。

ある日、起きたら大きな木の下で寝ていた。
服装も嘗て着ていた奴だ。
状況を掴めない時で困惑していたら…。

「おい、その兄ちゃん。

そこで寝ていると風邪ひくぜ」

アイツの様なお人好しっぽい少年に出会った。

「異世界ねえ…」

「はは、嘘っぽいでしょ？」

「いや、信じるぜ。

俺や知り合いが異世界転生ってやつをしているな」

「え？」

「スミス先輩！」

「春日先輩！」

「どっちだよ！」

「どっちも正しい。

アケチ…：マイフレンド！」

「くたばれ、スミス！」

「ええ…：？」

明智吾郎の奇妙な異世界生活が始まる…：!!

パンケーキが如く！

連載未定！

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET45 「決戦前」

1 / 12 (木)

パレスの入り口ですみれがいた。

昨日の夜はルブランへ向かっていたから、蓮の後押しで前向きになっただろう。

怪盗服が解除されたり不安定だったが、

奥へ進み始めた時は上から奇襲をしてすみれが囲まれた時に覚悟ができた様で、再び仮面を剥がし再覚醒しようだ。

ああ、コードネームはヴァイオレットとなった。

奥に進むと倉庫みたいな場所だったり、診察室みたいな所で質問をされて治療をされるスペースだったりした。

探索の過程で、丸喜の元交際相手が犯罪に巻き込まれ家族を失ったトラウマを丸喜の能力の覚醒でケアしたがその代わりに丸喜の事を忘れ去った事や、研究にイチヤモンをつけられた結果研究が認められず学会から去ったり、去年の統制者が暴れた結果ペルソナに覚醒し、その結果聖杯が自分の手元に転がって現在に至ったようだ。

(※メモメントス攻略しなかったらギミックで通せんぼだったが、既に解除されたので進む進む)

行けるとこまで行けてオタカラのルート確保はした。

予告状を何処に出せばいいかだが、直前になったら丸喜が来るだろうからそこで渡す事に。

来なかったら俺がテポドンにならないといけないが。

それまでは怪盗お願いチャンネルで依頼を消化したり、修行したり、のんびりすればいいかな？

2 / 2 (木)

蓮が怪盗団の面々と話していた様だ……丸喜の世界にドッキリはまり込んだ負い目を解きほぐしたようだ。

俺はいつも通りに過ごしたが、ある日、ラヴェンツアがなぜか俺に挑戦状を持ってきたのは参った。

何故かとしてつもない対抗心らしきものを持っていたが……うーん？

まあパケチや蓮を道連れにしてどうにか勝ったが、フフン。

(※これで余計に粘着されるんじゃないや……)

ああ、丸喜がルブランへ入ったのを確認したから予告状を手渡すだろうな。

……来月から叔父さんの所を引き払って俺の住居が春の家になったことがよっぽど問題なんだが。

両親と根回し済みとは…… ヒフミンのグラビアや直斗様のグラビアは影に入れておこう。

メメントスのターゲット撃破したり、ジョゼくんが人間を知りたいから手合わせしたり、蓮がベルベットルームで用事をしている間、俺はイゴールと世間話したりしておいた。

メメントスやパレスに行かない日は、春とデート……とはいかない。

受験生だからね、浪人だとカッコつかないしね。

俺は最終手段は分身経由で絶対バレないカンニングもできる……のだが、ハイスペックボディ+分身の管理という研鑽で知識面だけなら今からでも大学受験は楽勝ではあるのだ。

来月ホワイトデーは今までの労いと今月貰えるであろうバレンタインデーのお返しをしなければならぬ、婚約者として!!

負けられない戦いが待っているので、俺考案の一品をルブランのマスターからアドバイスを貰いながら練習しているのだ。

マスターの視線が微笑ましいものを見る様子なのが……まあ彼女のために頑張る風景を見れば眩しい感じなのだろうかねえ。

偶々いる双葉に茶化されるが、俺の春へのストレートな思いで返したら、双葉が逆に気恥ずかしくなって赤面で去っていった。

フツ、勝った……所詮は恋愛クソ雑魚よ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET46 「アダム」

2/3 (金 カーソン！)

丸喜先生はちゃんと予告状をもらったようだ。

早速、オタカラ確保にむかうんだが……

奥に向かうギミックがそこそこ面倒だった。

光当てて植物を大きくして足場を確保するのがね……。

パケチのペルソナがヘリワードに進化してるし、イケイケだね！

俺、ジョーカー、パケチの三位一体連携で強めのシャドウを瞬殺よ

！

モルが思わず褒め称える。

「凄いぞ、三人とも！」

「ふっ、強敵（ラヴェンツア）を共に乗り越えた絆の力よ！」

「あの時は大変だった」

「テメエ、覚えておけよ」

以前の来れる最深部に来たら丸喜先生が上がってこいというアナウンスが。

「裁定をしてやる、丸喜拓人」

「……僕は君を超えて理想の世界を手に入れる」

「決着をつけよう」

「そうだね、迷いは無しだ、はじめよう」

「シャア！」

丸喜が歩き出した瞬間に草薙を構えた。

刀身から水をレーザーの様に発射した。

……fateサムライレムナントのセイバーの技『滾つ瀬』を模し

た技で先制攻撃を行う。

丸喜は怪盗服を纏い横っ飛びで回避した……左手を掠ったが。さらに接近して変身して銃を発砲する。

普通なら丸喜先生でも回避できるスピードで行ったが攻撃が成功した。

「その姿は……」

「この程度の拙い嫌がらせにも対応できないなんて、さきがおもいやられる」

丸喜がかつて記憶を消して別れた彼女の姿で攻撃した。

足に掠らせる程度にしておく。

火力低めのニューナンプ（実弾は未使用）なのはせめてもの情けだ。姿をエージェントスミスに姿へ戻す。

「お前がこの先世界を守るなら……この程度は対処出来なければならぬい。」

お前でなく彼女を標的にするだろう……『ヤツ』なら。

廃人化や、神話伝承の認知で血が止まらない、回復できない刃物で殺しにかかったり…。

怪異に襲わせて怪異の子供を孕ませ出産までは定石だな」

（※ウンウン、解っている、母子合体悪魔人とかどうよ？）

春とパケチと蓮以外はドン引きしている……。

双葉、やはりまおーだ発言は見逃してやろう。

丸喜がペルソナを出した。

キンキラな鎧と杖もってマント羽織った仮面司祭になった丸喜。

金の十字架に目が生えた飛行物体で黒い触手が出た……アザトースという不吉なネームのペルソナ。

本体の攻撃を触手が庇う。

「火力が低いから後列から嫌がらせをする。

腐った卵を投げつけてやる。

これが一番穏便な戦いだ」

「精神的に追い込んでやがる……!」

「おいおい、少しは真面目にやれよ!」

草薙使えば突破はできるのよ。

でも怪盗団の武器と違って刃引きはしていないのだ。

故に怪盗団が敗北濃厚ならともかく……。

だが、スカル真面目にやれと?本気でやれと?

「いいのか?本気でやって?」

では、怪盗団を守るデコイに丸喜先生の恋人を模していく

!？」

「自爆するデコイでも使おう。

手足だけ残ったり、死に際に恨み言や愛してる等遺言集を……」

「スミス、卵投げてて」

「先輩、どうしましょう!？」

悪魔の化身がいます!？」

クイーンは諦めた様子で指示を飛ばし、ヴァイオレットは慄いている。

戦闘が進むにつれ、ペルソナが肥大化する。

こちらの攻撃を阻害している。

だが…統制神の方がえげつなかったな。

問題なく乗り越えている。

丸喜は俺以外に説得しようとするがジョーカーの説得で吹っ切っている。

その証拠に皆ペルソナが進化している。

……カゲホウシよ、進化できそう?」

あ、できないのね……。

丸喜先生を張り倒したらオリンピッククのトーチみたいな形のオタカラが出た。

回収しようとしたら、丸喜先生は「『まだだ!』と奮い立ち、瓦礫が落ちてくる。」

敵ながら良いK I A Iだ……光の亡者とか奴隷になれる勢いだ。

(※K I A Iとは一体……???)

モルカーに乗って脱出したが……空中で丸喜先生が浮いている。

ジョーカーがもうやめようというが、テレキネシス?でオタカラを奪い、

自分はどうなっても良いから皆を幸福になっても欲しいと、ペルソナを進化させる丸喜。

「お前さん、泣いてるぜ?仮面の下は。

自分自身を救えずに他者を、まして世界は救えない」

俺の言葉も届かないか。

丸喜はそのままペルソナに取り込まれ、一体化した。

妨害しようとしたパケチの銃撃も阻まれた。

アザトース…、いやアダム・カドモンが渾身の力を込めて拳を振り下ろす!

「俺が受ける……!!」

切り札切って跳ね返した……ただし明後日の方向に。

「外した!」

「いや、すまない『外した』」

「何故だ!」

「本体にぶち込めば倒せるが……十中八九丸喜先生は死にそうだ。

ナビ、また来ると思うから通常時とさっきの比較して!」

怪盗団が攻撃してもデカブツには効果が薄かったが、再び渾身のパンチをしたのを跳ね返した時には防御が薄かった。ナビも解析して弱点がわかった様だ。

「アイツの弱点は頭だ。

けど普通の攻撃は効かない。

ヤツが攻撃する時……パワーが集中させるから防御が下がる!」「ジョーカー、トドメは任せる。

残りは全力で攻撃状態を拮抗させる、OK?」

「頼む」

丸喜が全力の攻撃を振り下ろす……だが!

「受け止めた!？」

俺は攻撃の瞬間、巨人の親指に草薙投擲して深々と刺さった。母指が負傷したとき拳を握るのを阻害し、パンチ力の低下が起る。

攻撃の勢い、相手のパワー、草薙の切れ味でカウンター出来たからやれたが…。

「ありえない……!」

生憎、俺は無数の分身から観測している。

何度もテレフォンパンチしてりや見切れるっての!

この一撃なら全員で耐えられる!!

全員で拳押さえる!

「ここまで来て負けられっかよ!」

「これくらい耐えて見せるっての!」

「俺たちの粘り、甘く見るなよ!」

「この程度の困難……何度だって乗り越えてきた！」

「逃げたら一生、後悔しそうだから！」

「私たちの幸せは、私たちで決めます！」

「僕の……俺の罪は俺の物だ！」

「ここまでしてるんだ……さっさと決めろ！」

良かった……人間は捨てたもんじゃない。

美しい物を見た。

こんなタフなヤツがいるんだ、一人で荷物を背負う必要なんてありはしないよ、丸喜先生？

「ナビ、いけそうか!？」

「うん、ヤツの頭は今、防御力ゼロ！」

「今ならいける！」

「頼む、ジョーカー！」

ジョーカーは、モナの言葉に頷く。

宙を舞う岩を足がかりに跳び、フックを使って巨人の頭部に辿り着く。

「チェックメイト！」

ジョーカーの拳銃が巨人を貫いた。

巨大なペルソナは消滅していく。

オタカラはジョーカーの手に、丸喜先生は満身創痍だ。

「どうしてなんだ……」

全てを捨てて、全てをぶつけた……

それなのにどうして……」

「逃げているから」

ジョーカーの言葉に自重気味に笑う。

「僕は確かに現実から逃げた。

だがそれが何が悪いんだ……!!

辛いなら苦しいなら、

逃げたって良いじゃないか!?!」

その言葉にすみれは返せなかった。

「本当なら立ち向かって、乗り越えて成長していけばいい……

けど現実はそう甘くないんだよ!

頑張つて、努力したつて少しの理不尽で全てが無駄になる事だつてある!

君たちだつて、分かるだろう?」

「それでも前を向く」

ジョーカーは、真っ直ぐに丸喜先生を見つめる。

モナが語りかける。

「実際にお前の『現実』で救われる人間だっているだろうな。

でもそれで立ち向かおうとするヤツが

成長する機会を奪っちゃまっているのかよ?」

「丸喜先生の言う事だつて間違いじゃないと思います。

辛い事実から逃げて何かに縋つて……私だつてそうです。

けど、そこで得た痛みも、そこから前に進もうとする気持ちも、

全部私の大切な物なんです!

それを奪われるなんて絶対に嫌なんです!」

「芳澤……さん……

絶対に嫌か……

完全に僕の負けみたいだね」

パレスが崩壊していく……。

丸喜先生は瓦礫に巻き込まれ、退路もない。

モナが車に変わり、皆を入れていく、俺以外を。

俺は草薙で瓦礫を吹き飛ばしているが……これ以上は限界と思つた時、モナカーが輝いてヘリコプターになっている。

なんか知らんがやったんだろう。

ならば俺は鷹に姿を変えて追走する。

その時、触手……丸喜先生のペルソナでヘリコプターを捕まえた。

ジョーカーは決着をつけるべく飛び降りた。

自身の未練を断ち切るべくジョーカーを呼び止めた。

……ここで手を出す不粋はよそう。

ペルソナも使えないくらいボロボロな二人が殴り合う……。

ジョーカーが最後に立っていたが、足場が崩れて、丸喜先生が落下しようとする。

ジョーカーがどうか手を掴んだ所を俺と一緒に引き上げる。

「どうして……」

「怪盗団は人の命は盗まないのがルールだからな。

共闘関係の俺もそれに倣うだけさ」

「眩しいよ……君たちは」

そうしていると光に包まれた。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET47 「ヴァン・アレン帯」

白い光が消えたら、自分の会社のオフィスの居た。

目の前には背広を着た丸喜先生がいた。

手元には履歴書があった……影を仕込んでいて良かった、皆の無事を確認した。

何気にドライバーの免許が幅広いぞ!?

タクシーやハイヤーの免許持ちち!?

「丸喜先生」

「あ、はい！」

「……恐らく、現実が元に戻り辻褄合わせが起こっている。

明智や義父（オヤジ）さんは収監されているようだし、他の皆も自宅にいる。

で、俺は就職探し中の丸喜先生を面接しているようだ」

「……良いのかい？僕は君の敵だったはずだ」

「貴方の考えは間違っちゃいない。

手段だけを間違えただけだ。

苦痛に満ちた世界より楽しい世界の方がいいのは確かだ。

行きすぎなければ応援したいし、実の所、手を借りたい」

「……」

「オクムラフーズでパワハラが進んで傷ついた社員も多い。

そのカウンセラーを依頼したい。

更に……明智の廃人化の治療をしたい。

死んでいなければどうにかなると思う……無理ならベルベットルームに拉致するしかないが」

「……わかった引き受けよう、多々良社長。

ただ一つ条件が」

「何か問題か？」

「他の人には内緒にして欲しい。

戦った手前、顔を合わせづらい」

「そのうちバレると思いますけどね、良いでしょう」

2 / 14 (火)

拓人を雇った翌日、アンパンマンになった。

……留美にかけていた曲解が解けていた生活が丸喜先生と同居した形になっていたらしい。

自宅に戻ったら留美さんにパンパンにしばかれたと。

消された事も思い出したみたいだし……実はペルソナ使いの素養があるのかな？

……立ち直って何より！（白目）

廃人化被害者は拉致ってベルベットルームで治療（影武者は置いておく）、治して戻すを繰り返す。

パワハラ被害者はトラウマ部分を拓人に消してもらい、被害分は金で解決……それで忙しかった。

で、拓人には休暇を与えた。

今日は、春に誘われた……とある庭園で冬にも咲く花々。

春お気に入りも場所らしい。

去年は「あの男」で傷ついた時に来ていたらしい。うん。

「こつちがジャノメイリカにクリスマススローゼンバレンタインなのにクリスマススっておかしいよね」

「クリスマススローズ……」

ギリシヤ語の「ヘレン（殺す）」「ボア（食べ物）」という意味から「ヘレボルス」とも呼ばれる、毒あり植物。

全体に毒があり、とくに根、茎は強毒。体内に毒が入ると心臓が

急速に拍動し、目眩、吐き気、腹痛が起こるな」

「もう、スミス君」

風情のない事を言ったから頬を膨らませた。

「職業病でね」

「嘘、スミス君は意地悪」

「花を愛でるなら素直に愛でない春が悪い……そろそろ身体が冷える。」

近くの喫茶店に行こう」

喫茶店に入ってコーヒーを飲む。

ルブランに負けるが良い豆を使っている。

「美味しい」

「ああ、このアメリカンは飲みやすく、つい何度も飲む。」

書類作業しながら飲むには良い場所だ」

「あ、あのね……これあげる。」

一応、手作りだよ」

「ありがとう」

チョコをしまう。

「春も4月から社会人か」

「うん、でもスミス君の方が先輩パイだよな？」

「前世も独立せずにサラリーマンで、今生は少年社長だったな。」

体調管理を気をつける、清潔にする……基本的な事をしっかりかな？

何かあったら俺や叔父さん達に相談を忘れずに」

「うん、ありがとう、スミスくん。」

……ここ、温室の中だからあったかいね。

なんかこのまま寝ちゃいそう」

春はそのまま俺に身体を預けて、目を瞑り……

<19:00 ルブラン>

「つてなことがあった」

「くううう、嫌味かよー」

でも竜司、聞かせろと言ったのはお前じゃないか。
蓮が俺に問いかける。

「何でここに？」

「夜まで一緒だと勢いで過ちを犯しそうで……」

「なるほど」

「なんで……俺んここにチョコ来ないんだよ!？」

「……がつつき過ぎかな？」

それで女子が警戒する……。

無欲になつたらくるな、結婚するか彼女できたらワラワラ来そう」

「俺は今欲しいの!?!祐介はチョコもらったんだと……」

「俺は義理で貰っただけ……」

蓮のラインナップは……

杏、真、双葉、冴、すみれ、某ベッキー、ヒフミン!、ジャーナリストの一子、妙先生、占い師の千早、ラヴェンツァ。

「ヒフミンのどこのクリスマスローズのエキスと交換しないかい？」

「春に言いつけるぞ」

「ごめんなさい!」

「弱!」

「冗談はさておき(※ええ、本当でござるか?!)、義理にしてはしっかりしているし。」

「一歩進めそうじゃん？」

「……怖いんだ」

「怖い？」

「あの時、冤罪で全ての人間関係が壊れた。

仲間達のおかげで信じる事、絆はできたと思う……。

それでも進めたら関係が壊れるんじゃないかって」

「蓮……」

あまりに重い蓮の闇に絶句する竜司。

「因みに……脳内会議(killer)で、ダンやココーテは簡単に纏めると

『お前ら、風俗いってやってこい』だったが……未成年にいかせるのはなあ。

(双葉が盗聴しているかもしれんし)

ガルシアンやマスクドは『自分の心に問いかけて勇気を出していけ、蓮』で、残るはノーコメントだった」

「そうか……彼等にありがとうと伝えてくれ」

「俺に救いはないのかよー!!？」

「……ヒーローってあまりモテねえんだな」

「そりゃ秘密のヒーローだしな。

ではいつちよっ作るかチョコ」

「お前が作るんかい!？」

「チョコ溶かして整形、着色するだけだ。

俺を悪魔やまおー認定する奴らにマウンとをとってくれる……!!」

「あ、地味に気にしてんだな」

その後、怪盗団の面々をデフォルメしたチョコを作り、チャット内に送信してやったわ、ゲツハツハ！

3 / 7 (月)

………高い買い物をしてからルブランに行く………。

「止めないで祐介君！」

「スミスなら止めるだろう！」

「地味に力強えええ！」

春が切腹しようとしていて、祐介と竜司が止めている。

………何が何やらわからない………。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET48 「ホワイトデー」

……俺がいない間に異世界に行って冒険してモルガナと蓮以外は洗脳されてた？

行方不明だった政治家の春日部統志郎の心象世界でトラウマ乗り越えてペルソナ能力を持った？

大体わかった。

「春」

買ってきたものを投げ渡す。

小型の箱の中身は……

「指輪……」

「やるよ。婚約者なら指輪の一つは渡さないとな。」

大学の男避けになるだろ？

全く、この年で男やもめは御免だ。

そもそも俺がいなくて守りきれなかったせいだからな」

「スミス君……」

切腹しようと暴れた春の暴走は止まった。

「とりあえずなんとかなったな」

「春日部統志郎には俺はノーマークだからな、折を見て接触しよう。」

吉田先生とは未だ繋がりがあるからな。

話を聞けば、議員辞職してまたやり直しそうだからな。

やり直しの大先輩から話をするのはいいだろう」

「武器や防具や嵩張るものは預かっておく。

公安に目をつけられているからな」

「ああ、ありがとう」

蓮の屋根裏部屋で怪盗団で使っていた道具を全て実家に持ち帰るのは問題になる。

トカチエフと怪盗ステツキ以外は俺が預かることに……。

蓮が俺に問いかける。

「スミス、何故ここまで助けてくれた？」

「……」

「怪盗団の皆より一歩引きつつも大人の立場で冷静に導いた。

同年代とは思えないくらいに」

俺は、春に話した秘密を同じように蓮に話した。

モルガナみたいな存在もいるし、蓮は俺の素性を信じたようだ。

「一先ずは世界の混沌は収まりつつある」

「混沌に叩き込んだのはスミスだがな」

「違うない。

年長者として言えることは二つ。

メモントスが消えても違うイセカイや怪異に出くわすかもしれない。
い。

そんな時は素直に俺を呼びな。

もう一つは「絆を信じ、愛を唄え」だ。

そうすりゃ何とかなる……かもしれん。

定期的に夢で何者か語りかけているし」

「……覚えておく。

スミスがいなかったら途中で潰れていただろうし、忠告はしっかり聞いておく」

「俺がいなくてもどうにかはなっただろうがな、背負った負担の一部を背負っただけだ。」

「……ところで、バレンタインのお返しは考えているのか？」

「あ……」

「俺は準備はできるからいいがな。」

「材料の買い出しは手伝おう」

3 / 14 (火)

俺は複数のセーフハウスを持っている。

その一つに春を招いた。

日本庭園で、敷地の外の山を借景し、桜や梅の花が美しく映える。

「わあ……」

「庭は手入れは行うが入れ込みすぎると山の風景と調和しない。」

今くらいの塩梅が良いと自負している」

「スミス君らしい、落ち着いた庭……」

「ホワイトデーのお返しだ……ご賞味あれ」

陶器には液体が湯気を出している。

苺のショートケーキも添えている。

「このコーヒー……フルーティだけど今まで飲んだことない。」

ケーキはクリームが濃厚だけど苺の酸味に合っている」

「近所の農家から苺やミルクは調達した。」

「このコーヒーは……コーヒー豆じゃない代替なんだ」

「え？」

「あの山に生えている木からどんぐりを集めてね。」

入念に煎って作った。

売り物には面倒だからできない（分身で人海戦術で作ったからな）

が、こういう特別な出し物には良いだろう」

「素敵……スミス君、ありがとう」

「どういたしまして。」

「大学合格祝いも兼ねて頑張った甲斐がある」

その後は、風景とケーキを楽しんだ。

……野点も捨てがたいが、それは別の機会にしておこう。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET49 「旅立ち」

3/20 (月)

雨宮蓮は、ルブランから出て実家へ戻ろうとする。

青空が見える天気で新たな門出に相應しい。

「おおおい！そこの少年！」

「こつちこつち！」

竜司と杏が車に乗って声をかけている。

真が大きなバンの運転手で祐介と春、双葉が乗っている。

「スミスは？」

「スミス君は生憎、外せない仕事があるって……」

「そうか、それは残念だ」

「受験も終わったから帰りは遅らせて」

「どうしても帰っちゃうの？」

春が残念そうに語り、真が送ると語った。

双葉も名残惜しそうな様子だが、杏が何かに気がつき、ルームミラーを動かす。

公安が車の無線でやり取りをしているのが見えた。

「げ……」

「こんな所にまで」

「どうしよう……？」

そうしているうちに、蓮の背後にロールスロイスが止まる。

窓が空き、声をかける。

「手伝うよ」

「こんな事もあろうかと、だな」

「丸喜先生にスミス!？」

「一旦別行動、後で合流させる。」

その後は『何とかする』」

「その何とかが怖いんだが…」

竜司はそう言いながらサムズアップをする。

真が運転する車は急発進し、慌てて公安は追いかける。

蓮はロールスロイスの中に入る。

「行くうか」

車を発進させる中、スミスが語る。

「実はな、あの戦いの後は気がつく俺の会社の中で丸喜先生を採用面接している状況だった」

「ええ……」

「困惑する気持ちはわかるよ、僕もそうだったし。」

彼は僕の夢を応援するための研鑽の場を提供してくれる代わりに僕のペルソナ能力の力を借りたいってね。

オクムラフーズでの被害者や廃人化の治療を依頼されてね」

「それで取引成立で俺の部下になってくれたわけだ……実際、裏側を知った部下がいてくれるとたすかる。」

ああ、因みに元の世界になって留美さんの曲解とけてて丸喜先生がボコボコに……」

「僕のお能力のおかげか、時間をかけて彼女自身で立ち直ったのか……ヒトの心の強さを思い知ったよ」

丸喜は遠い目をする。

蓮はスミスに問いかける。

「皆、それぞれの道を歩んでいくのは聞いたがスミスは？」

「今まで通り、さ。」

認知の力を悪用するバカや統制神のようなカス（擬似神格）がやらかさないか監視する。

ああ、今月から春の家に下宿するから過ちを犯さないように理性の戦いが始まったよ（遠い目）

「そ、そうか…」

「何かあつたら連絡してくれ。」

なお、暇ができたなら遊びに行くが」

スミスは、ニヤリと笑う。

丸喜が蓮に語る。

「もし、君が生きることにつまずいたとき…」

大人になってからでもやり直せる…その見本になる。

それが僕が君にしてあげられる仕返しかな」

蓮は東京駅でロールスロイスから降りた。

「それじゃ」

「またな」

ロールスロイスから降りた直後に真の車が蓮の横に急停止した。

「わりい、連中しつこくつてよ…」

「でも、急に顔色変えて反転していった…まおーじゃ、まおーの仕業じゃー」

「雑で悪いけどこれで見送りかな？」

「栄養をちゃんととるんだぞ？」

「また会えるよね？」

「そっちが来ないならこっちからいくし」

「みんな、そろそろ」

怪盗団の皆から蓮への別れの言葉を受け、駅に向かう。

その途中に少女とぶつかった。

「ダメですよ、ちゃんと『前』をむかないと」

「すみれ」

「ぶはああ！ついて行ってやるって言っただろ？」

鞆の中からモルガナが首を出す」

ぶつかったのはすみれだった……一礼して花のような可憐な微笑みをする。

「それでは」

すみれは去り、蓮達は新幹線へ向かっていった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET50 「合気」

4月の出来事。

大学入学後、真と春とスミスは合気道の道場に。

真は当然黒帯、二人は白帯。

「ここに来るのは久しぶりね」

「姉の方も中々の風格だったから当然強いんだろうが……今は弁護士に転向中だったもんなあ。

あ、お世話になってます」

「ご指導お願いね、マコちゃん」

と、ここで長身の門下生が三人が真達に近づく。

真が知らない人間なので最近入門したのだろう。

スミスが無視して粉掛けてきた。

「ねえ、君、今夜暇？」

俺が初心者にわかりやすく教えるからさ」

「あいにく忙しいので」

「良い飲み屋近くにあるからどう？」

「未成年です」

「え、めっちゃ大人びているし、大学入りたて？」

大丈夫、バレなきゃ問題ないって」

春は、笑顔で断っているが目が笑っていない。

旧型の婚約者同じタイプと看破しているが故に。

真に対してのアプローチも生真面目な彼女に対して最悪の選択肢をやっている時点でお察しである。

スミスがスルリと間に入る。

「こんにちはいやあ初心者の方々に教えてくれるなんて嬉しいなあ僕は合気道の名人が『合気道は殺しに来た相手と仲良くなること』という言葉に興味を持って勉強したいなと思ひまして…」

矢継ぎ早に話しかけて三人の注意を引く。

春を口説こうとした奴がヘラヘラ笑いながらスミスの鳩尾を小突こうとしたが…。

スミスは向かい側の腕で掴み、前足を軸に相手に横並びし、手をあげる。

刀を振り上げる鋭い動きだ…真をしてもここまで実戦で綺麗に投げられるかは自身は無いほどに。

足は動かさずに腰を切つて、180度向きを変え、刀で切り下ろすように手を下げる。

受け身を取りにくいように抑え、力を出せないように姿勢を低くして倒す。

合気道で言う四方投げである。

「がひゅー！」

「嬉しいなあ、仲良くなれましたね（地球と）」

パケチ…もとい明智ばりに爽やかなキャラで語るので余計にサイコパス味が出て相手に恐怖心を与えている。

被害者の視点はドロドロになっている。

仲間が投げ倒されて思わず殴りかかる二人だが、突然止まる。

足の甲の親指と人差し指の間をスミスに踏まれている。

「太衝」という肝も経絡をついているのだ。

「どうしました？」

「いけませんね、肝臓に負担かけてませんか？」

「がああああ!!」

「この野郎！」

背後から殴りかける三人目だったが、まるで背後に目をつけているかの如く攻撃を避けながら背中ひと押し、残る二人が正面衝突するよう促した。

互いの顔面がぶつかり、倒れ込む。

「……殺しにきた人と仲良くなるんじや無いの？」

「仲良くなったじや無いですか、地球と。」

僕と仲良くなれなかつたのは悲しいですね」

「……その胡散臭い喋りはやめなさい」

「スミス君、凄いね！」

初心者なのに」

「いやな、達人に学んでいるんだよ、マンツーマンで」

「ちなみに私が知っている人？」

「塩田剛三先生」

説明しよう！（ジョージボイス）

合気道の流派養神館合気道設立者。

グラップラー刃牙に登場する渋川剛毅のモデルである。

「認知存在の先生の皮を被って投げたり、逆に認知存在の先生に扱われたりできるのが俺の能力の特権だからな。

和合の術だけでなく葬ったはずの殺し技含めての指導はなかなか……」

「道理であそこまでできたわけね。」

それでいて白帯なんて……初心者詐欺よ」

「段持ちは凶器扱いだし……ちなみに武芸は一通り修めている」

「どこまで強くなる気なの？」

「そりゃ、世界を敵に回しても大切なものを守り抜くまでよ」

「スミス君……」

「はいはい、ご馳走様」

真は知らない。

この男の言っている事はガチである。

生まれ変わった世界は、メガテン世界に近いペルソナ世界である。

ヒロインだって呆気なく死ぬ。

故にICBMに負けないようにする。(※影の実力者になりたいの?)

偽救世主の攻撃をヒロインに庇って死ぬようなシチュにならないように圧倒的に強くなるか、あらゆる手段で敵を排除するのだ!

傷癒せないロンギヌスで殺しにかかるメンヘラは殲滅だ!

数が足りない?分身してやる!

初期ペルソナで弱い?重火器で殺す!

ロンギヌス?草薙で対抗だ!

時間が足りない?寝ないで人海戦術だ!なあにイルカが脳を半分寝て半分起きているのを繰り返してる。

K I A Iだ! K I A Iだ! K I A Iだ!

世界をたった一人で混乱に叩き落とした男だ、面構えが違うのだ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET51 「クラブ・ベルベット」

5月の出来事。

……目が覚めると、青い部屋。

昨日はゴールデンウィークでハルにありふれながらも珍しい、素材の味を生かした料理を振る舞った。

『お茶の天麩羅』でござる。

加工済みのやつじゃなく、摘んだばかりの新茶でな……茶産地のシーズンでしか味わえぬほろ苦さが売りの珍味。

俺の方の伝手で九州の方まで足を伸ばしていったわけだ、春と一緒に。

地元の野菜、山菜、海の幸も天麩羅にしたけどね。

昔、トラブルを解決したことで恩を売った甲斐があった。

春の野菜の勉強にもなつて有意義な時間だった……わけだが。

ラヴェンツァ……じゃなくてカロリーヌ・ジユステイーヌがやってきた……やっぱベルベットルームか。

そういえばペルソナ3や4でダンシングゲームやってたな……ジョーカーも踊るのか？

よく見たら春以外にも怪盗団の面々もいる。

異常事態に騒ぎ出す……無理もない。

蓮は呑気に寝ようと言いつけている。

ベルベットルーム行ったことないすみれが混乱しているし、獄中のパケチもいるわ。

なんか現実の俺達は睡眠中らしい。

「まったく騒がしいな。

仲間の躰がなつてないぞ、囚人」

「おお、なんかきたー！」

「あれほどの戦いを経てきたものとは思いませんね」

「いつの間に……誰なの？」

呑気に騒ぐ双葉と突然の状況に困惑する真。

俺はダメ元で影からカメラを取り出して記憶している……俺の身体透けてるけどな！

「てか、俺らになんか用かよ？」

「待て、リ्यूージ！この二人は……」

「囚人って蓮の事？てか知り合い？」

竜司は高圧的な態度な相手に突っ掛かり、

モナが諫めて、杏が蓮に聞く。

「なんで二人に？」

「そうだぞ、ラヴェンツァ。」

お菓子が2倍欲しくなったのか？」

「き、貴様なんだその姿は!？」

「常に半分起きて半分寝ているからな。」

「だからじゃね？」

「イルカかよ……」

パケチが疲れた様子でツツコミを入れる。

「この子が君が言ってた双子ちゃん？」

「ヤバ、超可愛いじゃん！」

「可愛……無礼な！」

「ラヴェちゃんか二人に!？」

ラヴェちゃんはスミス君になんとも勝負しに遊びに来て可愛いけど」

杏の可愛いと言われて怒るが、それ以上に春の言葉で赤面する二

人。

だが、なんとか再起動して説明をする双子。

この「クラブ・ベルベット」でダンスをしろと。

「……半分しかない俺ではキチンと動けないだがな」

「それは面妖な貴様が悪い、怪人！」

「まあ、蓮よお子ちゃまのお願いは俺の分まで頼むぜ？」

「世話になったからな……」

怪盗団の依頼という事でその依頼を受ける事に。

パケチ？嫌々だったが、夢の中とはいえシヤバの空気を味わえる対価ということで引き受けることに……ムシヨの飯はマズいからなー。

すみれは、体操の演技力向上になるとノリノリだが。

この世界の記憶は持ち越せないと言ったが、俺だけは例外故に記録しておく

！
機械残せなくても最悪、俺の精神世界のモニターで出力できるしな

ちなみに、ハイスペックボディ故にダンスもイける……それ以上に分身込みで踊ると凄まじい一体化した集団ダンス芸ができる。

皆控え室を与えられて練習出来るらしい。

俺は適当にしろという……ステージに立てんしな。

では、クラブベルベットの探索をしよう！

イゴールがもしかしたらDJで皿回しているかもしれないし！

適当に探索していると

「多々良・カフカ・スミス様」

背後から声をかけられて振り返ると、

青い服を着たポブカットの美女と長身の美青年……ラヴェンツアと似た雰囲気。

初対面だがし前世で知っている存在だ。

エリザベスとテオドア……ペルソナ3で登場したラヴェンツアの姉と兄にして力を司る者。

エキセントリックなゴーイングマイウェイでメギドラオンでございませと粉砕するので有名な元祖ペルソナ3裏ボスなエリザベス。

穏やか性格で上の姉の横暴さに振り回される可哀想なテオドア……ペルソナ3のもう一人の裏ボスでポータブルやりロードででているんだっけな？

「ああ、ラヴェンツアから聞いている。

たしか、ベルベットルームから出て行った兄と姉がいると……」

「私、エリザベスと申します。

こちらは不詳の愚弟のテオ」

「テオドアと申します。

ラヴェンツアがお世話になっていきます」

ラヴェンツアという共通の話題カードで話が盛り上がり、一通り盛り上がった。

蓮、パケチ、俺の連合軍で戦ったこと。

日常生活で様々な事で勝負を挑んでくる勝負の日々を……親の顔より見たぐぬぬ顔である。

エリザベスの笑みは弱みを握ったぞ的な感じかな？テオドアは微笑ましいという感じだが。

「スミス様、ラヴェンツアが遊戯盤崩し（ボードクラッシャー）と呼ぶほどの貴方に……

私の目的の協力を依頼します」

『二人』を救う為に」

……ん？二人？

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET52 「たった一つの冴えたやり方」

……2009年、ペルソナ3のシナリオが始まり……二人のワイルド結城理と汐見琴音が命をかけてニユクスを封印したらしい。

……まさか男女同時に出るとは。

で、デスのカケラを半分こしたほど、大いなる封印2倍したおかげか、魂が完全に肉体から出なかつたらしい。

二人とも肉体の代謝はないけど腐敗もしないいわば時間が止まった状態のまま仮死状態を維持しているとの事だ。

荒垣パイセンやチドリも生存していると。

「蓮と同じワイルドを助けたい、ねえ」

肉体が残っている状態だしな……いけるな。

認知存在で同じ戦闘能力をもったパチモンをイセカイやベルベツトルームで出せるわけだ。

クロノトリガーで死ぬはずだったクロノを死の直前でタイムワープしてパチモンとすり替えて死を覆した例もある。

封印した寝かせている空間に行き、寝ている二人とソツクリの出入り、じゃない木偶とすり替える。

偽物同じ能力があるなら封印を維持したまますり替えられる。

むしろ半分と半分の封印よりニセモノとはいえ二個封印でより強固になりニユクスの熟睡タイムは磐石になり、

帰ってきて愉快な仲間たちもニコニコで、win-winである。

「しかし、スミス様……身代わりをできるのでしようか？」

「少なくとも浮浪者の死体を蓮や義親父（オヤジ）さんのテクスチャを被せて誤魔化せたしな。

丸太で身代わりの術できないかと遊びでやったらできた。

パイセンのことをよく知らないから知っている御二方が認知存在を作成してもらい、

霊木か異界物質で作った本人を模した人形に本人の遺伝子を挿入して認知存在を被せれば、

身代わり君は作れるはず」

「!!??」

テオドアの質問を返す俺……時間逆行とか無理でもニユクスのお守りの解放はいけんじゃね？

二人の顔色が変わった。

「身代わり作戦くらい思いつくんじゃ……」

「認知存在は作れてもスミス様のやった事はわたくし共もできないです」

「なら認知存在を作成したヤツを俺に委任してくれば俺がやればいい」

「テオ、虚ろの森で材料を取ってきて木像を作成しなさい」

「(パシられるのが弟の宿命か……)」

仕上げは任せてもらおうかな……現世での連絡方法は……」

唐突に巨大プロジェクトが始まったが、リロードでもできなかった救済ができるのだ。

やる気が出るといふものだ。

(※ククク……良いゲームを思いついた、『次』が終わった時に仕掛けるでしょう)

話がまとまったから二人と別れた。

さてそろそろ春のところでも行こうかねえ……？

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET53 「アリス」

最近日本国内で異常が発生している。

きやりーぱみゆぱみゆモドキな『柊アリス』が異常な人気だ。

お貢ぎ君が増えて学校でも普段俺と話さない奴が俺に話しかけて無理やり布教しだす始末。

生きているみたいだから『死んでくれる?』とかゾンビくオトモダチ案件でないようだ……それだったら草薙の神気全ブツパの『界剣』叩き込んでくれる(習熟したせいか八岐怒濤は探索で回数限定の必殺技になり、数ヶ月チャージは開眼した『界剣』がそれに相当するようになったが)。

で、似たような事例で東北で異常に売上が伸びたらノベ……興味持って読んだが……なろうの煮凝りだった。

コレが売れるのは良い、某国みたいに買いまくって数字操作すりやいい(いや、悪いけど!)

だがコレを布教する異常なファンが出ている。

そして……。

「社長?」

「丸喜先生、手を貸してくれ。」

心に長けたペルソナ能力が必要だ、極秘でな」

「……どうかしたのかい?」

「両宮君達には知らせないのかい?」

「まだ確信を掴んでいない段階だからな。」

「単純な人手は『増やせる』から問題はない。」

「……懸念が当たっているなら春にとっても辛いからな」

ペルソナ4ではスピノフが多く出ていた。

最短でゴールデンウィークで事件が起こっていたから、

俺達も同じようにトラブルが来るとゴールデンウィークは構えていたが何事もなかった。

安心して夏休み皆で集まって遊べると思った矢先にコレだ。

……エリザベスやテオドアとはちよくちよく会う、あと俺に挑戦しにくるラヴェンツア。

春が美女と会っているからと心配になったがラヴェンツアの姉で彼女の本命が既にいるから安牌になったようだ。

ちなみにエリザベスから本来の案件以外で欲しいモノを融通して欲しい依頼があつたので色々渡している。

……最初の『アレ』はどう使うだろうと首を傾げたがな。

テオドアとは割と打ち解けて友人関係になれた……彼の昔の話を聞ける程度の仲にはなつた。

たまに手合わせをするが……大体は試練の最後で火力不足で終了なんだがな……テオドアとエリザベス、それぞれの試練を1回ずつ突破はしたが赤字だった。

チャージがバクソ長い『界剣』は封印しているから仕方ないのだが……蓮なら安定して突破できるからその辺が大きな差だな。

「手近な推定被害者を連れてきて先生の曲解で治療を試みることにしたい。」

で、ここに一体のドルオタがおるじやろう?」

「早すぎないかい!」

で、やった所失敗だった。

アリスへの狂信は解けなかった。

「おまえもアリスちゃんのスッキリさをグギャア!」

「当身!」

「いいのかなあ……」

物理的に記憶を飛ばしたから問題ない。

ドルオタは公園のベンチに転がしておく。
俺と丸喜先生で考察を行う。

「効果がなかったが感触はどうだった？」

「おかしいんだ、そもそも干渉する心がないような感じなんだ。

本来あるべきモノがない……僕はそう感じた」

「心がない……いや文字通り『心を奪われた』、か。

…… 虎穴を入らずんば虎子を得ずだな。

柊アリスと接触しよう」

「彼女の自宅に潜入するのかい？」

「いや……芳澤の親父さんとこのテレビ出演依頼があつてな。

若い才能同士でトークする番組でちょうど相手が柊アリスなんだ。

蓮の所に遊びに行く予定でキャンセルするつもりだったが、この話を受けようと思う」

「引つかかるかな？」

「彼女や妻子持ちも熱狂させているからな。

そういうのも狙うタイプかもしれないから春を連れていく……この事は隠してな。

あとここまで異常なら警察も調べているだろうからそつちもアンテナを伸ばしておこう」

で、テレビ出演したが。

自分を徹底的に磨き上げ、自作のファッションを着こなしている。

軽く調べたが過去は解らなかつたから全力調査中。

少年（そろそろ若社長のほうがいいか）とファッションリーダーのトークは無難に終わり、収録後に春がやってきた。

アリスに『いつもは大人しめ（※ただしミスに罰を与える時のファッションショーは除く）なファッションが多いから偶には冒険したいから良いアドバイスないですか？』とバカップルの様に振る舞ってみた。

え？ 戦闘中で結婚式挙げてケーキ入刀したり怪盗団のアジトに集

まった時は大体俺の腕に春が絡まっているからバカップルじゃねーのって？

そうだわ（白目）。

アリスはコーデイナーのアドバイスをしてくれたが……俺に対して獲物を見る目を一瞬していた。

話の最後にアリスがカードを渡してきた。

終アリスのワンダーランドと書かれたカードだ……宣伝用か？

「はい、今日は特別にスミス君にプレゼント」

「フレンドコード？EMMAの」

「不思議の国をもっと楽しんでもらえる魔法のカードだよ??」

喜んでくれたら嬉しいな」

「メンバーシップみたいなものか……ありがとうございます」

で、春と別れて丸喜先生と会社にいる。

「特に仕掛けられなかったが、コレを貰った」

「……取り越し苦労だったかな？」

「一瞬、俺を見る目がなあ。」

さてコレを打ち込めば魔法の国に行けるって……

打ち込んでみるか、ピッポッパ」

「……古いね、君は本当に十代かい？」

<キーワードが入力されました。ナビゲーションを開始します>

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET54 『ジエイル』

「……」

「……」

「パレスの様でパレスじゃない感じだな」

「僕は自分のパレスしか知らないからなんとも言えないけど」
「待ってる、影を飛ばす」

無数の極小サイズの影を飛ばす。

シャドウなどにバレにくい様にな。

ちなみに丸喜先生は怪盗服になっている。

俺？もともとなんちゃって怪盗服だしな、背広のままだよ。

さらに影からテレビを取り出す。

無論本物のじゃない、俺の精神空間で使うテレビだ。

他のミスと変わったたり、強化に使う奴だが……

影から得た情報を出力できるのだ！

(※まあた、できんになって仕方ないクソ技を身につけて……)

「社長、シャドウが人を襲っている！」

……終アリスの番組に出ていた君以外の出演者だ」

「紫の宝石っぽいのを取られている。」

……丸喜先生の治療は失敗するわけだ、治療する心がない。心を奪われたわけだ文字通り。

襲われている者は本人でなくシャドウだな。

ペルソナ能力者はイセカイに引き込まれると……。

かなり広い空間だが、彼女の認知が少ない場所が安全地帯、ないしは出口になると推測するが」

「そういえばこの部屋に……なんか光っている！」

背後に光り輝く何かがある。
ドラクエの旅の扉？って思ったが。

「出口だな……柘アリスが俺の会社なんか知るわけないだろうしな！」

「どうする社長？」

「とりあえずざつとマップピングしてから撤退だな」

影の偵察を終えてから出口らしき所に突っ込む。

『ジェイルから帰還しました、お疲れ様でした』

EMMAが現実世界に帰還してからそう発声した。

……バグじゃなく、仕様である可能性が高いな。

試しにアプリを消してみる……問題なく消せるな。

俺は再びアプリを入れる。

「どうしたんだい？」

「以前のイセカイナビは消しても直ぐに出てくるが、コレは問題なく消せる。」

……俺の推測が当たるなら不味いことになる」

「それってどういうことかな？」

俺の思考の整理に丸喜先生はいいレスポンスをする。

さながらワトソンの様に。

「以前の事件はメモントスから始まった……超常の出来事だ。」

だが、このアプリは優れているが超常の存在じゃないアプリだ。

つまり、パレスの様な超常の存在を模している、いや改良している」

「改良？」

『パレス』は宮殿……肥大化した精神が生み出し、君臨する世界だが、

基本は外界には影響はない。

だが、『ジェイル』は牢獄……名前の通りなら、肥大化した人間を押し込めて他者をコントロールしている」

「成程、確かに似て非なるものだね」

「俺の把握している限り更に2箇所……こういうことになっている。

間違いなくEMMAのプログラムの開発者は認知の力を把握している。

社長の方もだろうが……」

「どういう狙いなんだろうね？」

「便利で真つ当な証拠を出せないからどんどん広がる。

致命的なレベルまで拡散したら本命が来るな。

……怪盗団の力を借りる必要があるな。

俺一人で解決するなら死人が出るだろうしな」

(※アイ、アム、アトミック<イケボ>)

最悪『統制神』を模した……、いわば偽神ができるかもしれん。

他人任せにした精神がヤルダバオトを生み出した。

EMMAで生活の多くの事を任せることが出来る……機械に依存する。

依存先が人か機械つてだけで大差がないのかもしれない。

現に機械仕掛けのイセカイである『ジェイル』なる存在があるわけだしな。

……対策が必要だ。

夏休みに蓮がこつちに来るし、怪盗団の面々も来る。

……ああ、真つ当な夏休みにはならないか。

……夢を見る。

いつの人(?)の夢を見ようとするとなイズが走る。

日によって違う映像になる。

少年が青い青年の悪魔と合神し、ナホビノへ変わる夢。

病院に先生の見舞いに行ったら東京が死に、自分がアクマに変わる夢。

南極に謎の空間が生まれ、青年がその調査船にのって突入する夢。俺に何を見せたい？

この夢の意味を捉えきれない俺には不安が募る……。

……だが、起きた時に春の笑顔を見て思う。

愛おしい思い、仲間の絆……コレを信じて乗り越えればいいと。

そして……あの夢で怯える時点でクソ双子に目にももの見せる事なぞ夢のまた夢！

最初の接触を思い出せ、あの時の屈辱と怒りを思い出せ！

俺の道を阻む者は俺の流儀で振り伏せるまでだ！

というわけで、武器は用意できている。

薬を調達しに武見妙先生に会いに行くか。

(※モルガナの治療で面識あり)

「雨宮がもうすぐ帰ってくるんですが、

一応三年なんで、受験勉強や宿題をするので『クスリ』が欲しいですよ、人数分。」

雨宮から聞いているんで」

「……『また』なの？」

「さて……杞憂ならいいんですがね」

ああ、姿はエージェントスミスでいるんで。

彼女は蓮の正体には気がついていて、

故にこの匂わせで理解はできるだろう。

「わかったわ。」

夏休みは所用でないから今のうちに必要分は言いなさい」

あと、最悪を想定してABC兵器を買い物しなきゃな、

(※テロリストや某国から盗んでくるのを買い物って言わない……)

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET55 「リターン」

7/24 (月)

俺：雨宮蓮はこの夏休み、再び東京へ行く。

去年の4月から始まった怪盗生活はかけがえのない仲間を得た。

実家に戻ってからは両親と過ごしていたが蟠りが解けなかった……。

モルガナが居てくれて良かった……学校ではそこそこ楽しくはやれている。

たまにミスが遊びにくることもある。

社長と学生の兼業はどうしたと聞いたたら、

「分身して影武者立てればいくらでも身体は空くんだよ！」

……脳は常に休みは無いがな、ハハッ！」

と狂気が垣間見たが。

電車に乗り、四件茶屋に降りる。

勝手知ったる道を進み、喫茶ルブランに入る。

電気は消してあり、時計の進む音のみがする……。

「せーの」

電灯がついて、クラッカーが鳴る。

「お帰りー！」

怪盗団の皆が隠れていた。

竜司が真っ先に近づいて肩を組む。

「どうだ、驚いたか？」

「ちよつとはな」

「会いたかったぞー！」

「久しぶりだな」

「俺もだ、双葉。」

チャットでやり取りはしていても直接会うのは久しぶりだな」

小動物めいた愛くるしきを出す双葉。

右手を挙げてマイペースな祐介。

「少し背伸びた？」

「元気そうで良かった」

「モルガナもね！」

「そうかな？実感はないが…。」

「見ての通りだ」

「にゃふー！」

おっとりとした春に、真面目な真。

杏はモルガナに近づき撫で回す。

モルガナはご満悦だ。

「先輩、おかえりなさい」

「ただいま、すみれ」

花の様に可憐な微笑みをするすみれ。

…。
そういうえば、来月は北海道でインターハイで忙しいはずのすみれ

忙しい中、やってきてくれたのは嬉しく思う。

「スミスは？」

「スミスは仕事が忙しくて抜け出せないってよ」

竜司がスミスが今日は欠席だと伝える。
春が更に捕捉説明する。

「スミス君、最近悪い夢を見てうなされているし心配。

そういう時はギュツて手を握ってあげているんだけど…」

「え!?どどどということですか!?!」

「知らなかったのか? 婚約しているから一つ屋根の下で暮らしているぞ」

(※すみれ以外の怪盗団の面々はもはや春の発言に慣れてしまっている……!!)

奥では、この店のマスターである惣治郎さんが口角を少し上げていた。

いつも通りの様な態度をしているが、

サプライズに協力するくらいには歓迎してくれたのはわかる。

「元気そうじゃないか」

「久しぶり」

「そうだな、数ヶ月前のはずが、ずいぶん経ったような気がしやがる。

積もる話があるだろうが…

そろそろ店、開けるからよ。

続きは上でやりな。

お前の部屋だ、好きに使え」

「ありがとう」

「…はいよ、その代わり、後で店手伝えよ」

「いよっしーじゃあ全員アジトに集合!」

双葉が先頭に屋根裏に上がっていく。

屋根裏にはピザとお菓子、キンキンに冷えたジュースは用意されていた。

今日来れないからとスミスが用意したらしい。
たわいの無い話で盛り上がる。

竜司は赤点三つ、杏が一つとつて危うく夏休みが消えるところだったという。

春と真は大学が充実しているらしい。

……そういえばスミスは時間が合えば春を迎えに行ったりするし、
学業も仕事（表裏）と過労死しないか心配だ。

双葉も学校に通い始めて満員電車と体育以外は大丈夫の様だ……。
夏休みの予定を今日決める予定だが、祐介は神社仏閣をみたいから
京都旅行を提案するが……バーベキューであっさり陥落する。

全会一致でまずはキャンプに決定した。

すみれも参加できる日程で組むつもりだ。

そうすると双葉がスマホに語りかけると、スマホがキャンプに必要なものをピックアップした。

モルガナが驚いた様子で聞く。

「おお!?なんだ今のは?」

「コンシエルジュアプリのEMMAだ、知らないのか?」

「そういえば、スミスが言っていたな。」

非常にレベルが高く便利なアプリとか言っていたな……」

俺は、スミスとの雑談で話題に出たのを思い出した。

高性能AIで天候や状況に応じて最適なプランを提示するらしい。
皆もテレビなどで聞いた事がある様だった。

モルガナが面白そうだから入れたらどうだと言われたのでアプリ
をダウンロードした。

明日はキャンプ用品を買い出す事にして今日は駄弁ろうという事
になった。

夜は疲れもあつてすぐ寝てしまった。

「……!」

気がついたら囚人服を着ている。
周りを見ると牢獄だった。
あの時と同じだ！

「おひさしぶりですね」

「ようこそベルベットルームへ」

青い服を着た少女・ラヴェンツァと長鼻のベルベットルームの主・イゴールだ。

あの戦い以来、一度も会っていないが。

「またお会いしましたな、この再会は喜ぶべきか悲しむべきか…。

契約を果たされましたが……」

「貴方をここにお呼びしたのは他でもありません。

貴方と、貴方が奪い返した未来に、
危機が迫っている事を知らせるため」

……スミスの懸念が当たってしまったか。

今のこの服装とベルベットルームが俺の今の状況を表しているらしい。

それもショックなのだが……。

「何者か策動し、貴方を厄災に満ちた運命へと誘おうとしています。

その邪悪な意志を前に、貴方の内なる声が叫んでいます…『抗え』と」

「私共は再び貴方の手助けをいたしましょう。

ペルソナ全書を用意しましたが、十全に扱うには再び力を磨き直す必要があります」

「……ラヴェンツァ」

「なんですか、マイトリックスター」

「奥の青い服を着たエレベーターボーイとエレベーターガールは一体……?」

奥で必死な形相で男女の木像を削っている青年と、それを野次って扱き使っているボブカットのエレベーターガールの奇行のお陰で気が散ってしようがない。

「……見なかった事にして下さい」

「もしかして兄姉」

「見なかった事にしてください」

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET56 「シーユアゲイン」

俺、モルガナ、竜司で買い出しに出た。

竜司がEMMAでキャンプ用の店を探させたら即座に返答がきた。

更に近くで柀アリスというファッションモデル・アーティストがサ
ジェスチョンをしているらしい。

竜司が興味深々だ……仕方ないので寄って行った。

確かに大勢の人が来ている。

吉田寅之助先生はここまで選挙で集めるのは苦労した……スミス
曰く、現在は後援会の人数は爆発的に増えたらしいが。

先着百人に渡される招待カードを俺も渡された。

華やかな印象で皆に注目されるだけはあるそうだ。

「いやー良かったわ、生アリス。

超カワイかったわ…。

スミスも招待カードもらったらしいけど」

「スミスが？」

「なんかこの間テレビに共演したって春先輩が言ってた、羨ましい！」

「ハル一筋だからスミスはそこまでアイドルに興味持たなそうだが
な」

「違うない」

竜司も生で見れて満足気だな。

アリスから貰ったカードは『アリスのワンダーランド』と書かれて
いる。

EMMaのトモダチキーワードも記載されている……俺は入力し
てみた。

『キーワードが入力されました、ナビゲーションを開始します』

昼間の街並みから真夜中のものに変化し、人も消えている。更に竜司が怪盗服を身に纏い、モルガナも変化している。俺も怪盗服を着ている。

「どうやらここはイセカイって事だな」

「おいおい、冗談だろ」

モナの言う通りのようだが、メモントスは消えたはずだ。スカルも狼狽している。

遠くでさつき705にいた人間がいる。

705ビルにアリスの映像が出た。

「ねえ、皆…私のこと好き？」

「う、うん」

「そ・れ・な・ら…皆のネガイ、私にちょうだい？」

アリスの表情が邪悪な笑みに変わる。

仮面をした警備員が無数に現れる…シヤドウだ!!

シヤドウが男達の胸に突っ込むと紫色の宝石が現れる。

「ど、どうなってんだよ…!」

「考えている暇はないようだぜ。」

突破するぜ、ジョーカー!スカル!

スカルは困惑するが、モルの言う通りこの場は戦うしかない!!

「クソ、やりやいいんだろ!やりや…相手になってやるよ!」

「油断するなよ、オマエら!」

久しぶりの戦闘なんだからな!

まずは身体を慣らし、カンを取り戻していくんだ!

モナの言う通りだな。

装備は記念に取っておいたトカチエフと怪盗ステツキだけだ。

ペルソナも……アルセーヌのみか!?

スミスが言っていたな、平穏な日常になりペルソナを使う環境でなくなればペルソナは弱体化すると。

モナやスカルも覚醒した時のペルソナにもどっていきそうだ。

だが……今までの戦いの記憶はある！早急に取り戻す！

スカルも不敵に笑う。

「誰に言ってたんだ？切り込み隊長を舐めんなよ!!」

適当に拾った鉄パイプでシャドウを薙ぎ倒すスカル。シャドウ達の攻撃を瞬足で回避し……

「キャプテンキッド！」

ペルソナを呼び出し、反撃する！

攻撃を受けたシャドウは消滅する。

「その意気だ、スカル！ワガハイ達もやるぞ！」

意を示せゾロ！」

「アルセーヌ！」

俺達もペルソナを呼び出し、シャドウを蹴散らしていく。

時にはステツキで殴り、銃で撃ちぬいていく。

「つうか、服になるだけじゃなく、普通にペルソナ使えんだな……

シャドウもいやがるし、なんなんだよ！」

「この感覚……ここはまさか……！」

敵は対処は容易い、だが…。

無数の警備員シャドウが現れる……更にヘリに仮面がついた言わばヘリシャドウも現れた。

現状では不味い…!!

モナは撤退を提案し、俺達も同意した。

包囲の薄い場所を突破し、人気のない場所で一息ついた。

「つうか…マジでなんなんだよ、ここ…」

「夢の国か?」※(東京デイスティニーランド!!マスコットはゾンビマウスにデモンダック!)

「……ここはアリスの『パレス』かもしれない」

「パレスって!？」

もう出来ないんじゃないのかよ!?

それにイセカイナビだって俺らのスマホから消えちまって…!!」

「ワガハイにもわからん…。」

だがそれ以外に説明のしようがない。

モニターに映ったアリスを見ただろ、アレはどう見てもシャドウだ。

ここはアリスのパレスで、ワガハイたちはそこに迷い込んでしまった…。

それが合理的な説明だ」

昨日、ラヴエンツアの警告したのはこれの事だろう…。

モナの推測だがまだ確信のピースはない。

まずは調査が必要だ。

モナはオタカラらしき匂いもあるらしいので探索を進めるが……

強烈なスポットライトが視界を潰す。

更に無数のシャドウに囲まれる。

「しまった、待ち伏せか!」

上から投網がかけられて動きも取れなくなった！
ゆつくりとシャドウが近づいてきて、警棒で殴られる。
モナの叫びを最後に意識が暗転した。
気がついたら手を後で縛られた状態になり俺達は歩かされた。
扉が開くと杖を持ったシャドウアリスが玉座に座っている。

「なあにこの子たち」

「は…賊をつかまえたのですが、

『ネガイ』を奪えず、そのまま連れてきました」

シャドウアリスの疑問に答えるシャドウ。

『ネガイ』？シャドウが男達の胸の奥から奪った宝石か？

「ネガイが奪えない？何それ」

シャドウアリスは俺に近づいてくる。

値踏みする様な目で俺を見る。

「ふーん…キミ、ちよつと格好いいね。

ねえ、名前はなんて言うの？」

「……」

杖で乱暴に振るって俺を殴りかかる。

だが、その衝撃は来ることはなかった。

大きな銃声と共に杖が折られてしまった。

「ギヤアアア!!」

それだけじゃない、アリスの右腕が出血している。

恐らく、一度の銃声に聞こえたが、腕と杖を同時に発砲したのだらう。

後を見ると、高所にはフードで顔の見えない人間がコルトライト二
ングカスタムを握っていた。

(※ 岩井宗久の所でのバイトが生きてきたな)
人影が飛び降りて俺達の背後に着地して、回し蹴りでシャドウ達を
ふき飛ばす。

俺達の戒めは切り裂かれ、人影は銃でなく剣を持っていた……俺は
この男を知っている!!

男はフードを脱ぎ捨てる。

「スミス!!」

「ああ、助けが遅れてすまない」

「んな事ねえぜ、バッチリだぜ!!」

エージェントスミス。

たった一人の軍団、スミス同盟の killer 9。

俺達、怪盗団と共闘する仲間だ!

スカルも思わず歓声を上げた。

モナは、スミスへ疑問を投げかける。

「スミス、何故ここに?」

「答えるのは山々だが……ここを切り抜けてからだ!

使えー!これで力を存分に振るえるだろう?」

シャドウ達が地面から湧き、俺達を包囲し、シャドウアリスを守る。
だが、スミスが俺達に以前預けた武器を返してきた。

「大技いくから、時間稼ぎを!」

「ああ、任せろ。

転べー!」

「おらおらあ!」

「撃ちまくりだぜ!」

俺は極・万魔の銃でシャドウの足を撃ち抜く。

スカルは圧殺のミョルニルで雷光を発しながらシャドウ吹き飛ばし、スミスに近づけさせない。

モナは、極・スタルサナを乱れ撃ち、シャドウへとドメを刺す。

そして…。

「カゲホウシ、纏めて蹴散らす！ー」

「承知……!!」

魔を砕け……!!

「震天大雷!!」

「キヤアア!!」

スミスとカゲホウシは同時に跳躍し、地面に剣を突き立てる。

強烈な衝撃波はシ無数のシャドウが呆気なく消滅し、余波でシャドウアリスを吹き飛ばす。

……スミスは俺達と違い、さほど鈍っていない様だ。

スミスは草薙剣をアリスに向ける。

「身内が世話になったな。

この落とし前は、お前を『ジェイル』から叩き出す算段がついてからだ。

楽しみにしてな」

スミスは獣の様な獰猛な笑みを浮かべながら剣を空に突き立てる。

周りに水が渦潮のように撒き散らしていく。

「シーユアアゲイン」

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET57 「ソファイア」

渦潮が消えた時、後には何も無かった。
遠くで男達のこえが聞こえる

「ごつちだ、ついて来い！」

「助かった」

「早くここから出ようぜ！」

「押すな、スカル！」

屈辱を受けたジェイルの主であるアリスは顔を真っ赤にしてシヤドウに命じる。

「急いで捕まえなさい！」

あの男……八つ裂きにしないと気が済まない!!」

・
・
・

「……って、感じだな」

「相変わらずスミスは抜け目がない奴だぜ」

普通に逃げても追手が面倒だからな。

デコイ飛ばして実際は地面を切って下に逃げた。

(※床切って、床を取り出して入った後に元に戻す徹底ぶり。

影をロープにして安全に着地完了!)

今までの探索で一部のマップは入手済みだ。

この下にゴミ捨て場なのは把握済みだ……。

「スミス、情報を共有したい」

「ああ、俺がここにいるのを疑問に思っているだろうしな」

俺は、ジョーカー達がイベントでアリスのフレンドコードを貰って
ジェイルに入った事を知った。

ジョーカー達は、全国で突然の豹変……いや改心が発生している事
を知った俺と丸喜先生で調査をしている事を共有した。

「マルキの曲解通じないのか？」

「モナ、先生の能力は心に作用するが、生憎だが文字通り『心を奪われ
た』状態では効かなかった。」

因みに先生は、オクムラフーズでアリスの被害者が出ていてな。
貢ぎまくっている被害者の家族の心理ケアをしている」

スカルが疑問を飛ばしてくる。

「俺達は鈍っているのにスミスは全然鈍っていないっぽいのはなんで
だ？」

「ペルソナを常に使っているのと、ラヴェンツアの兄や姉と手合わせ
したりするからな。」

最近あの面々と交流がある」

(※弱体化どころかパワーアップしてやがる……!!)

「……あの無数の木像はスミス絡みだったのか」

「……めっちゃ彫ってやがるのか、アイツら。」

まあそんな所だ。

今日もう少し情報を固めてから皆に言うつもりだったが、ひとまず
ここらを探索しながら脱出するでしょう」

ゴミ捨て場を探索しているとジョーカーがデツカイ立方体を見つ
けて触れるとピカって光った。

閃光が途絶えると白いモコモコした服を着た赤毛の美少女がいる。

「何処だ、ここ…？」

「お前は誰だ？」

体を側屈させて身体全体で傾げ疑問を表現している。
ジョーカーは質問を返す。

「そつちこそ誰だ？」

「私は『ソフィア』。人の良き友人だ」

「人の良き友人？」

「そう、人にとつてとても良い友達という意味だ。

「お前は人間か？名前は何？」

「ジョーカーだ」

「エージェントスミス。スミスかエージェントとも呼んでくれ」
『ジョーカー』『スミス』…覚えた。

ジョーカーは、ここがどこか…」

そうしているうちに、スカルとモナが合流してきた。

「おーい、今そつちでなんか…エト…どなた？」

「なにがあつたんだジョーカー？」

少女がモナを見て声をあげてまじまじと凝視する。

「ワ、ワガハイに何か用か？」

「…タヌキ？」

「猫だよ!!…猫じゃねーよ!!」

「どつちだよ……」

「てかなんなんだよ、コイツ？」

「変な服着ているし…」

「結構可愛い」

「うむ、可愛いは正義。」

春は絶対的に可愛いから絶対正義といえる」

「……てかそう言う問題かよ！

スミスはスミスで盛大にのろけやがって!!」

スマン、ジョーカーの言葉に悪ノリしてしまった。

ソフィアがスカルに話しかける。

「私はソフィア。人の良き友人だ」

「お前もあのアリスって奴にヤラれたのか？」

「わからない……記憶が消えている」

「消えてるってお前……」

「三人ともちよつといいか？」

「ソフィア、ちよつと待っててくれよ？」

モルがソフィアから離れて話し合いをするよう誘導した。

円陣を組んで話し合い始める。

「アイツは何者だ、ジョーカー、スミス」

「記憶は無いってたけどよ」

「なんか……箱の中から出てきたんだが、それ以外はサツパリわからない」

「箱の中から出てきたんだって……!?!」

「仮説はある」

「スミス、心当たりでも？」

ジョーカーの言葉に俺は頷く。

「彼女は人の友人を自称している……故にホモ・サピエンス以外の存在は確定だ。」

ロボかホムンクルスの類だと思うが。

まあ友好的なシャドウだったり、ラヴェンツァやジョゼのような類もありえるが」

「そんな漫画みたいな」

「そうは言うがな、スカル、

桐条グループで人型戦車……戦闘用アンドロイドはすでに開発されているんだ。

ソレか似た様な奴があつてもおかしくない。

そもそも俺達もやった事が漫画みたいなもんじゃねえか」

「……スミス、不意打ちに裏の世界の情報を当然のごとく投下しないでくれ」

ジョーカー達がなんか脱力しているが、そんなの関係ねええ！

「彼女の様子で仮説は三つ。

なんかの罠……はまずゴミ捨て場にやってくる奴はほぼいないので除外。

そもそもジェイルに侵入できるにはペルソナ使いのみ。

あ、ジェイルつてのはこのイセカイの名前だ脱出した時にEMM Aが言っていた。

二番目、事件の黒幕が彼女が障害になったから倒してこっちに捨てた……根拠はないので保留。

三番目は彼女を作った方がいいが失敗作として廃棄した……一番可能性はあるのはこれだな。

最悪、過去はほぼ無いかもしれない」

「お前よ、こんな一瞬でよく浮かぶな」

「だがあくまで仮説だ。予断は禁物だ」

「そうだな、まずは出口を見つけねえと……」

「困っているのか？」

あ、ソフィアが近づいてきていた。

「困っているなら役に立つぞ。」

私は人の良き友人、人の役に立つために生まれた」

こちらが外に出たい事をいうとソフィアが先に歩き始めた。

ほっとくわけにいかないので俺達も後を追った。

シャドウが現れたのでダンの変身して魔弾で射殺する。

「おう、怪我はねえか？」

「問題ない。」

だがスミスは何故姿が変わった？

あと、何故襲われた？

いきなり襲ってくるのは人間に優しくくないな」

「あー……俺のペルソナ能力は変身したり分身を作る能力を持っている。」

あと奴らはシャドウ……人間の抑圧された奴だ。

ジェイルでは何故かペルソナ使いだけでなく普通の人間（のシャドウ）を襲っている」

「そしてワガハイ達は『怪盗団』。」

「この主にとっては賊……排除すべき侵入者ってみなされているってトコだ」

「怪盗団……カッコいいな」

うん、子供心、厨二心くすぐるフレーズだよね！

「そこかよー……気の抜けるコメントありがとよ……」

てか、ココらはシャドウだらけっぽいし、行くなら一緒に行こうぜ」
（※ガツガツせずにこういう部分出せればモテるのに……）

ソフィアは自分が探すから待っている様に主張するが、ジョーカーは一緒に行こうと提案した。

スカルは彼女はいい奴と認識したし、問題はない。
彼女はジョーカーの提案に同意した。

「オーケー、よろしくなジョーカー、スミス。

……それと、猫と……ガイコツ？」

「誰がガイコツだ、コラー！」

「ニヤフフ……ガイコツってか、ただのヤンキーだけどな！

てか、ワガハイこの姿は猫じゃねえし！」

「落ち着けガイコツ」

「タヌキかな？」

「お前まで乗るんじゃないよ！」

「タヌキでもねーよ！」

「俺は『スカル』だ、覚えておけよ」

「ワガハイは『モナ』だ、間違えんなよ！」

「この呼び名はコードネームだ敵にバレて名前を元に追跡されない為だ。

本名は別にある」

奥に進むと結構強めの敵がいる。

俺が先行して残敵をジョーカー達が倒す算段で突撃する。

問題なく草薙で一刀両断する。

だが、ジョーカーでなくソフィアが飛び出す。

「怪盗団、参上だ」

なんか顔がディスプレイみたいな感じになってデフォルメされた目になっていてヨーヨーみたいな奴で雑魚シャドウをぶつけ、さらにファンネルみたいな奴でレーザーを出して殲滅した。

……ペルソナの気配がする、完全に覚醒していない!?

未覚醒でシャドウに対抗できるとは未恐ろしいな。

(※半覚醒で元婚約者を初手グレネード&薪割りダイナミックかまし

た人がいましたね……)

ペルソナの存在はソフィアは知らないようだが。

道中のシャドウを蹴散らして進んでいった。

ジョーカーもシャドウから仮面を奪いペルソナにしていつて順調に力を取り戻しているな。

俺もコンに変身して高速移動で攪乱したり、マスクドに変身して重戦車のように暴れたり、ヤングハーマンのマシガンでぶち切ったり、コヨーテで大ジャンプして高所を確保して上からカエデにバトンタッチして狙撃したりと大活躍だった。

シャドウを排除してゴミ捨て場から出たら、ソフィアが出口を感知して先行した……。

「ああ、出口だな。

俺の出入りする場所とは別口だな。

よくわかったな」

「ビビツときた」

「さよけ……」

「これが出口かよ……?」

「グニャーとなってバーンってなるが出られる」

「まあ、形容し難い感覚ではある」

「では行こうか」

……ん?ソフィアがついてこないな。

スカルがソフィアに聞く。

「あん?一緒に来ないのかよ?」

「私はどうしたらいい?」

何も覚えていない彼女は文字通り迷子なわけだな。

スカルがソフィアの手を取って引つ張る。

小柄なソフィアはあっさり引つ張られる。

「うわっ、何をする」

「たく、しよーがねえな、行こうぜ。」

「ここに置いておけるかよ」

「スカルの言う通りだな」

「ああ、ここはシャドウだらけだ」

「話はきまりだな」

「じゃあせーの！」

『ジェイル』から帰還しました、お疲れ様でした』

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET58 「コミュニケーション」

ジェイルから出られたが、ソフィアがいない……のに声が聞こえる。

なんと、ソフィアは蓮のスマホの中にいた。

……アイコンが可愛いじゃないか！

コホン、ソフィアの口からソフィアはAIで、現実世界では蓮のスマホから出れないらしい。

「一旦ルブランで皆と情報共有したほうがいいな。

丸木先生も連れてくる」

……で、俺と丸木先生はハーマンとスザンヌに変身してからルブランへ行った。

無論、アリバイ工作兼叔父さん達にオクムラフーズ経営陣に状況報告に分身を派遣してな！

変装を解いた（マスターはめっちゃ驚いてくれる）後に、竜司が質問を投げかけた。

「なんで丸木先生まで変身していたんだ？」

「坂本君、事態は君たちが思っている以上に深刻なんだ。

社長……いやスミス同盟という自由に動ける存在は必要なほどにね」

丸木先生の説明を俺が引き継ぐ。

「東京だけじゃない、突然人が変わったかのような事態が起こっている。

警察公安部は、類似した事案……、つまり怪盗団が怪しいと方策を立てる。

てて捜査している。

最悪、蓮を逮捕して事件を終わった事にしかねないわけだ」

「な、なんだよ、それ……！」

正義感の強い竜司は怒りの声を漏らす。

「大丈夫、不当な逮捕をしたら俺が仇をとるから！」

社会を破壊してでも助け出すから！」

「な、なんだよ、それ……！」

同じセリフなのに魂が抜けているぞ？

白目を剥いておちやめさん。

(※お前のマジキチ発言で怒りすらふき飛んだただけだぞ)

で、蓮の部屋に集合したわけだが……。

春の頬が膨れている。

秘密にしていた事に拗ねているようだ……後で機嫌を取らなければ!!

俺が先導して説明を開始した。

・全国各地で改心事件が起こっている。

・終アリスのフレンドコード入力したらジェイルというイセカイに侵入した。

・シャドウが人を襲っていたが、コードを入力した人間のシャドウで、胸の中の宝石・ネガイを奪っており、奪われたら改心してアリスの奴隷と化す。

・警察公安部も捜査していて最有力容疑者は蓮。

・アリスのジェイルでソフィアというAIの少女を発見。

・不完全ながらペルソナに覚醒している。

・全国の改心案件を俺は調査していた。

「スミス君……」

「悪かったって、確信を掴めるまでは情報開示はするべきで無いと判

断してんでね。

まあここまで巻き込まれた以上は開示するわけで」

「わかったわ、冗談でそういう人間じゃないのはわかっているし。

そのソフィアって子が一番事情を知っていそうね」

「一番この事件の核心に関わっているかもしれないが、いかんせん記憶がない。

記憶を消されたのか、そもそも記憶がないケースもあるぜ、真。

まあ百聞は一見にしかずだ、ソフィア、顔を出してくれ」

「よ、怪盗団」

「え!？」

「ななっ、なな、なんじゃオヌシは!？」

「私はソフィア、人の良き友人だ」

「すごい、本当に喋ってる……」

「SFみたいです、先輩!」

ピコンという電子音と共に蓮のスマホの画面にソフィアが映る。

真と双葉はメツチャ驚いているな。

春やすみれもソフィアの応答に感激しているな。

「ここが怪盗団のアジトか？」

怪盗、たくさんいるな。

「〜」

「僕はちがうんだけどね……」

「俺も違うな、怪盗団に共闘しているだけで」

「歌い出した!」

「こ、これは!」

なんと愛らしいデザインだ……

切なさの中に優しさと心強さを感じる!」

「え、そこ!？」

(※俺より強いやつに哀believe!)

杏は歌に反応しておるわ。

祐介は、なんかインスピレーションわいているが。

怪盗団+2の自己紹介を完了した後、春が俺に聞いてきた。

「スミス君、ペルソナ能力があるって……」

「ああ、俺はペルソナ能力者の波動を感知できる。（ペルソナ2でその描写はある）

戦闘時に確かに感じた……ソフィアが経験を積み完全な自我を確立すれば覚醒するだろうな」

「スミスよ、AIにペルソナ能力は持てるものなのか？」

「犬でも持てるし、桐条のロボもペルソナ能力もたせているしな。

アレはシャドウから取れた異界物質とコンピュータの組み合わせでできたものだな。

ソフィアの場合は純粋なプログラムでできたのが特筆すべき点だ、

製作者は間違いなく天才だな」

「またサラツと爆弾発言しているよ……」

竜司の疲れた様な発言は無視無視い！

「東洋の思想でこの世は陰と陽という相反するモノで構成するとうう。

で、人間の塩基はアデニン、グアニン、シトシン、チミンの四つで構成するが、ペアになる組み合わせは決まっているから二組で人間の設計図を作っている。

そしてAIは0と1で構成している。

人間は宇宙の縮図であり、AIはそれを模倣したもの……心が生まれても不思議じゃ無いと思うがね。

そもそも長く使ったものが付喪神になったり、全てのモノに魂が宿るアニミズムなんて考えがあるくらいだ。

認知の後押しを受ければもつと可能性は高くなるよ」

「確かに、まおーの考えがスジが通っている。

それならソフィアが経験を積み心を持ったAI……シンギュラリティ(自律的な人工知能が自己フィードバックによる改良を繰り返すことによって、人間を上回る知性が誕生するという仮説)が発生する!？」

双葉の俺の仮説を支持した様だ。

双葉の言葉に俺は頷き、

「ああ、そうなるだろうな……それはソフィアの人間の良き友人になる望みを沿ったものだろうな。

ソフィアよ、俺達と一緒に学ばないか？」

「わかった、学ぶ。」

人間の良き友人になる為に

「俺に任せろ、一年ください。」

一年で甲子園に連れて行きます」

「おー、甲子園」

「何故、甲子園？」

「ま、まおーが燃えている」

「先輩、悪魔的なスミス先輩が教育したらソフィアちゃんの情操教育に不安が」

何気に俺に毒吐くな、すみれ!

他の面々には礼儀正しいのにな!

「スミスは、まおー、アクマ。覚えた」

ソフィアも余計な事覚えるな!

蓮が最後に明日の方針を決める。

「明日は実際にジェイルを見に行こう。」

双葉、ソフィアのデータのチェックを頼む、何かわかるかもしれないな

い」

「了解！

こいつは解析のしがいがありますぞ？

いたくしないから、フヒヒツ……！」

「大丈夫かコレ」

ソフィアの不安も残当なんだなあ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET59 「シンギュラリティ」

7/26 (水)

……夢を見ていた。

人修羅がツールと一騎打ちをした。

ナホビノは女学生に合一するラフム……。

隊長の死を乗り越えてモラクスを倒すデモニカ…。

俺に何を訴えているのか……？

まだ眠っている春（機嫌が悪かったので一緒に寝て機嫌を取った）の頭を撫でてからシャワーに向かう…。

蓮からラインが来た。

双葉が調べた限り手がかりがなかったのももう少し突っ込んで調べようだ。

あと、記憶喪失の先輩としてモルガナがソフィアに気にかけているようだ。

二人が寝ている間に『聖典』でソフィアは学んでいたようだ。

「……今日も頑張ろう……」

怪盗団の面々をジェイルに連れて行く。

久しぶりの怪盗服でテンションが上がっている。

パンサーがノワールに「あ、美少女怪盗がいる」と言ったら、「美少女怪盗と申します！」って言うくらいだ。

全く、美少女蛮族の間違いだらうに。

ソフィアの実体化した姿を見たフォックスはソフィアの曲線美の感心していた。

パンサーはモフモフしたかったらしいが、子供扱いが嫌な様だ。

しっかり者の真が軌道修正して、今日の方針もついで俺が発表する。

「アリスや被害者の情報はあらかた調べている……強いて言うならそれを踏まえてアリスを見てもらいたいくらいだな……」

「あのさ……明日、アリスと会えるかもしれないけど」

モデル事務所の社長に頼んでいていたらしい。

本来は、俺達の夏休みでの集まり優先にするつもりだったようだが丁度いい。

「では、ジョーカー、モナパンサーで偵察ヨロシク！

ああ、ヴァイオレットも大会前の部活動の追い込みあるからそっち優先で。」

既に俺はアリスからのコードをもらっているからな、顔はあわせたくないな、

それで変化なしだと怪しまれる可能性もあるしな」

「皆さん、すいません……」

「大丈夫だ、ヴァイオレット……自分の夢まで犠牲にすることは無い」

「まだ情報収集の段階だからわかったことはLINEで共有するわ」

ジョーカーとクイーンがフォローを入れる。

スカルが質問する。

「じゃあ、今日は解散か？」

「いや……今日は訓?練death!!」

「訓練……?」

「待ち伏せとはいえジョーカー達が不覚を取ったのはブランクで鈍ったのが大きい。」

手っ取り早く鏑落としての為に今日はひたすらシャドウ狩り!

食料、物資は普段の備蓄から出すので、張り切ってガチります(※ガチる＝レベリング)」

「あ、急に腹痛が……」

「安心しろ、ナビよ。」

武見先生は所用で休診中だが事前に薬を大量発注しておいた。
安心しろ」

「まおーの鬼畜!!」

「先生……便宜上ラビ（ユダヤ教に於いての宗教的指導者であり、聖職者）と呼ばうか。」

セラピストとかプリーストとか長いし。

「まともな実戦も連携もしたことないから必死に覚えようね!」

「……残業手当はだしてね」

なお、後にソフィア+EMMAの力でAmazonも真つ青な万能通販で購入可能になったので物資不足は無いと思っていたどころ!

(※以前怪盗団がパレスやメモメントスで稼いだ金額も膨大だったしな
……)

めちやくちや鍛錬した。

7/27（金）

丸喜先生は筋肉痛で動けない……奥さんに介抱されているようだ。
丸木

今日の集まりに来れそうにない。

で、調査の結果は……。

アリスはやっぱクロだった。

EMMA使えば改心できるとわかって動いていた様だ。

テレビの司会者も突然アリスに気持ち悪いくらい平伏したらしいし、後で諫めようとしたマネージャーも踏みつけていたらしい。

杏は雑誌でアリスが引つ込み事案だった自分が『誰かの光』になりたいという思いに共感してテレビ見学を望んでいたらしいが……。

マネージャー踏んづけていたのを杏が止めたらしいが……あとアリスは杏を知っていたらしい。

……ジエイルはパレスを模して作っていると思われるがオタカラを盗んでおしまいになるか……少なくとも歪んだ精神そのもののパ

レスは正常化すれば消えるが、器ができているジェイルでは残るかもしれない……うーむ。

「真に八方塞がりなら丸木先生の曲解……だがあくまで最終手段だ」
丸木↓丸喜

「質問、何故アリスを改心させる必要がある？」

「それは……困っている人がいるから」

「それならアリスを倒せばいい。」

改心させる必要がない」

まあ最短手段ではあるがな、ソフィアの提案は。

モルガナが無理に行うと死の危険もあると警告しても仕方ないと割り切っている。

「終アリスは多くの人を苦しめている。

早く倒した方がいい。

そうしないのは何故だ？」

「怪盗の美学だ」

蓮はハッキリと答えた。

命を奪わない、その悪心のみ奪う……そんな蓮だからこそ統制神から世界を奪還できたのだと思う。

「わからない。

理解したいけどできない。

私は何を見逃してるんだ？」

「お前の言いたいことはわかるぜ、ソフィア。

所詮は悪党。どうなったっていいって考え方もある。

わざわざ改心させるために危険を冒す必要はねえ。

だが、それでもワガハイ達は改心を選ぶ。

それがワガハイ達、怪盗団の心情だ」

モルガナの熱い語りに竜司も賛同する。

「……だな。」

悪党を倒すのに俺らまでも悪党になってどうすんだよ」

「……まあ俺は悪党だが、共闘相手の流儀を尊重して行動するからな。殺せばその事件自体は終わるが未解決に終わる。」

被害者にとっての納得のいく事態に収束しないし、複数の似た事例もある。

真の事件の解決の為に加害者も生きてもらわねば困る」

「私たちは人殺しじゃないわ。」

心を盗む怪盗よ」

「うん、だから『心の怪盗団』なんだよね」

「……心の……怪盗団……。」

そうか、心か。

私には心がない、だから怪盗団の考えがわからないのか……」

「そいつは違うな。」

ペルソナ能力に目覚めつつある時点で心はある……。」

ただ経験が少なく他者の心の理解が足りないだけだ。

学び、悩み、進め……きつとわかるさ」

「人の心がわかれば……もっと良き友人になれる」

「ソフィア？」

ソフィアは思考し、決断をする。

……心がない存在じゃ出来ないことだ。

「わかった。」

怪盗団についていく。

人の良き友人になるには、もっと『心』を知る必要がある。

蓮、私を怪盗団の仲間にしてくれないか？

心の怪盗団についていけば、きつと色々なものが見れる。

私は知りたい、人の心が。怪盗団の事が」
「もう仲間だ」

「ありがとう、蓮」

「歓迎するぞ、ソフィア」

「ようこそ、怪盗団へ」

「改めてよろしくね」

祐介、杏、春が改めて歓迎する。

「甲子園に連れて行くと言ったしな」

「あ、そのネタまだ引っ張るのね……」

竜司は、頭をカツクリと下げる。

真がコードネームを決めようと提案する。

ソフィーでいいとソフィアが決定したが。

ソフィアはネットで日々学習中らしいが、デユッフとか言い出した
ら嫌だなあ。

「んじや、やるからには派手にいこうぜ」

「アリスを止めよう」

「ええ、苦しんでいる人を助けたい。」

それが怪盗になった理由だったものね」

「それで私も助けて貰った」

真の言葉に双葉が頷く。

この善性は尊いものだと思う。

あの時見た人の輝きはここに……。

「やられたのは赤の他人……」

「だが見捨てたのでは怪盗の名折れだ」

「困っている人がいる限り、悪に背を向けられない」

「うん、やろう。」

誰かが光にならなきや、アリス本人の為にも！」

「そうだな…。」

『加害者であるが被害者』かもしれない檻の中のアリスを叩き出す
としようか」

「……スミス、なにか解っているのか？」

「さあて、ね」

蓮の問いに対する答えはまだないが……ね。

「私は怪盗団についていくぞ」

「よおし、怪盗団も再始動だ！」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET60 『デデドン』

7/27 (木)

ジェイルに侵入前に準備はほぼ万全だ。

先日みっちり扱いたただけで蓮以外のペルソナが第二段階に戻った。

……一度高みに行ったとはいえここまで早く戻るとは。

ペルソナのパワーは基本アイツらの方が強いんだよ。

俺は札束でぶん殴る勢いで重火器ブツパか、宮内庁も真っ青な秘宝でズンバラリンでカバーしているし。

蓮がベルベツトルムに行ったので俺も便乗して入ると蓮専用牢獄なんだが、無数の某ワイルドの木像が立っていた。

たまにハム子観音像とかキタローダビデ風全裸像とか血迷った像があつたが……。

納得のいく木像を作るテオドアの目に隈が……。

あと何故か某番長の木像やヨシツネやクーフリーンの木像を眺めているマーガレットがいるが……。

あ、イゴールは紅茶飲んで休んでいるよ、まだ統制神からのダメーシが回復しきれていないようだ。

ラヴェンツァがめっちゃ睨んでいる……まあこの現状の半分は俺のせいみたいなもんだしなあ……蓮はペルソナこさえたら即座に退出したかな。

「みんなー、昨日配ったしおりはわすれていないかな?」

「先輩、毎回こうなんですか?」

「獅童。パレスの時はミスは事前に準備していたな。」

数ヶ月前から調べていたのは驚きだった」

一カ月かけて調査していたんだからコレくらいはね!

影をばら撒いて地道にマッピング!

アリスのいる王城へいく途中でサーチライトに無数の銃口があった。

俺一人なら兎も角、集団で潜入するにはリスクはあるのでまずはサーチライトを殺しにいった……最初に無数のシャドウを薙ぎ倒してソフィアとナビの邪魔にならないよう大暴れをした。

途中にコンピュータのセキュリティがあつたからナビが大活躍だった。

アリスの城内に潜入できたが残念ながらよくわからんバリアーに阻まれた……スカルが壁に衝突した時にこえが聞こえたが、鍵がないと突破できず、再生された声はその手がかりとソフィアが言った。

「ふむ、困った。

無理矢理吹き飛ばす手札はあるが、囚われたパンピーのネガイごと吹き飛ばしな」

「一先ず退却だな」

ジョーカーが退却を指示した。

ジェイルから出るともう夜だ。

ルブランでマスターのカレーを食べよう（ソフィアはメツチャ楽しみにして鼻歌歌っていた）と、四件茶屋に向かっていったが、酔っ払い二人に絡まれた。

杏にゲヘへと卑猥な様子で絡んでいた。

全く、コイツは面白れー女粹だ。

双葉は小動物系妹で、真はシヨタだったら姉の様に甘えて年上なら甘やかすといい。

すみれは、元はオドオドしていたが段々太々しくなったからな（※スミスにだけ）。

俺が割って入るつもりだったが、先に割って入ったロンゲのメガネの男がやってきた。

「はいはい、その辺にしとけて」

「なんだ、テメエ？」

「あー、なんつーか…」

通りすがりの正義の味方です」

(正義に味方をして、正義はお前を味方してくれない…)

「な、なに、この人？」

「うさんくさ」

まこと胡散臭い。

杏と双葉もそういうリアクションをしている。

「なあにが正義の味方だあ…？」

「ざけんな、コラー！」

酔っ払いのへろへろテレフォンパンチを避けながら男は投げ飛ばす。

うーん、地球と酔っ払いは友愛しましたねー。

あとミキシンの声だ！(※どうでもいい)

「おっと…急に転んでどうしました？」

「いや、なんか一方的にぶん投げてたし」

「いやいや、百歩譲っても正当防衛だろ」

「な、なんだお前！警察呼ぶぞ!!」

目を回していない方の酔っ払いが文句を言うが……。

男は警察手帳を取り出す。

「俺がその警察だ。」

「わかったらさっさと帰りな」

「え……警察!？」

「す、すみませんでしたー！」

「あー！コラー！コイツを置いて行くんじゃないよー！」

なんつー薄情な…。

ま、そのうち目を覚ますか」

あ、気絶した馬鹿置いて逃げていったわー。

男…：刑事は振り返って言った。

「よう、お嬢さんたち。

大丈夫だったか？」

「はい、ありがとうございます」

「すみません、助かりました」

「いやあ、助かりましたよ。

真夏日だとビアガーデンとか酒が進んで酔っ払いが増えますからねえ」

「助かった」

すみれと丸喜先生、俺は素直に礼を述べるが…。

蓮は仏頂面で返答した。

「いいってことよ。

善良な市民を守るのが、俺の仕事でな」

「気をつけろ、蓮。

この男、恐らく公安だ」

祐介が蓮に近づき言った。

怪盗団の警戒は上がっている。

「お、察しいいな。

まあ監視を知ってりやそりやそうか…。

ちなみに、ソコにも一人いるのは気づいていたか？」

「ええ、奥さんと離婚した米山さんでしたっけ？」

長谷川警部補？」

「え、何それ怖い」

「馬鹿野郎何を考えて…！」

「ってかなんで俺の名前まで!？」

刑事……長谷川刑事と米山刑事はガチでビビったようだな。

丸喜先生、無理も無いなど眩かない!

俺以外は尾行に気がついていなかったが。

長谷川刑事は、どうにか動揺を抑えて言った。

「悪い悪い……この酔っ払いの保護頼むわ」

「ハア!？」

……解ったよ、気をつけろよ」

米山刑事は不満気だったが、尾行どころか名前まで察知されていた不気味さが勝ったようで、酔っ払いを運んで行った。

竜司が切り出す。

「なんなんだよ、こいつ……」。

「いや、公安の刑事の名前を知っているコイツもだけどよー」

「怪しさ200パー超えだな」。

「まおーは500パー超えだな」

「おい、どっちの味方だよ」

「ははは……」

竜司え……そして双葉え……!!

丸喜先生も苦笑いするな!

あ、因みにいつもの髪型じゃなく、オールバックにしてグラサンつけて黒い背広を着せて、認識を逸らす為に『影』を纏わせている。

俺はエージェントスミスのままだ……身バレ防止のためだ。

真が長谷川刑事に切り出す。

「公安が、私達に何の用?」

「そう怖い顔するなよ。」

「ちよいと事情があつてよ」

「全国で発生している改心の疑いのある案件ですよね?」

「怪盗団のリーダーが最有力容疑者ですもんね。」

「一割の可能性で予断で逮捕しにくるか、二割の可能性で改心されて一番の邪魔者の怪盗団を逮捕しにくる可能性をもあつた。残りは長谷川刑事が接触しに来ると読んでいたが」

「なんで俺の事を知っているんだよ!?!」

「俺も聞きてえよ」

「……予想できているなら話は早い。」

「雨宮蓮。」

「お前と折り入って話がある。」

「コーヒーで飲みながらどうだ?」

「そこはカレーが絶品でな」

「ああ、ルブランに行ったことがあるっぽいな。」

「皆でルブランに向かった。」

「案の定、空気は最悪です。」

「一番フラットな丸喜先生は空気読んで黙っているし、すみれはオロオロしている……ああ、こういう時の彼女はおちよくりたいがジツと我慢だ（※人の心はないんか?）」

「マスターも含め警察には色々思うところあるからねえ。」

「マスターはお冷を叩きつける様に長谷川刑事に出す……接客業では赤点な対応ではあるが残等なんだな。」

「……ごゆっくり」

「ごめんなさい。」

「私達、警察が嫌いなんです」

「笑顔で言うな、笑顔で」

めっちゃ朗らかに毒を吐く春。

まさに美少女蛮族！悪役令嬢！

幼少期に馬になりなさいと鞭振り回すだけある（※突如、スミスの脳裏に蘇る『存在しない』記憶——）。

「マスター、コーヒー三つ。

俺と蓮、刑事さんに。

コーヒー飲んで落ち着いて話し合いたいんで」

「……あいよ」

「なんか優しさが沁みる……」

マスターは、不承不承でコーヒーを作り出す。

竜司が話を切り出す。

「…で、ケーサツが何の用だよ？」

「用があるなら早く言ってください」

「わかったわかった。

前置きはなしだ、本題にはいるとしよう。

改めて……俺は長谷川善吉。

警視庁公安部に向向中の捜査官だ」

「勝手ながら間に入らせてもらいますよ。

生憎、彼らは警察に対して悪い印象を持っているからね。

人を死なせてまともに捜査するどころか、犯人の片棒担いで尻尾を

振ったり……

女性が襲われたの助けたのに逆に捕まって冤罪で裁判で判決有罪くらったり……

少年法無視、刑法無視して暴力的尋問で自白剤の過剰投与……

控えめに言って国営のギャング扱いされかないわけだ。

冷静に対応するほうが互いの為なのでご了承を。

最も、そんなマフィア紛いは去年の一件で一掃されたと思いますがね」

「……助かるがよ、そもそもお前は何者だ？」

第三者のように言っているが……怪盗団でもないらしいが資料に一切存在しないが」

「ああ、自己紹介が遅れました。

私（ワタクシ）、『心の怪盗団（ザ・フロントム）』と今回の一件で共闘関係になっております『スミス同盟』並びに実行部隊である『killer9』を統括するエージェントスミスでございます、以後お見知り置きを」

後で皆に聞いたら、長谷川刑事の胃が軋む音が聞こえたらしい……

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET61 「長谷川善吉」

スミス同盟。

約三年前に突然現れた団体。

対テロ、対紛争等の鎮圧を主体にしており、一人一人が超人的な能力を持っている。

アメリカはかつて利用するだけ利用して切り捨てようとしたこともあった。

だが、その報復として大統領暗殺の真相レポートを盗まれた。

それだけでも大事だったが、車椅子の老人であるハーマンズミスがホワイトハウスに誰にも察知される事なく大統領の部屋に侵入していたのだ。

大統領の家族とか談笑するビデオレターを手渡した。

(※マスクドスミスとダンと大統領の娘がコーヒーを飲んでいる)

護衛は皆気絶させられ、逆さ磔にして記念撮影で大統領に渡した。

「さて、互いに『不幸な行き違い』があっただが……。

関係の修正の余地があると思うがね？

各国の友人に告げ口したくもない」

敵対関係をつづけるなら、命の危険は大統領の家族だけではない。

世界各地に潜り込ませたスパイを密告するつもりなのだ。

アメリカ大統領がスミス同盟に屈した。

それ以降、スミス同盟は敵対していけない団体となったのだ。

スミス同盟は去年の12月、心の怪盗団と共闘して獅童正義を改心させたが、絶大な支持を出していた獅童の悪事を公開し、世界中から獅童の大バッシングを作り出したのは明らかだった。

長谷川善吉は、想定外の事態に動揺するが、話を切り出す、

「(共闘関係だったこともあったのはわかるが……)

な、なんでいるんですかねえ?」

「去年の獅童正義の一件と同じく深刻な事態故に、ですかねえ。

公安で東京だけでなく、東北、北海道でも類似の事件が起こっている事、最有力容疑者で雨宮蓮をマークしていて、最悪、彼逮捕して事件を解決した事にする方針も知っていますよ?」

「……そこまでお見通しか、なら話は早い。

雨宮蓮、ぶっちゃけどうなんだ?

犯人はお前なのか?」

「違う」

「だよな、まあ俺も思ってたわ。

ちよつとまってる」

善吉は電話で連絡を開始した。

「あ、もしもし管理官?

今、怪盗団のリーダーとスミス同盟のトップと一緒になんですけど……。

聞いたところ、犯人じゃないそうですよ。

ええ、はっはっは

え?冗談?

冗談だったら良かったんですがね、生憎至って大真面目で……

いいから、帰れ?

わかりました、すぐ戻ります」

電話を切って腕を組んで話し出す善吉。

「つてことで、上司の説得を試みてみたんだが……

お前がシロだって話、信じてもらうのは難しそうだ」

「今の電話……本当に?」

「これだけで信じてもらう方が無理だろうよ。」

さっきの声は、鏑木管理官ですね」

「やべえ……なんなんだ、コイツ。」

「いやもつとコイツやべえけど」

杏は困惑していたが、スミス同盟の統括者・エージェントスミスは想定内の様に語る。

善吉とスミスを訝し気にみる竜司。

竜司の発言に視線を送るスミスであった。

真が善吉に質問する。

「結局何が言いたいの？」

「いくら冤罪と主張しても、

お構いなしで逮捕する連中もいるってことだよ。

そうだったらお前も困るだろう。

俺も事件が解決できなくて困る。

そこで提案だ、俺と取引しないか？」

「取引だと？」

善吉の言葉に反応するモルガナ。

(※なお善吉にはわからない)

善吉は続けて語る。

「俺は事件を解決したい。

そのために、お前の持っている情報が欲しい。

今は解決の糸口さえつかめなくて、ぶっちゃけ困ってる。

そしてお前は逮捕されたくない。

そうならない様に警察に手を回してやる。

どの組織も身内の話は通じるもんだ。

効果は大きいぞ。

お互いに協力できると思わないか？」

蓮は目を閉じて集中し、目を開けてから結論を述べた。

「公安は信用できない……だが俺達も糸口を探している事がある。終アリスの情報が欲しい、ネット等では一切情報がない。

その情報を提供できるか？信用できるか試させてもらう」

「エラく嫌われたなあ……だが、テストしてもらっただけマシか。

「一晩時間をくれ、上と相談させてくれ」

「いいだろう」

「私からも質問はいいかな？」

「なんだ？」

「この状況に一番強いセクションがあつた筈だ。

確か……シャドウワーカーだつたかな？

連携をとつた形跡がないが……」

スミスの質問に善吉は頭を掻きながら答える。

「……俺も詳しくは知らないが、三年前から規模が縮小されて窓際扱いらしい。

協力者もいたそうだが、何かの案件で手が離せないとか。

桐条の置き土産がとか担当が言っていたが」

「……去年の盤面にいなくなつたわけだ。

今回は『縁がなかった』か。

情報提供感謝する」

話はそこで終わり、善吉は帰っていく。

「それじゃ、マスター。

またカレー食べに来るんで」

「悪いが品切れだよ、アンタにはな」

「んな殺生な」

「なんなのあいつ！」

「言っている事無茶苦茶だし！」

「何本かネジが飛んだ男だな」

「ハセガワゼンキチ……名前にあつてなさすぎだな」

で、長谷川刑事が帰ったから杏がプリプリ怒っていた。

割とお塩な評価だな祐介に双葉。

春が不安気に言う。

「もし、あの人の言う事が本当なら……」

「本気でタイホされちゃうって事？」

涙目になる双葉。

まあ気持ちはわかるがね。

「それは大丈夫だ、俺が釘を刺しておいたからな」

「スミス先輩が？ なにか呪術でもしたんですか？」

「吉芳あ……俺は悪魔でも陰陽師でもないんだぜ？」

スミス同盟が今回も共闘している事実が相手には有効な釘刺しなのさ」

「それはいいけどよ、どうしてあのオツさんの取引を拒否らなかったんだ？」

竜司の質問に蓮が答える。

「スミスの話ぶりから高確率で接触してくると予想していた。

否定的な印象をスミスが持たなかったのと、現状で柊アリスの情報が必要だったのもある。

「試してみて本格的に取引するかは……保留だがな」

「そうかよ……まあお前がそう言うなら仕方ねえか」

「スミス、シャドウワーカーって何だ？」

モルガナが質問してきた。

まあ知るわけないしな。

「2010年に桐条グループと警視庁によって共同設立された特殊部隊だ。」

桐条グループにペルソナ使いがいるらしい。

あの様子じゃ今回の一件では重ならなそうだな」

「俺達以外にもペルソナ使いがいるのか!？」

「資質を持った人間は世界中にいるからな。」

目覚めるかはおいておいて。

まあ蓮のようなのは極めて稀だが。

ラヴェンツアの姉やら兄やらもとあるペルソナ使いに手を貸したらしいが」

「ラヴェンツアの……（木像作っていたが）」

真が俺に質問してくる。

「それにしてもよく公安の事を把握していたわね？」

それならアリスのことも知っていそうだけど」

「そろそろ万単位の影を出せそうさだがね、フルに使う脳の負担がキツいんでね。」

アリスだけじゃない他の類似事件やEMMA自体の調査もしているからな。

公安も会議室に影を忍ばせて調べたが……捜査資料までは漁る余裕はなかったんでね。」

長谷川刑事が来なかつたら、今夜、影を忍び込ませて調べていたが」

まあ、長谷川刑事は問題ないだろう。

優秀で、腐っていない刑事だ。

……あの『事故』の一件もあるし、今回のような型破りな接触をしてきた、

怪盗団に一番近い警官だろう。

だが上の鑑木管理官は、性格上、用済みになったら蓮を切り捨てろと言いきそうだ、いや言うな。

果たして長谷川刑事は、強きに屈する犬か……それとも牙を隠した狼か？

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET61 「トラウマ」

朝一で蓮に電話がかかったそうさ。

「俺だ、長谷川だ」

「……上司との話し合いの結果は？」

「許可が降りたから単刀直入に言う。」

柘アリスは秀尽高校のOGだ。

しかし、あのスミス同盟なら俺が調べなくとも調べそうだったが……」

「柘アリス以外の類似事件……そしてEMMAを調べている。」

特に後者は問題と捉えている」

「参考になったか？」

そろそろ会議がはじまるからな、切るぞ」

こんな感じで。

チャットで情報共有して秀尽高校に集まる。

EMMAでグニャつと入れるとソフィアが言っていた。

「……間違いない。」

鳥籠に触れた時と同じ感覚がする」

しかし……あの時間いた声は恐らく柘アリスが被害者としてイジメを受けていたのだろう。

徹底的に過去を消したのはそのためだろう。

祐介もジェイルの鳥籠で聞いた声は悪意に満ちた言葉の刃、悲痛な叫びと感じていた。

大きな心傷を残したと容易に推測できる。

「実際に入ればわかるか…」

E M M Aでジェイルに侵入する。

陰惨な雰囲気のある教室だ。

杏が教卓の方指差すと、忽然と女生徒が現れる。

幽霊嫌いの真は少し恐れていたが…。

「いつまで泣いている訳？」

「まあ同情買おうとして彼のこともそうやって騙したんでしょ？」

「違う、私はそんな事…」

何処からかアリスの怯えた声が聞こえる。

杏は困惑する。

「な、何…これ？」

女生徒が偉そうに喋る。

前世だったらこういうのに耐えられないかのしれない。

だが…、

「ウツザ、本当キモい。」

なんでアンタみたいなのがこのうのと生きてんの？

アンタなんかさ、死んじゃえば良いのに」

「お前が死ぬ！」

「ギャアアア！」

丁度、この前の買い物（※強奪だよ…）でレアもののジャイロジェットピストル、を手に入れたので影からとりだして発砲する。

（※説明しよう！）

1960年代初めにアメリカ合衆国のM Bアソシエイツ社が開発した小型ロケットランチャーである。

あ、この世界ではコメリカね。

拳銃型で銃声も反動もない、誰でも使用できる銃という触込みであった。

しかし、ロケット弾の特性上、銃口初速が極めて低く、射撃精度も劣悪だった上、1発あたりの価格も非常に高価だった。

商業的に失敗し、生産数が1000丁未満だった)

吹き飛びながらも女子生徒は死んでおらず、巨大なシャドウに変身する。

ついでに教室が監獄っぽくなった。

「やっぱ、有効射程が微妙だったな」

「容赦ないな、オイ」

「スカル、バカの話を聞くだけ無駄だ。

銃で黙らせる、アメリカの古き良き伝統だ」

「いや、悪習だろうに」

はー聞こえんなあ、フォックス!?

影からグロスフスMG42機関銃機関銃を二丁取り出す。

ペルソナ能力者のパワーアアア!で反動をむりやりおさえて発射する!

(※ 1942年にナチス・ドイツにより開発・製造された汎用機関銃。

量産性重視の傑作で、40万丁を超える戦時生産数だった。

戦後もライセンス、模倣品の生産があるほど。

別名、『ヒトラーの電動のこぎり』)

これを受けながらも反撃できるほどデカブツはタフじゃないようだ。

「ラビ、足止めしている間に1発叩き込んでやれ!」

「そうだね……いけ、アダム・カドモン!!」

ラビがペルソナを召喚する。

冬の時みたいな巨大ペルソナでない常識的な大きさだが、空中を高く飛び、大きく拳に力を貯める。

スカルがセイテンタイセイでタルカジャをかける。

さらにジョーカーがペルソナを呼び出す。

「リヤナンシー！」

「絶景かな！」

ラクンダで敵の防御力を下げる。

更にフォックスのカムスサノヲの氷結攻撃で完全に敵の動きを止める。

十分に力を貯めたアダム・カドモンがデカブツの脳天に渾身の一撃を叩き込む！

1発でデカブツを粉碎した。

「やっぱ、火力がすごいな」

「重火器の方が物騒な気がするんだけど」

「普段使いの銃が対物ライフル使うラビほどじゃない」

デカブツが錠前っぽいのに変化した。

スカルが拾おうとしたら忽然と消えた。

更にジェイルが大きく地響きがした。

ソフィアが鳥籠の施錠が解けて奥に入れるらしい。

やはりパレスと違い、ジェイルは器として作られ、アリスは押し込められたという仮説は裏付けされた。

双葉以外のパレスは肥大化した欲望で形成されてパレス内で欲求のままエンジョイしていたが…。

ジェイルは、被害者を押し込めてトラウマを持って閉じ込めたわけだ……アリスは楽しんでいるようで楽しんでいない。

喉の渴きを海水で潤したようなもんだな。

苦しいままエスカレートしている……だが、檻の鍵が消えたなら……
出せるかもしれんな。

ネガイは集積して消えたが、認知を動かせばまた出せる。

……パレスの時と同様に予告状を出せばネガイは形になるだろう。

そして物理でシャドウアリスを屈服させればネガイが被害者へ返却され同時にその流れでジェイルから叩き出せる……筈。

ジェイルから出てアジトで話し合いをする。

杏は、同じ誰かの光になりたいと思ったアリスを救いたいと願っている。

それに協力するつもりだし、他の面々もそうだ。

今回の予告状は去年の年末のようにやるつもりらしい。

長谷川刑事……というか警察関係者は怒りそうだが。

バカは『やつぱり怪盗団が元凶だ！』と言い出すかもしれないがな、黒幕に対して宣戦布告になるから有効っちゃあ有効だ。

敵対か、潜伏かりアクションを取ると推測できる。

今回の予告は俺や丸喜先生は参加しない、外部なので。

派手にやるのも一興だが、長谷川刑事の胃が死ぬだろうからね。

まあ明日が勝負だ。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET62 「バイオレンス」

7/29 (土) カーン!

夜、賑やかな東京・渋谷の街並み。

「続いてのニュースです。」

マデイス社の近衛 明とパイナップル社との共同プロジェクトを
発表しました。

世界的IT企業のコラボレーション……」

街頭でニュースを発表していたが、

突然画面が砂嵐が起こり、赤いシルクハットに仮面をしたマークに
『TAKE YOUR heart』……怪盗団のエンブレムが現れ
た。

「はい、皆さんご注目!」

「こんばんは、そしてお久しぶり」

「俺たちを覚えているか?」

「私たちは心の怪盗団。」

ある人物を改心させるために再び参上したよ!」

人々は怪盗団のマークを指差したり、騒ぎ出す。

「人の心を弄ぶ終アリス」

「偽りの光で人を貶め、愉悦の為に傷つける。」

「そんな奴を私たちは許さない」

「アンタが奪った人々のネガイ……」

エンブレムにノイズが走り、怪盗団のリーダーの映像に切り替わ

る。

「今宵、我々が頂戴する！」

予告状を投げつけて、画面に映し出される。

それを偶々目撃していた善吉だったが、電話がかかる。

「長谷川刑事？ エージェントスミスです」

「やってくれたな、オイ」

「警察の立場としては苦々しいでしょうが……アリスに予告しなければ『改心』出来ないもので。

あと、『黒幕』への牽制および反応が見たいので……。

今後は基本控えますんで、じゃあ」

電話が切れた。

・
・
・

「長谷川刑事の胃に悪い事をしたな」

(※諸悪の根源)

双葉が自慢気に今回の工作アピールする。

「ふっふっふ……フタバ砲・リターンズ！

ご堪能いただけただろうか？

怪盗団復活で渋谷は大騒ぎだ。

バッチリアリスにも届いたと思うぞ？」

「双葉さん凄いです！」

「あ、芳澤はコイツの手並みは見た事なかったもんな」

「つて事で、後は仕上げな。

予告通り参上してやろう！」

「決行だ」

「ああ、行くぜオマエら。

奪われたネガイ、ワガハイ達が頂戴する！」

ジェイルへ突入する。

「警戒が高まっているからただでさえシャドウの数が多いのに余計に苦勞しそうね」

「その辺は対策済みよ、クイーン」

ジェイルの各地で爆発音は響く。

シャドウ達は爆発の現場へ殺到する。

「分身を派遣して破壊工作や陽動をさせている。

ゴミ捨て場から玉座に爆薬を放り込んだ…まあアリスを倒せはしないだろうが嫌がらせには十分。

今のうちに進もう」

「二二(怪盗のやる事から離れているような……)二三」

(※強盗通り越してテロリストの所業である)

「見ろ…この鎖、上の方に繋がってる！」

「施錠が解けて落ちてきたみたいだな」

「これを渡ればネガイのある鳥籠まで一直線だ」

鎖を伝ってネガイがある上層まで走っていく。

超巨大な宝石として実体化している。

……持ち帰れないくらいデカいが、ジェイルに囚われている連中に返せば良いだろ、うん。

地面から玉座に座ったアリスが迫り上がってきた……爆発で身体中が煤けているが。

爆破工作は成功したようだが、火力が足りなかったようだ。

「よくもやってくれたわね、君たちい……!!」

「ああ、なんて酷い姿に……怒らせてしまっているぞ。

ちゃんと謝れよヴァイオレット」

「先輩、この人を先に改心したほうがいいと思います！」

「大丈夫、味方だから」

「はじめてよ、ここまでワタシをコケにしたのは。

私の集めたネガイ、どうしようって言うのかな？」

「ここに美少女蛮族王国を建国し、イケメンパラダイスにします！（春の声色で」

ちゃんと美少女蛮族のポーズを決めて返答したぜ！

ノワールはプリプリ怒った、解せぬ。

「しません！」

スミス君！こんな時におふぎけなんて、後で正座です！」

「すまん（これでアリスこっちに注意が向くぞ）」

「決着をつけよう（やり方に問題があるぞ？）」

アイコンタクトでジョーカーとやり取りをする。

耐久（HP）は低いが耐性が強く、一番ペルソナが衰えていない俺が囮役にうってつけだ。

現にこの程度のおふぎけでアリスは血管が浮き出ている。

「君、ジョーカー君にこの間の奴よね？」

私のもものなりに来たの？

アンタ（スミス）は殺すけど」

「お前を改心させる」

「以下同文、生憎売約済みなんでね」

「ウチのボスがすまないね、でも僕は君の事を救いたいんだ」

ラビの性格上、アリスを救おうとする気持ちは強いな。
最後に杏がアリスに語りかける。

「アンタの歪んだ心、怪盗団が叩き直してあげる！」

「高巻さん……とつてもキレイな人。」

あなたにはきつとわからない。

私がどんな気持ちで生きてきたか」

「秀尽であった事を言っているの？」

杏の言葉に狼狽するアリス。

無理もない、黒歴史を知られているわけだしな。

「何処で……それを……！」

「全部知ってる。」

アンタがイジメられたことも、惨めな思いをした事も。

でも私は……」

「ああ、そうなんだ……知っているんだ……」

変われたと思っても、何処までも過去が私を追ってくる……！

惨めだよ……、本当に惨め……！

でももういいんだ。

この力があれば、何もかも手に入る。

欲しかったもの……全部……！」

この間に影を生み出してアイテムをスタンバイする。

そして、アリスは俺たちに杖を向ける。

「みんな、私のものに……なっちゃえ！」

アリスは巨大化し、バニーになった。

目元が縫い合わせがあつたり人形っぽい感じだ。

スカルがいの一番に感想を述べる。

「なんだコイツ……！」

ウサギみてえな姿に化けやがった!？」

「(暴走したペルソナ使いが本体と一体化してお腹から怪物出した奴もいるし……それよりもマシだが)」

「これが……シャドウ……！」

そっか、ヴァイオレットは真つ当なパレスのヌシを見た事ないな。ここの言う変貌は初めてみるわけだ。

「これも『不思議の国のアリス』というわけね……！」

「さあ、急がなきゃ。」

時間に遅れちゃうよ。

私が皆を素敵な場所に案内してあげる！」

「素敵な場所？」

真の見立て通り、白兎のセリフに困んだことを言うシャドウアリス。
ソフィーは不思議な場所について察していないようだ。

ナビが解説する。

「反応しなくていい、ソフィー。」

どうせ『あの世』とか言うだけだ」

「アリス……！」

アンタの目、私が覚まさせてあげるから！」

「では支援開始！効果切れたら、逐次再使用で」

影が味方支援用に羅刹・金剛・韋駄天の符を発動して強化する。

シャドウアリスには究極の消臭スプレーで弱体化させる……毎度思うんだが、なんで認知世界になったらここまで効くんだ、通販で買

い占めたけどさあ！

こちらに杖でぶん殴ってくるが、フィジカル任せで避けるのは容易い。

そもそも刈り取る者やらラヴェンツァ達に比べれば大したことはない。

「怪盗団ってみーんな仲がいいんだね」

もしかして恋人同士もいるのかな？」

「アンタ、何言ってるの!?!」

「ジョーカー君は一児のパパだったけな？」

「先輩、まさか……!?!」

「ジョーカー、どういうこと!?!」

「……そのネタは忘れてくれ。」

ヴァイオレットも本気に受け取るな、パンサーもだ」

(※ジョーカーくん、出張メイドサービス呼んだら担任のベつきーがメイドでやってきた時に無理のある誤魔化ししたもんね……)

クイーンとナビも無言でジョーカーを睨む。

皆、俺やノワールが焚き付けたのに全然進展しないんだもの。

……所詮は、恋愛の敗北者じゃけん……。

シャドウアリスは笑う。

「へえー、高巻さん、ジョーカー君狙い？」

…私もジョーカー君は好みかな?!

あなたのハート、もらっちゃお!」

「殺害予告かな? まあいいやカクテルはお好きかな?」

モロトフカクテル、ロキシアより愛をこめて、だ」

火炎瓶を投げつけるとかなり怯んだ。

なんかしようとしたが、妨害に成功だな。

ついでに、ナビの分析も終わったようだ。

「弱点属性は火炎だ！」

奴の性格ごと燃やしてやれ、パンサー！」

「get ready！」

「オルフェウス！」

パンサーのヘカーテ、ジョーカーのオルフェウスの火炎攻撃が直撃する。

それなりの手傷を負わせる。

こちらに突っ込もうとするが、大きく後退する。

ラビの対物ライフルの直撃でノックバックする。

さらにヴァイオレットのサンドリオンで切り裂く。

パンサーは、シャドウアリスに問いかけるが自分が悪くない、勝手に好かれていると答えた。

まあ油壺投げたり、ナパーム投げたりする俺に面倒に思ったらしい。

更に……

「あと、貴方……スミス君の恋人だったよねえ？」

じゃあ、コイツはスミス君よねえ」

ノワールのこと見破ったようだ。

芋づる式に俺もバレたー。

「じゃあ……」

シャドウアリスが何か飛ばしてくる！

避けるのは容易いが、射線にノワールがいて、今の体勢では避けられそうにない。

俺が庇うしかない!!

ハート型のナニモノかが俺に当たる。

「散々苦しめられたけど、こ・れ・で、貴方は私のモノ。」

手始めに元恋人を殺しちゃおうか?」

「スミス君!」

「ヤベエぞ!」

「不味いぞ! (アリスの生命が)」

スカルは、動揺している。

ジョーカーも動揺している……ニユアンスが少し違うが。

ノワールが……ノワールが悲しんでいる!?

なんだ、この不快な波動は……!!?

ああ……前世では不自由な生活で唯一自由だったのは自身の空想・妄想の世界のみだった。

最後の……心の自由を奪う存在がいるならばあらゆる手段で抹殺するだろう。

アリスはその部分に触れた。

でも今は、そんな事はどうでもいいんだ。重要な事は俺にノワールを殺させようとした事、彼女の心を傷つけた事だ。

俺はゆつくりとアリスに近づく。

「さあ! あの子を」

顔面に影から取り出したフルオートショットガンを取り出してシヤドウアリスの顔面にゼロ距離射撃をする。

体勢を崩したアリスを顔面から地面に叩きつける。

体格差? ペルソナで強化された俺なら北極熊でも合気道でぶち転がせる。

「春を怖がらせた、故に殺……じゃない『わからせて』やる」

次は後頭部に電動ドリルで掘削作業を開始する。

苦悶の絶叫が聞こえるが些細な事だ。

「まおーキレてる……」

「流れるように投げ飛ばし、追撃しているな」

「あれが残虐行為手当……」

ナビドン引きし、フォックスは俺の手並みを褒める。

ソフィーは要らないネットからの知識を手に入れてるなあ。

暴れて無理矢理ドリル地獄から脱出して、俺に突進しようとするが急停止する。

「ヒィ……」

俺の手には硫酸の入った瓶を持っており、アリスの進行方向にばら撒いた。

「顔が商売道具だから、古来よりアイドルに硫酸ぶっかけて芸能生命を絶たれる話はあるよふれてるよなあ!？」

「悪いアイドルは消毒だああ!」

やはり、アイドルの鬼門である硫酸は認知的に強い。

火炎も怯んだが、これにはシャドウアリスも恐怖を感じたようだ。

「スミス先輩はやっぱり悪魔の化身です!」

「いや、あれはあくまで脅しで行動を制約させているだけだ、ここで一斉攻撃だ!」

俺の意図を読んだジョーカーは、パンサーと同時火炎攻撃をした後に全員で総攻撃をした。

これまでダメージの蓄積もあって鎮圧に成功した。

……それにしてもジョーカーとノワール、ラビ以外はドン引きして

いた。

まさか俺が加害者だが被害者でもあるアリスに怒りの余りに横から顔面切り落として断面に硫酸ぶっかけるとでも思ったのかね!?
まったく心外である。

(※そういう発想が脳裏にある時点でドン引きだよ!)

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET63 「ロクレンダー！」

どうにかシャドウアリスの鎮圧完了だ。

説得はパンサーに任せよう。

俺だと脅しにしかならんし。

「ウソ…どうして私の力が……」

…変わったと思ったのに…もうイジメられる側じゃないと思ったのに……！」

「もう、やめなよアリス…これ以上やっても自分が惨めになるだけ……」

「…あんたに何がっ……！」

「パンサーは解っている」

怪盗団にならず、EMMAを手に入れていたら……杏も捻じ曲がっていたかもしれない。

いや、俺の前世の時ならば……。

アリスは自嘲気味に語る。

「…やっぱり勝てないね。高巻さんみたいな人には……昔からそう……」

カースト上位の人には頭が上がらない……」

「……………」

「…私だって…変わろうとした……」

イジメられて、蔑まれて、惨めな自分を何とか変えようって……デザインを勉強して……頑張って……ここまで来た……

それなのに……あの女がまた現れて……私の過去を皆に言いふらし始めた……イジメられてた……惨めな豚だって……い……」

……前世の俺も惨めな思いを受けて生きてきた。

過去が追いかけてきて、自身の人生を狂わせたなら尚更。

「だから奪ってやった……男も友達も……何もかも……！
それでもまだ許せない……！」

あの女も……陰で笑ってた奴らも……見て見ぬふりしてた連中も……！
みんな、みんな許せない……！！」

憎しみが溢れ、全てが敵に見えてしまったのだ。

俺もそんな時期があった。

もし、あの時……力を持ってしまったならば、何処までも憎しみの
炎で世界を焼き尽くしただろう。

獅童以上の怪物のに成り果てたかもしれない。

「……アリス……」

「これが……こころの傷……」

ソフィーは、人間を学んでいく。

人間の美しさ、醜さ、愚かしさ……。

人間の良き友人のまままでいられるか？

「この力があれば……皆に復讐できる……だから……」

「……だからイジメる側に回ったってわけ？」

バカー！それじゃ同じじゃない！

あんたをイジメていた奴らと何も変わらない！

それでいいの？そんな奴らと一緒にいいの？」

パンサーは、人間の醜さに振り回された。

それでも……

「あんたはなりたかったんじゃないの!?誰かの……ううん、自分自身の
光に！」

「……」

「平気で人を傷つける連中の言葉になんて負けないで……！」

「高巻……さん」

人のココロの光を信じた、誰かの光になろうとした。

そんな彼女の言葉に彼女に憑いた悪いモノは消えていった。

「そうだ……私……助けたかったんだ……」

私自身を……何処かにいる私と同じ思いをしている子を……

なのに……私……」

「まだ遅くない、罪を償うんだ」

「うん……そうする」

ジョーカーの言う通り、取り返しのきかない罪を背負ってはいない。

シャドウアリスは自身の被った王冠を外した。

「……高巻さん……私ね………みんなに謝って……一からやり直したい………
！」

「……うん………！」

きつと、あんたなら立ち直れる、私もたくさん悩んだから。

でもね、ここに居る怪盗団の皆や親友のおかげで歩き出せた。

あんたはひとりじゃない。自分を取り戻せたら……私と友達になろう
？」

「……高巻さんと……？…いいの………？」

「もちーだつて私……同じ夢を持つてる柊アリスが大好きなんだから
！」

「……うう……ありがとう………！」

私、還るよ。自分の居場所に……そして、今度こそ………」

シャドウアリスは消えた……アリスの心に還っていったのだ。

アリスの居城は崩れ出した。
巨大なネガイの結晶は崩壊した。
ネガイの雨となり、被害者の元に戻って行った。
被害者はジェイルから消えた……あるべき場所に戻って行ったの
だろう。
だが……

「居城は崩れても、ジェイルはやはり残ったか」

「スミス……何か知っているのか？」

「推測してただけだ、モナ。」

だが、この事実で推測に裏打ちがついた。

パレスは歪んだ欲望で形成されていた。

歪みが消えれば消えるが、ジェイルは人工的に器を作り、心の傷（トラウマ）で施錠して押し込んでいる。

……ネガイを奪って他者をコントロールする機能をつけてね。

俺の所感だが、全国で幾つか発生しているのは実験的な匂いがするな」

「実験……？」

「ソシヤゲのβテストみたいな感じで本命はこれから起こる……」

そして通常の手段で止められない」

「どう言う事だ、まおー？」

「改心のツールであるEMMA一般にわかる危険性の証拠が出せない。
い。」

便利すぎて爆発的に広がっている……日本どころか世界中に。

（手遅れな場合……マデイス本社に核攻撃すら視野に入れなければならぬ）
らない。

ああ、忌々しいメシアン共と同じ所業は御免被るがな」

「一先ず、このジェイルから脱出しよう。」

疲れを癒してから対策を立てよう。

アリスに事情を聞けばいいが……」

「ああ、そうだな……ジェイルに影を飛ばして観測はしておこう」

7/30 (日)

終アリスは、テレビ放送中に罪を告白した。被害者も正気に戻ったが、彼女の償いはこれから始まる。芸能界に復帰できるかは困難であるが……。

ああ、今はルブランを貸し切っている。

ソフィアは、コーヒーを味わって歓声をあげているが。

杏はアリスが立ち直ると信じている。

真は思い出したかのように語る。

「そういえば、本人にも事件の事情を聞かないとね。

何か新しい情報が得られるかもしれないし」

「でも、会えるのかな？」

「これだけの騒ぎになると……」

「普通に考えるなら無理。

事務所は、それどころじゃないし……」

「相変わらず面白そうな話をするなあ」

ルブランに入ってきたのは長谷川刑事。

俺と丸喜先生とすみれ以外は警戒度上げているが。

「長谷川刑事、元気してます?」

「お前さんらのお陰で胃が痛いよ……」

「大変ですねえ(※他人事な諸悪の根源……人の心はないんか?)」

「まーたお前かオッサン」

「おっさんなのは否定しねーが、地味にへこむな。

俺の情報、役に立ったろ?」

「誠意は見せたな」

蓮は長谷川刑事の言葉に消極的に肯定した

長谷川刑事は、要件を切り出す。

「今日は例の件の返答を聞きにきた。

俺とお前らとの『取引』のな」

「誰がケーサツなんかに……」

「じゃあ更に特典をつけてやろう。

アリスに話を聞いてやってもいいぞ。

お前ら、アリスに会って確かめたいことがあるんだろ？」

「それは……そうだが」

竜司に祐介……腹芸が苦手だもんな。

「……東北、北海道に改心案件がありますし。

アリスだけでは終わらないですよね。

復活した怪盗団が黒幕だー！とか言い出すやつもいてもおかしくない」

「エージェントスミスはこの展開をお見通ししてわけだ。

お前ら、相当やばい立場に置かれているってわかってるか？」

「理不尽な逮捕をするなら一人の悪意で社会をどこまで壊せるか検証してみようか！

去年のようなブレーキは無しでな！」

「（胃が軋む音）」

最悪は世界の破滅なわけで。

それで終わるくらいなら社会を壊しても解決に乗り出すしかないよね？

仮に世界の人口が半分きえても人類の存続ができるだけマシだしね。

怪盗団は去年の『怒りの日』を見たお陰で俺の発言を聞いてヤバさを察知したようだ。

丸喜先生は聖杯掠め取った際に記憶を見ているが、すみれだけは

解っていない。

「えーと、どういう事でしょうか？」

「スミス同盟が世界各国の首脳陣やマスコミを動かして反獅童の流れを作った。」

そしてその熱狂に冷水をかけるべく暗躍もした」

「

すみれは、俺一人で社会を揺るがした事を悟って絶句している。

長谷川刑事は、カウンターに寄りかかって胃の痛みを堪えている。

世界の秩序の崩壊のスイッチを自分たちが押すかもしれない事の重さに恐れを感じた。

「……俺は真犯人……背後で操っているヤツは他にいると踏んでい
る。」

そいつを捕まえる為に俺に手を貸してくれ。

怪盗団の事件と今回の事件とじゃ犯行思想も動機も違いすぎる。

馬鹿が早まってお前を逮捕する前に真犯人を捕まえるしかない！

世界を救うにはお前の力が必要なんだ！」

「子供のころは言われたいけど今では言われたくないセリフだ」

(※なお味方が世界を滅ぼす可能性……)

あまりにストレスで血迷ったセリフ言っているよ。

全く可哀想に(※人の心はないんか?)

怪盗団で話し合って長谷川刑事の取引に応じること。

長谷川刑事に同情的になっっているのは気のせいかな？

ジェイルに連れて行って信用させる事に。

「……ジェイルにシャドウ……ペルソナねえ

キングとネガイか、そうかそうか」

「シャドウワーカーから資料を取り寄せれば信じられると思うがね。」

俺たちとは違うイセカイ、ペルソナ能力者がいるわけだが」
「まずは薬物け……」

長谷川刑事は絶句した。

俺の姿がガルシアン・スミスに変身したからな。

「これもペルソナ能力でな。

最も、ここまで変わった能力は『俺達』くらいだがな。

多重人格ならぬ多層人格……人格が変わると姿まで変わる」
「わかったならついてきて」

長谷川刑事が金魚のようにパクパクと口を動かしている。

真がジェイルへ連れて行くように促す。

EMMAでジェイルに侵入する。

「なんじゃこりゃ!?!」

冗談……だろ……」

「全て真実よ。」

目の前に広がる何もかも」

「うわ!どうした!?!なんのコスプレだ!?!」

「ま、最初はこうなるわな」

スカルは自身の経験を思い出しながら言った。

まあ頭に入らないくらいにの衝撃だろうし、教材を送るか。

「……レポートを渡そうか?」

上司のカブラギ位は理解したほうがいいだろう。

シャドウワーカーの資料も合わせて見るといい。

世界はどれだけ薄氷の上で人類が生きているかわかる」

(※善吉君と鏑木君の胃にダイレクトアタッククロオクレンダアツ!)

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET64 「レトロライフ」

ジェイルをみた長谷川刑事のショックが大きかった。

怪盗服の変身やモルガナやソフィアの存在にもね。

とりあえず、話を信じてもらえて何よりだ。

『お土産』を渡すから安心だし。

怪盗団の面々にはシャドウワーカーやらの案件はおいおい話せばいいか。

(※丸喜先生とは共有済み)

最悪PDFでレポート読ませりやいい。

取引成立できて何よりだ。

「ああ、スミス同盟の誠意として……

俺の正体は多々良・カフカ・スミスだ。

でも長谷川刑事胸の内にはしまつてくれよ？

バレたらスミス同盟を取り込みたいヤツ、消したいヤツが日本に殺到するから。

もし、公安のミスで漏洩した場合は、

甚だしく遺憾の意を表明し、再発の起こらぬよう断固とした対応をするが……」

(※やらかしたら、全て更地にするの意)

「ぐ……オエエエエ！」

(※あーあ、胃液が逆流しちゃったよ)

なお、丸喜先生には偽装を張ったままだし、俺の分身が会社で仕事している為アリバイは完璧なので逮捕は困難だがな！

敵意を持たれている長谷川刑事へ怪盗団に同情させる事で信頼関係も構築を促す緻密な作戦よ、

(※それにしても酷すぎる)

どうにか再起動した長谷川刑事が要請を語る。

「お、お前達には8月8日までに札幌中央市に来て欲しい」

「どうして8月8日なの？」

「ターゲットが海外に出ていて帰ってくるのがその日だからさ、真。

キーワードを入手済みで分身に観測をさせているがな」

真の質問に代わりに答える俺。

この件に関して他人事じゃないからな。

長谷川刑事が自身の髭を撫でながらアドバイスをする。

「一つ忠告だが……、

飛行機や電車、公共交通の類はなるべく利用しない方がいい」

「ドライバーを改心させて事故を起こせばそれで俺たちが終わるからな」

「そんな……！」

「けど、飛行機がダメならどうやって札幌に行くの？」

蓮が懸念事項を先回りして語る。

すみれよ、最悪を想定できていないのう。

「とりあえず車にしとけ。

それが一番安全だ」

「俺と部下は変身を駆使すれば問題なく交通機関は利用はできそう
だ。

時間がない場合には先行するのも選択肢に入れられるな。

あと、前の如くスミス同盟は別働隊で動けた方がいいだろう」

「いや、警察が用意してくんねえのかよ？」

「竜司、あくまでも非公式な協力関係だ。

金・物のやり取りはできんだろう？」

それに獅童の時のようにシンパが混ざっている危険もある。

「そうでなくても改心でむりやり動かす可能性はあるな」

「マジかよ？」

「改心対策は二人分用意した。」

土産の中に入れておいた。

鎗木管理官に長谷川刑事が肌身離さず持つていてくれ」

「いたせり尽せりだが、効果は大丈夫なのか？」

「ペルソナ使いなら改心はほぼされないからな、それに基づいた対策アイテムさ」

俺の影を入れたペンダントだ。

丸喜先生の曲解相手でも効果があつたからな、改心にも当然弾けるだろう。

イゴールに聞いたら問題ないと太鼓判を押されたしな。

「ああ、それとアリスの事情聴取は俺に任せろ。」

後でお前らにも共有する。

んじゃ、そういう事でよろしく頼むぜ……」

「よろしくな、ゼンキチ」

「あ、ああ…化け猫扱いして悪かったな、猫」

「反省してんのか、コラ！」

「大丈夫、俺はまだ正気だ、まだやれる、いけるいける……」

そうだろう、長谷川善吉……」

脇腹を押さええながら去って行く長谷川刑事。

アジトで話し合うが……

「恐らく、アリスのが特別じゃないだろうな。」

心の傷を持った人間でメメントスがあつた時にはパレスを作れるような精神性であれば使える可能性だな。

もしくは……運営元がそういう奴を選んでそういう機能を足したか。

さつきも言ったが試験運用的な雰囲気があるな」

「まおーは、本番はどうなると思う?」

「ネガイを奪って他者をコントロールする機能が足されたから……。」

全世界の人間を操る……かな」

「!!!!!!」

「フレンドコードを入れてジェイルを招くわけだが……。」

開発元ならダウンロードして、名前を入力したからそれでジェイルに強制連行できるかもしれない。

最悪の想定だが」

まず、マデイス社が一切関係ないとかはない。

あとリアル童貞でもないな……JOKER（蓮じゃないぞ?）とかもつと悪質な手を使うしな。

マデイス社自体は健全な企業でプログラマーの悪意による可能性はゼロじゃない。

劇場版パトレイバーでレイバー（ロボット）に暴走プログラムをいれたのを必死に警察が対応した話はあるが……。

最悪は社長とプログラマーがタッグで悪事をしている。

もう一つは社長とプログラマー、それぞれで行動している場合だ。

「まあ、まずは長谷川刑事の報告待ちだな。

あと他のジェイルの主のスマホも調べないとなあ。

疑惑のある場所が東北にもあるが……確認がなあ」

「わかるぞ、スミス」

「ほう」

「ジェイルの存在は匂いでわかるぞ」

「マジか?」

「匂いって……」

竜司と杏の言葉にソフィアは自信を持って言う。

「ジェイルには独特の匂いがある。」

「ジェイルの中に入ればそれが感じられる」

「スゲーじゃんか、ソフィア!」

「褒められたら、く〜!」

「わからない事は山積みだが、俺たちの行動指針は定まったな」
「皆さんすいません、新体操の練習で同行ができなくて……。」

8月10日に札幌で大会があるので直前では合流できるんですが
「それは仕方ないよ、すみれちゃん」

「芳澤さんの夢に繋がる大会だ、そちらを優先するべきだ。」

大丈夫、僕や社長がついているからね」

春と丸喜先生が優しく諭す。

まあ差し当たっての問題は……

「それじゃあ、車をどうするか、だな」

「スミスと丸喜先生を抜いたとしても……怪盗団全員が乗れる車って
……

かなり大きくなないとダメじゃない?」

「どうしようかねえ……トレーラーだとデカすぎるし目立ちすぎる
な」

「あるんだ」

「金持ち舐めんなよ?ああ、自前で稼いだ金なので悪しからず」

「俺もあるぞ、費用の事は気にするな。」

先月、絵画の賞で得た賞金と、スミスからの定期的な仕事の給金があるー!」

「いいからおやつ代にとっておけ、オイナリ」

「画材で全て使い果たしかねないから預金口座は俺が預かって、自由に使えるお小遣いを渡している」

「親父かよ?」

祐介はドヤ顔だが、セメントなコメントをする双葉。

心はおっさん通り越してジジイだが、稼働年数的に。

「メメントスで稼いだ金もあるが……」

「蓮の独り立ちの為の資金にとっておけ」

「デカイ車か……」

なんか……そうじろうがそんな話をしていたような。ちよーと聞いてみよう！」

屋根裏降りてマスターに聞くと……

「お前ら全員が乗れる車ねえ……」

「なんか、おおきな車の話、

誰かとしてなかったか、そうじろう！」

「ああ、知り合いのキャンピングカーの話か。

使わなくて宝の持ち腐れとかボヤいていたな」

「そうじろう、それだー！」

頼む！その車借りてきてくれないか！」

「……それも例の濡れ衣騒動と関係あるのか？」

「は……はい」

「なら仕方ねえな。

連絡しとくから明日まで待つてろ」

「さすがゴシユジン、話が早いぜ」

モルガナは歓声を上げる。

マスターは年長者として注意をする。

「だが、いいか？」

ハメを外しすぎるなよ。

それから、旅費なんかも大丈夫なのか？」

「ええ、みんな夏休みに備えて各自で貯金はしておいたので」

……さて、俺も準備をするかねえ……

7/31 (月)

「キャンピングカー!？」

「なんだ、その青春を謳歌する感じは？」

「何もなければ青春を謳歌したからな」

「つか、年頃の年頃の男女が同じ車で寝泊まりか？」

うん、その指摘は最もだ。

ちなみに丸喜先生と俺で弥次喜多よろしくサイドカー付きバイクで移動か、影に仕舞って公共交通機関使うかだが。

キャンプ無理そうなら民宿かビジネスホテル使うがね。

（※ああ、毎日のキスでスミスニウムを補給する春が禁断症状に……！）

善吉の指摘に双葉が答える。

「だいじょーぶだ。

男子は全員屋根の上で寝るし。

まおーがテント用の冷房具用意したし」

「真もいるし、何かあったら鉄拳制裁だし」

「あ、私、薪割りも得意です」

（※サスペンスで殺人シーンをやれそうな……明智君にも背後から薪割りしたもんね）

うーん、朗らかに言う春はやはり蛮族……。

竜司も力無い声で答える。

「そ、そだな……」

「お手柔らかに」

「頼りがいのある女性陣だな。

まあ好きにしろ」

で、長谷川刑事がアリスのスマートフォンを持ってきたので双葉が解析を開始した。

アリスの証言ではEMMAでフレンドを作ると思い通りに操れた事しかわからないらしい。

改心したので謝っているようだ。

双葉の調査の結果はEMMAのアプリ自体は特別じゃないのと、誰かが監視した痕跡があったらしい。

EMMAのホストサーバーを調べないといかな、こりゃ。

あと朗報として黒幕は今の所は人間だな、擬似神格ならこうはいかんし。

長谷川刑事が情報共有が終わるとアリスのスマホを回収して帰っていった。

アリスへ返却しに行くそうだ。

その直後に電話が鳴る。

マスターがキャンピングカーを持ってきたそうだ。

なかなかしつかりしたもので皆の好評だった。

ソフィアの検索によると、車種はワルゲン社のレトロライフ。

ベツトは四つ、ルーフテントを配備。

十分な電源と調理設備もある。

「さつすがゴシユジン！言う事なしだぜ」

「わあ……内装も素敵！」

「ああ、50年代のアメリカンダイナリーを彷彿とさせる」

「うわあ……同乗できなくて残念です」

「こんな車、運転できるかしら？」

目の肥えた春がいう位だ、なかなかの趣味人じゃないかな、マスターのご友人は。

まあ運転したことのない車種だしね。

「クセがあるだろうが、すぐ慣れる。

それまでとにかく安全運転だ」

「一人で長距離運転は大変だからね、こまめに休憩をとるようにね。

最悪、僕が運転するよ」

「その時は春は隣に乗ってくれ、日焼け止めを忘れずにな」

「うん、スミス君」

「つーか、スミスバイクもってたんだな、カッターな！」

「(去年、明智を助ける際に、バイクを犠牲にしていたな)」

「そりゃロマンだからな」

仮面ライダーファンならできるならバイクの免許を取るし拘りた
い。

風をきる感覚、バイクのエンジン音……そしてバイクは孤独を楽し
める。そこが好きだ。

一文字隼人もそれを好んでいたのも共感できる。

サイドカーに愛する女性を乗せてそれを共有するのもいい。

……二人乗りで密着すると邪念がでそうだしな。

準備を整えてから出発をする。

冤罪を晴らす世直しの旅……いやあのハゲ(獅童)と同じシヤアみ
たいな胡散臭い言い回しは嫌だな。

まあ辛気臭いには良くない、エンジョイ&エキサイティングの精神
で行こう。

俺と丸喜先生(当然両方偽装済み)はサイドカーで追いかける形に
なる。

ジエイル探しながら地方の美味しいもの食べたり観光できればいい
ね。

ドライバーは真で、双葉に話しかけるマスター。

「本当にお前らだけで行くのかよ?」

「心配するな、多分大丈夫だ!」

「行つてきます」

「……たく、気をつけろよ」

「はい、では」

「皆さん、気をつけて！札幌で会いましょう」

蓮も無言で頷く。

キャンピングカーが発進していく。

すみれは車は見えなくなるまで手を振る。

皆楽しく、過ごせるだろう。

大変な事があっても仲間がいるからな。

マスターが俺と丸喜先生に頭を下げる。

「多々良君、丸喜さん……」

双葉とアイツの事をよろしく頼みます」

「ええ、わかりました」

「承知しました……ですので顔をあげてください」

困難を進む若者を助けるのが年長者の役目だからな。

「表情が硬いな、長谷川警部補

シヤドウワーカーから許可を得て取り寄せた資料は読んだか？」

「はい……俺の知らない所で世界が減じる案件があったとは……」

少々疲れが溜まりました……潜入捜査も久しぶりなので

管理官のほうは？」

「ああ、スミス同盟からのレポートを読んだ……」

お前の気持ちもわからんでもない」

互いに疲れた表情をしていた。

まるで5年は老け込んだかのように。

桐条グループの先代代のトップがおこした災厄。

地方都市で連続殺人。

それ以外にも通常の科学的捜査が通じない案件があった。

そして去年の怪盗団に、今年の改心事件。」

「怪盗団およびスミス同盟の接触は？」

「問題なく、協力を取り付けました。」

ですが……」

「本来なら怪盗団を用済みなら逮捕するつもりだったが……」

「あまりに規模が大きい事件になりそうです、一蓮托生で動かざるおえないでしょう。」

それに……スミス同盟は理不尽な裏切りを許さないでしょう」

去年の年末……『怒りの日』と呼ばれるようになったあの日。

世界を操ったのはスミス同盟だった。

それも世界の被害を最小限に抑えて。

だが、もし裏切った場合にはそのブレーキをせずに世界を壊しにかかるだろうと。

あの苛烈さに疑問を持った善吉だが今なら理解できた。

スミス同盟は文字通り憤怒を抱いたのだ。

いずれの案件も人々の尻拭いを若者が行ったのだ……最初の事件では未だに生贄になり昏睡状態になったものもいる。

それでも皆、自らを省みず、過ちを繰り返す。

雨宮蓮は、獅童正義によって冤罪を課せられ、怪盗団の面々も悪い大人に苦しめられた。

その尻拭いをする彼らに恩を仇で返す行いをエージェントスミスは許さないのだ。

善吉は、その事を理解できた。

鏑木は指示を飛ばす。

「シャドウワーカーと連携が取れない以上、怪盗団及びスミス同盟と連携して調査を続けろ」

「ええ……胃潰瘍で入院しない程度にやっついていきますよ」

「…あの子は元気になっているか？」

たまには家に帰ってやれ、いいな？

それに背負い込みすぎると潰れるからな」

「はい、肝に命じます……」。

はあ……あの世界の事は言えたのはいいが、こんな事は他の連中には言えんよな……」

あと、スミスのレポートの最後には

『手遅れになった場合、大阪のマデイス社をはじめとしたサーバーのある場所へ核攻撃を仕掛ける』

と走り書きがあった。

間違いなく大勢の死者、社会の混乱がある。

だが、それですら軽傷というレベルの事態をスミス同盟は想定している。

「恨むぜ、犯人さんよ……」

胃をシクシクと痛みを感じる善吉であった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET65 「牛タン」

栃木超えて更に進む。

呑気な会話をキャンピングカーではやっていそうだ。

「付き合わせて悪いね」

「いいや、こう言っちゃなんだけどこういう旅はワクワクするね。」

留美へのお土産も買わなきゃ」

「お……電話だ、先生応対よろしく」

「はい、丸喜です。」

近くの川辺で食事休憩？

了解したよ」

今回のメインディッシュは蓮がルブランマスター直伝のルブランカレーにコーヒー！

俺は事前に取り寄せておいたカンパチの刺身にデザートにスイカだ。

杏はモリモリ食べて歓声を上げる。

「美味しい！いくらでも食べられる！」

「大自然が旨さを更に引き立てる！」

「おかわりはまだあるか？」

「残念だったな、オイナリ。」

最後の一皿はこの怪盗双葉は頂いた」

「な……なんだと!?!無念」

「もう……そんなに落ちこまないの。」

「この世の終わりじゃないんだから」

真が呆れているな。

まあ、物資の充実度は今回は穴はない！

「冷凍食品だがチーズなんだ、祐介

川で鮎を釣って塩焼きも捨てがたいが……ボウズの危険もあったのでな」

「おお、スミス……この恩、生涯忘れん！」

「ははは……」

「ふおおおおお……！」

なんとという計算された刺激……！

コーヒーとここまで調和するとは……！

「マスターの技術並だ」

ソフィアも楽しく味わっているようだ。

食後に紅茶とお菓子食べる事に……。

ならば、俺がやろう！

秀尽には執事王子なる存在がいるが、俺の執事顔負けの紅茶のテクを見せてやる！

(※お前じゃいー！)

で、夜まで走って仙台まであと少しだが……電話は鳴った。

やはり仙台にもジエイルがあつたか……改心の疑いがあつたしな。

真がソフィアに確認すると返答が来た。

「間違いない。

この街にジエイルがある」

「本当にあつたんだね。

渋谷以外の街にもジエイルが」

「ジエイルがあるならこの街でも何か事件が起きているはずだ」

「まあ容疑者が誰かは確定しているけどね」

「丸喜先生知っているの？」

「元々社長が調べていたからね。

局所的にとある作家の作品が売れているんだ。

そして熱狂的なファンが迷惑な布教活動をしていてね」
「無許可でポスターとか貼っていくらしいから探せばわかるな」

で、祐介が伊達政宗の石像を見たいと言ったので見に行ったら、無数のポスターが貼ってあった。

(※車中泊の許可や、スミス組の民宿の予約は済んでいる)

「ああ、あった」

『『プリンスオブナイトメア』第1巻、20刷目重版記念?』

春がポスターの内容を読んだ。

俺がそれに補足説明をする。

「本の宣伝なんだが実際俺は買ったんだが……つまらなかった。

技術はそこそこだが……薄味なパクリだったな。

三島の怪盗団のルポの方が面白かったな、当時資料やグッズ、依頼とかわかりやすく纏めていたな」

「三島の? 写しがあるならみたいが」

「いいぞ、蓮。」

ついでにこれがプリンスオブナイトメアね、神保町で初版は二束三文で売っていた」

「とりあえず、迷惑だから剥がそうか?」

真面目ちゃんの真が率先してポスターを剥がす。

祐介は政宗公に挨拶できて満足したようだ。

しかし……伊達家のマー君のどこがいいのやら?

個人的には超時空農民の制御装置の豊臣秀長が推しなんだが。
ナベシマンも捨てがたいが……。

「お次は牛タンディナーにれっつらごーだ」

「ニャフフ……本場の味、グルメなワガハイを喰らせてくれるかな?」

「あ、すまん。」

猫の入店は厳しいかもしれない」

「なんと！」

ソフィアのセメントな発言にショックを受けるモルガナ。
だが、安心して欲しい。

「なんだそんなことか。」

それならどうにかできる」

俺の発言で一同も視線が集まる。

忘れたのか？俺のペルソナ能力を。

<仙台市内 牛タン屋『セキガン』>

「恩にきるぞ、スミス！」

「気にしなくていい、困った時はお互い様だ」

「良かったなあ、モルガナ！」

「成程、流石社長」

美味しそうに牛タンを食べる黒髪のイケメン……モルガナである。

竜司は、モルガナの事を喜び、丸喜先生は感心した。

モルガナに影をかぶせて、丸喜先生の世界で変身した人間形態のモルガナに変化させた。

「夏休み中は食事関係はこれでなんとかなる。

頑張つて訓練すればモルガナは自力でできるぞ」

「ホントウか!？」

「モルガナの今の身体は猫がベースで猫関連の認知で変身を可能にした」

猫バスからモルガナカーが出来た。

モナコプターは……あれはホシの奇跡だからな。

「年を重ねた猫は猫又になり、人間に変身できるとされる。

変身した感覚を思い出しながらイメトレを繰り返せばいずれできるだろう。」

丸喜先生のおかげだな」

(※あえて断言させてモルガナにできると思わせて成功確率を上げて
いる)

「良かったなモルガナ」

「ああ、いつか人間に変身できたら一緒に遊びにいらおうな、蓮」

「ふおおおおお！」

また新しい味に歓喜するソフィア。

まあスマホにデバイス繋いで牛タン当てたら声をだすのは目立つな。

なんか白衣の女性が声をかけてきた。

ソフィアが見えないようにスマホの表面を隠す。

「何しているの?」

「食育」

「食育?」

「遠くの子に牛タンの味を堪能させているのさ」

「このデバイス、まさかd o c o m oと明治大学で共同開発された…」

「おや、ご存知で?」

俺はコレに出資して将来MMOで擬似的に食事を味わえるように
したくてね、浪漫だろ?」

「へえ……」

世間話に話を咲かせる。

最後に彼女は自己紹介をする。

「つて、自己紹介がまだだった、私は一ノ瀬久遠。

この近くの東鳳大学で研究者として雇われている。

ね、よかつたらうちの大学に遊びに来ない？

山奥だけど、楽しいよー。この時期は熊も出るし」

「く、クマ？」（※ジュネスで働いているアイツではない）

「熊か……、カードゲームの特訓でよく熊一頭を伏せてターンエンドしたものだ」

「おいおい、なんだよそれ？

腕力関係ないだろ!？」

「何を言っている竜司、デュエルマッスルは必須だろう？

ま暇が出来たら遊びにいきますよ、何かの縁ですし」

「そうかそうか、若い時はなんでもやんなさい。

では再会祈って飴ちゃんをやろう、少年」

「どうもーす」

「では、牛タンを堪能しおえた事だし、私はこの辺りで」

「飴ちゃんのお礼に……泣いたり笑ったり怒ったり、全力で生きる事をお勧めするよ」

「ははは、面白いこと言うね。

さらばだ、若人たち」

……ん、春が腕をギュツと抱きついている。

可愛い嫉妬だな、抓ったりしないのが可愛い。

「綺麗な人だったね、スミス君？」

「春には負けるさ。」

素直に愛情を向ける女性のほうがいいに決まっている」
「もう……」

春の機嫌が戻ってきたな。

杏が俺達の様子を見て咳をして言った。

「コホン、ちよつと変わったテンションの人だったね」

「そういう処世術だな」

「君もそう思うかい？」

「丸喜先生の薫陶受けている……からかな？」

「変わった人だったな」

丸喜先生も同じ印象を持ったか、蓮はそこまで感じなかったようだが。

外界で生きるための仮面を被った感じ……いや、誰にでもそういうのがあるが、より顕著な印象だ。

生き難い感じではないかな？

その後、祐介は五杯も麦飯をおかわりしていた。

丸喜先生は若い時ほど食べられないと言ったけど……まだ若いだろうに。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET66 「夏目安吾」

(※基本スミスはエージェントスミスの姿です)

皆で牛タンに舌鼓を打ち、店から出ると人だかりが。

なんか茶髪でメガネしたアンちゃんがいる

「夏目先生ー！新刊も最高でした！」

「先生、サインを！」

本にサインしてください！」

「フフ、応援ありがとう。」

ああ、待つて待つてサインは1人ずつね。

あー…悪いけど男性は後ろに並んで、レディーファーストだからね」

「なんだアイツ？」

「チャラ男という奴だな」

「ソフィアがまた変な知識覚えて……スミスママの躰に問題があるんじゃないか？」

「蓮パパの放任主義の方が問題あるザマス、ソフィアちゃんにはいっぱいお習い事をしてお受験に勝ち上がってもらおうザマス」

「お前ら何やってんだ……甲子園に行く設定はどこに行つたんだよ……」

「レンとスミスが諸悪の根源じゃないのか？」

ソフィアの教育を憂いている俺達に文句があるのか、竜司にモルガナ？

真はチャラ男のイベントを観察している。

「新刊っていうくらいだから作家さんかしら？」

ああ、コイツが：プリンスオブナイトメアの作者、夏芽 安吾。
機動戦艦ナデシコのテンカワ・アキトはプリンス・オブ・ダークネ
ス。

幾月とかいうクソ眼鏡は自称闇の皇子。皇子って面じゃないし何
を根拠だったのやら…。

探偵王子は直斗様にパケチ。

あと秀尽の執事王子…：王子は流行りのネタなのか？

アンちゃんが俺たちを見て近寄ってきた。

まあ外面はいいからな、このメンツ（※女性陣に引つ叩かれるぞ？）
よりにもよって春の所に来た…：まあこのグループで先頭だった
のもあるが。

でもさ…：俺の腕に密着して抱きついている春に向かうか？

まあ双葉だとロリコンだから（おい）、安牌は真か杏だと思っ
た
が。

「やあ、君たちもサインが欲しいのかい？それとも握手？」

「ごめんなさい、婚前旅行中ですので」

「ああ、夏目先生でしたかナイトメアプリンスは拝読しましたよ」

「はあ…君たちのような可憐なファンを待たせてしまうなんて…僕は
最低な男だよ…」

「うわー無視されたよ」

「（スミス君を無視するなんて…）」

ああ、春の機嫌が悪くなった。

あとで撫で回してケアしないと…。

ああ、今度は真に行ったか。

懐から本を取り出して真に差し出す。

「これ、お詫びに受け取ってくれないかな？大丈夫、ちゃんとサインは
書いてあるから。」

「…『プリンスオブナイトメア』…：正宗像に張り紙がつた…」

「よろしくね。」

しかし、政宗像に張り紙だつて!?

ああ、もしかすると…また僕の熱烈なファンの仕事かな。

作品を宣伝してくれるのは嬉しいが…少々加熱気味なところがあつてね…まったく困つたものだよ」

カッコつけているがパケチのお芝居の方が上だつたな。

俺には柄じゃないからやらないが。

「どうかこの僕に免じて許してくれ。その代わりお詫びのキスを……」

「おいそこまでだ、困つてんだろうが」

「踊り子へのお触りは厳禁でございまーす!」

竜司と蓮がカットに入る。

ちよつとテンション高めな対応だな、おい。

まあ…チャラ男がめげずに春に来たらヤツを海に沈めて北海道へ直行する所だつたが。

「なんだい、君たち?」

「ダチだよ」

「夫です」

「ええ!」

おい、テンション上げ上げでハツタリかますのはいいけど…。

真は赤面で満更でもない感じで、双葉と杏が膨れっ面だよ。

まあいい、蓮の妻の座は私のものだ! (※そのネタまだ引つ張るん?)

「僕が声をかけたのはこの魅力的な女性達さ。

君達は黙つてくれないか?」

「悪いけど俺らのツレなんだよ。」

用なら俺らが聞くけどな」

「ふん……この俺にそんな口を聞いてただで済むと思ってるのか？」

「これ、なーんだ？」

俺が空いた手で掲げるスマートフォン。

ボイスメモのアプリを起動しておいたのさ！（※遊戯王、名物『発動しておいたのさ！』）

なお、後では黙って双葉がカメラ起動しているが、それには気がついていない。

「いけませんね、夏目先生。」

一般人を脅迫して女性に性的行為を強要するなんて」

（※コヤツ、誇張してやがる）

「……おい！お前たち！」

「スミス君！」

「ちよつと離れてて……ね！」

チャラ男のボディガードが三人いるが、割と巨漢だ。

先頭のヤツが掴み掛かろうとするので、顎をかち上げて下に落とす。

合気道でいう当身・入り身当てからの投げだ……死なないようには投げたが脳震盪は免れない。

さらにもう一人は蓮がアームロックを決める。

「ぼうりよくはんたーい」

「どの口で……」

「夏目先生！これ以上の騒ぎは……。」

それに次の予定が」

「無駄な喧嘩はしたくないからね。」

帰ってくれる分には見逃すよ」

「チィ……」

蓮は、無言でボディガード2号を突き飛ばし、俺は警告を飛ばす。
1号は2号と3号が二人がかりで抱える。

「まあいい、そろそろ時間だ。これから雑誌のインタビューを受けなくてはならないからね。お前の顔覚えたからな……」

「次来る時は、日本を滅ぼす覚悟で来なさい」(※場合によってはガチで滅びるので)

「僕の本を読んでくれる全ての読者に心からの感謝と愛を」

「うーん15点!」

「夏目先生ー!愛してます!」

「もう無理……!」

明日もう10冊買ってお布施しなきゃ……!」

文章を生業にする者にしてはイマイチな挨拶だ。

チャラ男一向は去っていく。

ファンはここまでの行いを見たのにチャラ男の歓声を上げて去っていく。

「大丈夫、スミス君、蓮君?」

「熊よりは楽だったな」

「時々スミスと会った時に学んでいたからな」

春は心配するが、まあ大丈夫。

惚れた女の前でカツコつけないとね。

丸喜先生は観察してわかった所感を語った。

「やっぱり改心の影響だね。」

社長にあそこまでの事をしたら夏目氏に対して失望する人間が誰かしらでるはずだ。

終アリスの被害者のように過度に熱狂的な様子だった」

「同意見だな、お世辞にも褒められた人間とは思えん」

「だな、オイナリの言うとおりだ！」

「ボディガードけしかけるなんて最イ低！」

祐介や双葉も同意見か。

杏は鴨志田の性的に狙われたトラウマもあるし、友人の鈴木志帆強姦未遂だったしな。

彼女は転校して転校先で鴨志田の元同期の藤井翔平に伸び伸びコーチを受けてバレーへのトラウマも払拭されたらしいからいいが。趣味の将棋もプロ並みだからな……ヒフミンすら勝てそうだしな。

双葉といい野生の天才多すぎ……！

蓮が方針を打ち出す。

「とにかくまずは情報収集だ」

「事前のネットの情報はこちらになりまーす」

「3分クッキングかよ……」（※打てば響くツツコミ役、坂本竜司）

「皆でグレイト・ナツメの作品読もうぜ、理解の為に」

「何故にグレイト？」

（※ 僕に兵法がある）「柳生新陰流を応用すれば！」

ペルソナ5 オルタナティブ killer 9 T
ARGET66 「産みの苦しみ」

夏芽 安吾。

文豪・夏芽漱吾の孫。

デビュー作『プリンスオブナイトメア』は創海社大賞を獲得。巻にして100万部突破のベストセラーでアニメ化も決定している。

……ま、アマチュアのなろう・カクヨムを読む方が楽しいかな。売り上げ地域分布図で仙台が大半の時点でもうアウトなんだがな！

長谷川刑事にも連絡済みだ……ついでに『本命』の調査頼んでいるがな。

しかし、ここ数ヶ月イワザル出てこないからウザくない。ニヤルの端末が沈黙しているのは不気味だな。

……最近夢を見る。
メノラー手に入れ、魔人と戦う人修羅。

……シユバルツバースを資源とみなす勢力が現れ、地球人同士の争いが始まった。

イジメで苦しめられた少女が悪魔と合一し、一線を超えた。人の業があった。

俺に選択を促しているかのようだ。

……まずは目の前の案件か一つずつ、だな。
今日はもう遅いので解散・就寝となった。

怪盗団女子は車内、男子は車の上でテントを張って休む事に。
熱帯夜対策で冷房具を渡したから大丈夫だろう。

……いつもお休みのキスは皆の前でするのは恥ずかしいのでハグだけだ。

春は不満気だが我慢してくれ、中身は昭和だぞ？

俺と丸喜先生は近場の民宿で泊まった。

ターゲットのサイン会があつたが……ゴミみたいな情報だった。それよりも昨日、夏目の本を読んだ祐介の感想のほうが為になつた。

同じ創作の世界で勝負する人間の所感は無視できない。

創作者には作品に対する熱があり、たとえ稚拙で荒削りだろうとも訴えるモノがあると。

夏目の作品にそれが感じられないと。

上辺の言葉しか語っていないと。

アニヲタな双葉は、他の作者の作品の言葉を流用していると指摘する。

何処かで見たとのことのあるネタとは俺は思った。

残酷な事を言えば、使い古されても王道は力量がある作家が書けば魅力が出るものだ。

それを出せないのは力量が不足している証拠である。

長谷川刑事が何かつかんだのか呼ばれたので合流地点に向かおうとすると俺と蓮は祐介に呼び止められた。

「なあ、蓮、スミス」

「どうした祐介？」

「夏目はなぜ、こんな小説を書いたのだと思う？」

「検討つかないな」

「……改善するべき点が見えず迷走している感はあるがな」

「正直のこと、俺にもわからない」

他人の作品を剽窃して作り上げたものがどれだけ賞賛されようとも……

それは、決して自分に向けられたものになりえない。

そんな偽りの賛辞は虚しいだけ。

創作生業とする者ならわかるはずだ。

だからこそ腑に落ちない。
奴はどんな思いでこの小説を書き上げたのか？」

祐介の元師匠の斑目一流斎は弟子の才覚を食い物にしてのしあがった。

若かりし時は人並みに芸術の道に燃えていたが……楽な道に墮落したようだ。

理想に燃えても……暑さ寒さ飢えで極限状態になると精神が鈍磨する。

そして他者の無慈悲な仕打ちで心が壊れる。

俺もまたその一人だった。

「……例え偽物でも賞賛を受け、今まで受けた苦労の見返りを欲しくもなる。

ゴツホですら評価をうけたのは死後だ。

死ぬまで貫き通すのは稀だ……もつとも、やった事は糾弾されるべきだが。

恐らく、アリスと同じようにキツカケがあつたのかもしれないな」

「スミス……確かにそういう部分もあるかの知れない。

(武井先生も嫉妬から医局を追放されたしな)」

「……スミスは凄いな、常に先回りしている」

蓮は、俺の言葉に思うところがあつたのだろう。

祐介は、俺の事褒めるが……。

「俺は凄くなんかない……俺は」

「三人とも何しているの？」

早く戻るわよ」

真の言葉で慌てて俺たちは追いかけて行つた。

夜に長谷川刑事がキャンピングカーにやってきた。

開口一番に車を褒めてたが、ジエイル見つけたのはソフィアが匂いで見つけたと聞いたら、面食らっていたが。

警察の聞き込みの結果、EMMAで夏目のトモダチになったらトチ狂ったらしい、やっぱり。

竜司はとっ捕まえればいいと言うが証拠もなしでは引つ張れないしな。

獅童は余罪が多すぎたのと改心で裁けたが。

春が一般論を言う。

「それに、やっぱり私達は怪盗なんだし、

表立った行動は控えないと」

「流石は美少女怪盗。もつとエレガントに行きたいよな」

「美少女：なんだって?」

「美少女怪盗だ」

双葉は揶揄し、長谷川刑事思わず聞き返す。

そして淡々と返答する蓮。

そして上擦った声で春が答える。

「び、美少女怪盗と申します」

「そろそろ少女は厳しいぞ、美少女蛮族。

(※一般的に7歳から18歳の女性は少女という。

かつての少年法では20歳未満は少年少女だが。

古代の律令制下では17歳から20歳の女性を「少女」と称したので間違いではない……間違いじゃないのよ)」

「スミス君は意地悪です!」

「でも自分でもそう思っているから声の上擦って」

「無駄話はおやめなさい!」

「おーぼーだぞ、悪役令嬢!」

「……お前ら、何してんだ?」

「愛を確かめてあっている」

「そ、そうなんだ……」

蓮が、疑問を抱く長谷川刑事に答えをいった。
モルガナが軌道修正する。

「それはさておき、だ。」

何かキーワードを手に入れる方法を考えないとな

「そこで俺の出番だ、感謝しろよお前達」

「と、いうと？」

質問を返す真。

側から見ると冷静な元生徒会長で怪盗団の参謀なんだが……。
実際はお化け嫌いのポンコツ可愛い存在だ。

長谷川刑事がドヤ顔で招待券を数枚取り出す。

「今晚、夏目が『プリンスオブナイトメア』の100万部突破を記念してパーティーを開く。」

で、そのパーティーの招待券が、なぜか人数分、ここにある。

と、いうことは？」

「パーティーに潜入するって事？」

「まさに怪盗らしいシチュエーションだね、少しドキドキするね」

杏は理解できたようだな、長谷川刑事の考えが。

丸喜先生は、子供心を蘇らせているな、おい！

……ここ数年は妄執に突き動かされた状態だったが、正常になって健全な精神活動になった証拠でもある。

あ、スマホのテレビ電話で毎晩留美さんと話しているようだ……。
竜司もワクワクした様子だ。

「へー、面白そうじゃん。」

なあ、蓮？」

「チャンスだ」

「そうね、招待客だけの空間なら警戒心も薄いかもしれないわ」

「どうだ？俺と取引してよかったなだろ？」

「なかなかやるな、オッサン！」

双葉が繊細な年頃の壮年に言葉のナイフで切りつける。

更に怪盗団の連携が続く。

「おお、やるじえねえかオッサン！」

「オッサンの見る目が変わるな」

「うん、ダテにオッサンじゃないね！」

「さすがですね、オッサンさん」

「お前ら…せめて苗字で呼べよ…」

「ドンマイ、オッサン」

ソフィアが止めになったか。

俺や丸喜先生は素直に褒める。

「流石は長谷川刑事。」

鏑木管理官が目をかけるだけはある」

「こんな短期間に招待券を人数分調達するなんて流石は警部補」

「優しいのはあんた達だけだよ…」

「あと、昨日やり合った俺たちは目立たないように変装するぞ」

「だがよ……スミスみたいに変身できないし」

「尾行する時や逆に尾行を撒く為に変装は不可欠すぎるだぞ？」

男なら……

髪型はナチュラル、七三、オールバックで3パターン。

裸眼・メガネ・サングラスの3パターン。

そのまま、つけ髭で2パターン。

上着なし、リバーシブルで3パターン。

これだけで54通り出せるんだぜ？」

「凄えな、スミス！」

「あと尾行で相手をまっすぐ見ないで視界の端で見失わないように捉える。」

街の風景に溶け込むように意識する事。

間違っても漫画本で顔を隠す不審な行動はしない事だ、真」

校長代理な教頭の指示で真は蓮を尾行したんだが……クソ雑魚レベルだったらしい。

顔を真っ赤にする真は、蓮の方向に錆びついた絡繰人形の如くギギギと向く。

「なんでそんな事を知って……蓮！」

「春先で会った時の話題でつい……」

「竜司は髪染めておるからウィッグをしておくように。」

ソフィア、貸衣装サービスの手配を」

「ガッテンショーチノスケだ」

ペルソナ5 オルタナティブ killer T
ARGET67 「四天王」

パーティーに潜入したが…。

編集者が夏目におべっかを使っているが、夏目自身は才覚など関係なく話題性はあるから売れる、誰も本質なんざ見ないと云った。

……実感のある感じだったが。

問題は、祐介の元師匠・斑目の代表作の『サユリ』を盛大にこき下ろした。

斑目の枯れてしまった才覚はともかく、アレは祐介の母親が残した最後の絵だ。

本物は斑目が手を加えたが、改心させた時に『サユリ』の原画……現世では偽物扱いだろうが真作を手に入れた。

『サユリ』はルブランに飾られている……。

夏目はそれをゴミと言いつつ切った。

祐介の苦しみを知っている怪盗団古株の竜司と杏は激昂していた。春もかなり怒り気味だ…。

祐介は、夏目からキーワードを聞き出しにいくと。

実際、変装しているとはいえ先日目立たなかったのは祐介と双葉と丸喜先生のみ。

ああ、俺は顔を変えればいいだけだが。

蓮は祐介の想いを汲んで任せることにした……。

「突然失礼致します。

私、夏目先生の大ファンでして…」

「うん？なんだね君は？」

「失礼とは存じますが、よろしければサインをいただけませんか？…」

「おいおい…先生は忙しいんだ、後にしなさい」

「あはは、いいじゃありませんか、サインの一つくらい」

取り巻きの編集者が追い払おうとするが、大物ぶりたい小物は快諾した。

それにしても美男子が奇行をせずに頼むと説得力があるなあ。

「ああ、本当ですか？

寛大な御心遣いに感謝いたします」

しっかし、無駄に飾りのついた万年筆だな。

政治家や大企業のトップなら絶対使わない……評価がフリーフォルするわ。

自分は馬鹿ですと絶叫するようなもんじだ。

あと無駄にカッコつけたサインの書き方もな……。

祐介はサイン本をしまう。

「まさか夏目先生にサインをいただけるとは……

身に余る後衛です」

「いやいや気にしなくていいよ。

物語を読んでくれる人がいるからこそ、僕達作家達は本を書き続けられるんだ」

「なるほど、とても素晴らしい考え方です。

ああ、そうだ。

先生はEMMAをお使いでしょうか？」

「ああ、あれはとても便利なものだからね」

「よければトモダチになってもらえませんか？

尊敬する先生をより身近に感じたく……」

「フフ、構わないよ。

僕は読者のみんなを大切にしたいからね。

キーワードは『プリンスオブナイトメア』だ」

「ありがとうございます、後で申請を送らせていただきます」

よし、ミッションコンプリート！

だが……

「それともう一つ……」

先生方は、先ほど

『サユリ』のお話をされていましたね？

『サユリ』はゴミ同然、中身のない惨めな駄作だと」

「ああ、聞こえていたのか。そこまで言ったかな？

しかし、君もそう思わないかい？

あの絵は結局、斑目一流斎の名前にしか価値のなかった見てくれだけの……」

「あれは、私の母が書いたものです」

鋭い祐介の視線を受けてたじろぐ夏目。

祐介も当然怒っていたに決まっていたがね。

「……!?!」

「ですので、少々大人気ないことを言わせていただきますが……

『サユリ』は俺の母が命を賭して描いた最後の作品だ。

あの絵には唯一無二の愛が込められている。

他人の作品を剽窃して作り上げられた貴様のハリボテと一緒にするな……!」

「な……!?!」

「き、君い!?!」

「俺は事実を言ったまでだ。

……では失礼致します」

祐介は俺達のもとに戻る。

「目的は果たした、皆一旦外に出よう」

「ハリボテ、だと……!」

何も……何も知らないクソガキが……!」

夏目も訳ありのようだが……何も知らないのはお互い様なんだがな。

この眩きを聞けたのは俺だけのようだがな。
外に出て祐介は、自分を抑えられなかつたと謝ったが……我慢した方だ上出来だろうに。

皆、祐介の言った言葉にスツキリした様子だった。

「とにかくこれでキーワードは手に入った。
あとはどこから侵入するかだな」

モルガナの言葉に、蓮のスマホが鳴る。
ソフィアが見つけたようだ。

「入るなら仙台駅がいい」
「え、どうして？」
「匂いが薄い。」

多分、警戒が薄い場所だ。
渋谷の時みたいに安全に出入りできると思う」

春の言葉にソフィアが応答する。
春のやる気が満ちてきた。

「……って事はいいよだね」
「ああ、これで準備は整った。」

明日からジェイルの攻略を始めるぜ！」
「おー！」

皆で車に戻ろうとする時、スマホが鳴る。
ソフィアが気になることがあるようだ。

「なあ蓮、また聞きたいことがある。

さつき祐介は平静を装っていたが、哀しそうな声をしていた。
なぜだ？」

「同じ創作者だから」

「なるほど…。」

人は大事なモノを蔑ろにされた時、怒るよりも悲しくなるのか
「人それぞれだ」

「少なくとも、祐介はそう感じたんだな。

…なんだか、少しかだけ祐介のことがわかった気がする。
教えてくれてありがとう、蓮」

「一足飛びでなくていい、少しずつ学びなソフィア……じゃあ俺と先生は宿に戻るからまた明日」

8 / 2 (水)

竜司は昨日うまく寝れなかったようだ。

ジェイルの規模は仙台市内を覆うほどの広さらしい。

で、早速侵入したんだが……。

ファンタジーっぽい世界観混ざっているわ。

キーワードもファンタジー小説だしな。

「あれだな……」

「さしずめ魔王の城といった所だな」

「一級まおーとして、どうよっ…」

「金ピカの像はちよつと…。」

真つ当な貴族趣味にしたいね。

あと綺麗な女モンスターをいっぱい……」

「スミス君？」

「一般論よ、一般論…」

首が下向きでこの世界の陰影も相まって悪堕ちしたのかつて雰圀

気だったな。

無言で撫で回す……機嫌が戻った。

「ヨシ！」

「ヨシ！」

「社長？蓮くん？」

ああ、青葉山方面に夏目の城があるので正面から突っ込む。

シヤドウ共を捻り潰しながら進んでいると……。

スーツ姿の普通の人？が現れた。

「フフフ…待っていたぞ、勇者たちよ」

「え…だれよお前？」

「我は漆黒の魔王（プリンスオブナイトメア）が四天王の1人、ドーマ
！」

「四天王ですって!？」

「イヤイヤイヤ、ベタすぎだろう!？」

「出たな悪霊!」

「ゲハあ!」

少林寺拳法の貫手で喉を突く！

美しきマンボちゃんっぽい名前なので魔除けの蜜柑を思いっきり

ドーマンに投げつける！

更に眼球にみかんの皮スプラッシュ！

「ギャアアアア！し、沁みるうう!!」

「む、むごい」

「普通のおっさんを痛めつける武装したスミス……親父狩りにしかみ
えないわ」

「ダン君やコヨーテ君なら壁に染みになるまで顔面を叩きつけた末に
ゼロ距離射撃だからねえ」

ラビの言う通り、まだ紳士的に振る舞っている。

「さて、ドーマンよ、四天王は何人いる？」

「4人に決まっているだろうが！あとドーマだ！」

「5人揃って龍造寺四天王！なんてのが史実にいるし……」

「我はこの門の守護者……ここを通りたくば我を倒してみるが良い！だが、そう簡単に……」

「チャージ完了、行けオオクニヌシ！」

『この剣は……草薙剣!』

面白い、我に続け!』

「いくぞカゲホウシ！」

『御意』

ジョーカーのペルソナと連携攻撃を行う。

ペラペラ喋っている間に準備など整うに決まっている。

変身などさせるか！

燃える炎のエレメントをドーマから感じたので草薙の水の力で克ち、

カゲホウシと大国主で追撃してダウンさせる。

さらに渾身のラビのアダムパンチでドーマの顔面に叩き込んだ。

戦う瞬間にボロボロになってしまったドーマ。

おかしい、勇者パーティーのはずなのに悪役っぽいぞ？

「く……ククク……さすがは勇者どもよ……」。

よかろう……ならば行くがよい……」。

我らが魔王が与えた試練……果たしてお前たちに乗り越えられるかな……？

惑うがいい……勇者ども!!」

(※陰陽弾をくらえー)

「うお、まぶしっ」

閃光に俺達は包まれてしまった。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET68 「勇者」

視界が戻ると転移したようだ。

「え!？」

「いや……ここどこだよ!？」

「どうなってるの……？」

「さつきとは別の場所に……」

「入り口から見えてた王城の前だな」

「何かの力で飛ばされちまったのか？」

「多分、さつきの四天王の仕業だ。」

『惑うがいい勇者ども』とか言ってたただろう？」

「勇者?。」

勇者に反応するジョーカー。

「わっかんねーけど俺らのことっぽくね?」

「ごめんなさい、展開についていけないんだけど」

「勇者とか四天王とかゲームとかマンガの話みてーだな。」

……ああ昨日も夏目のプリンスオブナイトメアもそんな話だったな、三行くらい読んだら眠くなったけどよ」

ラノベ読まないノワールには馴染みが薄いか、疲れて夏目の本は読まなかったのだろう。

(※スミスニウム欠乏症です)

スカルは文字読むの苦手……いや、作品がクソすぎて寝てしまったのか。

一番真面目に読んだフォックスが推測を語る。

「…恐らくここは夏芽の小説、『プリンスオブナイトメア』の世界なのだろう。」

「小説の世界？」

「フォックス、読んでたよな？どんな内容だった？」

クイーンは首を傾げ、モナがフォックスに聞く。

「現代に生きるごく普通の青年が異世界の魔王として転生する物語だ。」

魔王となった主人公は自分を倒しにやってくる勇者を退けようとする。

そのために魔王城の城下に罨や四天王を配置していくという話だった。」

「最近流行りの悪徳勇者を善良な魔王が退治するってのがトレンドなのよ」

仮面ライダージオウの常盤ソウゴとか魔王学院の不適合者のアノス・ヴォルデイゴードとか……魔王主人公はいるしねー。

前世で最初に見た魔王がピッコロ大魔王か田中魔王くん（100年後に世界征服します）だったなー。

双葉は俺を魔王認定するが……。

「勇者らしく宝箱や民家から強奪して集団リンチで魔王を虐めるとしよう」

「事実だけど、やっぱり性根はまおーだ」

探索は問題なく進む。

大きい扉が閉ざされているが……。

他も道を探そうとするがフォックスが一旦止める。

「この門、確か奴の小説に……」

ページを捲るフォックス。

一応俺も覚えてはいるが、全部先回りしてやったら成長がない。

(※でもラヴェンツアの言おうとした事先回りしたよね?)

「……これだ。勇者の道を阻む『試練の門』魔王の前に立つ資格があるか
勇者を試す門だ。

この門を開くためには試練を乗り越えて3つの『証』を手に入れる
必要があるらしい。」

「マジでゲームだな」

「昔のRPGはお使い系のイベントがおおかったよね」

「あの……魔王は勇者に入ってきて欲しくないんだよね？」

「だったら……門を開くための仕掛けとか最初から作らなければい
いじゃない」

スカルの素直な反応に、昔のゲームを懐かしむラビ。

ノワールはマジレスをするが……。

物語で障害物と突破のパターンは……

・ 万能鍵

・ 新兵器で問をぶっ壊す

・ 敵の兵隊に変装して入り込む

・ 秘密の抜け道

・ 結界があり周りにその基点がある

とかだが……それを自然な形にお出しするのが腕の見せ所なんだ
が……。

「それは言わないお約束だ。」

勇者がノーチャンスだとお話が成立しないからな」

「そうだぞ、ノワール。」

お約束は大事だ。

だから勇者を誘惑するエッチな女モンスターは出なければならな

い」

(※おじいちゃん、それはアリスがやったでしょう?)

それに誘惑してきたら滅多打ちにした癖に)

「スミス君、嘘はダメだよ?」

「これは人の夢、人の業! 読者ニーズは一定数あるから!」

「うーん、まおーの言っていることは嘘ではないけど…」

男性陣に同意を求めたら視線を外すな!

フォックス曰く、門を開くための『証』は城下に配置された3つの塔にあり、それらは四天王によって守られているらしい。

四天王なら四つにすればいいのに……その辺の設定の作り込みは甘い。

まあこのクオリティでエロやったら安っぽいAVになりかねんで、まず一つ目はグレートリバーの近くにあるらしい。

クイーンは現実には広瀬川という大きめの川があるからそこへ向かうことに。

で、渋谷で見たことある建造物を発見する。

「…ねえ、あの塔、渋谷にあった牢獄塔に似ていない?」

「ひよつとすると…アレが『証』のある塔って奴か」

「では攻城兵器の国崩しグレート君を……」

俺は影からイギリスで設計され、アメリカで採用された最新の大砲『M777 155mm榴弾砲』を取り出す。

某国でテロ組織に密輸成功しかかったものを奪ったやつだ。

「……ホンモノ?」

「政府筋はホンモノとは認めないかもねー(※失態がバレると恥をかくし)。」

火は吹くし、弾も出るけど」

「証を破壊するかもしれないからしまつてくれ」

「あいよー」

影にゆつくりと収納する。

全長が格納時に9、5メートルだから少し時間がかかる。

サイドカーくらいならそくぎにしまえるんだがな、成長したから。

また門が閉ざされていたが『太陽と雨をささげよ』とあるので関連したものがあるのだろうか。

「近くに何かあるはずだ、探してみよう」

ジョーカーの指示で探すと太陽の宝玉を発見した。

当然守っている奴はいるが問題なく排除した。

雨の宝玉を探そうとしたら途中でサラリーマンAがあらわれた。

「ククク…再びまみえたな勇者どもよ……」

「お、お前はさっきの四天王!」

「確か…ドーム!」

「ドーム! 四天王ドームだ!」

ナビはお約束なりアクションをして、クイーンは素で間違えたな。

ドームはキレてる。

フォックスはマイペースに問う。

「俺達をここまで飛ばしたのはお前か?」

「ククク…それが我が役目…勇者を試練に挑ませることがな……」

そしてこの地こそが我が本当に守護する場所…『雨降る地』の宝珠を奪いたくば、我を倒していくがいい!!」

「勇者が相手だ!」(カーン!)

「えーと、私たちが怪盗じゃ……」

福山潤ボイスでカツコいいポーズを決める。

そして俺が後で効果音を入れる！
クイーンは困惑しているが…。

ドーマは正体を現し、襲いかかる。
即座に俺は草薙剣を出し、力を振るう。

「フォックス、合わせろ！」

「了解した、カムスサノオ！」

ドーマの正体はデカイジャックランタン。

ならば草薙の力で津波を起こし、建物に叩きつけるとフォックスの
カムスサノオの冷気で氷漬けにする。

クイーンが追撃にパンチの雨を降らす。
続いてジョーカーがペルソナを出す。

「アーサー！聖剣を振え！」

あえて勇者っぽいペルソナを出したか！

(※スミス同盟とのコープで発生する『剣』のアルカナ)
ジョーカーの一撃で呆気なくトドメとなった。

元のサラリーマン姿になったドーマが死に際のセリフを言う。

「く…ククク…もはやこれまで…見事だ勇者どもよ…だが…我は四
天王の中でも最弱……」

「いや、それ自分でいうんかい！」

ナビも思わずツツコミをいれるわな。

「残りの四天王が必ずお前たちを倒すだろう…！ぐふつ……」

ドーマは消滅した。

「まじなんだったんだ、アイツ？」

「そういや、セリフというより喉に入り込んだ血液で咳き込む擬音語・擬態語なんだよな『ぐふっ』。」

タイガークエスト（この世界のドラクエ）の初期の文字数制限の中で表現するための演出なんだが、

進歩した最新作でも死に際の文法になってんだよなあ」

「へえ、そうなのか」

「……とにかく、先に進めるわ。」

宝珠を取りに行きましょう」

「お、おお……」

で、雨の宝珠を探して取って監獄塔の扉を開けた方がいいが……。突然声が響き渡る。

「ほほほほほ！よく来たわね、勇者たち！」

中で安っぽいホステスカキャバクラのねーちゃんが待っていた。

「チエンジ！」

「なあんですって!?!」

「推定四天王の紅一点ポジションかもしれないが、女幹部の風格がない！」

場末のホステスにしか見えん！

絶世の美女とかムキムキのパワー系女子とか古兵の老いた魔女とか期待したのに……。

没個性！俺たちのワクワクを返せ！

さっさと証を出せ！」

「ドーマがサラリーマンのおっさんだったしな」

「まおーが露骨にガツカリしている……」

スカルは俺の意見に同意し、ナビは俺の悲しみを理解してくれた。

ホステスは俺の暴言に怒髪天を突く。

「漆黒の魔王に仕えし四天王のアンテに向かつていい度胸ねボウヤ達！『証』を手に入れたくば私を倒してみなさい！」

言つとくけど私をドーマのヤツと同じと思わないことね！

ドーマ：アイツは四天王の中でも最弱よ！私はアイツの数倍強い！絶望するがいいわ！」

「あ、悪りい知ってたわ」

「とにかく、倒すしかなさそうね」

「この伝説の勇者が相手だ！」（カーン！）

「お前、ノリノリだな……スミスは背後で効果音だしてジョーカーのバックに怪盗団のマーク出しているし」

「さあ、勝負ギヤアアア!!」

即座にダンに変身してフルチャージした魔弾をぶっ放す。

さらにコンに変身して2丁拳銃で乱射する。

だが、止めを刺しきれず、アンテが巨大なラミアに変身して俺を掴もうとするが……

「何い!?!」

「D a a a a a a a a!!」

マスクドスミスに変身して掴もうするのを逆にホールドしてスープレックスで投げる。

そのまま尻尾を掴み、ジャイアントスイングでスカルの元に飛ばす。

スカルはミヨルニルを構えて、ペルソナのセイテンタイセイとともにアンテを野球ボールよろしくホームランを打つ。

トドメにノワールのグレネードとソフィーの砲撃でトドメを刺した。

「ふふ…さすがは勇者…私の負けだわ…扉を開けてあげるわ…せいぜい気を付けていくことね…」

ふふ…さようなら…私の愛した男…」

「なんか謎設定加わってるし」

「モテモテだなジョーカー」

「唐突に言われても困るだけだな」

「とにかく証を取りに行くぞ！」

証は夏目のデビュー作品『プリンスオブナイトメア』だった。

ジェイルのコアであり、ジェイルの王たらしめる証なわけだ。

残りの二つはさらに先らしい。

…：何気に探検して楽しかったのは双葉や義親父さんのパレスだったな、冒険！感じしたし。

丸喜先生は大学病院めいた感じだったし。

まああと二つ頑張りますか。

ペルソナ5 オルタナティブ killer9 T
ARGET69 「伝説の勇者」

道中問題なく探索が進む。

ラビの腰が心配だが、これを機に鍛えさせよう。

ジョーカーはストイックに鍛え続けているし。

……ん？

ホストっぽい黒いスーツの人だな。

「ケケケ……よく来たな、勇者ども……！」

「四天王ね」

「見た目普通のニイちゃんなんだよな……」

「俺様は、漆黒の魔王が四天王の一人、クーガ！」

「僕はダグバね、僕を笑顔にしてよ」

「が……貴様、なにをぐぎやあ！」

(※速さが足りない、判断が遅いぞ、クーガー！)

笑顔で自然に近づいて殴りつけて、倒れた所で満足するまでマウン
トポジションで殴り続けた。

戻った時にはノワールとジョーカーとラビ以外はドン引きだつ
た。

パンサーが一番先にツツコミをいれる。

「スミス……ちよつと引くわ」

「そもそもダグバって誰よ？」(※フェザーマンいるせいでスーパー戦
隊をはじめとした石ノ森関連の作品がない)

スカルの質問に堂々と設定を語るオレ。

衝撃的なキャラだしな！

「ン・ダグバ・ゼバ。」

超古代民族「グロンギ」の首領で現代にグロンギを復活させた怪人。殺人ゲーム『ゲゲル』を楽しむ風習があり、ダグバがやった時は数日で三万人を虐殺した。

手をかざすだけで物質をプラズマに変換して焼き殺せる」

「なに、その深夜特撮かR-18映画の存在？」

（ナビよ、これが日曜朝にお出しされた世界があるのよ？）

「そんな怪物を名乗るからナビから魔王扱いされるのよ」

「人間と根本的に相容れない善悪でなく種族的な生存闘争の戦いか……深いキャラだな」

クイーンは呆れてため息を突く。

フォックスは、そのキャラ設定を考察し始める始末。

ジョーカーは、俺が笑顔でクーガを殴り始めた時にソフィーの視界を手で閉ざした。

……情操教育に悪いというジョーカーパパの方針である。

お、クーガが立ち上がる。

「く……いいパンチだ。」

ドーマとアンテを倒すだけのことはあるじえねえか。

だが、俺様を奴らと同じと思わねえことだ！」

「なんか、さっきの奴と同じ事言ってるねえか？

足腰ガクガクしているけど」

「キャラの書き分けできていないか、

引き出し少なすぎてコピペしたってところかな」

「闇を切り裂く伝説の刃！怪盗勇者・ジョーカー！」（カーン！）

「お前もこのノリ付き合うのかよ。」

スミスは背景どころかBGMまで付け加えてくるし」

（※段々楽しくなってきたジョーカーとスミス）

短刀を高々と上げるジョーカー。

……実は、この武器は統制神を倒した時、サタナエルがラウールに戻ったんだが、

膨大なパワーの一部が武器の形になった。

ジョーカーはパラダイスロストと名付けたが（※ちゃんとRになっている）。

銃はルシファーを処刑してできた万魔の銃だが。

ジョーカーのノリにテンション上げるクーガー。

「威勢がいいな！

気に入ったぜえ……さあ、勝負だ！」

巨大オルトロスだ。

そういえば上田信舟先生の漫画版魔神転生は名作だった。

初期の相棒がオルトロスだっけ？ケルベロスだっけ？

前世で読んだのに忘れちゃった。

漫画版ペルソナも名作だったな。

「モガモガ……な、なんだこの水は!?!」

「粘性マシマシで当たったらそのまま水球の中に拘束できる技だが？

じゃあトドメファイナルね」

（※俺はスーパーウルトラセクシーヒーロー）

断末魔や捨て台詞なしで倒されるクーガ。

塔を上がると『証』が手に入る……なんかのトロフィーだ。

ノワールが調べる。

「このコアは、トロフィー？」

『創海社大賞』……だって」

「ツケ、どうせこれもインチキだろ」

「でもこの日付……改心事件の起こる前のよう……」

「この時期に何かあったのかな？」

スカルはインチキと断定するが、ノワールは日付を見て改心事件より前と気がつく。

ラビの言う通り気になるし、長谷川刑事に探らせようか？

「じゃあ、実力だったってこと？」

「うーん、それはなさそうだけどな。」

「パクリで賞取れるほど甘くないはず」

「確か、祖父が文豪だったから何らかの忖度が働いたか？」

ジョーカーに推測が一番真実にあたっていそうだが……。

「ともかく、これで二つ目の『証』は手に入った」

「残るはあと一つか。」

「探していないところといえば……」

「入り口近くに別の扉があった。」

「そこはどうだ？」

モナとソフィーの会話を踏まえて入り口に戻る。

手がかりは作中で透明な床を突破したそうだ。

ドラクエ5で青年時代でラーの鏡を撮りに行った時あったなーそんな罫。

透明な床といえば、イスラムの『クルアーン』によると、シバの女王がソロモン（スレイマーン）の宮殿に招かれたが、水晶の床を水が張られていると勘違いして裾を捲くってしまう。その思い違いを指摘されて神に帰依すると書かれていたな。

奥に進むと、普通の爺さんが出た。

……ガツカリだよ、武天老師やネテロ会長みたいな強者感ZER
O。

「ふおふおつふお……待っておったぞ、勇者達よ。」

わしは漆黒の魔王が四天王の一人、ペテロじゃ」

「げげ、今度はおじいちゃんか…」

「なんかやりづらいね。」

ちよつと小突いたら倒れちやいそう」

敬老精神のあるナビとパンサーは可愛いね。

シャアハゲどもは首から下が麻痺状態のハーマンを突き飛ばして倒したもんな。

まあ俺は『なさけむよう』のビットファイターだから。

「ふおつふおつふお…わしを侮ると痛い目にあうぞい？」

ワシは四天王最強！

お主らを屠ってくれよう！」

「でもそうやってかかってくるなら容赦はしません！」

「おとなしく『証』を渡して！」

「……むむ?!」

女性陣を見回してパンサーをロックオン。

パンサーの肢体を舐め回すように視姦する。

……鴨志田といい、性犯罪者っぽい奴に目をつけられるな。

「な、なに?」

「お嬢ちゃくん！ナイスバディじゃのう！」

眼福、がぎやあああああ！」

「Hurts, doesn't it? (痛いでしょう?)」

うん、とりあえず股間を撃つておこう。

カエデがやる気だったのでバトンタッチしたが、期待通りの活躍だった。

男性陣は少し青ざめたが。

「ありがとう、カエデ姉さん！」
「……別に」

俺に交代した。

カエデは陰気だからな……陽の者な杏の真っ直ぐな好意に困惑しているのだ。

ペテロは内股になって立ち上がる。

「よし、シバこう」

「闇を切り裂く伝説の刃！怪盗勇者・ジョーカー！」（カーン！）
（※怪盗団のエンブレムが背後に現れ、後方で爆発が起こる。）

更にスミスがギターを取り出し演奏を開始する

「蒼きく心の海のしじまにいく」

「な、なんか演出がスケールアップしている」

「ジョーカーも踊っているし……無駄にキレがある」

即興で作詞作曲したが、いい感じだ！

……歌い終わったらクイーンが俺とジョーカーを鉄拳制裁（ゲンコツ）した。

「満足した？」

「やり切りました」

「コブになった……」

「なんで二人になると悪ノリが進むのか……」

「あ、あらためて……来るが良い、勇者たちよ！」

ペテロも律儀に待っていた。

……股間の痛みが慣れるまで動けなかったのもあるだろうが。

エリゴールか、中身は。

俺の津波からのフォックス氷結コンボで拘束し、女性陣の滅多打ちをする。

「褒美だ、ありがたく受け取れ。」

「ぐほお……ワシもここまでか。」

冥土の土産にありがたいものをもらったわい……」

「勝手に土産にすんな！」

「キモいです！」

「すごく不快だった」

「セクハラじじいは成敗した。」

あとは『証』を手に入れるだけだ」

……『証』はサインで使っていたクソダサイ万年筆だった。

長くジェイルを探索したので一旦帰ることに。

明日は魔王城に突入だ。

……真5の最強のギミックである魔王城並でないことを祈る。

ある意味裏ボスの人修羅に挑むより困難だったが。